

中郷遺跡（2）

—旧石器・縄文時代編—

一般国道17号（鯉沢バイパス）改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査（その2）報告書 第8集

第2分冊 土器編

2010

国 土 交 通 省
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

な か ご う
中 郷 遺 跡 (2)

— 旧石器・縄文時代編 —

一般国道17号（鯉沢バイパス）改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査（その2）報告書 第8集

第2分冊 土器編

2010

国 土 交 通 省
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

凡 例

1 本報告書は3分冊構成とし、第1分冊：本文遺構編、第2分冊：土器編、第3分冊：石器編とした。
本書は第2分冊：土器編である。

2 図中凡例

・スケール：1/4を基本とし、小型品の場合は1/2等の異なるスケールを用いており、
() 内に縮尺を表記した。

・図中網掛け  : 赤色塗彩

・断面図中の●は繊維含む記号である。

3 観察表

- ・計測値欄：単位はcm。①は口径、②は高さ、③は底径とする。斜体数値は推定値である。
- ・出土位置：住居中央を中心とする。また数値は床面又は底面からの高さである。
- ・色調は農林水産省農林水産技術会議事務局監修の財団法人日本色彩研究所色票監修の「新版標準土色帖」1998年版を参照した。

挿 図 目 次

第1図	2区1号住居出土土器	1	第36図	11区1号住居出土土器(1)	27
第2図	3区出土土器	1	第37図	11区1号住居出土土器(2)	28
第3図	4区出土土器	2	第38図	11区1号住居出土土器(3)	29
第4図	7区出土土器	2	第39図	11区1号住居出土土器(4)	30
第5図	8区1号住居出土土器(1)	2	第40図	11区1号住居出土土器(5)	31
第6図	8区1号住居出土土器(2)	3	第41図	11区2号住居出土土器(1)	31
第7図	8区2号住居出土土器(1)	3	第42図	11区2号住居出土土器(2)	32
第8図	8区2号住居出土土器(2)	4	第43図	11区2号住居出土土器(3)	33
第9図	8区2号住居出土土器(3)	5	第44図	11区2号住居出土土器(4)	34
第10図	8区3号住居出土土器(1)	6	第45図	11区2号住居出土土器(5)	35
第11図	8区3号住居出土土器(2)	7	第46図	11区3号住居出土土器	35
第12図	8区4号住居出土土器	8	第47図	11区4号住居出土土器	36
第13図	8区5号住居出土土器(1)	8	第48図	11区5号住居出土土器(1)	37
第14図	8区5号住居出土土器(2)	9	第49図	11区5号住居出土土器(2)	38
第15図	8区6号住居出土土器	10	第50図	11区5号住居出土土器(3)	39
第16図	8区7号住居出土土器(1)	10	第51図	11区6号住居出土土器	40
第17図	8区7号住居出土土器(2)	11	第52図	11区7号住居出土土器(1)	41
第18図	8区7号住居出土土器(3)	12	第53図	11区7号住居出土土器(2)	42
第19図	8区8号住居出土土器	13	第54図	11区8号住居出土土器	42
第20図	8区土坑出土土器(1)	13	第55図	11区9号住居出土土器	43
第21図	8区土坑出土土器(2)	14	第56図	11区10号住居出土土器(1)	43
第22図	8区ビット出土土器	14	第57図	11区10号住居出土土器(2)	44
第23図	8区遺構外出土土器(1)	15	第58図	11区10号住居出土土器(3)	45
第24図	8区遺構外出土土器(2)	16	第59図	11区11号住居出土土器(1)	45
第25図	8区遺構外出土土器(3)	17	第60図	11区11号住居出土土器(2)	46
第26図	8区遺構外出土土器(4)	18	第61図	11区11号住居出土土器(3)	47
第27図	9区1号住居出土土器	18	第62図	11区12号住居出土土器(1)	48
第28図	9区2号住居出土土器	19	第63図	11区12号住居出土土器(2)	49
第29図	9区土坑出土土器(1)	20	第64図	11区13号住居出土土器(1)	49
第30図	9区土坑出土土器(2)	21	第65図	11区13号住居出土土器(2)	50
第31図	9区土坑(3)・配石出土土器	22	第66図	11区13号住居出土土器(3)	51
第32図	9区47号土坑出土土器	23	第67図	11区14号住居出土土器(1)	52
第33図	9区遺構外出土土器(1)	24	第68図	11区14号住居出土土器(2)	53
第34図	9区遺構外出土土器(2)	25	第69図	11区14号住居出土土器(3)	54
第35図	9区遺構外出土土器(3)	26	第70図	11区15号住居出土土器	54

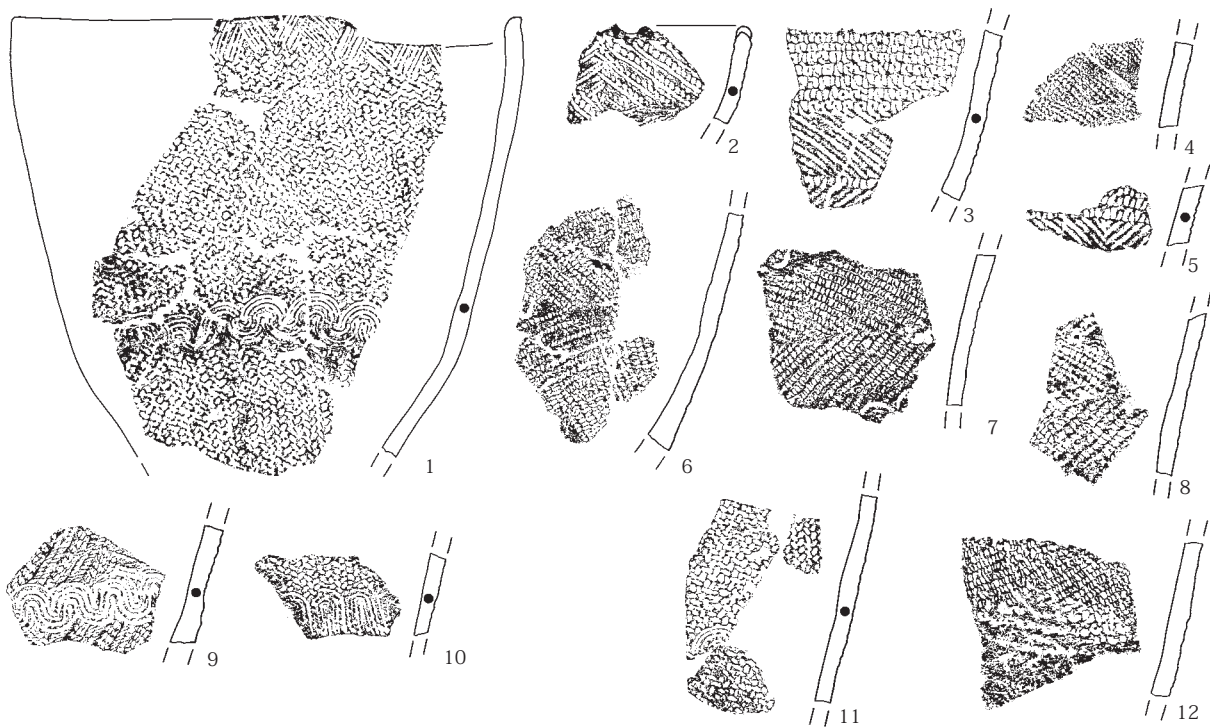
第71图	11区 16号住居出土土器 (1)	54	第138图	11区 土坑出土土器 (15)	103
第72图	11区 16号住居出土土器 (2)	55	第139图	11区 土坑出土土器 (16)	104
第73图	11区 18号住居出土土器	56	第140图	11区 土坑出土土器 (17)	105
第74图	11区 19号住居出土土器 (1)	56	第141图	11区 土坑出土土器 (18)	106
第75图	11区 19号住居出土土器 (2)	57	第142图	11区 土坑出土土器 (19)	107
第76图	11区 21号住居出土土器 (1)	57	第143图	11区 土坑出土土器 (20)	108
第77图	11区 21号住居出土土器 (2)	58	第144图	11区 土坑出土土器 (21)	109
第78图	11区 22号住居出土土器	59	第145图	11区 土坑出土土器 (22)	110
第79图	11区 23号住居出土土器	59	第146图	11区 土坑出土土器 (23)	111
第80图	11区 24号住居出土土器 (1)	59	第147图	11区 土坑出土土器 (24)	112
第81图	11区 24号住居出土土器 (2)	60	第148图	11区 土坑出土土器 (25)	113
第82图	11区 24号住居出土土器 (3)	61	第149图	11区 土坑出土土器 (26)	114
第83图	11区 24号住居出土土器 (4)	62	第150图	11区 土坑出土土器 (27)	115
第84图	11区 24号住居出土土器 (5)	63	第151图	11区 土坑出土土器 (28)	116
第85图	11区 25号住居出土土器	64	第152图	11区 土坑出土土器 (29)	117
第86图	11区 26号住居出土土器	65	第153图	11区 土坑出土土器 (30)	118
第87图	11区 27号住居出土土器	65	第154图	11区 土坑出土土器 (31)	119
第88图	11区 28号住居出土土器	66	第155图	11区 土坑出土土器 (32)	120
第89图	11区 29号住居出土土器	67	第156图	11区 土坑出土土器 (33)	121
第90图	11区 30号住居出土土器	67	第157图	11区 土坑出土土器 (34)	122
第91图	11区 31号住居出土土器	67	第158图	11区 土坑出土土器 (35)	123
第92图	11区 32号住居出土土器 (1)	68	第159图	11区 配石出土土器 (1)	123
第93图	11区 32号住居出土土器 (2)	69	第160图	11区 配石出土土器 (2)	124
第94图	11区 33号住居出土土器	70	第161图	11区 1号屋外炉 (旧240号土坑)	124
第95图	11区 35号住居出土土器	71	第162图	11区 埋葬出土土器 (1)	124
第96图	11区 36号住居出土土器	71	第163图	11区 埋葬出土土器 (2)	125
第97图	11区 37号住居出土土器 (1)	71	第164图	11区 埋葬出土土器 (3)	126
第98图	11区 37号住居出土土器 (2)	72	第165图	11区 埋葬出土土器 (4)	127
第99图	11区 37号住居出土土器 (3)	73	第166图	11区 埋葬出土土器 (5)	128
第100图	11区 37号住居出土土器 (4)	74	第167图	11区 埋葬出土土器 (6)	129
第101图	11区 38号住居出土土器	74	第168图	11区 埋葬出土土器 (7)	130
第102图	11区 39号住居出土土器	75	第169图	11区 遺構外出土土器 (1)	130
第103图	11区 40号住居出土土器	76	第170图	11区 遺構外出土土器 (2)	131
第104图	11区 41号住居出土土器	77	第171图	11区 遺構外出土土器 (3)	132
第105图	11区 42号住居出土土器	77	第172图	11区 遺構外出土土器 (4)	133
第106图	11区 43号住居出土土器	78	第173图	12区 1号住居出土土器	134
第107图	11区 45号住居出土土器 (1)	78	第174图	12区 2号住居出土土器 (1)	134
第108图	11区 45号住居出土土器 (2)	79	第175图	12区 2号住居出土土器 (2)	135
第109图	11区 46号住居出土土器	80	第176图	12区 3号住居出土土器	136
第110图	11区 47号住居出土土器	80	第177图	12区 4号住居出土土器 (1)	137
第111图	11区 49号住居出土土器 (1)	80	第178图	12区 4号住居出土土器 (2)	138
第112图	11区 49号住居出土土器 (2)	81	第179图	12区 5号住居出土土器	138
第113图	11区 50号住居出土土器	82	第180图	12区 6号住居出土土器 (1)	138
第114图	11区 51号住居出土土器 (1)	82	第181图	12区 6号住居出土土器 (2)	139
第115图	11区 51号住居出土土器 (2)	83	第182图	12区 7号住居出土土器	140
第116图	11区 51号住居出土土器 (3)	84	第183图	12区 8号住居出土土器 (1)	140
第117图	11区 51号住居出土土器 (4)	85	第184图	12区 8号住居出土土器 (2)	141
第118图	11区 51号住居出土土器 (5)	86	第185图	12区 8号住居出土土器 (3)	142
第119图	11区 52号住居出土土器	87	第186图	12区 9号住居出土土器	143
第120图	11区 53号住居出土土器	87	第187图	12区 10号住居出土土器 (1)	144
第121图	11区 54号住居出土土器	88	第188图	12区 10号住居出土土器 (2)	145
第122图	11区 55号住居出土土器	88	第189图	12区 10号住居出土土器 (3)	146
第123图	11区 56号住居出土土器	88	第190图	12区 10号住居出土土器 (4)	147
第124图	11区 土坑出土土器 (1)	89	第191图	12区 11号住居出土土器 (1)	148
第125图	11区 土坑出土土器 (2)	90	第192图	12区 11号住居出土土器 (2)	149
第126图	11区 土坑出土土器 (3)	91	第193图	12区 13号住居出土土器 (1)	149
第127图	11区 土坑出土土器 (4)	92	第194图	12区 13号住居出土土器 (2)	150
第128图	11区 土坑出土土器 (5)	93	第195图	12区 14号住居出土土器	150
第129图	11区 土坑出土土器 (6)	94	第196图	12区 15号住居出土土器 (1)	150
第130图	11区 土坑出土土器 (7)	95	第197图	12区 15号住居出土土器 (2)	151
第131图	11区 土坑出土土器 (8)	96	第198图	12区 15号住居出土土器 (3)	152
第132图	11区 土坑出土土器 (9)	97	第199图	12区 15号住居出土土器 (4)	153
第133图	11区 土坑出土土器 (10)	98	第200图	12区 16号住居出土土器 (1)	153
第134图	11区 土坑出土土器 (11)	99	第201图	12区 16号住居出土土器 (2)	154
第135图	11区 土坑出土土器 (12)	100	第202图	12区 16号住居出土土器 (3)	155
第136图	11区 土坑出土土器 (13)	101	第203图	12区 16号住居出土土器 (4)	156
第137图	11区 土坑出土土器 (14)	102	第204图	12区 18号住居出土土器 (1)	156

第205图	12区18号住居出土土器 (2)	157	第256图	12区45号住居出土土器	190
第206图	12区20号住居出土土器	157	第257图	12区46号住居出土土器	190
第207图	12区21号住居出土土器	158	第258图	12区47号住居出土土器 (1)	190
第208图	12区22号住居出土土器 (1)	158	第259图	12区47号住居出土土器 (2)	191
第209图	12区22号住居出土土器 (2)	159	第260图	12区49号住居出土土器 (1)	191
第210图	12区23号住居出土土器 (1)	159	第261图	12区49号住居出土土器 (2)	192
第211图	12区23号住居出土土器 (2)	160	第262图	12区50号・55号住居出土土器 (1)	192
第212图	12区23号住居出土土器 (3)	161	第263图	12区50号・55号住居出土土器 (2)	193
第213图	12区24号住居出土土器 (1)	161	第264图	12区50号・55号住居出土土器 (3)	194
第214图	12区24号住居出土土器 (2)	162	第265图	12区51号住居出土土器	194
第215图	12区25号住居出土土器	163	第266图	12区52号住居出土土器	194
第216图	12区26号住居出土土器 (1)	163	第267图	12区53号住居出土土器	195
第217图	12区26号住居出土土器 (2)	164	第268图	12区54号住居出土土器	195
第218图	12区26号住居出土土器 (3)	165	第269图	12区56号住居出土土器	195
第219图	12区26号住居出土土器 (4)	166	第270图	12区57号住居出土土器	195
第220图	12区26号住居出土土器 (5)	167	第271图	12区土坑出土土器 (1)	196
第221图	12区27号住居出土土器 (1)	168	第272图	12区土坑出土土器 (2)	197
第222图	12区27号住居出土土器 (2)	169	第273图	12区土坑出土土器 (3)	198
第223图	12区28号住居出土土器	170	第274图	12区土坑出土土器 (4)	199
第224图	12区29号住居出土土器	170	第275图	12区土坑出土土器 (5)	200
第225图	12区30号住居出土土器	170	第276图	12区土坑出土土器 (6)	201
第226图	12区31号住居出土土器 (1)	170	第277图	12区土坑出土土器 (7)	202
第227图	12区31号住居出土土器 (2)	171	第278图	12区土坑出土土器 (8)	203
第228图	12区32号住居出土土器 (1)	171	第279图	12区土坑出土土器 (9)	204
第229图	12区32号住居出土土器 (2)	172	第280图	12区土坑出土土器 (10)	205
第230图	12区32号住居出土土器 (3)	173	第281图	12区土坑出土土器 (11)	206
第231图	12区32号住居出土土器 (4)	174	第282图	12区土坑出土土器 (12)	207
第232图	12区32号住居出土土器 (5)	175	第283图	12区土坑出土土器 (13)	208
第233图	12区33号住居出土土器 (1)	175	第284图	12区土坑出土土器 (14)	209
第234图	12区33号住居出土土器 (2)	176	第285图	12区土坑出土土器 (15)	210
第235图	12区34号住居出土土器 (1)	176	第286图	12区土坑出土土器 (16)	211
第236图	12区34号住居出土土器 (2)	177	第287图	12区土坑出土土器 (17)	212
第237图	12区34号住居出土土器 (3)	178	第288图	12区土坑出土土器 (18)	213
第238图	12区35号住居出土土器	179	第289图	12区土坑出土土器 (19)	214
第239图	12区36号住居出土土器	179	第290图	12区土坑出土土器 (20)	215
第240图	12区37号住居出土土器	180	第291图	12区土坑出土土器 (21)	216
第241图	12区38号住居出土土器	180	第292图	12区土坑出土土器 (22)	217
第242图	12区39号住居出土土器 (1)	180	第293图	12区土坑出土土器 (23)	218
第243图	12区39号住居出土土器 (2)	181	第294图	12区土坑出土土器 (24)	219
第244图	12区40号住居出土土器	182	第295图	12区土坑出土土器 (25)	220
第245图	12区41号住居出土土器 (1)	182	第296图	12区埋藏出土土器	221
第246图	12区41号住居出土土器 (2)	183	第297图	12区配石出土土器	222
第247图	12区41号住居出土土器 (3)	184	第298图	12区遺構外出土土器 (1)	223
第248图	12区42号住居出土土器 (1)	184	第299图	12区遺構外出土土器 (2)	224
第249图	12区42号住居出土土器 (2)	185	第300图	12区遺構外出土土器 (3)	225
第250图	12区42号住居出土土器 (3)	186	第301图	12区遺構外出土土器 (4)	226
第251图	12区42号住居出土土器 (4)	187	第302图	12区遺構外出土土器 (5)	227
第252图	12区42号住居出土土器 (5)	188	第303图	12区遺構外出土土器 (6)	228
第253图	12区42号住居出土土器 (6)	189	第304图	12区遺構外出土土器 (7)	229
第254图	12区43号住居出土土器	189	第305图	12区遺構外出土土器 (8)	230
第255图	12区44号住居出土土器	189			

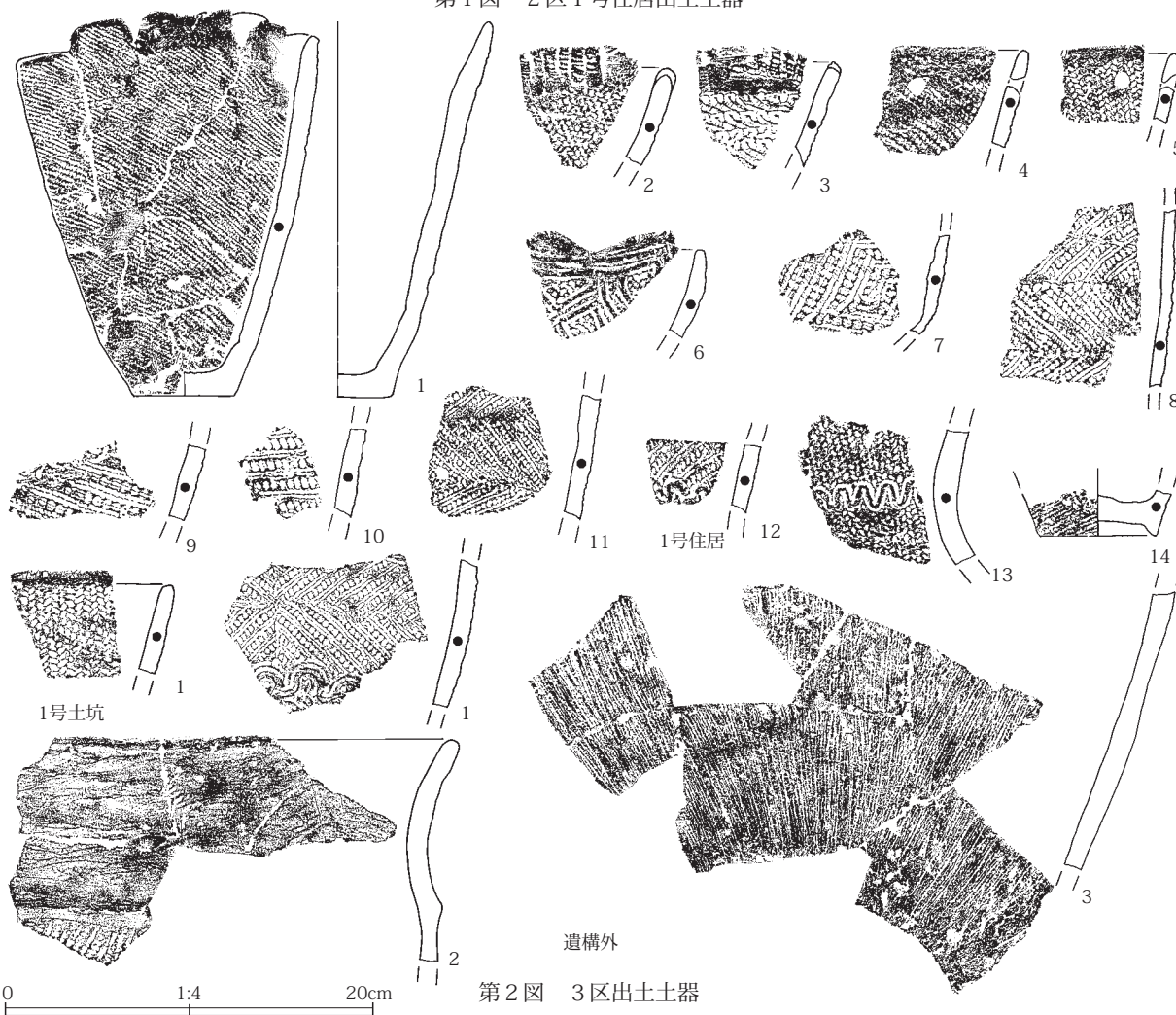
写真図版目次

PL. 1	2区～4区出土土器	PL. 12	9区1号・2号住居出土土器
PL. 2	7区、8区住居(1号・2号)出土土器	PL. 13	9区土坑出土土器(1)
PL. 3	8区2号住居出土土器	PL. 14	9区土坑(2)・配石出土土器
PL. 4	8区3号住居出土土器	PL. 15	9区遺構外出土土器(1)
PL. 5	8区4号・5号住居出土土器	PL. 16	9区遺構外出土土器(2)
PL. 6	8区5号～7号住居出土土器	PL. 17	11区1号住居出土土器
PL. 7	8区7号住居出土土器	PL. 18	11区1号住居出土土器
PL. 8	8区7号・8号住居・土坑出土土器	PL. 19	11区1号・2号住居出土土器
PL. 9	8区土坑・ピット・遺構外出土土器(1)	PL. 20	11区2号住居出土土器
PL. 10	8区遺構外出土土器(2)	PL. 21	11区2号・3号住居出土土器
PL. 11	8区遺構外出土土器(3)	PL. 22	11区4号・5号住居出土土器

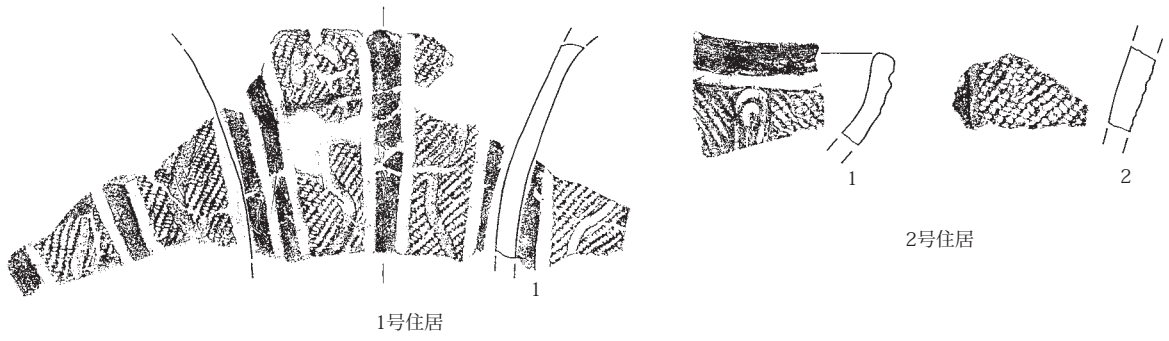
- PL. 23 11区 5号住居出土土器
PL. 24 11区 5号・6号住居出土土器
PL. 25 11区 7号住居出土土器
PL. 26 11区 8号~10号住居出土土器
PL. 27 11区 10号住居出土土器
PL. 28 11区 11号住居出土土器
PL. 29 11区 12号住居出土土器
PL. 30 11区 12号・13号住居出土土器
PL. 31 11区 13号住居出土土器
PL. 32 11区 14号住居出土土器
PL. 33 11区 14号~16号住居出土土器
PL. 34 11区 16号・18号・19号住居出土土器
PL. 35 11区 19号・21号住居出土土器
PL. 36 11区 21号~23号住居出土土器
PL. 37 11区 24号住居出土土器
PL. 38 11区 24号住居出土土器
PL. 39 11区 24号・25号住居出土土器
PL. 40 11区 25号~27号住居出土土器
PL. 41 11区 28号・29号住居出土土器
PL. 42 11区 30号~32号住居出土土器
PL. 43 11区32号住居出土土器
PL. 44 11区32号・33号住居出土土器
PL. 45 11区35号~37号住居出土土器
PL. 46 11区37号住居出土土器
PL. 47 11区37号~39号住居出土土器
PL. 48 11区 40号~42号住居出土土器
PL. 49 11区 43号・45号住居出土土器
PL. 50 11区 46号・47号・49号住居出土土器
PL. 51 11区50号・51号住居出土土器
PL. 52 11区51号住居出土土器
PL. 53 11区 51号・52号住居出土土器
PL. 54 11区 52号~56号住居出土土器
PL. 55 11区 土坑出土土器(1)
PL. 56 11区 土坑出土土器(2)
PL. 57 11区 土坑出土土器(3)
PL. 58 11区 土坑出土土器(4)
PL. 59 11区 土坑出土土器(5)
PL. 60 11区 土坑出土土器(6)
PL. 61 11区 土坑出土土器(7)
PL. 62 11区 土坑出土土器(8)
PL. 63 11区 土坑出土土器(9)
PL. 64 11区 土坑出土土器(10)
PL. 65 11区 土坑出土土器(11)
PL. 66 11区 土坑出土土器(12)
PL. 67 11区 土坑出土土器(13)
PL. 68 11区 土坑出土土器(14)
PL. 69 11区 土坑出土土器(15)
PL. 70 11区 土坑出土土器(16)
PL. 71 11区 土坑出土土器(17)
PL. 72 11区 土坑出土土器(18)
PL. 73 11区 土坑出土土器(19)
PL. 74 11区 土坑出土土器(20)
PL. 75 11区 土坑出土土器(21)
PL. 76 11区 土坑(22)・配石出土土器
PL. 77 11区 屋外炉・埋甕出土土器(1)
PL. 78 11区 埋甕出土土器(2)
PL. 79 11区 埋甕(3)・遺構外出土土器(1)
PL. 80 11区 遺構外出土土器(2)
PL. 81 11区 遺構外出土土器(3)
PL. 82 12区1号・2号住居出土土器
PL. 83 12区2号・3号住居出土土器
PL. 84 12区4号・5号住居出土土器
PL. 85 12区6号住居出土土器
PL. 86 12区7号・8号住居出土土器
PL. 87 12区8号・9号住居出土土器
PL. 88 12区9号・10号住居出土土器
PL. 89 12区10号住居出土土器
PL. 90 12区10号住居出土土器
PL. 91 12区10号・11号住居出土土器
PL. 92 12区11号・13号・14号住居出土土器
PL. 93 12区15号住居出土土器
PL. 94 12区15号・16号住居出土土器
PL. 95 12区16号住居出土土器
PL. 96 12区16号・18号住居出土土器
PL. 97 12区20号・21号住居出土土器
PL. 98 12区22号・23号住居出土土器
PL. 99 12区23号住居出土土器
PL. 100 12区23号・24号住居出土土器
PL. 101 12区25号・26号住居出土土器
PL. 102 12区26号住居出土土器
PL. 103 12区26号住居出土土器
PL. 104 12区26号・27号住居出土土器
PL. 105 12区27号~30号住居出土土器
PL. 106 12区31号住居出土土器
PL. 107 12区32号住居出土土器
PL. 108 12区32号住居出土土器
PL. 109 12区32号・33号住居出土土器
PL. 110 12区33号・34号住居出土土器
PL. 111 12区34号住居出土土器
PL. 112 12区34号~36号住居出土土器
PL. 113 12区37号~39号住居出土土器
PL. 114 12区39号・40号住居出土土器
PL. 115 12区41号住居出土土器
PL. 116 12区42号住居出土土器
PL. 117 12区42号住居出土土器
PL. 118 12区42号住居出土土器
PL. 119 12区42号~44号住居出土土器
PL. 120 12区45号~47号住居出土土器
PL. 121 12区49号・50号・55号住居出土土器
PL. 122 12区50号~52号・55号住居出土土器
PL. 123 12区52号~54号住居出土土器
PL. 124 12区56号・57号住居・土坑出土土器(1)
PL. 125 12区土坑出土土器(2)
PL. 126 12区土坑出土土器(3)
PL. 127 12区土坑出土土器(4)
PL. 128 12区土坑出土土器(5)
PL. 129 12区土坑出土土器(6)
PL. 130 12区土坑出土土器(7)
PL. 131 12区土坑出土土器(8)
PL. 132 12区土坑出土土器(9)
PL. 133 12区土坑出土土器(10)
PL. 134 12区土坑出土土器(11)
PL. 135 12区土坑出土土器(12)
PL. 136 12区土坑出土土器(13)
PL. 137 12区土坑出土土器(14)
PL. 138 12区土坑出土土器(15)
PL. 139 12区土坑出土土器(16)
PL. 140 12区土坑出土土器(17)
PL. 141 12区土坑出土土器(18)
PL. 142 12区土坑出土土器(19)
PL. 143 12区埋甕出土土器
PL. 144 12区配石出土土器(3号住居)
PL. 145 12区遺構外出土土器(1)
PL. 146 12区遺構外出土土器(2)
PL. 147 12区遺構外出土土器(3)
PL. 148 12区遺構外出土土器(4)
PL. 149 12区遺構外出土土器(5)
PL. 150 12区遺構外出土土器(6)



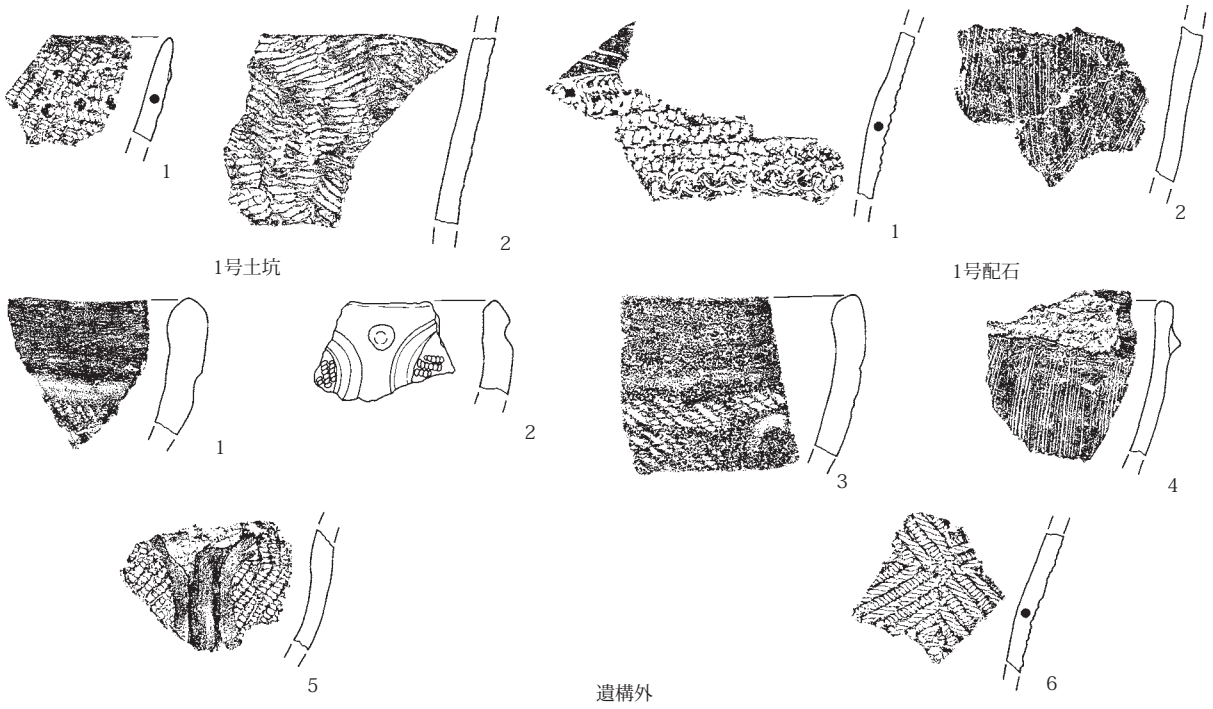
第1图 2区1号住居出土土器



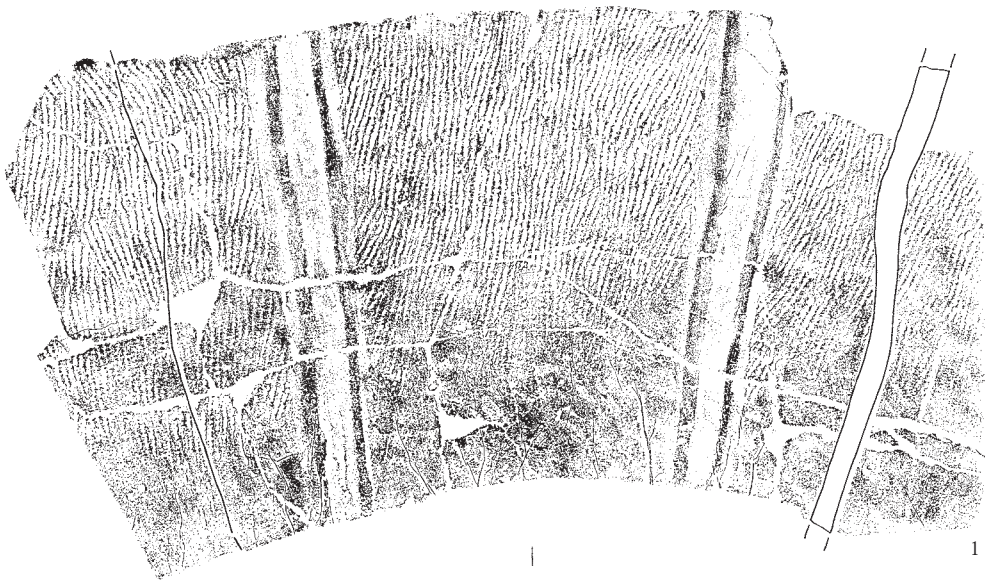
第2图 3区出土土器



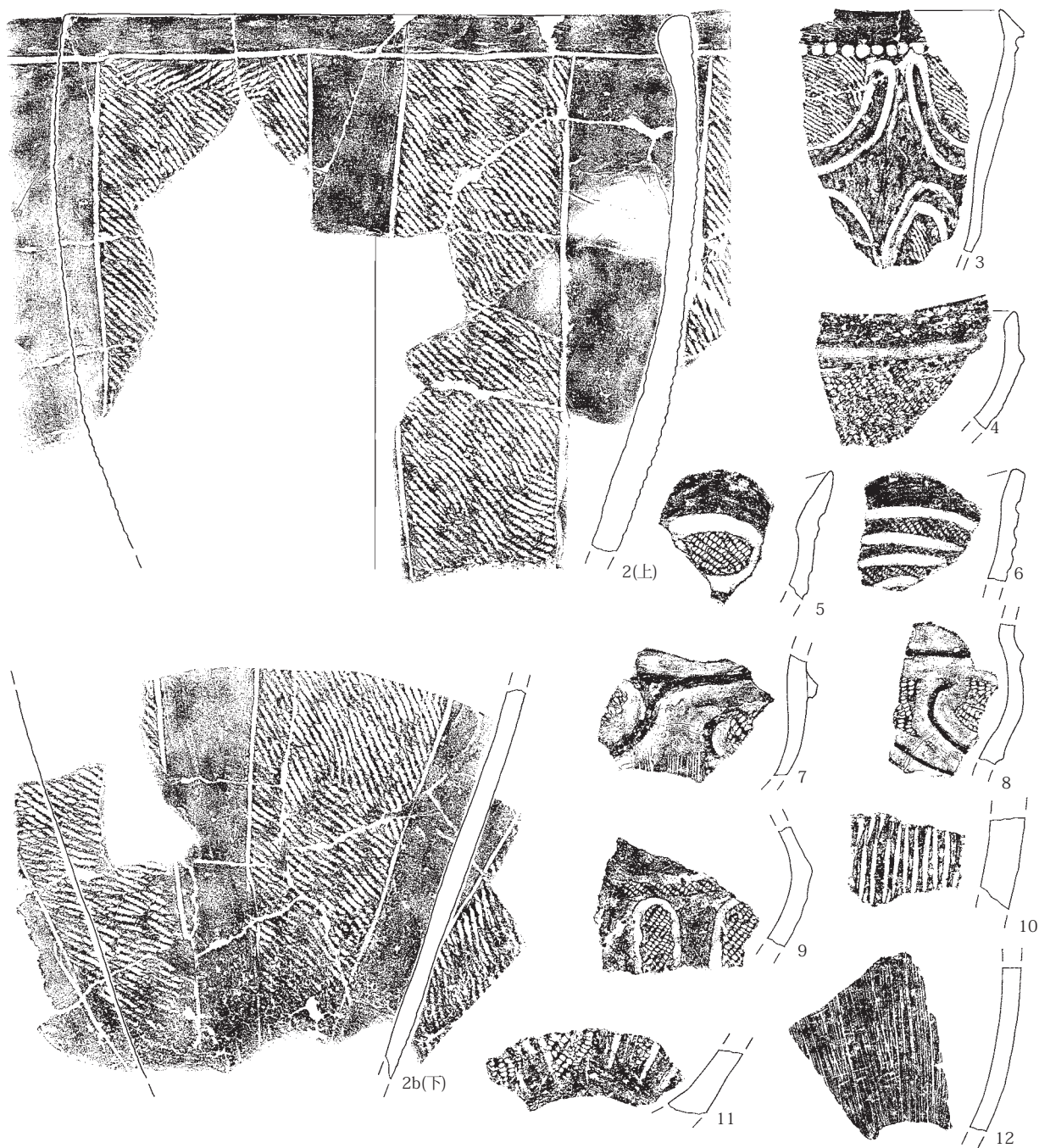
第3图 4区出土土器



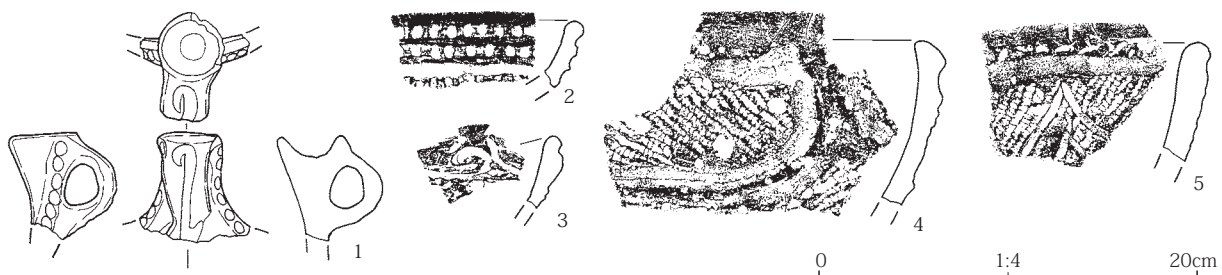
第4图 7区出土土器



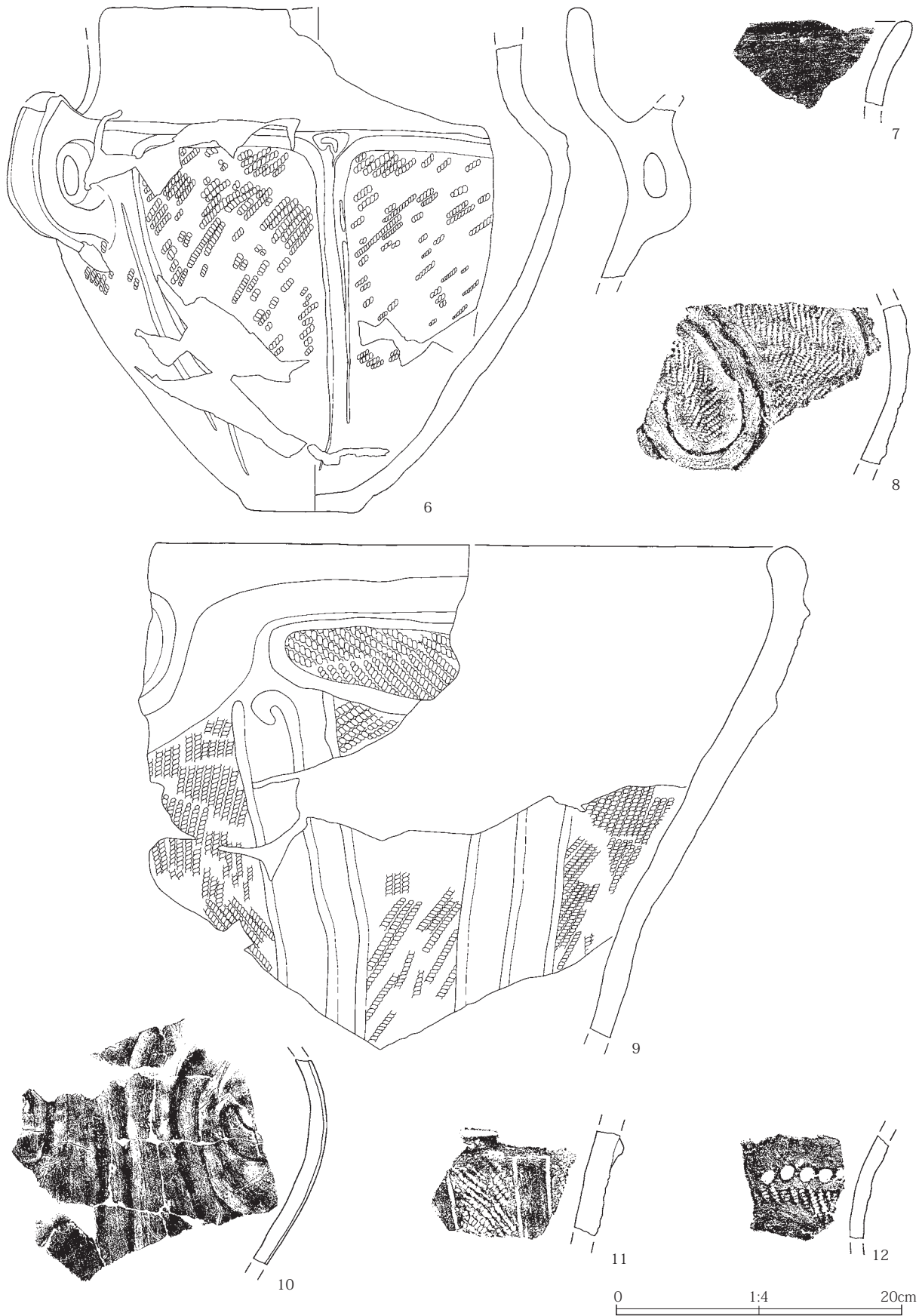
第5图 8区1号住居出土土器(1) 0 1:4 20cm



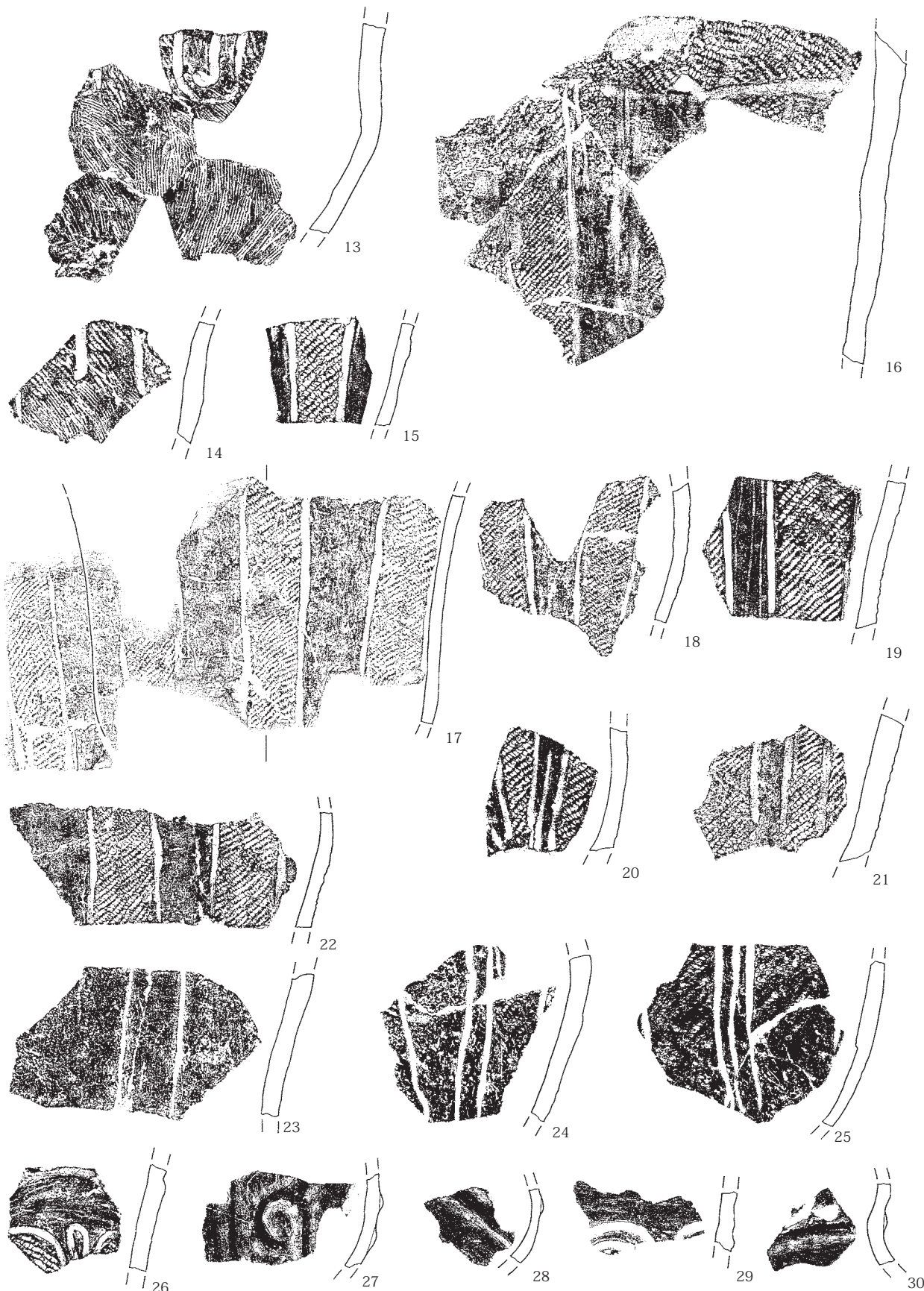
第6图 8区1号住居出土土器(2)



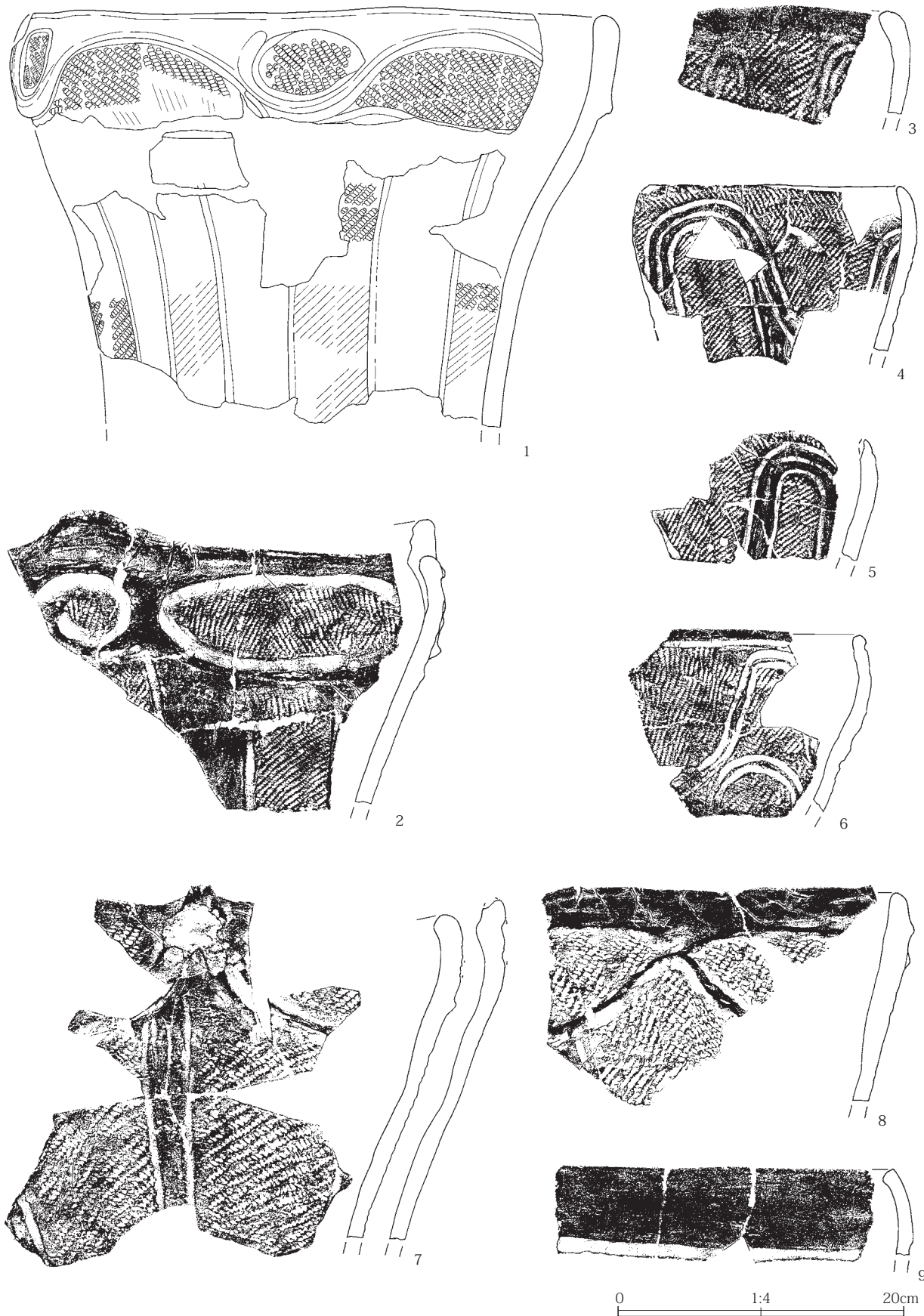
第7图 8区2号住居出土土器(1)



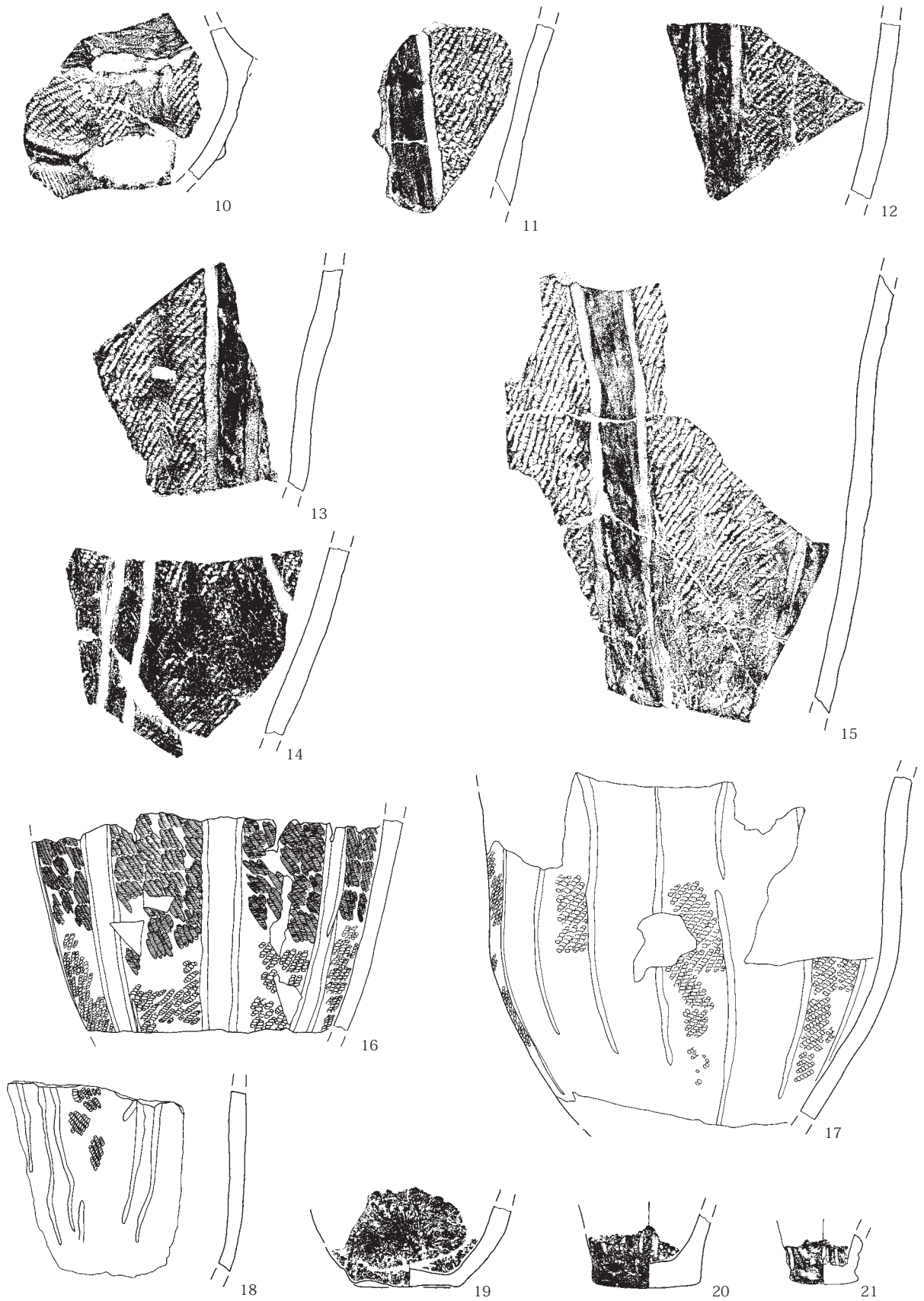
第8图 8区2号住居出土土器(2)



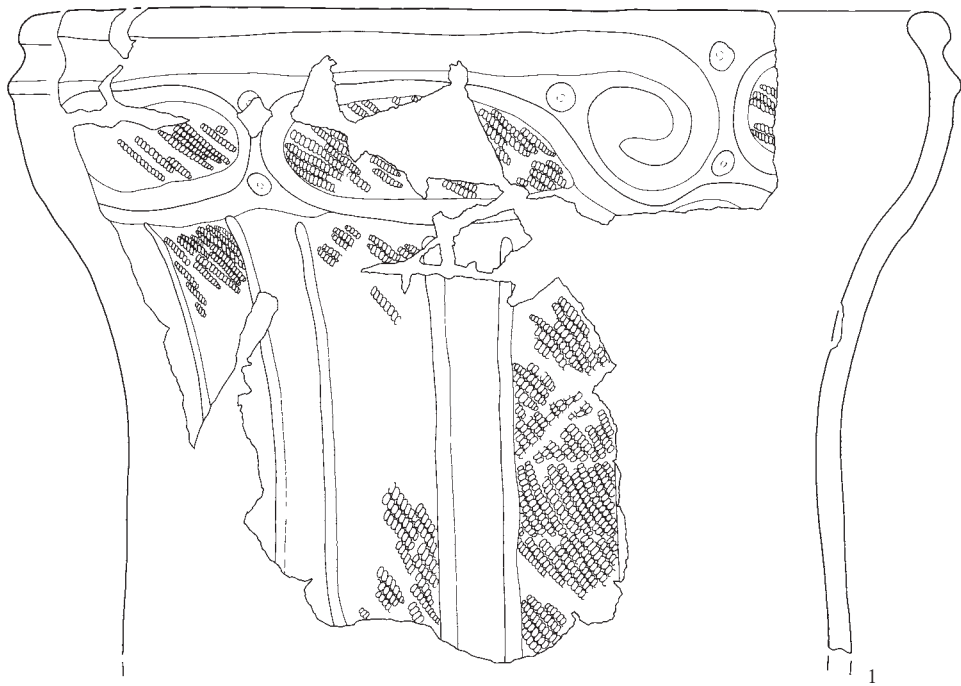
第9图 8区2号住居出土土器(3)



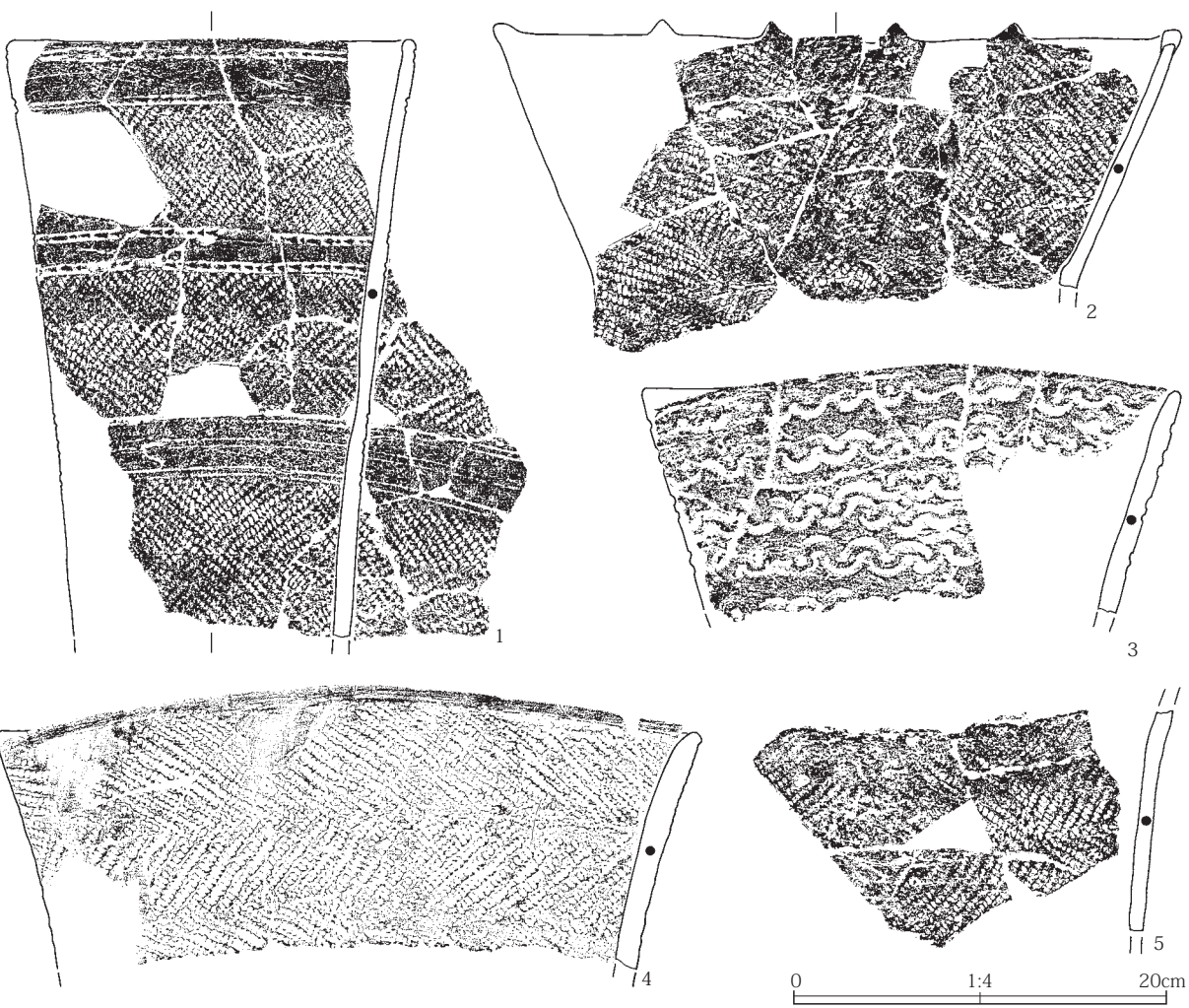
第10图 8区3号住居出土土器(1)



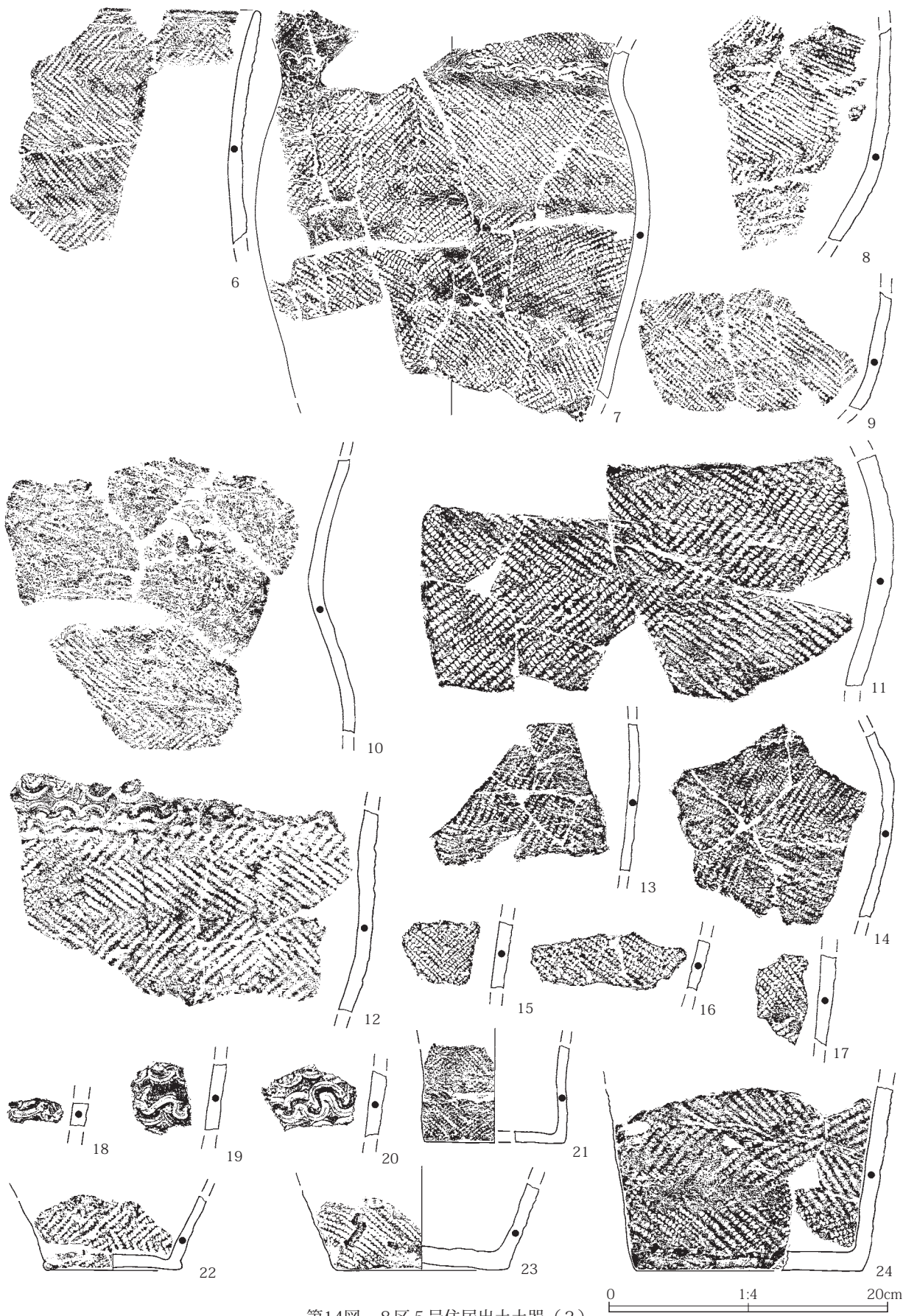
第11图 8区3号住居出土土器(2) 0 1:4 20cm



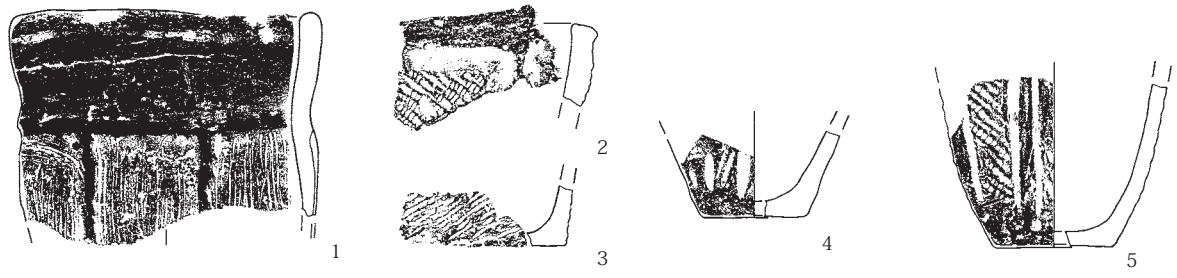
第12图 8区4号住居出土土器



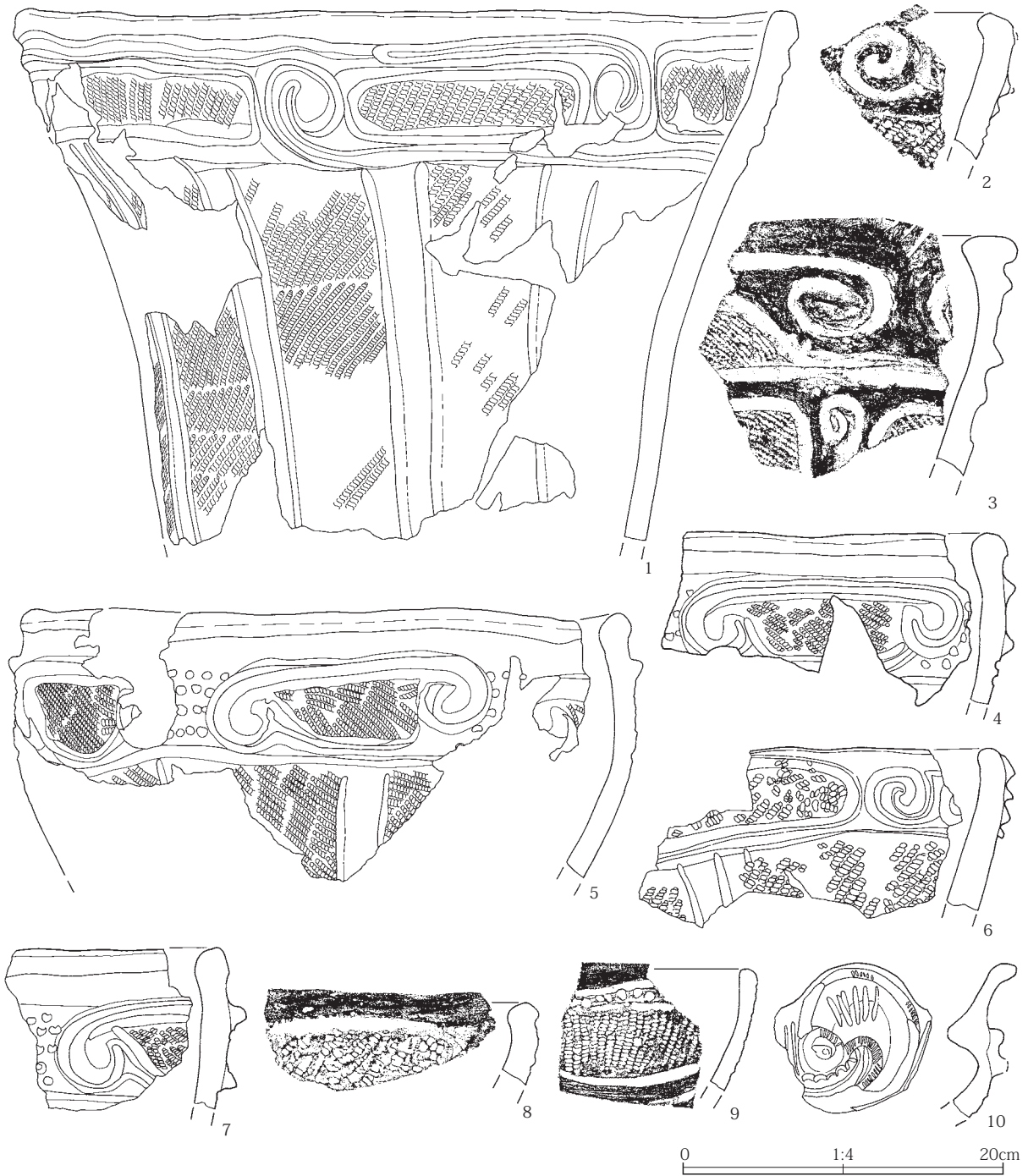
第13图 8区5号住居出土土器 (1)



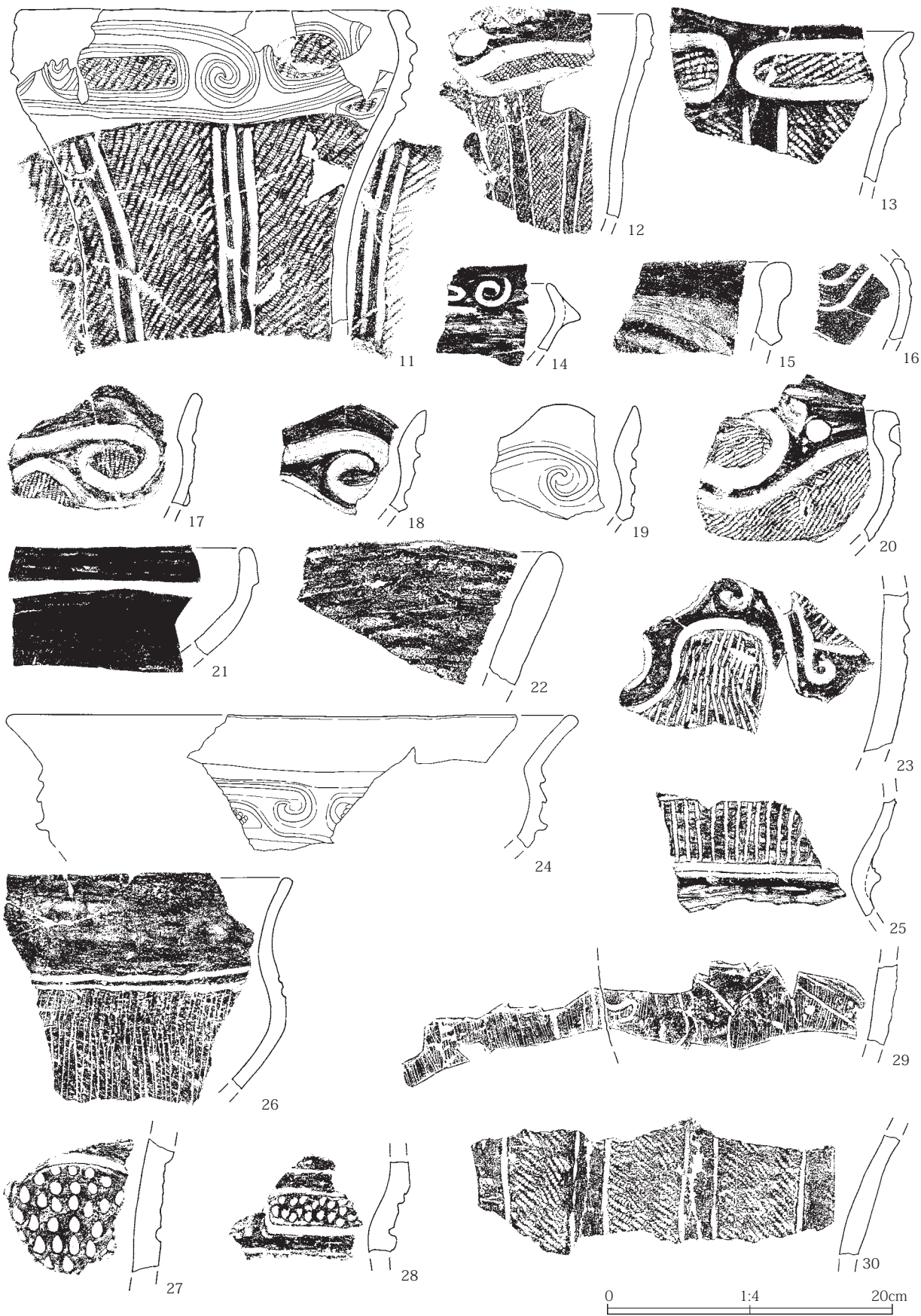
第14图 8区5号住居出土土器 (2)



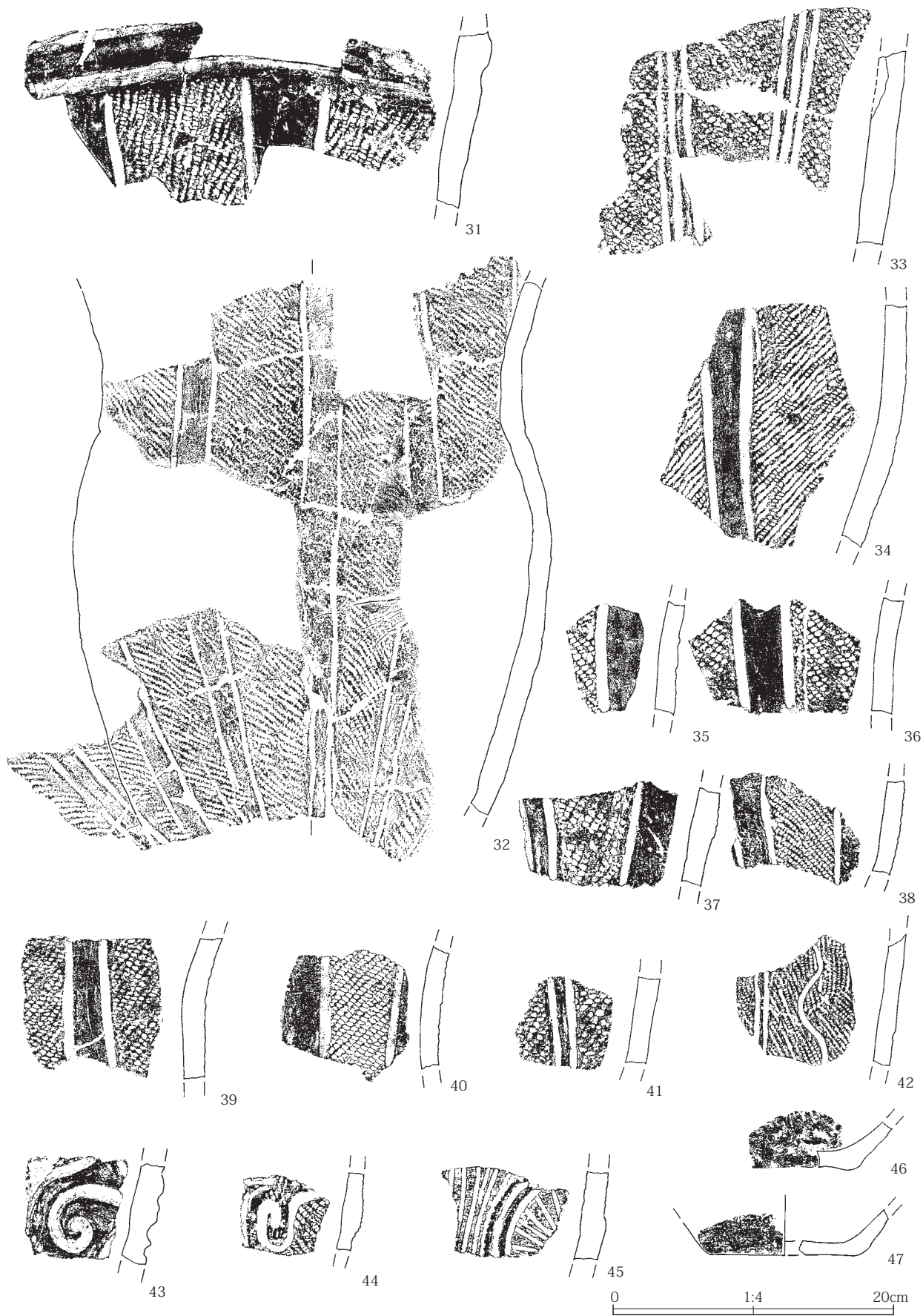
第15图 8区6号住居出土土器



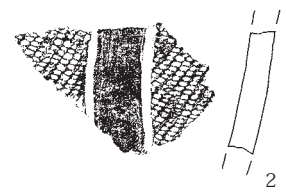
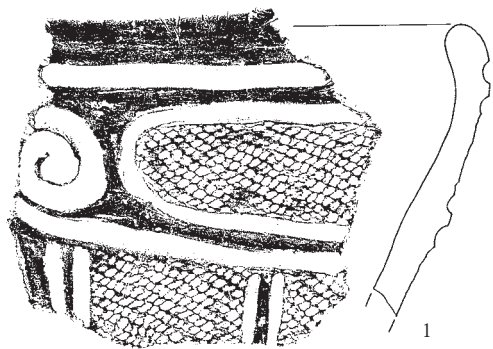
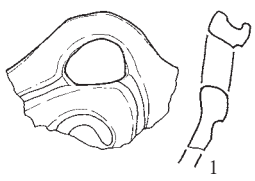
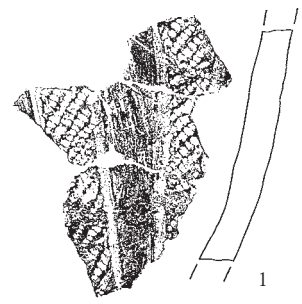
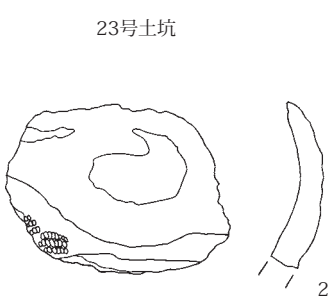
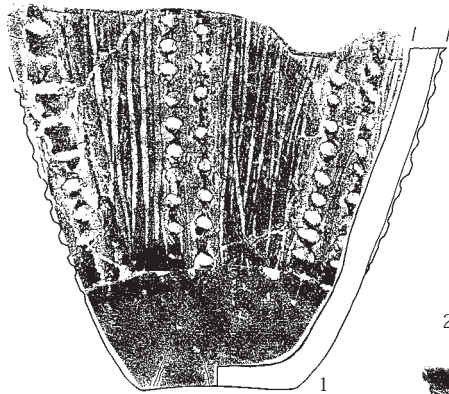
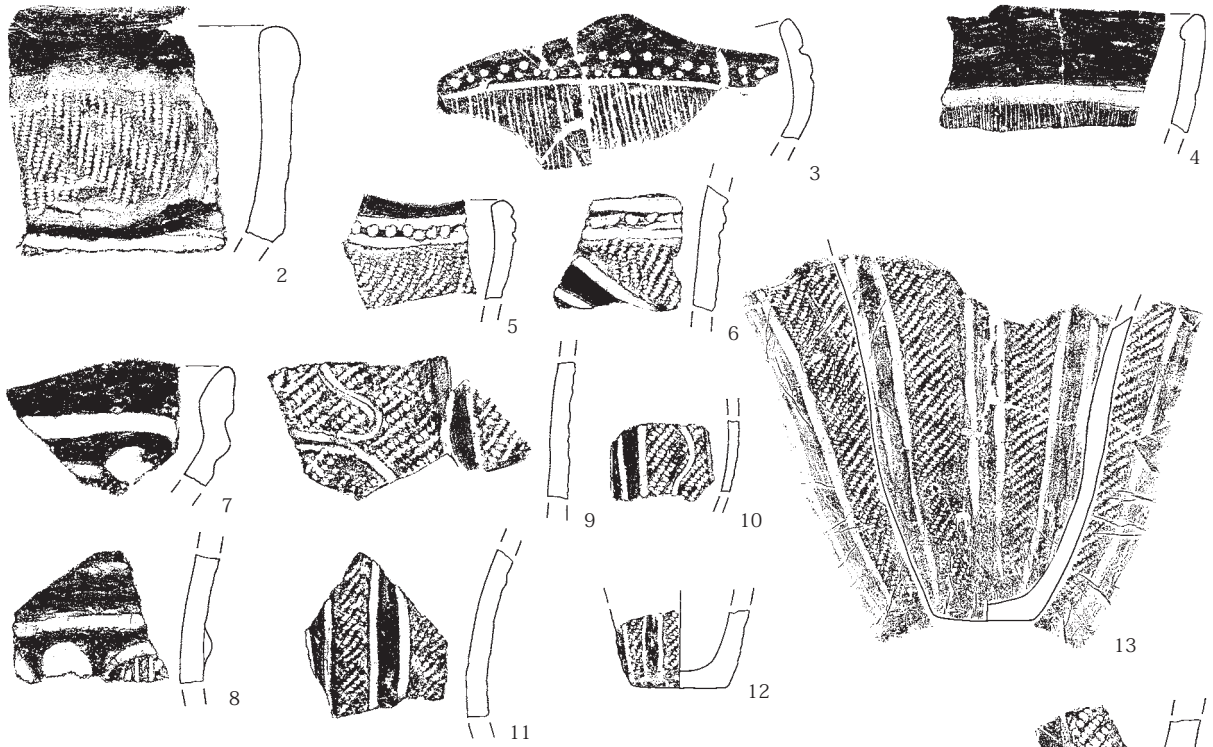
第16图 8区7号住居出土土器 (1)



第17图 8区7号住居出土土器(2)



第18图 8区7号住居出土土器(3)



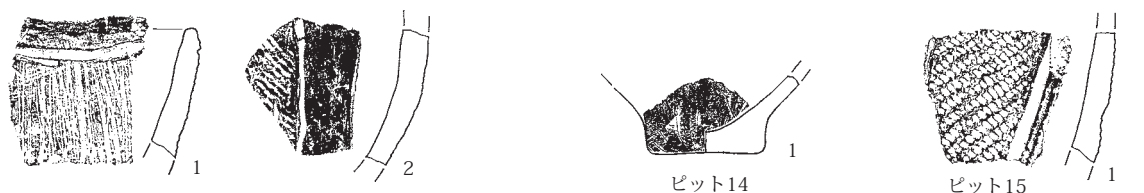
29号土坑

25号土坑

26号土坑

27号土坑

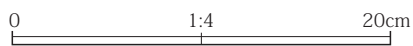
第21図 8区土坑出土土器(2)



ピット11

ピット14

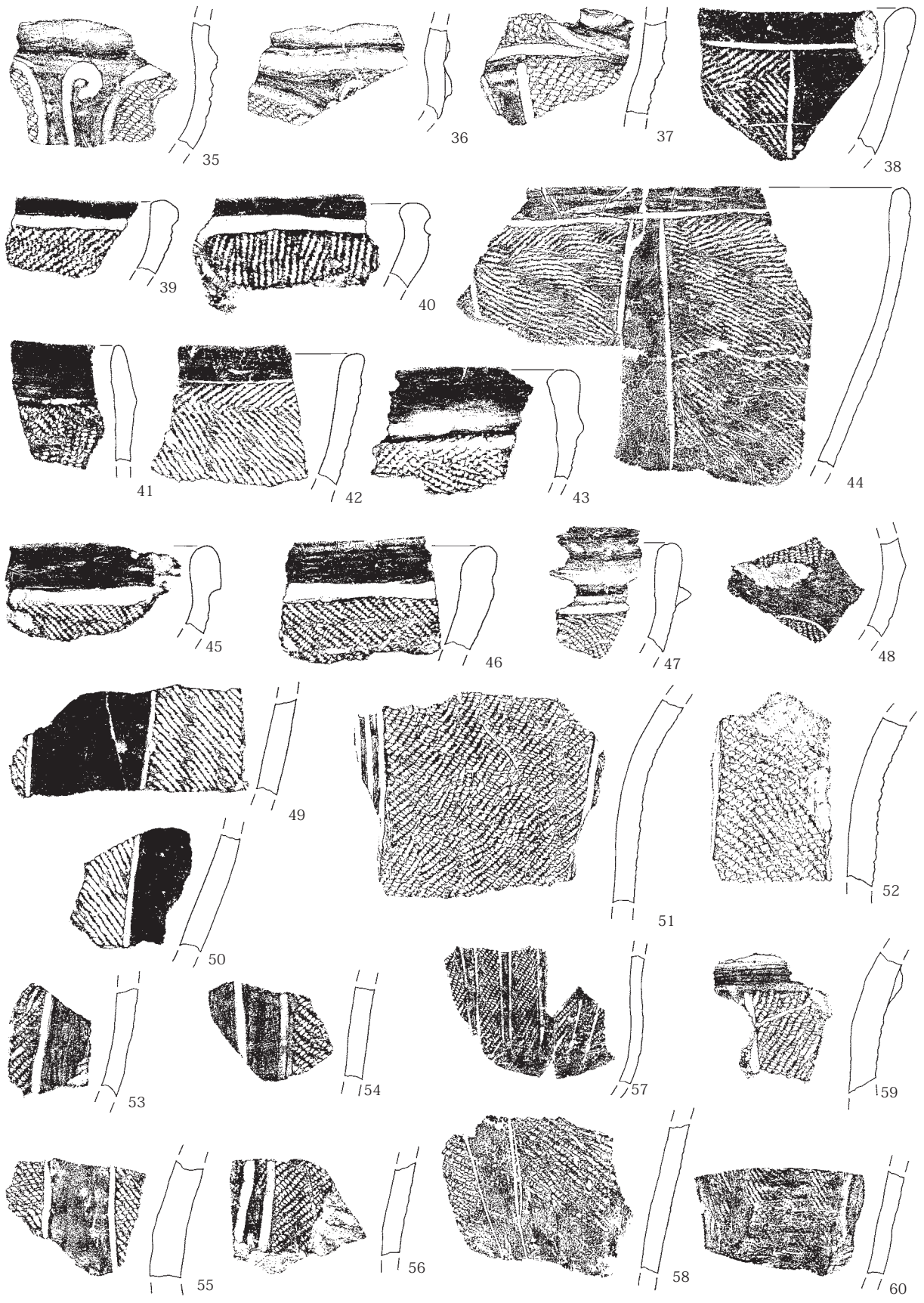
ピット15



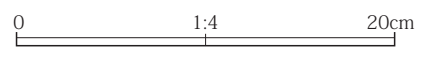
第22図 8区ピット出土土器

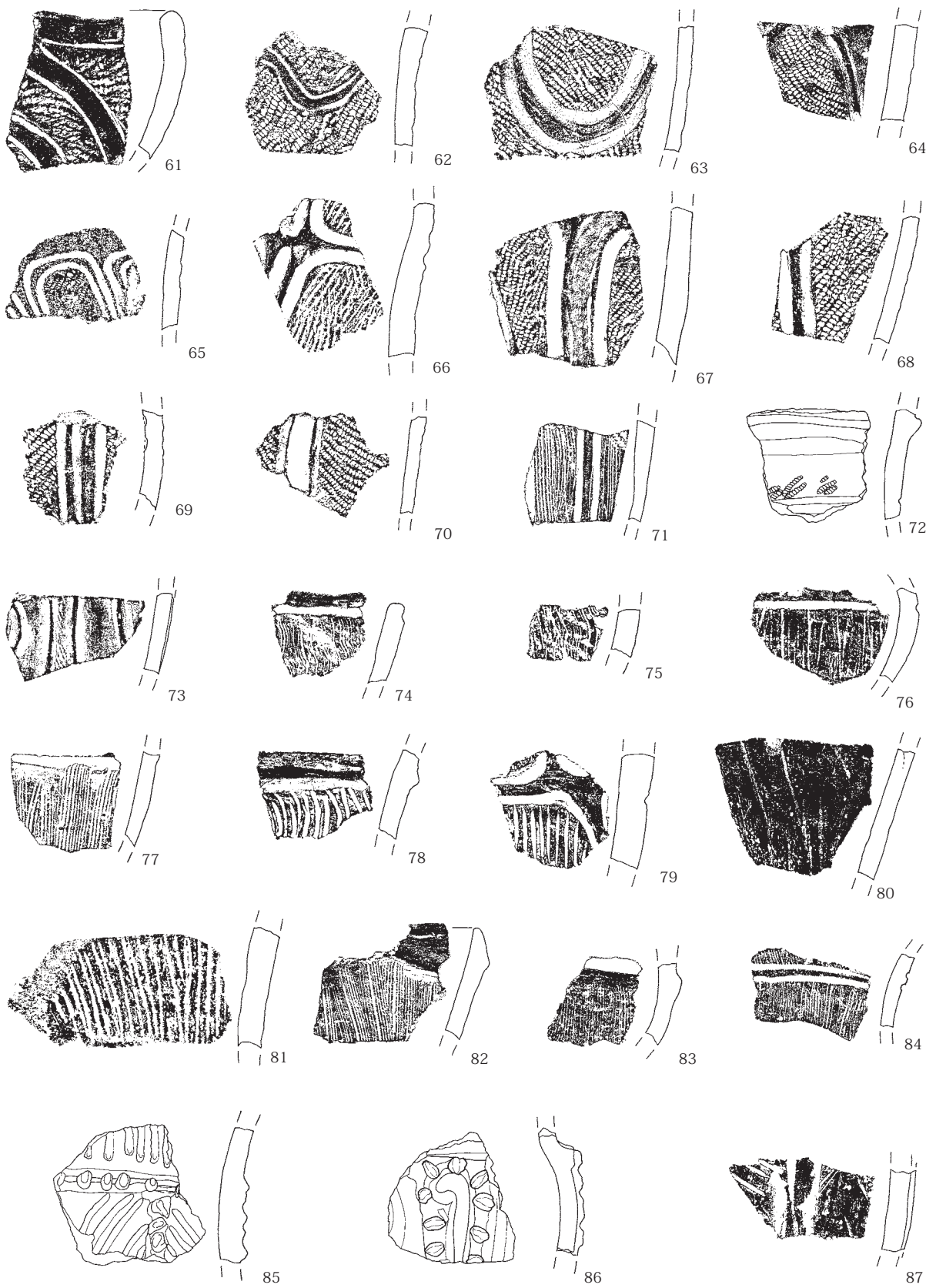


第23图 8区遺構外出土土器(1)



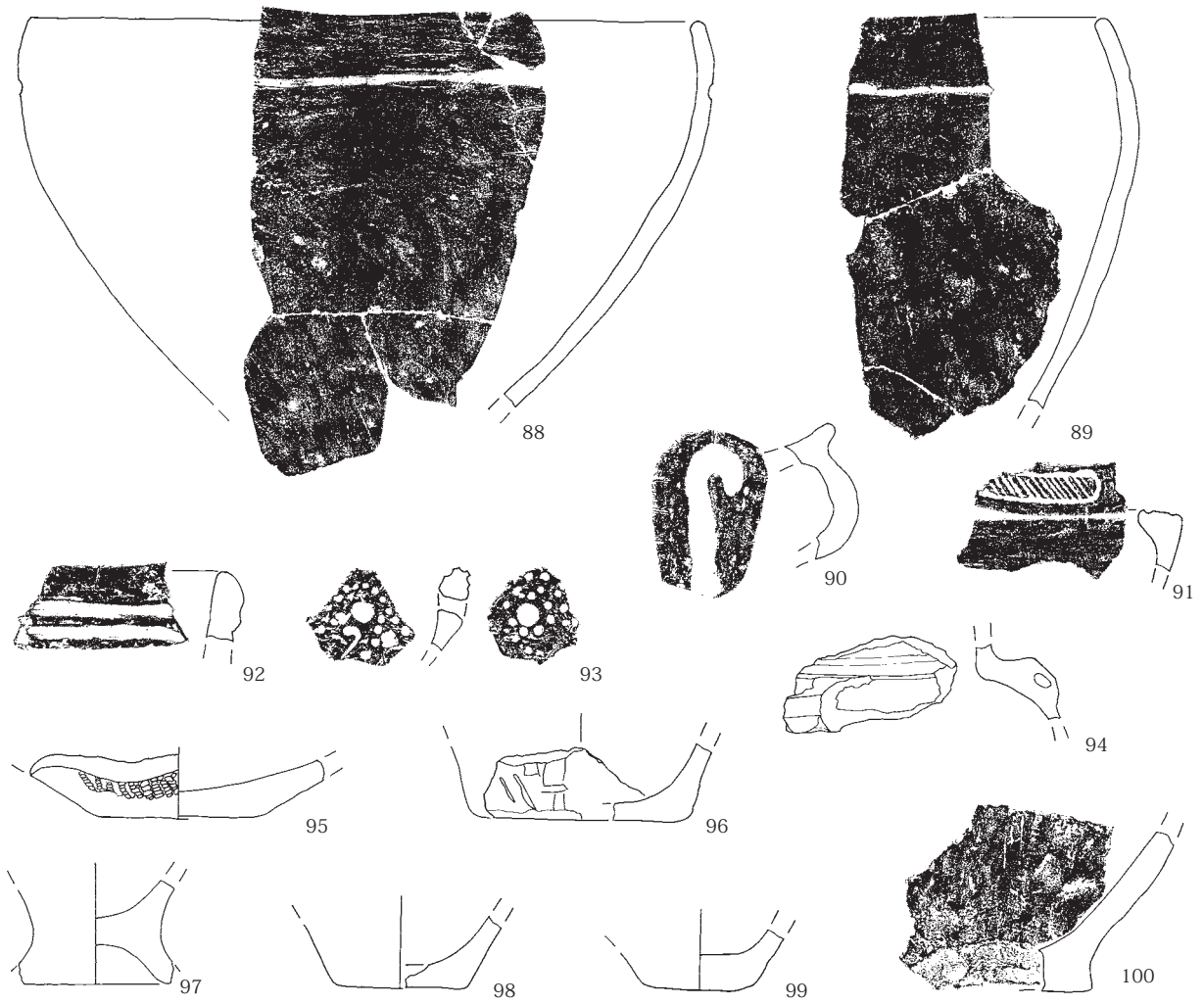
第24图 8区遺構外出土土器(2)



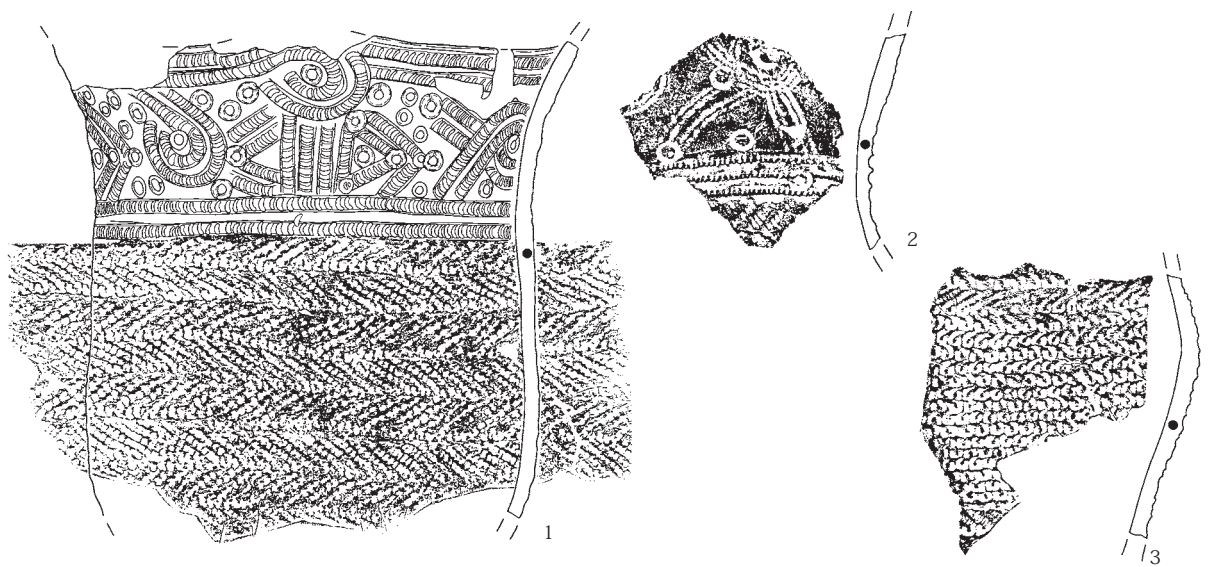


0 1:4 20cm

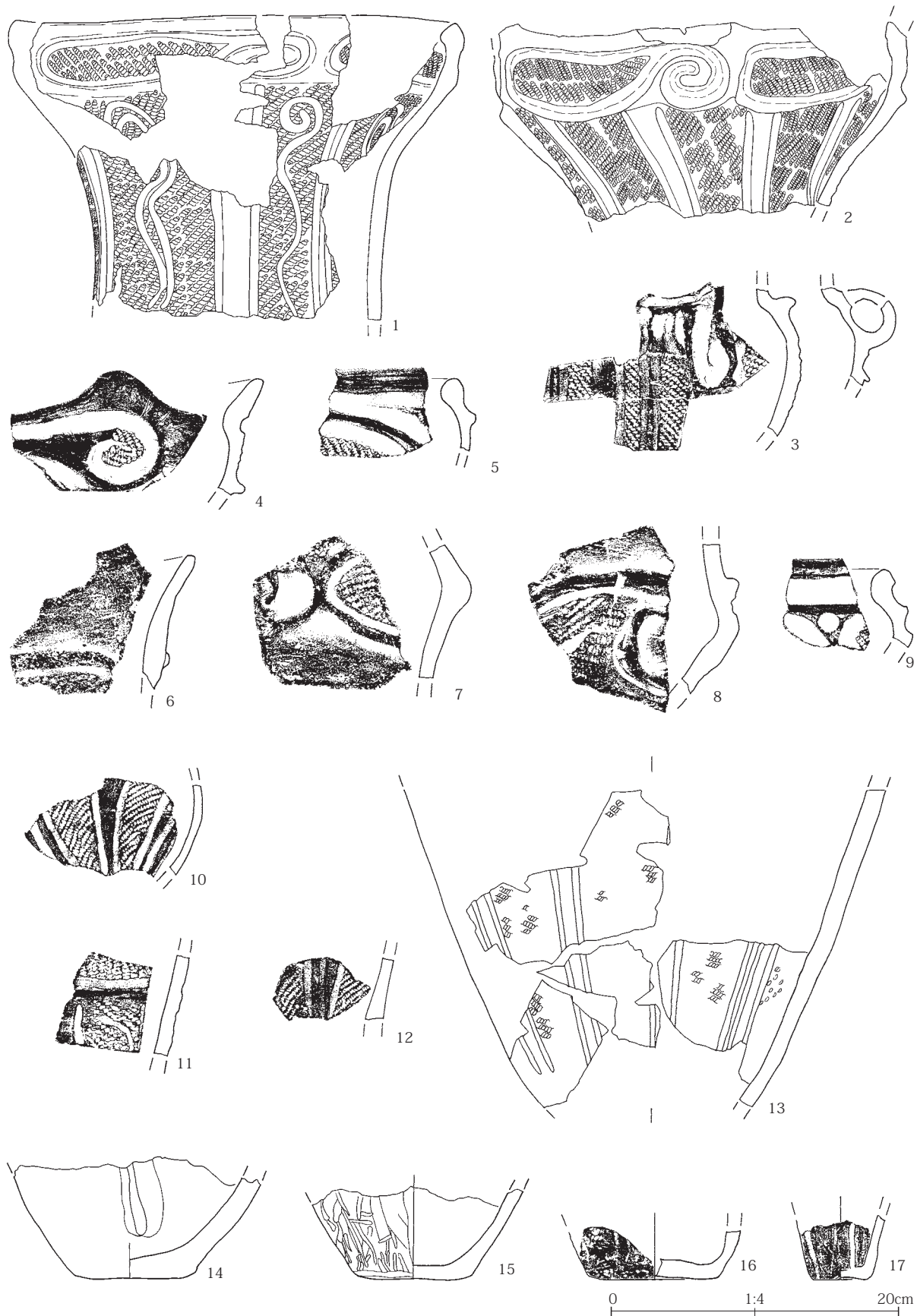
第25图 8区遺構外出土土器(3)



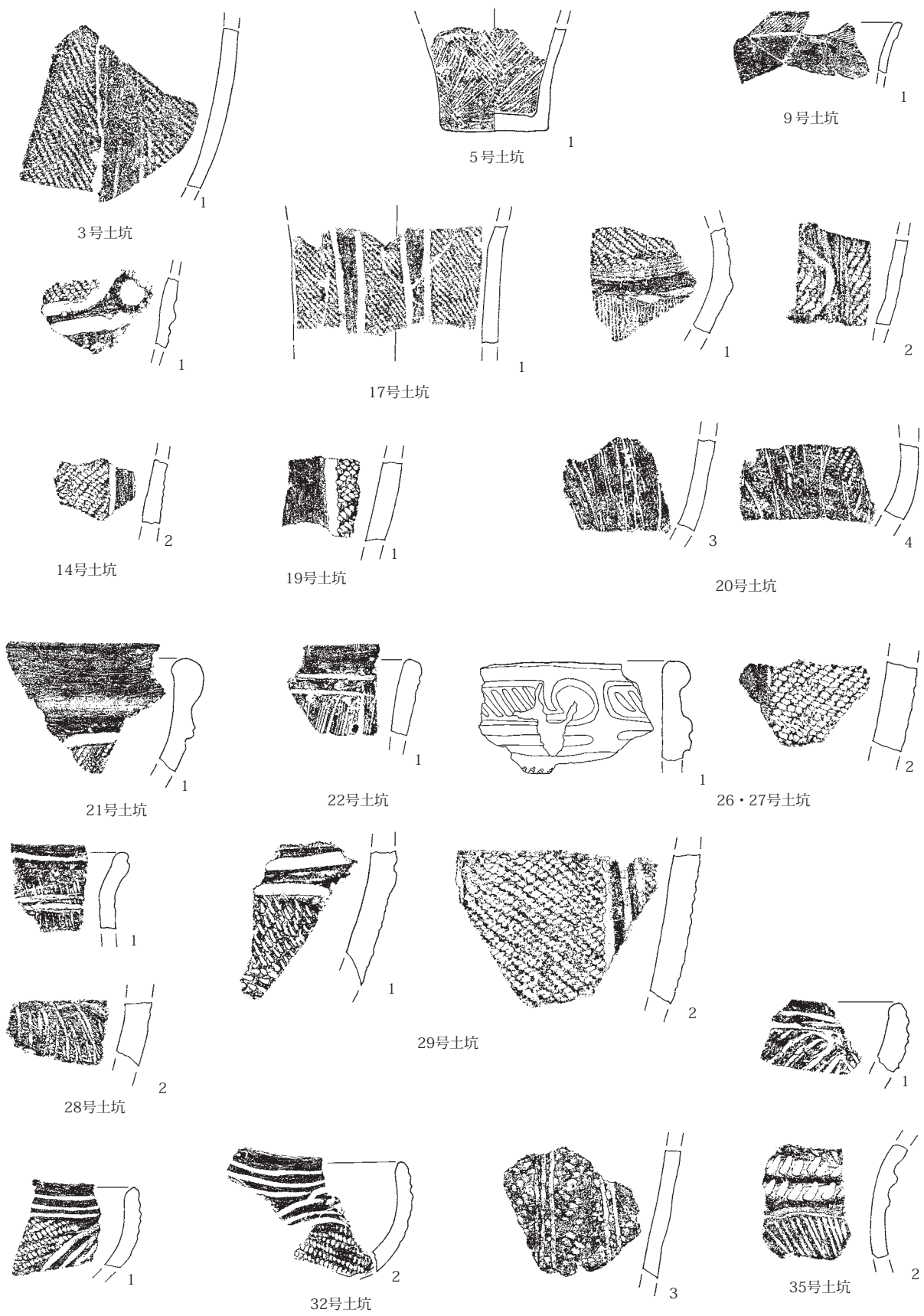
第26图 8区遺構外出土土器(4)



第27图 9区1号住居出土土器

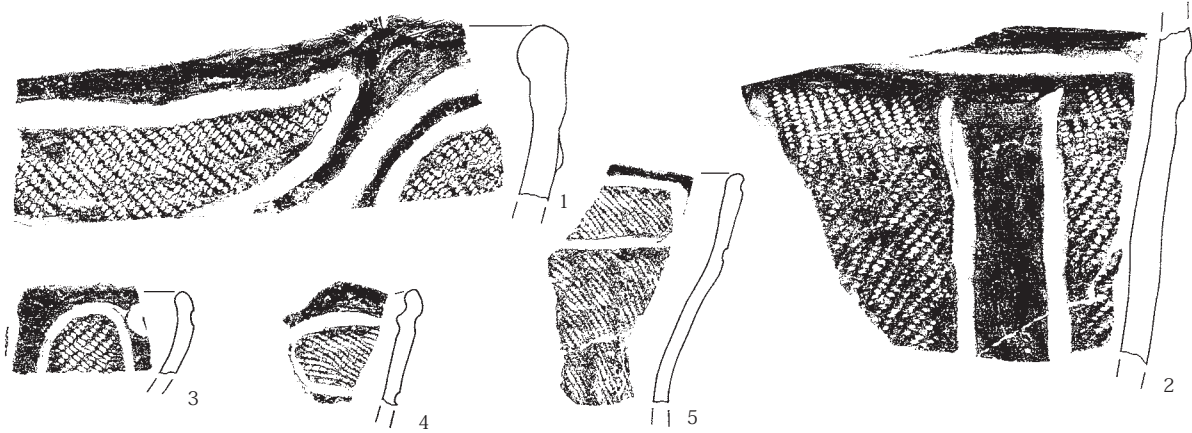


第28图 9区2号住居出土土器



第29图 9区土坑出土土器(1)

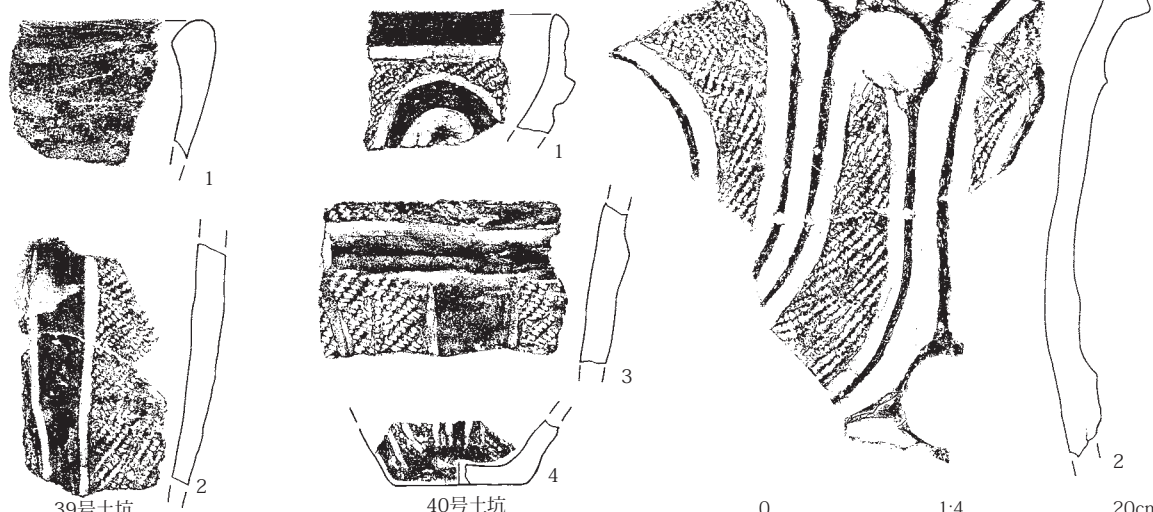
0 1:4 20cm



36号土坑



38号土坑

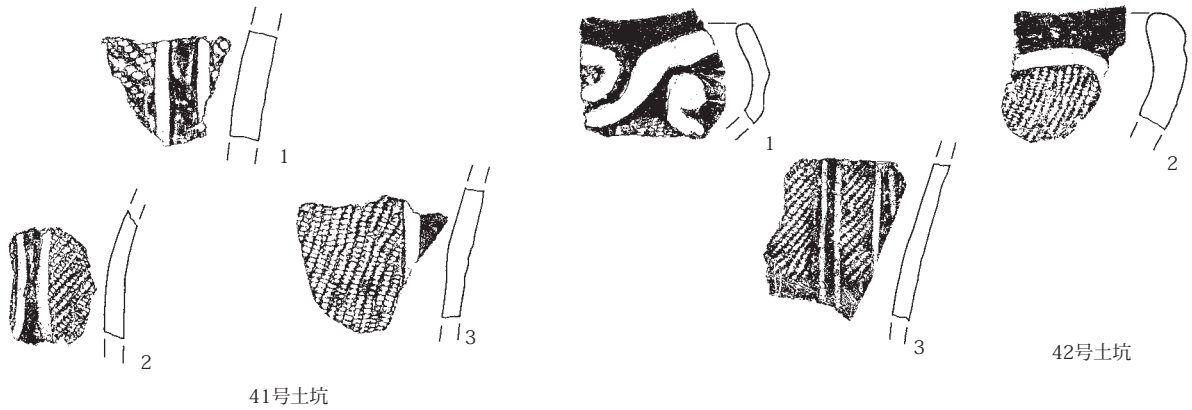


39号土坑

40号土坑

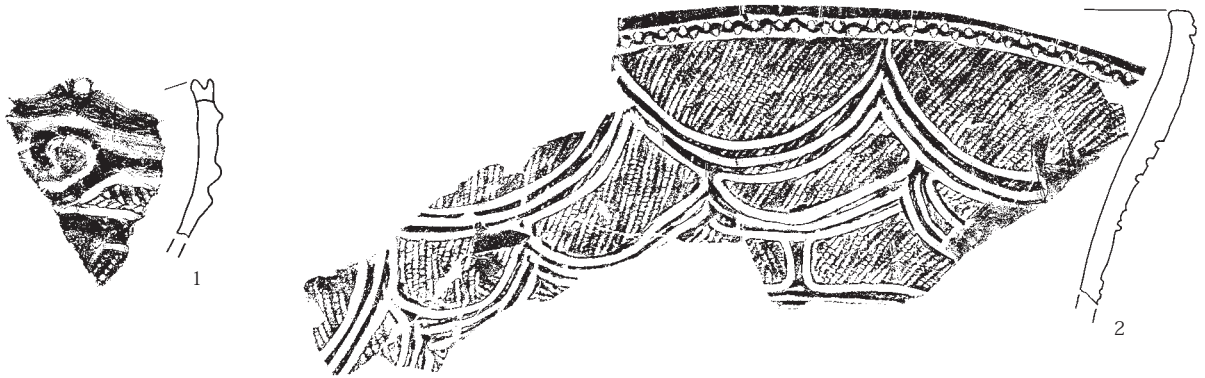
第30图 9区土坑出土土器(2)

0 1:4 20cm

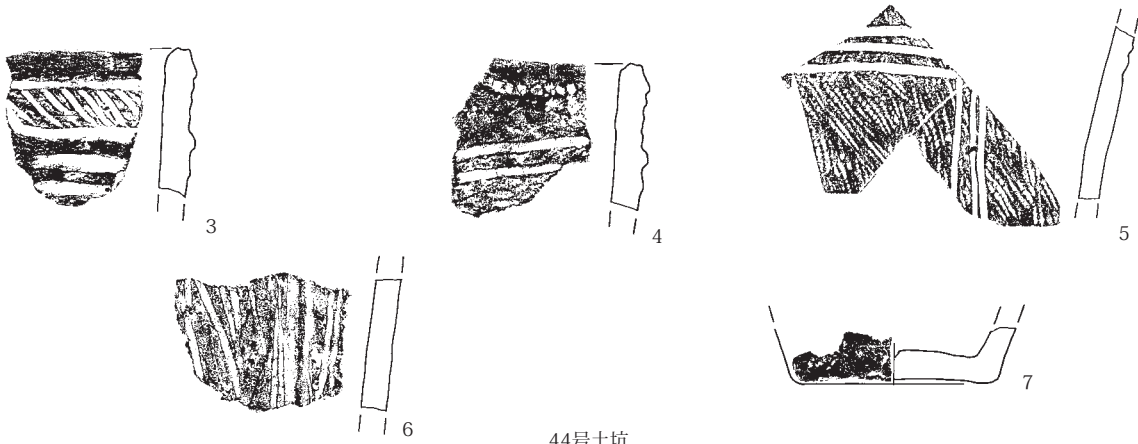


41号土坑

42号土坑



44号土坑



45号土坑

48号土坑

51号土坑

1号配石

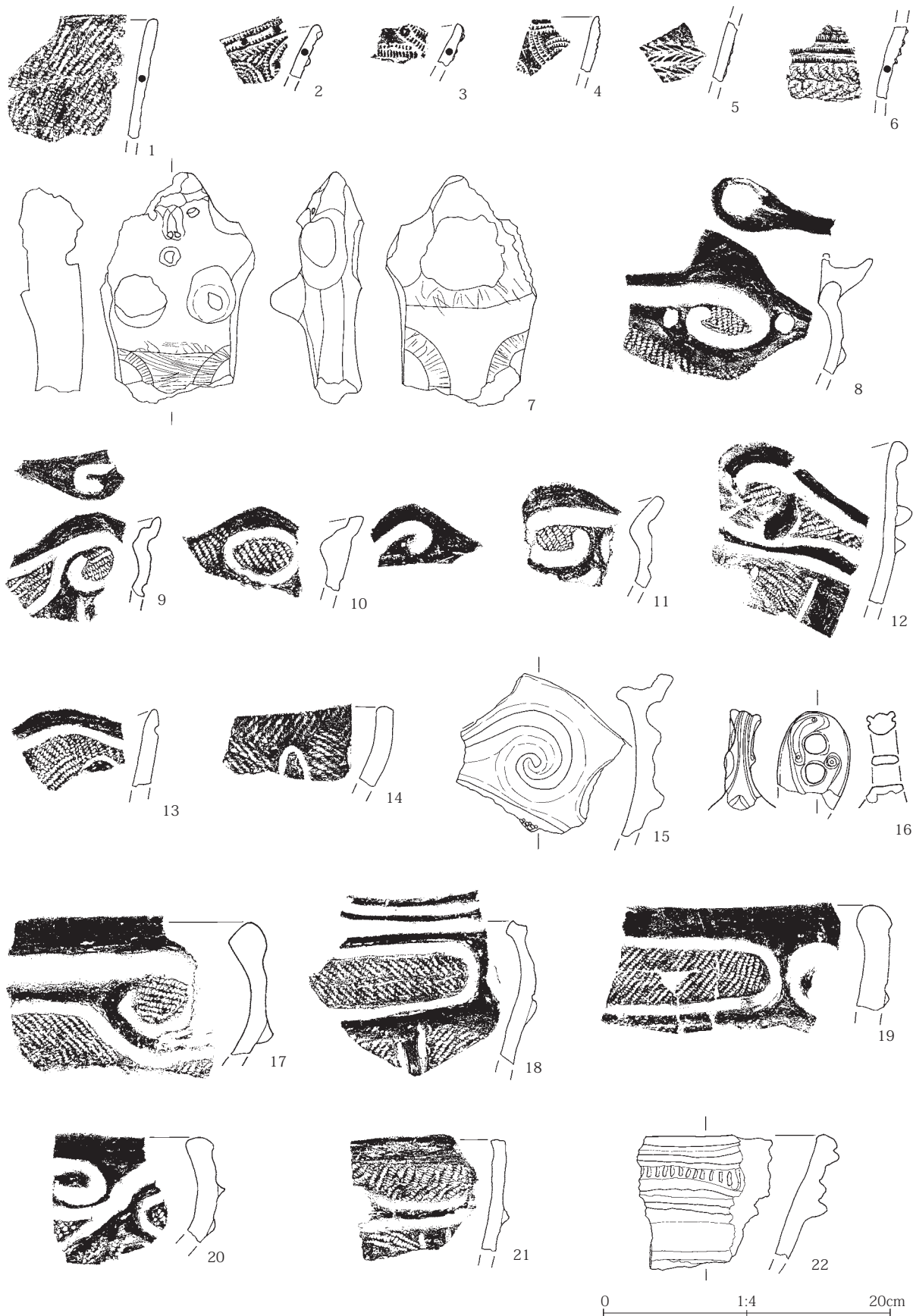
0 1:4 20cm

第31图 9区土坑(3)·配石出土土器

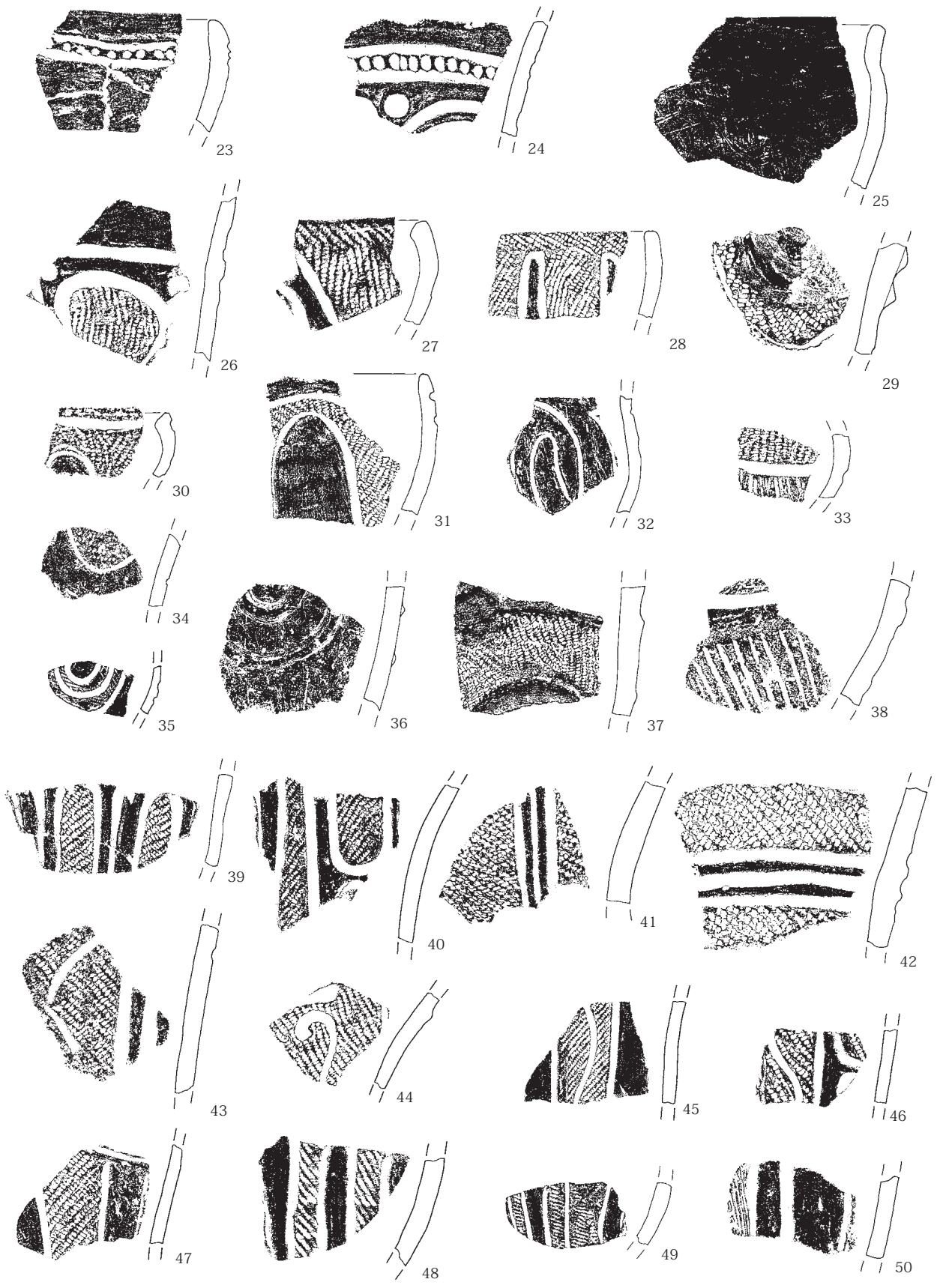


0 1:4 20cm

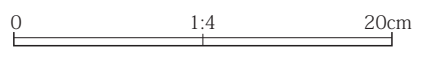
第32图 9区47号土坑出土土器

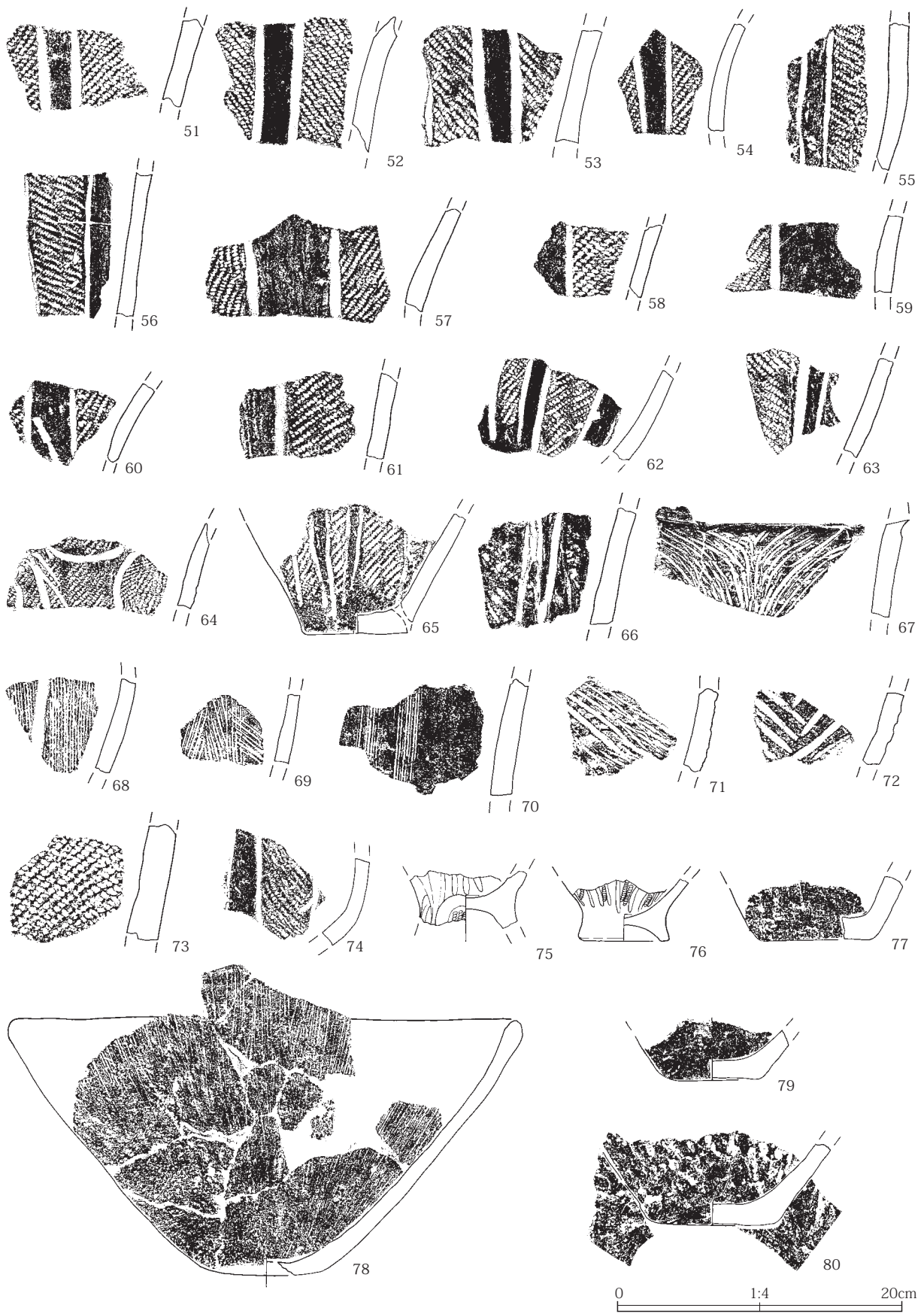


第33图 9区遺構外出土土器(1)



第34图 9区遺構外出土土器(2)

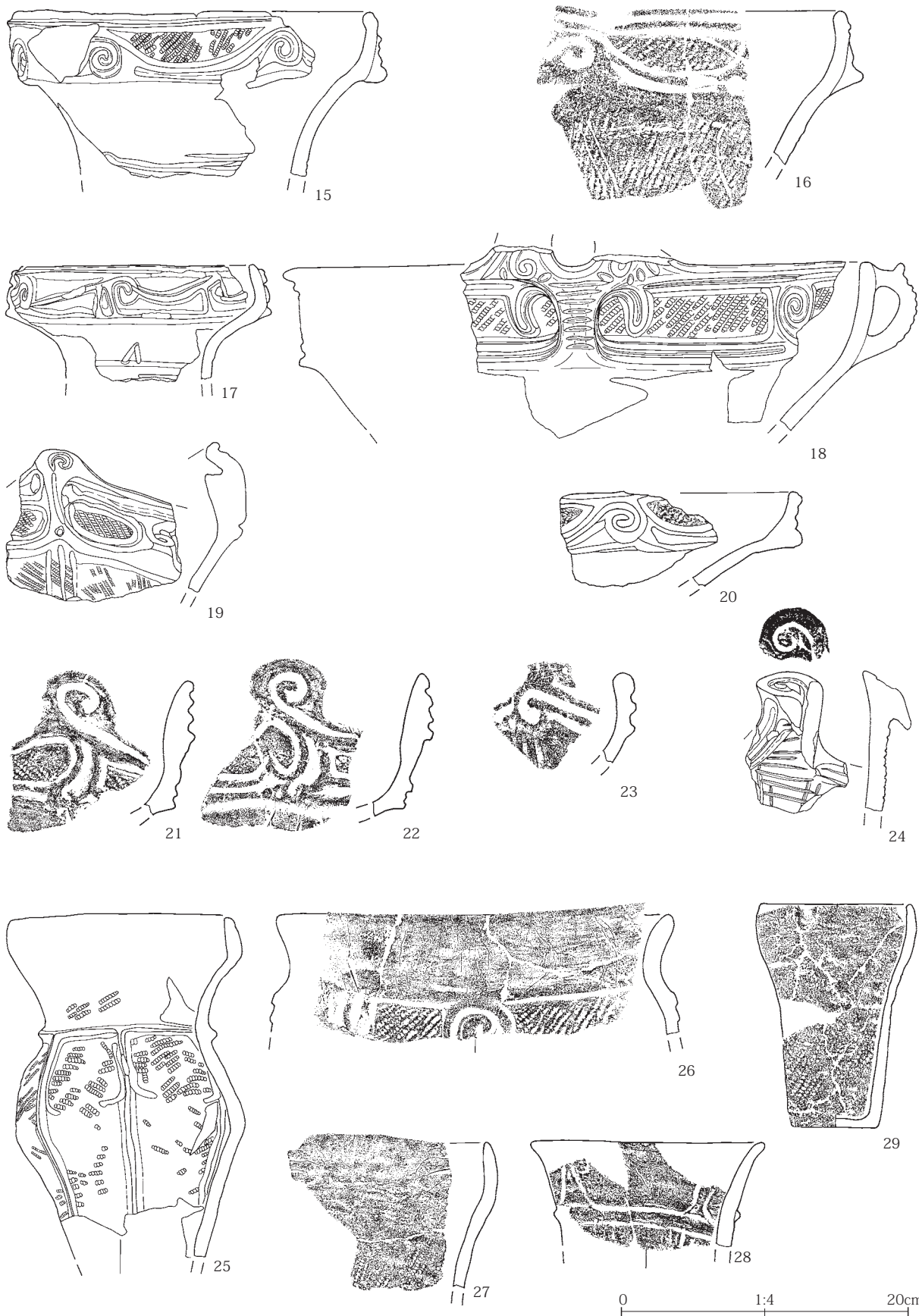




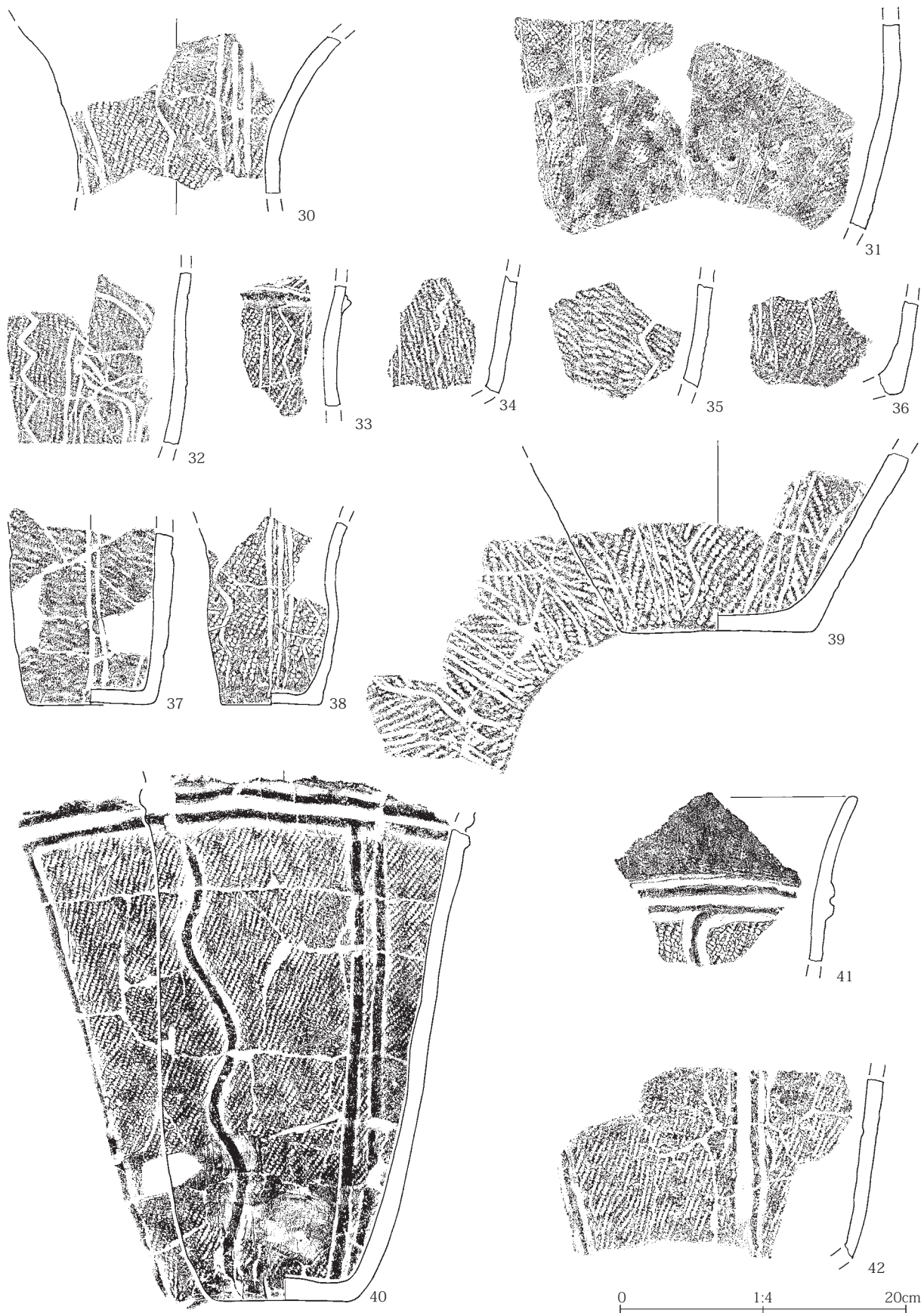
第35图 9区遺構外出土土器(3)



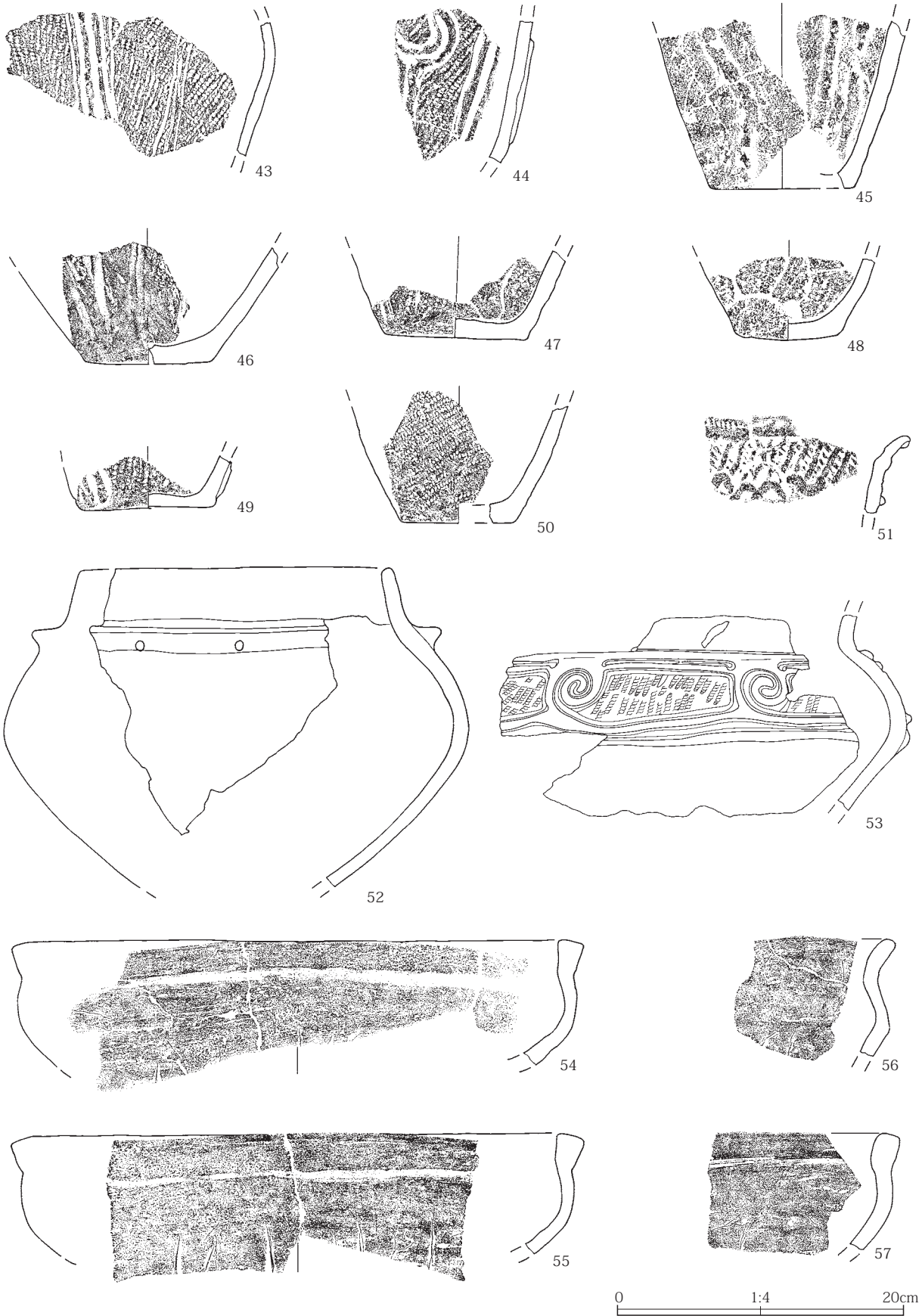
第36图 11区1号住居出土土器(1)



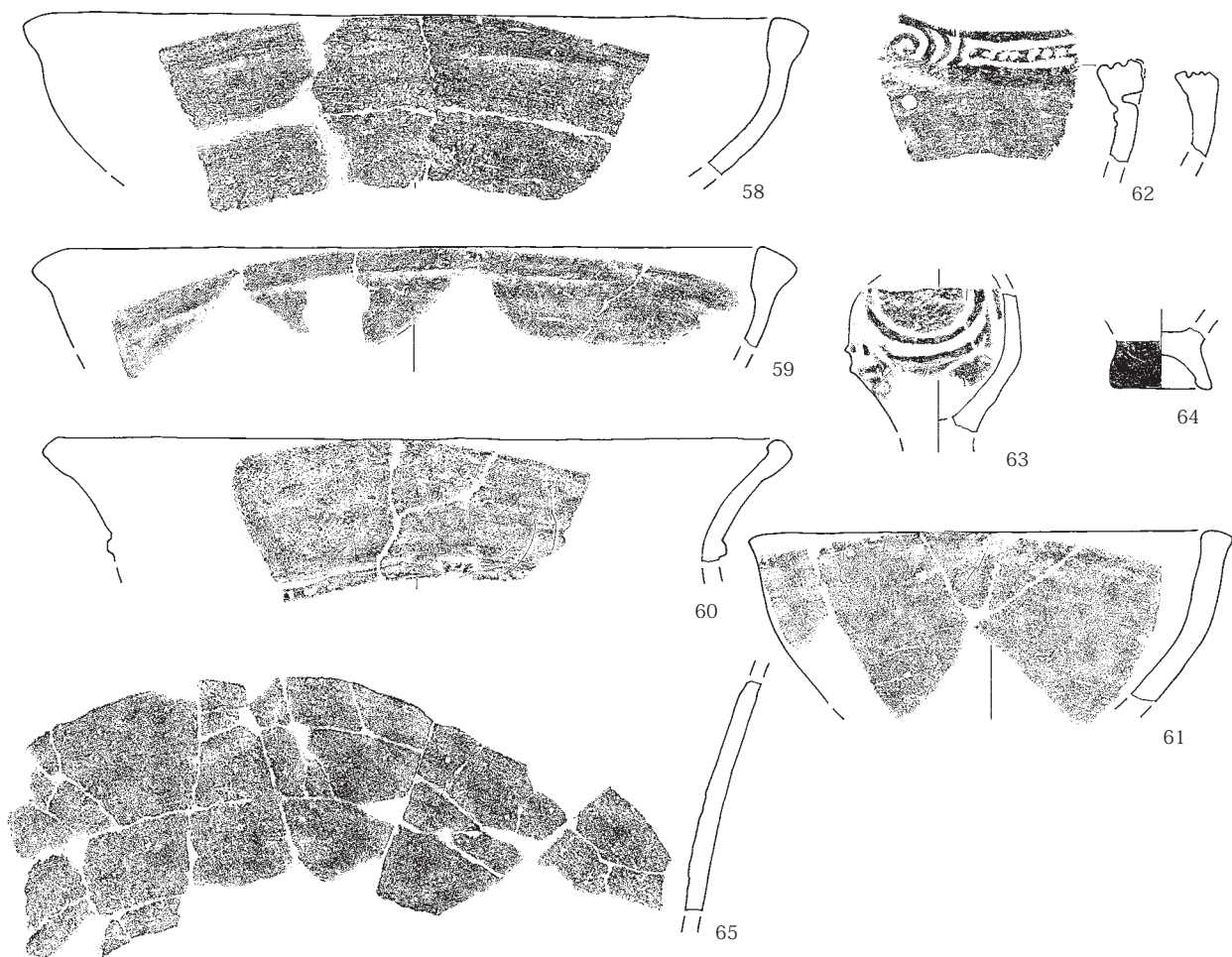
第37图 11区1号住居出土土器(2)



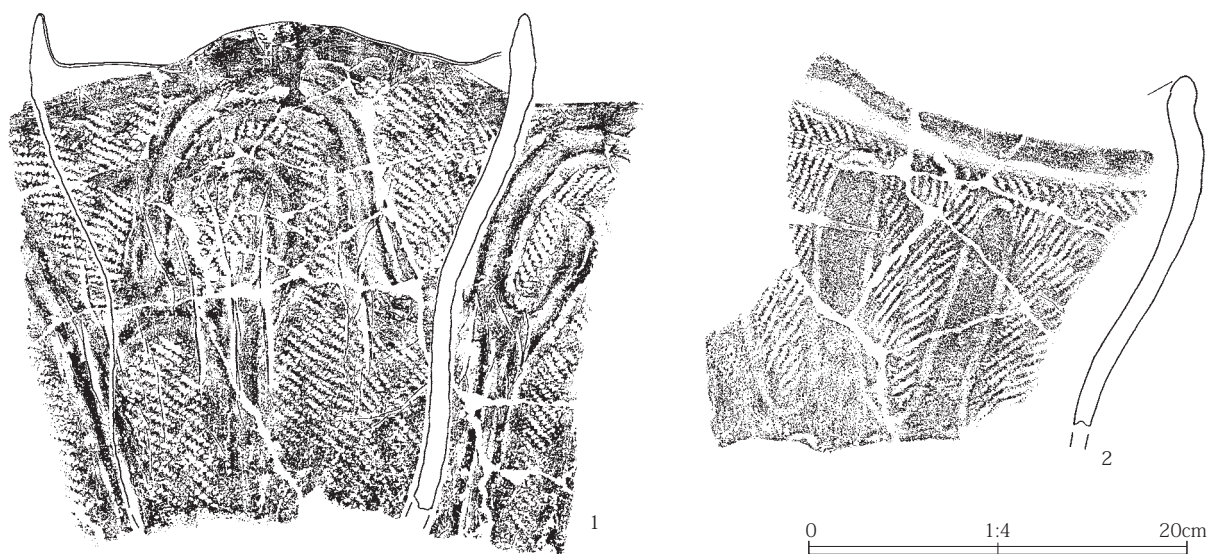
第38图 11区1号住居出土土器(3)



第39图 11区1号住居出土土器(4)



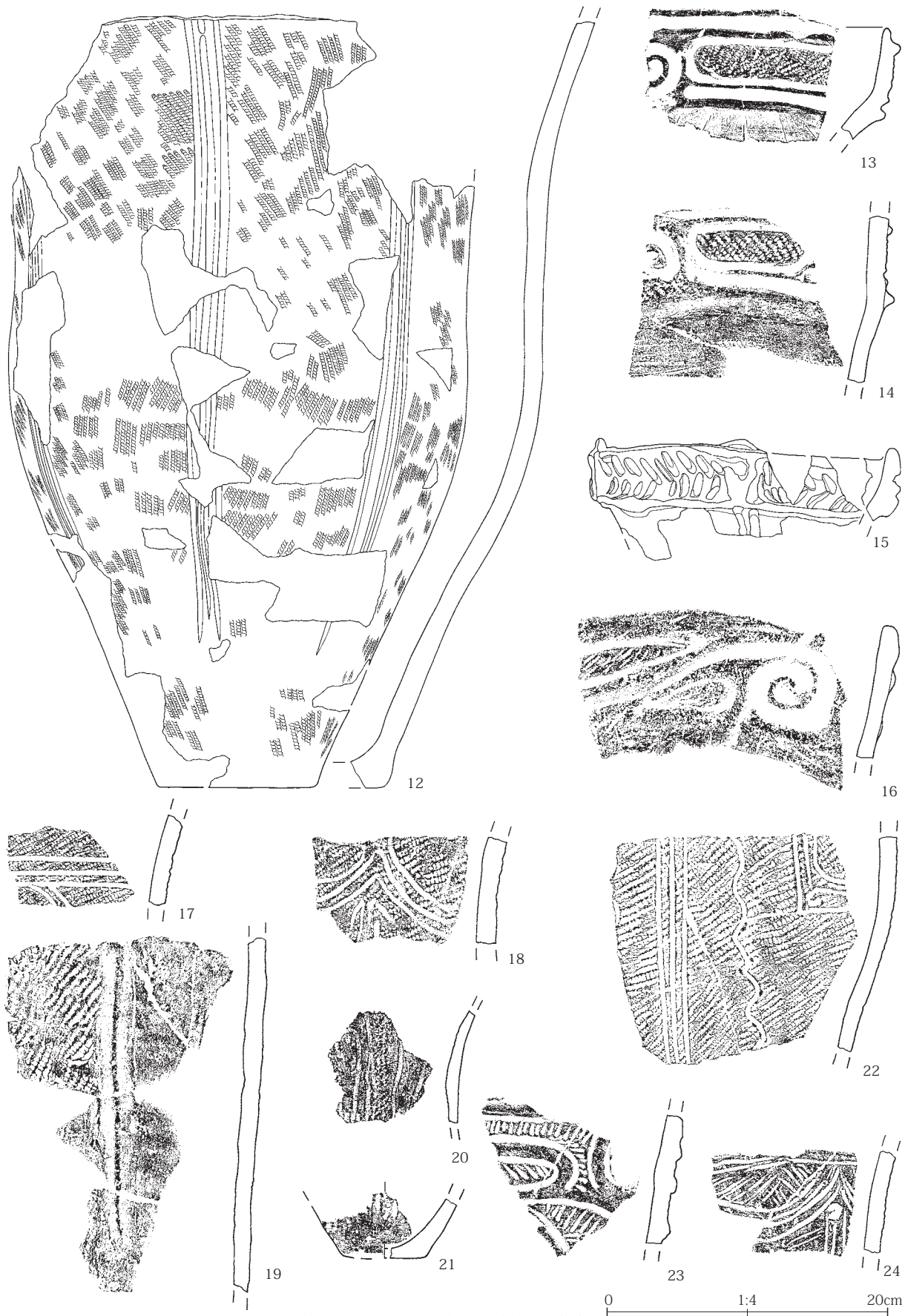
第40图 11区1号住居出土土器(5)



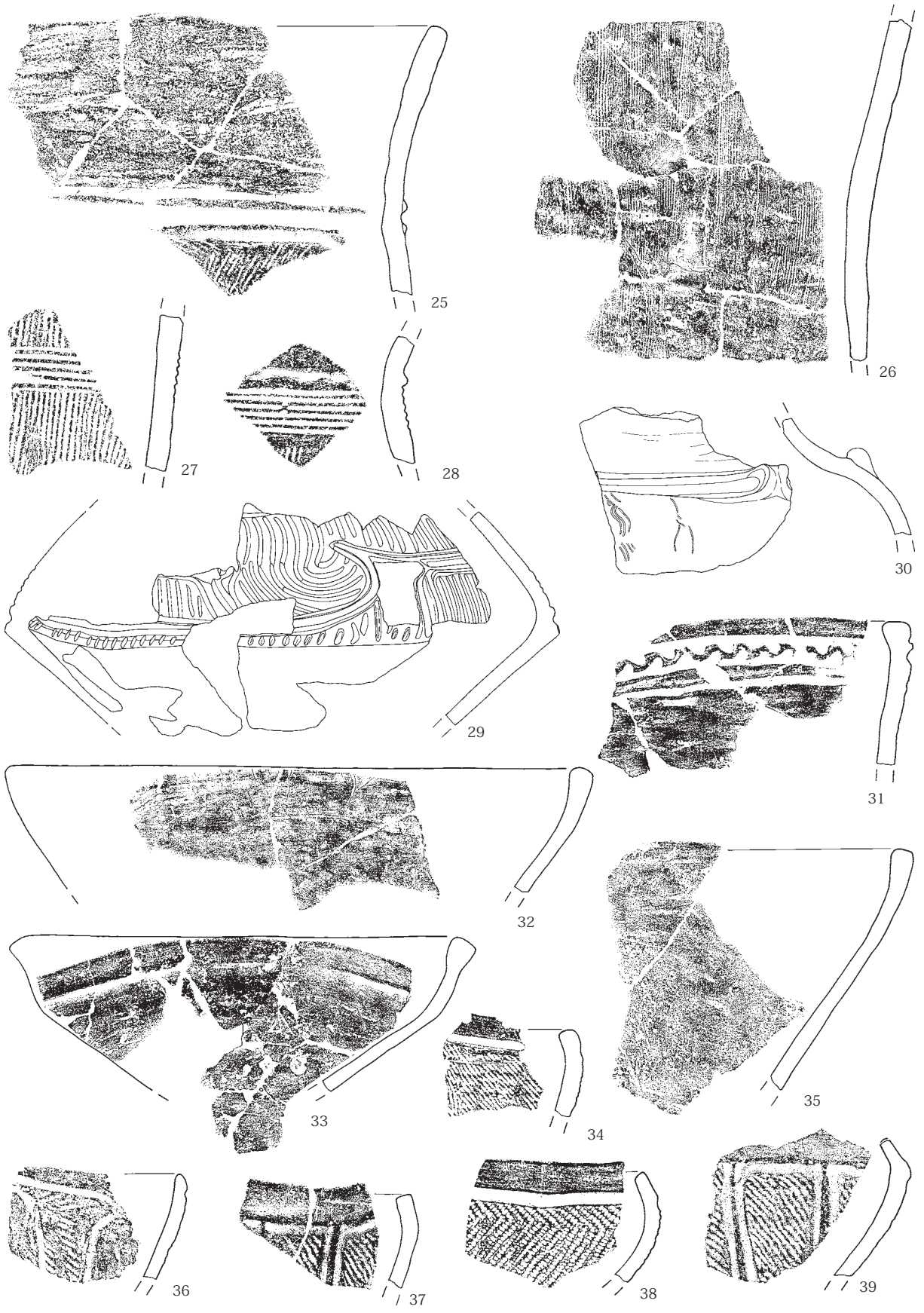
第41图 11区2号住居出土土器(1)



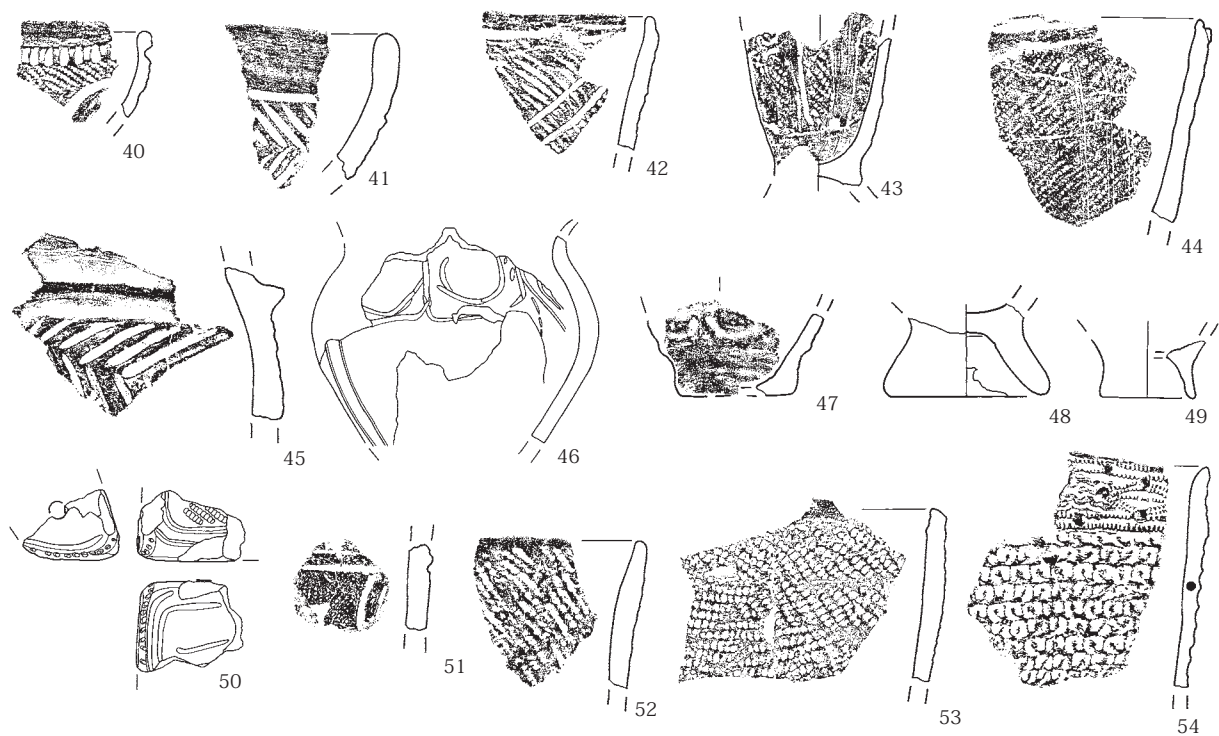
第42图 11区2号住居出土土器(2)



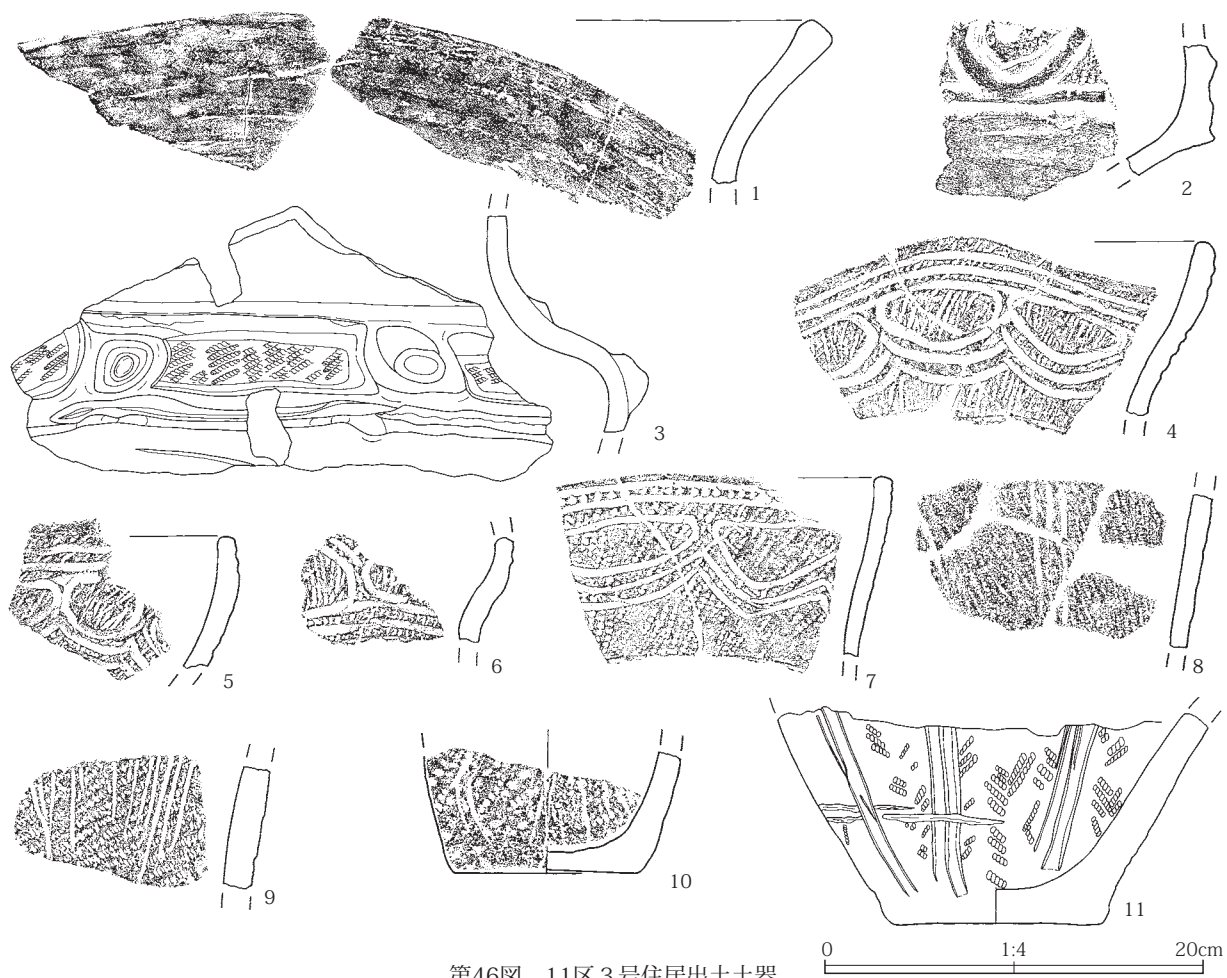
第43图 11区2号住居出土土器(3)



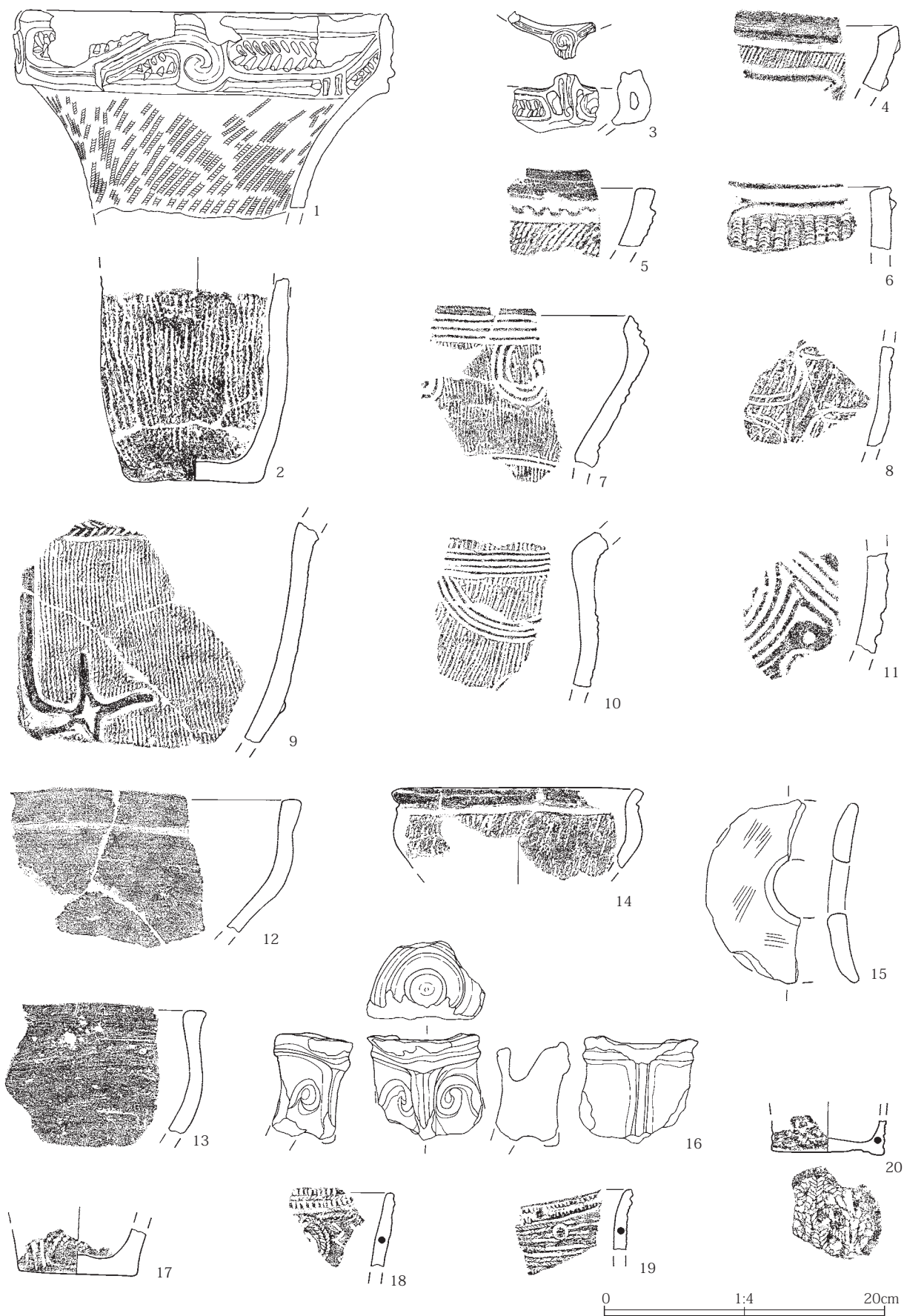
第44图 11区2号住居出土土器(4)



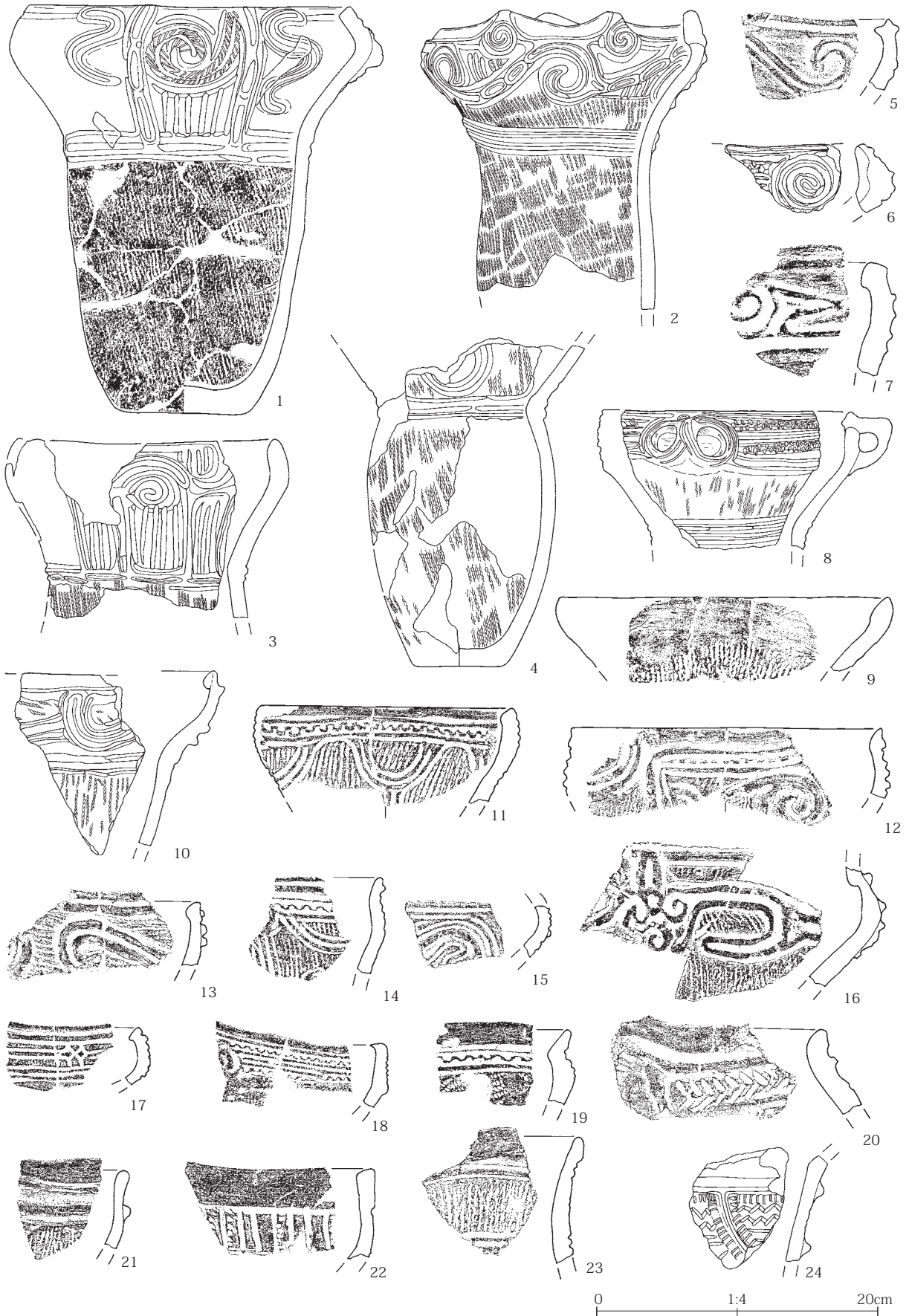
第45图 11区2号住居出土土器(5)



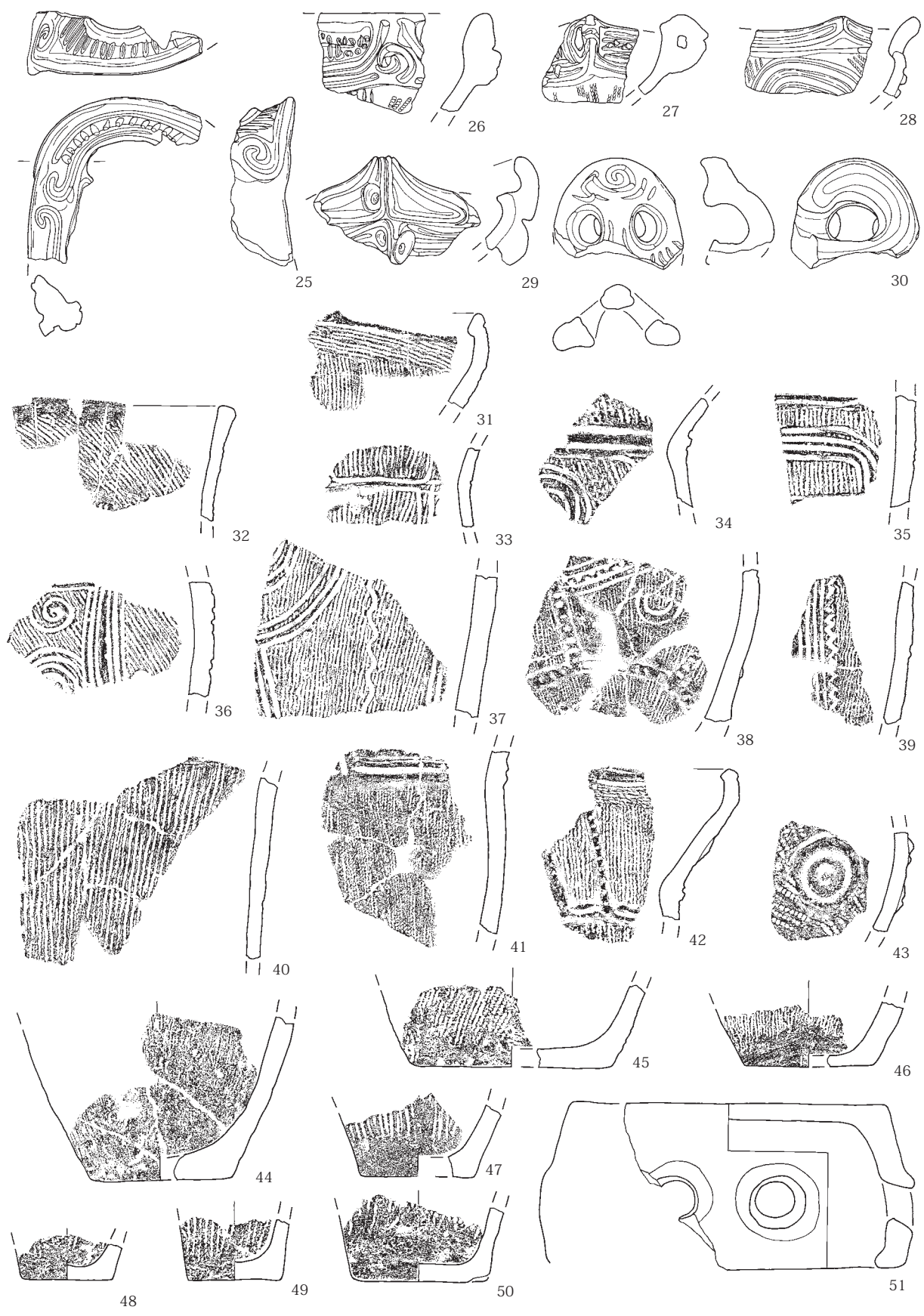
第46图 11区3号住居出土土器



第47图 11区4号住居出土土器

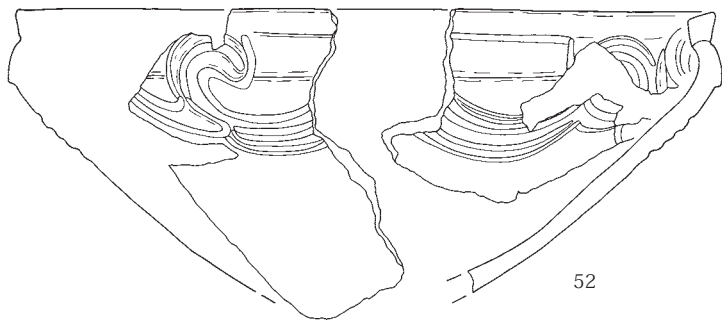


第48图 11区5号住居出土土器(1)

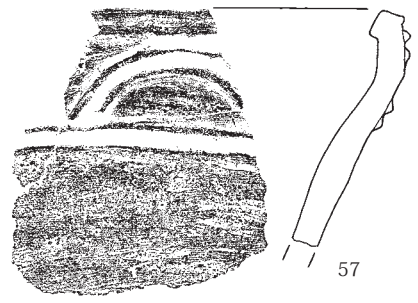


第49图 11区5号住居出土土器(2)

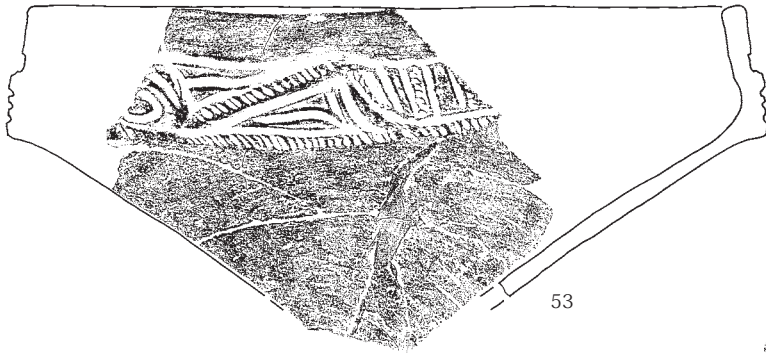
0 1:4 20cm



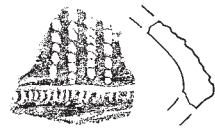
52



57



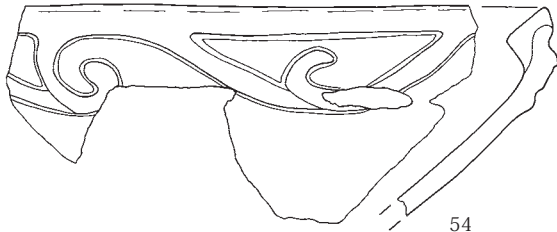
53



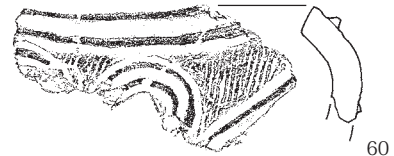
58



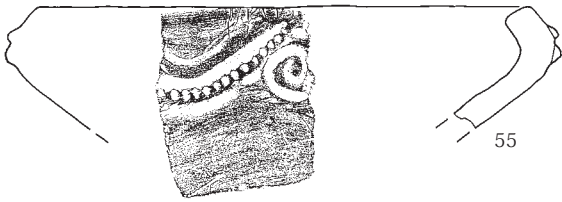
59



54



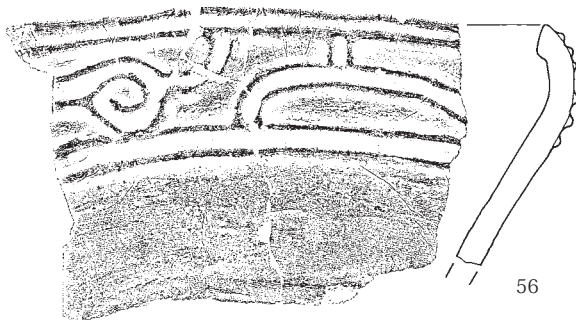
60



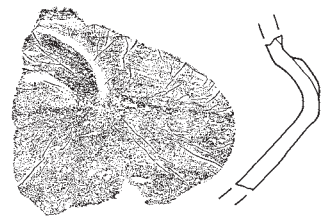
55



61



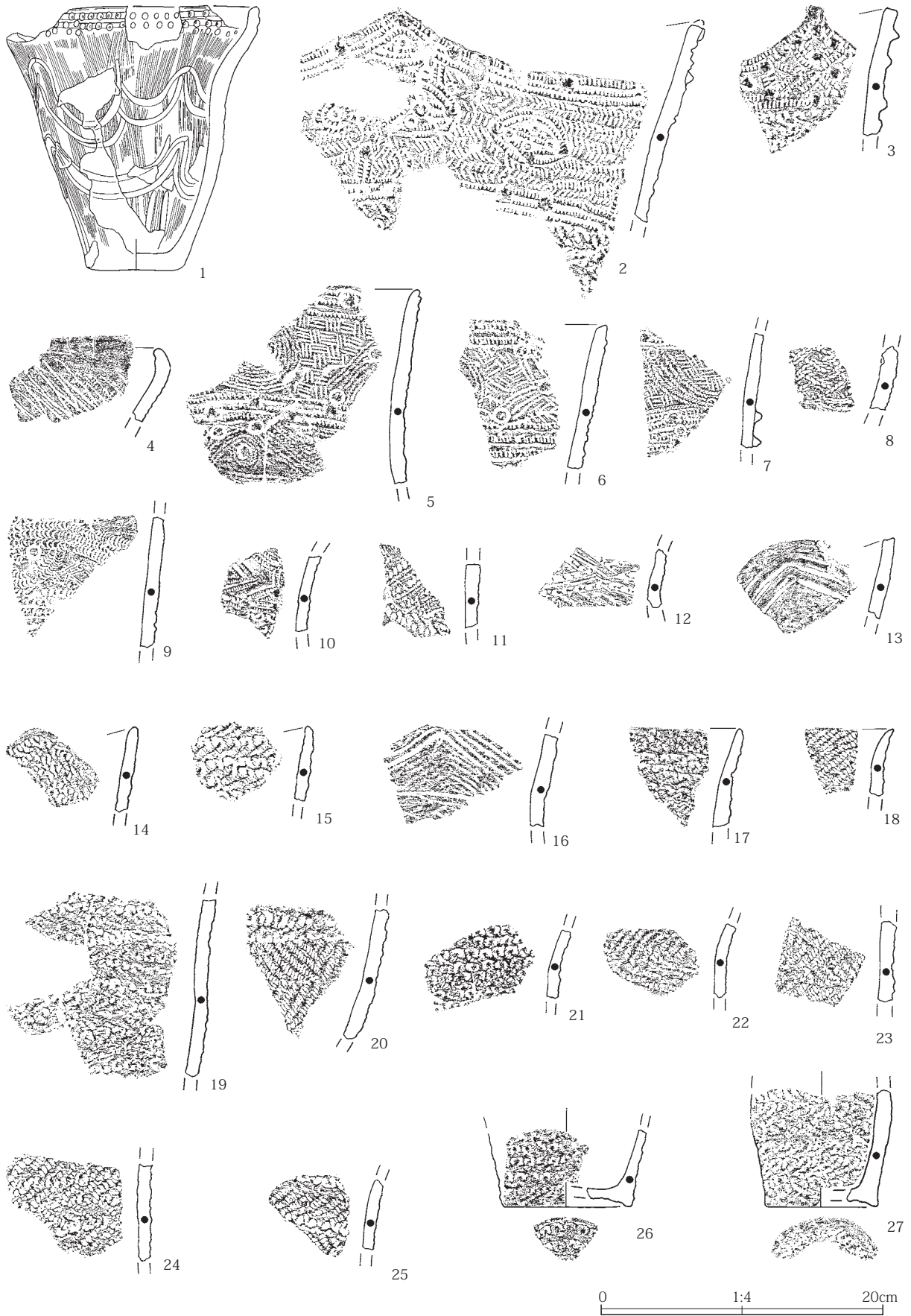
56



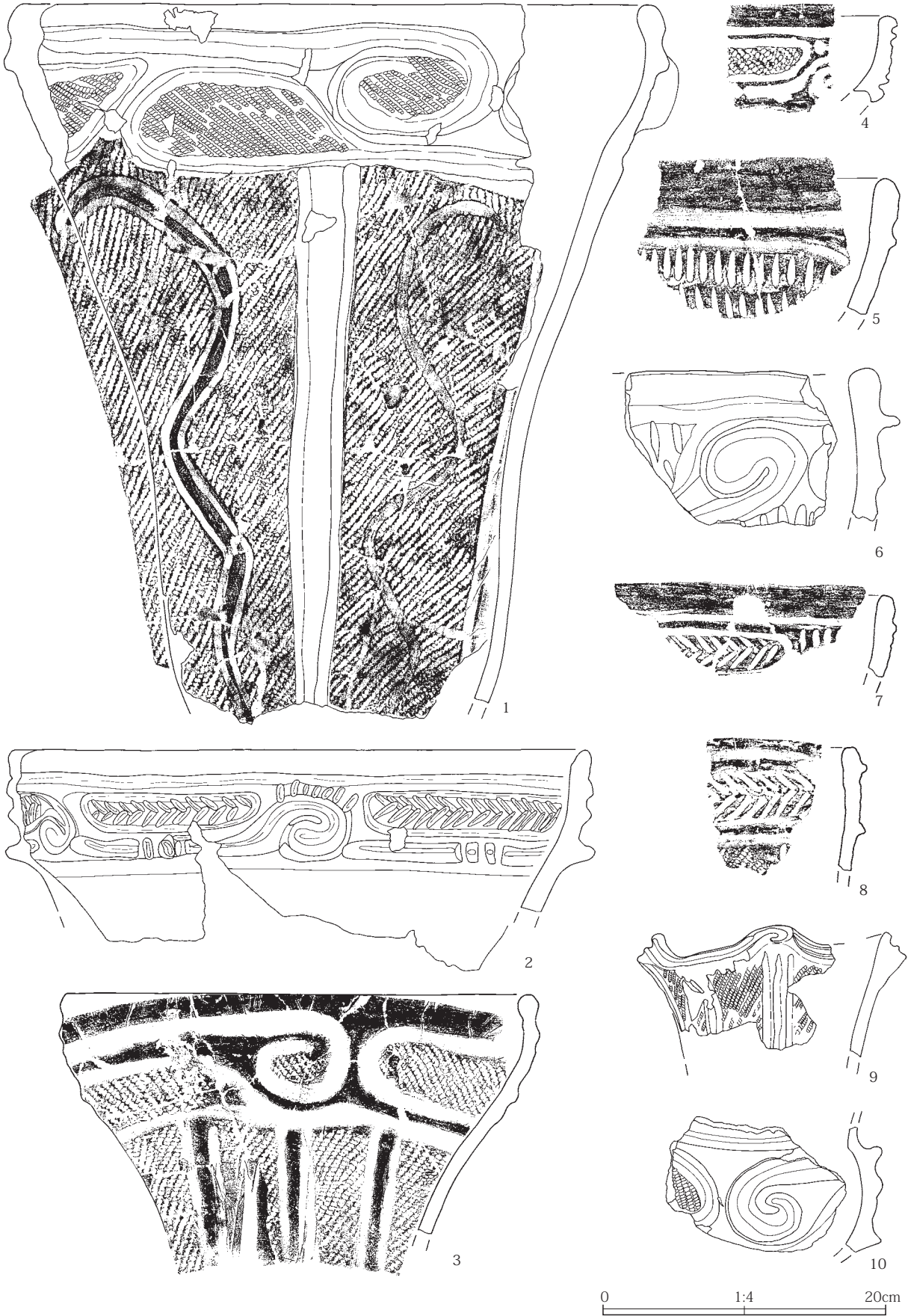
62

0 1:4 20cm

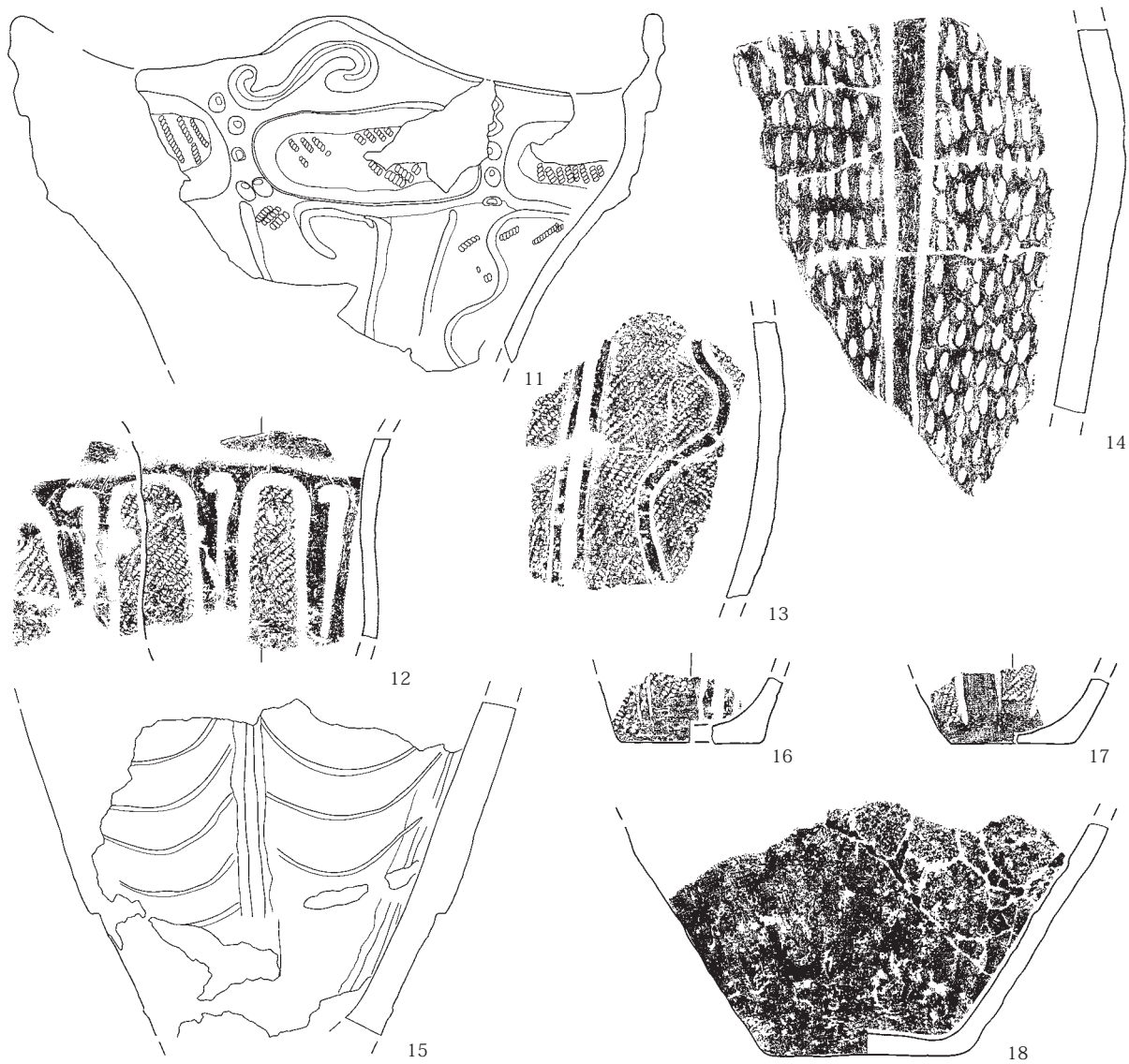
第50图 11区5号住居出土土器(3)



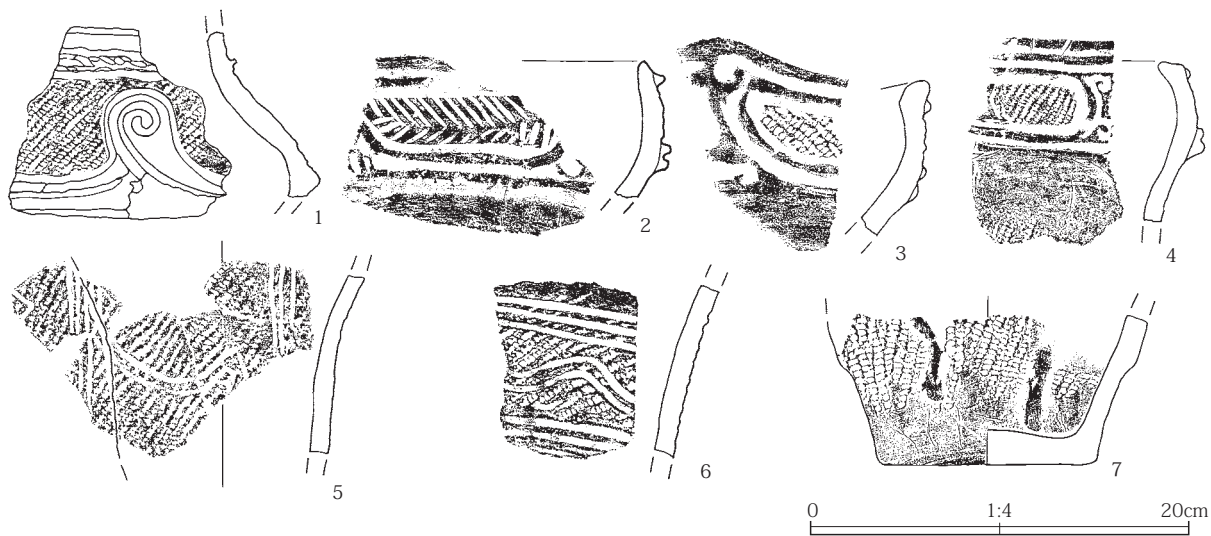
第51图 11区6号住居出土土器



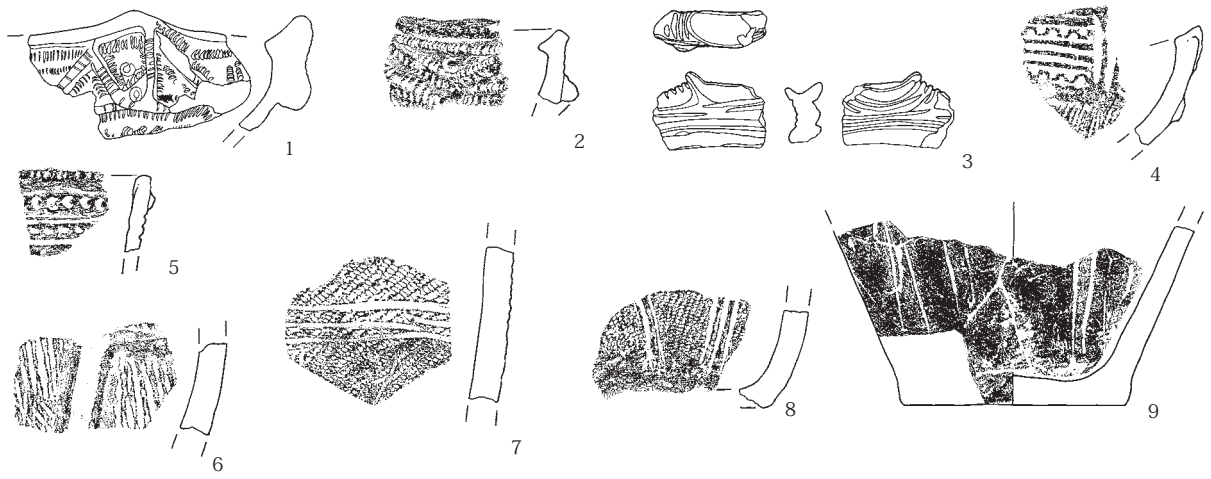
第52图 11区7号住居出土土器(1)



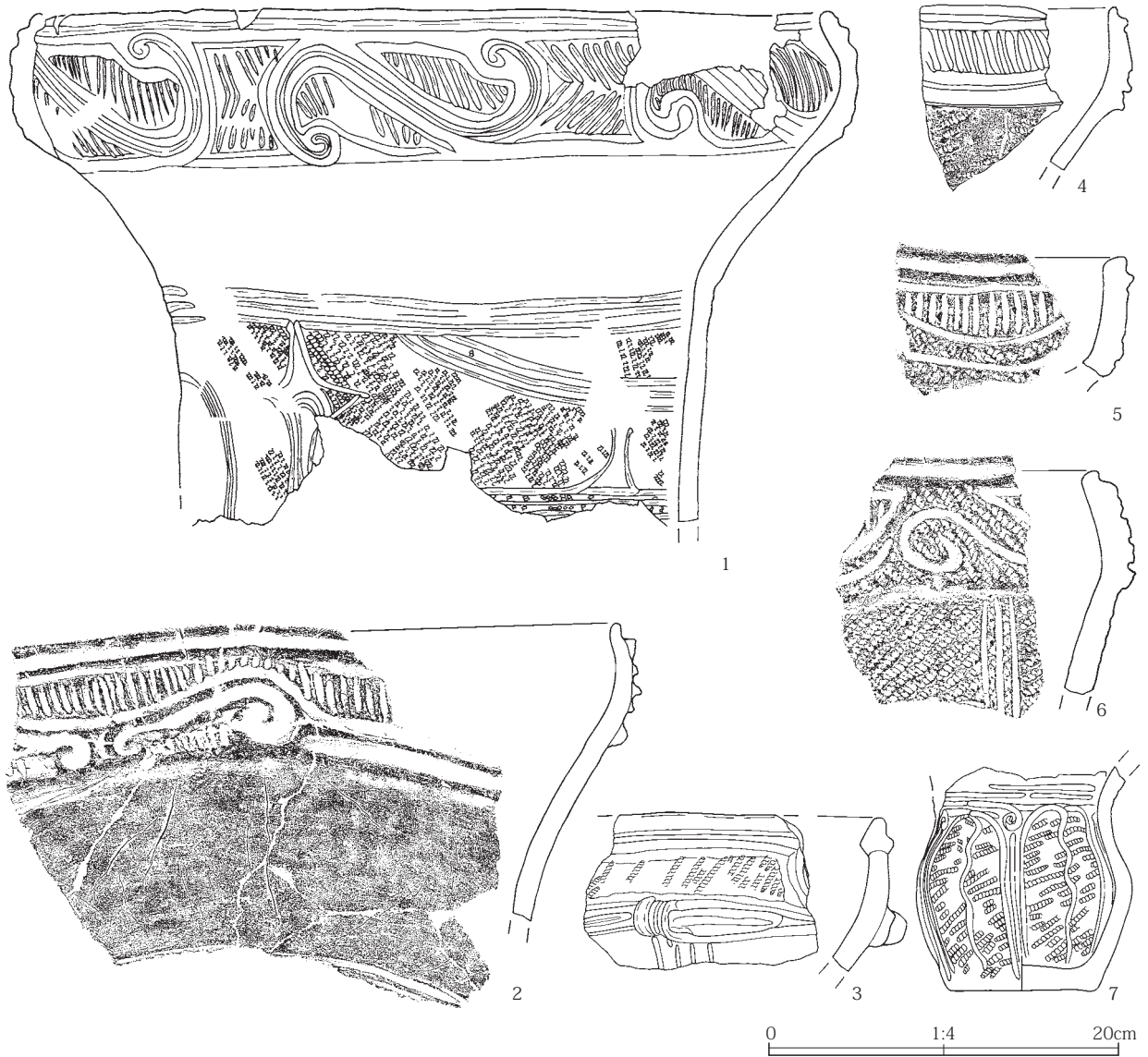
第53图 11区7号住居出土土器(2)



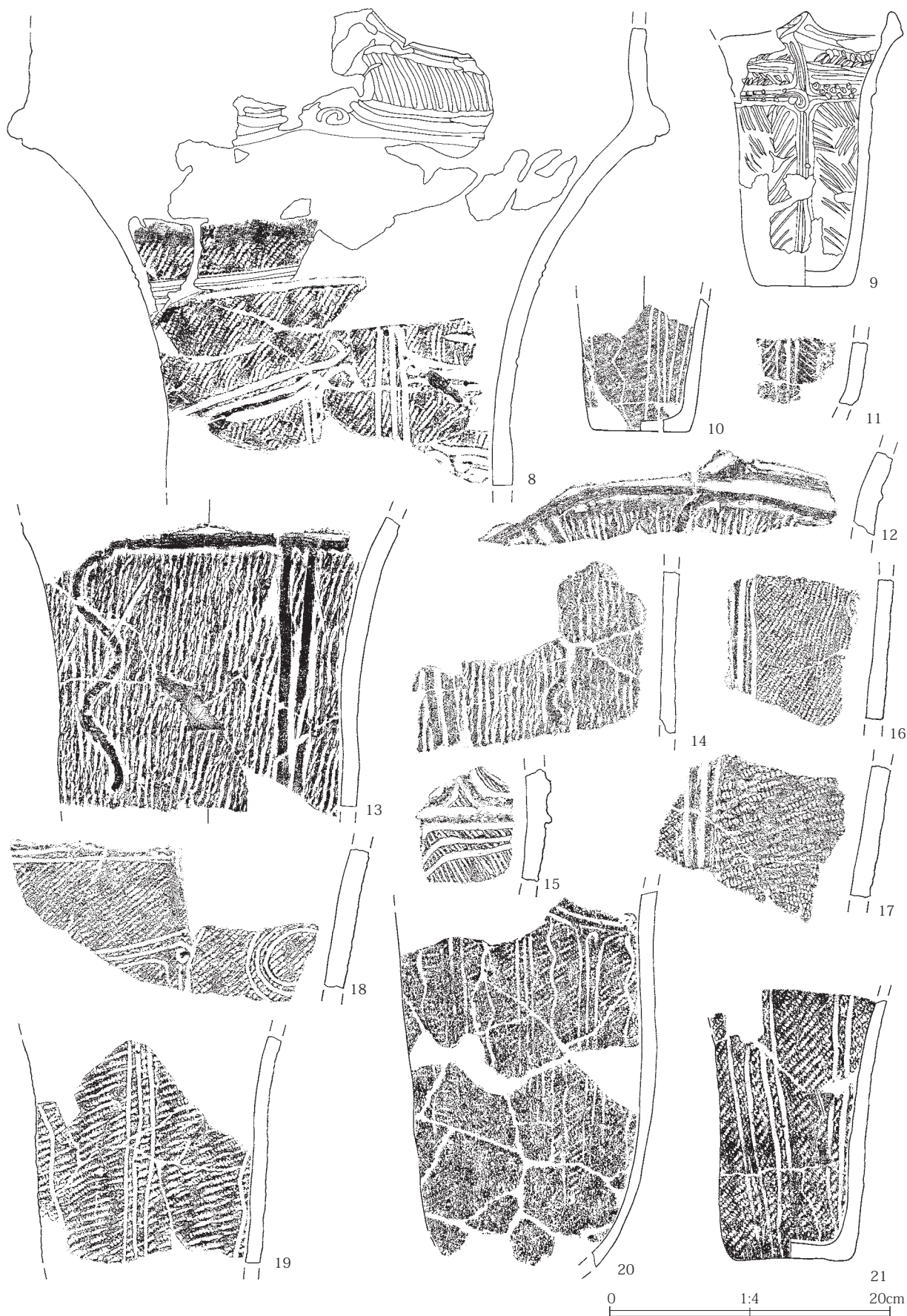
第54图 11区8号住居出土土器



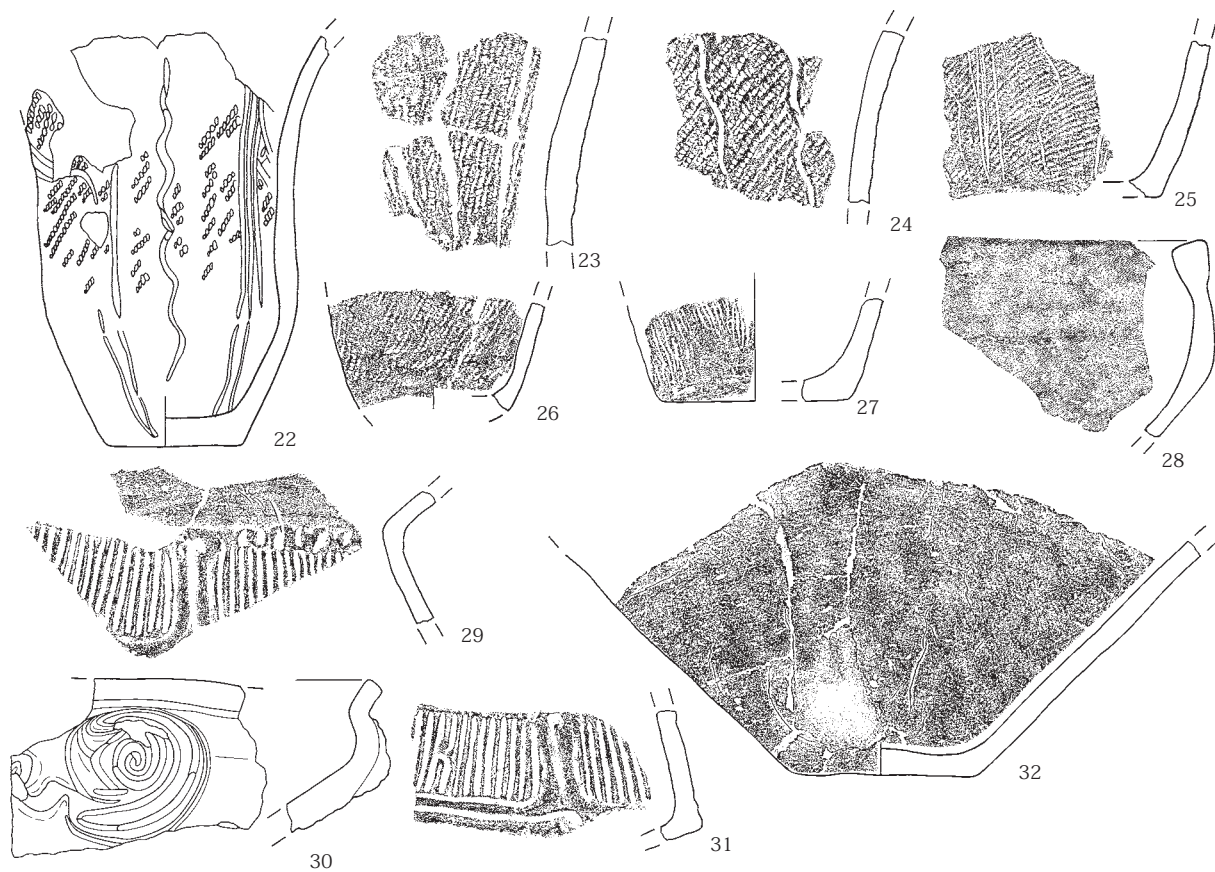
第55图 11区9号住居出土土器



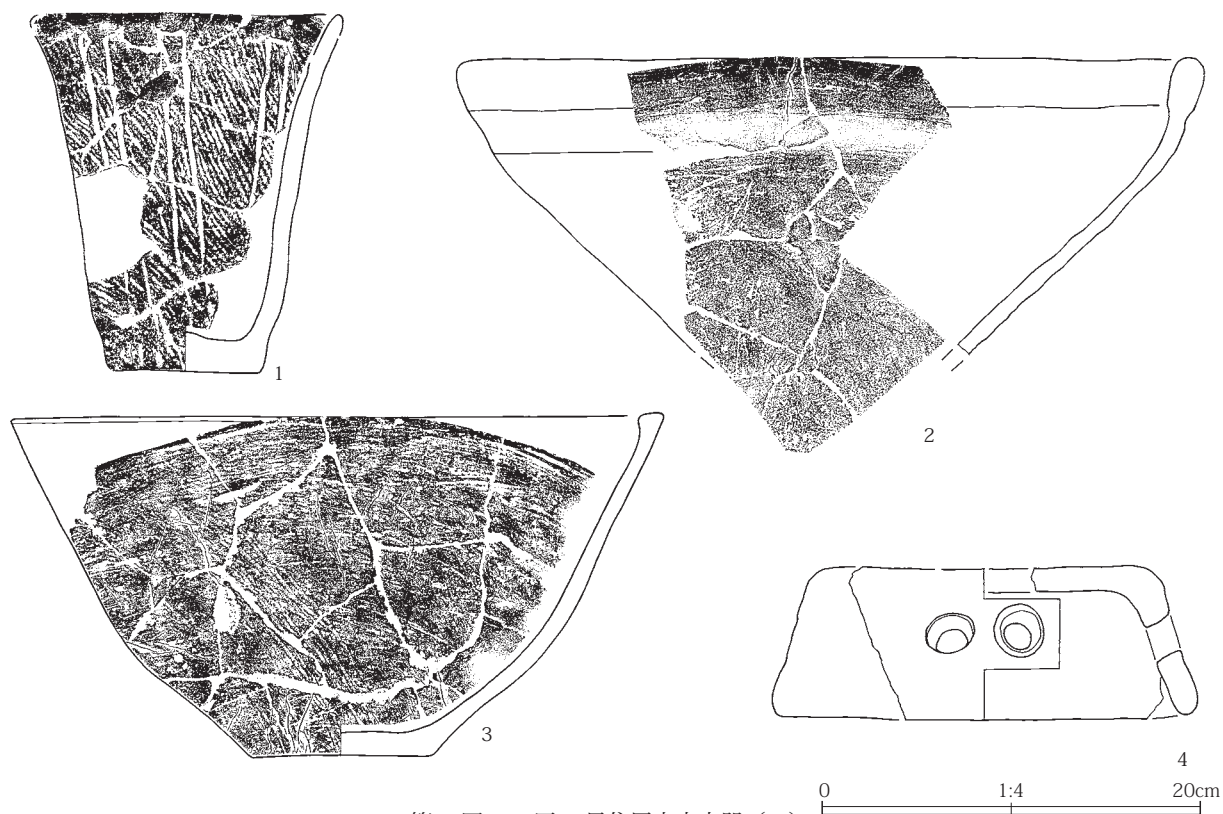
第56图 11区10号住居出土土器(1)



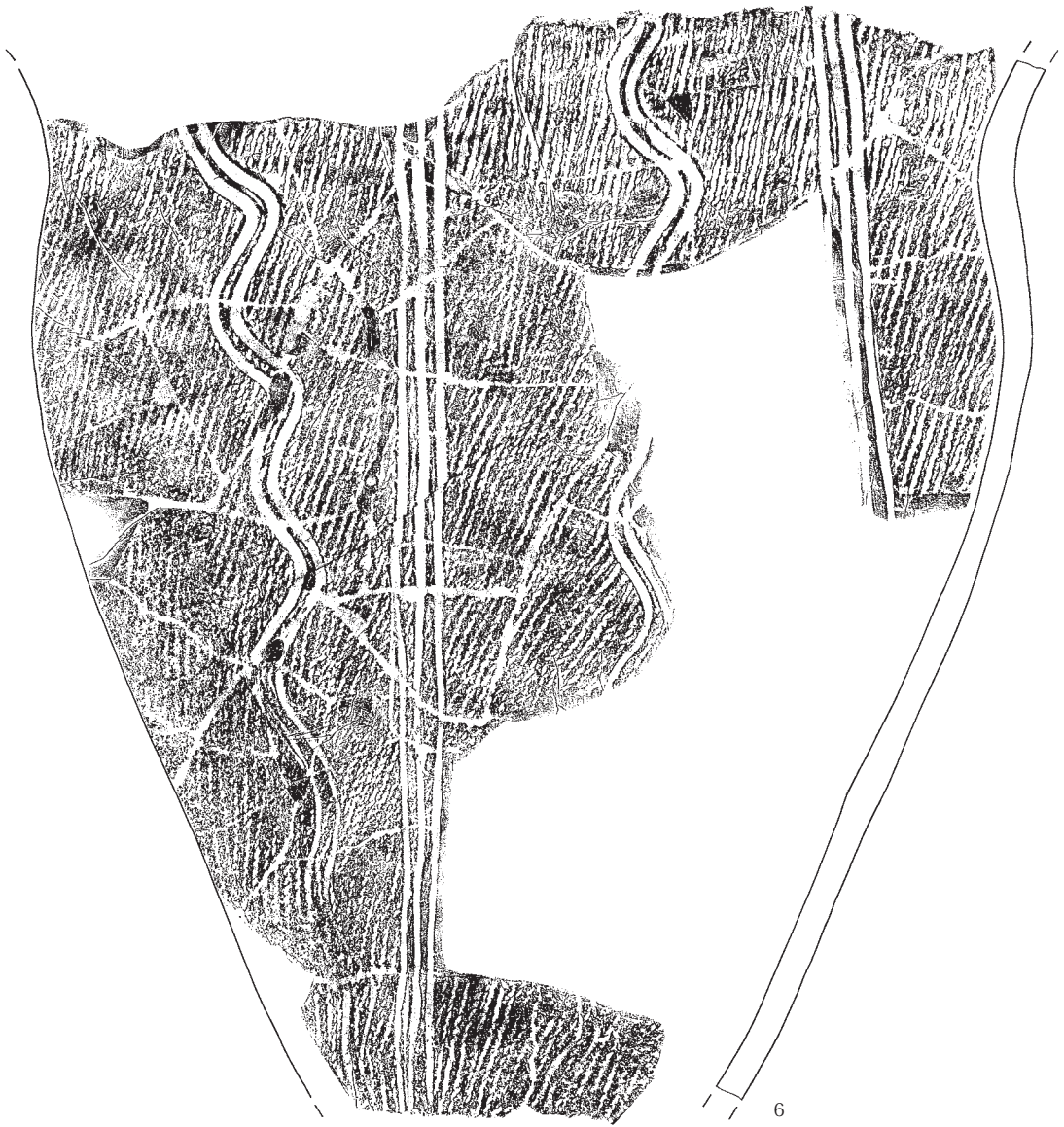
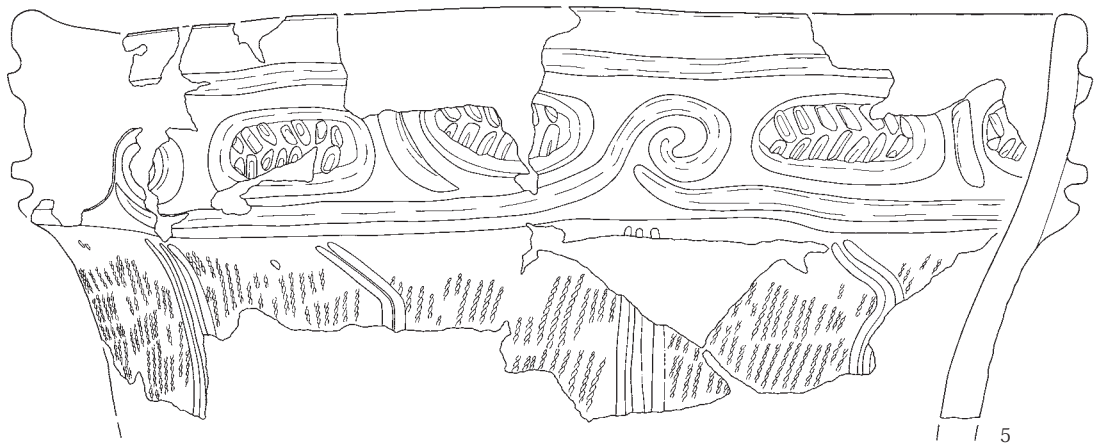
第57图 11区10号住居出土土器(2)



第58图 11区10号住居出土土器(3)

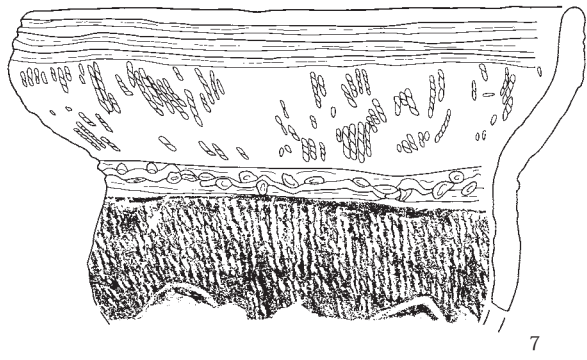


第59图 11区11号住居出土土器(1)

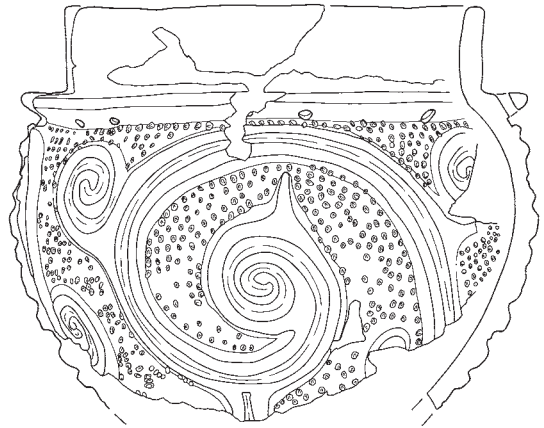


0 1:4 20cm

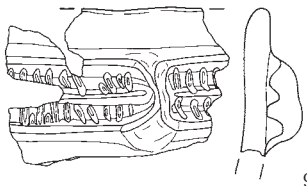
第60图 11区11号住居出土土器(2)



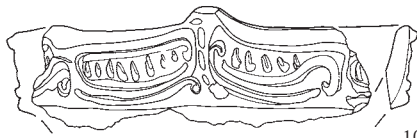
7



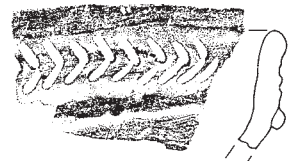
8



9



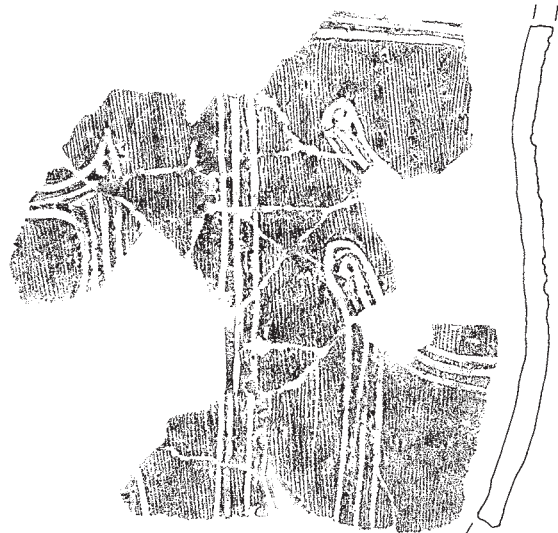
10



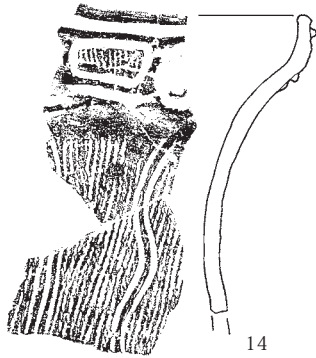
11



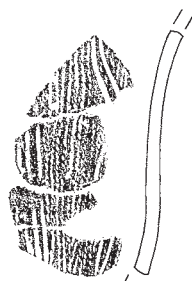
12



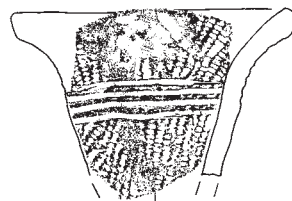
13



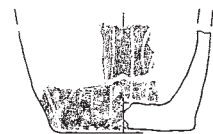
14



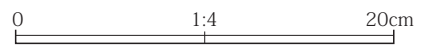
15



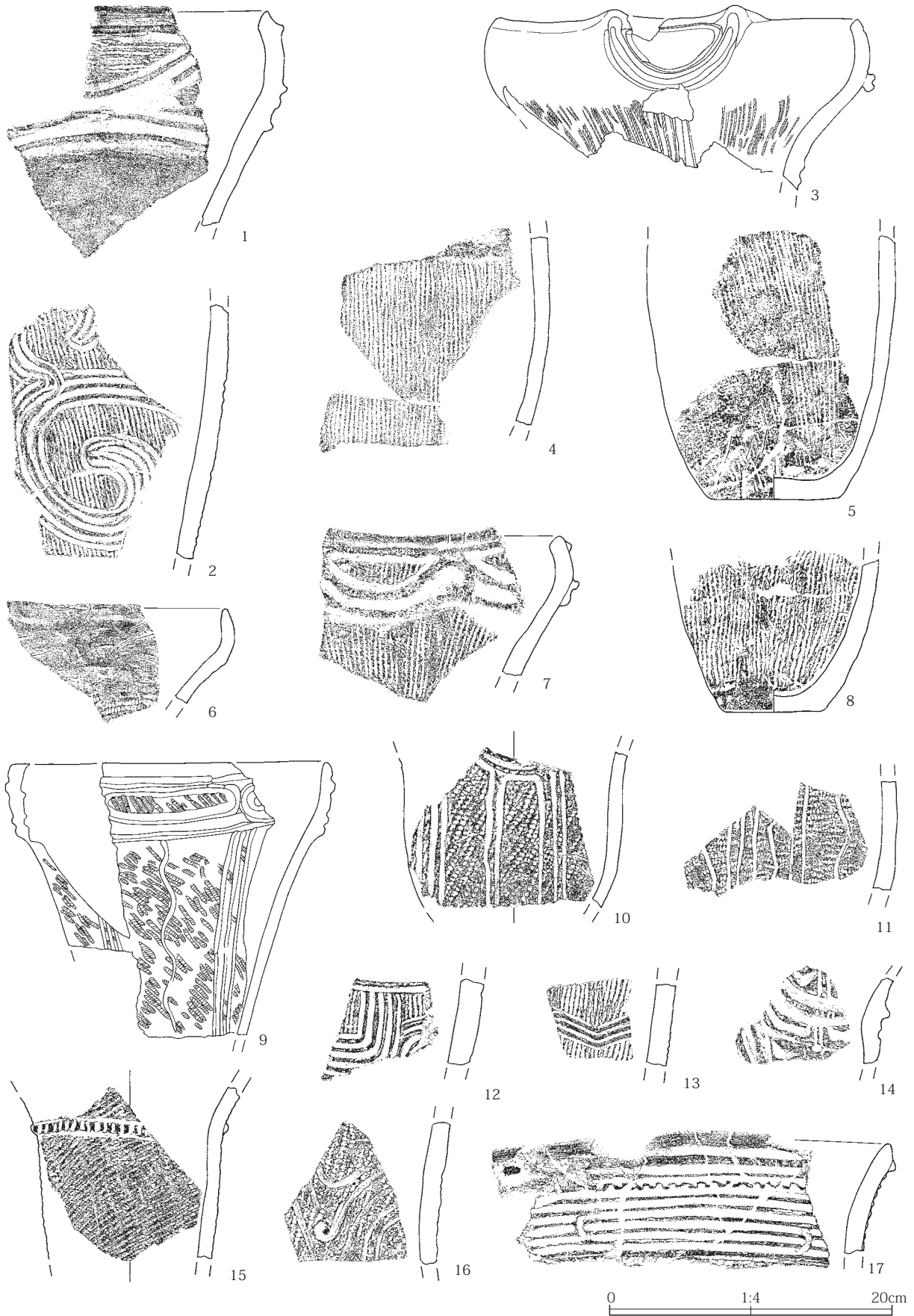
16



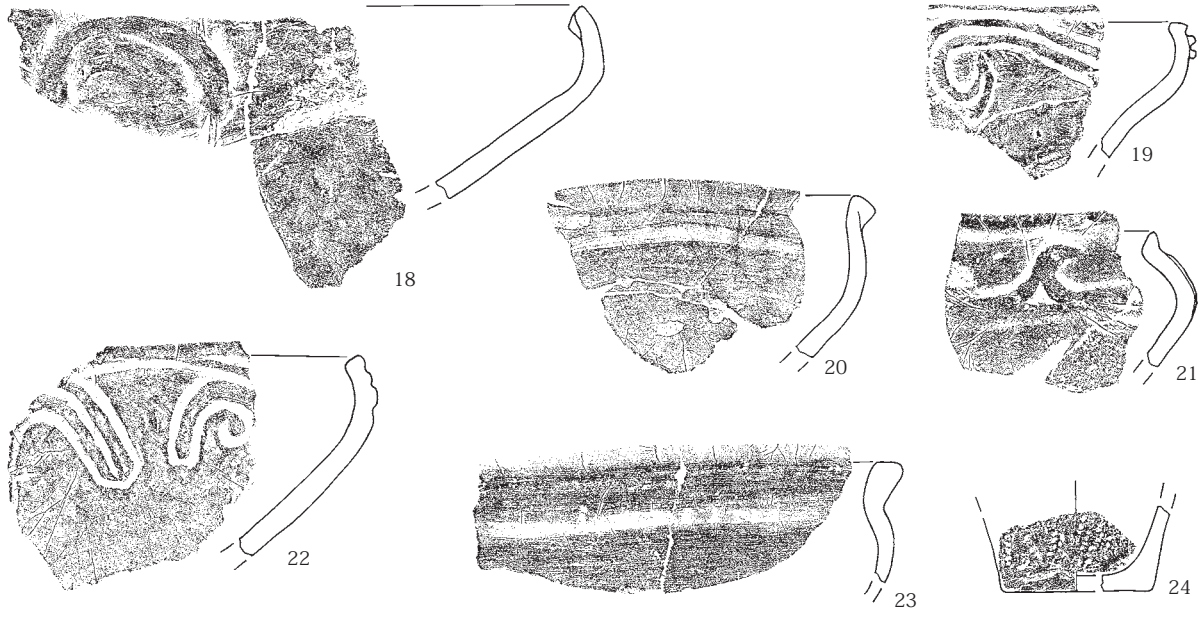
17



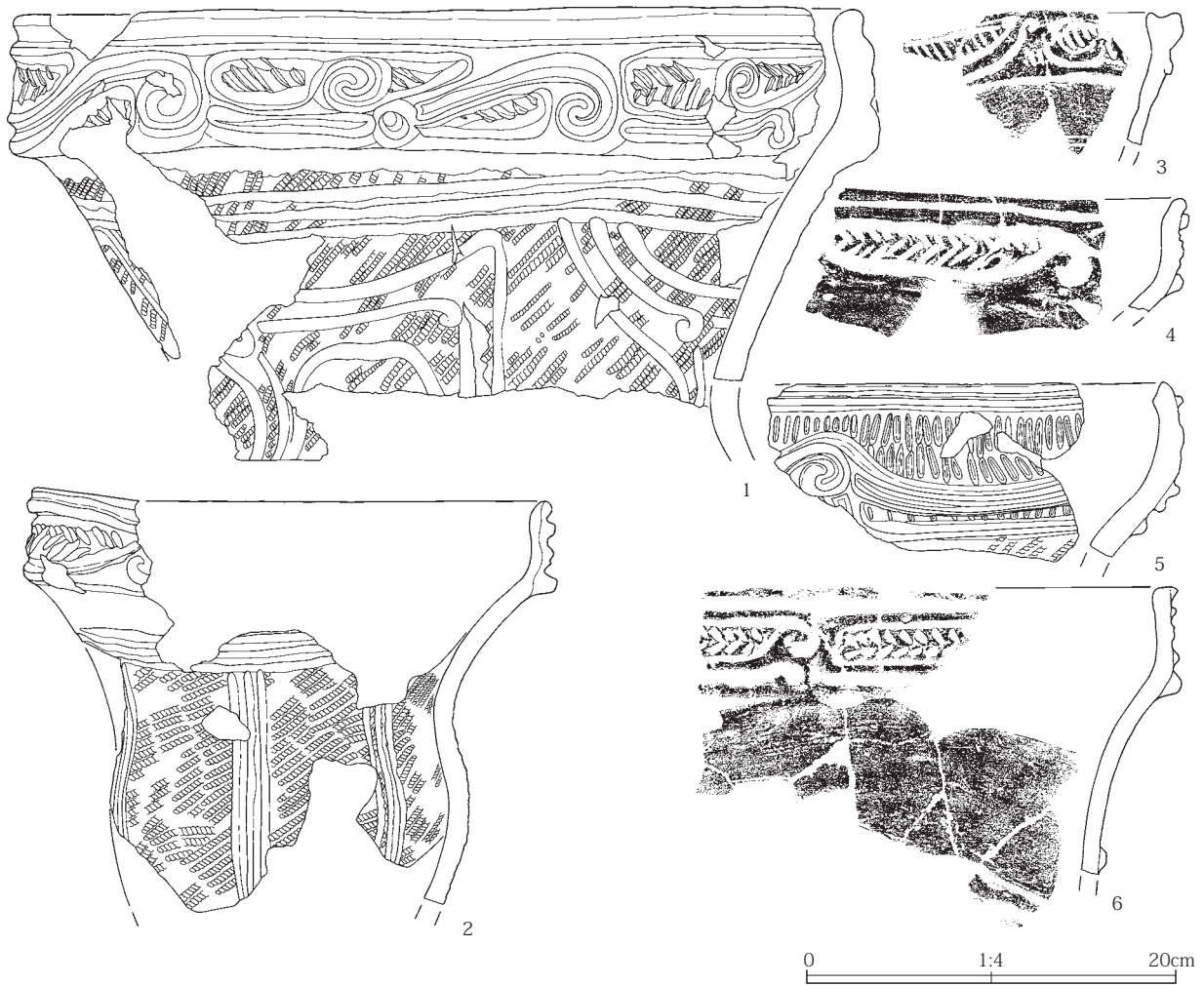
第61图 11区11号住居出土土器(3)



第62图 11区12号住居出土土器(1)



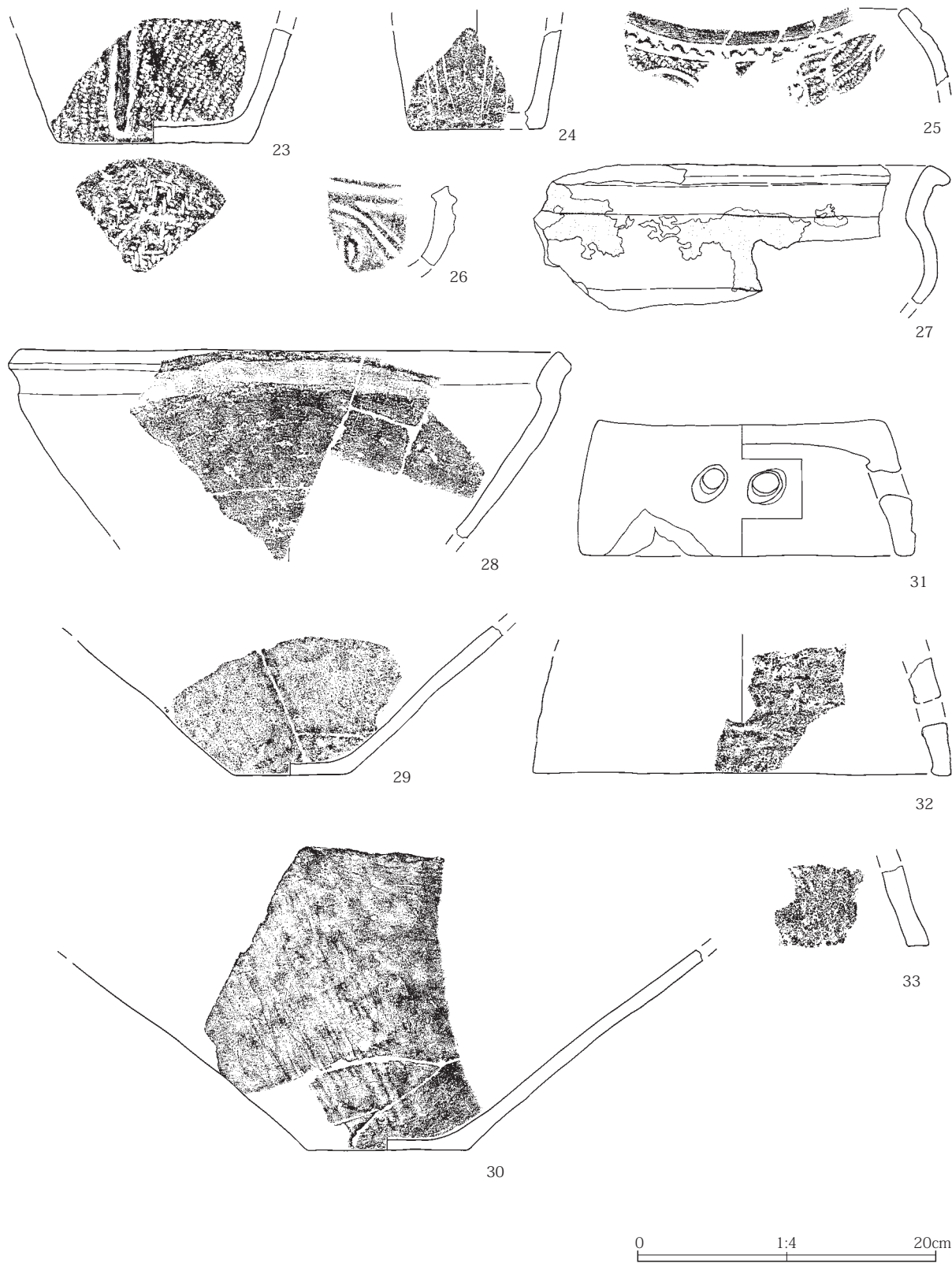
第63图 11区12号住居出土土器(2)



第64图 11区13号住居出土土器(1)



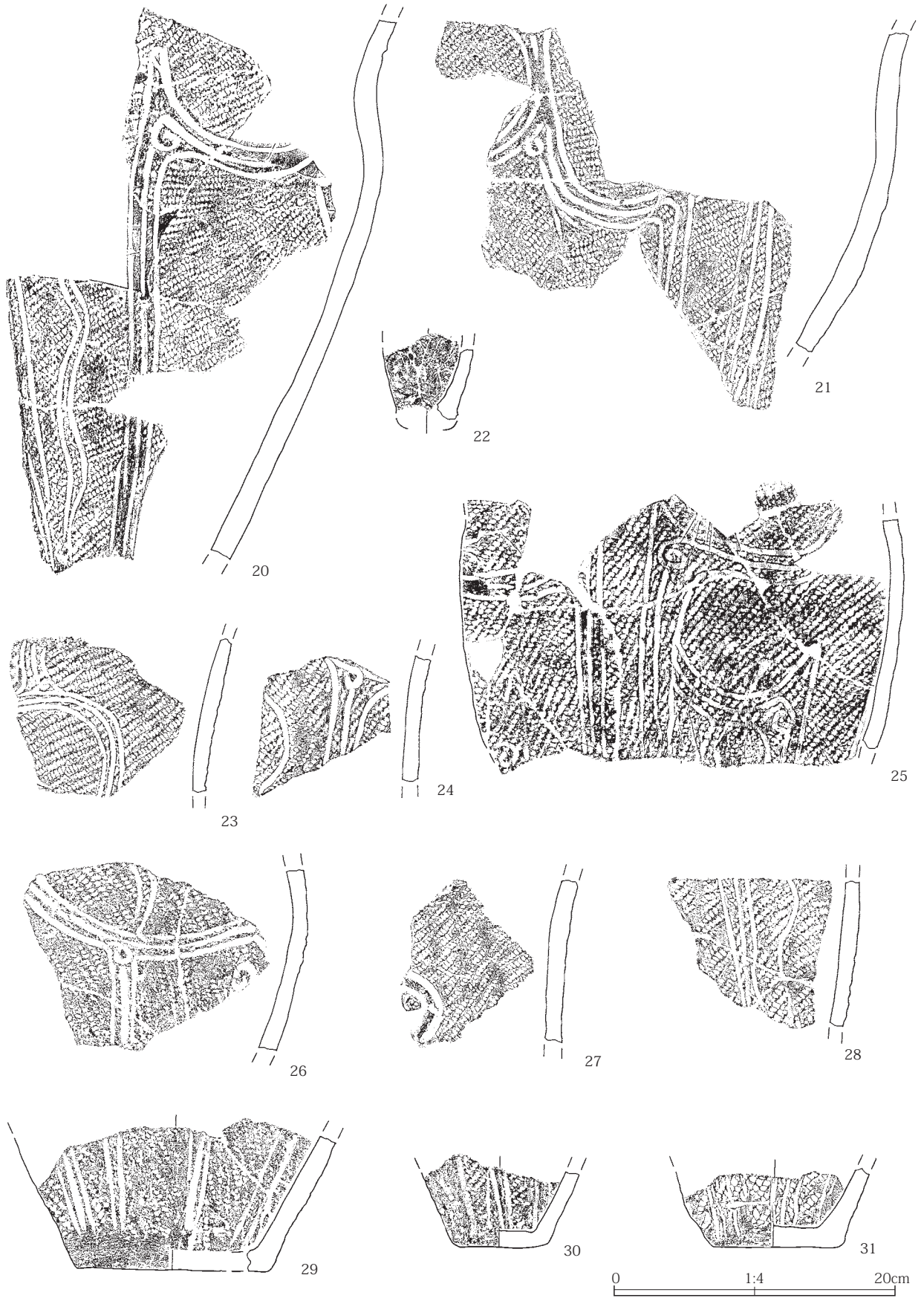
第65图 11区13号住居出土土器 (2)



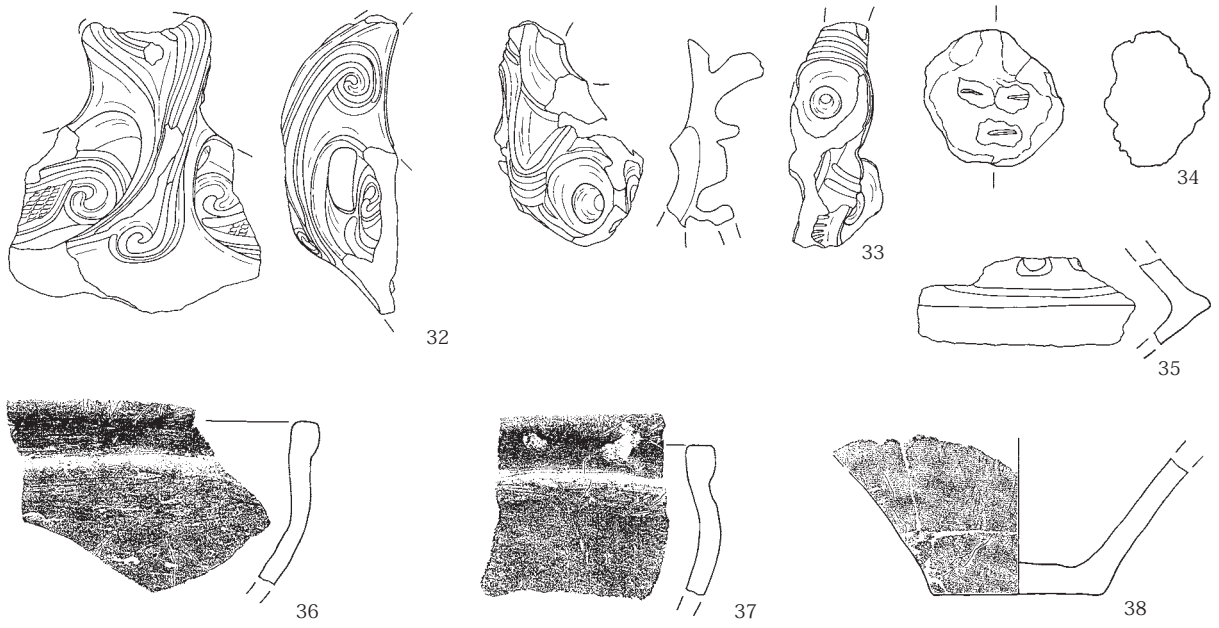
第66图 11区13号住居出土土器(3)



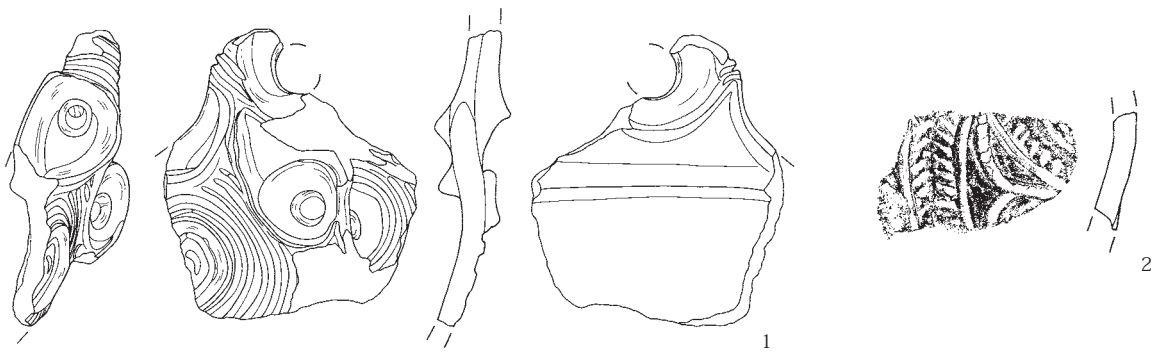
第67图 11区14号住居出土土器(1)



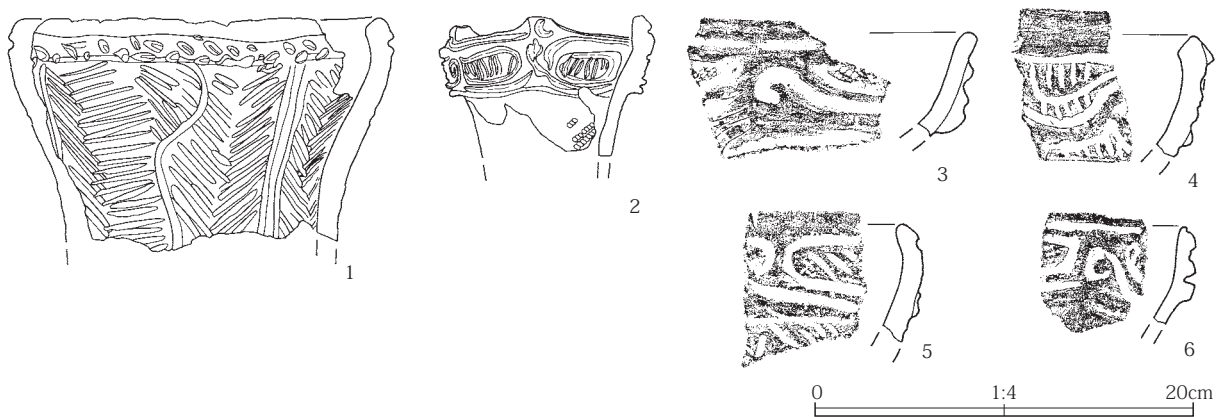
第68图 11区14号住居出土土器(2)



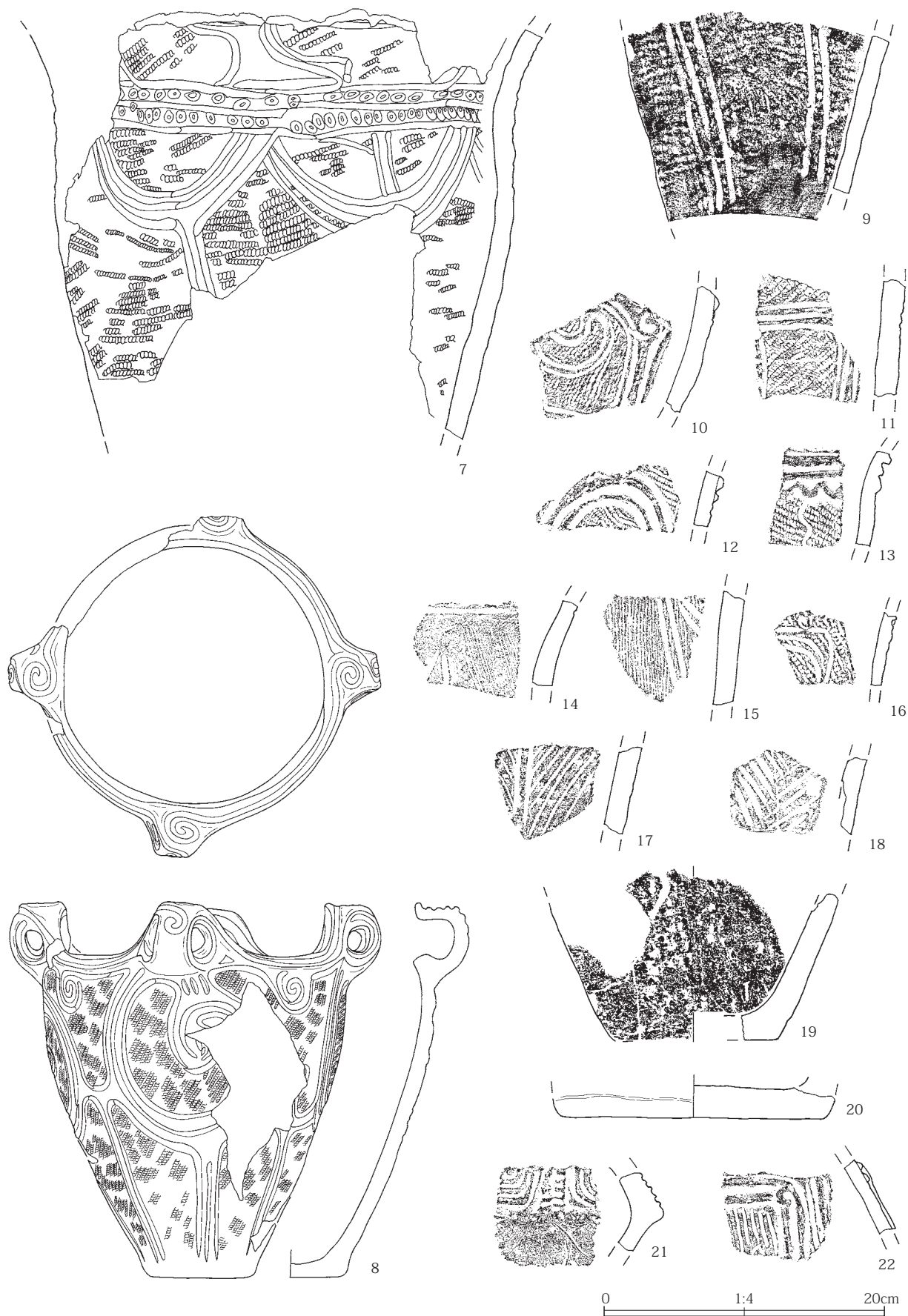
第69图 11区14号住居出土土器(3)



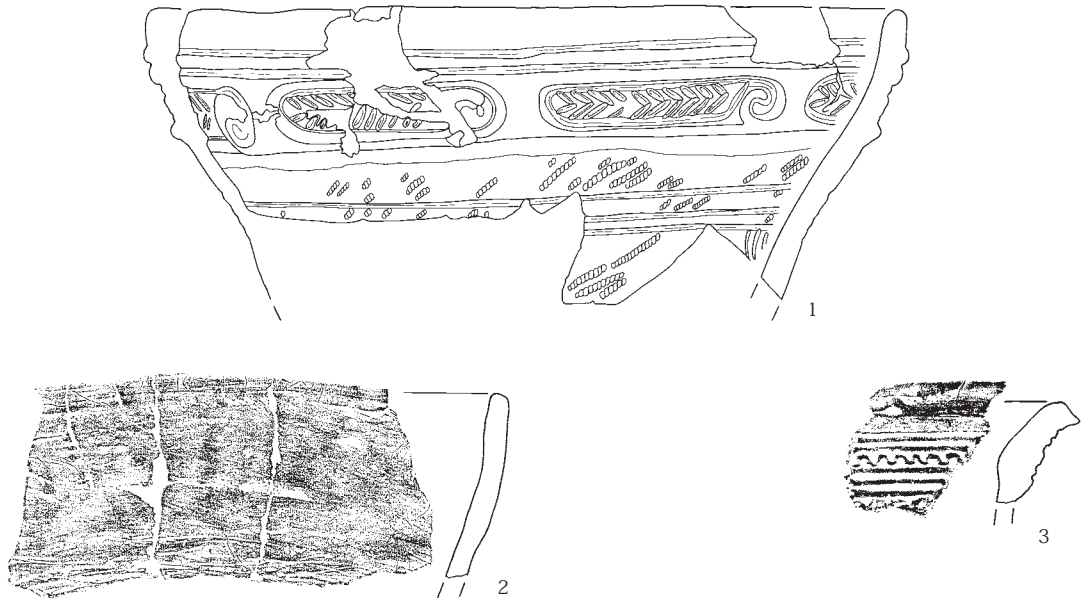
第70图 11区15号住居出土土器



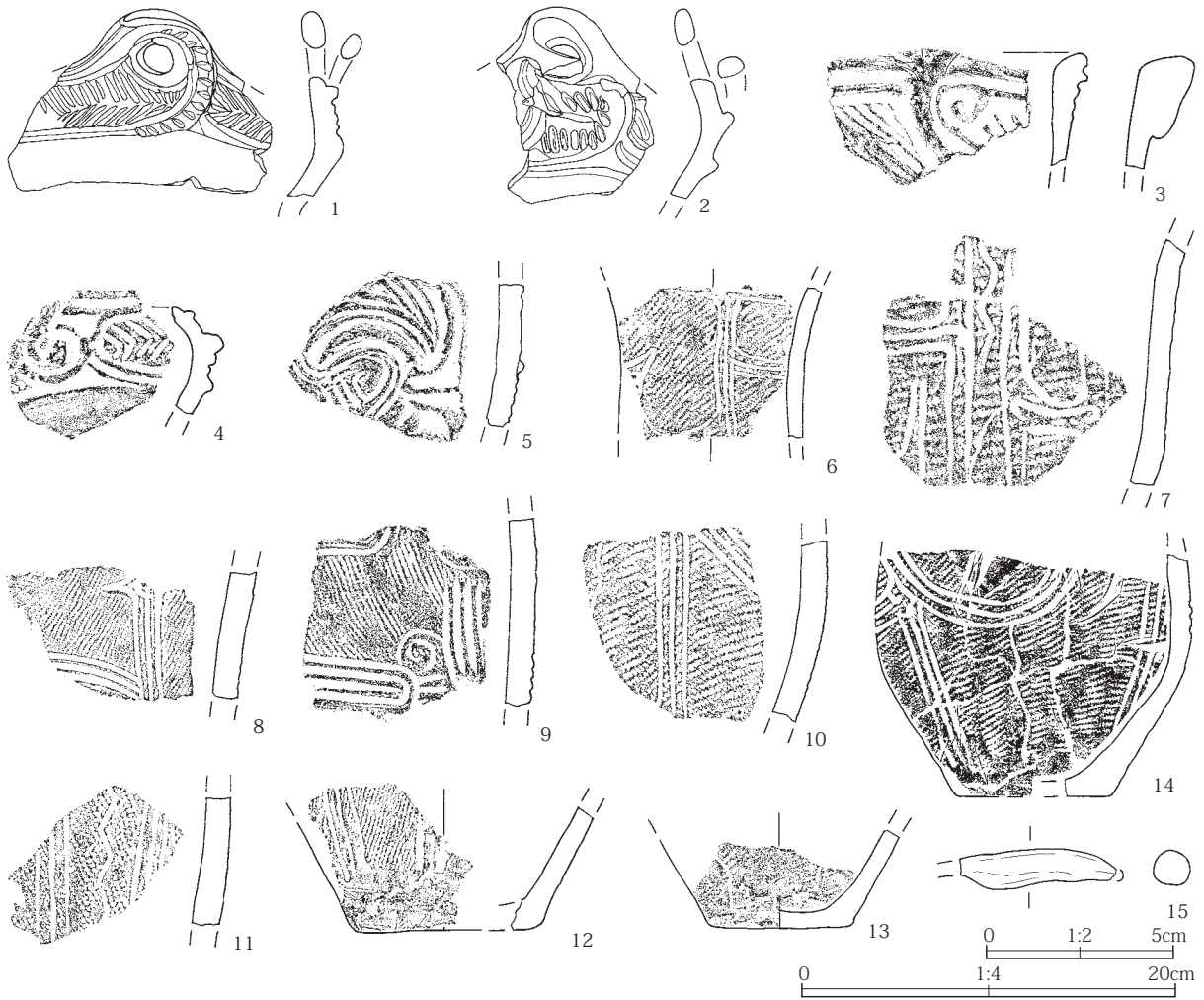
第71图 11区16号住居出土土器(1)



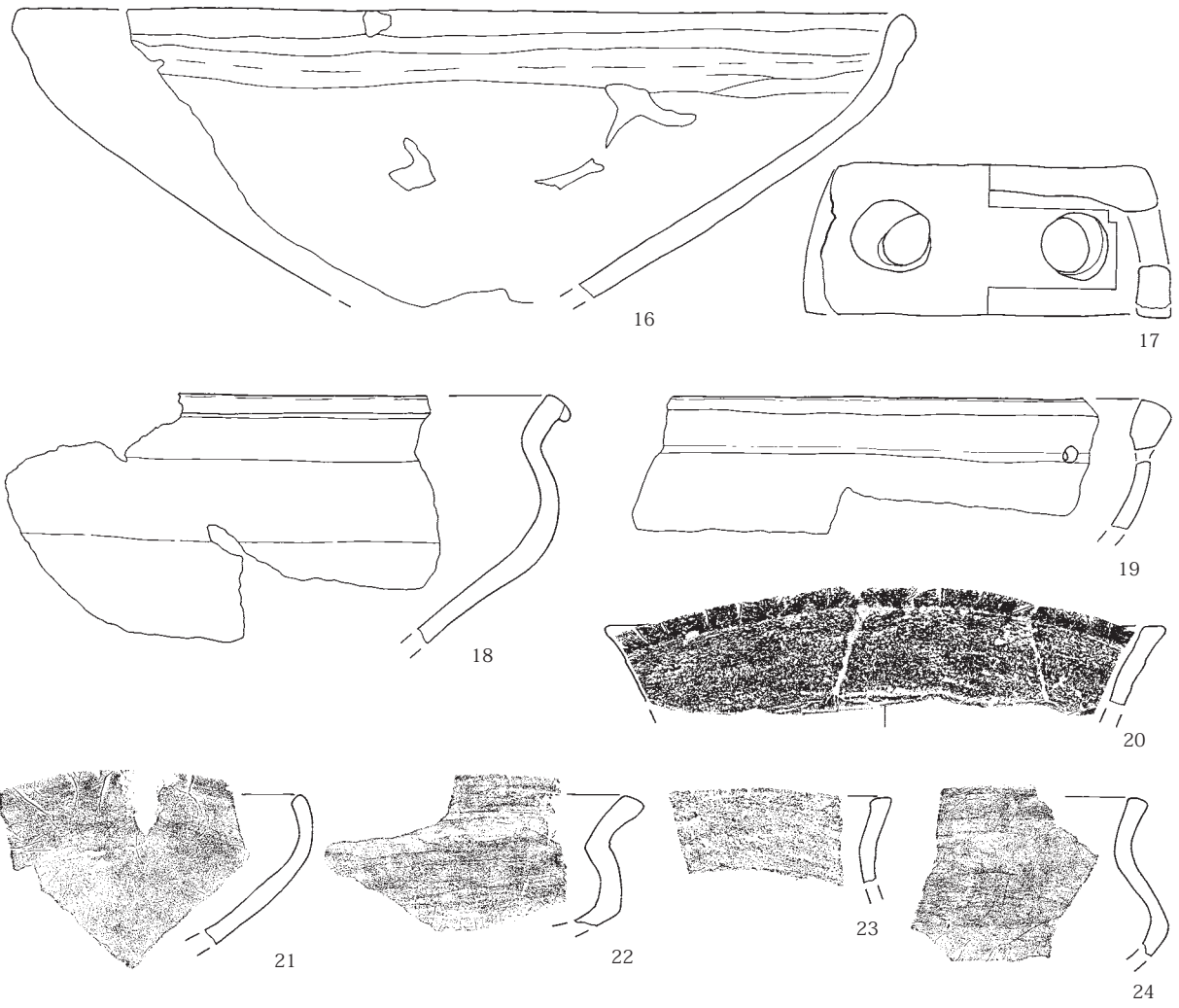
第72图 11区16号住居出土土器(2)



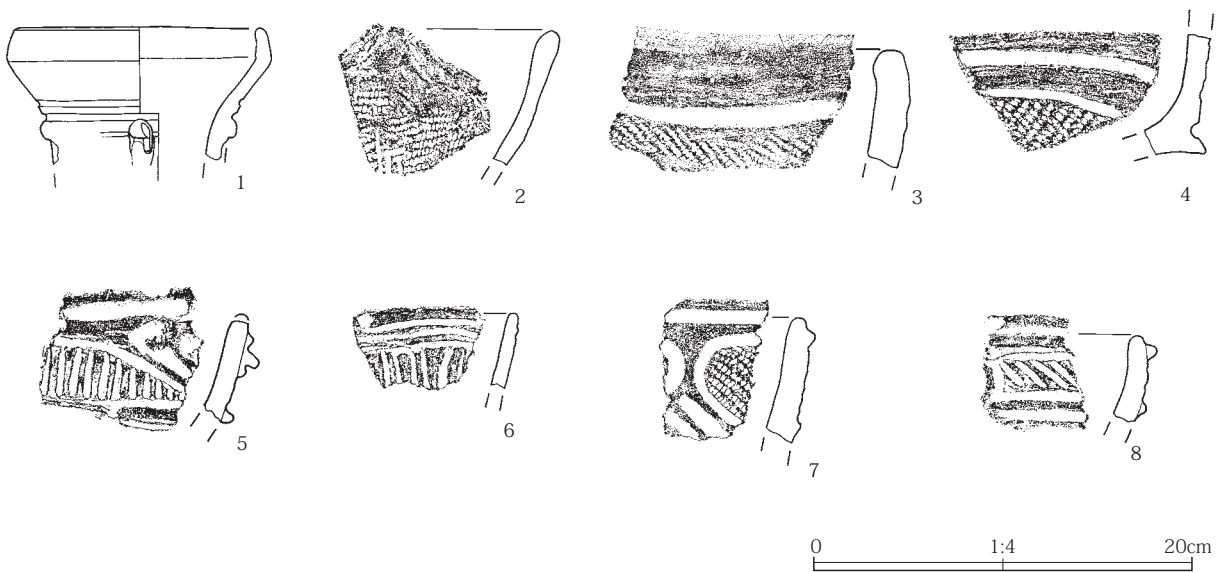
第73图 11区18号住居出土土器



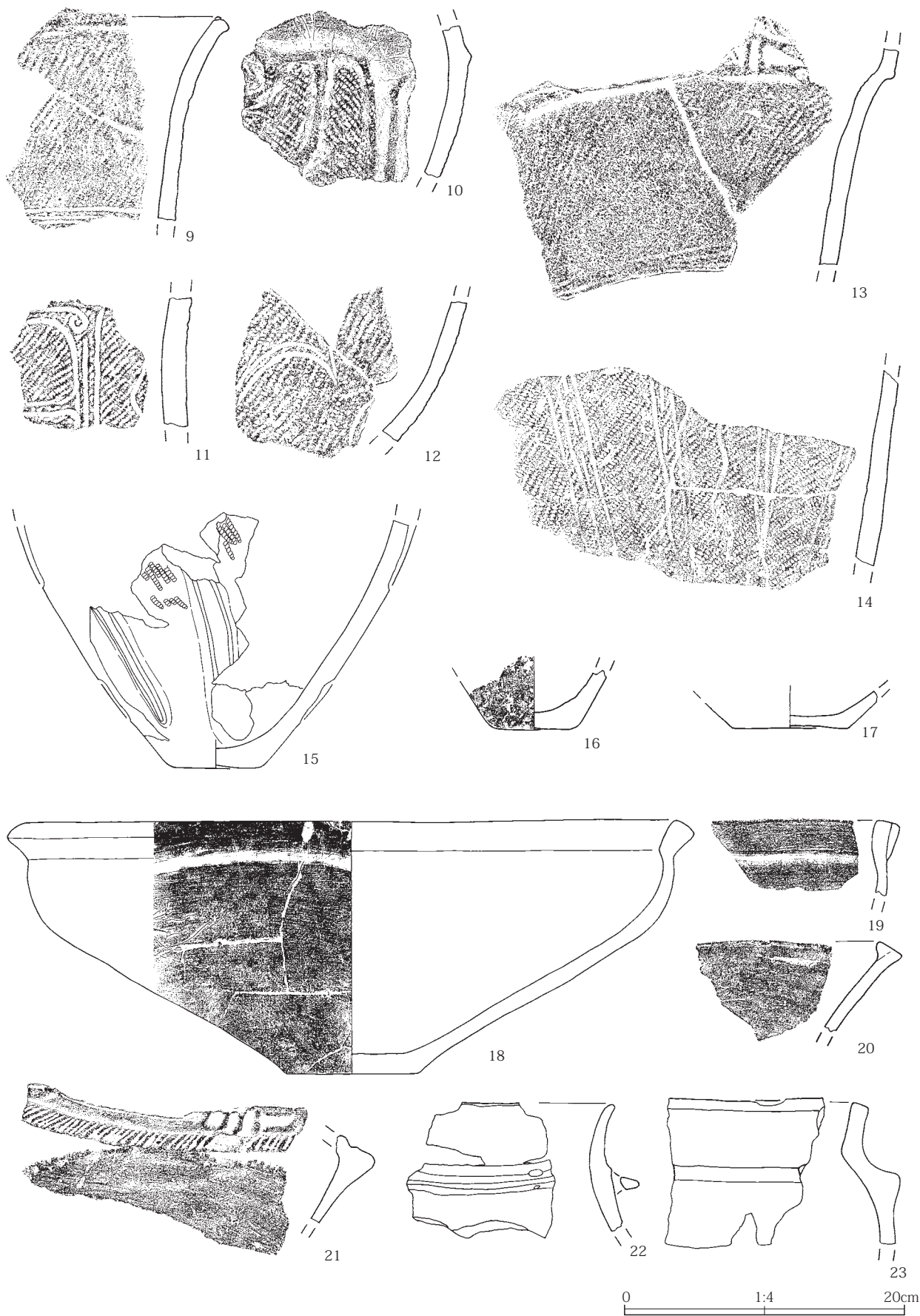
第74图 11区19号住居出土土器 (1)



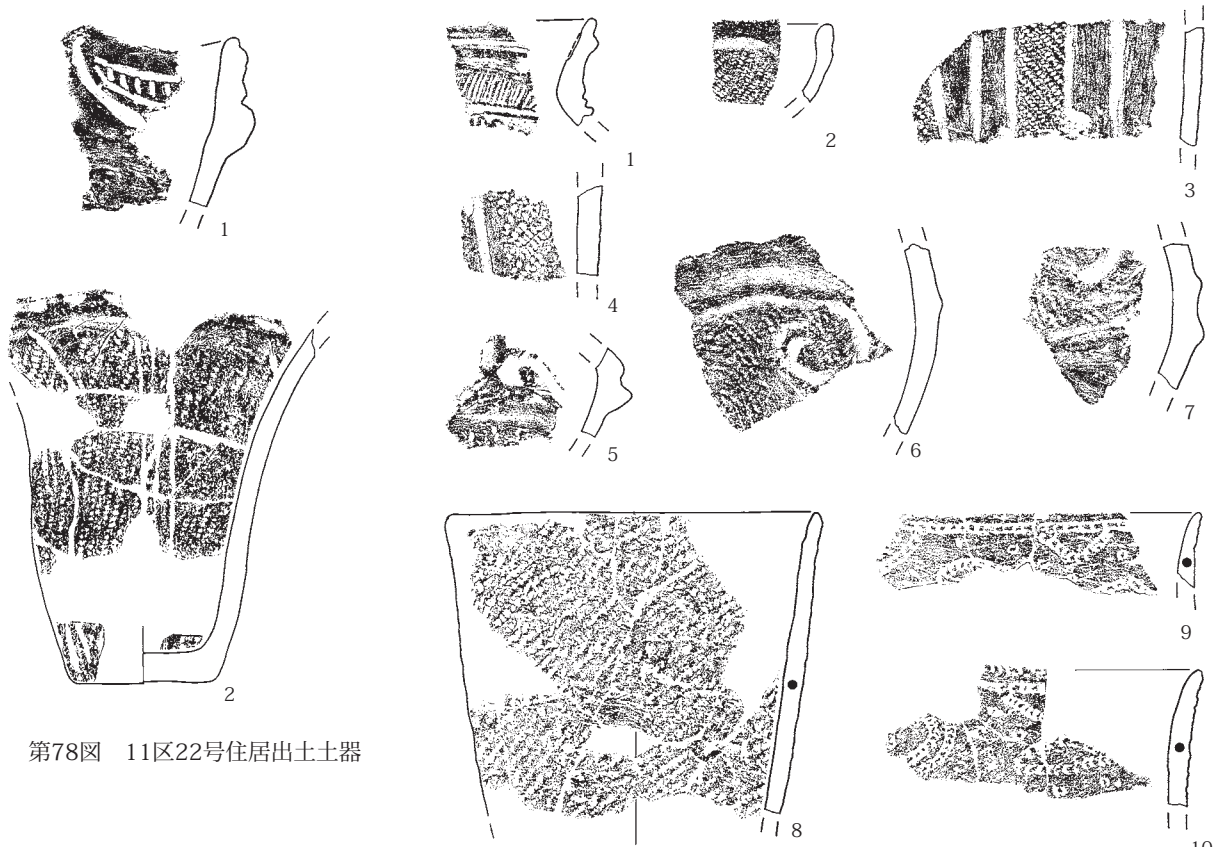
第75图 11区19号住居出土土器 (2)



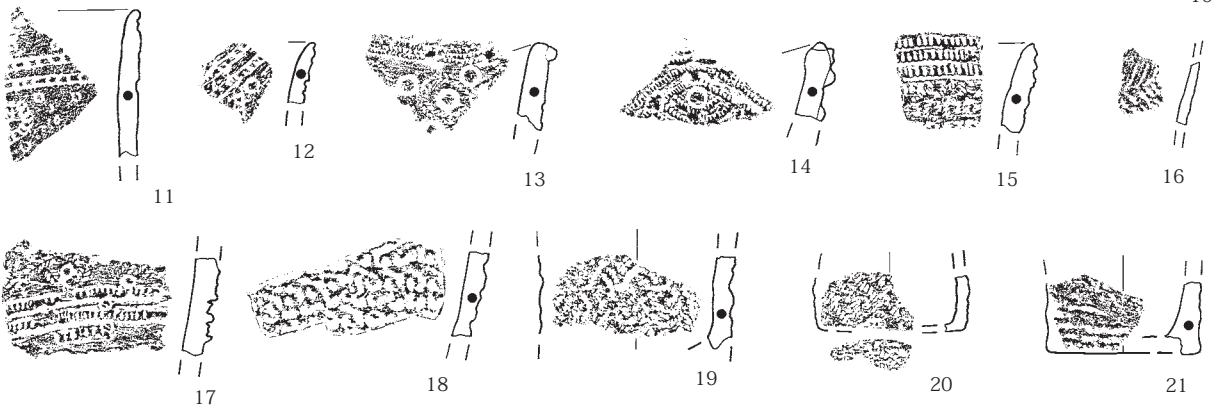
第76图 11区21号住居出土土器 (1)



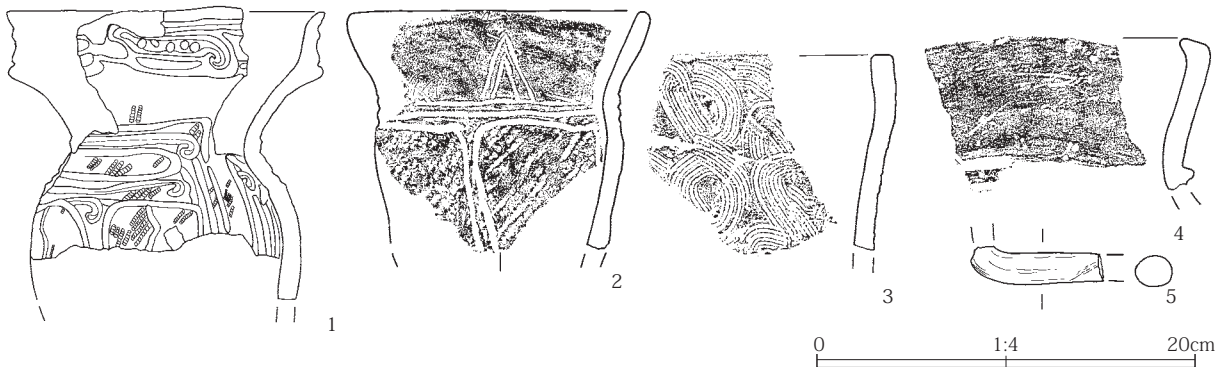
第77图 11区21号住居出土土器(2)



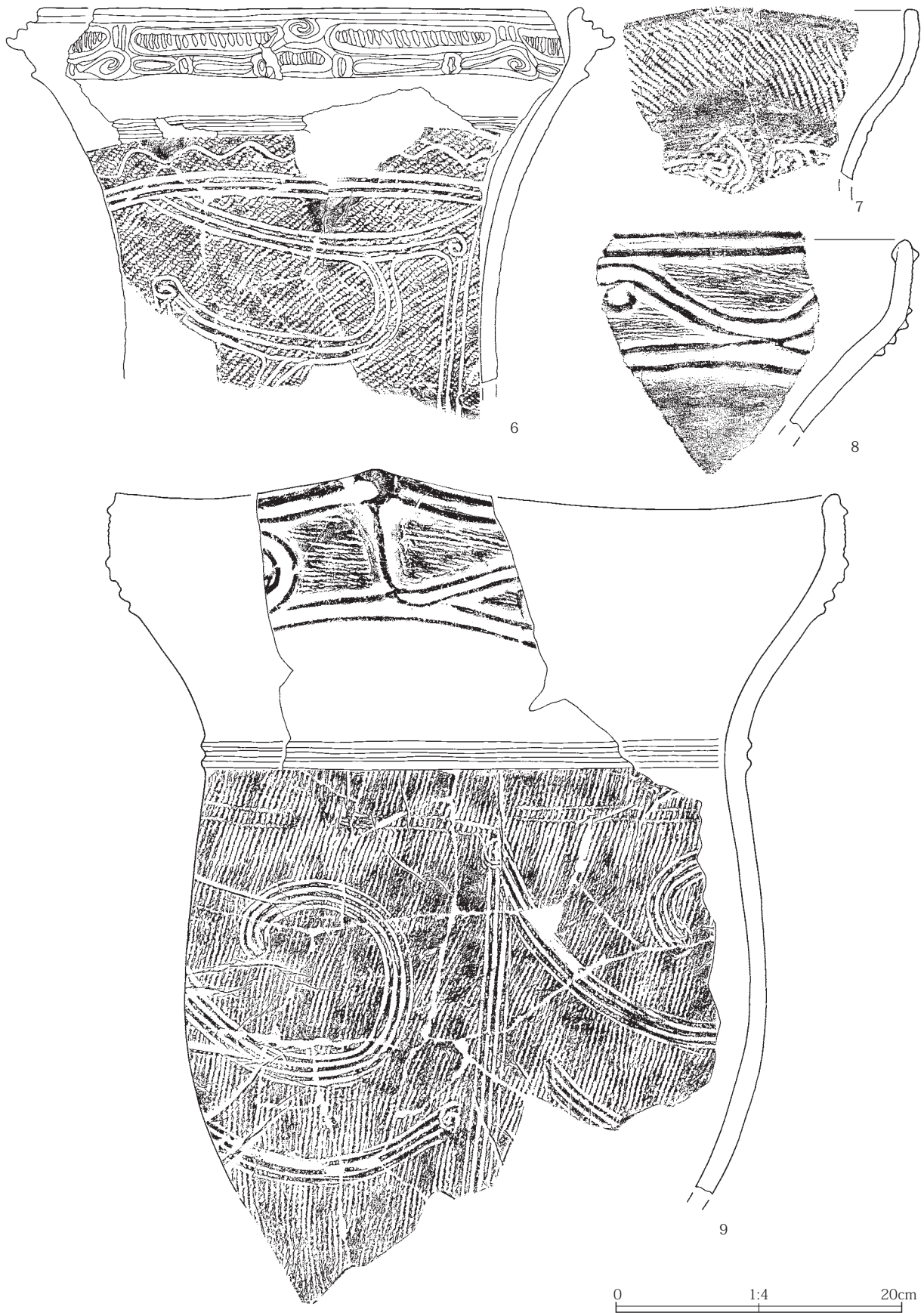
第78图 11区22号住居出土土器



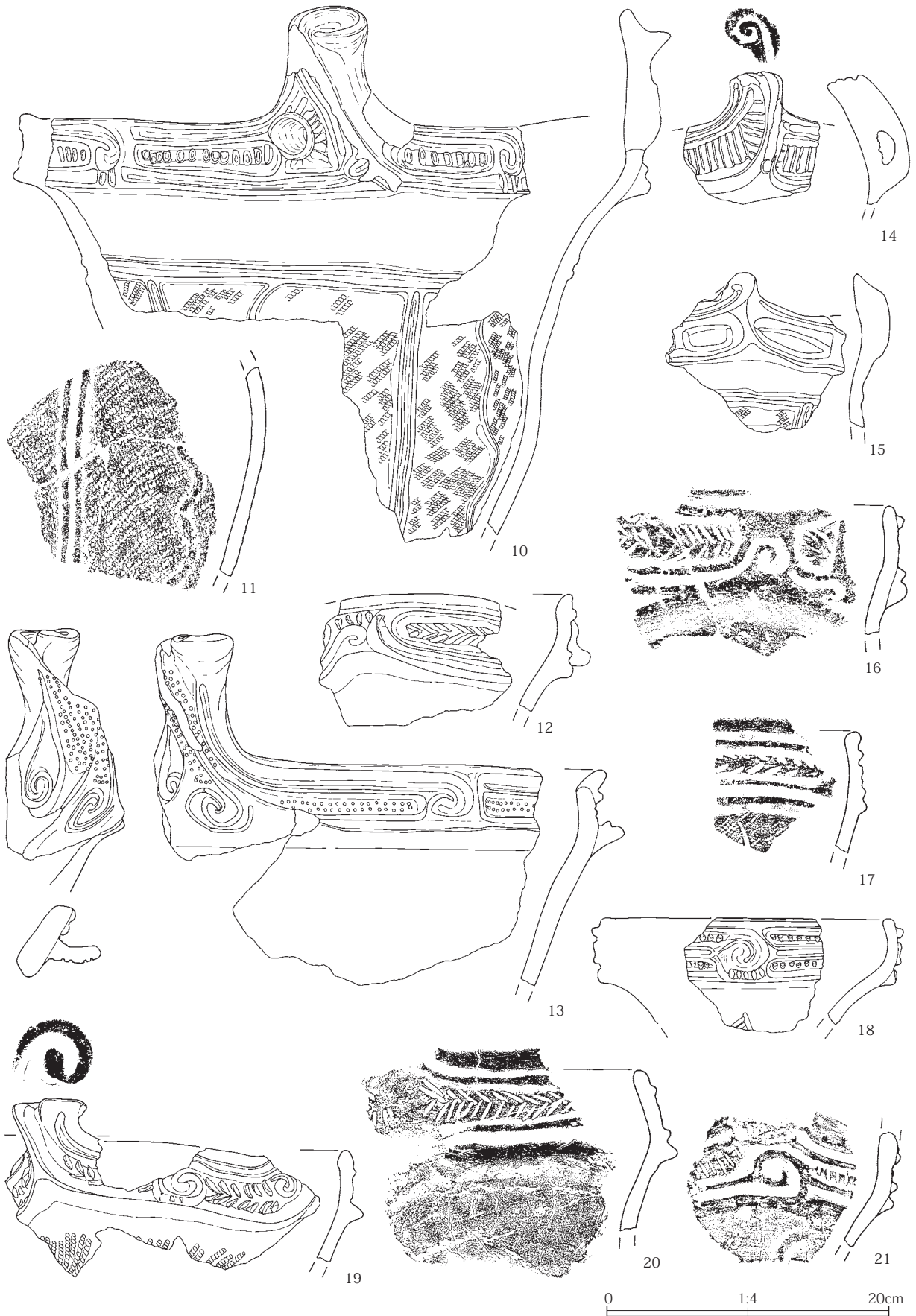
第79图 11区23号住居出土土器



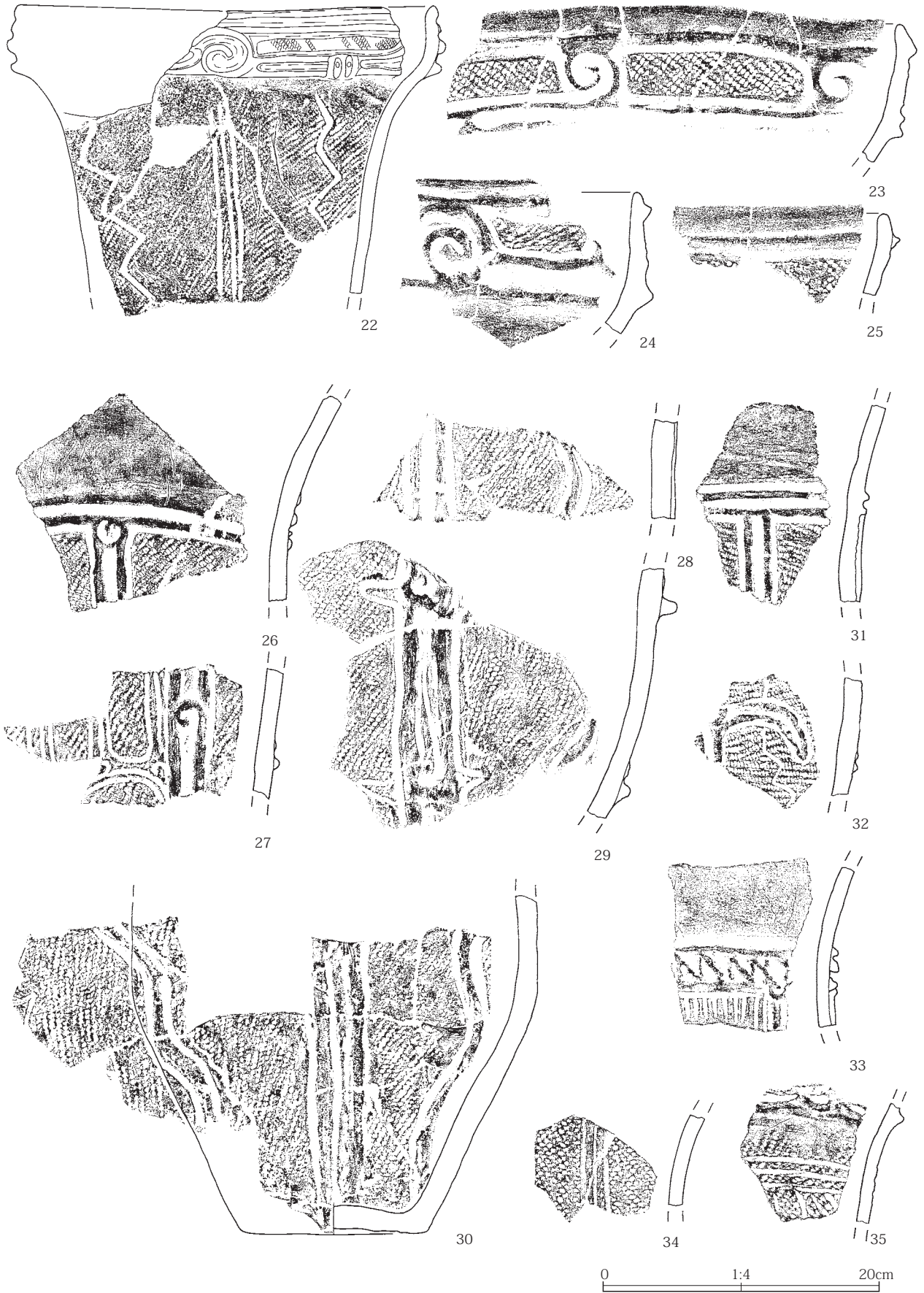
第80图 11区24号住居出土土器 (1)



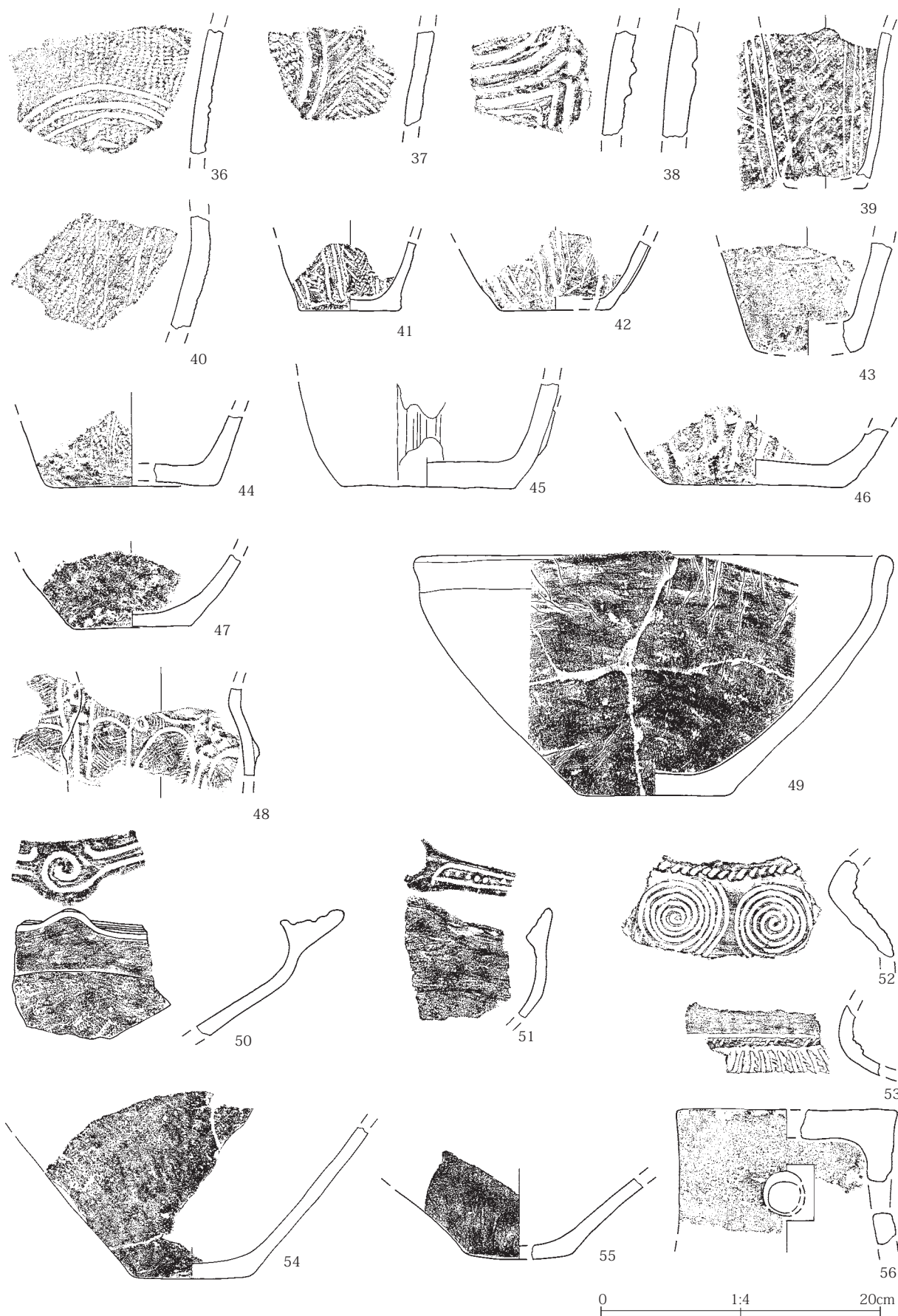
第81图 11区24号住居出土土器(2)



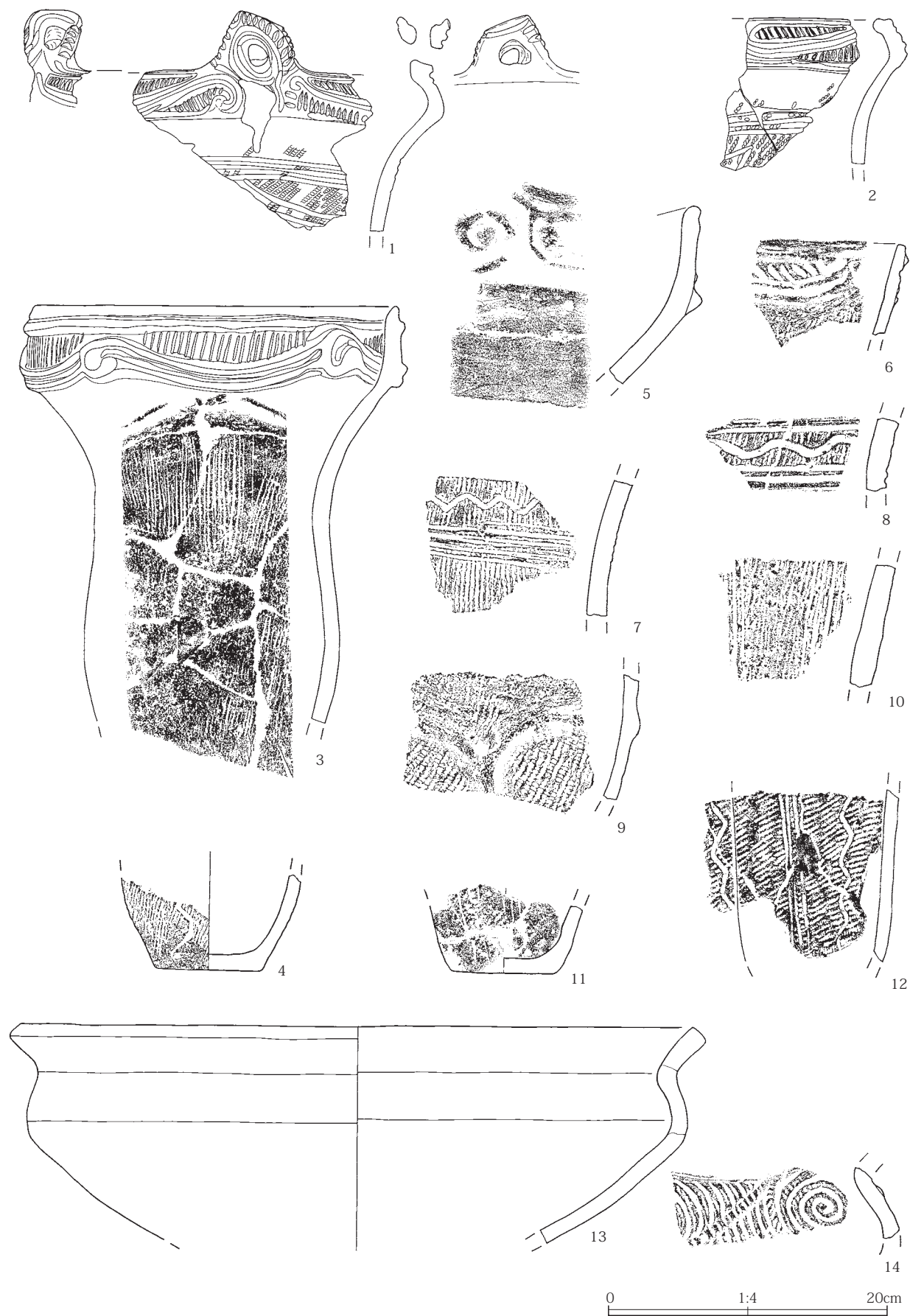
第82图 11区24号住居出土土器(3)



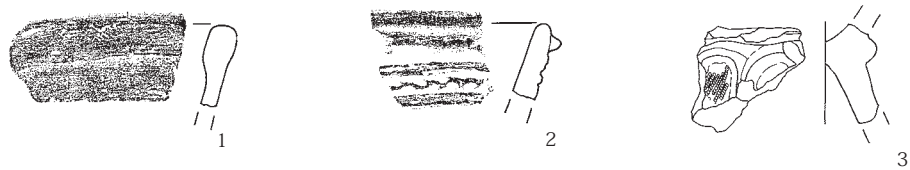
第83图 11区24号住居出土土器(4)



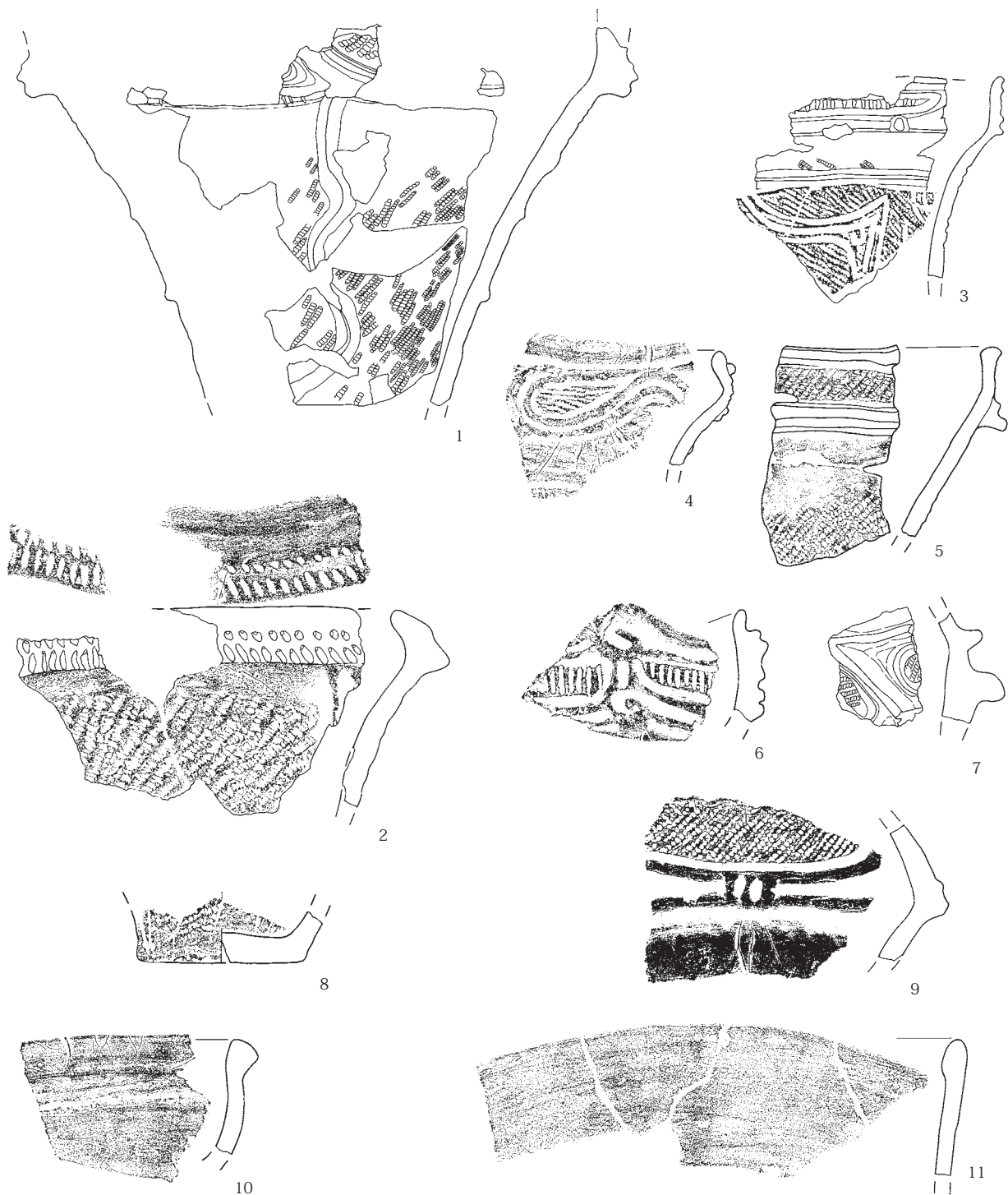
第84图 11区24号住居出土土器(5)



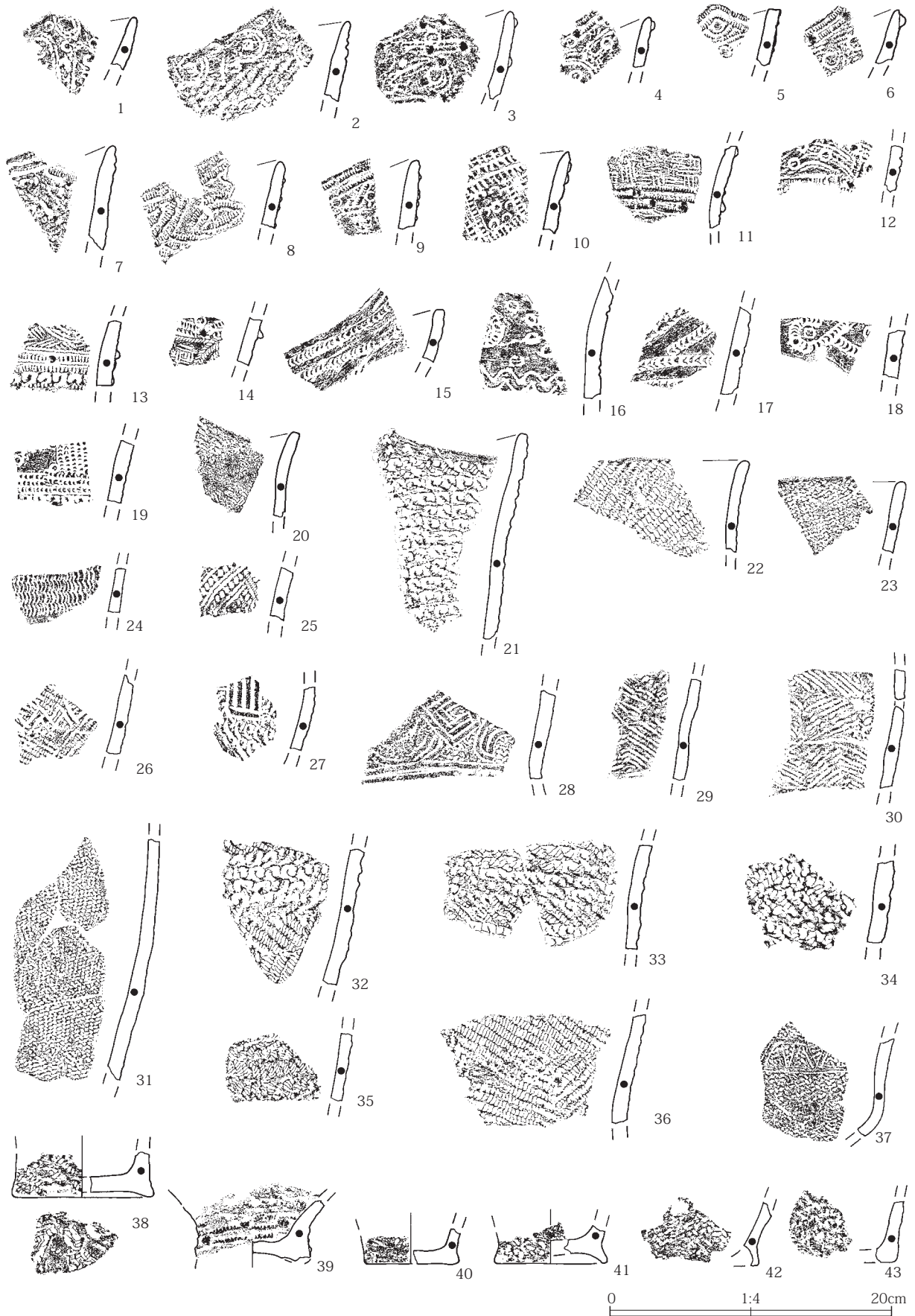
第85图 11区25号住居出土土器



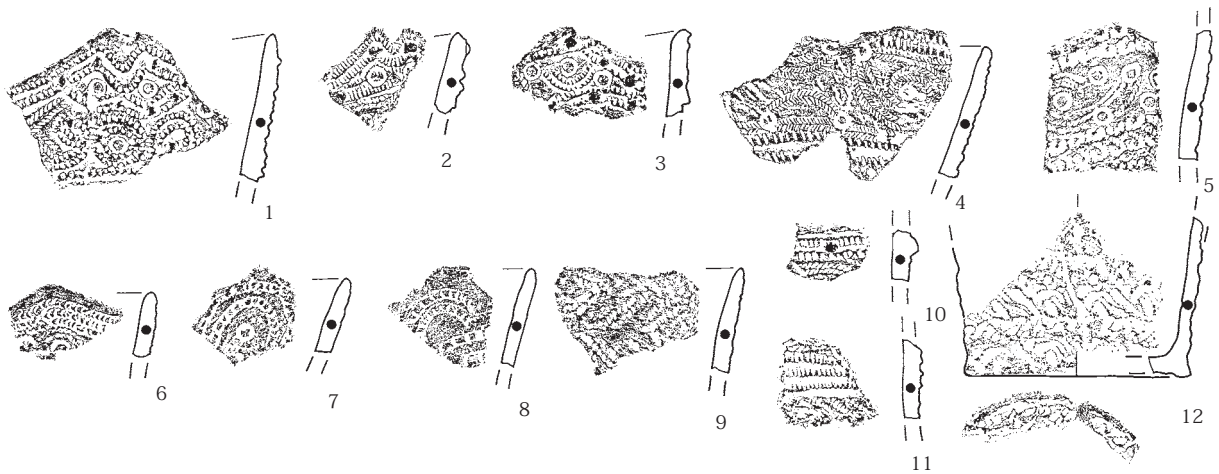
第86图 11区26号住居出土土器



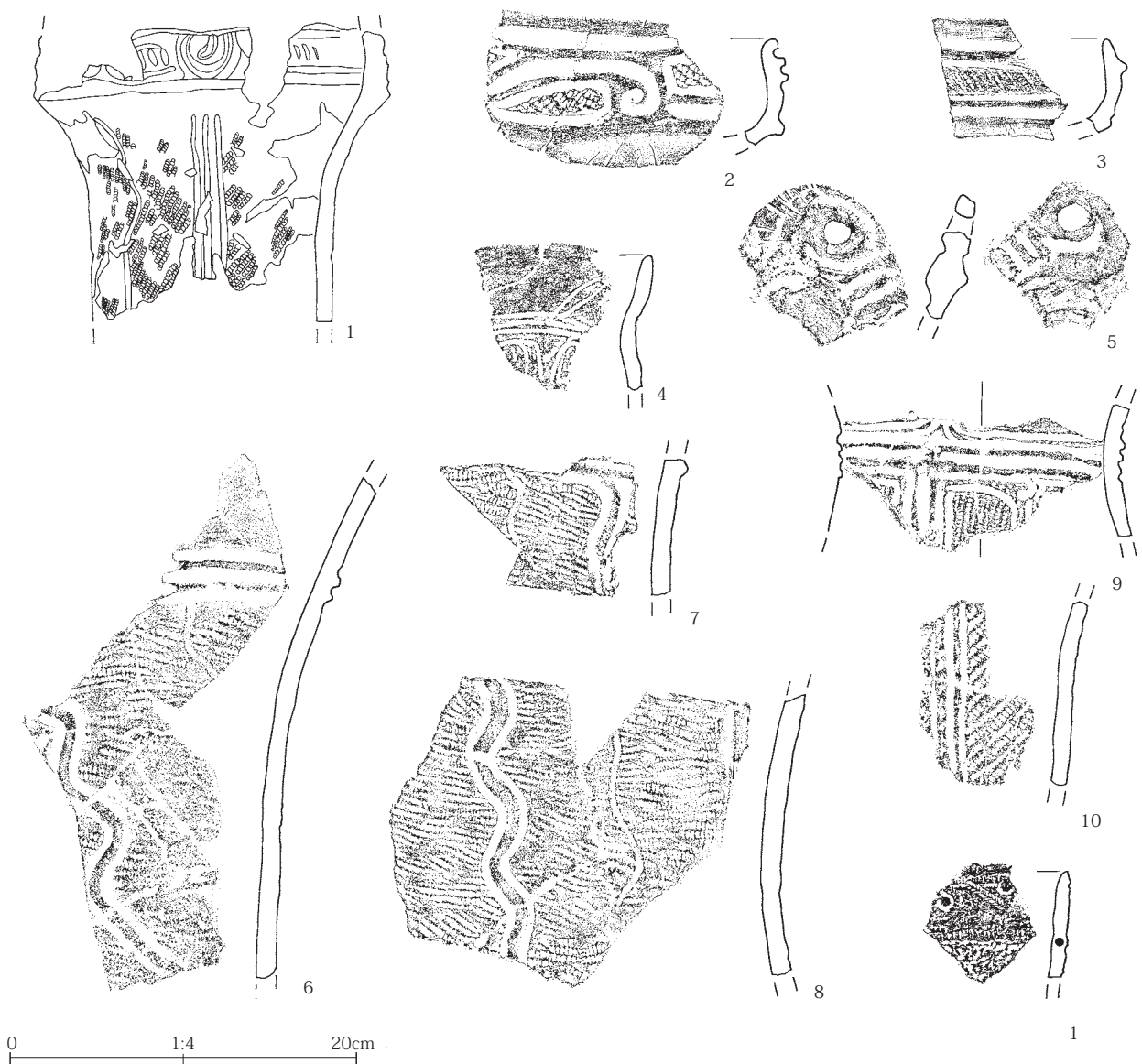
第87图 11区27号住居出土土器



第88图 11区28号住居出土土器



第89图 11区29号住居出土土器

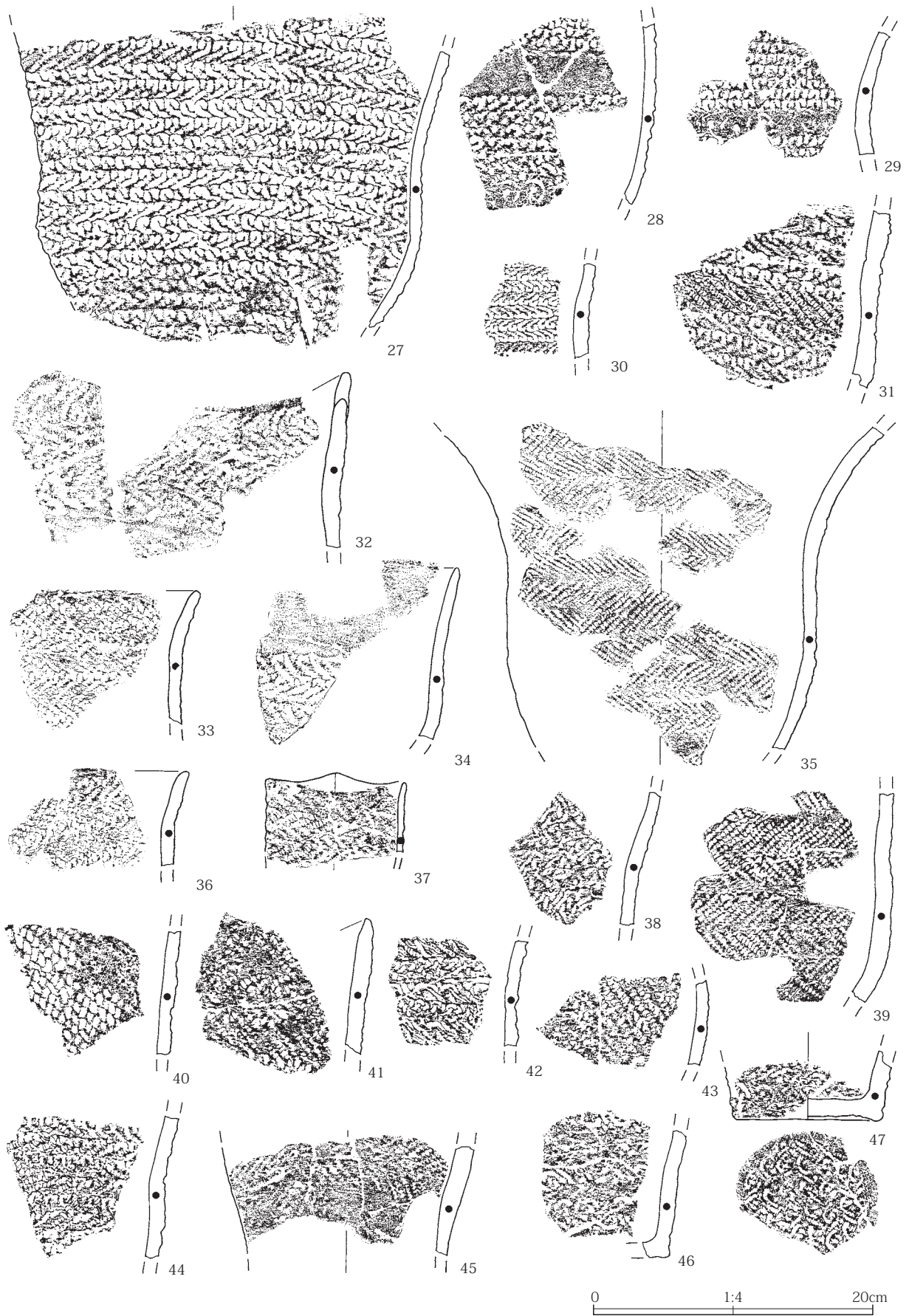


第90图 11区30号住居出土土器

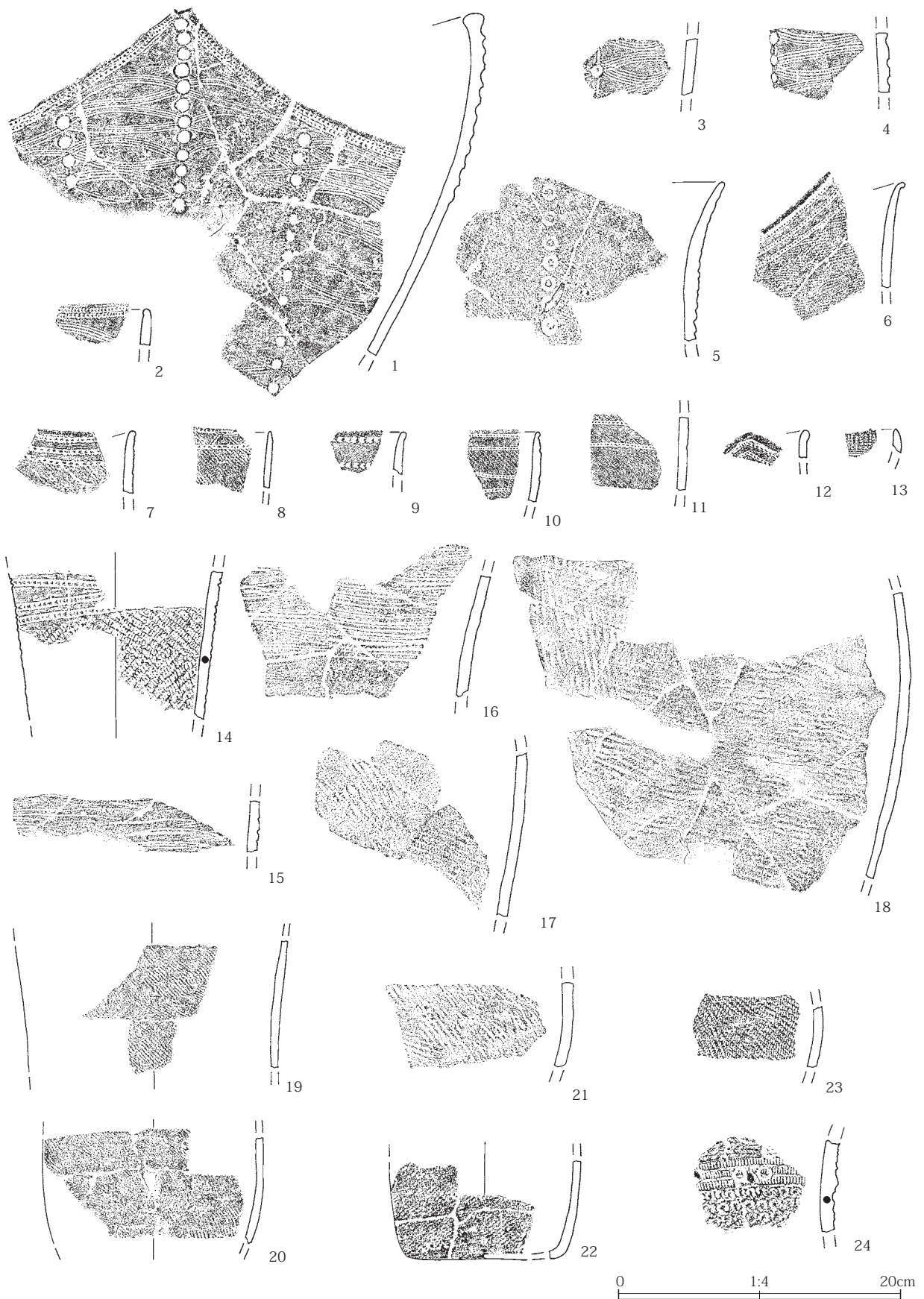
第91图 11区31号住居出土土器



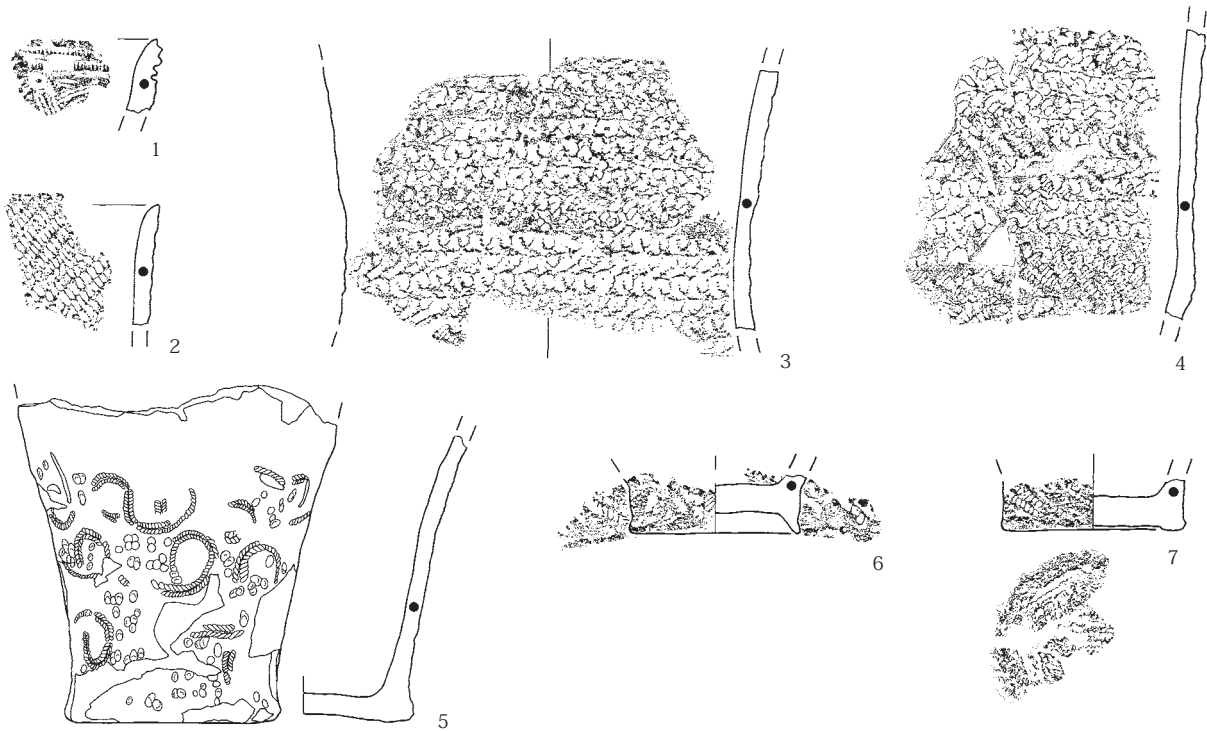
第92图 11区32号住居出土土器(1)



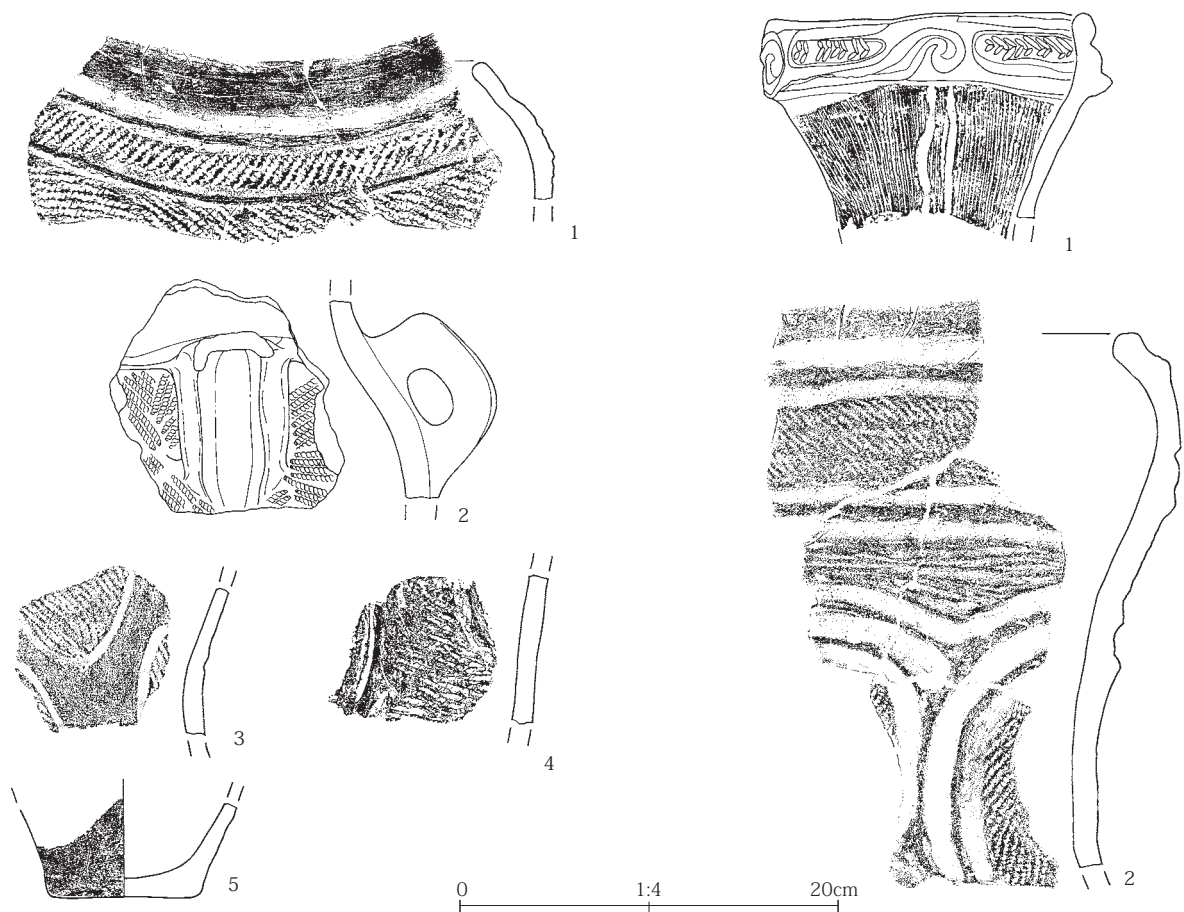
第93图 11区32号住居出土土器(2)



第94图 11区33号住居出土土器

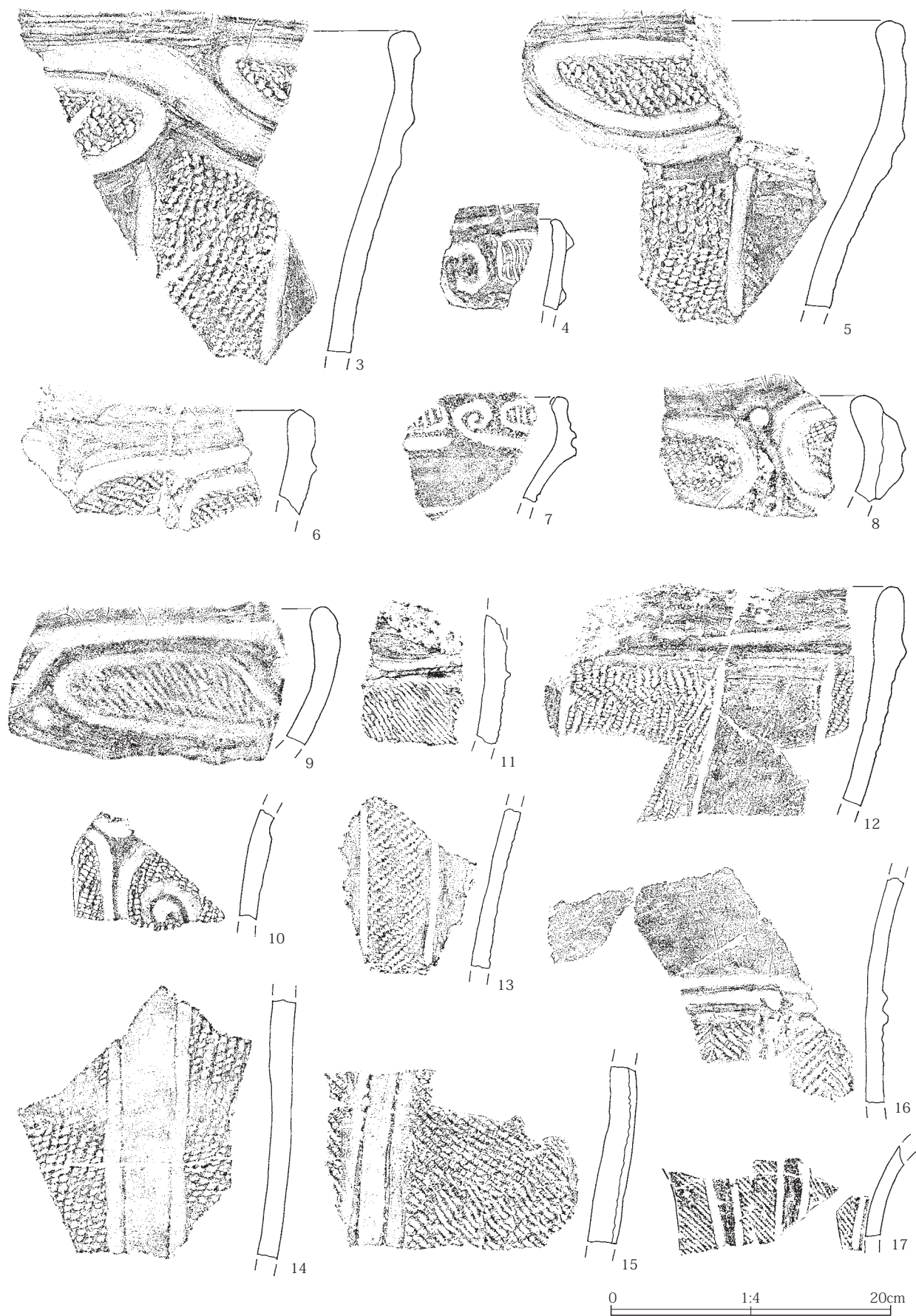


第95图 11区35号住居出土土器



第96图 11区36号住居出土土器

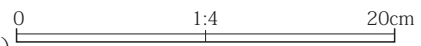
第97图 11区37号住居出土土器 (1)

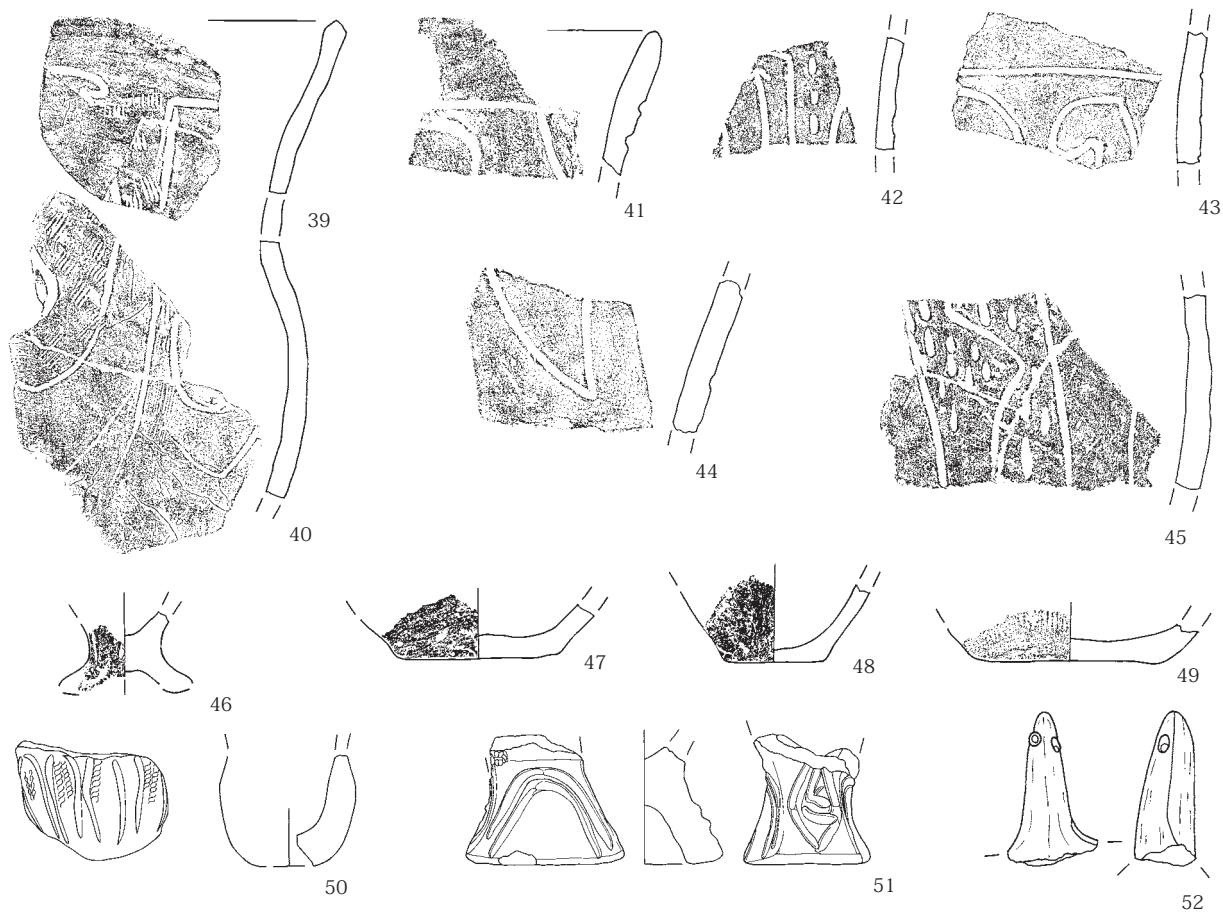


第98图 11区37号住居出土土器(2)

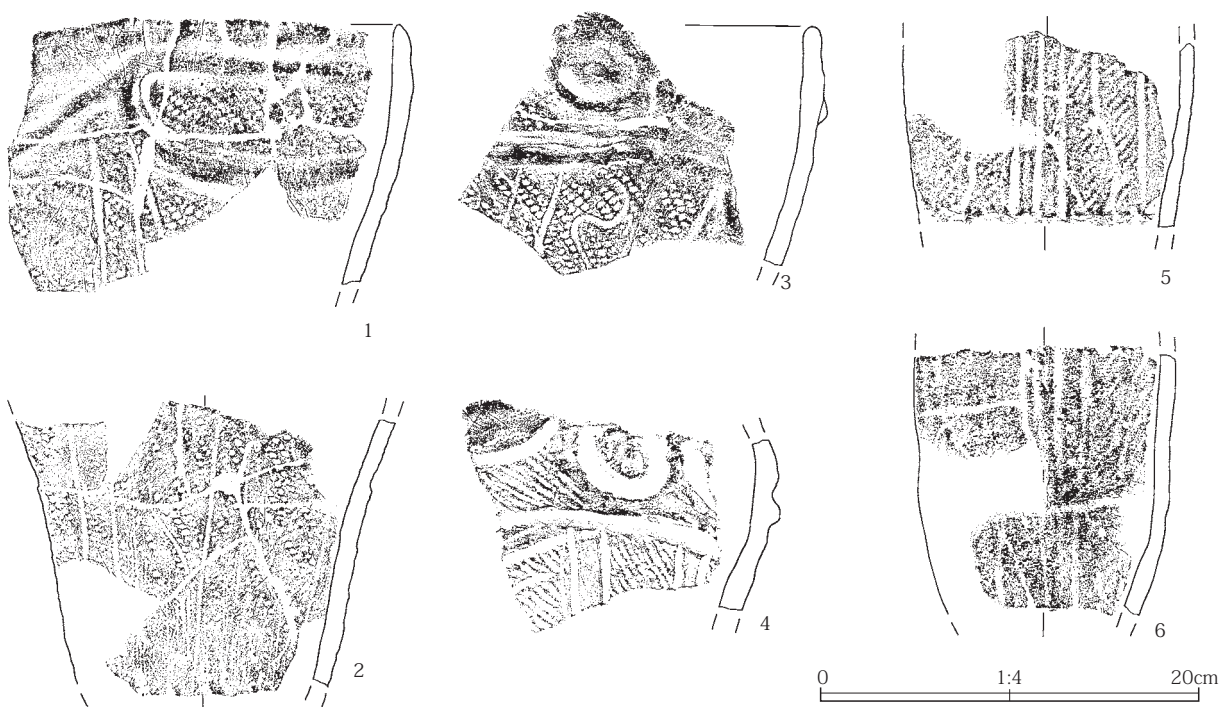


第99图 11区37号住居出土土器 (3)

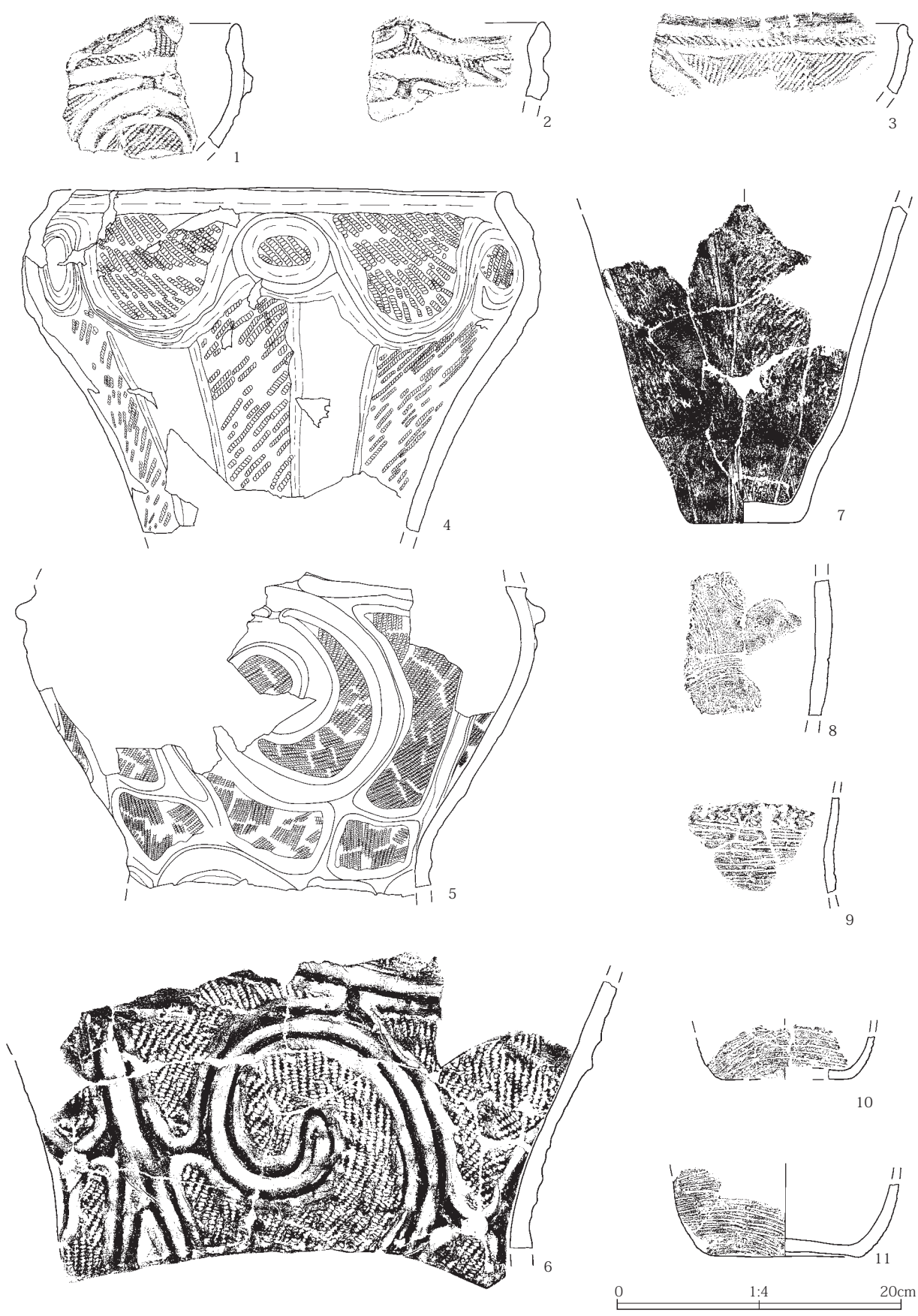




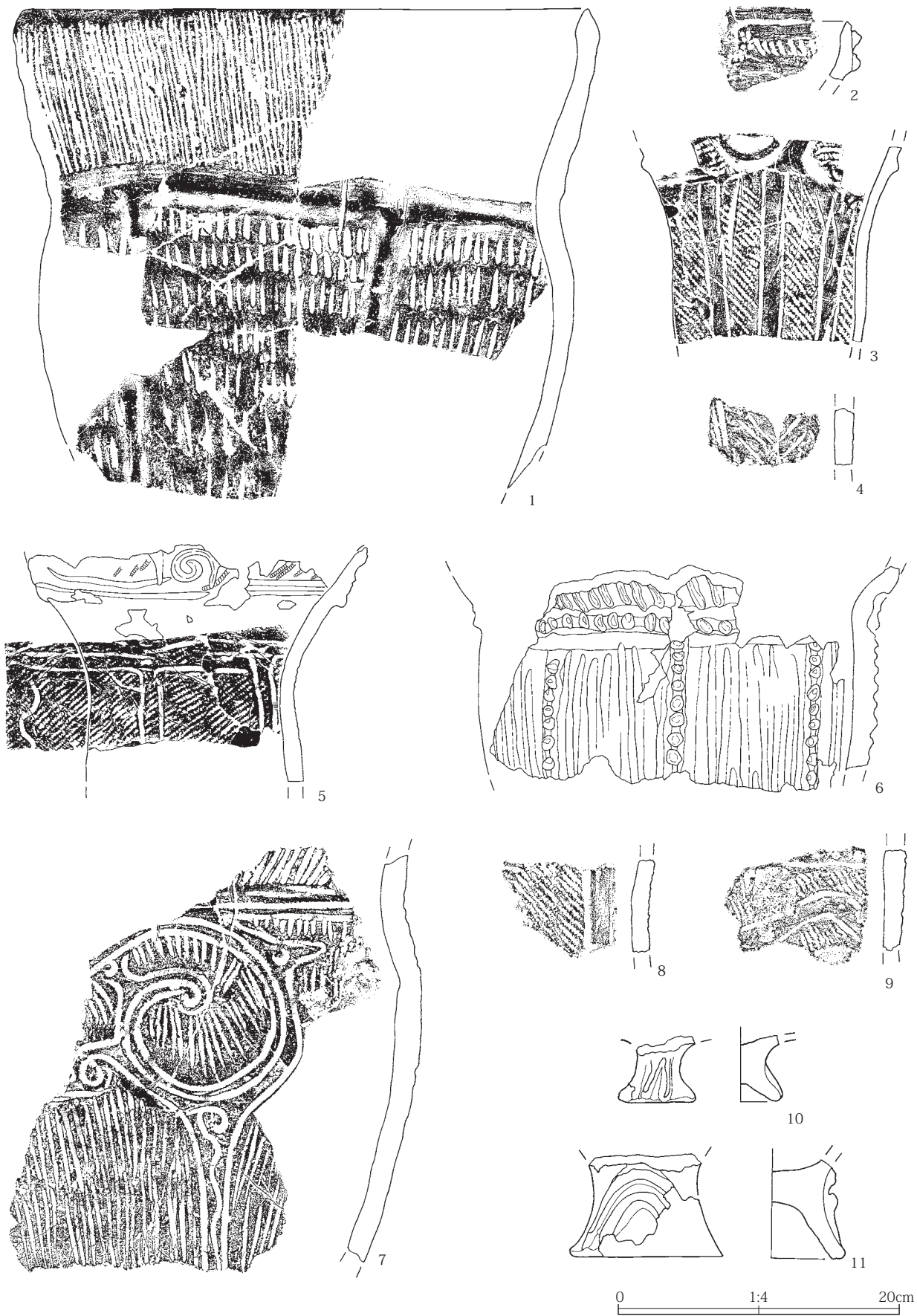
第100图 11区37号住居出土土器(4)



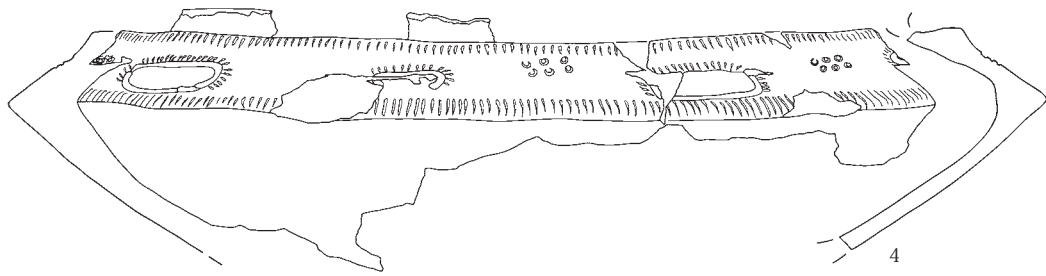
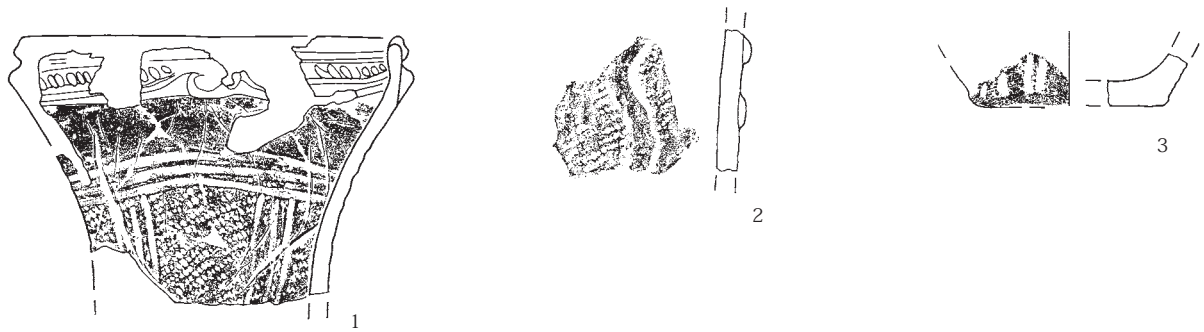
第101图 11区38号住居出土土器



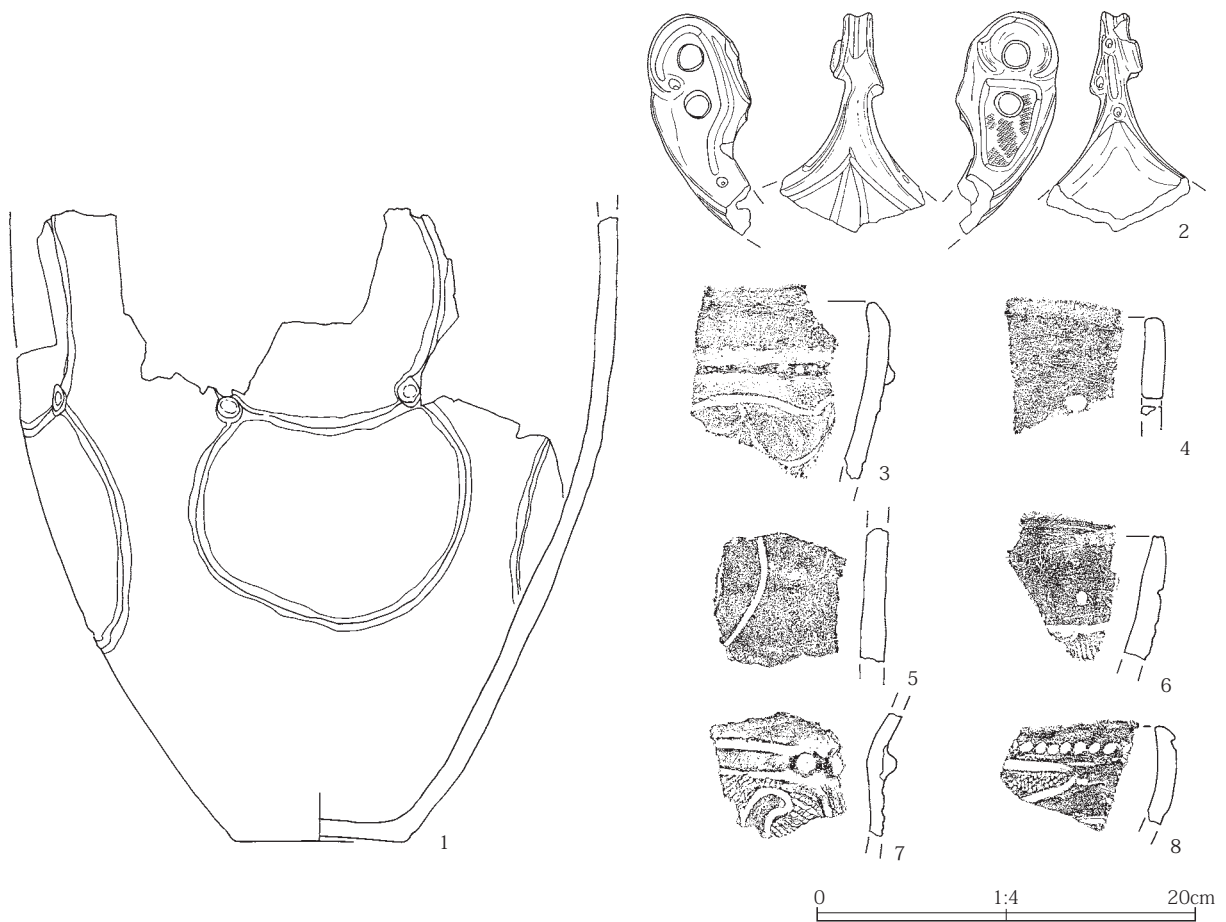
第102图 11区39号住居出土土器



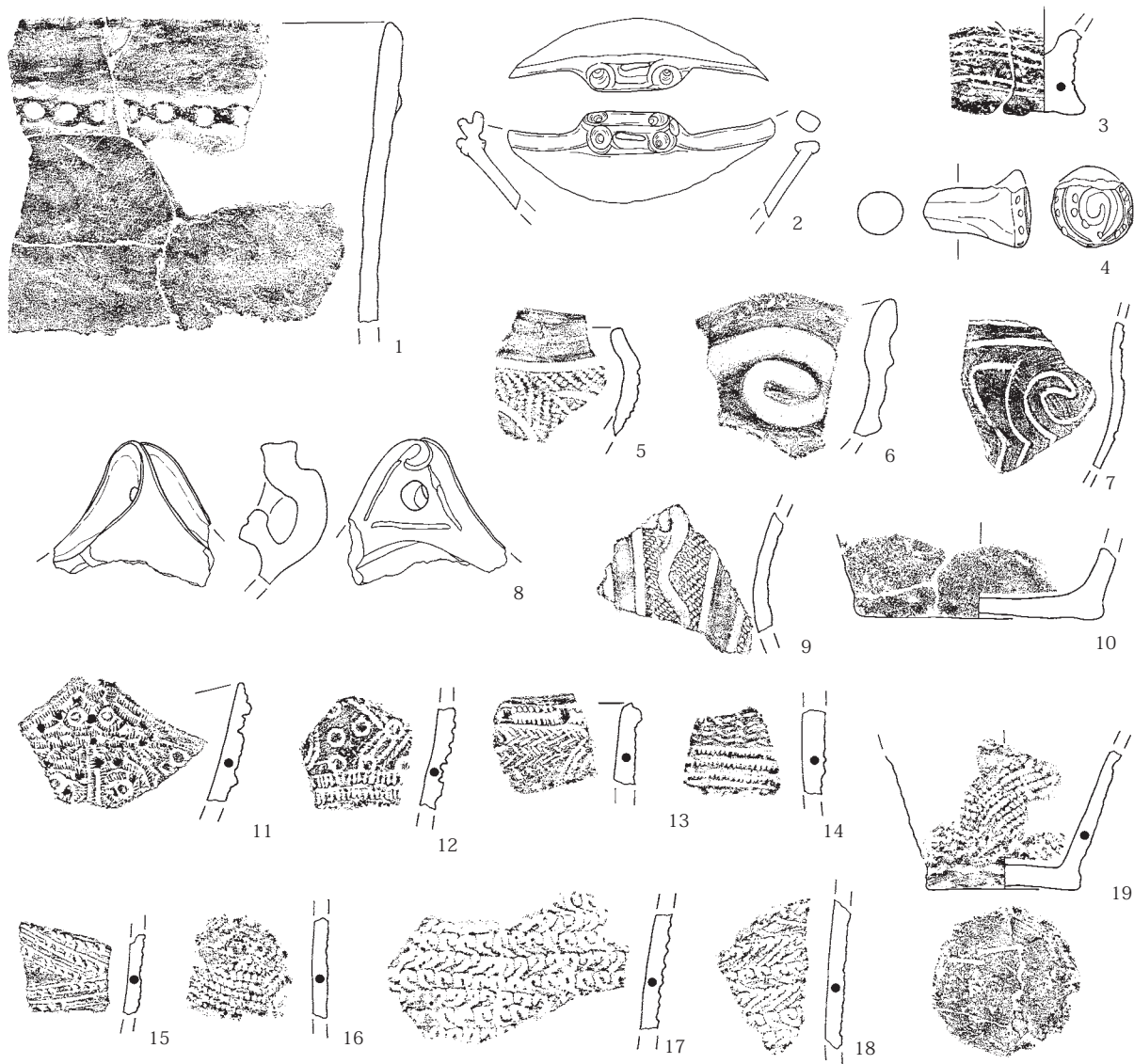
第103图 11区40号住居出土土器



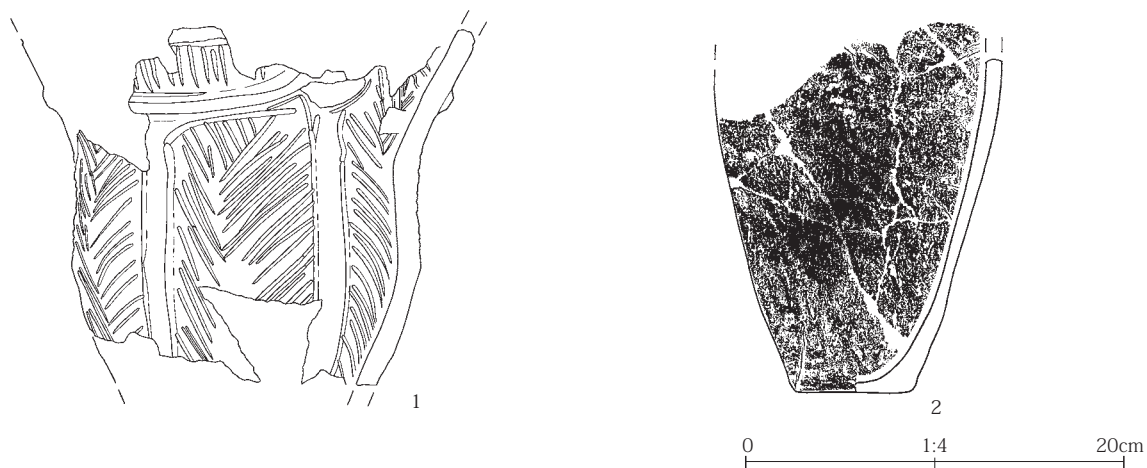
第104图 11区41号住居出土土器



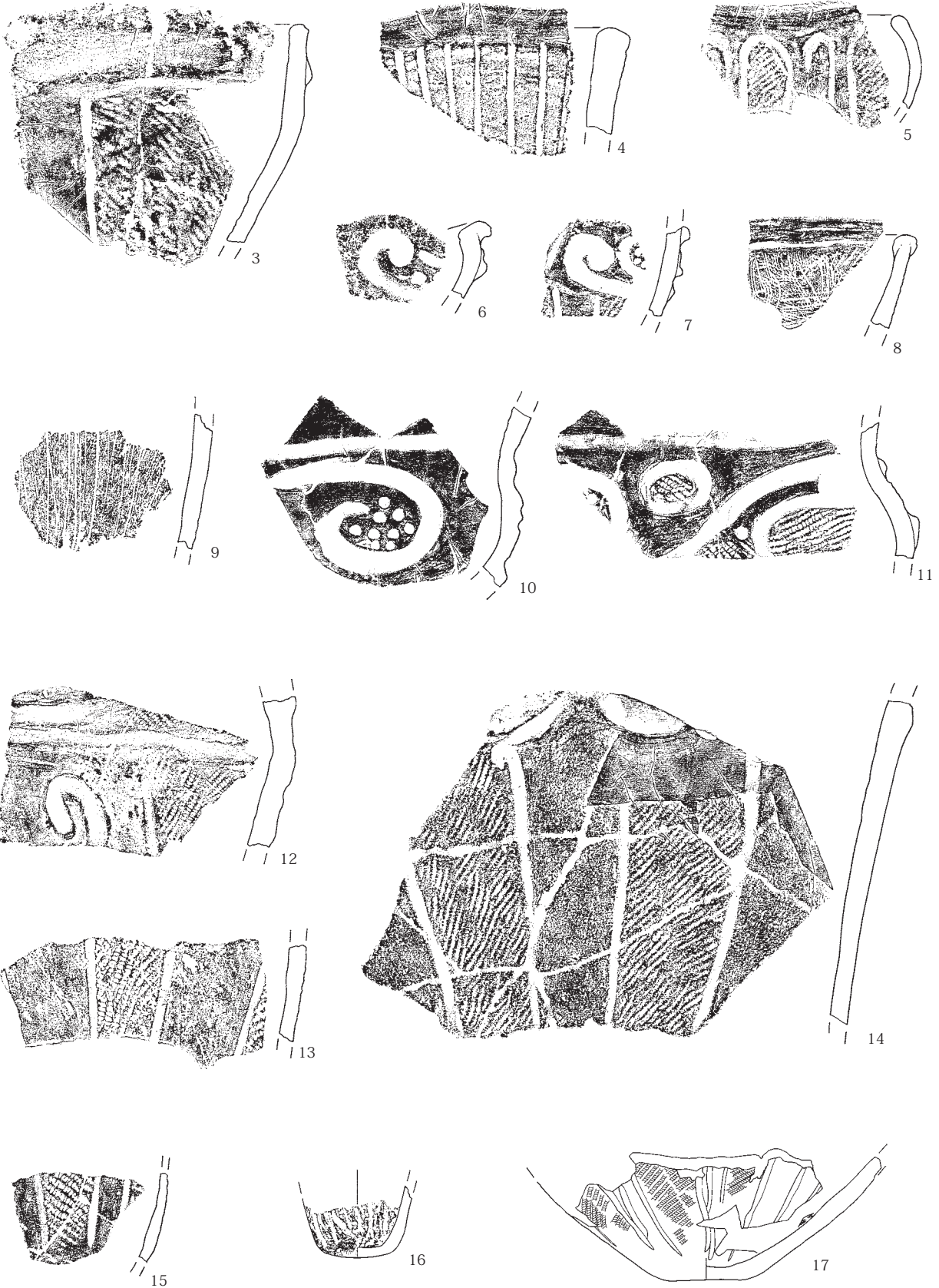
第105图 11区42号住居出土土器



第106图 11区43号住居出土土器

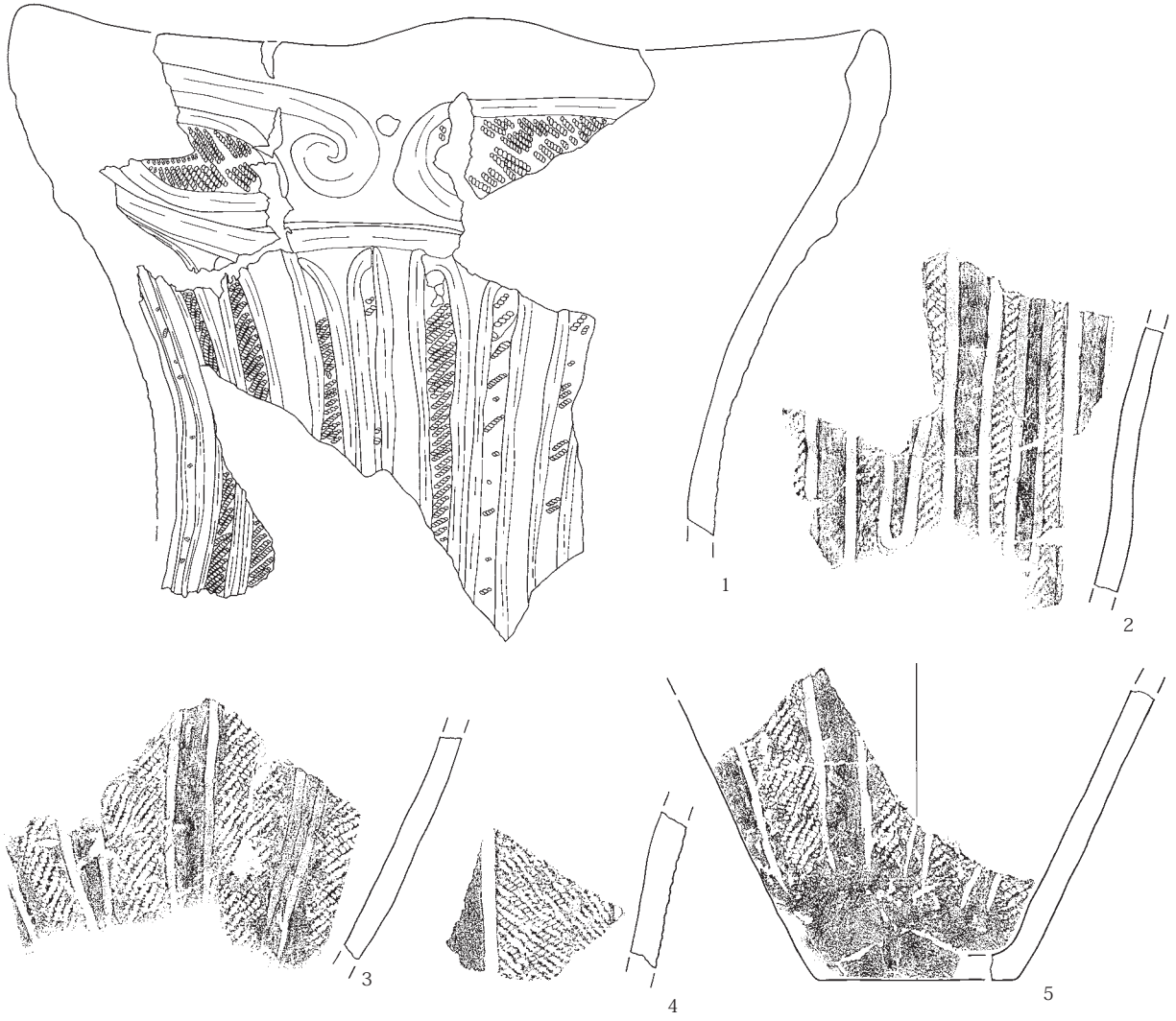


第107图 11区45号住居出土土器 (1)

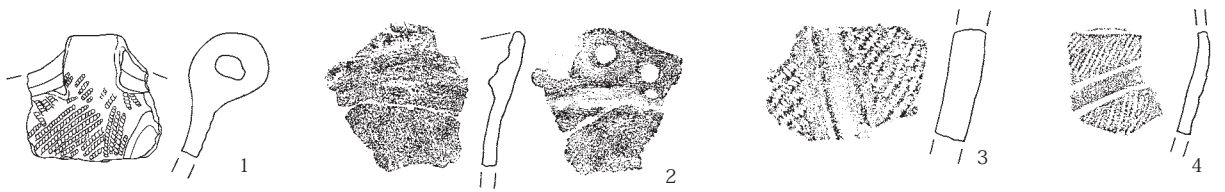


0 1:4 20cm

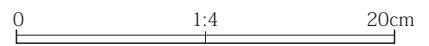
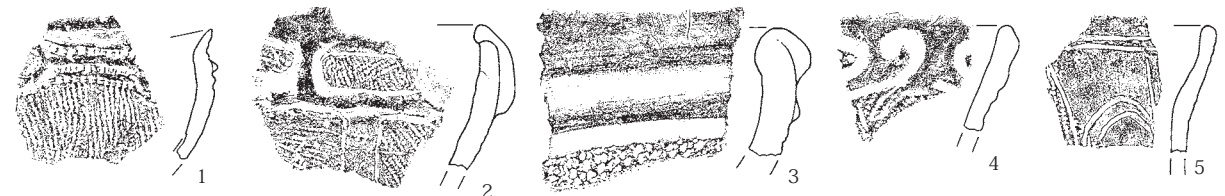
第108图 11区45号住居出土土器(2)



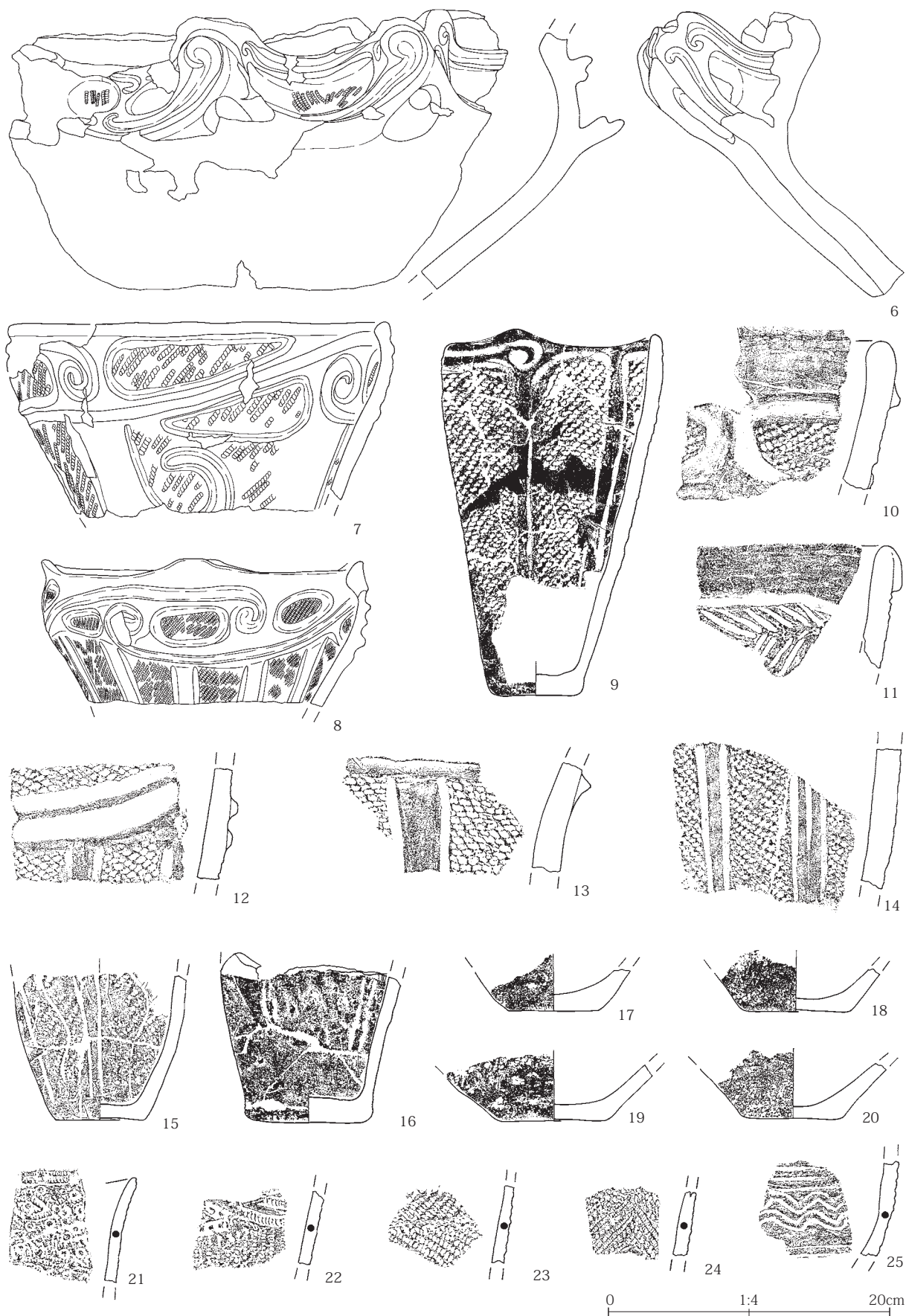
第109图 11区46号住居出土土器



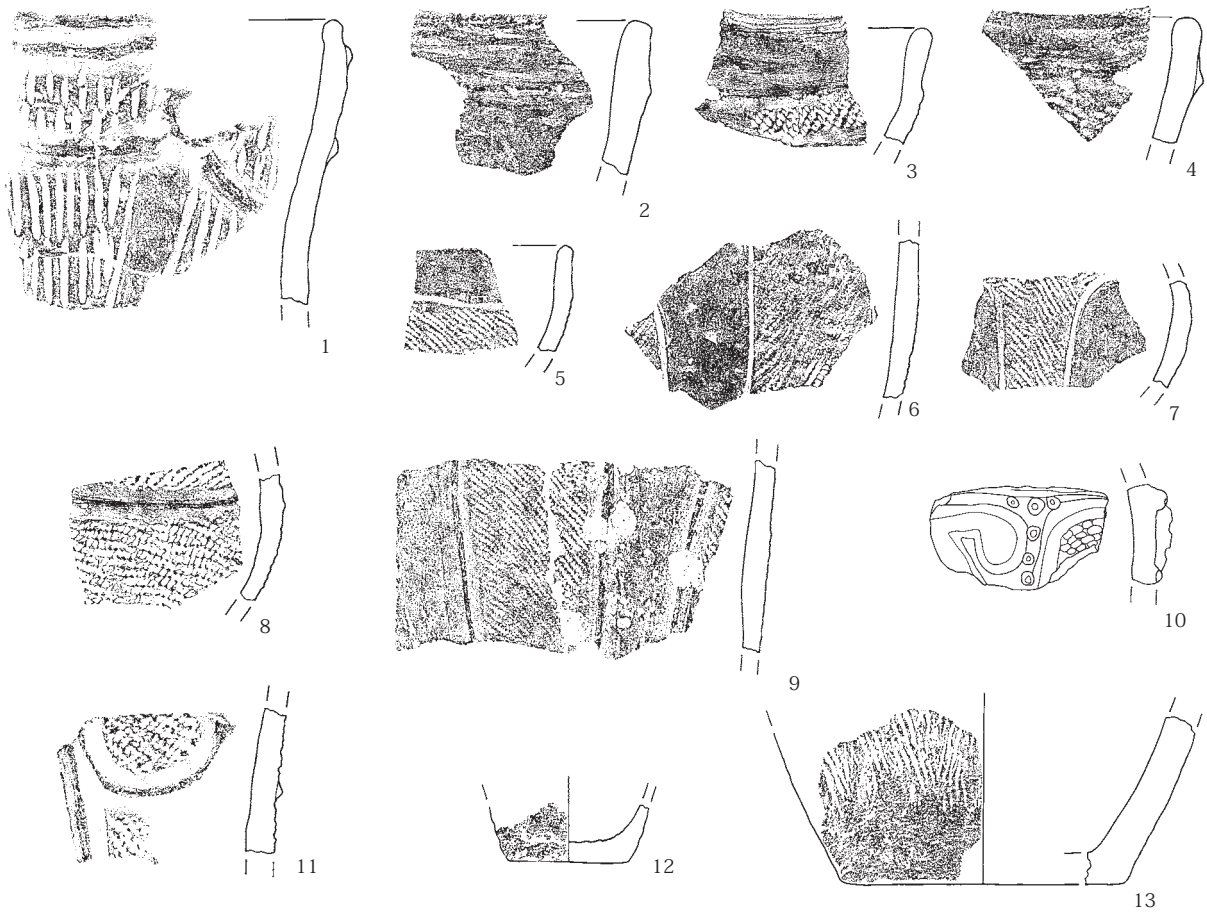
第110图 11区47号住居出土土器



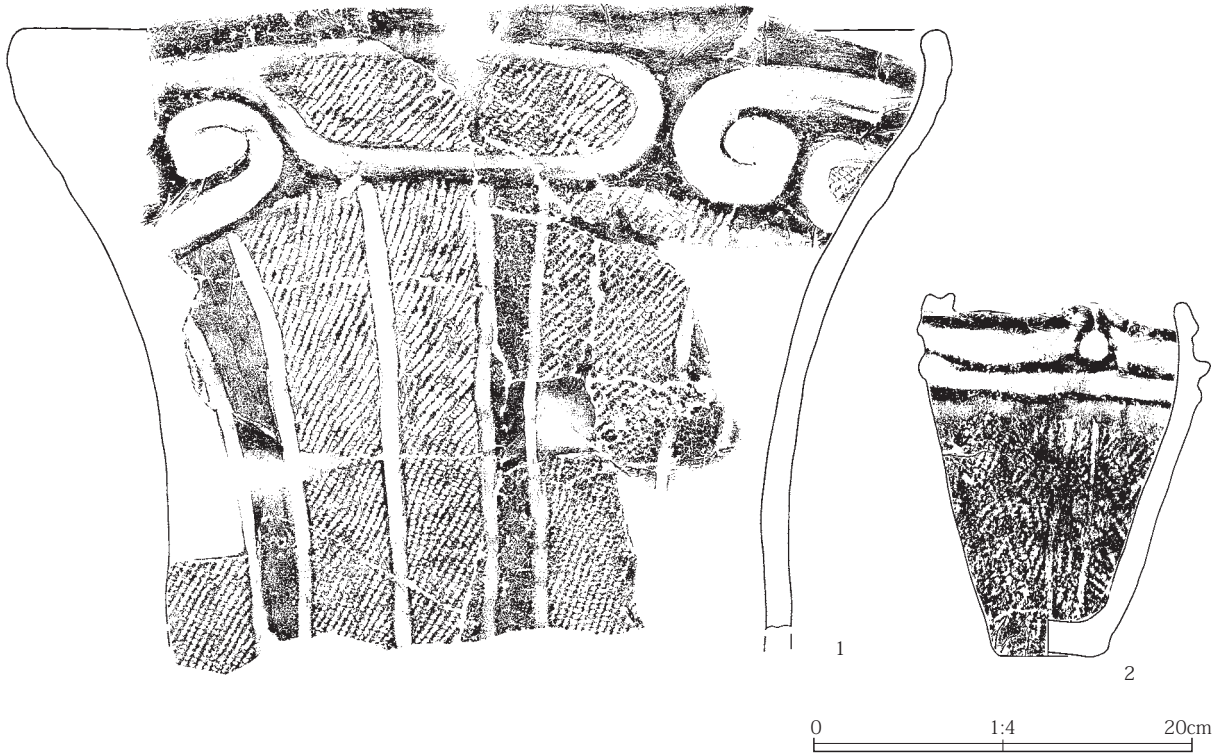
第111图 11区49号住居出土土器 (1)



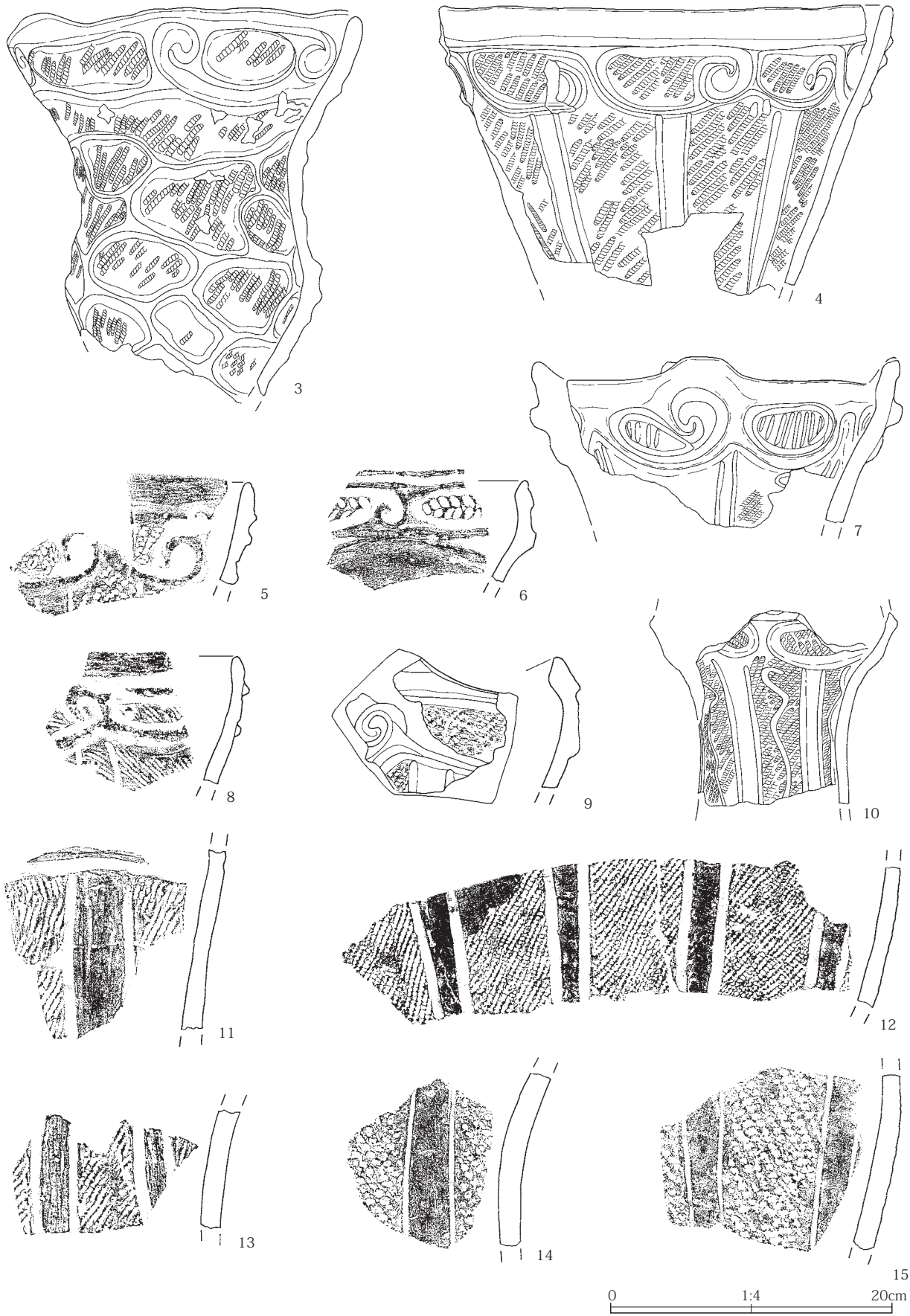
第112图 11区49号住居出土土器(2)



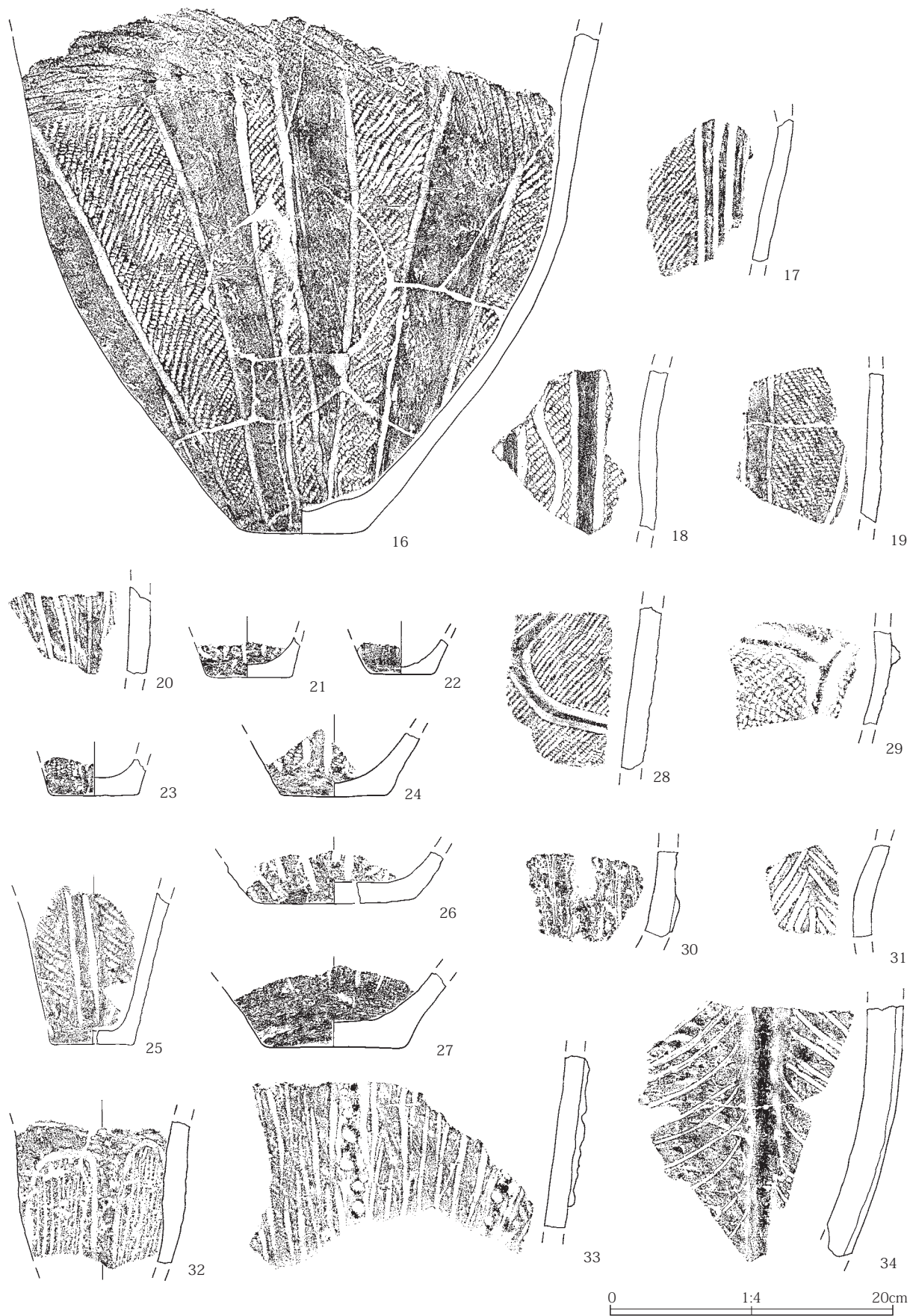
第113图 11区50号住居出土土器



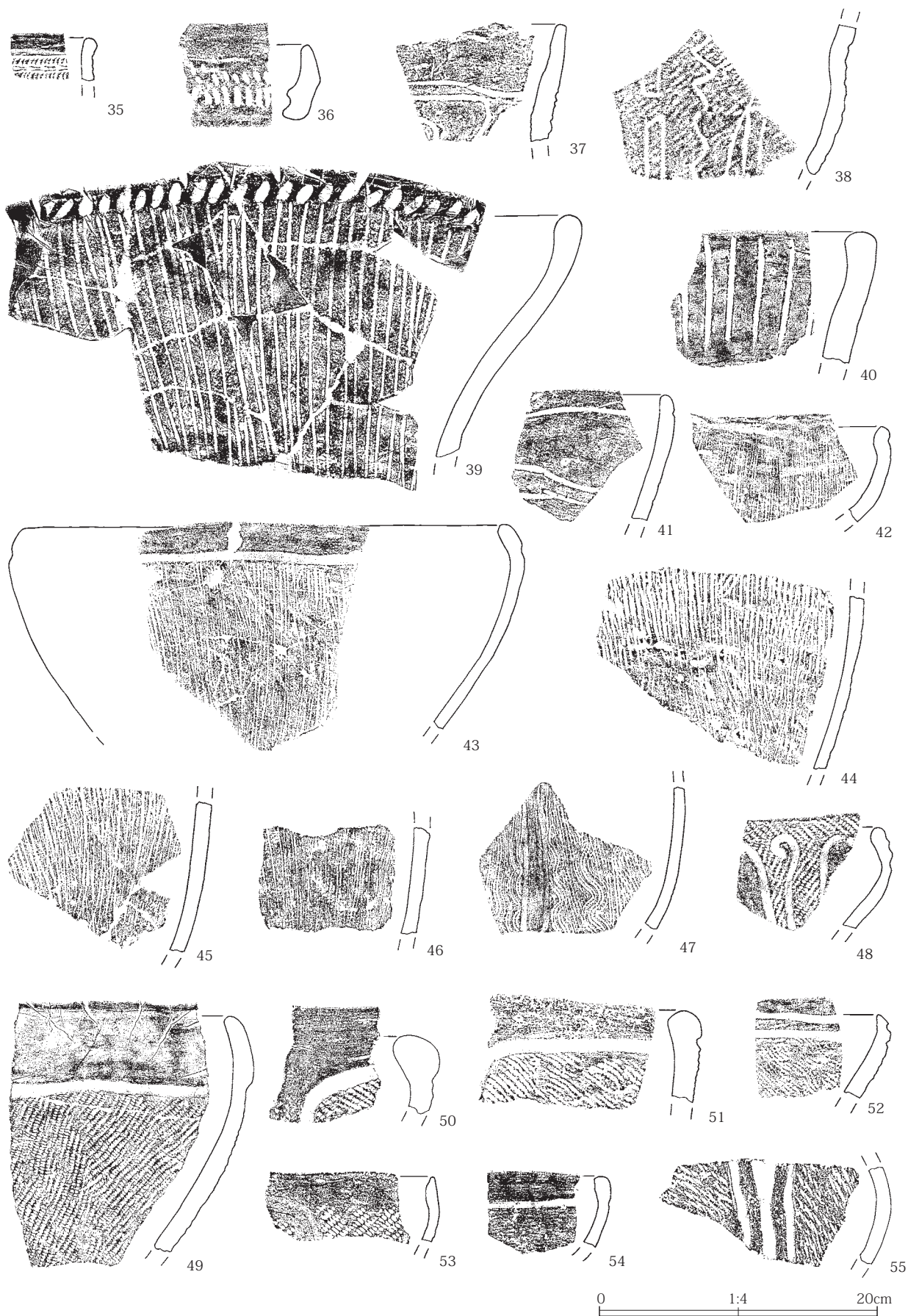
第114图 11区51号住居出土土器 (1)



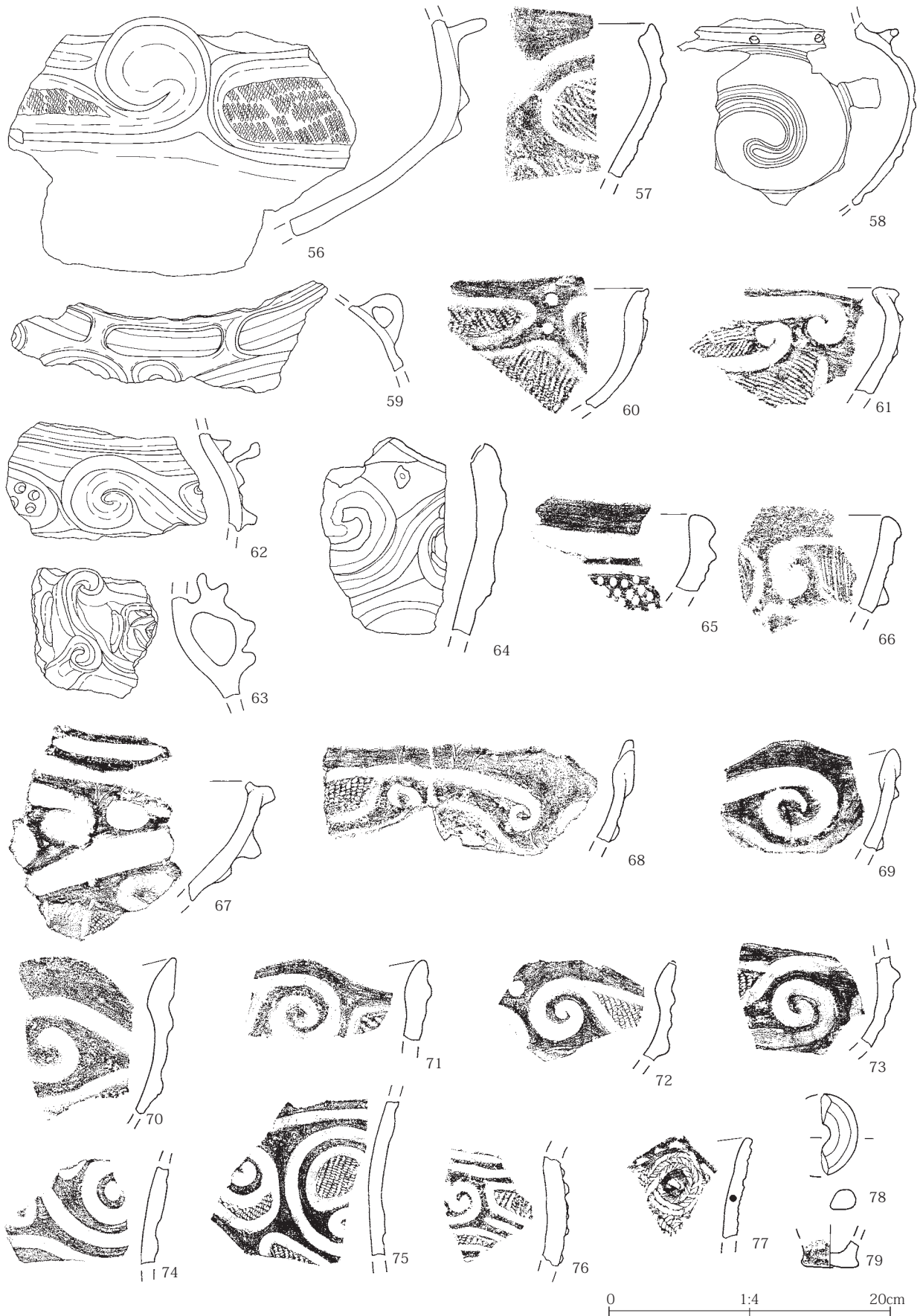
第115图 11区51号住居出土土器(2)



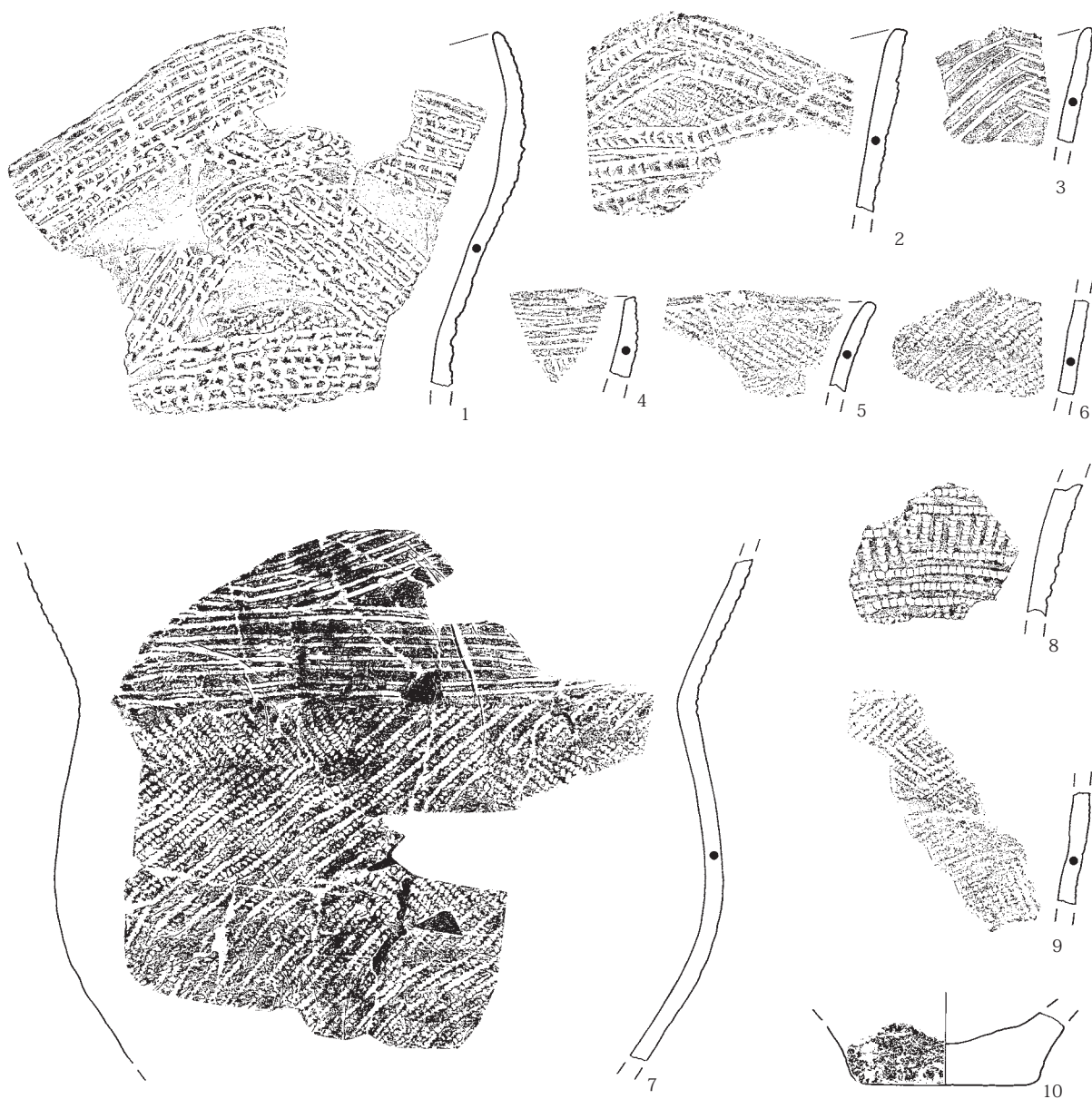
第116图 11区51号住居出土土器(3)



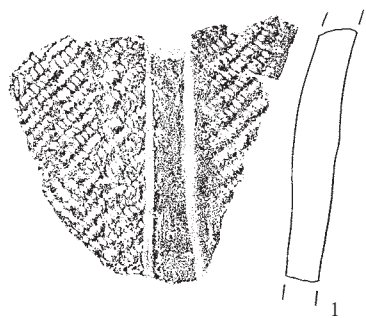
第117图 11区51号住居出土土器(4)



第118图 11区51号住居出土土器(5)

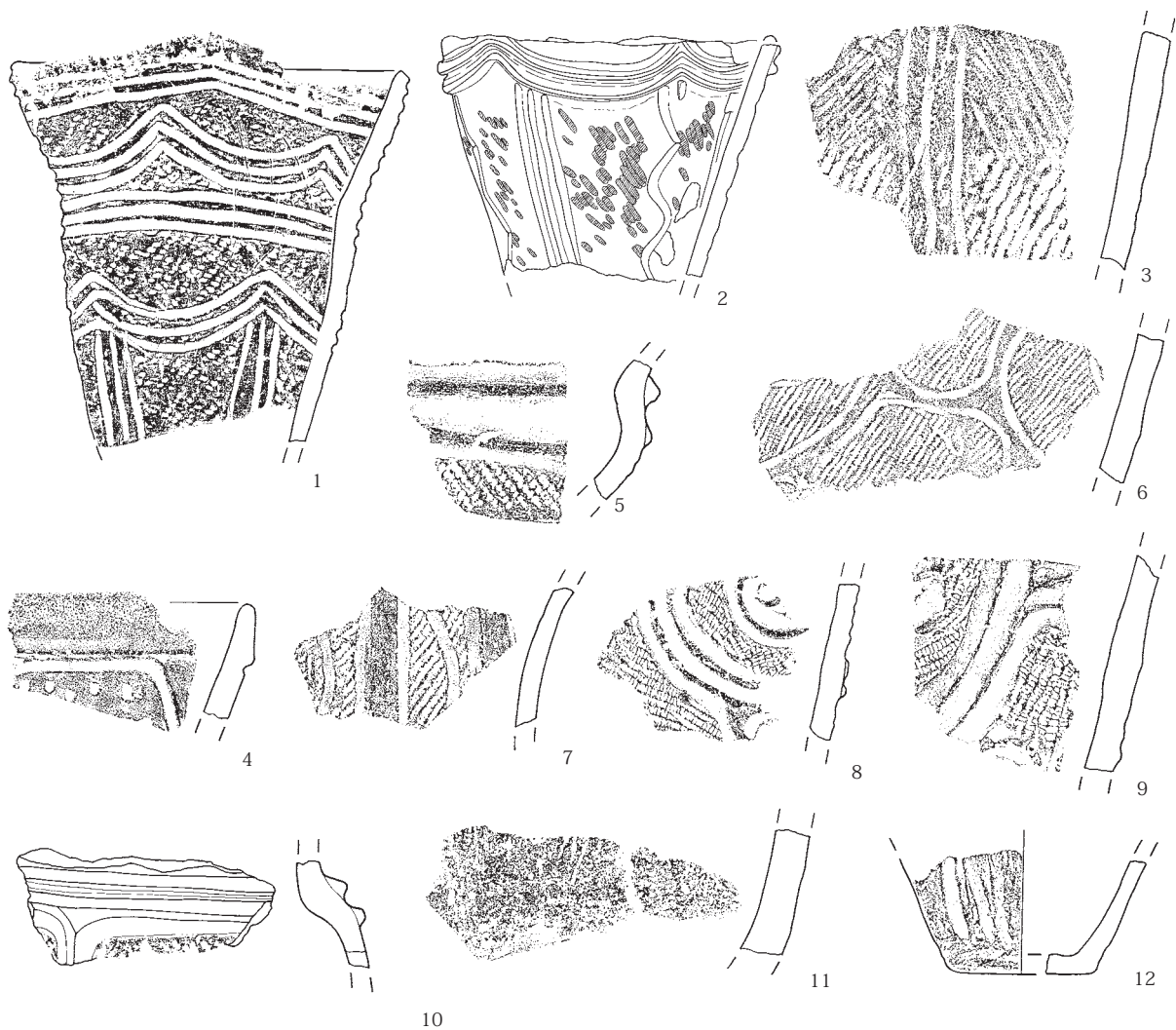


第119图 11区52号住居出土土器

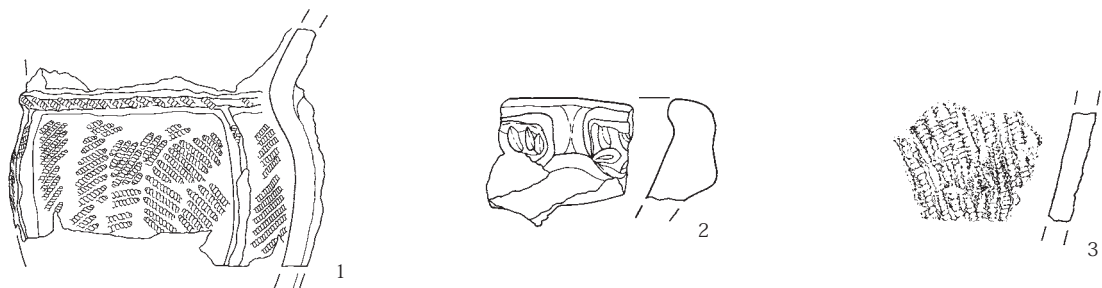


第120图 11区53号住居出土土器

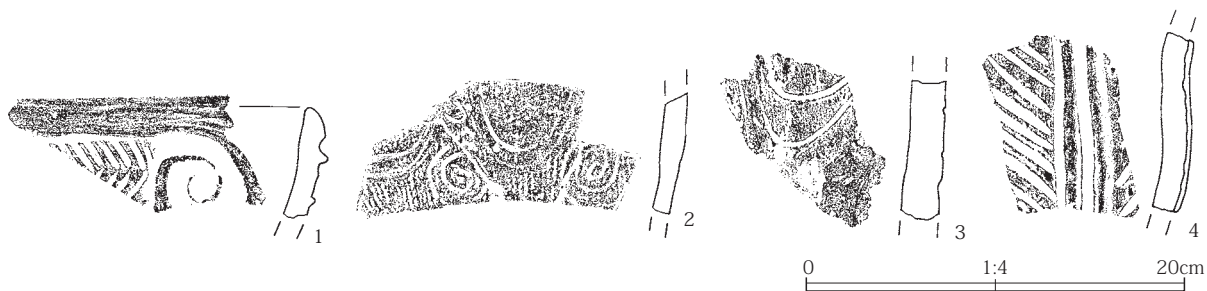
0 1:4 20cm



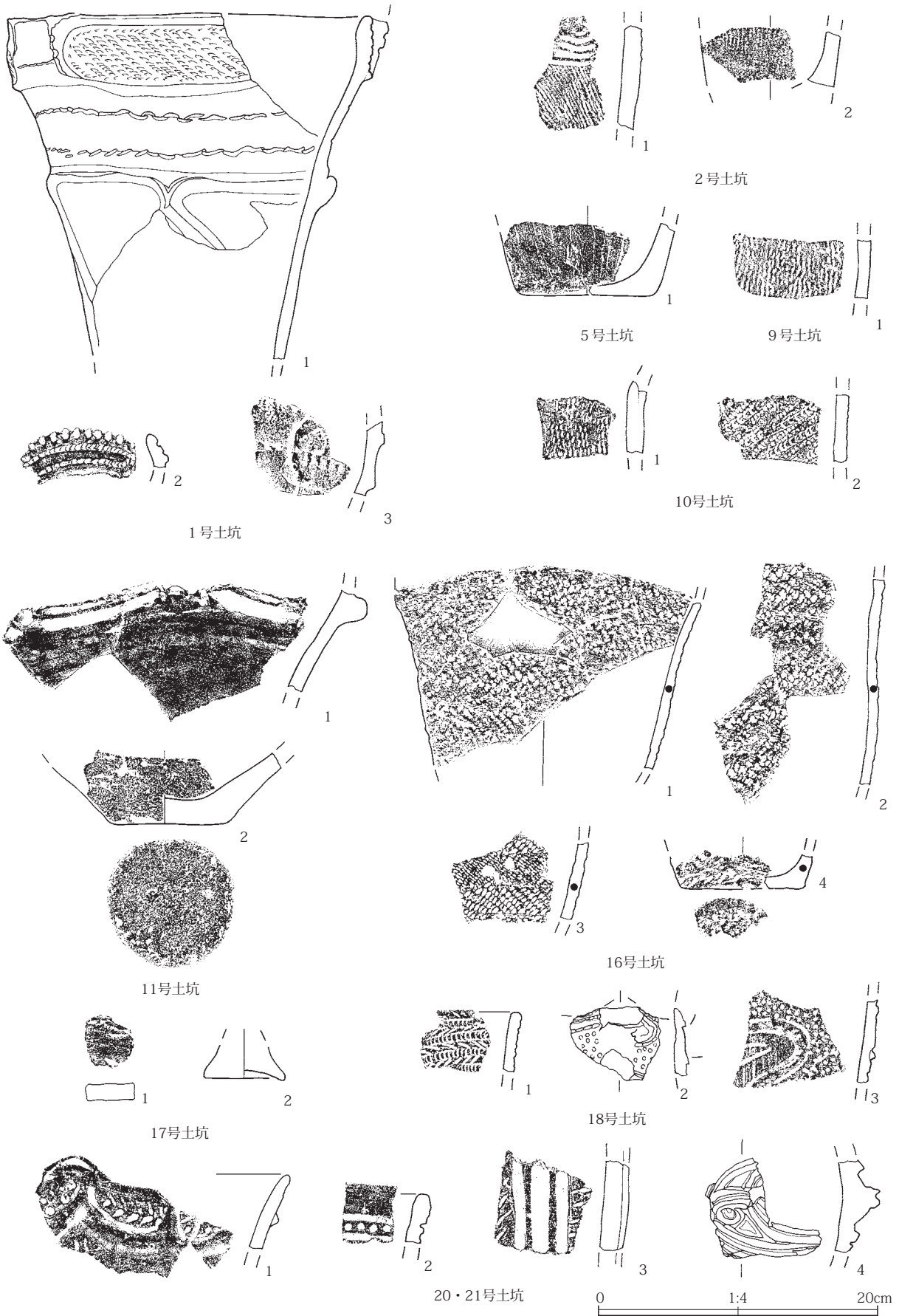
第121图 11区54号住居出土土器



第122图 11区55号住居出土土器



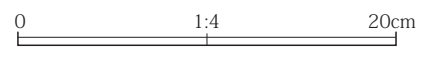
第123图 11区56号住居出土土器

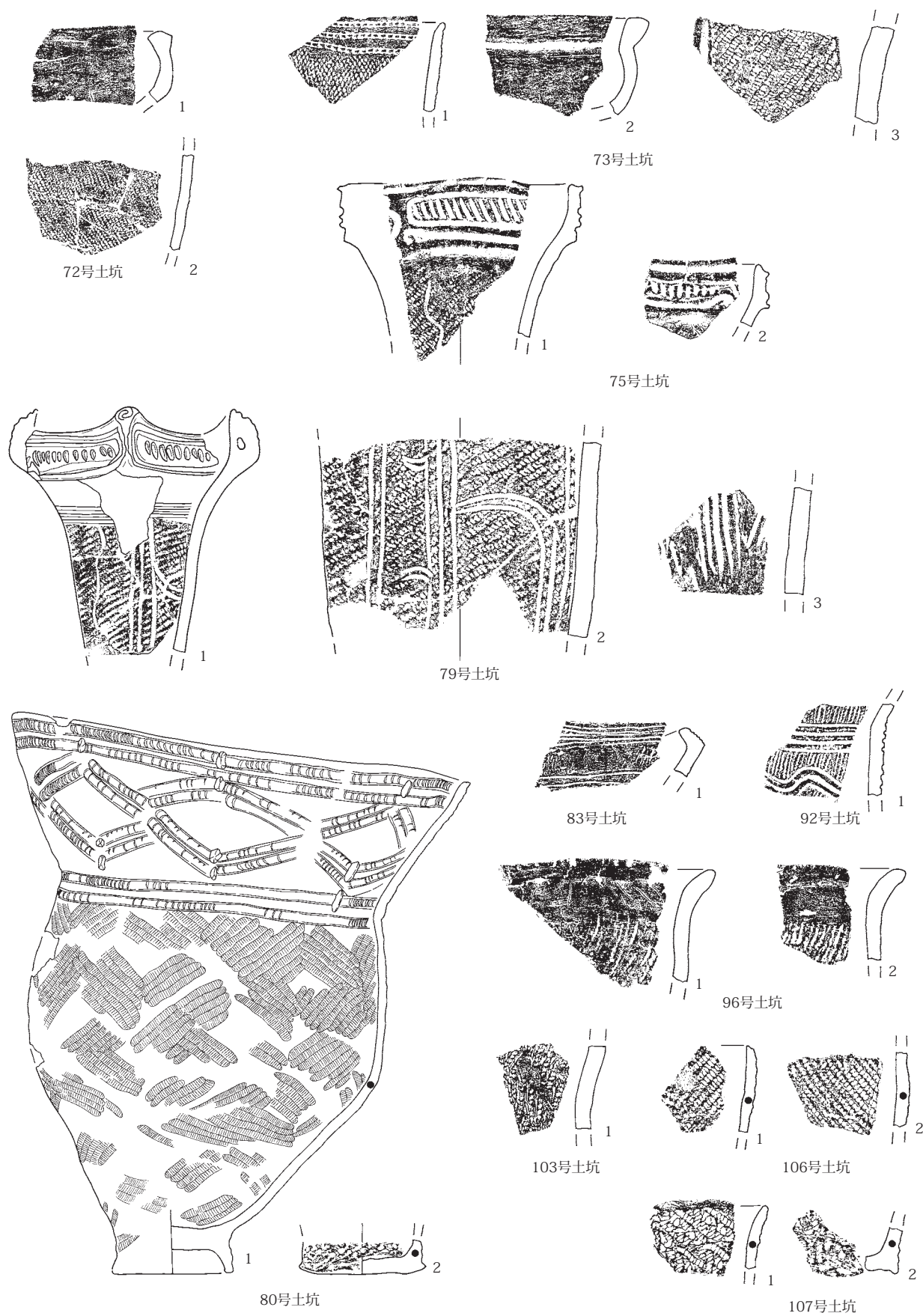


第124图 11区土坑出土土器(1)

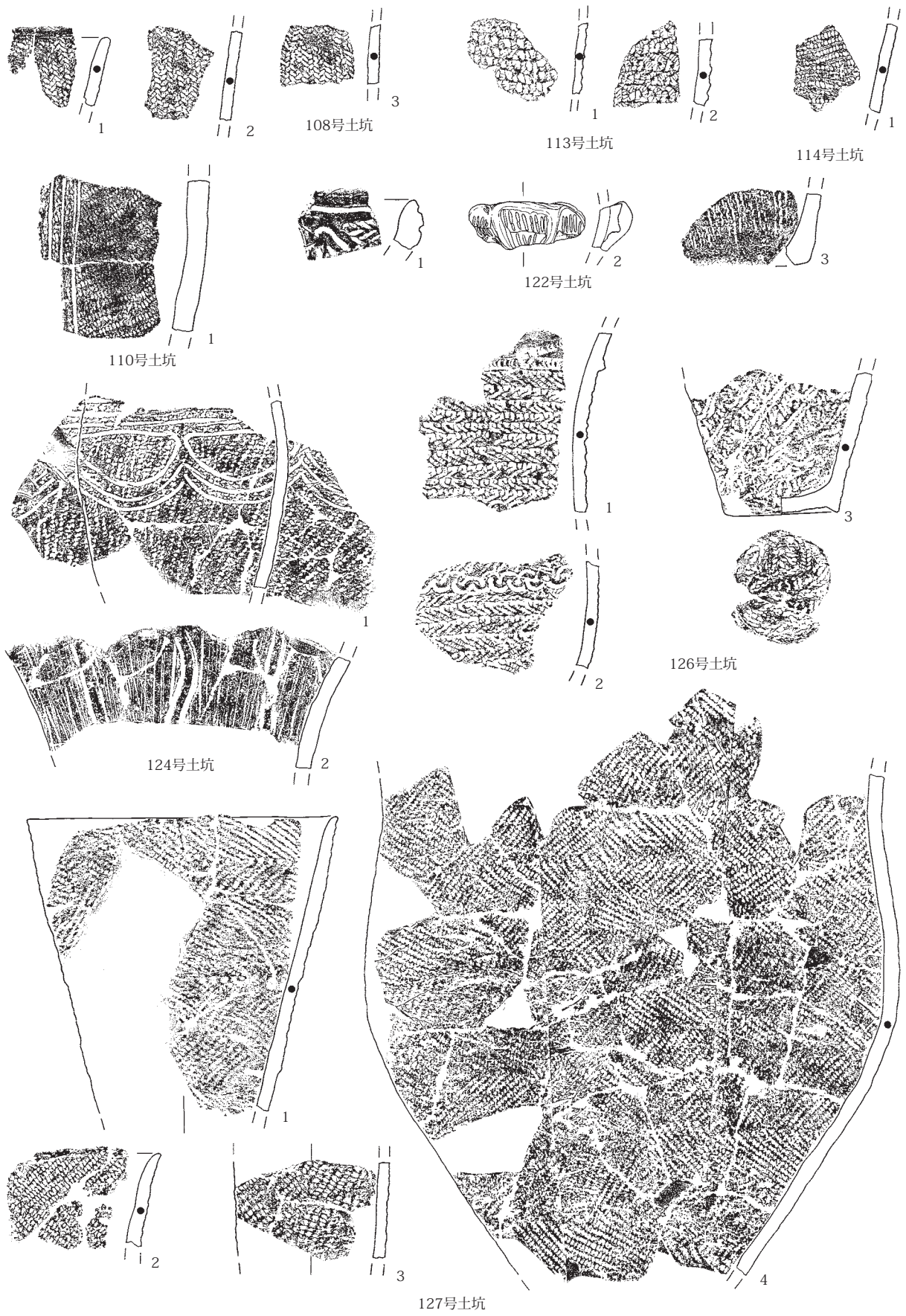


第125图 11区土坑出土土器(2)



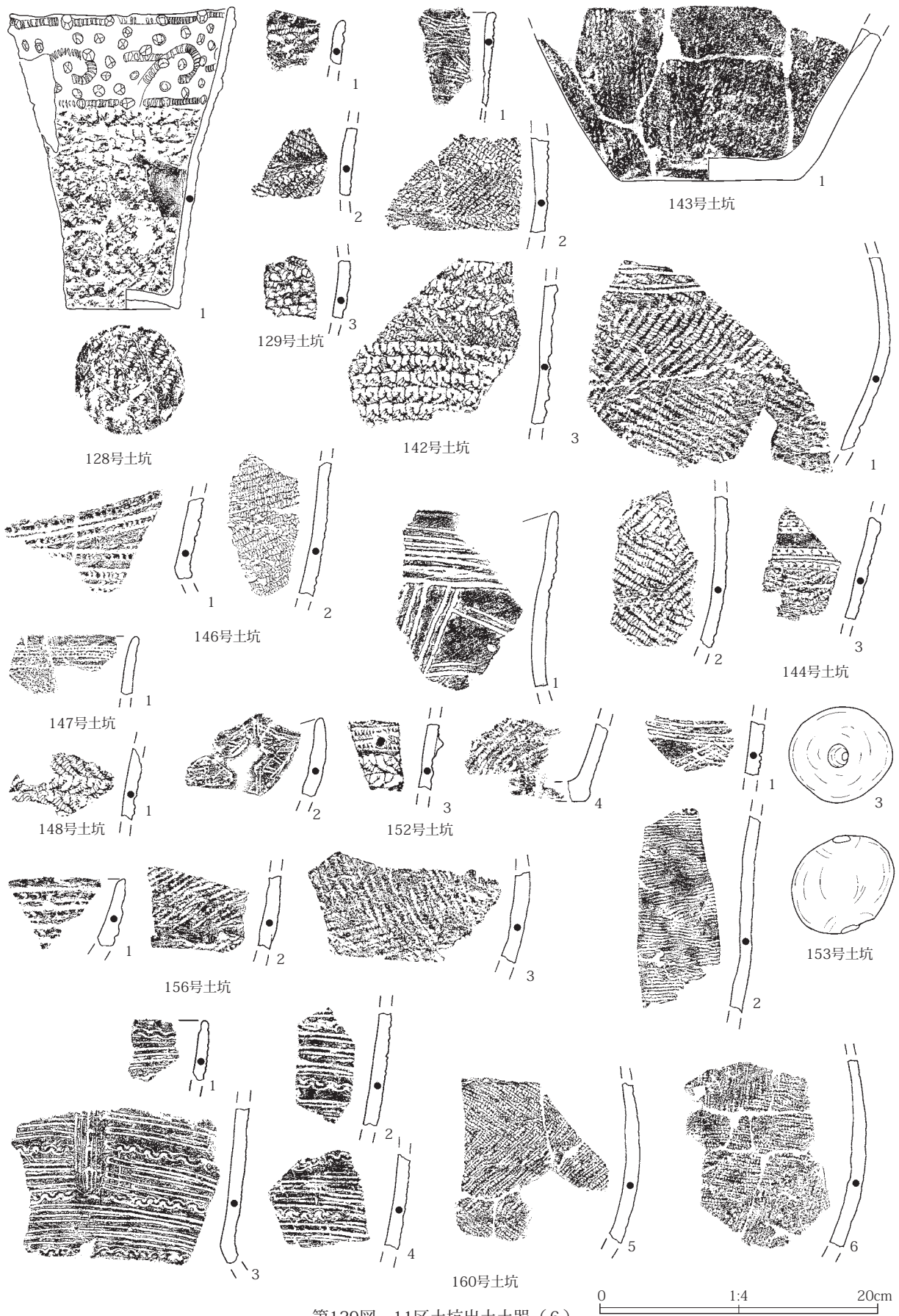


第127图 11区土坑出土土器(4)

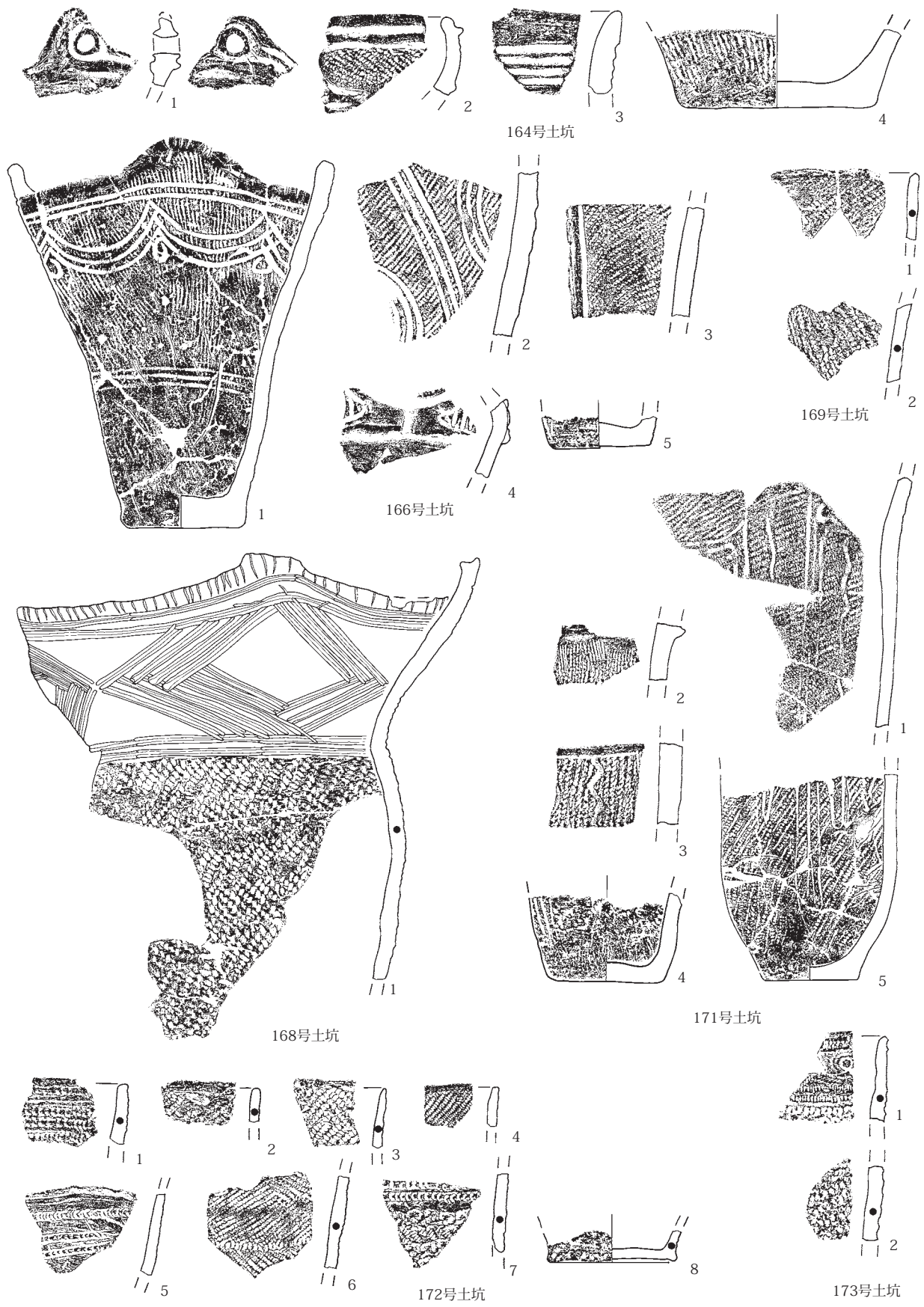


第128图 11区土坑出土土器 (5)

0 1:4 20cm



第129图 11区土坑出土土器(6)



第130图 11区土坑出土土器(7)

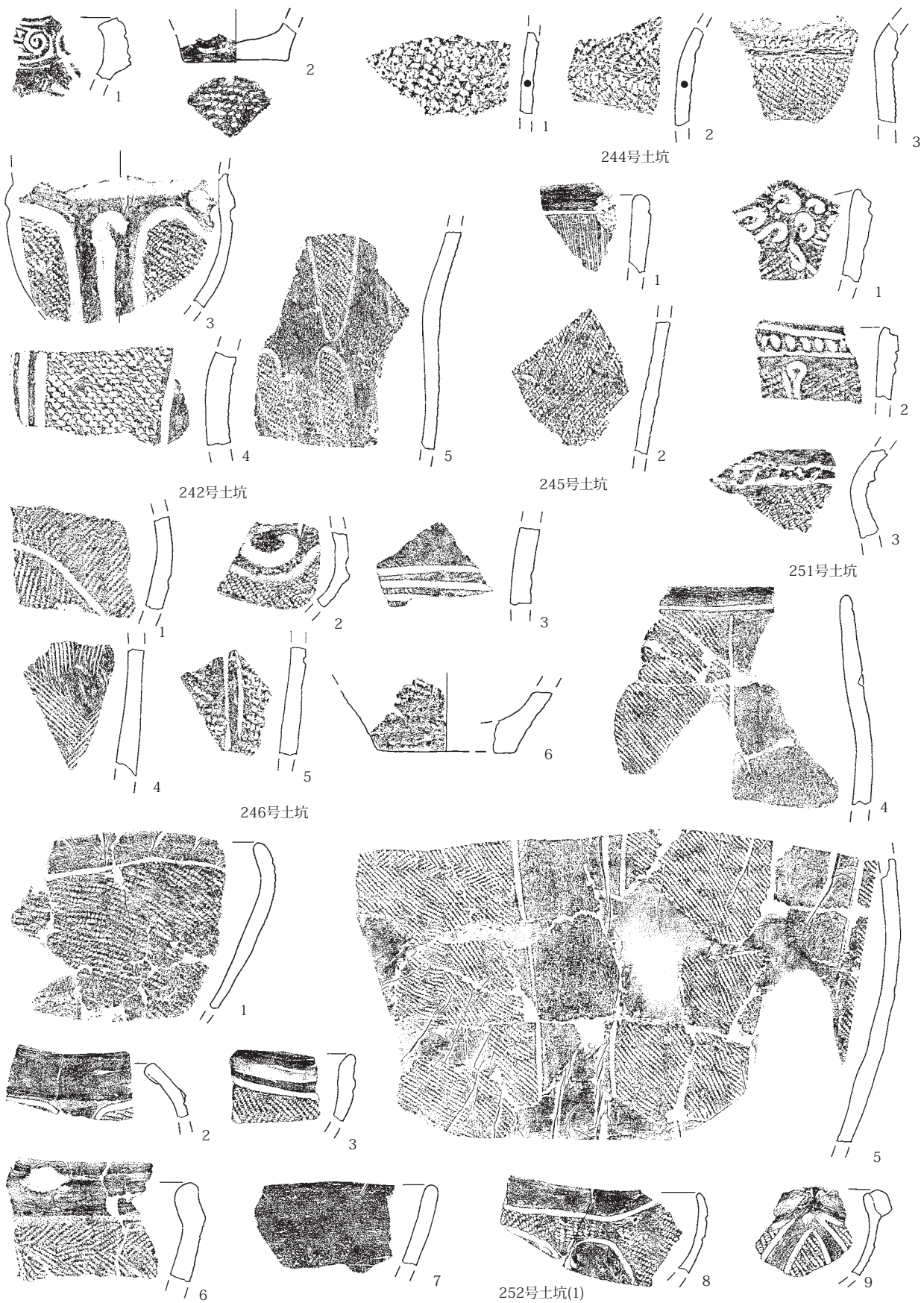
0 1:4 20cm



第131图 11区土坑出土土器(8)

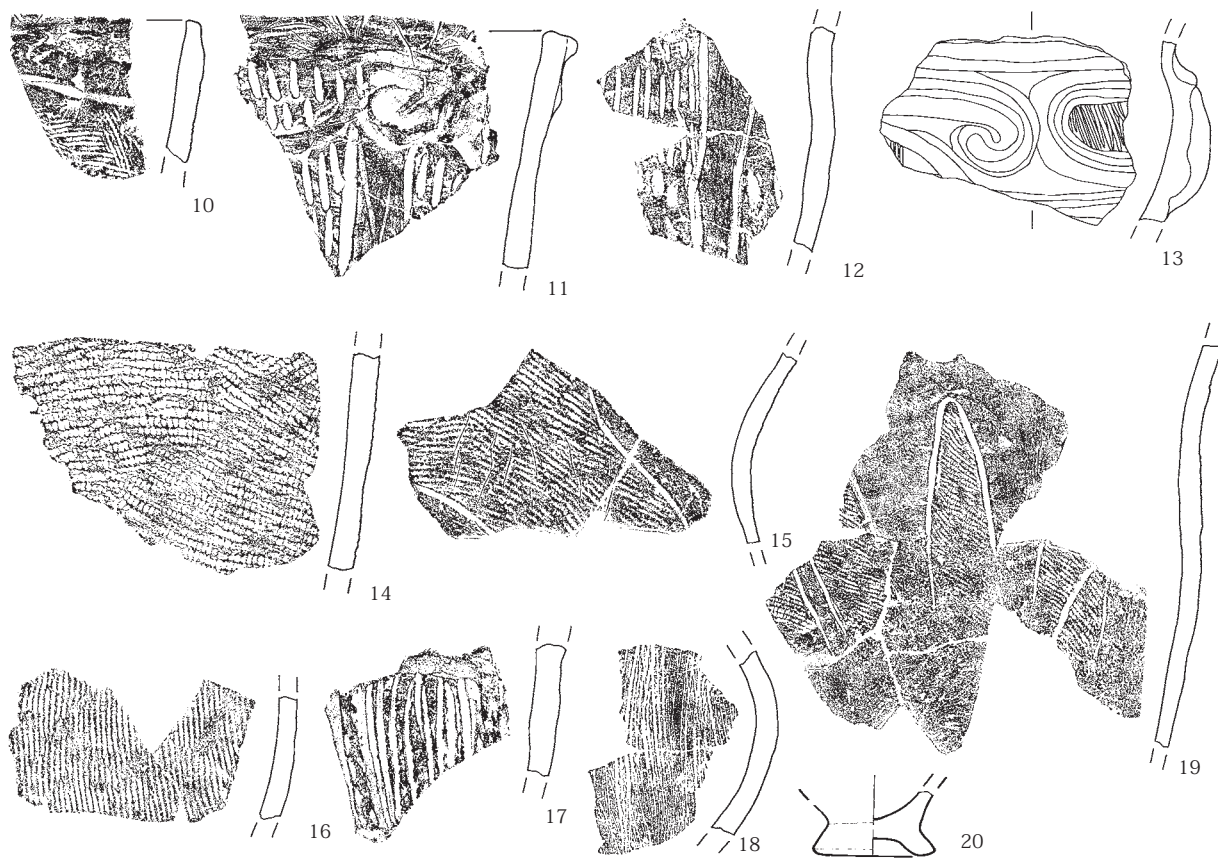


第132图 11区土坑出土土器(9)

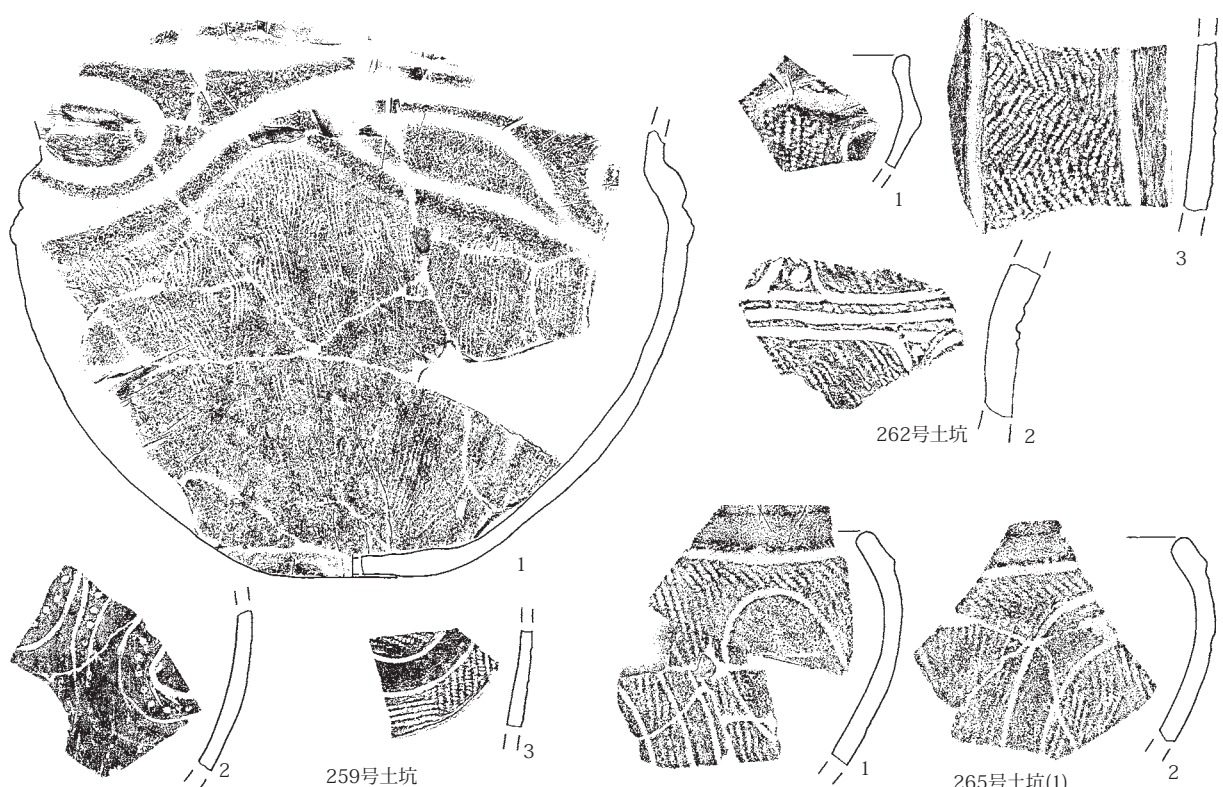


第133图 11区土坑出土土器 (10)

0 1:4 20cm



252号土坑(2)

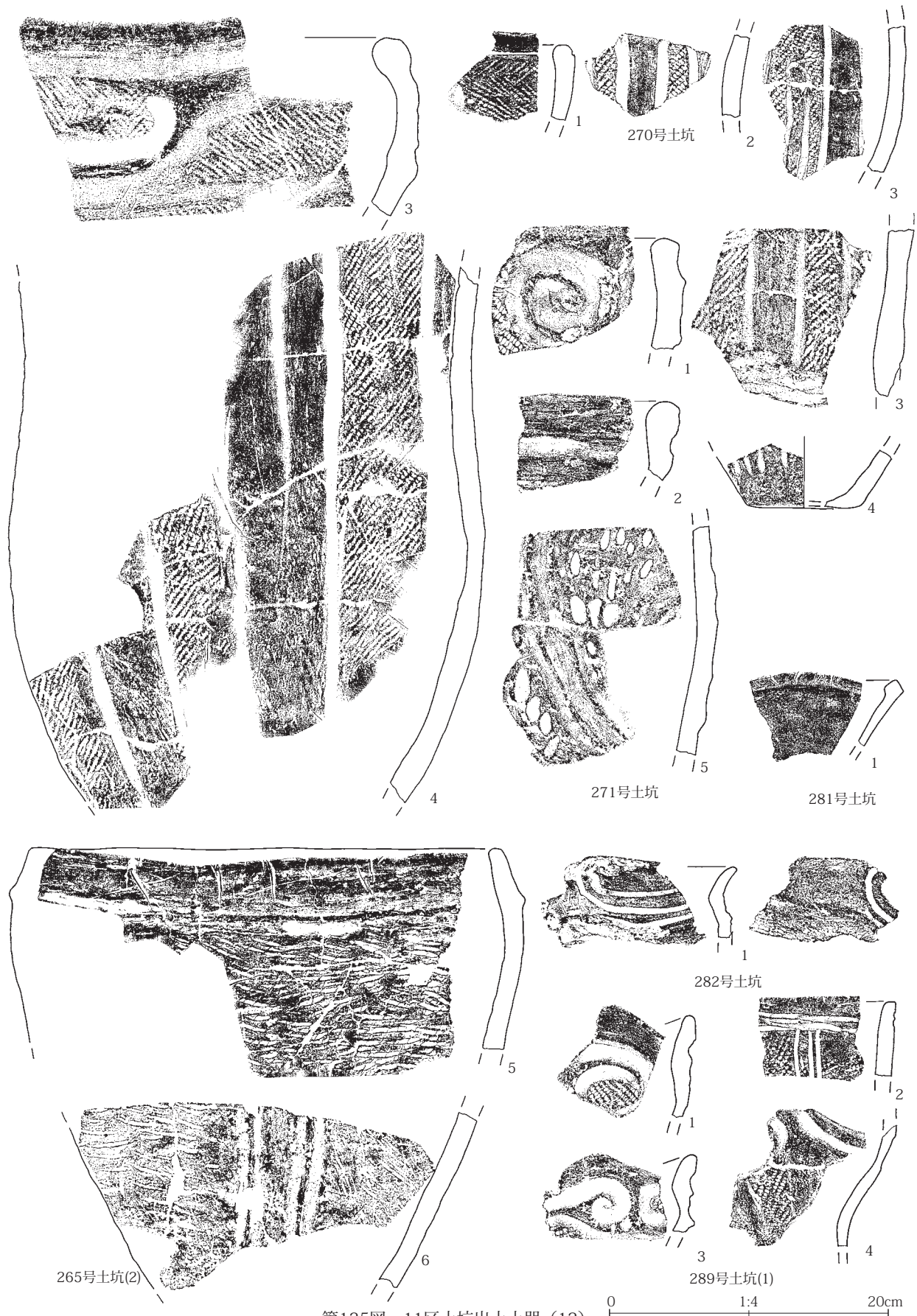


259号土坑

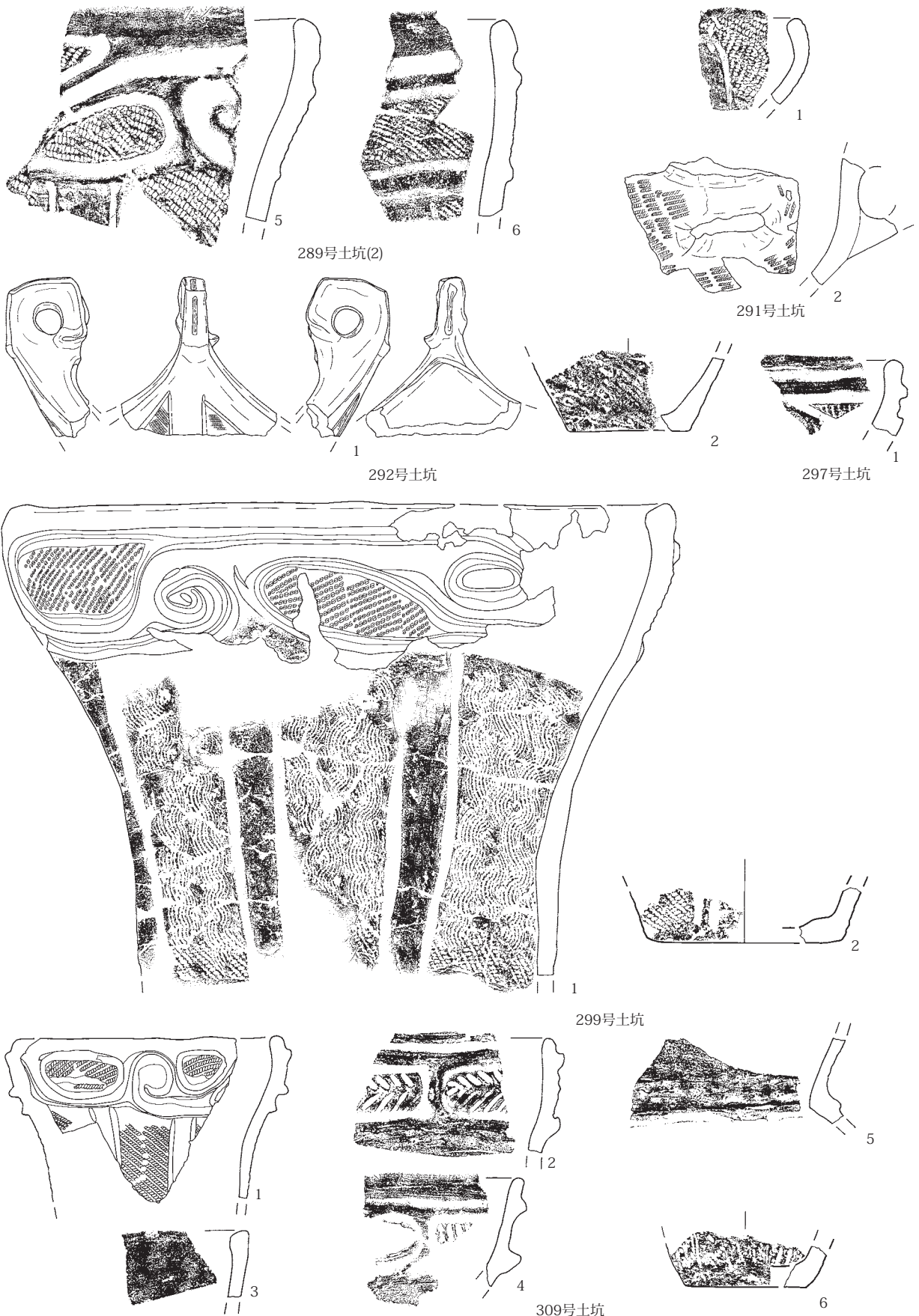
262号土坑

265号土坑(1)

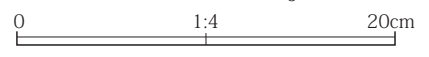
第134图 11区土坑出土土器 (11)

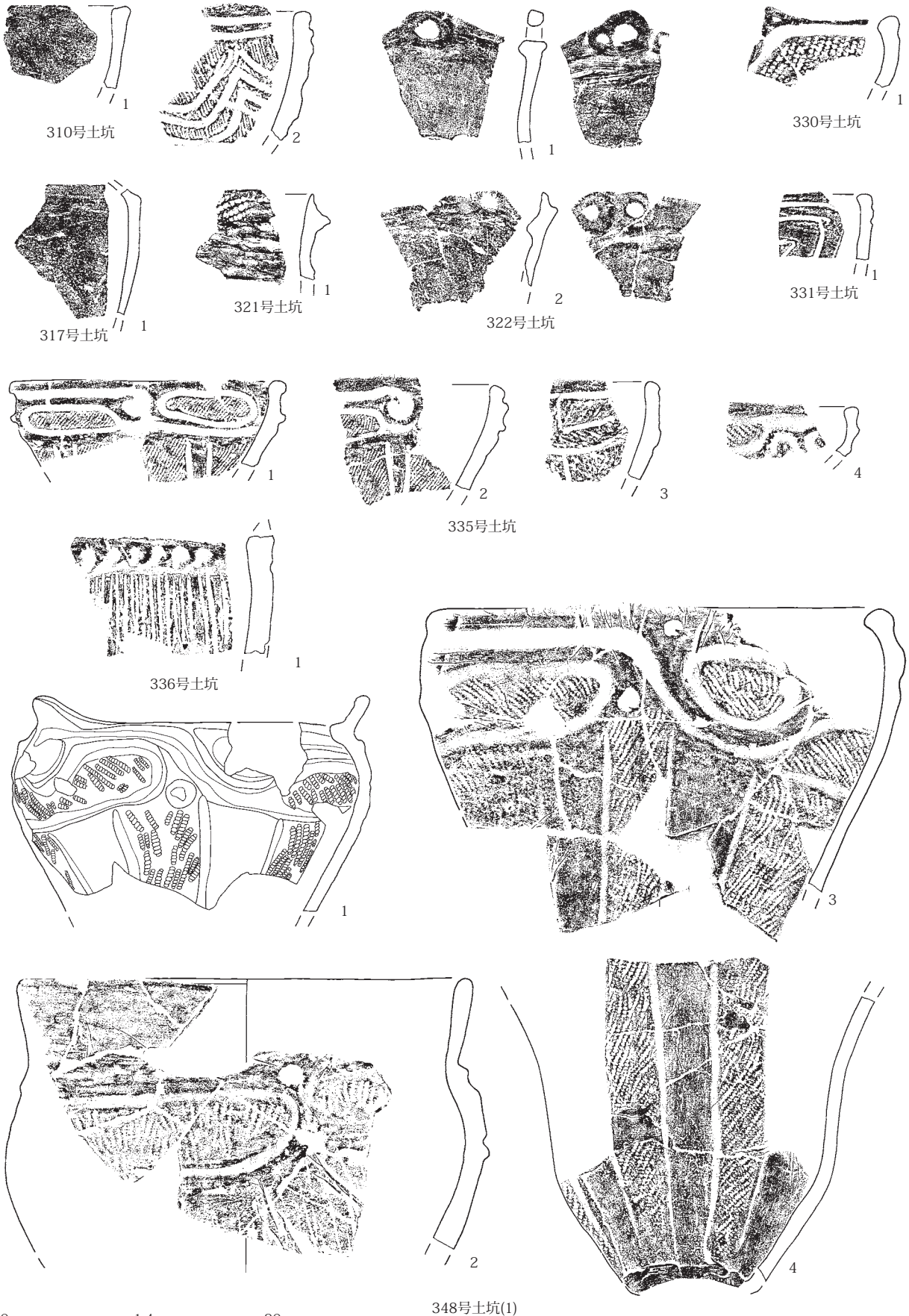


第135图 11区土坑出土土器 (12)

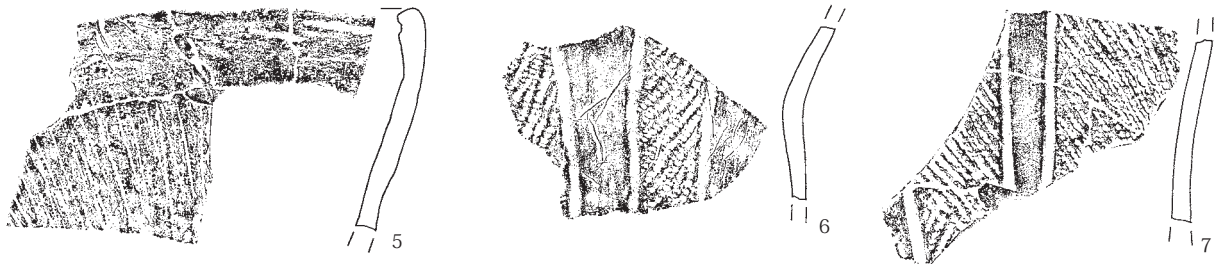


第136图 11区土坑出土土器 (13)

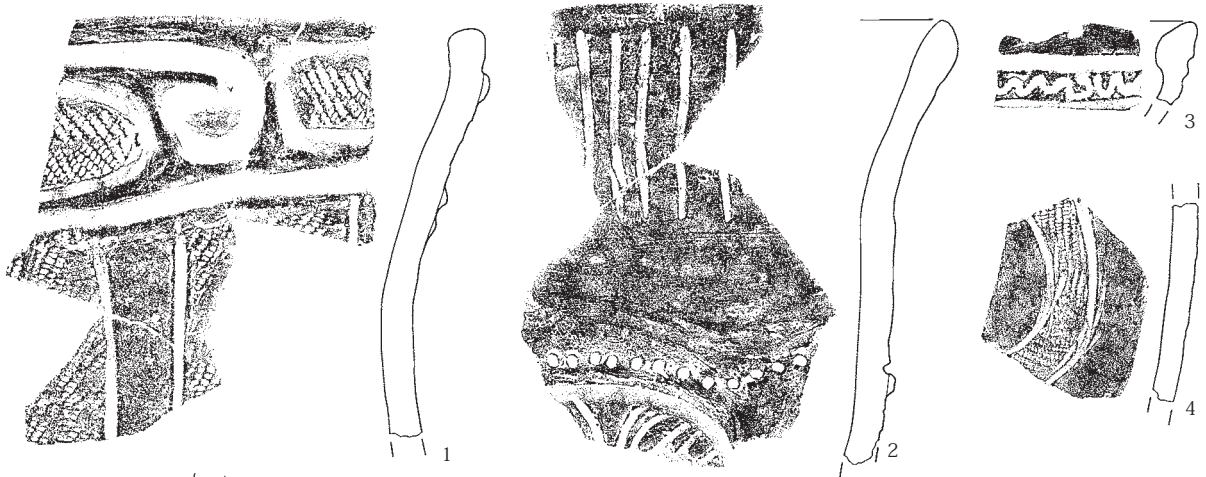




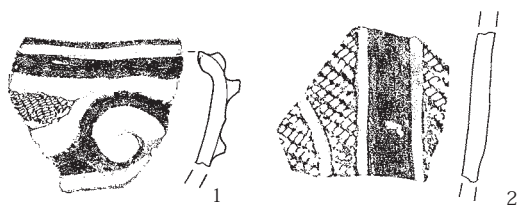
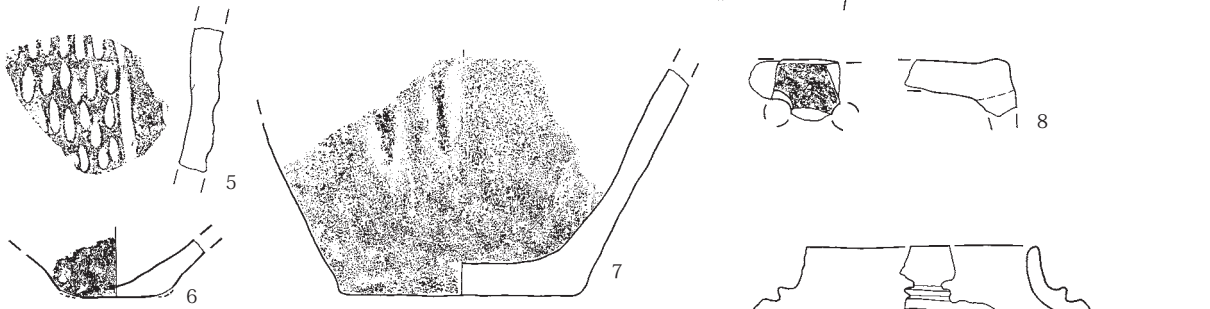
第137图 11区土坑出土土器 (14)



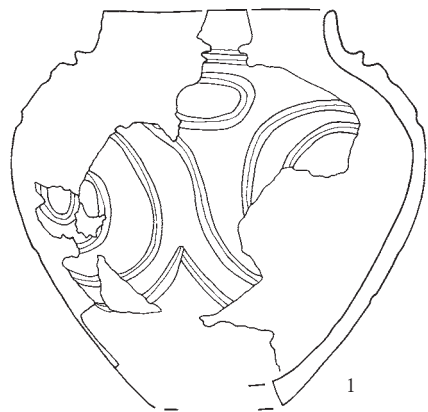
348号土坑(2)



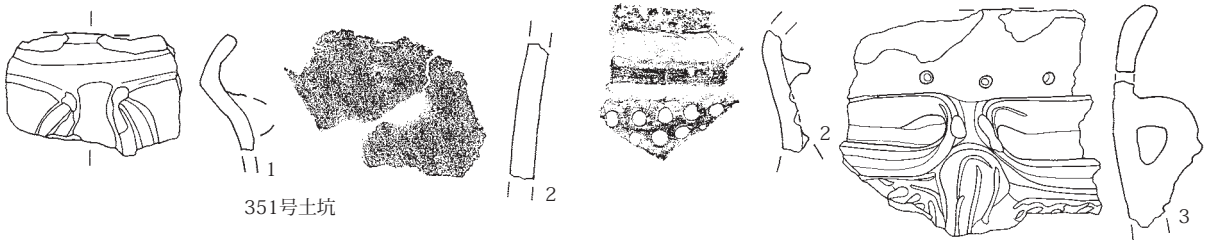
349号土坑



350号土坑



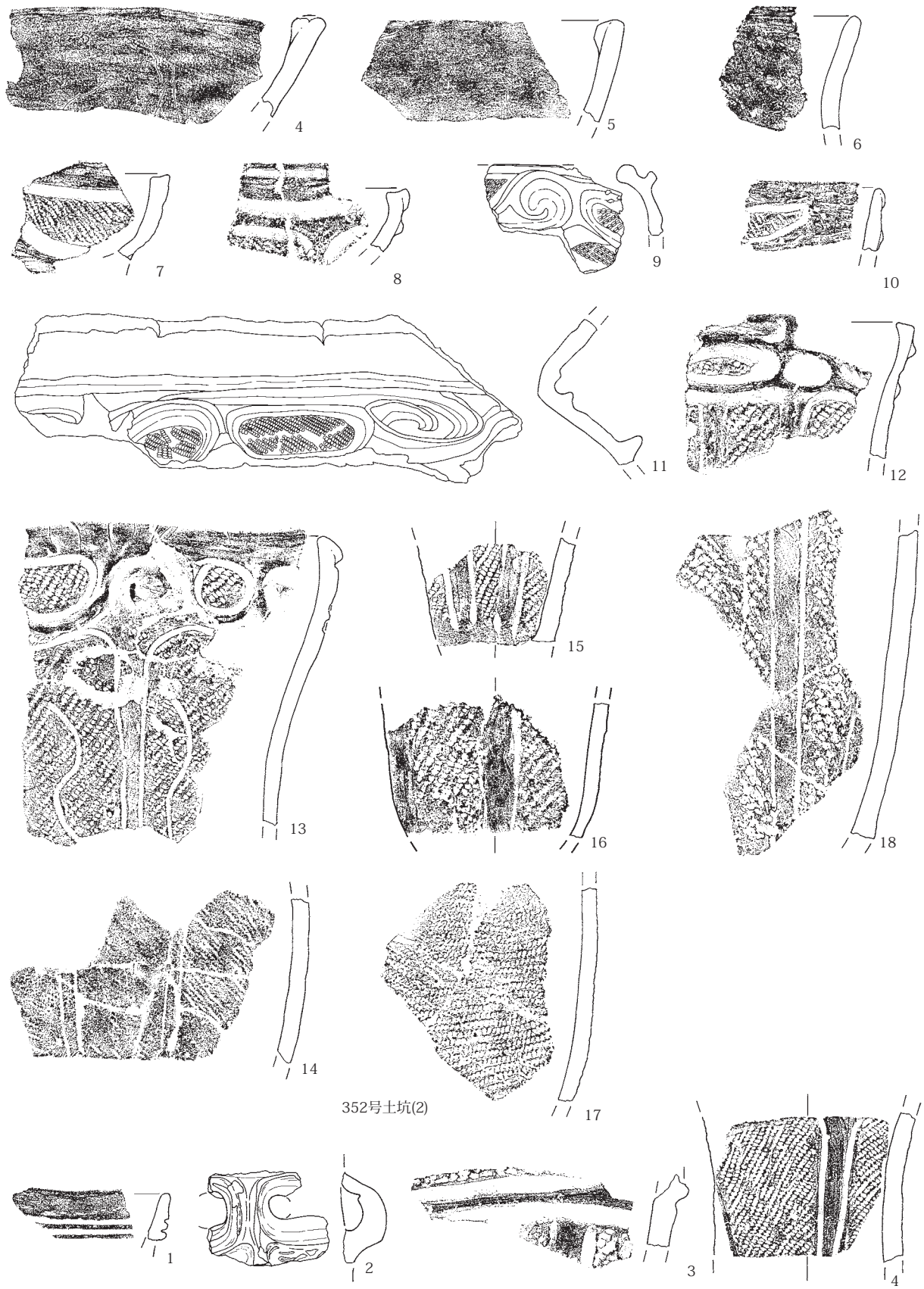
352号土坑(1)



351号土坑

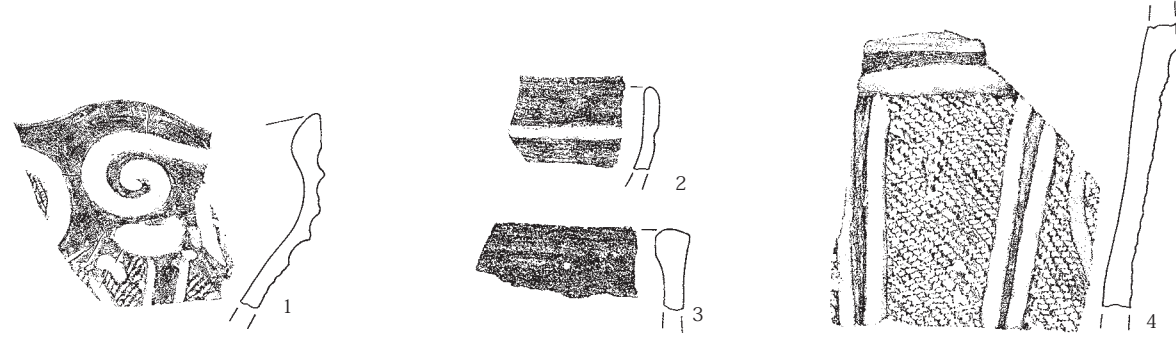
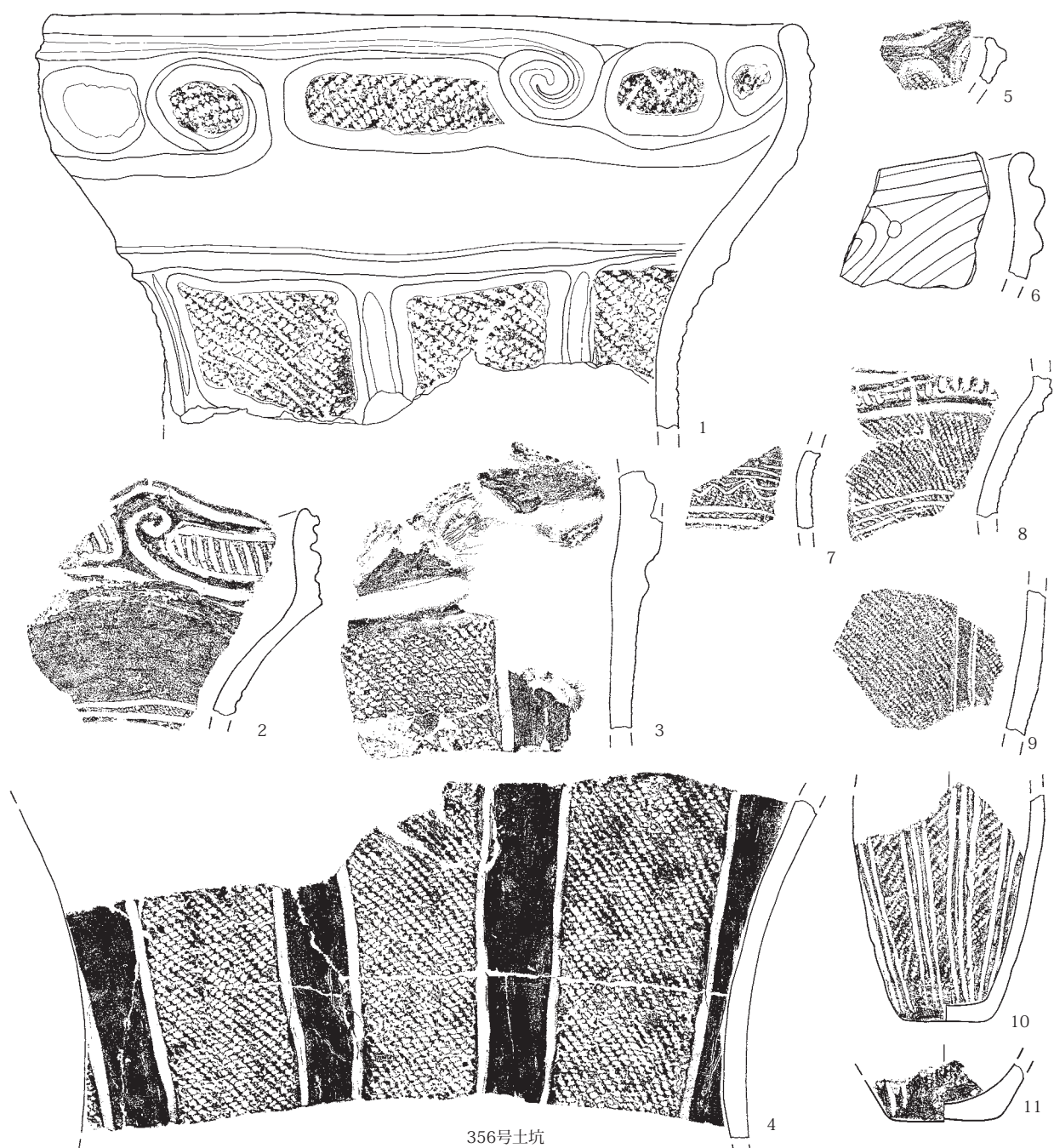
0 1:4 20cm

第138图 11区土坑出土土器 (15)



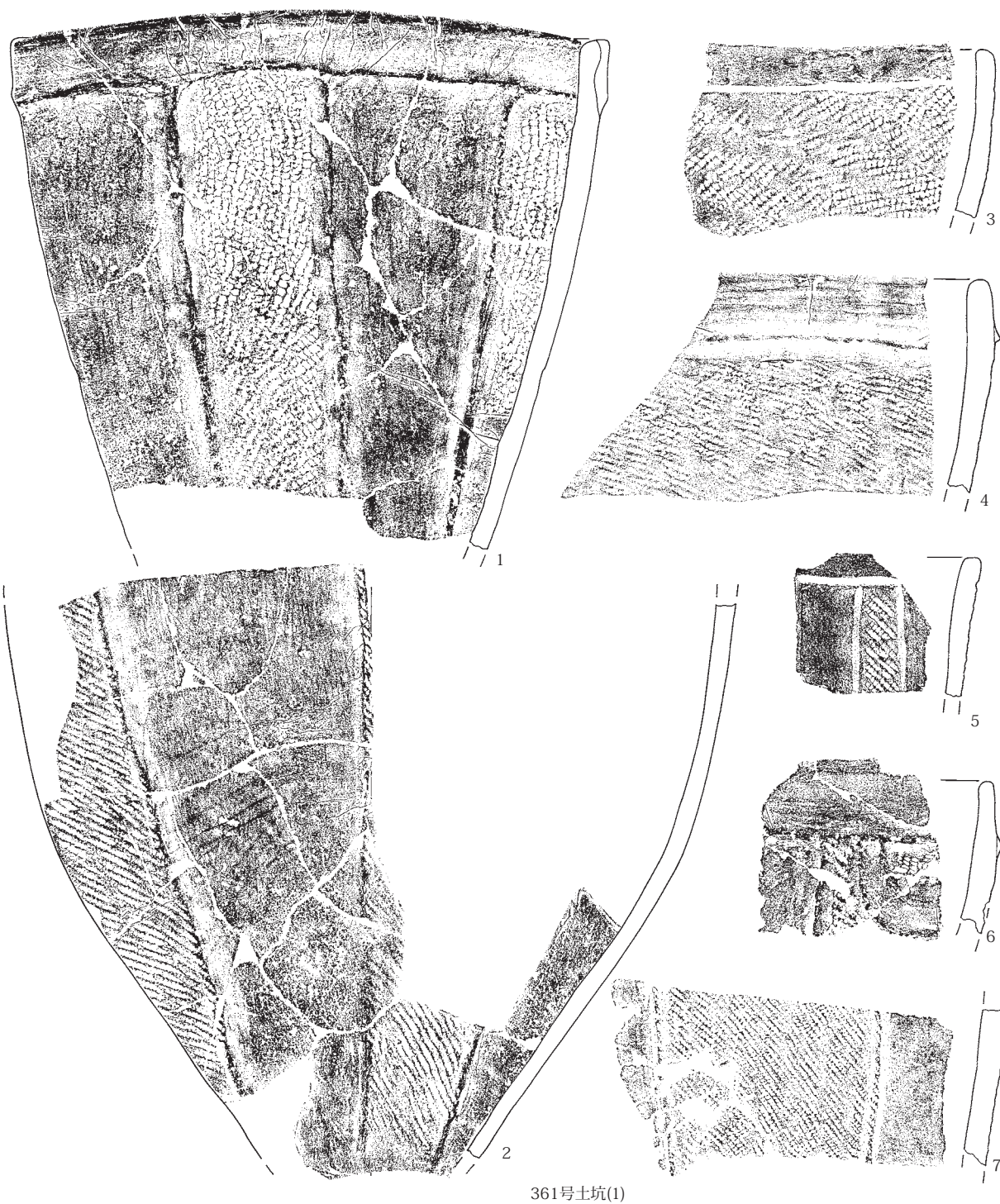
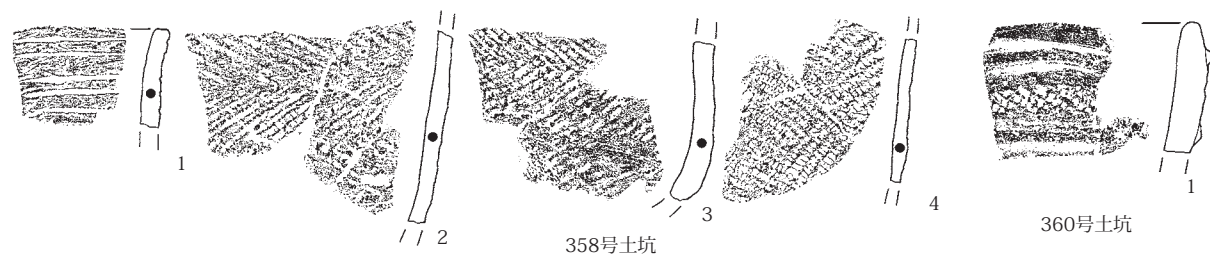
第139图 11区土坑出土土器 (16)

0 1:4 20cm



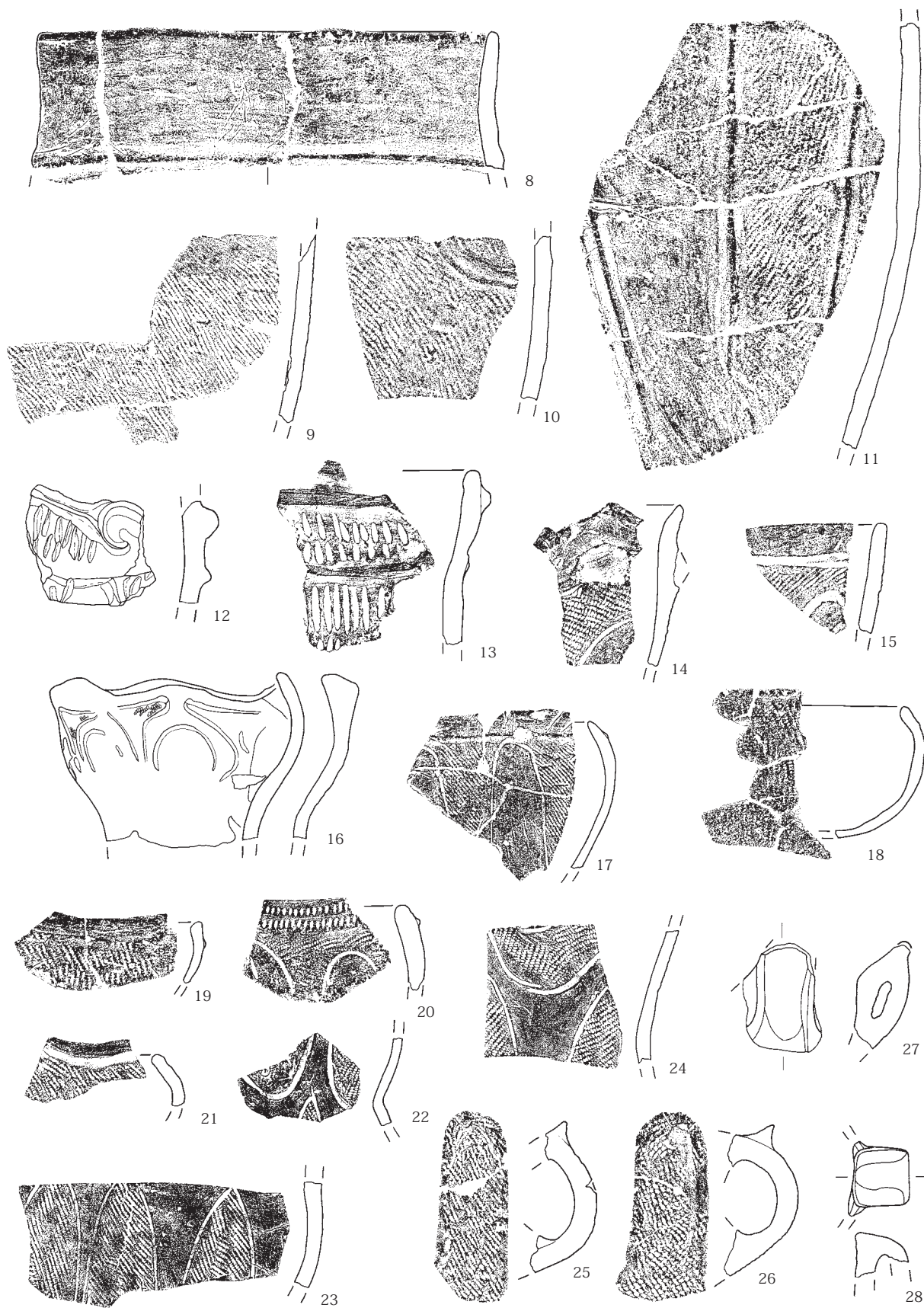
第140图 11区土坑出土土器 (17)

0 1:4 20cm



第141图 11区土坑出土土器 (18)

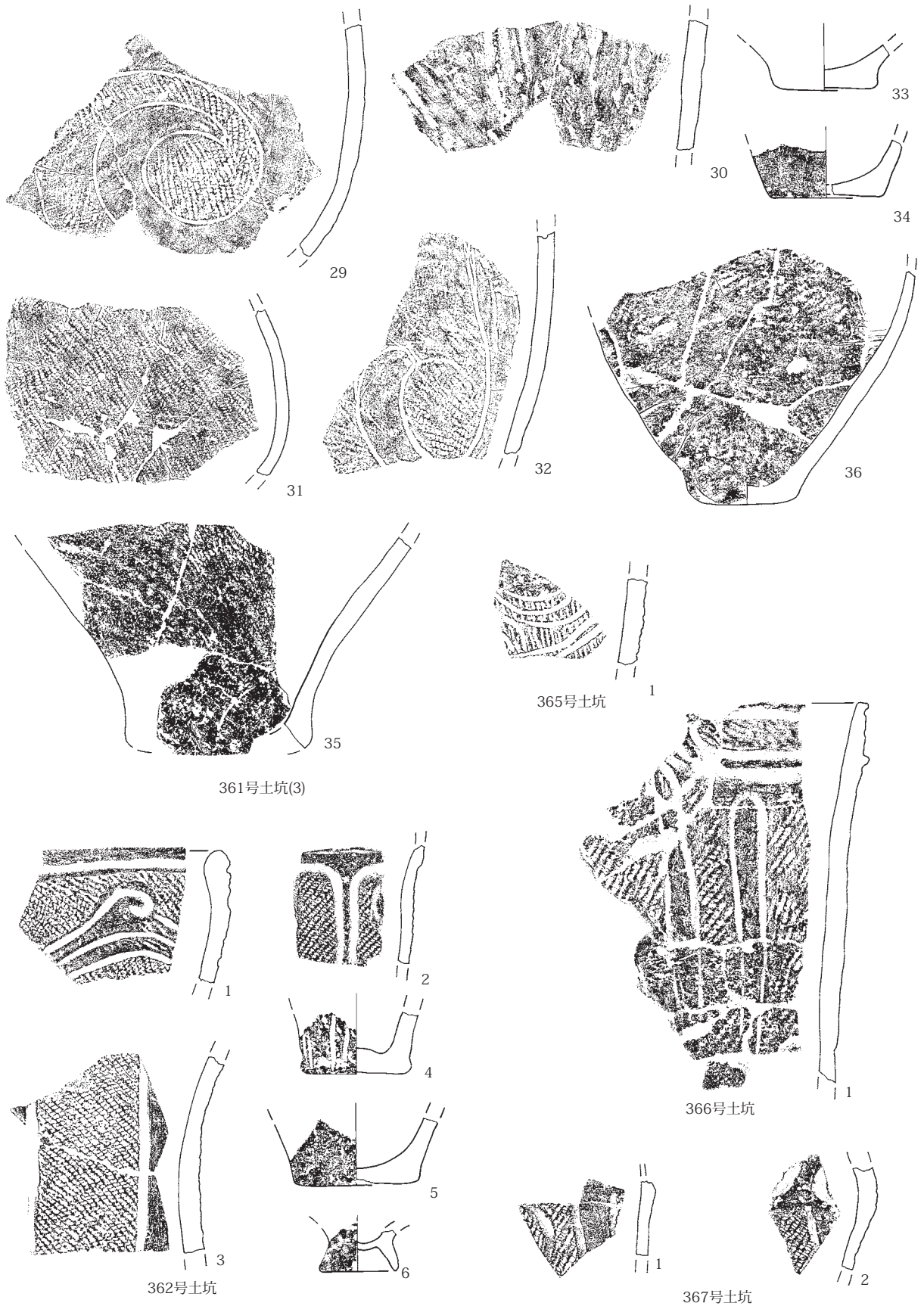
0 1:4 20cm



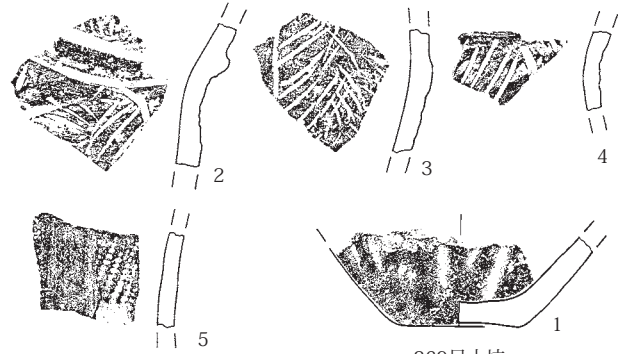
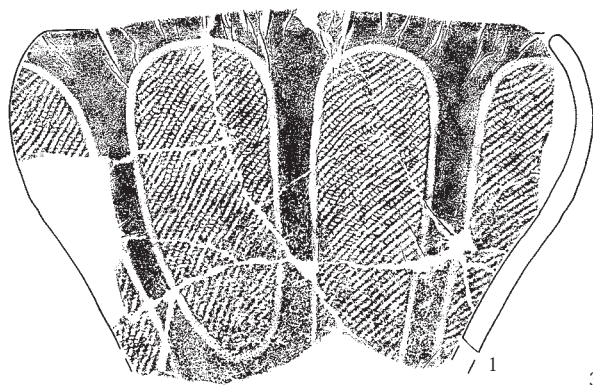
361号土坑(2)

第142图 11区土坑出土土器 (19)

0 1:4 20cm

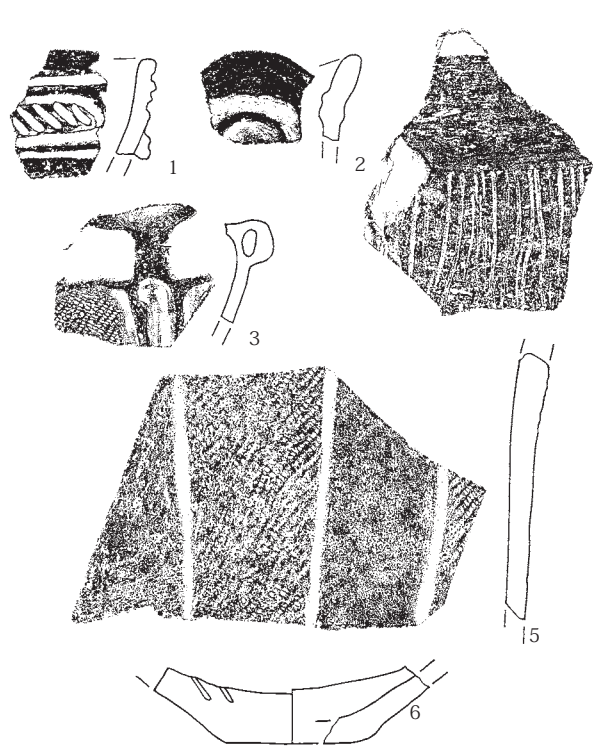


第143图 11区土坑出土土器 (20)

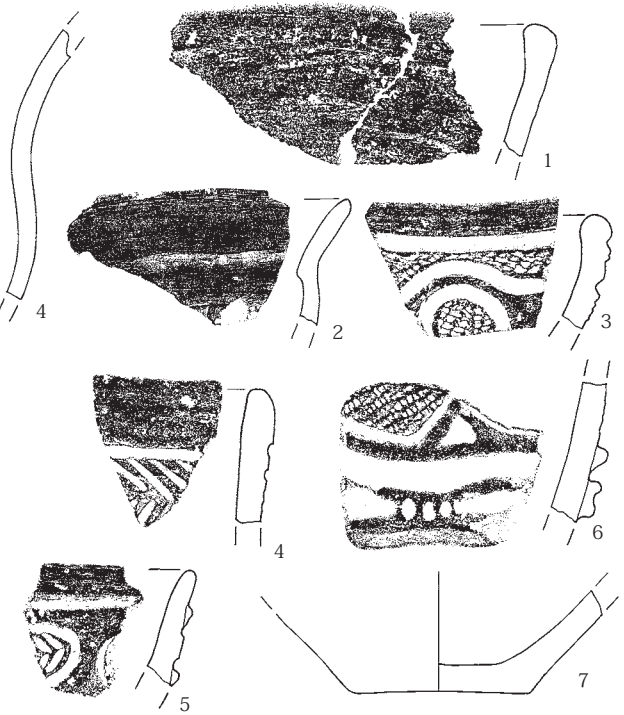


368号土坑

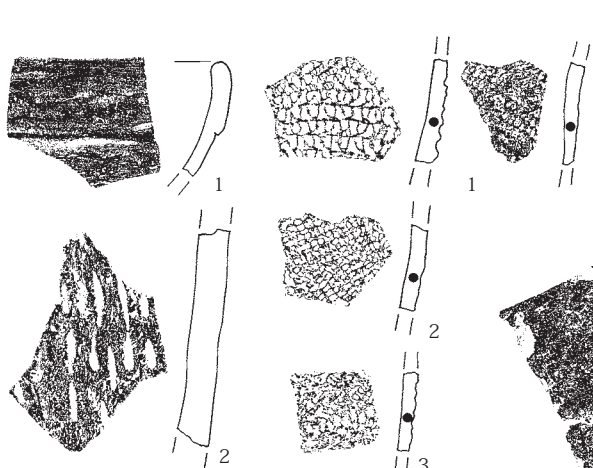
369号土坑



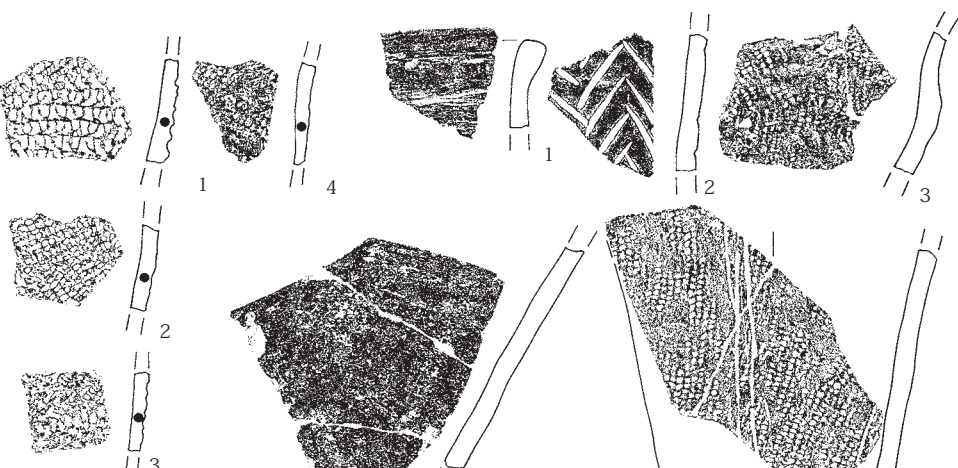
370号土坑



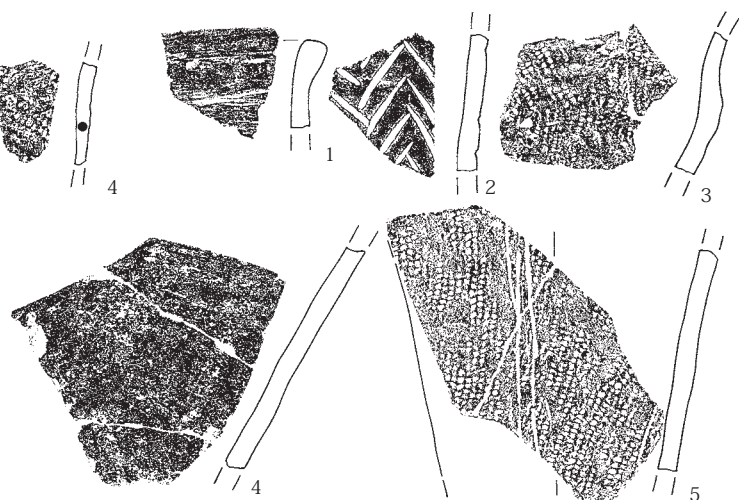
372号土坑



374号土坑



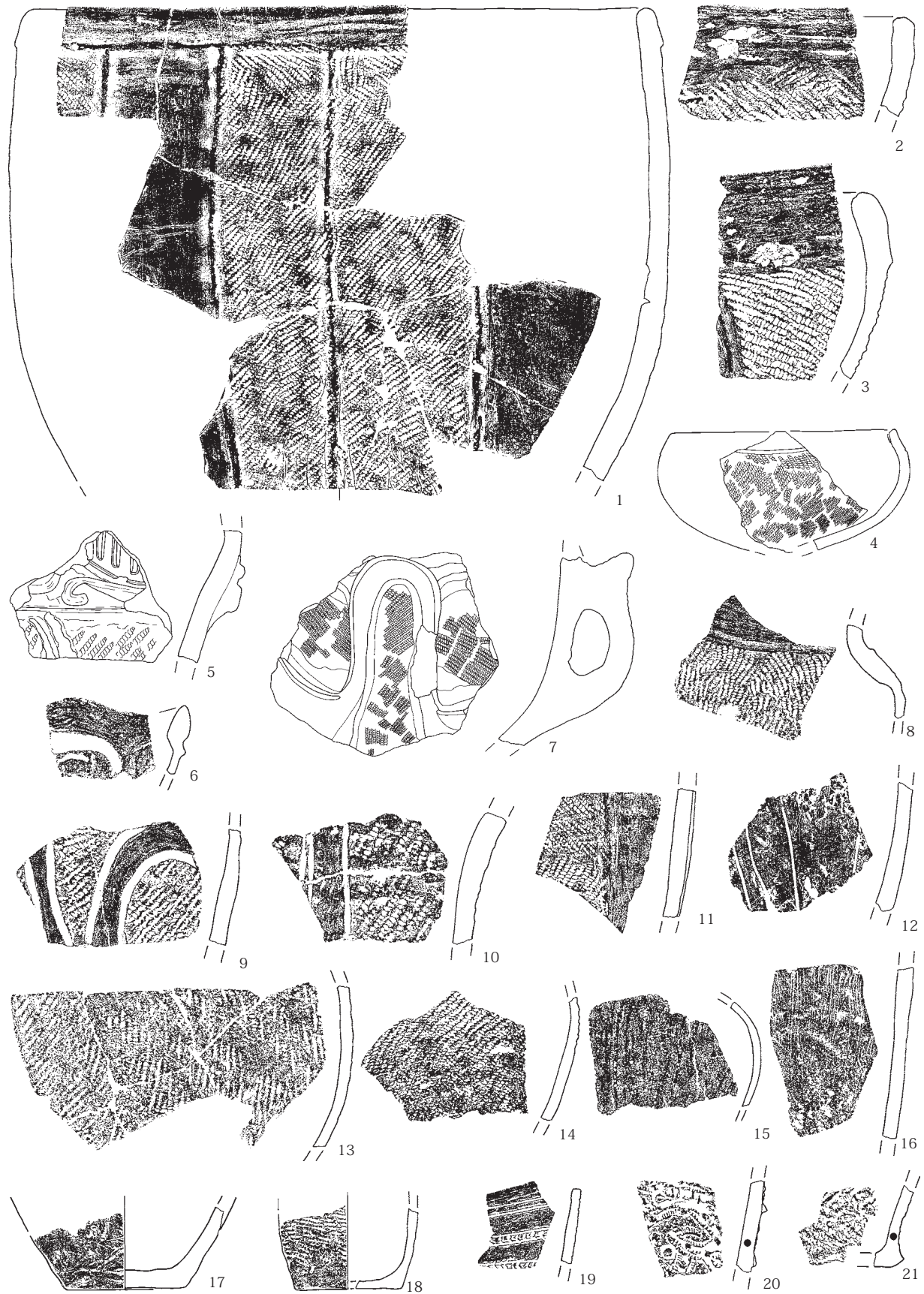
379号土坑



380号土坑

第144图 11区土坑出土土器 (21)

0 1:4 20cm

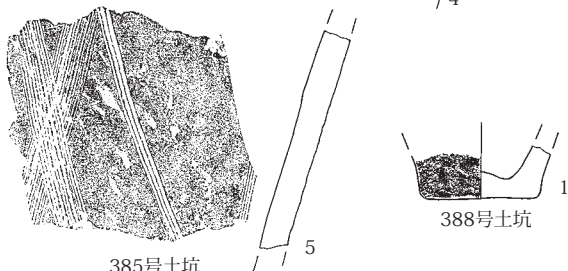
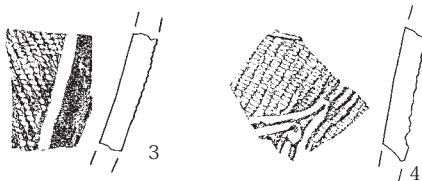
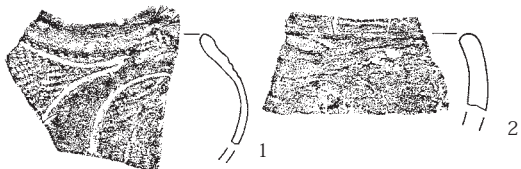


381号土坑

第145图 11区土坑出土土器 (22)

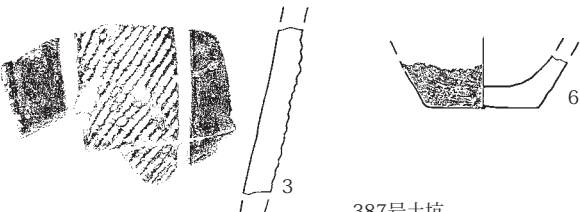
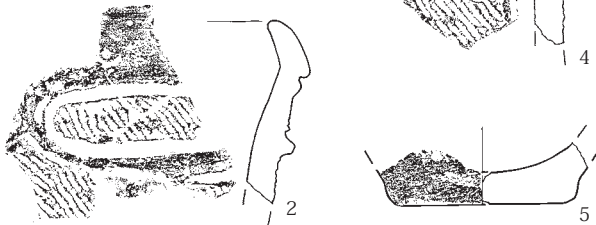
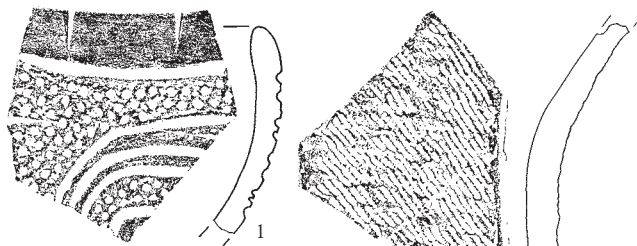


383号土坑

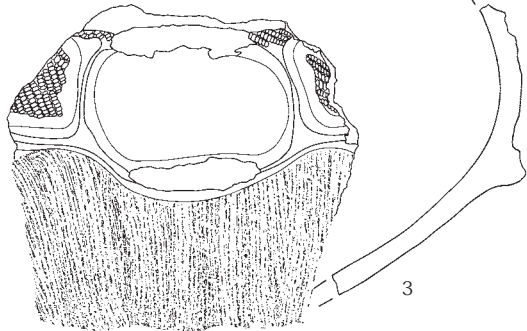
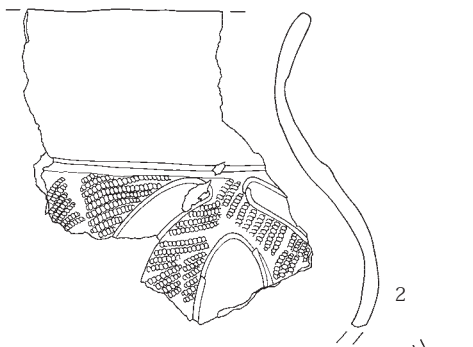
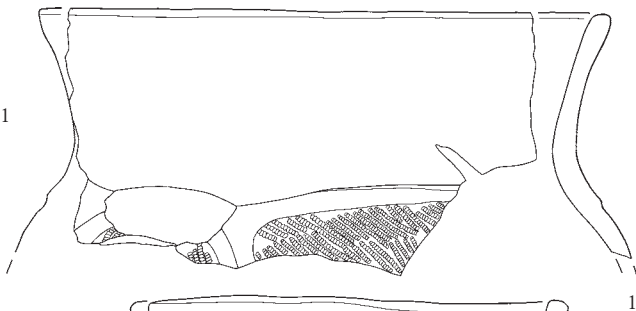


385号土坑

388号土坑



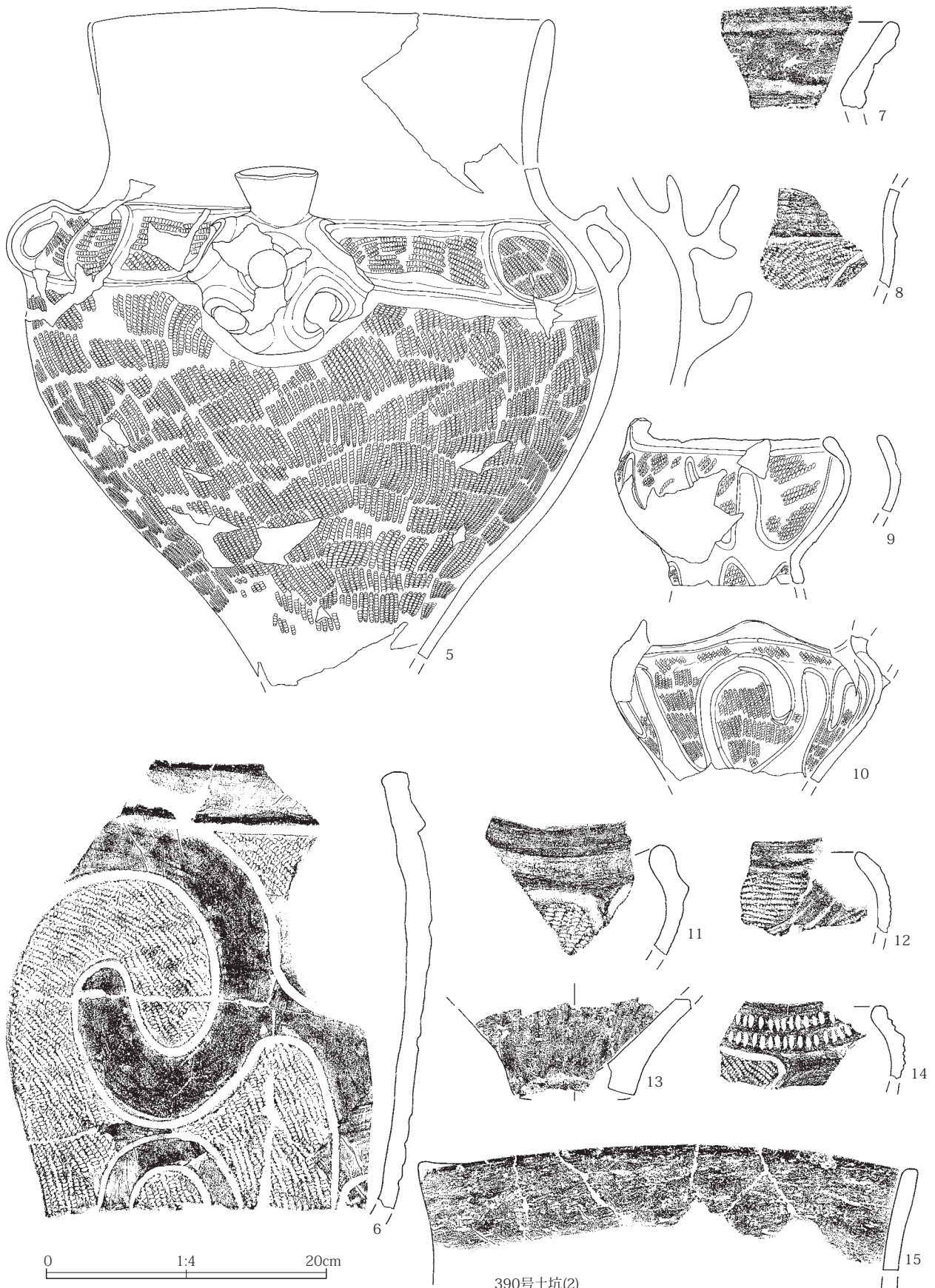
387号土坑



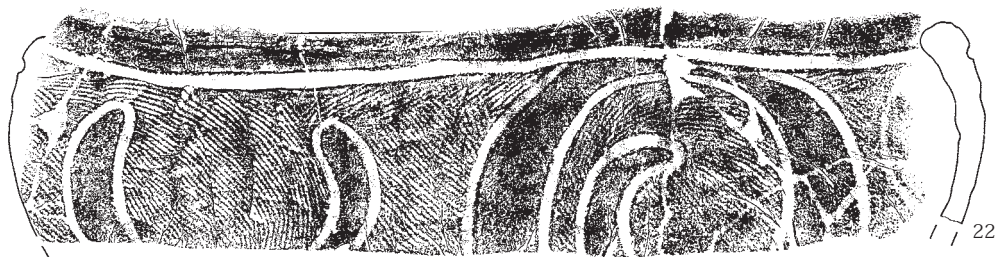
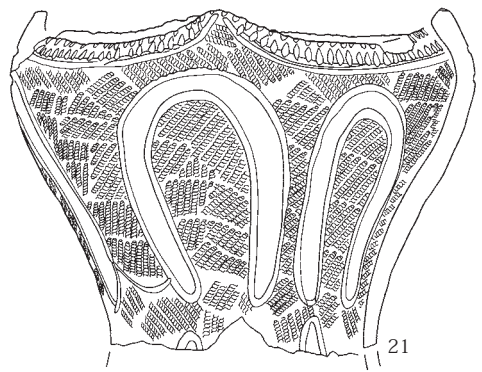
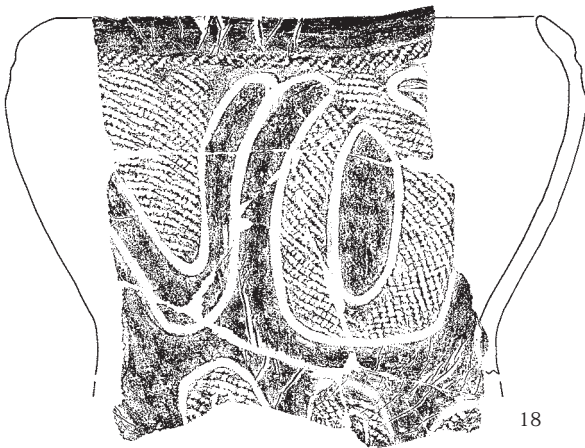
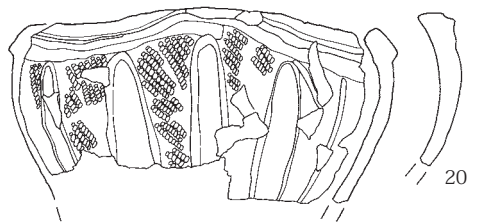
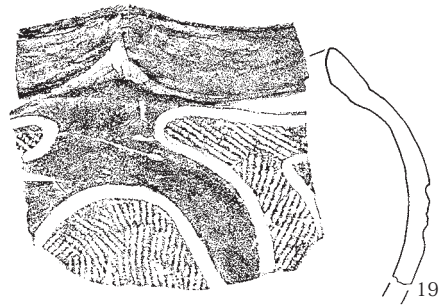
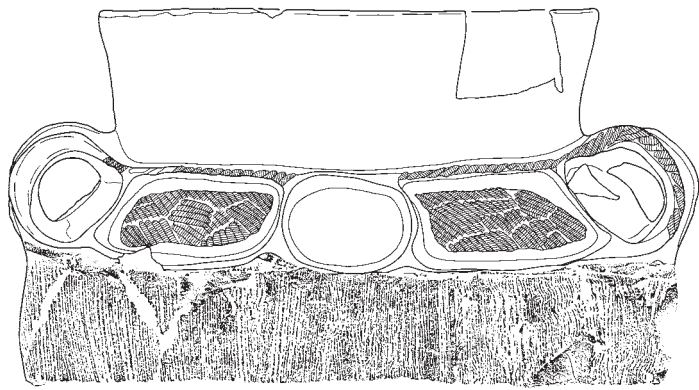
390号土坑(1)

0 1:4 20cm

第146图 11区土坑出土土器(23)

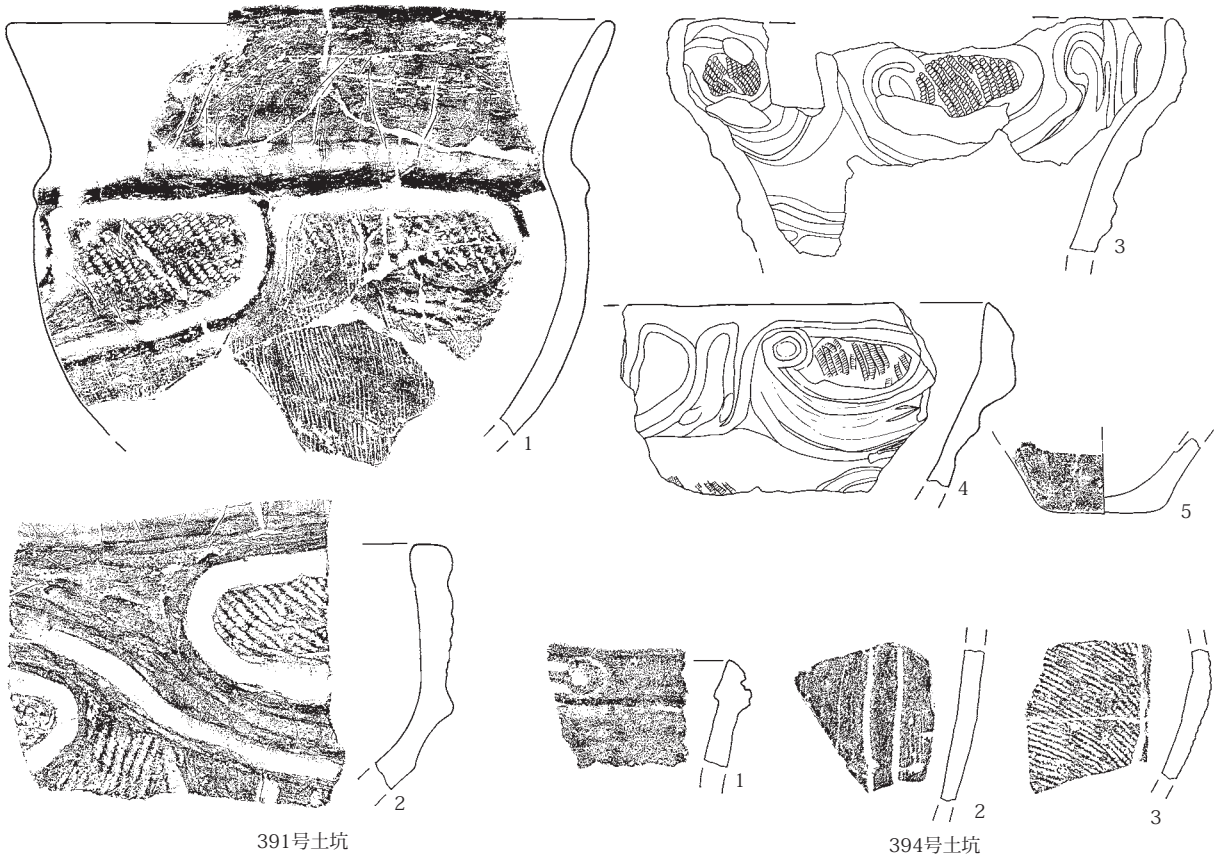
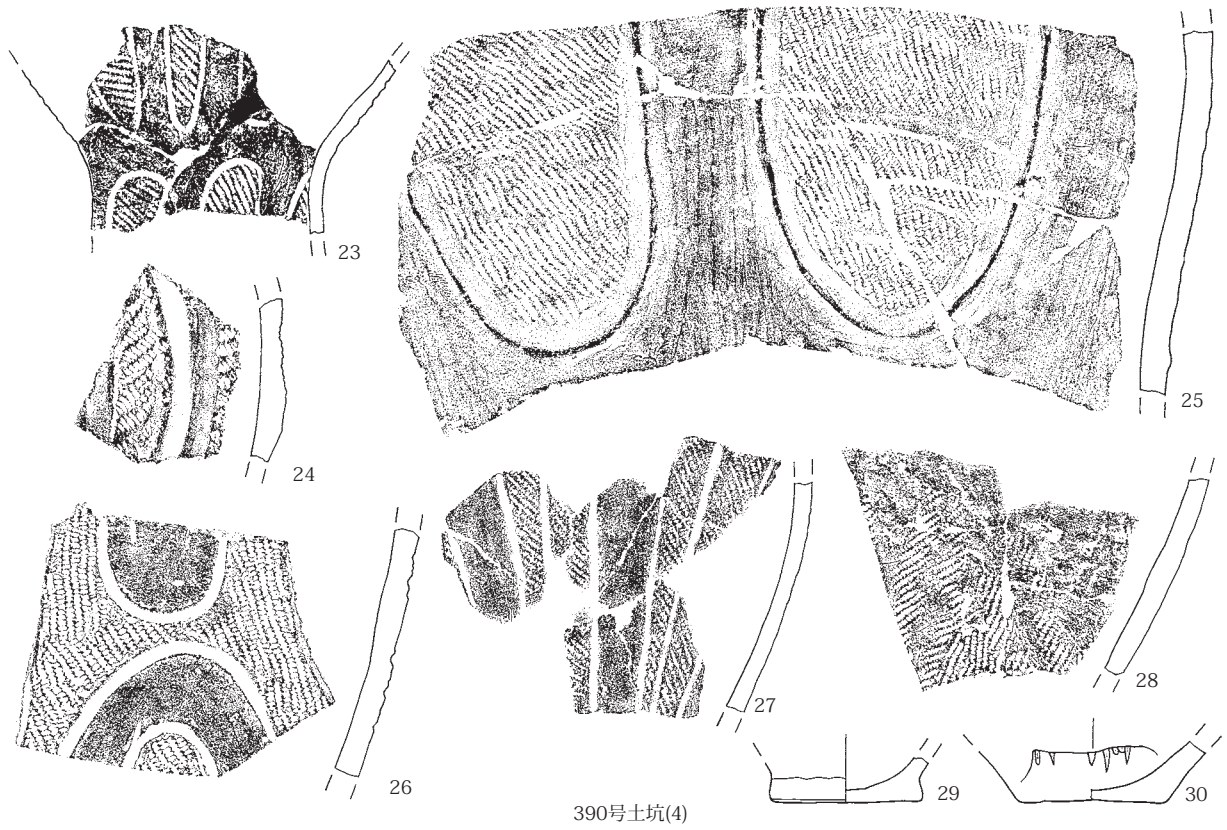


390号土坑(2)
第147图 11区土坑出土土器 (24)

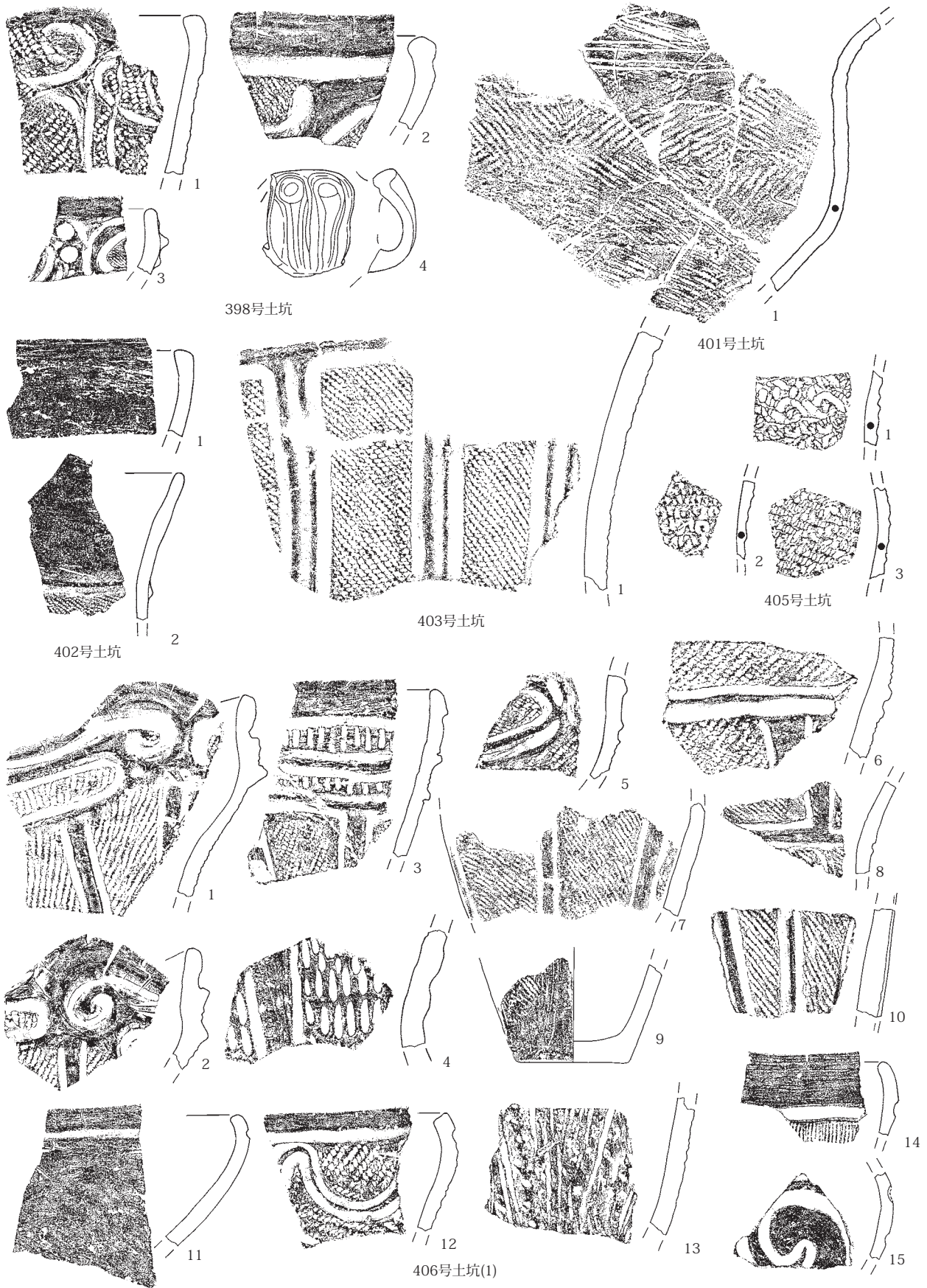


0 1:4 20cm

390号土坑(3)
第148图 11区土坑出土土器(25)

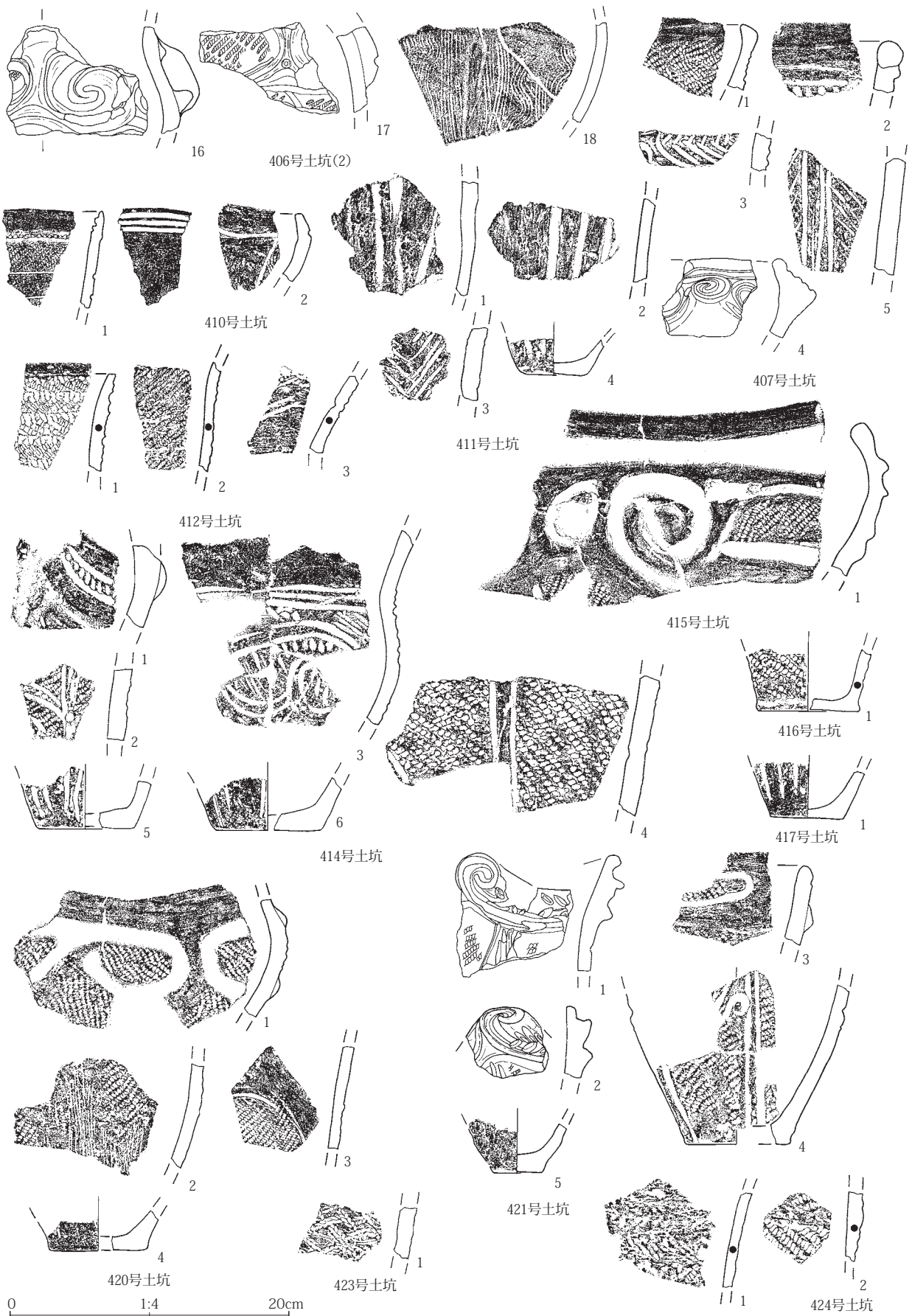


0 1:4 20cm

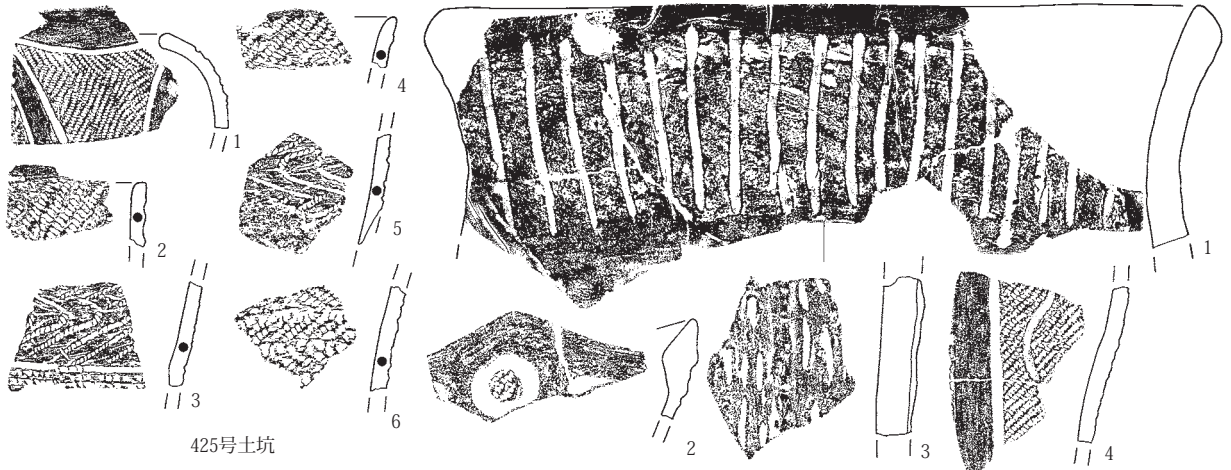


第150图 11区土坑出土土器 (27)

0 1:4 20cm

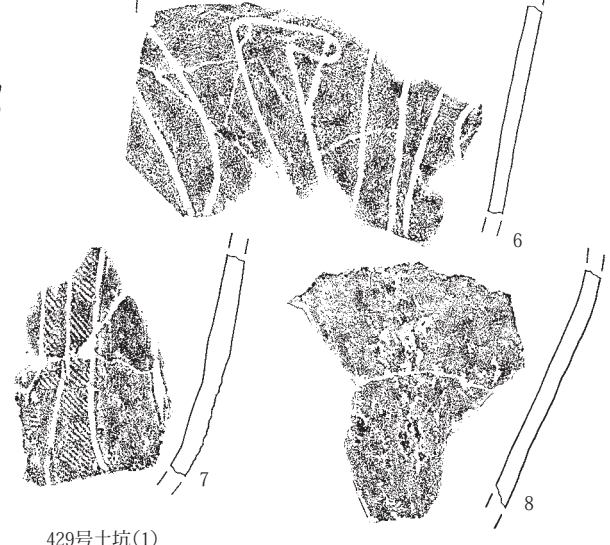
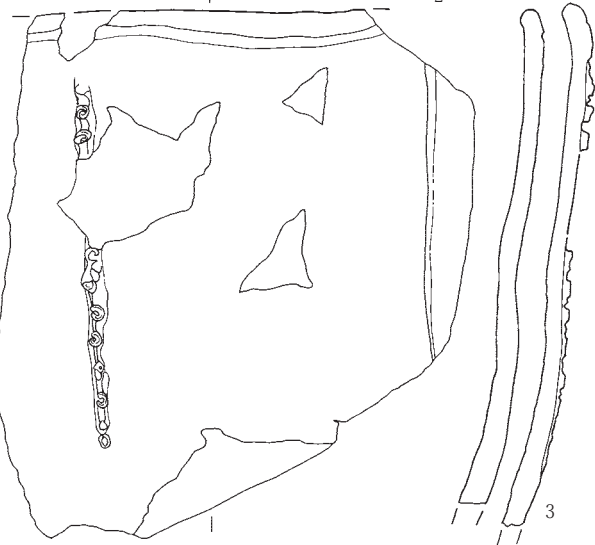
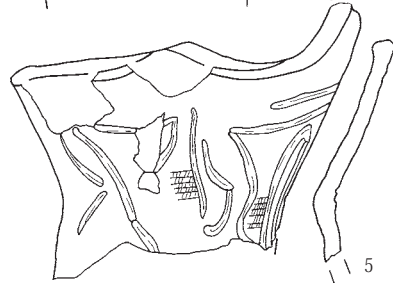
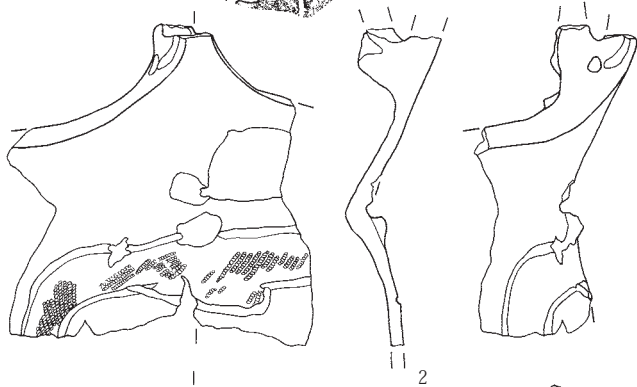
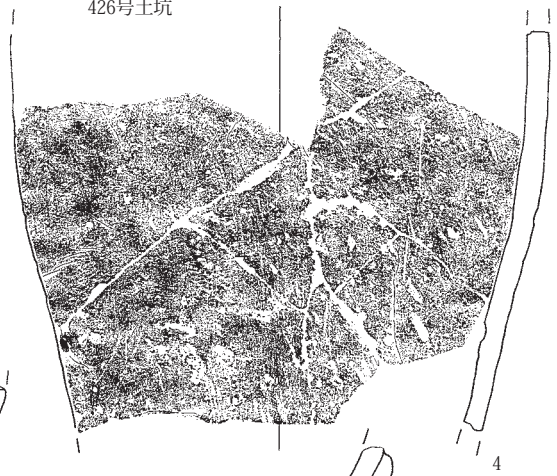
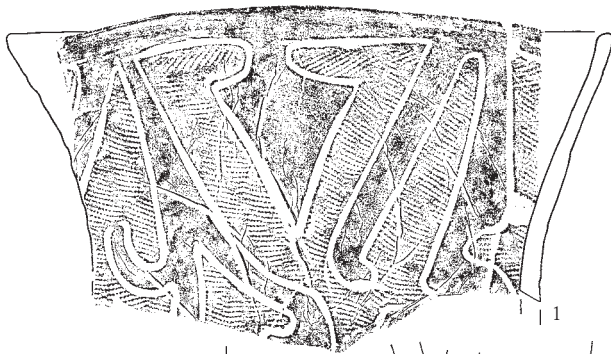


第151图 11区土坑出土土器(28)



425号土坑

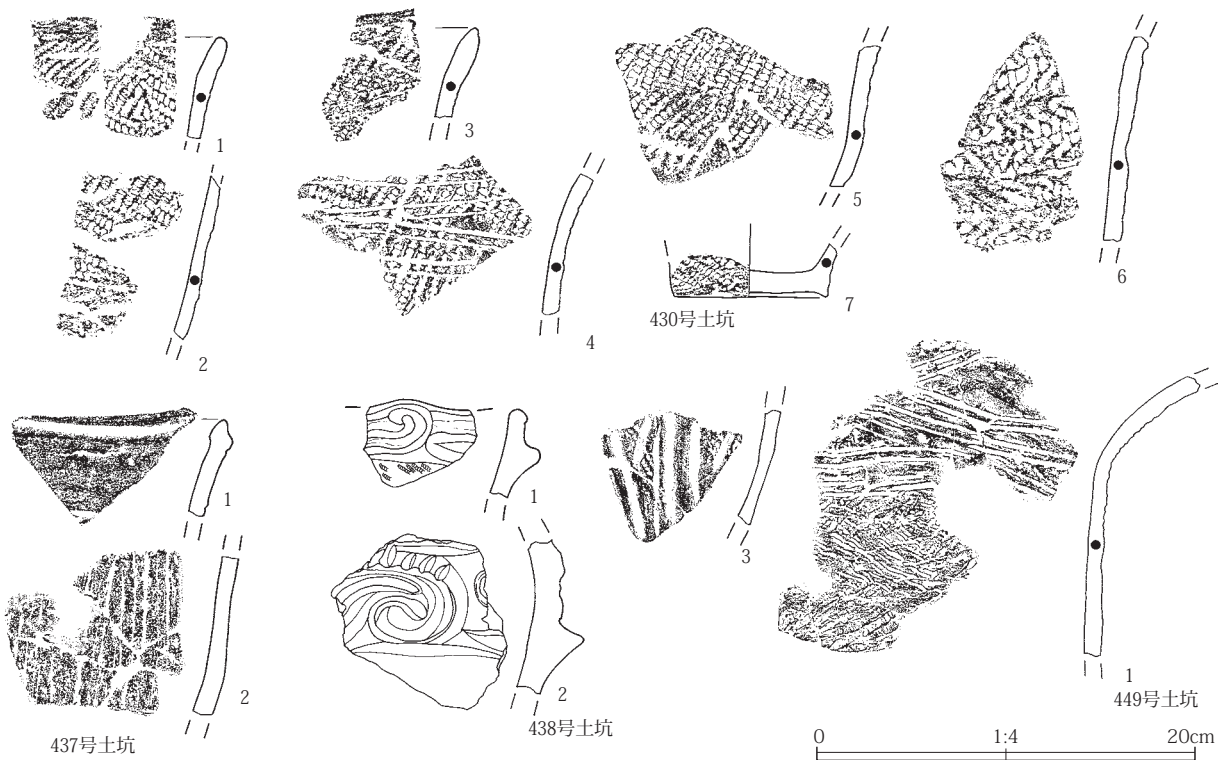
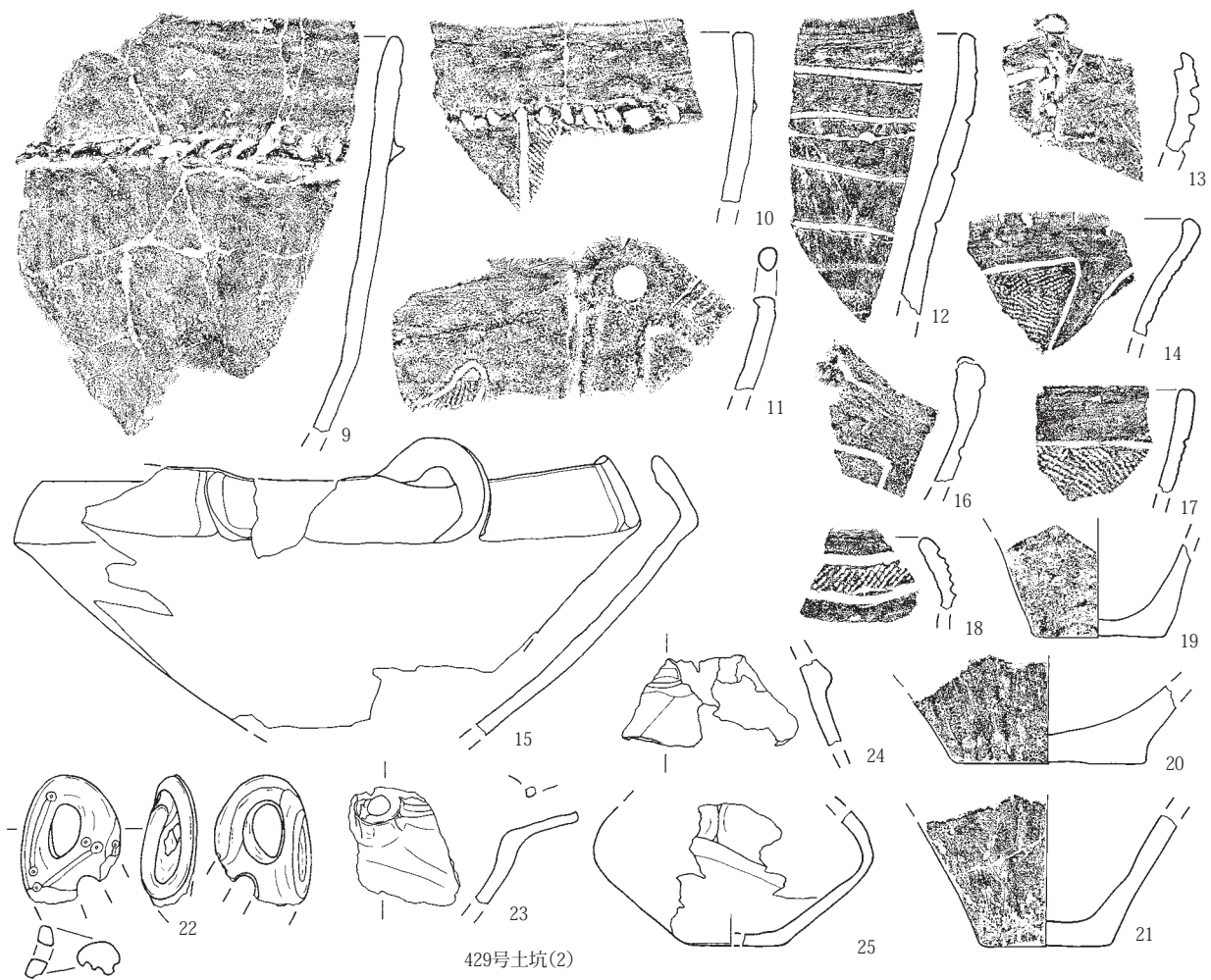
426号土坑



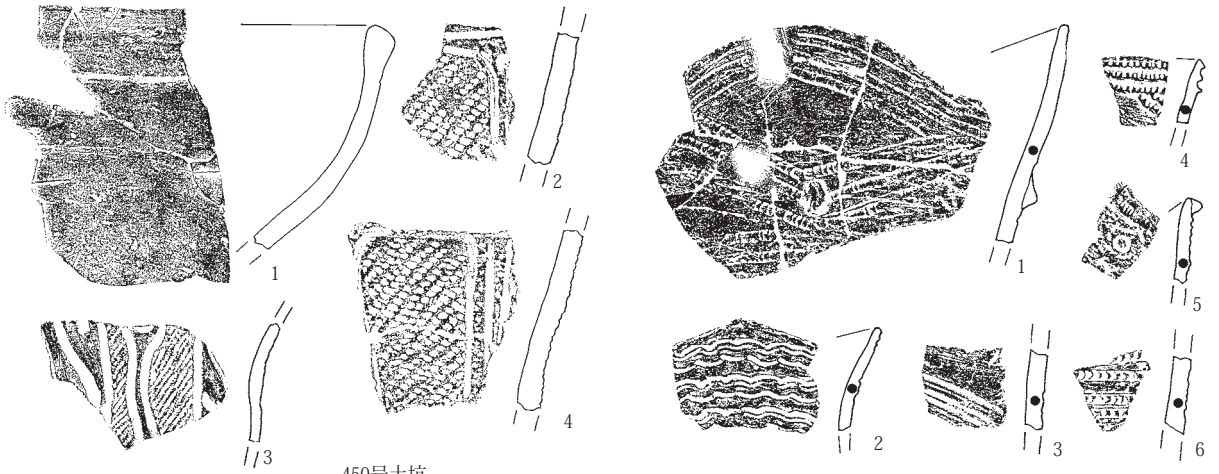
429号土坑(1)

0 1:4 20cm

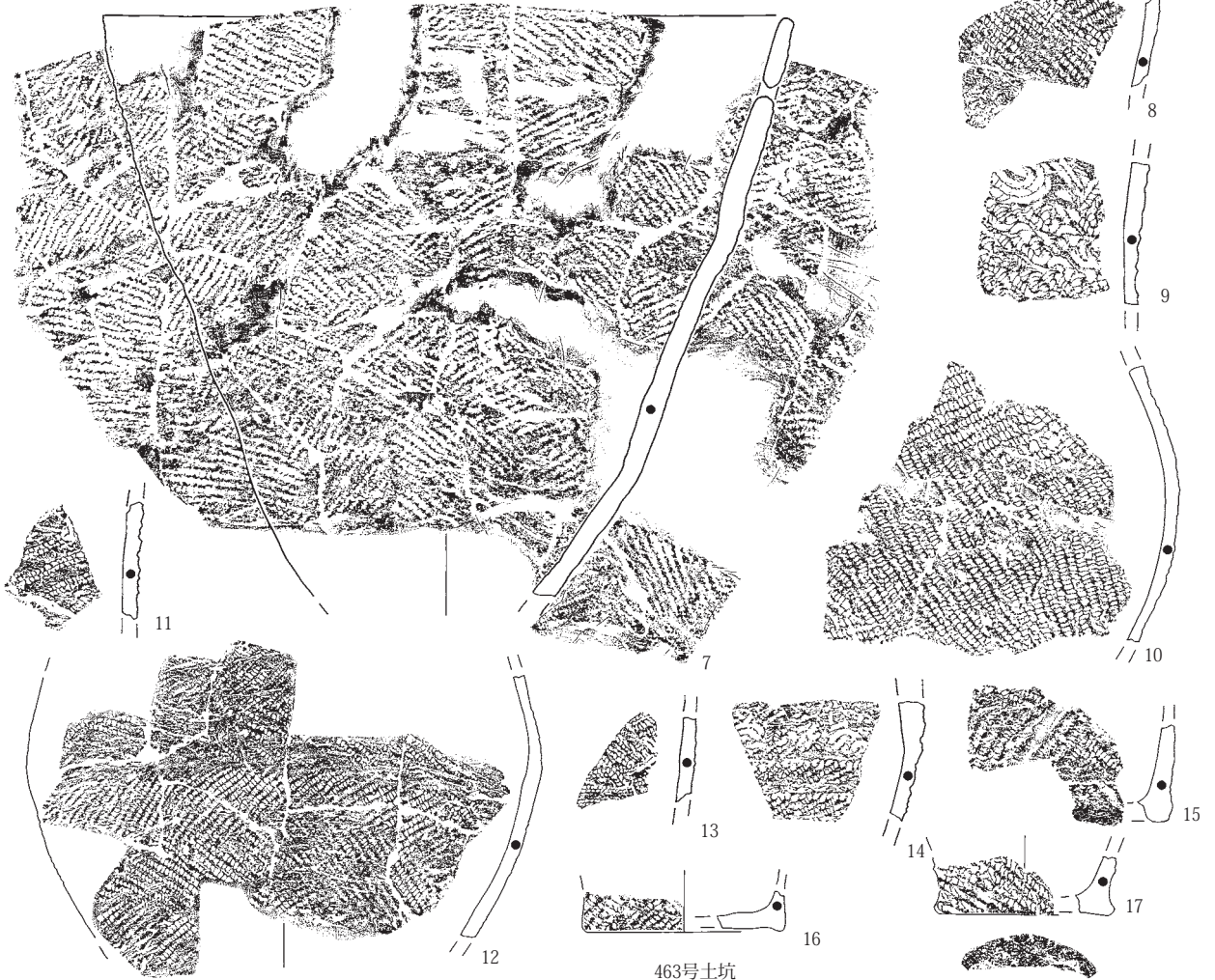
第152图 11区土坑出土土器 (29)



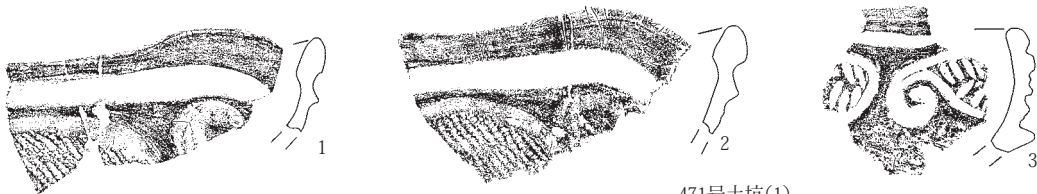
第153图 11区土坑出土土器 (30)



450号土坑

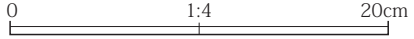


463号土坑



471号土坑(1)

第154图 11区土坑出土土器 (31)





471号土坑(2)

475号土坑

480号土坑

488号土坑

491号土坑

499号土坑

503号土坑

506号土坑

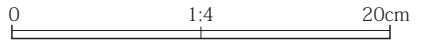
507号土坑

510号土坑

508号土坑

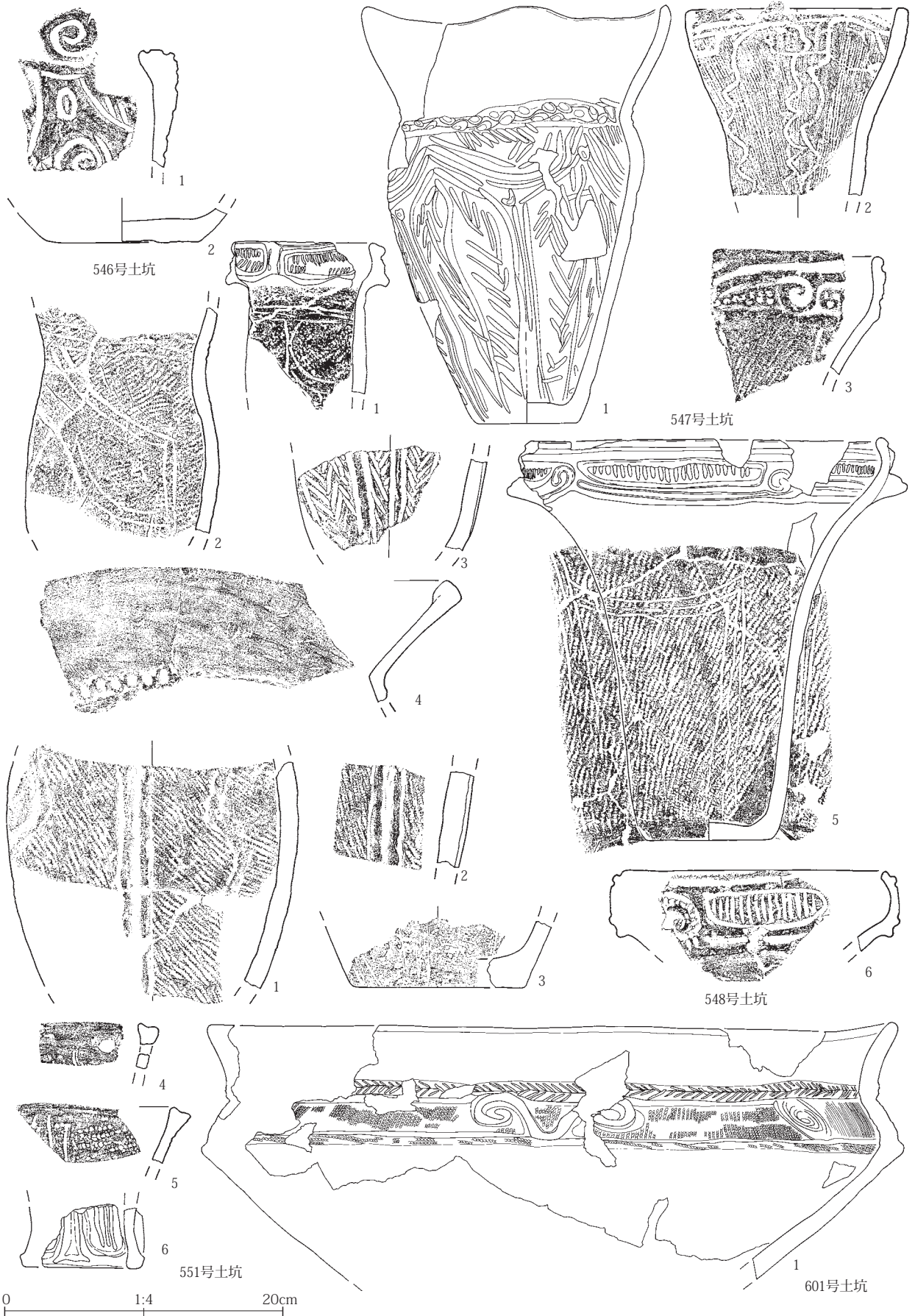
512号土坑(1)

第155图 11区土坑出土土器 (32)

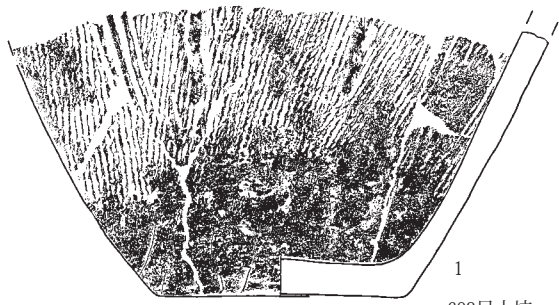




第156图 11区土坑出土土器 (33)

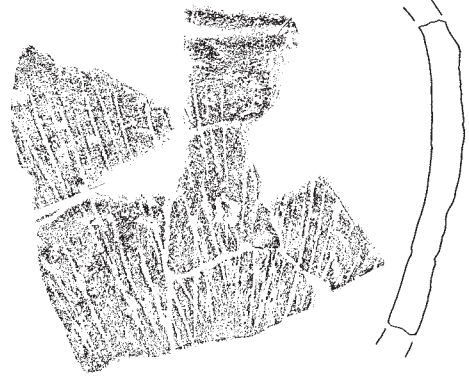
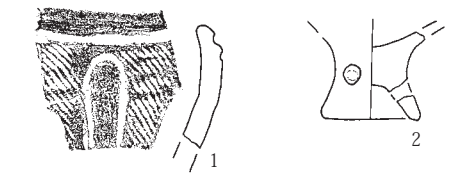


第157图 11区土坑出土土器 (34)

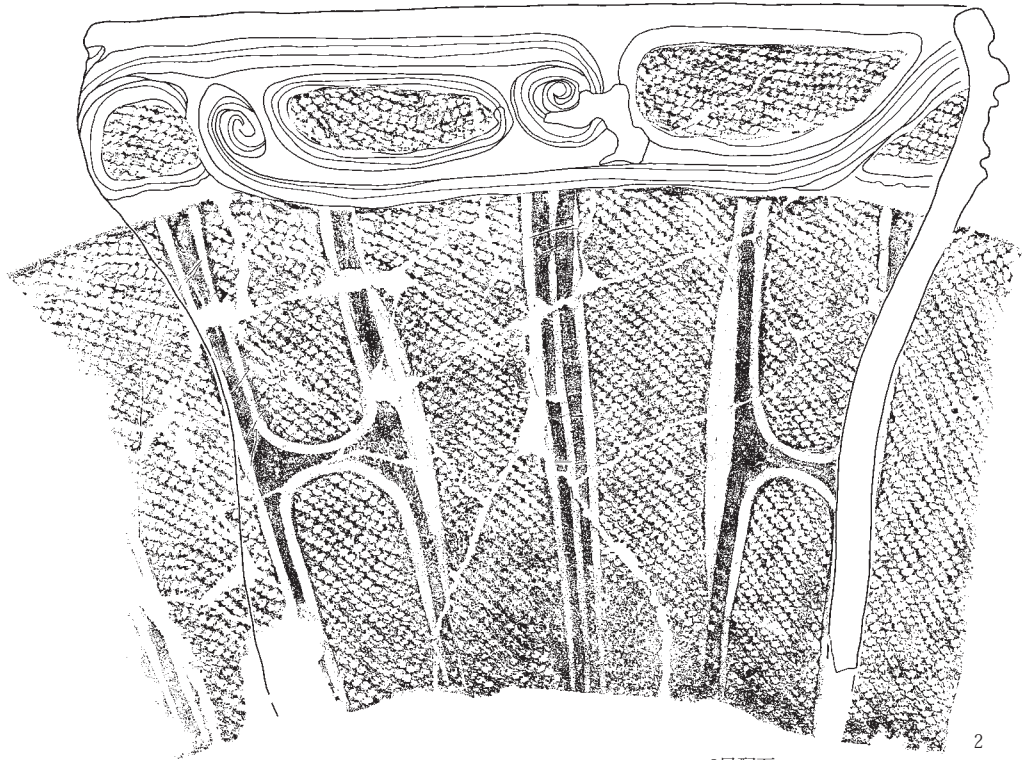
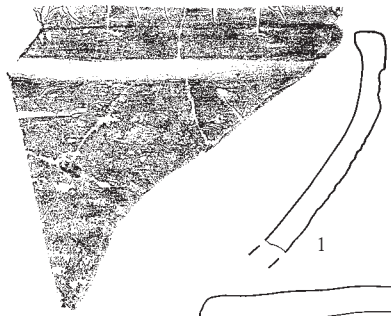


602号土坑

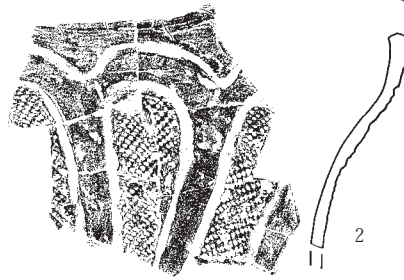
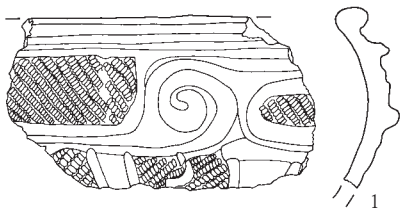
第158图 11区土坑出土土器 (35)



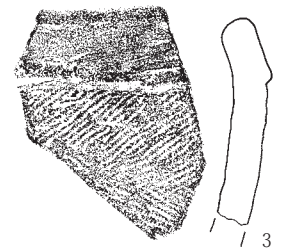
1号配石



2号配石

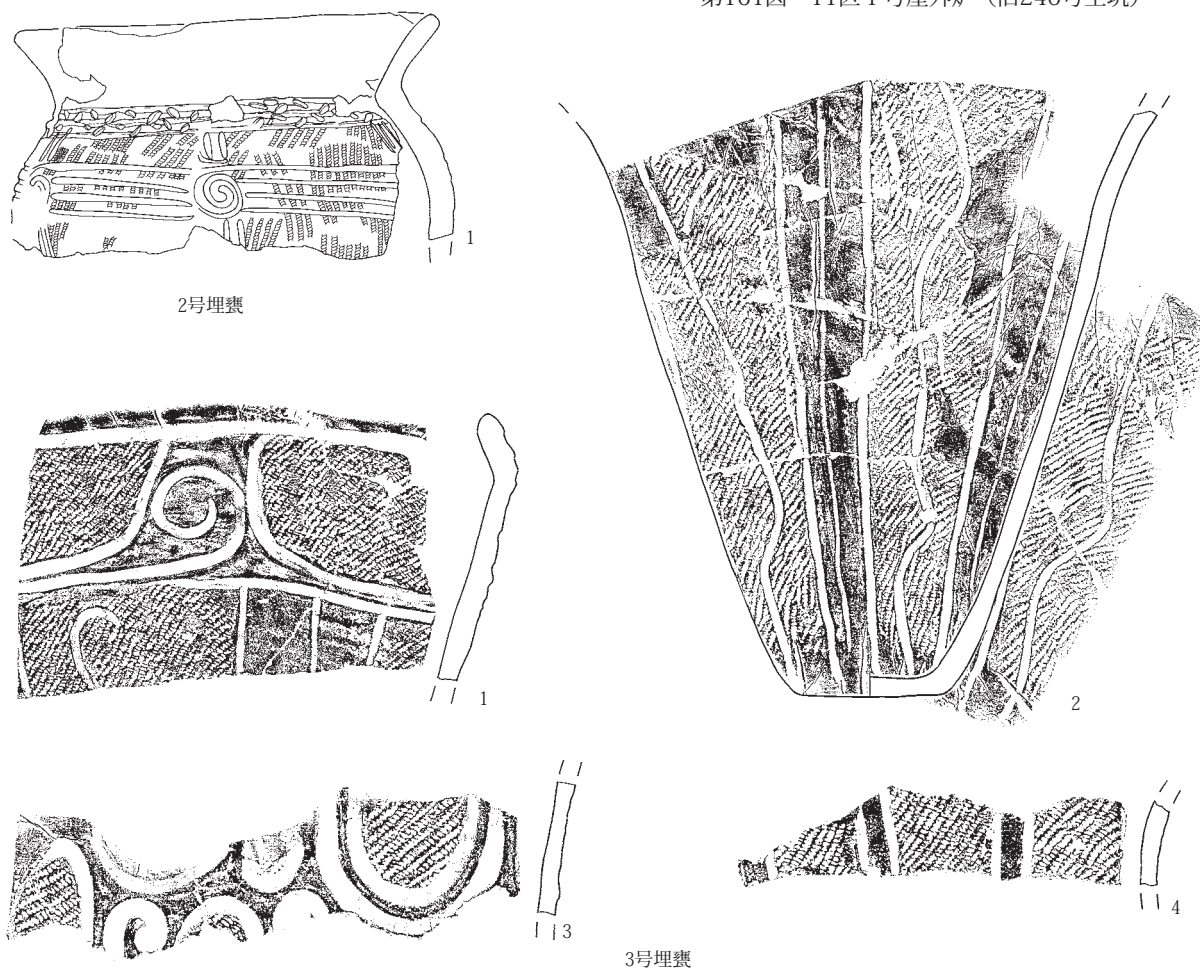
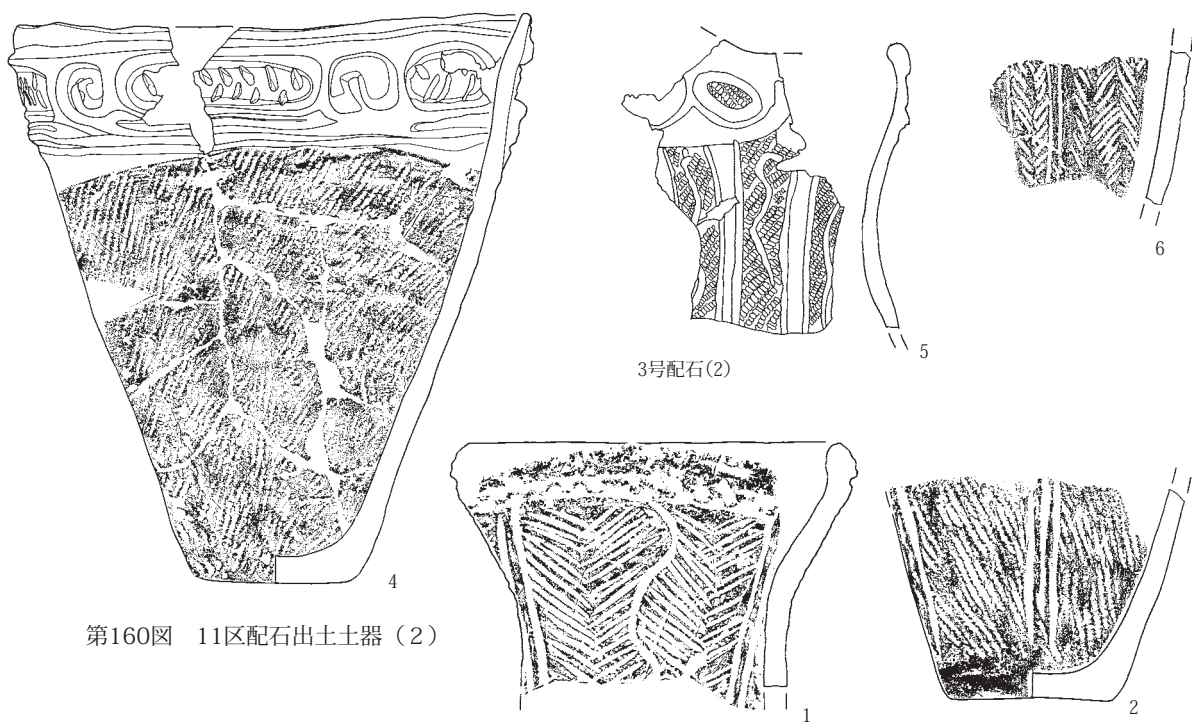


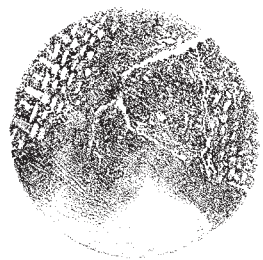
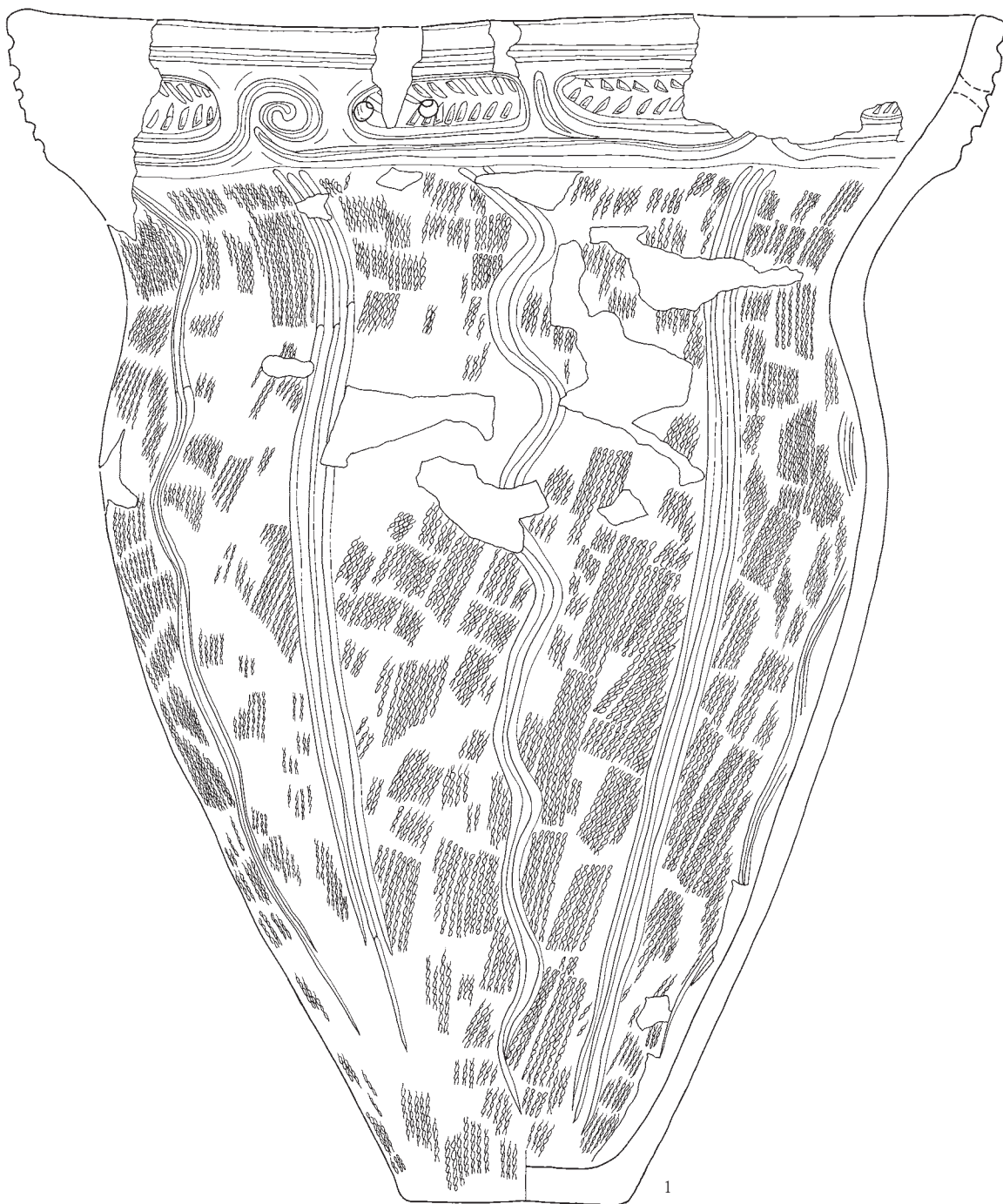
3号配石(1)



0 1:4 20cm

第159图 11区配石出土土器 (1)

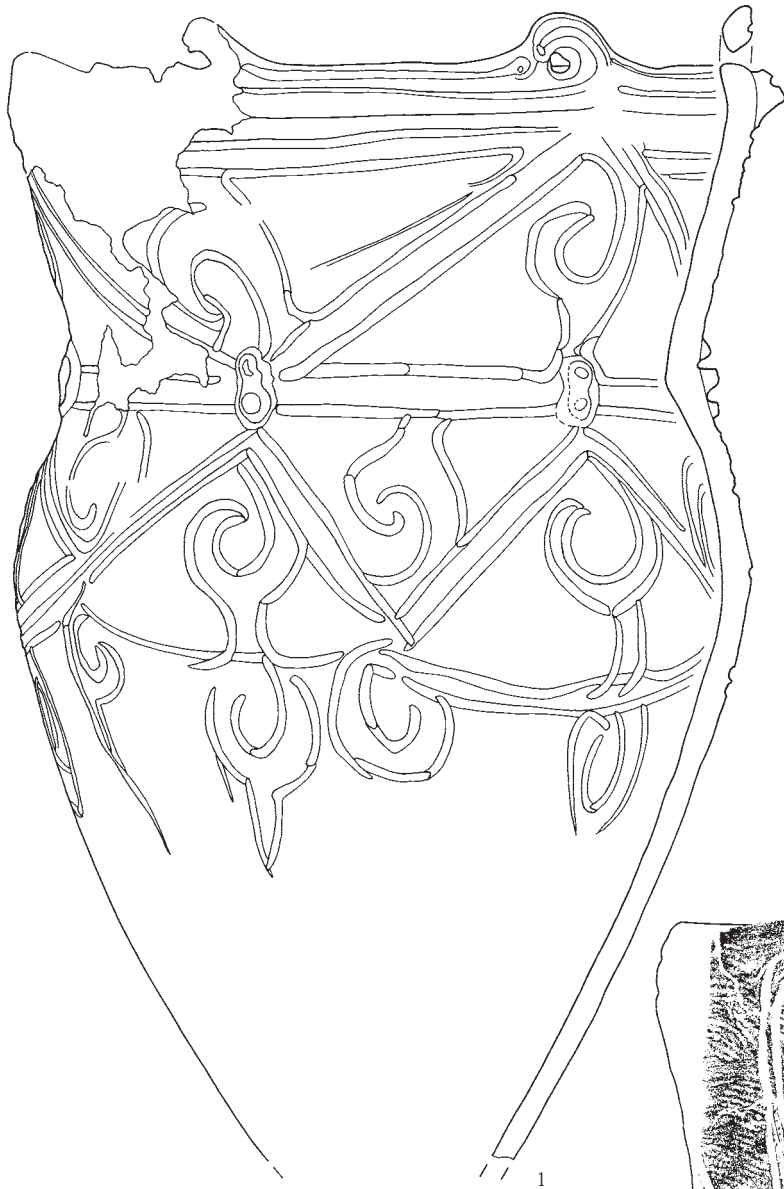




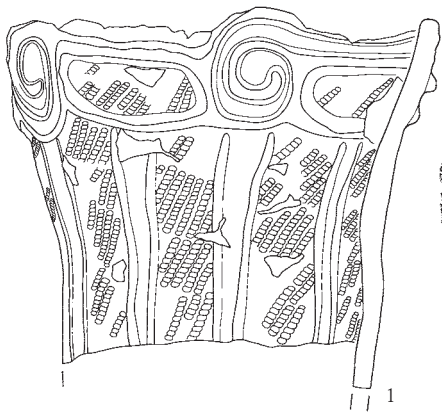
1号埋甕

0 1:4 20cm

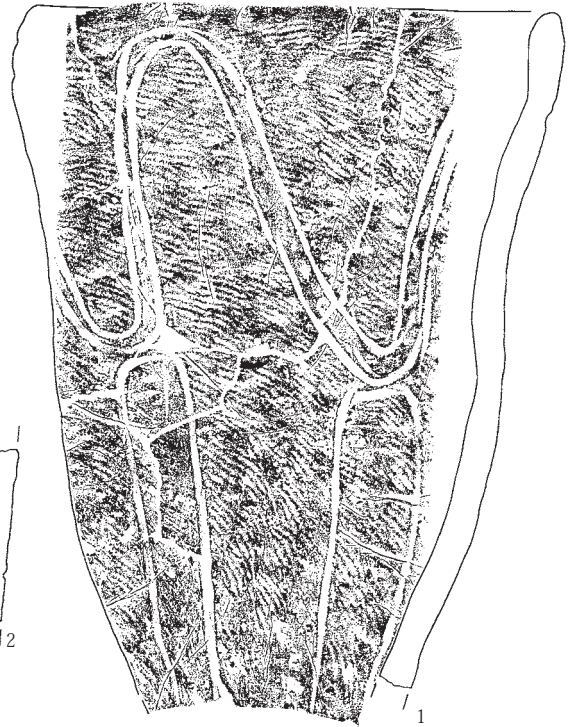
第163图 11区埋甕出土土器(2)



4号埋甗



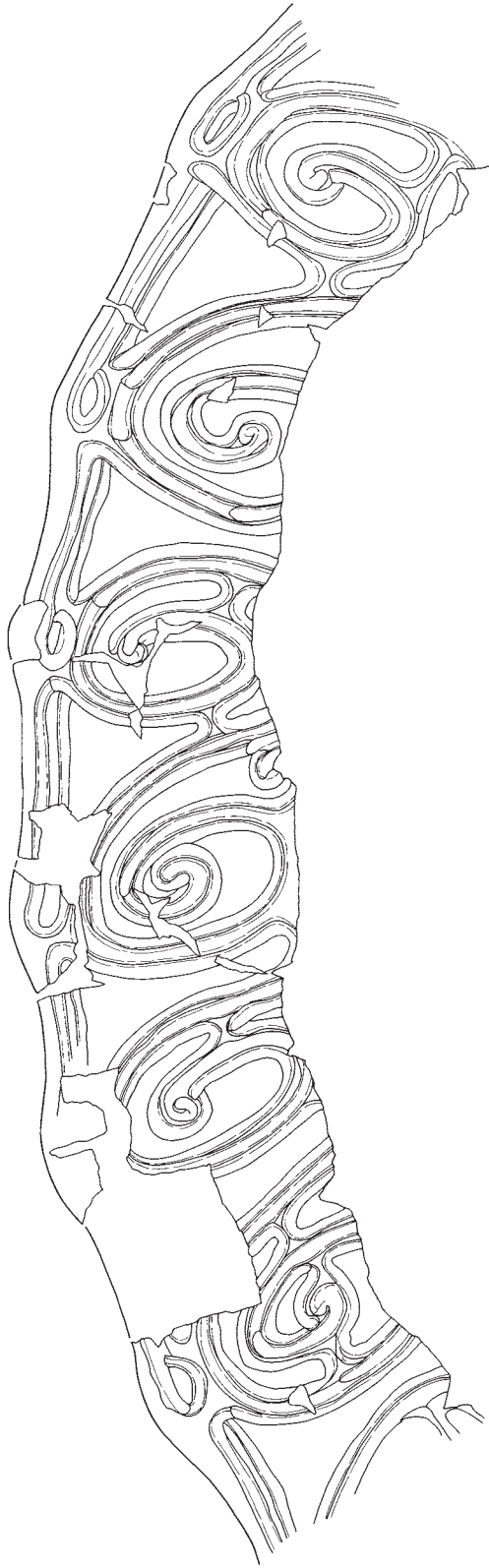
6号埋甗



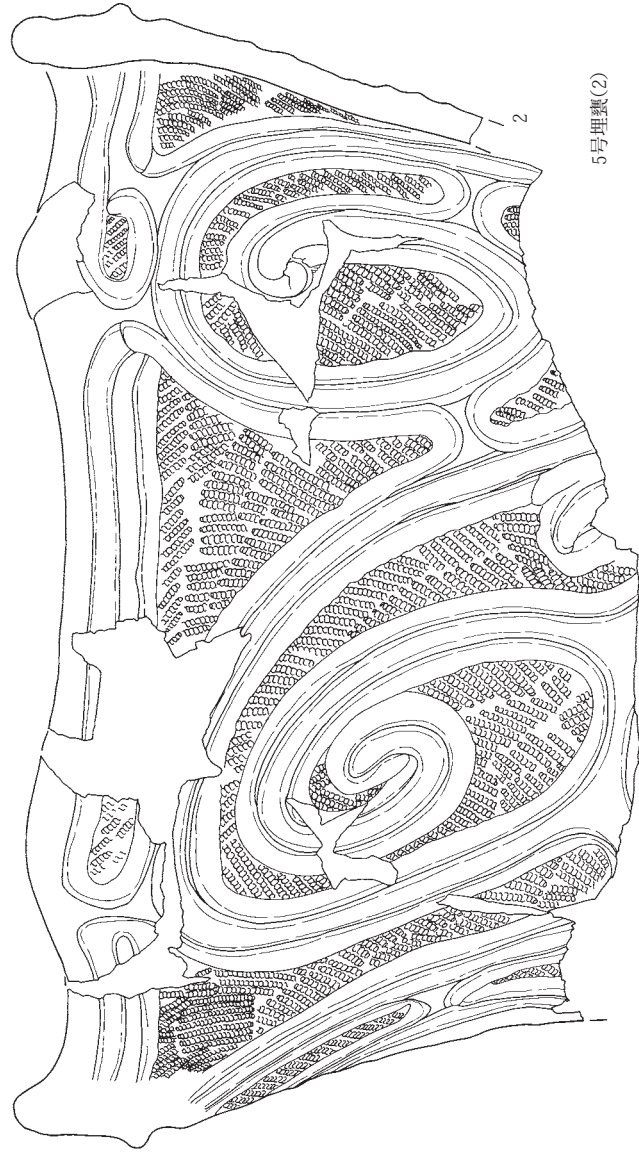
5号埋甗(1)

第164图 11区埋甗出土土器(3)

0 1:4 20cm



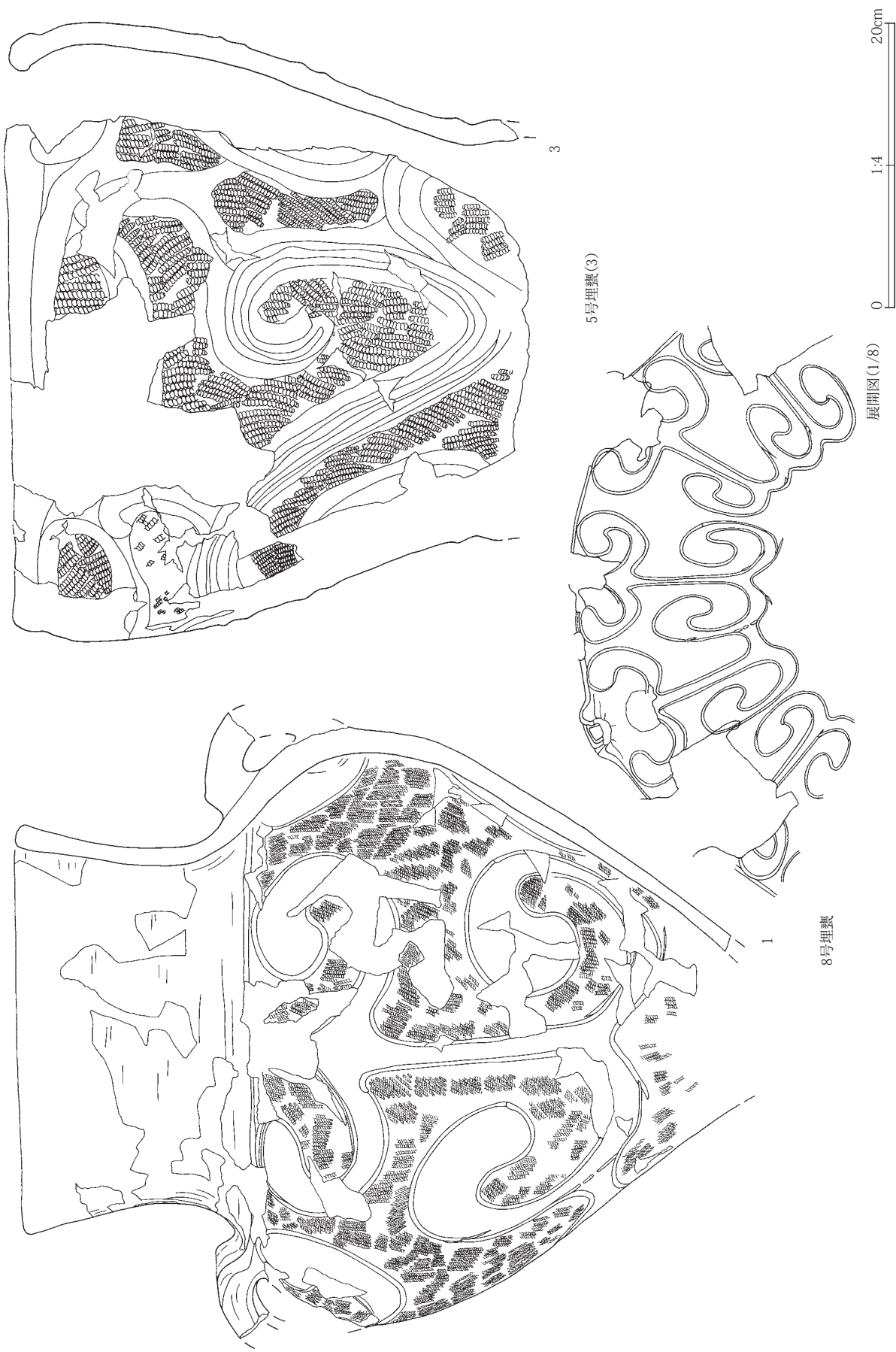
展開図(1/8)



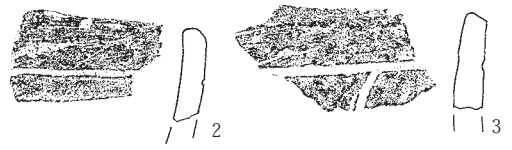
5号埋藏(2)



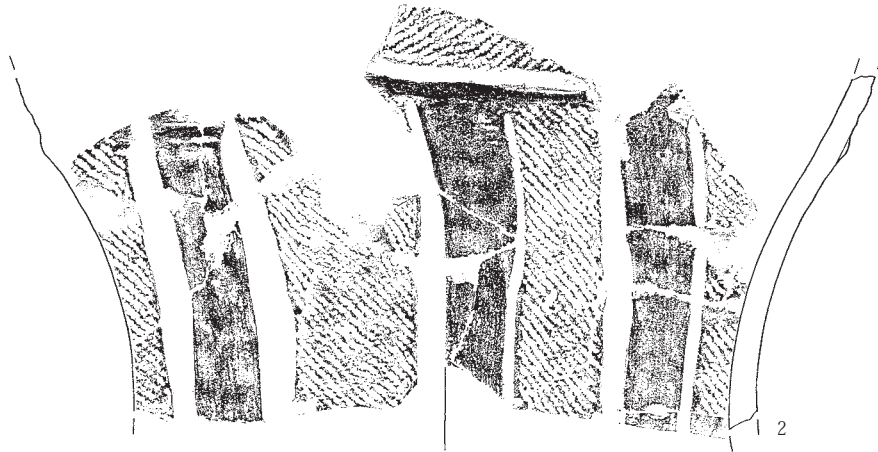
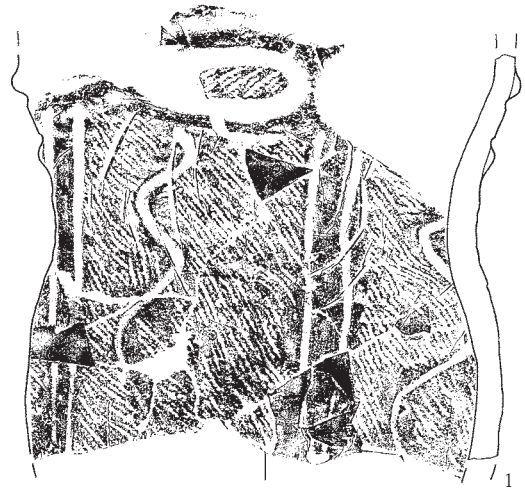
第165図 11区埋藏出土土器(4)



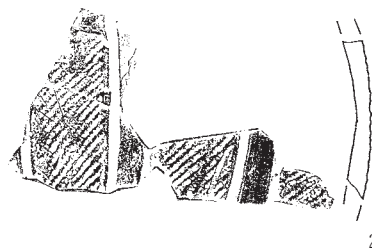
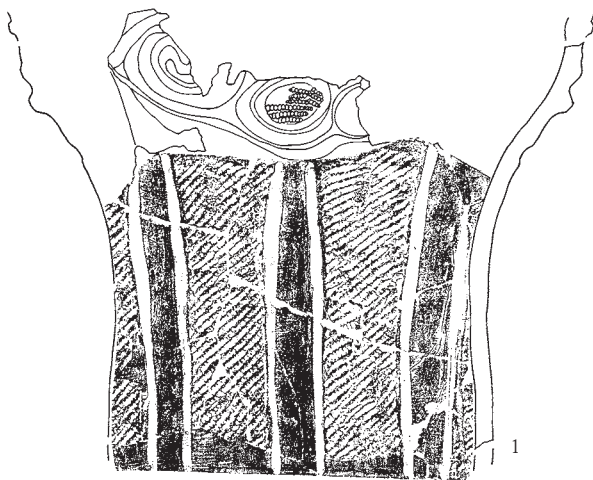
第166图 11区埋甗出土土器 (5)



9号埋甗



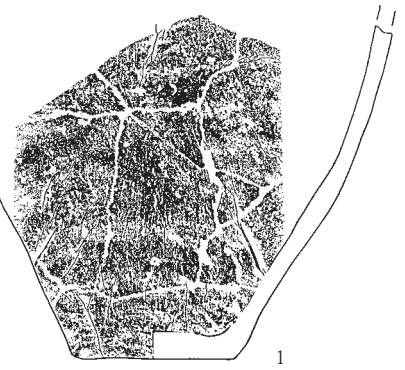
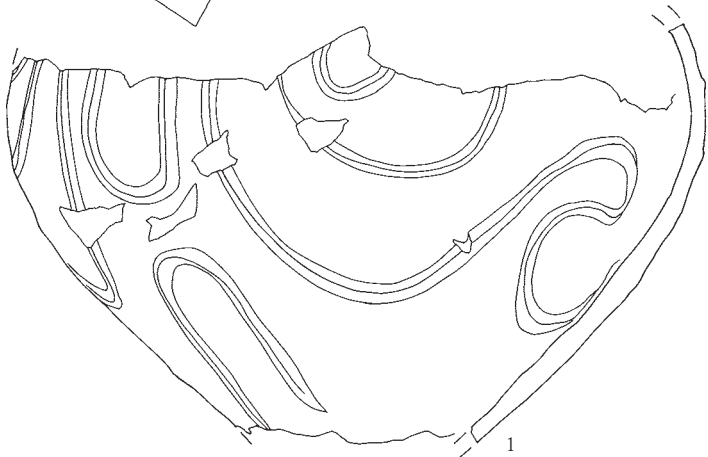
10号埋甗



11号埋甗

第167图 11区埋甗出土土器 (6)

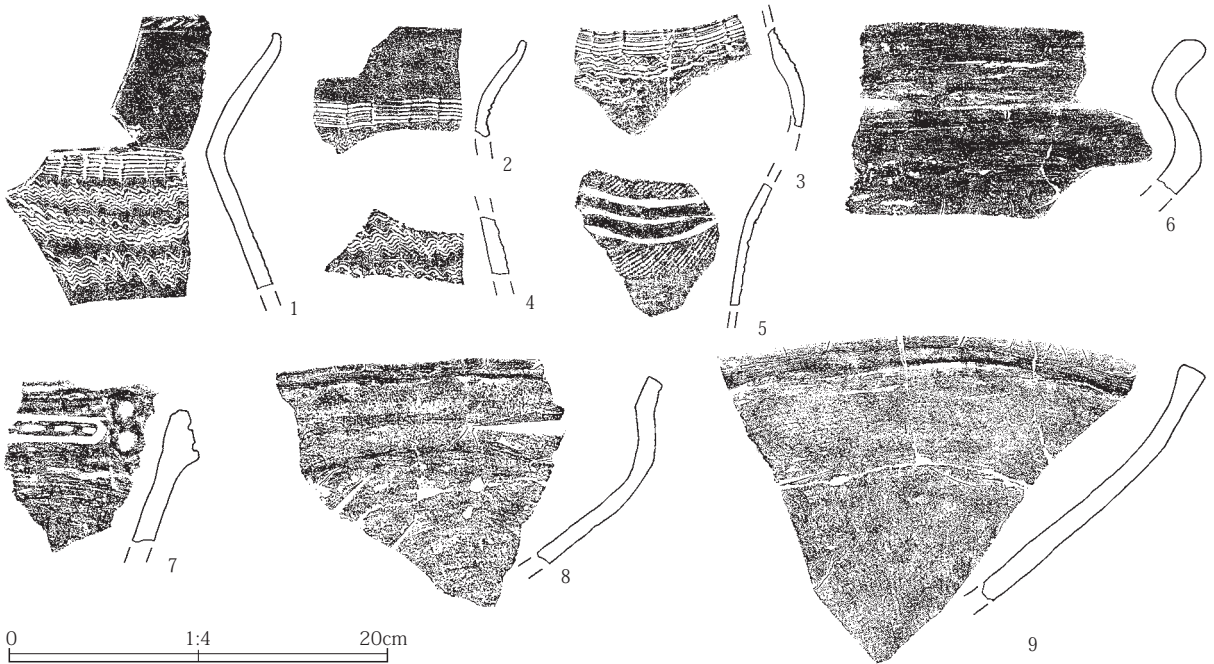
0 1:4 20cm



12号埋甕

13号埋甕

第168图 11区埋甕出土土器(7)

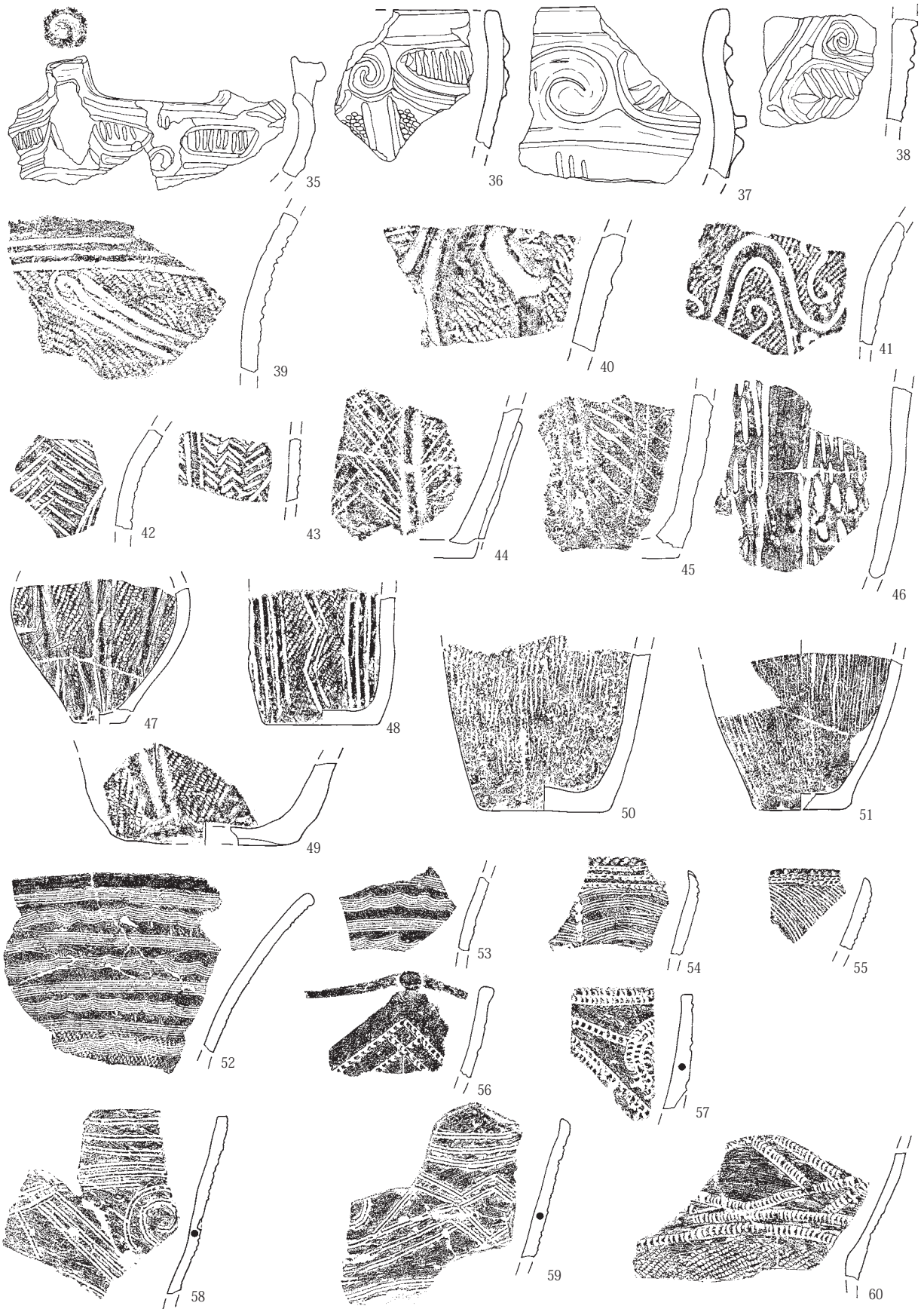


第169图 11区遺構外出土土器(1)

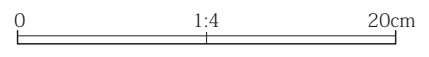


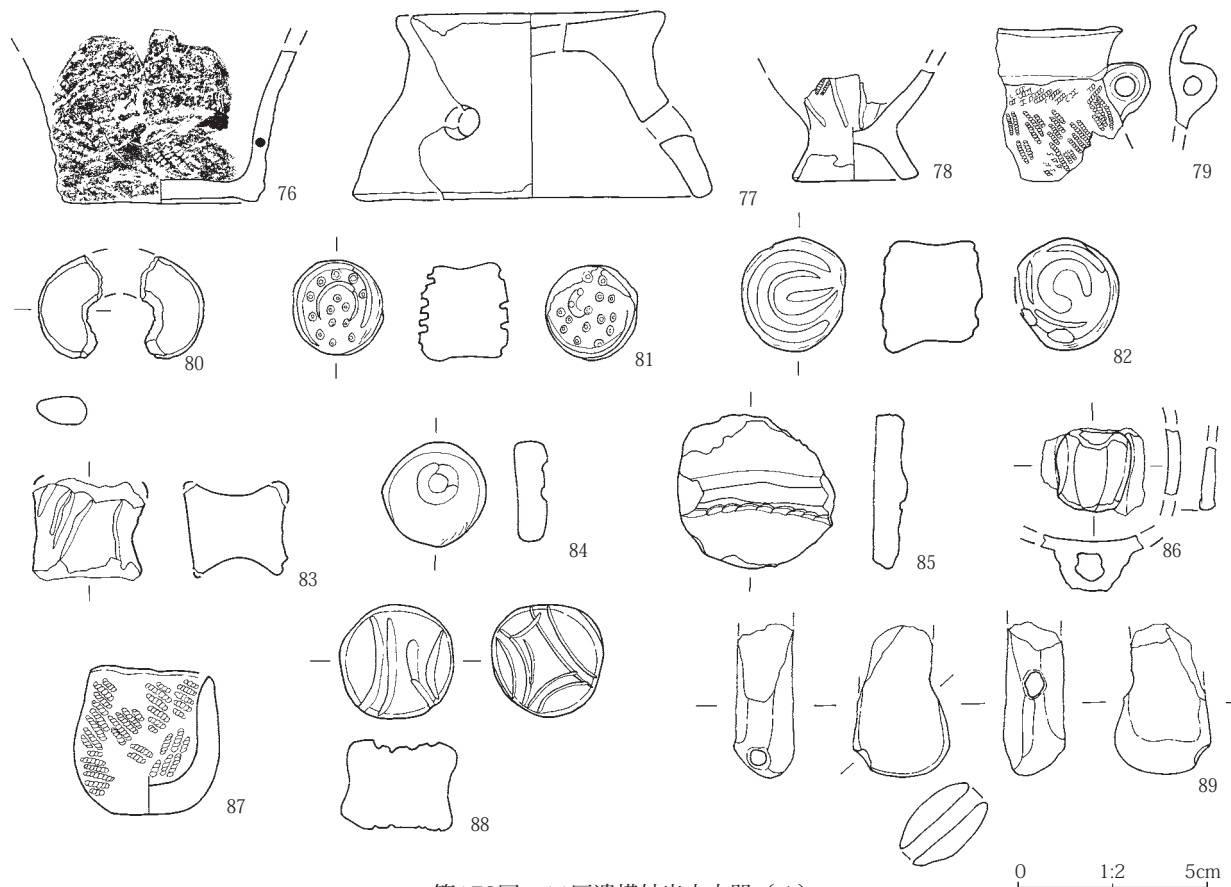
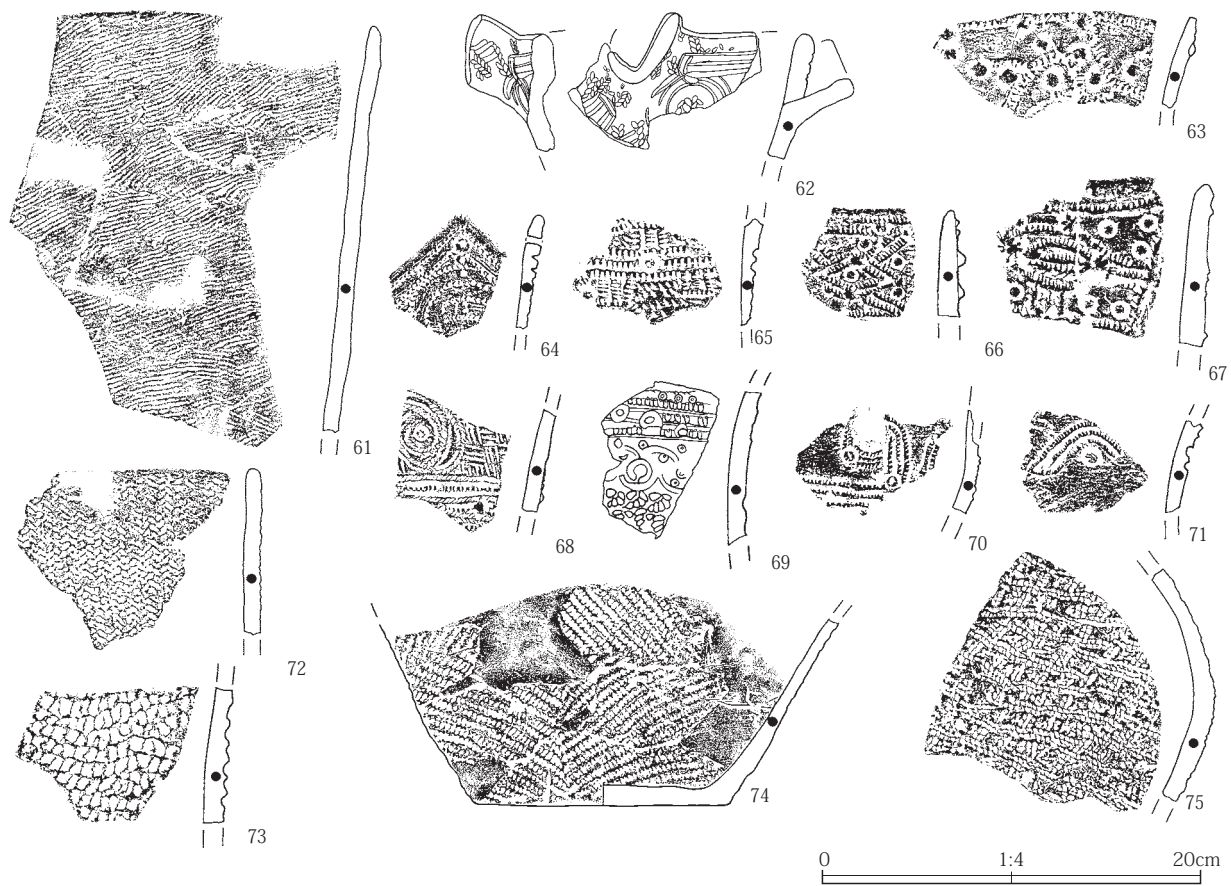
第170图 11区遺構外出土土器(2)

0 1.4 20cm

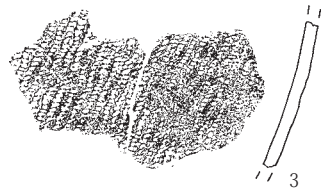
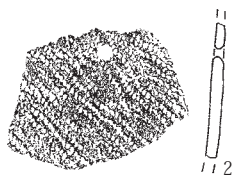


第171图 11区遺構外出土土器(3)

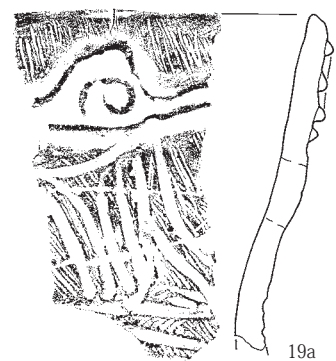
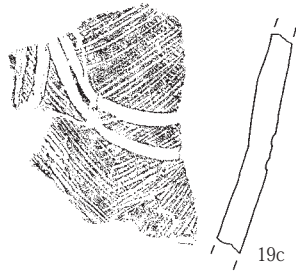
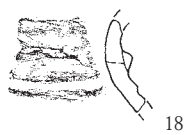
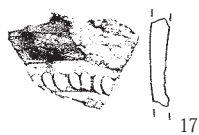
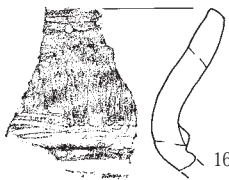
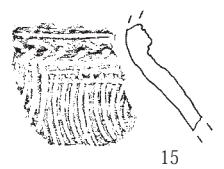
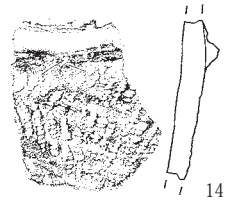
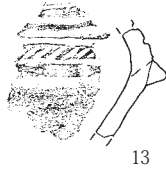
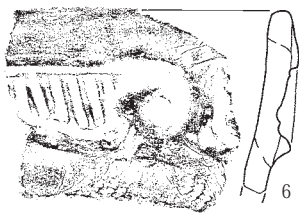
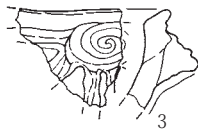
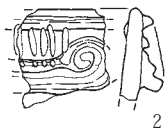
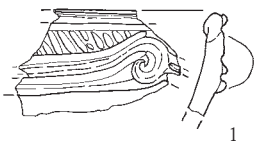




第172图 11区遺構外出土土器(4)

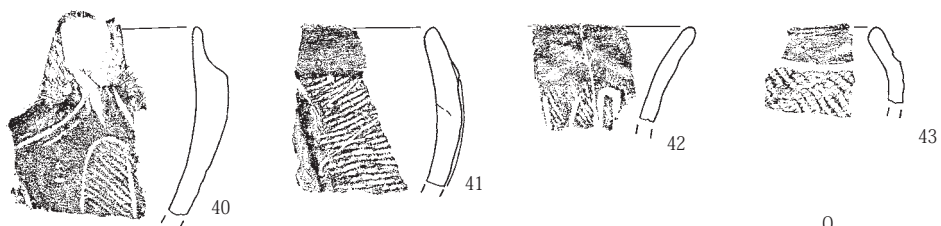
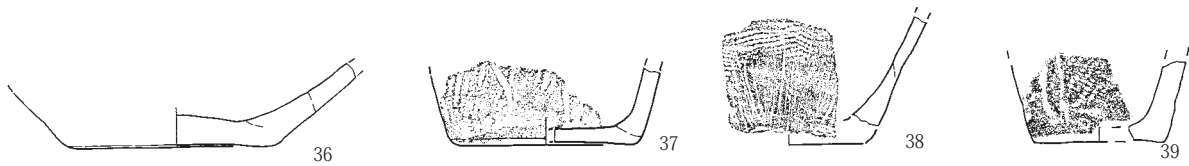
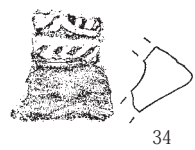
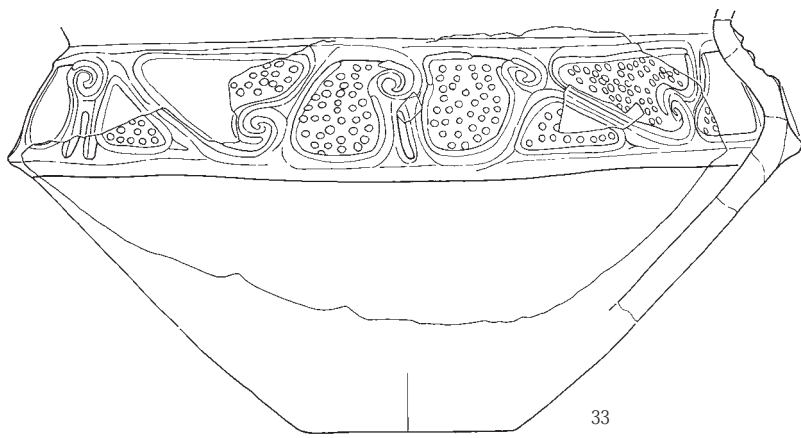
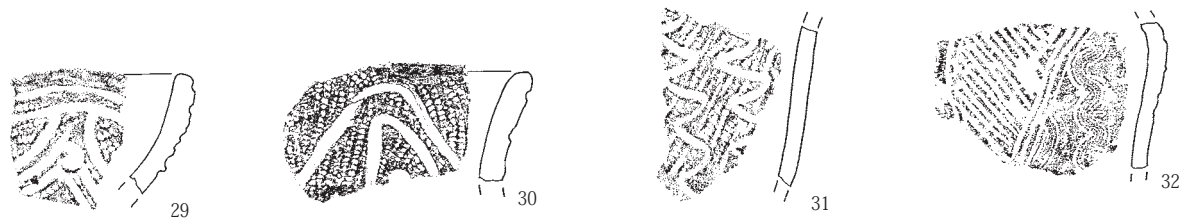
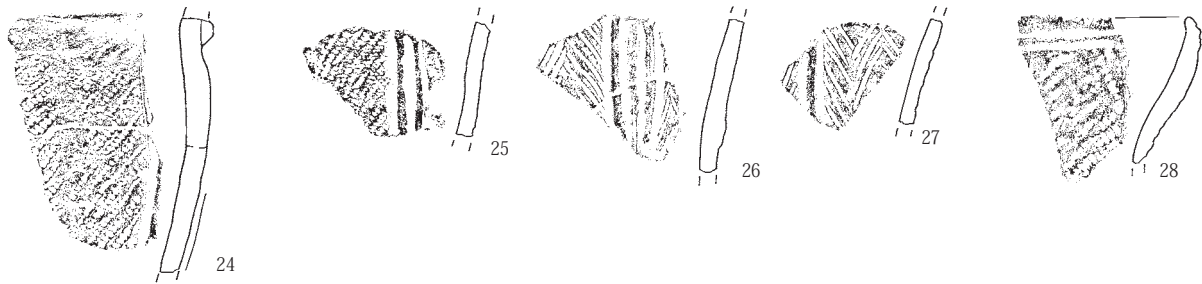
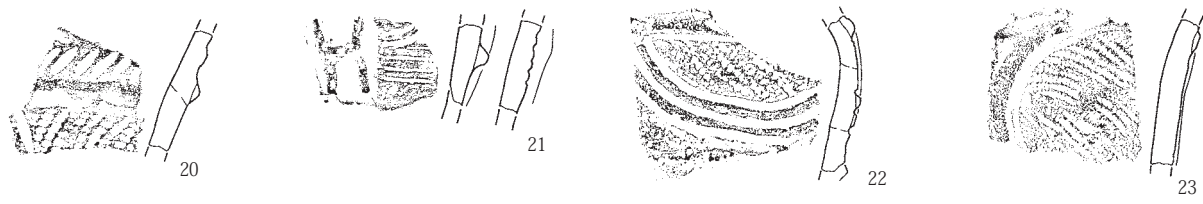


第173图 12区1号住居出土土器



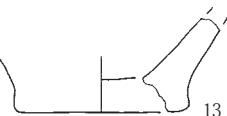
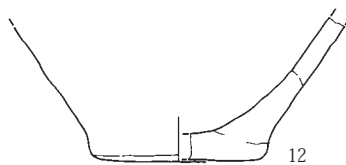
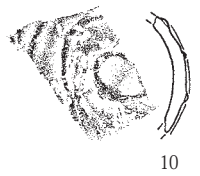
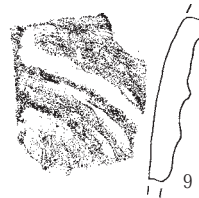
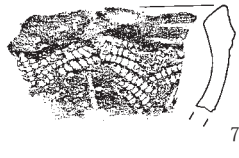
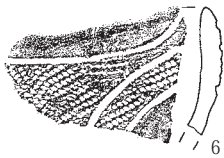
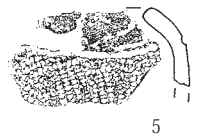
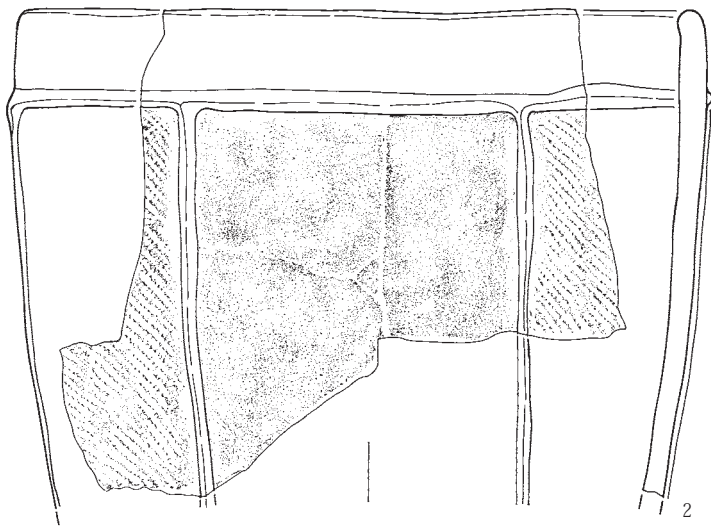
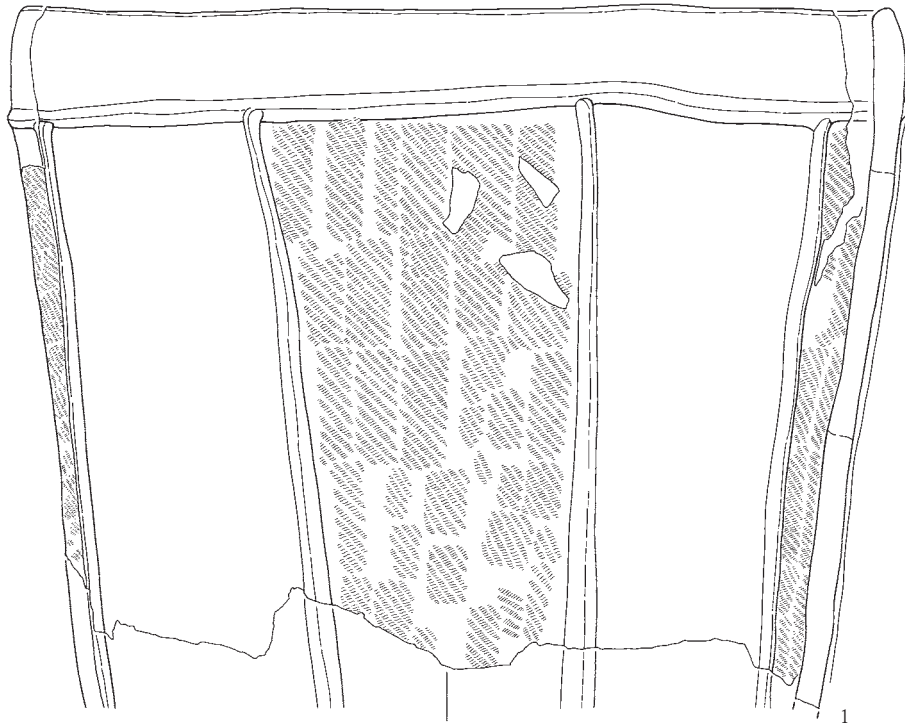
0 1:4 20cm

第174图 12区2号住居出土土器(1)



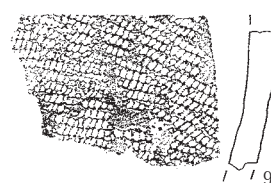
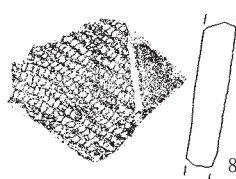
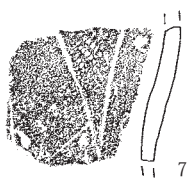
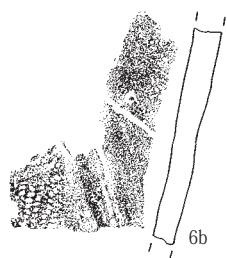
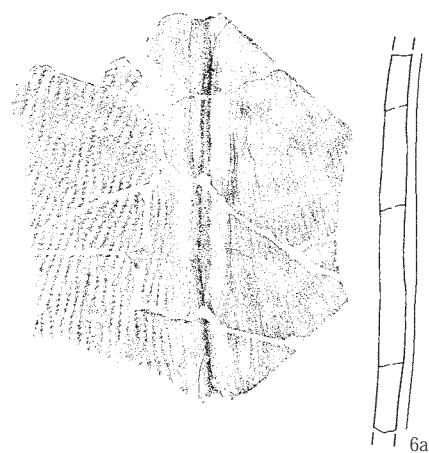
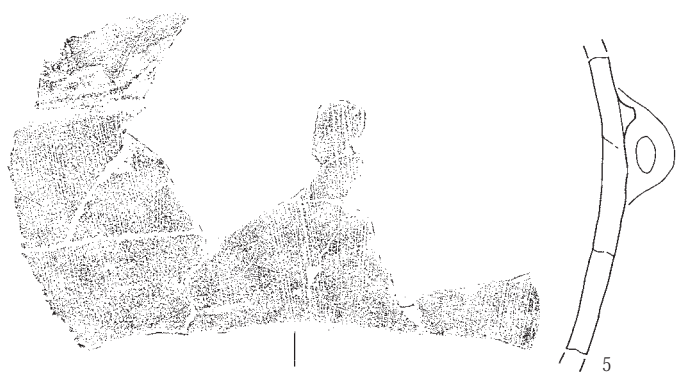
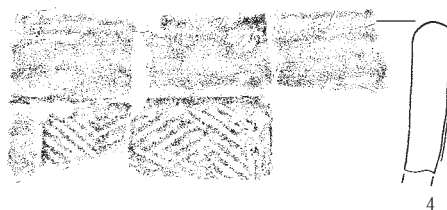
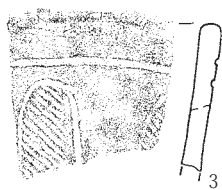
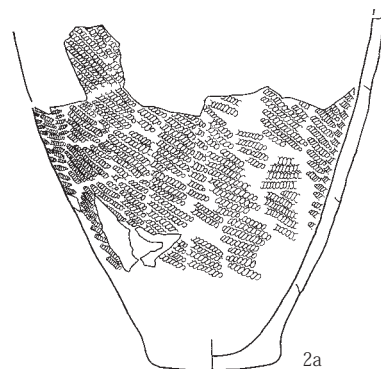
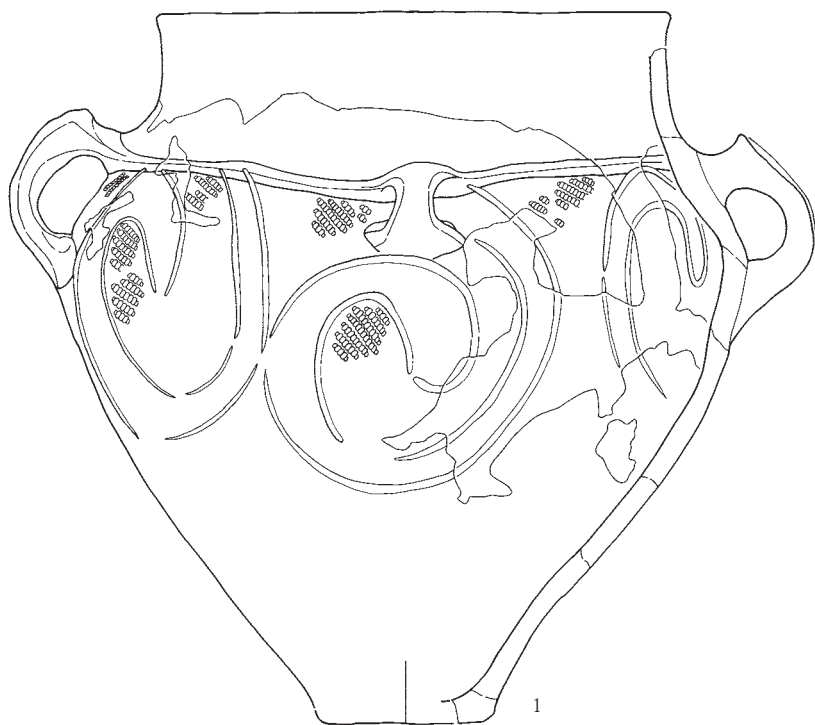
第175图 12区2号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm



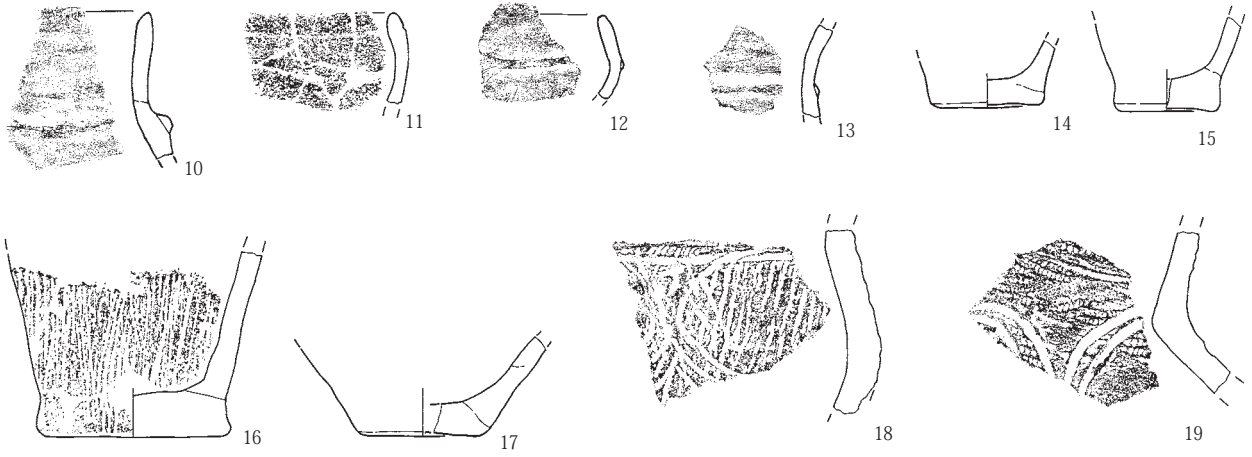
第176图 12区3号住居出土土器

0 1:4 20cm

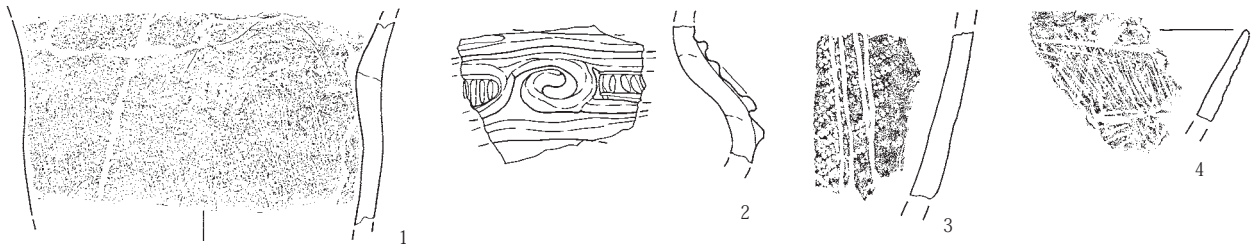


第177图 12区4号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm



第178图 12区4号住居出土土器(2)



第179图 12区5号住居出土土器

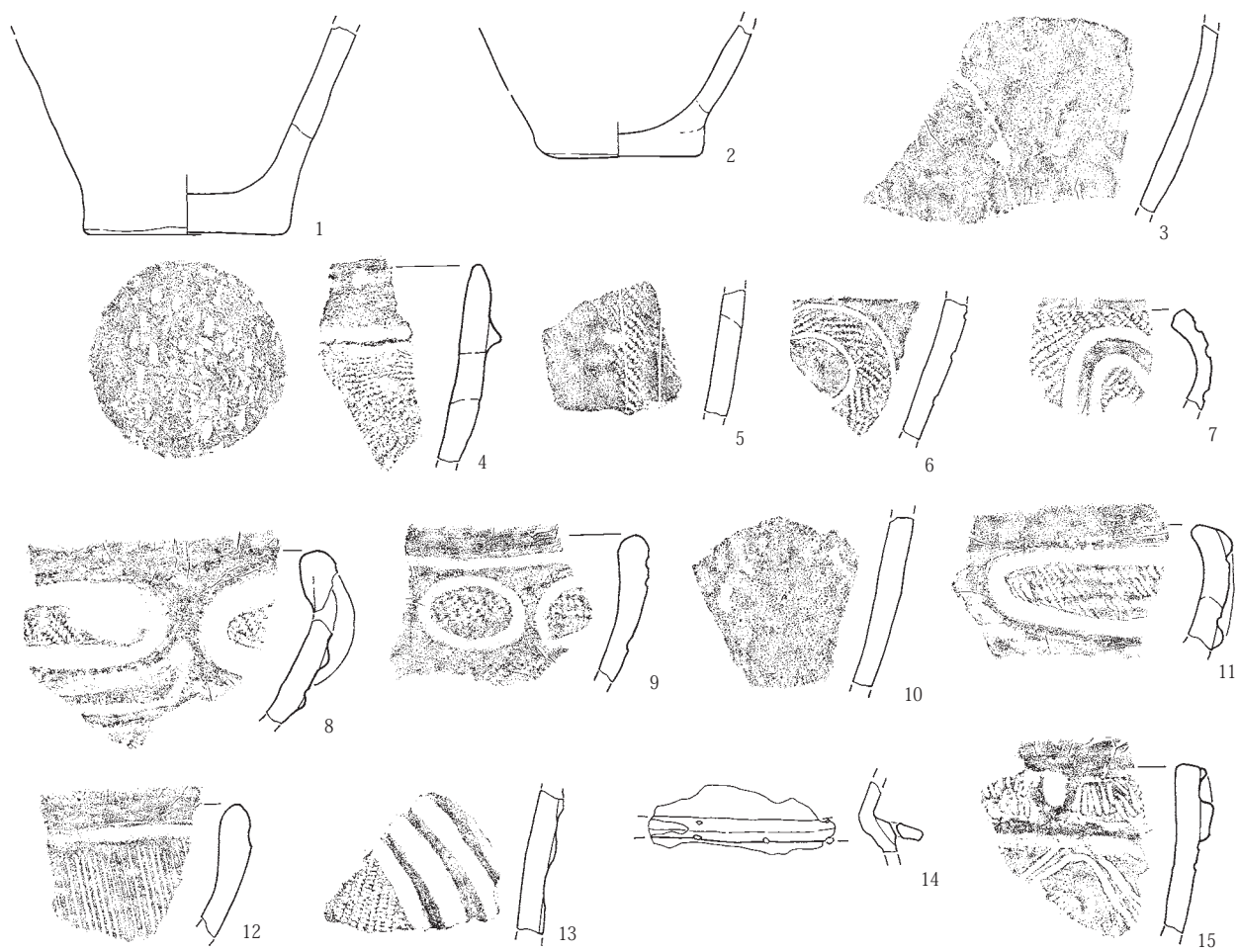


0 1:4 20cm

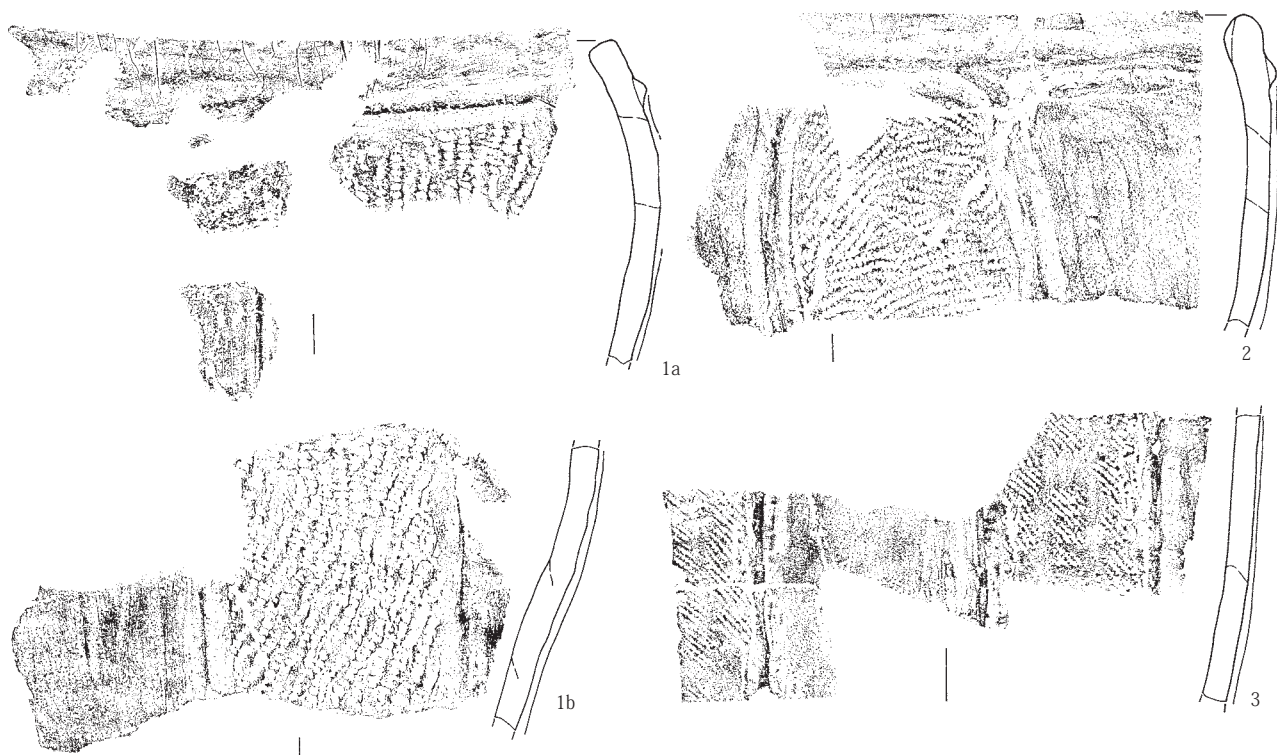
第180图 12区6号住居出土土器(1)



第181图 12区6号住居出土土器(2)

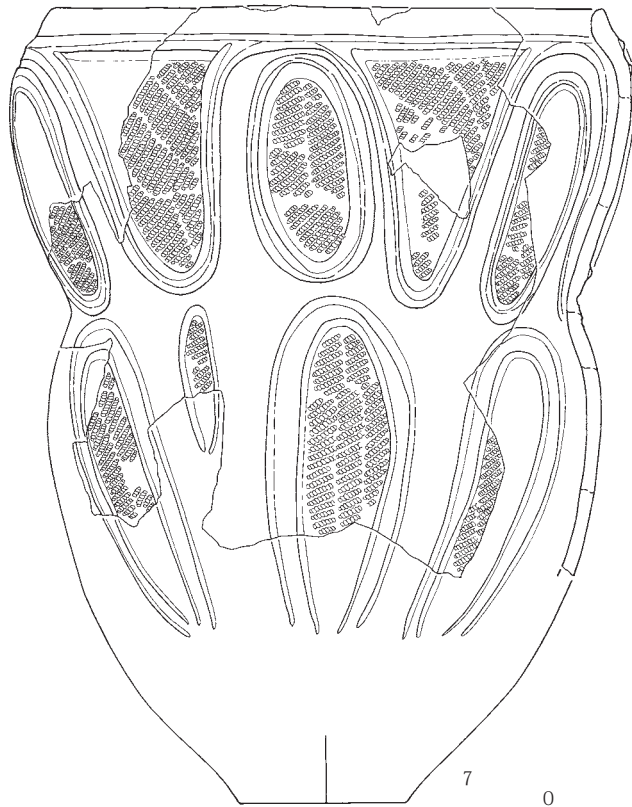
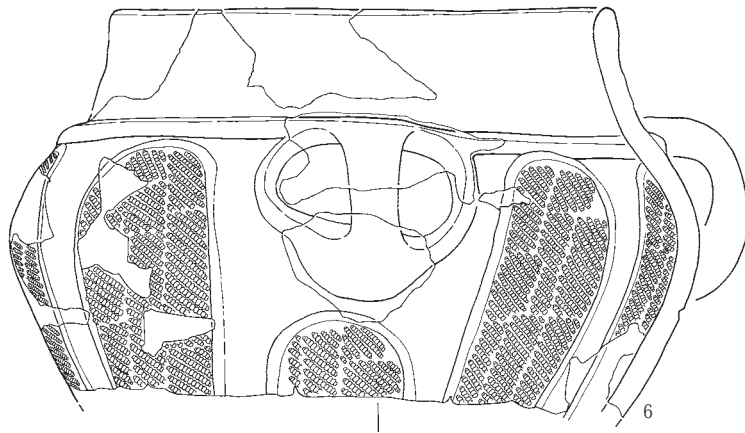
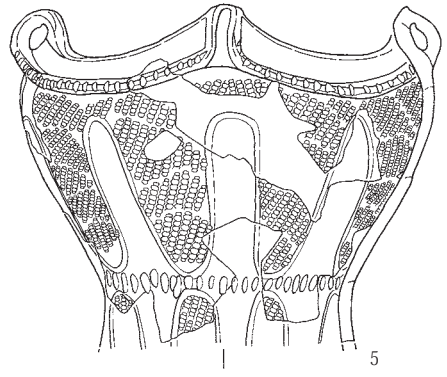
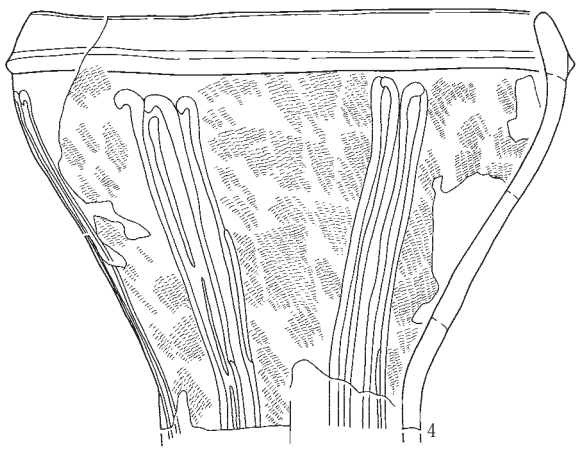


第182图 12区7号住居出土土器



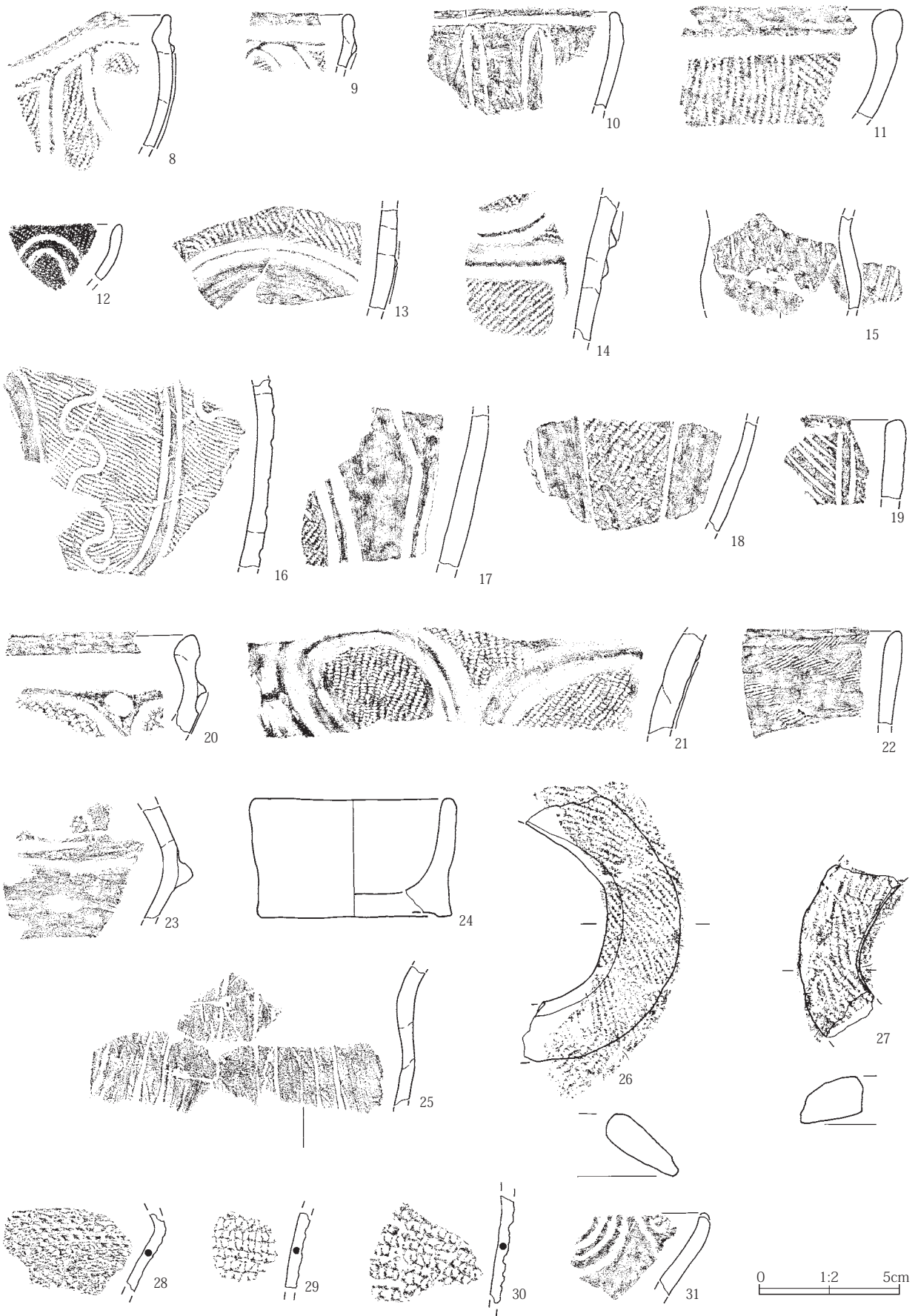
第183图 12区8号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm

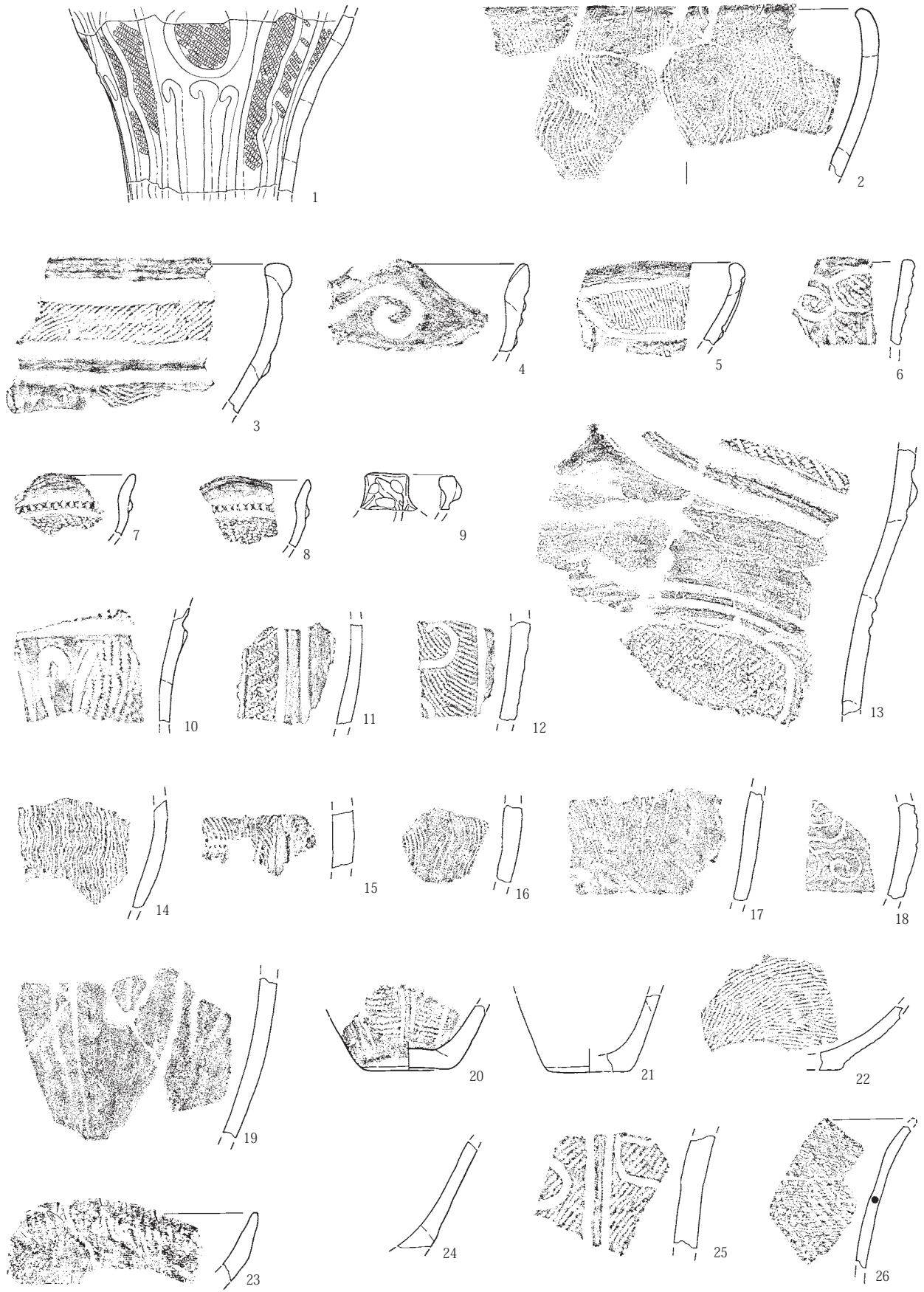


0 1:4 20cm

第184图 12区8号住居出土土器(2)

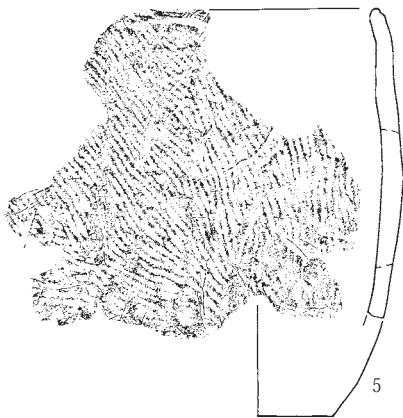
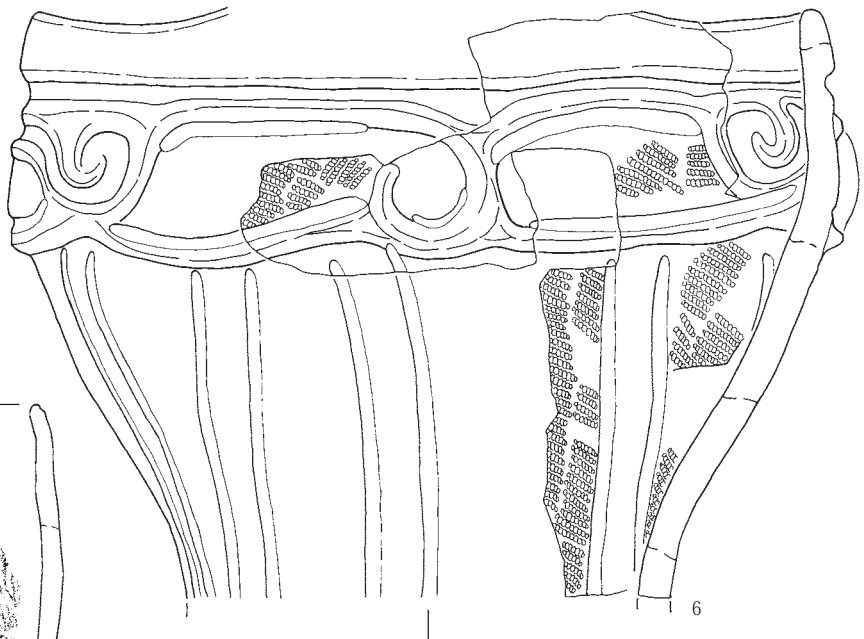
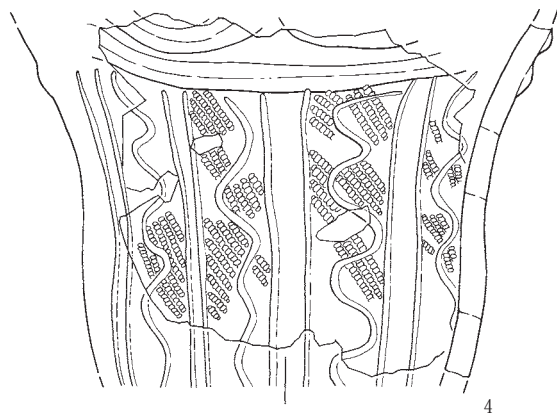
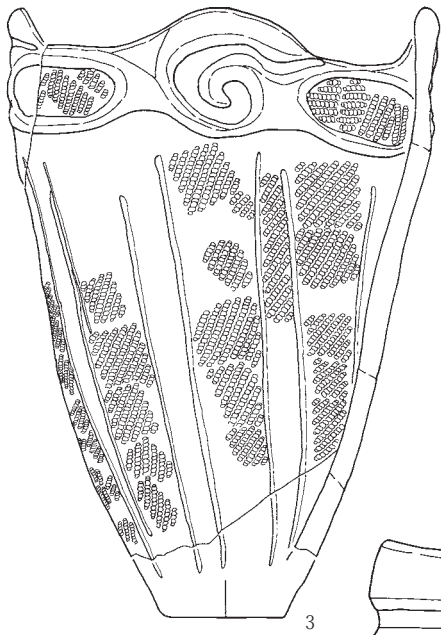
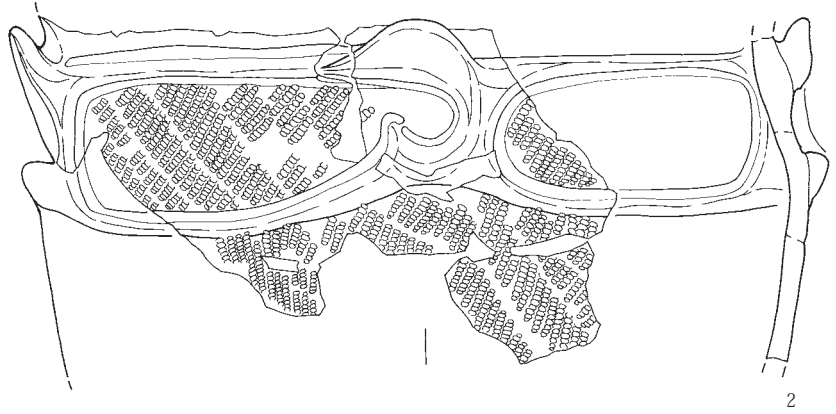
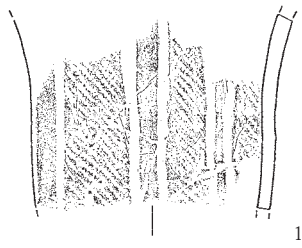


第185图 12区8号住居出土土器(3)

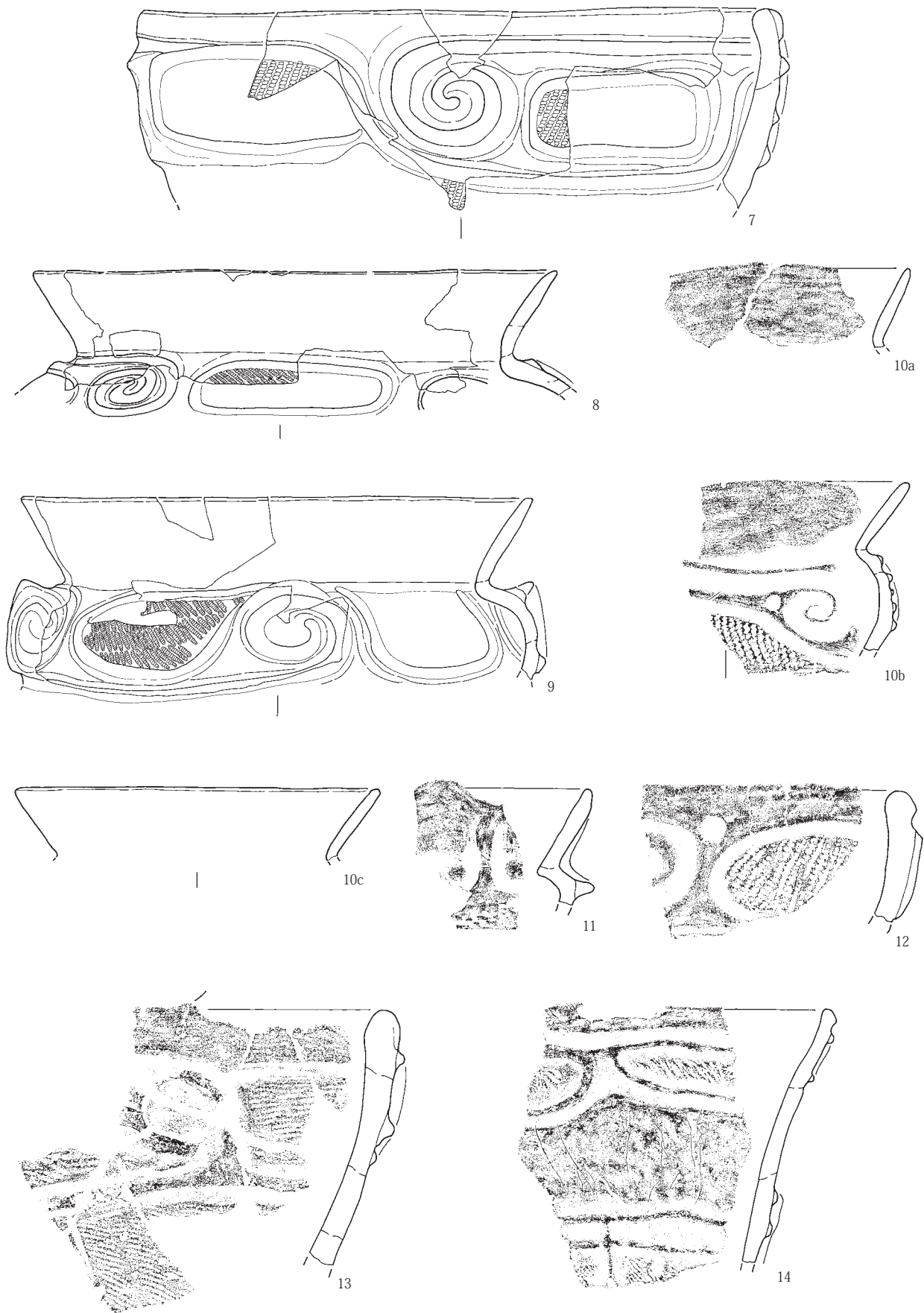


0 1:4 20cm

第186图 12区9号住居出土土器

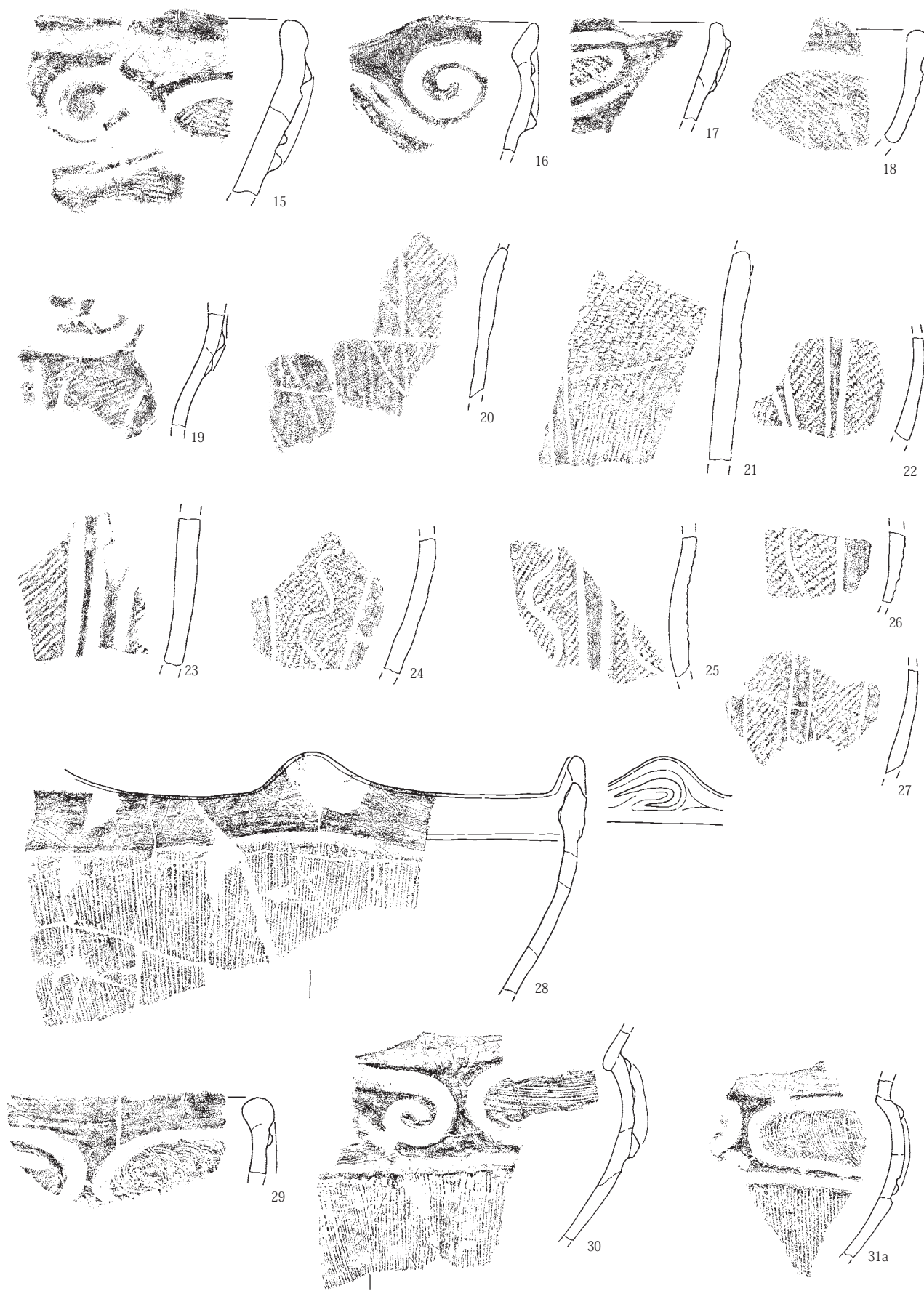


0 1:4 20cm

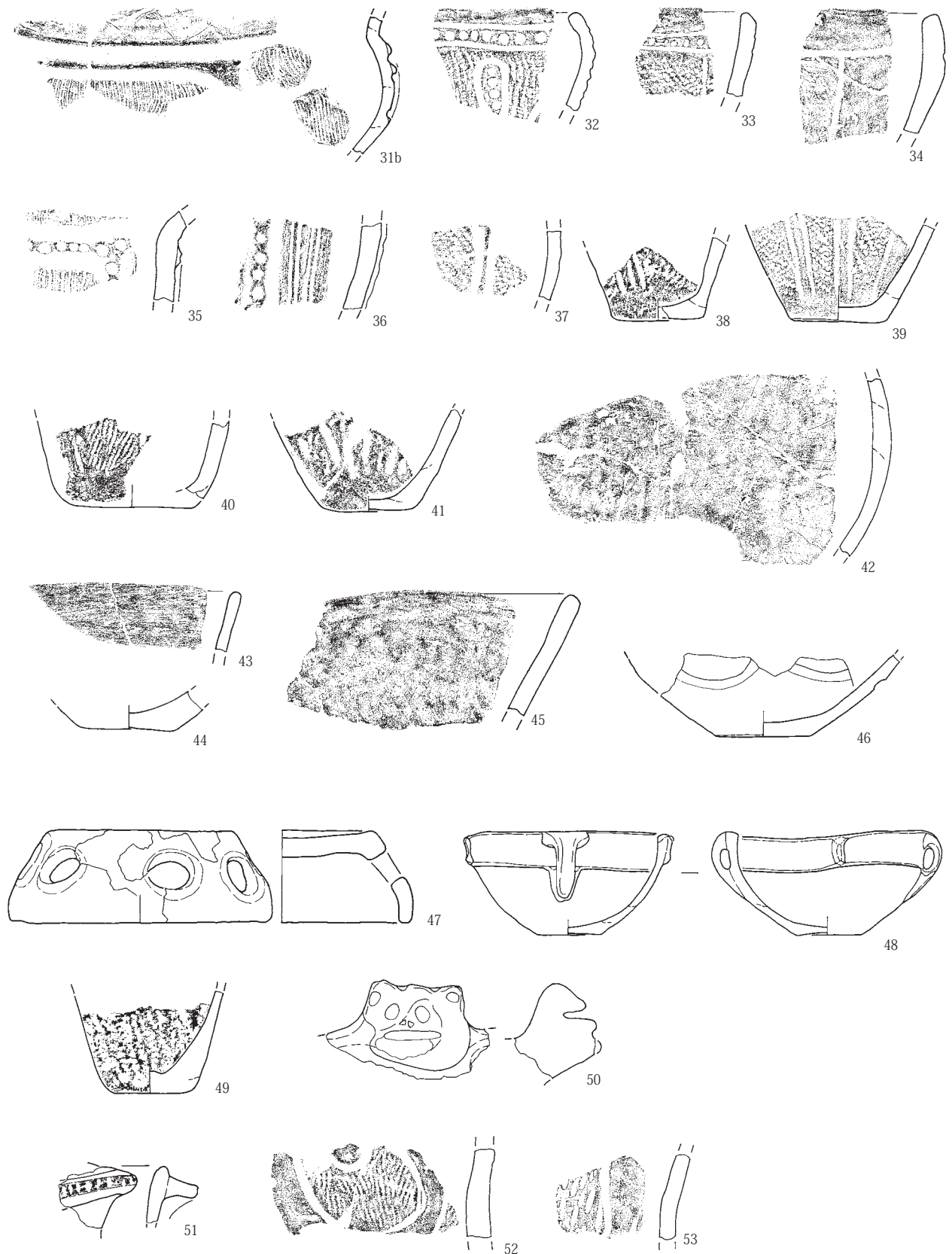


第188图 12区10号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm



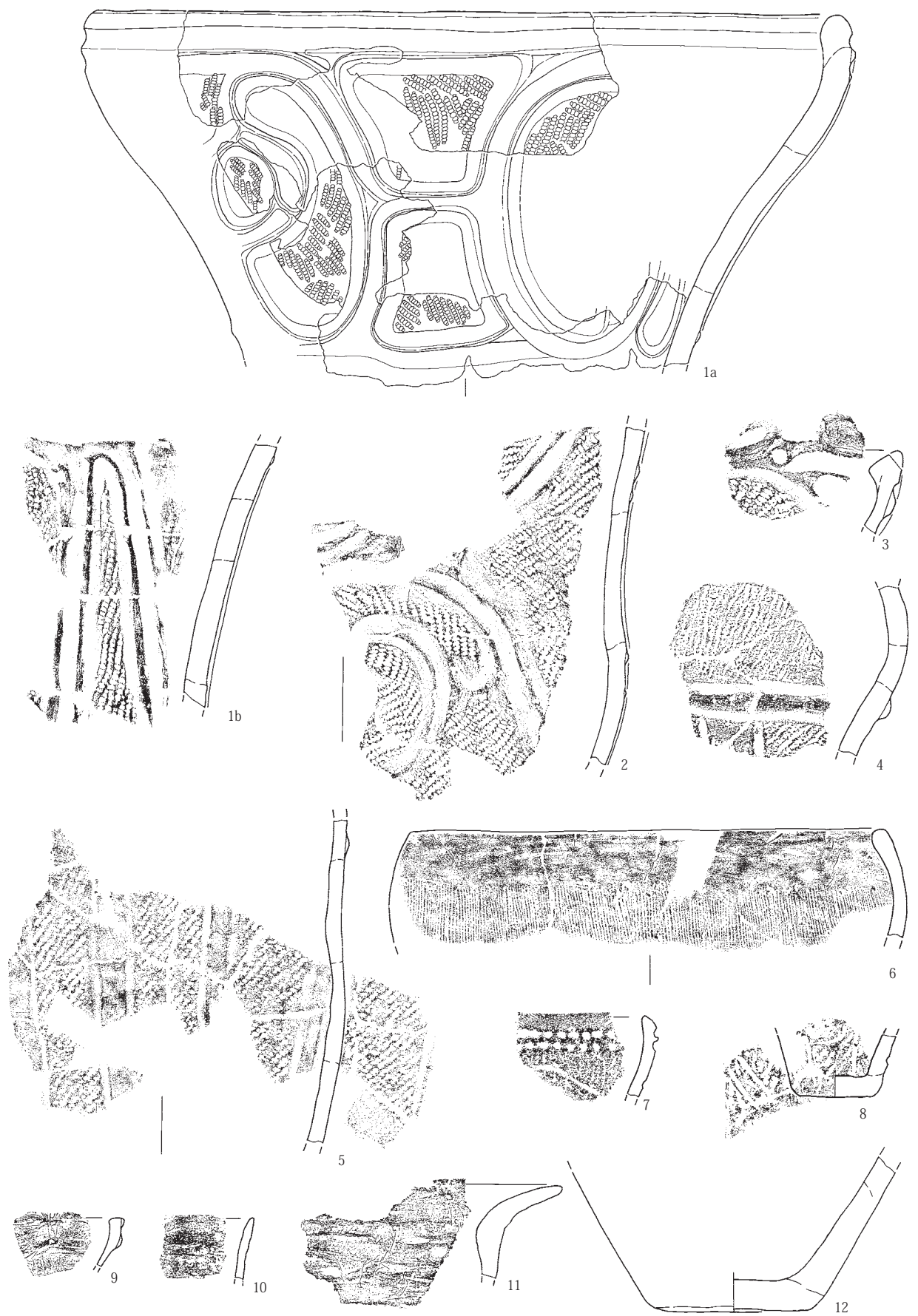
第189图 12区10号住居出土土器(3) 0 1:4 20cm



0 1:2 5cm

0 1:4 20cm

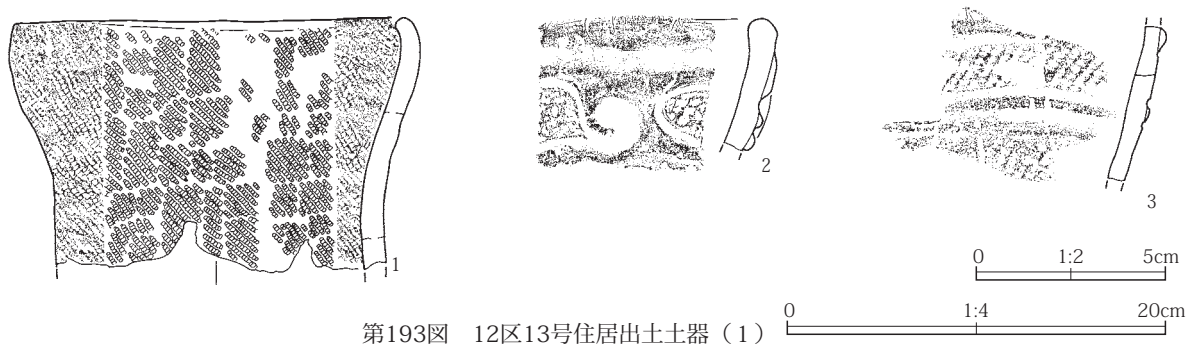
第190图 12区10号住居出土土器(4)



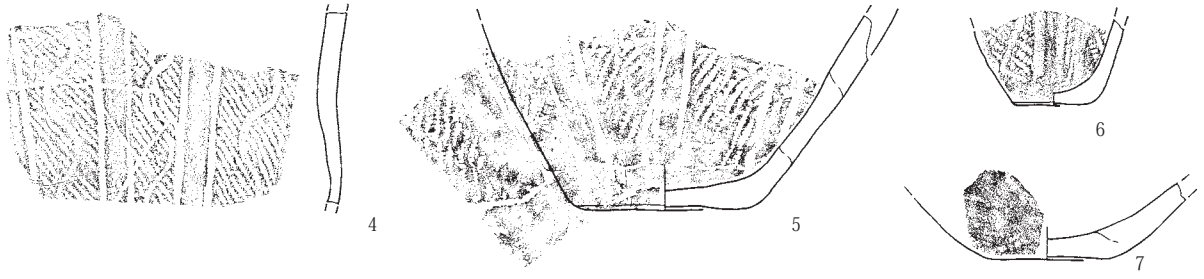
第191图 12区11号住居出土土器(1)



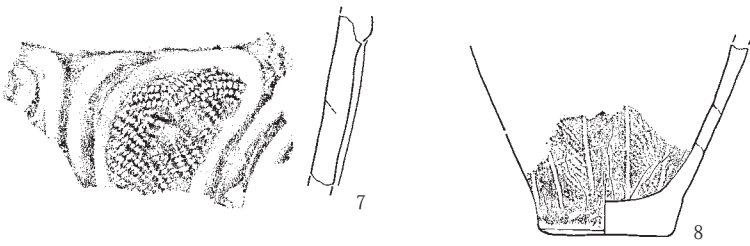
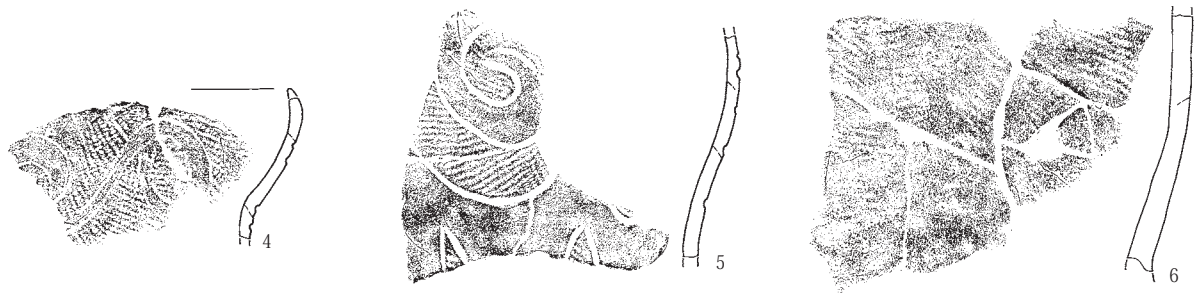
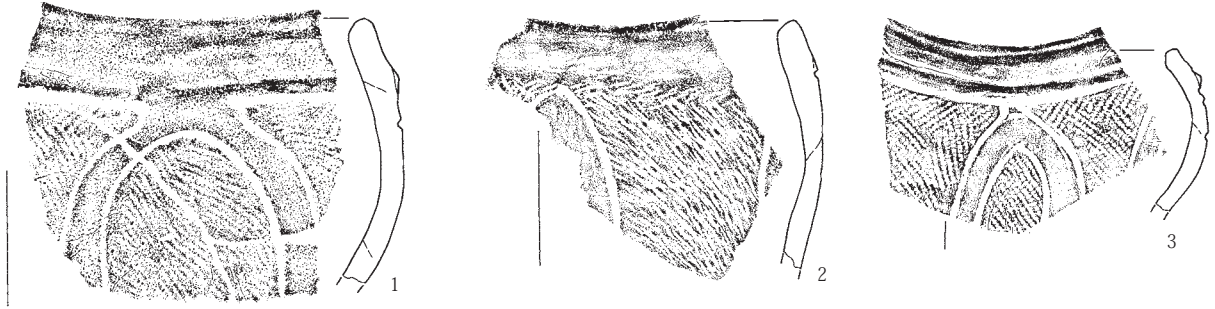
第192图 12区11号住居出土土器(2)



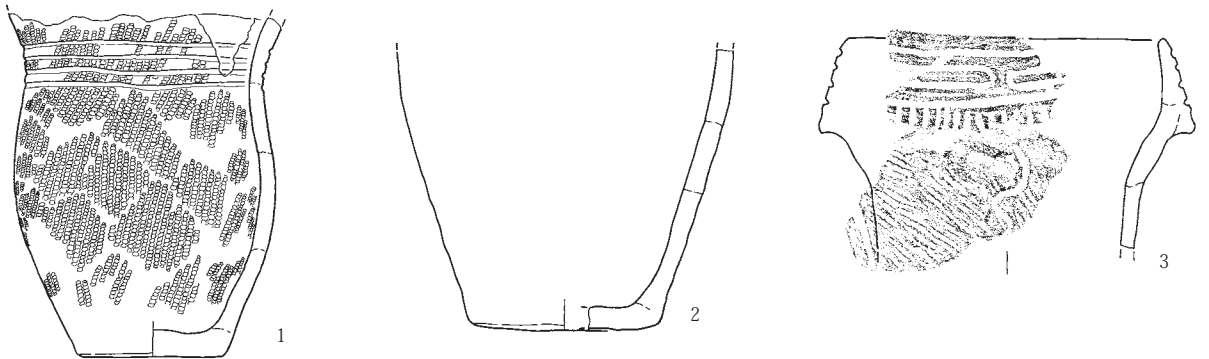
第193图 12区13号住居出土土器(1)



第194图 12区13号住居出土土器(2)

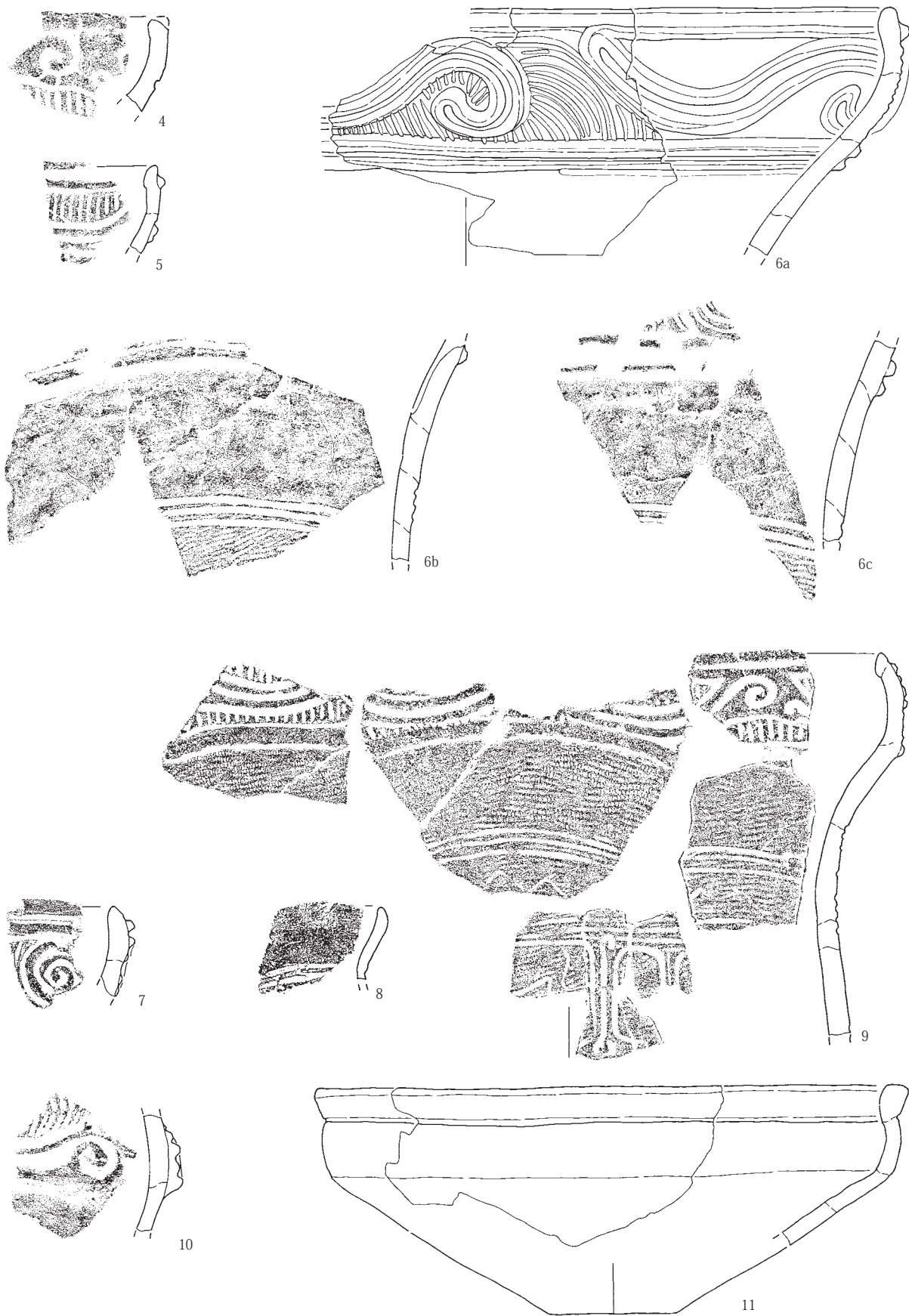


第195图 12区14号住居出土土器



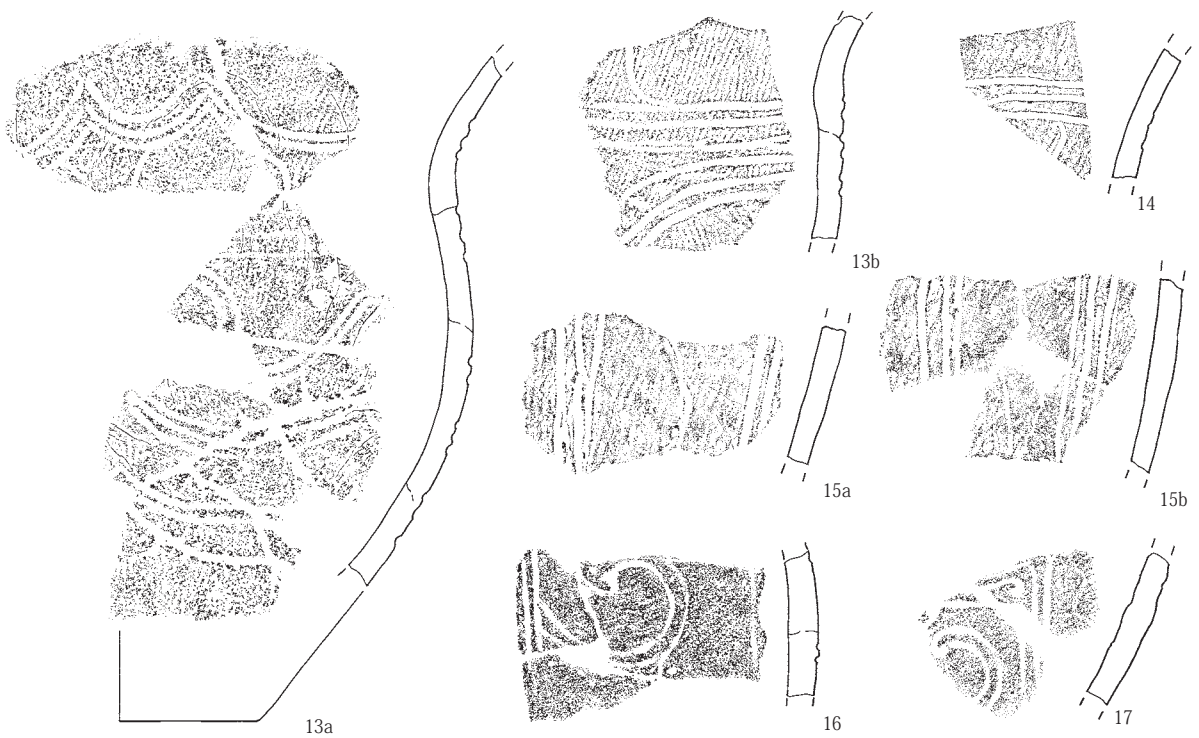
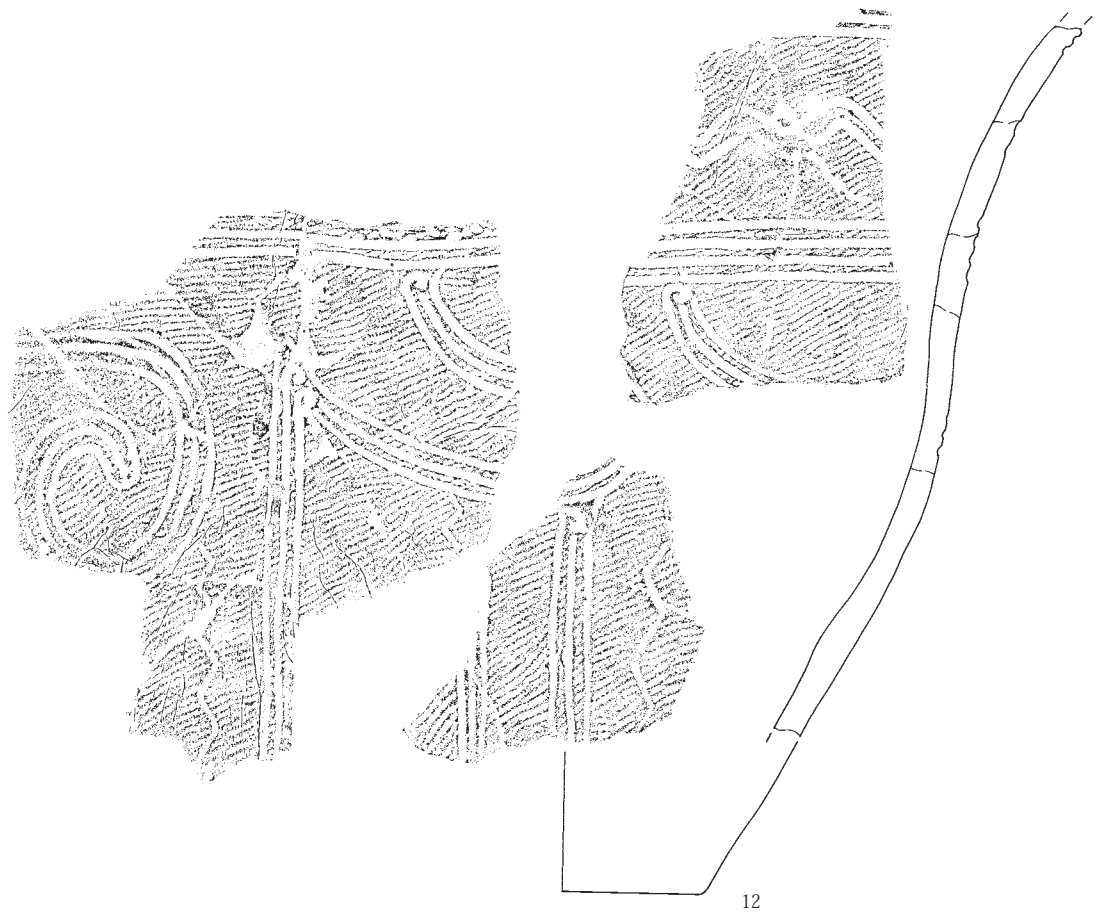
第196图 12区15号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm

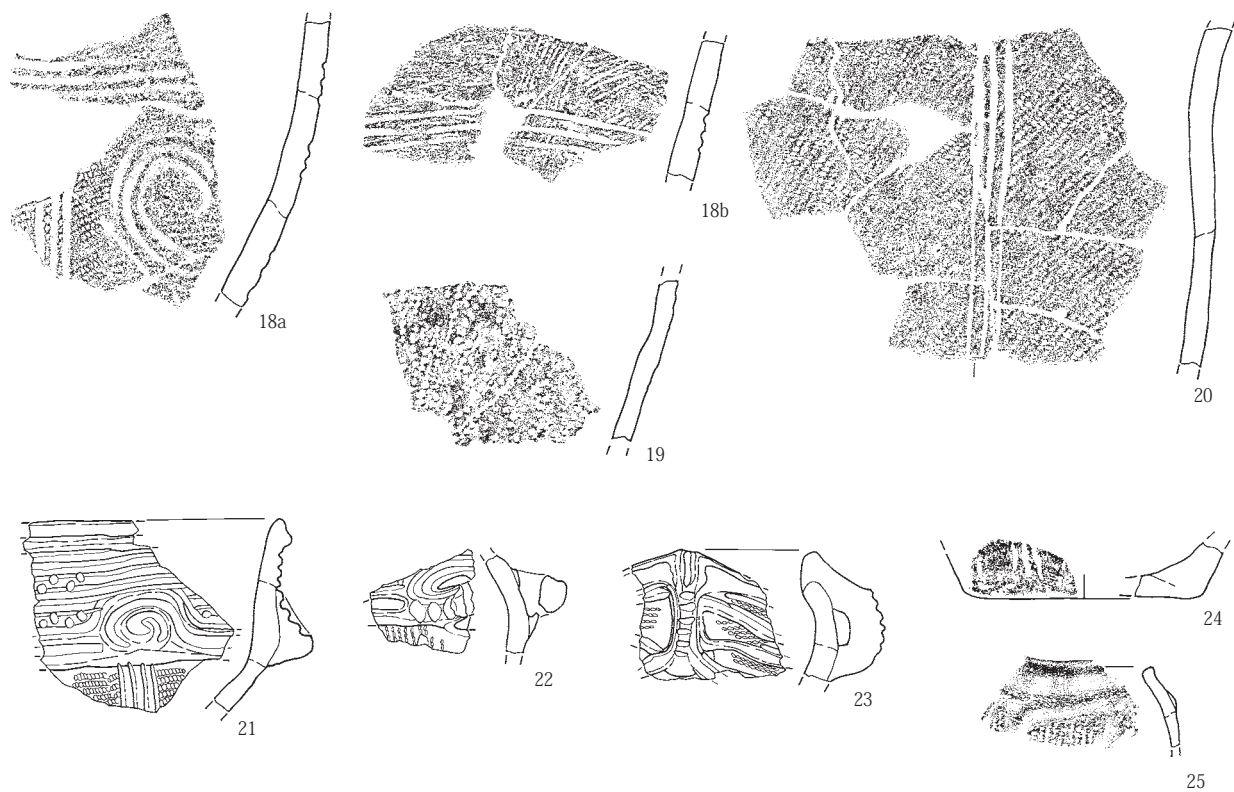


第197图 12区15号住居出土土器(2)

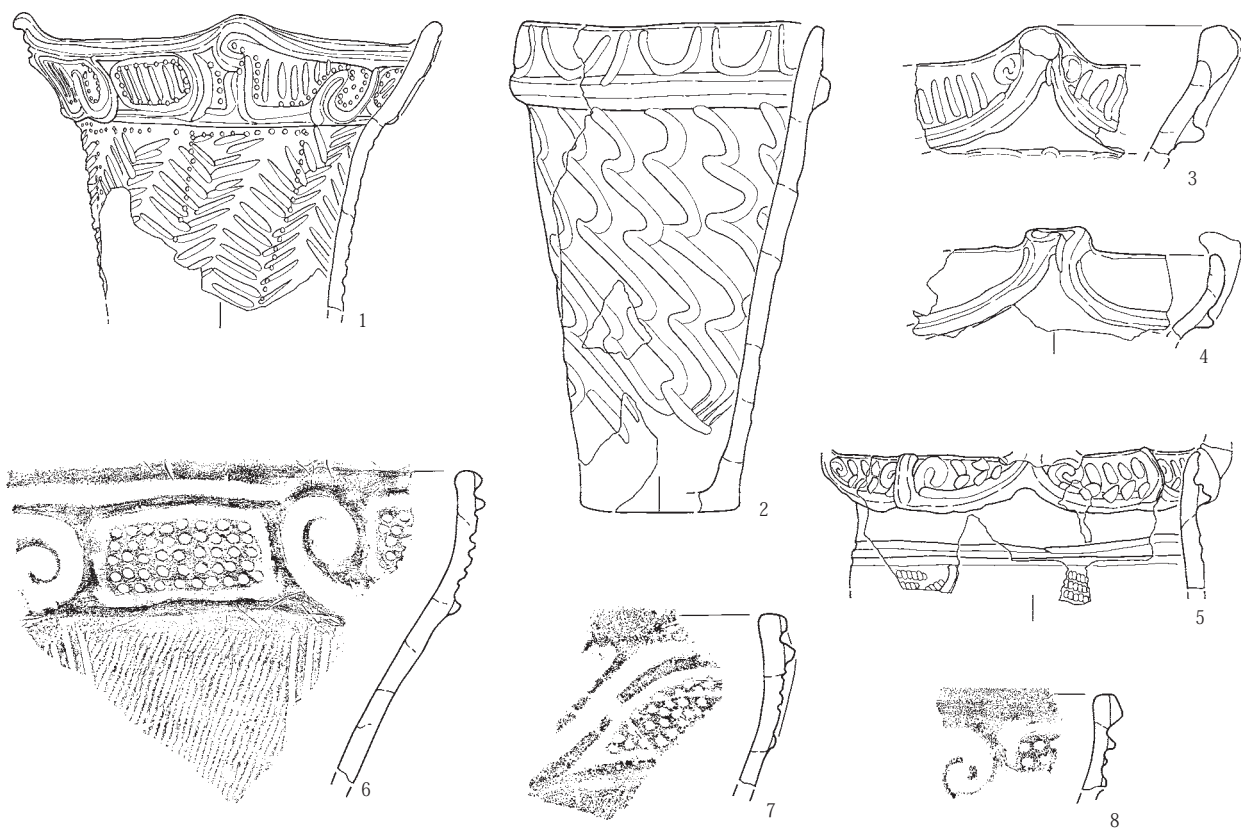
0 1:4 20cm



第198图 12区15号住居出土土器(3)

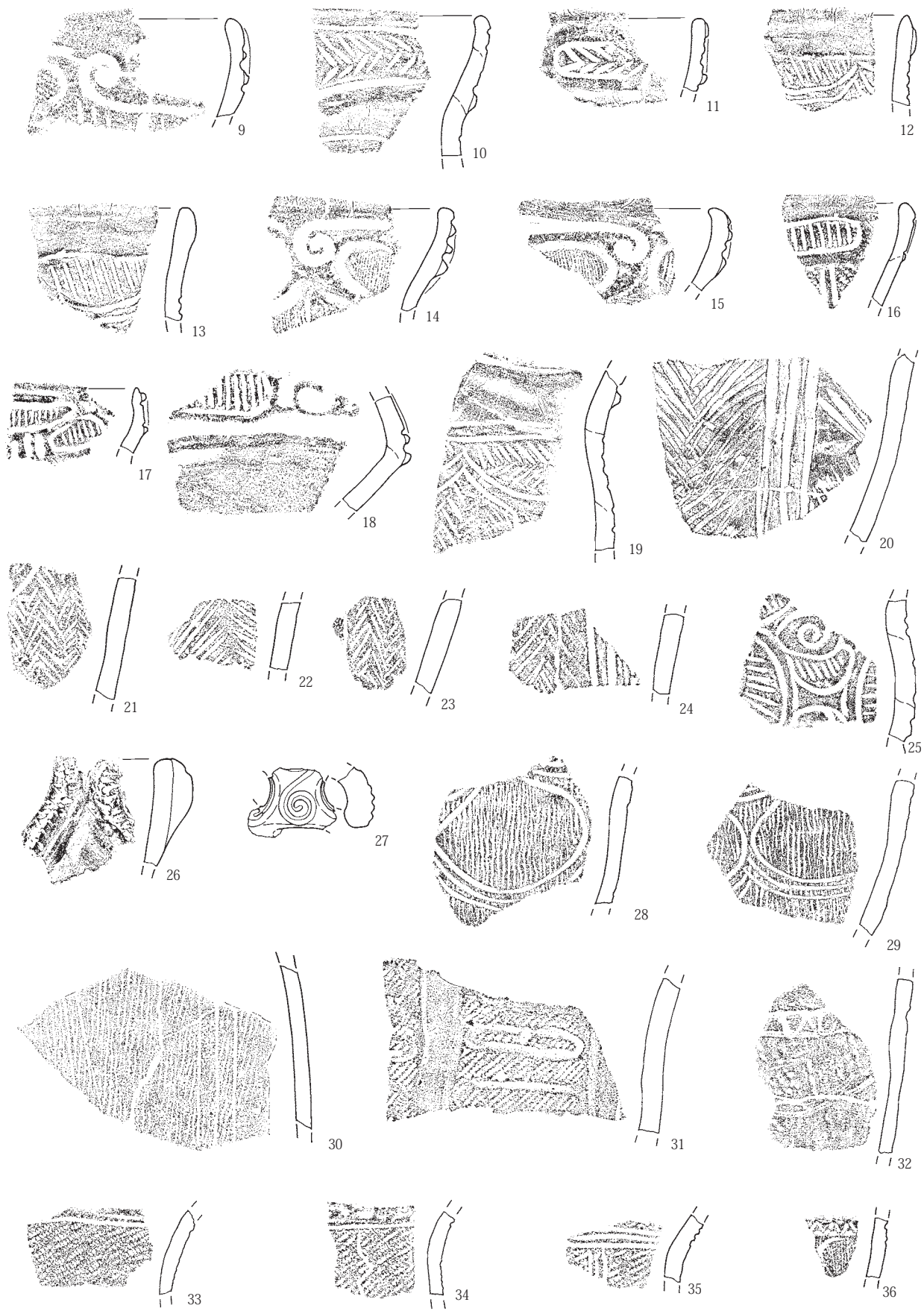


第199图 12区15号住居出土土器(4)



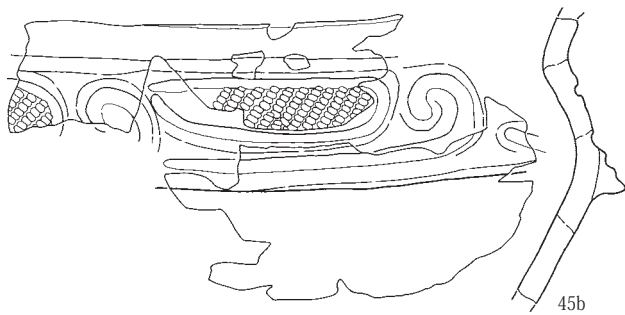
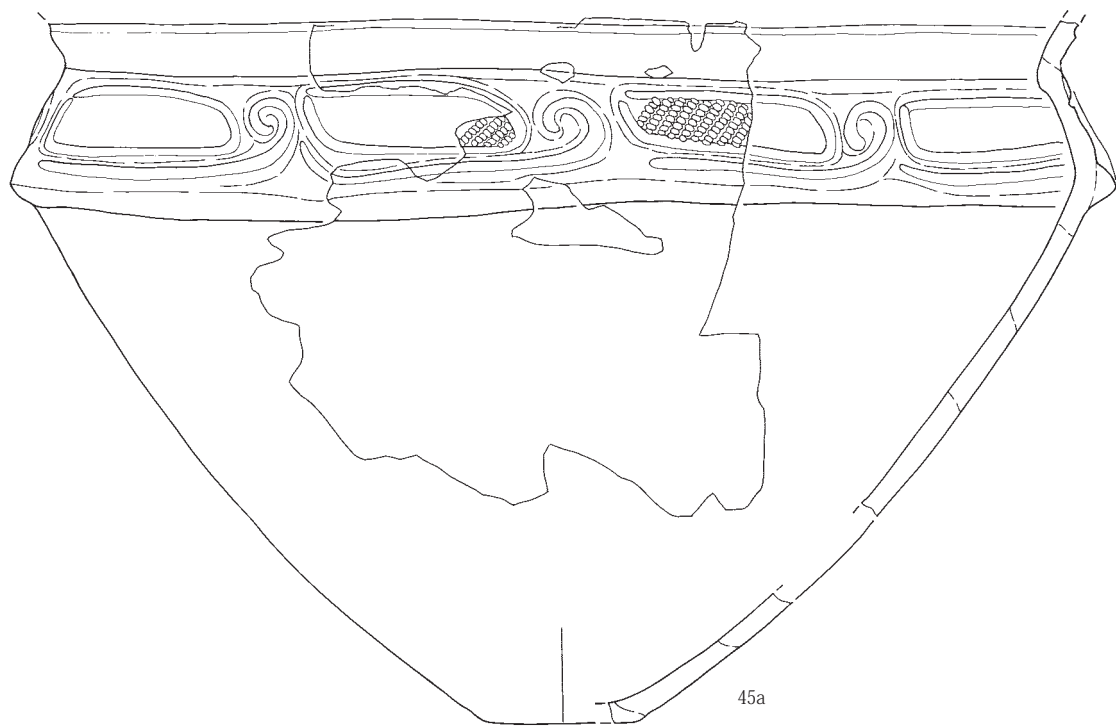
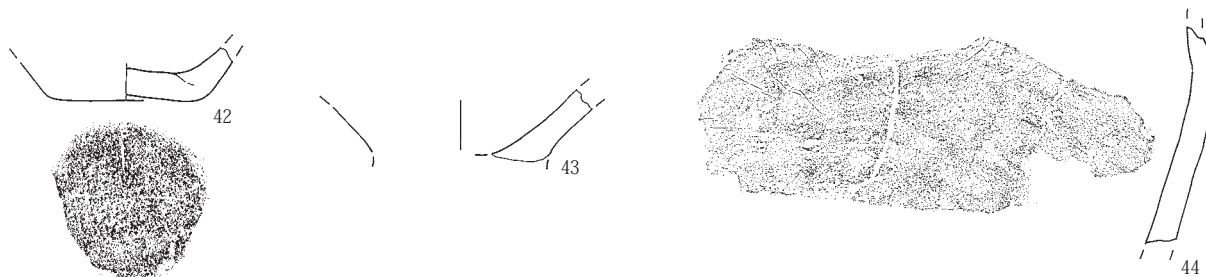
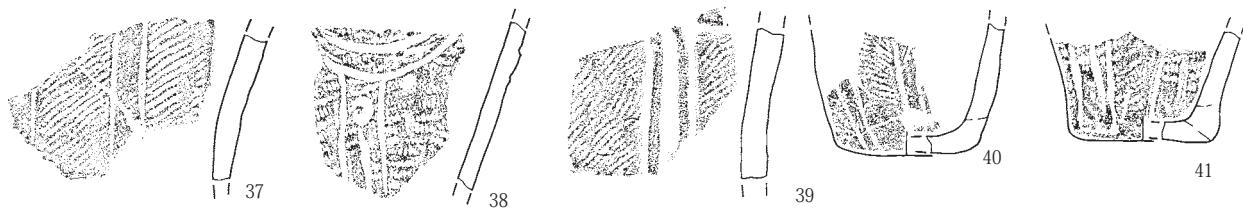
第200图 12区16号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm



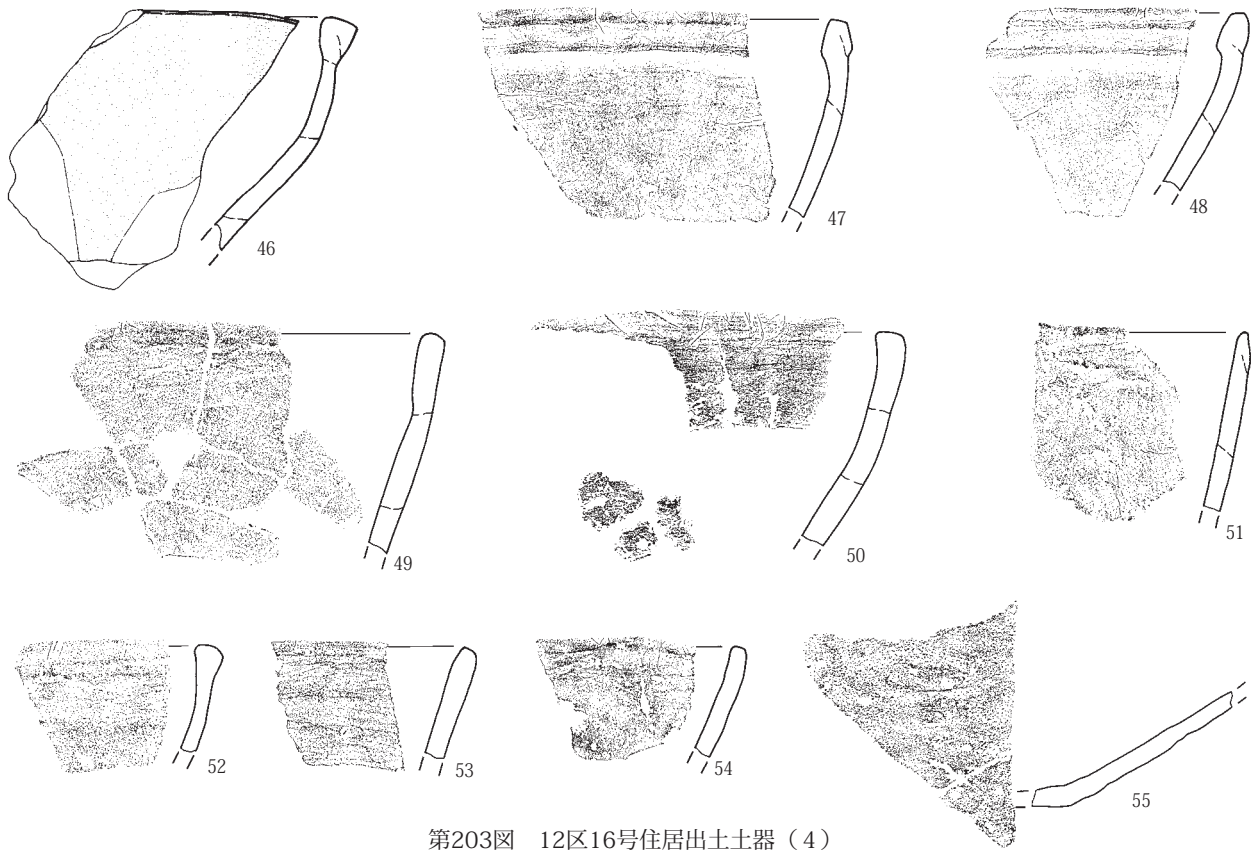
第201图 12区16号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm

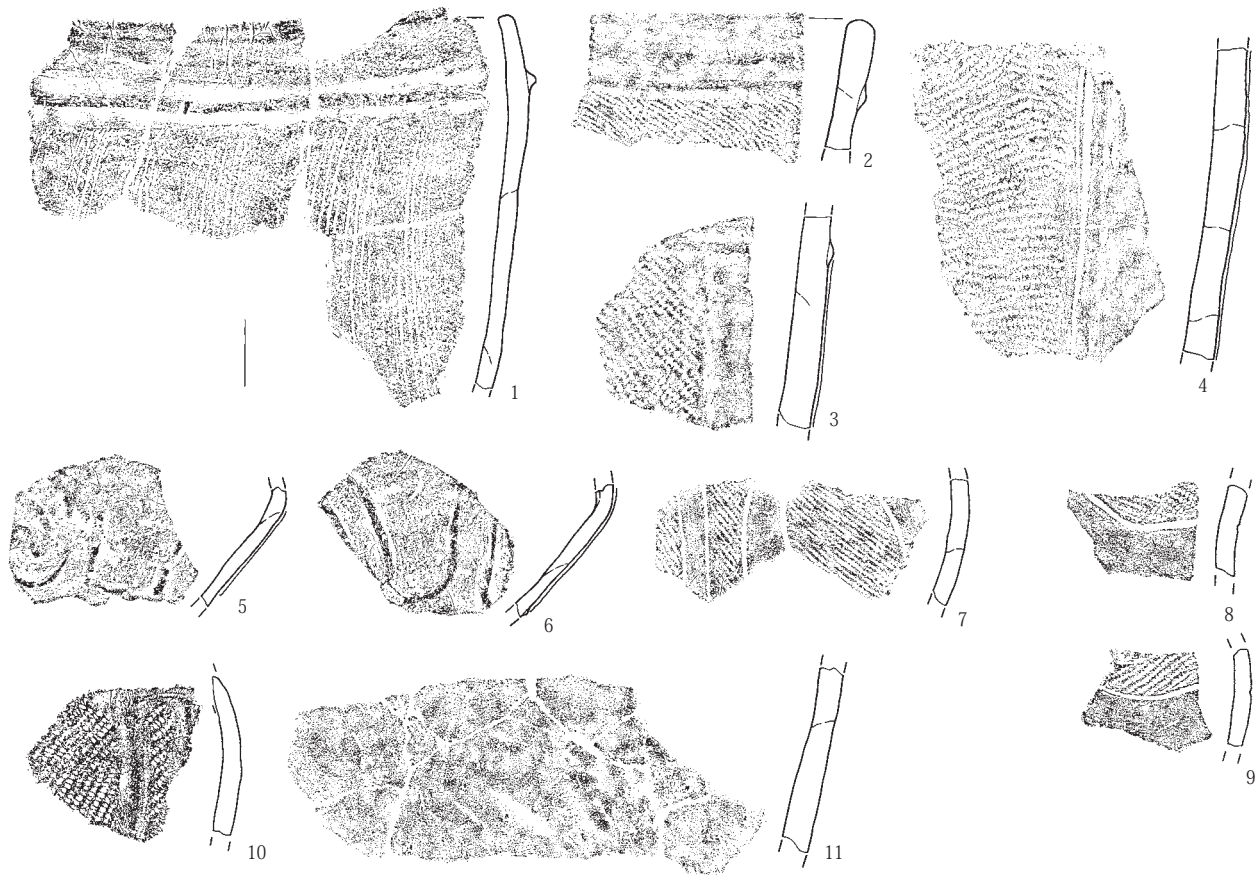


第202图 12区16号住居出土土器(3)

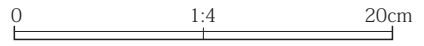
0 1:4 20cm

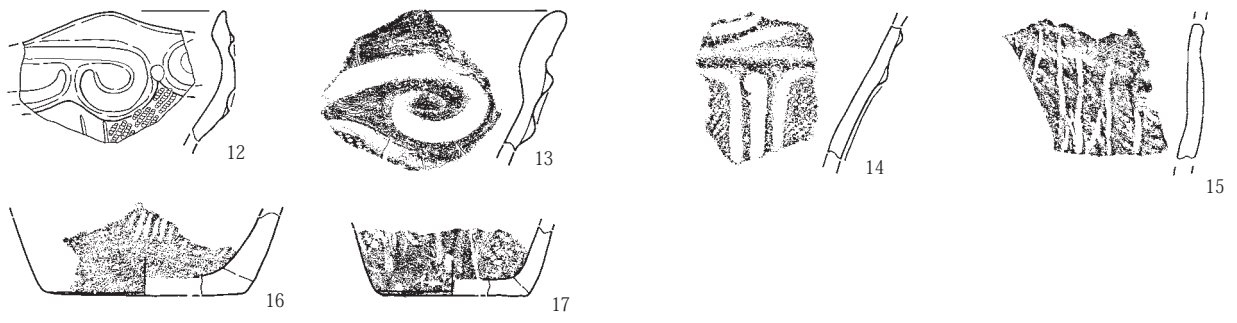


第203图 12区16号住居出土土器(4)

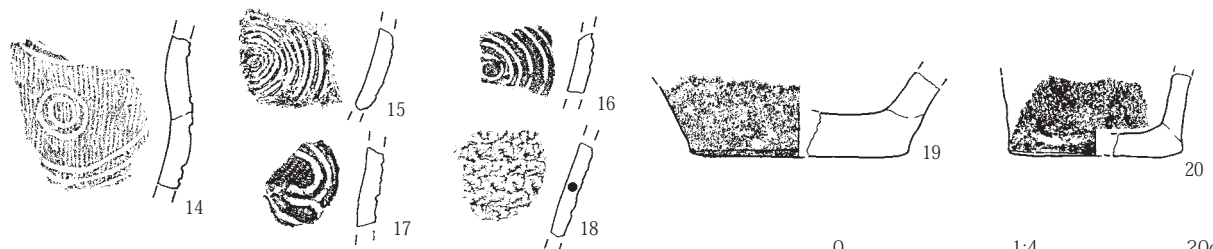
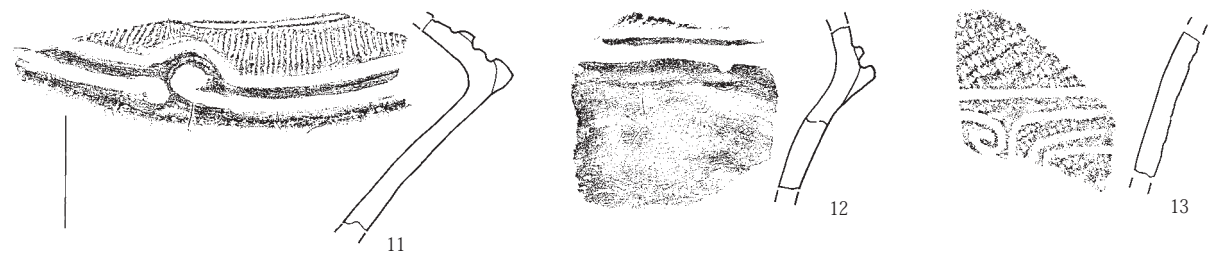
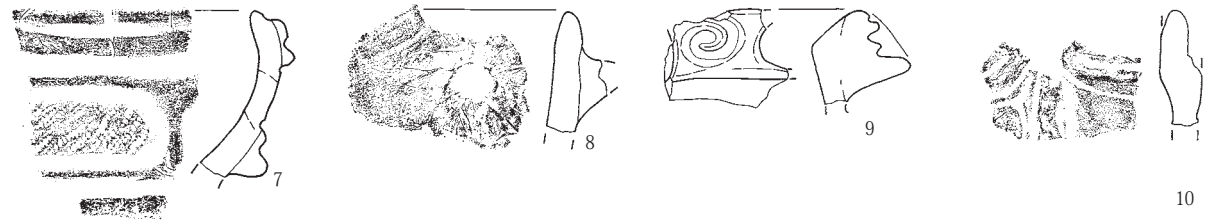
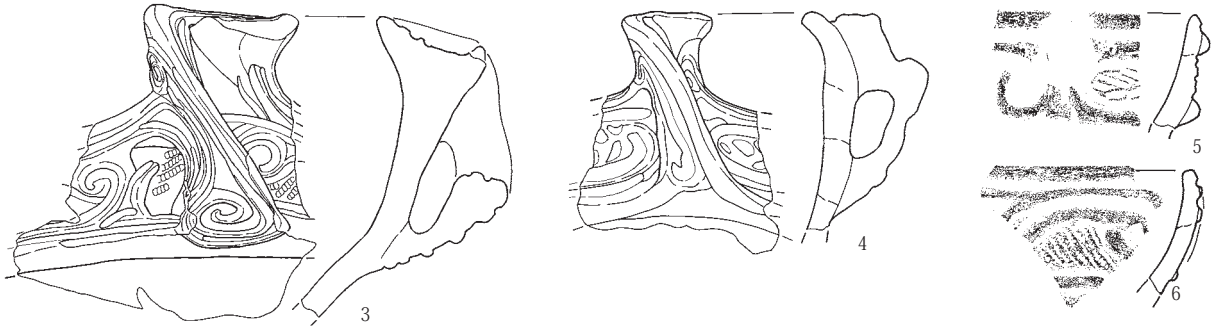
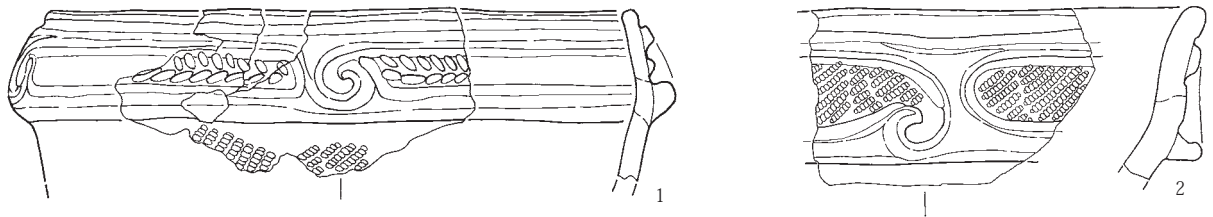


第204图 12区18号住居出土土器(1)





第205图 12区18号住居出土土器(2)

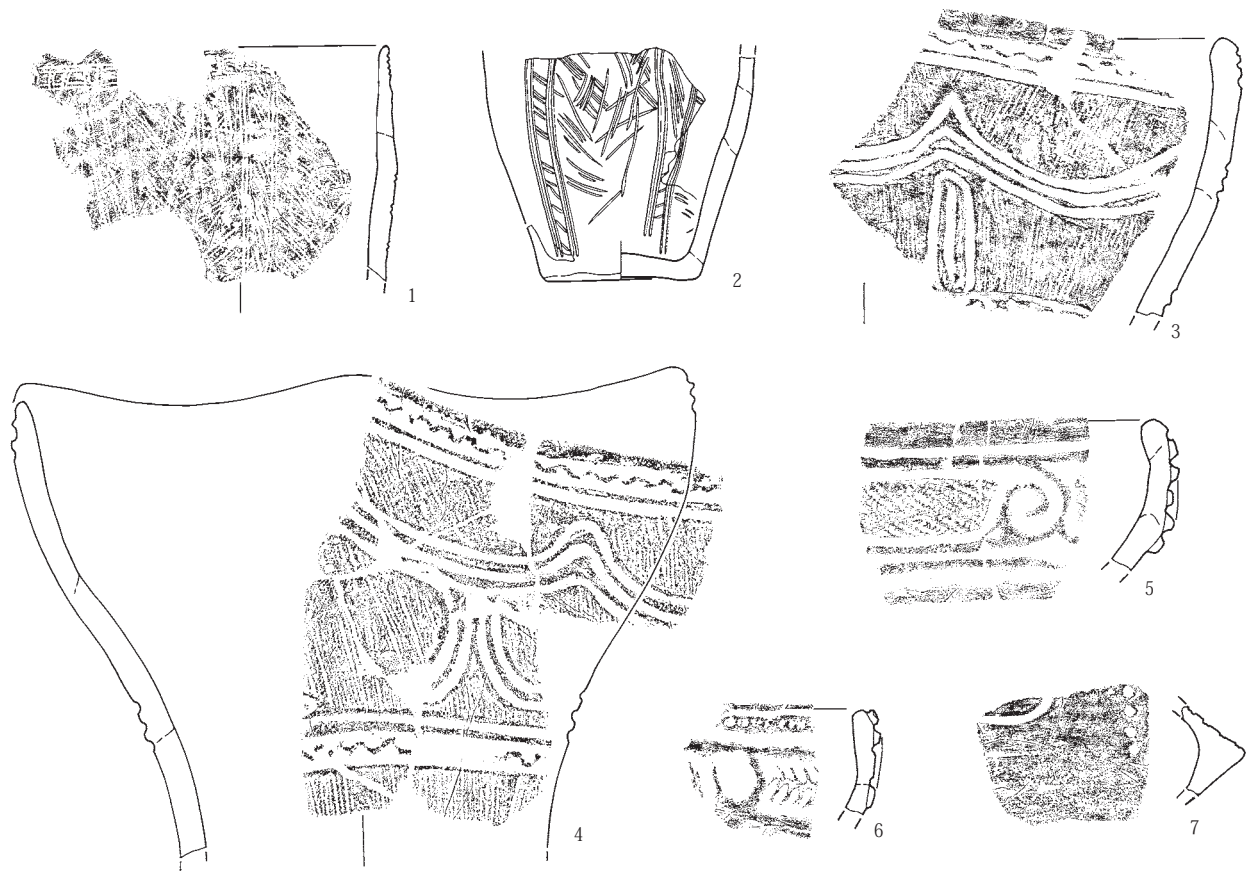


第206图 12区20号住居出土土器

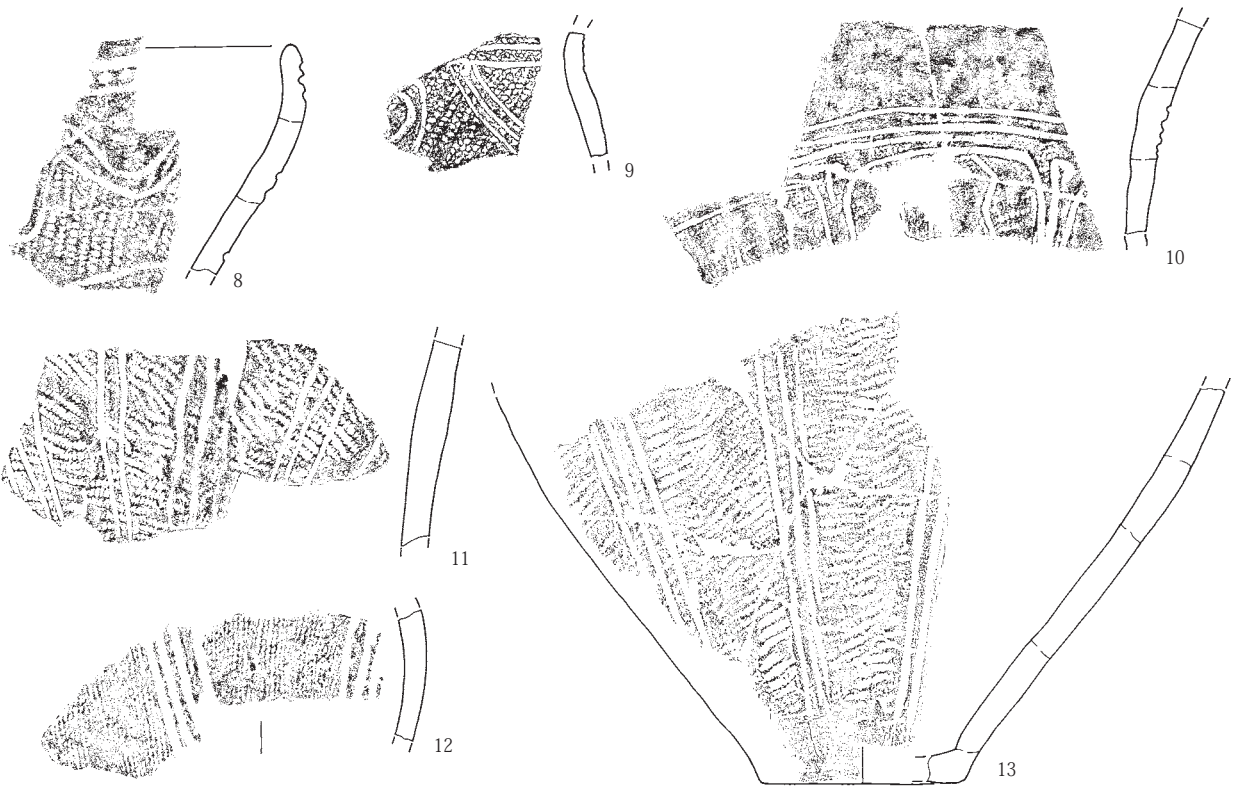
0 1:4 20cm



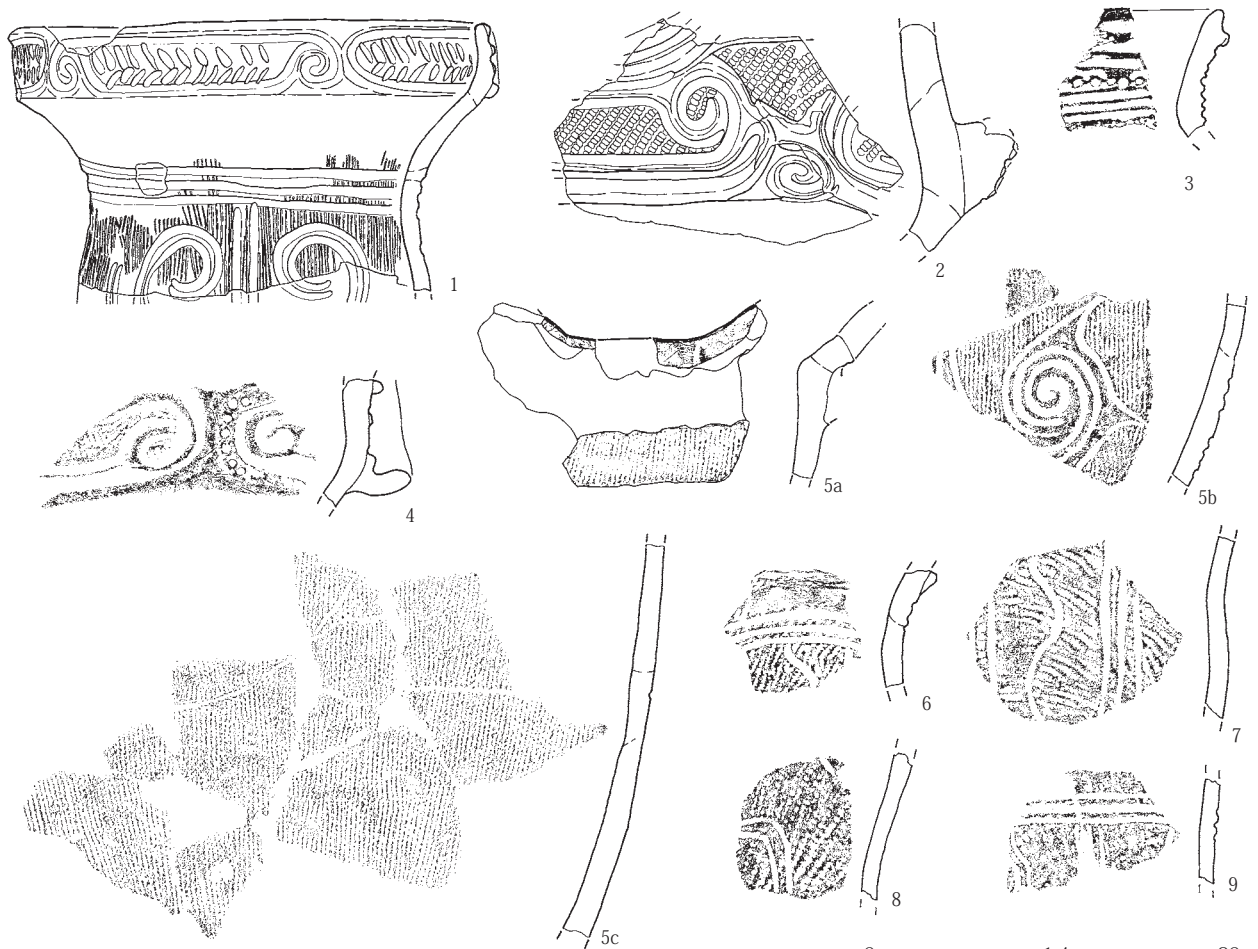
第207图 12区21号住居出土土器



第208图 12区22号住居出土土器 (1)

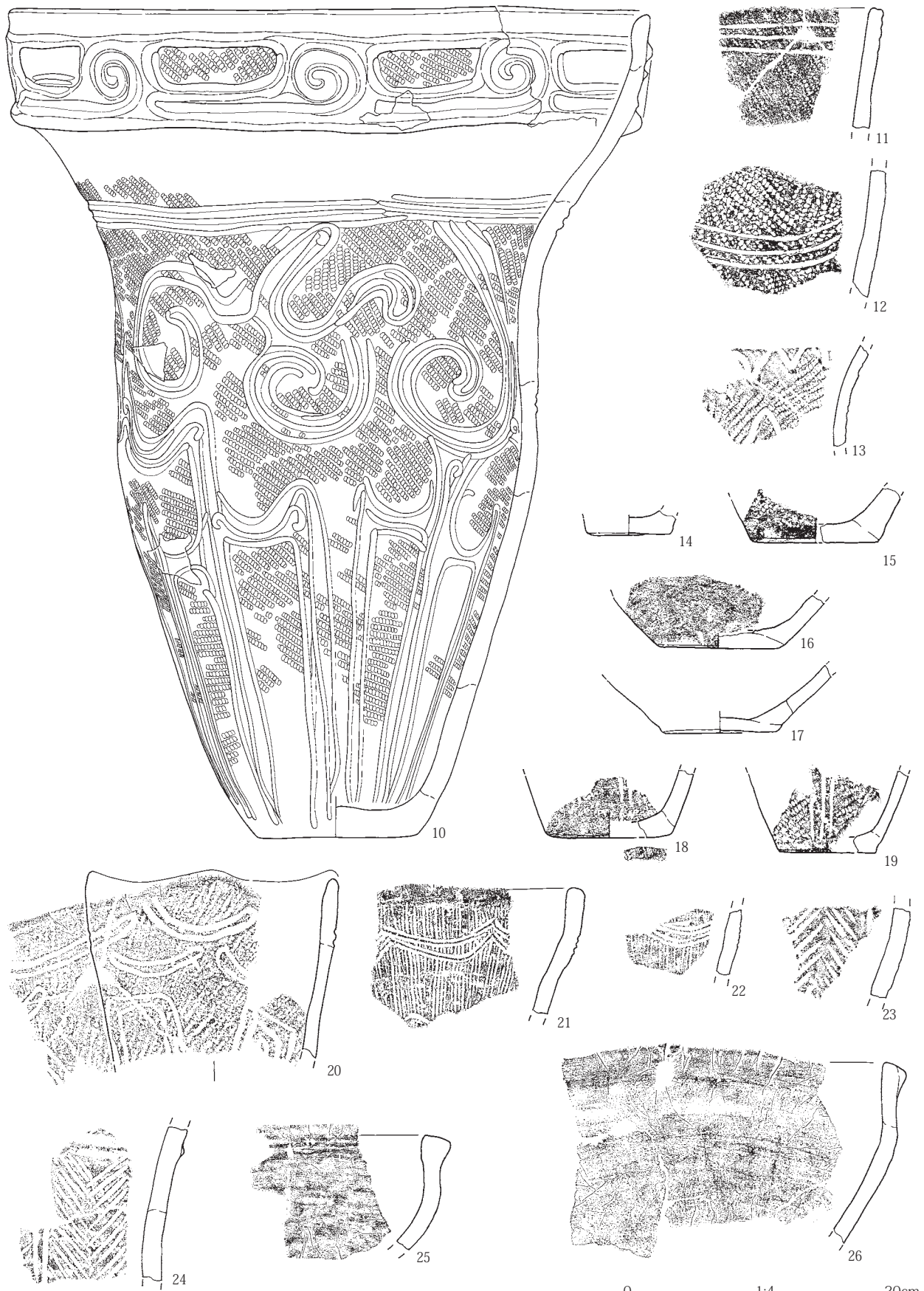


第209图 12区22号住居出土土器(2)



第210图 12区23号住居出土土器(1)

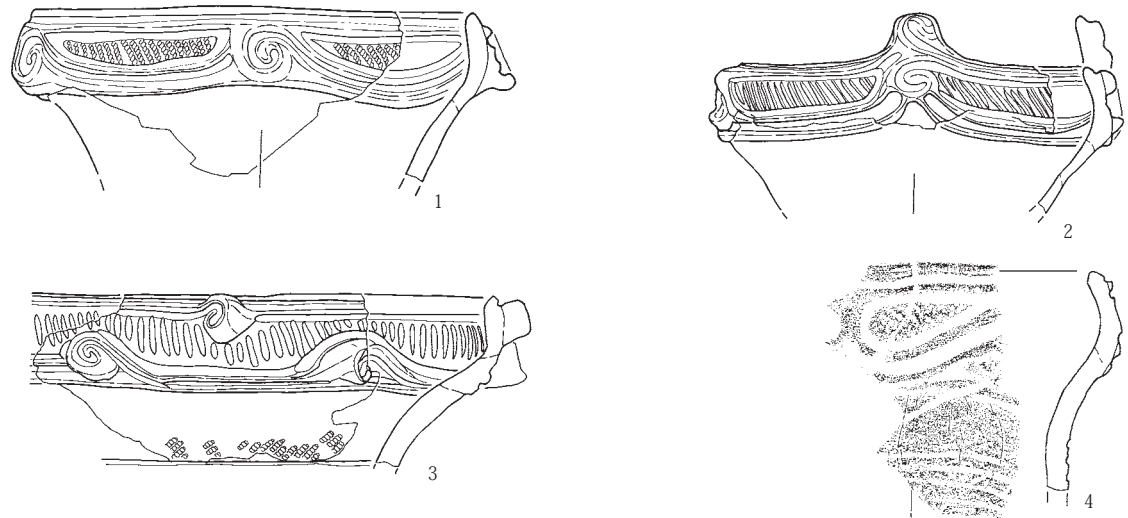
0 1:4 20cm



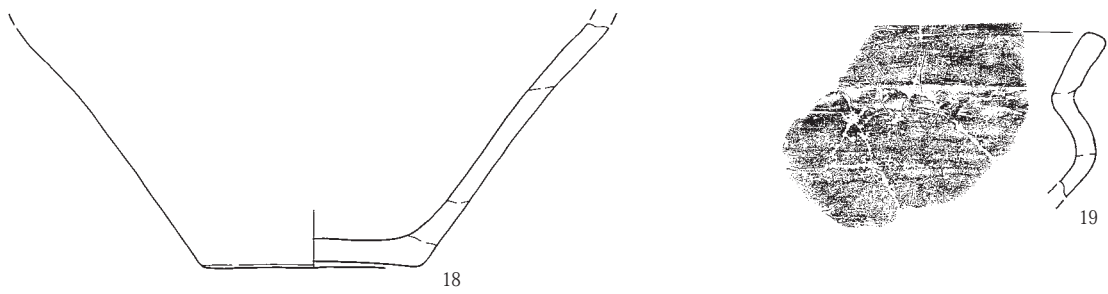
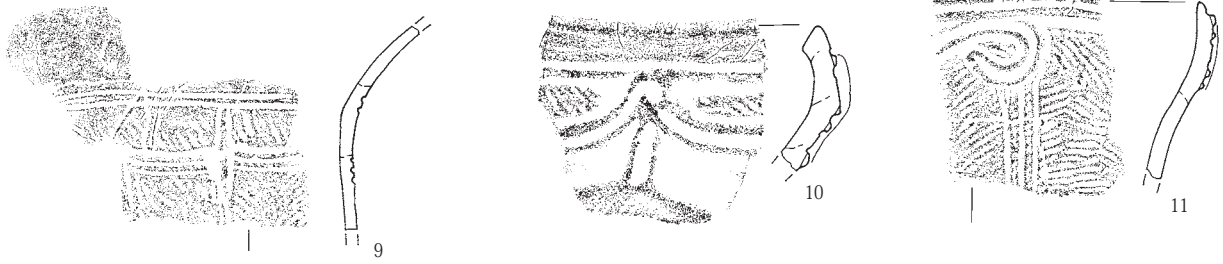
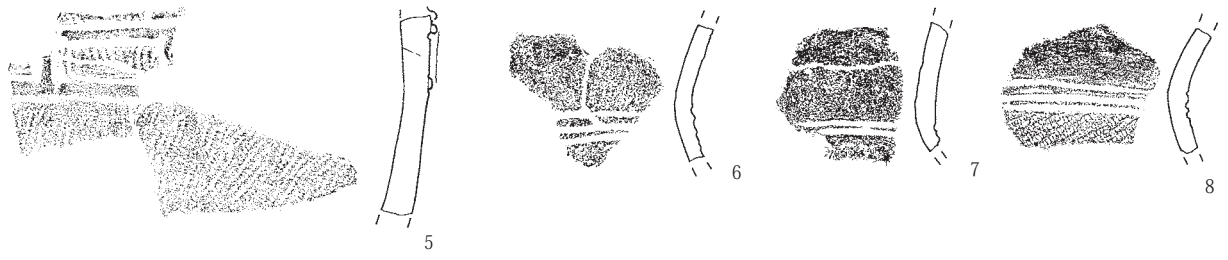
第211图 12区23号住居出土土器(2)



第212图 12区23号住居出土土器(3)

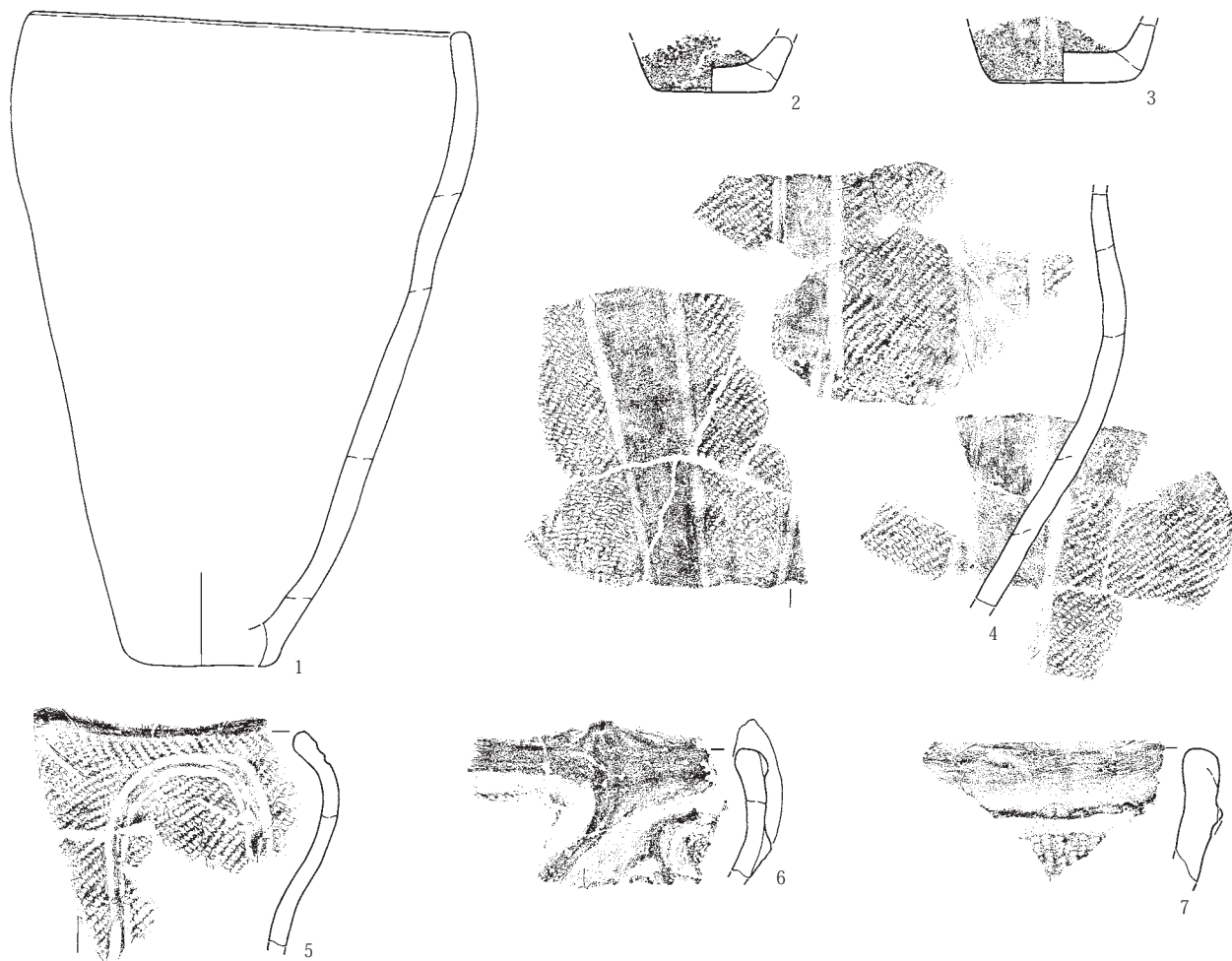


第213图 12区24号住居出土土器(1)

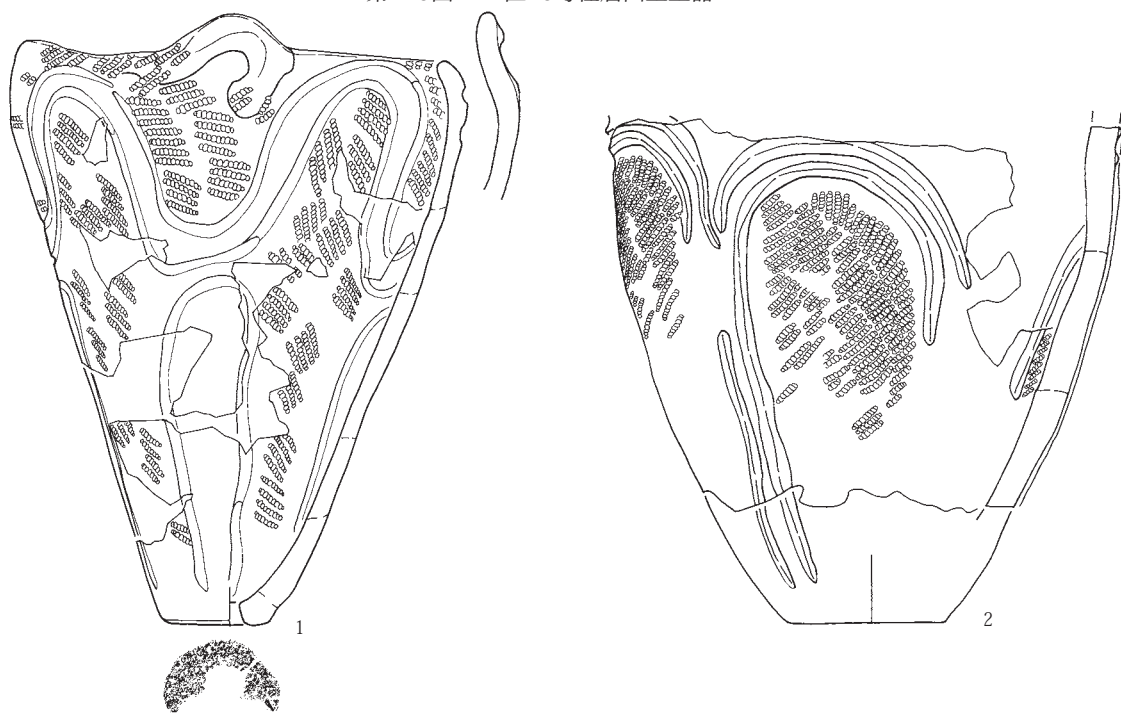


第214图 12区24号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm

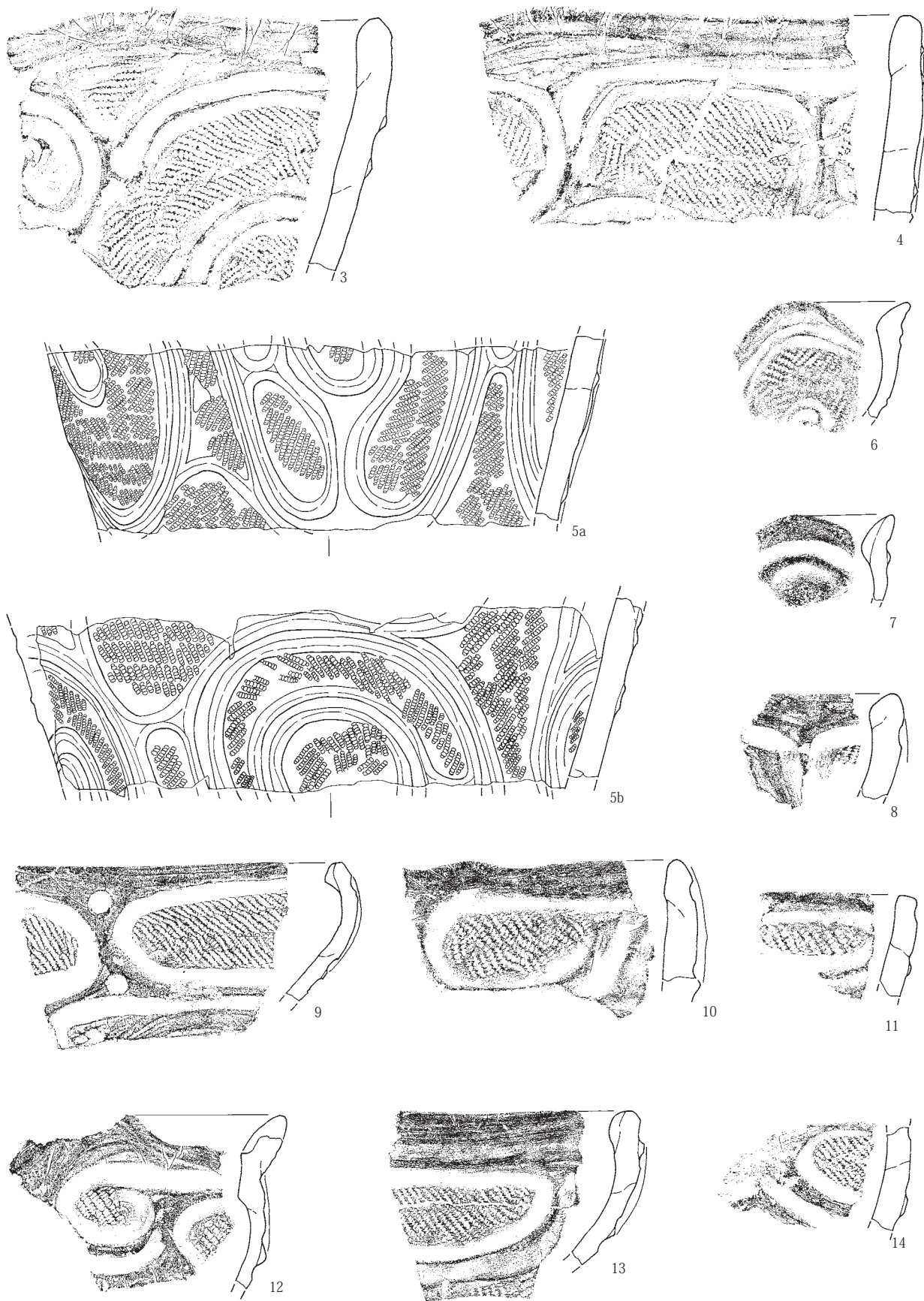


第215图 12区25号住居出土土器



第216图 12区26号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm



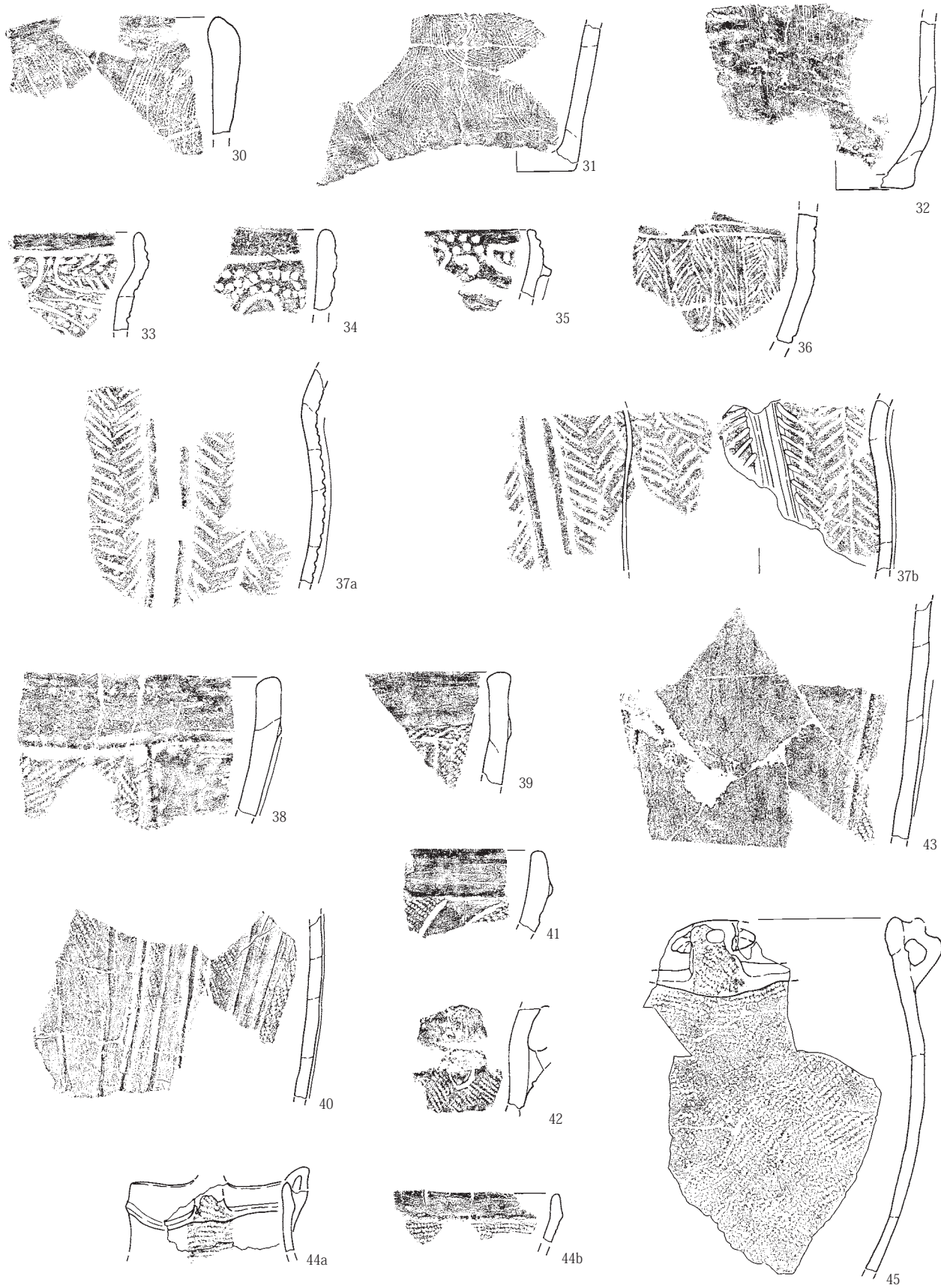
第217图 12区26号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm

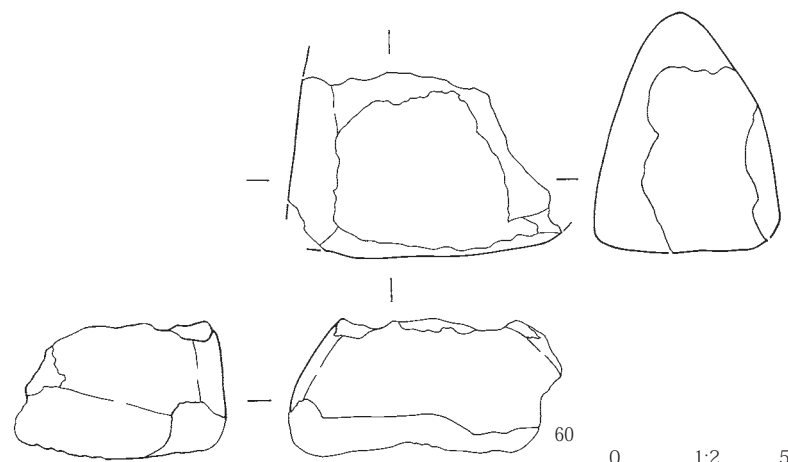
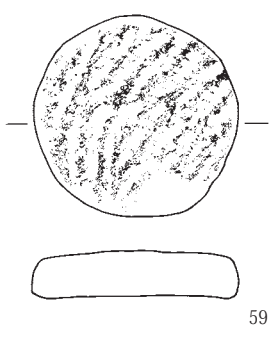
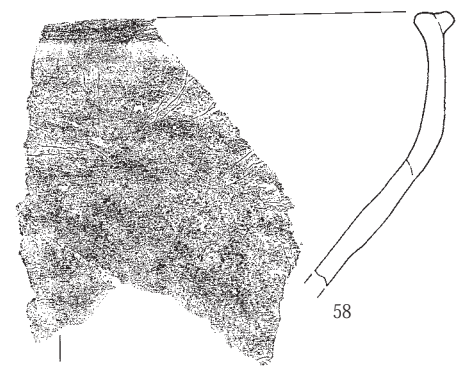
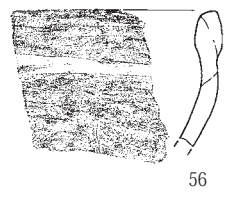
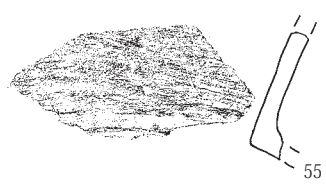
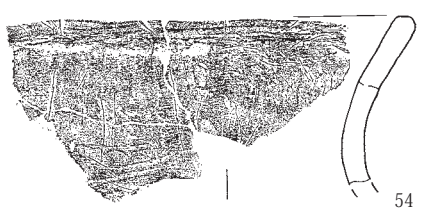
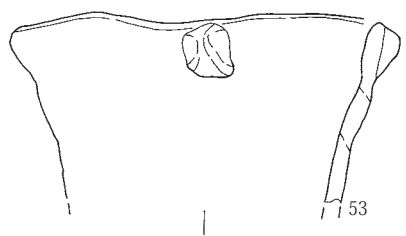
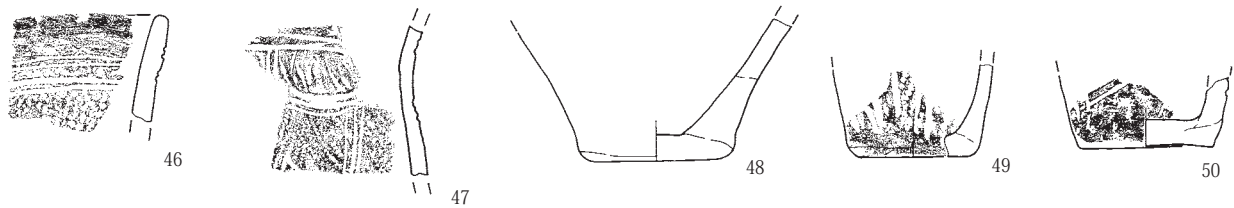


第218图 12区26号住居出土土器(3)

0 1:4 20cm



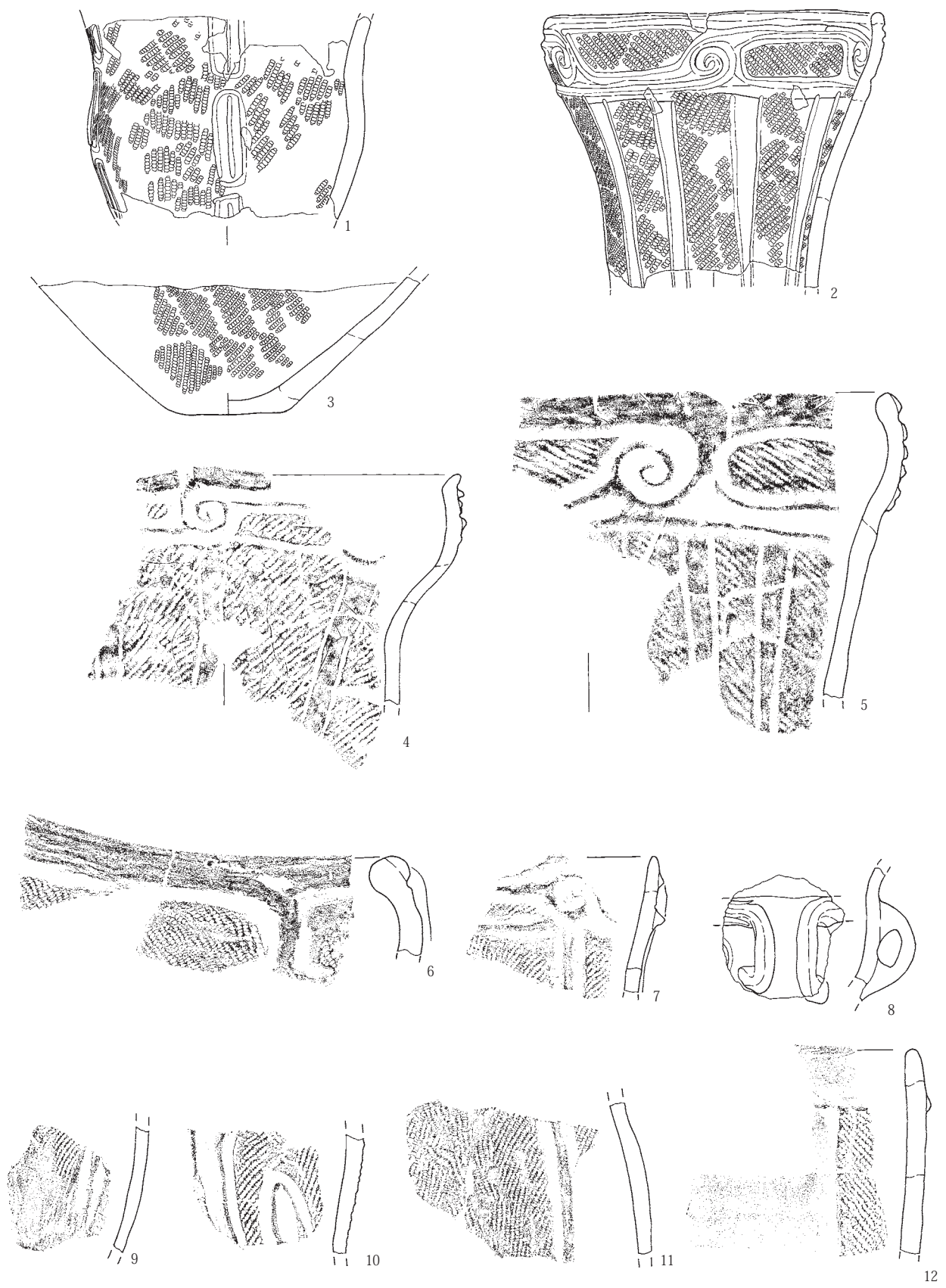
第219图 12区26号住居出土土器(4)



0 1:2 5cm

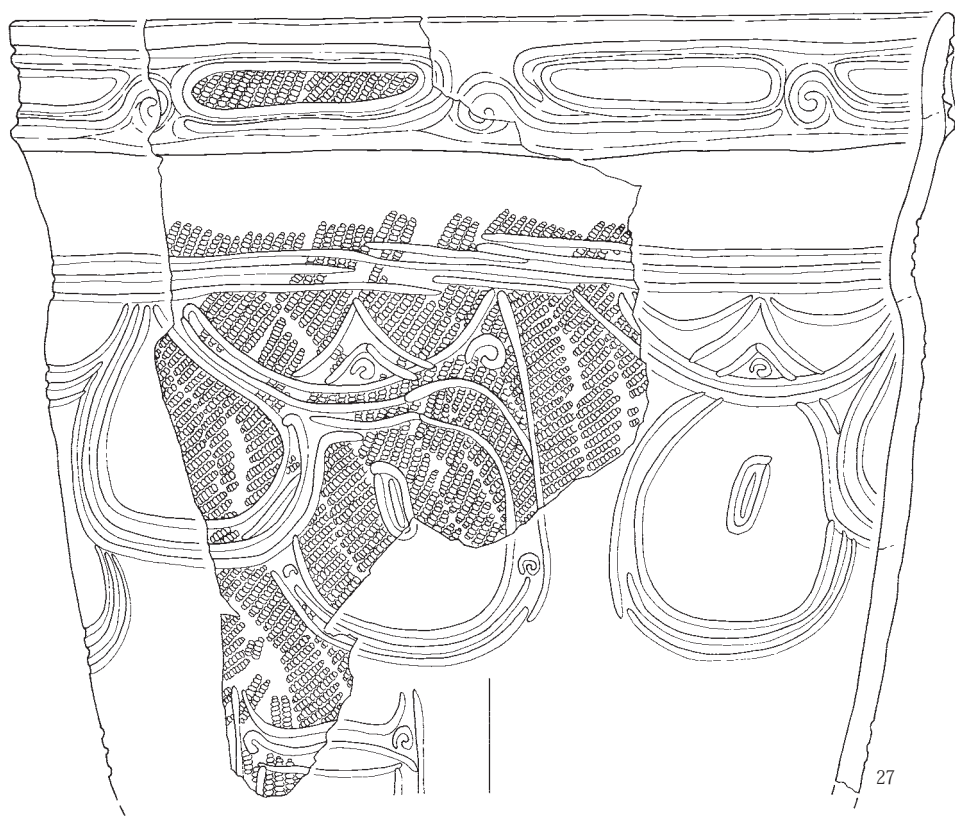
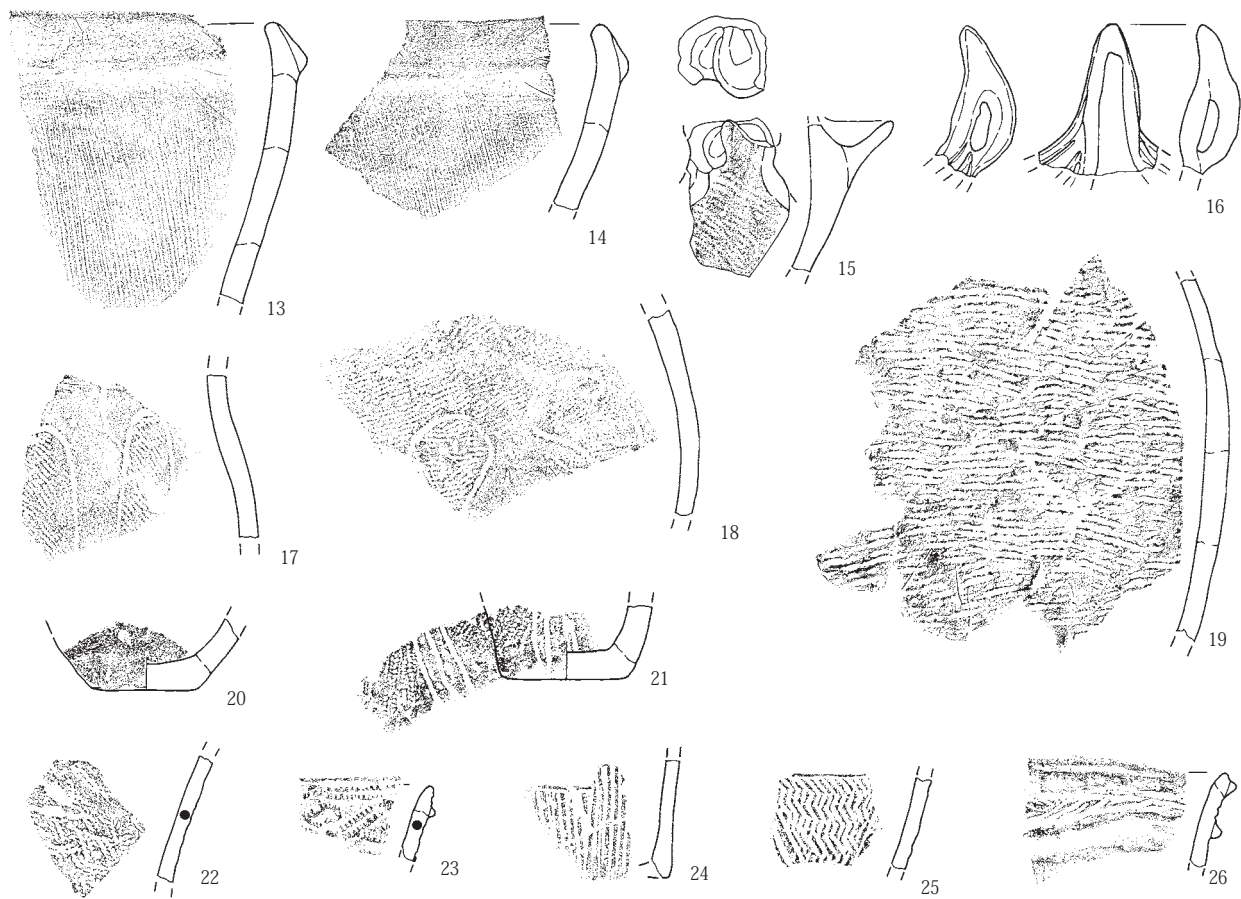
0 1:4 20cm

第220图 12区26号住居出土土器(5)



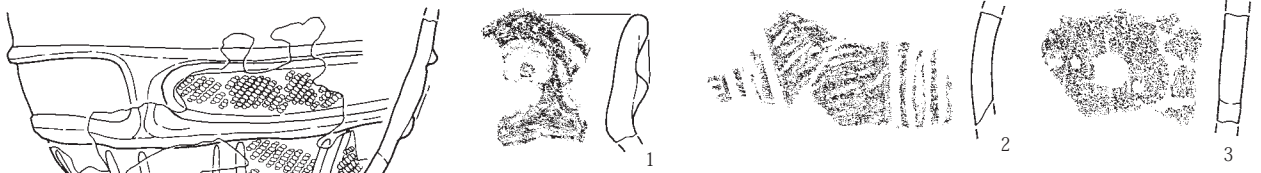
第221图 12区27号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm

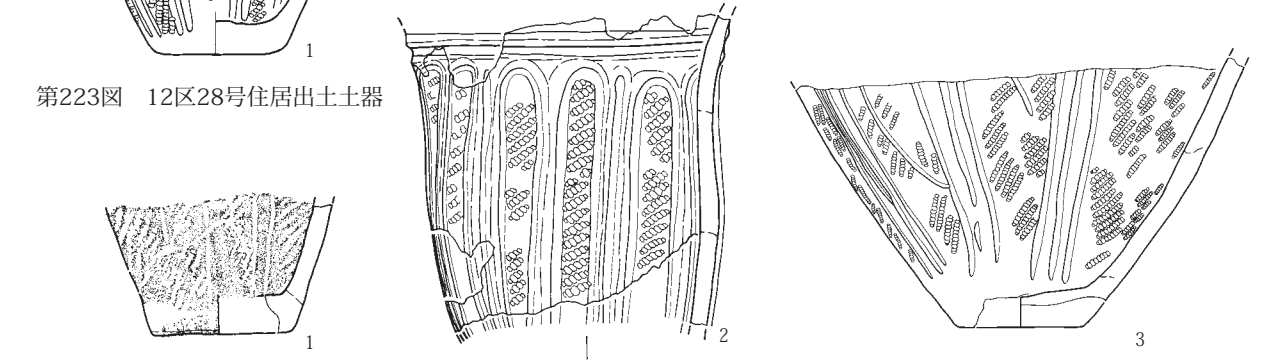


0 1:4 20cm

第222图 12区27号住居出土土器(2)

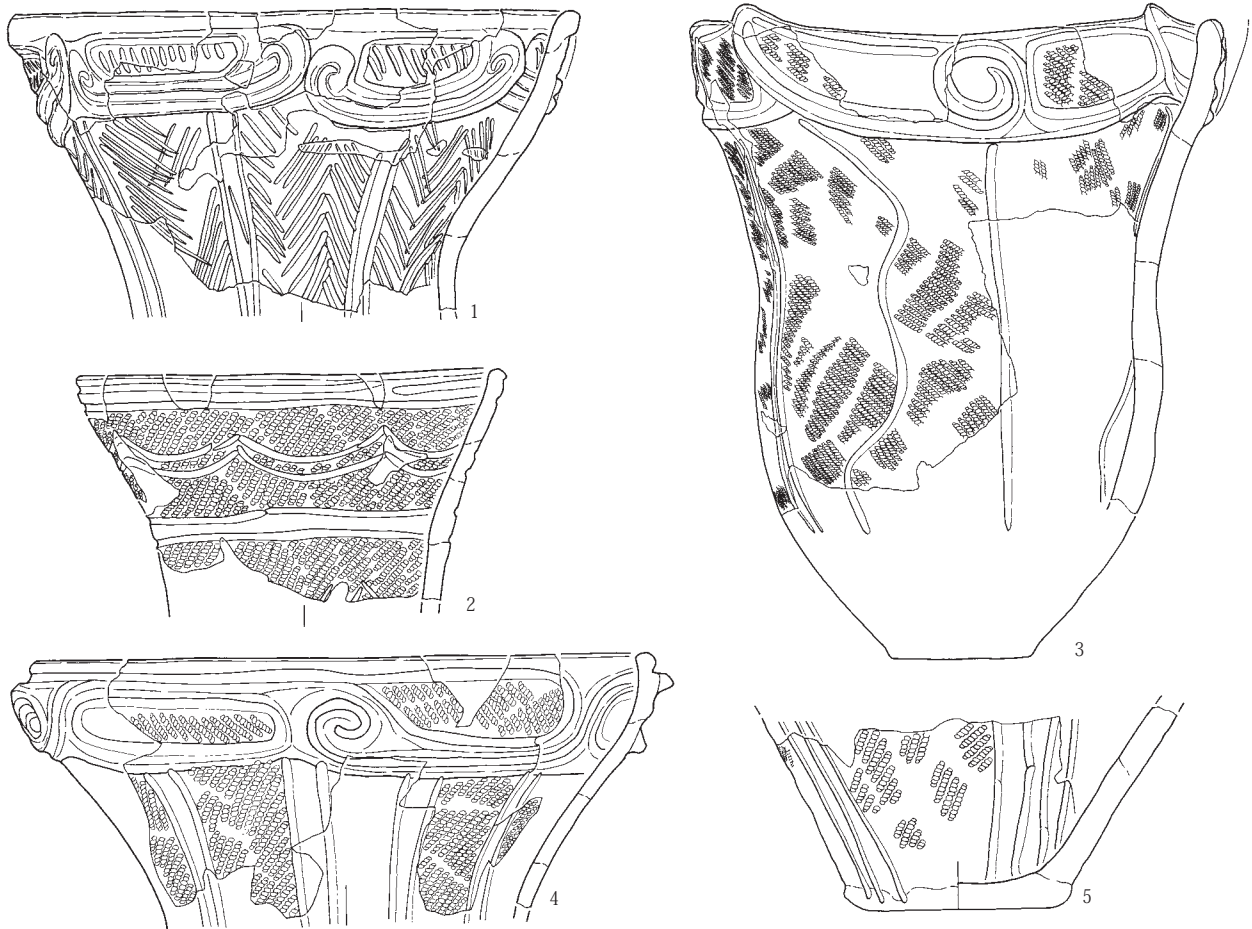


第224图 12区29号住居出土土器



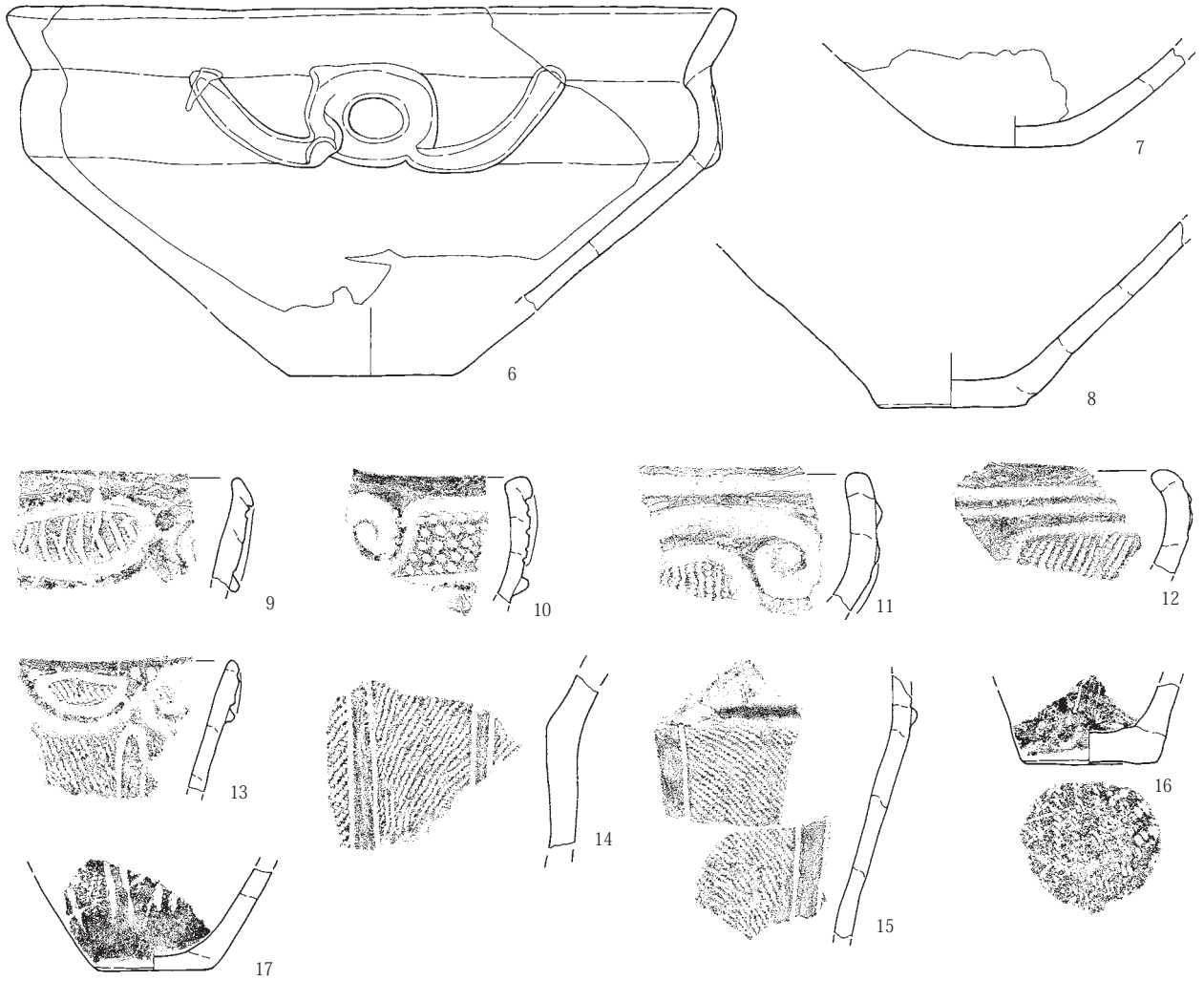
第223图 12区28号住居出土土器

第225图 12区30号住居出土土器

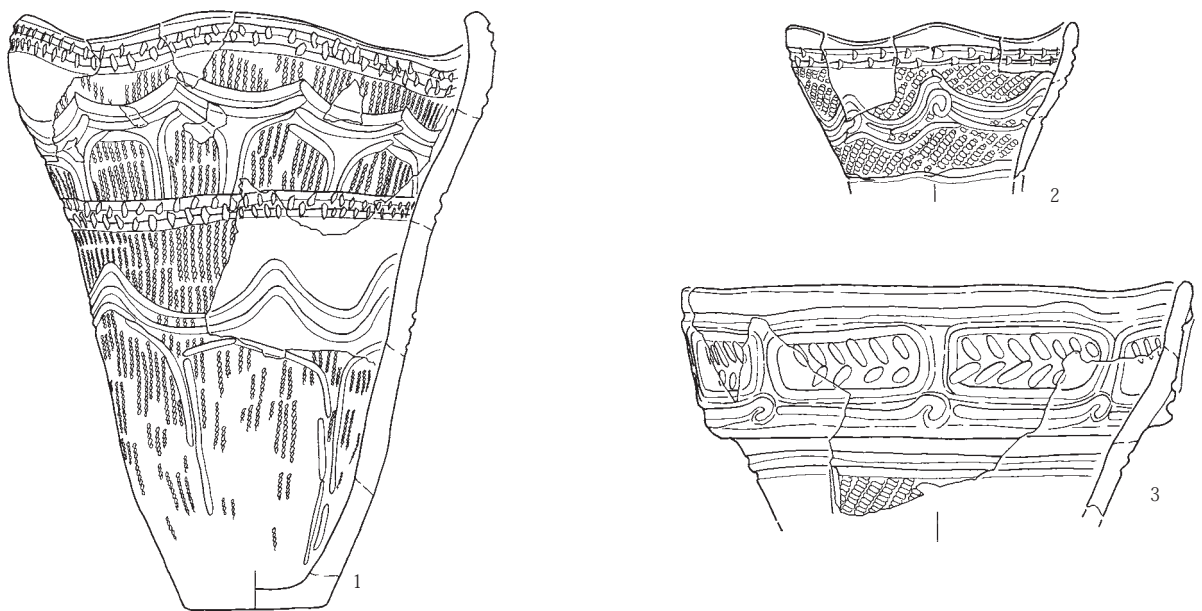


第226图 12区31号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm

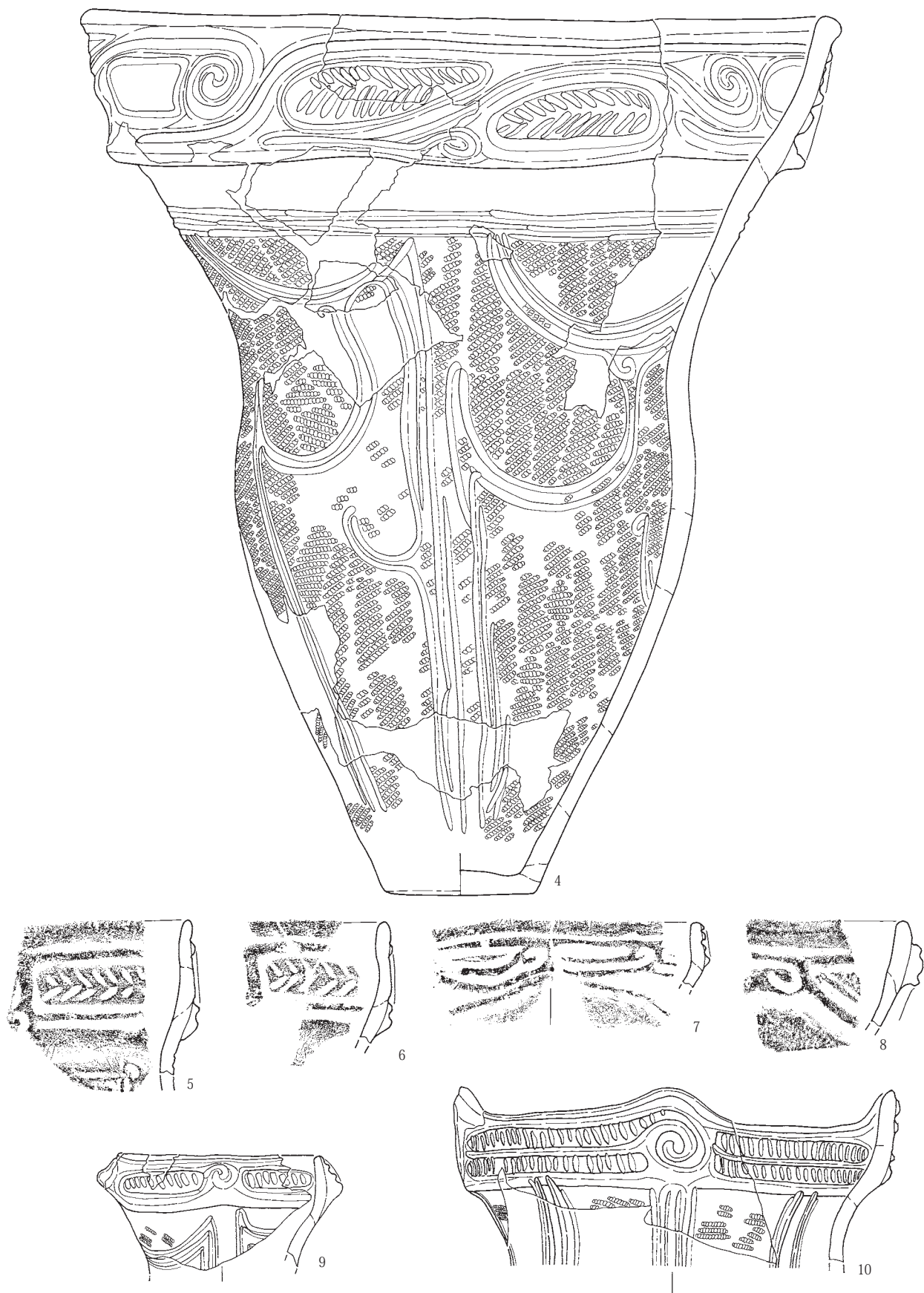


第227图 12区31号住居出土土器(2)

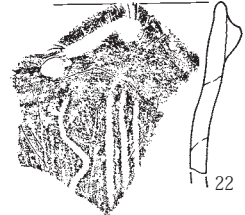
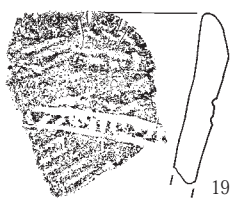
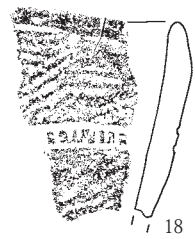
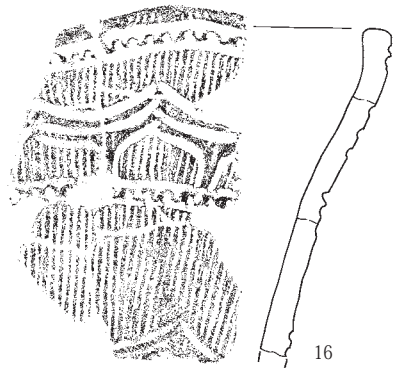
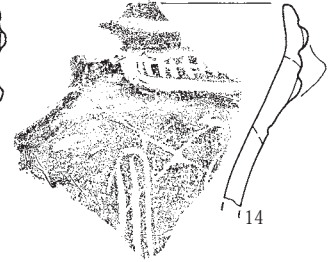
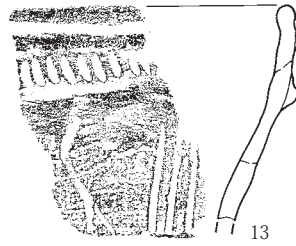
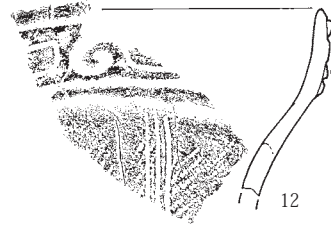
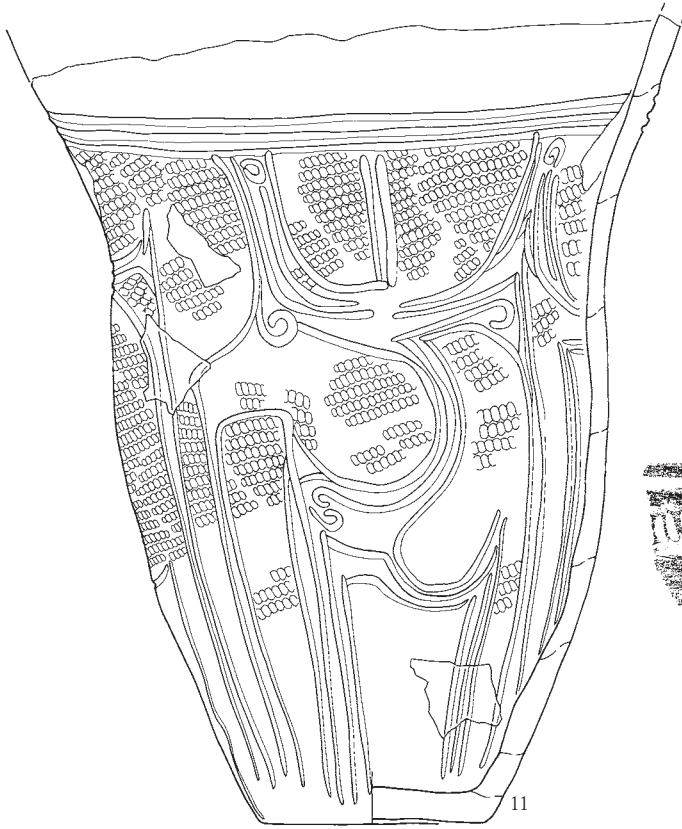


第228图 12区32号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm

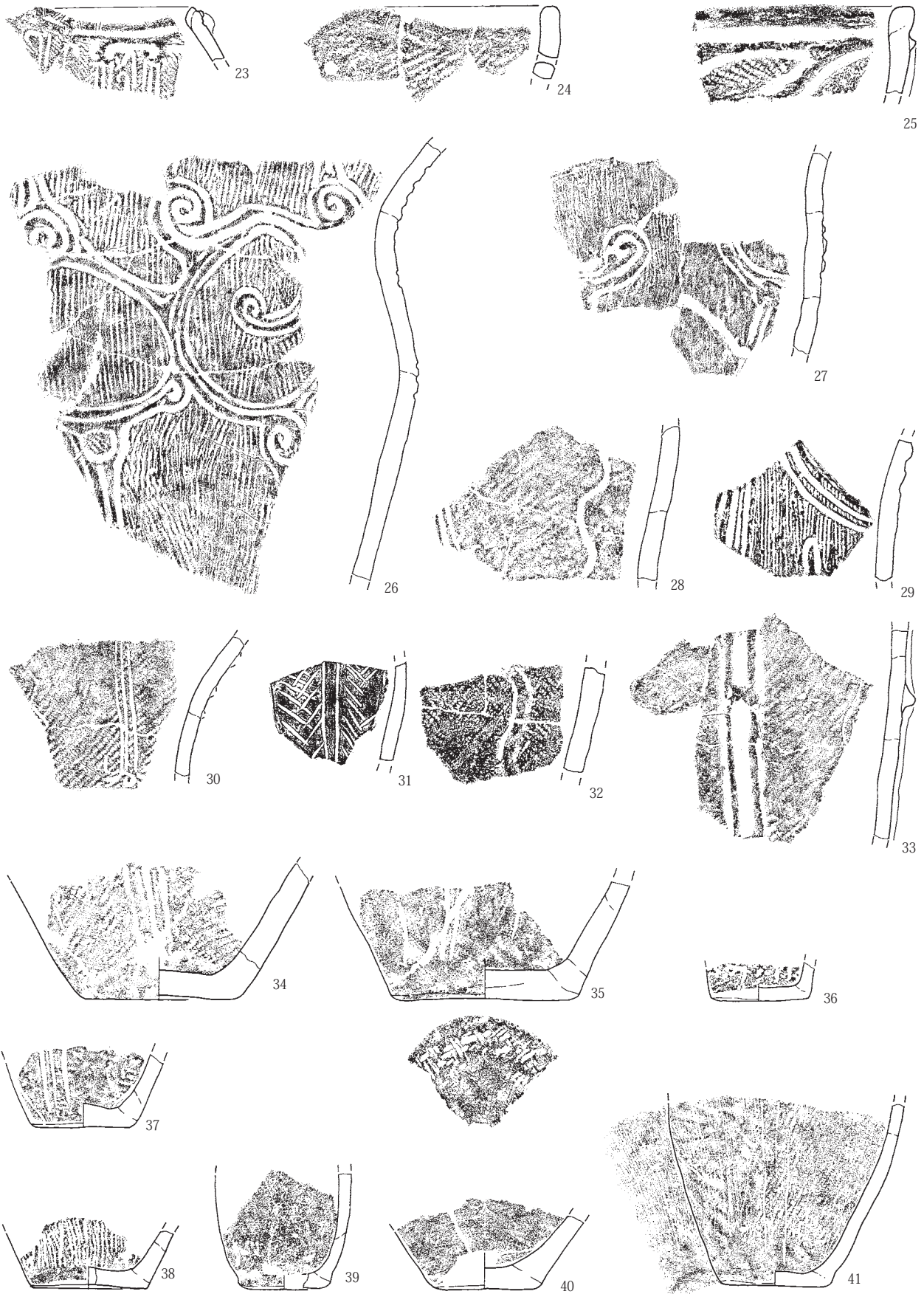


第229图 12区32号住居出土土器(2)



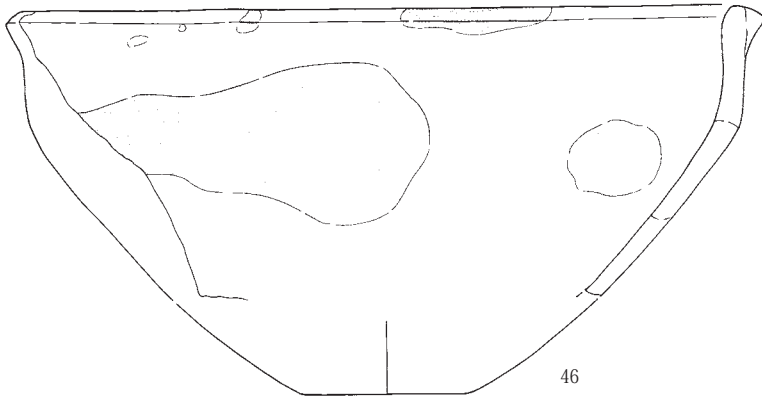
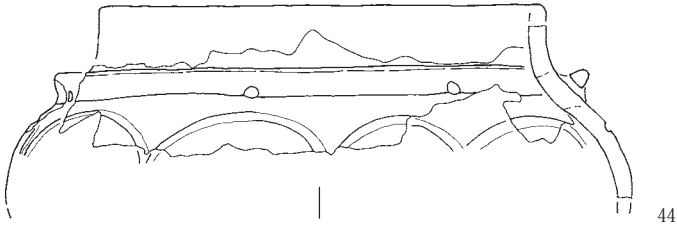
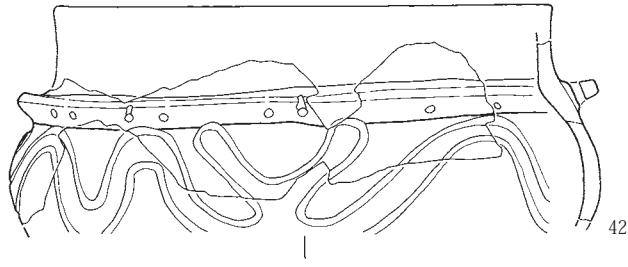
第230图 12区32号住居出土土器(3)

0 1:4 20cm

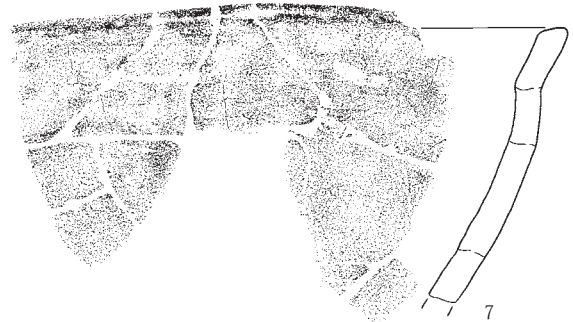
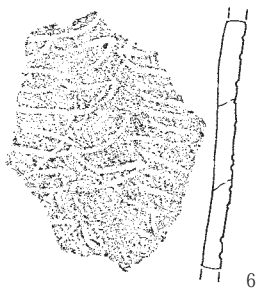
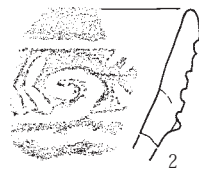
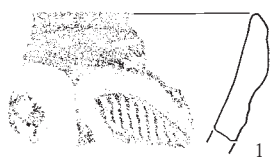


第231图 12区32号住居出土土器(4)

0 1:4 20cm

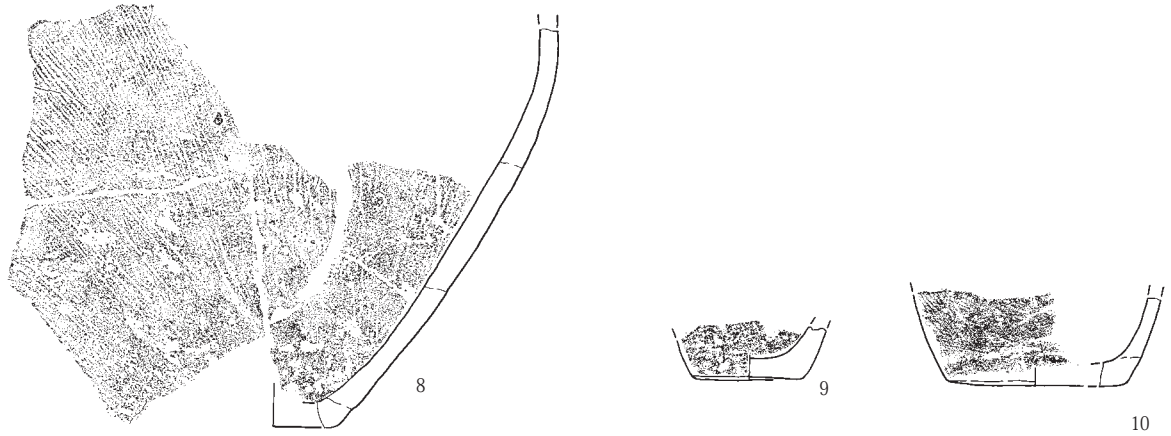


第232图 12区32号住居出土土器 (5)

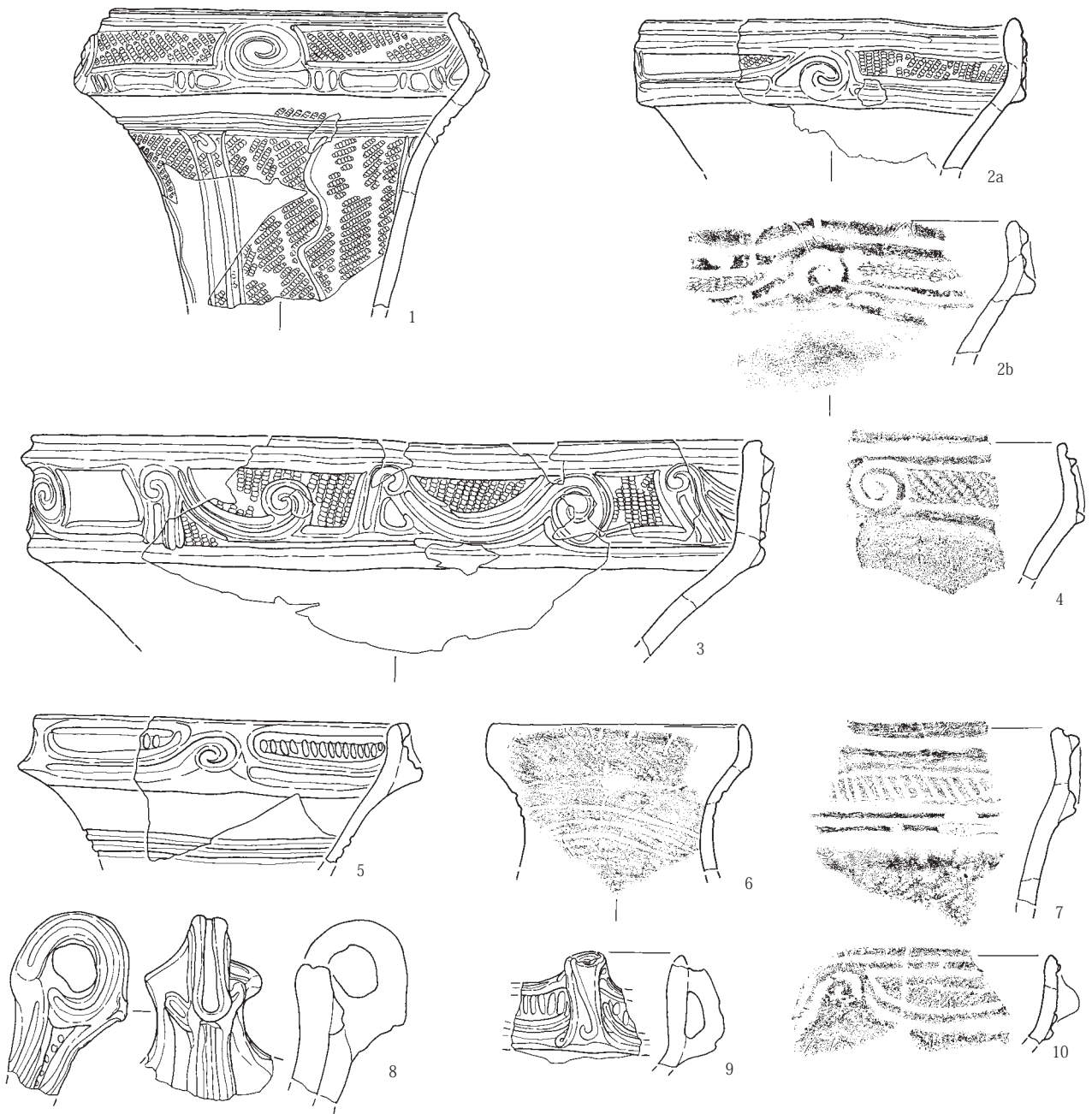


第233图 12区33号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm

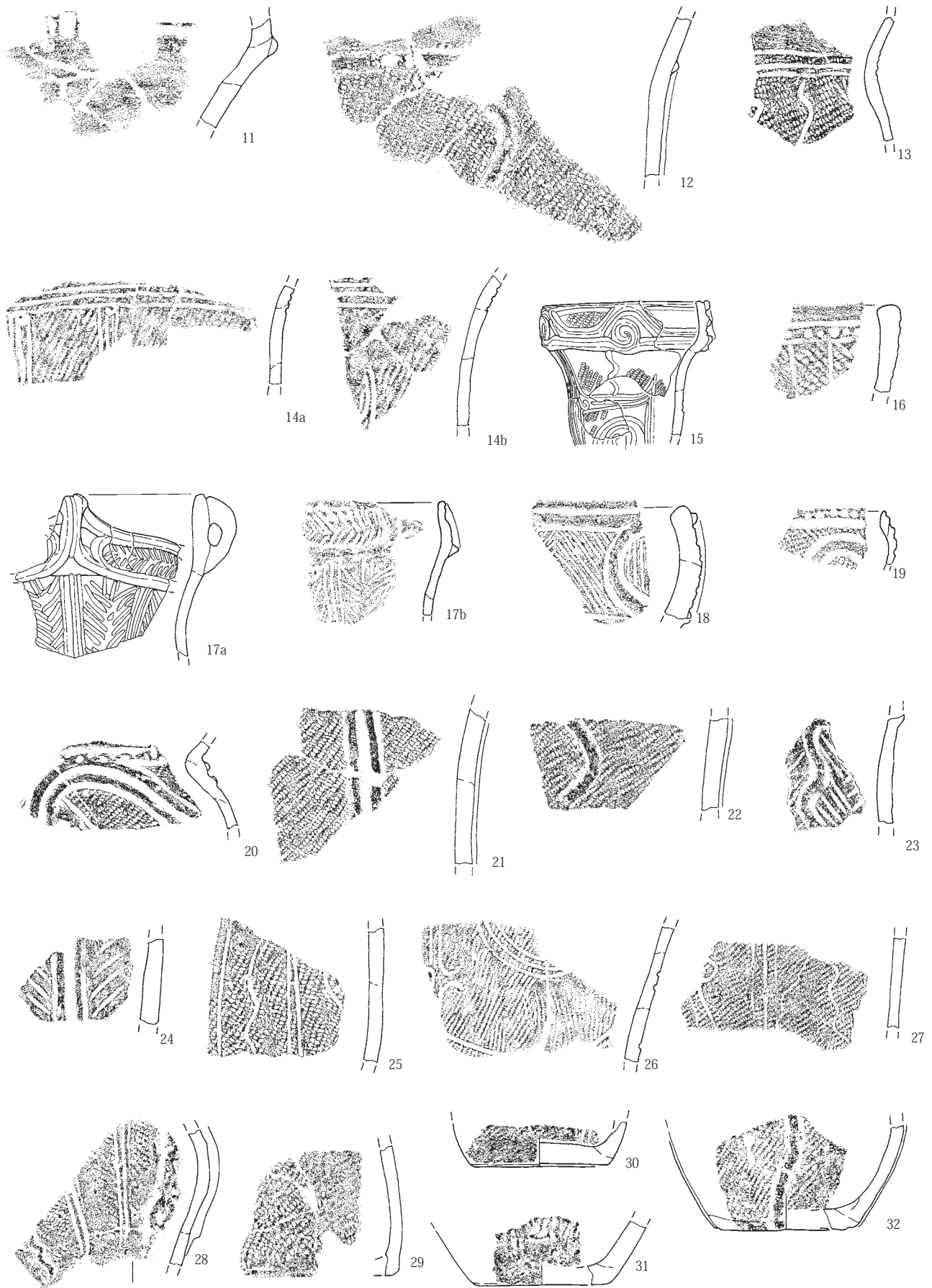


第234图 12区33号住居出土土器(2)



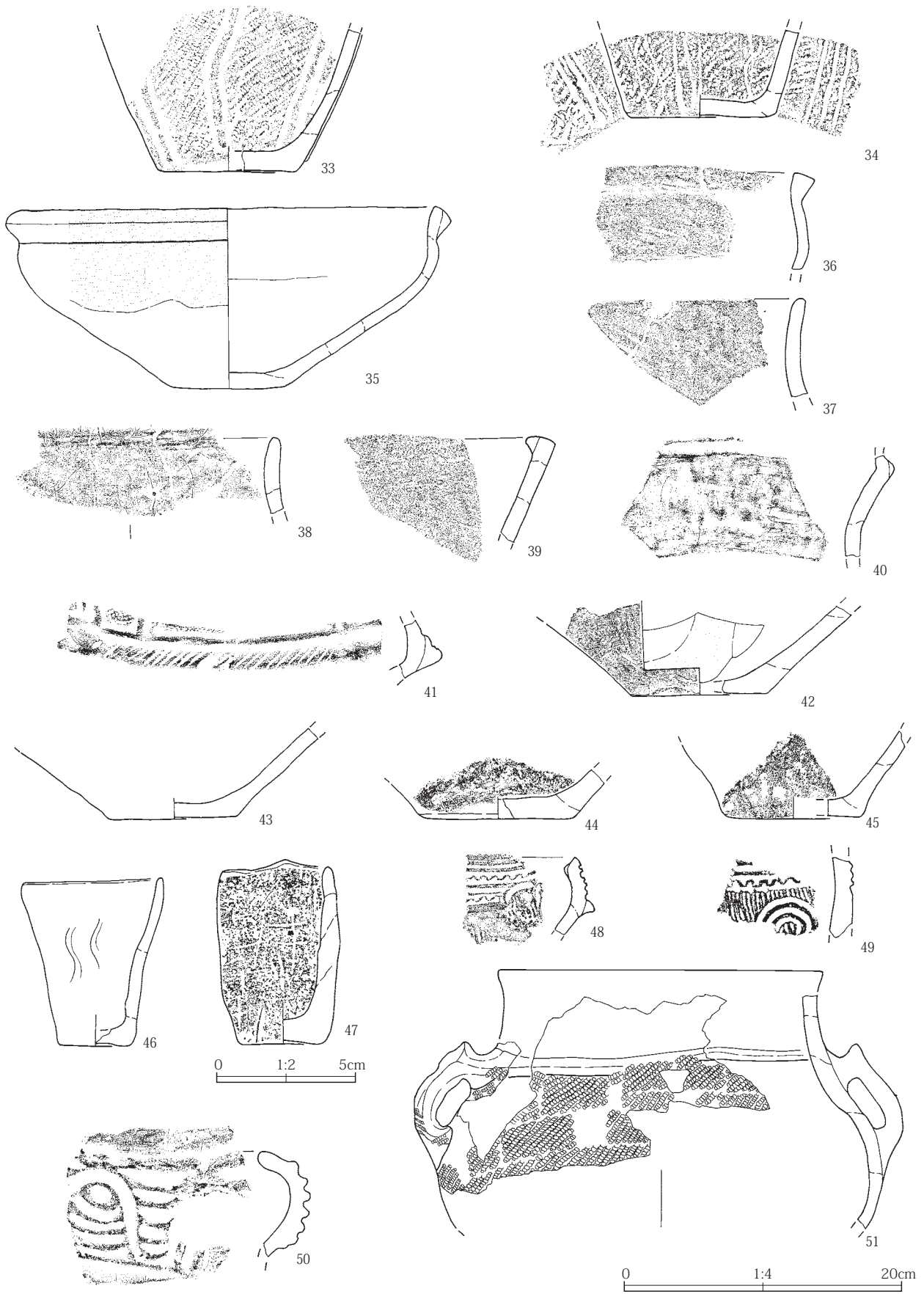
第235图 12区34号住居出土土器(1)

0 1:4 20cm



第236图 12区34号住居出土土器(2)

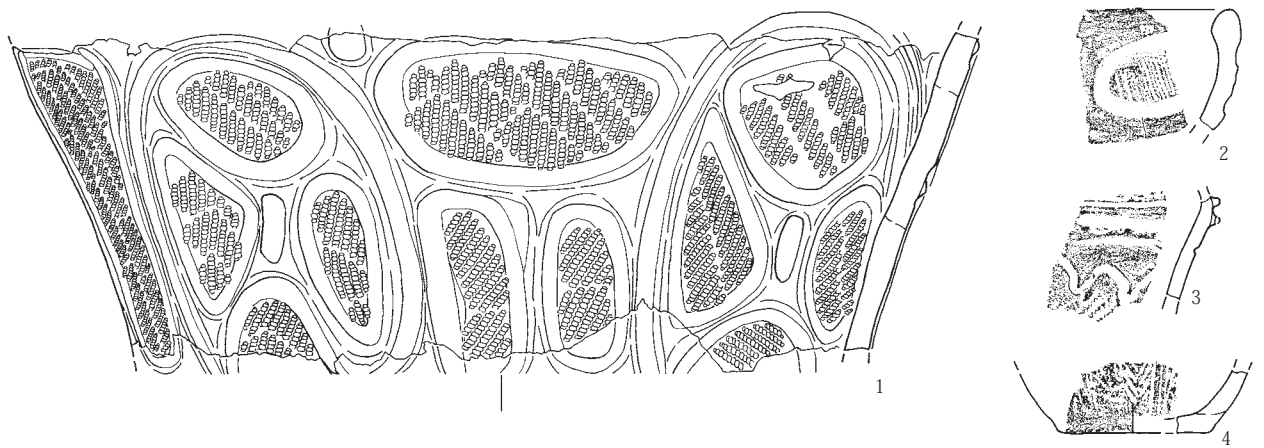
0 1:4 20cm



第237图 12区34号住居出土土器(3)

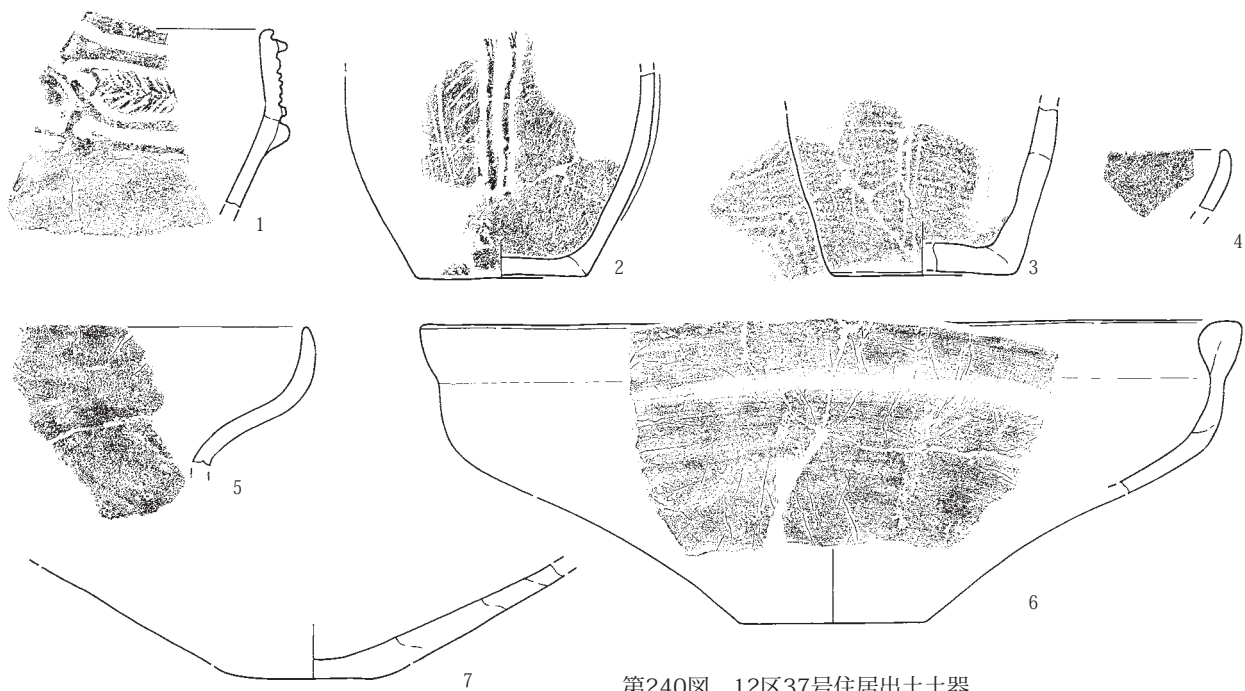


第238图 12区35号住居出土土器

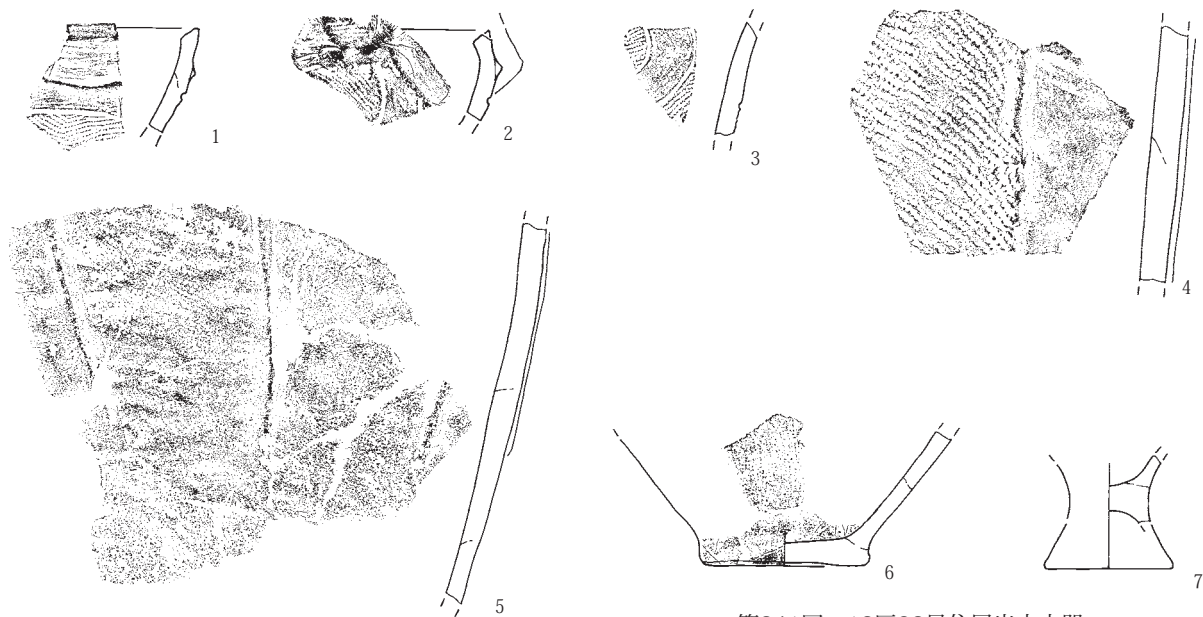


第239图 12区36号住居出土土器

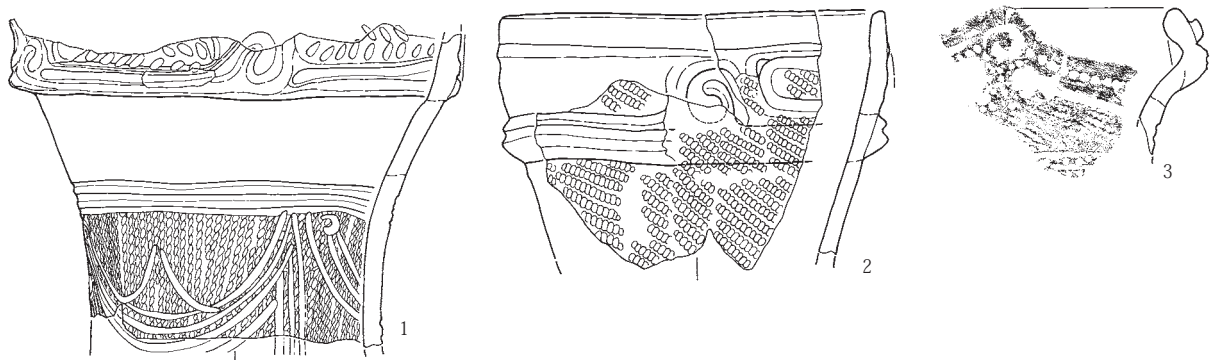
0 1:4 20cm



第240图 12区37号住居出土土器

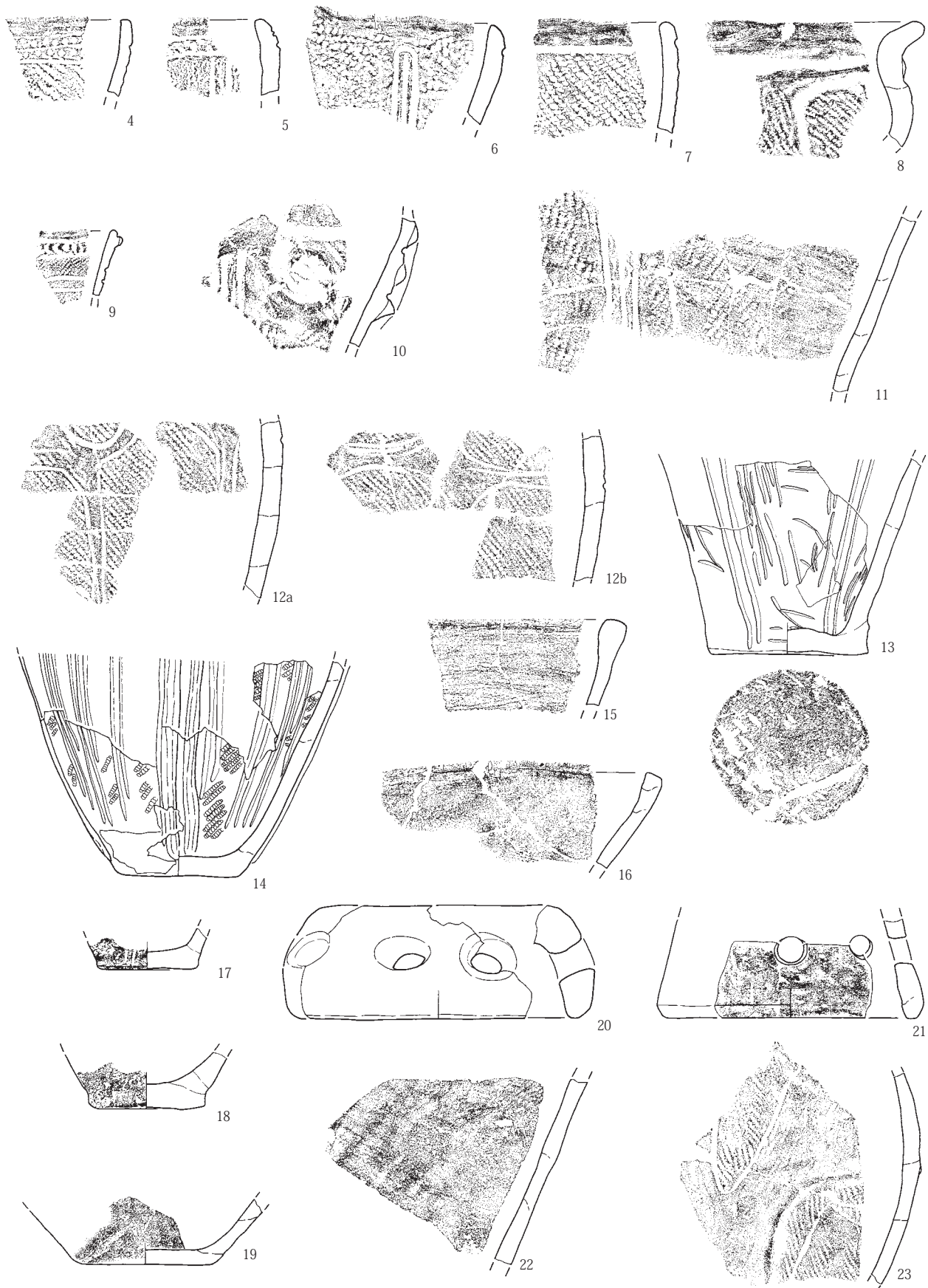


第241图 12区38号住居出土土器



第242图 12区39号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm



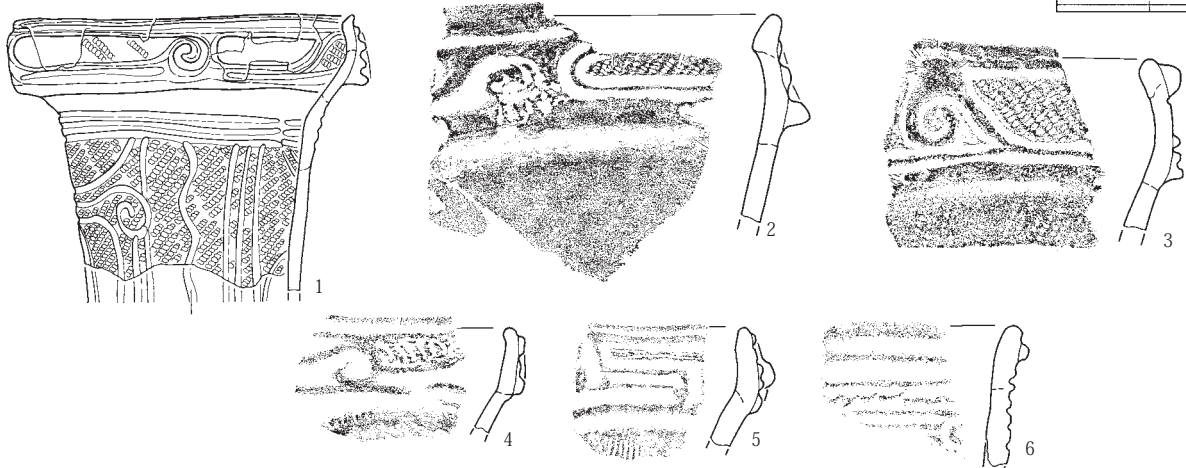
第243图 12区39号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm



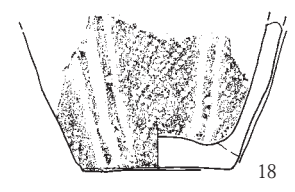
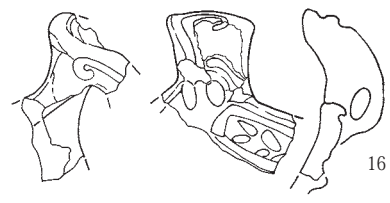
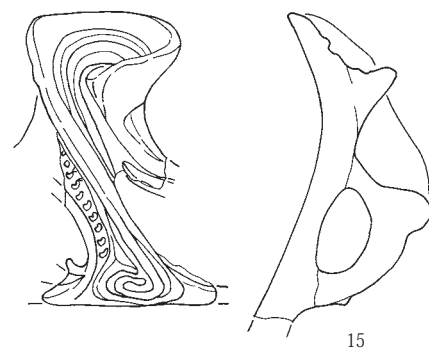
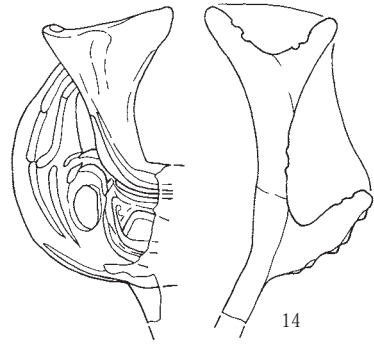
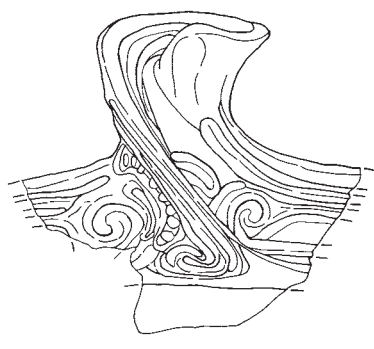
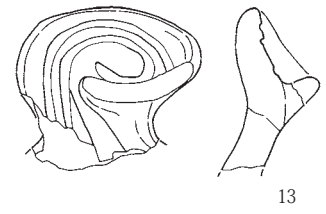
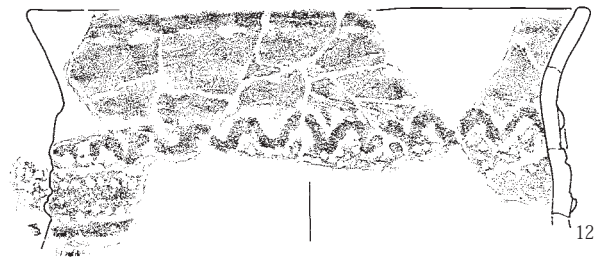
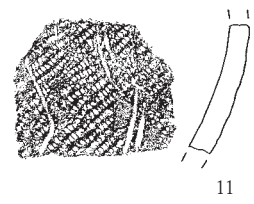
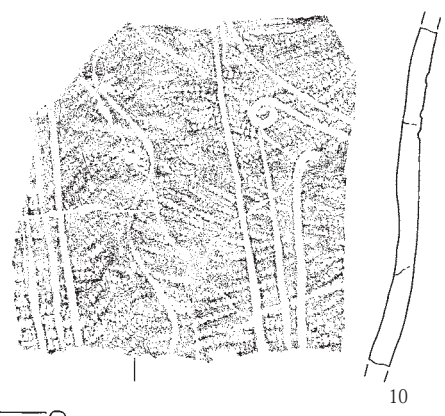
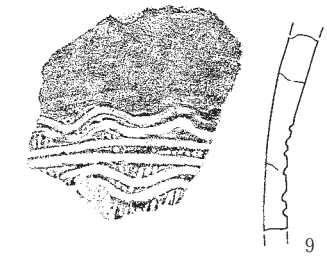
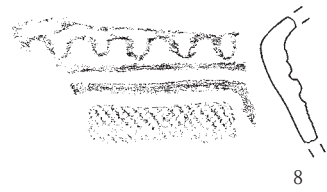
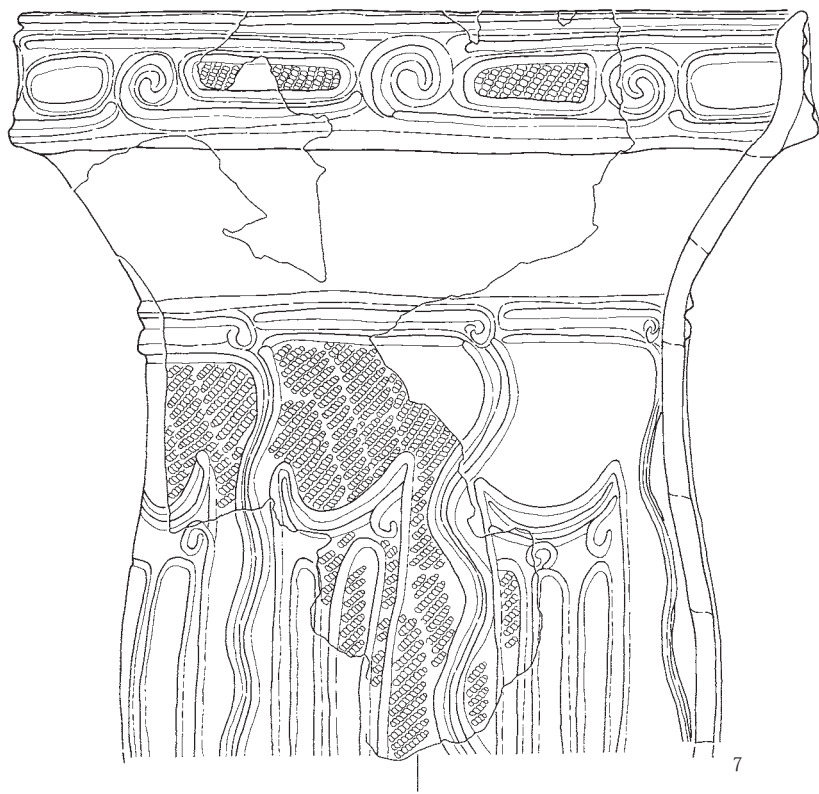
第244图 12区40号住居出土土器

0 1:2 5cm



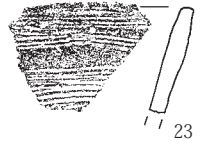
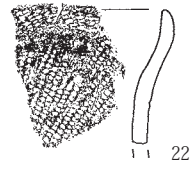
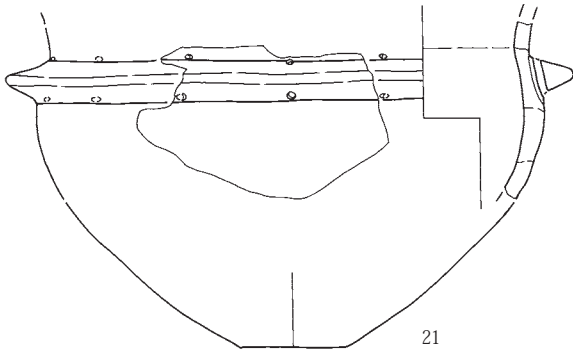
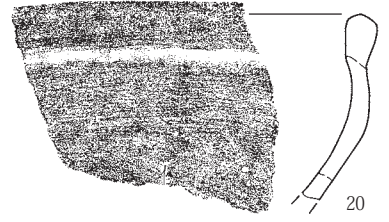
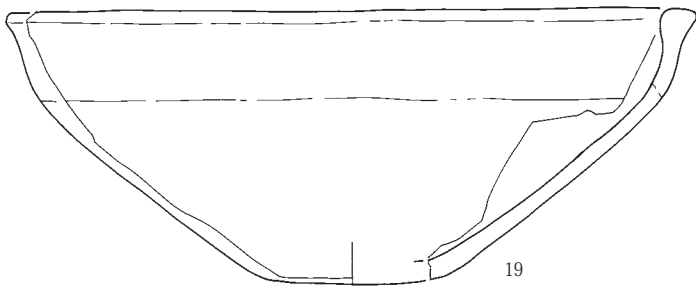
第245图 12区41号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm

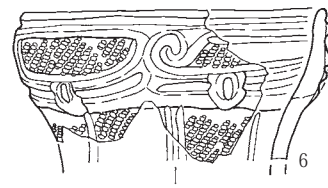
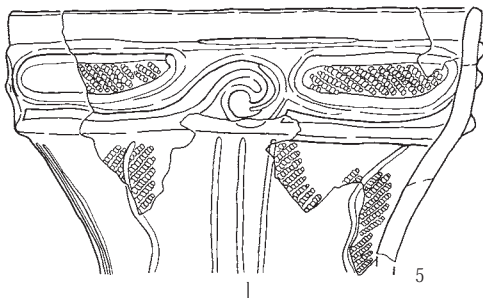
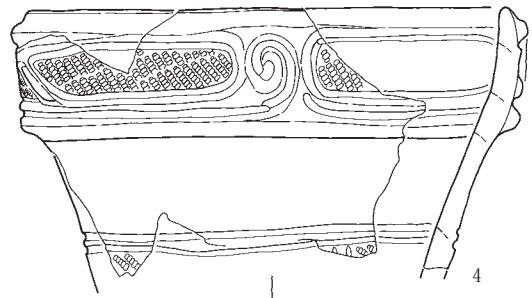
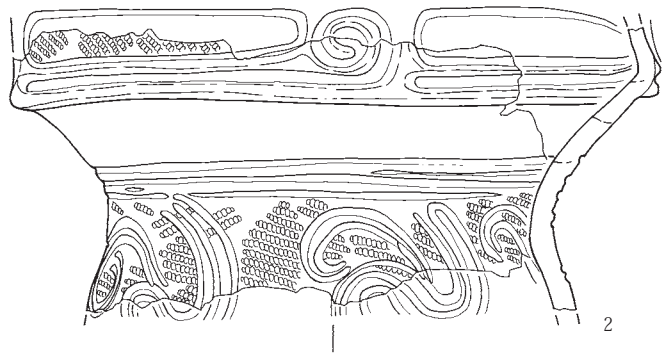
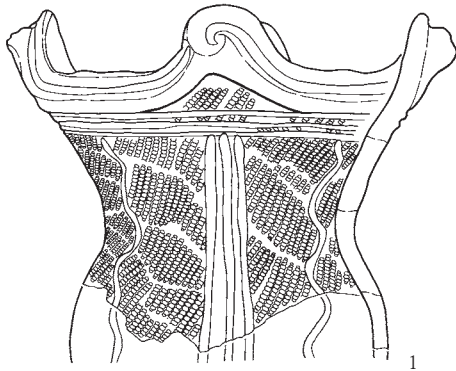


0 1:4 20cm

第246图 12区41号住居出土土器(2)

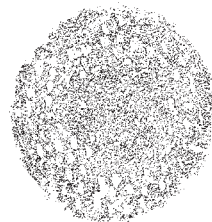
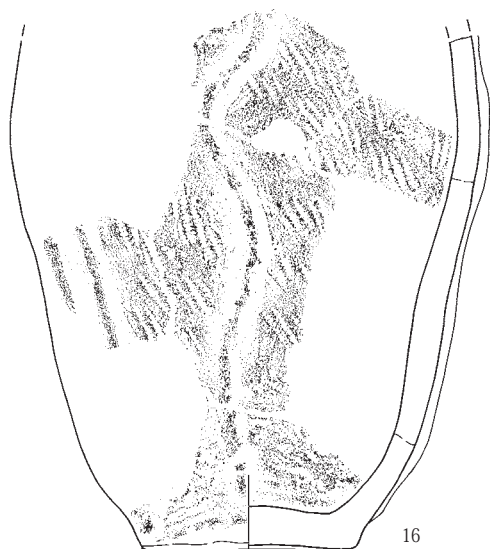
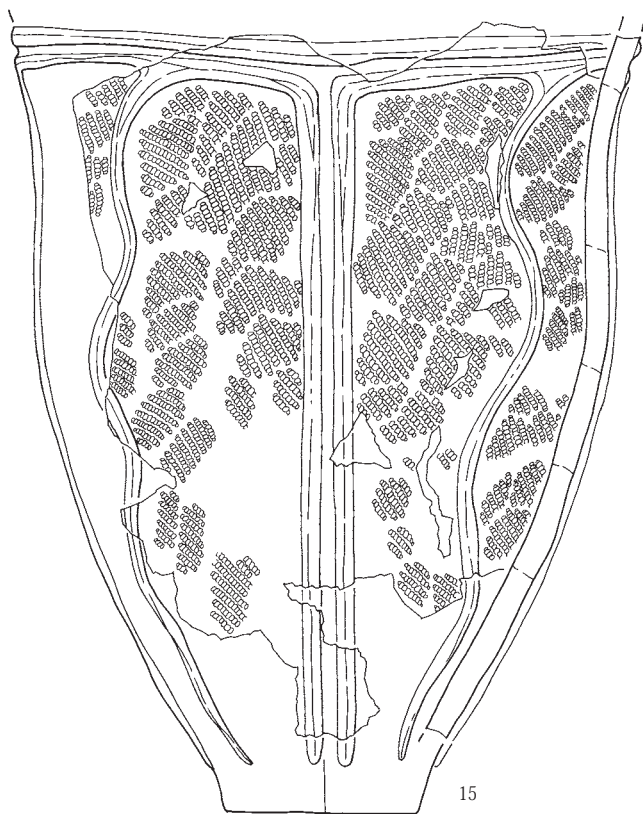
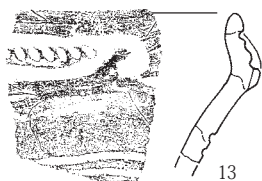
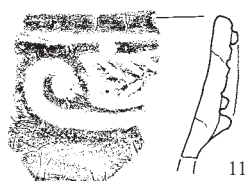
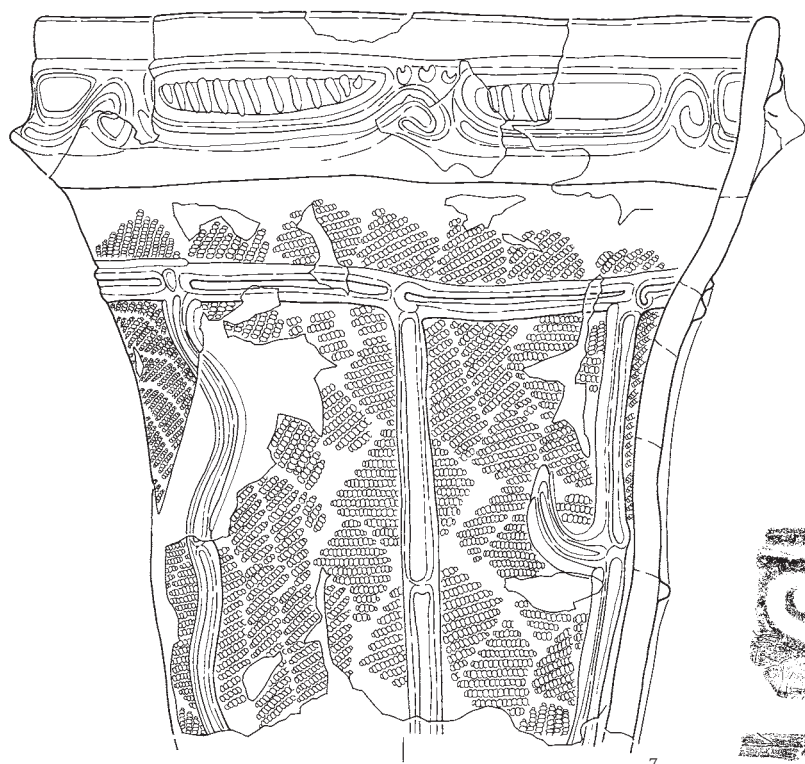


第247图 12区41号住居出土土器 (3)



第248图 12区42号住居出土土器 (1)

0 1:4 20cm



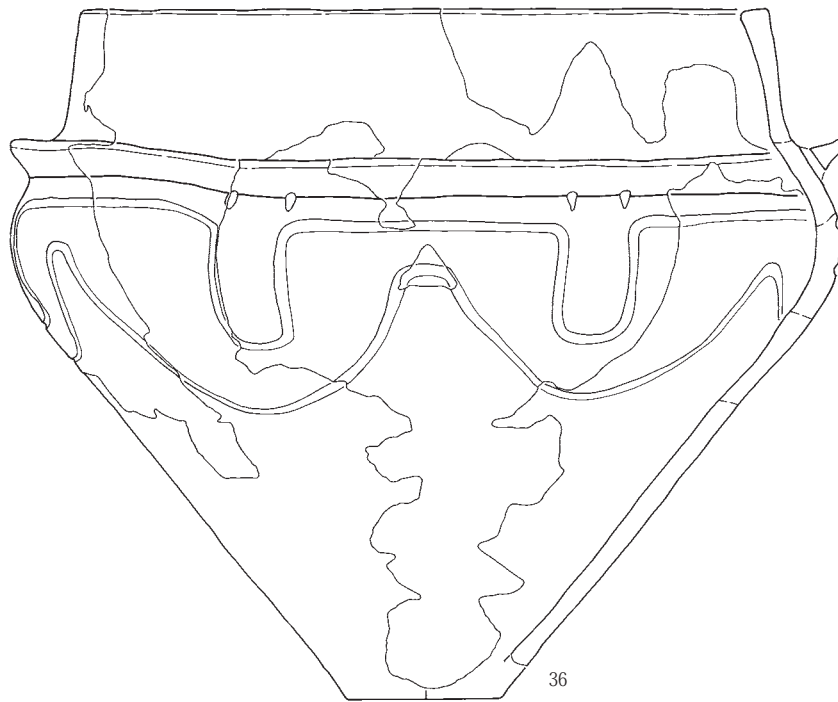
第249图 12区42号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm

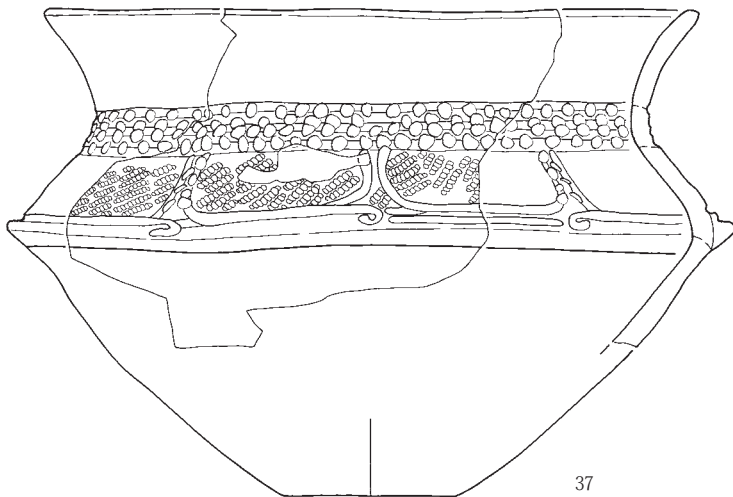


第250图 12区42号住居出土土器(3)

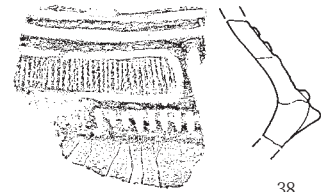
0 1:4 20cm



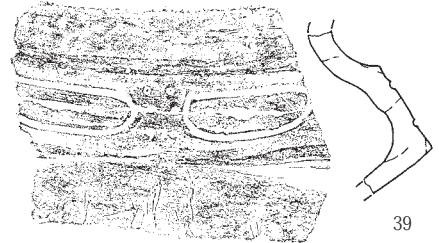
36



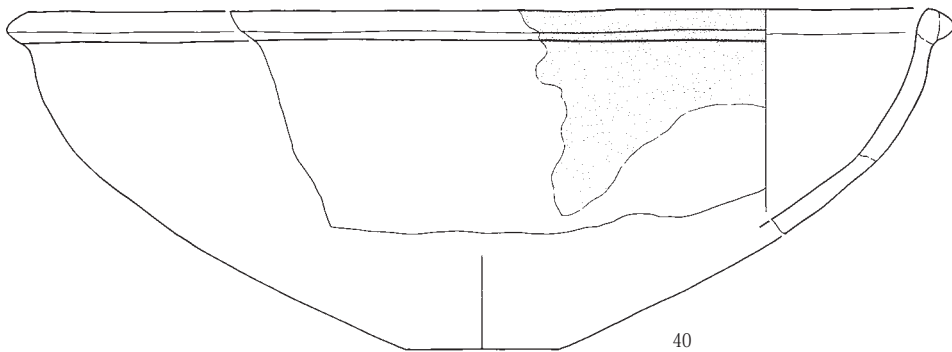
37



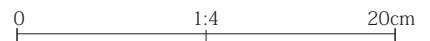
38



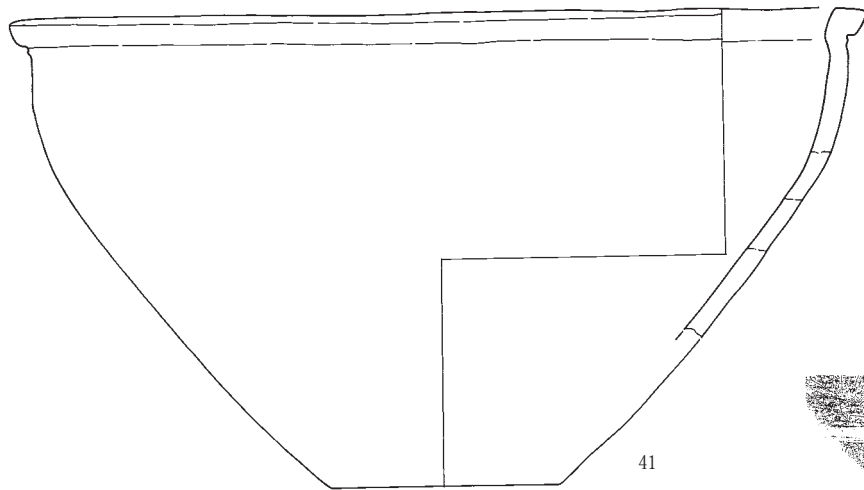
39



40



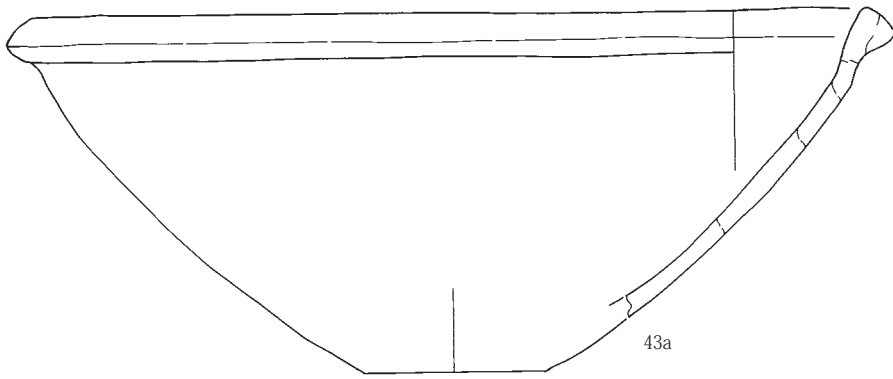
第251图 12区42号住居出土土器(4)



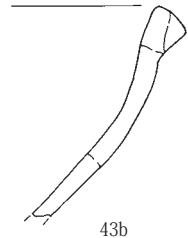
41



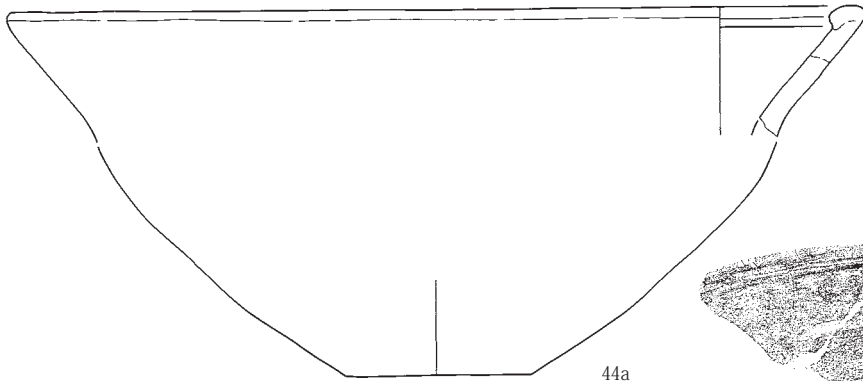
42



43a



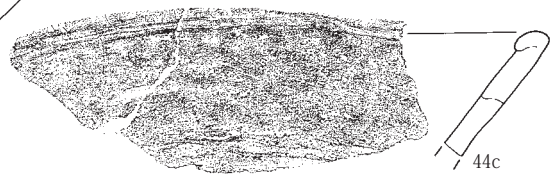
43b



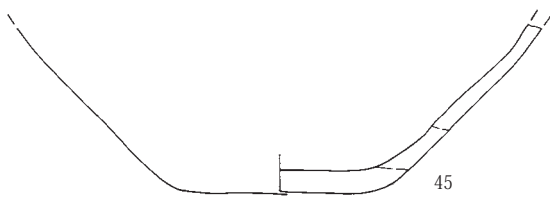
44a



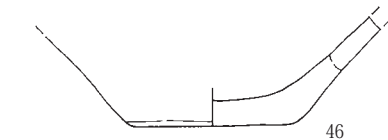
44b



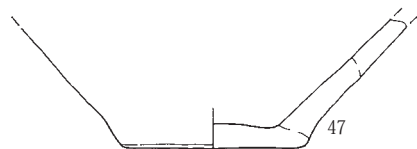
44c



45



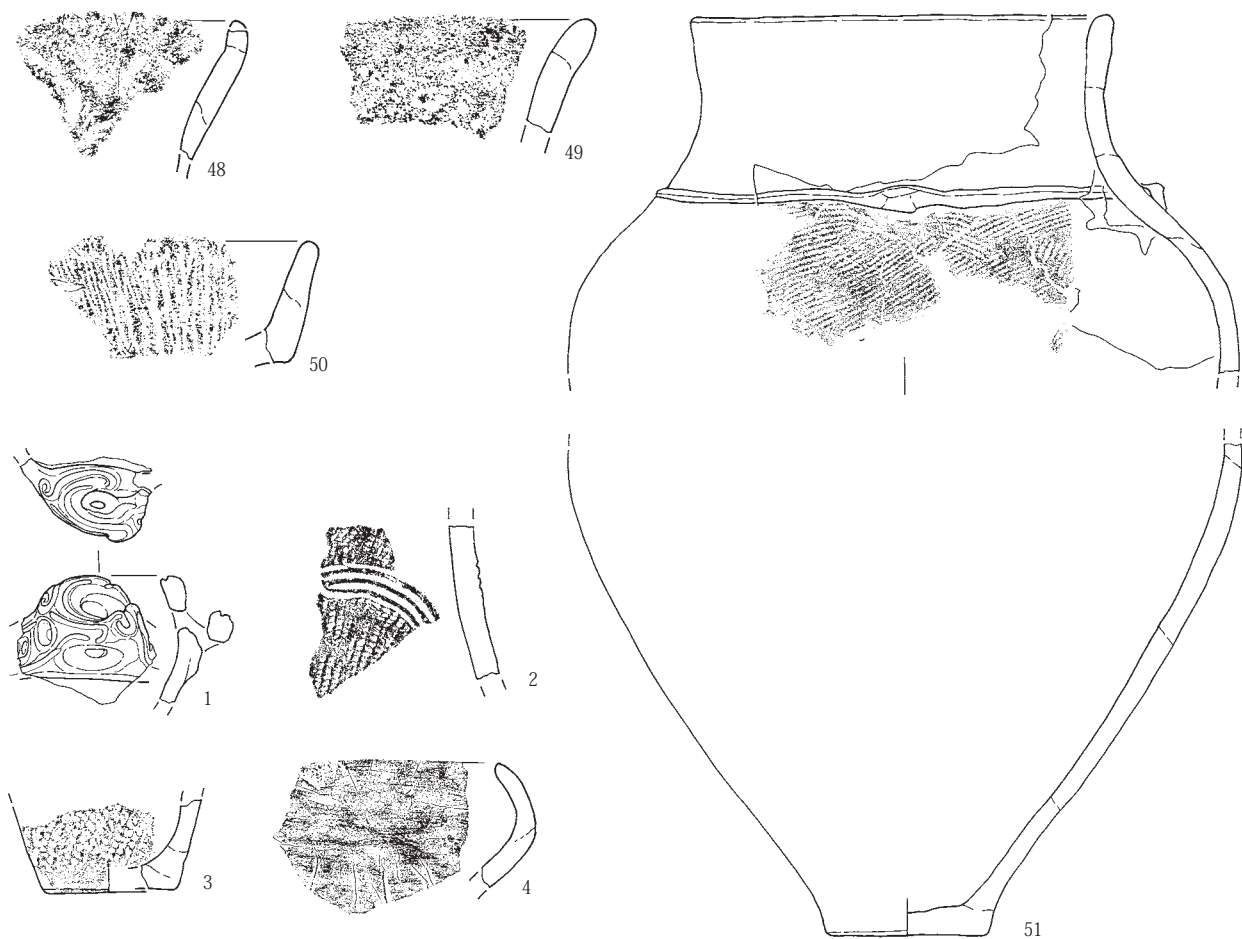
46



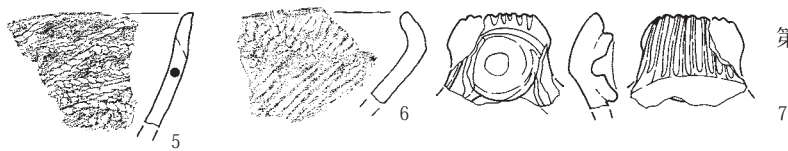
47

第252图 12区42号住居出土土器(5)

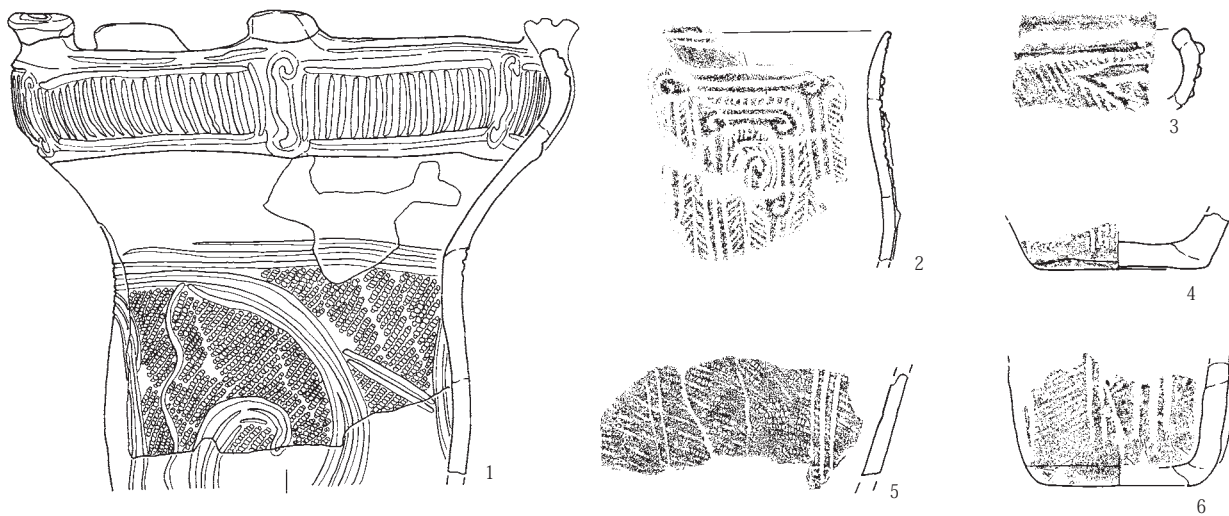
0 1:4 20cm



第253图 12区42号住居出土土器(6)

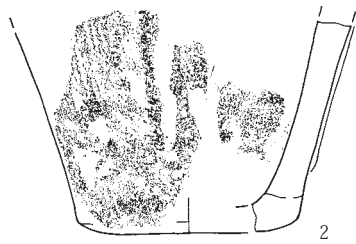
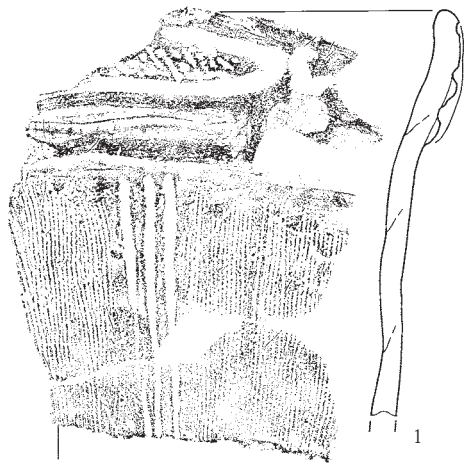


第254图 12区43号住居出土土器

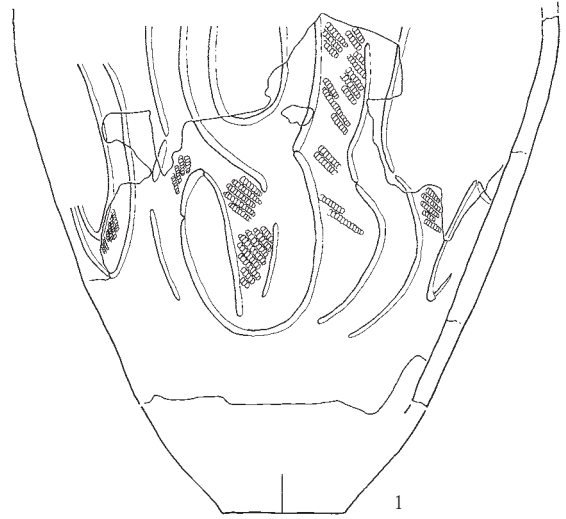


第255图 12区44号住居出土土器

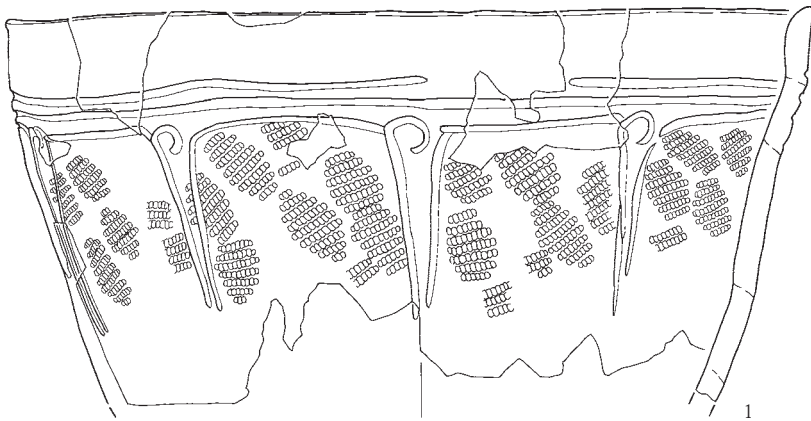
0 1:4 20cm



第256图 12区45号住居出土土器

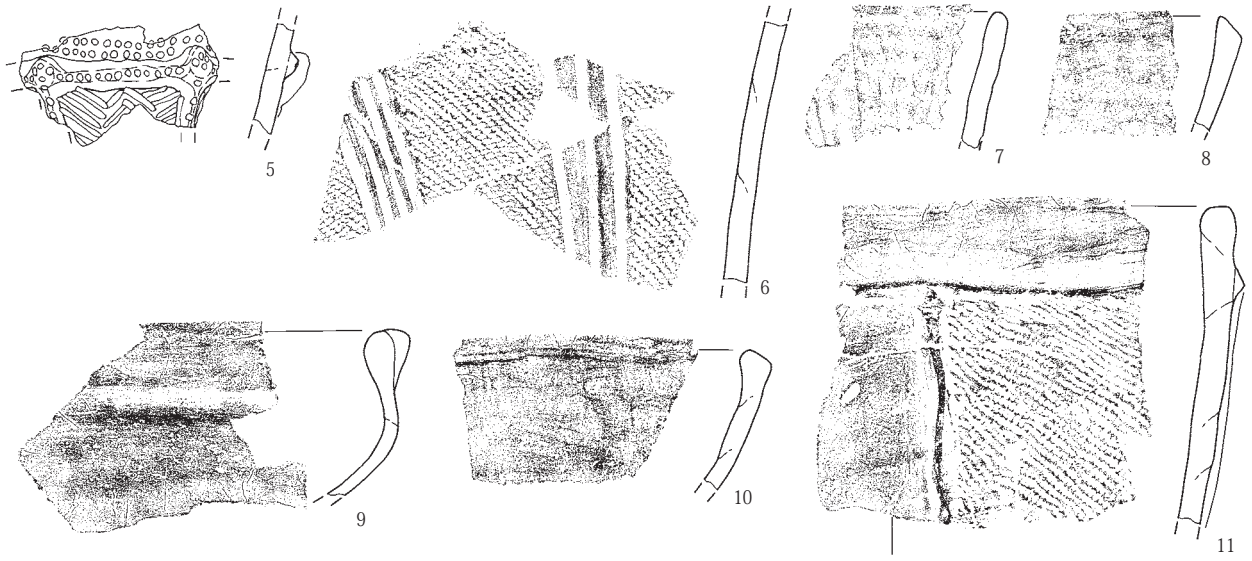


第257图 12区46号住居出土土器

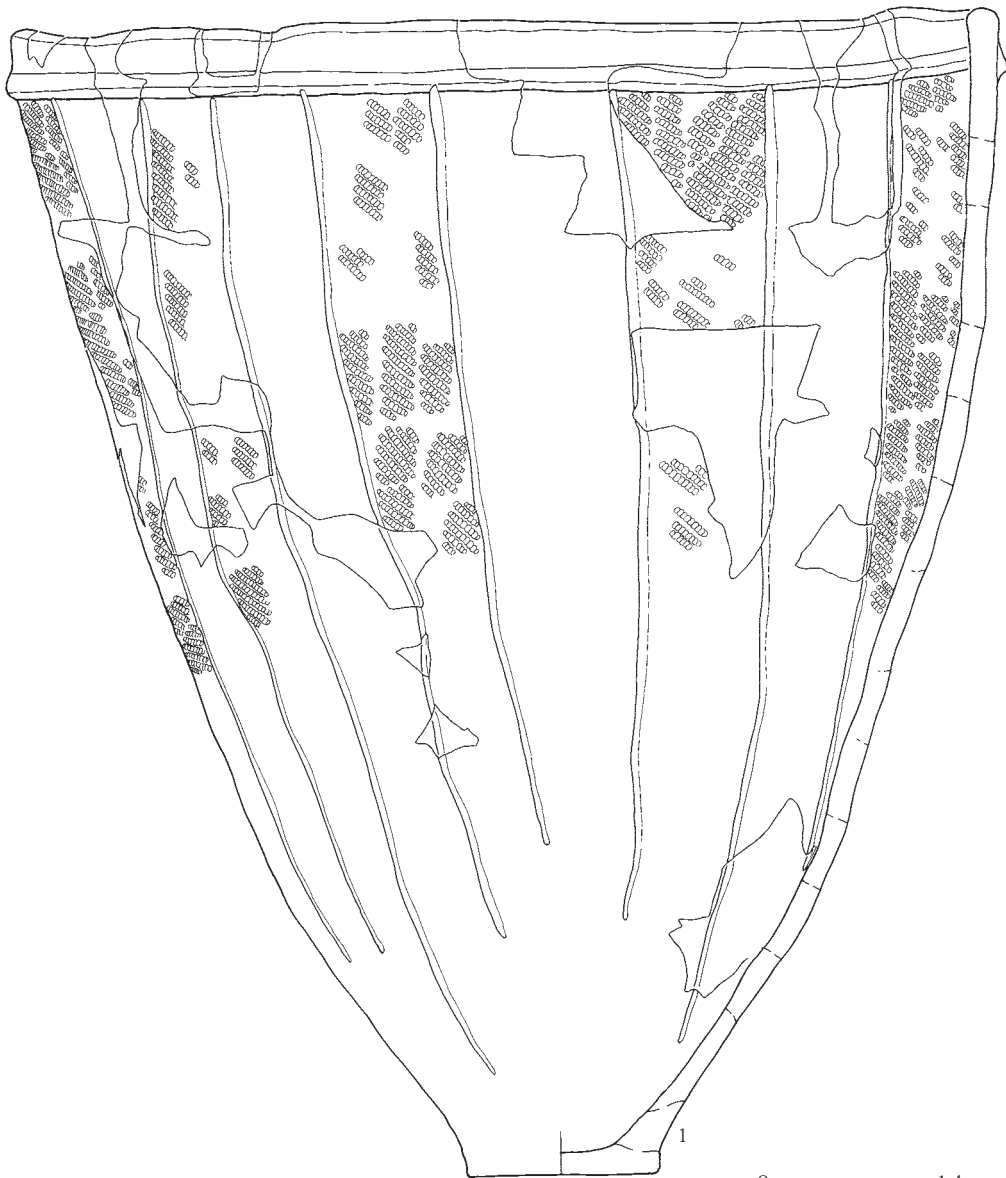


第258图 12区47号住居出土土器 (1)

0 1.4 20cm

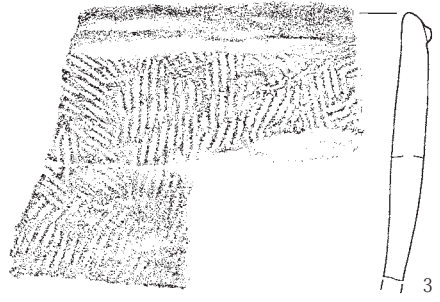
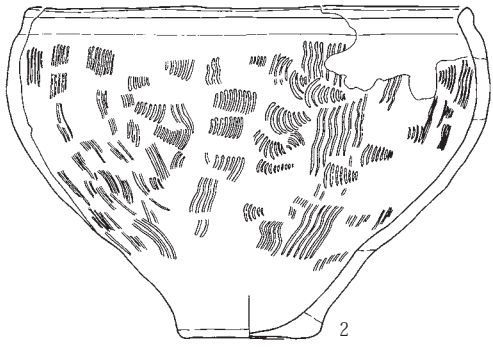


第259图 12区47号住居出土土器(2)

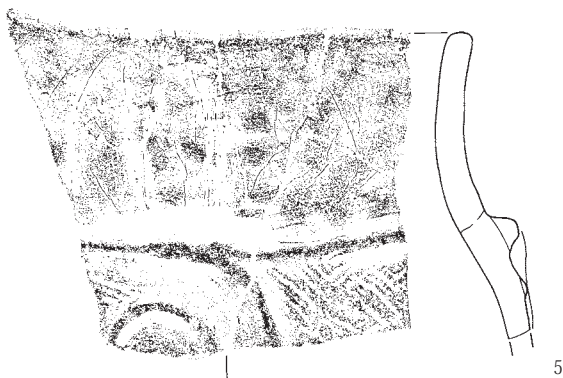
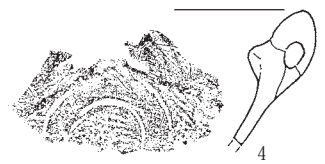
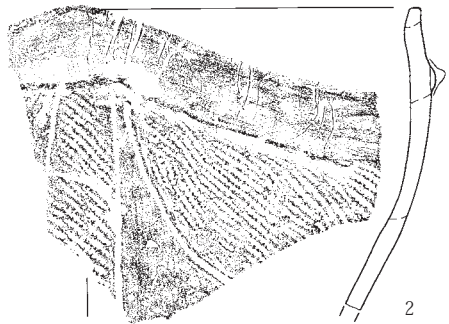
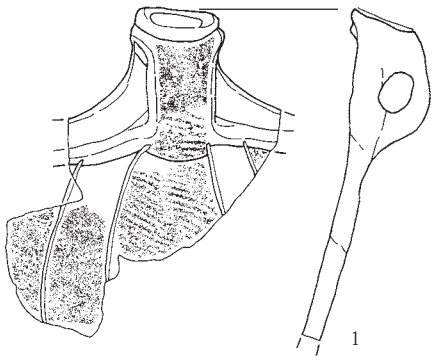


第260图 12区49号住居出土土器(1)

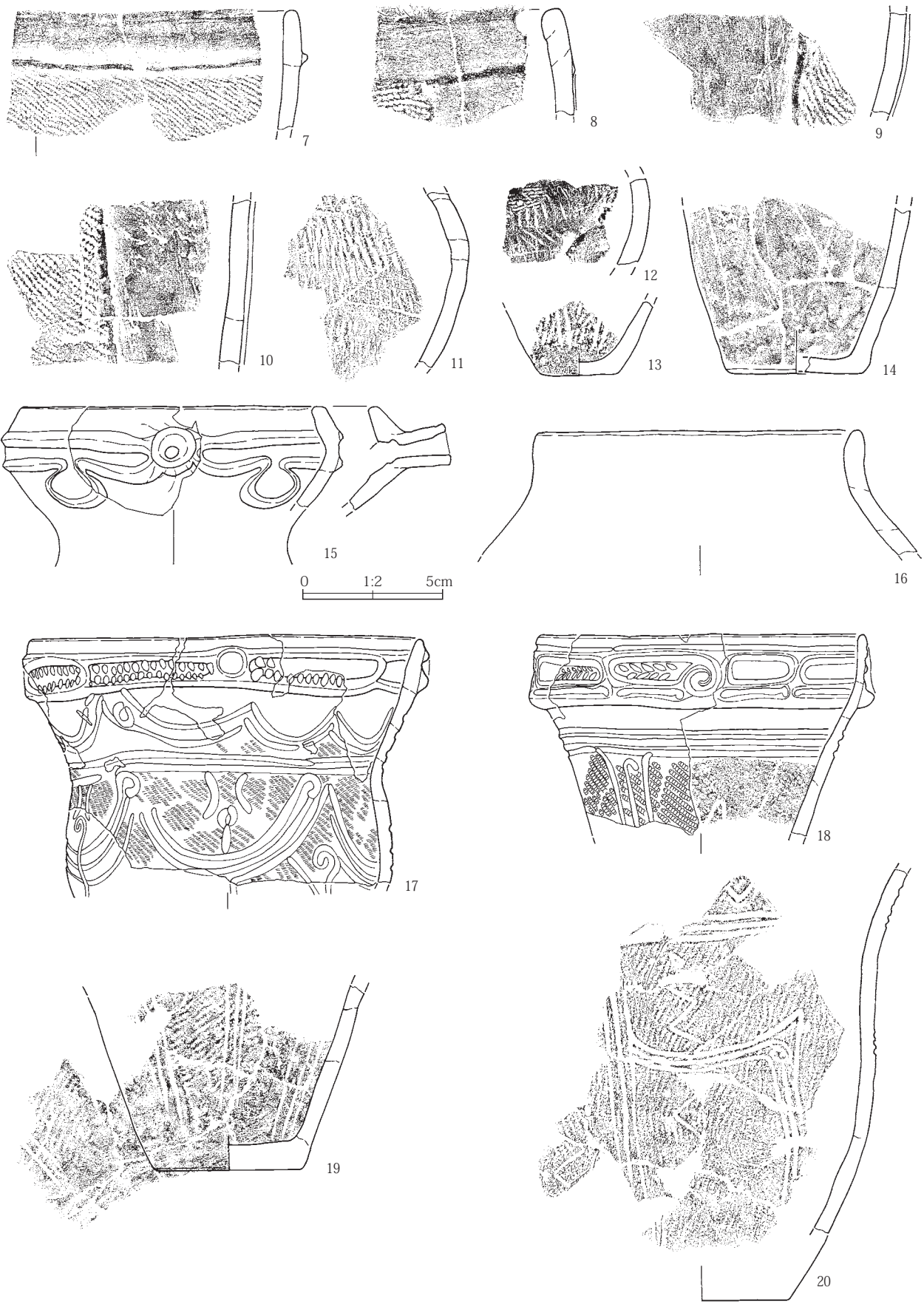
0 1:4 20cm



第261图 12区49号住居出土土器 (2)

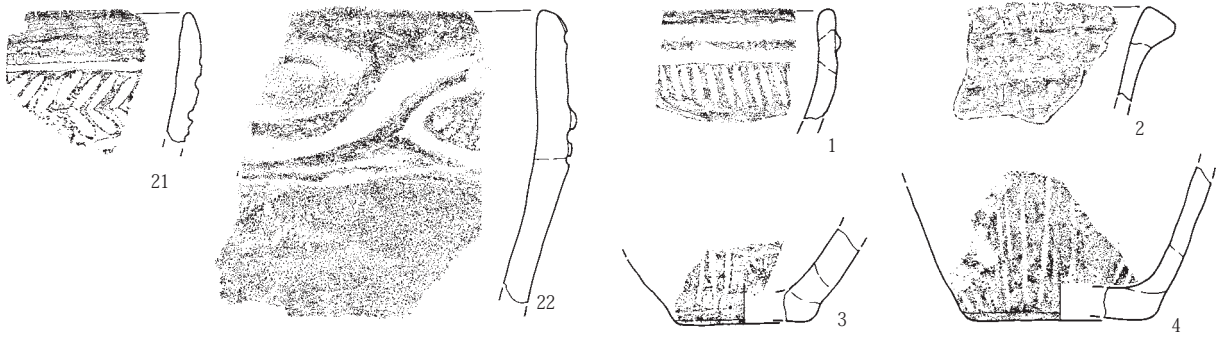


第262图 12区50号・55号住居出土土器 (1) 0 1:4 20cm



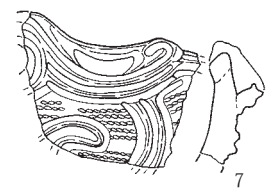
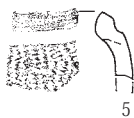
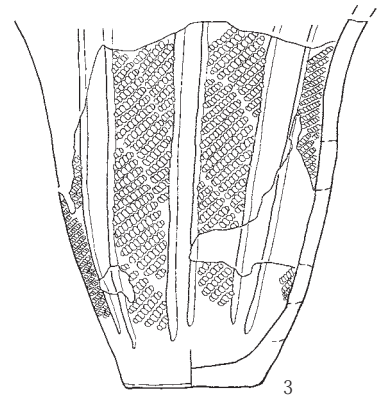
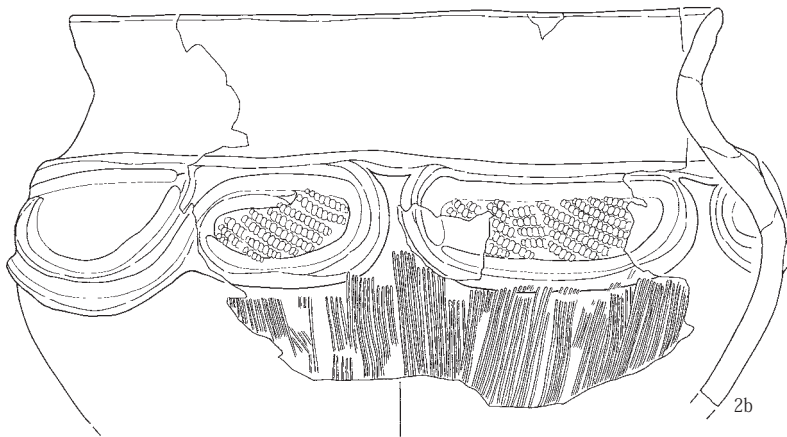
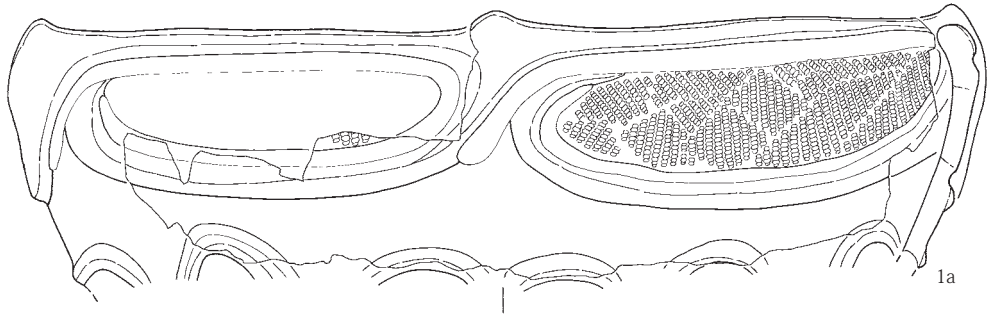
第263图 12区50号·55号住居出土土器(2)

0 1:4 20cm



第264图 12区50号·55号住居出土土器 (3)

第265图 12区51号住居出土土器



第266图 12区52号住居出土土器

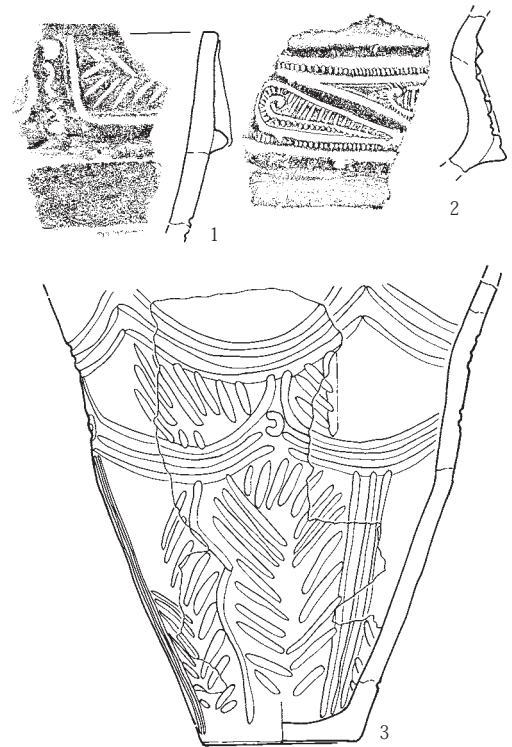
0 1:4 20cm



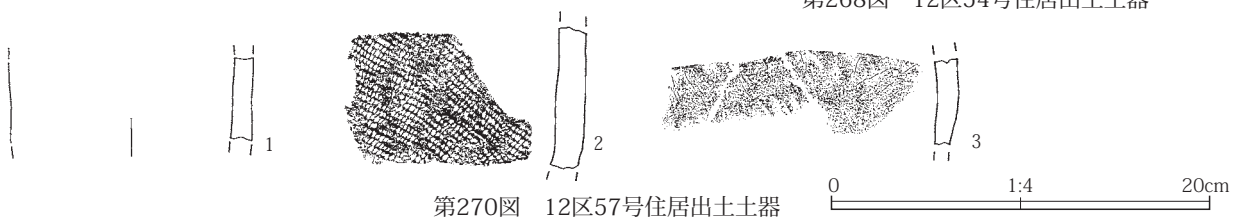
第267图 12区53号住居出土土器



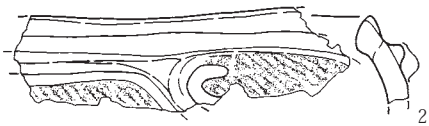
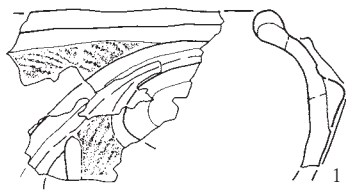
第269图 12区56号住居出土土器



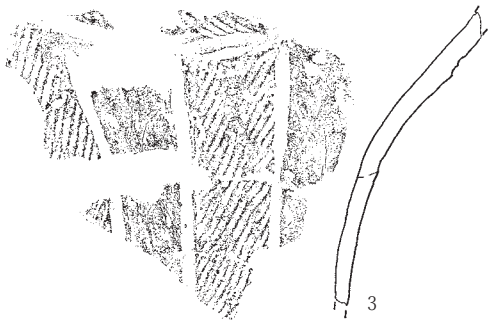
第268图 12区54号住居出土土器



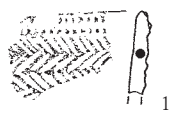
第270图 12区57号住居出土土器



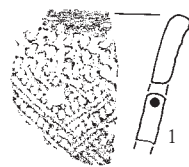
4号土坑



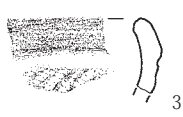
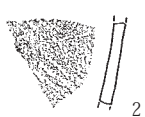
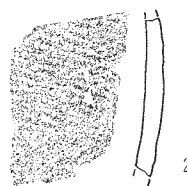
3号土坑



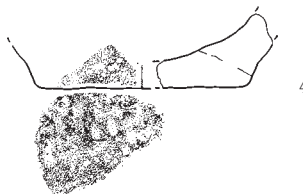
21号土坑



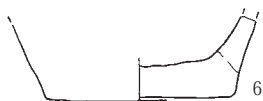
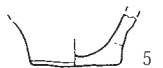
26号土坑



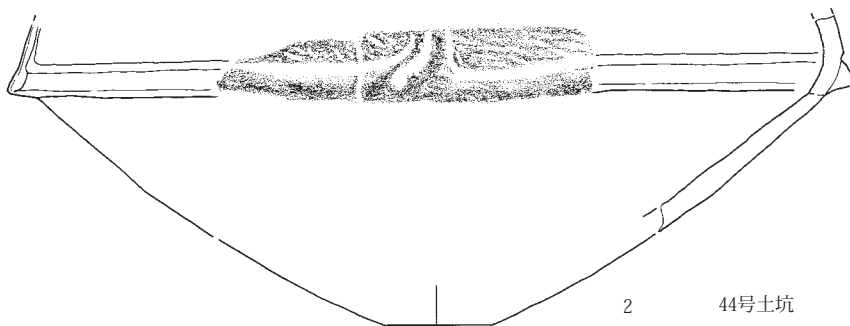
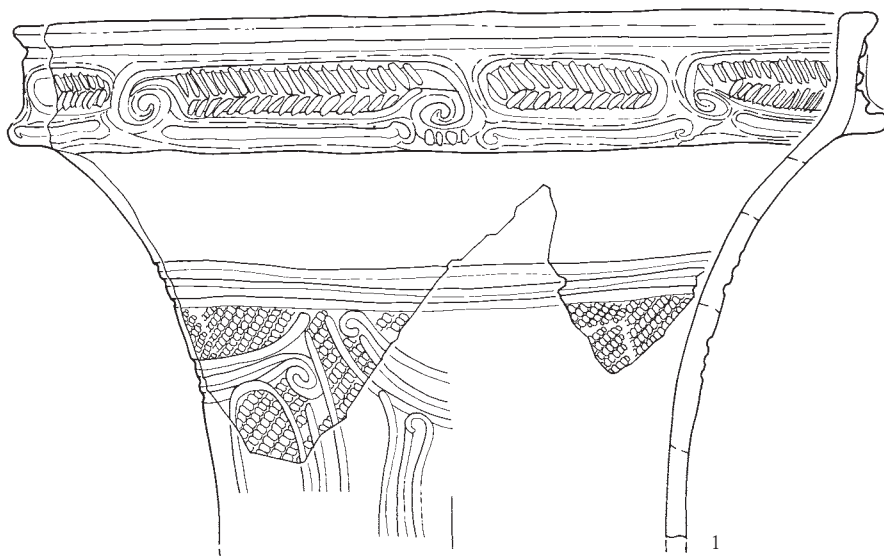
39号土坑



42号土坑



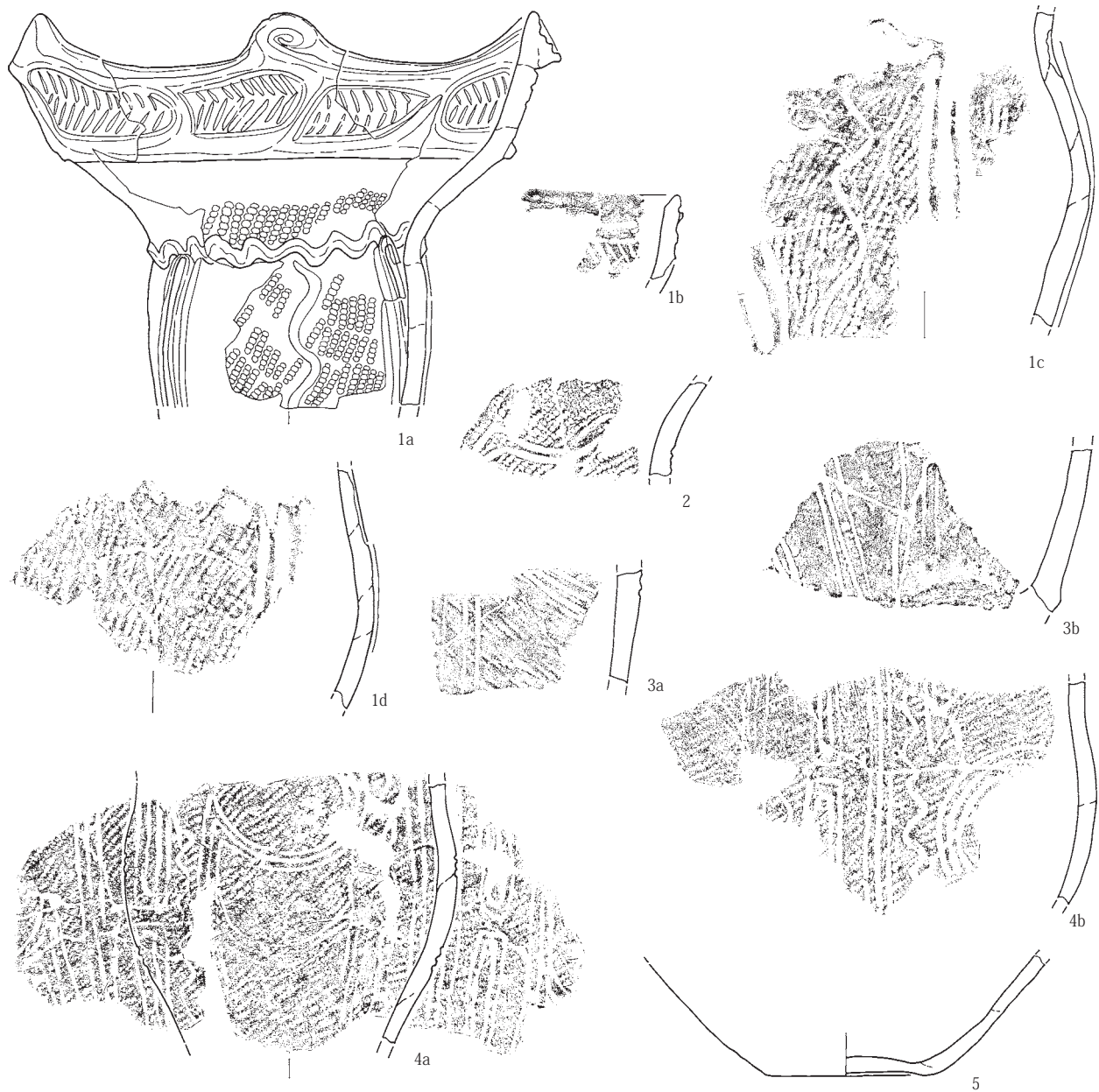
43号土坑



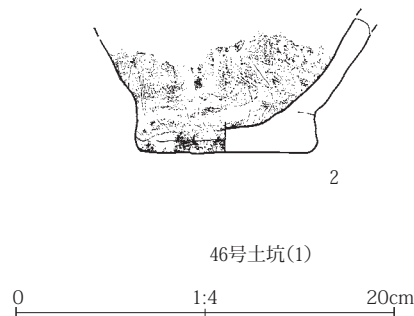
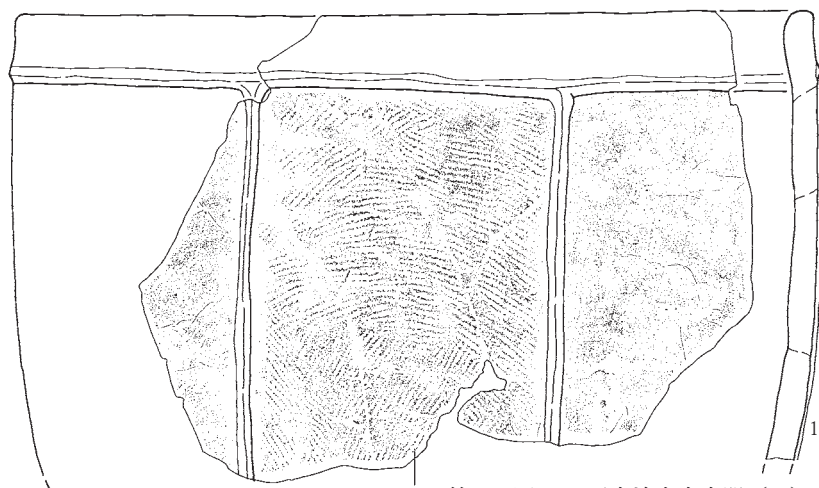
44号土坑

第271图 12区土坑出土土器 (1)

0 1:4 20cm



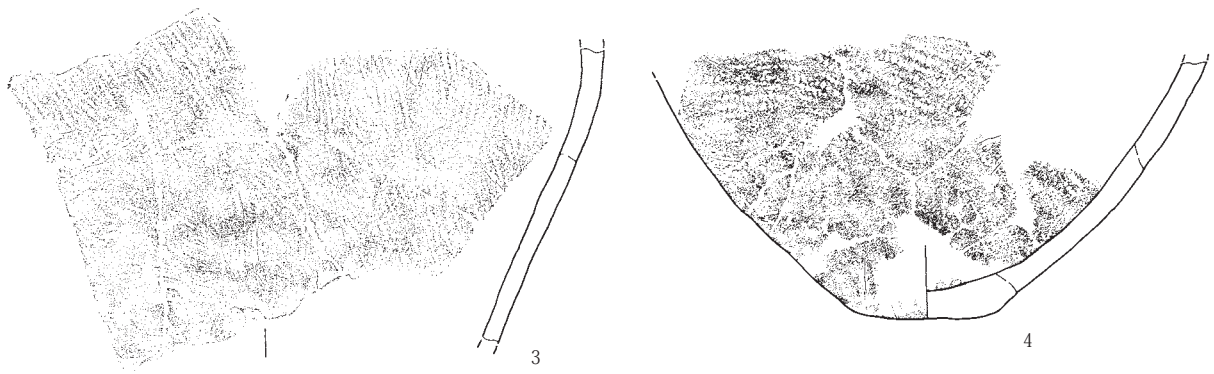
45号土坑



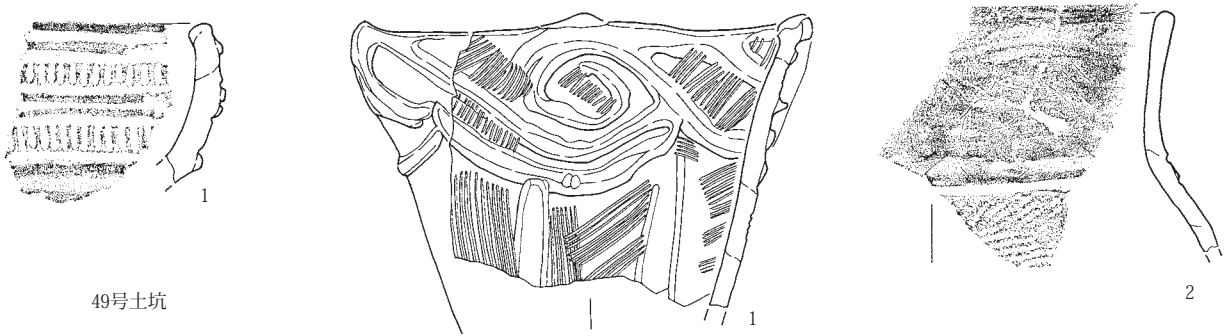
46号土坑(1)

0 1:4 20cm

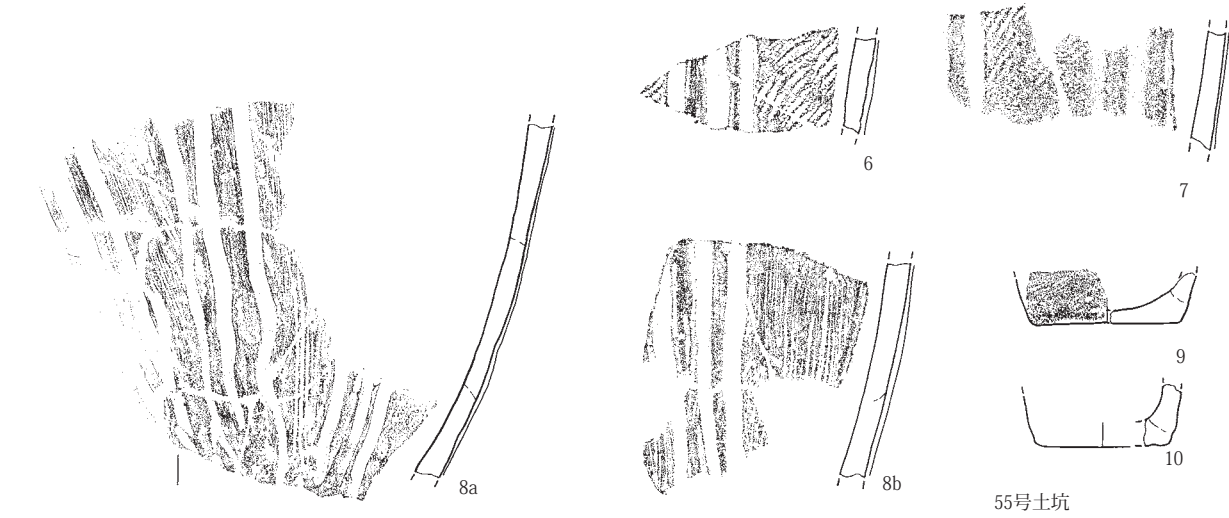
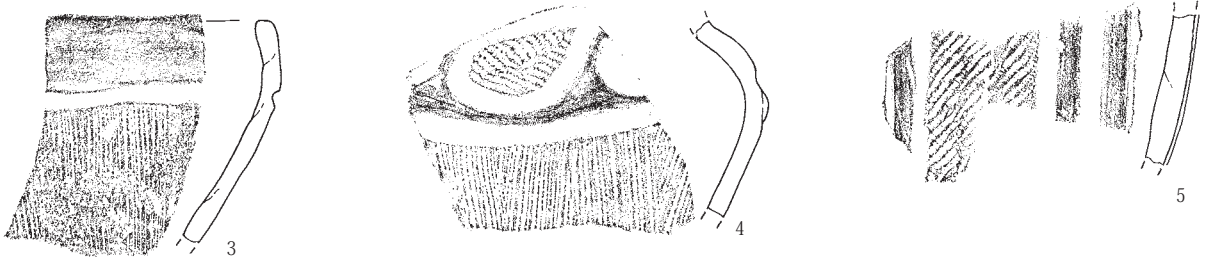
第272图 12区土坑出土土器(2)



46号土坑(2)



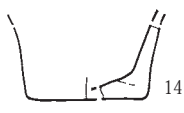
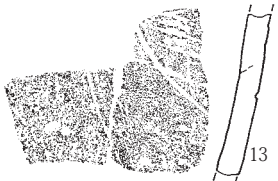
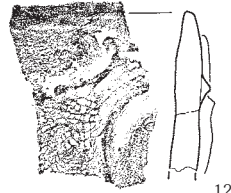
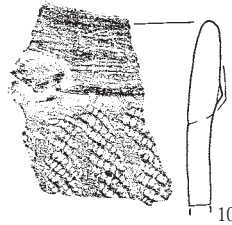
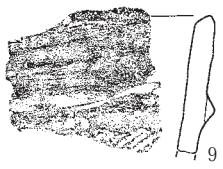
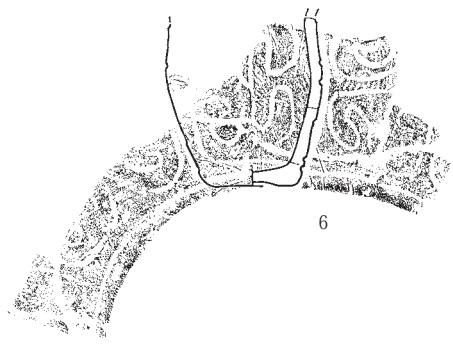
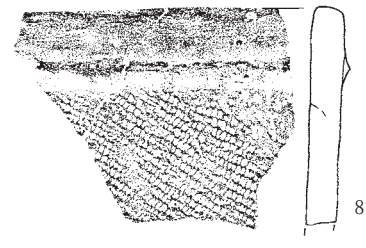
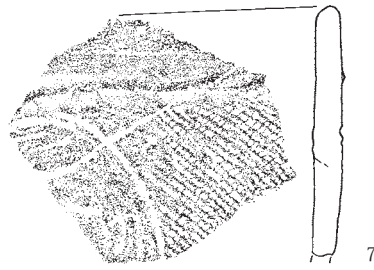
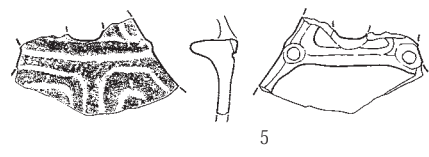
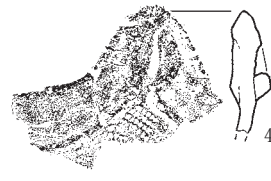
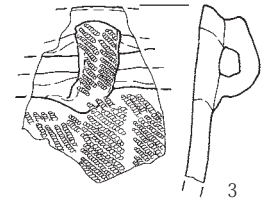
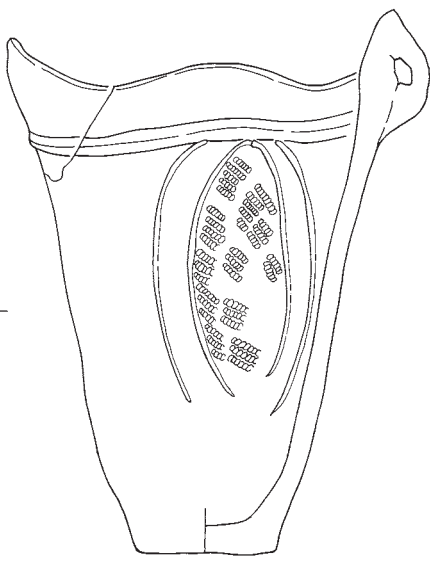
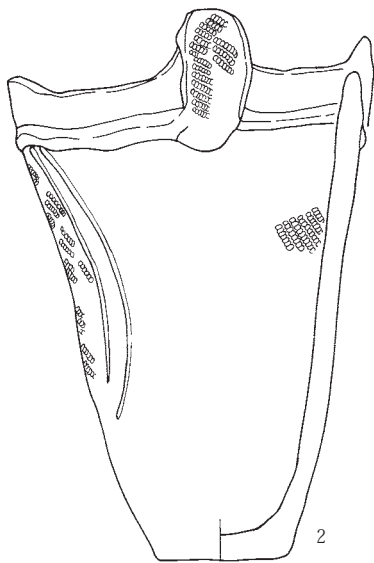
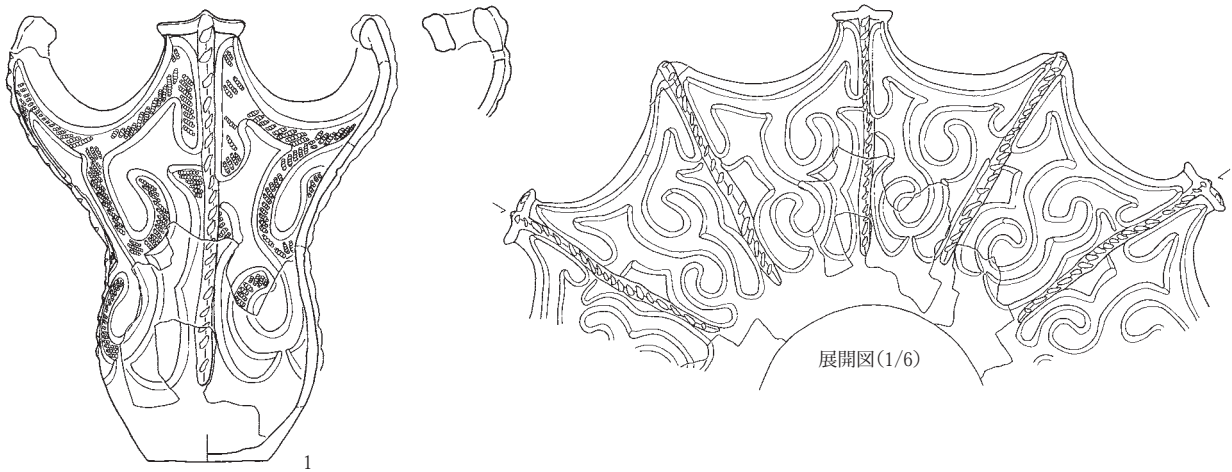
49号土坑



55号土坑

0 1:4 20cm

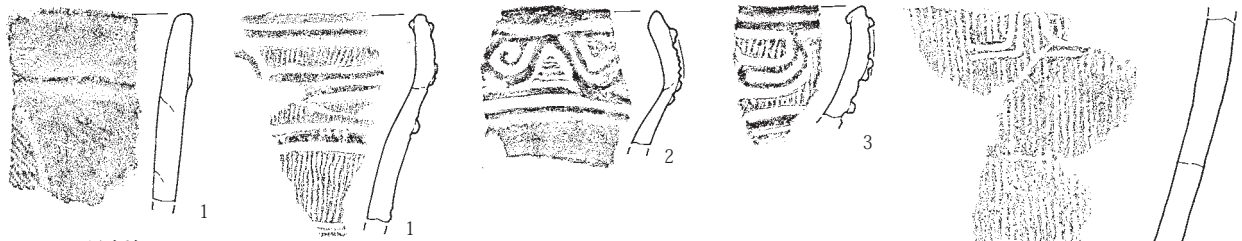
第273图 12区土坑出土土器(3)



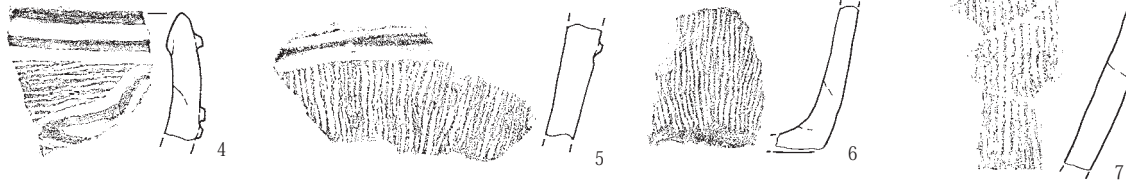
57号土坑

第274图 12区土坑出土土器(4)

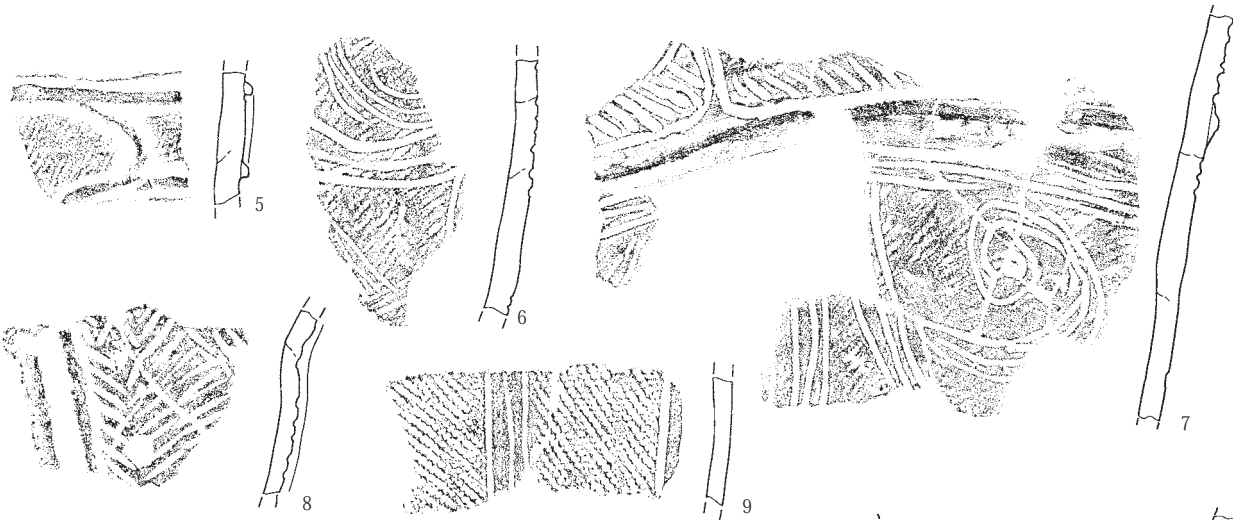
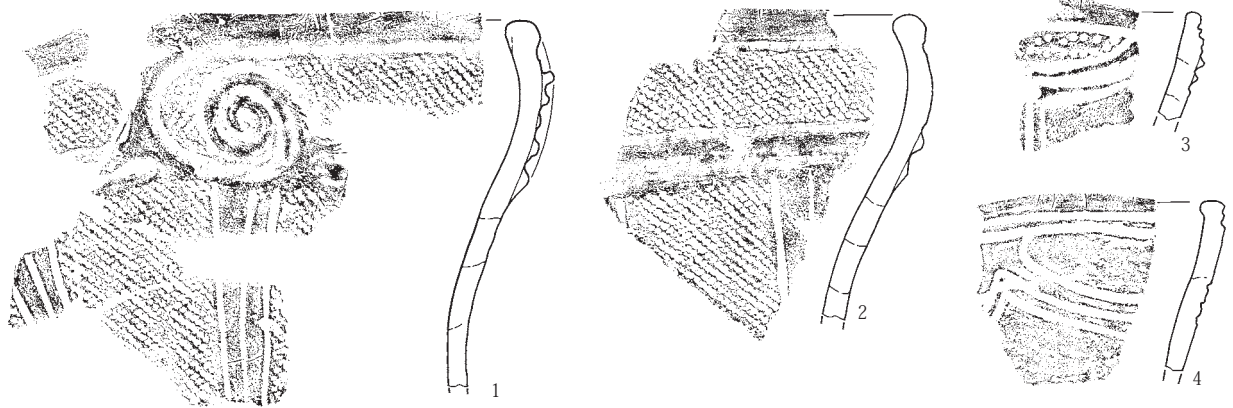
0 1:4 20cm



58号土坑



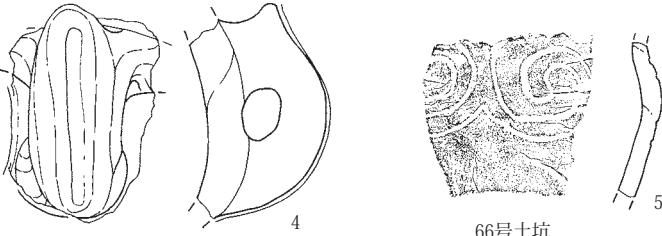
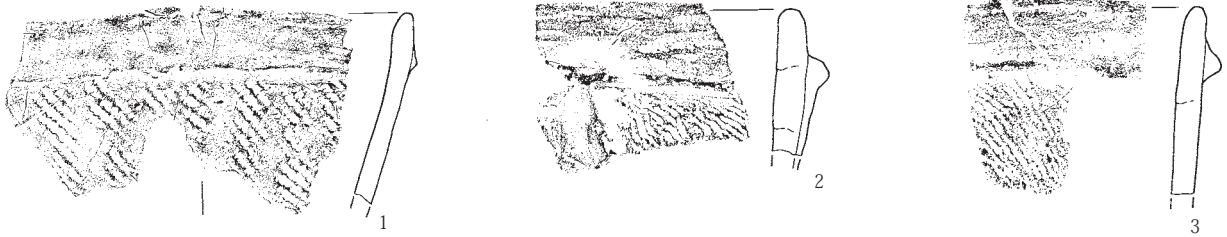
62号土坑



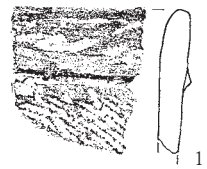
64号土坑

第275图 12区土坑出土土器(5)

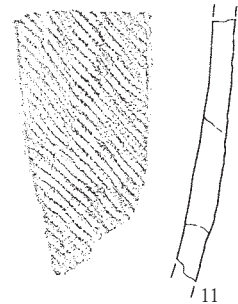
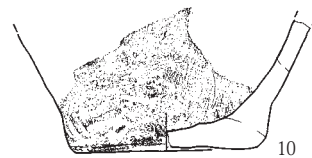
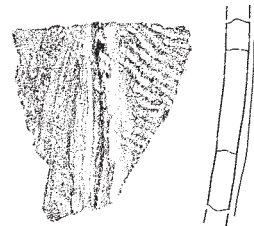
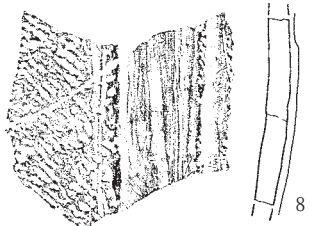
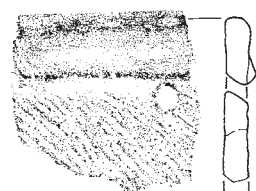
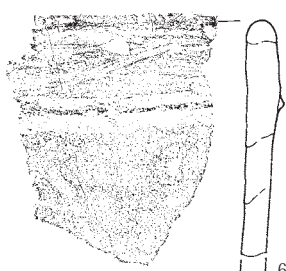
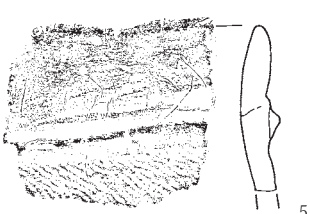
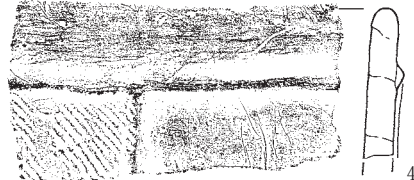
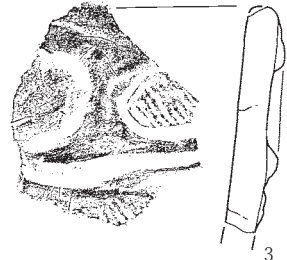
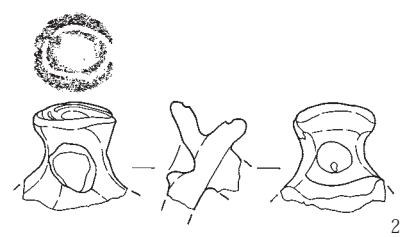
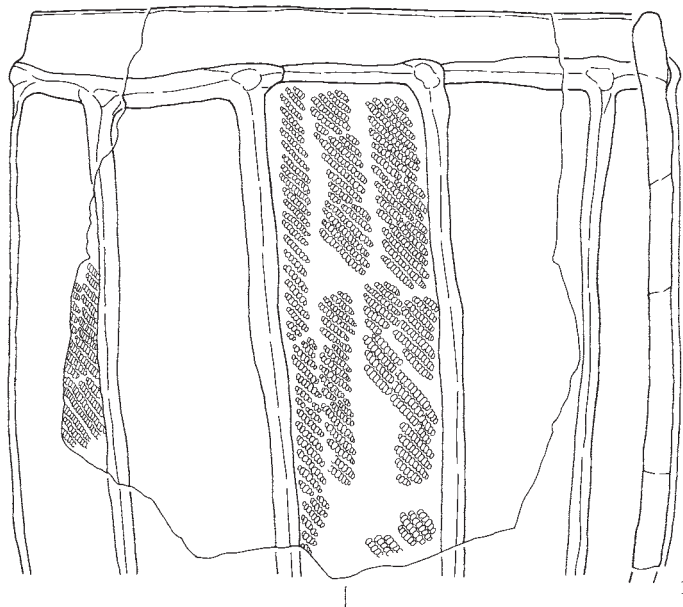
0 1:4 20cm



66号土坑

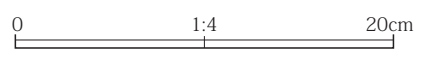


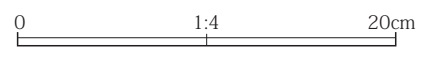
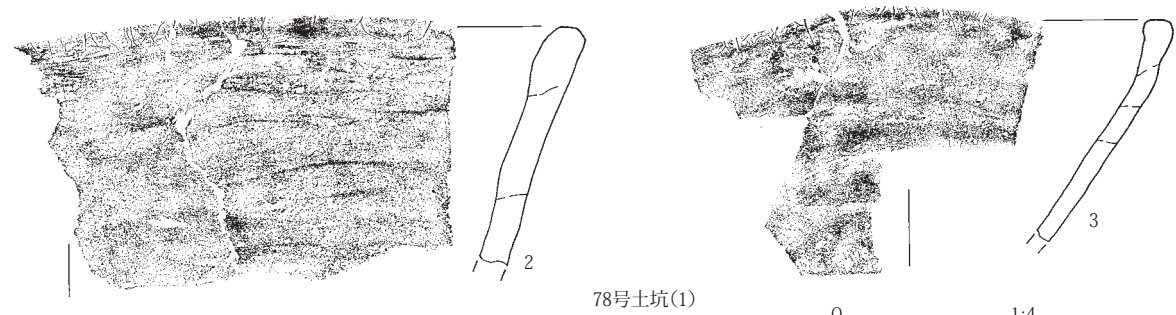
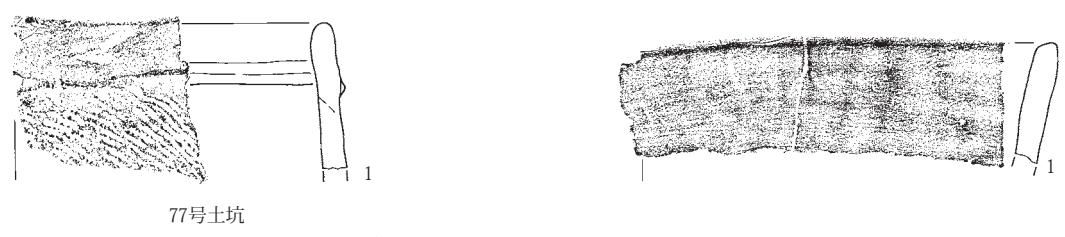
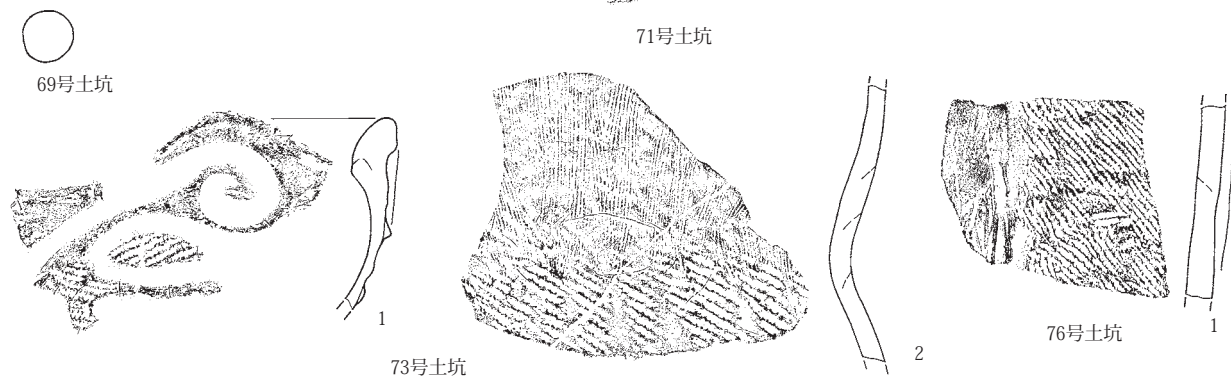
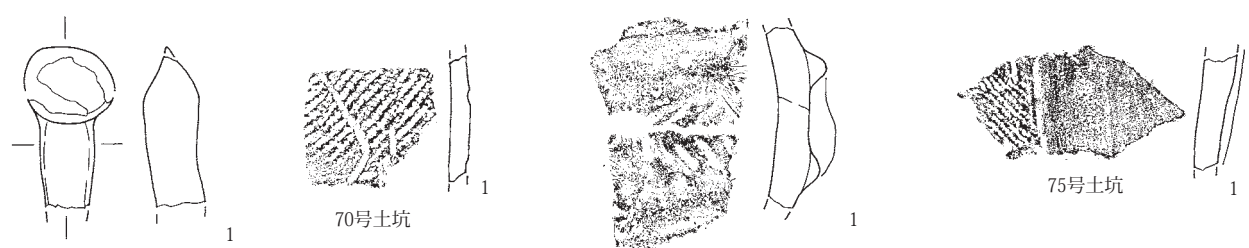
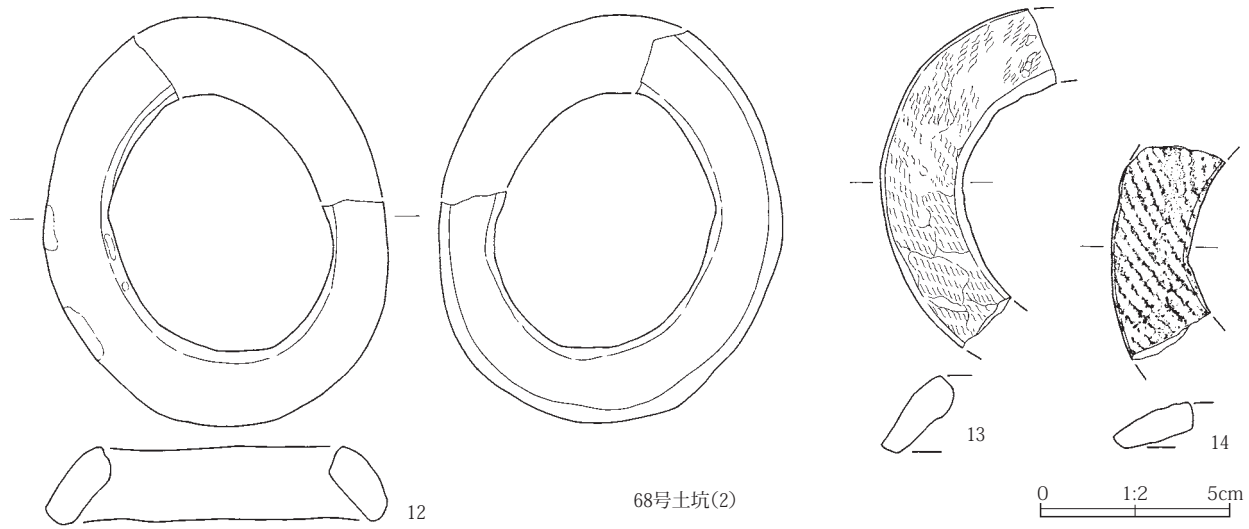
67号土坑



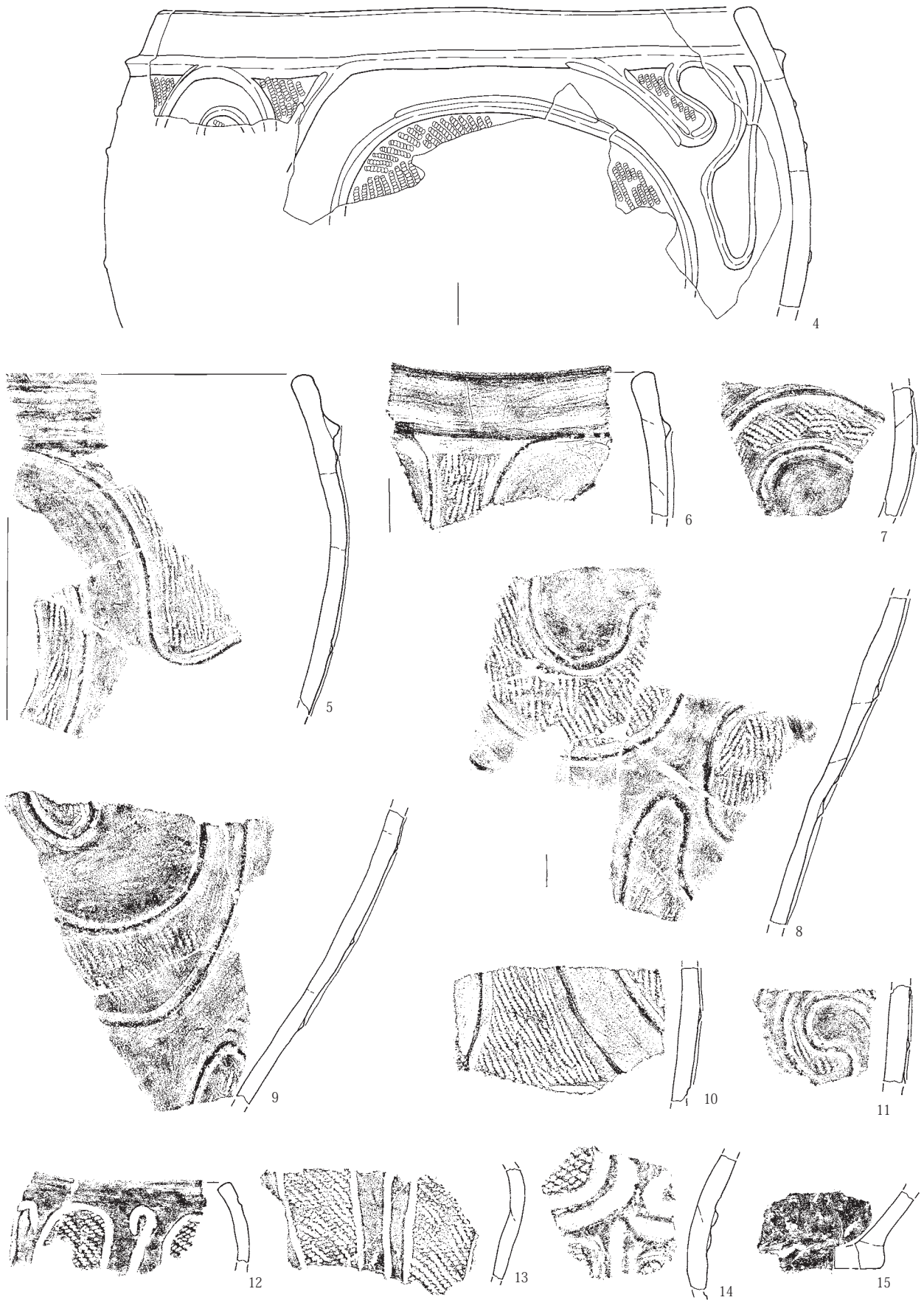
68号土坑(1)

第276图 12区土坑出土土器 (6)





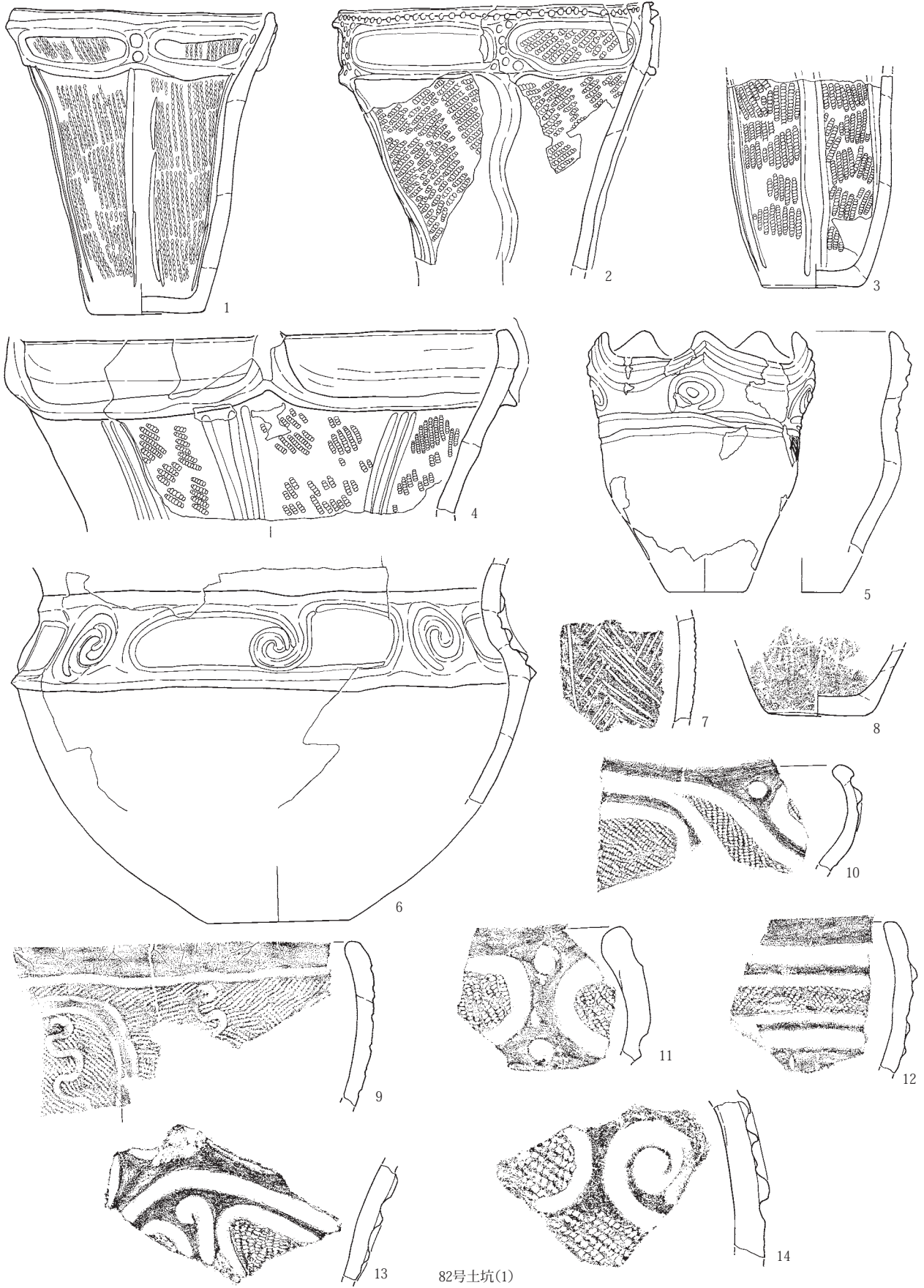
第277图 12区土坑出土土器(7)



78号土坑(2)

第278图 12区土坑出土土器(8)

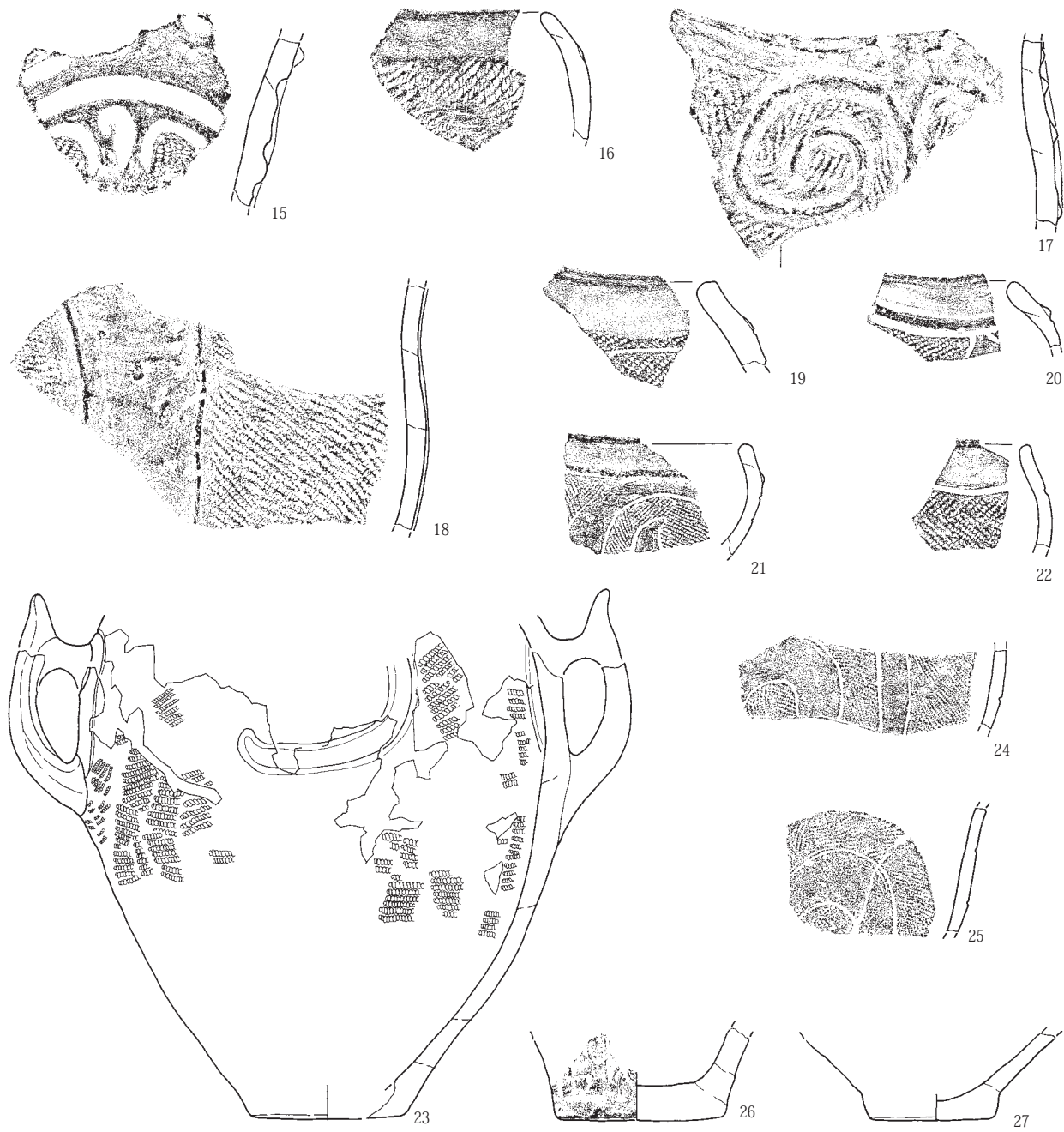
0 1:4 20cm



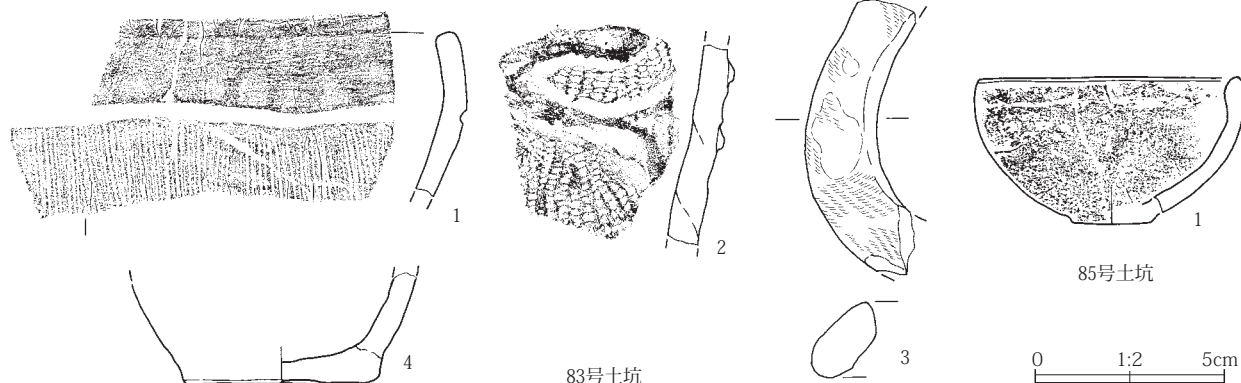
82号土坑(1)

第279图 12区土坑出土土器(9)

0 1:4 20cm



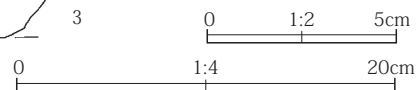
82号土坑(2)

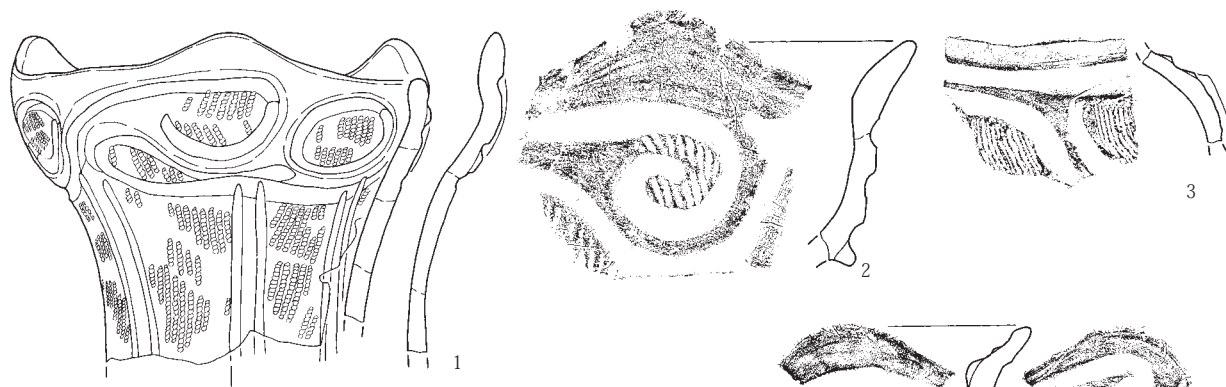


83号土坑

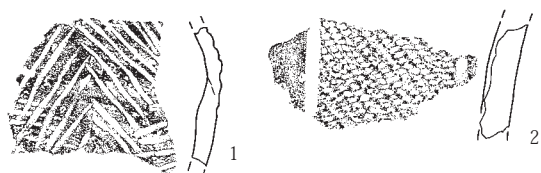
85号土坑

第280图 12区土坑出土土器 (10)

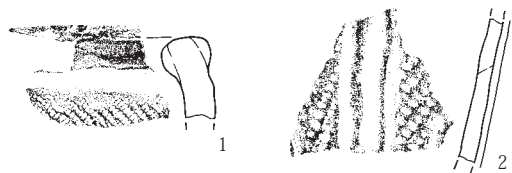




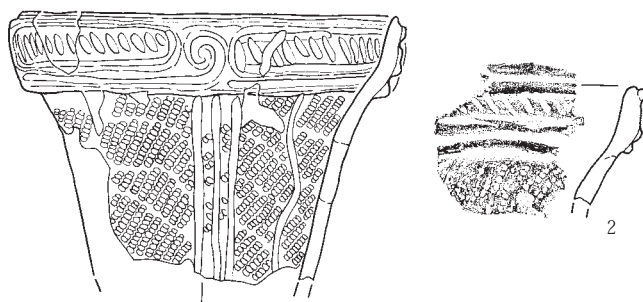
87号土坑



98号土坑



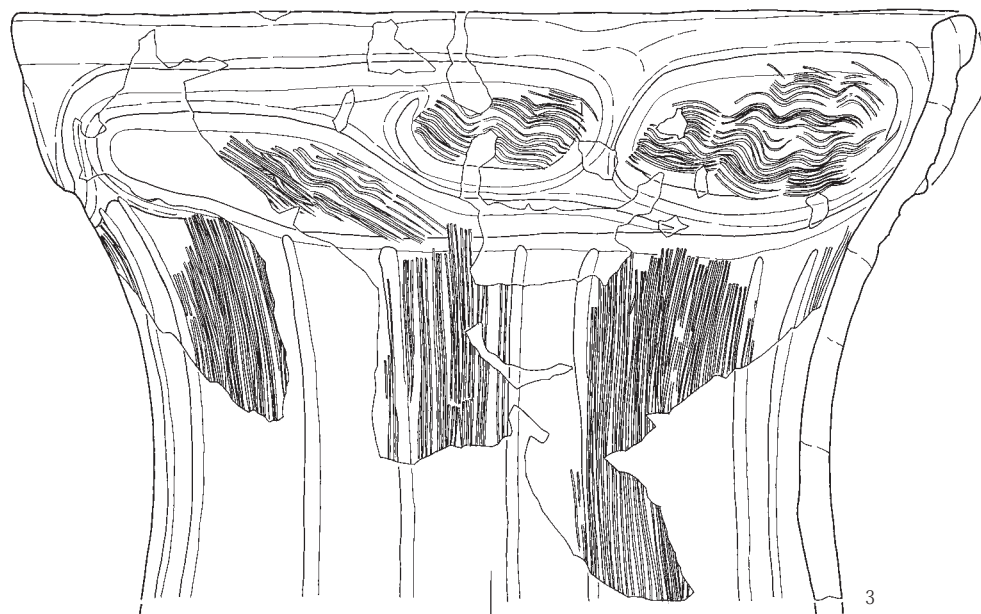
105号土坑



99号土坑



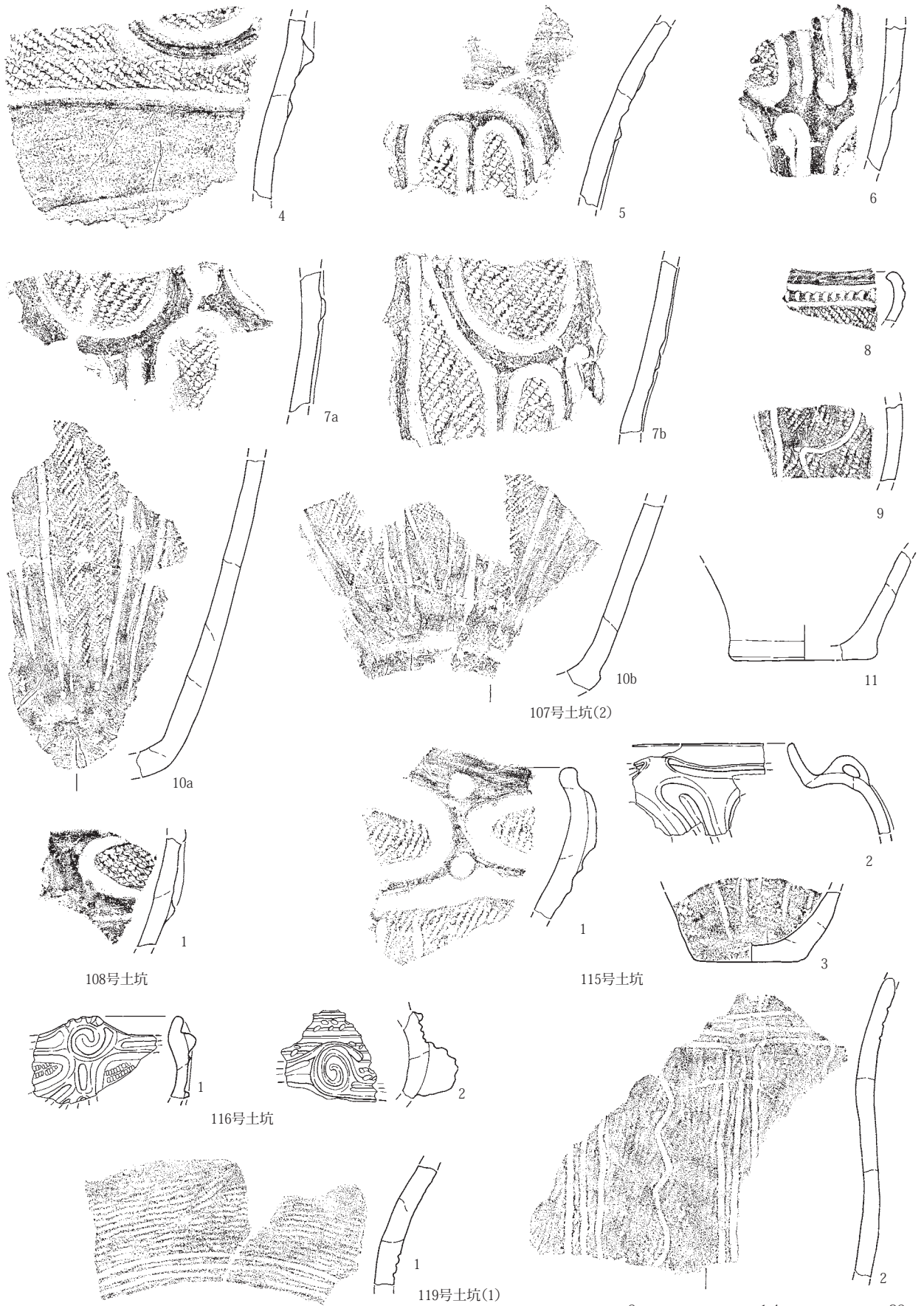
106号土坑



107号土坑(1)

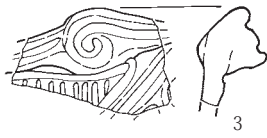
0 1:4 20cm

第281图 12区土坑出土土器 (11)



第282图 12区土坑出土土器 (12)

0 1.4 20cm



3

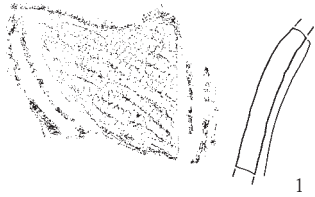


4

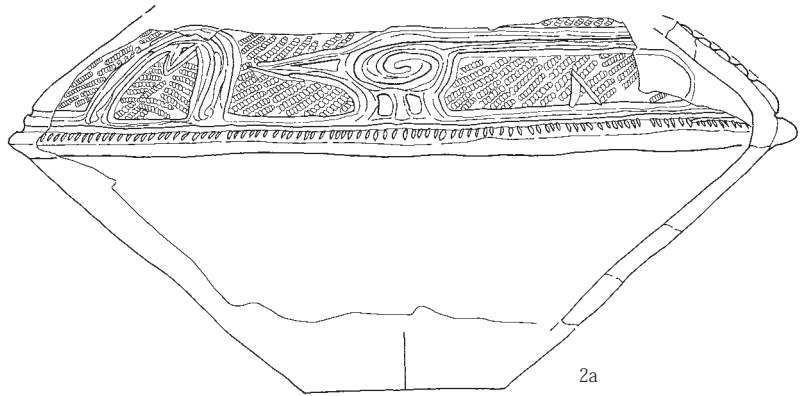


5

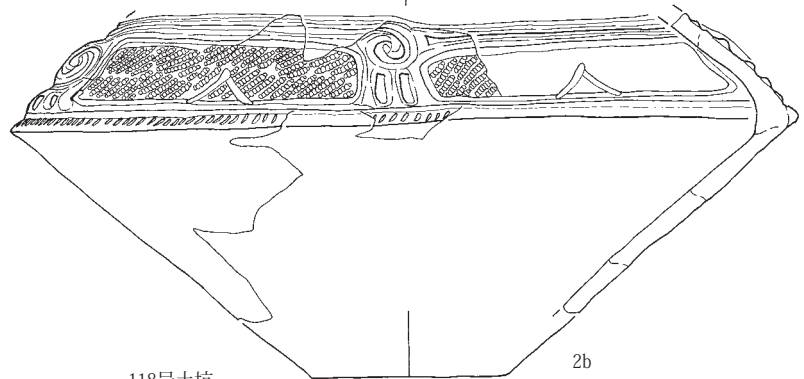
119号土坑(2)



1

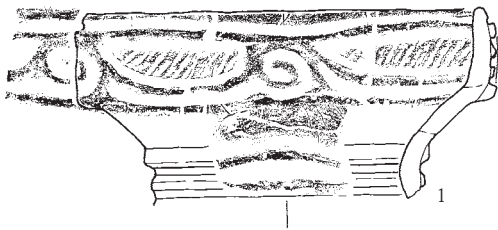


2a

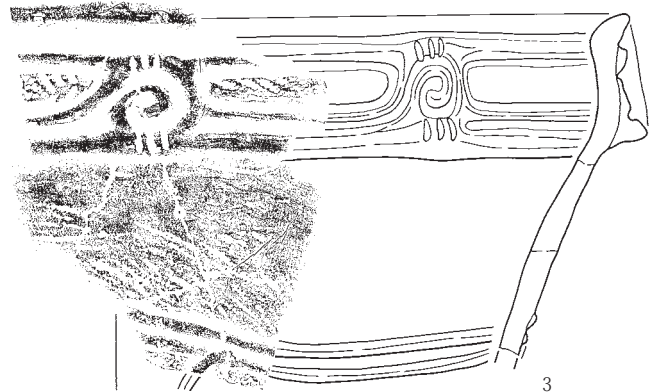


2b

118号土坑



1



3

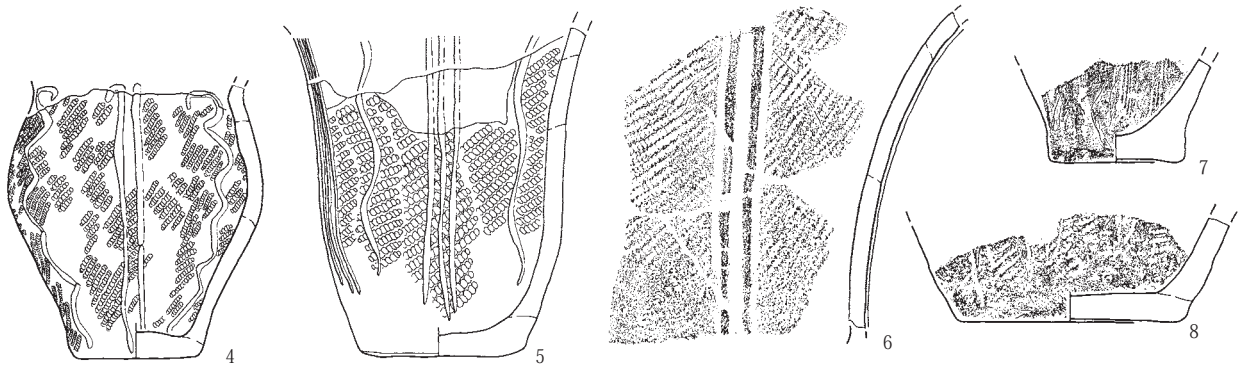
121号土坑(1)



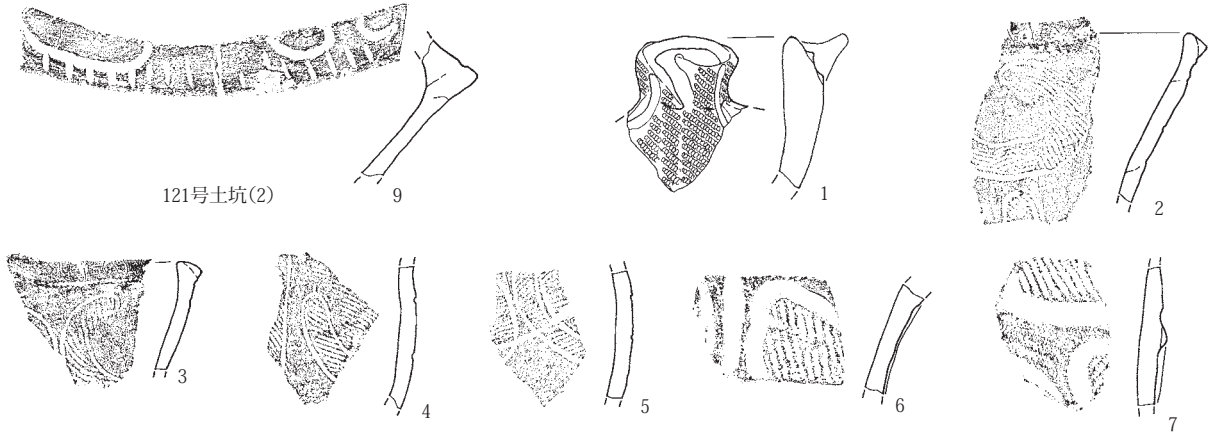
2

第283图 12区土坑出土土器 (13)

0 1:4 20cm



121号土坑(2)



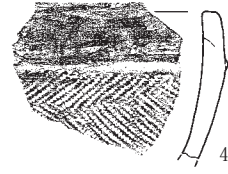
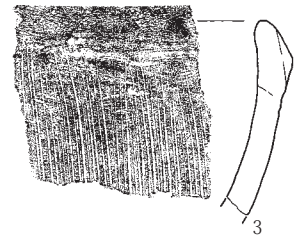
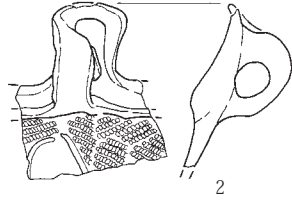
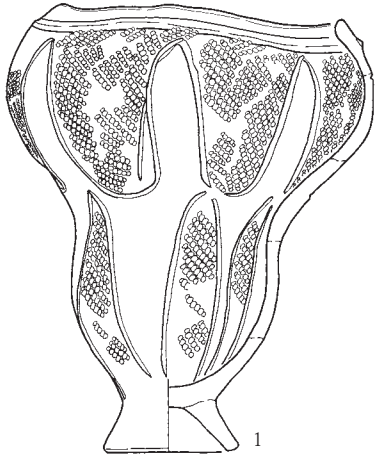
123号土坑



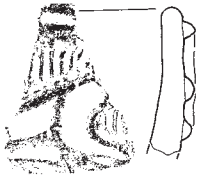
124号土坑

第284图 12区土坑出土土器 (14)

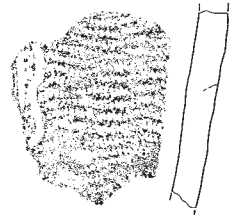
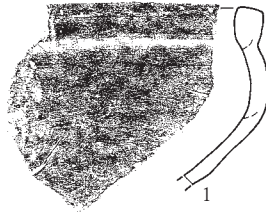
0 1:4 20cm



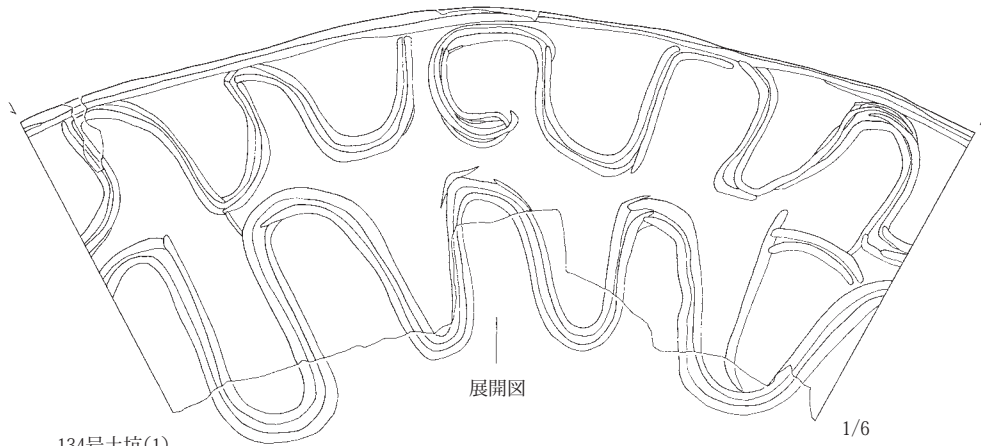
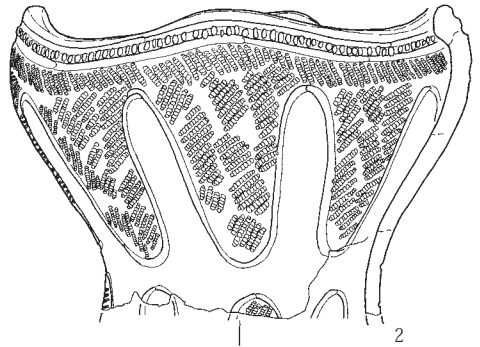
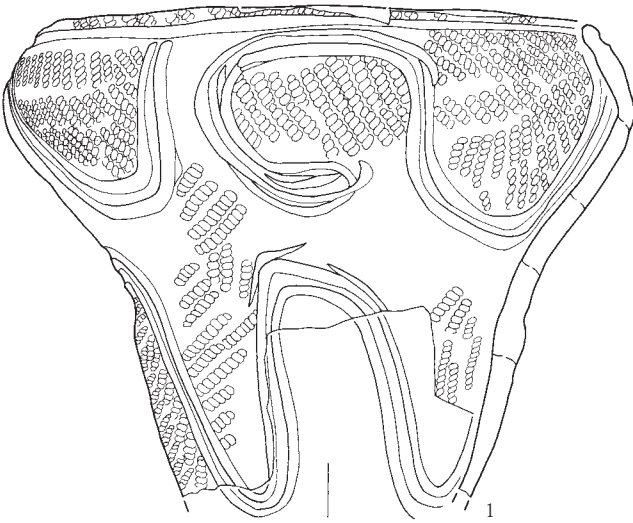
126号土坑



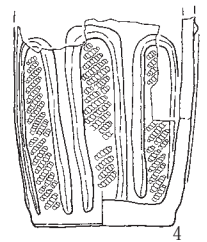
127号土坑



128号土坑

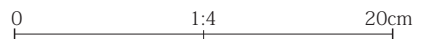


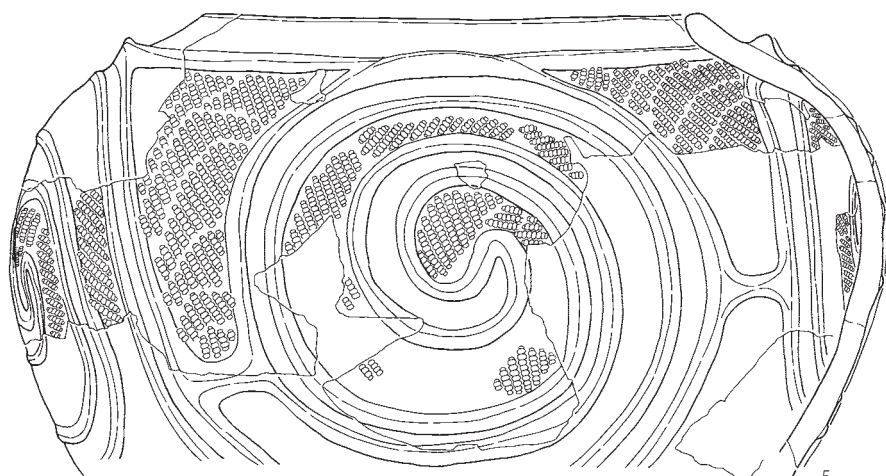
134号土坑(1)



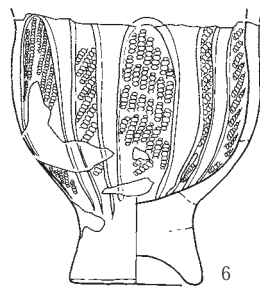
1/6

第285图 12区土坑出土土器 (15)

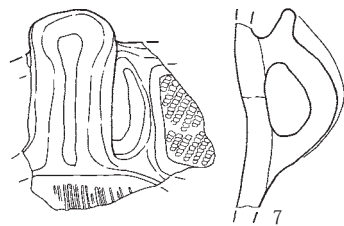




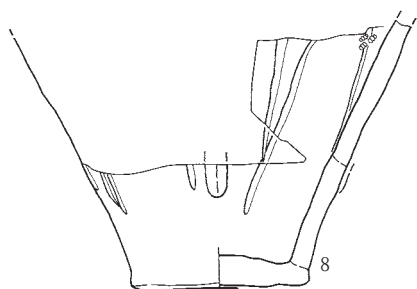
5



6



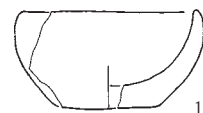
7



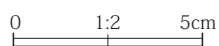
8



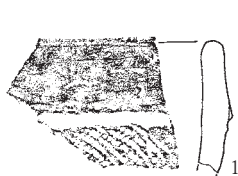
9



10



134号土坑(2)



1



2



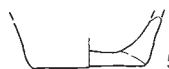
3



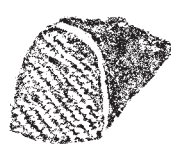
4



1

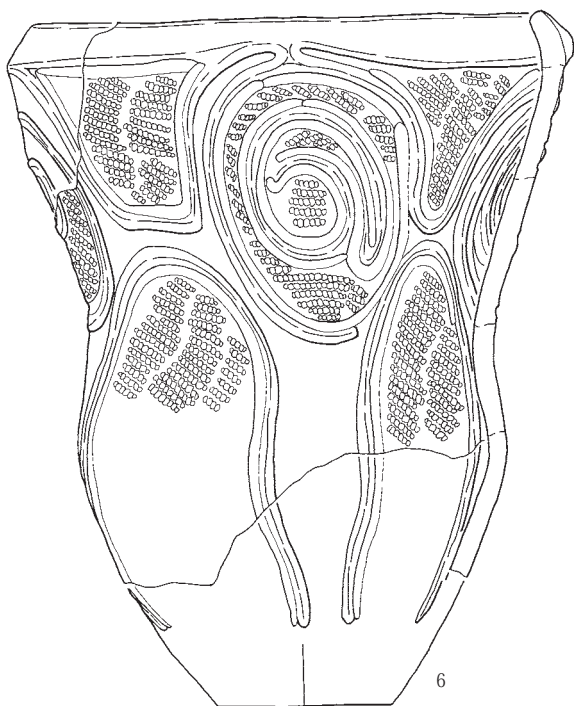


5



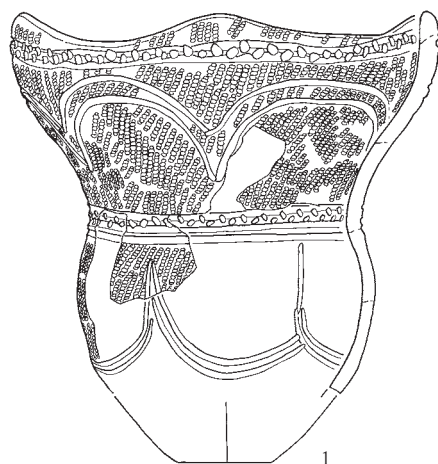
2

135号土坑



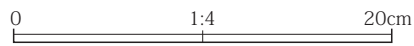
6

138号土坑

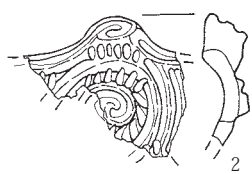


1

139号土坑(1)



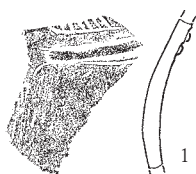
第286图 12区土坑出土土器 (16)



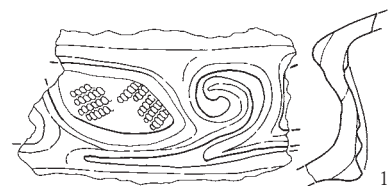
139号土坑(2)



142号土坑



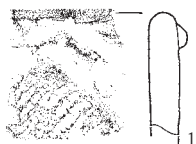
144号土坑



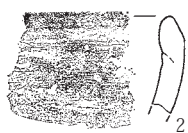
146号土坑



150号土坑



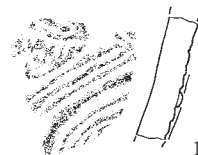
152号土坑



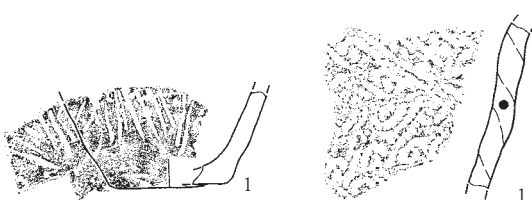
154号土坑



157号土坑



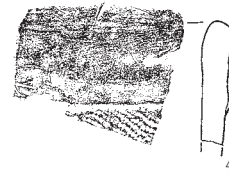
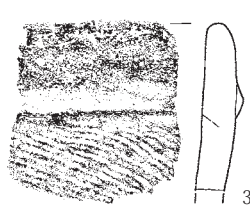
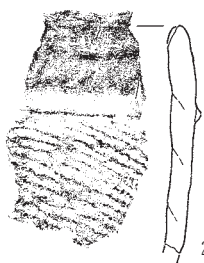
158号土坑



160号土坑

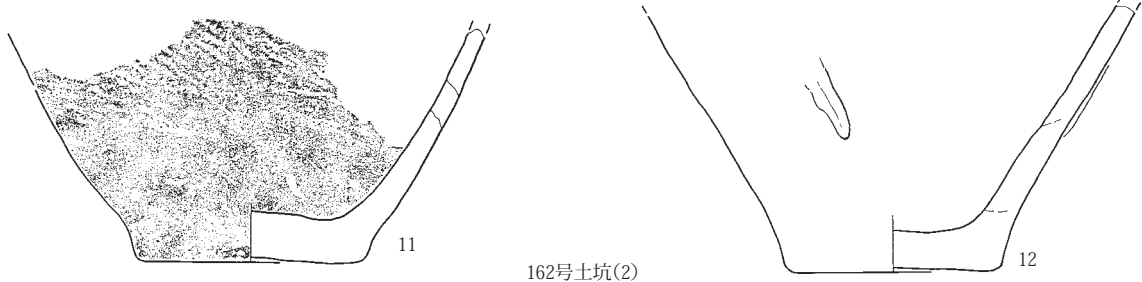
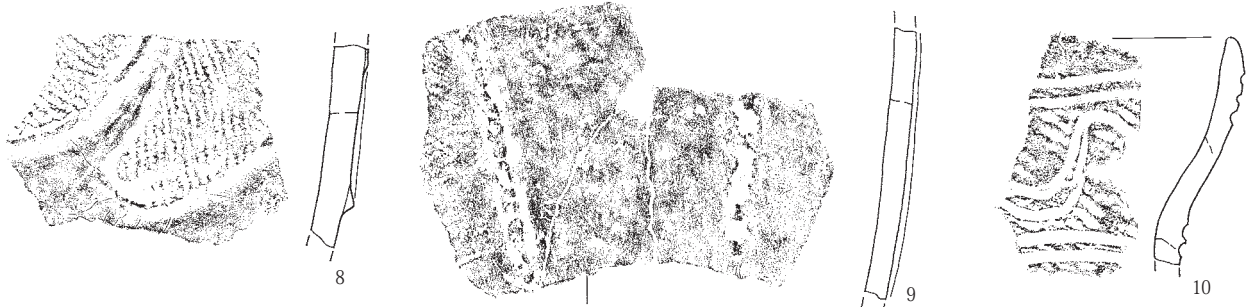
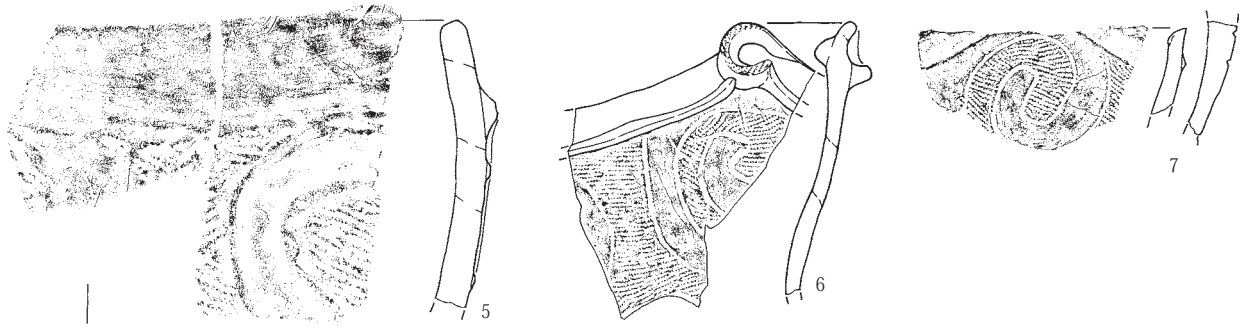


162号土坑(1)

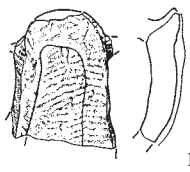


0 1:4 20cm

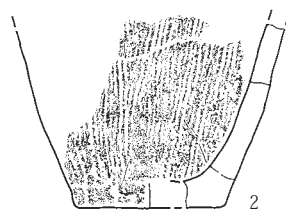
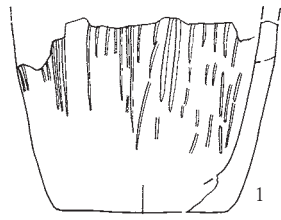
第287图 12区土坑出土土器 (17)



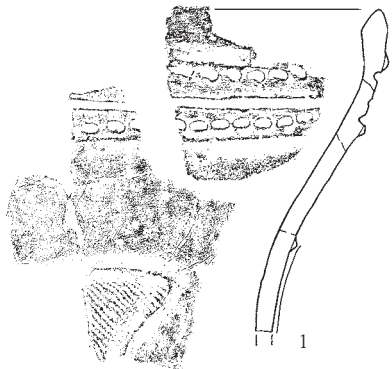
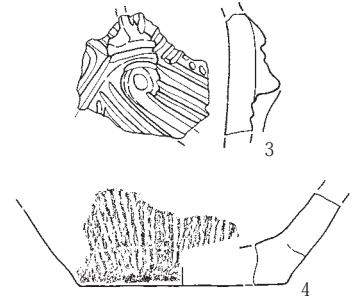
162号土坑(2)



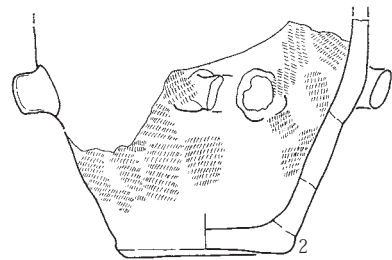
163号土坑



164号土坑

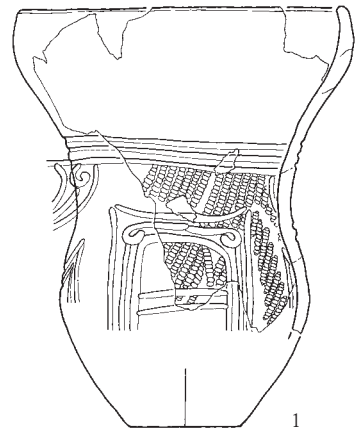
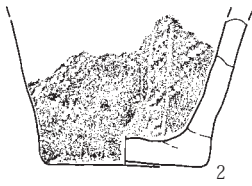
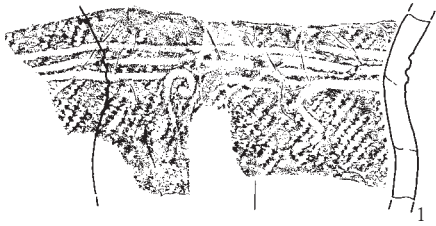


166号土坑

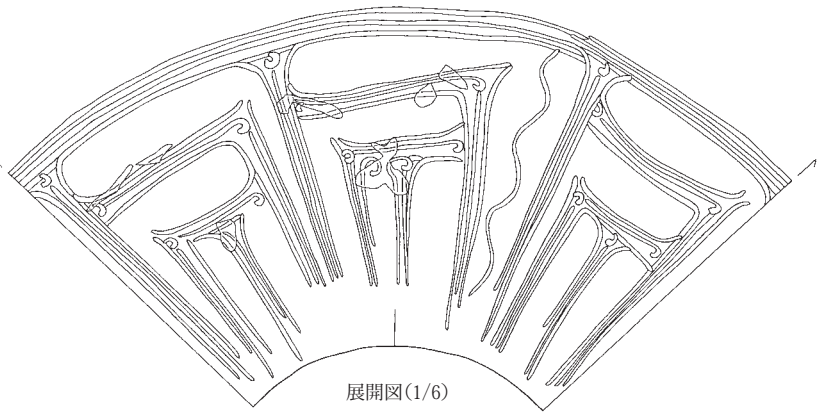
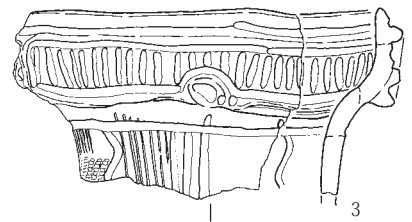


第288图 12区土坑出土土器 (18)

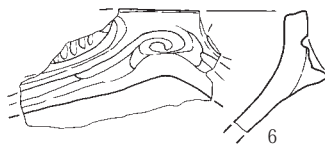
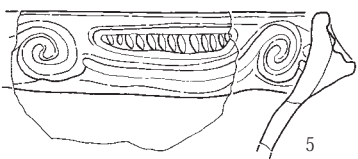
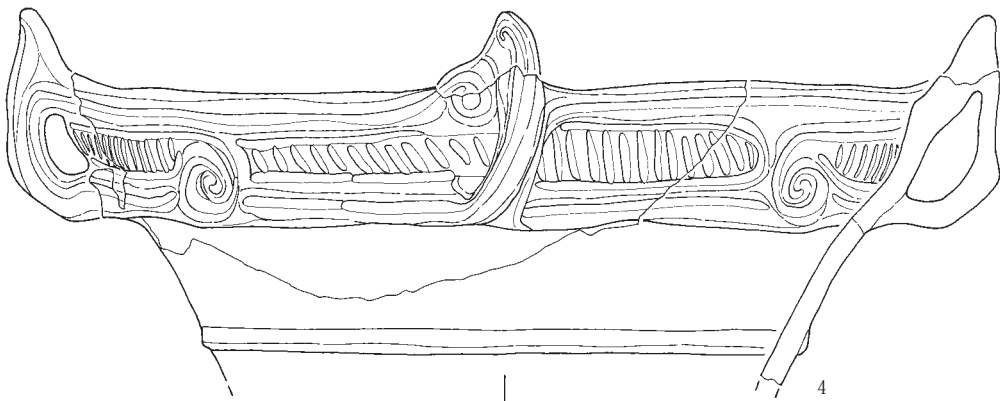
0 1:4 20cm



169号土坑



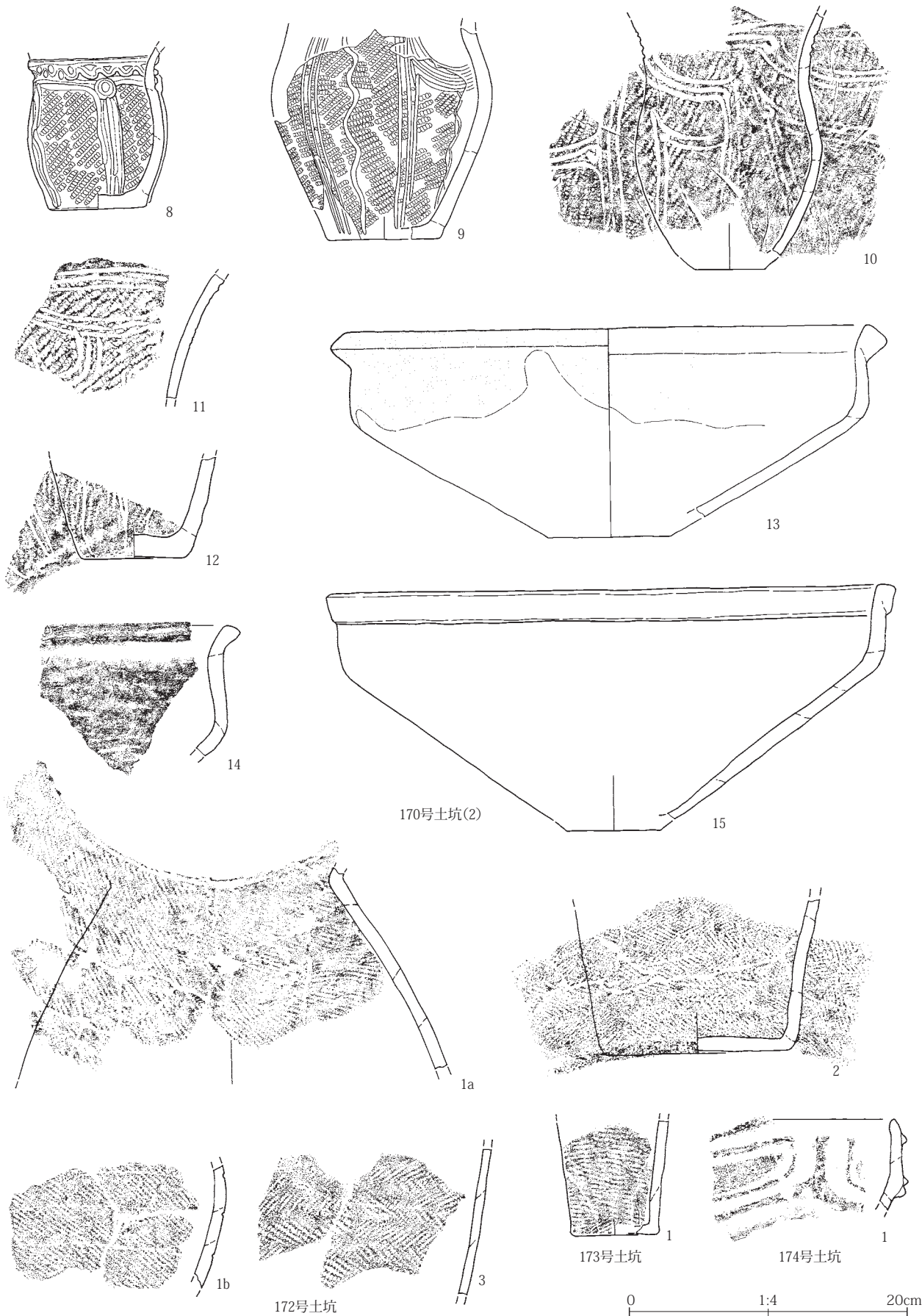
展開図(1/6)



170号土坑(1)

第289图 12区土坑出土土器 (19)

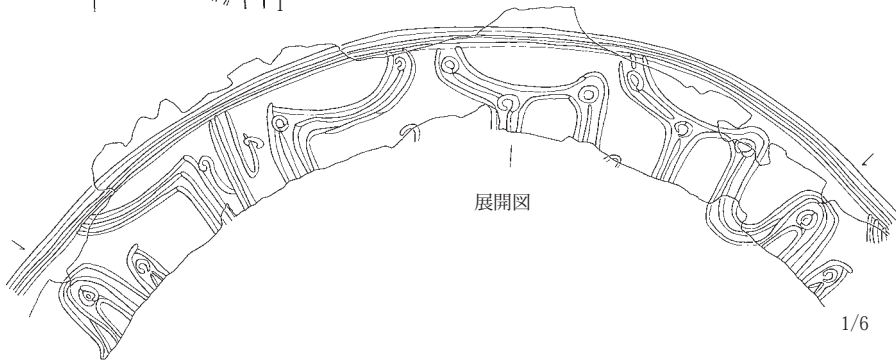
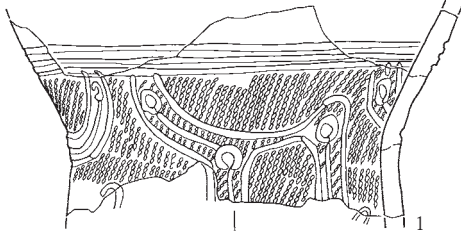
0 1:4 20cm



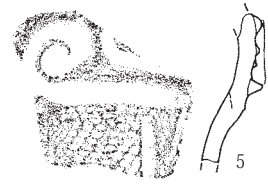
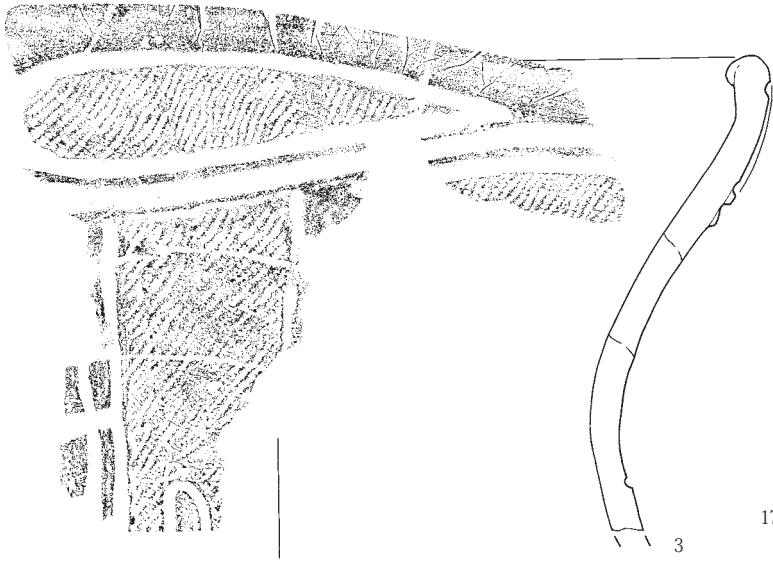
第290图 12区土坑出土土器 (20)



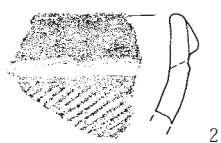
177号土坑



展開圖



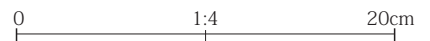
178号土坑



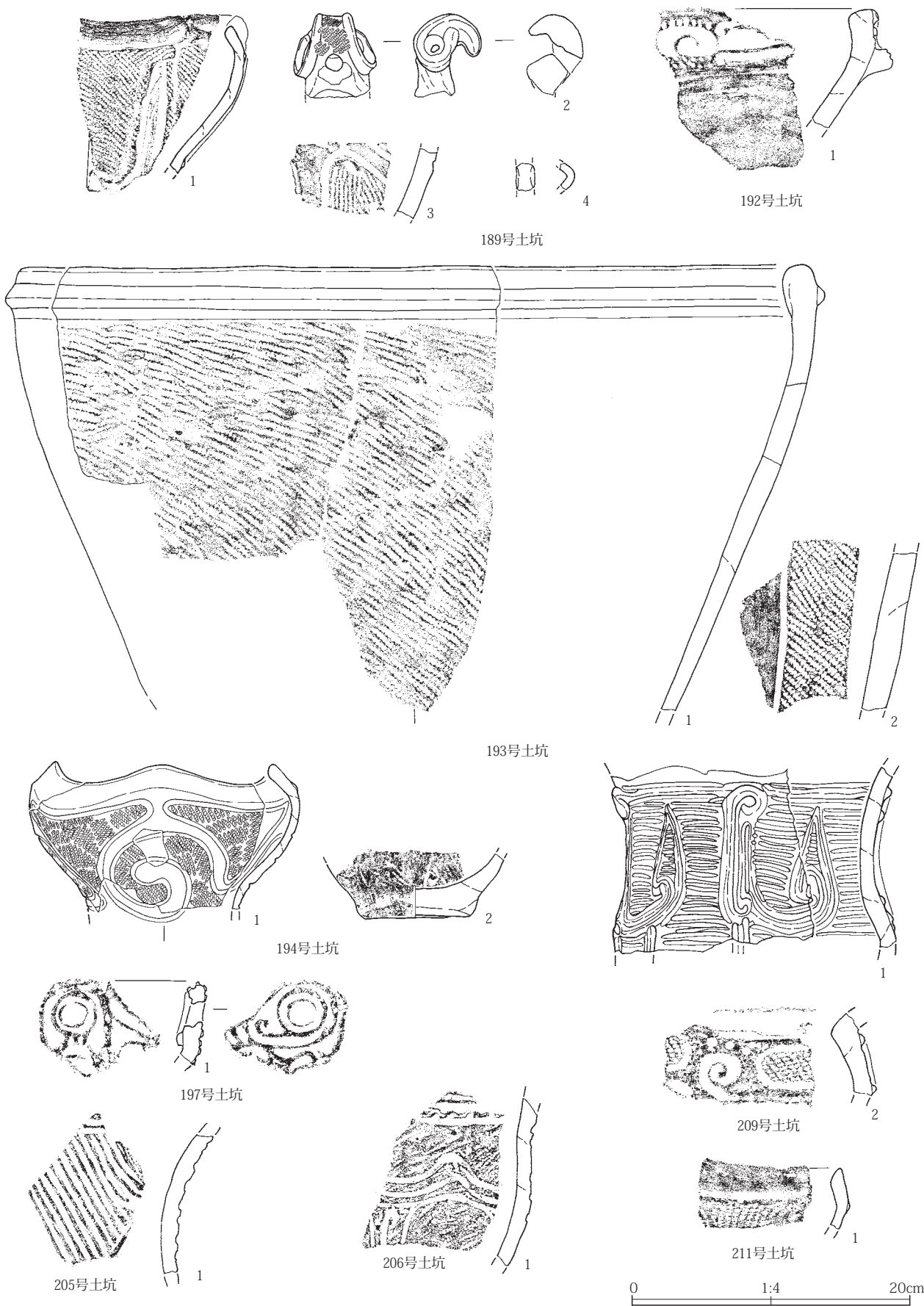
180号土坑



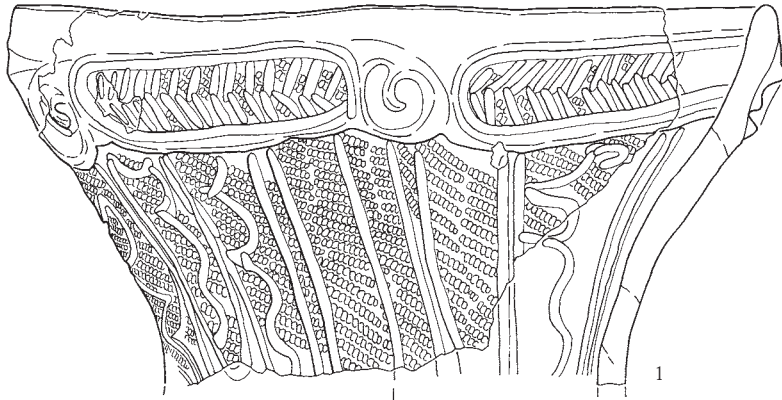
187号土坑



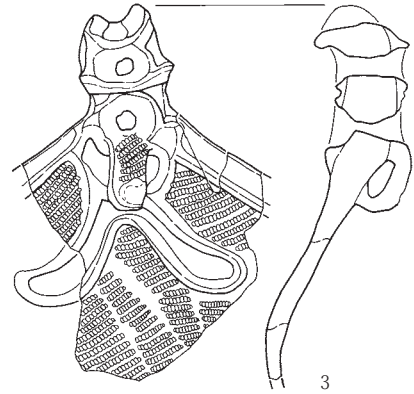
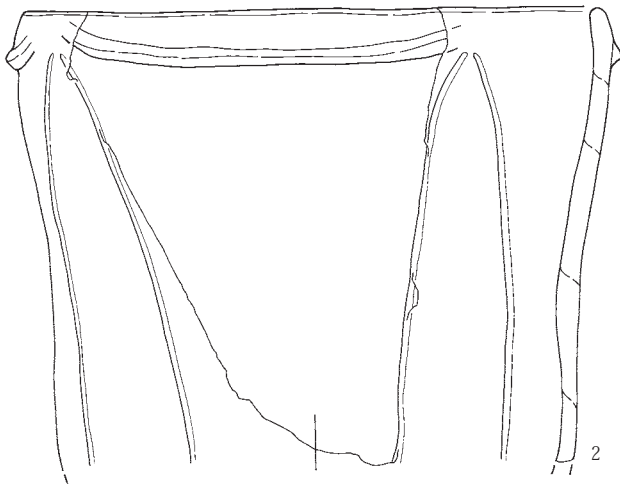
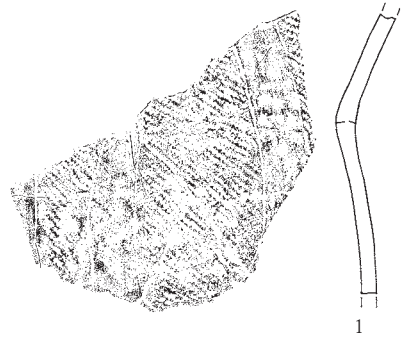
第291图 12区土坑出土土器 (21)



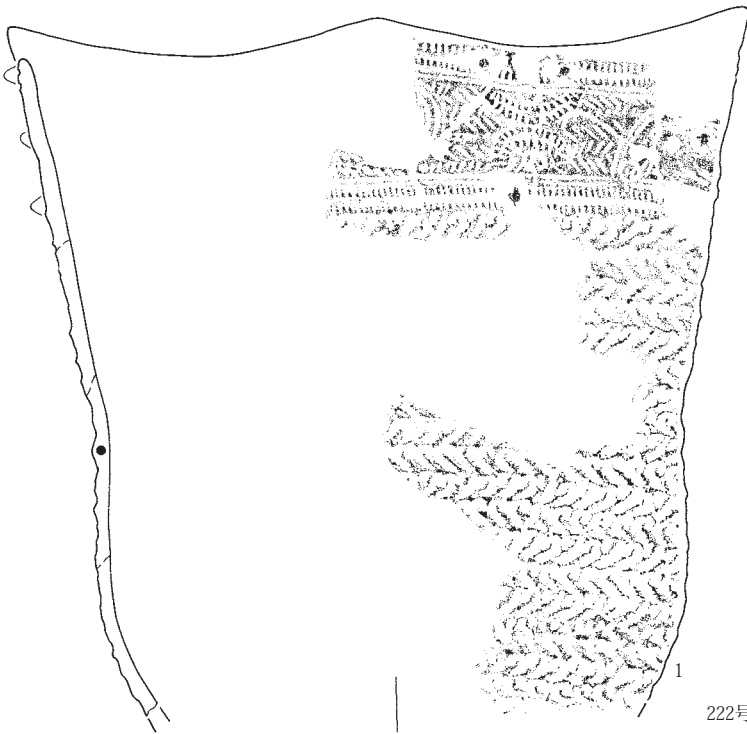
第292图 12区土坑出土土器 (22)



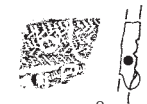
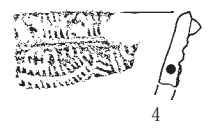
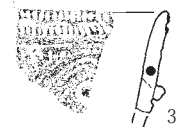
218号土坑



219号土坑

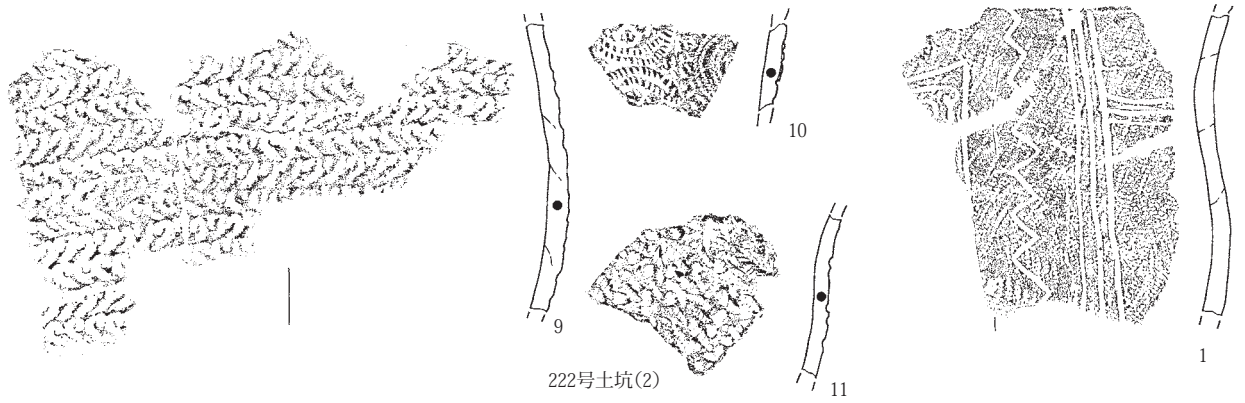


222号土坑(1)

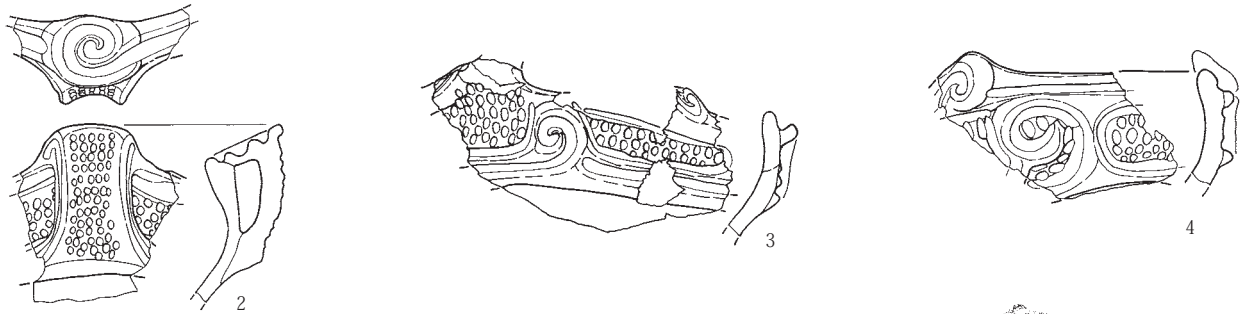


第293图 12区土坑出土土器 (23)

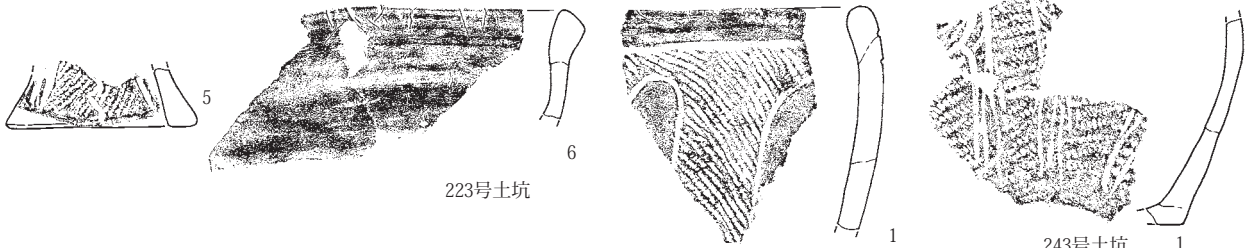
0 1:4 20cm



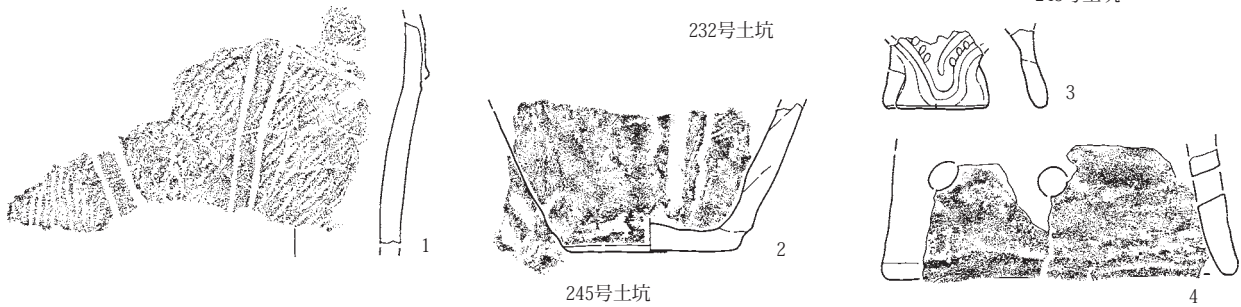
222号土坑(2)



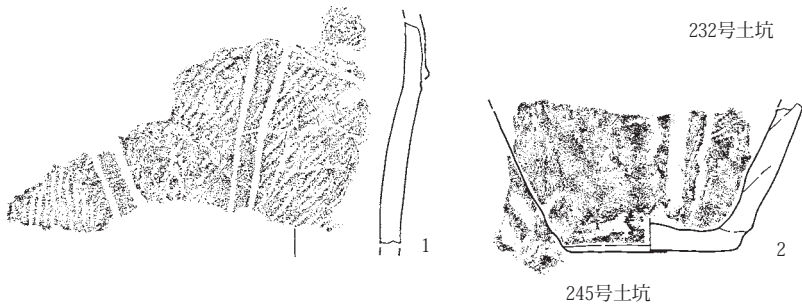
223号土坑



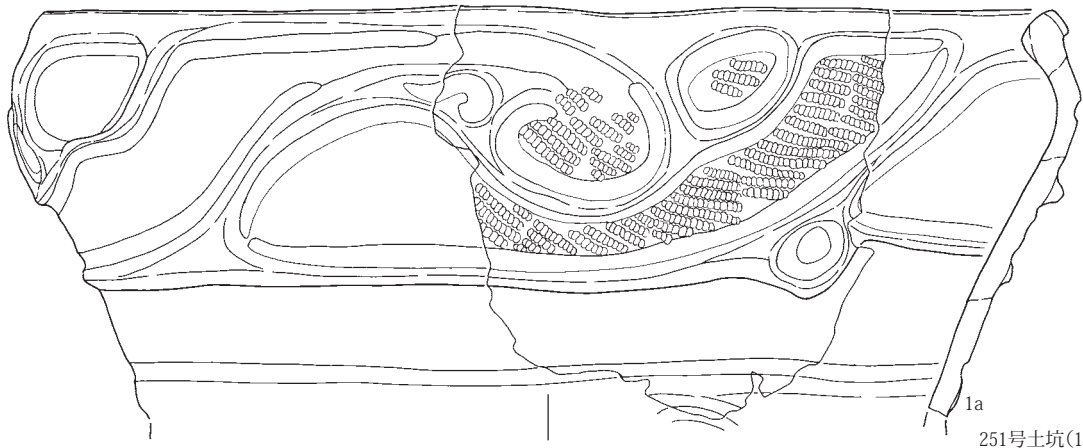
232号土坑



243号土坑



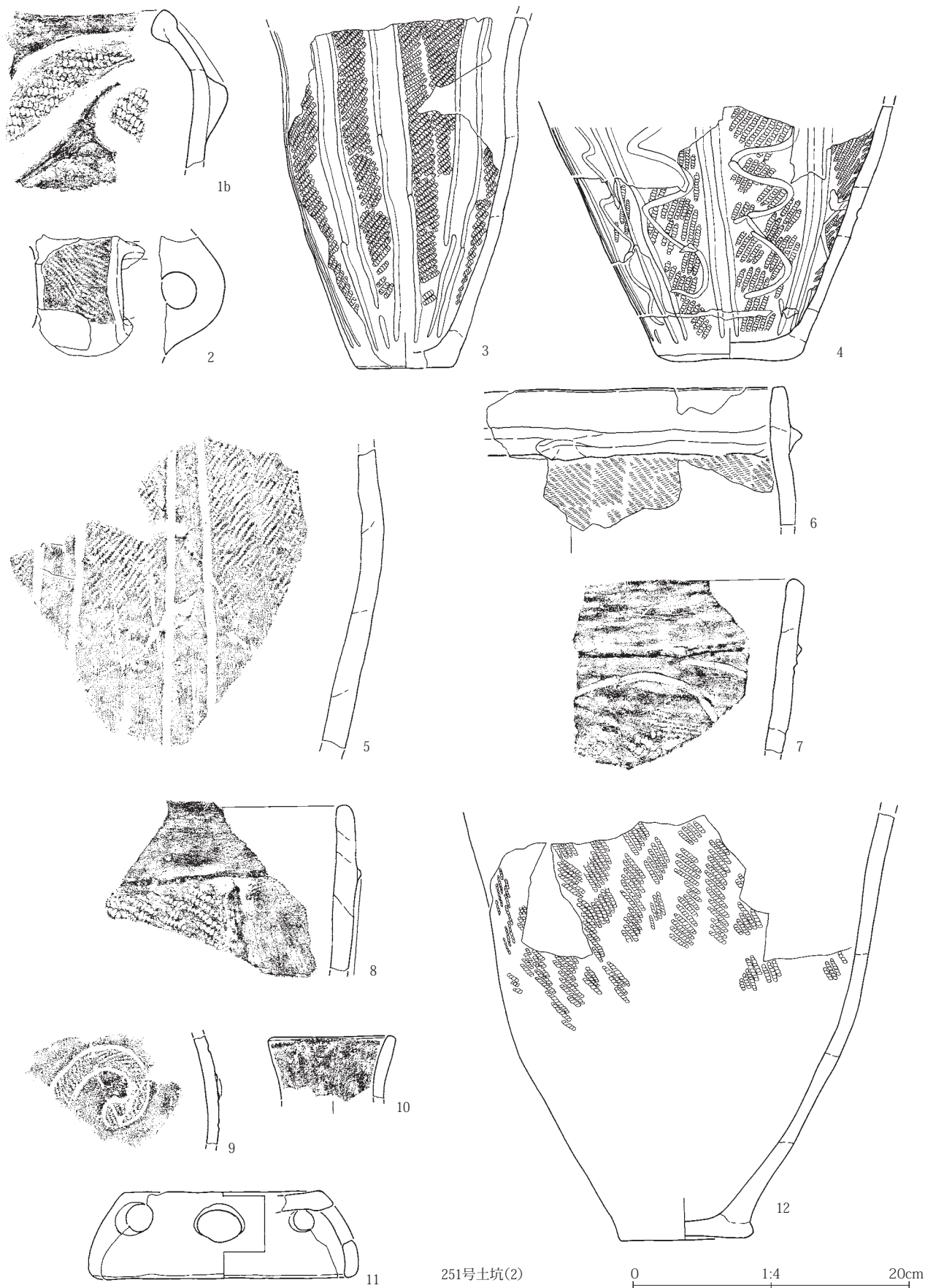
245号土坑



251号土坑(1)

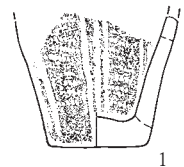
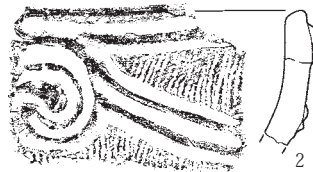
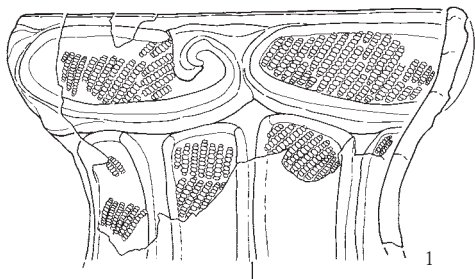
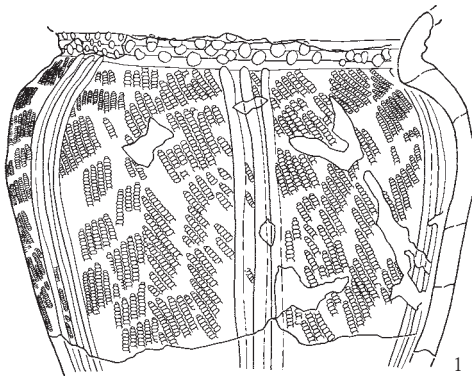
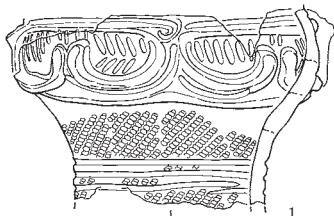
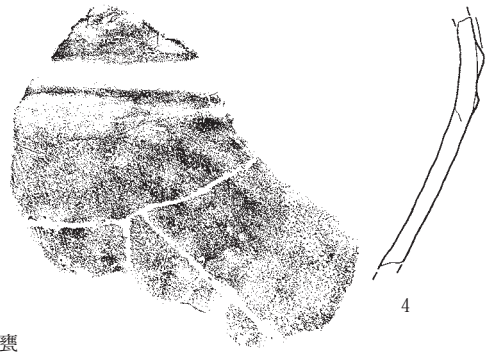
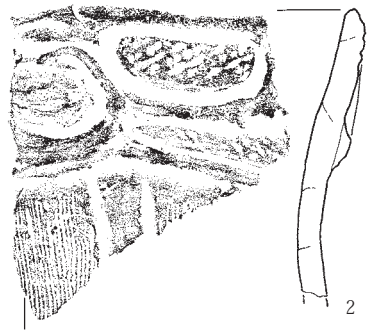
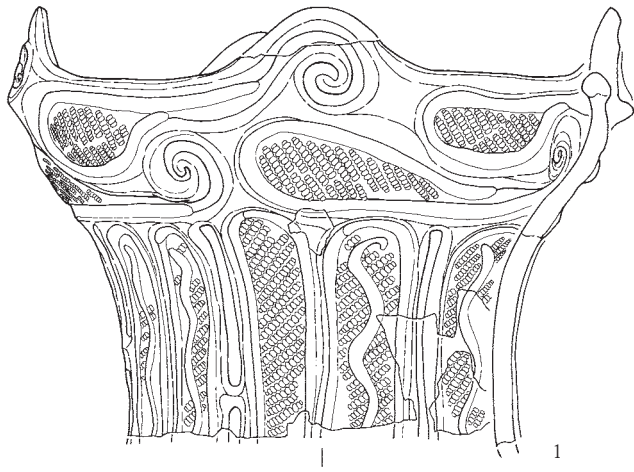
第294图 12区土坑出土土器(24)

0 1:4 20cm



251号土坑(2)

第295图 12区土坑出土土器 (25)



3号埋甗

4号埋甗

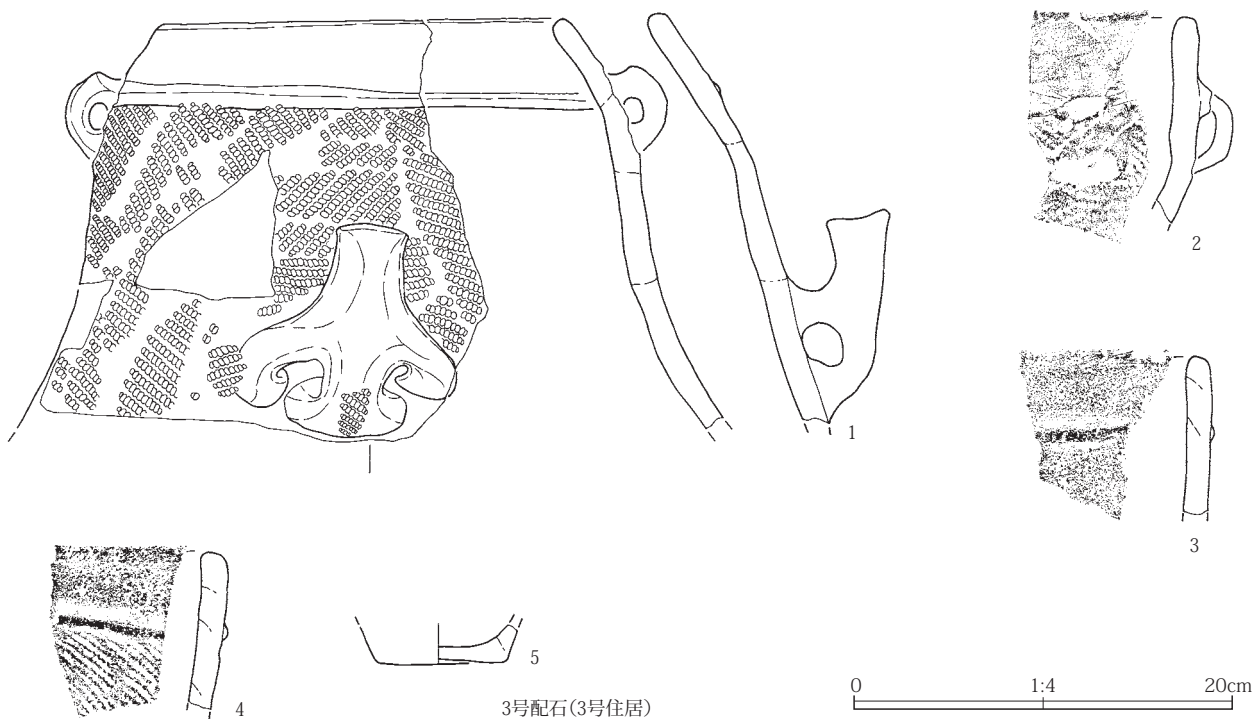
5号埋甗

6号埋甗

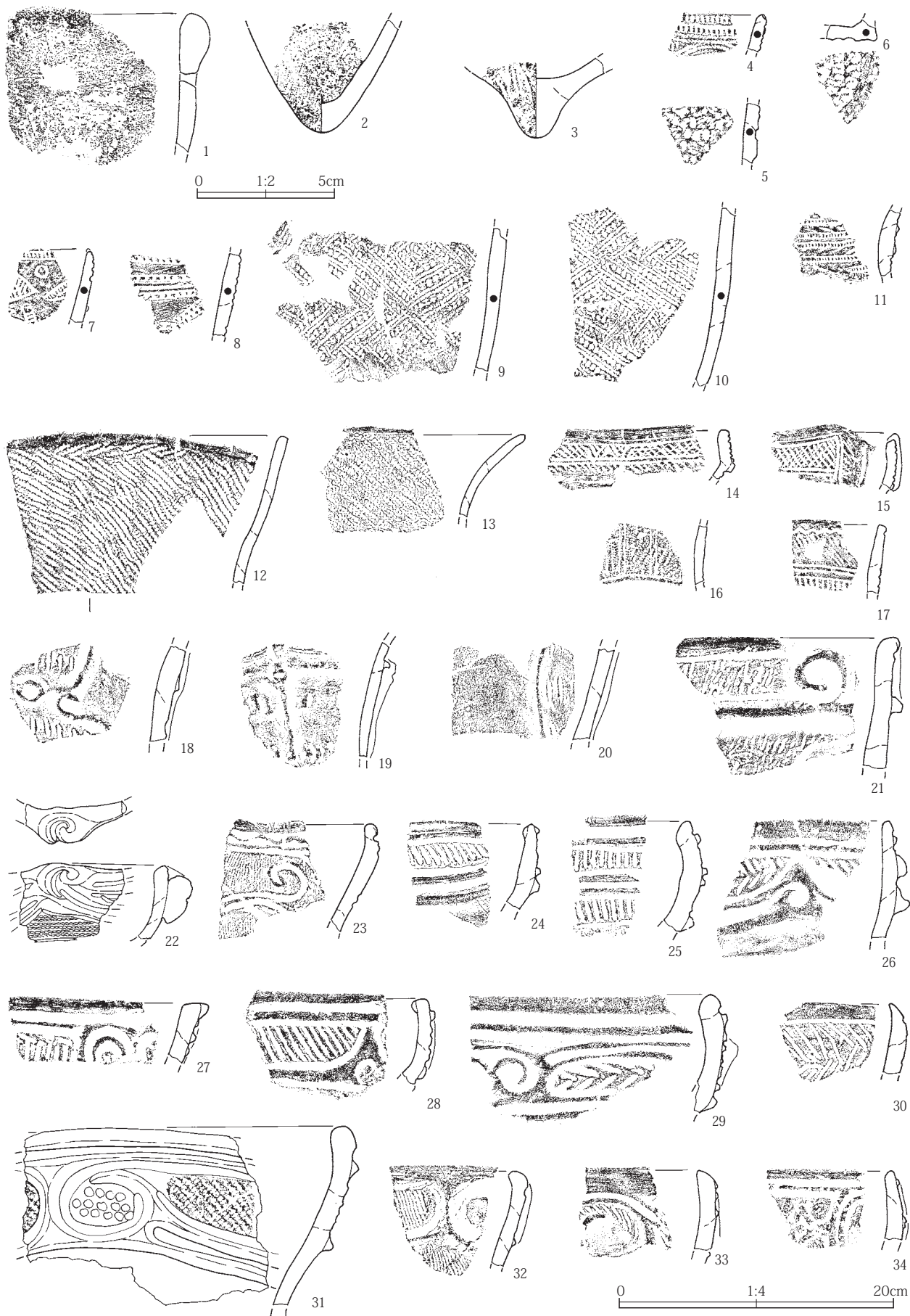
7号埋甗

0 1:4 20cm

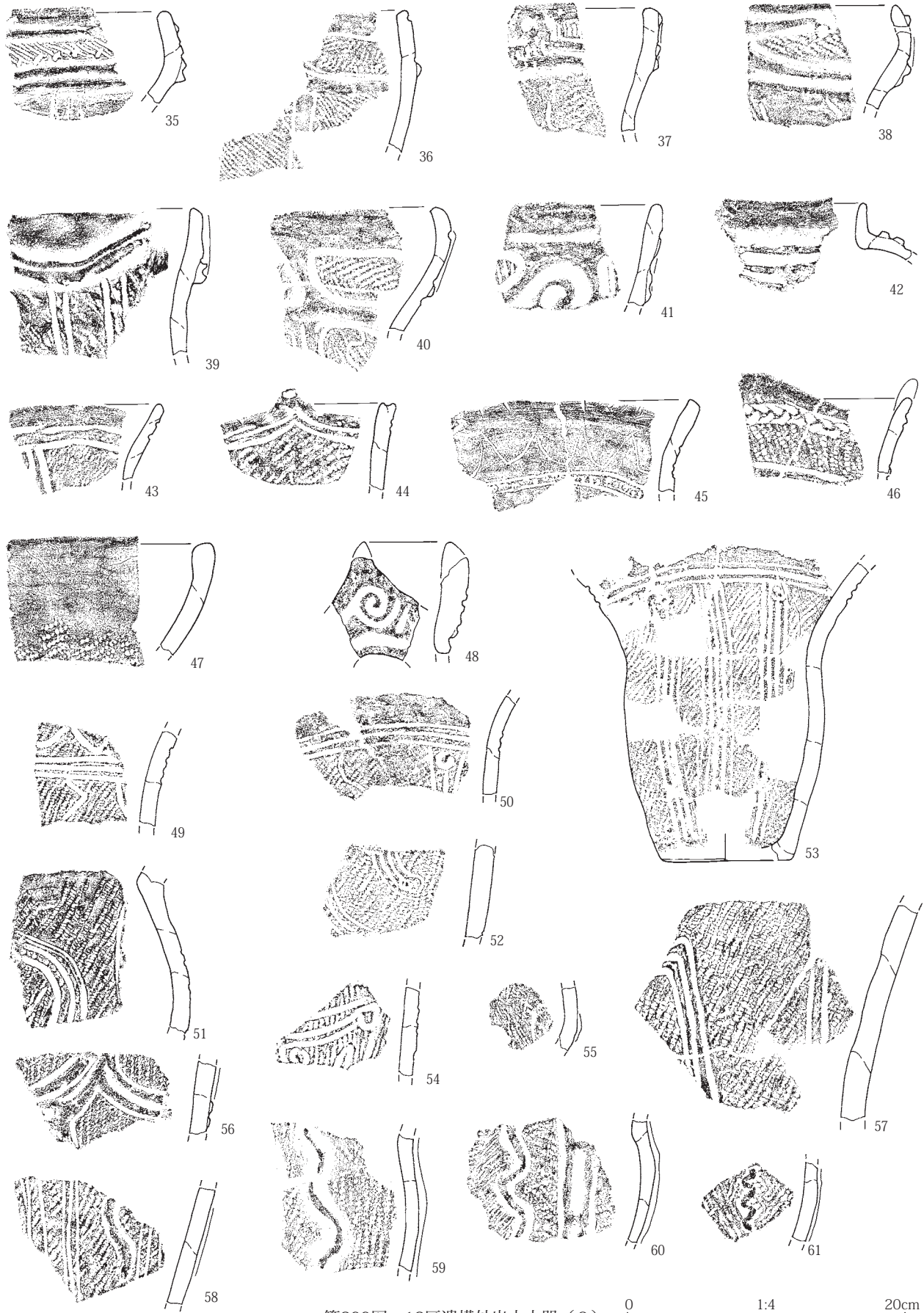
第296图 12区埋甗出土土器



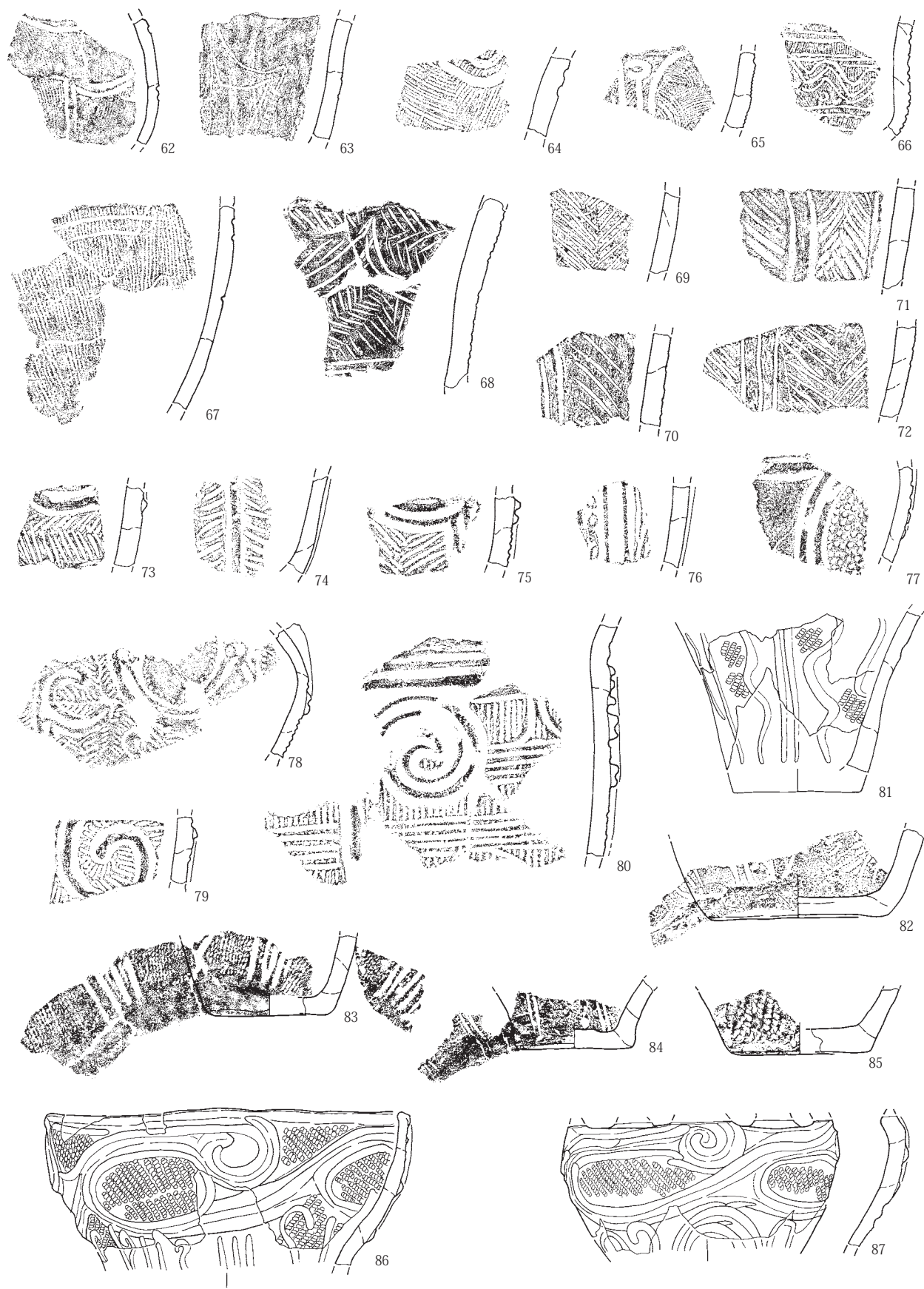
第297图 12区配石出土土器



第298图 12区遺構外出土土器(1)



第299图 12区遺構外出土土器(2)

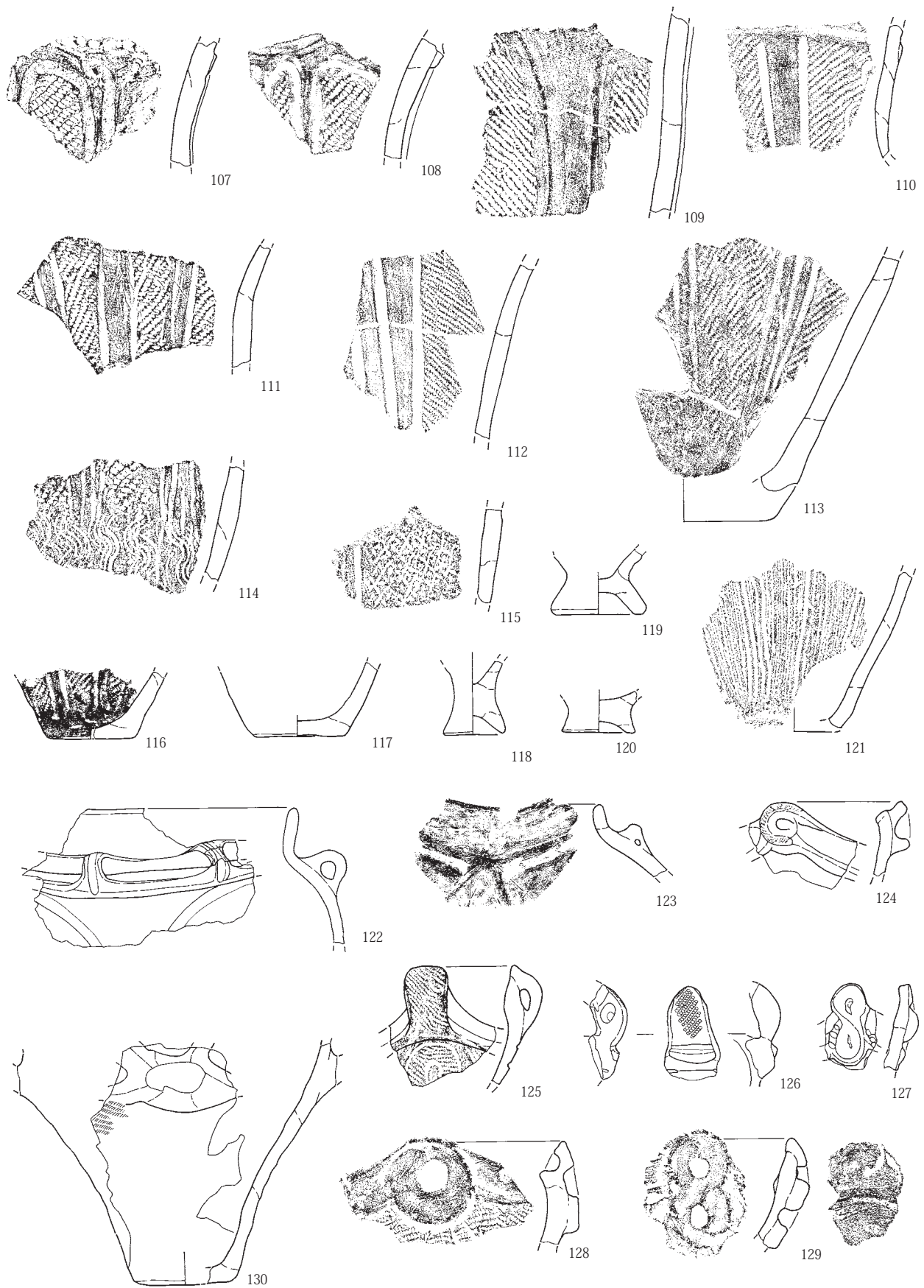


第300图 12区遺構外出土土器 (3)

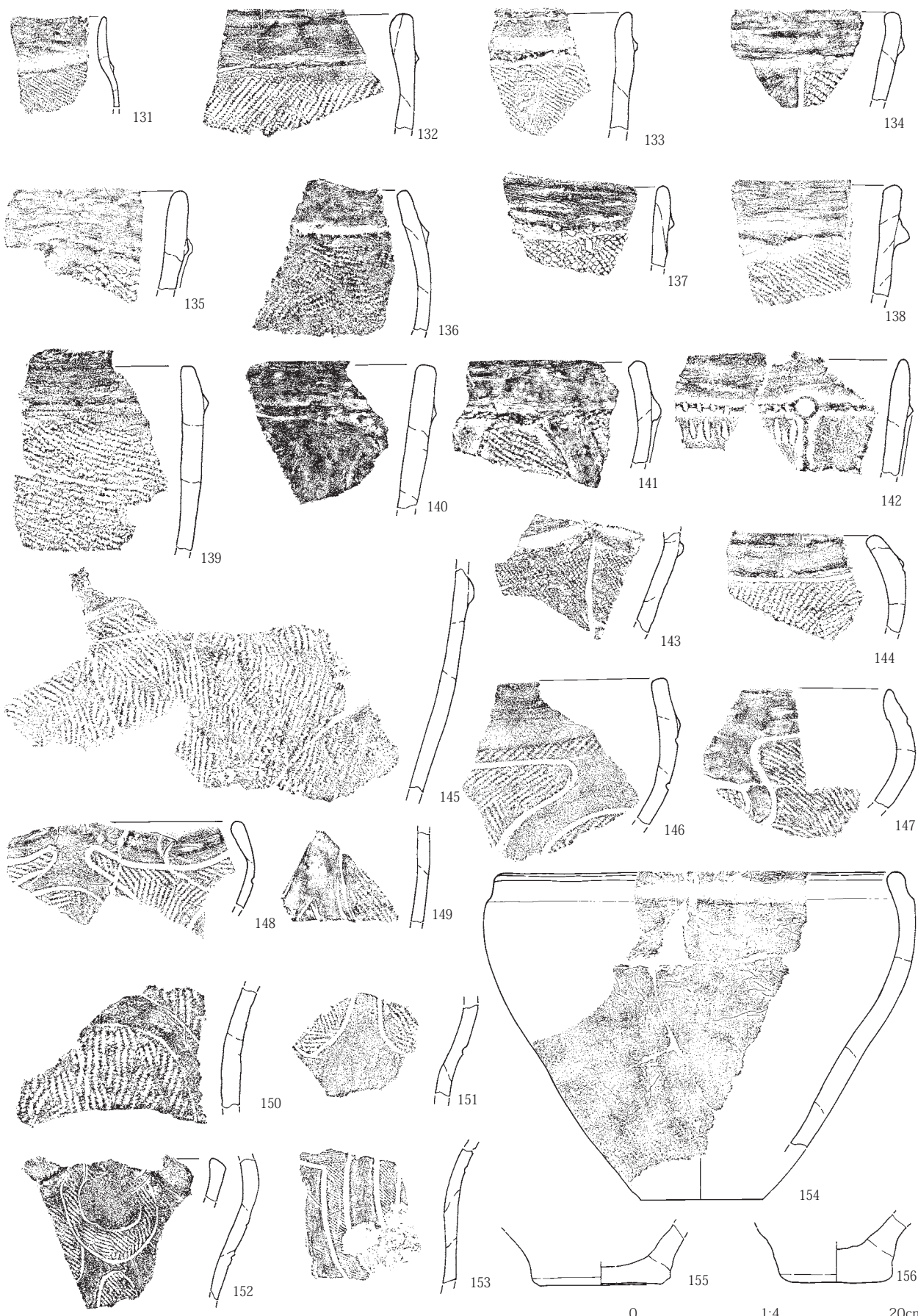
0 1:4 20cm



第301图 12区遺構外出土土器(4)

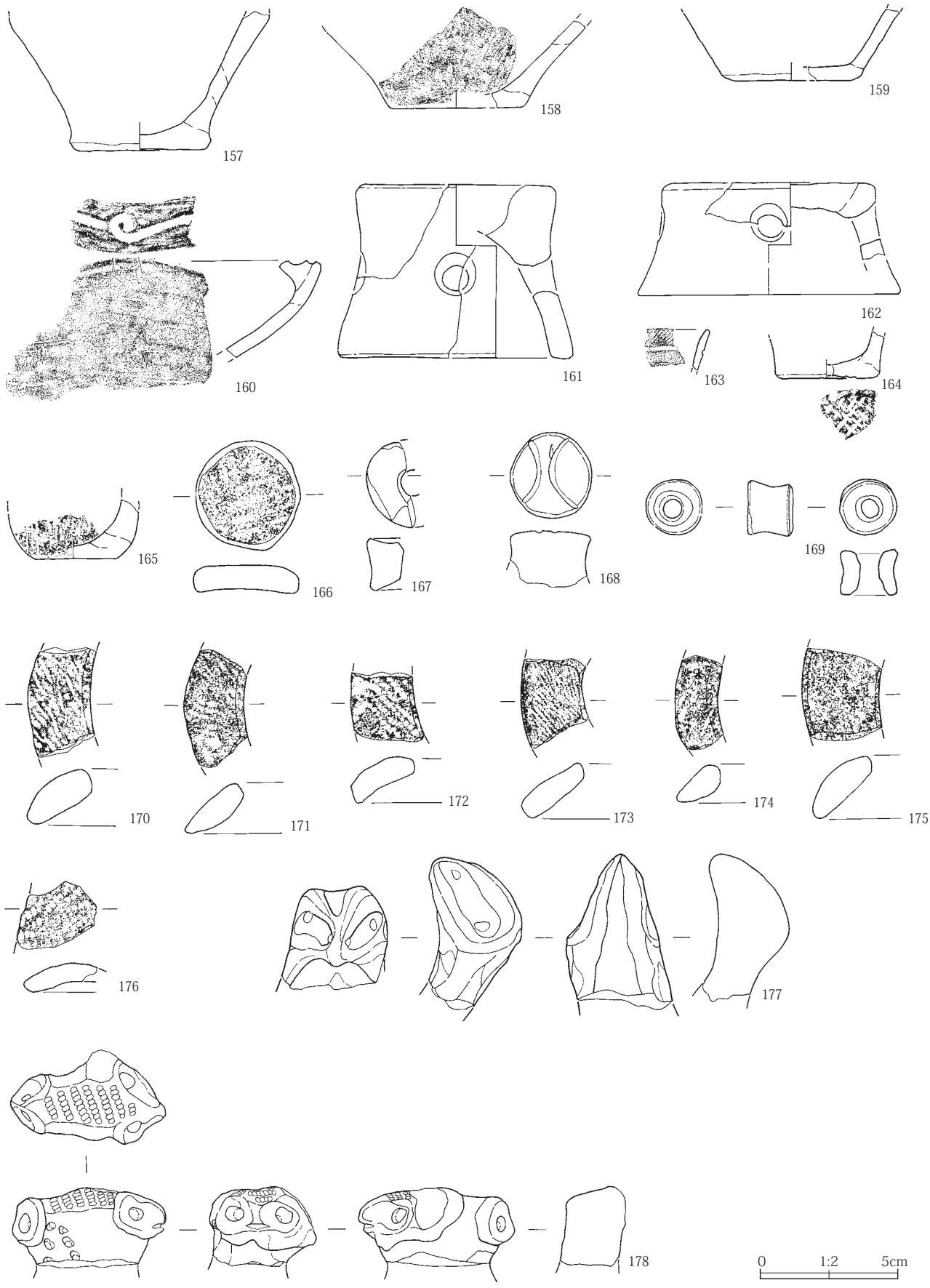


第302图 12区遺構外出土土器 (5)

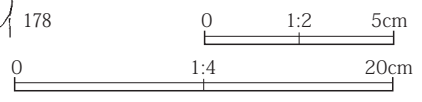


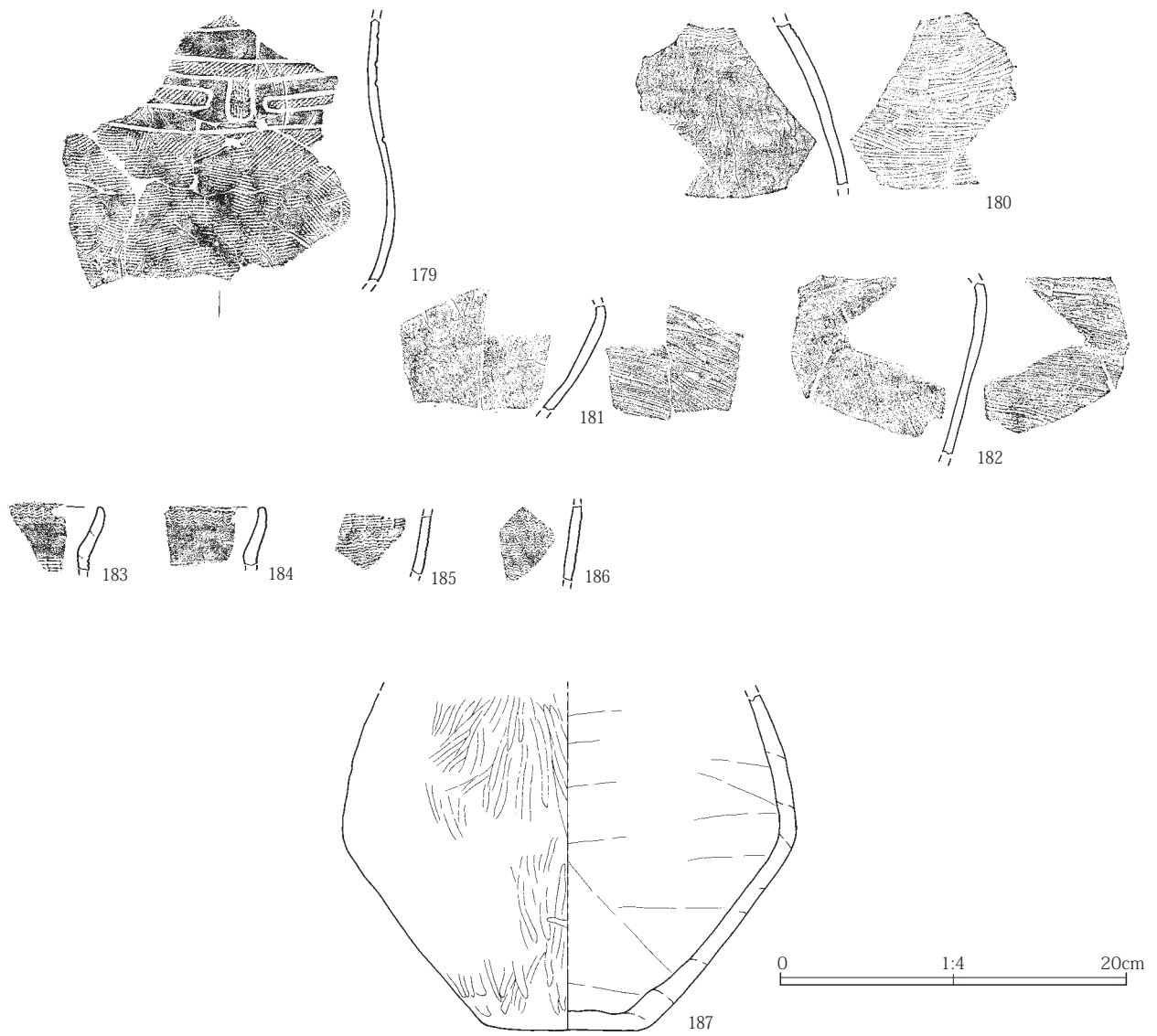
0 1:4 20cm

第303图 12区遺構外出土土器 (6)



第304图 12区遺構外出土土器 (7)





第305图 12区遺構外出土土器（8）

2～4区 出土土器

2区1号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第27図、遺物:第2分冊 第1図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉 +12.4	① 26.8 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	口唇部平縁突帯。6条一對の櫛条工具による鋸歯文。体部下位に同工具によるコンパス。地文組紐。	前期前葉
2	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維微③ 良好	波状口縁双頂部。直前段合攪り。	前期前葉
3	深鉢 体部	炉 +11.1	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③ 普通	繩の閉端の環を多段施文。横位施文の直前段合攪りによる羽状施文。	前期前葉
4	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 良好	縄文 RL。	前期前葉
5	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	繩の閉端の環を多段施文。	前期前葉
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 普通	0段多条を横位施文、羽状施文。	前期前葉
7	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒多③ 普通	0段多条を横位施文、羽状施文。コンパス文状の弧状沈線あり。	前期前葉
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②細砂粒③普 通	羽状施文。	前期前葉
9	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②繊維③普通	4条一對の櫛歯状工具によるコンパス文。直前段合攪り。	前期前葉
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②繊維③普 通	5条一對の縦長コンパス文。地文組紐。	前期前葉
11	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	3条一對の櫛歯状工具によるコンパス文。地文組紐。	前期前葉
12	深鉢 体部	炉 +11.6	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 普通	繩の閉端の環を組み合わせ羽状施文。	前期前葉

3区1号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第28・29図、遺物:第2分冊 第2図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	片口土器 半完形	南東隅 +1	① 16.6 ② 20.5 ③ 5.5	①赤褐色②繊維③良好	口縁部1ヶ所平縁の突帯。その中央に片口部を作り出す。片口部は上方に口を向ける。繩の閉端の環横位多段施文。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	口唇部爪形状の刻み入る粘土帯貼付。地文組紐。	前期前葉
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維微 ③普通	口唇部施文。口縁部は地の閉端の環を多段施文。	前期前葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	口縁部平縁。穿孔1ヶ所。	前期前葉
5	深鉢口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維微③普通	口縁部平縁。穿孔1ヶ所。縄文組紐。	前期前葉
6	深鉢口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維微③普通	波状口縁。竹管状工具による直線・矩形・弧状施文。	前期前葉
7	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維微③普通	直前段合攪り。羽状施文。	前期前葉
8	深鉢体部	北隅+13	① - ② - ③ -	①褐色②繊維微③普通	直前段合攪り。羽状施文。	前期前葉
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③ 普通	直前段合攪り。	前期前葉
10	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維微③普通	直前段合攪り。	前期前葉
11	深鉢 体部	床下	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普 通	直前段合攪り。羽状施文。	前期前葉
12	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維微③普通	直前段合攪り。2条一對の沈線によるコンパス文。	前期前葉
13	深鉢 体部	南西 +4	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	2条一對の沈線によるコンパス文。地文組紐。	前期前葉
14	深鉢 底部	北西 +14	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普 通	底部上げ底。縄文 RL。	前期前葉

3区1号土坑出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第30図、遺物:第2分冊 第2図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	1土 +13	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③普通	平口縁。地文組紐。	前期前葉

3区遺構外出土土器観察表 (遺物:第2分冊 第2図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	V層	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②繊維微③ 普通	直前段合攪り。羽状施文。3条一對のコンパス文。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	V層覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒 ③普通	横位の隆線巡る。口縁部無文。	中期後半
3	深鉢体部	V層覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②砂粒③普 通	体部下細密条線。	中期後半

4区1号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第32図、遺物:第2分冊 第3図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②砂粒多③ 普通	2条一對の縦位沈線による区画。沈線間は無文。区画内は縄文 RL と縦位蛇行沈線。	中期後半

出土土器観察表

4区2号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第33図、遺物：第2分冊 第3図・P.L.1)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	炉 覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	口縁部横位の沈線巡る。「∩」の沈線区画。縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 体部	炉 覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	隆線による縦位区画。区画内縄文 RL。	中期後半

7区1号土坑出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第35図、遺物：第2分冊 第4図・P.L.2)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢口縁部	+18	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	瘤状貼付文。地文羽状縄文。	前期前葉
2	深鉢 体部	+12	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒 ③良好	縄文 Lr。	中期後半

7区1号配石出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第36図、遺物：第2分冊 第4図・P.L.2)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	-2	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維 ③良好	口縁部平行沈線。頸部爪形文で区画。縄の閉端の環を横位に多段とコンパス文。	前期前葉
2	深鉢体部	+4	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位細密条線。	中期後半

7区遺構外出土土器観察表 (遺物：第2分冊 第4図・P.L.2)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	Bm-47	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒 ③普通	口縁部無文。凹線巡り、下部縄文。	中期後半
2	深鉢 口縁部	Bp-51	①-②-③-	①赤褐色②細砂粒③普通	隆帯上に 12mm の円形押圧。沈線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 口縁部	VI層	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	口縁部無文。横位沈線巡る。沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 口縁部	VI層	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒 ③普通	横位の隆線で区切られ体部縦位条線。	中期後半
5	深鉢 体部	BI-42	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒 ③普通	縦位隆帯で区画。縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 体部	VI層	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③普通	直前段合燃り。羽状施文。	前期前半

8区1号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第38図、遺物：第2分冊 第5・6図・P.L.2)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～底部	炉体土器内 -27	①28②③-	①にぶい黄橙色②砂粒 ③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 Lr 充填。	中期後葉
2	深鉢 体部	炉体土器	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	体部2条一對の縦位沈線で区画。無文帯と縄文 Lr 充填。	中期後葉
3	深鉢 口縁部	炉脇 +18	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒 ③普通	口縁内傾。横位連続刺突文。沈線による楕円形区画。縄文 Lr。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炉体土器内 +9	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒多③普通	口縁部無文。横位隆線巡る。縄文 RL。	中期後半
5	深鉢口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	波状口縁。楕円区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒 ③普通	波状口縁。6mm の横位沈線4条巡る。沈線間に縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 体部	P2 南西 +21	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③普通	隆線による楕円区画。区画内縄文 RL。縦位の条線あり。	中期後半
8	深鉢 体部	P2 脇 +16	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③普通	隆線による楕円区画。区画内縄文 RL。	中期後半
9	深鉢体部	北東+25	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普通	低い横位隆線巡る。「∩」の沈線区画。縄文 RL。	中期後半
10	深鉢体部	炉南+8	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	縦位沈線。	中期後半
11	深鉢 体部	P3 脇 +14	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
12	深鉢体部	炉脇+24	①-②-③-	①黄灰色②砂粒③普通	縦位細密条線。	中期後半

8区2号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第39図、遺物：第2分冊 第7～9図・P.L.2・3)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	口縁突起	覆土、Bg-5	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③普通	橋状把手。把手蕨手文。側縁φ6mmの連続円形刺突。	中期後半
2	深鉢口縁部	覆土	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普通	3条の横位沈線巡る。沈線内φ8mmの円形刺突。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐灰色②細砂粒③普通	口唇部突起。沈線による渦巻文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	隆線による楕円文、区画内縄文 RL・発泡痕。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	巾1cm程の横位の凹線巡る。山型沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
6	深鉢 口縁～底部	+31	① - ② 35.3 ③ 7.5	①にぶい黄橙色②砂粒 ③良好	口縁部無文。橋状把手を有する。肩部低い横位隆線と縦位2条一對の沈線で区画。縄文LR。	中期後半
7	深鉢 口縁部	+33	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②細砂粒 ③普通	無文。赤色塗彩痕あり。	中期後半
8	深鉢 体部	+45	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	2条一對の隆線による渦巻文。区画内縄文RL。	中期後半
9	深鉢 体部	+23	① 61.4 ② - ③ -	①灰白色②砂粒③良好	口縁部凹線巡り、楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文RL充填。体部2条一對の縦位沈線で区画、沈線間に蕨手文から垂下する蛇行沈線。	中期後半
10	深鉢 体部	+31	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 普通	縦位隆線で区画及び渦巻文。一部赤色塗彩痕あり。	中期後半
11	深鉢 体部	+27	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
12	深鉢口縁部	覆土部	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③普通	φ 8mm の円形連続刺突巡る。横位縄文RL。	中期後半
13	深鉢 体部	+33	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒多③普通	巾7mmの中広沈線による縦位「U」字区画。下方は斜位又は縦位の乱れた条線。14と同一個体。	中期後半
14	深鉢 体部	+28	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒多③普通	縦位沈線による区画。沈線間縄文RL、下方は斜位又は縦位の乱れた条線。13と同一個体。	中期後半
15	深鉢体部	+31	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
16	深鉢 体部	+44	① - ② - ③ -	①浅黄橙②砂粒多③普通	横位の沈線一条と「T」字形に縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
17	深鉢 体部	+25	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 良好	縦位沈線2条一對を4cm前後の中で均等に配する。縄文RL。	中期後半
18	深鉢体部	+25	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
19	深鉢 体部	+44	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
20	深鉢 体～底部	+38	① - ② - ③ -	①浅黄橙②細砂粒③ 普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RLR。	中期後半
21	深鉢 体部	+48	① - ② - ③ -	①浅黄橙②砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
22	深鉢 体部	+31	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
23	深鉢 体部	+31	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 普通	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
24	深鉢 体部	+23	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
25	深鉢体部	+25	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	3条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
26	深鉢 体部	+43	① - ② - ③ -	①褐灰色②細砂粒③普通	沈線による区画。区画内縄文。	中期後半
27	深鉢 体部	+43	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③普通	隆線による区画。赤色塗彩痕あり。	中期後半
28	深鉢 体部	+31	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒 ③普通	隆線による区画。	中期後半
29	深鉢 体部	+29	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③普通	沈線による区画。	中期後半
30	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐灰色②細砂粒③良好	隆線と沈線による区画。	中期後半

8区3号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第40図、遺物:第2分冊 第10・11図・P.L.4)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炬体土器	① 40.0 ② - ③ -	①淡黄②砂粒③良好	口縁部楕円形区画。区画内縄文充填。2条一對の縦位沈線で均等に区画。縄文RL。	中期後半
2	深鉢 口縁部	P3 脇 +1	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	舌状突起を有し口縁部楕円形区画。体部は2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
3	深鉢口縁部	炬脇 +23	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	口縁部短い無文帯。浅い2～3条の波状沈線。縄文RL。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炬脇 +23	① - ② - ③ -	①浅黄橙②細砂粒③ 普通	3条の沈線による「∩」字区画。縄文RL。	中期後半
5	深鉢 口縁部	炬脇 +22	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒 ③普通	3条の沈線による「∩」字区画。縄文RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	西 +24	① - ② - ③ -	①浅黄橙②細砂粒③ 普通	口縁部横位沈線1条巡る。体部に2条一對の沈線で区画。縄文RL。	中期後半
7	深鉢 口縁部	炬東 +20	① - ② - ③ -	①浅黄橙②砂粒・粘土粒 ③普通	口縁部隆線による楕円形区画。体部に2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
8	深鉢 口縁部	P2 脇 +20	① - ② - ③ -	①浅黄色②砂粒・粘土粒 ③普通	短い無文の口縁と連弧状隆線による区画。縄文RL。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	無文の口縁と横位の沈線。	中期後半
10	深鉢 体～底部	炬脇 +18	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	隆線による楕円形区画。区画内縄文。橋状把手剥離。体部条線。縄文RL。	中期後半
11	深鉢 体部	P3 西 +22	① - ② - ③ -	①灰黄色②細砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
12	深鉢 体部	P3 脇 +27	① - ② - ③ -	①淡黄色②細砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	南 +6	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒・粘土粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 体部	炉南東 +7	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
15	深鉢 体部	P2 上 +21	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
16	深鉢 体部	南 +6	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文上半 RI、下半 RL 分割施文。	中期後半
17	深鉢体部	炉脇土 0	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部	炉東 +7	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②細砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
19	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 7.5	①浅黄橙色②砂粒③普通	縦位条線施文。	中期後半
20	深鉢 底部	炉脇 +18	① - ② - ③ 7.5	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
21	深鉢 底部	炉東 +23	① - ② - ③ 4.8	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半

8区4号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第41図、遺物：第2分冊 第12図・P.L.5)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	北西 +9	① 48.2 ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒③良好	口縁部凹線による渦巻文。隆線及び沈線による楕円形区画。隆線上に円形刺突。体部2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

8区5号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第42・43図、遺物：第2分冊 第13・14図・P.L.5・6)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	P3 脇 -4	① 21.7 ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	円筒形。2条一対横位爪形文を有する無文帯を3段に配する。区画内羽状縄文。	前期中葉
2	深鉢 口縁～体部	南東隅 ±0	① 36.6 ② - ③ -	①明褐色②繊維・片岩混じり③普通	口唇部三角形突起を約6cm間隔で配する。羽状縄文。	前期中葉
3	深鉢 口縁～体部	P3 内 -30	① 28.6 ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	巾3mm沈線による横位コンパス文を多段に配する。	前期中葉
4	深鉢 口縁～体部	北西隅 +4	① 37.8 ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	横位羽状縄文。	前期中葉
5	深鉢 体部	南東隅 ±0	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維・片岩③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
6	深鉢 口縁～体部	炉東 -4	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
7	深鉢体部	北東隅-1	① - ② - ③ -	①暗赤灰②繊維③普通	横位羽状縄文。くびれ部に横位のコンパス文。	前期中葉
8	深鉢体部	北東隅+1	① - ② - ③ -	①赤褐色②繊維③良好	横位羽状縄文。	前期中葉
9	深鉢 体部	P2 脇 +8	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③良好	直前段合捺り。横位羽状縄文。	前期中葉
10	深鉢 体部	炉南 -5	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維・粗砂粒③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
11	深鉢 体部	P3 内 -30	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
12	深鉢 体部	P3 内 -30	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③良好	横位羽状縄文。くびれ部に横位のコンパス文。	前期中葉
13	深鉢 体部	南東隅 ±0	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維・片岩③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
14	深鉢 体部	南東隅 ±0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②繊維・片岩③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
15	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普通	直前段合捺り。	前期中葉
16	深鉢 体部	北東隅 -1	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③普通	羽状縄文。	前期中葉
17	深鉢 体部	北東隅 +13	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③良好	羽状縄文。	前期中葉
18	深鉢 体部	覆土 Bg-57	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③良好	横位コンパス文。19・20と同一個体。	前期中葉
19	深鉢 体部	覆土 Bg-54	① - ② - ③ -	①赤褐色②繊維③良好	横位コンパス文。18・20と同一個体。	前期中葉
20	深鉢 体部	覆土 Bg-54	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	横位コンパス文。18・19と同一個体。	前期中葉
21	深鉢 体部	西 -5	① - ② - ③ 10.0	①明赤褐色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
22	深鉢 体部	北壁 -1	① - ② - ③ 10.0	①にぶい黄橙色②細砂粒③普通	横位羽状縄文。	前期中葉

8区 出土土器

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
23	深鉢 体部	北東隅 -1	① - ② - ③ 12.8	①にぶい赤褐色②繊維 ③普通	横位羽状縄文。	前期中葉
24	深鉢 体部	P3 内 -30	① - ② - ③ 16.6	①橙色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期中葉

8区6号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第44図、遺物：第2分冊 第15図・P.L.6)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	P3 脇 +24	① 15.2 ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③普通	口縁部無文。横位隆線と「T」字に縦位隆線で区画。区画内条線。体部被熱により脆弱。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒 ③良好	隆線による区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
3	深鉢 底部	炉脇 +24	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良 好	縄文 Lr。	中期後半
4	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 5.8	①橙色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 底部	炉脇 +16	① - ② - ③ 6.2	①明赤褐色②砂粒③普 通	2条一対の縦位沈線による区画。縄文 LR。	中期後半

8区7号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第45～47図、遺物：第2分冊 第16～18図・P.L.6～8)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	P9 脇 -7	① 46.0 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。2条一対の縦位隆線及び沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 体部	炉周辺 -7	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良 好	隆線による渦巻文。縄文 LR。	中期後半
3	深鉢 口縁部	炉周辺 -7	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒多 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部隆線による「T」字区画。蕨手文。縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炉周辺 -6	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。渦巻文外φ3mmほどの円形刺突。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	炉周辺 -8	① 36.6 ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。隆帯上連続円形刺突。区画内縄文 RL 充填。体部2条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	炉周辺 +55	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。体部2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 口縁部	炉周辺 -4	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③ 良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。隆帯上連続円形刺突。区画内縄文 RL 充填。5と同一個体。	中期後半
8	深鉢口縁部	炉周辺 -5	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	口唇部隆線及び凹線による区画。縄文 LR。	中期後半
9	深鉢 口縁部	炉周辺 +12	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	口唇部沈線巡る。沈線下φ5～7mm円形刺突列。沈線による楕円区画。	中期後半
10	深鉢口縁部	炉周辺 -6	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③普通	口縁部耳状突起。放射状沈線、刻み隆線及び半裁竹管刺突。	中期後半
11	深鉢 口縁～体部	埋裏 -5	① 26.3 ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 良好	口縁部舌状突起。口縁部隆線による楕円形区画。体部2条一対の縦位沈線で区画。一部2条一対。区画内縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 口縁～体部	中央 +17	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部凹線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 口縁部	炉周辺 -7	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③普 通	口唇部舌状突起。口縁部沈線による楕円形区画。体部2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
14	浅鉢口縁部	南東隅 +9	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	口縁部隆帯貼付し平坦面作り出す。頂部に沈線による渦巻き文。	中期後半
15	深鉢 口縁部	P6 内 +28	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③普通	弧状隆線と凹線による区画。	中期後半
16	深鉢 体部	柱穴北西 +3	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良 好	赤色塗彩。沈線施文。	中期後半
17	深鉢 口縁部	炉周辺 ±0	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普 通	口縁部舌状突起。凹線による渦巻文。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢口縁部	炉周辺 +6	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③良 好	口縁部舌状突起。凹線による渦巻文。	中期後半
19	深鉢 口縁部	集礫 +5	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③ 良好	口縁部舌状突起。凹線による渦巻文。	中期後半
20	深鉢口縁部	炉周辺 -8	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③普通	隆線による楕円形区画。φ1cmの円形文押圧。縄文 LR。	中期後半
21	深鉢 口縁部	集礫 +7	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 良好	口縁部凹線巡る。	中期後半
22	深鉢口縁部	炉周辺 -7	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
23	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂 粒③普通	隆沈線による区画。蕨手文。区画内沈線充填。	中期後半
24	浅鉢 口縁部	南 +8	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒 ③普通	口縁部無文。肩部隆線による楕円形区画及び渦巻文。内外面磨き。	中期後半
25	深鉢 体部	炉周辺 -7	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良 好	頸部横位隆帯。肩部等間隔縦位沈線。	中期後半
26	深鉢 口縁～体部	炉周辺 -4	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗砂粒③ 普通	口縁部無文。肩部2条の横位沈線。体部櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
27	深鉢 体部	中央 +16	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良	隆線による円形区画。区画内涙滴状刺突。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
28	深鉢 体部	張出部 -4	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆線・沈線による長方形区画。区画内に円形刺突。	中期後半
29	深鉢 体部	炬体土器	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒多③良好	櫛歯状工具による縦位沈線。沈線による文様施文。	中期後半
30	深鉢 体部	炬周辺 -6	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
31	深鉢 体部	炬脇 +3	①-②-③-	①赤褐色②砂粒多③普通	横位の隆帯巡り、体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
32	深鉢体部	炬周辺-6	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
33	深鉢体部	中央+8	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	体部3条一對の縦位沈線で区画。縄文 LRL。	中期後半
34	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
35	深鉢体部	集礫+13	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	体部縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
36	深鉢 体部	集礫 +7	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
37	深鉢 体部	炬周辺 -9	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
38	深鉢体部	炬周辺-4	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
39	深鉢 体部	南 +3	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
40	深鉢 体部	炬周辺 -2	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
41	深鉢体部	中央±0	①-②-③-	①褐色②粗砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
42	深鉢 体部	P6 脇 -15	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒多③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
43	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	沈線による渦巻文。	中期後半
44	深鉢 口縁部	炬周辺 +3	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	沈線による渦巻文及び区画。区画内縄文 RL。	中期後半
45	深鉢 体部	炬周辺 +6	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	2条の弧状隆線に車輪状に沈線配置。	中期後半
46	深鉢 底部	中央南 +13	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	無文。	中期後半
47	深鉢 底部	南 +4	①-②-③- 11.0	①暗灰黄色②砂粒多③普通	無文。	中期後半

8区8号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第48図、遺物：第2分冊 第19図・P.L.8)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炬体土器	① 23.6 ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③良好	口縁部被熱により変色脆弱。口唇部横沈線巡る。体部沈線により「∩」字状に区画。縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 体部	倒木痕上 -2	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 底部	倒木痕上 +11	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	3条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
5	深鉢口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	口縁部無文。横位低隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 体部	倒木痕上 -3	①-②-③-	①赤褐色②粗砂粒③良好	隆帯による渦巻文。	中期後半
7	深鉢 体部	炬南 -23	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縦位燃糸文。7と同一個体。	中期後半
8	深鉢 体部	炬南 -23	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縦位燃糸文。6と同一個体。	中期後半

8区土坑出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第49～51図、遺物：第2分冊 第20・21図・P.L.8・9)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
4号土坑 +47	1	深鉢 口縁～体部	①-②-③-	①褐色②粗砂粒③普通	口縁部舌状突起。隆線による楕円形及び渦巻文。楕円内に3mmの円形刺突充填。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
4号土坑 +98	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒③普通	横位隆線による楕円形区画。楕円形区画内と体部櫛歯状工具による縦位沈線。	中期後半
12号土坑 +50	1	深鉢 体～底部	①-②-③- 6.9	①褐色②砂粒③良好	頸部無文帯。横位の沈線及び隆線区画。隆線上を交互刺突。体部は3条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
13号土坑 +55	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	口縁凹線巡る。体部櫛歯状工具による縦位沈線。	中期後半
13号土坑 +5	2	深鉢 体～底部	①-②-③-	①褐色②粗砂粒③良好	縦位隆線及び脇の沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
15号土坑 ±0	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒③良好	無文。断面三角形の肥厚する口縁。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
17号土坑 覆土	1	深鉢 底部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③普通	上底。羽状縄文。	前期前半
18号土坑 +41	1	深鉢 体部	①-②-③ 7.8	①橙色②粗砂③良好	爪状隆線1条。幅3mmの縦位沈線密集。	中期後半
18号土坑 +26	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒多 ③普通	3条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文LR。	中期後半
23号土坑 +31	1	深鉢 口縁~体部	①28.8②- ③-	①にぶい橙②砂粒③ 良好	口縁部舌状突起。隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部2条一對の縦位 沈線で区画。縄文RL。	中期後半
23号土坑 +27	2	深鉢 口縁~体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒 ③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
23号土坑 +38	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細砂粒③普 通	小波状口縁2段の2mmほどの円形刺突列。横位沈線巡り櫛歯状工具による 縦位沈線。	中期後半
23号土坑 +29	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③ 普通	横位の平行沈線が巡り、中の隆線状部分にφ3mmの円形刺突を連続させる。 赤色塗彩痕あり。	中期後半
23号土坑 +34	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐灰色②細砂粒③ 良好	口縁部横位の平行沈線が巡り中の隆線状部分にφ3mmの円形刺突を連続さ せる。体部縄文LR。	中期後半
23号土坑 +34	6	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②細砂粒 ③普通	横位の平行沈線が巡り、中の隆線状部分にφ3mmの円形刺突を連続させる。 沈線による三角形区画。区画内縄文RL。	中期後半
23号土坑 +36	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗 砂粒多③普通	口縁部舌状突起 隆線による渦巻文。	中期後半
23号土坑 +38	8	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部無文。隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線充填。	中期後半
23号土坑 覆土	9	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③普 通	2条一對の縦位沈線で区画。沈線による蛇行及び弧状施文。	中期後半
23号土坑 +26	10	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 普通	3条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
23号土坑 +32	11	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普 通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
23号土坑 覆土	12	深鉢 底部	①-②-③ 5.0	①明赤褐色②砂粒③ 普通	2条一對の縦位沈線区画。縄文RL。	中期後半
23号土坑 +10	13	深鉢 口縁~体部	①-②-③ 5.0	①赤褐色②砂粒③良 好	2条一對の縦位沈線区画。	中期後半
25号土坑 +14	1	深鉢 体~底部	①-②-③ 8.2	①浅黄橙②砂粒③良 好	2条一對の縦位隆線で区画する。隆線上に押圧を連続させる。区画内の縦位 沈線充填。	中期後半
25号土坑 +5	2	深鉢 底部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③普通	楕円形区画及び隆線による渦巻文。剥離。縄文施文。	中期後半
26号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
27号土坑 ±0	1	深鉢 口縁~体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
27号土坑 ±0	2	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普 通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
29号土坑 +6	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③普通	舌状突起 突起内φ3cmほどの円孔。隆線による渦巻文。頂部肥厚。中広 沈線。	中期後半

8区ピット出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第52図、遺物：第2分冊 第22図・P.L.9)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
11P 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③良 好	横位沈線巡り櫛歯状工具による細かな縦位沈線。	中期後半
11P 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線区画。縄文Lr。	中期後半
14P 覆土	1	深鉢 底部	①-②-③ 6.0	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縦位磨き。	中期後半
15P +19	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普 通	縦位沈線区画。縄文RL。	中期後半

8区遺構外出土土器観察表 (遺物：第2分冊 第23~26図・P.L.9~11)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	浅鉢 口縁部	Br-54	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③普 通	口縁部「く」の字に屈曲。頂部3条連続刺突。口縁部横位連続刺突。 2条一對で3段。	前期後半
2	深鉢 体部	Br-54	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③ 普通	斜位の爪形を連続刺突。2cm間隔で多段に巡らせる。	前期後半
3	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条の横位の平行沈線で区画。LR縄文。	後期前葉
4	深鉢体部	Br-56	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	縦位・横位・渦巻に刻み隆線貼付。	前期前葉
5	深鉢 体部	Br-54	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③普 通	縄の閉端の環。	前期前葉
6	深鉢口縁部	Br-55	①-②-③-	①褐灰色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期前葉
7	深鉢体部	Br-55	①-②-③-	①褐灰色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期前葉
8	深鉢体部	Br-55	①-②-③-	①灰褐色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期前葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
9	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	横位羽状縄文。	前期前葉
10	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③普通	縄文 LR。	前期前葉
11	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③普通	縄文 RL。羽状縄文。	前期前葉
12	深鉢体部	Br-55	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	縄文 RL。	前期前葉
13	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①灰褐色②繊維③普通	縄文 LR。	前期前葉
14	深鉢体部	Br-54	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③普通	横位コンパス文。縄文 LR。	前期前葉
15	深鉢口縁部	Br-54	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。	中期後半
16	深鉢口縁～体部	Br-55	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。φ 18mm の円形文 2 個。区画内縄文 LR。	中期後半
17	深鉢体部	Br-55	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。φ 18mm の円形文 2 個。区画内縄文 LR。	中期後半
18	深鉢口縁部	Bg-54	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文。	中期後半
19	深鉢口縁部	Bg-54	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。縄文 LR。	中期後半
20	深鉢口縁部	Bs-58	①-②-③-	①灰黄褐色②細砂粒③普通	波状口縁。隆線及び凹線による区画。	中期後半
21	深鉢口縁部	Br-58	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③普通	口縁部舌状突起。口縁部隆線による楕円形区画。沈線による蕨手文。突起内面渦巻文。	中期後半
22	深鉢口縁部	BT-57	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	口縁部舌状突起、沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
23	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	口縁部舌状突起、焼成後φ 16mm の円孔。沈線による渦巻文。	中期後半
24	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①灰黄褐色②細砂粒③普通	口縁部舌状突起。楕円形区画及び渦巻文。	中期後半
25	深鉢口縁部	Br-56	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
26	深鉢口縁部	Bs-58	①-②-③-	①褐灰色②細砂粒③普通	口縁部舌状突起、沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
27	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
28	深鉢口縁部	Bs-58	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	口縁部隆線巡る。横位隆線区画内φ 5～7mm の円形刺突。	中期後半
29	深鉢体部	Bs-58	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒多③普通	2 条沈線巡り沈線内刺突。楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
30	深鉢体部	Br-55	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	横位沈線巡り、沈線下指頭圧痕。体部弧状沈線で区画。内面被熱により桃色化。	中期後半
31	深鉢口縁～体部	Bg-53	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	口縁部舌状小突起。横位隆線巡る。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。縦位蛇行沈線。	中期後半
32	深鉢口縁～体部	Bs-57	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普通	口縁部横位凹線巡る。2 条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
33	深鉢口縁部	Br-54	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	巾 1cm ほどの凹線で蕨手文。隆線による楕円形区画、縄文 RL。	中期後半
34	深鉢口縁部	Br-55	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	口縁部隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
35	深鉢体部	Bg-53	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	横位隆線と沈線による楕円形区画。縦位の蕨手文。区画内縄文 RL。	中期後半
36	深鉢体部	Bs-57	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	横位隆線と沈線による楕円形区画。区画内縄文 LR。	中期後半
37	深鉢体部	Bg-54	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。2 条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
38	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	口縁部横位と「T」字に交わる沈線で区画。横位沈線下縄文 LR を横位施文。	中期後半
39	深鉢口縁部	Bs-57	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	横位沈線巡る。縄文 LR。	中期後半
40	深鉢口縁部	Br-56	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	横位沈線巡る。縄文 LR。	中期後半
41	深鉢口縁部	Bs-58	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③普通	横位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
42	深鉢口縁部	Bg-54	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	口唇部横位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
43	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③普通	横位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
44	深鉢口縁～体部	Bg-54	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③普通	口縁部横位の沈線と「T」字に 2 条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
45	深鉢口縁部	Bg-53	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③普通	口縁部肥厚。下部凹線により区画。縄文 RL 充填。	中期後半
46	深鉢口縁部	Br-55	①-②-③-	①にぶい黄色②砂粒③普通	横位の凹線で区画。縄文 RL。	中期後半
47	深鉢口縁部	BT-57	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	口縁部横位隆線巡る。縄文 RL。	中期後半
48	深鉢体部	Br-58	①-②-③-	①橙色②細砂粒③普通	横位の隆線と沈線による楕円形区画。縄文 LR。	中期後半
49	深鉢体部	Bg-54	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。巾広無文帯。縄文 LR。	中期後半
50	深鉢体部	Bg-54	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
51	深鉢 体部	Bs-57	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	3条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
52	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
53	深鉢 体部	Br-58	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	縦位沈線による区画。縄文 LR。	中期後半
54	深鉢 体部	Bg-53	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
55	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
56	深鉢 体部	Bp-53	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
57	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
58	深鉢 体部	Bg-54	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
59	深鉢 体部	Bs-57	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普通	横位隆線と縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
60	深鉢 体部	Bg-54	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
61	深鉢 口縁部	Bg-53	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③普通	口唇部1条沈線巡る。2条一対の弧状沈線で区画。	中期後半
62	深鉢 体部	Bs-57	①-②-③-	①暗褐色②細砂粒③普通	2条一対の沈線を波状に施文。縄文 LR。	中期後半
63	深鉢 体部	Br-58	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	2条一対の弧状沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
64	深鉢 体部	Bg-53	①-②-③-	①明褐色②細砂粒③普通	巾3mmほどの隆線で楕円形に区画する。縄文 LR。	中期後半
65	深鉢 体部	Br-54	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の沈線で「∩」字状に区画。区画内縄文 LR。	中期後半
66	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③普通	十字状隆線で区画。区画内平行沈線を充填。	中期後半
67	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③普通	2条の弧状隆線と両脇に巾10mmの沈線で区画する。縄文 LR。	中期後半
68	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①褐色②細砂粒③普通	巾10mmのやや幅広の2条一対の沈線で縦位に区画する。	中期後半
69	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	3条一対の縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
70	深鉢 体部	Br-54	①-②-③-	①黄褐色②砂粒多③普通	2条一対の縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
71	深鉢 体部	Bs-57	①-②-③-	①褐灰色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位の細かな条線。	中期後半
72	深鉢 体部	Br-56	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③普通	頸部無文帯。境に横位沈線1条巡る。	中期後半
73	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③良好	縦位隆線及び弧状隆線による区画。	中期後半
74	深鉢 口縁部	Br-54	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	口唇部横位沈線巡る。体部縦位に細かな蛇行条線。75と同一個体。	中期後半
75	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位の細かな蛇行条線。74と同一個体	中期後半
76	深鉢 体部	Bg-54	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	口唇部横位沈線巡る。櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
77	深鉢 体部	Br-54	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
78	深鉢 体部	Bs-57	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③普通	横位の隆線で区画。区画内縦位沈線。	中期後半
79	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	沈線による楕円形区画。区画内縦位沈線。	中期後半
80	深鉢 体部	Bg-53	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位沈線。	中期後半
81	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	縦位の平行沈線。	中期後半
82	深鉢 口縁部	Bg-54	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	口縁部に隆線。櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
83	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①褐灰色②細砂粒③普通	横位凹線巡り、細かな縦位条線。	中期後半
84	深鉢 体部	Bs-58	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	横位の2条の沈線で区画。上下とも細かな条線。	中期後半
85	深鉢 体部	Bg-54	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	横位の隆帯と「T」字に交わる隆帯を添付。隆帯上には押圧痕が連続する。	中期後半
86	深鉢 体部	Br-55	①-②-③-	①灰褐色②粗砂粒③普通	隆帯による区画。隆帯上には押圧痕が連続する。	中期後半
87	深鉢 体部	Br-58	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	縦位の隆線で区画。区画内綾杉状沈線。	中期後半
88	深鉢 口縁部	Bs-57	①-②-③-	①明黄褐色②細砂粒③普通	口唇部巾3mmの沈線巡る。無文。89と同一個体。	中期後半
89	深鉢 口縁部	Bs-57	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	口唇部巾3mmの沈線巡る。無文。88と同一個体。	中期後半
90	深鉢 把手	Br-54	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	橋状把手。巾16mmの沈線で敲手文。	中期後半
91	深鉢 口縁部	Br-54	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	口縁部肥厚。断面三角形。頂部沈線による楕円形区画。区画内斜位沈線。	中期後半
92	深鉢 口縁部	Bs-58	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③普通	口唇部2条の沈線巡る。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
93	深鉢 口縁	Br-56	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②砂粒③普通	舌状突起。φ 10mm の円孔。全面に 4mm 前後の円形刺突あり。	中期後半
94	浅鉢 体部	Bs-58	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③普通	橋状把手、横位の隆線。	中期後半
95	深鉢 底部	Bs-57	① - ② - ③ 9	①にぶい黄橙色②細砂多③普通	縄文 RL。	中期後半
96	深鉢 底部	Bs-58	① - ② - ③ 11.4	①にぶい橙色②砂粒③普通	縦位削り。	中期後半
97	台付鉢 脚部	Br-55	① - ② - ③ 8	①にぶい橙色②砂粒③普通	外面無調整。台部内面撫で。	中期後半
98	深鉢底部	Bg-53	① - ② - ③ 7.0	①橙色②砂粒③普通	無文。	中期後半
99	深鉢 底部	Bg-54	① - ② - ③ 6.0	①にぶい橙色②粗砂粒③普通	底部肥厚。	中期後半
100	壺体～底部	Bg-54	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	縦位削り後、磨き。	中期後半

9区1号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第55・56図、遺物：第2分冊 第27図・P.L.12)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 26.6 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	波状口縁。口唇部と頸部境に横位爪形文。口縁部爪形文による蔽手及び菱形構成。周辺部と中央に円形文。体部横位羽状縄文。	前期前葉
2	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②繊維③普通	口縁部擦糸圧痕。半載竹管による円形文。横位3段の刻み隆線を添付。	前期前葉
3	深鉢体部	P6 西 +1	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③普通	多段の縄の閉端の環。	前期前葉

9区2号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第57図、遺物：第2分冊 第28図・P.L.12)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	覆土	① 31.0 ② - ③ -	①褐灰色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部2条一對の縦位沈線で区画。区画内蔽手蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	埋糞	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部楕円形区画及び渦巻文。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位の2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。橋状把手。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	口縁部舌状突起。凹線による渦巻文。縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐灰色②細砂粒③良好	隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②粗砂粒多③普通	口縁部無文。横位隆線による楕円形区画。縄文 LR。	中期後半
7	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	隆線による楕円形区画。脇に沈線巡る。	中期後半
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒多③普通	隆線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	20mm の凹線巡る。φ 14mm の円形文。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	横位の隆線で区画。体部縦位沈線で区画。区画内蛇行沈線。	中期後半
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄色②細砂粒③普通	3条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	炉南脇 -1	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 体～底部	炉西脇 -1	① - ② - ③ 8.4	①浅黄色②粗砂粒③良好	縦位隆線で区画。	中期後半
15	深鉢 底部	炉北西脇 +3	① - ② - ③ 8.0	①黄褐色②細砂粒③良好	削り及び棒状工具による磨き。	中期後半
16	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.2	①黄褐色②粗砂粒③普通	2条一對の縦位沈線。	中期後半
17	深鉢 底部	北周溝中 土 0	① - ② - ③ 4.0	①黄褐色②細砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半

9区土坑出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第59～63図、遺物：第2分冊 第29～32図・P.L.13・14)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
3号土坑 +27	1	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
5号土坑 +12	1	深鉢 体～底部	① - ② - ③ 7.5	①にぶい黄褐色②細砂粒僅かに雲母③良好	交差する斜位の条線。	中期後半
9号土坑 覆土	1	壺 口縁～体部	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	折り返し口縁。縄文 LR。	弥生中期
14号土坑 覆土	1	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部縦位沈線。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
14号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
17号土坑 -7	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で9区画。縄文 LR。残存上半被熱により内面変色・剥離。	中期後半
19号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
20号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	横位隆線による区画。上位は縄文 RL。下位は櫛歯状工具による縦位の条線。	中期後半
20号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
20号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒僅かに雲母③普通	縦位条線。	中期後半
20号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒僅かに金雲母③普通	縦位条線。縄文 RL。	中期後半
21号土坑 +15	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	横位の隆線と沈線による区画。縄文 LR。	中期後半
22号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②細砂粒③普通	口唇部2条一對の横位沈線で区画。櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
26・27号 土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内斜位の沈線。	中期後半
26・27号 土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
28号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	口唇部沈線1条巡る。頸部から体部縦位条線後。2条の横位沈線巡らせる。	中期後半
28号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	斜位の条線施文。	中期後半
29号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	横位隆線で区画。区画内斜位の短沈線充填。	中期後半
29号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②粗砂粒③良好	2条一對の縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
32号土坑 覆土	1	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	口唇部3条の沈線巡り体部3条の沈線で楕円形区画。区画内縄文 RL。内外面赤色塗彩土器。	中期後半
32号土坑 覆土	2	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	内外面赤色塗彩土器。3条の沈線で区画。NO.1と同一個体。	中期後半
32号土坑 +12	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒多③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
35号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	口縁部2条の沈線巡る。沈線による区画及び施文。	中期後半
35号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	2条の横位隆線と隆線間に斜位の短沈線。区画内斜位の沈線充填。	中期後半
36号土坑 +31	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒僅かに金雲母③普通	口唇部小さな三角突起あり。口縁部隆線による「∞」字区画。区画内縄文 RL。	中期後半
36号土坑 +31	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒僅かに金雲母③良好	横位の隆線に「T」字に交わる2条一對の中10mmほどの縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
36号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	沈線による縦位楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
36号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③普通	口縁部舌状突起。沈線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
36号土坑 +29	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	口縁部沈線による方形区画。区画内及び体部縄文 RL。	中期後半
38号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	口縁部断面三角形の隆線巡る。沈線による方形区画。体部縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
38号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒多③良好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
38号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②粗砂粒③普通	隆線により区画及び渦巻文。縄文 LR。	中期後半
38号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒多粘土③普通	縄文 RL 充填。	中期後半
38号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
38号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
38号土坑 覆土	7	深鉢 底部	①-②-③- 6.8	①にぶい褐色②砂粒③普通	浅い斜位の沈線見られる。	中期後半
39号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	無文。	中期後半
39号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
40号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③普通	口縁部隆帯による渦巻文。縄文 LR。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
40号土坑+37	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄橙②粗砂粒③普通	隆沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
40号土坑+38	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄②砂粒③良好	横位隆線に「T」字に交わる2条一対の沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
40号土坑覆土	4	深鉢 底部	①-②-③- 4.0	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
41号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
41号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
41号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
42号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。	中期後半
42号土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
42号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
44号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口唇部三角形突起。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内矢羽根状沈線文。	中期後半
44号土坑+26	2	深鉢 口縁~体部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	口縁部平行沈線を巡らせ、沈線内に交互刺突。口縁部から体部は3条一対の沈線による多段の連弧文。縄文 RL。	中期後半
44号土坑+24	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	口縁部楕円形区画。区画内は斜沈線。	中期後半
44号土坑覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇部隆線間連続刺突。頸部2条一対の横位沈線巡らせる。	中期後半
44号土坑覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	3条一対の横位及び縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
44号土坑+26	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂粒③良好	縦位の隆線で区画。区画内は縦位沈線。	中期後半
44号土坑+6	7	深鉢 底部	①-②-③- 10.8	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
45号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	縦位の3条一対の沈線。縄文 RL。	中期後半
47号土坑+1	1	深鉢 口縁~底部	① 64.0 ② 82.2 ③ 14.0	①にぶい橙・灰黄褐色②粗砂粒③良好	特大土器。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内3段~4段の刺突文。頸部無文帯。体部隆線による楕円形渦巻文。楕円形区画内、涙滴形刺突文充填。体下部縦位刺突文で「∩」形に区画し区画内は縦位沈線充填。体下半部の断面は、粘土貼り付け痕が焼成により器表面と内面で色調が異なり、その色調の違う器表面はサンドイッチ状に剥離する。	中期後半
48号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	隆線で区画。隆線による刺突文。区画内は短沈線充填。	中期後半
51号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒多③普通	2条一対の縦位沈線。縄文 RL。	中期後半

9区1号配石出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第64図、遺物:第2分冊 第31図・P.L.14)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	口縁部幅12mmの粘土紐をリング状に貼付。口縁下部幅5mmの横位沈線2段に巡らせる。	後期初頭
2	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半

9区遺構外出土土器観察表 (遺物:第2分冊 第33~35図・P.L.15-16)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③普通	縄文 RL。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	波状口縁。端部2条の刻み隆線。隆線上瘤状貼付文。擦糸圧痕を渦巻状に押圧。	前期前葉
3	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	刻み入り隆線に瘤状貼付文。	前期前葉
4	深鉢口縁部	V層中	①-②-③-	①橙色②細砂粒③普通	口唇部2段の刻み隆線。口縁部3条の刻み隆線。弧状施文。	前期後葉
5	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	横位矢羽根状刻み隆線。	前期後葉
6	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③普通	3段の横位刻み隆線で区画。体部繩の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
7	土偶 頭・手一部 欠損	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②微砂粒③良好	手足欠損及び頭部一部欠損。片乳剥離。背中剥離痕あり。何かを背負っていたと考えられる。下半身表裏パンツ状に線刻あり。目口は刺突。鼻は貼付。	加曾利 E 3
8	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部舌状突起。凹線による渦巻文。頂部楕円形。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢口縁部	V層中	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	波状口縁。隆沈線による渦巻文。区画内縄文 RL。内面沈線による刺突文。	中期後半

9区 出土土器

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
10	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③良好	波状口縁。沈線による楕円形区画。縄文 RL。内面沈線による蕨手文。	中期後半
11	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③良好	小波状口縁隆沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒僅かに雲母・石英③良好	波状口縁。隆線による楕円形区画、体部縦位沈線区画。縄文 LR。	中期後半
13	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	波状口縁。弧状沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	沈線による楕円形区画。縄文 Lr。	中期後半
15	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。	中期後半
16	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒③良好	楕円形把手。φ 15mm の円孔上下に2ヶ所。沈線及び刺突により文様描出。	中期後半
17	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 口縁部	Bs-58	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。体部縦位沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
19	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①くすんだ赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。縄文 LR。	中期後半
20	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒に雲母片僅かに③良好	隆線による楕円形区画及び渦巻文。縄文 RL。	中期後半
21	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
22	深鉢 口縁部	VI層	①-②-③-	①明褐色②細砂粒③良好	口縁部断面三角形の隆線による区画。区画内縦位沈線（板状工具を押しつけ）。頸部浅い凹線巡る。	中期後半
23	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	口縁部2条の平行沈線。沈線間円形刺突列。	中期後半
24	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	横位の平行沈線。平行沈線間は円形押圧。隆線による楕円形区画。交点にφ 12mmの円形文。	中期後半
25	浅鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	体部半裁竹管状工具により斜位の沈線で格子目状にうっすらと描出。	中期後半
26	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	10mmの横位沈線及び楕円形区画。円形文あり。縄文 RL。	中期後半
27	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③普通	巾7mm 弧状沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
28	深鉢 口縁部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	巾7mmの沈線による「∩」字区画。縄文 RL。	中期後半
29	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①黄灰色②砂粒③良好	渦巻状と平行する沈線で区画する。縄文 RL。	中期後半
30	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①明黄褐色②細砂粒③普通	口縁部横位沈線1条巡る。体部弧状沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
31	深鉢 口縁部	V層中	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③普通	口唇部沈線1条巡る。沈線による「∩」字区画。区画内磨消縄文。縄文 RL。	中期後半
32	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	沈線による「J」字文。	後期前半
33	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	横位の凹線で区画し、縄文施文と平行沈線を含む条線施文部に分かれる。	中期後半
34	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	弧状沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
35	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①橙色②微砂粒③良好	3重の弧状沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
36	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2条の弧状隆線で区画。	中期後半
37	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	弧状隆線と巾広の弧状凹線で区画。縄文 RL。	中期後半
38	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	横位隆線で区画し、竹管状工具による斜位の平行沈線。	中期後半
39	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①橙色②細砂粒③普通	沈線による縦位区画。沈線間の磨消縄文区画内に蕨手文を垂下させる。縄文 RL。	中期後半
40	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線区画と縦位の楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
41	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒③良好	縦位の3条の隆線で区画する。縄文 LRL。	中期後半
42	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③良好	2条の横位隆線で区画する。縄文 RL。	中期後半
43	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
44	深鉢 体部	VI層	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	沈線による縦位蕨手文。縄文 LR。	中期後半
45	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
46	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
47	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
48	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
49	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画する。縄文 LR。	中期後半
50	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
51	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③素通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
52	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①淡黄色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
53	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
54	深鉢体部	VI層覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
55	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
56	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
57	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
58	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
59	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①浅黄色②砂粒多③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
60	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線。縄文 RL。	中期後半
61	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①明黄褐色②細砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
62	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
63	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
64	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③普通	弧状沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
65	深鉢 底部	V層中	①-②-③ 7.6	①にぶい黄橙色②砂粒やや多③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。底部にφ6mm程の穿孔1ヶ所あり。焼成前穿孔。	中期後半
66	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
67	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	横位の隆線。斜縦位及び弧状沈線密集。	中期後半
68	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	縦位の8mm沈線と櫛歯状工具による細かな条線。	中期後半
69	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③良好	竹管状工具による縦位沈線と斜位の綾杉状沈線。	中期後半
70	深鉢体部	V層中	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③普通	8単位の櫛歯状工具による条線を2組縦位施文。	中期後半
71	深鉢 体部	VI層覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	竹管状工具による平行沈線。	中期後半
72	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①にぶい赤橙色②砂粒③普通	5mm前後の沈線を綾杉状施文。	中期後半
73	深鉢 体部	V層中	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒多③普通	縄文 LR。	中期後半
74	深鉢体部	VI層覆土	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
75	台付深鉢 脚部	V層中	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒多③普通	台部に2条一対の縦位隆線を4単位。	中期後半
76	小型台付鉢 底部	V層中	①-②-③ 6.4	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
77	深鉢 底部	V層中	①-②-③ 7.8	①明赤褐色②砂粒③普通	無文。	中期後半
78	深鉢 体下半	V層中	① 35.4 ② 18.0 ③ 7.6	①明赤褐色②粗砂粒③普通	縦位の細かな条線。	中期後半
79	深鉢底部	V層中	①-②-③ 6.0	①褐色②砂粒③普通	無文。	中期後半
80	深鉢 底部	V層中	①-②-③ 8.6	①にぶい黄橙色②砂粒多③普通	無文。	中期後半

11区1号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第69～71図、遺物：第2分冊 第36～40図・P.L17～19)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉北 +14	① 43.5 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内は沈線を矢羽根状に配する。頸部無文帯。体上部3条の平行沈線を2段に配し、沈線による波状文施文。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	炉南 +13	①内 24 ② ③ -	①暗褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内2条横位隆線で上下2段に区画。区画内沈線列点文。頸部無文帯。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
3	深鉢 口縁部	P9 脇 +28	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内沈線による矢羽根状施文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炉内 +10	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線による矢羽根状施文。体部縄文 LR。	中期後半
5	深鉢 口縁部	炉脇 +7	① 18.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。体部縄文 LR。	中期後半
6	深鉢 口縁部	炉脇 +10	① 18.0 ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	口縁部隆線による区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。体部 3 条一対の縦位沈線。縄文 LR。	中期後半
7	深鉢 口縁部	P4 西 +19	① 17.2 ② - ③ -	①黄褐色②砂粒やや多③普通	口縁部楕円形区画。楕円形区画内縦位沈線。頸部僅かに無文。体部縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 口縁部	P4 北 +23	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内斜位沈線。	中期後半
9	深鉢 口縁部	床下土坑 1 内 +14	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線による矢羽根状施文。	中期後半
10	深鉢 口縁部	P3 脇 +24	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線による矢羽根状施文。	中期後半
11	深鉢 口縁部	炉脇 +7	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒やや多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。	中期後半
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による長方形区画。区画内縦位沈線。	中期後半
13	深鉢 口縁～体部	炉北 -8	① 35.0 ② - ③ -	①暗赤褐色②砂粒③良好	口縁部長方形区画及び渦巻文。長方形区画縄文 RL。頸部無文。体上部 3 条の横位沈線巡る。体部 3 条一対の沈線による文様施文。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 口縁～体部	炉南 +21	① 19.0 ② - ③ -	①赤褐色②粗砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画縄文 RL。頸部無文。体上部 3 条の横位平行沈線。体部 3 条一対の沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
15	深鉢 口縁部	炉脇 +6	① 24.4 ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③良好	口縁部隆線による弓状区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR。頸部無文帯。体上位 2 条の横位沈線巡る。	中期後半
16	深鉢 口縁部	炉東 +8	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR。体部 2 条一対の縦位沈線と縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
17	深鉢 口縁部	床下土坑 1+17	① 16.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による渦巻文。区画内無文。頸部無文。体部横位沈線 2 条巡り、その上に沈線による三角施文。	中期後半
18	深鉢 口縁部	炉周辺 +7	① 36.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒やや多③良好	口縁部橋状把手。把手上横位沈線。舌状突起を有し円孔あり。口縁部隆線による長方形区画及び渦巻文。長方形区画内縄文 LR。	中期後半
19	深鉢 口縁部	炉内 +15	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③良好	小波状口縁で波頂部渦巻文。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部 3 条一対の縦位沈線。縄文 LR。	中期後半
20	深鉢 口縁部	炉脇 +6	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
21	深鉢 口縁部	P4 西 +23	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部舌状突起。突起内渦巻文。口縁部隆線による区画。区画内縄文 RL。頸部無文。	中期後半
22	深鉢 口縁部	P4 西 +23	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	口縁部舌状突起。突起内渦巻文。口縁部隆線による区画。区画内無文。頸部無文。	中期後半
23	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	口縁部隆線による渦巻文。体部 3 条の縦位沈線。	中期後半
24	深鉢 口縁部	炉内 -5	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	口縁部舌状突起。頸部渦巻文。縦位沈線後横位沈線施文。井桁状沈線。	中期後半
25	深鉢 口縁～体部	炉脇 +10	① 16.5 ② - ③ -	①暗赤褐色②粗砂粒やや多③普通	口縁部受口状、頸部より横位隆線と縦位隆線により区画する。区画内縄文 RL。	中期後半
26	深鉢 口縁部	床下土坑 2 +7	① 27.6 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部無文。体上部隆線による区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
27	浅鉢 口縁部	炉内 -7	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	口縁部受口状。無文。体部縄文 RL。	中期後半
28	深鉢 口縁～体部	炉東 +7	① 15.6 ② - ③ -	①暗褐色②砂粒やや多③普通	口縁部沈線による楕円形区画。区画内無文。頸部隆線巡る。体部 2 条一対の縦位沈線。	中期後半
29	深鉢 口縁～底部	床下土坑 1 脇 +12	① 10.6 ② 15.5 ③ 6.0	①赤褐色②粗砂粒③普通	口縁部無文。洞下半縄文 RL。	中期後半
30	深鉢 体部	炉内 -8	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③良好	3 条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。炉体土器上半は被熱により変色。火撥痕見られる。	中期後半
31	深鉢 体部	炉周辺 +7	① - ② - ③ -	①明褐色②細砂粒③普通	3 条または 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。埋没状態の違いにより個々の土器片色異なる。	中期後半
32	深鉢 体部	炉脇 +4	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	沈線による文様施文。鋸歯状縦位沈線。縄文 RL。	中期後半
33	深鉢 体部	床下土坑 1 南 +10	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③普通	横位隆線で区画。隆線上部区画は斜位の沈線。体部 2 条一対の縦位沈線と鋸歯状の縦位蛇行沈線施文。縄文 RL。	中期後半
34	深鉢 体部	炉脇 +7	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	2 条一対の縦位沈線と縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
35	深鉢 体部	P3 脇 +6	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	縦位鋸歯状沈線。縄文 LR。	中期後半
36	深鉢 体～底部	床下土坑 1 内 +17	① - ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③普通	2 条一対の縦位沈線と縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
37	深鉢 体～底部	分散 土 0	① - ② - ③ 8.8	①橙色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
38	深鉢 体～底部	床下土坑1 脇+5	① - ② - ③ 7.0	①明赤褐色②砂粒③良好	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
39	深鉢 底部	炉西分散 +1	① - ② - ③ 13.6	①橙色②粗砂粒③普通	2～5条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
40	深鉢 体部～底部	炉脇 +5	① - ② - ③ 10.0	①明赤褐色②粗砂粒③普通	頸部2条一対の横位隆線と2条一対の縦位隆線で区画。区画内に縦位蛇行隆線。縄文 RL。	中期後半
41	深鉢 体部	P9北 +42	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	頸部無文。2条の横位隆線で区画し、蛇行隆線垂下する。縄文 LR。	中期後半
42	深鉢 体部	炉内 -11	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
43	深鉢 体部	床下土坑1 内+9	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位隆線と平行する沈線で区画。区画内薄い縦位沈線。縄文 RL。	中期後半
44	深鉢 体部	床下土坑内 +8	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒多③普通	2条一対の縦位隆線で区画。区画内隆線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
45	深鉢 体部～底部	炉東 +9	① - ② - ③ 10.0	①明赤褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位隆線で4単位に区画。区画内縦位蛇行隆線。	中期後半
46	深鉢 体部～底部	北東 +35	① - ② - ③ 8.8	①淡黄色②砂粒③良好	2条一対の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
47	深鉢 体部～底部	炉脇 +11	① - ② - ③ 10.0	①明赤褐色②砂粒多③普通	2条一対の浅い縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
48	深鉢 体部～底部	炉西分散 +13	① - ② - ③ 7.0	①明赤褐色②粗砂粒③普通	表面摩耗。縄文 RL。	中期後半
49	深鉢 体～底部	炉内 +7	① - ② - ③ 9.3	①橙色②砂粒③普通	縦位の隆線で区画。	中期後半
50	深鉢 体～底部	床下土坑2 脇+21	① - ② - ③ 7.8	①明赤褐色②粗砂粒③普通	縄文 RL。	中期後半
51	深鉢 口縁部	炉脇 +16	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③普通	口縁部横位隆線で区画。縦位沈線施文。頸部斜位の沈線に交差する斜位の隆帯貼付。頸部に波状隆帯貼付。	中期後半
52	有孔罅付土 器口～体部	北西 +10	① 21.5 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁下に断面三角形の罅状隆帯巡る。罅状隆帯に7cm前後の間隔でφ5mmの円孔。	中期後半
53	浅鉢 口縁～体部	炉脇 +26	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	僅かに外反する口縁に算盤玉形の体部。肩部隆線による長方形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
54	浅鉢 口縁部	炉内 +7	① 40.0 ② - ③ -	①浅黄褐色②細砂粒③良好	無文。口縁部断面三角形。55と同一個体。	中期後半
55	浅鉢 口縁部	炉脇 +10	① 40.0 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。口縁部断面三角形。1条の横位沈線巡る。54と同一個体。	中期後半
56	浅鉢 口縁部	炉脇 +3	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
57	浅鉢 口縁部	炉脇 +11	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	無文。	中期後半
58	浅鉢 口縁～体部	炉脇 +12	① 42.0 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
59	浅鉢 口縁部	P3北 +9	① 40.6 ② - ③ -	①赤褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
60	深鉢 口縁部	床下土坑1 東+18	① 40.0 ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③普通	口縁無文。頸部刻みの入る隆線巡る。	中期後半
61	浅鉢 口縁～体部	炉周辺 -8	① 25.6 ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
62	浅鉢 口縁部	焼土脇 +34	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	口縁頂部沈線による楕円形区画及び渦巻文。φ8mmの三角錐形の貫通の孔あり。内面に窄孔途中の円形痕跡。2個あり。	中期後半
63	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +2	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒少③普通	表面摩擦。2条一対の弧状隆線貼付。縄文 LR。	中期後半
64	台付鉢 脚部	周溝北 +38	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	無文。	中期後半
65	浅鉢 体部	381P周辺 -10	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③良好	無文。	中期後半

11区2号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第72・73図、遺物：第2分冊 第41～45図・P.L19～21)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	中央 +4	① 25.7 ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	波状口縁。2条一対の隆線による大きな波状文。縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 口縁部	P12周辺 +1	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒・粘土粒③普通	表面摩耗。波状口縁。口唇部凹線1条巡る。体部沈線による波状区画。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	北張出 -6	① 49.4 ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円区画内縄文 RL。体部縦位沈線で区画し中位でめがね状円形文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	分散 -9	① 43.2 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円区画内縄文 LR。体部2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
5	深鉢 口縁部	P11内 +2	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円区画内斜沈線。体部斜位の沈線。	中期後半
6	深鉢 口縁部	張出 +1	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③普通	口縁部突起。頂部渦巻文。口縁部隆線区画。沈線施文。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①黄灰色②砂粒多③普通	口縁部突起。頂部水滴状を呈し、内部渦巻文。口縁部沈線による楕円区画。φ 11mmの円形押圧痕。区画内縄文 LR。	中期後半
8	深鉢 口縁部	張出 +1	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内矢羽根状沈線。体部縦位の3条の沈線で区画し区画内放射状沈線。	中期後半
9	深鉢 体部	P7 脇 +2	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒多③普通	頸部無文帯。体部境3条の横位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
10	深鉢 体部	張出 +11	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒多③普通	体部沈線による綾杉文。	中期後半
11	深鉢 体部	堀方 -13	① - ② - ③ - 8.2	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位隆線で区画。区画内沈線による綾杉文。	中期後半
12	深鉢 体部～底部	張出 -5	① - ② - ③ - 11.6	①赤褐色②砂粒③良好	体部3条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 口縁部	西 +21	① - ② - ③ -	①暗赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。頸部無文帯。	中期後半
14	深鉢 口縁部	P7 脇 ± 0	① - ② - ③ -	①褐色②細砂多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。頸部無文帯。	中期後半
15	深鉢 口縁部	張出 ± 0	① 20.8 ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画不明瞭。区画内沈線により綾杉状に施文。	中期後半
16	深鉢 口縁部	張出 +3	① - ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
17	深鉢 体部	P13 内 +14	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③良好	3条一対の横位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
18	深鉢 体部	P7 内 -17	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒やや多③普通	3条一対の沈線を連弧状に施文。縄文 RL。	中期後半
19	深鉢 体部	中央分散 +1	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③良好	縦位の隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 体部	P9 東 +3	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒やや多③普通	縦位沈線で区画。	中期後半
21	深鉢 体部～底部	P6 内 +13	① - ② - ③ - 6.0	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位の沈線で区画。	中期後半
22	深鉢 体部	中央 +6	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③良好	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線とL型沈線施文。	中期後半
23	深鉢 体部	P8 内 +5	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③普通	隆線による楕円形区画。区画内短沈線。	中期後半
24	深鉢 体部	既出 -8	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	体部上位横位沈線巡らせ、弧状、縦位、斜位の沈線施文。	中期後半
25	深鉢 口縁部	P8 内 +2	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗砂粒③良好	口縁部無文。頸部2条の横位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
26	深鉢 体部	中央南 -2	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒多③普通	櫛歯状工具による縦位の細かな条線施文。	中期後半
27	深鉢 体部	P2 脇 +11	① - ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③普通	縦位撚糸文。6条の横位沈線で区画。	中期後半
28	深鉢 体部	P13 脇 +12	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	1条の隆線下に6条の横位平行沈線巡らせる。	中期後半
29	浅鉢 体部	西 +15	① - ② - ③ -	①浅黄色②細砂粒③良好	算盤形。体部中央に隆線巡らせ、隆線上に刻み。肩部は隆線により区画し弧状及び縦位沈線を充填。	中期後半
30	深鉢 体部	P10 内 +6	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	肩部に隆線巡らせ、小突帯。体部に櫛歯状工具による波状沈線僅かに見られる。	中期後半
31	浅鉢 口縁部	P7 脇 +2	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部2条の平行沈線巡らせ、沈線内に交互刺突。	中期後半
32	浅鉢 口縁部	P8 東 +1	① 39.8 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
33	浅鉢 口縁部	南周溝 -5	① 30.0 ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③普通	無文。口縁部断面三角形。	中期後半
34	深鉢 口縁部	P1 西 +23	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	口縁部に1条沈線巡らせ区画。縄文 RL。	中期後半
35	浅鉢 口縁～体部	張出 -3	① - ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③良好	無文。	中期後半
36	深鉢 口縁部	P19 南 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	口唇部沈線1条巡る。体部弧状沈線で区画。区画内は無文と縄文 LR。	中期後半
37	深鉢 口縁部	中央 +1	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	表面摩耗。波状口縁。横位隆線に「T」字状に縦位隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
38	深鉢 口縁部	P11 内 +1	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	口縁部に中位の沈線1条巡らせ区画。体部縄文 RL。	中期後半
39	深鉢 体部	P9 東 +2	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒やや多③普通	横位隆線と縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
40	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細砂粒③普通	口縁部に1条の沈線を巡らせ、沈線内円形刺突。体部弧状沈線区画。縄文 RL。	中期後半
41	深鉢 口縁部	P12 東 -2	① - ② - ③ -	①明褐色②粗砂粒③普通	横位の沈線で区画。区画内は綾杉状沈線。	中期後半
42	深鉢 口縁部	既出 +3	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	口縁部横位沈線巡る。体部斜位の2条一対の沈線施文。縄文 Lr。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
43	小型台付鉢 体～底部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	2条一対の縦位の沈線で区画。縄文 LR。脚部上げ底状に短く開く。	中期後半
44	深鉢 口縁～体部	P3 内 -3	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	横位隆線巡り、縦位の細い平行沈線 3 条一対で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
45	深鉢 体部	P11 内 +2	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②粗砂粒③良好	隆線による楕円区画。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
46	深鉢 体部	張出 +5	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	体上部沈線により方形及び楕円形に区画。体部下半 2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
47	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ - 6.0	①にぶい黄褐色②細砂多③普通	横位及び弧状隆線で区画。	中期後半
48	台付鉢 脚部	中央 +1	① - ② - ③ - 8.8	①橙色②細砂粒多③普通	「八」の字に開く脚部。	中期後半
49	台付鉢 脚部	覆土	① - ② - ③ - 5.0	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	僅かに開く脚部。	中期後半
50	土製品	中央 +7	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒多③普通	三角柱形を呈すると考える。端部沈線で区画。縁部連続刺突。縄文 RL。中央の長軸方向に 6mm 円孔貫通。	中期後半
51	土製円盤	中央 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	土器片加工。沈線による区画。区画内縄文。	中期後半
52	深鉢 口縁部	既出 -3	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③普通	縄文 LR 充填。	前期前半
53	深鉢 体部	P4 脇 +11	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	縄文 RL 充填。	前期前半
54	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③良好	口縁部刻み隆線を平行及び菱形に貼付。交差部に瘤状貼付文。体部縄の閉端の環を多段に横位施文。	前期前葉

11 区 3 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 74・75 図、遺物：第 2 分冊 第 46 図・P.L. 21)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	浅鉢 口縁部	炬内 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③良好	無文。口縁部断面三角形を呈する。	中期後半
2	浅鉢 体部	p5 内 ± 0	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	隆線による区画。	中期後半
3	浅鉢 口縁～体部	炬内 ± 0	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗砂粒③良好	口縁部無文。肩部隆線により区画。区画内縄文 RL。屈曲部角状小突起。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炬脇 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	波状口縁。口唇部 3 条の平行沈線と体部の連弧状沈線で区画。	中期後半
5	深鉢 口縁部	P19 -35	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③普通	口唇部 2 条の沈線巡る。体部は沈線による楕円形区画。NO. 4 と同一。	中期後半
6	深鉢 体部	炬脇 ± 0	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	沈線による楕円形区画。2 条一対の横位沈線巡らせる。	中期後半
7	深鉢 口縁部	炬脇 -25	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③普通	口縁部 2 条の平行沈線。沈線間は連続刺突。体部は沈線による楕円形区画と 2 条一対の波状沈線	中期後半
8	深鉢 体部	炬脇 ± 0	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒多③普通	3 条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 体部	炬脇 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③普通	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
10	深鉢 底部	炬体土器 -35	① - ② - ③ - 9.7	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	2 条一対の縦位沈線。縄文 RL。底面灰色に変色。	中期後半
11	深鉢 体部～底部	炬体土器 -25	① - ② - ③ - 11.0	①橙色②砂粒多③普通	半裁竹管による 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文を縦位菱杉状に施文。	中期後半

11 区 4 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 76・77 図、遺物：第 2 分冊 第 47 図・P.L. 22)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炬体土器	① 25.9 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内矢羽根状沈線。体部縄文 LR。口唇部被熱により脆くなる。	中期後半
2	浅鉢 体部～底部	P4 脇 +14	① - ② - ③ - 9.2	①橙色②粗砂③普通	体部縦位の捺糸文。	中期後半
3	深鉢 口縁部	中央南 +15	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	口縁部橋状把手。口縁部隆線による楕円形区画。区画内矢羽根状沈線。	中期後半
4	深鉢 口縁部	+13	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	捺糸施文後隆帯により区画。	中期後半
5	深鉢 口縁部	中央南 +15	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	口縁部平行沈線。沈線間交互刺突。縄文 LR。	中期後半
6	深鉢 口縁部	南西 +15	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縦位の連続爪形文を充填。	中期後半
7	深鉢 口縁部	南壁 +19	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②軽石混の粗砂粒③普通	口縁部 4 条の半裁竹管による横位沈線巡らせ、同工具による逆「J」字及び頸部に横位沈線巡らせる。捺糸施文。	中期後半
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	捺糸施文後、沈線による楕円形区画。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
9	深鉢 体部	2 土坑覆土	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	矢羽根状刻みを有する横位隆線を巡らす。捺糸施文後体部縦位隆帯と「十」字隆帯。	中期後半
10	深鉢 体部	炉内 +13	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	捺糸施文後、半裁竹管による横位及び弧状沈線施文。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒③普通	半裁竹管による弧状及び直線状の沈線施文。	中期後半
12	浅鉢 口縁部	P3 内 +6	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③普通	無文。	中期後半
13	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	無文。	中期後半
14	浅鉢 口縁部	2 号土坑 覆土	① 18.0 ②- ③-	①赤褐色②砂粒③普通	1 条の横位沈線で区画。体部捺糸文。	中期後半
15	土製品 耳飾	中央 +20	径：6.6 円 孔径：2.0	①赤褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
16	深鉢 把手	南周溝 +24	①-②-③-	①にぶい赤褐色②角閃石③普通	三角柱状の突帯。隆線により区画。頂部は大きく凹む。隆帯による赭手文。	中期後半
17	深鉢 底部	中央 +14	①-②-③- 8.0	①橙色②角閃石③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
18	深鉢 口縁部	P3 上 +18	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	口縁端部 2 条の刻み隆帯。捺糸圧痕による渦巻文。	前期前葉
19	深鉢 口縁部	P5 脇 +24	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	口縁端部 2 条の刻み隆帯。直線的な捺糸圧痕。その上に円形文。	前期前葉
20	深鉢 底部	覆土	①-②-③- 8.0	①にぶい黄褐色②繊維③普通	底部上げ底。底面縄文施文。	前期前葉

11 区 5 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 78・79 図、遺物：第 2 分冊 第 48～50 図・P.L.22～24)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 完形	炉脇 +2	① 23.0 ② 29.0 ③ 9.5	①赤褐色②砂粒③良好	口縁部文様帯 2 単位。刻みの入った渦巻文の両側に縦位の隆帯と蛇行隆帯貼付。頸部横位沈線による区画。体部捺糸文。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 17.5 ②- ③-	①明赤褐色②角閃石・白色粒混③良好	口唇部 2 対 1 組の小突起 3ヶ所。突起した隆帯による渦巻文。口縁部隆帯による 6 単位の渦巻文。頸部横位 2 条の隆帯巡る。体部捺糸文。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	中央 +17	① 18.0 ②- ③-	①暗褐色②粗砂粒③良好	口縁部文様帯 2 単位。隆帯による長方形区画。区画内縦位沈線及び渦巻文。頸部横位隆線巡らせる。体部捺糸文。	中期後半
4	深鉢 体部～底部	P9 脇 +12	①-②-③- 6.5	①赤褐色②砂粒③普通	口縁部弧状沈線。頸部横位隆線巡らせる。体部捺糸文。	中期後半
5	深鉢 口縁部	中央 +7	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	口縁部隆線巡る。口縁部 2 条の隆線を渦巻状貼付。	中期後半
6	深鉢 口縁部	中央 +26	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	粘土を渦巻状に貼付。隆線により区画。区画内交互刺突。	中期後半
7	深鉢 口縁部	中央 +8	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	隆線による施文描出。	中期後半
8	深鉢 口縁部	中央 +19	① 17.6 ②- ③-	①褐色②細砂粒③良好	口縁部橋状把手。複数の半裁竹管による横位沈線を 2 段。沈線間に交互刺突。頸部同工具による多状の横位沈線巡る。	中期後半
9	深鉢 口縁部	P5 脇 +28	① 23.0 ②- ③-	①にぶい褐色②細砂粒多③普通	口縁部無文。頸部付近から捺糸文。	中期後半
10	深鉢 口縁～体部	中央 +2	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内捺糸文。頸部横位隆帯 1 条巡る。地文捺糸文。	中期後半
11	深鉢 口縁部	P3 脇 +19	① 18.0 ②- ③-	①褐色②細砂粒③良好	口唇部は 2 条の横位沈線巡り、沈線間に一列交互刺突。口縁部に波状沈線。地文捺糸文。	中期後半
12	深鉢 口縁部	中央 +29	① 22.0 ②- ③-	①暗褐色②細砂粒③良好	隆帯による区画。区画内平行沈線と沈線間隆線に交互刺突。また隆帯による渦巻文。地文捺糸文。	中期後半
13	深鉢 口縁部	炉脇 +32	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆線による区画。口縁部隆帯による赭手文。地文捺糸文。	中期後半
14	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③普通	口縁部横位隆線。口縁部横位沈線。沈線間に交互刺突。体部弧状沈線。地文捺糸文。	中期後半
15	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②雲母③普通	口縁部 1 条の弧状隆線に平行沈線施文。	中期後半
16	深鉢 体部	P1 脇上 +33	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③良好	隆帯による渦巻文及び楕円形区画。地文捺糸文。	中期後半
17	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③普通	口唇部隆帯 1 条巡らせる。口縁部区画内横位沈線。	中期後半
18	深鉢 口縁部	炉脇 +31	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒多③良好	多状の半裁竹管による沈線巡らせ上下 2ヶ所に交互刺突。	中期後半
19	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③普通	平行沈線巡らせ沈線内に交互刺突。体部縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 口縁部	P2 脇 +36	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	隆線による長方形区画。区画内に矢羽根状沈線。	中期後半
21	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	横位の隆帯巡る。縄文は捺糸文。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
22	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③良好	横位の沈線と縦位の平行沈線。	中期後半
23	深鉢 口縁部	P 5 脇 +33	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③普通	平行沈線で長方形に区画。区画内燃糸文。	中期後半
24	深鉢 体部	炉脇 +3	① - ② - ③ -	①赤褐色②雲母③普通	隆線による区画。区画内多段の鋸歯文。隆線脇に連続爪形文。	中期後半
25	深鉢 口縁部	P2 脇 +36	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒多③良好	渦巻文と短沈線施文。	中期後半
26	深鉢 口縁部	炉 +33	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③普通	隆帯による区画及び渦巻文。区画内刺突文。	中期後半
27	深鉢 口縁部	P 1 脇 +34	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	口縁部橋状把手。区画内刺突痕あり。縄文 RL。	中期後半
28	深鉢 口縁部	西 +43	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	口縁部小波状。弧状隆帯貼付。	中期後半
29	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②雲母多③普通	波状口縁。隆帯貼付。	中期後半
30	深鉢 把手	中央 +30	巾：9.0 厚： 5.1	①橙色②角閃石③普通	把手。φ 2.2cm 円孔 2ヶ。沈線による渦巻文。	中期後半
31	深鉢 口縁部	東 +9	① - ② - ③ -	①明褐色②粗砂粒③普通	口唇部状突起。口唇部横位、口縁部縦位の燃糸文。	中期後半
32	深鉢 口縁部	中央 +32	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位の燃糸文に 2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
33	深鉢 体部	炉脇 +18	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	方形及び縦位の沈線による区画。地文燃糸文。	中期後半
34	深鉢 体部	P9 脇 +11	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	横位隆線巡り、弧状沈線施文。地文燃糸文。	中期後半
35	深鉢 体部	P5 上 +31	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	4 条の平行沈線で区画。地文燃糸。	中期後半
36	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位の隆線の脇に半裁竹管による沈線で区画。沈線による渦巻文。地文燃糸文。	中期後半
37	深鉢 体部	P3 +38	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	多状の縦位及び弧状沈線施文。また縦位の蛇行沈線。地文燃糸文。	中期後半
38	深鉢 体部	東 +28	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒やや多③普通	刻みの入った横位及び縦位の隆線で区画。区画内「J」字状沈線と平行沈線施文。平行沈線間に交互刺突。	中期後半
39	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位の多条平行沈線と鋸歯文。縦位の櫛歯状工具による条線。	中期後半
40	深鉢 体部	中央北 +32	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	地文燃糸文。	中期後半
41	深鉢 体部	炉脇上 +25	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	横位の 2 条隆線で区画。地文燃糸文。	中期後半
42	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁端部沈線巡り。頸部に隆線巡る。刻みの入った縦位隆線で区画。地文燃糸文。	中期後半
43	深鉢 体部	中央 +22	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	隆線による渦巻文。縄文 LR。	中期後半
44	深鉢 体部～底部	中央 +26	① - ② - ③ - 10.0	①橙色②粗砂粒③普通	表面摩耗。条線状痕跡見られる。	中期後半
45	深鉢 体部～底部	中央 +10	① - ② - ③ - 14.0	①褐色②細砂粒③良好	燃糸文。	中期後半
46	深鉢 底部	中央 +39	① - ② - ③ - 9.0	①明赤褐色②細砂粒③良好	燃糸文。	中期後半
47	深鉢 底部	P9 脇 +11	① - ② - ③ - 8.0	①浅黄褐色②角閃石③普通	燃糸文。	中期後半
48	深鉢 底部	北 +43	① - ② - ③ - 6.4	①明赤褐色②細砂粒③良好	燃糸文。	中期後半
49	深鉢 体部～底部	中央 +38	① - ② - ③ - 6.6	①赤褐色②細砂粒③良好	燃糸文。	中期後半
50	深鉢 体部～底部	中央 +23	① - ② - ③ - 9.4	①明褐色②細砂粒③良好	無文。	中期後半
51	器台	炉脇 +18	台：22.0 ② 11.7 ③ 25	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	径 4cm ほどの円孔 2 個一対。無文。	中期後半
52	浅鉢 口縁～体部	中央 +18	① 36.2 ② - ③ -	①赤褐色②片岩混、粗砂粒③良好	隆線による蕨手文。	中期後半
53	浅鉢 口縁～体部	炉脇上 +25	① 38.0 ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③良好	刻み隆線による区画。区画内縦横沈線施文。	中期後半
54	浅鉢 口縁～体部	P3 脇 +22	① - ② - ③ -	①赤褐色②片岩混、粗砂粒③普通	隆線による区画及び渦巻文。無文。	中期後半
55	浅鉢 口縁～体部	炉脇 +79	① 26.0 ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良好	弧状の刻み入る隆帯と隆線による渦巻文。	中期後半
56	浅鉢 口縁～体部	炉脇 +18	① - ② - ③ -	①暗赤褐色②砂粒③良好	口縁部横位隆線により区画。区画内隆帯により文様描出。地文無文。57 と同一個体。	中期後半
57	浅鉢 口縁～体部	中央 +9	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部横位隆線により区画。区画内隆帯により文様描出。地文無文。56 と同一個体。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
58	浅鉢 体部	中央 +44	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	刻みの入った隆線で区画。肩部縦位連続刺突。	中期後半
59	浅鉢 体部	中央 +16	① - ② - ③ -	①橙色②雲母・軽石③良好	刻みの入った隆線で区画。沈線による渦巻文	中期後半
60	浅鉢 口縁部	中央 +19	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	口唇部横位隆帯巡る。口縁部隆帯による渦巻文。地文擦糸文。	中期後半
61	浅鉢 口縁部	中央 +44	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗砂粒③良好	隆線による渦巻文。	中期後半
62	浅鉢 体部	P1 脇 +7	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	弧状隆帯貼付。無文。	中期後半

11区6号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第80図、遺物:第2分冊 第51図・P.L.24)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	中央東 +34	① - ② 18.7 ③ 7.0	①赤褐色②砂粒多③良好	口唇部に2条の沈線巡り、径4mmの円形刺突3条巡らせる。体部櫛歯状工具による縦位条線施文後2条一対の沈線による連弧文2段施文。	中期後半
2	深鉢 口縁部	南壁 +6	① - ② - ③ -	①灰褐色②繊維③良好	波状口縁。口縁部3条の刻み隆線巡らせ短沈線による横位矢羽根状施文を多段に配置。刻み隆線による楕円形区画及び渦巻文。瘤状貼付文。円形刺突文。体部境2段の刻み隆線巡らせる。瘤状貼付文。	前期前葉
3	深鉢 口縁部	中央 +15	① - ② - ③ -	①黄褐色②繊維③良好	波状口縁。口唇部2条の刻み隆線。瘤状貼付文。文様帯境刻み隆線。縄の閉端の環横位施文。	前期前葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②角閃石混、砂粒③普通	斜位の沈線。	中期後葉
5	深鉢 口縁部	中央 +21	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	口唇部と口縁中に3条の刻み隆線巡らせ、隆線上に瘤状貼付文。蕨手状の擦糸側面圧痕。φ10mmの円形文。	前期前葉
6	深鉢 口縁部	中央 +12	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②繊維③普通	平口縁。口唇部と頸部に刻み隆線。口縁部擦糸側面圧痕。φ10mmの円形文。	前期前葉
7	深鉢 体部	中央 +16	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	口唇部に擦糸側面圧痕、刻み隆線に瘤状貼付文とφ8mmの円形文。	前期前葉
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②繊維③普通	附加条。格子目状施文。	前期前葉
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③良好	連続爪形文、蕨手状に施文。中央にφ12mmの円形文。	前期前葉
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②繊維③良好	刻み隆線による菱形文。体部境刻み隆線を横位巡らせる。隆線上瘤状貼付文。	前期前葉
11	深鉢 体部	中央 +18	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	直前段合燃り	前期前葉
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②繊維③良好	半裁竹管による菱形文。平行沈線間に棒端部による斜刺突。	前期中葉
13	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③良好	頂部丸形の波状口縁。3条の沈線による山形文。	前期前半
14	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②繊維③良好	双頂波状口縁。縄の閉端の環施文。	前期前葉
15	深鉢 口縁部	中央 +10	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③普通	波状口縁。縄の閉端の環施文。	前期前葉
16	深鉢 体部	中央 -37	① - ② - ③ -	①黄褐色②繊維③良好	半裁竹管による山形文。	前期前葉
17	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②繊維③良好	平口縁。縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
18	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②繊維③良好	平口縁。縄文RL。	前期前葉
19	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普通	体部縄の閉端の環横位施文。	前期前葉
20	深鉢 体部	中央 +17	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	縄の閉端の環で多段に横位施文。羽状構成。	前期前葉
21	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②繊維③普通	縄の閉端の環で多段に横位施文。	前期前葉
22	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	羽状縄文。	前期前葉
23	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	縄の閉端の環を多段に横位施文。	前期前葉
24	深鉢 体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	縄の閉端の環を多段に横位施文。	前期前葉
25	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②繊維③普通	縄の閉端の環多段に横位施文。	前期前葉
26	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.0	①にぶい黄褐色②繊維③普通	底部やや上底気味。底面及び体部縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
27	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 7.6	①赤褐色②繊維③普通	体部縄の閉端の環横位施文。底部上げ底。縄文施文。	前期前葉

出土土器観察表

11区7号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第81・82図、遺物：第2分冊 第52・53図・P.L.25)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉北 +1	① 44.0 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。2条一對の縦位沈線で区画。区画内に縦位の蛇行沈線。	中期後半
2	深鉢 口縁部	P3 脇 +7	① 46.0 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内沈線による矢羽根文。頸部無文帯。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	炉北 +1	① 33.0 ② - ③ -	①褐灰②雲母・角閃石 ③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。体部2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
4	深鉢 口縁部	炉東 +16	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②角閃石 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 口縁部	炉北 +8	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒 ③良好	隆線による楕円形区画。区画内2段の縦位短沈線。	中期後半
6	深鉢 口縁部	中央 +2	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内2段の縦位短沈線。	中期後半
7	深鉢 口縁部	西 +8	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒 ③良好	隆線による楕円形区画。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒 ③普通	隆線による楕円形区画。区画内沈線による矢羽根文。縄文 LR。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒 ③良好	波状口縁。口唇頂部隆線による渦巻文。体部縦位の2条一對の隆線。縄文 LR。	中期後半
10	深鉢 口縁部	炉脇 +2	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 口縁～体部	炉北 -1	① 36.0 ② - ③ -	①浅黄色②砂粒③普通	波状口縁。波頂部に沈線による横「S」字文。口縁部隆線による楕円形区画。又隆線上にφ1cmの円形文。体部2条一對の横位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 体部	東 +4	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒や や多③良好	縦位の沈線による6単位の区画。無文帯に蕨手文。区画内縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	P3 脇 +10	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒多③普通	縦位の2条の隆線で区画。区画内に縦位蛇行隆線。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 体部	中央 +2	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③ 良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内に涙滴状刺突痕。	中期後半
15	深鉢 体部	中央 +2	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒 ③良好	縦位隆線と彎曲する沈線による肋骨文。	中期後半
16	深鉢 底部	中央 +5	① - ② - ③ - 8.0	①褐色②角閃石③良好	2条一對の縦位隆線及び沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
17	深鉢 底部	西 +18	① - ② - ③ - 7.0	①にぶい黄褐色②細砂粒 ③良好	2条一對の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部～底部	炉体土器	① - ② - ③ - 10.0	①褐色②粗砂粒③普通	無文。内面剥離。	中期後半

11区8号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第83・84図、遺物：第2分冊 第54図・P.L.26)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②片岩 混、粗砂粒③良好	隆線による区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 良好	隆線による楕円形区画。区画内沈線による矢羽根文。頸部無文。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良 好	波状口縁。隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。頸部無文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良 好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 LR。頸部無文。	中期後半
5	深鉢 体部	炉内 +4	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普 通	3条一對の縦位沈線で区画。区画内沈線による鋸歯及び弧状文。縄文 RL。内面スス付着。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗砂粒③ 普通	3条一對の横位沈線沈線で区画。区画内沈線による波状文。縄文 LR。	中期後半
7	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ - 10.6	①明赤褐色②角閃石③ 良好	縦位の隆線で区画。区画内縦位蛇行隆線。縄文 RL。	中期後半

11区9号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第85図、遺物：第2分冊 第55図・P.L.26)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②角閃 石③普通	波状口縁。隆線による区画。区画内爪形文。竹管による円形文。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②角閃石③普通	隆線による区画。区画内爪形文。竹管による円形文。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②雲母③良 好	口唇頂部受け皿状隆帯。沈線施文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普 通	波状口縁。口縁部縦位隆線による区画。区画内竹管による横位平行沈線。上下端沈線内交互刺突。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒 ③普通	口唇部刻み。口唇部竹管による刺突を持つ隆線巡る。口縁部横位沈線で区画。区画内に円形刺突。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒多③普 通	撚糸施文後、隆線により区画。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
7	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②角閃石・軽石混③普通	3条一対の横位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 底部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②細砂粒③良好	3条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 体部～底部	炉内 -1	①-②-③- 11.6	①明赤褐色②粗砂粒③普通	縦位沈線で区画。内面媒付着。	中期後半

11区 10号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第86図、遺物: 第2分冊 第56～58図・P.L.26・27)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉内 +6	① 45.0 ②- ③-	①黒褐・にぶい橙・暗灰黄色混在②粗砂粒③普通	口縁部隆線による横「S」字文。区画内沈線充填。頸部無文帯。体部3条一対の横位沈線で区画。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	炉東 +3	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。頸部無文帯。体部横位沈線で区画。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画。突帯あり。区画内縄文。頸部4条の縦位沈線。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画。区画内縦位沈線。頸部わずかに無文帯。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口縁部縄文施文後隆線及び沈線により区画。区画内縦位沈線。	中期後半
6	深鉢 口縁部	炉内 +6	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	口縁部縄文施文後、沈線による渦巻文。体部3条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
7	壺 体部～底部	炉脇 +31	①-②-③- 8.0	①赤褐色②角閃石・軽石③普通	頸部横位隆線で区画。体部2条一対の縦位隆線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部剥離痕多い。隆線により区画。区画内縦位沈線。頸部無文帯。体部3条一対の横位沈線を巡らせ、縦位の3条一対の沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢口縁～ 底部	中央 +6	① 12.0 ② 19.6 ③ 6.0	①赤褐色②細砂粒③良好	波状口縁。口縁部から縦位及び横位の隆線で「十」字区画。口縁部2段に横位の矢羽根沈線。体部斜沈線による綾杉文。	中期後半
10	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③- 7.2	①明褐色②粗砂粒③普通	縦位の多状沈線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	中央 +6	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	2条一対の縦位隆線で区画。区画内綾杉状沈線。	中期後半
12	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒やや多③普通	頸部横位隆線巡らせ、垂下する2条一対の隆線で区画。区画内縦位蛇行隆線で区画。地文燃糸。13・14と同一個体。	中期後半
13	深鉢 体部	南壁 +17	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③良好	頸部横位隆線巡らせ、垂下する2条一対の隆線で区画で区画。区画内縦位蛇行隆線。地文燃糸。12・14と同一個体。	中期後半
14	深鉢 体部	西壁 +17	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③良好	燃糸文施文後、2条一対の縦位隆線で区画。区画内縦位の蛇行隆線。12・13と同一個体。	中期後半
15	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	燃糸文施文後、隆線により区画。沈線施文。	中期後半
16	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条一対の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
17	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②砂粒多③普通	頸部横位沈線による区画。体部沈線による文様描出。縄文 LR。	中期後半
19	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 体部	P2 周辺 +25	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で12区画。沈線間に蕨手状沈線垂下。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
21	深鉢 体部～底部	炉内 -2	①-②-③- 8.0	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
22	深鉢 体部～底部	P3 脇 +3	①-②-③- 8.0	①橙色②粗砂粒③普通	縦位沈線で3単位に区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
23	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②粗砂粒多③普通	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。	中期後半
24	深鉢 体部	炉脇 +6	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	2条の縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
25	深鉢 底部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	縦位の多状沈線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
26	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③良好	縄文 RL。	中期後半
27	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③- 10.0	①明褐色②砂粒③普通	縦位燃糸文。	中期後半
28	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒やや多③良好	無文。	中期後半
29	浅鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆線による区画。区画内縦位沈線充填。	中期後半
30	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	渦巻状隆線。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
31	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	隆線による区画。区画内縦位沈線充填。	中期後半
32	浅鉢 体部～底部	167 土坑 +9	① - ② - ③ - 9.0	①にぶい褐色②砂粒③ 良好	無文。	中期後半

11 区 11 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 87・88 図、遺物：第 2 分冊 第 59～61 図・P.L.28・29)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～底部	炉周辺 +16	① 16.0 ② 19.0 ③ 8.0	①にぶい褐色②砂粒③ 普通	2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
2	浅鉢 口縁～体部	炉内 +5	① 39.4 ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 普通	無文。	中期後半
3	浅鉢 口縁～底部	東壁 -2	① 34.0 ② 18.1 ③ 9.6	①褐色②細砂粒③普通	無文。	中期後半
4	器台 器面～脚	東壁 -3	① 16.5 ② 8.2 ③ 22	①にぶい赤褐色②細砂 粒③良好	φ 23mm の円孔 2 個一対。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	炉北 +17	① 56.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円区画内矢羽根状沈線。体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内 2 条一対の縦位蛇行沈線。地文擦糸。	中期後半
6	深鉢 体部	炉北 +18	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③ 良好	体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内 2 条一対の縦位蛇行沈線。地文擦糸。	中期後半
7	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 28.6 ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒 多③良好	口縁部から体部擦糸文施文後 3 条の沈線巡る。頸部 2 条の沈線巡り、沈線間の隆線に交互刺突。内面上部被熱により剥離及び脆弱化。	中期後半
8	有孔罅付土器 口縁～体部	分散 +19	① 21.5 ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒 ③良好	直立する口縁。罅状突帯巡り、φ 3mm の円孔を 2 ケー対で 6cm 間隔で開けられる。体部隆線による渦巻文で区画。区画内 φ 2～3mm の円形刺突充填。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画。区画内 2 段に分割し沈線施文。	中期後半
10	深鉢 口縁部	炉脇 +5	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③良好	小波状口縁。隆線により楕円形区画及び蕨手文。区画内縦位短沈線。	中期後半
11	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	口縁部隆線による区画。区画内矢羽根状沈線文。	中期後半
12	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂 粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内縦位沈線充填。頸部無文。4 条の横位沈線で区画。体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内櫛歯状工具による縦位沈線。	中期後半
13	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂 粒③良好	頸部境、横位沈線と体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内沈線による文様描出。櫛歯状工具により縦位沈線。	中期後半
14	深鉢 口縁～体部	炉脇 +6	① 16.0 ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③良 好	小波状口縁。隆線により楕円形区画。区画内擦糸文充填。頸部僅かに無文帯。体部擦糸文施文後 3 条一対の縦位沈線で区画。2 条一対の縦位蛇行沈線。	中期後半
15	深鉢 体部	炉脇 +6	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③良 好	擦糸文施文後体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内 2 条一対の縦位蛇行沈線。	中期後半
16	深鉢 口縁部	中央 +9	① 15.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	ラッパ状に開く口縁。頸部 4 条の横位沈線巡る。縄文 LR。	中期後半
17	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ - 7.4	①明褐色②砂粒③良好	縦位沈線。	中期後半

11 区 12 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 89・90 図、遺物：第 2 分冊 第 62・63 図・P.L.29・30)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線により区画。区画内擦糸。頸部無文帯。	中期後半
2	深鉢 体部	北東 +12	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 良好	擦糸文施文後、沈線による渦巻文。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	北東 +12	① 25.2 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③普通	口縁部隆線による「Y」字区画 2 ケ所のみ。口縁下部から体部にかけて擦糸文。頸部 2 条の隆線巡る。他無文。	中期後半
4	深鉢 体部	北東 +12	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	横位隆線巡る。体部擦糸文。	中期後半
5	深鉢 体部～底部	北東 +12	① - ② - ③ - 9.0	①にぶい褐色②砂粒③ 普通	体部擦糸文。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③良好	口縁部無文。頸部縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②角閃 石③普通	口縁から体部擦糸文施文後、口縁部隆線による区画。	中期後半
8	深鉢 体部～底部	炉体土器 -5	① - ② - ③ - 7.0	①明赤褐色②細砂粒③ 良好	擦糸文施文。	中期後半
9	深鉢 口縁～体部	覆土	① 22.2 ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③普 通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。体部 3 条一対の縦位沈線で区画。区画内に縦位蛇行沈線。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒やや多③ 良好	頸部横位沈線。体部縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 良好	体部縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	捺糸文施文後沈線による施文。	中期後半
13	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	捺糸文施文後半裁竹管による横位山形文。	中期後半
14	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	隆線による区画。沈線施文。	中期後半
15	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	頸部刻みのある隆線を1条巡らせる。縄文 LR。	中期後半
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒多③普通	沈線による施文。縄文 RL。	中期後半
17	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	口唇部隆線1条巡らせる。口縁部中7条の横位沈線に巡らせ、上段に交互刺突1条。	中期後半
18	浅鉢 口縁～体部	覆土	① 40.0 ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③良好	弧状隆線貼付。	中期後半
19	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	蕨手状隆線貼付。	中期後半
20	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	無文	中期後半
21	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②雲母・角閃石③良好	蕨手状隆線貼付。	中期後半
22	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄色②白色粒③良好	沈線による山形文及び蕨手文。	中期後半
23	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③良好	無文。口唇部断面三角形。	中期後半
24	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①にぶい橙色②砂粒③良好	縄文 RL。	中期後半

11区 13号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第91・92図、遺物: 第2分冊 第64～66図・P.L.30・31)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +13	① 45.0 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内は斜沈線や矢羽根状沈線施文。頸部に横位沈線3条巡らせ区画する。体部も沈線による施文。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	覆土	① 27.5 ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内矢羽根状沈線文。頸部無文帯。3条の横位沈線で区画。また3条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線により区画。区画内斜沈線充填。頸部無文帯。体部横位沈線で区画。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内矢羽根状沈線。頸部無文帯。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +13	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画。渦巻文あり。区画内2段の短沈線充填。頸部はわずかに縄文施文。	中期後半
6	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +13	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内矢羽根状沈線。頸部無文帯。体部境横位隆線巡る。	中期後半
7	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +13	① 34.0 ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。頸部無文帯。体部境横位沈線巡る。	中期後半
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③普通	口縁部隆線により区画。区画内縄文 LR。頸部無文帯。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②片岩③良好	口唇部横位連続刺突を巡らせる。口縁部連続刺突による山形文。	中期後半
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②雲母③普通	波状口縁。連続刺突による波状、弧状、直線、描出。横位隆線巡る。	中期後半
11	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②軽石③良好	口縁部5条の横位沈線巡らせ、上段の沈線間に交互刺突。縄文捺糸。	中期後半
12	深鉢 口縁～体部	覆土	① 21.8 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒多③普通	口唇頂部沈線施文。頸部に鐮状隆帯巡る。体部沈線により渦巻文施文。縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	炉脇 土0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②角閃石③普通	口縁部隆線による渦巻文。頸部沈線による横位波状文とφ5mmの円形刺突文。体部沈線による蕨手文。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 口縁～体部	覆土	① 16.0 ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	4単位の波状口縁。頂部渦巻文。口縁部無文。頸部3条の横位沈線巡らせ区画。区画内沈線による連弧文や蕨手文等施文。縄文 RL。	中期後半
15	深鉢 体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。区画内沈線による文様。縄文 RL。	中期後半
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒やや多③良好	3条一対の縦位隆線で区画。区画内縦位の蛇行隆線。縄文を縦位羽状に配置。	中期後半
17	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	横位沈線から縦位に延びる蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位の蛇行隆線。体部綾杉文。	中期後半
19	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 9.0	①にぶい橙色②砂粒③普通	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
21	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
22	深鉢 体部～底部	P5 脇 +28	① - ② - ③ - 16.0	①橙色②砂粒③良好	2条または3条の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
23	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ - 13.0	①にぶい褐色②角閃石 ③普通	縦位の隆線で区画。縄文 RL。底面斜位の短沈線を綾杉状施文。	中期後半
24	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ - 9.0	①橙色②角閃石③普通	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
25	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒 ③普通	口唇部沈線巡り交互刺突。沈線による文様。縄文 RL。	中期後半
26	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒 ③普通	隆線による文様。	中期後半
27	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③良好	頸～体部一部赤彩痕あり。	中期後半
28	深鉢 口縁～体部	覆土	① 36.0 ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 良好	無文。	中期後半
29	深鉢 体部～底部	中央 +36	① - ② - ③ - 7.4	①にぶい黄褐色②白色 粒多③普通	無文。	中期後半
30	深鉢 体部～底部	北 +35	① - ② - ③ - 10.8	①黄灰色②細砂粒③良 好	無文。	中期後半
31	器台 口縁～底部	炉北 +21	① 19.2 ② 9.1、③ 22	①明赤褐色②砂粒多③ 普通	φ 2cm の円孔。2ヶ一對。無文。	中期後半
32	器台 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	φ 2cm の円孔。無文。	中期後半
33	器台 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	無文。φ 2.7cm の円孔。	中期後半

11 区 14 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 93・94 図、遺物：第 2 分冊 第 67～69 図・P.L.32・33)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	覆土	① 31.4 ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③良 好	口縁部無文。頸部横位沈線で区画。体部沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 体部	炉体土器	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	頸部無文帯。体上部横位隆線を巡らせ体部 2 条一對の縦位隆線垂下させ 5 単位に区画。区画内縦位蛇行沈線及び綾杉文。頸部比熱により変色し脆弱。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部楕円形区画。区画内沈線による矢羽根状施文。頸部無文帯。3 条の横位沈線と T 字に交わる縦位沈線で区画。区画内矢羽根状に沈線施文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②白色 粒③普通	口縁部隆線による区画と渦巻文。区画内矢羽根状沈線。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	口縁部突起頂部渦巻文。隆線による楕円形区画。区画内矢羽根状沈線。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	口縁部突起。隆線により区画し区画内沈線施文。	中期後半
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③良 好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画と渦巻文。区画内矢羽根状沈線。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒 ③良好	口縁部隆線による区画と渦巻文。矢羽根状沈線。	中期後半
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂 粒③良好	隆線による区画。区画内沈線。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂 粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。頸部無文帯。	中期後半
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③良好	口唇部沈線巡り沈線内交互刺突。体部 2 条一對の沈線による連弧文。地文擦糸文。	中期後半
13	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	擦糸文施文後横位沈線 5 条巡らせ体部にも 5 条の波状沈線巡らせる。	中期後半
14	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③ 良好	縦位蛇行沈線。	中期後半
15	深鉢 体部	炉内 +2	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	頸部無文帯。頸部 2 条の隆線巡り「T」字状に 2 条一對の隆線を垂下させる。区画内に縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	横位の隆線に 2 条一對の縦位隆線垂下させ区画。縄文 RL。	中期後半
17	深鉢 体部	炉内 +4	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良 好	縦位隆線で区画し、縦位の蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③普通	横位隆線巡らせ縦位の 2 条一對の隆線を垂下させ区画。縄文 RL。	中期後半
19	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	頸部無文。3 条一對の横位沈線巡らせ 3 条一對の縦位沈線を垂下させ区画。縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	縦位の沈線で区画。区画内は 2 条一對の縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
21	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普良好	縦位の沈線で区画。区画内沈線により文様描出。縄文 RL。20 と同一個体。	中期後半
22	小型土器 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	2条一対の細沈線縦位施文。	中期後半
23	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②角閃石③良好	沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
24	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒③良好	縦位の沈線で区画。区画内沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
25	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒多③良好	縦位の沈線で区画。区画内沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
26	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒やや多③良好	縦位の沈線で区画。区画内沈線により文様描出。縄文 RL。	中期後半
27	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	弧状隆線により区画。縄文 RL。	中期後半
28	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位の沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
29	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 13.5	①赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
30	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 6.6	①橙色②粗砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
31	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 9.4	①橙色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
32	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒やや多③良好	口縁部渦巻状突起。橋状把手。隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。	中期後半
33	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②細砂粒③良好	口縁部渦巻状突起。隆帯及び沈線の組み合わせによる文様描出。	中期後半
34	土製品	覆土	縦:3.7 横:3.2 厚:2.8	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	粘土塊に3ヶ所人面状に爪形押圧。	中期後半
35	浅鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	「く」の字に屈曲。沈線により区画及び渦巻文。	中期後半
36	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
37	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	無文。	中期後半
38	浅鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 9.0	①にぶい褐色②細砂粒③良好	無文。	中期後半

11区 15号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第95図、遺物:第2分冊 第70図・P.L.33)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁突帯	中央+27	①-②-③-	①暗褐色②砂粒多③良好	口縁部渦巻状突起。沈線による重弧文。	中期後半
2	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②細砂粒③良好	沈線施文された断面三角形の弧状隆帯で区画。棒状工具端部連続刺突を弧状に施文。	中期後半

11区 16号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第96図、遺物:第2分冊 第71・72図・P.L.33・34)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	炉内-2	① 18.7 ②-③-	①橙色②白色粒やや多③良好	口唇部被熱で脆弱。交互刺突巡る。2条一対の縦位沈線で4単位区画。区画内は縦位の沈線による綾杉文と縦位蛇行沈線。	中期後半
2	小型深鉢 口縁部	覆土	① 9.5 ②-③-	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	4単位の口縁突起。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内は縦位沈線。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び蕨手文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内沈線施文。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②細砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内斜位沈線。体部沈線施文。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び蕨手文。	中期後半
7	深鉢 体部	炉土0	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	頸部3条の横位沈線を巡らせ区画。横位沈線下・頸部沈線下連弧文及び縦位沈線施文。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 口縁～底部	炉内+2	① 18.6 ② 26.8 ③ 8.0	①褐色②砂粒③良好	4単位の口縁突起。沈線による渦巻文。3方向からのφ2cmの円孔。体部は沈線による大小の渦巻文及び縦位施文。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 体部	炉内+2	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	2条及び3条の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	沈線による渦巻文。撚糸文施文後渦巻状隆帯及び沈線施文。隆帯上にも撚糸文。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	3条の横位沈線と3条の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	弧状隆帯で区画。縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
13	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③普通	縦位の蛇行沈線。縄文 RL。2 条の横位及び波状隆帯巡らせる。	中期後半
14	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	横位沈線巡る。体部山形沈線。櫛歯状工具に見られる細かな条線見られる。	中期後半
15	深鉢 体部	炉 -2	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	2 条一対の斜位の沈線。細かな条線。	中期後半
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	3 条の曲沈線。縄文 RL。	中期後半
17	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	縦位隆線で区画。区画内斜位の沈線。	中期後半
18	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	沈線による綾杉文。	中期後半
19	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 11.4	①橙色②砂粒③普通	無文。	中期後半
20	深鉢 底部	炉 -2	① - ② - ③ 19.0	①灰黄褐色②白色粒多③普通	無文。	中期後半
21	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③普通	刻み入る縦位隆線で区画。区画内多重沈線。	中期後半
22	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③普通	隆線による方形区画。区画内縦位の沈線。	中期後半

11 区 18 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 97 図、遺物: 第 2 分冊 第 73 図・P.L.34)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	P1 西 -8	① 39.0 ② ③ -	①にぶい橙色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内矢羽根状沈線。頸部わずかに縄文。体部境 3 条の横位沈線巡り、3 条の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
2	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良好	口唇部断面三角形隆線。口縁部半裁竹管による横位の多重沈線。一条交互刺突。	中期後半

11 区 19 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 98・99 図、遺物: 第 2 分冊 第 74・75 図・P.L.34・35)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	環状突起。頂部開く。φ 18mm の円孔。刻み隆線で区画。区画内矢羽根状沈線。頸部無文帯。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	環状突起。φ 23mm の円孔。隆線による区画。区画内に 2 段の沈線施文。頸部無文帯。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	隆帯による区画及び渦巻文。区画内斜位の沈線。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内矢羽根状沈線。頸部無文帯。	中期後半
5	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒多③普通	渦巻状隆線に多重沈線。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	頸部横位、体部縦位沈線で区画。区画内文様は沈線で描出。縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒やや多③普通	縦位沈線 2 条一対で区画。縦位沈線間に縦位蛇行沈線。体部文様沈線により描出。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	3 条一対の沈線で縦位及び曲線施文。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	沈線による文様描出。撚糸文。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	3 条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	3 条一対の縦位沈線で区画。区画内に縦位鋸歯状蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
12	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 11.0	①赤褐色②細砂粒③良好	3 条一対の縦位沈線で区画。縦位の蛇行沈線。撚糸文。	中期後半
13	深鉢 底部	炉内 -17	① - ② - ③ 8.0	①赤褐色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①橙色②細砂粒③良好	3 条一対の沈線を縦位及び弧状に施文する。縄文 RL。	中期後半
15	土製品	覆土	長さ:4.2 厚: 1.0	①黄褐色②砂粒③良好	棒状の粘土紐。	中期後半
16	浅鉢 口縁～体部	覆土	① 48.0 ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③良好	無文。	中期後半
17	器台 口縁～底部	覆土	① 16.7 ② 8.3、③ -	①にぶい褐色②軽石③普通	φ 4cm ほどの円孔。	中期後半
18	浅鉢 口縁～体部	炉内 土 0	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③良好	口唇部断面三角形。無文。	中期後半

11区 出土土器

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
19	浅鉢 口縁部	炉内 -17	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	口唇部断面三角形。無文。1ヶ所φ8mmの円孔。	中期後半
20	浅鉢 口縁部	覆土	①30②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
21	浅鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③普通	無文。	中期後半
22	浅鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	無文。頸部屈曲。	中期後半
23	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②片岩③普通	無文。	中期後半
24	浅鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半

11区 21号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第100図、遺物: 第2分冊 第76・77図・P.L.35・36)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	ピット	①12.7②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	受け口状口縁。頸部平行沈線巡る。フック状の隆線あり。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	2条一対の縦位沈線で区画。縄文LR。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③普通	中広の横位の沈線で区画。縄文RL。	中期後半
4	浅鉢 肩部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	断面三角部の突出する隆線と沈線で区画。区画内縄文LR。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	口縁部隆線により区画。区画内縦位沈線。	中期後半
6	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③普通	口唇部3条の横位沈線巡る。体部縦位沈線。	中期後半
7	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②角閃石③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による長方形区画。区画内斜沈線。	中期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明褐色②砂粒③普通	口縁部横位隆線で区画。体部境横位沈線巡らせる。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	隆線による区画。区画内縄文LR。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明褐色②細砂粒③普通	縦位沈線で区画。縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
12	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	沈線で文様描出。縄文RL。	中期後半
13	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による区画。頸部薄い縄文LR。区画境に横位沈線巡らせる。	中期後半
14	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細砂粒③普通	2条または3条の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。	中期後半
15	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 6.0	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	縦位隆線で区画。中位まで縄文RL。下位は無文。	中期後半
16	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 6.4	①にぶい橙色②粗砂粒③良好	無文。	中期後半
17	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 8.3	①橙色②細砂粒③良好	無文。	中期後半
18	浅鉢 口縁～底部	P2 脇 -1	①52.0②18.1③9.4	①橙色②細砂粒③良好	無文。	中期後半
19	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗赤褐色②細砂粒③良好	折り返し口縁。無文。	中期後半
20	浅鉢 口縁部	炉内 -20	①-②-③-	①明赤褐色②白色粒③良好	無文。	中期後半
21	浅鉢 肩部	南 +4	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	「>」の字に屈曲。屈曲部斜位の連続刻み。	中期後半
22	有孔頸付土器 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②白色粒③良好	断面三角形の頸を巡らせ、円孔を有する。	中期後半
23	有孔頸付土器 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③普通	断面三角形の頸を巡らせ、円孔を有する。無文。	中期後半

11区 22号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第101図、遺物: 第2分冊 第78図・P.L.36)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③普通	波状口縁。口縁部隆線による区画。区画内沈線。	中期後半
2	深鉢 体部～底部	覆土	①-②-③ 7.0	①明赤褐色②粗砂粒③普通	3条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文RL。	中期後半

出土土器観察表

11 区 23 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 102 図、遺物: 第 2 分冊 第 79 図・P.L.36)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②白色粒③普通	口唇部横位隆線巡る。口縁部縦位の擦糸文。頸部沈線及び隆線巡り隆線上交互刺突。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部凹線による楕円形区画。区画内縄文充填。	中期後半
3	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	3 条の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
4	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	縦位沈線により区画。区画内縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	隆帯上に蔵手文。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②雲母③普通	隆線により区画。隆線及び渦巻文あり。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	隆線により区画。	中期後半
8	深鉢 口縁～体部	覆土	① 20.0 ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	円筒形を呈し、縄文 LR。	前期前葉
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②繊維③普通	口唇部刻み。口縁部に爪形文による三角形及び弧状施文。円形文有り。10 と同一個体。	前期前葉
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	口唇部刻み。口縁部に爪形文による三角形及び弧状施文。円形文有り。9 と同一個体。	前期前葉
11	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	口唇部に爪形文による直線及び渦巻文。円形文。	前期前葉
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	口唇部に爪形文 2 条及び円形文。	前期前葉
13	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	波状口縁。口唇部に刻み隆線 3 条貼付。その上に瘤状粘土貼付文。口縁部擦糸側面圧痕による蔵手文及び円形文。	前期前葉
14	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普通	波状口縁。口唇部に刻み隆線貼付。口縁部刻み隆線菱形に配し、中心に円形文。隆線上に瘤状粘土貼付文。	前期前葉
15	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③普通	平口縁。口唇部 3 条の刻み隆線巡らせ、縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	沈線及び縄文施文。	前期後葉
17	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部擦糸側面圧痕による蔵手文。中心及び周辺部に円形文。頸部境横位刻み隆線を 2 条巡らせ区画。瘤状貼付文あり。	前期前葉
18	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
19	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	直前段合然り。	前期前葉
20	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 7.6	①にぶい褐色②砂粒③良好	0 段多状。底面縄文施文。	前期前葉
21	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①にぶい黄褐色②繊維③普通	縄文施文。	前期前葉

11 区 24 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 103・104 図、遺物: 第 2 分冊 第 80～84 図・P.L.37～39)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	西壁際 +27	① 16.2 ② - ③ -	①橙色②角閃石③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内円形刺突。頸部無文。くびれ強い。体部沈線により区画及び文様施文。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	覆土	① 15.6 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	口縁部沈線による三角形文。頸部から体部にかけて「T」字状に沈線区画。区画内縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	巾 12mm、9 本の櫛歯状工具により流水文を描出する。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細かな角閃石③普通	口縁部受け口状を呈する。頸部隆線巡る。	中期後半
5	土製品	覆土	①長:3.4 巾:8.0	①赤褐色②僅かに差粒③普通	棒状を呈し端部僅かに屈曲。	中期後半
6	深鉢 口縁～体部	炉内 -13	① 37.6 ② - ③ -	①明褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位沈線。頸部無文帯。体上部 3 条一対の横位沈線を 2 段に施文し区画する。区画内は沈線による文様描出。	中期後半
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部縄文 RL を横位施文。頸部無文。体上部横位と渦巻文を沈線で描出する。	中期後半
8	深鉢 口縁部	中央 +34	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による区画及び蔵手文。区画内擦糸文充填。頸部無文帯。	中期後半
9	深鉢 口縁～体部	中央 +34	① 50.0 ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内擦糸文充填。頸部無文帯。体部擦糸施文後 2 条の横位隆線で区画。体部半裁竹管状工具を用い縦位区画や弧状又は渦巻文施文。	中期後半
10	深鉢 口縁～体部	西壁際 +19	① 42.5 ② - ③ -	①暗赤褐色②砂粒③良好	口縁突起。頂部渦巻文。口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。頸部無文帯。2 条一対の横位隆線と「T」字交わる縦位隆線で区画。	中期後半
11	深鉢 体部	西壁際 +19	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒多③普通	2 条一対の縦位隆線により区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL。10 と同一個体。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②粗砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円区画内は矢羽根状沈線施文。頸部無文帯。	中期後半
13	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②角閃石③良好	突起頂部渦巻文。突起外面φ2mm 刺突。内面沈線。口縁部隆帯による区画及び渦巻文。区画内2列の刺突。	中期後半
14	深鉢 口縁部	P3 上 +38	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②白色粒③良好	口縁部橋状把手。頂部渦巻文。隆線による区画。区画内縦位沈線。	中期後半
15	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石③良好	口縁部小突起。口縁部隆線による楕円区画。頸部無文帯。体上部横位及び縦位隆線で区画。	中期後半
16	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による渦巻文。楕円区画内は矢羽根状に沈線施文。頸部無文帯。	中期後半
17	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円区画内は矢羽根状沈線施文。体部縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
18	深鉢 口縁部	覆土	① 20.0 ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒やや多③普通	口縁部隆線による渦巻文。区画2段に分かれ列点状に刺突する。頸部無文帯。一部沈線による三角形文あり。	中期後半
19	深鉢 口縁部	P12 上 +29	① - ② - ③ -	①暗褐色②軽石③良好	口縁部突起頂部に渦巻文。口縁部隆線により区画及び渦巻文。区画内矢羽根状沈線。頸部無文帯わず。体部縄文 RL。	中期後半
20	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内は矢羽根状沈線施文。頸部無文帯。橋状把手剥落。	中期後半
21	深鉢 口縁部	P2 脇上 +28	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良好	口縁部帯欠落。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。頸部無文。1条の蛇行隆線ある。	中期後半
22	深鉢 口縁～体部	覆土	① 30.0 ② - ③ -	①暗褐色②砂粒多③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。体部3条の縦位隆線で区画。区画内縦位の鋸歯状の沈線。縄文 RL。	中期後半
23	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②角閃石・白色粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。頸部無文。	中期後半
24	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②角閃石③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR。頸部無文帯。	中期後半
25	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③普通	口縁部横位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
26	深鉢 体部	炉北 +35	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③良好	頸部無文帯。横位隆線で区画し「T」字に交わる2条一對の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
27	深鉢 体部	炉北 ±0	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位隆線で区画。隆線間渦巻文。区画内弧状及び渦巻文等を沈線で施文する。	中期後半
28	深鉢 体部	炉北 +35	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位隆線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
29	深鉢 体部	炉北 +35	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位隆線で区画。隆線間蕨手文。区画内縦位蛇行隆線あり。縄文 RL。	中期後半
30	深鉢 体部～底部	炉北 +35	① ② - ③ 13.6	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位隆線で区画。区画内縦位蛇行隆線。縄文 RL。	中期後半
31	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②白色粒③普通	頸部無文。体部境横位2条隆線巡らせ「T」字に2条一對の縦位隆線。縄文 LR。	中期後半
32	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③普通	縦位隆線で区画。縄文施文後隆線貼付。縦位蛇行沈線施文。	中期後半
33	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②角閃石・砂粒やや多③普通	頸部無文帯。横位隆線と鋸歯状隆線施文。縦位隆線で区画。区画内縦位沈線施文。	中期後半
34	深鉢 体部	炉周辺 +37	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。縄文 LRL。	中期後半
35	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	口縁部隆線で区画、頸部わずかに無文帯。体部境3条一對の横位沈線で区画。	中期後半
36	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒やや多③普通	3条の弧状沈線。縄文 RL。	中期後半
37	深鉢 体部	炉北 +35	① - ② - ③ -	①明黄褐色②砂粒③普通	弧状隆線で区画。綾杉状沈線と縄文 RL に分かれる。	中期後半
38	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆線による区画。区画内沈線施文。	中期後半
39	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②微砂粒③普通	3条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
40	深鉢 体部	炉周辺 +37	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
41	深鉢 底部	P2 上 +29	① - ② - ③ 7.0	①赤褐色②角閃石③良好	縦位沈線で区画。区画内沈線による綾杉文。	中期後半
42	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①にぶい褐色②細砂粒③良好	2条一對の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
43	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 7.8	①にぶい褐色②砂粒③良好	沈線施文。	中期後半
44	深鉢 底部	P2・P10 脇+33	① - ② - ③ 12.2	①明褐色②角閃石③普通	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
45	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 6.2	①赤褐色②砂粒③普通	うすすらと縦位隆線見られる。	中期後半
46	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 13.0	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	縦位隆線で区画。	中期後半
47	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 8.4	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
48	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②微砂粒③良好	縦位隆線で4単位に区画。沈線による楕円形区画。区画内綾杉状沈線。	中期後半
49	浅鉢 口縁～底部	炉内 -10	① 33.0 ② 17.3 ③ 10.6	①黄褐色②赤褐色粒③普通	無文。	中期後半
50	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口唇舌状突起。内面沈線による渦巻文。	中期後半
51	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③良好	無文。口唇部舌状突起。内面沈線区画。区画内φ5mmの円形刺突。	中期後半
52	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②角閃石③良好	頸部刻み隆線巡らせ、肩部沈線による渦巻文。	中期後半
53	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	頸部刻み隆線巡らせ、肩部縦位沈線。	中期後半
54	浅鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 8.4	①赤褐色②粗砂粒③良好	無文。	中期後半
55	浅鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①黒褐色②微砂粒③良好	無文。	中期後半
56	器台 体～底部	覆土	① 15.6 ② ③ -	①にぶい橙色②軽石③普通	φ3cmの円孔。無文。	中期後半

11区25号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第105図、遺物：第2分冊 第85図・P.L.39・40)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	北壁 +5	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗砂粒③良好	口縁環状突起。縁部刻み。口縁部隆線による区画。区画内刻み状沈線。体部境3条横位沈線巡る。2と同一個体。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	北壁 +5	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内刻み状沈線。頸部無文帯。体部境3条横位沈線巡る。1と同一個体。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	炉南 ±0	① 25.8 ② ③ -	①にぶい褐色②角閃石・軽石③良好	口縁部隆線による区画及び渦巻文。波状の横位隆線。区画内縦位沈線。体部縦位の条線。	中期後半
4	深鉢 体部～底部	炉南 ±0	① - ② - ③ 7.6	①明褐色②粗砂粒③良好	縦位の条線。縦位蛇行沈線。5と同一個体。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③普通	波状口縁。口縁部隆線による区画及び渦巻文。頸部無文。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③普通	口縁部隆線による区画と渦巻文。区画内斜位沈線。頸部無文。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	燃糸文施文後、体部4条の横位沈線及び鋸歯状の横位沈線巡る。	中期後半
8	深鉢 体部	炉土層 +20	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	区画内燃糸文施文後、2段に区画。横位ならびに波状沈線巡る。	中期後半
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	隆線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	燃糸文施文後、縦位沈線。	中期後半
11	深鉢 体部～底部	±0	① - ② - ③ 7.6	①明赤褐色②粗砂粒③良好	縦位沈線により区画。	中期後半
12	深鉢 体部	炉・覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂多③良好	縦位の沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
13	浅鉢 口縁～体部	炉土層 +20	① 48.0 ② ③ -	①明赤褐色②砂粒多③良好	無文。	中期後半
14	浅鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	肩部刻み隆線で区画及び渦巻文。区画内沈線による渦巻文。	中期後半

11区26号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第106図、遺物：第2分冊 第86図・P.L.40)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③普通	無文。	中期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	口唇部隆線巡る。口縁部沈線巡り、沈線間交互刺突。	中期後半
3	深鉢 脚部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒③普通	隆線による楕円形区画。区画は縄文LR。	中期後半

11区27号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第107図、遺物：第2分冊 第87図・P.L.40)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②角閃石・軽石③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文LR。頸部無文。体部縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②雲母・角閃石・軽石③良好	口縁部内傾。2段の連続刺突巡る。2条の縦位隆線で区画。縄文RL。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	南西 +1	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒やや多③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縦位短沈線。頸部無文帯。3条の横位沈線で区画し、区画内沈線で施文。縄文LR。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②角閃石・ 軽石③普通	口縁部隆線による区画。区画内燃糸。頸部無文。境横位隆線巡る。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②角閃 石・軽石③普通	口縁部隆帯による区画。区画内縄文 LR。頸部無文帯。体部縄文 LR。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②角閃石 ③良好	波状口縁。隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。	中期後半
7	浅鉢 体部	覆土	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	隆帯による区画。区画内縄文 LR。	中期後半
8	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 10.6	①にぶい赤褐色②砂粒 ③普通	縦位沈線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
9	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①暗赤褐色②角閃石・ 軽石③良好	肩部隆線による楕円形区画。区画内縄文 LR。	中期後半
10	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒やや 多③普通	無文。口縁部断面三角形。	中期後半
11	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期後半

11区 28号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第108図、遺物:第2分冊 第88図・P.L41)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③普通	波状口縁。渦巻状の燃糸側面圧痕。半裁竹管状工具による円形文。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③普通	波状口縁。渦巻状の燃糸側面圧痕。半裁竹管状工具による円形文。体部縄文。	前期前葉
3	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	器面摩耗。波状口縁。口縁部燃糸圧痕を渦巻状施文。瘤状貼付文あり。	前期前葉
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明褐色②繊維③普通	波状口縁。口縁部刻み隆線に円形文及び瘤状貼付文。燃糸側面圧痕による渦巻文。	前期前葉
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	波状口縁。口縁部刻み隆線により区画。区画内円形文。	前期前葉
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②繊維③普通	波状口縁。口唇部刻み隆線。口縁部燃糸側面圧痕及び円形文施文。	前期前葉
7	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	波状口縁。口縁部刻み隆線。瘤状貼付文。	前期前葉
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	波状口縁。口唇部刻み隆線。口縁部刻み隆線で区画。	前期前葉
9	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	刻み隆線による区画。区画内半裁竹管状工具による円形文。	前期前葉
10	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	波状口縁。口唇部3条の刻み隆線。口縁部刻み隆線による方形区画。区画内8個の円形文。	前期前葉
11	深鉢 口縁部	炉内 +2	①-②-③-	①暗褐色②繊維③普通	頸部横位の刻み隆線3条巡らせ、瘤状貼付文。	前期前葉
12	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②繊維③普通	刻み隆線で区画し、燃糸文側面圧痕施文後、円形文及び瘤状貼付文。	前期前葉
13	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明褐色②繊維③普通	口縁部燃糸側面圧痕。頸部に2条の刻み隆線巡らせ、下位に繩の閉端の遺。	前期前葉
14	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②微砂粒③良好	口縁部燃糸側面圧痕と刻み隆線で区画。瘤状貼付文。	前期前葉
15	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	波状口縁。口唇部に横位2条の爪形文。	前期前葉
16	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	半裁竹管状工具による円形文・コンパス文・渦巻文。	前期前葉
17	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	口縁部半裁竹管による爪形文。	前期前葉
18	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	半裁竹管の爪形文による蕨手文。	前期前葉
19	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明黄褐色②繊維③良 好	半裁竹管を連続刺突し多状で区画する。区画内に円形文あり。	前期前葉
20	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	波状口縁。組紐。	前期前葉
21	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	波状口縁。口縁部は繩の閉端の環を多段施文。	前期前葉
22	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰黄褐色②繊維③良 好	平口縁。縄文充填。	前期前葉
23	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①黒色②繊維③普通	平口縁。組紐。	前期前葉
24	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③普通	口縁部、横位多段の爪形文。	前期前葉
25	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②繊維③良好	附加状縄文。	前期前葉
26	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	羽状縄文施文後。半裁竹管による鋸歯文。	前期前葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
27	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②繊維③良好	半裁竹管状工具による規矩形文様。繩の閉端の環施文。	前期前葉
28	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	半裁竹管による規矩形及び弧状施文。	前期前葉
29	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②繊維③普通	直前段合燃施文。	前期前葉
30	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②繊維③普通	横位 RI を羽状施文。φ 6mm 円孔あり。	前期前葉
31	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③良好	縄文組紐。	前期前葉
32	深鉢 体部	北東隅 +5	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	繩の閉端の環多段に施文し、0 段多条を羽状施文。	前期前葉
33	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	繩の閉端の環多段に施文。	前期前葉
34	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③良好	繩の閉端の環を横位施文。	前期前葉
35	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③良好	繩の閉端の環を横位施文。	前期前葉
36	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	0 段多条を羽状施文。	前期前葉
37	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	平行沈線による横位及び鋸歯状施文。縄文組紐。	前期前葉
38	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 10.0	①にぶい黄褐色②繊維③普通	底面縄文圧痕。	前期前葉
39	深鉢 底部	周溝 +5	① - ② - ③ 8.0	①黄褐色②繊維③普通	瘤状貼付文を付けた 3 条の刻み隆線を横位に巡らせる。	前期前葉
40	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 6.6	①赤褐色②繊維③良好	縄文施文。	前期前葉
41	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.0	①橙色②繊維③普通	底部上げ底。縄文施文。	前期前葉
42	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	器面摩耗。縄文施文。	前期前葉
43	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	器面摩耗。	前期前葉

11 区 29 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 109 図、遺物: 第 2 分冊 第 89 図・P L 41)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	波頂部双頂の波状口縁。口唇部刻み隆線。隆線上に瘤状貼付文。口縁部刻み隆線で蕨手文等描出。撚糸側面圧痕及び円形文あり。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	波頂部双頂の波状口縁。口唇部刻み隆線。隆線上に瘤状貼付文。撚糸側面圧痕及び円形文あり。	前期前葉
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	波状口縁。口唇部刻み隆線。隆線上に瘤状貼付文。口縁部刻み隆線で文様等描出。円形文あり。	前期前葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	口唇部刻み隆線。撚糸側面圧痕を用いて蕨手状に施文する。体部の区画として横位刻み隆線 2 条巡らせる。	前期前葉
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	撚糸側面圧痕による蕨手文と円形文。	前期前葉
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	波状口縁。3 条の爪形文を巡らせ、撚糸側面圧痕。	前期前葉
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	2 条の爪形文を蕨手状に施文する。中央に円形文。	前期前葉
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	2 条の爪形文を蕨手状に施文する。中央に円形文。	前期前葉
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③普通	羽状施文。	前期前葉
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	横位の刻み隆線 2 条巡らせ、隆線上に瘤状貼付文。撚糸側面圧痕。	前期前葉
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	横位の刻み隆線 3 条巡らせる。	前期前葉
12	深鉢 体~底部	覆土	① - ② - ③ 12.0	①褐色②繊維③普通	側面環付か。底面縄文圧痕。	前期前葉

11 区 30 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 110 図、遺物: 第 2 分冊 第 90 図・P L 42)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部	炉体土器	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口唇部被熱により脆い。口縁部隆線による区画及び渦巻文。体部 3 条の縦位沈線により 4 単位に大きく区画し、1 単位狭い区画あり 4 ~ 5 単位相当となる。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半

11区 出土土器

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②角閃石・軽石粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。頸部無文。	中期後半
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②細砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	口縁部2条の斜沈線施文あり。頸部3条の横位沈線巡る。体部沈線により文様描出。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗砂粒③良好	口縁環状突起。φ12mmの円孔。隆帯による文様描出。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	頸部無文帯。体部2条の横位隆線で区画。縦位蛇行沈線。縄文 RL。7・8と同一個体。	中期後半
7	深鉢 体部	炉内+11	①-②-③-	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	頸部無文帯。2条の横位隆線で区画。体部縦位の蛇行隆線及び蛇行沈線あり。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	体部縦位の隆線で区画。区画内縦位の蛇行隆線と蛇行沈線あり。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 体部	炉内+13	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	2条の隆線巡り、「T」字状に隆線2条垂下し体部を区画する。さらに区画内沈線により区画。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい橙色②白色粒③良好	3条一対の沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

11区 31号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第111図、遺物:第2分冊 第91図・P.L.42)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	口唇部刻み隆線。口縁部擦糸側面圧痕と円形文。体部縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉

11区 32号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第112・113図、遺物:第2分冊 第92・93図・P.L.42~44)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③普通	平口縁。口唇部及び体部境に2条の刻み隆線巡り。瘤状貼付文配置。口縁部擦糸側面圧痕を蔵手に施文。中央と交差部に円形文。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	口唇部2条の刻み隆線巡る。口縁部擦糸側面圧痕を施文。円形文あり。	前期前葉
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③普通	口縁部擦糸側面圧痕を蔵手に施文。円形短沈線による羽状施文。円形文あり。	前期前葉
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	波状口縁。口縁部擦糸圧痕により施文。円形文あり。	前期前葉
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③普通	擦糸側面圧痕施文。短沈線による羽状施文及び円形文あり。体部境は横位連続刻み。	前期前葉
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	口縁部擦糸圧痕により擦糸施文。中央及び交点に円形文あり。	前期前葉
7	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	擦糸側面圧痕に瘤状貼付文。体部境、刻み隆線。体部縄の閉端の環。	前期前葉
8	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	口縁部擦糸側面圧痕に円形文施文。体部境、3段の刻み隆線。体部縄の閉端の環。	前期前葉
9	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	口縁部粒状貼付文を持つ。刻み隆線を蔵手状に施文。中心に円形文。体部との境に横位刻み隆線。	前期前葉
10	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	波状口縁。口縁部刻み隆線で施文。体部と区画に横位隆線3条の刻み。円形文あり。	前期前葉
11	深鉢 口縁部	P2 脇-1	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	波状口縁擦糸側面圧痕による蔵手文。口唇部刻み隆線。口縁部刻み隆線と円形文で施文。	前期前葉
12	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①明褐色②繊維③良好	波状口縁。口唇部刻み隆線。口縁部内刻み隆線で施文。瘤状貼付文・円形文あり。体部縄の閉端の環。	前期前葉
13	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①褐灰色②繊維・白色粒③普通	波状口縁。口唇部刻み隆線。口縁部内刻み隆線で施文。瘤状貼付文・円形文あり。体部縄の閉端の環。	前期前葉
14	深鉢 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③普通	体部との境、横位2条の刻み隆線で区画。体部縄の閉端の環で施文。	前期前葉
15	深鉢 体部	南壁際-2	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	体部境、横位刻み隆線で区画。体部縄文施文。	前期前葉
16	深鉢 口縁～体部	炉脇-2	① 20.0 ②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	平口縁。口縁部文様帯巾3cmと狭い。横位6段に刻み隆線巡り、体部縄の閉端の環を横位施文。瘤状貼付文及び円形文配置。	前期前葉
17	深鉢 口縁～体部	南炉脇-2	① 18.6 ②-③-	①褐色②繊維③良好	平口縁。口縁部文様帯巾3cmと狭い。横位6段に刻み隆線巡り、瘤状貼付文及び円形文配置。体部縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
18	深鉢 口縁～体部	南-2	① 23.2 ②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③普通	4単位の波状口縁。全面縄の閉端の環により横位施文。	前期前葉
19	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明褐色②繊維③良好	横位のコンパス文。横位多段に縄の閉端の環施文。	前期前葉
20	深鉢 体部	炉北+6	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	横位多段に縄の閉端の環を施文。	前期前葉
21	深鉢 体部	炉北+6	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	横位多段に縄の閉端の環を施文。	前期前葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
22	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
23	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
24	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	2条の爪形文を口唇部及び体部境に施文。口縁部は同工具による菱形文で交点に円形文施文。	前期前葉
25	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	幅広の爪形文で文様描出。交点に円形文。	前期前葉
26	深鉢 口縁～体部	覆土	① 24.0 ② - ③ -	①明褐色②繊維③良好	4単位の波状口縁。口縁部爪形文による菱形配置。交点部分に瘤状貼付文。体部は繩の閉端の環を多段に施文。	前期前葉
27	深鉢 体部	炉内 +13	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	繩の閉端の環を横位に多段に全面施文。	前期前葉
28	深鉢 体部	南壁際 -2	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	無文帯を夾み上下に横位繩の閉端の環を多段に施文。下位にコンパス文あり。	前期前葉
29	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②繊維③普通	横位に繩の閉端の環を多段に施文。無文帯巡りコンパス文あり。	前期前葉
30	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③良好	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
31	深鉢 体部	北西隅 +13	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③普通	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
32	深鉢 口縁～体部	炉脇 -2	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	4単位の波状口縁。繩文羽状施文。菱形配置。	前期前葉
33	深鉢 口縁部	P1 脇 +10	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③良好	口縁部繩の閉端の環を横位施文。	前期前葉
34	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②繊維③普通	口縁部無文。体部繩の閉端の環、交互横位施文。	前期前葉
35	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②繊維③良好	0段多段の羽状繩文。	前期前葉
36	深鉢 口縁部	炉北 +6	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	口縁部繩の閉端の環を横位施文。	前期前葉
37	深鉢 口縁部	北西隅 +13	① 10.0 ② - ③ -	①褐灰色②繊維③普通	波状口縁。横位羽状施文。	前期前葉
38	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
39	深鉢 体部	南壁際 -2	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③良好	0段多段の羽状繩文。	前期前葉
40	深鉢 体部	北西隅 +13	① - ② - ③ -	①褐色②繊維・白色粒③普通	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
41	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	波状口縁。横位羽状施文。	前期前葉
42	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐灰色②繊維③良好	繩の閉端の環横位施文。	前期前葉
43	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	繩文 RL。	前期前葉
44	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	横位多段に繩の閉端の環を施文。	前期前葉
45	深鉢 体部	南壁際 -2	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②繊維③普通	繩文施文帯と無文帯に分かれる。	前期前葉
46	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	繩の閉端の環横位施文。	前期前葉
47	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③普通	結節繩文。底面繩文施文。	前期前葉

11区 33号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第114図、遺物：第2分冊 第94図・P.L.44)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒・白色粒多③良好	波状口縁。口唇部約4mm爪形文2条を巡らせる。口縁部4条一對の沈線により横位波状文を交互に描き木葉文を描出する。この木葉文を多段に施文し、交互にφ8mmの円形押圧痕を縦位に施文する。	前期後半
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	口縁部に2条の爪形文を巡らせ、4条の沈線施文。	前期後半
3	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	4条一對の沈線による木葉文と木葉文先端に円形刺突文を施文。	前期後半
4	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂・白色粒多③良好	4条一對の沈線による木葉文と木葉文先端に円形押圧文を施文。	前期後半
5	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒多③普通	φ12mmの円形刺突文を縦位の直線で施文。地文の繩文摩耗。	前期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②角閃石・白色粒③普通	波状口縁。口唇部屈曲に巾3mmの爪形文を3段巡らせる。体部繩文LR。	前期後半
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②粗砂粒③普通	波状口縁。口唇部に巾3mmの爪形文を3条施文する。繩文RL。	前期後半

11 区 出土土器

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②白色粒③普通	口唇部とやや巾を持ち横位の爪形文巡る。爪形文の間に沈線による鋸歯文施文。	前期後半
9	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②白色粒③普通	巾 4mm の横位 2 条の爪形文施文。	前期後半
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②細砂粒③普通	口唇部直下に爪形文。口縁部爪形文で区画。区画内無文と縄文。	前期後半
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③良好	横位 2 条の爪形文巡る。縄文薄く磨り消し。	前期後半
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③良好	波状口縁。2 条の爪形文巡る。	前期後半
13	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③普通	4 条の横位爪形文巡る。5 条一對の櫛歯状工具による連続刺突を巡らせる。	前期後半
14	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	巾 5mm の横位爪形文で区画。口縁部爪形文。体部羽状縄文。	前期前半
15	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	横位の細かな条線巡る。	前期後半
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	横位の細かな条線巡る。	前期後半
17	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	浅い縄文 RL。	前期後半
18	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	縄文 RL 充填。	前期後半
19	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②角閃石③良好	縄文 RL 充填。	前期後半
20	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②角閃石③良好	器表面摩耗。縄文施文。	前期後半
21	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③普通	撚糸施文。	前期後半
22	深鉢 体部～底部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③普通	器面摩耗。縄文施文。	前期後半
23	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②角閃石③良好	縄文 RL。	前期後半
24	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②繊維③良好	刻み隆線を 3 段で頸部を区画する。体部縄の閉端の環を横位に施文する。口縁部撚糸側面圧痕等の文様充填。	前期前葉

11 区 35 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 116 図、遺物: 第 2 分冊 第 95 図・P.L.45)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	口唇部刻み隆線 2 条巡る。口縁部撚糸側面圧痕。円形文施文。	前期前葉
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	平口縁。縄文 LR。	前期前葉
3	深鉢 体部	P1 脇 +15	① - ② - ③ -	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互方向に施文する。	前期前葉
4	深鉢 体部	南壁 +2	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互方向に施文する。	前期前葉
5	深鉢 体部～底部	南壁 +2	① - ② - ③ 5.7	①橙色②繊維③普通	不規則な蔵手状に撚糸側面圧痕施文する。	前期前葉
6	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.0	①にぶい橙色②繊維③良好	縄文 RL。底面上げ底。	前期前葉
7	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.5	①橙色②繊維③良好	縄文 RL。底面にも縄文施文。	前期前葉

11 区 36 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 117・118 図、遺物: 第 2 分冊 第 96 図・P.L.45)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	浅鉢 口縁部	東 +23	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	口唇部無文。横位隆線により区画。隆線内縄文 LR 充填。	中期後半
2	深鉢 体部	P1 南 +11	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③良好	橋状把手。縄文 LR。	中期後半
3	深鉢 体部	P5 脇 +23	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③普通	沈線による楕円又は木葉状区画。区画内縄文充填。	中期後半
4	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆線による区画。区画内縄文 Lr。	中期後半
5	深鉢 底部	東壁 +19	① - ② - ③ 7.8	①淡黄色②細砂粒③普通	無文。	中期後半

出土土器観察表

11 区 37 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 119 ~ 121 図、遺物: 第 2 分冊 第 97 ~ 100 図・P. L 45 ~ 47)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	1 埋糞 土 0	① 16.4 ② - ③ -	①橙色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文 5 単位に配置。区画内矢羽根状沈線。体部縦位 2 条の沈線で 5 単位に区画する。区画内縦位刷毛状沈線充填。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	南 +1	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②白色粒③普通	器面摩耗。口縁部隆線による区画。区画内縄文充填。体部隆線による楕円形区画。区画内縄文充填。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	炬北 +3	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部縦位に中広の沈線で無文帯と縄文施文帯とに区画する。縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②微砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位蛇行沈線。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	炬東 +9	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②砂粒③普通	口縁部隆線により楕円形区画。区画内縄文 RL。体部縦位中広の沈線で無文帯と縄文施文帯に区画。縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	中央 +6	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 口縁部	南西 +16	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒やや多 ③普通	1号埋糞脇より出土。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位沈線。頸部無文帯。体部境に横位沈線で区画。	中期後半
8	深鉢 口縁部	東 +14	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②細砂粒③普通	口縁部隆線により楕円形区画。隆線にφ 12mm の円形押圧痕。楕円形区画内は縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 口縁部	北 +11	① - ② - ③ -	①灰白色②雲母・角閃石③普通	器面摩耗。口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	隆線により区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	掘方北 +8	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石・軽石粒③良好	頸部横位の条線一条で区画。体部縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 口縁～体部	南 +15	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	口縁部無文。横位隆線で区画。体部縦位沈線で無文帯と縄文施文帯に区画。縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	北 +23	① - ② - ③ -	①灰黄色②砂粒③良好	縦位沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
14	深鉢 体部	北 +8	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②砂粒③普通	体部縦位 2 条一対の沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
15	深鉢 体部	西 +11	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②白色粒多 ③普通	縦位 2 条一対の隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
16	深鉢 体部	南西 +15	① - ② - ③ -	①明赤褐色②白色粒③良好	頸部無文帯。体部境に横位 2 条の隆帯巡らせ区画。体部縦位隆帯で区画。区画内縦位の羽状縄文。	中期後半
17	深鉢 体部	2 埋糞 -12	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②白色粒やや多 ③良好	縦位の 2 条一対の沈線で 9 単位に区画。区画内縄文 LR。上部被熱により変色。炬体土器か？	中期後半
18	両耳壺 体部	南 -5	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	口縁部無文。体部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。橋状把手。体部下半櫛歯状工具による細かな条線。	中期後半
19	深鉢 口縁～体部	東 +6	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。隆線により区画。肩部橋状把手欠落。	中期後半
20	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細砂粒③良好	口縁部無文。体部縄文 RL。	中期後半
21	深鉢 口縁部	西 +10	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	波状口縁。沈線による「∩」字状区画。区画内磨消縄文。縄文 RL。	中期後半
22	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	小波状口縁。沈線による「∩」字状区画。区画内磨消縄文。縄文 RL。	中期後半
23	深鉢 口縁部	東 +7	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口縁部無文。横位の中広沈線で区画。体部沈線による楕円形区画と蕨手文。区画内縄文 LR。	中期後半
24	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③普通	体部沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
25	深鉢 口縁部	炬東 +10	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③普通	沈線による縦位の「∩」字状区画。縄文 LR。	中期後半
26	深鉢 口縁部	東南 +11	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口唇部横位の 2 条沈線巡る。沈線間交互刺突。体部弧状沈線。地文は櫛歯状工具による細かな縦位条線。	中期後半
27	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	隆帯剥離。隆線による楕円形区画。区画内縄文 LRL。	中期後半
28	深鉢 口縁部	P10 南 +4	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部横位沈線巡らせ区画。体部沈線による∩形の無文部。縄文 RL。	中期後半
29	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細砂粒③普通	隆線により区画。区画内縄文 RL。橋状把手欠落。	中期後半
30	深鉢 口縁部	北 +11	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②細砂粒③普通	口縁部凹線巡る。隆線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
31	深鉢 口縁部	炬 +5	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	縦位に器面全体に細かな条線。	中期後半
32	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	波状口縁。隆線による区画。区画内縄文 LR。	中期後半
33	浅鉢 体部	西 +2	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②細砂粒③良好	隆線により区画。体部沈線による楕円形区画。橋状把手。	中期後半
34	深鉢 体部	炬西脇 +3	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒③良好	体部沈線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
35	深鉢 体部	炬南 -2	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	2 条一対の沈線により区画。区画内縄文 RL。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
36	深鉢 体部	北 +9	① - ② - ③ -	①橙色②角閃石③良好	縦位沈線で区画。	中期後半
37	深鉢 体部	北西 +1	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒多 ③良好	横位及び弧状隆線で区画。区画内放射状沈線。	中期後半
38	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 良好	隆線による渦巻文。	中期後半
39	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄色②角閃石・軽 石③良好	口縁部沈線による区画。区画内櫛歯状工具による斜位の短沈線文。40 と同一個体と思われる。	後期前半
40	深鉢 体部	1 埋裏 +13	① - ② - ③ -	①浅黄色②角閃石・軽 石③良好	口縁沈線による区画。区画内櫛歯状工具による斜位の短沈線施文。39 と同一個体と思われる。	後期前半
41	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③良好	口縁部横位沈線で区画。	後期前半
42	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①淡黄色②細砂粒③良 好	沈線による区画。区画内縦位列点。	後期前半
43	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄色②砂粒③良好	横位沈線で区画。弧状及び箴手状に沈線で描出。	後期前半
44	深鉢 体部	西 +11	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 良好	沈線による三角形区画。	後期前半
45	深鉢 体部	西 +22	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良 好	縦位沈線による区画。区画内縦位蛇行沈線と涙滴状刺突。	後期前半
46	深鉢 脚部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 やや多③良好	縦位 2 条沈線あり。	中期後半
47	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.4	①にぶい黄褐色②砂粒 ③良好	無文。	後期前半
48	深鉢 脚部	西 +12	① - ② - ③ 5.2	①にぶい黄褐色②砂粒 ③ - 硬質	無文。外面高温被熱により亀裂と発泡。	後期前半
49	深鉢 底部	炉南 -7	① - ② - ③ 10.2	①にぶい黄褐色②白色 粒③普通	縦位条線あり。	後期前半
50	ミニチュア 土器	西 -4	① - ② - ③ 1.7	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	丸底を呈し縦位沈線で区画。縄文 RL。	後期前半
51	深鉢 脚部	北 +5	① - ② - ③ -	①明赤褐色②角閃石③ 良好	底面長方形を呈し、両側に粘土貼付。両側面沈線による菱形区画。	後期前半
52	土製品	覆土	長：3.9 巾：2.4	①にぶい黄褐色②細砂 粒③普通	魚又は蛇の頭。眼球状に 2 個の刺突。	後期前半

11 区 38 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 122 図、遺物：第 2 分冊 第 101 図・P.L.47)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	炉脇 -25	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③普 通	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部 2 条の縦位沈線で 区画。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 体部	炉脇 -25	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③普 通	器面摩耗。体部 2 条の縦位沈線で区画。縄文 RL。下半櫛歯状工具による 縦位条線。	中期後半
3	深鉢 口縁部	炉脇 -25	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③普通	口縁部隆線による渦巻文。体部 2 条の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇 行沈線。1・2 と同一個体と考えられる。	中期後半
4	深鉢 口縁～体部	P8 西 +8	① - ② - ③ -	①灰褐色②細砂粒③良 好	口縁部隆線による区画。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②黄色粒③普通	器面摩耗。体部縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 体部	P1 内 +1	① - ② - ③ -	①橙色②茶色粒③普通	器面摩耗。体部縦位沈線で区画。	中期後半

11 区 39 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 123 図、遺物：第 2 分冊 第 102 図・P.L.47)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	2 号埋裏	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③ 良好	2 条の円弧状隆線で区画。区画内縄文 RL。2・3 と同一個体。	中期後半
2	深鉢 口縁部	2 号埋裏	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒 ③良好	波状口縁。隆線により区画。隆線上縄文。1・3 と同一個体。	中期後半
3	深鉢 口縁部	2 号埋裏	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良 好	波状口縁。隆線により区画。一部隆線上に縄文。区画内縄文 RL。1・ 2 と同一個体。	中期後半
4	深鉢 口縁～体部	1 号埋裏	① 32.2 ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③良好	口縁部隆線により楕円形及び波状区画。区画内縄文 RL。体部縦位沈線 で区画。縄文帯と無文帯交互に均等割付。	中期後半
5	深鉢 体部	2 号埋裏	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②粗砂 粒③良好	隆線により円形及び規矩形に区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 体部	2 号埋裏	① - ② - ③ -	①淡黄色②砂粒③良好	隆線により縦位及び渦巻文描出。区画内縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 体部～底部	3 号埋裏	① - ② - ③ 7.7	①浅黄色②砂粒③良好	体部縦位沈線により区画。区画内縄文 RL。下半無文。	中期後半
8	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③ 良好	櫛歯状工具による沈線施文。	中期後半
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黄灰色②微砂粒③普 通	2 状の連続刺突痕。体部多状の横位沈線施文。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
10	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.0	①褐灰色②微砂粒③普通	体部多条の横位沈線施文。	中期後半
11	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 10.6	①にぶい赤褐色②細砂粒③良好	体部多条の横位沈線施文。	中期後半

11 区 40 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 124・125 図、遺物: 第 2 分冊 第 103 図・P.L.48)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	西 -6	① 39.8 ② - ③ -	①灰黄褐色②粗砂粒③普通	口縁部縦位沈線。頸部横位隆線に「T」字に縦位隆線交わり区画。区画内横位の列点上短沈線を多段に施文。	中期後半
2	深鉢 口縁部	西壁際 +5	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	隆線により長方形区画。区画内縦位短沈線施文。	中期後半
3	深鉢 体部	埋裏 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②茶色粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。体部 2 条一對の縦位沈線で 11 単位に区画。縄文 LR。上部被熱により変質し、外面橙色、内面灰褐色。	中期後半
4	深鉢 体部	西壁際 +6	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③良好	体部縦位沈線で区画。区画内沈線による綾杉文。	中期後半
5	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 24.4 ② - ③ -	①明黄褐色・橙色②茶色粒③良好	口縁部被熱により脆弱。口縁部隆線による区画と渦巻文。頸部無文帯。体部横位沈線に「T」字形に縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。	中期後半
6	深鉢 体部	埋裏 ± 0	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③良好	頸部 2 条の横位隆線。隆線上連続指頭圧痕。体部均等の縦位隆線で区画。隆線上連続指頭圧痕。区画内縦位沈線。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	頸部横位隆線で区画。体部沈線により円形区画と先端部蕨手文。区画内沈線充填。	中期後半
8	深鉢 体部	北壁上 +40	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	縦位沈線により区画。区画内縄文 LR。	中期後半
9	深鉢 体部	西壁際 -1	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	横位波状沈線で区画。区画内縄文 RL。一部被熱により外面発泡。φ 6mm の円形押圧痕を横位施文。	中期後半
10	深鉢 脚部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	表裏 2 単位に隆帯貼付。	中期後半
11	深鉢 脚部	南 -7	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③良好	表裏 2 単位に隆帯を 2 重に山形貼付。	中期後半

11 区 41 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 126・127 図、遺物: 第 2 分冊 第 104 図・P.L.48)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 19.6 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②白色粒③良好	口唇部被熱により脆弱。口縁部隆線により 5 単位に区画。区画内短沈線。頸部無文帯。体部境 3 条一對の横位沈線と「T」字に交わる 3 条一對の縦位沈線で 6 単位に区画。1 区画のみ縦位蛇行沈線あり。縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 体部	炉内 ± 0	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位蛇行隆線。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 底部	炉脇 ± 0	① - ② - ③ 10.0	①にぶい褐色②砂粒③良好	2 条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
4	浅鉢 体部	炉内 ± 0	① 40.0 ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③良好	算盤玉形を呈する。口縁短く外反。肩部上下に横位沈線刻み。沈線による蕨手文と楕円形区画。6ヶ1単位のφ 3～5mm の刺突痕。これらを楕円形区画内に蕨手文と円形刺突を配し 4 単位。	中期後半

11 区 42 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 128 図、遺物: 第 2 分冊 第 105 図・P.L.48)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部～底部	炉体土器	① - ② - ③ 9.0	①にぶい橙色②砂粒③良好	隆線による「8」の字状の円形区画。	後期前半
2	深鉢 口縁突帯	炉内 ± 0	① - ② - ③ -	①褐灰色②角閃石③良好	背面三角形を呈する突帯。側面は沈線のみと隆帯貼付に内面縄文施文の沈線区画と異なる。口縁部は沈線により文様描出。φ 12mm の円孔 2 個。	後期前半
3	深鉢 口縁部	北壁 -4	① - ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部罅状の隆線巡る。体部沈線施文。	後期前半
4	深鉢 口縁部	北東 +2	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。焼成前に φ 10mm の円孔。	後期前半
5	深鉢 体部	南 -14	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	体部無文。弧状沈線あり。	後期前半
6	深鉢 口縁部	南東 -13	① - ② - ③ -	①褐灰色②茶色粒③良好	口縁部無文。横位沈線で区画。体部条線。口縁部焼成後の穿孔途中の痕跡あり。	後期前半
7	深鉢 体部	南東 -6	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②細砂粒③良好	頸部横位沈線で区画。「8」の字状貼付文。体部沈線で区画。縄文 LR。	後期前半
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②角閃石③普通	小波状口縁。口唇部 φ 8mm の横位列点。沈線による区画。区画内縄文。	後期前半

11 区 43 号住居出土土器観察表 (遺構: 第 1 分冊 第 129 図、遺物: 第 2 分冊 第 106 図・P.L.49)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	P4 北 +23	① - ② - ③ -	①浅黄色②砂粒③良好	口縁部横位の連続押圧痕のある隆線巡る。体部無文。	後期前半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
2	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄色②細砂粒③良好	口縁部突帯。φ12mmの円孔「8」の字状に5個一対。	後期前半
3	深鉢 把手?	炉東 +45	① 4.4 ②- ③-	①橙色②繊維③普通	半裁竹管状工具による沈線巡る。	中期後半
4	土製品 耳栓	覆土	①-②-③-	①浅黄色②微砂粒③良好	断面スタンプ状を呈する。沈線による渦巻文と刺突充填。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口縁部横位沈線により区画。体部沈線による区画。区画内無文。縄文RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	波状口縁。凹線による渦巻文。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③良好	頸部横位沈線巡り、体部沈線により区画及び文様描出。区画内磨消縄文。縄文LR。器壁薄い。	後期前半
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	三角形の捻転突起。内面φ16mm円孔と沈線による三角形文。	中期後半
9	深鉢 体部	P1上 +25	①-②-③-	①浅黄色②細砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蕨手文。縄文RL。	中期後半
10	深鉢 底部	P1上 +25	①-②-③ 13.0	①浅黄橙②細砂粒③普通	無文。	中期後半
11	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	波状口縁。波頂部双頭。文様は刻み隆線で描出。瘤状貼付文と中心に円形文。	前期前葉
12	深鉢 体部	炉東 +10	①-②-③-	①明褐色②繊維・白色粒③良好	口縁部φ10mmの円形文と捺糸側面圧痕施文。体部境に2条の横位刻み隆線で区画。	前期前葉
13	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③普通	口唇部2条の刻み隆線と瘤状貼付文。口縁部多段の矢羽根状施文及び捺糸側面圧痕。	前期前葉
14	深鉢 体部	炉北 +23	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③普通	口縁部「ハ」字沈線充填。体部境に横位3段の刻み隆線。	前期前葉
15	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	口縁部爪形による菱形構成。	前期前葉
16	深鉢 体部	P2脇 +24	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	羽状縄文。	前期前葉
17	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①灰褐色②繊維・白色粒③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
18	深鉢 体部	P9南西 +20	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
19	深鉢 体部~底部	P2脇 +24	①-②-③ 8.5	①褐色②繊維③良好	羽状縄文。	前期前葉

11区 45号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第130図、遺物:第2分冊 第107・108図・P.L.49)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	南壁 -29	①-②-③-	①褐色②茶色粒③普通	口縁部隆線による弧状区画。区画内縦位沈線。体部2条一対の縦位沈線で6単位に区画。区画内斜位の沈線による菱杉文。	中期後半
2	深鉢 体部~底部	埋甕 -5	①-②-③ 6.0	①明赤褐色②砂粒やや多③普通	無文。	中期後半
3	深鉢 口縁~体部	炉脇 +6	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	口縁部隆線巡る。体部沈線で縦位区画。やや巾広の無文帯。区画内縄文LR。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部縦位に約20mm間隔で沈線施文。	中期後半
5	深鉢 口縁部	西 +1	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③普通	口縁部から体部にかけて沈線による「∩」形区画。無文帯に沈線による蕨手文。区画内縄文RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②細砂粒③普通	波状口縁。凹線による蕨手文。	中期後半
7	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	隆線による楕円形区画及び凹線による蕨手文。区画内φ4mmの円形刺突。体部縦位2条一対の沈線区画。	中期後半
8	深鉢 口縁部	西 +9	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇部やや肥圧。口縁部櫛歯状工具による不規則な沈線充填。	中期後半
9	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	櫛歯状工具による縦位沈線を密に施文。	中期後半
10	深鉢 口縁~体部	西 +5	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	口縁部無文。境に凹線巡る。体部凹線による蕨手状施文。蕨手内にφ8mm円形押圧痕10ヶ。	中期後半
11	深鉢 体部	西 +9	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	隆帯及び凹線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
12	深鉢 体部	炉脇 +12	①-②-③-	①浅黄色②粗砂粒③普通	横位隆線により区画。体部沈線により縦位区画。無文部に沈線による蕨手文。縄文RL。	中期後半
13	深鉢 体部	炉北 +4	①-②-③-	①明褐色②粗砂流③良好	縦位沈線で区画。巾広の無文帯。縄文RL。	中期後半
14	深鉢 体部	西 +1	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③普通	隆線による楕円形区画。体部縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
15	深鉢 体部	炉脇 +3	①-②-③-	①褐色②微砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文LR。	中期後半
16	深鉢 底部	炉脇 +2	①-②-③ 4.6	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
17	深鉢 体部～底部	370 土坑脇 +2	① - ② - ③ 5.3	①浅黄橙色②砂粒やや 多③普通	体部縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

11 区 46 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 131 図、遺物：第 2 分冊 第 109 図・P.L.50)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	北 -3	① 46.0 ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。2 と同一個体。	中期後半
2	深鉢 体部	北 -3	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③良好	体部 2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。1 と同一個体。	中期後半
3	深鉢 体部	北 +15	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	体部 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 体部	北 +14	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
5	深鉢 体部	北 +19	① - ② - ③ 11.0	①橙色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 R L。	中期後半

11 区 47 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 132 図、遺物：第 2 分冊 第 110 図・P.L.50)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	北 +3	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒 ③良好	口唇部橋状把手。沈線による区画。縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 口縁部	北 +2	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②細砂 粒③良好	波状口縁。外面無文。内面 φ 10mm の円形刺突 3 ヶ所。	後期前半
3	深鉢 体部	P2 +9	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②砂粒 ③普通	縦位の隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄橙色②細砂 粒③普通	2 条一対の沈線による区画。縄文 LR。	中期後半

11 区 49 号住居出土土器観察表 (遺構：第 1 分冊 第 134・135 図、遺物：第 2 分冊 第 111・112 図・P.L.50)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	P8 内 -25	① - ② - ③ -	①黒褐色②角閃石③普 通	波状口縁。体部境ボタン状貼付を細隆帯で繋ぐ。隆帯脇に連続刺突。体部縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 口縁部	炉脇 +9	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗砂粒③良 好	口唇部突帯口縁部隆帯による規矩形区画。区画内縄文。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。体部縄文 LR。	中期後半
3	深鉢 口縁部	中央 +12	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗砂粒③良 好	口縁部隆線による区画。区画内縄文 LR。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細砂粒③ 良好	口縁部沈線による蕨手文及び楕円形区画。体部縦位沈線で区画。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③良好	口唇部 2 条の沈線巡り、縦位沈線で「T」字状に区画。区画内 2 条の弧状沈線。	中期後半
6	浅鉢 体部	炉 +8	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒③良好	体部に捻転突起を等間隔に配する。突起に凹線による蕨手文。	中期後半
7	深鉢 口縁～体部	P7 脇 -1	① 26.4 ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒・ 茶色粒③良好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR。体部 2 条一対の縦位沈線で 5 単位に区画。2 区画に渦巻状の沈線施文。	中期後半
8	深鉢 口縁～体部	2 埋裏 -5	① 22.0 ② - ③ -	①浅黄色②細砂粒③良 好	4 単位の波状口縁。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文を 3 単位施文。区画内は縄文 LR。体部は 2 条一対の縦位沈線により 8 単位に区画。	中期後半
9	深鉢 口縁～底部	炉西 +6	① 14.5 ② 26 ③ 6	①橙色②砂粒③良好	3 単位の波状口縁。波頂部に蕨手文あり。長方形に沈線により区画。区画は 7 単位。区画内縄文 RL。	中期後半
10	深鉢 口縁部	炉東 +13	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③良 好	口縁部楕円形区画。区画内縄文 LRL。	中期後半
11	深鉢 口縁部	炉西 +5	① - ② - ③ -	①明褐色②粗砂粒③良 好	口唇部肥厚。楕円形区画。区画内は矢羽根状沈線。	中期後半
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒やや多 ③良好	隆線による楕円区画。体部 2 条一対の縦位沈線区画。縄文 LR。	中期後半
13	深鉢 体部	P5 脇 +10	① - ② - ③ -	①明褐色②粗砂粒③良 好	横位隆線で区画し 2 条一対の縦位沈線区画。区画内縄文 LR。	中期後半
14	深鉢 体部	東 +2	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂 粒やや多③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 LRL。	中期後半
15	深鉢 体部～底部	P3 脇 +11	① - ② - ③ 6.5	①赤褐色②粗砂粒③普 通	体部 2 条一対の縦位隆線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
16	深鉢 体部～底部	P3 脇 +7	①② 12.1 ③ 8.6	①にぶい赤褐色②金雲 母多③良好	体部縦位隆線で区画。区画内無文。	中期後半
17	深鉢 底部	P3 脇 +8	① - ② - ③ 6.4	①赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
18	深鉢 底部	東 +8	① - ② - ③ 7.8	①褐色②細砂粒やや多 ③良好	無文。	中期後半
19	深鉢 底部	東 +10	① - ② - ③ 8.0	①明褐色②細砂粒やや 多③良好	無文。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
20	深鉢 底部	炉脇 +10	① - ② - ③ 7.0	①明褐色②粗砂粒③良好	無文。内面、赤色塗彩痕あり。	中期後半
21	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②繊維③普通	波状口縁。口唇部刻み隆線。口縁部刻み隆線による菱形文等描出。交点に瘤状貼付文。中心に円形文。	中期後半
22	深鉢 体部	P3 脇 -2	① - ② - ③ -	①黒褐色②繊維③良好	爪形文及び櫛歯状工具による等間隔刺突。	前期前葉
23	深鉢 体部	P2 南 +8	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
24	深鉢 体部	P7 脇 -1	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	直前段合燃り。羽状施文。	前期前葉
25	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②繊維③良好	半裁竹管による横位沈線と波状沈線施文。	前期前葉

11区 50号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第136図、遺物: 第2分冊 第113図・P.L.51)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	中央 +16	① - ② - ③ -	①赤褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線により区画。区画内縦位沈線2段施文。体部縦位2条一對の沈線で区画。区画内縦位沈線を多段に施文。	中期後半
2	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③普通	口縁部無文。横位隆線を巡らせ区画。	中期後半
3	深鉢 口縁部	中央 +9	① - ② - ③ -	①黒色②細砂粒③良好	口縁部横位隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	口縁部横位隆線で区画。体部縄文 LR。	中期後半
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	口縁部縦位沈線巡る。縄文 LR。	中期後半
6	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②砂粒③良好	縦位の弧状沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
7	深鉢 体部	中央 +8	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	縦位の弧状沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
8	深鉢 体部	東南 +11	① - ② - ③ -	①暗褐色②細砂粒③良好	横位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
9	深鉢 体部	中央 +19	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
10	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細砂粒③普通	隆帯により楕円形区画。隆帯上縦列にφ6mm程の円形刺突。区画内縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①黒褐色②繊維③普通	隆線により楕円形及び直線で区画。縄文 RLR。	中期後半
12	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 6.4	①褐色②角閃石③良好	無文。	中期後半
13	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 15.0	①赤褐色②角閃石③良好	縦位撚糸文。	中期後半

11区 51号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第137・138、遺物: 第2分冊 第114～118図・P.L.51～53)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉周辺 +5	① 48.4 ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR。体部2条一對の縦位中広沈線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
2	深鉢 口縁～底部	P1 内 -38	① 13.4 ② 19.1 ③ 5.0	①明赤褐色②粗砂粒③普通	4単位の波状口縁。波頂部に円形文。口縁部2条の隆線巡る。体部縦位2条一對の沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
3	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 25.0 ② - ③ -	①橙色②粗砂粒③普通	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部隆線による無数の不定形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
4	深鉢 口縁～体部	炉内 +5	① 31.0 ② - ③ -	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部無文帯。口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。体部縦位2条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
5	深鉢 口縁部	炉内 +5	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	口縁部無文帯。口縁部隆帯による区画及び渦巻文。体部縦位2条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 口縁部	P1 内 +13	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内上下の連続楕円刺突により矢羽根状施文。頸部無文。	中期後半
7	深鉢 口縁部	東 +5	① 26.0 ② - ③ -	①明褐色②細砂流・茶色粒③普通	波状口縁。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 口縁部	P1 内 +11	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
9	深鉢 口縁部	P1 内 +25	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文。体部2条一對の縦位沈線で区画。区画内蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
10	深鉢 口縁～体部	炉脇 +8	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②細砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。頸部より2条一對。縦位沈線で区画。区画内蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
11	深鉢 体部	P5 脇 +22	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒・白色粒③良好	頸部横位沈線巡り、体部「T」字に縦位沈線区画。縄文 RL。	中期後半
12	深鉢 体部	炉南 +5	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
13	深鉢 体部	P1 内 +27	① - ② - ③ -	①浅黄色②細砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
14	深鉢 体部	北 +13	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒多③良好	体部 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 LRL。	中期後半
15	深鉢 体部	北東 +22	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒多③良好	体部 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 LRL。	中期後半
16	深鉢 体部～底部	P4 内 -3	① - ② - ③ - 8.6	①にぶい橙色②砂粒③良好	体下半は 2 条の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。体中位、斜位の指撫で上げ。	中期後半
17	深鉢 体部	P4 上 +8	① - ② - ③ -	①明黄褐色②砂粒③良好	4 条一対の縦位隆線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
18	深鉢 体部	P1 内 -15	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②粗砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
19	深鉢 体部	北東 -1	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③普通	体部 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
20	深鉢 体部	P1 内 +5	① - ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線施文。	中期後半
21	深鉢 底部	P4 脇 +7	① - ② - ③ - 6.0	①褐色②細砂粒③良好	縦位沈線で区画。	中期後半
22	深鉢 底部	炉脇 +12	① - ② - ③ - 4.6	①暗褐色②軽石・茶色粒③良好	無文。	中期後半
23	深鉢 底部	P2 覆土	① - ② - ③ - 6.4	①橙色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
24	深鉢 底部	炉周辺 +23	① - ② - ③ - 7.6	①赤褐色②軽石・角閃石③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
25	深鉢 体部～底部	P4 内 -20	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	2 条一対の縦位隆線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
26	深鉢 底部	P4 脇 +9	① - ② - ③ - 11.4	①褐色②軽石・茶色粒③普通	縦位沈線で区画。	中期後半
27	深鉢 底部	炉南 +7	① - ② - ③ - 10.0	①明褐色②細砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
28	深鉢 体部	P5 脇 +26	① - ② - ③ -	①褐色②細砂粒③普通	2 条の弧状沈線で区画。	中期後半
29	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②砂粒③良好	弧状隆帯による区画。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
30	深鉢 体部	中央 +6	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗砂粒③普通	縦位隆線で区画。区画内縦位沈線。	中期後半
31	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	沈線による綾杉文。	中期後半
32	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②安山岩ガラス、軽石③普通	縦位の楕円区画。区画内沈線充填。	中期後半
33	深鉢 体部	P1 脇 +3	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②雲母・軽石・角閃石③良好	連続押圧のある縦位隆帯で区画。区画内縦位沈線。	中期後半
34	深鉢 体部	炉南 +14	① - ② - ③ -	①赤褐色②砂粒③良好	縦位隆帯で区画。沈線による肋骨文。	中期後半
35	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	2 条の横位爪形文巡る。	中期後半
36	深鉢 口縁部	炉南 +15	① - ② - ③ -	①明褐色②角閃石③普通	横位 2 段連続刺突。	中期後半
37	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	横位沈線と沈線による「J」字文上部描出。	後期前半
38	深鉢 体部	北東 +5	① - ② - ③ -	①橙色②細砂粒③普通	沈線による縦位区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
39	深鉢 口縁部	南東 +16	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒やや多③良好	口唇頂部棒状工具による刻み状の連続押圧痕。口縁部縦位沈線を約 10mm 間隔で施文。	中期後半
40	深鉢 口縁部	炉脇 +23	① - ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	約 20mm 間隔で縦位沈線施文。	中期後半
41	深鉢 口縁部	東 +12	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	口唇部横位沈線 1 条巡る。体部沈線により文様描出。	中期後半
42	深鉢 口縁部	中央北 +18	① - ② - ③ -	①淡黄色②細砂粒③普通	全面に縦位の細かな条線を引く。	中期後半
43	浅鉢 口縁～体部	中央北 +15	① 36.0 ② - ③ -	①浅黄色②軽石・細砂粒③普通	口縁部横位沈線巡らせ区画。体部細かな条線。	中期後半
44	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②石英・軽石③良好	櫛歯状工具による条線を密に縦位に引く。	中期後半
45	深鉢 体部	炉周辺 +23	① - ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③普通	櫛歯状工具による条線を密に縦位に引く。	中期後半
46	深鉢 体部	P4 上 +11	① - ② - ③ -	①褐色②砂粒③良好	櫛歯状工具による条線を密に縦位に引く。	中期後半
47	深鉢 体部	P1 内 +18	① - ② - ③ -	①黒褐色②細砂粒③普通	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内 5～6 本の櫛歯状工具による縦位流水文。	中期後半
48	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	沈線による楕円形区画。縦位の蕨手文。縄文 RL。	中期後半

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
49	深鉢 口縁～体部	P4 北 +12	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口縁部無文。頸部横位沈線で区画。体部縄文 RL。	中期後半
50	深鉢 口縁部	P2 覆土	①-②-③-	①にぶい 橙色②細砂粒③良好	口唇部肥圧。沈線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
51	浅鉢 口縁部	中央 +14	①-②-③-	①にぶい黄橙色②粗砂粒③普通	横位沈線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
52	深鉢 口縁部	東 +16	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部 2 条の横位沈線巡らせる。体部縄文 RL。	中期後半
53	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰黄色②細砂粒③普通	沈線により区画。区画内縄文 RL。	中期後半
54	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部横位沈線巡る。	中期後半
55	深鉢 体部	P2 覆土	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	2 条一対の縦位隆線で区画。地文捺糸文。	中期後半
56	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄橙色②角閃石③良好	隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
57	深鉢 口縁部	炉南 +7	①-②-③-	①にぶい 橙色②粗砂粒③普通	隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
58	有孔罅付土 器体部	P4 内 -17	①-②-③-	①にぶい 橙色②微砂粒③良好	頸は断面三角形。φ 6mm の円孔約 4cm 間隔に配する。体部沈線による渦巻文。	中期後半
59	浅鉢 体部	炉脇 +20	①-②-③-	①橙色②砂粒③普通	頸部橋状把手 2ヶ所。体部隆線及び沈線により区画。	中期後半
60	深鉢 口縁部	南 +16	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③普通	波状口縁。口縁部楕円形区画。区画内縄文 RL。2 段の円形押圧痕。	中期後半
61	深鉢 口縁部	南 +7	①-②-③-	①にぶい黄橙色②細砂粒③良好	口縁部凹線による渦巻文。縄文 LR。	中期後半
62	浅鉢 体部	P5 脇 +18	①-②-③-	①赤褐色②砂粒やや多③良好	断面三角形罅状隆帯巡る。隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内 2 段の φ 7mm の円形押圧文。	中期後半
63	深鉢 把手	東 +9	①-②-③-	①橙色②細砂粒③普通	橋状把手。把手上面「S」字状。隆帯による区画。区画内沈線による矢羽根文状施文。	中期後半
64	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②茶色粒③普通	波状口縁。隆帯による楕円形区画及び渦巻文。	中期後半
65	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	口縁部横位凹線及び隆線で区画。区画内 φ 4～5mm の円形刺突。	中期後半
66	深鉢 口縁部	北東 +17	①-②-③-	①にぶい 褐色②軽石多③普通	口縁部隆線による区画及び渦巻文。区画内縦位沈線。	中期後半
67	深鉢 口縁部	南 +5	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	口唇頂部凹線巡る。口縁部隆帯による渦巻文。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
68	深鉢 口縁部	P4 脇 +9	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
69	深鉢 口縁部	P4 脇 +4	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。	中期後半
70	深鉢 口縁部	北東 +27	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒多③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。	中期後半
71	深鉢 口縁部	東 +14	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	波状口縁。隆線による渦巻文。	中期後半
72	深鉢 口縁部	炉内 +14	①-②-③-	①にぶい 褐色②砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
73	深鉢 体部	P5 脇 +22	①-②-③-	①にぶい黄褐色②軽石・角閃石③良好	隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
74	深鉢 体部	南西 +19	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒多③良好	隆線による渦巻文。	中期後半
75	深鉢 体部	南西 +10	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒多③良好	隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
76	深鉢 体部	P4 北 +14	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良好	隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
77	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	波状口縁。捺糸側面圧痕施文。	中期後半
78	土製品 耳飾	覆土	①-②-③-	①淡黄色②細砂粒・白色粒③普通	無文。	中期後半
79	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 4.0	①褐色②細砂粒③良好	小型品。無文。内面煤付着。	中期後半

11区 52号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第139図、遺物：第2分冊 第119図・P.L.53・54)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	南壁 +25	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	波状口縁。巾 1cm 程の爪形文を 5 条一対で口縁や頸部に沿い施文。口縁部には多段の爪形文を山形施文。	前期中葉
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②繊維③良好	波状口縁。巾 1cm 程の爪形文を 2 条一対で口縁や頸部に沿い施文。口縁部には同工具により菱形文様を描出。縄文 RL。	前期中葉
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②繊維③普通	波状口縁。半截竹管を多段に山形に施文。	前期中葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	平行沈線を多段に施文。	前期中葉
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②繊維③普通	小波条口縁。口縁部縄文 RL を羽状に配置。	前期中葉
6	深鉢 体部	南壁 +25	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	捺糸文。	前期中葉
7	深鉢 口縁～体部	南壁 +24	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	口縁部半裁竹管による施文。頸部は同工具による横位4段施文。体部は羽状縄文。	前期中葉
8	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②角閃石③良好	φ 6mm ほどの工具により4条一組の角押文を横位2段に配しその間を縦位の角押文を施文する。	前期中葉
9	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②繊維③良好	羽状縄文菱形構成。	前期中葉
10	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 11.0	①明赤褐色②砂粒③普通	無文。	前期中葉

11 区 53 号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第140図、遺物: 第2分冊 第120図・P.L.54)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

11 区 54 号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第141図、遺物: 第2分冊 第121図・P.L.54)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉脇 +16	① 20.3 ② - ③ -	①橙色②砂粒③良好	4単位の波状口縁。口唇部と頸部に3条一対の横位沈線。その間に3条の沈線による連弧文。体部3条一対の連弧文。縦位に3条一対の沈線垂下させる。縄文 RL。口唇部は被熱により変色し脆弱化。	中期後半
2	深鉢 体部	炉体土器	①-②-③-	①明赤褐色②金雲母・角閃石少量③良好	口唇部2条の隆帯による連弧文を5単位の配する。体部縦位に3条一対の沈線で4単位の区画する。区画内縦位の蛇行沈線。	中期後半
3	深鉢 体部	P4 南 +10	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③普通	3条一対の縦位沈線で区画。上半斜位の撫で。下半縄文 RL 施文。	中期後半
4	深鉢 口縁部	南 +4	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③普通	口縁部横位隆線巡らせ、沈線で区画。区画内φ 8mm の刺突。	中期後半
5	深鉢 体部	P9 脇 +14	①-②-③-	①赤褐色②砂粒多③良好	横位2条の隆線巡らせ区画。縄文 RL。	中期後半
6	深鉢 体部	P5 西 +15	①-②-③-	①褐色②茶色粒③良好	沈線により交互楕円形区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
7	深鉢 体部	南 +3	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③普通	横位2条一対の沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
8	深鉢 体部	P5 東 +9	①-②-③-	①褐色②軽石・粗砂粒③良好	2条一対の隆線による区画。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
9	深鉢 体部	P1 北 +10	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③良好	2条一対の隆線による区画。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
10	深鉢 体部	東 +21	①-②-③-	①明褐色②粗砂粒多③普通	横位隆帯で区画。区画内縄文。	中期後半
11	深鉢 体部	炉西 +10	①-②-③-	①橙色②砂粒多③普通	無文。内面被熱により発泡。	中期後半
12	深鉢 底部	P5 西 +10	①-②-③ 8.0	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。	中期後半

11 区 55 号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第142・143図、遺物: 第2分冊 第122図・P.L.54)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	炉内 -15	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	頸部に縄文を転がす横位隆帯巡らせる。体部には頸部隆帯から「T」字状に縦位隆帯を貼付し4単位の区画。区画内縄文 RL。	中期後半
2	深鉢 口縁部	西 -12	①-②-③-	①褐色②砂粒やや多③良好	口唇部内傾。口縁部隆帯による楕円区画。区画内涙滴状刺突による矢羽根状施文。	中期後半
3	深鉢 体部	炉内 -19	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縄文 LR 充填。	中期後半

11 区 56 号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第144図、遺物: 第2分冊 第123図・P.L.54)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯により渦巻文。区画内沈線を矢羽根状に施文。	中期後半
2	深鉢 体部	炉内 -35	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	沈線により渦巻文等描出。	中期後半
3	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位隆帯と沈線により肋骨文。	中期後半
4	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位隆帯で区画。区画内沈線による綾杉状施文。	中期後半

11区号土坑出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第148~196図、遺物:第2分冊 第124~158図・P.L.55~76)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1号土坑 覆土	1	深鉢 口縁 ~体部	① 26.0 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②金 雲母、砂粒③良好	口縁部隆線により4単位の楕円区画。区画隆線縦位上に棒状工具による押 圧痕。区画内斜位の連続刺突。頸部2条のコンパス文。体部縦横に隆帯区画。	後期前半
1号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②金 雲母、砂粒③良好	口唇部連続押圧。内面棒状工具連続押圧。	後期前半
1号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆線施文。	後期前半
2号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	4条の弧状沈線。縦位捺糸施文。	中期後半
2号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位捺糸施文。	中期後半
5号土坑 +3	1	深鉢 底部	①-②-③ 9.7	①橙色②細砂粒③良 好	無文。	中期後半
9号土坑 +6	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縦位捺糸施文。	中期後半
10号土坑 +17	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縦位捺糸施文。	中期後半
10号土坑 +22	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	縄文施文後、多状の斜位爪形文。	前期後葉
11号土坑 ±0	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口唇部横位隆帯区画。頸部無文。	中期後半
11号土坑 +4	2	深鉢 底部	①-②-③ 8.4	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期後半
16号土坑 +30	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③普通	羽状縄文。	前期中葉
16号土坑 +29	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③普通	羽状縄文。	前期中葉
16号土坑 +23	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③普通	羽状縄文。	前期中葉
16号土坑 +13	4	深鉢 底部	①-②-③ 8.8	①にぶい褐色②繊維 ③普通	底面縄文施文。	前期中葉
17号土坑 覆土	1	土製円盤	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	外縁部打ち欠き整形。	中期
17号土坑 覆土	2	深鉢飾り ボタン	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期
18号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	横位の爪形文。爪形文間に矢羽根状沈線。	前期後葉
18号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	口唇部隆線巡り、隆線両脇に連続刺突。橋状把手剥離痕有り。φ2mmの円 形刺突充填。	中期
18号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	弧状沈線で区画。φ2mmの円形刺突。	中期
20・21号 土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	口唇部突起。口縁部隆線による弧状区画。区画内矢羽根状沈線。	中期
20・21号 土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部横位2条の沈線巡る。沈線間φ4mmの列点刺突。	中期
20・21号 土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位2条の隆帯で区画。区画内沈線。	中期
20・21号 土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	隆帯による楕円形区画。	中期
23号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口縁部隆線により横位区画。区画内無文。頸部無文。	中期後半
23号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口縁部隆線により横位区画。区画内縄文 RL。	中期後半
23号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位隆帯で区画。区画内沈線による綾杉文。	中期後半
23号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	3条一對の縦位沈線で区画。区画内弧状沈線。縄文 RL。	中期後半
24号土坑 覆土	1	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②細砂粒③良 好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線による矢羽根文。 体部3条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
24号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②細砂③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
24号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③ 普通	口唇部突起。口唇部沈線巡らせ区画。区画内コの字刺突。	中期後半
24号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	横位沈線を多段に施文。数段置きに隆線上を交互刺突。	中期後半
24号土坑 覆土	5	ミニチュ ア土器	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	小型碗形。縄文 RL。	中期後半
24号土坑 覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	横位隆線による区画。隆線を挟みφ4mmの円形刺突。体部沈線による山形 文。縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
26号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	口唇部横位隆線巡らせる。口縁部横位6条の平行沈線巡らせ、最上段の沈線間に交互刺突。	中期後半
31号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③普通	多条の横位爪形文を施し、無文帯にコンパス文。	前期前葉
32・33号 土坑覆土	1	浅鉢 口縁 ~体部	① 19.0 ②- ③-	①にぶい赤褐色②砂粒③普通	無文。赤色塗彩痕有り。	中期後半
32・33号 土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	横位隆線により区画。区画平行沈線間に交互刺突。	中期後半
32・33号 土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	横位隆線で区画。体部縦位捺糸施文。	中期後半
32・33号 土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
32・33号 土坑覆土	5	浅鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を多段に横位に施文。菱形構成。	前期前葉
34号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	捺糸文施文後、口縁部隆線による楕円形区画。	中期後半
34号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色砂粒③良好	捺糸文施文後、体部多重沈線による楕円形区画。	中期後半
34号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	捺糸施文後、縦・横位に平行沈線。	中期後半
35号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	① 24.0 ②- ③-	①橙色②砂粒③良好	爪形文のある縦位隆帯で区画。区画上部に刻み入り横位隆帯が横断。区画内は縦位沈線。	中期中葉
39号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画。区画内斜位刺突。	中期中葉
40号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	凹線による区画。区画内沈線による矢羽根状施文。	中期後半
40号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	小波状口縁。横位平行沈線巡り、沈線間に交互刺突。区画内沈線による矢羽根状施文。	中期後半
42号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文LR。体部3条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
47号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③普通	縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
47号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	体部縄文施文。	前期前葉
49号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	爪形文を刻む隆帯を「く」の字に貼付。	前期後半
54号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好③	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内縦位沈線。頸部より3条の縦位沈線。	中期後半
54号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好③	隆線による楕円形区画。隆線中に円形刺突。楕円形区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
54号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③- 8.6	①にぶい赤褐色②砂粒③良好③	2条~3条一対の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
55号土坑 +5	1	深鉢 口縁部	① 28.8 ②- ③-	①赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
56号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄褐色②細砂粒③普通	羽状縄文。	前期後葉
58号土坑 +11	1	浅鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③普通	0段多条の縄文を多段に横位施文。	前期中葉
58号土坑 +11	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③普通	0段多条の縄文を多段に横位施文。	前期中葉
63号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②繊維③良好	口唇部小波状。口縁部3本一組の櫛歯状工具による横位連続刺突2段巡らせ、沈線による区画後「T」字に縦位連続刺突。	前期中葉
63号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良好	体部境、横位爪形文2条で区画。体部羽状縄文。	前期中葉
63号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③- 8.0	①明褐色②繊維③良好	縄文RL。	前期中葉
64号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②細砂粒③良好	角押し連続刺突により沈線化した条線3条。沈線間縄文RL。	中期中葉
65号土坑 覆土	1	浅鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	算盤形体部。体部屈曲部と頸部に刻み隆線。肩部弧状沈線により同心円文。	中期後半
65号土坑 覆土	2	浅鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	算盤形体部。体部屈曲部と頸部に刻み隆線。肩部弧状沈線により同心円文。	中期後半
65号土坑 覆土	3	浅鉢 体部	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③普通	多条の横位沈線により区画。5条の沈線「L」形施文。	中期後半
65号土坑 覆土	4	浅鉢 底部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
69号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	口唇部刻み隆線。口縁部2条の刻み隆線で区画。刻み隆線間、捺糸側面圧痕。瘤状貼付文と円形文あり。	前期前葉
70号土坑 覆土	1	浅鉢 口縁 ~体部	① 22.0 ②- ③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口唇部2段の横位平行沈線。沈線間交互刺突。頸部の横位の多段平行沈線巡らせる。口縁部縦位捺糸文。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
70号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	体部縦位燃糸文。	中期後半
71号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	口縁部横位刻み隆線を多段に巡らせる。	前期中葉
71号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊 維③良好	口縁部横位沈線及び横位波状沈線。	前期中葉
71号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	4本束ねた工具による横位連続刺突を多段に施文する。	前期中葉
71号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊 維③良好	横位沈線と横位波状沈線を交互施文。	前期中葉
71号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	単軸絡条体施文。	前期中葉
71号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊 維③良好	附加条。羽状構成。	前期中葉
71号土坑 覆土	7	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
71号土坑 覆土	8	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊 維③良好	燃糸側面圧痕及び円形刺突施文。	前期中葉
71号土坑 覆土	9	深鉢 体部	①-②-③ 11.0	①にぶい黄褐色②繊 維③良好	僅かに上げ底状を呈する。	前期中葉
72号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂 ③良好	無文。	中期後半
72号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂 ③良好	縄文 RL。	前期後半
73号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②細砂③ 良好	口唇部3条の平行爪形文を巡らせる。縄文 RL。	前期後半
73号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	無文。一部赤色塗彩の痕跡見られる。	中期後半
73号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②細砂③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
75号土坑 覆土	1	浅鉢 口縁 ~体部	① 15.8 ② ③-	①にぶい褐色②細砂、 角閃石③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内沈線。体部縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
75号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂、 角閃石③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内沈線。	中期後半
79号土坑 +28	1	浅鉢 口縁 ~体部	① 14 ②-③ -	①にぶい赤褐色②細 砂③良好	波状口縁。波頂部渦巻文。橋状把手区画内楕円形押圧。頸部無文。体部境3 条の横位沈線で区画。体部3条一対の縦位沈線で区画。区画内蛇行沈線と弧 状沈線。縄文 RL。	中期後半
79号土坑 +28	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒多③良 好	体部縦位沈線で区画。区画内弧状沈線。縄文 RL。	中期後半
79号土坑 +28	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂降③良好	多状の縦位隆沈線で区画。	中期後半
80号土坑 +16	1	深鉢 完形	① 32.4 ② 37 ③ 8.3	①明赤褐色②繊維③ 良好	傾斜した器形。口唇部と頸部に2条の平行爪形文を巡らせ口縁部に爪形文 による菱形文。体部羽状縄文。底部上げ底。	前期中葉
80号土坑 +16	2	深鉢 底部	①-②-③ 9.0	①橙色②繊維③良好	縄文 RL。	前期中葉
83号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	波状口縁。口唇部内傾。頂部横位沈線巡る。	前期後半
92号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	燃糸文充填後、4条の平行沈線と3条の波状沈線横位に巡る。	中期後半
96号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部無文。体部燃糸文。	中期後半
96号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部無文。体部燃糸文。	中期後半
103号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	前々段反攪り。	前期中葉
106号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊 維③良好	縄文 LR。	前期中葉
106号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②繊維③ 良好	縄文 RL。	前期中葉
107号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊 維③良好	結節縄文。	前期前葉
107号土坑 覆土	2	深鉢 底部	①-② 3.2 ③ 9.0	①橙色②繊維③良好	縄文。	前期前葉
108号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細 砂③良好	縄文組紐。	前期前葉
108号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②細 砂③良好	縄文組紐。	前期前葉
108号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②細砂③ 良好	縄文組紐。	前期前葉
110号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	体部3条の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
113号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③普通	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
113号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
114号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	附加条。	前期前葉
122号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②細砂③良 好	口唇直下に横位沈線巡る。口縁部隆線による区画。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
122号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②細砂③良 好	口縁部隆線による区画。区画内縦位短沈線。	中期後半
122号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③-	①橙色②細砂③良 好	縦位撚糸文。	中期後半
124号土坑 +2	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②細砂③ 良好	縦位撚糸文施文後、体上部沈線による横位と連弧文で区画。	中期後半
124号土坑 +4	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒多③良 好	内面被熱により発泡痕。色調も灰色気味。体部縦位隆線で5単位に区画。区画内縦位蛇行隆線貼付。地文細密条線。	中期後半
126号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	頸部横位の爪形文を巡らせ区画。瘤状貼付文。体部縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
126号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	体部縄の閉端の環を横位に交互施文。横位コンパス文。	前期前葉
126号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①橙色②繊維③良 好	附加条施文。底面縄文圧痕。	前期前葉
127号土坑 +4	1	深鉢 口縁 ~体部	①22②-③ -	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位施文。羽状構成。	前期中葉
127号土坑 +4	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	口縁部横位縄文羽状施文。	前期中葉
127号土坑 +4	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②白色 粒多、軽石混③良好	体部横位羽状施文。	前期中葉
127号土坑 +4	4	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良 好	RLとLRを横位交互施文し、羽状及び菱形構成。	前期中葉
128号土坑 覆土	1	深鉢 口縁 ~底部	①16.2② 21.0③8.1	①橙色②繊維③良 好	口唇部と頸部に横位爪形文。口縁部爪形文を腋手に施文し瘤状貼付文を不規則に配置。体部上半は縄の閉端の環を横位、下半は羽状施文する。底面に縄文施文。	前期前葉
129号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維 ③良好	口縁部縄文LR。	前期前葉
129号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
129号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良 好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
142号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維 ③良好	横位沈線を多段に配し横位沈線間に沈線による山形文に施文。	前期前葉
142号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	体部横位縄文羽状配置。	前期前葉
142号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位交互施文。	前期前葉
143号土坑 覆土	1	深鉢 体部 ~底部	①-②-③ 12	①にぶい橙色②粗砂 粒③普通	縦位撚糸文。	中期後半
144号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①黒色②繊維③良 好	横位沈線を巡らせ、体部横位縄文羽状配置。	前期中葉
144号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良 好	体部縄文横位羽状施文。菱形構成。	前期中葉
144号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良 好	2条一対の横位爪形文の中央に平行沈線施文。体部横位縄文羽状施文。	前期中葉
146号土坑 覆土	1	深鉢 口頸部	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良 好	波状口縁。多条の爪形文。	前期中葉
146号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維 ③良好	0段多段縄文施文。	前期中葉
147号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②細砂③普 通	口唇部3条の細い爪形文巡らせる。	前期後葉
148号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
152号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良 好	波状口縁。口唇部多条の平行沈線。口縁部平行沈線による菱形区画。	前期中葉
152号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良 好	波状口縁。口唇部に沈線巡る。口縁部ランダムな平行沈線施文。	前期前葉
152号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良 好	体部境に横位刻み隆線2条巡り隆線上に瘤状貼付文。体部縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
152号土坑 覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 6.0	①明赤褐色②砂粒③ 良好	横位縄文羽状施文。	前期前半
153号土坑 覆土	1	深鉢 口頸部	①-②-③-	①褐色②繊維③良 好	口縁部平行沈線による菱形文。頸部横位平行沈線。	前期中葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
153号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①黄褐色②繊維③良好	無節絡状帯。	前期中葉
153号土坑 覆土	3	土製品 丸玉	巾3.8長3.6 厚3.5	①褐色②細砂③良好	φ4mmの円孔貫通。無文。	前期中葉
156号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②繊維③普通	口唇部横位沈線廻らせる。	前期中葉
156号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	羽状縄文。	前期中葉
156号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	横位縄文羽状施文。	前期中葉
160号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	口唇部波状及び平行沈線施文。	前期中葉
160号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①黒②繊維③良好	横位の平行沈線。2～3条の平行沈線間に横位コンパス文。	前期中葉
160号土坑 覆土	3	深鉢 口頸部	①-②-③-	①灰黄褐色②繊維③良好	横位の平行沈線。2～3条の平行沈線間に横位コンパス文。	前期中葉
160号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒②繊維③良好	横位の平行沈線。2～3条の平行沈線間に横位コンパス文。	前期中葉
160号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	直前段合摺りを羽状施文。	前期中葉
160号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	直前段合摺りを羽状施文。	前期中葉
164号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇突起。φ12mm円孔。内外面隆線区画。	中期後半
164号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
164号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	巾6mmの凹線多条に廻らせる。	中期後半
164号土坑 覆土	4	深鉢 底部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位撚糸施文。	中期後半
166号土坑 +36	1	深鉢 口縁 ～底部	① 21.8 ② 25.9 ③ 8.6	①にぶい橙色②砂粒③良好	4単位の口唇突起。2条一對の横位沈線巡らせ、3条一對の沈線による連弧文。体部下位に3条一對の横位沈線巡らせ区画。条痕文施文。	中期後半
166号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	3条一對の弧状沈線施文。縄文RL。	中期後半
166号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒、角閃石③良好	縦位隆線で区画。区画内縄文RL。	中期後半
166号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部隆線で区画。区画内縦位沈線施文。頸部無文。	中期後半
166号土坑 覆土	5	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。	中期後半
168号土坑 +4	1	深鉢 口縁 ～体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	4単位の波状口縁。口唇部小突起。連続刻み。直下に2条の平行沈線。多状の平行沈線により菱形文描出。頸部多状の平行沈線巡らせる。体部羽状縄文菱形構成。	前期中葉
169号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	縄文LR。	前期中葉
169号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	縄文LR。	前期中葉
171号土坑 +40	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
171号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	横位隆線で区画。撚糸文。	中期後半
171号土坑 +40	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	横位沈線から縦位蛇行沈線施文。撚糸文。	中期後半
171号土坑 覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①明赤褐色②粗砂粒③良好	縦位隆線で区画。内面炭化物付着。	中期後半
171号土坑 +40	5	深鉢 体～底部	①-②-③ 6.6	①赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
172号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	口縁部多段の横位爪形文。	前期中葉
172号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	縄文施文。	前期中葉
172号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	羽状施文菱形構成。	前期中葉
172号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②砂粒、角閃石③良好	縄文RL。	前期後半
172号土坑 覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	口唇部浅い横位平行沈線巡らせ、口縁部爪形文を横位に多条施文する。	前期中葉
172号土坑 覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位施文し、羽状配置。	前期中葉
172号土坑 覆土	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	頸部横位爪形文で区画。体部縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期中葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
172号土坑 覆土	8	深鉢 底部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	僅かに上げ底状を呈する。端部縄文施文。	前期中葉
173号土坑 +6	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	口唇部と体部境に刻み隆線を横位に巡らせ区画。区画内燃糸側面圧痕と円形文。体部縄の閉端の環横位施文。	前期前葉
173号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	縄の閉端の環横位施文。	前期前葉
174号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。羽状縄文。	前期前葉
174号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。縄文 RL。	前期前葉
174号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。口唇部爪形文巡り、口縁部縄文。	前期前葉
174号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	写真のみ掲載。0段多状を羽状配置。	前期前葉
174号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③良好	写真のみ掲載。直前段合わせ撚り。	前期前葉
174号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。0段多状を羽状配置。	前期前葉
174号土坑 覆土	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。波状口縁。口縁部0段多状縄文間を爪形文で区画。区画内爪形文による菱形描出。	前期前葉
174号土坑 覆土	8	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	写真のみ掲載。横位の爪形文で区画。体部縄の閉端の環施文。	前期前葉
174号土坑 覆土	9	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。爪形文による菱形区画。	前期前葉
174号土坑 覆土	10	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維、片岩③良好	写真のみ掲載。直線及び弧状の爪形文より文様描出。	前期前葉
174号土坑 覆土	11	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。器表面摩耗。縄文施文。	前期前葉
174号土坑 覆土	12	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。0段多状を羽状配置。	前期前葉
174号土坑 覆土	13	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	写真のみ掲載。縄の閉端の環を横位に施文。	前期前葉
174号土坑 覆土	14	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	写真のみ掲載。縄文施文。	前期前葉
175号土坑 +31	1	深鉢 底部	①-②-③-	①褐色②細砂多③良好	無文。	中期後半
176号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇内面段を有する。外面無文。頸部刻み隆帯巡る。	中期後半
176号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	縄文 RL。	中期後半
176号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③- 1.3 ③ 8.6	①にぶい褐色②砂粒③良好	縄文 LR。	中期後半
177号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内斜位沈線。頸部無文。体部との境に沈線一条巡る。	中期後半
189号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③普通	器表面摩滅。口縁部斜位の沈線施文。	前期中葉
189号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	附加条施文。	前期中葉
189号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	附加条施文。	前期中葉
191号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	0段多条を羽状施文。	前期中葉
201号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	横位刻み隆線により区画。区画内も刻み隆線により文様描出。円形文。	前期前葉
201号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
201号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
203号土坑 +1	1	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	器表面摩耗。横位羽状施文菱形構成。	前期中葉
203号土坑 +1	2	深鉢	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良好	口縁部横位羽状施文。	前期中葉
203号土坑 +1	3	深鉢	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良好	波状口縁。爪形文により区画。菱形文をつくる。体部縄文横位羽状施文、菱形構成。	前期中葉
203号土坑 +1	4	深鉢	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	器表面摩耗。体部縄文横位羽状施文、菱形構成。	前期中葉
209号土坑 +13	1	深鉢 口縁 ~体部	① 22.0 ② ③ -	①暗褐色②繊維③良好	0段多条の単節と複節を用いて羽状配置。	前期中葉
209号土坑 +13	2	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①暗褐色②繊維③良好	0段多条の単節と複節を用いて羽状配置。	前期中葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
214号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	頸部無文帯。体部境2条の隆線巡らせる。体部縦位沈線で区画。地文縦位撚糸。	中期後半
214号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	縄文LR充填。	中期後半
214号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③ 13.0	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位撚糸文。	中期後半
219号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部隆線による渦巻文。	中期後半
219号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内縦位沈線。	中期後半
223号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	波状口縁。平行沈線による菱形文。	前期中葉
223号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	0段多条施文。	前期中葉
223号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	附加条施文。	前期中葉
225号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	波状口縁。口唇部と頸部に刻み隆線巡る。口縁部縦位鋸歯状沈線文。	前期中葉
228号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維③良好	0段多条の羽状配置。	前期中葉
228号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	0段多条の羽状配置。	前期中葉
232号土坑 +7	1	深鉢 底部	①-②-③ 12.4	①②砂粒③良好	器面摩耗。	中期後半
235号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	横位の縄の閉端の環を交互施文。	前期前葉
235号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	小波状口縁。横位の縄の閉端の環を交互施文。	前期前葉
235号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	横位の縄の閉端の環を交互施文し羽状配置。	前期前葉
235号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	横位の縄の閉端の環を交互施文し羽状配置。	前期前葉
235号土坑 覆土	5	深鉢 底部	①-②-③ 9.6	①赤褐色②繊維③良好	横位の縄の閉端の環。	前期前葉
237号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒、 軽石③良好	口縁部隆線により楕円形区画。楕円形区画内縄文RL。頸部無文帯。	中期後半
241号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口唇部刻み状に列点押圧。口縁部縦位沈線をほぼ等間隔施文。	中期後半
241号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部縦位沈線をほぼ等間隔施文。	中期後半
241号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	隆線による楕円形区画。区画内φ8mmの円形刺突文。	中期後半
241号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
242号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部肥厚。沈線による渦巻文。	中期後半
242号土坑 ±0	2	深鉢 底部	①-②-③ 7.4	①橙色②砂粒③良好	無文。底面縄文圧痕。	中期後半
242号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①淡黄②砂粒③良好	無文帯に赭手文。沈線による楕円形区画。区画内縄文LR。	中期後半
242号土坑 -6	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縄文RLRを充填する。	中期後半
242号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	沈線により縦位楕円形区画をつくり、区画内に縄文RLを充填。	中期後半
244号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄文LR施文。	前期中葉
244号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に施文。	前期中葉
244号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	頸部隆帯を巡らせ、体部に縄の閉端の環を横位に施文。	前期中葉
245号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	口唇部に横位沈巡らせ、体部縦位の条痕。	中期後半
245号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	附加条。	前期後半
246号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	1条の弧状沈線。縄文RL。	中期後半
246号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	渦巻き文状隆線。弧状沈線区画内縄文RL。	中期後半
246号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	頸部3条の横位沈線で区画。頸部無文。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
246号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	櫛歯状工具による綾杉文。	中期後半
246号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
246号土坑 覆土	6	深鉢 体～底部	①-②-③- 9.8	①橙色②砂粒③良好	縄文 RL をわずかに確認。	中期後半
251号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	波状口縁。口唇部複数の蕨手文。縄文 LR。	中期後半
251号土坑 +12	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 多③良好	口唇部横位沈線巡り、沈線間刺突。体部沈線による蕨手文施文。縄文 LR。	中期後半
251号土坑 覆土	3	深鉢 頸部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	「ハ」の時状刻みをもつ横位隆帯1条巡る。頸部無文。体部縄文 RL。	中期後半
252号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③普 通	口唇部横位1条の沈線で区画する。縄文 RL。	中期後半
252号土坑 +8	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部横位隆線を巡らせ、沈線による楕円形区画。	中期後半
252号土坑 +6	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良 好	口縁部横位隆線及び沈線巡り、縄文 RL 施文。	中期後半
252号土坑 +1	4	深鉢 口縁 ～体部	①-②-③-	①②砂粒やや多③良 好	口唇部横位1条の沈線で区画する。横位沈線から「T」字に縦位沈線で区画。 縄文 LR。	中期後半
252号土坑 ±0	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	幅広の縦位無文帯を沈線で区画する。縄文 LR。	中期後半
252号土坑 +13	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部横位隆線で区画。体部縄文 LR。	中期後半
252号土坑 +11	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②細砂粒③ 良好	無文。	中期後半
252号土坑 +13	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	波状口縁。口縁部横位沈線で区画。体部沈線で区画し、楕円形区画内磨消縄文。	中期後半
252号土坑 覆土	9	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	口唇部三角形に突出。突出部より2重沈線により木葉状に区画。沈線間 無文。区画内縄文 RL。	中期後半
252号土坑 +6	10	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③良 好	口縁部横位沈線で区画。体部縄文 Lr 充填。	中期後半
252号土坑 ±0	11	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良 好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位短沈線2段に 施文。体部2条一對の縦位沈線区画。区画内縦位短沈線施文。	中期後半
252号土坑 +2	12	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位短沈線。	中期後半
252号土坑 +4	13	深鉢 体部	①-②-③-	①黄灰色②砂粒③良 好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線充填。	中期後半
252号土坑 +17	14	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒、赤色 粒③良好	縄文 LR 充填。	中期後半
252号土坑 +10	15	深鉢 体部	①-②-③-	①黄褐色②砂粒、赤 色粒③良好	沈線により区画。区画内縄文 Lr 充填。	中期後半
252号土坑 +6	16	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	撚糸文充填。	中期後半
252号土坑 +7	17	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良 好	刻み入る縦位隆帯により区画。区画内縦位沈線。	中期後半
252号土坑 +6	18	深鉢 体部	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③ 良好	縦位の細密条線。	中期後半
252号土坑 +4	19	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	沈線により木葉状区画。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
252号土坑 覆土	20	深鉢 台部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	無文。	中期後半
259号土坑 +5	1	深鉢 体～底部	①-②-③- 8.5	①②砂粒③良好	体部上位隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部櫛歯状工具による縦位波状 施文。	中期末葉
259号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	弧状沈線による区画。区画内φ4mmの円形刺突を列点状に配置。	後期前半
259号土坑 +34	3	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄②砂粒③良好	弧状沈線による区画。縄文 LR。端部打ち欠き痕。	中期後半
262号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③ 良好	波状口縁。口縁部隆線による区画。縄文 RL。	中期後半
262号土坑 覆土	2	深鉢 頸部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	横位3条の沈線巡る。沈線上下に三角区画文あり。	中期後半
262号土坑 +14	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
265号土坑 +19	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内2条の弧状沈線で区画。縄文 RL 充填。	中期後半
265号土坑 +18	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部隆線による区画。区画内2条の弧状沈線で区画。縄文 RL 充填。	中期後半
265号土坑 +20	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③ 良好	器表面摩滅。口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
265号土坑 +20	4	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③ 良好	2条一對の縦位沈線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
265号土坑 +13	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐灰②砂粒③良好	口縁部横位隆線による区画。体部捺糸文。	中期後半
265号土坑 +19	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂 粒③良好	体部2条一對の縦位隆線により区画。区画内捺糸文。	中期後半
270号土坑 +35	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂 粒③良好	口唇部に横位沈線巡る。体部羽状縄文。	中期後半
270号土坑 +26	2	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	縦位沈線で区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
270号土坑 +39	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	縦位沈線で区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
271号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄橙色②砂 粒③良好	口縁部隆線による渦巻文。	中期後半
271号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	口縁部隆線及び凹線で区画。	中期後半
271号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期後半
271号土坑 覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 8.4	①浅黄橙色②砂粒③ 良好	縦位沈線で区画。	中期後半
271号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	弧状隆帯による区画。区画内涙滴状刺突。	中期後半
281号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐灰色②砂粒③良 好	口縁部内外面隆線巡る。無文。	中期後半
282号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③ 良好	沈線により文様描出。	中期後半
289号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黄褐②砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。縄文 RL。	中期後半
289号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐②砂粒③ 良好	口縁部横位2条沈線巡り、「T」字に垂下する3条の沈線で区画。区画内縄文。	中期後半
289号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。	中期後半
289号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。体部縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
289号土坑 ±0	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL。体部2条 一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
289号土坑 覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部横位隆線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
291号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
291号土坑 +69	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐②砂粒③良 好	橋状把手。橋部欠損。縄文 RL。	中期後半
292号土坑 +25	1	深鉢 突帯	①-②-③-	①黒褐②砂粒③良好	口縁突帯。φ 20mm の円孔。沈線による三角形区画。区画内縄文 RL。	後期前半
292号土坑 +20	2	深鉢 体～底部	①-②-③ 8.6	①にぶい黄橙色②砂 粒③良好	縄文 RL。	中期後半
297号土坑 +19	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部隆帯による区画。区画内縦位沈線。	中期後半
299号土坑 +27	1	深鉢 口縁 ～体部	① 45.0 ② - ③ -	①浅黄②砂粒③良 好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LRL。体部2 条一對の縦位沈線で区画。区画内櫛歯状工具による縦位波状沈線文。下半は 縄文施文。	中期後半
299号土坑 +27	2	深鉢 底部	①-②-③ 13.6	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	3条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
309号土坑 +17	1	深鉢 口縁 ～体部	① 18.0 ② - ③ -	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR 充填。体部2 条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
309号土坑 +11	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口縁部隆線による区画。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
309号土坑 +36	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	無文。	中期後半
309号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	口縁部隆帯による区画。区画内縦位沈線。	中期後半
309号土坑 +43	5	深鉢 頸部	①-②-③-	①②砂粒③良好	隆帯1条巡る。	中期後半
309号土坑 +17	6	深鉢 底部	①-②-③ 8.6	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	縦位沈線による区画。	中期後半
310号土坑 +36	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂 粒③良好	無文。	中期後半
310号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口唇部2条の横位沈線。櫛歯状工具による縦位条線後、3条一對の連弧状沈 線。	中期後半
317号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂 粒③良好	無文。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
321号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口唇部三角形隆帯。頂部縄文 LR 施文。頸部無文。	中期後半
322号土坑 +27	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口縁部小突起。φ 12mm の円孔。内面円孔両脇に φ 6mm の刺突。	後期前半
322号土坑 +5	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄②砂粒③良好	口縁部小突起。外面 φ 8mm 円形刺突。内面同径の円形押圧。	後期前半
330号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄②砂粒③良好	波状口縁。沈線による楕円区画。区画内縄文 LR。	後期前半
331号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②細砂粒③良好	口縁部 2 条の沈線による方形区画。	後期前半
335号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	① 19.0 ②- ③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
335号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
335号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部沈線による区画。	中期後半
335号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL 充填。	中期後半
336号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	頸部横位隆帯に刻み状押圧列。体部縦位沈線密。	中期後半
348号土坑 +19	1	深鉢 口縁 ~体部	① 22.4 ②- ③-	①灰白色②砂粒③良好	口唇部板状の舌状突起。口縁部隆線による「∞」字区画。区画内縄文 RL。体部縦位沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
348号土坑 +26	2	深鉢 口縁 ~体部	① 30.0 ②- ③-	①淡黄色②砂粒③良好	口縁部無文。肩部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部縦位沈線。	中期後半
348号土坑 +13	3	深鉢 口縁 ~体部	① 31.0 ②- ③-	①灰黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画に「∞」字文。区画内縄文 RL。	中期後半
348号土坑 +26	4	深鉢 体~底部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内磨消縄文と縄文 RL 充填均等配分。	中期後半
348号土坑 +7	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。体部縦位条線。	中期後半
348号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内磨消縄文と縄文 RL 充填均等配分。区画内縄文 RL。	中期後半
348号土坑 +40	7	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
349号土坑 +21	1	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②砂粒多③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL。体部 2 条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
349号土坑 覆土	2	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	口縁部幅広の縦位沈線。体部隆帯による楕円形区画。隆線脇に 6mm 列点文。区画内弧状刻み沈線施文。	中期後半
349号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	口唇部肥厚。口唇下に凹線巡る。横位波状沈線施文。	中期後半
349号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③良好	弧状沈線区画。沈線間縄文 RL。	中期後半
349号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。涙滴状刺突。	中期後半
349号土坑 覆土	6	深鉢 底部	①-②-③ 5.4	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期後半
349号土坑 +15	7	深鉢 体~底部	①-②-③ 12.4	①橙色②砂粒③良好	2 条一対の縦位隆線により区画。	中期後半
349号土坑 覆土	8	器台	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	円孔 2 対。	中期後半
350号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇頂部凹線巡る。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL。	中期後半
350号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2 条一対の縦位沈線区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
351号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤灰色②砂粒③良好	口縁部短外反。無文。橋状把手欠落。	中期後半
351号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
352号土坑 +30	1	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	短口縁。頸部鏝状隆線横位に巡らせる。体部沈線による楕円形及び渦巻文。	中期後半
352号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	鏝状横位隆帯巡らせ、隆帯下 φ 8mm の円形刺突を横位列点状に多段に配置。	中期後半
352号土坑 +37	3	有坑鏝付 土器頸部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部 φ 6mm の円孔をほぼ等間隔に横位に配置。肩部隆帯巡り、橋状把手を有する沈線施文。	中期後半
352号土坑 +31	4	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
352号土坑 +22	5	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
352号土坑 覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半

11区 出土土器

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
352号土坑+35	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
352号土坑覆土	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
352号土坑+23	9	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LRL 充填。内面被熱による火撥痕。	中期後半
352号土坑覆土	10	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	沈線により楕円形区画。楕円形区画内斜位の短沈線。	中期後半
352号土坑+15	11	浅鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部無文。肩部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL。	中期後半
352号土坑+32	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内縄文 RL 充填。体部2条一對の縦位沈線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
352号土坑+12	13	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①黒色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR 充填。体部沈線による隅丸区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
352号土坑+23	14	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③普通	器面摩擦。2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
352号土坑+19	15	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
352号土坑+25	16	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
352号土坑+19	17	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	縄文 LR。	中期後半
352号土坑+30	18	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LRL。	中期後半
355号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細砂粒③良好	口縁部2条の横位沈線巡る。	中期後半
355号土坑覆土	2	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	橋状把手。隆線により区画。	中期後半
355号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	横位隆帯巡り、縦位沈線2条一對。縄文 LR。	中期後半
355号土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
356号土坑+20	1	深鉢 口縁 ~体部	① 46.2 ② ③-	①明黄褐色②砂粒小石・砂粒含む③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内は縄文 LRL 充填。頸部無文帯。頸部境隆線巡らせ、縦位隆帯により方形区画。区画内縄文 LRL 充填。	中期後半
356号土坑+17	2	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内斜位沈線。頸部無文帯。体部境に2条の沈線巡る。	中期後半
356号土坑+24	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による区画。体部2条一對の縦位沈線で区画。沈線間磨り消し縄文。区画内縄文 LRL。	中期後半
356号土坑+21	4	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。沈線間は幅広く無文の磨消縄文帯となる。縄文 LR。	中期後半
356号土坑覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	波状口縁。隆帯による楕円形区画。楕円形区画内縄文 RL 充填。	中期後半
356号土坑覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆帯及び凹線による区画。	中期後半
356号土坑覆土	7	深鉢 口頸部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部横位波状沈線及び平行沈線巡る。頸部2条一對の横位沈線巡る。	中期後半
356号土坑覆土	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部2条の隆線巡り、隆線間刻み状短沈線施文。頸部境に3条の沈線巡る。縄文 RL。	中期後半
356号土坑+17	9	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	2条の対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
356号土坑+34	10	深鉢 体~底部	①-②-③ 5.0	①橙色②砂粒③良好	3条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
356号土坑+41	11	深鉢 底部	①-②-③ 5.0	①橙色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
357号土坑+55	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細砂粒③良好	波状口縁。隆線による楕円形区画及び渦巻文。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
357号土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒、白色粒③良好	口唇部凹線巡る。	中期後半
357号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
357号土坑+57	4	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色灰②砂粒③良好	頸部横位隆線巡る。体部2条一對縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
358号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	横位平行沈線で多段に配置。	前期中葉
358号土坑+15	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	体部縄文横位羽状施文。	前期中葉
358号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	体部縄文横位羽状施文。	前期中葉
358号土坑+5	4	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	体部縄文横位羽状施文。	前期中葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
360号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒、白色 粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL を充填。	中期後半
361号土坑 +16	1	深鉢 口縁 ~体部	① 37.0 ②- ③-	①にぶい褐色②粗砂、 茶色、白色粒③良好	口縁部横位隆線巡り「T」字に縦位隆線垂下する。区画内は磨消縄文の無文 帯と縄文 RL を充填区画が均等に分かれる。	中期末葉
361号土坑 +8	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆線により縦位区画。区画内磨消縄文の無文帯と縄文 RL を充填区画が均等 に分かれる。	中期末葉
361号土坑 +16	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③普通	口縁部横位沈線巡る。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +3	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒、茶色 粒③良好	口縁部横位隆線巡る。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +9	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口縁部横位沈線巡る。「T」字に2条一對の縦位沈線垂下する。無文帯中広。 縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +10	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部隆線巡り、「T」字に隆線垂下する。半円状凹線区画あり。	中期末葉
361号土坑 +12	7	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +5	8	深鉢 口縁部	① 31.0 ②- ③-	①明黄褐色②砂粒③ 良好	口縁部横位隆線巡る。	中期末葉
361号土坑 ±0	9	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄②砂粒③良好	縄文 RL 充填。	中期末葉
361号土坑 +37	10	深鉢体部	①-②-③-	①浅黄②砂粒③普通	弧状隆線により区画。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 +5	11	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒多 ③良好	器表面摩耗。縦位隆線により区画縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 +18	12	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	隆線により区画及び渦巻文描出。区画内縦位短沈線。	中期末葉
361号土坑 +16	13	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良 好	口縁部隆線により楕円形区画。楕円形区画内2段の短沈線充填。体部も縦 位短沈線施文。	中期末葉
361号土坑 覆土	14	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部橋状把手剥落痕あり。体部弧状沈線で区画。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 +35	15	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄②砂粒③良好	口縁部横位沈線巡る。体部沈線による区画。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +5	16	深鉢 口縁部	① 14.0 ②- ③-	①橙色②砂粒③普通	器表面摩耗。4 単位の波状口縁。沈線により文様描出。	中期末葉
361号土坑 覆土	17	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良 好	口縁部横位隆線巡る。体部沈線を波状施文し区画する。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 覆土	18	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③普通	器表面摩耗。口縁部隆線巡る。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 覆土	19	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③普通	器表面摩耗。口唇部突起欠損。口縁部隆線巡る。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 覆土	20	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口唇部2列の爪形文巡る。体部弧状沈線で区画。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 覆土	21	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口縁部沈線巡る。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 覆土	22	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	体部沈線による楕円形区画。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +14	23	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	沈線による縦位の木葉文。区画内縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +32	24	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②細 砂粒少③良好	体部沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 +8	25	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	橋状把手。頂部に隆帯貼付、断面三角形形状を呈する。縄文 LR 充填。	中期末葉
361号土坑 +4	26	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	橋状把手。頂部に隆帯貼付、断面三角形形状を呈する。縄文 LR 充填。	中期末葉
361号土坑 +10	27	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	橋状把手。頂部に隆帯貼付、断面三角形形状を呈する。無文。	中期末葉
361号土坑 覆土	28	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	橋状把手。頂部に隆帯貼付、断面三角形形状を呈する。無文。	中期末葉
361号土坑 +14	29	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒、 茶色粒③良好	沈線による渦巻文。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑 覆土	30	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条一對の縦位隆帯で区画。	中期末葉
361号土坑 +19	31	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	火撥ね痕有り、縄文 LR 充填。	中期末葉
361号土坑 +34	32	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	沈線による渦巻文。縄文 LR。	中期末葉
361号土坑 +4	33	深鉢 底部	①-②-③ 7.5	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	無文。	中期末葉
361号土坑 覆土	34	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期末葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
361号土坑+4	35	深鉢 体～底部	①-②-③-	①にぶい黄色②砂粒多③普通	器表面摩耗。縄文 RL。	中期末葉
361号土坑+6	36	深鉢 体～底部	①-②-③ 6.0	①にぶい黄褐色②砂粒、白色粒③普通	まばらに縄文 LR 施文残る。	中期末葉
362号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部沈線巡る。口縁部沈線による蕨手文及び弧状施文。縄文 RL。	中期後半
362号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	体部「T」字に隆線で区画。区画内蛇行沈線。縄文 RL。内面煤付着。	中期後半
362号土坑+9	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
362号土坑覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 7.6	①明褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。底部肥厚。	中期後半
362号土坑覆土	5	深鉢 底部	①-②-③ 8.6	①にぶい褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
362号土坑覆土	6	深鉢 脚部	①-②-③ 5.2	①橙色②砂粒③良好	「ハ」の字に開く脚部。	中期後半
365号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	撚糸施文後、沈線により弧状施文。	中期後半
366号土坑+24	1	深鉢 口縁 ～体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。楕円形区画内縄文 RL。体部縦位沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
367号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。区画内蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
367号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	隆線による楕円形区画。体部縦位沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
368号土坑+53	1	深鉢 口縁 ～体部	① 27.1 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	沈線による縦位小判状区画。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
368号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画。区画内沈線施文。体部縦位矢羽根状沈線。	中期後半
368号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位矢羽根状沈線。	中期後半
368号土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒、茶色粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位矢羽根状沈線。	中期後半
368号土坑覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄色②砂粒③普通	器表面摩耗。縦位沈線で区画。区画内縄文 RL 施文。	中期後半
369号土坑覆土	1	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。	中期後半
370号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画。区画内斜位沈線充填。	中期後半
370号土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色灰色②砂粒③良好	波状口縁。弧状隆線。	中期後半
370号土坑覆土	3	深鉢 把手	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	橋状把手。2条の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
370号土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒やや多③良好	頸部無文。体部縦位の条線。	中期後半
370号土坑覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③普通	器表面摩耗。縦位沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
370号土坑覆土	6	深鉢 底部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	2条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
372号土坑覆土	1	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	無文。内外面赤色塗彩痕見られる。	中期後半
372号土坑覆土	2	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①黄褐色②砂粒③良好	口縁部、磨き痕明瞭。	中期後半
372号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口唇部沈線巡る。口縁部沈線により区画。縄文 LR。	中期後半
372号土坑覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	沈線により区画。区画内横位矢羽根状沈線。	中期後半
372号土坑覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆線による楕円形区画。区画内横位矢羽根状沈線。	中期後半
372号土坑覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画。楕円形区画内縄文 LR 充填。	中期後半
372号土坑覆土	7	深鉢 底部	①-②-③ 8.6	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
374号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
374号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗砂粒③良好	涙滴状刺突文縦位配置。	中期後半
379号土坑+22	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位交互施文。	前期前葉
379号土坑+19	2	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②繊維③良好	体部横位羽状施文。	前期前葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
379号土坑+26	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄橙色②繊維③良好	体部横位羽状施文	前期前葉
379号土坑+19	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	体部横位羽状施文	前期前葉
380号土坑覆土	1	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期後半
380号土坑+50	2	浅鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	沈線による縦位綾杉文。	中期後半
380号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	縄文 RL 充填。	中期後半
380号土坑覆土	4	浅鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
380号土坑+33	5	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良好	2条の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
381号土坑+7	1	深鉢 口縁 ~体部	① 43.0 ②-③-	①橙色②砂粒③良好	口唇部僅かな段差を設け体部と区画。「T」字に縦位隆線垂下させ区画。無文帯と縄文 RL を充填区画をほぼ等間隔に配置する。	中期後葉
381号土坑覆土	2	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色灰②砂粒③良好	口唇部僅かに無文。縄文 LR。	中期後半
381号土坑+59	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部横位隆線と体部縦位隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
381号土坑覆土	4	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口唇部沈線1条巡る。体部沈線下のみ横位施文。縄文 RL。	中期後半
381号土坑覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び蕨手文。区画内縦位沈線。体部2条一對の縦位隆帯で区画。縄文 LR。	中期後半
381号土坑覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻き文。	中期後半
381号土坑覆土	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	橋状把手。把手上部端隆帯貼付。把手内沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
381号土坑+50	8	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部無文。段差を有し体部へ移行。縄文 RL。	中期後半
381号土坑覆土	9	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	弧状沈線による区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
381号土坑+7	10	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線区画。縄文 RL。	中期後半
381号土坑覆土	11	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位隆線による区画。縄文 RL。	中期後半
381号土坑覆土	12	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。	中期後半
381号土坑+49	13	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②粗砂粒③普通	器表面摩耗。縄文 RL。	中期後半
381号土坑+55	14	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒やや多③良好	縄文 LR 充填。	中期後半
381号土坑+50	15	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位隆線で区画。	中期後半
381号土坑覆土	16	深鉢 体部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	縦位の細かな条線施文。	中期後半
381号土坑+48	17	深鉢 底部	①-②③ 8.6	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期後半
381号土坑覆土	18	深鉢 体~ 底部	①-②③ 7.4	①にぶい橙色②砂粒③良好	縄文 Lr 充填。	中期後半
381号土坑覆土	19	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	波状口縁。口唇部平行沈線。口縁部斜位の平行爪形文。	前期中葉
381号土坑覆土	20	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	刻み隆線で文様描出。瘤状貼付文及び円形文。	前期前葉
381号土坑覆土	21	深鉢 体~ 底部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良好	横位羽状施文。	前期前葉
383号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③普通	器表面摩耗。2条一對の縦位隆線で区画。縄文 RL。	中期後半
385号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③普通	波状口縁。弧状沈線による区画。縄文 RL。	中期後半
385号土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒、金雲母僅少③良好	無文。	中期後半
385号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
385号土坑覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	沈線により文様描出。縄文 LR。	中期後半
385号土坑覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	巾 16mm 櫛歯状工具により「×」状施文。	中期後半
387号土坑+16	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口唇部沈線1条巡り区画。体部多量の弧状沈線で区画。φ 4mm 円形刺突充填。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
387号土坑+59	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい灰褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画。楕円形区画内縄文 RL 充填。	中期後半
387号土坑+65	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
387号土坑+61	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
387号土坑+55	5	深鉢 底部	①-②-③ 9.2	①暗赤褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
387号土坑+61	6	深鉢 底部	①-②-③ 6.0	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
388号土坑覆土	1	深鉢 底部	①-②-③ 6.3	①明黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
390号土坑+71	1	深鉢 口縁部	① 30.0 ② ③-	①浅黄色②砂粒③良好良好	口縁部無文。肩部橋状把手剥離痕。隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL 充填。	中期末葉
390号土坑+69	2	深鉢 口縁部 ~体部	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③良好良好	口縁部無文。頸部隆帯巡る。体部沈線による区画。縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+62	3	深鉢 体部	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③良好良好	体上部隆線による楕円形及び規矩形区画。橋状把手剥離痕。体下半縦位条線。	中期末葉
390号土坑+58	4	浅鉢 口縁部 ~底部	① 21.3 ② 37.0 ③ 9.6	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部と体中位隆線巡り区画。隆線間円形区画。区画内縄文 RL 充填。	中期末葉
390号土坑+40	5	両耳壺 口縁部 ~体部	① 32.8 ② ③-	①明赤褐色②砂粒③普通	口縁部無文。体上部2条の隆線で区画。区画内楕円形区画あり。縄文 RL 充填。中空把手1ヶ所と橋状把手貼付。	中期末葉
390号土坑+59	6	深鉢 口縁部 ~体部	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③良好良好	口縁部隆線巡る。体部やや幅広沈線による渦巻文。区画内縄文 RL 充填。	中期末葉
390号土坑+75	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	頸部に隆線巡る。無文	中期末葉
390号土坑+71	8	深鉢 口縁部 ~体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部隆線巡る。体部弧状沈線。縄文 LR。	中期末葉
390号土坑+48	9	深鉢 口縁部 ~体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒やや多③良好	口唇部1ヶ所橋状把手剥離痕。口縁部から体部上半と括れ部から下半にかけての2段に、沈線による8単位の波状又は「U」字状区画。区画内縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+42	10	深鉢 口縁部 ~体部	①-②-③-	①灰黄色②砂粒③良好	口唇部1ヶ所橋状把手剥離痕。口縁部4単位の波状口縁。口縁部から体部上半にかけ4単位の沈線による渦巻き区画。区画内縄文 RL。	中期末葉
390号土坑覆土	11	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線巡る。隆線による区画。区画内縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+50	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口唇部わずかな沈線巡り、口縁部沈線で区画。区画内縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+23	13	深鉢 底部	①-②-③ 8.5	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期末葉
390号土坑覆土	14	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	口唇部沈線により区画。口唇部2段の刺突文巡る。口縁部沈線区画。区画内縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+54	15	深鉢 口縁部	① 34.0 ② ③-	①にぶい黄褐色②砂粒、茶色粒③良好	無文。	中期末葉
390号土坑+48	16	両耳壺 口縁部 ~体部	① 26.8 ② ③-	①浅黄色②砂粒③良好	口縁部無文。肩部隆帯巡らせ、左右対称区画。両耳の橋状把手側縁部縄文転がす。区画内無文及び縄文 LR。体部櫛歯状工具による縦位の細かな条線充填。	中期末葉
390号土坑+53	17	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③良好良好	体部上位隆線による区画。区画内縄文 LR。体部全面櫛歯状工具による縦位条線。	中期末葉
390号土坑+62	18	深鉢 口縁部	① 25.6 ② ③-	①褐灰色②砂粒③良好良好	口縁部から体部上半及び括れ部を挟み体部下半にかけ、2段に沈線による波状及び「U」字区画。縄文 LR。	中期末葉
390号土坑+73	19	深鉢 口縁部	①-②-③-	①②砂粒③良好	波状口縁。体部沈線による文様描出。縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+49	20	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	緩やかな波状口縁。口唇部隆帯巡る。口縁から体部上半、指状の細長い沈線区画。縄文 LR。	中期末葉
390号土坑+48	21	深鉢 口縁部 ~体部	① 21.0 ② ③-	①灰黄色②砂粒③良好	4単位の波状口縁。口唇部沈線で区画、2段の刺突文巡る。口縁から体部上半、2重沈線による6単位の馬蹄形区画。区画内外縄文 RL、1箇所櫛歯状工具による縦位条痕あり。	中期末葉
390号土坑+54	22	深鉢 口縁部	① 50.0 ② ③-	①にぶい黄褐色②砂粒、金雲母③良好	緩やかな4単位の波状口縁。口唇部沈線巡る。口縁部から体部上半2重沈線による「U」字区画及び渦巻文。縄文 LR。	中期末葉
390号土坑+61	23	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	体部括れ部を挟み、沈線による縦位木葉文又は楕円形区画。縄文 LR 充填。	中期末葉
390号土坑覆土	24	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆沈線による縦位区画。縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+66	25	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好良好	隆線による楕円形区画。縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+71	26	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	棒状工具による弧状沈線区画。縄文 RL。	中期末葉
390号土坑+62	27	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。縄文 LR。	中期末葉
390号土坑+68	28	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縄文 RL 充填。	中期末葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
390号土坑 +77	29	深鉢 底部	①-②-③ 7.6	①淡赤褐色②砂粒③ 良好	無文。	中期末葉
390号土坑 +66	30	深鉢 底部	①-②-③ 7.6	①灰黄褐色②砂粒③ 良好	2条一對の縦位沈線による区画。	中期末葉
391号土坑 +63	1	深鉢 口縁部	① 31.5 ② - ③ -	①黒褐色②砂粒③良 好良好	口縁部無文。頸部に隆帯巡り、体上部隆帯による楕円形区画。区画内縄文RL。体部細かな縦位条線。	中期末葉
391号土坑 +59	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好良好	口縁部隆帯により楕円形区画。区画内縄文 RL 充填。	中期末葉
391号土坑 +60	3	深鉢 口縁部	① 26.0 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好普通	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL。4 と同一個体	中期末葉
391号土坑 +60	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好普通	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 RL。3 と同一個体	中期末葉
391号土坑 +60	5	深鉢 底部	①-②-③ 6.4	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	無文。	中期末葉
394号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部隆線巡り、頂部隆線及び沈線による円形文様。	中期末葉
394号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内櫛歯状工具による縦位条線。	中期末葉
394号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	沈線による区画。縄文 LR 充填。	中期末葉
398号土坑 +28	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄色②砂粒やや 多③良好	口縁部沈線により楕円形区画及び渦巻き文。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期末葉
398号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口唇部中広沈線巡る。隆帯により区画。縄文 RL。	中期末葉
398号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部隆線により楕円形区画。隆線上に「8」字状の押圧施文。	中期末葉
398号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③良 好	橋状把手。把手頂部に2条の凹線。	中期末葉
401号土坑 +10	1	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	口縁部平行沈線による菱形文。頸部2条の平行沈線巡る。体部羽状施文。	前期中葉
402号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	無文。	中期末葉
402号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部無文。頸部隆線巡る。縄文 RL。	中期末葉
403号土坑 +24	1	深鉢 体部	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③良 好	横位隆線巡り、2条一對の縦位隆線及び沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
405号土坑 +17	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②纖 維③良好	結節縄文施文。	前期前葉
405号土坑 +15	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位交互施文。	前期前葉
405号土坑 +20	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
406号土坑 +9	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇部舌状突起。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。2 と同一個体	中期後半
406号土坑 +93	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇部舌状突起。口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。1 と同一個体	中期後半
406号土坑 +34	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	口縁部横位隆線で2段の文様帯を区画。区画内縦位短沈線。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
406号土坑 +40	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。棒状工具による短沈線を横位に多段施文。	中期後半
406号土坑 +15	5	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	隆線による区画。縄文 RL。	中期後半
406号土坑 +16	6	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	横位隆線と2条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
406号土坑 +34	7	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
406号土坑 覆土	8	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	沈線により矩形区画。区画内縄文 RL。	中期後半
406号土坑 +27	9	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	縄文 LR。	中期後半
406号土坑 +33	10	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良 好	縦位隆線による区画。縄文 LR。	中期後半
406号土坑 +34	11	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部沈線1条巡る。無文。	中期後半
406号土坑 +36	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	口唇部凹線1条巡る。口縁部弧状隆線で区画。縄文 LR。	中期後半
406号土坑 覆土	13	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	連続押圧痕を有する縦位隆帯で区画。	中期後半
406号土坑 +36	14	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部凹線1条巡る。体部櫛歯状工具による縦沈線。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
406号土坑 +38	15	深鉢 体部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良好	沈線による渦巻文。	中期後半
406号土坑 +27	16	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画及び渦巻文。	中期後半
406号土坑 覆土	17	深鉢 体部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画。区画内縄文 LR。	中期後半
406号土坑 覆土	18	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黒褐色②砂粒③普通	櫛歯状工具により縦位の直線及び波状条線施文。	中期後半
407号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縄文 LR 充填。	中期後半
407号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部隆線巡る。区画内縦位沈線。	中期後半
407号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	沈線による楕円形区画。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
407号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③良好	口唇部沈線巡る。口縁部断面三角形突起。突起頂部渦巻文。	中期後半
407号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内綾杉文。	中期後半
410号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	外面刺突隆線1条巡り区画。また横位沈線で区画。縄文 LR。内面口唇部に3条の沈線巡る。	後期前半
410号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部沈線巡る。沈線により区画。区画内縄文。	中期末葉
411号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。2と同一個体	中期後半
411号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線による区画。1と同一個体。	中期後半
411号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③普通	沈線による綾杉文。	中期後半
411号土坑 覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 4.8	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
412号土坑 +20	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
412号土坑 +1	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	縄文 Lr 充填。	前期中葉
412号土坑 +39	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	口縁部平行沈線。	前期中葉
414号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部隆帯及び2条の沈線による区画。区画内連続刺突。	中期後半
414号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	沈線により文様描出。縄文 LR。	中期後半
414号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部3条一対の沈線巡る。体部沈線による文様描出。	中期後半
414号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。縄文 LR。	中期後半
414号土坑 覆土	5	深鉢 底部	①-②-③ 7.5	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
414号土坑 覆土	6	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。	中期後半
415号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による区画と渦巻文。区画内縄文 LR 充填。	中期後半
416号土坑 +20	1	深鉢 底部	①-②-③ 7.2	①明赤褐色②繊維③良好	縄文 RL 充填。	前期中葉
417号土坑 覆土	1	深鉢 底部	①-②-③ 4.8	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。	中期後半
420号土坑 +14	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	隆帯による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
420号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	体部上半縄文 RL と体部下半縦位の細かな条線施文。	中期後半
420号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	沈線による楕円形区画。縄文 RL。	中期後半
420号土坑 +9	4	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
421号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③良好	波状口縁。隆線による渦巻文。口唇部交互刺突による矢羽根状施文。体部2条一対の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
421号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部渦巻状突起。	中期後半
421号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	隆線及び沈線による区画。区画内縄文 RL。	中期後半
421号土坑 覆土	4	深鉢 体部 ~底部	①-②-③ 7.4	①褐色②砂粒③良好	2条一対の縦位沈線で区画。区画内沈線による蕨手文あり。縄文 RL。	中期後半

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
421号土坑 覆土	5	深鉢 底部	①-②-③ 3.4	①明赤褐色②砂粒③ 良好	無文。底部肥厚。	中期後半
423号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①灰黄褐色②繊維③ 良好	附加条施文。	前期前葉
424号土坑 +26	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良 好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
424号土坑 +26	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②纖 維、白色粒③良好	体部横位羽状施文。	前期前葉
425号土坑 +36	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口唇部沈線1条巡る。口縁から体部斜位の沈線により区画。縄文RL。	中期末葉
425号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良 好	縄文LR施文。	前期中葉
425号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	口縁部単軸絡条帯施文。頸部爪形文。	前期中葉
425号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	縄文LR。	前期中葉
425号土坑 覆土	5	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	口縁部単軸絡条帯施文。	前期中葉
425号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良 好	縄の閉端の環を横位交互施文。	前期中葉
426号土坑 覆土	1	深鉢 口縁 ~体部	① 19.5 ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	縦位の沈線を等間隔に施文する。	中期後半
426号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良 好	波状口縁。沈線による円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
426号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明褐色②砂粒③良 好	縦位隆帯で区画。区画内短沈線充填。	中期後半
426号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
429号土坑 +8	1	深鉢 口縁 ~体部	① 31.6 ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口縁部6単位?の沈線による「V」字施文。三角形区画。区画内縄文LR。	後期前半
429号土坑 +3	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	口唇部突帯。円孔有り。口唇部内屈。頸部橋状把手剥離。体部沈線による区画。区画内縄文LR。	後期前半
429号土坑 +8	3	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇部沈線1条巡る。体部連続刺突された縦位隆帯と縦位沈線で区画。	後期前半
429号土坑 +15	4	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒や や多③良好	無文。	後期前半
429号土坑 +9	5	深鉢 口縁 ~体部	① 18.0 ② - ③ -	①褐色②砂粒、粘土 粒③良好	波状口縁。突起1ヶ所。沈線による文様描出。	後期前半
429号土坑 +15	6	深鉢 体部	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③ 良好	沈線による区画。	後期前半
429号土坑 +17	7	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	縦位沈線で区画。縄文LR。	後期前半
429号土坑 +28	8	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	無文。	後期前半
429号土坑 +18	9	深鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	口縁部刻み入り隆帯巡る。	後期前半
429号土坑 +9	10	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部刻み隆帯巡る。縦位沈線で区画。区画内縄文LR。	後期前半
429号土坑 +8	11	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒やや多③良好	口縁部舌状突起。突起にφ18mm円孔。隆線による区画。	後期前半
429号土坑 +6	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	横位沈線多条巡る。	後期前半
429号土坑 +9	13	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部小舌状突起。内面刺突有り。突起頂部より連続刺突された縦位隆帯で区画。	後期前半
429号土坑 +3	14	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	沈線による区画。	後期前半
429号土坑 +5	15	浅鉢 口縁 ~体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部耳状突起。無文。	後期前半
429号土坑 +21	16	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	波状口縁。口唇部内屈。沈線による区画。	後期前半
429号土坑 +6	17	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂 粒③良好	口縁部沈線1条巡る。縄文LR。	後期前半
429号土坑 覆土	18	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部沈線2条巡り沈線間縄文LR充填。	後期前半
429号土坑 +8	19	深鉢 底部	①-②-③ 7.2	①褐色②砂粒③良好	無文。	後期前半
429号土坑 +21	20	深鉢 底部	①-②-③ 10.4	①明赤褐色②砂粒③ 良好	無文。	後期前半
429号土坑 +18	21	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①にぶい赤褐色②粗 砂粒③良好	無文。	後期前半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
429号土坑 覆土	22	深鉢口縁 部突起	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒③ 良好	耳状突起。	後期前半
429号土坑 +20	23	注口土器 注口	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	注口径 15mm。隆線により文様描出。	後期前半
429号土坑 +17	24	注口土器 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	隆線により文様描出。	後期前半
429号土坑 +17	25	注口土器 体～底部	①-②-③- 5.0	①橙色②砂粒③良好	無文。	後期前半
430号土坑 覆土	1	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維 ③良好	羽状縄文、菱形構成。	前期中葉
430号土坑 覆土	2	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維 ③良好	羽状縄文、菱形構成。	前期中葉
430号土坑 +42	3	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縄文施文。	前期中葉
430号土坑 覆土	4	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縄文 LR 施文後、平行沈線を横位又は斜位に不規則に施文。	前期中葉
430号土坑 +33	5	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縄文 LR 充填。	前期中葉
430号土坑 覆土	6	深鉢体部	①-②-③-	①明褐色②繊維③良 好	縄の閉端の環を横位に交互施文。	前期前葉
430号土坑 覆土	7	深鉢底 部	①-②-③- 8.1	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	やや上げ底。縄文 RL 充填。	前期前葉
437号土坑 覆土	1	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	口唇部隆線巡る。波状口縁。無文。	後期前半
437号土坑 +5	2	深鉢体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	縦位沈線条線状施文。	中期後半
438号土坑 覆土	1	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好普通	口縁部隆線による渦巻文。	中期後半
438号土坑 +61	2	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好良好	口縁部隆線による渦巻文。	中期後半
438号土坑 覆土	3	深鉢体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	縦位沈線による区画。	中期後半
449号土坑 覆土	1	深鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	口縁部平行沈線による菱形文。体部縄文 Lr。	前期中葉
450号土坑 覆土	1	浅鉢口縁 部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	口縁部 1 条沈線巡る。無文。	中期後半
450号土坑 覆土	2	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
450号土坑 覆土	3	深鉢体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。沈線による蕨手文。縄文 RL。	中期後半
450号土坑 覆土	4	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半
463号土坑 ±0	1	深鉢口縁 部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	波状口縁。平行沈線爪形文を菱形施文。瘤状貼付文。	前期中葉
463号土坑 +7	2	深鉢口縁 部	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良 好	小波状口縁。コンパス文を横位多段施文。	前期中葉
463号土坑 覆土	3	深鉢体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	平行沈線施文。	前期中葉
463号土坑 覆土	4	深鉢口縁 部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	口唇部 3 条の刻み隆線巡る。	前期前葉
463号土坑 覆土	5	深鉢口縁 部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	口唇部 1 条の刻み隆線を巡る。円形文、瘤状貼付文あり。	前期前葉
463号土坑 覆土	6	深鉢体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	横位爪形文を多状施文。	前期中葉
463号土坑 ±0	7	深鉢口縁 ～体部	① 37.8 ② - ③ -	①浅黄褐色②繊維③ 良好	全面横位羽状施文、多段の菱形構成。	前期中葉
463号土坑 +15	8	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③良好	横位羽状施文、菱形構成。	前期中葉
463号土坑 +21	9	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	0 段多条の 2 本による結節。側面圧痕あり。	前期前葉
463号土坑 +22	10	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維 ③良好	0 段多条羽状施文。	前期中葉
463号土坑 覆土	11	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③良好	単軸絡条帯。	前期中葉
463号土坑 +18	12	深鉢体部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	横位羽状施文、菱形構成。	前期中葉
463号土坑 覆土	13	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③良好	直前段合攪り。	前期中葉
463号土坑 +13	14	深鉢体部	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維 ③良好	縄の閉端の環を横位に多段施文。	前期前葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
463号土坑 覆土	15	深鉢 底部	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③ 良好	羽状縄文。	前期中葉
463号土坑 覆土	16	深鉢 底部	①-②-③ 11.0	①明赤褐色②繊維③ 良好	縄文LR充填。	前期中葉
463号土坑 覆土	17	深鉢 底部	①-②-③ 10.0	①明赤褐色②繊維③ 良好	縄文RL充填。	前期中葉
471号土坑 +26	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③ 良好	波状口縁。口唇部凹線巡り隆線による楕円形区画と渦巻文。楕円形区画内縄文RL。	中期後半
471号土坑 +26	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②細砂粒③ 良好	波状口縁。口唇部凹線巡り隆線による楕円形区画と渦巻文。楕円形区画内縄文RL。	中期後半
471号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③ 良好	口唇部沈線巡り、口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
471号土坑 ±0	4	深鉢 口縁 ~体部	① 34.0 ② ③-	①明黄褐色②砂粒③ 良好	口縁部凹線巡る。体部櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半
475号土坑 +40	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縄文LR充填。	中期後半
475号土坑 +27	2	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	縄文LR充填。	中期後半
475号土坑 覆土	3	深鉢 底部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	細かな縦位条線。	中期後半
475号土坑 +43	4	深鉢 底部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	縦位撚糸文。	中期後半
480号土坑 +11	1	深鉢 体~ 底部	①-②-③ 7.0	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	3条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位の蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
488号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	沈線による区画。区画内蛇行沈線。φ4mm円形刺突文。	中期後半
488号土坑 覆土	2	深鉢 体~ 底部	①-②-③ 6.4	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
491号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線により長方形区画及び渦巻文。長方形区画内斜位沈線。体部縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
499号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒 ③良好	沈線による楕円形区画。区画内縄文RL充填。	中期後半
503号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	3条一對の縦位沈線で区画。縄文LR。	中期後半
506号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	波状口縁。隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文RL。	中期後半
507号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	横位隆線1条巡る。縄文RL。	中期後半
507号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①灰白色②砂粒③良 好	縦位沈線による区画。縄文RL。	中期後半
508号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	口唇部φ8mmの円形刺突列点状に巡る。沈線により区画し、区画内縄文RL。	中期後半
508号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③ 良好	口縁部沈線巡り。縄文RL。	中期後半
508号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②砂粒③良 好	隆線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
508号土坑 覆土	4	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色・灰黄褐色② 砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文RL。	中期後半
510号土坑 +10	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒やや多③良好	平行する沈線により文様描出。	後期初頭
512号土坑 +33	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂 粒③良好良好	口唇部舌状突起。突起頂部渦巻文。口縁部凹線により区画。区画内縄文RL。	中期後半
512号土坑 +37	2	深鉢 口縁 ~体部	① 18.5 ② ③-	①浅黄褐色②砂粒③ 良好	緩やかな波状口縁。波頂部欠損。口唇部沈線1条巡る。体部沈線による円弧施文。縄文LR。	中期後半
512号土坑 +23	3	深鉢 口縁 ~体部	① 43.2 ② ③-	①浅黄色②砂粒③良 好良好	口唇部に沈線1条巡る。体部2条一對の沈線による横位波状及び渦巻状施文。縄文LR。	中期後半
512号土坑 +33	4	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄色②砂粒③良 好良好	隆線による楕円形区画。楕円形区画内縄文LR充填。	中期後半
517号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良 好	口唇部3条のコンパス文。口縁部隆線により区画。	中期後半
518号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③ 良好	緩やかな波状口縁。口唇部隆帯巡らせ、波頂部に横「8」の字状のφ2cmほどの円形刺突。	後期前半
518号土坑 ±0	2	深鉢 口縁部	① 22.0 ② 8.9 ③-	①にぶい橙色②砂粒 ③良好	口縁部に凹線1条巡る。体部縄文LR。	中期後半
520号土坑 +20	1	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②粗砂粒③良 好	隆線による楕円形区画。区画内縄文RL。	中期後半
521号土坑 +5	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂 粒③良好	無文。	中期後半
526号土坑 +24	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	弧状隆帯により区画。	中期後半

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
527号土坑+25	1	蓋 口縁～ 摘部	① 8.2 ② 3.6 ③ -	①灰黄色②砂粒③良好	リング状把手にφ5mmの円形刺突。無文。	中期後半
528号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部横位沈線1条巡り、沈線内にφ5mmの連続刺突。体部縦位沈線で区画。縄文LR。	中期後半
529号土坑+14	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位及び斜位の沈線により文様描出。	中期後半
535号土坑+13	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①浅黄橙色②砂粒③良好	波状口縁。波頂部双頂。全面に縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
535号土坑+13	2	深鉢 口縁～ 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	全面に縄の閉端の環を横位施文。	前期前葉
535号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①淡黄色②繊維③良好	横位羽状縄文を多段配置。	前期前葉
535号土坑覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 9.0	①にぶい橙色②繊維③良好	縄文施文。僅かに上げ底状。底面縄文押圧。	前期前葉
540号土坑±0	1	深鉢 体～底部	①-②-③ 8.0	①明赤褐色②粗砂粒③良好	無文。内面黒色。	中期後半
541号土坑覆土	1	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口縁部3条の横位沈線平行に巡らせる。	中期後半
541号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒やや多 ③普通	頸部横位隆線で区画。2条の横位沈線施文。	中期後半
541号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	縦位撚糸文充填。	中期後半
546号土坑+53	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁突起。頂部沈線による渦巻文。口縁部弧状及び渦巻文を沈線により描出。	中期後半
546号土坑覆土	2	深鉢 底部	①-②-③ 11.0	①明黄褐色②粗砂粒③普通	無文。	中期後半
547号土坑+44	1	深鉢 口縁～ 底部	① 20.0 ② 30.0 ③ 7.0	①褐色②砂粒③良好	波状口縁。頸部2条の沈線巡りその間を交互刺突。体上部沈線による連弧文。体部縦位沈線で区画し、区画内縦位蛇行沈線と綾杉文。	中期後半
547号土坑+59	2	深鉢 口縁～ 体部	①-②-③-	①赤褐色②粗砂粒③良好	口唇部2条の沈線巡る。口縁から体部にかけて縦位の櫛歯状工具による条線施文後、縦位蛇行沈線施文。	中期後半
547号土坑+55	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部楕円形区画及び渦巻文。区画内φ3mmの円形刺突。体部縦位隆線により区画。縄文RL。	中期後半
548号土坑覆土	1	深鉢 口縁～ 体部	①-②-③-	①②砂粒③良好	口縁部隆帯による方形区画。区画内矢羽根状施文。頸部無文帯。体部横位沈線が巡り縦位及び弧状沈線で区画。縄文RL。	中期後半
548号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①②砂粒③良好	頸部2条の沈線巡る。体部沈線により文様描出。縄文RL。	中期後半
548号土坑覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①にぶい褐色②粗砂粒③良好	縦位隆帯及び沈線で区画。区画内沈線による綾杉文。	中期後半
548号土坑覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	内外面赤彩痕。口縁部無文。頸部隆帯巡らせ、刻み状の連続押圧。	中期後半
548号土坑+20	5	深鉢 口縁～ 底部	① 25.4 ② 28.7 ③ 9.0	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画及び渦巻文をつくる。渦巻文部分は突起状となる。区画内は縦位沈線。頸部無文帯。体部2条一対の縦位沈線で区画。「ㄣ」条沈線施文。縄文RL。	中期後半
548号土坑覆土	6	深鉢 口縁～ 体部	① 18.6 ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位沈線。頸部無文帯。	中期後半
551号土坑覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	2条一対の隆帯で区画。区画内縦位蛇行隆帯。縄文LR。	中期後半
551号土坑覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①暗褐色②砂粒③良好	2条一対隆帯で区画。縄文LR。	中期後半
551号土坑覆土	3	深鉢 底部	①-②-③ 12.4	①褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
551号土坑覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部φ8mmの円孔。無文。	後期前半
551号土坑覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部3条の縦位沈線。縄文RL。	中期後半
551号土坑覆土	6	深鉢 底部	①-②-③ 8.2	①明褐色②砂粒③良好	隆帯による隅丸方形区画。区画内縦位沈線。	中期後半
601号土坑+20	1	浅鉢 口縁～ 体部	① 48.5 ② ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部矢羽根文が刻まれる隆線巡る。肩部隆線による牡羊状の文様と渦巻文。地文撚糸文。屈曲部に撚糸施文の隆線巡る。	中期後半
602号土坑+61	1	深鉢 体部～ 底部	①-②-③ 13.2	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	撚糸文施文後、縦位隆帯で区画。区画内平行沈線施文。	中期後半

11区配石出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第198～205・212図、遺物:第2分冊 第159・160図・P.L.76)

遺構名	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1号配石	1	深鉢 口縁～ 体部	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部沈線1条巡る。体部沈線による楕円形区画。縄文RL。	中期後半
1号配石	2	深鉢 脚部	①-②-③-	①浅黄褐色②砂粒③良好	φ8mmの円孔。無文。	中期後半
1号配石	3	深鉢 体部	①-②-③-	①淡黄色②砂粒③良好	横位隆線巡る。体部櫛歯状工具による縦位条線。	中期後半

出土土器観察表

遺構名	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
2号配石	1	鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部段を有し凹線巡る。	中期後半
2号配石	2	深鉢 口縁～ 体部	① 46.7 ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好良好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 LR 充填。頸部無文帯。体部 2 条一對の隆線で区画され区画間に「H」形に沈線区画あり。縄文 LR。	中期後半
3号配石	1	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい橙色②砂粒③良好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線あり。縄文 RL。	中期後半
3号配石	2	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①灰褐色②砂粒③良好	口縁部波状沈線 1 条と楕円形区画をつくる。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
3号配石	3	深鉢 口縁	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線巡る。体部縄文 LR。	中期後半
3号配石	4	深鉢 口縁～ 底部	① 26.7 ② 30.0 ③ 8.0	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。区画内沈線による矢羽根文。頸部無文帯。体部縄文 RL 充填。	中期後半
3号配石	5	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①②砂粒③良好	口縁部隆線により楕円形区画。楕円形区画内縄文 RL 充填。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
3号配石	6	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内綾杉文。	中期後半

11 区 1号屋外炉出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第206図、遺物：第2分冊 第161図・P.L.77)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部	+8	① 46.7 ② - ③ -	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部被熱により脆弱。2 条の沈線間を交互刺突。2 条一對の縦位沈線で区画。縦位蛇行沈線及び綾杉文。	中期後半
2	深鉢 体～ 底部	炉体土器	① - ② - ③ 8.6	①赤褐色②砂粒③良好	3 条一對の縦位沈線で区画。縄文 RL。	中期後半

11 区埋裏 出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第208～212図、遺物：第2分冊 第162～168図・P.L.77～79)

遺構名	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1号埋裏	1	深鉢 口縁～ 底部	① 57.0 ② 72.0 ③ 14.0	①明黄褐色・褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内沈線による矢羽根文。体部全面擦糸文施文後 3 条一對の沈線で区画。区画内 2 条一對の縦位蛇行沈線施文。底面網代圧痕。	中期後半
2号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① 20.9 ② 13.0 ③ -	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部 2 条の沈線巡り、沈線間交互刺突。体部 4 条一對の横位沈線を巡らせ、中間に渦巻文。縄文 RL。	中期後半
3号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部境に沈線巡らせ「T」字に縦位沈線区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
3号埋裏	2	深鉢 体部～ 底部	① - ② - ③ 8.0	①橙色②砂粒③良好良好	2 条一對の縦位沈線間に細い沈線 1 条附加。区画内縦位蛇行沈線。縄文 RL。	中期後半
3号埋裏	3	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好良好	隆沈線による楕円形区画及び蔽手文描出。区画内縄文 RL。	中期後半
3号埋裏	4	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好普通	2 条一對の縦位沈線で等間隔に区画。縄文 RL。	中期後半
4号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁突起等間隔に配置。口唇部隆線巡る。口縁部及び体部は沈線による連続山形文。頂部「J」字文施文。頸部は横位隆線巡り、等間隔に「8」字状貼付。	後期前半
4号埋裏	2	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①浅黄色②砂粒③良好	口縁部 2 条沈線巡る。	後期前半
5号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① 27.4 ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好	口縁から胴上半に 2 条一對の沈線による横位波状文。胴下半に 1 条の沈線による横位波状文。縄文 RL 充填。	中期後半
5号埋裏	2	深鉢 口縁～ 体部	① 56.2 ② - ③	①浅黄色②砂粒③良好良好	6 単位の波状口縁。口縁部隆線による区画。体部波頂下に隆線による渦巻文連続配置。縄文 RL 充填。	中期後半
5号埋裏	3	深鉢 体部	① 39.0 ② - ③ -	①にぶい褐色②粗砂粒③良好良好	平口縁。口縁部隆線による楕円形区画。区画内縄文 RL。体部隆線による渦巻文。縄文 RL。	中期後半
6号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①②砂粒③良好	口縁部被熱により変質、脆弱化。口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。区画内縄文 RL 充填。体部 2 条一對の縦位沈線で 10 単位の区画。区画内縄文 RL。	中期後半
6号埋裏	2	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①褐色②粗砂粒③良好	2 条一對の縦位沈線で区画。区画内縄文 LR。	中期後半
6号埋裏	3	小型土器 口～ 底部	① - ② (4.2) ③ 4.2	①にぶい褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半
8号埋裏	1	両耳壺 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部に沈線巡る。肩部に橋状把手一對。体部沈線により「出」字状の文様を 4 単位施文。縄文 RL。	中期後半
9号埋裏	1	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②砂粒③良好	2 条一對の沈線により渦巻文及び弧状に施文。	後期前半
9号埋裏	2	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部沈線巡る。	後期前半
9号埋裏	3	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部沈線巡り、斜位弧状沈線施文。	後期前半
10号埋裏	1	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画。楕円形区画内縄文 LR 充填。体部 2 条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位蛇行沈線。縄文 LR。	中期後半
10号埋裏	2	深鉢 口縁～ 体部	① - ② - ③ -	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による区画。体部 2 条一對の縦位沈線により区画。縄文 RL。	中期後半

遺構名	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
11号埋甕	1	深鉢 口縁～体部	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縄文 LR 充填。体部2条一對の縦位沈線により区画。	中期後半
11号埋甕	2	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	体部2条一對の縦位沈線により区画。縄文 RL。	中期後半
12号埋甕	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	隆線により渦巻文及び楕円形区画描出。	後期前半
13号埋甕	1	深鉢 体部～底部	①-②-③- 8.4	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期後半

11 区遺構外出土土器観察表 (遺物: 第2分冊 第169～172図・P.L.79～81)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	弥生土器 壺 口縁部	Cj-81～84	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口唇頂部刻み。頸部6本単位の等間隔止め簾状文。胴上半3段の櫛描波状文。	弥生後期
2	弥生土器 甕 口縁部	C-84	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部6本単位の等間隔止め簾状文。胴上部櫛描波状文。	弥生後期
3	弥生土器 甕 体部	Cl-85	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	頸部6本単位の等間隔止め簾状文。体部櫛描波状文。	弥生後期
4	弥生土器 甕 体部	Cg-86	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	櫛描波状文。	弥生後期
5	弥生土器 細頸壺 V層	Cf-77	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	3条の横位沈線巡る。縄文 LR 施文。	弥生中期
6	浅鉢 口縁部	Ck-87	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	無文。	中期末葉
7	深鉢 口縁部	Cr-5	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部沈線による楕円形区画。「8」字状の円形文。	後期前半
8	浅鉢 口縁部	Cm-87	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	無文。	中期末葉
9	浅鉢 口縁～体部	Cl-88	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	無文。	中期末葉
10	鉢 口縁～体部	Ck-81	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線巡る。体部縄文 LR。	中期末葉
11	深鉢 口縁部	Cj-80	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部沈線1条巡る。体部縄文 Lr 充填。	中期末葉
12	深鉢 口縁部	Cf-77	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	口縁部隆線巡り、弧状沈線により区画。縄文 RL。	中期末葉
13	深鉢 口縁部	Ci-82	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口唇部2条の沈線巡り沈線間にφ4mmの円形刺突を列点状に施文。体部沈線により区画。区画内縄文 RL 充填。	中期後半
14	深鉢 口縁～体部	Co-91	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆線により区画。橋状把手。体部沈線区画。縄文 LR。	中期後半
15	浅鉢 体部	Cm-86	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	頸部隆線巡り刺突あり。肩部隆線により長方形区画。区画内縦位沈線。	中期後半
16	深鉢 口縁部	Ci-82	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。φ3mmの円孔1ヶ所。頸部隆線巡る。縄文 LR。	中期後半
17	鉢 口縁部	Cj-79	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯巡り、橋状把手剥離痕。体部弧状隆線。	中期後半
18	深鉢 口縁部	Cs-78	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	巾4mmの縦位沈線、等間隔施文。	中期後半
19	深鉢 口縁部	Ck-80	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	巾4～6mmの縦位沈線を密に施文。	中期後半
20	深鉢 口縁部	Cj-77	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口唇部隆帯巡り、頂部から口縁部にかけて斜位の沈線を密に施文。	中期後半
21	深鉢 口縁部	Co-91	①-②-③-	①灰赤色②砂粒③良好	口唇部断面三角形。口縁から体部、3条一對の巾4～5mmの沈線で区画。区画内縦位の鋸歯条沈線。縄文 RL。	中期後半
22	深鉢 把手	Cg-79	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	口縁突起。橋状把手剥離。突起先端部三角形を呈し、両側に沈線と刺突。口縁部沈線により区画。縄文 LR 施文。	中期後半
23	深鉢 口縁部	3面 Cl-89 4面 Cl-89	①-②-③-	①灰黄褐色②砂粒③良好	口唇部連続刻み。口縁部斜位の沈線による羽状施文。	後期前半
24	深鉢 口縁部	Ck-84	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部に隆帯巡り、脇と頂部に列点状刺突。25と同一個体	中期後半
25	深鉢 口縁部	Ck-83	① 15.0 ② ③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部無文。頸部に隆帯巡り脇と頂部に列点状刺突。24と同一個体	中期後半
26	深鉢 口縁部	Cf-77	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁から体部縄文施文後、口唇部横位に巡る2段の連続刺突。	中期後半
27	深鉢 体部	Cl-87	①-②-③-	①にぶい褐色②砂粒③良好	横位平行沈線を多段施文。数条おきに沈線間を交互刺突。	中期後半
28	深鉢 口縁部	Cp-94	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	口唇部隆帯巡り、口縁部横位擦糸施文後、隆線による渦巻文。隆帯脇に交互及び連続刺突。	中期後半
29	深鉢 口縁部	Ch-79	①-②-③-	①褐灰色・にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による渦巻文。頸部横位隆帯巡らせる。	中期後半
30	深鉢 口縁部	Cj-88	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部被厚。隆線による渦巻文。	中期後半

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
31	深鉢 口縁部	Cg-79 V層	①-②-③-	①黒褐色②砂粒③良好	波状口縁。口唇部凹線巡り、口縁部隆線による区画及び渦巻文。区画内縄文LR充填。	中期後半
32	深鉢 口縁部	Cj-79 V層	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	波状口縁。口縁部隆線により区画及び渦巻文。区画内縄文RL。体部縦位隆線で区画。縄文RL。	中期後半
33	深鉢 口縁部	Co-91	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯で区画。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文RL。	中期後半
34	深鉢 口縁部	Cj-79 V層	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯により区画及び渦巻文。区画内縄文RL充填。体部縦位沈線で区画。	中期後半
35	深鉢 口縁部	Co-95	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部突起。突起頂部方形。橋状把手剥落痕。口縁部隆線により区画。区画内縦位沈線。	中期後半
36	深鉢 口縁部	Cm-89	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部隆線による楕円形区画及び渦巻文。楕円形区画内縦位沈線。体部2条一對の縦位沈線で区画。縄文LR。	中期後半
37	深鉢 口縁部	Co-95	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部隆帯による楕円形区画及び渦巻文。区画内放射状沈線。体部3条一對の縦位沈線で区画。	中期後半
38	深鉢 体部	Cl-88	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	隆帯による区画及び渦巻文。区画内沈線による矢羽根文。	中期後半
39	深鉢 体部	Cl-88	①-②-③-	①暗赤褐色②砂粒多③良好	頸部無文帯。体部境に3条一對の横位沈線巡る。体部斜位の沈線区画内蕨手文。縄文RL。	中期後半
40	深鉢 体部	Ch-79 V層	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	隆線による区画。縄文LR	中期後半
41	深鉢 体部	Cg-79 V層	①-②-③-	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	2条の波状沈線で区画。区画内沈線による蕨手文。縄文RL。	中期後半
42	深鉢 体部	Cj-79 IV層	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	沈線による綾杉文。	中期後半
43	深鉢 体部	Cj-78 V層	①-②-③-	①黄褐色②砂粒③良好	縦位沈線で区画。区画内綾杉文。	中期後半
44	深鉢 体部～底部	Cj-78 V層	①-②-③-	①明黄褐色②砂粒③良好	縦位隆帯で区画。区画内綾杉文。	中期後半
45	深鉢 底部	Cn-88	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	2条一對の縦位隆帯で区画。区画内綾杉文。内面煤付着。	中期後半
46	深鉢 体部	Ck-80 V層	①-②-③-	①赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位沈線で区画。区画内縦位短沈線または涙滴状刺突。	中期後半
47	深鉢 体部	Ch-78 V層	①-②-③- 3.5	①赤褐色②砂粒③良好	縦位隆帯で区画。縄文RL。	中期後半
48	深鉢 体部～底部	Ck-84	①-②-③- 7.9	①赤褐色②砂粒③良好	2条一對の縦位平行沈線で区画。区画内縦位平行沈線による鋸歯文。縄文RL。	中期後半
49	深鉢 底部	Cl-88	①-②-③- 12.0	①明赤褐色②砂粒③良好普通	2条一對の縦位隆帯で区画。縄文RL。	中期後半
50	深鉢 体部～底部	Cp-95	①-②-③- 8.2	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位撚糸文充填。	中期後半
51	深鉢 体部～底部	Cl-89	①-②-③- 6	①にぶい黄褐色②砂粒③良好	縦位の細かな条線施文。	中期後半
52	深鉢 口縁部	Ck-87	①-②-③-	①赤色②砂粒③良好	口縁部4条の櫛歯状工具により横位に直線と波状を交互施文する。	前期後半
53	深鉢 体部	Ck-87	①-②-③-	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	口縁部4条の櫛歯状工具により横位に直線と波状を交互施文する。	前期後半
54	深鉢 口縁部	Cl-89	①-②-③-	①にぶい橙色②砂粒③良好	口唇部刻み、3条一對の横位爪形文。口縁部4条の櫛歯状工具による数段の連続弧線文。変換部にφ6mmの縦位円形刺突。	前期後半
55	深鉢 口縁部	Cm-85	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	口唇部刻み、2条の爪形文。口縁部斜位の沈線を密に施文。	前期後半
56	深鉢 口縁部	Ck-87	①-②-③-	①橙色②砂粒③良好	波状口縁。波頂部ボタン状貼付。口縁部爪形文を山形施文。	前期後半
57	深鉢 体部	Ck-83	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	口縁部爪形文を斜位または渦巻状施文。	前期中葉
58	深鉢 口縁部	Ck-87	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	波状口縁。平行沈線による渦巻文と菱形文を描出。	前期中葉
59	深鉢 体部	Cj-85	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	波状口縁。口縁部細い平行沈線を3条巡らせ、渦巻文と菱形文を描出。	前期中葉
60	深鉢 体部	Cj-87	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	口縁部爪形文により菱形文描出。体部境横位爪形文2条巡らせる体部縄文LR。	前期中葉
61	深鉢 口縁部	Cl-87	①-②-③-	①にぶい褐色②繊維③良好	縄文Lrを全面施文。	前期中葉
62	片口土器 口縁部	Cl-87	①-②-③-	①暗赤褐色②繊維③良好	「V」字状の片口。やや上方に向く。横位及び弧状平行沈線で文様描出。縄文組紐。	前期前葉
63	深鉢 口縁部	Cl-89	①-②-③-	①黒褐色②繊維③良好	口唇部刻み隆線巡る。瘤状貼付文。	前期前葉
64	深鉢 口縁部	Co-90	①-②-③-	①明赤褐色②砂粒③良好	波状口縁。波頂部から縦位に刺突文。口縁に平行に2条の爪形文と爪形文による渦巻文。	前期後半
65	深鉢 口縁部	Cj-85	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	刻み隆線により区画。交点に円形文。	前期前葉
66	深鉢 口縁部	Cl-82	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	口唇部2条の刻み隆線巡る。口縁部刻み隆線による菱形文。瘤状貼付文及び円形文あり。	前期前葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
67	深鉢 口縁部	Cj-80 V層	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	波状口縁。口唇部刻み隆線巡る。口縁部刻み隆線による楕円形文。円形文及び瘤状貼付文。	前期前葉
68	深鉢 体部	Ck-80 V層	①-②-③-	①黄褐色②繊維③良好	口縁部燃糸側面圧痕による渦巻文。中心に円形文。また横位刻み隆線多状配置、隆線脇に燃糸側面圧痕。	前期前葉
69	深鉢 体部	Cm-85	①-②-③-	①褐色②繊維、粗砂粒③良好	3条の刻み隆線横位に巡り、円形文及び瘤状貼付文あり。体部コンパス文及び縄の閉端の環横位施文。	前期前葉
70	深鉢 体部	Ci-83	①-②-③-	①橙色②繊維③良好	口縁部刻み隆線3条一対で渦巻文。また、縦横に刻み隆線で区画。隆線上に円形文。	前期前葉
71	深鉢 体部	Ci-83	①-②-③-	①褐色②繊維③良好	刻み隆線を山形に貼付。中に円形文施文。	前期前葉
72	深鉢 口縁部	Cl-89	①-②-③-	①にぶい赤褐色②繊維③良好	全面細紐。	前期前葉
73	深鉢 体部	Ck-83	①-②-③-	①にぶい黄褐色②繊維③良好	縄の閉端の環を横位多段に施文	前期前葉
74	深鉢 体部～底部	Co-93	①-②-③- 13.0	①橙色②繊維③良好	横位羽状縄文を多段に配し、菱形構成。	前期中葉
75	深鉢 体部	Cj-85	①-②-③-	①明赤褐色②繊維③良好	附加条。	前期前葉
76	深鉢 体部～底部	Cl-86	①-②-③- 10.0	①にぶい赤褐色②繊維③普通	縄文 RL。やや上げ底。	前期前葉
77	器台	Ck-80 V層	① 13.8 ② 9.7 ③ 17.8	①褐色②砂粒③良好	φ 20mm の円孔。無文。	中期後半
78	深鉢 台部	Cl-91	①-②-③- 5.4	①明赤褐色②砂粒③良好	縦位沈線により区画。縄文 RL。脚部無文。	中期後半
79	深鉢 口縁～体部	Cf-76 V層	①-②-③-	①褐色②砂粒③良好	口縁部無文。リング状の橋状把手。縄文 LR。	中期後半
80	土製品 耳飾	Cm-88	厚 0.75、幅 1.6	①にぶい赤褐色②砂粒③良好	板状を呈する。	中期後半
81	土製品 耳飾	Cn-95	幅 2.4 長 2.3 厚 2.5	①黄褐色②砂粒③良好	沈線を馬蹄形に2重施文しφ 2～3mm の円形刺突を渦巻状に配置する。	中期後半
82	土製品 耳飾	Cm-95	縦 3.0 幅 2.9	①褐色②細粒含む③普通	沈線を馬蹄形に2条施文。	中期後半
83	土製品 耳飾	Cl-88	縦 2.7 厚 2.4 幅 3.0	①にぶい褐色②細砂粒含む③良好	不規則な短沈線見られる。	中期後半
84	土製円盤	Ck-86	縦 2.7 幅 2.7	①褐色②細砂粒含む③普通	円形に成形。竹管状工具を回し円形状にした円形文1ヶ所あり。	中期後半
85	土製円盤	Co-91	縦 4.1 厚 1.0 幅 4.2	①褐色②砂粒含む③良好	隆線と隆線脇に連続刺突。	中期後半
86	深鉢 把手	Cl-75 VI層	①-②-③-	①灰黄色②砂粒含む③普通	橋状把手。方形を呈する。区画内隆線施文。	中期後半
87	小型壺 ほぼ完形	Cj-78	① 3.3 ② 3.7 ③ 2.0	①褐色②砂粒含む③良好	縄文 LR。	中期後半
88	土製品 耳飾	Cg-77	径 2.8 厚 2.3	①黄褐色②砂粒含む③良好	弧状沈線施文。	中期後半
89	土製品 土垂	Cg-77	①-②-③-	①褐色②砂粒含む③良好	斜位にφ 7mm の穿孔。無文。	中期後半

12区1号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第225・226図、遺物：第2分冊 第173図・P.L.82)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	炬体土器 +21	①-②-③-	①赤褐色②粗：白色粒③良好	やや内湾気味の長胴状体部。横位結節 RL が器面を覆う	前期後葉
2	深鉢 体部	西 +10	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	薄手の器厚。横位 RL を施す。補修孔あり	前期後葉
3	深鉢 体部	西 +13	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	薄手の器厚。縦位 RL を施す。	前期後葉

12区2号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第227・228図、遺物：第2分冊 第174・175図・P.L.82・83)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と頸部渦巻状小突起。区画内は沈線を側線とし斜位短沈線を充填する。頸部は無文	中期後葉
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①暗褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	頸部2条隆線に渦巻状小突起を付す。口縁部は縦位短沈線を充填する	中期後葉
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：小礫・白色粒・石英③良好	口縁部渦巻文小突起と隆線による区画文構成か。突起下端より2条隆線が垂下する	中期後葉
4	深鉢 口縁部	炬 -3	①-②-③-	①暗褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充填する。頸部は無文か	中期後葉
5	深鉢 口縁部	南 土 0	①-②-③-	①赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。沈線を側線とし矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
6	深鉢 口縁部	中央 +17	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文が接続する。区画内は沈線を側線とし斜位短沈線を充填する。頸部は斜位 RL を施す	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
7	深鉢 口縁部	炉 -5	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	隆線による横位S字状意匠か。無文部を経て頸部に横位交互刺突文を 施す	中期後葉
8	深鉢 口縁部	中央 +20	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	口縁部に横位沈線を3条設け交互刺突文を加える。以下縦位密接条線 を施す	中期後葉
9	深鉢 口縁部	中央 +19	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	口縁部に横位内皮沈線を重ねる。地文は縦位密接条線を施す	中期後葉
10	深鉢 頸部	中央 +21	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	口縁部下端に横位内皮沈線を重ね、交互刺突文を加える。頸部隆線に 浅い押圧を加え、以下縦位撚糸Lを施す	中期後葉
11	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色 粒・石英・輝石③良 好	小型の円形刺突文を施す隆線による渦巻状意匠か。隆線以下は無文	中期後葉
12	深鉢 口縁部下	中央 +18	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石多③良 好	隆線による口縁部渦巻文意匠。側線は沈線。地文は横位RL	中期後葉
13	深鉢 頸部	中央 +17	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	斜位刻みを施す頸部隆線。口縁部は横位沈線を重ねる	中期後葉
14	深鉢 頸~体部	北西 +20	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	頸部隆線突出する口縁部区画。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充 填する。頸部は斜位RLを施す	中期後葉
15	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・片岩③良好	頸部隆線に矢羽状刻みを加える。体部は横位沈線と弧状沈線を施す	中期後葉
16	深鉢 口縁~頸部	西 +38	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色 粒・輝石③良好	口縁部強く外反し、頸部に2条隆線を設ける	中期後葉
17	深鉢 体部上半	南西 +25	①-②-③-	①淡黄色②細:白色粒・ 石英③良好	2条の横位沈線間を連続刺突文が埋める。内外面平滑な印象	中期後葉
18	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	細隆線による弧状意匠。あるいは渦巻状意匠か	中期後葉
19a	深鉢 口縁	中央 +17	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	口縁部細隆線の貼付による渦巻文構成。	中期後葉
19b	深鉢 体部中位	中央 +6	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	体部は沈線による連弧状意匠か。地文は縦位・斜位密接条線。隆線・ 沈線とも雑な施文	中期後葉
19c	深鉢 体部中位	中央 +14	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	隆線による縦位連弧状意匠か。地文は縦位・斜位密接条線。隆線・ 沈線とも雑な施文	中期後葉
20	深鉢 頸部	炉 +19	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	頸部隆線上位は横位矢羽状短沈線の充填。下位は2条の斜位沈線と地 文縦位RL	中期後葉
21	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②微細:白色 粒・輝石少③良好	隆線による縦位楕円状懸垂文。横位平行沈線と弧状沈線を施す。地文 は疎らな横位LRか。色調・胎土とも異種・異系統の感	中期後葉
22	深鉢 口縁部下	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色 粒・石英・片岩・輝石 ③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。側線沈線。横位RLを施す	中期後葉
23	深鉢 体部上半	中央 +18	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	横位隆線より弧状隆線が垂下する。側線は沈線。縄文は横位・斜位RL	中期後葉
24	深鉢 体部上半	中央 +17	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英③良好	横位隆線以下垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。縦位RLrを充 填施文する	中期後葉
25	深鉢 体部中位	中央 +33	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色 粒・輝石③良好	2条隆線による懸垂文構成。側線沈線及び撫で。地文は縦位RL	中期後葉
26	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・雲母多③良好	2条隆線による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
27	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・雲母多③良好	垂下隆線による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を充填する。	中期後葉
28	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	口縁部内湾し横位沈線2条を設ける。以下縦位・横位RLが覆う	中期後葉
29	深鉢 口縁部	中央 +4	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	緩やかな波状縁。2条の沈線が沿い、以下沈線による連弧状意匠と小 渦巻文を配す。地文は縦位RL	中期後葉
30	深鉢 口縁部	炉 +16	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 輝石③良好	口縁部外反。太い沈線による横位連弧状意匠を配す。地文は斜位・縦 位RL	中期後葉
31	深鉢 体部中位	炉 +2	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
32	深鉢 体部	中央 +16	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色 粒・石英・輝石③良好	内皮沈線による区画文。区画内は斜位沈線を充填する。縦位波状密接 条線を施す	中期後葉
33	浅鉢 口頸~体部 上半	南 +5	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	口頸部隆線による小渦巻状意匠と不整形区画文構成。区画内は側線を 沈線とし、円形刺突文を充填する。	中期後葉
34	浅鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色 粒・片岩③良好	屈曲部に刻みを施す。口縁部文様帯は弧状沈線と斜位沈線を見る	中期後葉
35	深鉢 口縁~頸部	中央 -27	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・片岩 粒③やや軟質	口縁部外反し頸部に横位隆線を付す。口縁部下位に円孔を連続する	中期後葉
36	深鉢 底部	中央 +5	①-②-② 10.5	①明黄褐色②粗:白色 粒多・石英・輝石③や や軟質	大型の深鉢か。体部下半は強く開く。内外面器面磨滅	中期後葉
37	深鉢 底部	北 +38	①-②-② 9.0	①明褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	垂下沈線・縦位波状沈線による懸垂文構成下端部。地文は縦位RL	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
38	深鉢 底部	覆土	① - ② - ② 9.0	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③良好	垂下沈線下端部を見る。懸垂文構成。地文は斜位 RL を施す	中期後葉
39	深鉢 底部	中央 +24	① - ② - ② 7.0	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③良好	垂下降線下端部。懸垂文構成。地文は縦位 RL を施す	中期後葉
40	深鉢 口縁部突起	中央 +39	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	渦巻状突起を突出する。口唇部に沈線が沿い、体部は沈線による逆U字状意匠が配される。LR 縦位充填施文	中期末葉
41	深鉢 口縁部	中央 +3	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下斜位隆線が垂下する。分岐懸垂文か。縄文は斜位 LR 充填施文	中期末葉
42	深鉢 口縁部	炉 +7	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部僅かに外反し無文。区画線を設けず、斜位沈線、逆U字状意匠を配す。縦位 LR は地文か	中期後葉
43	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部内湾し、横位沈線を設ける。以下縦位 LR を施す	中期後葉

12区 3号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第229・230図、遺物：第2分冊 第176図・P.L.83)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 中位	炉体土器	45.8 ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英・褐色粒③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線以下垂下降線による懸垂文構成。施文部は無節 L 縦位充填施文。垂下降線で画された体部は9分割されるが、施文部と磨消部交互配列のため施文部が隣接する区画がある	中期末葉
2	深鉢 口縁部	炉体土器	① 34.8 ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・輝石・褐色粒③良好	口縁部横位細隆線より、垂下降線が懸垂する。施文部と無文部の交互構成か。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉
3	深鉢 口縁～体部	+4	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英③やや軟質	口縁部幅広く無文。横位細隆線を付し、以下は無節 R を縦位施文する。隆線には突起を付す	中期末葉
4	深鉢 口縁部	中央 +13	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口唇部に瘤状突起を付す。口縁横位細沈線を設ける。器面磨滅	中期末葉
5	深鉢 口縁部	中央 -3	① - ② - ③ -	①橙色②細：白色粒・輝石③良好	波状縁か。口縁部横位沈線以下体部は横位・斜位 LR が覆う。破片左端に斜位沈線の痕跡を見る。分岐懸垂文か	中期末葉
6	深鉢 口縁部	北 +18	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	波状突起を付すか。口縁部に沈線が沿い、以下2条沈線による弧状意匠。渦巻状意匠か。複節 RLR 充填施文だが、交互施文の原則ではない	中期末葉
7	深鉢 口縁部	東 +5	① - ② - ③ -	①黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	小波状突起。口縁部は無文で、横位細隆線以下垂下沈線を施す。縄文は LR 縦位・斜位施文	中期末葉
8	深鉢 口縁部	中央 -3	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母・輝石③良好	口縁部隆線による区画文構成。沈線を側線とする	中期後葉
9	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	横位沈線以下。縦位隆線による懸垂文構成か。2条の弧状隆線が派生する。側線沈線	中期後葉
10	深鉢 体部	南 +8	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	細隆線による渦巻文構成か。器面磨滅・剥落著しい	中期末葉
11	深鉢 体部上半	東 +12	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・石英③やや軟質	3条の横位沈線以下小渦巻文を付した沈線と3条の沈線が垂下派生する。地文は縦位 RL か。器面磨滅	中期後葉
12	深鉢 底部	北 +15	① - ② - ② 9.0	①橙色②粗：白色粒・石英③やや軟質	大型の深鉢。体部下半は無文。内外面とも撫で調整。器面磨滅	中期後葉
13	深鉢 底部	西 +41	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・褐色粒③良好	底部突出し、厚手の器厚を呈す。体部下半は無文	中期後葉
14	深鉢 底部	覆土	① - ② - ② 7.0	①明赤褐色②粗：白色粒・石英多③良好	体部下半の立ち上がり一部で歪む。体部器厚薄手	中期後葉

12区 4号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第231～233図、遺物：第2分冊 第177・178図・P.L.84)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 頸～底部	1 埋糞 -27	① - ② - ② 8.7	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③やや軟質	大型の両耳壺。頸部隆線に大型橋状把手と小型橋状把手を2単位配す。体部は把手を中核に沈線による弧状意匠が配される。器面磨滅のため、意匠の全容は把握できないが、おそらく渦巻状意匠と思われる。縄文は LR 充填施文。縄文施文部・無文部の交互構成	中期末葉
2a	深鉢 体～底部	2 埋糞 +9	① - ② - ② 6.6	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	やや薄手の器厚で、縦位 LR が覆う。底部は丸底気味で安定性を欠く	中期末葉
2b	深鉢 口縁～体部	中央 +15	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	薄手の器厚を呈す。平縁で口縁部に横位沈線を設け以下縦位 LR が覆う	中期末葉
3	深鉢 口縁～体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	直立気味の口縁部に横位沈線を設け、以下沈線による逆U字状懸垂文が配される。LR 縦位充填施文	中期末葉
4	深鉢 口縁～体部	中央・張出 +15	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	口縁部に横位細隆線を設け以下体部は垂下降線による懸垂文構成か。施文部は横位・縦位 LR による縦位羽状縄文を充填する	中期末葉
5	深鉢 頸～体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	両耳壺。体部上半は内湾し、頸部隆線を付す。隆線と体部に剥落痕跡をことから、橋状把手を設ける。体部は縦位密接条線を施す	中期末葉
6a	深鉢 体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③	垂下降線による懸垂文構成。磨消部には縦位磨きが加わる。縄文は RL 充填施文	中期後葉
6b	深鉢 体部	中央 +18	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③良好	垂下降線による懸垂文構成。磨消部には縦位磨きが加わる。縄文は RL 充填施文	中期後葉
7	深鉢 体部下半	張出 +29	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	沈線による分岐懸垂文下端部か。縦位 LR を充填する	中期末葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
8	深鉢 体部上半	2埋糞 +9	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縦位 LR を充填する	中期末葉
9	深鉢 体部	中央 +27	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・石英・雲母・輝石③良好	厚手の器厚。縦位 LR が覆う	中期末葉
10	深鉢 口縁~頸部	1埋糞 +8	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・雲母・褐色粒③やや軟質	口縁部は外反し、頸部隆線に小突起を付す	中期末葉
11	深鉢 口縁部	中央 +27	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒③軟質	薄手の器厚。口縁部に横位沈線を施す。器面磨滅	中期末葉
12	鉢か 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部強く内湾し、横位細隆線を付す	中期末葉
13	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英③良好	口縁部は外反し、頸部隆線を付す。内面研磨	中期末葉
14	深鉢 底部	覆土	①-②-② 5.2	①橙色②粗:白色粒・石英多③良好	体部下半は緩やかに外反する。外面縦位撫で調整を施す。体部器厚薄手	中期後葉
15	深鉢 体~底部	覆土	①-②-② 5.1	①橙色②粗:白色粒・褐色粒③やや軟質	小型の深鉢か。内湾気味に開く体部下半。外面器面磨滅する。無文か。内面炭化物付着	中期後葉
16	ミニチュア 体~底部	覆土	①-②-② 4.7	①明赤褐色②粗:白色粒・石英③好	深鉢ミニチュア。体部器厚薄手。縦位密接条線が端部にまで施文される	中期後葉
17	深鉢 底部	炉 +24	①-②-② 6.4	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部下半は緩やかに開く。器面磨滅	中期後葉
18	深鉢 体部上半	張出 +6	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条沈線による楕円状区画文か。隙間には小渦巻文が配される。地文は縦位燃系L	中期後葉
19	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条沈線による連弧状意匠が配される。地文は斜位 RL	中期後葉

12区5号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第234・235図、遺物:第2分冊 第179図・P.L.84)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	炉 +2	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒多・輝石③良好	体部上半は外反し、下半は緩やかに内湾する。縦位密接条線が器面を覆う。施文は浅い。上半部は加熱により器壁剥落・変色する	中期後葉
2	深鉢 口頸部	炉 +6	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口唇部は外反し。口縁部~頸部は内湾する。2条隆線による区画文と渦巻文構成。区画内は沈線を側線とし、縦位短沈線を充填する	中期後葉
3	深鉢 体部	炉 +7	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
4	深鉢 口縁部	5住 P8	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	口縁部横位沈線以下、斜位沈線を充填する。横位矢羽状構成か	中期後葉

12区6号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第236図、遺物:第2分冊 第180・181図・P.L.85)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~底部	中央・北東 -11	① 26.5 ② 36.4 ③ 6.2	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	口縁部の残存悪い。おそらく平縁。体部上半は2条細沈線による縦位楕円状・同心円状意匠が配される。下半は沈線による分岐懸垂文。上半区画内は無節L縦位充填施文。器面磨滅する	中期末葉
2	深鉢 体部上半	北東 ±0	①-②-③-	①黒褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部は無文か。頸部隆線以下縦位波状密接条線が乱雑に施される。器厚厚手	中期末葉
3	深鉢 体部下半	北東 -4	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	5・6条単位の条線による波状懸垂文構成。渦巻文も施される	中期末葉
4	深鉢 口縁部	北東 +5	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③やや軟質	口縁部隆線による楕円状区画文構成。区画間上下に円文を配す。側線は凹線。体部は低位隆線と蕨手状沈線による懸垂文と区画文。縄文はRL充填施文	中期後葉
5	深鉢 口縁部	北東 ±0	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	厚手で口唇部肥厚。隆線による区画文構成。区画下端の凹線は強い。区画内は横位 RL を充填する	中期後葉
6	深鉢 体部	北東 ±0	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	強く内湾する器形。縦位条線を密に施すが、器面磨滅する	中期後葉
7	深鉢 口縁部	北東 +2	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	平縁で無文。外面も横位撫で調整痕跡が顕著	中期後葉
8	深鉢 口縁部	中央 +15	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文構成。側線沈線の施文は深い。地文は燃系L	中期後葉
9	深鉢 体部把手	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	小型の橋状把手。上端を横位隆線に付す。細縄文 RL を施す	中期末葉
10	深鉢 口縁部	中央 +17	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を施す。厚手で凹凸顕著	中期末葉
11	深鉢 口縁部	中央 +8	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を充填する	中期末葉
12	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	沈線で画された施文部による弧状意匠。あるいは渦巻状意匠か。LR 充填施文	中期末葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
13	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	波状口縁波頂部。細隆線が沿う。体部は浅い沈線による施文部渦巻状意匠か。LR 充填施文	中期末葉
14	深鉢 底部	北西 +15	① - ② - ③ 9.8	①橙色②粗：白色粒・輝石・褐色粒③やや軟質	無文で、器面凹凸顕著	中期後葉
15	深鉢 底部	中央 +17	① - ② - ③ 7.0	①橙色②粗：白色粒・石英③良好	厚手で、内面丸底を呈す。体部下半は外反気味に開く。無文	中期後葉
16	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ (5.4)	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③やや軟質	小型の深鉢か。2条の垂下沈線と縦位矢羽状短沈線下端を見る。器面磨滅	中期後葉
17	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ (5.4)	①明褐色②粗：白色粒・輝石③やや軟質	小型の深鉢か。無文。器面磨滅	中期後葉
18	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗：白色粒・褐色粒③やや軟質	台付き深鉢脚部接合部。器形は対称性に乏しく、歪みが著しい。斜位隆線による懸垂文下端部か。浅い垂下沈線も看取される	中期後葉
19	深鉢 口頸部	北 +7	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒多・石英③軟質	器面磨滅のため判然としないが、横位縞状の異種粘土痕跡を見る。縄文も施される	前期後葉
20	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：石英・雲母③良好	波状縁波底部か。単列の結節沈線を施す	中期中葉
21	深鉢 頸部	北 +20	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英少・輝石③良好	頸部中空状突起。大型の環状突起両脇に上下貫孔する環状突起を配す。突起外縁は沈線が沿い隆帯上に押圧状刻みを施す。体部は4条の垂下沈線上端を見る。地文は縦位擦糸L	中期中葉末
22	深鉢 口縁部	西 +11	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻状意匠。側線は沈線、地文は横位・斜位 RL	中期後葉
23	深鉢 口縁部	北 +11	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口唇部肥厚。口縁部横位凹線以下、隆線による口縁部渦巻文と区画文構成	中期後葉
24	深鉢 体部中位	北 +4	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母少③良好	2条沈線による懸垂文構成。波状沈線も加わる。縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉

12区7号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第237図、遺物：第2分冊 第182図・P.L.86)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体～底部	炉 +31	① - ② - ③ 11.2	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	大型の深鉢。厚手で量感に富む。体部は無文で縦位・斜位撫でを施す。体部内面炭化物付着。底面網代痕残る	中期末葉
2	深鉢 底部	炉 +25	① - ② - ③ 8.8	①鈍い褐色②細：白色粒・石英・輝石③良好	体部下半無文。外面の縦位調整痕が顕著	中期末葉
3	深鉢 体部	炉 +25	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	下半か。無文で内外面とも撫でを加える	中期末葉
4	深鉢 口縁部	炉 +24	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下横位・斜位 LR を充填する	中期末葉
5	深鉢 体部	炉 +33	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	細沈線2条による懸垂文構成。施文部縄文はLR 縦位充填施文	中期末葉
6	深鉢 体部	炉 +8	① - ② - ③ -	①明黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	2条の沈線で画された施文部渦巻文構成か。LR 充填施文	中期末葉
7	深鉢 口縁部	炉脇 +14	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細：白色粒・輝石・雲母③良好	口縁部内湾。2条沈線による逆U字状意匠。中位に蕨手状沈線か。口縁部は横位、体部は縦位 RL を充填する	中期後葉
8	深鉢 口縁部	中央 +8	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	口縁部隆帯による楕円状区画文構成。側線は凹線及び撫で。横位 RL を充填する。口縁部に補修孔	中期後葉
9	深鉢 口縁部	東 +18	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母少③やや軟質	沈線のみ区画線。円形区画文を配す。RL 充填施文	中期後葉
10	深鉢 体部	東 +19	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	体部中位か。無文だが、赤色痕跡を見る。浅鉢等に見る塗彩とは異質な感	中期後葉
11	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。区画内の側線は沈線。無節R 横位充填施文	中期後葉
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部下に横位沈線を設け以下縦位密接条線を施す	中期後葉
13	深鉢 体部	南 +20	① - ② - ③ -	①浅黄色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	弧状隆線による体部渦巻文構成か。側線は凹線。縦位 RL 充填施文	中期後葉
14	有孔鏝付土器 頸部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部外反し、鏝は強く突出する。鏝上下に小孔を穿つ。未貫孔の小穴を見る	中期後葉
15	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による渦巻文と区画文構成。区画内は縦位短沈線を充填する。体部は2条沈線による連弧状意匠か	中期後葉

出土土器観察表

12区8号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第238図、遺物：第2分冊 第183～185図・P.L.86・87)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1a	深鉢 口縁部	西 +1	①-②-③-	①灰黄褐色・鈍い黄橙色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	口縁部横位隆線を設け、体部は垂下隆線による懸垂文構成。縄文は斜位 RL 充填施文	中期末葉
1b	深鉢 体部	中央・西 +14	①-②-③-	①灰黄褐色・鈍い黄橙色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	垂下隆線による懸垂文構成。側線は撫で。縦位 RL 充填施文	中期末葉
2	深鉢 口縁部	中央 +13	①-②-③-	①浅黄褐色②粗：小礫・白色粒・石英・褐色粒③良好	口縁部に歪み。横位細隆線以下垂下隆線による逆U字状の懸垂文構成。側線は沈線。RL 充填施文	中期末葉
3	深鉢 体部中位	北 +22	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・褐色粒・輝石・雲母③良好	垂下隆線で画された磨消部・施文部の懸垂文構成。側線は撫で。縦位 LR 充填施文	中期末葉
4	深鉢 口縁～体部 中位	中央 +13	① 26.7 ② ③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	口縁部横位細隆線を設ける。以下、体部は沈線による逆U字状・縦位腕手状懸垂文が配される。無節 L 縦位・斜位充填施文	中期末葉
5	深鉢 口縁～体部 中位	中央 +7	① 18.6 ② ③-	①灰黄褐色②粗：白色粒・雲母・輝石③良好	4単位波状縁。波頂部に橋状把手。口縁部横位隆線に刻みを付し、体部は屈曲部横位刻み目列で上下二帯に画す。上位は沈線による波状文、下位は逆U字状懸垂文。縄文は斜位 RL 縦位充填施文	中期末葉
6	深鉢 口縁～体部 中位	中央 +12	① 24.0 ② ③-	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	両耳壺。2単位か。口縁部は内傾し幅広で無文。頸部隆線に剥落するが大型の橋状把手を設ける。体部は沈線による逆U字状懸垂文が配される。LR 縦位充填施文	中期末葉
7	深鉢 口縁～体部	中央 +1	① 29.0 ② ③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下体部文様帯は2帯構成。上位は隆線による楕円状区画が配され、下位は沈線による分岐懸垂文構成か。縦位 RL 充填施文	中期末葉
8	深鉢 口縁部	中央 +13	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	波状縁。波状突起を付す。細隆線が沿い以下は隆線による弧状・渦巻状構成か。側線は沈線、RL 充填施文	中期後葉
9	深鉢 口縁部	中央 +17	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部下に凹線を設け、以下細隆線による弧状・渦巻状意匠を配す。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
10	深鉢 口縁部	西 +16	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	平縁。口縁部に横位沈線。以下沈線による逆U字状懸垂文が配される。他は無文	中期後葉
11	深鉢 口縁部	中央 +2	①-②-③-	①淡黄色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	口唇部肥厚する。凹線が沿う区画文構成か。横位・斜位 RL を充填する	中期後葉
12	深鉢 口縁部	南東 +13	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条の沈線による弧状意匠。あるいは逆U字状懸垂文構成か。縄文は横位・縦位 RL	中期後葉
13	深鉢 体部	中央 +14	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	弧状細隆線を付し、RL を充填する。大柄の渦巻文構成か	中期後葉
14	深鉢 頸部	中央 +12	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	隆線による口縁部区画文構成。頸部隆線以下は垂下隆線による懸垂文か。側線は沈線、縄文は RL 充填施文	中期後葉
15	深鉢 体部中位	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	下半で内湾し、中位で括れる体部器形。垂下沈線2条による懸垂文構成。他は無文	中期後葉
16	深鉢 体部上半	東 +24	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条の沈線による弧状意匠。中位に縦位波状沈線を配す。LR 縦位充填施文	中期後葉
17	深鉢 体部	中央 +5	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線と弧状沈線による懸垂文構成か。磨消部は幅広で研磨を加える。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
18	深鉢 体部	中央	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縦位 RL 充填施文	中期後葉
19	深鉢 体部中位	中央 +8	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部より垂下する2条沈線による懸垂文構成か。斜位短沈線が施される	中期後葉
20	深鉢 口縁部	東 +3	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母少③良好	口唇部肥厚。幅広の凹線を巡らし、隆帯による口縁部区画文を配す。接点に円文を施す。斜位 RL を充填する	中期後葉
21	深鉢 体部上半	東 +3	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	隆線による弧状・不整形区画文構成。側線は沈線。RL 充填施文	中期後葉
22	深鉢 口縁部	北 +13	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	緩やかに外反する。無節 L の横位斜位施文	中期後葉
23	浅鉢 口縁部下	北 +3	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒多・石英多③やや軟質	低位隆線で画された口縁部文様。おそらく楕円状区画文か。側線は凹線。縄文は縦位 RL。内面研磨	中期後葉
24	ミニチュア 口縁～底部	北 +4	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	直立気味の体部器形。底部は僅かに上げ底気味か。無文	中期後葉
25	深鉢 体部中位	北 +5	①-②-③-	①橙色②粗：片岩・白色粒・雲母③良好	2条の沈線による懸垂文構成。あるいは逆U字状意匠か。中位に1条の緩やかな縦位波状沈線	中期後葉
26	貝輪状土製品	北 +9	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	上端の角度が弱く、いびつな印象を得る。細縄文 LR を施す。内面は削り調整	中期後葉?
27	貝輪状土製品	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	角度はやや弱く、端部も厚手。LR を施す。凹凸顕著	中期後葉?

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
28	深鉢 体部上半	東 -3	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・繊維③良好	体部上半で強く内湾する。付加条2種 RL+ L 2条か	前期前葉
29	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②細:白色粒・繊維③やや軟質	環付き RL を多段に施す	前期前葉
30	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・繊維③やや軟質	環付き RL を多段に施す	前期前葉
31	浅鉢 口縁部下	中央 +16	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・片岩③良好	幅広の隆帯に3条の沈線を重ねた弧状意匠を配す。内外面研磨により平滑	中期後葉

12区9号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第239図、遺物:第2分冊 第186図・P L 87・88)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	炉 -5	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	垂下沈線・縦位波状沈線・縦位蕨手状沈線による懸垂文構成。上位に円形の区画文を配す。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
2	深鉢 口縁部	中央 +13	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・雲母・輝石③やや軟質	6・7条単位の縦位波状密接条線による懸垂文構成。口唇部に歪みあり	中期後葉
3	深鉢 口縁部	南 +8	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部隆帯による区画文構成。側線は凹線。LR 充填施文。体部は沈線で画された磨消部懸垂文構成か。縦位 LR を施す	中期後葉
4	深鉢 口縁部	中央 +16	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母・輝石③やや軟質	波状突起。隆帯による渦巻文を配す。器面磨滅	中期後葉
5	深鉢 口縁部	南 +9	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	平縁。隆帯による半槽円状区画と渦巻文構成。区画内は縦位燃糸 L を施す	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	小径の小型品か。口縁部は沈線による渦巻文と区画文構成。体部は垂下沈線が懸垂する。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
7	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	波状突起。刻みを施す横位隆線を付し下位に沈線が沿う。以下縦位・斜位 LR を施す	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	7と同一個体か	中期後葉
9	深鉢 口縁部突起	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母・輝石③良好	小型深鉢小突起。方形を呈す。頂部より蛇行隆線が垂下し、刺突文が交互に加わる。口唇部に沿って沈線を施す	中期後葉
10	深鉢 頸～体部	中央 +18	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	頸部隆線以下体部は蕨手状沈線と弧状沈線による懸垂文構成。斜位 LR を充填する	中期後葉
11	深鉢 体部中位	中央 +13	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	薄手の器厚。垂下沈線3条による懸垂文構成。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
12	深鉢 体部中位	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縦位波状沈線も配される。LR 縦位充填施文	中期後葉
13	深鉢 頸部	中央 +13	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒多・石英・雲母③良好	隆帯による口縁部区画。側線は凹線。頸部横位沈線以下は沈線による弧状区画か。縄文は RL 充填施文	中期後葉
14	深鉢 体部	中央 +18	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色粒・石英③良好	体部下半で内湾する。縦位波状密接条線を施す	中期後葉
15	深鉢 体部	炉 +11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下隆線による懸垂文構成か。縦位波状密接条線を施す	中期後葉
16	深鉢 体部	中央 +16	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母・輝石③やや軟質	幅広の縦位条線を施す	中期後葉
17	深鉢 体部下半	中央 +16	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下細沈線による懸垂文下端部。あるいは密接条線か	中期後葉
18	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	沈線による渦巻状意匠が配される。	中期後葉
19	深鉢 体部下半	中央 +14	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	垂下沈線による懸垂文構成。器面磨滅	中期後葉
20	深鉢 体～底部	中央 +11	①-②-③- 6.5	①明褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部縄文は斜位 LR 充填施文	中期後葉
21	深鉢 底部	中央 +10	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	僅かに内湾気味に立ち上がる。無文ながら平滑な撫で調整が及ぶ	中期後葉
22	深鉢 底部	北 +4	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	強く開く体部下半。横位 LR が覆う	中期後葉
23	ミニチュア 口縁～体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	不整形な鉢形の器形か。器面凹凸顕著。焼成時黒斑を見る	中期後葉
24	浅鉢 体部下半	中央 +17	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	底面を欠損する。強く開く体部下半。外面研磨、内面撫で調整を加える。無文	中期後葉
25	深鉢 体部中位	中央 +10	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	垂下沈線2条による懸垂文構成。空白部は弧状沈線を配す。あるいは縦位波状沈線か。地文は縦位 RL	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
26	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄橙色②細:白色粒・繊維③良好	波状口縁。薄手の器厚で口縁部は強く外反する。付加条2種 RL+ L 2条か	前期前葉か?

12区10号住居出土土器観察表(遺構:第1分冊 第240・241図、遺物:第2分冊 第187~190図・P.L.88~91)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	炉-28	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	2条沈線で画された磨消部・施文部の懸垂文構成。縦位 LR 充填施文	中期後葉
2	深鉢 口頸部	中央+4	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英大・片岩粒③良好	口頸部に半渦巻状突起を設け上端を突出させる。隆線による区画文が配され、沈線を側線とする。縦位 RL を充填する	中期後葉
3	深鉢 口縁~体部 下半	埋糞	① 21.3 ②- ③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	4単位波状口縁。2単位欠損。波頂部に隆線による渦巻文を配し、楕円状区画文が接続する。渦巻文はやや扁平な印象を得る。体部はやや細身の垂下沈線による懸垂文構成。縄文は斜位・縦位 LR 充填施文	中期後葉
4	深鉢 頸~体部	中央+15	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石多③やや軟質	口縁部は隆線による区画文構成か。頸部隆線直下より2条垂下沈線と縦位波状沈線が懸垂する。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
5	深鉢 口縁~体部	中央+18	① 11.2 ②- ③-	①明黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	小型で高型の器形。口唇部内外面は不定方向の強い撫で調整を加える。縦位 LR が覆う	中期後葉
6	深鉢 口縁~体部 中位	中央+4	① 40.0 ②- ③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。緩やかな波状縁か。口縁部は直立し無文。隆線による渦巻文と区画文構成。6単位構成か。体部は2条の垂下沈線による懸垂文構成。縄文は LR 充填施文	中期後葉
7	深鉢 口縁部	中央+13	① 42.8 ②- ③-	①灰褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部は隆線による渦巻文と区画文。側線は沈線と凹線。縦位 RL を充填する	中期後葉
8	深鉢 口縁~体部 上半	北・中央+15	① 37.2 ②- ③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部は強く開き無文。頸部屈曲し、隆線による楕円状区画文と渦巻文が配される	中期後葉
9	深鉢 口縁~口頸部	東+3	① 35.0 ②- ③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部は無文で強く開く。口頸部に隆線による区画文と渦巻文を配す。側線は沈線で、横位 RL を充填する	中期後葉
10a	深鉢 口縁部	中央+18	①-②-③-	①黄褐色②細:白色粒③良好	薄手の器厚を呈し、無文。頸部で強く屈曲する	中期後葉
10b	深鉢 口縁部	中央・東+23	①-②-③-	①灰黄褐色②細:白色粒・雲母少・輝石③良好	口縁部無文。頸部屈曲し、以下隆線による渦巻文構成。側線は凹線。LRL 斜位充填施文	中期後葉
10c	深鉢 口縁部	中央+17	① 26.0 ②- ③-	①灰黄褐色②細:白色粒・雲母少・輝石③良好	口縁部無文で強く開く。頸部屈曲する	中期後葉
11	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英③良好	双波状突起・波底部より隆線が垂下し、屈曲部隆線と接す。無文だが、丁寧な撫で調整を加える。内面丁寧な研磨を施す	中期後葉
12	深鉢 口縁部	中央+14	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆帯による口縁部区画文と渦巻文構成。区画接点に円文を配す。側線は沈線、斜位 RL を充填する	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央+15	①-②-③-	①明赤褐色②粗:小礫・白色粒・輝石③良好	波状突起を付すか。口縁部は隆線による渦巻文と区画文構成。側線は沈線。斜位 LR を充填する。体部は垂下沈線による懸垂文。縦位 LR を充填する	中期後葉
14	深鉢 口縁~体部 上半	中央+23	① 24.0 ②- ③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部波状突起を付すか。口縁部文様帯は隆線による楕円状区画文構成、前々段半撚 RL 充填施文。頸部は無文で、体部は2条の横位隆線で画され、垂下隆線1条の懸垂文構成	中期後葉
15	深鉢 口縁部	中央+17	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波頂部欠損。隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。側線は撫で及び凹線。縄文は LR 充填施文	中期後葉
16	深鉢 口縁部	北+31	①-②-③-	①明黄褐色②細:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	波状突起を付す。波頂部に隆線による渦巻文を配す。側線は撫で、	中期後葉
17	深鉢 口縁部	中央+17	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部隆線による楕円状区画文構成。区画内は凹線を側線とし無節 R を横位施文する	中期後葉
18	深鉢 口縁部	北+21	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・石英・輝石③やや軟質	波状突起を付すか。凹線による楕円状区画文構成か。無節 L 縦位充填施文	中期後葉
19	深鉢 口頸部	北+18	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文構成。体部は垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は縦位・斜位 RL 充填施文	中期後葉
20	深鉢 体部中位	西+19	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③やや軟質	垂下沈線による懸垂文構成。施文部と磨消部の交互構成を取らない。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
21	深鉢 体部中位	中央+19	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縄文は縦位・斜位 RL だが、二種類の原体を使用する	中期後葉
22	深鉢 体部下半	中央+20	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は RL 縦位充填施文	中期後葉
23	深鉢 体部中位	中央+11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石・雲母少③良好	2条隆線による懸垂文構成。側線は凹線。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
24	深鉢 体部中位	中央+30	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縦位波状沈線を施文部に充てる。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
25	深鉢 体部中位	北 +22	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	垂下沈線2条に画された磨消部懸垂文構成。施文部に縦位波状沈線を施す。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
26	深鉢 体部中位	北 +26	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部に縦位波状沈線を配す。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
27	深鉢 体部中位	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線による磨消部懸垂文構成。施文部と交互構成を取り、縦位 RL を充填する	中期後葉
28	深鉢 口縁部	北 +11	① 38.0 ②- ③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部波状突起を付し、僅かに肥厚する。以下、体部は縦位密接条線が覆う。突起内面は渦巻状意匠が配される	中期後葉
29	深鉢 口縁部	西 +17	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	隆線による口縁部楕円状区画文と半渦巻文意匠。側線は沈線及び撫で、区画内は密接条線による小波状文を充填する	中期後葉
30	深鉢 口頸部	北 +26	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	頸部屈曲し、隆帯による渦巻文と楕円状区画文構成。側線は凹線。5・6条単位の条線を横位充填する。体部は縦位密接条線が覆う。隆帯は研磨が加わる	中期後葉
31a	深鉢 口頸部	中央 +9	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	頸部屈曲し、隆線による楕円状区画文を配す。側線は沈線、4・5条単位の弧状条線を充填する。体部は縦位密接条線が覆う	中期後葉
31b	深鉢 口頸部	北 +20	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	頸部屈曲し、隆線による楕円状区画文を配す。側線は沈線、4・5条単位の弧状条線を充填する。体部は縦位密接条線が覆う	中期後葉
32	深鉢 口縁部	北 +22	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部に横位沈線を2条設け、沈線間に円形刺突文を施す。体部は沈線による縦位楕円状意匠を配し、円形刺突文を充填する。地文は斜位 RL	中期後葉
33	深鉢 口縁部	北 +16	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部に横位沈線を2条設け、沈線間に小型の円形刺突文を施す。直下より沈線を懸垂する。縦位 LR 充填施文	中期後葉
34	深鉢 口縁部	中央 +14	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部に1条の横位沈線を設け垂下沈線を派生する。施文部は無節 L 縦位施文か。	中期後葉
35	深鉢 頸部	中央 +23	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	押圧を加えた鎖状隆帯を横位に付し、同隆帯が懸垂する。側線は凹線。縦位密接条線を施す	中期後葉
36	深鉢 体部中位	中央 +25	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	押圧を加えた鎖状隆帯による懸垂文構成。内皮沈線による縦位密接沈線を施す	中期後葉
37	深鉢 体部上半	東 +19	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③やや軟質	低位の垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。縄文は縦位 LRL	中期後葉
38	深鉢 底部	中央 +19	①-②-③ 6.5	①橙色②粗:白色粒・石英③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位 RL を施す	中期後葉
39	深鉢 体~底部	中央 +11	①-②-③ 6.4	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	薄手の器厚。2条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縦位 LR を充填する。	中期後葉
40	深鉢 底部	中央 +13	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:片岩粒・石英・白色粒③良好	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縦位 RL 充填施文	中期後葉
41	深鉢 底部	中央 +26	①-②-③ 6.5	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	垂下沈線群による懸垂文構成。縦位 LR を施す。器面磨滅	中期後葉
42	深鉢 体部中位	北 +23	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色粒・石英大粒・褐色粒③良好	大型の深鉢体部。緩やかな内湾を示す。無文	中期後葉
43	深鉢 口縁部	北 +19	①-②-③-	①明黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	薄手の器厚を呈す。無文で内外面とも丁寧な撫でにより平滑	中期後葉
44	深鉢 底部	中央 +12	①-②-③ 6.4	①橙色②粗:白色粒・石英大粒・片岩粒③良好	厚手で強く開く体部下半。無文	中期後葉
45	浅鉢 口縁部	中央 +12	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:石英・片岩③良好	大型の浅鉢か。内外面丁寧な研磨を施し、赤彩を見る	中期後葉
46	浅鉢 体~底部	中央 +5	①-②-③ 6.8	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	薄手の器厚で内湾気味に強く開く。体部下半に幅広の沈線による横位弧状意匠を連続する。体部内面に輪状の黒斑と炭化物を見る	中期後葉
47	器台 台部~裾部	炉 -1	上:12.8 高:6.6 下: 18.0	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	台部上面は僅かに凹み光沢面を持つ。脚部には円孔を設けるが、不規則な配置。2孔一対のもの単孔を1単位とすると3単位構成か。脚部内面に僅かに炭化物が付着する	中期後葉
48	鉢 口縁~底部	中央 +19	① 13.7 ② 7.2 ③ 4.6	①橙色②細:白色粒・石英小・輝石③良好	口縁部橋状把手と小突起を配す。おそらく正2単位であろう。極めて精緻な作りで、内外面とも丁寧な研磨を施し、赤彩を加える。底部は僅かに上げ底	中期後葉
49	ミニチュア 体~底部	中央 +16	①-②-③ 2.2	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	内外面とも歪みが顕著。底面も正円ではない。斜位 LR を施す	中期後葉
50	深鉢 口縁部突起	中央 +15	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	動物状意匠か。円形刺突により耳・目、小刺突で鼻、横位沈線で口の表現であろうか。突起内面の内湾著しく、傾きなど不明点が多い	中期後葉
51	深鉢 口縁部突起	炉 +16	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:雲母多③良好	突出する渦巻状突起の外縁部。刻みを施す	中期中葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
52	深鉢 体部中位	東 +26	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	沈線で劃された施文部・磨消部の渦巻状意匠。縄文は RL 充填施文	後期初頭
53	深鉢 体部中位	中央 +18	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部は列点状刺突文を充填する	後期初頭

12区11号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第242図、遺物:第2分冊 第191・192図・P.L.91・92)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1a	深鉢 口縁~体部	中央・南東 +5	① 53.0 ②-③-	①浅黄色②粗:白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部に幅広の横位凹線を設け、以下体部は細隆線と凹線による不整形区画文が配される。区画内は LR 充填施文	中期後葉
1b	深鉢 体部	中央・南東 +5	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の隆線による逆U字状懸垂文。側線は凹線。縄文は縦位 RL	中期後葉
2	深鉢 体部中位	中央 +12	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・石英③良好	2条の隆線による大柄の渦巻文意匠か。側線は撫で。RL 充填施文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色粒・雲母・輝石多③良好	口縁部突起頂部欠損。隆線による小渦巻文と区画文を配す。区画内の側線は撫で、斜位 RL を充填する	中期後葉
4	深鉢 口頸部	中央 +13	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	隆線による口縁部区画文と、おそらく渦巻文構成。体部は2条沈線で画された磨消部による懸垂文構成。縄文は異段 RL+r 縦位施文	中期後葉
5	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①暗褐色②粗:白色粒・輝石③良好	上半の横位隆線以下、2条沈線による磨消部懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
6	深鉢 口縁~体部	北東 +11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁~体部一体化し内湾する。無文の口縁部直下より縦位密接条線を施す	中期後葉
7	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	口縁部に横位沈線2条を設け、円形刺突文を加える。以下沈線による弧状意匠を配す。連弧文か。地文は燃系Lか。器面磨滅	中期後葉
8	深鉢 底部	南東 +8	①-②-③- 5.2	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	1・2条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も加わる。地文は縦位 RL	中期後葉
9	鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石・片岩③良好	口縁部に上下に小突起を付す無文の鉢か。内外面とも丁寧な研磨を施す。赤彩痕僅かに残る	中期後葉
10	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	小型の無文深鉢か。横位撫で調整を施す	中期後葉
11	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部強く外反し、無文。内外面とも横位研磨により平滑	中期後葉
12	深鉢 体~底部	中央 +5	①-②-③- 11.6	①橙色②粗:白色粒・雲母・輝石③やや軟質	大型の深鉢。器厚は厚手で、量感ある器形。体部は無文か。極一部に垂下沈線様の下端部を見るが、器面磨滅し判然としない	中期後葉
13	浅鉢 口頸部	東 +10	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英③やや軟質	幅広い口縁部強く開き無文。口頸部は2条隆線による渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、RL 縦位充填施文。器面磨滅する	中期後葉
14	深鉢 底部	中央 +7	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	台付き深鉢脚部接合部。小型の深鉢か。外面無文、撫で調整	中期後葉
15	深鉢 底部	覆土	①-②-③- 8.0	①鈍い褐色②粗:白色粒多③良好	体部下半は外反気味に強く開く。外面丁寧な撫で調整	中期後葉
16	深鉢 底部	中央 +20	①-②-③- 10.0	①鈍い褐色②粗:小礫・白色粒・石英③良好	外反気味に開く体部下半。底部は厚手で内面撫でによる凹凸が顕著	中期後葉
17	深鉢 口縁~体部	南東 +3	① 30.0 ②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部隆線による渦巻文構成・側線は沈線。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する。体部は頸部隆線より3条の垂下沈線が懸垂する。地文は縦位 LR	中期後葉
18	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画接点より沈線が垂下する。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する。	中期後葉
19	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画接点より沈線が垂下する。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する。	中期後葉
20	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部は縦位 RL を施す。	中期後葉
21	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部は縦位 RL を施す。	中期後葉
22	深鉢 口縁部	中央 +23	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。沈線を側線とし、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
23	深鉢 体部	東 +18	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位密接条線を施す。薄手の器厚を呈す	中期後葉
24	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	3条の沈線による懸垂文構成か。施文は深い。空白部は斜位沈線を充てる	中期後葉
25	貝輪状土製品	覆土	①-②-③-	①浅黄色②粗:白色粒・輝石③良好	断面形厚く、角度も強い。外面は撫で調整を加える	中期後葉
26	土製円盤	炉	径: 重量: 厚さ:	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	深鉢体部破片の再利用。幅狭の内皮沈線を施す	中期後葉
27	深鉢 体部	東 +7	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	交互短沈線を施す小突起を付し、隆線と内皮沈線が施される	中期中葉末

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
28	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	波状縁か。2条の沈線で画された施文部。横位LRを充填する	後期初頭

12区 13号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第243図、遺物：第2分冊 第193・194図・P.L.92)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉 +10	① 20.6 ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒多・石英③良好	口縁部は内湾する。器面は縦位LRが覆う。口唇部は加熱による剥落・変色が見られる	中期後葉
2	深鉢 口縁部	東 +22	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。やや扁平な印象。区画内は沈線を側線とし、縦位LRを施す	中期後葉
3	深鉢 口頸部	東 -1	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色粒・石英・輝石③やや軟質	隆線による口縁部区画文か。側線は沈線。体部垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位LR	中期後葉
4	深鉢 体部中位	東 +14	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②細：白色粒・輝石③良好	2条沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部には縦位波状沈線を配す。LR縦位充填施文	中期後葉
5	深鉢 体～底部	東 +13	① - ② - ③ 9.3	①鈍い黄褐色②細：白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。2条沈線による磨消部懸垂文構成。縄文は縦位LR充填施文。輪積み痕剥落痕跡明瞭	中期後葉
6	深鉢 体～底部	東 -1	① - ② - ③ 4.4	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	小型の深鉢か。3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。LR縦位充填施文。器厚薄手で、内外面に平滑な印象を得る	中期後葉
7	浅鉢 底部	東 +9	① - ② - ③ 6.4	①橙色②細：白色粒・輝石③良好	体部下半は強く開く。内面丁寧な縦位研磨を加える	中期後葉

12区 14号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第244図、遺物：第2分冊 第195図・P.L.92)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	中央 +11	① (38.0) ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒多・石英多③良好	口縁部横位細隆線以下、2条の沈線で画された縦位弧状意匠を配す。LR充填施文	中期末葉
2	深鉢 口縁部	中央 +15	① (27.2) ② - ③ -	①橙色②細：白色粒・雲母少③良好	口縁部横位細隆線は極めて低位。体部は沈線による分岐状懸垂文か。無節Lを充填施文する	中期末葉
3	深鉢 口縁部	中央 +6	① (23.0) ② - ③ -	①鈍い橙色②細：白色粒・輝石③良好	波状縁。口縁部横位細隆線以下、沈線で画された磨消部縦位楕円状意匠か。LR充填施文。	中期末葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口唇部欠損。細沈線で画された磨消部横位S字状意匠。LR充填施文	中期末葉
5	深鉢 体部中位	中央 +8	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細：白色粒・輝石少③良好	上半は沈線で画された磨消部・施文部の大柄の渦巻状意匠。下半は分岐懸垂文構成か。LR縦位充填施文	中期末葉
6	深鉢 体部中位	中央 +13	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：白色粒・雲母③やや軟質	体部湾曲部。縦位・斜位LRが覆う。器面磨滅	中期末葉
7	深鉢 体部上半	中央 +13	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部隆線以下2条隆線による体部不整形区画文構成。側線は凹線。LR充填施文	中期末葉
8	深鉢 体～底部	中央 +2	① - ② - ③ 6.4	①橙色②細：白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部・施文部の懸垂文構成。LR縦位充填施文。器面磨滅箇所が大半を占める	中期末葉

12区 15号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第245図、遺物：第2分冊 第196～199図・P.L.93-94)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 頸～底部	北 -17	① - ② - ③ 7.4	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	体部内湾する小型の深鉢か。頸部に横位沈線を4条設け、地文に斜位LRを施す	中期後葉
2	深鉢 体～底部	炉脇 -6	① - ② - ③ 9.6	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③やや軟質	内湾気味の体部中位。器厚は薄手。無文	中期後葉
3	深鉢 口縁～体部 上半	北西 +1	① - ② - ③ -	①暗赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母少③良好	頸部隆線は突出し、縦位短沈線を施す。口縁部は沈線のみで横位楕円状意匠が配される。体部は縦位波状沈線や垂下沈線による懸垂文構成か。縄文は無節L縦位施文	中期後葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英多・輝石③やや軟質	幅広い隆帯による口縁部渦巻文構成。区画文も配される。側線は沈線、縦位短沈線や小渦巻文が施される	中期後葉
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英多・輝石③やや軟質	2条隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は沈線、縦位短沈線を充填する	中期後葉
6a	深鉢 口縁～頸部	炉脇・中央 -7	① 60.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部内湾気味に強く開く。2条隆線による渦巻状意匠か。斜位・弧状短沈線を充填する	中期後葉
6b	深鉢 体部上半	炉脇 ±0	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条の横位隆線で頸部を画す。上位は弧状沈線群。体部は3条の横位沈線以下にLRを施す	中期後葉
6c	深鉢 体部上半	南 -7	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条の横位隆線で頸部を画す。口縁部は隆線による渦巻状意匠か。上位は弧状沈線群。体部は3条の横位沈線以下にLRを施す	中期後葉
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位隆線以下隆線による渦巻文を配す。側線は沈線。渦巻文上端に小型の円形刺突文を施す	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部内湾し無文。頸部に2条の横位沈線を施す	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
9	深鉢 口縁部	中央 -7	① 44.0 ② ③-	暗褐色②粗：白色粒多・ 輝石③良好	4点からなる。口縁部内湾。2条隆線による渦巻文と区画文構成。側線は沈線、区画内は縦位短沈線を充填。体部上半は3条の沈線で画された幅狭の文様帯に横位波状沈線を充てる。以下は沈線による区画文や縦位蕨手状沈線が配される。地文は斜位 RL	中期後葉
	深鉢 口頸部	中央 -10	①-②-③-	暗褐色②粗：白色粒多・ 輝石③良好		
	深鉢 口頸部	中央 -1	①-②-③-	明褐色②粗：白色粒多・ 輝石③良好		
	深鉢 体部上半	中央 -5	①-②-③-	褐色②粗：白色粒多・ 輝石③良好		
10	深鉢 口頸部	中央 +3	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	2条隆線による渦巻文構成。文様帯下端に付す。区画側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
11	浅鉢 口縁～体部	南・中央 -7	① (41.2) ② ③-	明赤褐色②細：白色粒・ 輝石③良好	口縁部肥厚し、体部上半に内湾を持たせ屈曲する。内外面とも器面磨滅する	中期後葉
12	深鉢 頸～体部	南・東 -17. 中央 -7	①-②-③-	褐色②粗：白色粒・輝 石③良好	3点からなる。頸部は横位沈線群で画され、2条の横位波状沈線を配す。体部は垂下沈線3条による懸垂文構成。大柄の渦巻文や弧状意匠を沈線で描く。地文は縦位 RL	中期後葉
13a	深鉢 頸～体部	中央 -7	①-②-③-	橙色②粗：白色粒・輝 石③やや軟質	頸部屈曲部より体部内湾部にかけて、沈線による多段の連弧文が配される。地文は縦位 RL か。器面著しく磨滅する	中期後葉
13b	深鉢 体部上半	中央 +3	①-②-③-	鈍い褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	体部外反部に横位沈線を設け、上下に弧状意匠を配す。地文は縦位・斜位 RL	中期後葉
14	深鉢 頸部	中央 -6	①-②-③-	褐色②細：白色粒・石 英・輝石③良好	3条の横位沈線を体部上半に設ける。体部は弧状沈線を配す。地文は縦位 RL	中期後葉
15a	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も配される。地文は無節 R 斜位施文	中期後葉
15b	深鉢 体部	中央 -6	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も配される。地文は無節 R 斜位施文	中期後葉
16	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	橙色②粗：白色粒多・ 輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。2条沈線による渦巻文が配され、剣先状の小意匠も付帯する。地文は縦位 RL	中期後葉
17	深鉢 体部中位	炬脇 -13	①-②-③-	鈍い橙色②粗：白色粒 多・輝石・片岩③やや 軟質	3条の垂下沈線による懸垂文構成。空白部は2条沈線による渦巻文や弧線文を配す	中期後葉
18b	深鉢 体部上半	南 -4	①-②-③-	明褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	体部上半に横位沈線3条を設ける。地文は縦位・斜位擦糸 L	中期後葉
18b	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	鈍い黄褐色②粗：白色 粒・石英・輝石③良好	3条の横位沈線以下、垂下沈線による懸垂文構成か。渦巻文も配される。斜位・縦位 RL を地文とする	中期後葉
19	深鉢 体部	中央 -10	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒・ 石英多・輝石③良好	縦位・斜位 RL が乱雑に施される	中期後葉
20	深鉢 体部	中央 -5	①-②-③-	明黄褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も配される。地文は縦位 RL	中期後葉
21	深鉢 口縁部	中央 -3	①-②-③-	鈍い赤褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	口縁部横位沈線群に交互刺突文を加える。頸部隆線は2条で渦巻文小突起を設ける。体部は突起下端より4条の沈線が垂下する懸垂文構成か。地文は斜位 RL、沈線は内皮施文	中期後葉
22	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	頸部隆線に付せられた環状中空突起。突起外縁は沈線が縁取り、隆線の上に押圧状の刻みを施す。体部は垂下沈線上端を見る。地文は縦位擦糸 L	中期後葉
23	深鉢 口縁部	南西 -1	①-②-③-	明赤褐色②粗：白色粒 ③良好	波状突起頂部に橋状把手を設け横位短沈線を施す。口縁部は2条細隆線貼付による区画文構成。地文は横位擦糸 L	中期後葉
24	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 11.0	明赤褐色②粗：白色粒・ 石英③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成下端を見る	中期後葉
25	深鉢 口縁部	西 +1	①-②-③-	灰黄褐色②細：白色粒・ 石英・輝石・雲母少③ 良好	波状縁か。器厚薄手。口縁部細隆線を付し、弧状隆線が派生する。あるいは渦巻状意匠か。側線は撫で。LR 充填施文	中期末葉

12区 16号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第246図、遺物：第2分冊 第200～203図・P.L.94～96)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 中位	炬体土器	① 19.4 ② ③-	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒多・片岩③良好	4単位波状突起を付す。波頂部に隆線による半渦巻文を配す。口縁部文様帯は渦巻文と楕円状区画文構成。区画内は沈線と円形刺突文を側線とし縦位短沈線を充填する。体部は頸部隆線以下斜位矢羽状短沈線を地文とし、円形刺突文列を斜位に施す。体部は斜位懸垂文構成といえよう。色調・文様構成から、異系統と見られる	中期後葉
2	深鉢 口縁～底部	中央 -16	① 15.6 ② 25.7 ③ 8.4	①鈍い褐色②細：白色 粒・輝石③良好	細身の器形。口縁部は横位隆帯で画され、沈線によるU字状意匠が連続する。体部は浅い沈線による縦位波状沈線が密接に配される。施文は内皮状工具を浅い角度で施す。器形、施文方法、文様構成ともに異質な感を受ける	中期後葉
3	深鉢 口縁部	南 +9	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒・褐色粒・輝石③ 良好	波状突起を付す。波頂部より弧状隆線が派生し口縁部区画文を画す。突起両端に撫でによる円文を配す。区画内は側線沈線で縦位短沈線を充填する。頸部に横位沈線を見るが判然としない	中期後葉
4	深鉢 口縁部	中央 +20	① 16.4 ② ③-	①鈍い赤褐色②細：白 色粒・輝石③良好	口縁部渦巻状小突起より弧状隆線が派生し口縁部区画文を画す。区画内は沈線を側線とするが無文	中期後葉
5	深鉢 口縁～体部 上半	西 +27	① 18.0 ② ③-	①暗赤褐色②粗：白色 粒・片岩少・輝石③良 好	波状突起欠損。隆線と小突起により画された口縁部区画文、沈線による渦巻文と横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は2条の横位沈線で画され、体部は縦位波状沈線などの懸垂文構成か。斜位 LR を地文とする	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
6	深鉢 口縁～体部	北 +31	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英③良好	平縁。隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、 円形刺突文を充填する。体部は3条沈線を垂下させる懸垂文構成。縦 位RLを施す	中期後葉
7	深鉢 口縁部	中央 +28	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒・ 石英③軟質	2条隆線による口縁部区画文構成。沈線を側線とし円形刺突文を充填 する。頸部は無文か	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①灰白色②粗:白色粒・ 石英・輝石③やや軟質	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とし、円 形刺突文を充填する	中期後葉
9	深鉢 口縁～頸部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒多・石英・輝石・ 雲母③やや軟質	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とする。 体部は3条一組の垂下沈線による懸垂文構成か。縄文はRL	中期後葉
10	深鉢 口縁～頸部	南 +12	①-②-③-	①暗褐色②粗:白色粒・ 輝石多③良好	隆線による口縁部区画文。沈線を側線とし横位矢羽状短沈線を充填す る。頸部下端に横位沈線を見る	中期後葉
11	深鉢 口縁部	中央 +15	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・雲 母少③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈 線を充填する	中期後葉
12	深鉢 口縁部	南 +16	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	口唇部外面肥厚。2条沈線で下端を画す口縁部区画文構成。斜位短沈 線を充填する	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央 +16	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	口縁部区画文構成か。2条沈線で画し、斜位短沈線を充填する	中期後葉
14	深鉢 口縁～頸部	中央 +16	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒 多・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。沈線を側線とする。区画内は 縦位密接条線を施す。体部は垂下沈線による懸垂文構成か。縦位密接 条線を施す	中期後葉
15	深鉢 口縁部	中央 +25	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石・雲母少③ 良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とし、縦 位密接条線を施す	中期後葉
16	深鉢 口縁～頸部	中央 +12	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	低位隆線による口縁部楕円状区画文構成。区画内の側線は沈線、縦位 短沈線を充填する。体部は2条沈線による懸垂文構成。LR 縦位施文	中期後葉
17	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	隆線による口縁部交互区画文構成。画下端に縦位短沈線を加えた小突 起を付す。区画内の側線は沈線、縦位短沈線を充填する	中期後葉
18	深鉢 口頸部	中央 +16	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線、縦位短 沈線を充填する。頸部無文部は幅広	中期後葉
19	深鉢 頸～体部上半	中央 +16	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・ 輝石多③良好	頸部隆線以下無文部を経て、横位沈線で体部を画す。体部は沈線による 弧状意匠を連続する。横位・縦位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
20	深鉢 体部中位	中央 +24	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・雲母③良 好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
21	深鉢 体部	中央 +16	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 輝石多③良好	2条沈線による弧状意匠以下縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
22	深鉢 体部	中央 +11	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
23	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成か。縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
24	深鉢 体部	北 +16	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・雲 母③良好	2条の太い垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
25	深鉢 体部上半	中央 +9	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	内湾する体部上半。沈線による弧状区画、渦巻文を配す。区画内は短 沈線を充填する	中期後葉
26	深鉢 口縁部突起	北 +34	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	波頂部突起。強く突出する。両側面を棒状工具による刺突文が連続す る	中期後葉
27	深鉢 把手	中央 +15	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	口縁部に付す橋状把手か。上面は縦位S字状の渦巻文を沈線で描く。 側面も沈線による渦巻文を施す	中期後葉
28	深鉢 体部上半	中央 +16	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・雲 母少③良好	2条の横位沈線以下、3条の沈線による接続する弧状意匠が配される。 地文は撚糸R縦位施文	中期後葉
29	深鉢 体部上半	中央 +18	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・雲 母少③良好	28と同一個体か。2条の横位沈線以下、3条の沈線による接続する弧 状意匠が配される。地文は撚糸R縦位施文	中期後葉
30	深鉢 体部	中央 +16	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・輝石・雲母少③良 好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は無節R縦位施文	中期後葉
31	深鉢 体部中位	中央 +10	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部には横位沈線と 横位楕円状意匠が配される。縦位RLを施す	中期後葉
32	深鉢 体部上半	中央 +15	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石・褐 色粒③やや軟質	2条の横位沈線間を小波状文を埋める。以下浅い沈線による横位波状 文が施される。あるいは連弧状意匠か。地文は縦位LRか	中期後葉
33	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石・片岩③良 好	2・3条の横位沈線以下縦位RLを施す	中期後葉
34	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石多③良好	3条の横位沈線以下縦位波状沈線を配す。縄文は縦位RL	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
35	深鉢 体部上半	北 +15	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英・輝石多③良好	3条の横位沈線以下垂下沈線3条による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
36	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の横位沈線間を鋸歯状沈線文が埋める。以下弧状沈線が配される。地文は燃糸 Rか	中期後葉
37	深鉢 体部	中央 +15	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・石英③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
38	深鉢 体部中位	中央 +17	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	2条の横位弧状意匠以下垂下沈線による懸垂文構成。小渦巻文も配される。地文は縦位 RLR	中期後葉
39	深鉢 体部上半	中央 +12	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石多③良好	横位隆線以下2条の垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。縦位・斜位 RL を充填する	中期後葉
40	深鉢 底部	中央 +18	①-②-③ 5.6	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2・3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位 LR 充填施文	中期後葉
41	深鉢 底部	南 +6	①-②-③ 6.6	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。斜位・縦位 RL を施す	中期後葉
42	深鉢 底部	中央 +14	①-②-③ 7.2	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	強く開く体部下半。底面に放射状の圧痕を見るが器面磨滅のため判然としない	中期後葉
43	浅鉢 底部	北 +35	①-②-③-	①明赤褐色②粗:小礫・白色粒・輝石③良好	底面欠損。強く開く体部下半。内面丁寧な研磨	中期後葉
44	浅鉢 体部	中央 +16	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部上半に内湾を持たせる。無文で比較的雑な整形	中期後葉
45a	浅鉢 頸~体部	中央・北 +16	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・石英③良好	頸部屈曲。体部上半に横位隆線で画された幅狭の文様帯を設け、隆線による渦巻文と区画文構成を充てる。区画内の側線は沈線、横位 LR を充填する	中期後葉
45b	浅鉢 頸~体部	北~南 +9	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・石英③良好		
45c	浅鉢 頸部	中央 +16	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・石英③良好		
45d	浅鉢 底部	覆土	①-②-③ 8.0	①橙色②粗:白色粒多・石英③良好	強く開く体部下半。内外面に研磨が及ぶ	
46	浅鉢 口縁~体部	南 +1	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石・片岩③良好	口唇部外面肥厚。外面に赤彩による弧状意匠を見る	中期後葉
47	浅鉢 口縁~体部	中央 +8	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部肥厚する。体部上半に湾曲を持たせる。無文で内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
48	浅鉢 口縁~体部	中央 +27	①-②-③-	①褐灰色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部内外面肥厚。内面丁寧な横位研磨を加える	中期後葉
49	浅鉢 口縁~体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	口唇部内面僅かに肥厚する。無文。器面磨滅。	中期後葉
50	浅鉢 口縁~体部	北 +21	①-②-③-	①褐灰色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	器面剥落著しい。無文で内外面丁寧な撫で調整を施す	中期後葉
51	深鉢 口縁部	中央 +15	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	比較的粗雑な作りの無文深鉢	中期後葉
52	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母少③良好	口唇部内外面肥厚。無文	中期後葉
53	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉
54	浅鉢 口縁部	中央 +19	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	素口縁で無文。内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
55	浅鉢 体~底部	中央 +23	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・片岩③良好	薄手の器厚を呈す。無文。内面丁寧な研磨	中期後葉

12区18号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第247・248図、遺物:第2分冊 第204・205図・P.L.96)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	南・東 -1	① 28.0 ②- ③-	①褐色②粗:小礫・白色粒多・石英③良好	口縁部横位細隆線以下縦位密接条線を施す	中期末葉
2	深鉢 口縁部	南 +1	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・褐色粒③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を施す	中期末葉
3	深鉢 体部上半	南 -28	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石・褐色粒③良好	横位隆線以下垂下隆線による体部懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期末葉
4	深鉢 体部上半	中央 ±0	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。縄文は LR 横位・斜位充填施文	中期末葉
5	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・輝石少③良好	細隆線による渦巻状意匠。側線は撫で。	中期末葉
6	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・輝石良好	4と同一個体か。細隆線2条による弧状意匠を配す。	中期末葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
7	深鉢 体部	東 +11	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・褐色粒③良好	細沈線2条に割された施文部と無文部による弧状意匠。あるいは渦巻 状意匠か。LR 充填施文	中期末葉
8	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒・輝石③良好	沈線で画された磨消部と施文部。LR 縦位充填施文	後期初頭
9	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	沈線で画された磨消部と施文部。あるいは渦巻状意匠か	後期初頭
10	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒・石英・雲母③良好	内湾する体部。沈線による逆U字状懸垂文が配される。縦位 RL 充填 施文	中期後葉
11	深鉢 体部下半	中央 -22	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英多③良好	器面凹凸顕著。無文。内面煤付着	中期後葉
12	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒・石英・輝石③や や軟質	薄手の器厚。口縁部内湾し、隆線による渦巻文を配す。下端より浅い 2条沈線が垂下する懸垂文構成。縄文は縦位 RL	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央 +46	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	波状突起を付す。波頂部下に隆線による渦巻状意匠を配す。	中期後葉
14	深鉢 頸~体部上 半	南 +25	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白 色粒・輝石③やや軟質	薄手の器厚。口縁部は隆線による区画文か。体部上半に横位隆線を設 け2条隆線が垂下する。蕨手状沈線を隆線中位に充てる。縦位 RL を 充填施文する	中期後葉
15	深鉢 体部上半	東 +9	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒③やや軟質	頸部は外反する。体部は縦位沈線を乱雑に施文する。地文は無節 L 縦 位施文か。器面磨滅	中期後葉
16	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 10.4	①明褐色②細:白色粒・ 石英・輝石③やや軟質	器面磨滅。擦糸 L ? 縦位施文下端部を見る	中期後葉
17	深鉢 底部	東 +12	①-②-③ 8.0	①明黄褐色②細:白色 粒③やや軟質	2条の垂下沈線による懸垂文構成下端部。LR 充填施文	中期後葉

12区 20号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第250図、遺物:第2分冊 第206図・P.L.97)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白 色粒・石英・輝石③良 好	口唇部に横位沈線を設け、隆線による口縁部渦巻文と区画文を構成す る。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部隆線は 強く突出する。以下縦位 RL が施される	中期後葉
2	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白 色粒・輝石③良好	口唇部に横位沈線を設け、隆線による口縁部区画文と渦巻文を配す。 区画内は沈線を側線とし LR を充填する。頸部隆線は突出し、以下は 無文	中期後葉
3	深鉢 口縁部突起	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白 色粒・石英・輝石③良 好	大型の渦巻状突起が突出し、頸部隆線と橋状把手で繋ぐ。把手下端・ 側面、口縁部区画内には細隆線による渦巻文が貼付される。頸部隆線 は強く突出し、横位沈線が重なる。横位 LR を地文とする。頸部は無 文	中期後葉
4	深鉢 口縁部突起	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・ 輝石少③良好	渦巻状突起が突出し、頸部隆線に橋状把手が跨ぐ。末端渦巻状沈線を 施す。口縁部区画内には細隆線による楕円状区画文が配され、側線沈線 と横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
5	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白 色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。側線は沈線、横位矢羽 状短沈線を充填する	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	側線は撫で及び浅い沈線。地文は横位 LR	中期後葉
7	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白 色粒・雲母③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。頸部隆線は強く突出する。区画内 の側線は沈線、横位 LR を充填する	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・輝石・褐色粒③良 好	波状口縁波頂部欠損。橋状把手が付される。他は無文	中期後葉
9	深鉢 口頸部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻状突起。幅狭の口縁部文様帯で、突起・頸部隆 線は強く突出する	中期後葉
10	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	波状突起波頂部欠損。芯材を残す。口唇端部に深い沈線。波頂部より 隆線が垂下し、沈線が治う。区画内は無文	中期後葉
11	浅鉢 頸~体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・片岩粒③良 好	体部強く屈曲し、口縁部に2条隆線による渦巻文を配す。上位の区画 は沈線を側線とし擦糸 L を縦位施文する	中期後葉
12	深鉢 頸部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	2条の頸部隆線。下端隆線は突出する。口縁部は横位 LR か。頸部は 幅広に無文	中期後葉
13	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	体部上半に横位沈線を設け垂下沈線が派生する。小渦巻文も施す。地 文は縦位 RL	中期後葉
14	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・褐色粒③良好	体部上半と中位に沈線による弧状意匠を配す。連弧文か。2重円文も 施される。地文は擦糸 L	中期後葉
15	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・ 石英・片岩③良好	沈線による多重円文。あるいは渦巻状意匠か	中期後葉
16	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英③良好	沈線による渦巻状意匠か。	中期後葉
17	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色 粒・輝石③良好	2条の沈線による渦巻状意匠。地文は縦位 RL	中期後葉
18	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白 色粒・繊維③良好	環付き LR と RL を横位多段施文する	前期前葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
19	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 11.5	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	厚手の底部。体部は無文。器面磨滅	中期後葉
20	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.1	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	直立気味の体部下。無文	中期後葉

12区 21号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第251図、遺物:第2分冊 第207図・P.L.97)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	炉 -6	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線以下細隆線による半渦巻状意匠が配される	中期末葉
2	深鉢 体部	炉 +4	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・褐色粒・輝石③良好	大型の深鉢。細隆線による大柄の渦巻状意匠が配される	中期末葉
3	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	細隆線による大柄の渦巻状意匠が配される	中期末葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部内傾。屈曲部に横位細隆線を設け、以下沈線による小弧線を配す。蕨手状沈線上端か。縦位LRL充填施文	中期末葉
5	深鉢 口縁~体部 中位	中央 -2	① 18.4 ② - ③ -	①褐色②細:白色粒・輝石③良好	口唇部に沈線。口縁部文様帯は隆線による渦巻文と区画文構成。沈線を側線とし縦位短沈線を充填する。6単位構成か。頸部隆線直下より3条の沈線が垂下する懸垂文構成か。横位沈線、縦位波状沈線が加わる	中期後葉
6	深鉢 口縁部	中央 -1	① 23.6 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。沈線を側線とし、横位矢羽状短沈線を充填する。2条隆線で頸部を画し、下端より2条隆線が懸垂する。体部縄文は斜位RL	中期後葉
7	深鉢 体部下	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒多・輝石③良好	外反する体部下。垂下沈線下端部を見る	中期後葉?
8	深鉢 頸部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部外反。頸部屈曲部に押圧を加えた鎖状隆線を横位に配す	中期後葉?
9	深鉢 口頸部突起	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	横位楕円状の中空状突起。上位に内皮沈線を横位に重ね、小渦巻文を配す	中期中葉末
10	深鉢 把手	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	小型の橋状把手。中位が凹む	中期後葉

12区 22号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第252図、遺物:第2分冊 第208・209図・P.L.98)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部	覆土	① 13.8 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	小型の深鉢。施文は全て小型の平行沈線による。口縁部は方形の小区画文か。体部が垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状沈線を充填する。全体的に乱雑な施文	中期後葉
2	深鉢 体~底部	覆土	① - ② - ③ - 7.5	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	小型の深鉢。施文は全て小型の平行沈線による。体部懸垂文構成を見る。平行沈線間を斜位短沈線が埋める。空白部は乱雑な沈線施文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	覆土	① 35.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波状縁か。口唇部に横位交互刺突文。以下3条の沈線による連弧文と縦位楕円状意匠。頸部に横位沈線が設けられる。地文は縦位密接条線	中期後葉
4	深鉢 口縁~体部	覆土	① 36.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	緩やかな波状口縁。口唇部と頸部に3条の横位沈線が巡り、交互刺突文が加わる。口縁部・体部とも2条の沈線による横位連弧状意匠を配す	中期後葉
5	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線、地文は横位RL	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部に連続刺突文を施す。隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する。側線は沈線	中期後葉
7	浅鉢 頸部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③やや軟質	縦位連続円形刺突文と沈線による楕円状区画意匠か	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	口唇部に横位交互刺突文。以下2条の沈線による連弧文。頸部に横位沈線を施す。地文は斜位RL	中期後葉
9	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	頸部に横位沈線を設け、以下沈線による弧状意匠と渦巻文を配す。地文は斜位RL	中期後葉
10	深鉢 頸~体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰褐色②粗:白色粒・輝石③良好	無文部以下に3条の横位沈線を設け、以下沈線による方形の区画か。間を蕨手状沈線文が垂下し、波状沈線文も充てられる。地文は縦位RL	中期後葉
11	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	11と同一個体か。2・3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は横位・斜位RL	中期後葉
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の沈線による懸垂文構成。地文は撚系L	中期後葉
13	深鉢 体部下	覆土	① - ② - ③ - 5.3	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	大型の深鉢か。体部下は強く開く。2・3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は横位・斜位RL	中期後葉

12区 23号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第253図、遺物: 第2分冊 第210~212図・P.L.98~100)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 上半	炉体土器	① 24.5 ② ③ -	①橙色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。5単位を数える。区画内は沈線 を側線とし矢羽状短沈線を充填する。頸部は無文で3条の横位沈線 で画す。体部は2条の沈線による懸垂文構成か。渦巻状意匠も配される。 地文は縦位密接条線を施す。体部は6単位構成	中期後葉
2	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②細: 白 色粒・輝石多③良好	2条隆線による波状口縁か。波頂部下端の頸部隆線に大型突起を配 し渦巻文を付す。口縁部は細隆線による渦巻文が配され沈線を側線と する。地文に横位LR。頸部無文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細: 白色粒・ 輝石③良好	口唇部に横位隆線を設け以下横位平行沈線を多段に重ねる。交互刺突 文を加える	中期中葉末
4	深鉢 口頸部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細: 白色粒・ 輝石多③良好	隆線による口縁部区画文。区画接点は強く突出する。区画内は隆線と 沈線による渦巻文を配し、円形刺突文も施す。地文は無節L縦位施文	中期後葉
5a	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・石英③良好	波状口縁。立体的な把手を付帯。口縁部隆線剥落。体部は縦位撚糸L	中期後葉
5b	深鉢 体部下 半	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	1本描き沈線による渦巻状意匠と剣先状意匠。地文は無節L縦位施文	中期後葉
5c	深鉢 体部下 半	炉 +10	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・輝石③良好	撚糸Lを地文とし、浅い沈線を弧状に懸架する	中期後葉
6	深鉢 体部上 半	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・石英・輝石③良好	横位隆線以下、3条の横位沈線を設け、垂下沈線と縦位波状沈線による 懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
7	深鉢 体部中 位	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②細: 白 色粒・石英・輝石③良 好	3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は横位・斜位 RL	中期後葉
8	深鉢 体部中 位	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗: 白 色粒・輝石③良好	2条の沈線による逆U字状意匠か。破片上端には相向うU字状意匠下 端を見る。地文は縦位RL	中期後葉
9	深鉢 体部上 半	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗: 白 色粒・石英・輝石③良 好	3条の横位沈線を設け、体部は縦位波状沈線と垂下沈線による懸垂文 構成を呈す。横位沈線は内皮使用。地文は縦位RL	中期後葉
10	深鉢 口縁～底 部5/4	炉南 土0	① 45.6 ② 59.2 ③ 11.2	①橙色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	大型の深鉢。隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。おそらく4単位。 頸部に無文部を設け、体部上半を横位沈線3条で画す。体部は上半が2・ 3条の沈線による渦巻文や弧状意匠、6単位を数える。下半は小渦巻 文を付した懸垂文構成を呈す。地文は横位・斜位RL	中期後葉
11	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	平線。口縁部に横位沈線3条を設ける。地文は縦位・斜位LR	中期後葉
12	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・輝石多③良好	沈線による横位弧状意匠。連弧文か。地文はRL R	中期後葉
13	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②細: 白 色粒・輝石③良好	沈線による横位小波状文を多段に配す。地文は縦位RL	中期後葉
14	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 6.0	①明赤褐色②細: 白色 粒・輝石③やや軟質	底部輪積み部欠損。小型の深鉢か。縦位密接条線の下端を見る	中期後葉
15	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.9	①鈍い褐色②細: 白色 粒・輝石③良好	体部は無文。内面は平滑な撫で調整	中期後葉
16	浅鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 8.6	①橙色②細: 白色粒・ 石英・輝石③良好	強く開く体部下。外面は撫で、内面は横位研磨が加わる。底面に撚 糸L原体圧痕を見る	中期後葉
17	浅鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 4.1	①鈍い黄褐色②粗: 白 色粒・輝石③良好	強く開く体部下。内面は丁寧な研磨を施し、黒褐色を呈す。外面は 削り調整が顕著	中期後葉
18	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 9.0	①明褐色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	2条の垂下沈線下端部を見る。地文縄文を施すが原体は不明	中期後葉
19	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 6.8	①橙色②粗: 白色粒③ 良好	3条の垂下沈線による懸垂文下端。縦位RLを地文とする	中期後葉
20	深鉢 口縁～体 部上半	覆土	① 17.0 ② ③ -	①灰褐色②粗: 白色粒・ 石英・輝石③良好	緩やかな口縁部波状突起。口縁部は2条沈線による横位弧状意匠を多 段に配す。体部は沈線による方形状の区画意匠を配す。あるいは下端 が開放する懸垂文か。地文は縦位RL	中期後葉
21	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗: 白色 粒・石英・輝石③良好	内皮沈線による2条の連弧状意匠。地文は縦位密接条線。体部の内皮 沈線と工具幅の差が見られる	中期後葉
22	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗: 白色 粒・輝石③良好	細身の内皮沈線2条による弧状意匠。連弧文か。地文は縦位密接条線	中期後葉
23	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗: 白色粒・ 輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
24	深鉢 体部上 半	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・石英・輝石③良好	横位隆線以下体部は2条沈線による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状 短沈線を施す	中期後葉
25	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細: 白 色粒・輝石③良好	口唇部外面肥厚。体部上半に湾曲を持たせる。無文で内外面とも平滑	中期後葉
26	浅鉢 口縁部	覆土	① 32.4 ② ③ -	①暗赤褐色②粗: 白色 粒・石英多③良好	口唇部外面肥厚する。体部上半に湾曲を持たせる。内外面とも丁寧な 研磨調整が及ぶ。	中期後葉
27	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②細: 白色粒・ 石英・輝石・片岩少③ 良好	口唇部外面肥厚。体部上半に湾曲を持たせる。無文で内外面とも平滑	中期後葉
28	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②細: 白色 粒・輝石・雲母③良好	口縁部は強く開き、頸部は屈曲するか。無文で横位調整痕が顕著、内 面は平滑	中期後葉
29	器台 底部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗: 白色 粒・石英・輝石③良好	厚手の器厚。破片左上端に円孔を見る。無文	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
30	深鉢 口縁～体部	覆土	① 19.0 ② - ③ -	①鈍い黄橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部文様帯は沈線による楕円状区画文構成。体部は2条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縄文は口縁部は横位、体部は縦位 RL 充填施文	中期後葉
31	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①浅橙色②細:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は凹線、横位 RL 充填施文	中期後葉
32	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①浅橙色②粗:白色粒・輝石③良好	厚手の器厚。隆線による口縁部渦巻状意匠と楕円状区画文。渦巻文直下より3条の沈線が懸垂する。区画内の側線は凹線。RL 充填施文	中期後葉
33	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄色②粗:白色粒・石英③良好	2条の隆線による体部不整区画文構成。側線は強い凹線。LRL を充填する	中期後葉
34	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
35	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②細:白色粒・石英・雲母少③良好	2条沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部縄文は RL 縦位充填施文	中期後葉
36	深鉢 体部中位	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒多・石英・輝石・片岩多③良好	薄手の器厚を呈し、内湾する。低位隆線による大型の渦巻文構成。側線は凹線及び撫で	中期後葉
37	深鉢 頸部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②粗:白色粒・石英③良好	口縁部外反。頸部隆線に凹線が沿う。以下は縦位 LR を充填する	中期後葉
38	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部が強く外反する。頸部に横位細隆線を設け、以下横位 LR・縦位 LR を充填する	中期末葉
39	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石少③良好	口縁部外反し無文。頸部隆線以下、沈線による分岐懸垂文が派生する。縄文は無節 L 縦位充填施文	中期末葉
40	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	細沈線で画された磨消部・施文部の弧状意匠。交互配列で縦位 LR を充填する。磨消部・内面研磨	中期末葉

12区 24号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第254図、遺物:第2分冊 第213・214図・P.L.100)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	覆土	① (21.6) ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とする。地文は横位 RL。頸部無文	中期後葉
2	深鉢 口縁部	覆土	① (18.0) ② - ③ -	①暗赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部渦巻状突起を突出させ、直下に隆線による渦巻文を配す。突起は1単位あるいは2単位か。口縁部文様帯は2条隆線による渦巻文と区画文構成で、側線は沈線、斜位短沈線を充填する。頸部は無文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	覆土	① 28.6 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条隆線で画された口縁部文様帯に渦巻状小突起を上下に配す。隆線側線は沈線で、区画内は縦位短沈線を充填する。頸部に横位沈線を看取る。地文は縦位 RL	中期後葉
4	深鉢 口縁部	覆土	① 18.8 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部交互区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線。頸部は横位沈線3条で画す。地文は口縁部は横位、体部は縦位 RL	中期後葉
5	深鉢 頸～体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	2条隆線による方形状小区画文。沈線を側線とする。地文は斜位・縦位 RL	中期後葉
6	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部の3条の横位沈線以下縄文を施す。器面磨滅のため原体不明	中期後葉
7	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部に3条の横位沈線を設ける	中期後葉
8	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部の3条の横位沈線以下横位 LR を施す	中期後葉
9	深鉢 頸～体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・片岩粒少・輝石③良好	頸部は強く外反する。体部は2条の横位沈線で画され以下沈線による方形小区画文が配される。地文は横位 RL	中期後葉
10	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石多③良好	2条隆線による2段の口縁部区画文構成。側線は沈線。渦巻文下より2条隆線が垂下する。地文は横位 RL か。器面磨滅	中期後葉
11	深鉢 口縁部	覆土	① 24.0 ② - ③ -	①暗褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による渦巻文構成。下端より3条の沈線が懸垂する。縄文は RL 充填施文	中期後葉
12	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒多・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文構成。頸部隆線直下より2条沈線が垂下する。地文は縦位 RL	中期後葉
13	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文構成。地文は縦位燃糸 L	中期後葉
14	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の横位隆線以下、燃糸 L が縦位施文される。2条沈線の渦巻状意匠上端を見る	中期後葉
15	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗:白色粒・石英③良好	頸部横位沈線群下に横位波状沈線を施す。体部横位沈線群で画され、内皮沈線による大柄な渦巻文が配される。縦位波状沈線も加わる。地文は縦位燃糸 L	中期後葉
16	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	内皮沈線による弧線文が配される。下端より同沈線が垂下する。地文は燃糸 L	中期後葉
17	深鉢 体～底部	覆土	① - ② - ③ 10.8	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。平行沈線を側線とする。空白部は縦位波状沈線。地文は縦位 RL。沈線施文は深い	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
18	浅鉢 体～底部	覆土	① - ② - ③ 5.7	①赤褐色②細:白色粒・ 石英・雲母③良好	強く開く無文の浅鉢体部。外面は削り調整後研磨を加える。内面は丁寧な研磨	中期後葉
19	浅鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	口縁部外傾し、体部上半は強く湾曲する。内外面とも研磨を施し、赤彩痕が残る	中期後葉

12区 25号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第255図、遺物:第2分冊 第215図・P.L.101)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～底部	埋糞	① 23.0 ② 35.0 ③ 7.2	①橙色②粗:白色粒・ 雲母③良好	平縁で、細身の体部器形。やや歪みも見られる。無文で比較的雑な撫で調整を加える	中期後葉
2	深鉢 底部	中央 +6	① - ② - ③ 6.4	①橙色②粗:白色粒・ 石英多・輝石③良好	体部下半は無文。器面磨減	中期後葉
3	深鉢 底部	覆土	① - ② - ③ 7.4	①褐色②粗:白色粒・ 石英	2条の垂下沈線下端部。縦位波状沈線・縦位密接条線の下端も看取される	中期後葉
4	深鉢 体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②細:白色粒・ 石英・輝石③良好	体部緩やかな湾曲を示す。2条の沈線に画された磨消部懸垂文構成。施文部縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
	深鉢 体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②細:白色粒・ 石英・輝石③良好		中期後葉
	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄橙色②細:白色粒・ 石英・輝石③良好		中期後葉
5	深鉢 口縁～体部	+14	① 24.0 ② ③ -	①褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	口縁部強く内湾。2条の沈線による逆U字状意匠が配される。縄文は口唇部横位、体部縦位充填施文	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②細:白色粒・ 石英・輝石・雲母少③良好	口縁部波状小突起を付す。隆線による楕円状区画文構成。側線は凹線、縄文は横位 RL 充填施文	中期後葉
7	深鉢 口縁部	南 +2	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗:白色粒・ 石英③良好	口唇部歪む。口縁部横位細隆線以下、隆線による懸垂文構成か。縄文は斜位 RL	中期後葉

12区 26号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第256図、遺物:第2分冊 第216～220図・P.L.101～104)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～底部	中央 +1	① 21.8 ② 32.2 ③ 5.5	①橙色②粗:白色粒・ 輝石③良好	口縁部に隆帯による波状突起を付す。1単位。体部上半は2条沈線で画された磨消部連弧状意匠を配す。下半は逆U字状の分岐懸垂文。縄文はLR縦位充填施文。底面に径2cm程の焼成後円孔を穿つ	中期後葉
2	深鉢 体部	中央 +4	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条の隆線による逆U字状懸垂文。区画内の側線は撫で。隆線の貼付は途切れ気味で撫で状に変化する箇所もある。縄文は縦位・斜位 RL 充填施文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	埋糞	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:小礫・ 白色粒・輝石③良好	大型の深鉢で器厚も顕著。緩やかな波状突起を付す。2条隆線による区画文及び大柄の渦巻文を配す。側線は撫で、縄文はRL充填施文	中期後葉
4	深鉢 口縁部	埋糞	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:小礫・ 白色粒・輝石③良好	大型の深鉢で器厚も顕著。緩やかな波状突起を付す。2条隆線による区画文及び大柄の渦巻文を配す。側線は撫で、縄文はRL充填施文	中期後葉
5a	深鉢 体部中位	埋糞	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗:白色粒・ 輝石③良好	2条隆線による大柄の渦巻文構成。縄文はRL充填施文	中期後葉
5b	深鉢 体部中位	埋糞・中央	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗:白色粒・ 輝石③良好	2条隆線による大柄の渦巻文構成。縄文はRL充填施文	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	波状突起頂部。細隆線と沈線による渦巻状意匠が配される。縄文はRL充填施文。	中期後葉
7	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	波状突起波頂部。隆線による渦巻状意匠を配す。側線は凹線	中期後葉
8	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	口縁部肥厚する。隆線による口縁部区画文構成。側線は凹線。縄文はRL縦位充填施文	中期後葉
9	深鉢 口縁部	中央 +22	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	口唇部内面肥厚し、口縁部は強く内湾する。隆帯による楕円状区画文構成。側線は太い凹線。横位 RL を充填。円文も施す	中期後葉
10	深鉢 口縁部	中央 +8	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	小波状突起を付す。口縁部隆線による楕円状区画文構成。側線は凹線。横位 RL 充填施文	中期後葉
11	深鉢 口縁部	中央 +32	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・ 石英少・輝石③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は凹線。横位 RL を充填する	中期後葉
12	深鉢 口縁部	南西 +15	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	波状突起下に隆線による渦巻文を配す。側線は凹線、横位 RL 充填施文	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央 +27	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②細:白色粒・ 石英・雲母③良好	口唇部内面肥厚。隆線による口縁部区画文構成。側線は凹線。RL 充填施文	中期後葉
14	深鉢 口頸部	中央 +26	① - ② - ③ -	①灰黄褐色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は凹線。横位 RL を充填する	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
15	深鉢 体部中位	炬 -5	①-②-③-	①浅黄橙色②粗:白色粒・石英③良好	縦位隆線に半渦巻状意匠が連接する。側線は沈線。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
16	深鉢 体部上半	北 +14	①-②-③-	①褐灰色②細:白色粒・石英③良好	隆線による体部楕円状区画文。隆線上に蕨手状沈線が重なる。側線は沈線、縄文は横位 RL 充填施文	中期後葉
17	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①明黄褐色②粗:白色粒③良好	体部上半に横位沈線を巡らし刺突文を重ねる。体部は2条の垂下沈線による懸垂文構成。無節Lを縦位充填施文する	中期後葉
18a	深鉢 体部	中央 +30	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英・輝石③やや軟質	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は RL 縦位充填施文	中期後葉
18b	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英・輝石③やや軟質		
18c	深鉢 体部	中央 +31	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英・輝石③やや軟質		
19	深鉢 体部中位	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・雲母③やや軟質	2条の垂下沈線で画された磨消部・施文部懸垂文構成。縄文は縦位 RL	中期後葉
20	深鉢 体部中位	中央 +17	①-②-③-	①淡黄色②細:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縄文は RL 縦位充填施文。磨消部は縦位研磨が及ぶ	中期後葉
21	深鉢 体部下半	中央 +20	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・片岩粒③良好	2条の沈線で画された磨消部懸垂文構成。縦位波状沈線も加わる。縦位 LR 充填施文	中期後葉
22	深鉢 体部	中央 +22	①-②-③-	①浅黄色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	横位・斜位無節Lが器面を覆う	中期末葉
23	深鉢 体部	西 +6	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石・雲母③良好	複節 L RL を縦位施文する	中期後葉
24	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・石英③良好	頸部隆線に付せられた大型橋状把手。体部は沈線による分岐懸垂文構成か。縦位 LR を充填する	中期末葉
25	深鉢 頸部	中央 +6	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	剥落する橋状把手。上端は横位隆線に接する。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉
26	深鉢 体部上半	中央 +3	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部隆線に付せられた大型橋状把手。体部は縦位波状密接条線が施される	中期後葉
27	深鉢 口縁~体部	西 ±0	① 16.2 ② ③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部波状小突起より横位弧状隆線が派生する。6単位か。体部は密接条線による弧線文が施される	中期後葉
28a	深鉢 口縁部	西 +3	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英③良好	口縁部に弧状隆線を配す。	中期後葉
28b	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英③良好	口縁部に弧状隆線を配す。	中期後葉
29	深鉢 口縁~体部	中央 +4	① 36.8 ②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・雲母・輝石③良好	口縁部内湾し、口唇部に1条の沈線が巡る。以下縦位密接条線が器面を覆う	中期後葉
30	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	1本描き沈線と密接条線による縦位弧状意匠が配される	中期後葉
31	深鉢 体部下半	西 +6	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英③良好	6・7条単位の条線による縦位対弧状意匠を懸垂する	中期後葉
32	深鉢 体~底部	中央 +2	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英③良好	器面凹凸顕著。縦位密接条線が覆う	中期後葉
33	深鉢 口縁部	西 +5	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部内湾。口縁部横位沈線以下沈線による楕円状区画文構成。体部は弧状沈線を配す。沈線施文後に円形刺突文を重ねる	中期後葉
34	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色粒・石英・小礫③良好	口縁部横位沈線以下沈線による弧状意匠を配す。沈線施文後に横位円形刺突文を重ねる	中期後葉
35	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線と沈線による口縁部渦巻文と区画文構成。渦巻文上位に円形刺突文を加える	中期後葉
36	深鉢 体部上半	中央 +6	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	横位沈線で体部を画し、以下2条沈線によるU字状意匠が懸架する。縦位矢羽状短沈線を施す。やや雑な施文	中期後葉
37a	深鉢 体部上半	北 +19	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による懸垂文構成。垂下沈線も加わる。隆線間は縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
37b	深鉢 体部上半	南西 +22	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好		
38	深鉢 口縁部	南東 +12	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線より垂下隆線が派生する懸垂文構成。施文部縄文は横位・縦位 LR 充填施文	中期末葉
39	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線より垂下隆線が派生する。RL を充填し隆線にまで及ぶ	中期末葉
40	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	垂下隆線で画された施文部・磨消部の懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期末葉
41	深鉢 口縁部	北西 +21	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。以下2条沈線で画された磨消部弧状意匠が配される。渦巻状意匠か。縄文は LR 充填施文	中期末葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
42	深鉢 頸部把手	覆土	①-②-③-	①浅黄橙色②細:白色粒・石英・雲母③良好	橋状把手。把手上に沈線によるU字状意匠が施される。縄文はLR縦位充填施文	中期末葉
43	深鉢 体部	西-2	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下隆線による懸垂文構成。縄文は縦位LR充填施文	中期末葉
44a	深鉢 口縁~体部	覆土	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・石英③良好	欠損するが口縁部に小型の橋状把手を設ける。1ないし2単位。把手両下端より横位細隆線が派生し、以下縦位・斜位LRを施す。施文は隆線上にまで及ぶ	中期末葉
44b	深鉢 口縁~体部	覆土	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・石英③良好		中期末葉
45	深鉢 口縁~体部	北西+19	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	緩やかな波状緑か。波頂部に円文を施す小型の橋状把手を付し。下端より横位細隆線が派生する。体部は斜位・横位LRが覆う	中期末葉
46	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石・黒曜石③良好	口縁部無文部下に横位沈線を4条設ける。地文は横位RL	中期後葉
47	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部は横位沈線で画される。以下2・3条沈線による弧状意匠や剣先状意匠が接続する。地文は縦位・斜位LR	中期後葉
48	深鉢 体~底部	中央・東+4	①-②-③ 7.0	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	外反気味に立ち上がる体部下。無文で縦位撫で調整を見る	中期後葉
49	深鉢 体~底部	覆土	①-②-③ 5.9	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	垂下沈線群による懸垂文下端。地文は縦位RL	中期後葉
50	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 7.0	①鈍い橙色②細:白色粒③良好	3条の垂下沈線下部と斜位沈線。半截状工具による平行沈線施文。底面は丁寧な撫でにより平滑	中期後葉
51	深鉢 台部	覆土	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	台付深鉢台接合部。無文で縦位撫で調整を施す	中期後葉
52	器台 脚部	西+8	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	脚部中に径1.7cm程の円孔を設ける。無文	中期後葉
53	深鉢 口縁~体部	中央-40	① 19.2 ② ③-	①暗褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口唇部著しく歪む。あるいは波状緑か。口縁部に瘤状小突起を付す。口縁~体部は縦位RLが覆う。器面磨滅	中期後葉
54	深鉢 口縁部	北+19	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部は強く外反する。無文	中期後葉
55	浅鉢 頸部	東+17	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	頸部屈曲強い。口縁部は無文で屈曲部に沈線を施す。内外面とも横位研磨を加える	中期後葉
56	浅鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	口縁部外面は肥厚し、内稜鋭い。無文で内外面横位研磨を施す	中期後葉
57	深鉢 体部中位	中央+11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・石英多・雲母③良好	体部中に揺るやかな湾曲を持たせる。無文で上半は縦位削り調整、下半は縦位研磨が加わる	中期後葉
58	浅鉢 口縁部	西+13	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部内湾し、口唇部外面突出する。内外面研磨調整。赤彩僅かに残る	中期後葉
59	土製円盤	中央+21	径:5.2重-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石・褐色粒③良好	深鉢体部破片再利用。外縁を丁寧に磨り調整し、円形に仕上げる	中期後葉
60	三角柱形土製品	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	外面遺存度不良で、全体形状も不明である。撫で調整を主体とすることから、無文であろうか。孔の痕跡も判然としない	中期後葉

12区 27号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第258・259図、遺物:第2分冊 第221・222図・P.L.104・105)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部上半	炉体土器	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	沈線による縦位楕円状意匠を縦に連ねる。4単位構成。地文は縦位・斜位RL。上半部内外面とも加熱により器面剥落、変色が顕著	中期後葉
2	深鉢 口縁~体部 中位	埋甕	① 23.2 ② ③-	①褐色②細:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。6単位を数える。区画内の側線は沈線。体部は2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は口縁部横位・体部縦位RL充填施文	中期後葉
3	深鉢 体~底部	埋甕脇+15	①-②-③ 7.9	①明褐色②細:白色粒・雲母・輝石③良好	大型の深鉢か。体部下は強く開く。縦位・斜位RLが器面を覆う	中期後葉
4	深鉢 口縁~体部	中央+20	① 32.6 ② ③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石多・褐色粒良好	口縁部隆線による渦巻文と区画文構成。渦巻文上端は小波状に突出し区画文下端の一部は沈線で画する。側線は沈線。体部2条の沈線で画された磨消部懸垂文構成。RL縦位充填施文	中期後葉
5	深鉢 口縁~体部	中央+22	① 42.0 ② ③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・輝石③やや軟質	口縁部2条隆線による渦巻文と区画文構成。やや低位の隆線で側線は沈線。体部は2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。LR縦位充填施文	中期後葉
6	深鉢 口縁部	中央+26	① 44.0 ② ③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口唇部内外面肥厚する。隆帯による口縁部楕円状区画文構成。側線は凹線、横位RL充填施文	中期後葉
7	深鉢 口縁部	中央+26	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。渦巻文下端部より2条の沈線が懸垂する。RL縦位充填施文	中期後葉
8	深鉢 体部上半	炉脇+8	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部上半の横位細隆線に付せられた大型の橋状把手。あるいは両耳壺か。弧状沈線が施される	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
9	深鉢 体部	北 +30	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。縄文は縦位・斜位 RL 充填施文	中期後葉
10	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①浅黄橙色②粗:白色 粒・輝石・褐色粒③良 好	2条隆線による体部渦巻文構成か。縄文は縦位 RL 充填施文	中期後葉
11	深鉢 体部中位	中央 +26	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。沈線間は無文。縄文は縦位・斜位 RL	中期後葉
12	深鉢 口縁部	北西 +31	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石・雲母③良 好	口縁部横位細隆線より垂下隆線が派生する懸垂文構成。施文部縄文は LR 縦位充填施文	中期末葉
13	深鉢 口縁部	中央 +34	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	口縁部内傾し、横位細隆線を付す。以下縦位密接条線を施す	中期末葉
14	深鉢 口縁部	南 -9	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白 色粒・石英・輝石③良 好	口縁部内傾し、横位細隆線を付す。以下縦位密接条線を施す	中期末葉
15	深鉢 口縁部突起	南 +23	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒・輝石③やや軟質	突出する半渦巻状突起。縄文は縦位 LR	中期末葉
16	深鉢 口縁部把手	中央 +15	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白 色粒多③良好	突出する橋状把手。波状緑か。把手両下端より細隆線と沈線が派生す る	中期末葉?
17	深鉢 体部下半	覆土	①-②-③-	①明黄褐色②細:白色 粒・石英・輝石③良好	細沈線による逆U字状懸垂文。区画内は縦位 LR 充填施文	中期末葉
18	深鉢 体部	中央 +21	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒・輝石・褐色粒③や や軟質	沈線による弧状区画意匠が配される。無節 L を縦位斜位施文する	中期末葉
19	深鉢 体部	中央 +27	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・輝石・雲母少③良 好	緩やかに内湾する体部。縦位無節 L が器面を覆う	中期末葉
20	深鉢 底部	中央 +16	①-②-③ 5.8	①鈍い褐色②粗:白色 粒・石英・雲母③良好	小径ながら強く開く体部下半。あるいは浅鉢か。内面は丁寧な撫で調 整	中期後葉
21	深鉢 体~底部	中央 +18	①-②-③ 6.6	①赤褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	垂下沈線3条による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
22	深鉢 体部	西 +2	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒・輝石・繊維③良 好	撚糸 L と R を一組にした付加条2種横位施文	前期前葉
23	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白 色粒・繊維③良好	2条の刻みを付す細隆線と小瘤状貼付による三角形区画文。中に蕨 手状意匠を配す	前期前葉
24	深鉢 体部下半	覆土	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・ 石英少③良好	縦位平行沈線群に横位平行沈線と半肉彫が加わる	前期末葉
25	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 輝石・片岩③良好	細身の内皮沈線による区画内を同沈線による縦位波状文が充填する	前期末葉
26	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・ 輝石多③良好	隆線による口縁部区画文か。横位矢羽状短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
27	深鉢 口縁~体部 上半	床下土坑 -19	① 49.2 ② ③-	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。おそらく6単位か。頸部 は3条の横位沈線で画され、体部上半は沈線による横位弧状意匠と弧 状区画が接続する。下半も沈線による意匠文が配される。懸垂文構成か。 地文は縦位 RL	中期後葉

12区 28号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第260図、遺物:第2分冊 第223図・P.L.105)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口頸~底部	炬体土器	①-②-③ 6.7	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	口頸部の残存不良。器面剥落著しい。おそらく、隆帯による楕円状区 画文構成か。側線沈線で縦位 RL を充填する。体部は2条沈線による 懸垂文構成。体部中位に肥厚部を見る	中期後葉

12区 29号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第261図、遺物:第2分冊 第224図・P.L.105)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部突起	炬 +2	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒多・石英③良好	波状緑波頂部。隆線による渦巻状意匠を配す。内皮沈線による区画側 線を見る	中期後葉
2	深鉢 体部中位	炬 +8	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 輝石③良好	2条隆線による縦位楕円状懸垂文構成。側線沈線の施文は深い。無節 Lの縦位充填施文	中期後葉
3	深鉢 体部	炬 +10	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒多・ 石英③やや軟質	厚手で、おそらく体部下半か。無文で器面磨滅する	中期後葉

12区 30号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第262図、遺物:第2分冊 第225図・P.L.105)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体~底部	炬体土器	①-②-③ 7.4	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
2	深鉢 体~底部	炬体土器	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	加熱による器壁剥落著しい。隆線による逆U字状懸垂文構成。側線は 沈線。LR 縦位充填施文	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
3	深鉢 体～底部	炉体土器	① - ② - ③ 7.0	①明褐色②粗：白色粒 多③良好	底面剥落のため、底径は判然としない。3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。縦位RLを充填する	中期後葉

12区31号住居出土土器観察表（遺構：第1分冊 第263・264図、遺物：第2分冊 第226・227図・P.L.106）

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 中位	炉体土器	① 28.8 ② - ③ -	①浅黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母 ③良好	2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。渦巻文は2個一対で6単位を数える。区画内は沈線を側線とし短沈線を充填する。体部は頸部隆線直下より垂下沈線2条による懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を施す。口縁部内外面加熱のため剥落多い	中期後葉
2	深鉢 口縁～体部	中央+3	① 22.3 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英・片岩③良好	口縁部と頸部に横位沈線2条を設け、横位連弧状意匠を配す。体部も斜位沈線上端を見る。あるいは弧状意匠か。地文は縦位・斜位RL	中期後葉
3	深鉢 口縁～体部 下半	中央・炉脇-1	① 27.4 ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部隆線による渦巻文と区画文構成。波底部対応部には欠損するが、尖状の突起が突出する。区画内は側線沈線で縦位LRを充填する。体部は垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成	中期後葉
4	深鉢 口縁～体部	北西+4	① 32.0 ② - ③ -	①褐色②細：白色粒・石英③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。体部は2条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。口縁部は横位、体部は縦位RL充填施文	中期後葉
5	深鉢 体～底部	中央+3	① - ② - ③ 11.2	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。2～4条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位RL充填施文	中期後葉
6	浅鉢 口縁～体部 下半	南-31	① 38.4 ② - ③ -	①明黄褐色②粗：小礫・白色粒・石英③良好	口縁部は強く外傾し体部上半で屈曲を持つ。上半に環状の隆帯と弧状隆帯による抽象文を配す。単位は1・2単位であろうか。内外面とも丁寧な研磨を施す。外面に僅かに赤彩が残る	中期後葉
7	浅鉢 体～底部	炉+3	① - ② - ③ 6.6	①橙色②粗：白色粒・石英③やや軟質	底部丸みを帯び。体部は強く開く。外面面磨滅する	中期後葉
8	浅鉢 体～底部	南東-5	① - ② - ③ 8.0	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	底部僅かに突出し、体部は大きく開く。比較的薄手の器厚を呈す。内外面研磨を施す	中期後葉
9	深鉢 口縁部	中央+13	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
10	深鉢 口縁部	西-1	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、円形刺突文を充填する	中期後葉
11	深鉢 口縁部	南-13	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石多③良好	隆線による渦巻文構成。区画文は楕円状か。側線は撫で、斜位LRを充填する	中期後葉
12	深鉢 口縁部	南-13	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	細隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は沈線縄文は縦位RL	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央+8	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	小径の小型深鉢。隆線と沈線による口縁部半楕円状区画文構成。側線沈線。体部は沈線による逆U字状意匠が懸垂する。地文は横位・斜位RL	中期後葉
14	深鉢 体部中位	中央-13	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線で画された幅狭の磨消部懸垂文構成。施文部は縦位RL充填施文	中期後葉
15	深鉢 体部上半	+11	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部横位隆線以下体部は2条沈線が画す幅狭の磨消部懸垂文構成。縄文は縦位LR充填施文	中期後葉
16	深鉢 底部	炉+5	① - ② - ③ 7.4	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線下端部を見る。底面に網代痕残る	中期後葉
17	深鉢 体～底部	北+11	① - ② - ③ 7.0	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	器厚薄手で強く開く体部下半。2条沈線による懸垂文構成。縄文は縦位RL。底面は撫でにより平滑	中期後葉

12区32号住居出土土器観察表（遺構：第1分冊 第265・266図、遺物：第2分冊 第228～232図・P.L.107～109）

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～底部 1/3	南-5	① 23.7 ② 31.3 ③ 6.9	①明赤褐色②細：白色粒・輝石③良好	緩やかな4単位波状縁。口唇部と頸部に2条の横位沈線を設け交互刺突文を加える。口縁部・体部とも沈線による横位弧状意匠とY字状懸垂文を連続させる。地文は縦位燃糸L	中期後葉
2	深鉢 口縁～体部 上半	中央+10	① 15.0 ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	波状縁4単位。口縁部に2条の横位沈線と交互刺突文を重ねる。口頸部に3条の沈線による横位連弧状意匠を連ねる。小渦巻文を配す。体部上半は横位沈線で画す。地文は横位・斜位LR	中期後葉
3	深鉢 口縁～体部 上半	中央+19	① 26.4 ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部方形区画文構成。区画内は側線沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部隆線上に末端渦巻文沈線を重ねる。体部は横位沈線2条で画され、沈線が懸垂する。地文は縦位RL	中期後葉
4	深鉢 口縁～底部	炉体土器	① 52.0 ② 62.3 ③ 10.2	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢、口縁部は隆線による渦巻文と区画文構成。4単位か。区画内は斜位短沈線を充填する。頸部は無文で体部上半の横位沈線3条で画される。体部は2・3条の沈線による弧状意匠と剣先状意匠が配され、下半は垂下沈線による懸垂文構成を呈す。地文は縦位・斜位RL	中期後葉
5	深鉢 口縁部	中央+19	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部隆線には沈線が重なる。直下より沈線が垂下する	中期後葉
6	深鉢 口縁部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部方形区画文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は無文か	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
7	深鉢 口縁部	覆土	① 22.0 ② - ③ -	①黒褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の隆線による幅狭の口縁部区画文と渦巻文構成。側線は沈線。頸部は無文	中期後葉
8	深鉢 口縁部	中央+15	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。沈線を側線とする。区画内は縦位短沈線施文か。頸部は無文	中期後葉
9	深鉢 口縁～体部 上半	+13	① 14.0 ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・輝石・褐色粒③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とし斜位短沈線を埋める。体部は沈線による弧線文と懸垂文が繋がる。地文は横位 RL。体部器面磨滅	中期後葉
10	深鉢 口縁～体部 上半	中央+10	① 30.4 ② - ③ -	①暗赤褐色②粗:白色粒・雲母③良好	波状突起を付し、波頂部に隆線による渦巻文及び口縁部文様に区画文2帯を配す。区画内は縦位短沈線を充填する。体部は2条の垂下隆線による懸垂文構成。地文は斜位 LR。体部器面磨滅	中期後葉
11	深鉢 頸～底部	南-5	① - ② - ③ - 11.7	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③やや軟質	大型の深鉢。頸部は無文で、体部上半に3条の横位沈線を設ける。体部上半は2・3条の沈線による弧状意匠と剣先状意匠を配し、小渦巻文も施す。下半は上半の意匠文より垂下沈線が派生する懸垂文構成を呈する。地文は斜位 RL。器面磨滅	中期後葉
12	深鉢 口縁～体部	中央+15	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。沈線を側線とする。頸部隆線直下より3条の沈線が懸垂する。地文は縦位 RL	中期後葉
13	深鉢 口縁～体部 上半	北+13	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は施されず、縦位短沈線を充填する。体部は頸部隆線直下より3条の沈線と波状沈線が垂下する懸垂文構成。地文は無節 L 斜位施文	中期後葉
14	深鉢 口縁部	中央+20	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部隆線による区画文構成。渦巻状突起は上位に突出する。区画内は沈線を側線とし斜位短沈線を充填する。体部は上端を閉じた3条の沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も配される	中期後葉
15	深鉢 口縁部	中央+23	① 30.0 ② - ③ -	①赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	口縁部隆線による渦巻文と楕円状区画文構成。側線は撫で。区画内は斜位短沈線を充填。体部は3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。縄文は縦位 LR。	中期後葉
16	深鉢 口縁～体部	中央+19	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・褐色粒③良好	緩波状縁。口唇部に刻み。口縁部と頸部に横位交互刺突文。沈線による連弧文が多段に配される。地文は縦位撚糸 L	中期後葉
17	深鉢 口縁～頸部	北+1	① 27.8 ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・雲母・輝石③良好	口唇部と頸部に2条の横位沈線を設け、交互刺突文を加える。地文は縦位 LR	中期後葉
18	深鉢 口縁部	中央+20	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	19と同一個体か。口縁部下に横位沈線を2条設け、沈線間に刺突文を埋める。縦位無節 R を地文とする	中期後葉
19	深鉢 口縁部	中央+21	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部下に横位沈線を2条設け、沈線間に刺突文を埋める。縦位無節 R を地文とする	中期後葉
20	深鉢 口縁部	炉-1	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・輝石③良好	口唇部に横位沈線を設け、以下3条・2条沈線による連弧状意匠が配される。地文は縦位密接条線	中期後葉
21	深鉢 口縁部	炉-19	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・輝石③良好	口唇部に横位沈線を設け、以下3条・2条沈線による連弧状意匠が配される。地文は縦位密接条線。20と同一個体	中期後葉
22	深鉢 口縁～体部 上半	中央+13	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石・褐色粒③良好	波状縁波頂部に隆線と沈線による渦巻状意匠を配す。体部は3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位密接条線	中期後葉
23	深鉢 口縁部	中央+13	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口唇部に横位隆線を設け、下位に隆線による小渦巻文を配す。体部は垂下沈線・蕨手状沈線による懸垂文構成か。地文に幅狭平行沈線による縦位矢羽状沈線が施される	中期後葉
24	深鉢 口縁部	中央+22	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波状縁波頂部。縦位無節 R が器面を覆う。補修孔有り	中期後葉
25	深鉢 口縁部	中央+9	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部に横位凹線を設け、隆線による口縁部重区画文構成。区画内の側線は沈線、横位 RL を充填施文する	中期後葉
26	深鉢 体部上半	北-22	① - ② - ③ -	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母少③良好	キャリパー状深鉢体部。2・3条の太い沈線による大柄の渦巻文と小渦巻文が連繋する。下端の渦巻文より3条の沈線が垂下する。地文は縦位撚糸 L	中期後葉
27	深鉢 体部上半	中央+3	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による渦巻状意匠と弧状意匠。下端より隆線が垂下する懸垂文構成。側線は沈線。地文は縦位密接条線	中期後葉
28	深鉢 体部	中央+15	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の垂下沈線と1条の縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL。垂下沈線下端は小環状意匠か	中期後葉
29	深鉢 体部上半	中央+16	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英少・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。沈線による弧状意匠と縦位楕円状意匠が配される。地文は縦位密接条線	中期後葉
30	深鉢 体部	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	3条の沈線による懸垂文構成。小渦巻文を付帯する。剥落するが2条隆線の痕跡を見る。地文は縦位 RL	中期後葉
31	深鉢 体部	中央+18	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
32	深鉢 体部	北+19	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位波状隆線による懸垂文構成。側線はなく、地文は無節 L と RL の縦位施文による縦位羽状縄文を施す	中期後葉
33	深鉢 体部	北+20	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の隆線による縦位楕円状懸垂文。波状沈線文も垂下する。地文は無節 R 縦位施文	中期後葉
34	深鉢 体～底部	中央+14	① - ② - ③ - 10.8	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。器厚もある。2・3条の垂下沈線による懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期後葉
35	深鉢 底部	中央+18	① - ② - ③ - 13.0	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
36	深鉢 底部	中央 +15	① - ② - ③ 7.0	①橙色②粗：白色粒・ 石英③良好	小型の深鉢。2条の垂下沈線下端部を見る。縦位波状沈線も加わる。地文は縦位 RL	中期後葉
37	深鉢 体～底部	中央 +13	① - ② - ③ 6.8	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は無節 L 縦位施文	中期後葉
38	深鉢 体～底部	中央 +10	① - ② - ③ 8.2	①橙色②粗：白色粒・ 褐色粒③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は撚糸 L 縦位施文	中期後葉
39	深鉢 体～底部	中央 +17	① - ② - ③ 6.4	①橙色②粗：白色粒・ 石英・輝石③やや軟質	体部下半は緩やかに内湾する。器面磨減するが、縦位条線の痕跡を見る	中期後葉
40	深鉢 底部	中央 +9	① - ② - ③ 7.0	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	僅かに外反気味に開く体部下半。無文	中期後葉
41	深鉢 体部～底部	北 -24	① - ② - ③ 7.4	①鈍い赤褐色②粗：白 色粒・輝石③良好	垂下沈線2条と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位密接条線が施される。施文はやや浅い	中期後葉
42	有孔罎付土 器頸～体部	中央 +13	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒・石英・雲母・輝 石③良好	口縁部無文。頸部に罎状の横位隆線を突出し、上下に小孔を穿つ。小孔は、2個一対の配置を見せる。体部は2条の沈線による横位連弧状意匠を配す	中期後葉
43	浅鉢 口縁部	中央 +9	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③良 好	口唇部内面肥厚する。体部は強く開く。口唇部内外面に僅かに赤彩痕残る	中期後葉
44	有孔罎付土 器頸部体部	中央・南 -19	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色 粒・片岩・褐色粒③良 好	口縁部無文。頸部に罎状の横位隆線を突出し、上下に小孔を穿つ。体部は沈線による横位連弧状意匠が配される	中期後葉
45	浅鉢 口縁部	中央 +12	① 34.4 ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・ 石英・輝石多③良好	口縁部短く外傾し、直下に横位沈線を施す。体部は無文。器面磨減	中期後葉
46	浅鉢 口縁～体部	中央 +12	① 40.0 ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色 粒・石英③良好	口縁部外面肥厚する。体部上半に湾曲を持たせる。内外面丁寧な研磨を施す。外面体部に赤彩痕多く残る。内面も残るが判然としない	中期後葉
47	浅鉢 口縁部	中央 +20	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・ 片岩粒・石英大粒③良 好	口縁部内面肥厚する。体部湾曲は緩やか。内面に黒色付着物を少量見る	中期後葉

12区 33号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第267図、遺物：第2分冊 第233・234図・P L 109・110)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	東 +21	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。やや扁平な印象。側線は沈線で横位 RL を施す	中期後葉
2	深鉢 口縁部	東 +16	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	頸部隆線で口縁部文様帯を画す。沈線による渦巻文を配し、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
3	深鉢 口縁部	中央 +1	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色 粒・石英・輝石③良好	波状突起波頂部。隆線と沈線による渦巻状意匠及び区画文構成。やや扁平な印象を得る。区画内は浅い沈線を側線とし縄文を施す。体部は縦位沈線上端部を見る	中期後葉
4	浅鉢 口縁～体部	炉脇 +14	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：白 色粒③軟質	口縁部内湾し、体部の湾曲と一体化する。隆線による渦巻文が配されるが、器面磨減のため判然としない	中期後葉
5	深鉢 体部	中央 +18	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②粗：白色 粒・石英・雲母③やや 軟質	垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。施文部は縦位 RL 充填施文。器面磨減	中期後葉
6	深鉢 体部	中央 +9	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	縦位波状沈線による懸垂文構成。波状の振幅が大きいため近接した配置となる。地文は縦位 LR	中期後葉
7	浅鉢 口縁～体部	炉脇 -5	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色 粒・雲母・輝石・褐色 粒③やや軟質	口縁部は外反気味に開き、体部上半に湾曲を持たせる。内面幅広に肥厚する。内外面とも器面磨減	中期後葉
8	深鉢 体～底部	中央 +1	① - ② - ③ 6.0	①褐色②粗：白色粒多 ・石英・輝石多③やや軟 質	体部中位は内湾する。5・6条単位の縦位密接条線が覆う。器面磨減する	中期後葉
9	深鉢 底部	中央 +15	① - ② - ③ 5.7	①橙色②粗：白色粒・ 石英・輝石③やや軟質	小型の深鉢か。器面磨減するが、あるいは垂下沈線下端部か	中期後葉
10	深鉢 底部	北 +9	① - ② - ③ 9.7	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	体部器厚薄手。外面無文で、縦位研磨を加える	中期後葉

12区 34号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第268・269図、遺物：第2分冊 第235～237図・P L 110～112)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 中位	中央 +5	① 20.7 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②細：白 色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。頸部隆線には横位沈線と縦位短沈線を施す。区画内は沈線を側線とし斜位 RL を施す。頸部は無文。体部は3条の横位沈線で画され、3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成を呈す。地文は縦位 RL	中期後葉
2a	深鉢 口縁部	東 +7	① 22.6 ② - ③ -	①暗赤褐色②粗：白色 粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。おそらく4単位。隆線には沈線が重なり、区画内の側線は沈線が施される。地文は縦位・斜位 RL。頸部無文	中期後葉
2b	深鉢 口縁～頸部	東 +13	① 23.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③良 好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内の側線は浅い沈線。縦位・斜位 RL を施す。頸部は無文	中期後葉
3	深鉢 口縁～頸部 1/4	中央 +11	① 43.2 ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色 粒多・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文構成。6単位構成か。側線沈線で、地文は斜位・縦位 RL。頸部は無文	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
4	深鉢 口縁部	中央 +5	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。側線沈線で横位 RL を地文とする。頸部は無文	中期後葉
5	深鉢 口縁部	中央 +12	① 23.0 ②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	2条隆線による口縁部区画文と下端渦巻文構成。区画内の側線は沈線、縦位短沈線を充填する。体部上半に横位沈線群を設ける	中期後葉
6	深鉢 口縁～体部	中央 -5	① 15.2 ②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	口縁部内湾する小型深鉢。頸部に3条の横位沈線を設ける。地文は口縁部は横位・体部は斜位 RL	中期後葉
7	深鉢 口縁部	中央 +16	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。側線は沈線。斜位短沈線を充填する。頸部は縦位 RL	中期後葉
8	深鉢 口縁部突起	中央 +5	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・輝石多③良好	強く突出する橋状把手。正面形状は波状を呈す。把手より隆帯が垂下し、把手・隆帯上は2条沈線、側面は1条沈線を施す。円形刺突文も加わる	中期後葉
9	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部橋状把手。頂部に渦巻文を配す。把手正面及び両側面に末端渦巻状沈線を配し、口縁部区画文は2条隆線で画され、縦位短沈線を充填する。頸部は無文か	中期後葉
10	深鉢 口縁部	中央・南西 +7	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。沈線を側線とし、縦位 RL を施す。頸部は無文。器面磨滅	中期後葉
11	深鉢 頸部	中央 +10	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文。頸部は無文	中期後葉
12	深鉢 体部上半	中央・北 +8	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	頸部隆線より弧状隆線が派生する。地文は斜位 RL	中期後葉
13	深鉢 体部上半	中央 +10	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	3条の横位沈線で体部を画す。以下縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
14a	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の横位沈線以下小渦巻文より3条の沈線が懸垂する。地文は縦位 RL	中期後葉
14b	深鉢 体部上半	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の横位沈線以下2・3条の沈線によるU字状意匠が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
15	深鉢 口縁～体部	中央 +19	① 12.0 ②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	小型の深鉢。2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線。体部は頸部隆線より垂下沈線・縦位波状沈線が垂下する。剣先状意匠や渦巻状意匠が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
16	深鉢 口縁部	中央 +38	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位沈線と円形刺突文を設け、以下2条の沈線が垂下する。地文は縦位 LR	中期後葉
17a	深鉢 口縁～体部	中央 +12	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波頂部に設けられた橋状把手。口縁部文様帯は隆線により楕円状区画が配され、横位矢羽状短沈線を充填する。体部は垂下沈線3条の懸垂文構成。空白部は縦位矢羽状短沈線を充てる	中期後葉
17b	深鉢 口縁～体部	中央 +5	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部波底部対応域の隆線楕円状区画文。横位矢羽状短沈線を充填。体部は垂下沈線3条の懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
18	深鉢 口縁部	中央 +12	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部弧状意匠。あるいは大柄の渦巻文か。側線は沈線で、区画内は縦位・斜位短沈線を充填する	中期後葉
19	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	器厚薄手。口縁部内面肥厚する。口唇部に横位円形刺突文と沈線を設け、以下2条沈線で画した逆U字状意匠を配す。RL 充填施文	中期後葉
20	浅鉢 口頸部	中央 +15	①-②-③-	①明黄褐色②細:白色粒③良好	屈曲部に横位交互刺突文。以下2条隆線による弧状区画文構成。側線は沈線。地文は縦位 RL	中期後葉
21	深鉢 体部	中央 +1	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒多・石英・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
22	深鉢 体部	中央 +40	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石多③良好	縦位波状隆線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
23	深鉢 体部中位	中央 +10	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	縦位波状隆線による懸垂文構成。側線は沈線。空白部は縦位波状短沈線を充填する	中期後葉
24	深鉢 体部中位	中央 +12	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒多・石英・輝石③やや軟質	2条の垂下隆線による懸垂文構成。沈線を側線とし空白部は縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
25	深鉢 体部下半	中央 +28	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
26	深鉢 体部	中央 +8	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位沈線による懸垂文構成。小弧線や円文も付帯する。3条の沈線による弧状意匠を配す。地文は縦位・斜位 RL	中期後葉
27	深鉢 体部	中央 +4	①-②-③-	①暗褐色②細:白色粒③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も加わる。地文は縦位 RL	中期後葉
28	深鉢 体部下半	中央 +11	①-②-③-	①橙色②粗:小礫・白色粒・輝石③良好	鎖状隆線による懸垂文構成。波状隆線、3条の平行沈線が垂下する。地文は縦位 LR	中期後葉
29	深鉢 体～底部	中央 +12	①-②-③-	①明黄褐色②粗:白色粒・石英③やや軟質	内湾気味の体部下半。縦位 RL を施す	中期後葉
30	深鉢 底部	覆土	①-②-③- 10.0	①明褐色②細:白色粒③良好	体部器厚薄手。2条沈線の下端部を見る。縄文は縦位 RL か	中期後葉
31	深鉢 底部	中央 +5	①-②-③- 9.8	①黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下沈線下端部を見る。地文は縦位 RL か	中期後葉
32	深鉢 底部	覆土	①-②-③- 10.0	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	縦位蛇行隆線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
33	深鉢 体～底部	中央 +23	① - ② - ③ 9.6	①明赤褐色②粗:白色 粒多・石英・輝石③良 好	2条の垂下隆線と縦位波状隆線による懸垂文構成。側線は沈線。地文は縦位 RL	中期後葉
34	深鉢 体～底部	中央 +15	① - ② - ③ 10.0	①鈍い橙色②粗:白色 粒・輝石③良好	3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
35	浅鉢 口縁～体部	中央 +6	① 40.0 ② - ③ -	①赤褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	口縁部外面肥厚し強く突出する。内外面に赤彩痕跡	中期後葉
36	浅鉢 口縁部	中央 +6	① - ② - ③ -	①橙色②細:白色粒・ 輝石③良好	口縁部外面肥厚。体部上半に湾曲を持たせる。無文。内外面器面磨滅	中期後葉
37	深鉢 口縁部	中央 -5	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・ 輝石③良好	外反する無文の口縁部。内面横位研磨を施す	中期後葉
38	深鉢 口縁部	中央 -5	① 21.0 ② - ③ -	①鈍い橙色②粗:白色 粒・輝石③やや軟質	緩やかに外反する口縁部。無文	中期後葉
39	深鉢 口縁部	中央 +14	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	口唇部内面突出する。口唇部平坦面に施文の痕跡を見るが判然としない。他は無文	中期後葉
40	深鉢 頸部	中央 +14	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	口縁部屈曲部に弱い横位沈線を施す。頸部は強く外反する	中期後葉
41	浅鉢 頸部	中央 +14	① - ② - ③ -	①橙色②細:白色粒③ 良好	口頸部文様帯は隆線による区画文構成。側線は沈線で横位 LR を施す。頸部は隆線は小突起を付し、斜位細沈線を連続する	中期後葉
42	浅鉢 底部	中央 ± 0	① - ② - ③ 10.0	①褐色②細:白色粒③ 良好	強く開く体部下半。外面縦位研磨。内面丁寧な研磨に加え赤彩痕跡を見る	中期後葉
43	浅鉢 体～底部	北 +3	① - ② - ③ 9.4	①赤褐色②粗:白色粒・ 片岩③良好	強く開く体部下半。内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉
44	深鉢 底部	中央 +26	① - ② - ③ 11.0	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	強く開く体部下半。あるいは浅鉢か。外面研磨、内面撫で調整	中期後葉
45	深鉢 底部	中央 +28	① - ② - ③ 9.6	①褐色②粗:白色粒・ 輝石・褐色粒③良好	緩やかに開く体部下半。無文。底面に網代痕残る	中期後葉
46	深鉢 口縁～底部	中央 +9	① 9.8 ② 12.3 ③ 5.1	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③やや軟質	小型の深鉢。器面磨滅のため、施文は判然としないが、一部に縦位波状沈線を看取する	中期後葉
47	ミニチュア 口縁～底部	中央 +16	① 3.7 ② 6.7 ③ 3.0	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	筒状深鉢のミニチュアか。あるいは2単位の波状縁。体部は調整痕類 似の細沈線が不定方向に施文される。内面輪積み痕顕著	中期後葉
48	深鉢 口縁部	中央 +4	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	口縁部に横位交互刺突文を重ね、下端に突起を付す。突起剥落箇所 に地文擦糸 L を看取する	中期中葉末
49	深鉢 体部上半	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	横位沈線に交互刺突文が重なる。体部は3条の沈線による渦巻状意匠 か。地文は縦位擦糸 R	中期後葉
50	深鉢 口縁部	中央 +13	① - ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	強く内湾する口縁部。中空状突起の剥落痕跡を見る。隆線による横位 波状文を配し、横位細隆線と沈線・円文を埋める。頸部は無文か	中期後葉
51	深鉢 頸～体部	中央 -5	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	両耳壺。大型の橋状把手を頸部隆線に付す。体部は横位 LR が覆う	中期末葉

12区 35号住居出土土器観察表(遺構:第1分冊 第270・271図、遺物:第2分冊 第238図・P.L.112)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炬 -3	① 70.0 ② - ③ -	①橙色②粗:白色粒・ 輝石③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線以下隆線による渦巻文が配される。側 線は撫で。縦位 LR 充填施文。内面に赤色付着物。ベンガラか	中期末葉
2	深鉢 口縁～体部 上半	炬 -3	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	波状縁波頂部に橋状把手を設ける。把手欠損。口縁部横位細隆線を付し、 円形刺突文を充填する。体部は2条沈線で画された磨消部渦巻文を配 す。施文部縄文は LR 充填施文	中期末葉
3	深鉢 体～底部	南 +12	① - ② - ③ 4.3	①橙色②細:白色粒・ 輝石③やや軟質	台付き状の底部。体部下半は内湾気味に開く。縦位 LR を施す	中期後葉
4	深鉢 底部	西 +27	① - ② - ③ 5.6	①橙色②細:白色粒・ 片岩粒・輝石③良好	小型の深鉢か。小径で直立気味に立ち上がる。無文	中期後葉
5	深鉢 把手	覆土	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	板状の大型把手破片か。両側縁に縦位 LR を施す。外面は円形刺突文 を列状に充填する	中期末葉
6a	深鉢 口縁～体部	南 +11	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細:白色 粒・石英③良好	波状縁を呈し、波頂部に橋状把手を設ける。把手直下の体部に隆線に よる渦巻文を配す。4単位か。縄文は RL 充填施文	中期末葉
6b	深鉢 口縁部突起	覆土	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細:白色 粒・輝石③良好	波状口縁波頂部突起。小型の橋状把手を設けるか。頂部は LR を充填 する	中期末葉
7	深鉢 口縁～体部 上半	覆土	① - ② - ③ -	①暗褐色②細:白色粒 ③良好	小波状突起を付す。口縁部横位細隆線上下に連続刻みを施す。体部は 2条沈線で画された磨消部縦位対弧状意匠が配される。縄文は LR 充 填施文	中期末葉
8	深鉢 口縁～頸部	西 +30	① - ② - ③ -	①褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文。区画内は沈線を側線とし、横位 RL を 施す。頸部隆線には縦位短沈線を加える。頸部は無文で、3条の横位 沈線で体部を画す。体部縄文は縦位 RL	中期後葉
9	深鉢 体部上半	北 +17	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	横位沈線2条で体部を画す。体部は垂下沈線3条による懸垂文構成。 小渦巻文を付した弧状意匠を配す。縄文は縦位 RL	中期後葉

出土土器観察表

12区 36号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第272図、遺物: 第2分冊 第239図・P.L.112)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	炉体土器	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗: 白色粒・褐色粒・輝石③やや軟質	大型の深鉢。隆線による大型の環状区画内をさらに小区画文する区画意匠を配す。5単位を数える。空白部を縦位・横位楕円状区画文が埋める。縄文はRL充填施文	中期後葉
2	深鉢 口縁部	炉 -15	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細: 白色粒・輝石③良好	低位隆線による口縁部楕円状区画文。扁平な印象。区画内の側線は沈線、縦位密接条線を充填する	中期後葉
3	深鉢 体部上半	西 -5	①-②-③-	①灰黄褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線で体部を画す。以下横位波状沈線を設け、地文に縦位RLを施文する	中期後葉
4	深鉢 底部	西 ±0	①-②-③- 8.1	①橙色②粗: 白色粒・輝石③良好	数条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線が配される。施文幅は狭い	中期後葉

12区 37号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第273図、遺物: 第2分冊 第240図・P.L.113)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	中央 +10	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。渦巻文も設ける。区画内は沈線を側線とし、細かな矢羽状短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
2	深鉢 体~底部	中央 +6	①-②-③- 8.6	①明赤褐色②細: 白色粒・輝石③良好	2条の隆線による懸垂文構成。あるいは3単位か。空白部は2条の垂下沈線で分割され、斜位短沈線を充填する	中期後葉
3	深鉢 体~底部	中央 +20	①-②-③- 9.5	①明褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。同沈線による弧状意匠、クランク状意匠も配される。地文は斜位RL	中期後葉
4	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	無文の口縁部細片。あるいは5と同一個体か	中期後葉
5	深鉢 口縁部	中央 +2	①-②-③-	①明赤褐色②細: 白色粒・輝石③やや軟質	内湾する口縁部。無文	中期後葉
6	浅鉢 口縁~体部	中央 +6	①43.2②- ③-	①橙色②細: 白色粒・雲母・輝石③良好	口縁部内面肥厚する。体部上半に強い湾曲を持たせる。内外面とも丁寧な研磨を加える	中期後葉
7	浅鉢 体~底部	中央 +3	①-②-③-	①橙色②粗: 白色粒・石英多③良好	底面を欠損する。体部下半は強く開き、内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉

12区 38号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第274・275図、遺物: 第2分冊 第241図・P.L.113)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	南 -23	①-②-③-	①灰褐色②細: 白色粒・石英・輝石③良好	波状緑か。口縁部細隆線以下体部は細沈線による弧状意匠が配される。細縄文LRを充填する	中期末葉
2	深鉢 口縁部下	東 -26	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細: 白色粒・輝石③良好	波状緑。波頂部に環状突起を付し。口縁部細隆線を派生する。突起下端に細沈線2条による弧状区画が配される。縦位LR充填施文	中期末葉
3	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①橙色②細: 白色粒・輝石③良好	2条の細沈線による磨消部渦巻状意匠か。施文部はLR充填施文	中期末葉
4	深鉢 体部	中央 -23	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細: 白色粒・石英・雲母・輝石③良好	垂下隆線による懸垂文構成。磨消部には弱い研磨が加わる。縄文は縦位LR充填施文	中期末葉
5	深鉢 体部下	張出部埋費 -39	①-②-③-	①明黄褐色②粗: 白色粒・輝石・褐色粒③良好	大型の深鉢。垂下隆線による懸垂文構成。器面磨滅	中期末葉
6	深鉢 底部	南 -50	①-②-③- 9.0	①橙色②粗: 白色粒・石英・輝石③良好	直立気味に立ち上がり、体部下半は強く開く。体部は無文で縦位研磨が加わる	中期後葉
7	深鉢 台部	南 -22	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗: 白色粒・石英・雲母③良好	小型の台付き深鉢底部接合部。無文	中期後葉

12区 39号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第276・277図、遺物: 第2分冊 第242・243図・P.L.113・114)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口頸~体部 上半	2号炉 炉体土器	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒多・輝石③良好	口唇部欠損。口縁部は2条隆帯による渦巻文と区画文構成。4単位か。区画内は沈線を側線とし横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は幅広く無文部を設け、3条の横位沈線で画す。体部は沈線による弧状意匠と垂下沈線による懸垂文構成か。地文は縦位燃糸L	中期後葉
2	深鉢 口縁~体部	1号炉 +19	①-②-③-	①橙色②粗: 白色粒・石英・輝石③良好	筒状の器形。2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。隆帯剥落による地文縦位LRを見る	中期後葉
3	深鉢 口縁部	東 +17	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	波状緑。波頂部に沈線による渦巻文を配し、小型の橋状把手を繋ぐ。口唇部・把手に円形刺突文を施す。体部は横位沈線と円形刺突文により画される。地文は無節L縦位施文	中期後葉
4	深鉢 口縁部	中央 +23	①-②-③-	①黒褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	口縁部横位沈線3条を設け、円形刺突文を2条重ねる。地文は縦位LR	中期後葉
5	深鉢 口縁部	中央 +25	①-②-③-	①鈍い褐色②粗: 白色粒・石英・小礫③良好	口縁部内湾し、2条の横位沈線を設ける。沈線間を交互刺突文が加わる。体部は2条隆線の懸垂文構成か。地文は縦位燃糸L	中期後葉
6	深鉢 口縁部	北 +45	①-②-③-	①鈍い褐色②細: 白色粒・石英・輝石③良好	波状突起を付す。沈線による縦位楕円状意匠か。地文は複節L斜位施文	中期後葉
7	深鉢 口縁部	北 +49	①-②-③-	①赤褐色②細: 白色粒・石英・輝石③良好	口縁部に横位沈線を設け以下縦位LRを充填する	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
8	深鉢 口縁部	北 +45	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	緩やかな波状緑か。隆線と沈線による口縁部区画文構成。LR 充填施文	中期後葉
9	深鉢 口縁部	PI 内	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・雲母③良好	小型深鉢か。口唇部に横位隆線を巡らし深い刺突文を加える。体部は横位沈線2条を設ける。地文は縦位 RL	中期後葉
10	深鉢 口縁部下	中央 -61	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文構成。渦巻文下端より横位隆線が派生し区画文を画する。側線は沈線。口縁部下より斜位沈線が施される。縄文は縦位 RL	中期後葉
11	深鉢 体部	中央 +12	①-②-③-	①暗褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
12a	深鉢 体部中位	中央 +13	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	沈線による環状意匠下端より2条の沈線が懸垂する。地文は縦位 LRL	中期後葉
12b	深鉢 体部中位	中央・1号 炉+45	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	沈線による弧状区画文。地文は縦位 LRL	中期後葉
13	深鉢 体~底部	中央・南 -58	①-②-③- 11.2	①鈍い赤褐色②細:白色粒・輝石③良好	外反気味に立ち上がる。2条の垂下沈線による懸垂文構成。空白部は細沈線の縦位・斜位施文。工具幅は一定ではなく、深く施文する	中期後葉
14	深鉢 体~底部	覆土	①-②-③- 8.4	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線と縦位波状隆線による懸垂文構成。2・3条の垂下沈線も加わる。地文は縦位 RL	中期後葉
15	浅鉢 口縁部	北 +14	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英多・片岩粒③良好	口縁部外面肥厚し体部上半に緩やかな湾曲を持たせる。無文で内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
16	浅鉢 口縁部	中央 -58	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英多・片岩粒③良好	口唇部僅かに肥厚する。体部は強く開く。無文	中期後葉
17	深鉢 底部	南 +8	①-②-③- 7.2	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	2条の垂下沈線と縦位波状沈線の下端部を見る。縄文は縦位 RL	中期後葉
18	深鉢 底部	北 +33	①-②-③- 8.2	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	底部器厚手、内面丸底状。外面は無文。底面は撫でにより平滑	中期後葉
19	浅鉢 体~底部	中央 +32	①-②-③- 9.0	①灰黄褐色②粗:小礫・白色粒・石英③良好	体部器厚薄手で、強く開く。内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉
20	器台 台~底部	中央 -62	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	脚部中位に楕円状の孔を穿つ。2孔一対で4単位か。外面は丁寧な撫でを加える	中期後葉
21	器台 体~底部	北 -23	①-②-③- 18.0	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・片岩③良好	脚部中位に、高さを僅かに変え、径2cmほどの円孔を穿つ。無文	中期後葉
22	浅鉢 体部	北 +18	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・片岩多③良好	無文。内面丁寧な研磨を施す	中期後葉
23	深鉢 体部中位	北 +9	①-②-③-	①明黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	細隆線による弧状区画と細沈線による逆U字状懸垂文が配される。LR 縦位充填施文	中期末葉

12区 40号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第278・279図、遺物:第2分冊 第244図・P.L.114)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部 上半	炉内	① 39.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。6単位か。区画内は沈線を側線とし横位矢羽状短沈線を充填する。頸部に幅広の無文帯を設け体部は横位沈線3条で画す。体部は3条の沈線による横位弧状意匠、垂下沈線が配される。沈線末端が小渦巻文となる。地文は斜位・縦位 LR	中期後葉
2	深鉢 口縁部	南西 +6	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。側線は沈線、地文は横位 LR。頸部は無文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	西 +19	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部隆線による渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とし縦位短沈線を充填する。頸部は無文で、体部上半を横位沈線で画す	中期後葉
4	深鉢 口縁部	中央 +17	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒多・石英・輝石③良好	口縁部に3条の横位沈線を設け、交互刺突文を加える。以下は2条沈線による横位連弧状意匠を配す。地文は縦位密接条線	中期後葉
5	深鉢 体部上半	北 +25	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部は横位沈線で画され、垂下沈線と波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位擦糸 L	中期後葉
6	深鉢 体部中位	中央 +13	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	3条の垂下沈線と波状委沈線による懸垂文構成。地文は無節 L 縦位施文	中期後葉
7	深鉢 体部	中央 +15	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2・3条の沈線による弧状意匠。接点に小渦巻文を配す。地文は縦位密接条線	中期後葉
8	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・雲母多③良好	2条隆線による渦巻状意匠が懸架する。2条沈線による逆U字状意匠が配され、円形刺突文が截痕状に沿う	中期後葉
9	深鉢 体部上半	炉脇 +8	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	沈線による逆U字状懸垂文か。区画内は縦位 LR 充填施文	中期後葉
10	深鉢 底部	中央 +13	①-②-③- 9.2	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	縦位・斜位条線の密接施文	中期後葉
11	深鉢 体~底部	中央 +21	①-②-③- 10.2	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線群による懸垂文構成。地文は縦位 LR	中期後葉
12	深鉢 体~底部	覆土	①-②-③- 6.2	①褐色②粗:白色粒③良好	体部下半に沈線による横位連弧文を配す。地文は縦位密接条線	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
13	浅鉢 口縁部	炉脇 +6	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口唇部内面突出し、端部に面を持つ。無文で、内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
14	浅鉢 口縁部	北西 +17	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②細：白色粒・石英・雲母③良好	口縁部外反し、内面肥厚する。体部上半に湾曲を持たせる。無文で内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
15	土製品 耳栓	中央 +8	径：2.5	①明赤褐色②細：白色粒・石英③良好	鼓状の形態で、両端面に沈線による弧線文を施す。括れ部に付着物	中期後葉
16	深鉢 台部	覆土	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒多・石英③良好	小型の付け深鉢底部接合部。台部は強く開く。無文	中期後葉
17	深鉢 体部中位	南 +9	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・輝石③良好	コイル状突起を付した弧状隆線と内皮沈線による曲隆線文構成。三叉文を施す	中期中葉末
18	深鉢 口縁部	東 +21	① - ② - ③ -	①明黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下、2条の沈線による逆U字状意匠を配す。縦位・斜位 RL 充填施文	中期末葉

12区41号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第280図、遺物：第2分冊 第245～247図・P.L.115)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	炉体土器	① 17.8 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁～頸部は加熱のため剥落箇所多い。隆線による渦巻文と区画文構成。頸部に無文部を設け、横位沈線3条で画す。体部は垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成を呈し、弧状・渦巻状意匠を配す	中期後葉
2	深鉢 口縁部	中央 -2	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部隆線強く突出する。2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。側線は沈線。横位 LR を施す。頸部は無文	中期後葉
3	深鉢 口縁部	中央 -1	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英多・輝石多③やや軟質	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。渦巻文上端に小突起を付す。側線は沈線。地文は口縁部は横位 RL、頸部は縦位施文。器面磨滅	中期後葉
4	深鉢 口縁部	炉脇 -8	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内は斜位短沈線を充填する。頸部は無文	中期後葉
5	深鉢 口縁部	-5	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画内に隆線によるクランク文を配す。地文は口縁部横位、体部縦位燃糸 L を施す	中期後葉
6	深鉢 口縁部	北 +7	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口唇部に横位隆線を設ける。以下横位沈線を重ね、交互刺突文を加える。下端には沈線による小渦巻文を配す	中期中葉末
7	深鉢 口縁～体部 中位	中央 -11	① 41.0 ② - ③ -	①灰黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。波底部にも渦巻文が配され、4単位を推定する。頸部は無文で2条横位隆線により体部を画す。体部は縦位波状隆線による懸垂文構成。空白部には沈線による弧状意匠と逆U字状意匠、小渦巻文が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
8	深鉢 頸部	中央 -5	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	頸部屈曲部に横位蛇行隆線を付す。体部は2条隆線による区画文構成か。側線は沈線、縄文は横位 RL 充填施文	中期後葉
9	深鉢 体部上半	北 -2	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2条の横位沈線上下に緩波状沈線を配す。地文は燃糸 L	中期後葉
10	深鉢 体部中位	西 -9	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。弧状沈線に小渦巻文を繋げた剣先状意匠も配す。地文は斜位 RL	中期後葉
11	深鉢 体部下半	北 -1	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	2条沈線による弧状意匠と垂下沈線及び縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
12	深鉢 口縁～体部 上半	中央 -3	① 29.6 ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	口縁部は無文で開く。頸部に横位蛇行隆線を付し、以下円形刺突文を横位多段に施す。地文は RL か。体部に横位隆線を設ける	中期後葉
13	深鉢 口縁部突起	西 -9	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	突出する口縁部渦巻状突起。突起縁辺に沿って、2条の沈線が沿う	中期後葉
14	深鉢 口縁部突起	炉脇 -3	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・輝石③良好	突出する口縁部渦巻状突起。下位は橋状把手となる。下端及び口縁部文様帯にも細隆線による渦巻状意匠を配す。側面には円形刺突文を加える	中期後葉
15	深鉢 口縁部突起	中央 -5	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	突出する口縁部渦巻状突起。下位は橋状把手となる。下端にも細隆線による渦巻状意匠を配す。側面には半円状刺突文を加える	中期後葉
16	深鉢 口縁部突起	中央 ±0	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	波頂部に付せられた渦巻状突起。剥落するが下位に橋状把手を設ける。口縁部文様帯は隆線と側線沈線による楕円状区画文。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
17	深鉢 底部	-5	① - ② - ③ (7.5)	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	小型の深鉢か。数条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
18	深鉢 体～底部	炉脇・中央 -6	① - ② - ③ (8.2)	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線と波状隆線による懸垂文構成。側線は沈線。地文は縦位 RL。底面に RL の圧痕か	中期後葉
19	浅鉢 口縁～底部	中央 -5	① 36.6 ② 14.4 ③ 8.2	①明赤褐色②粗：白色粒・石英(大)・片岩③良好	口縁部～体部上半に緩やかな内湾を持たせ、強く開く器形を呈す。内外面とも丁寧な研磨を施し、外面赤彩を加える。器面磨滅	中期後葉
20	浅鉢 口縁部	中央 -8	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部は短く外傾し。体部上半に湾曲を持たせる。外面は丁寧な撫で調整。内面は器面磨滅	中期後葉
21	有孔罎付土器 頸部	北 +6	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英③良好	罎状の突出隆帯上下より小孔を穿つ。内外面撫で調整	中期後葉
22	深鉢 口縁部	中央 -8	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	薄手の器厚を呈し、口縁部内湾する。小型深鉢か。口唇部は横位、体部は縦位 RL を施す	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
23	深鉢 口縁部	西 +14	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	幅狭の横位平行沈線群を多段に配す	前期後葉

12区 42号住居出土土器観察表 (遺構: 第1分冊 第281~283図、遺物: 第2分冊 第248~253図・P.L.116~119)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部	炉体土器	① 19.6 ②- ③-	①赤褐色②粗:白色粒多・輝石③良好	波状緑。波頂部に隆線と沈線による渦巻文を配す。頸部に横位沈線3条を設け、直下より垂下沈線3条・縦位波状沈線を懸垂する。地文は縦位・斜位 RL	中期後葉
2	深鉢 口頸~体部 上半	炉 -34	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内は沈線を側線とし地文横位 RL を施す。頸部は無文で3条の横位沈線で画す。体部は2・3条の沈線による弧状・渦巻状意匠が配される。地文は斜位 RL	中期後葉
3	深鉢 体~底部	埋裏 +8	①-②-③ 9.6	①明赤褐色②細:白色粒多・輝石少③良好	垂下沈線及び縦位波状沈線の下端部を見る。懸垂文構成。縦位 RL を施す。器面磨滅	中期後葉
4	深鉢 口縁部	東 +21	① 25.4 ②- ③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内は沈線を側線とし、横位 RL を地文とする。頸部は無文。に2条の横位沈線を設け体部は垂下沈線の上端を見る。	中期後葉
5	深鉢 口縁~体部 上半	炉 -13	① 24.0 ②- ③-	①褐色②細:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線、横位 RL を充填する。頸部隆線直下より、体部垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成を呈す。縦位 RL を施す	中期後葉
6	深鉢 口縁~体部 上半	中央 +9	① 15.8 ②- ③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画下端に縦位短沈線を施した低突起を付す。区画内の側線は沈線、縦位 RL を充填する。頸部隆線下端より縦位沈線が懸垂する	中期後葉
7	深鉢 口縁~体部 中位	中央 -24	① 38.6 ②- ③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。渦巻文は波底部にも配され、4単位構成を見る。区画内は沈線を側線とし、縦位短沈線を充填する。体部は2条隆線で画され、2条隆線による懸垂文構成を示す。一部剣先状意匠を配す。地文は斜位・縦位 RL	中期後葉
8	深鉢 口縁部	炉 +12	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による渦巻文と区画文構成。頸部隆線は2条。渦巻文下端及び区画内は縦位短沈線を施す。頸部は無文	中期後葉
9	深鉢 口縁部	中央 +8	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内は沈線を側線とし横位 RL を施す。頸部に1条の垂下沈線の上端を見る	中期後葉
10	深鉢 口縁部	中央 +28	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波状緑波底部に渦巻状小突起を付す。突起下端より2条隆線が垂下し口縁部区画文を構成する。区画内は沈線を側線とし、地文擦糸 L を施す	中期後葉
11	深鉢 口縁部	中央 +20	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・雲母・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
12	深鉢 口縁部	中央 +23	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒③良好	口縁部肥厚。隆帯による渦巻文を配す。側線沈線で隆帯上にも施す。三叉文も刻まれる	中期後葉
13	深鉢 口縁部	中央 +23	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
14	深鉢 口縁部	中央 +24	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
15	深鉢 頸~体部	中央 +12	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。頸部隆線以下、2条の垂下隆線と縦位波状隆線による懸垂文構成。LR 縦位・斜位充填施文	中期後葉
16	深鉢 体~底部	南 土 0	①-②-③ 10.8	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線と縦位波状隆線による懸垂文構成。側線は強い撫で。縄文は横位 RL 充填施文	中期後葉
17	深鉢 口縁部	炉 +8	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位隆線を付し以下横位沈線群を設け交互刺突文を重ねる	中期中葉末
18a	深鉢 口頸部	中央 +13	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母多③良好		
18b	深鉢 口頸部	炉・中央 +8	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母多③良好	口縁部は強く外傾する。以下2条隆帯による区画文構成。側線は沈線。斜位短沈線を充填する。体部は斜位 RL を施す	中期後葉
18c	深鉢 口頸部	炉 +13	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母多③良好		
18d	深鉢 口頸部	中央 +13	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母多③良好		
19	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	左右及び内面による橋状把手。頂部は渦巻文を配し、口唇部および把手部に沈線を施す	中期後葉
20	深鉢 口縁部下	中央 +17	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部橋状把手。上位に中空状突起を付すか。把手には横位短沈線を施し、側面の沈線が口縁部区画へ繋がる	中期後葉
21	深鉢 口頸部	炉 -2	①-②-③-	①灰黄褐色②細:白色粒・石英③良好	あるいは浅鉢か。頸部隆線突出する。口縁部は隆線による渦巻文を配し下端に縦位短沈線を施す。区画内は沈線を側線とし斜位 RL を施す	中期後葉
22	深鉢 口縁部	中央 +18	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部は幅広で無文。横位沈線3条で体部を画す。以下縦位波状沈線が懸垂する。地文は縦位 RL	中期後葉
23	深鉢 体部上半	中央 +17	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の横位沈線以下、垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。斜位 RL を地文とする	中期後葉
24	深鉢 体部下半	土器集中	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。LR 縦位充填施文	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
25	深鉢 体部下半	中央 +8	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・輝石③やや軟質	数条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位襷糸Lを充填する	中期後葉
26a	深鉢	炉 -5	① 11.0 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	小型深鉢。波状口縁を呈し、波頂部に隆線による渦巻状意匠を配す。おそらく2単位。口唇部に幅広の沈線が沿う。体部は縦位RLが覆う	中期後葉
26b	口縁~体部	炉 +6	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好		
27	深鉢 口縁部	中央 +12	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波状縁。口縁部に横位沈線を2条設け、以下沈線による弧状意匠が配される。連弧文か。地文は縦位・斜位RL	中期後葉
28	深鉢 体部	中央 +22	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の沈線による弧状意匠内に横位波状沈線2条を施す。地文は縦位RL	中期後葉
29	深鉢 体部上半	中央 +18	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	横位沈線以下4条の沈線による連弧文が配される。地文は縦位RL。沈線は内皮施文	中期後葉
30	深鉢 口縁部	南 +22	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部緩やかに内湾する。縦位・斜位RLが覆う	中期後葉か
31	深鉢 体~底部	炉 ±0	①-②-③ 8.4	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	直線的に立ち上がる体部下半。3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
32	深鉢 体~底部	中央・北 +10	①-②-③ 10.0	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	直立気味の体部器形。3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
33	深鉢 底部	中央 +24	①-②-③ 10.5	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位RL。底面に網代痕残る	中期後葉
34	深鉢 底部	北・南 -2	①-②-③ 6.2	①暗赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下沈線端部を見る。器面凹凸あり	中期後葉
35	深鉢 体部上半	中央 +8	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・片岩③良好	内湾する口縁部か。頸部に小突起を付し、隆線が垂下する。幅広の横位連続爪形文を施す。縄文は横位RL	中期中葉
36	有孔罅付土器 口縁~体部	中央 +8	① 36.2 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒③良好	大型品。口縁部は無文で、横位隆帯は強く突出し罅状。体部に沈線によるU字状意匠と波状文が配され、罅に2個一対の小孔を穿つ。7単位か。外面口縁~体部上半赤彩痕跡を見る	中期後葉
37	浅鉢 口縁~体部	中央 +9	① 34.0 ②-③-	①褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部は外反し無文。頸部は3条の横位沈線に交互刺突文が密に重なる。口頸部は沈線による区画文構成。縦位RLを保つ体部屈曲部には横位隆線が突出する。	中期後葉
38	浅鉢 口頸部	1号集中	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・片岩③良好	強く屈曲する体部。頸部は2条の低位隆線による区画文構成。区画内は側線を沈線とし縦位襷糸Lを施す。屈曲部には縦位短沈線を連ねる	中期後葉
39	浅鉢 口頸部	中央 +24	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:片岩多・石英③良好	頸部径40cmを超える大型品。口縁部は外反し、頸部は鋭く屈曲する。沈線による楕円状意匠と円形刺突文を施す	中期後葉
40	浅鉢 口縁~体部	南 -19	① 50.0 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・褐色粒③良好	口縁部外面肥厚し強く突出する。体部上半に湾曲を持たせる。内外面に広く赤彩痕跡が残る	中期後葉
41	浅鉢 口縁~体部	中央 +12	① 45.2 ②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部強く突出し、体部は深く内湾する。口縁部内外面に赤彩痕僅かに残る	中期後葉
42	浅鉢 口縁部	中央 +18	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・片岩粒・石英大粒③良好	口縁部内外面肥厚する。内面に僅かに赤彩痕残る	中期後葉
43a	浅鉢 口縁~体部	中央 +3	① 44.0 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部尖り気味に突出し、体部は強く開く。内外面に赤彩痕僅かに残る	中期後葉
43b	浅鉢 口縁部	炉脇 -5	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好		
44a	浅鉢 口縁~体部	中央・炉 +1	① 45.3 ②-③-	①褐色②粗:白色粒・片岩粒・石英③良好	口唇部内折し強く開く。体部は湾曲する兆しを見せる。内外面丁寧な研磨。口唇部内外面に赤彩痕残る	中期後葉
44b	浅鉢 口縁部	炉 -5	①-②-③-	①灰褐色②粗:白色粒・片岩粒・石英③良好		
44c	浅鉢 口縁部	中央 +13	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・片岩粒・石英③良好		
45	浅鉢 体~底部	中央 +4	①-②-③ 9.8	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	体部は薄手で強く開く。内外面とも丁寧な研磨を施すが、器面磨滅する	中期後葉
46	浅鉢 体~底部	中央 +3	①-②-③ 9.0	①鈍い褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	比較的厚手の底部器厚。体部は薄手で強く開く。内外面とも丁寧な研磨を施す。内底面磨滅	中期後葉
47	浅鉢 体~底部	中央 +23	①-②-③ 9.4	①褐色②細:白色粒・輝石・褐色粒③良好	強く開く体部下半。外面撫で、内面研磨調整を施す	中期後葉
48	ミニチュア 口縁部	南 +18	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	あるいは底部か。浅い沈線による弧状意匠が配される。雑な作り	中期後葉
49	ミニチュア 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英③良好	外反する口縁部。縦位RLを施す	中期後葉
50	ミニチュア 口縁~底部	南 +18	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒③良好	細身の深鉢か。歪み有り。縦位密接条線を施す	中期後葉
51	深鉢 口縁~体部	中央 +26	① 21.6 ②-③ 8.4	①黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部は幅広で無文。横位細隆線を設け小突起を付す。以下縦位・斜位RLを充填施文する	中期末葉

12区 43号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第284図、遺物:第2分冊 第254図・P.L.119)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部突起	南 -1	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	上下及び内面孔による中空状突起。隆線による半渦巻状を呈し、隆線端部に渦巻文を付した沈線を施す。円文を配し。幅狭の口縁部文様帯は沈線による区画文と縦位短沈線の充填か	中期後葉
2	深鉢 体部	覆土	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	内皮沈線による弧状意匠。あるいは大柄の渦巻文か。地文は斜位 RL	中期後葉
3	深鉢 底部	覆土	①-②-③ 7.1	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位 RL を施す	中期後葉
4	浅鉢 口縁部	中央 +4	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・片岩大③良好	口縁部は強く内湾する。無文で内外面の研磨は丁寧。赤彩痕跡も見る	中期後葉
5	深鉢 口縁部	東 -8	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・石英・繊維③良好	緩やかな波状縁。付加条2種。無節R+擦糸L2条か	前期初頭
6	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①赤褐色②細:白色粒・石英③良好	波状縁。屈折する口縁部。無節L横位施文が覆う	前期後葉
7	深鉢 口縁部突起	覆土	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部頂部の環状突起細隆線が弧状に派生する。内面は縦位沈線を充填する	中期中葉末

12区 44号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第285図、遺物:第2分冊 第255図・P.L.119)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 上半	中央 +21	① 25.8 ② ③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部に渦巻状突起を突出する。4単位。口縁部文様帯は隆線による区画文構成。区画隆線には縦位蕨手状短沈線を加える。区画内は沈線を側線とし。縦位短沈線を充填する。頸部無文。体部は横位沈線3条によって画され、大柄の沈線渦巻文と縦位波状沈線が配される。斜位・縦位 RL を地文とする	中期後葉
2	深鉢 口縁～体部 上半	中央・南 +28	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部は沈線による区画文構成か。横位隆線2条で体部を画し渦巻文を付す。以下2条隆線による懸垂文構成を呈す。側線は沈線で縦位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
3	深鉢 口縁部	中央 +30	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口唇部に横位隆線を設ける。口縁部は隆線による剣先状意匠を配し、地文に斜位平行沈線を施す	中期後葉
4	深鉢 底部	中央 +28	①-②-③ 9.2	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・輝石③良好	2・3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。	中期後葉
5	深鉢 体部	中央 +27	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2・3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は無節L縦位施文	中期後葉
6	深鉢 体部～底部	中央 +22	①-②-③ 8.3	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線と沈線による懸垂文構成。側線は沈線。地文は縦位 RL	中期後葉

12区 45号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第285図、遺物:第2分冊 第256図・P.L.120)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部	東 +25	① 40.8 ② ③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部多段区画文と渦巻文構成。上位区画内は横位 RL を施す。体部は3条の沈線による懸垂文構成。5・6条単位の縦位密接条線を施す	中期後葉
2	深鉢 体～底部	南 +23	①-②-③ 11.0	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	厚手の器厚を呈す。大型の深鉢か。2条の低位隆線による懸垂文構成。器面の凹凸多い	中期後葉

12区 46号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第286図、遺物:第2分冊 第257図・P.L.120)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	北 +2	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	1本描き沈線を描線とした丁字状意匠・渦巻状意匠。縄文は縦位 RL 充填施文。器面磨減	後期初頭
2	深鉢 口縁部	南 +7	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	口縁部に2条の横位沈線を設ける。体部は幅広の平行沈線による縦位波状懸垂文か。地文は縦位 LR	中期後葉

12区 47号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第287図、遺物:第2分冊 第258・259図・P.L.120)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁～体部 上半	炉体土器	① 42.1 ② ③-	①橙色②粗:白色粒・石英③やや軟質	大型の深鉢。口縁部周辺は加熱のため、剥落多い。平緑で、無文口縁部以下3条の横位沈線で体部を画す。体部は蕨手状沈線による懸垂文構成が体部上半で止まる。地文は斜位 RL	中期後葉
2	深鉢 口縁部	炉 +11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	緩やかな波状縁を呈す。3条の沈線による口縁部区画文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
3	深鉢 体部	中央 +11	①-②-③-	①灰黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	2条隆線による環状意匠と弧状区画文。地文は擦糸L	中期後葉
4a	深鉢 体部下半	中央・炉脇 +5	①-②-③-	①暗赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位矢羽状沈線に加え、2条の垂下沈線による懸垂文構成か。縦位波状沈線も配される。	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
4b	深鉢 体部中位	中央 +10	①-②-③-	①暗赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	3条の弧状沈線による連弧状意匠。上位に矢羽状短沈線。下半にも斜位沈線が施される	中期後葉
5	深鉢 体部上半	中央 +6	①-②-③-	①赤褐色②細:白色粒・褐色粒③やや軟質	体部上半の横位隆線に瘤状小突起を付し、下端より垂下降線が懸垂する。体部空白部には縦位矢羽状短沈線を充填する。頸部には横位刺突文列、隆線上・突起にも刺突文が重なる。	中期後葉
6	深鉢 体部中位	中央 -3	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	3条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
7	浅鉢 口縁部	中央 +11	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部外面肥厚し、強く内傾する。外面横位撫で、内面は研磨を加える。外面に赤彩痕跡を見る	中期後葉
8	深鉢 口縁部	炉 ±0	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英③良好	無文で直立気味の口縁部。縦位撫でが顕著	中期後葉
9	浅鉢 口縁部	-3	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部肥厚し、外傾する。体部上半に湾曲を持たせる。無文	中期後葉
10	深鉢 口縁部	炉 +15	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部内傾。僅かに内湾気味に開口縁部。無文	中期後葉
11	深鉢 口縁~体部	北 +20	① 36.0 ②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・雲母・輝石③良好	口縁部横位細隆線より垂下降線が派生する懸垂文構成。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉

12区 49号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第288図、遺物:第2分冊 第260・261図・P.L.121)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~底部	埋甕	① 52.0 ② 61.0 ③ 10.0	①橙色②粗:白色粒・褐色粒・輝石③やや軟質	大型の深鉢。平縁ながら、歪みが多い。口縁部横位細隆線以下体部は垂下沈線による懸垂文構成。縄文は縦位 LR 充填施文。器面磨滅	後期初頭
2	深鉢 口縁~底部	北 +28	① 22.8 ② 17.4 ③ 6.5	①黒褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部~体部上半が強く内湾する鉢状の器形。口縁部に凹線が巡り、以下櫛歯状工具による密接条線が縦位波状・弧状に施される。体部外面に煤付着。加熱により器壁剥落する	中期後葉
3	深鉢 口縁部	埋甕	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢か。口径30cmを超える。口唇部に横位細隆線を付し、以下縦位・斜位 LR が覆う	後期初頭

12区 50・55号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第289・290図、遺物:第2分冊 第262~264図・P.L.121・122)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁~体部	南西 -4	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・輝石③やや軟質	波状口縁波頂部に橋状把手を付す。下端より口縁部隆線が派生する。体部は細沈線で画された磨消部分岐懸垂文か。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉
2	深鉢 口縁~体部	南 +6	① 35.0 ②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	波状縁。口縁部横位隆線に小突起を付し、突起下より2条の沈線に画された施文部が懸垂する。弧状区画も配される。LR 縦位充填施文	中期末葉
3	深鉢 口縁~体部	中央~西 -1	① 31.0 ②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英少③良好	波状口縁。波頂部形態は不明。口縁部横位細隆線を設け、体部は細沈線による弧状意匠を配す。渦巻状意匠か。縄文は LR 充填施文	中期末葉
4	深鉢 口縁部	南西 +33	①-②-③-	①暗赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	波状縁、波頂部及び橋状把手欠損。口縁部横位細隆線を設け、波頂部橋状把手を付す。体部は細沈線で画された磨消部渦巻状意匠が配される。縄文は LR 充填施文	中期末葉
5	深鉢 口縁~体部	南 -2	① 24.0 ②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③やや軟質	口縁部強く外反し無文。横位隆線に小突起が付され、以下隆線による渦巻状意匠を配す。側線は撫で。LR 充填施文	中期末葉
6	深鉢 体部下半	南西 +32	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条の細沈線で画された施文部懸垂文構成。分岐懸垂文も配される。LR 縦位充填施文	中期末葉
7	深鉢 口縁部	南西 +29	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・雲母③やや軟質	口縁部横位隆線を設け、縦位 LR 充填施文。	中期末葉
8	深鉢 口縁部	南西 -32	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部幅広の無文。横位隆線を設け、細隆線が垂下する。縄文は斜位 RL を充填する	中期末葉
9	深鉢 体部	中央 +17	①-②-③-	①黒褐色②細:白色粒・石英少・輝石③良好	隆線による分岐懸垂文か。磨消部は縦位撫で。LR 縦位充填施文	中期末葉
10	深鉢 体部	南西 -18	①-②-③-	①黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	垂下降線による懸垂文構成。磨消部に縦位研磨が加わる。LR 縦位充填施文	中期末葉
11	深鉢 体部上半	南西 -6	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	強く内湾する。無節 L が細に施される	中期末葉
12	深鉢 体部	南西 +2	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	強く内湾する。無節 L が細に施される	中期末葉
13	深鉢 体~底部	+32	①-②-③ 5.5	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
14	深鉢 体~底部	炉体土器	①-②-③ 9.6	①橙色②細:白色粒・輝石③やや軟質	細沈線による懸垂文構成。分岐懸垂文か。器面磨滅	中期末葉
15	深鉢 注口部	南西 +3	① 11.0 ②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	瓢形注口付深鉢か。内湾部に短い注口を設け、両側面より横位細隆線2条が派生する。下位隆線は弧状意匠を描くか	中期末葉
16	深鉢 口縁~体部	南 -9	① 23.2 ②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部直立し、頸部~体部は強く内湾する。無文で、外面横位・斜位研磨が弱く加わる	中期後葉か

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
17	深鉢 口縁～体部 上半	南 +3	① 27.6 ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白色 粒・輝石③やや軟質	隆線により画された幅狭の口縁部文様帯。円文と区画文を配す。区画内は横位刺突文を充填する。頸部には横位連弧状意匠を配し、体部は横位2条沈線で画される。体部は沈線による大柄の弧状意匠を配し、小渦巻文を加える。地文は無節L縦位施文	中期後葉
18	深鉢 口縁～体部 上半	南西 +6	① 23.2 ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：白色 粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文。頸部隆線には沈線を重ねる。区画内は沈線を側線とし横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は幅狭で無文。体部は横位沈線3条で画され、垂下沈線や弧状沈線が配される。縦位・斜位RLを地文とする	中期後葉
19	深鉢 体～底部	東 +25	①-②-③ 10.5	①明赤褐色②粗：白色 粒・石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文縦位 RL	中期後葉
20	深鉢 体部	南西 +57	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	3条の横位沈線上位に横位波状沈線文。体部は3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。横位弧状沈線に剣先状意匠が加わる。地文は縦位 RL	中期後葉
21	深鉢 口縁部	南 +32	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③良 好	沈線による口縁部区画文構成か。横位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
22	深鉢 口縁部	南西 +40	① 38.0 ②-③-	①褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR が覆う	中期末葉

12区 51号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第291図、遺物：第2分冊 第265図・P.L.122)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	南 +10	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充填する	中期後葉
2	浅鉢 口縁部	東 +10	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	口唇部外面突出する。無文で内外面丁寧な研磨を施す	中期後葉
3	深鉢 底部	東 +3	①-②-③ 7.0	①明赤褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
4	深鉢 底部	中央 -1	①-②-③ 10.0	①橙色②粗：白色粒・ 石英多③良好	縦位沈線群による懸垂文構成。器面磨滅する。底面に網代痕残る	中期後葉

12区 52号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第292図、遺物：第2分冊 第266図・P.L.122・123)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1a	深鉢 口縁～頸部	炉体土器	① 48.0 ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色 粒・石英・雲母③良好	大型の深鉢。口縁部に小波状突起を付す。隆線による口縁部楕円状区画文構成。区画内は凹線を側線とし RL を充填する。頸部以下は弧状隆線を配す	中期後葉
1b	深鉢 口縁～頸部	炉体土器	① 46.0 ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒・石英・雲母③良 好		中期後葉
2a	深鉢 口縁部	東壁 +15	① 34.0 ② - ③ -	①鈍い黄色②粗：白色 粒・輝石③良好	両耳壺か。強く外反する無文口縁部。頸部隆線には小突起より弧状隆線が派生し、区画文を配す。区画内は横位・斜位 RL を充填する	中期後葉
2b	深鉢 口縁～体部 上半	中央 +19	① 33.8 ② - ③	①明黄褐色②粗：白色 粒・石英・雲母③良好	両耳壺か。口縁部は無文で強く開く。体部上半に隆線による楕円状区画文を配す。側線は浅い沈線で、横位 RL を充填する。体部は縦位密接条線が覆う	中期後葉
3	深鉢 体部上半～ 底部	中央 +8	①-②-③ 6.2	①明赤褐色②粗：白色 粒・石英少・輝石③良 好	2条の沈線による磨消部懸垂文構成。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
4	深鉢 口縁部	北 +25	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒・ 石英・雲母・輝石③良 好	口縁部横位隆線を設け、以下縦位 LR を充填する	中期末葉
5	深鉢 口縁部	中央 +24	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒・輝石③良好	口縁部内湾し横位沈線1条を設ける。以下斜位 LR を施す	中期後葉
6	深鉢 体部上半	中央 +19	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	体部中位に横位隆線を設け深い刻みを加える。隆線上位は斜位平行沈線、下位は垂下降線と縦位沈線が施される	中期後葉
7	深鉢 口縁部	南 +16	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	波頂部に滑車状突起、波底部には渦巻状小突起を付す。口縁部は2条隆線による渦巻文を配す。側線は沈線、地文は横位撚糸L	中期後葉

12区 53号住居出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第293・294図、遺物：第2分冊 第267図・P.L.123)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部上半	炉 +13	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白 色粒・石英・雲母③良 好	2条の横位隆線を跨ぐ大型橋状把手。口頸部区画文構成か。沈線を側線とし、横位 RL を充填する。体部は隆線が派生し縦位密接条線を施す	中期後葉
2	深鉢 口縁部	中央 +18	①-②-③-	①明黄褐色②粗：白色 粒多・石英多・輝石③ 良好	隆線による口縁部楕円状区画文。区画内及び体部は横位 LRL が施される	中期後葉
3	深鉢 口縁部	北 +20	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・ 輝石多③良好	口縁部隆線による渦巻文と区画文構成。側線は沈線。縄文は横位・斜位 LR	中期後葉
4	深鉢 口縁部	中央 +17	①-②-③-	①浅黄褐色②粗：白色 粒・石英・雲母③やや 軟質	口縁部に横位沈線を1条設ける。以下蕨手状縦位波状沈線が配される。無節L横位・縦位充填施文	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
5	深鉢 口縁部	中央 +9	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	細隆線による口縁部区画文構成。側線は凹線及び撫で、区画内は斜位LRを充填する。	中期後葉
6	深鉢 口縁部	北 +21	①-②-③-	①黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	内湾する口縁部。蕨手状波状文と逆U字状意匠による懸垂文構成か。口縁部横位RL、体部斜位RLを充填する。器面磨滅	中期後葉
7	深鉢 口縁部	中央 +24	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	波状縁波頂部。低位隆線による渦巻文を配す。側線は沈線で、口縁部下位に区画文を設ける。体部に弧状沈線。縄文は横位RL充填施文	中期後葉
8	深鉢 体部中位	中央 +18	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・片岩③良好	垂下沈線2条に画された磨消部・施文部の懸垂文構成。LR縦位充填施文	中期後葉
9	深鉢 体部下半	中央 +20	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	無文の体部下半。縦位調整痕が見られる。内外面とも器面の凹凸顕著。	中期後葉
10	貝輪状土製品	北 +13	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	小破片。無文で撫で調整が及ぶ。端部は内削ぎ状に整形する	中期後葉
11	ミニチュア 口縁~体部	北 +23	① 9.8 ②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③やや軟質	深鉢ミニチュア。キャリパー状を呈する。器面磨滅するが、無文で、縦位撫でを加える	中期後葉
12	深鉢 口縁部	覆土	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部区画文構成か。横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉

12区54号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第295図、遺物:第2分冊 第268図・P.L.123)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	中央 -9	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下隆線と頸部隆線で区画文を画す。側線は沈線。垂下隆線には凹文と波状沈線を施す。区画内は横位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
2	浅鉢 口頸部	中央 -2	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・片岩粒・石英③良好	隆線による交互区画文構成。沈線を側線とし、横位蕨手状沈線・縦位沈線・連続刺突文を充填する	中期後葉
3	深鉢 体~底部	南 -19	①-②-③ 8.2	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部上半は3条の沈線による横位連弧状意匠が連なる。体部下半は垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。空白部は斜位・矢羽状短沈線を充填する	中期後葉

12区56号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第296図、遺物:第2分冊 第269図・P.L.124)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	埋甕 -11	①-②-③-	①橙色②粗:繊維・白色粒③良好	口唇部角頭状を呈す。横位LR・RLによる羽状縄文構成。器面磨滅	前期中葉
2	深鉢 体部中位	埋甕 -11	①-②-③-	①明黄褐色②粗:繊維・白色粒③良好	体部に緩やかな湾曲を持たせる。横位LR・RLによる羽状縄文構成	前期中葉

12区57号住居出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第296図、遺物:第2分冊 第270図・P.L.124)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 体部中位	中央 +18	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	小型の深鉢。直立気味の器形を呈する。無文で器面磨滅する。	中期後葉
2	深鉢 体部中位	北 +25	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	厚手の器厚を呈す。大型の深鉢か。LR縦位施文	中期末葉
3	深鉢 体部中位	中央 -5	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	1と同一個体か。無文	中期後葉

12区土坑出土土器観察表 (遺構:第1分冊 第301~335図、遺物:第2分冊 第271~295図・P.L.124~142)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
3号土坑 +23	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部区画文構成。側線は沈線。縄文はRL横位充填施文	中期後葉
3号土坑 +4	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部区画文構成。側線は沈線。縄文はRL横位充填施文	中期後葉
3号土坑 +12	3	深鉢 体部上半	①-②-③-	①浅黄色②粗:白色粒・石英③良好	弧状沈線で画される口縁部文様帯。体部は2条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。縄文はRL充填施文	中期後葉
4号土坑 覆土	1	深鉢 体部中位	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	波状隆線による懸垂文構成。地文縦位RL	中期後葉
21号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い橙色②細:繊維・白色粒③良好	口唇部に刻みを付す2条の横位隆線。以下横位矢羽状短沈線を多段に配す	前期前葉
26号土坑 +42	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明黄褐色②細:繊維・白色粒③良好	口縁部にループ文を多段に施し、以下環付きLR・RLの羽状縄文構成	前期前葉
26号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英③良好	縦位LRを施す	中期後葉
26号土坑 +54	3	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	縦位LRを施す	中期後葉
39号土坑 +6	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	結節RLを横位に施す	前期末葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
39号土坑+6	2	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	結節 RL を横位に施す	前期末葉
39号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部区画文。区画内の側線は沈線、縦位 RL を充填する	中期後葉
39号土坑覆土	4	深鉢 底部	①-②-③ 11.2	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	厚手で強く開く体部下半はやや外反気味下半。縦位 RL を見る。底面に網代痕	中期後葉
42号土坑+18	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い褐色②細:繊維・白色粒③良好	横位環付き RL と LR を多段に施す	前期前葉
43号土坑+50	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	波状縁。口縁部沈線と弧状沈線接点に刺突文。縄文は縦位 RL	中期後葉
43号土坑+59	2	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部外面肥厚部の突出鋭い。内外面とも研磨	中期後葉
43号土坑+50	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・片岩③良好	隆線による幅狭の口縁部区画文構成。区画接点は弧状突起を付し、下端より3条の垂下隆線が懸垂する	中期後葉
43号土坑+61	4	深鉢 底部	①-②-③ 5.6	①明赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	小径の底部。外反気味に立ち上がる体部下半。縦位研磨を施す	中期後葉
43号土坑+82	5	深鉢 底部	①-②-③ 4.5	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③良好	小径の底部。外反気味に立ち上がる体部下半。器厚は薄手で縦位研磨を施す	中期後葉
43号土坑+96	6	深鉢 底部	①-②-③ 9.7	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・褐色粒③良好	外反気味に開く体部下半。無文	中期後葉
44号土坑+35	1	深鉢 口縁~体部 中位	① 45.7 ②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。波底部にも渦巻文を配す4単位構成か。区画内は側線を沈線とし、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は無文で、体部は3条の横位沈線で画され、沈線による弧状意匠、剣先状懸垂文が配される	中期後葉
44号土坑+25	2	浅鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③良好	屈曲部隆線で画された口縁部区画文。2条隆線による弧状意匠が配される。沈線を側線とし横位 LR を施す。器面磨減	中期後葉
45号土坑+46	1a	深鉢 口縁~体部 中位	① 30.0 ②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部渦巻状突起を波頂部として、隆線による区画文構成を呈す。区画内は横位矢羽状短沈線を充填。頸部は横位蛇行隆線を付す。体部は2条隆線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL。口縁部器面剥落著しい	中期後葉
45号土坑+21	1b	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	器面剥落。隆線による口縁部区画文。横位矢羽状沈線を施す	中期後葉
45号土坑+35	1c	深鉢 頸~体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部横位隆線剥落か。2条の垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。中位に縦位波状沈線を配す。地文は縦位 RL	中期後葉
45号土坑+21	1d	深鉢 頸~体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好		
45号土坑+39	2	深鉢 体部上半	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:小礫・白色粒③良好	2条の横位沈線による連弧文。地文縦位 RLL	中期後葉
45号土坑+29	3a	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。弧状沈線文も見。地文は横位 RL	中期後葉
45号土坑+32	3b	深鉢 体部下半	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成	中期後葉
45号土坑+31	4a	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・石英・輝石③良好	垂下沈線と縦位楕円状意匠による懸垂文構成。弧状意匠より剣先状懸垂文が派生する。地文は縦位 RL・体部中位に黒色変色帯	中期後葉
45号土坑+35	4b	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・石英・輝石③良好		
45号土坑+21	5	浅鉢 体~底部	①-②-③ 9.0	①明黄褐色②粗:白色粒・片岩③良好	薄手の器厚。底部僅かに上げ底を呈す。器面磨減	中期後葉
46号土坑+52	1	深鉢 口縁~体部	① 41.4 ②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	大型深鉢。口縁部横位細隆線以下体部は垂下隆線による懸垂文構成。縦位 LR を充填施文する	中期末葉
46号土坑+79	2	深鉢 底部	①-②-③ 9.1	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	若干張出し気味に立つ。体部下半に隆線による懸垂文端部を見る	中期末葉
46号土坑+76	3	深鉢 体部下半	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・輝石③良好	内湾する体部器形。縦位・斜位 LR が覆う。縦位研磨も加わる	中期末葉
46号土坑+72	4	深鉢 体~底部	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・輝石③やや軟質	内湾する体部器形。底部は丸みを帯びる。縦位・斜位 LR が覆う。内外面器面磨減	中期末葉
49号土坑+17	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部多段区画。縦位短沈線を充填	中期後葉
55号土坑+27	1	深鉢 口縁~体部	① 23.2 ②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石・褐色粒③良好	波状突起頂部欠損。隆線による口縁部渦巻文と半渦巻文構成。体部は2条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位・斜位密接条線を充填する。	中期後葉
55号土坑+35	2	深鉢 口縁部	① 24.0 ②-③-	①黒褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部は広く無文。頸部隆線以下横位・斜位 LR を施す	中期末葉
55号土坑+50	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒多・石英・雲母・輝石③良好	口縁部に横位沈線を設け、以下体部縦位条線の密接施文	中期後葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
55号土坑+19	4	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・雲母③良好	口縁部内湾し隆帯による楕円状区画文構成を呈す。区画内は横位 RL 充填。体部は縦位密接条線を施す	中期後葉
55号土坑+47	5	深鉢 体部中位	①-②-③-	①黒褐色②細：白色粒・輝石・雲母③良好	低位隆線と凹線による懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
55号土坑+30	6	深鉢 体部中位	①-②-③-	①鈍い褐色②細：白色粒・輝石③良好	2条の低位隆線と凹線による懸垂文構成か。RL 縦位充填施文	中期後葉
55号土坑+36	7	深鉢 体部中位	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条の低位隆線と凹線による懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
55号土坑+36	8a	深鉢 体部下半	①-②-③-	①浅黄褐色②細：白色粒・雲母・輝石③良好	2条の低位隆線による懸垂文構成。側線は沈線。縦位密接条線を充填する	中期後葉
55号土坑+37	8b	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	2条隆線による懸垂文構成。縦位密接条線を施す	中期後葉
55号土坑覆土	9	深鉢 底部	①-②-③- 8.2	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③良好	底面・体部器厚は比較的薄手。無文	中期後葉
55号土坑覆土	10	深鉢 底部	①-②-③-	①橙色②粗：輝石③良好	底面に環状擦痕を見る	中期後葉
57号土坑+10	1	深鉢 口縁～底部	① 16.0 ② 24.0 ③ 6.4	①褐色②細：白色粒・輝石③良好	波状縁。波頂部に正副2対の突起を付す。正突起は中空状で上面捻転状意匠を配す。各突起より刻みを付す隆線が懸垂し、体部は沈線で割かれた施文部渦巻状意匠を上下に配し下端で連繫する。LR 充填施文	後期初頭
57号土坑+19	2	深鉢 口縁～底部	① 18.6 ② 29.0 ③ 7.2	①橙色②粗：白色粒・輝石③やや軟質	口縁部に橋状把手を付す。1・2単位か。横位細隆線以下、細沈線による縦位対弧状意匠を配す。縄文は LR。器面磨減	後期初頭
57号土坑+19	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線を2条設け。小型の橋状把手が跨ぐ。把手上端部は縦位 LR を施す	後期初頭
57号土坑+19	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：石英多③良好	波頂部突起より口縁部横位隆線が派生する。LR 充填施文	後期初頭
57号土坑+19	5	深鉢 口縁部突起	①-②-③-	①鈍い橙色②細：白色粒・石英・褐色粒③やや軟質	小型の深鉢か。突起下端に径2cm程の孔を穿つ。横位隆線を付し、以下弧状沈線を劃線とする施文部・磨消部を交互に配す。LR 充填施文。突起内面両端に凹貼付文を付す	後期初頭
57号土坑+45	6	深鉢 体～底部	①-②-③- 4.7	①橙色②細：白色粒・輝石③やや軟質	小型の深鉢。体部下端に横位沈線を巡らす。体部は沈線を劃線とする半渦巻文を繋げる。LR 充填施文	後期初頭
57号土坑+55	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。体部は沈線弧状意匠か。縄文は LR 充填施文。器面磨減	後期初頭
57号土坑+15	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。体部縄文は縦位 LR	後期初頭
57号土坑+44	9	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。体部縄文は横位 LR か	後期初頭
57号土坑+15	10	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：片岩粒・白色粒③良好	口縁部横位隆線に小突起を付す。体部縄文は縦位 LR。	後期初頭
57号土坑+26	11	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部横位隆線に弧状小突起を付す。体部縄文は縦位 LR。器面磨減	後期初頭
57号土坑+22	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	口縁部下に弧状細隆線を付す。LR 充填施文	後期初頭
57号土坑+19	13	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	沈線弧状意匠か。LR 充填施文	後期初頭
57号土坑+19	14	深鉢 底部	①-②-③- (6.4)	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英③やや軟質	小径の底部。体部下半はやや外反気味。無文	後期初頭
58号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：石英多③やや軟質	口縁部横位隆線を設ける。体部は弧状沈線と LR 縦位充填施文	中期末葉
62号土坑+36	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部は2条隆線で多段に画され渦巻文を付す。頸部隆線には刻みを付す。隆線側線は沈線。体部上半に横位沈線。地文は燃糸 R を施す	中期中葉末
62号土坑+16	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	小波状突起を付す。口縁部2条隆線による渦巻文を配す。横位燃糸 R を地文とする。頸部は無文	中期中葉末
62号土坑+39	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②細：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部2条隆線によるクランク状意匠を配す。隆線の側線は沈線。地文は燃糸 R	中期中葉末
62号土坑+39	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒③良好	口縁部隆線以下隆線による剣先状意匠か。側線は沈線。地文は横位燃糸 L	中期中葉末
62号土坑+35	5	深鉢 体部上半	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部隆線以下体部は縦位燃糸 L を施す。隆線側線は沈線	中期中葉末
62号土坑+30	6	深鉢 底部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	燃糸 R を縦位に施す。内面に煤付着	中期中葉末
62号土坑+33	7	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	地文に縦位燃糸 L を施し、体部中位にクランク状沈線を加える	中期中葉末

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
64号土坑 +91	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・ 石英・雲母③良好	口縁部隆線による渦巻文構成。体部は垂下沈線による懸垂文構成。縄文はLRL 充填施文	中期後葉
64号土坑 +91	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②細:白色粒・ 石英・雲母③良好	同一個体か。口縁部隆線による区画文構成。体部は沈線懸垂文構成。縄文はLRL 充填施文	中期後葉
64号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	口縁部2条隆線による半楕円状区画。刺突文を充填。側線は沈線。頸部は縦位沈線を施す	中期後葉
64号土坑 +83	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・ 輝石③良好	沈線による口縁部半楕円状区画文。地文は縦位 LR	中期後葉
64号土坑 +94	5	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	波状縁か。隆線による口縁部区画文。地文は無節 L	中期後葉
64号土坑 +77	6	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 白色粒・石英・雲母③良好	沈線による大柄の渦巻文あるいは同心円文。以下斜位沈線が縦位に連続する。地文は縦位 RL	中期後葉
64号土坑 +72	7	深鉢 頸~体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 白色粒・石英・雲母③良好	口縁部は沈線による区画文。横位矢羽状短沈線を充填する。頸部隆線と横位沈線群以下沈線による大柄な渦巻文が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
64号土坑 +79	8	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・ 輝石・石英③良好	2条隆線による懸垂文構成。縦位矢羽状沈線を埋める	中期後葉
64号土坑 +96	9	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・ 石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位 LRL を充填	中期後葉
64号土坑 +89	10	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③良好	斜位沈線による疎らな縦位矢羽状構成	中期後葉
64号土坑 +93	11	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。短沈線による縦位矢羽状文を埋める	中期後葉
64号土坑 +93	12	深鉢 体~底部	①-②-③ 10.5	①明赤褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を埋める。底面に僅かに網状痕を見る	中期後葉
66号土坑 +54	1	深鉢 口縁部	① 22.4 ②- ③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英・雲母・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR が覆う	中期末葉
66号土坑 +64	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 白色粒・石英③良好	口縁部横位細隆線に波状小突起を付し、隆線による体部懸垂文構成。縦位 LR 充填施文	中期末葉
66号土坑 +34	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗:石英多・ 白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線に波状小突起を付す。以下縦位 LR	中期末葉
66号土坑 +62	4	深鉢 体部上半	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 輝石多良好	大型の橋状突起。体部器厚と併せて厚手であり、量感がある。上端側面より横位隆線が派生する	中期後葉
66号土坑 +52	5	深鉢 体部中位	①-②-③-	①橙色②粗:輝石多・ 石英③良好	体部内湾し、沈線による渦巻文が配される	中期末葉
67号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英③良好	緩やかな波状縁か。口縁部横位細隆線を設ける。体部縄文は縦位 LR	中期末葉
68号土坑 +18	1	深鉢 口縁~体部	① 32.4 ②- ③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石多・雲母少③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付し、下端より垂下降線が派生する懸垂文構成。2条一對で施文部を画する。縦位 LR 充填施文	後期初頭
68号土坑 覆土	2	深鉢 口縁突起	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 雲母・輝石③良好	上端が環状を呈し沈線を施す。外面も環状突起が突出するが磨滅のため意匠は判然としない。渦巻状か。内面は円文を配す	後期初頭?
68号土坑 +8	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗: 小礫・白色粒・石英③良好	擬口縁か。隆帯による楕円状区画文。区画内の側線は沈線。無節 L を縦位施文する	中期後葉
68号土坑 +11	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・ 石英・褐色粒③良好	口縁部横位細隆線より垂下降線が派生する懸垂文構成。縦位 LR 充填施文	後期初頭
68号土坑 +30	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	口縁部歪み有り。横位隆線以下は縦位 RL	後期初頭
68号土坑 +59	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下は無文	後期初頭
68号土坑 +40	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・ 石英多・褐色粒③良好	口縁部横位隆線以下縦位 RL が覆う。隆線下に補修孔。上位にも未貫孔の補修孔がある	後期初頭
68号土坑 +24	8	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細: 白色粒・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。無節 L 縦位充填施文。磨消部は縦位研磨	後期初頭
68号土坑 +22	9	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・ 石英・雲母③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。LR 縦位充填施文	後期初頭
68号土坑 +35	10	深鉢 底部	①-②-③ 9.5	①明赤褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	大型の深鉢か。体部下半は無文	後期初頭

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
68号土坑 +33	11	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・石英・輝石③良好	破片両端部に垂下沈線。懸垂文構成か。LR 縦位充填施文	後期初頭
68号土坑 覆土	12	貝輪状土 製品	長:10.7 厚:2.1 短:9.0	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	断面内傾し、内面上端部に削り調整を施す。外面は無文ながら、白色付着物の痕跡がある	中期後葉 ~後期初頭
68号土坑 覆土	13	貝輪状土 製品	①-厚:2.0 ③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	断面内傾し、内面上下端部に削り調整を施す。外面は無節Lを施し、白色付着物を塗布する。	中期後葉 ~後期初頭
68号土坑 +47	14	貝輪状土 製品	①-厚:③-	①橙色②粗:白色粒・石英多③良好	断面内傾し、内面上端部に削り調整を施す。外面は無節Lを施す	中期後葉 ~後期初頭
69号土坑 覆土	1	土製品	長:厚:短:	①明赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	スプーン状土製品か。基部周辺を残存する。先端部が極めて薄手で、小型品と思われる。撫で調整を施す	中期後葉 ~後期初頭
70号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英③良好	縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
71号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	隆線による口縁部楕円状区画文。区画内は横位矢羽状短沈線を充填	中期後葉
73号土坑 +14	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・雲母・輝石③良好	波状突起下の隆線渦巻状意匠と楕円状区画。側線は凹線。縄文はLR 充填施文。	中期後葉
73号土坑 覆土	2	深鉢 体部中位	①-②-③-	①黒褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部屈曲部上位に縦位密接条線。下位はLR 縦位施文。縄文施文後に条線施文	中期後葉
75号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	垂下隆線による懸垂文構成。施文部は縦位 LR 充填施文	中期後葉
76号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	垂下隆線による懸垂文構成。施文部は縦位 LR 充填施文。体部に歪み有り	中期後葉
77号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	① 33.0 ②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部下横位隆線に小突起を付す。体部縄文は縦位 LR	後期初頭
78号土坑 +25	1	深鉢 口縁部	① 43.0 ②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・雲母③良好	無文の口縁部。内外面とも丁寧な撫で調整後弱い横位研磨を加える。	中期末葉
78号土坑 +83	2	深鉢 口縁部	① 52.0 ②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部内面肥厚する。無文で厚手の器厚。横位撫で調整	中期末葉
78号土坑 +69	3	浅鉢 口縁部	① 27.0 ②-③-	①灰褐色②粗:小礫・白色粒・輝石③良好	口唇部内面僅かに肥厚する。やや雑な作り。無文で、撫で調整	中期末葉
78号土坑 +59	4	深鉢 口縁~体部	① 42.2 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線より弧状隆線が派生し、磨消部と施文部を画す。あるいは大柄の渦巻状意匠か。縄文はLR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +74	5	深鉢 口縁部	① 40.4 ②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線より弧状隆線が派生し、磨消部と施文部を画す。あるいは渦巻状意匠か。縄文は斜位 LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +80	6	深鉢 口縁部	① 38.0 ②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部横位細隆線より弧状隆線が派生し、磨消部と施文部を画す。縄文は斜位 LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +81	7	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒多・石英・雲母③良好	2条の細隆線による体部渦巻文構成か。側線に凹線。LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +65	8	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	大型の深鉢。細隆線による弧状意匠・環状区画。縄文は斜位 LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +65	9	深鉢 体部	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	大型の深鉢。細隆線による弧状意匠。あるいは渦巻状意匠か。縄文は斜位 LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +75	10	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・雲母・石英③良好	2条の細隆線による体部渦巻文構成か。LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +40	11	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒多・石英・雲母③良好	2条の細隆線による体部渦巻文構成。LR 充填施文	中期末葉
78号土坑 +72	12	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	口縁部内湾。逆U字状懸垂文と蕨手状文。縦位 LRL 充填施文	中期末葉
78号土坑 +19	13	深鉢 体部上半	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・雲母③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期後葉
78号土坑 覆土	14	深鉢 頭部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による楕円状区画文か。下端より2条隆線が懸垂する。側線は凹線。縄文はLRL 縦位充填施文	中期後葉
78号土坑 覆土	15	深鉢 底部	①-②-③ 7.0	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	底部突出し体部下半は強く開く。無文で弱い研磨が及ぶ	中期末葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
82号土坑 +12	1	深鉢 口縁～底部	① 18.4 ② 22.1 ③ 8.2	①赤褐色②粗：白色 粒・石英多・輝石③ 良好	隆線による口縁部区画文構成。4単位を数える。区画接点に円形刺突文を縦 位に施す。頸部隆線直下より2条の沈線懸垂文構成。地文は縦位擦糸L	中期後葉
82号土坑 +14	2	深鉢 口縁～体部	① 24.0 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英・雲母 ③良好	円形刺突文を連続する隆線で画された口縁部区画文構成。区画内の側線は沈 線。体部頸部隆線より縦位波状隆線が懸垂する。縄文は縦位 RL	中期後葉
82号土坑 +8	3	深鉢 体～底部	① - ② - ③ 6.8	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英・輝石 ③良好	2条の垂下沈線による体部懸垂文構成。地文は斜位 RL	中期後葉
82号土坑 +14	4	深鉢 口縁～体部 上半	① 34.6 ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英・輝石 ③良好	欠損する口縁部突起下端より頸部隆線が派生する。強く突出する。口縁部は 内湾し無文。体部は頸部隆線直下より3条の垂下沈線による懸垂文構成。縄 文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
82号土坑 +6	5	深鉢 口縁～体部 下半	① 15.4 ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白 色粒・石英少・輝石 ③良好	口縁部波状突起を付す。5単位。2条の沈線が口唇部に沿い、波頂部下に沈 線による渦巻文・同心円文を配す。頸部は2条の沈線が巡り、体部は2条の 垂下短沈線間を斜位沈線が埋める意匠以外は無文である。全体にやや雑な施 文	中期後葉
82号土坑 +11	6	鉢 口頸～体 部上半	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③ 良好	口頸部は隆線による渦巻文と区画文構成。区画内は沈線を側線とするのみで 他は無文。体部も無文で、顕著な内湾を呈することから、鉢と判断した	中期後葉
82号土坑 覆土	7	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白 色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
82号土坑 +65	8	深鉢 底部	① - ② - ③ 7.3	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英多・輝 石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。縄文は RL 縦位施文か	中期後葉
82号土坑 +73	9	深鉢 口縁部	① 33.0 ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細： 白色粒・輝石③良好	口縁部横位沈線以下、2条沈線による逆U字状意匠。中位を波状沈線が垂下 する。LR 充填施文	中期後葉
82号土坑 +67	10	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細：白 色粒③良好	隆線による口縁部区画文。口唇部に円文を施す。沈線を側線とし、RL を充 填施文する	中期後葉
82号土坑 +78	11	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①淡黄色②細：白色 粒③良好	口唇部肥厚。隆帯による口縁部区画文。円文を施す。側線は凹線、斜位 LR を充填する	中期後葉
82号土坑 +67	12	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①浅黄褐色②粗：白 色粒・石英③良好	2条隆線で画される口縁部区画文構成。沈線を側線とし RL を充填する。体 部に2条の垂下沈線上端を見る	中期後葉
82号土坑 +67	13	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細： 白色粒・雲母・輝石 ③良好	低位隆帯による体部区画文構成。蕨手状沈線文を配す。LR 充填施文	中期後葉
82号土坑 +21	14	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白 色粒多・輝石③良好	擬口縁か。隆線による口縁部渦巻文構成。側線は凹線。縄文は横位 LR	中期後葉
82号土坑 +80	15	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗：白色 粒多・雲母・輝石③ 良好	口縁部渦巻文か。低位隆帯による体部区画文構成。蕨手状沈線文を配す。 LR 充填施文	中期後葉
82号土坑 +77	16	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白 色粒・雲母③良好	口縁部無文。口縁部横位細隆線を付し以下無節 L を横位施文する	中期末葉
82号土坑 +76	17	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗： 白色粒・石英・輝石 ③良好	頸部横位隆線以下細隆線による大柄の渦巻文が配される。LR 充填施文。器 面磨滅	中期後葉
82号土坑 +67	18	深鉢 体部中位	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・ 石英③良好	2条の垂下細隆線による無文部弧状構成。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉
82号土坑 +70	19	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③ 良好	口縁部は外反し、細隆線と細沈線による区画文か。横位 LR を施す	中期末葉
82号土坑 +14	20	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細： 白色粒③良好	緩やかな波状縁か。口縁部横位隆線以下沈線による意匠文を配す。横位 LR 充填施文	中期末葉
82号土坑 +76	21	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色 粒・石英・雲母③良 好	口縁部無文。横位隆線以下細沈線による磨消部渦巻状意匠を配す。LR 充填 施文	後期初頭
82号土坑 +73	22	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	口縁部は無文。1条の横位沈線以下 LR・RL による横位羽状構成	中期末葉
82号土坑 +53	23	深鉢 体部上半 ～底部	① - ② - ③ 9.4	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	両耳壺。2個一対の幅広の橋状把手を設ける。把手外縁には弧状沈線を対弧 状に設け、体部中位にも2条沈線による磨消部弧状意匠を配す。RL 縦位・ 斜位施文	中期末葉
82号土坑 +14	24	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①黒褐色②細：白色 粒・石英・雲母③良 好	沈線を劃線とした磨消部渦巻文構成か。LR 充填施文	後期初頭
82号土坑 +53	25	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①黒褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	細沈線を劃線とした磨消部渦巻文構成か。LR 充填施文	後期初頭
82号土坑 +32	26	深鉢 底部	① - ② - ③ 10.3	①明赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石③ 良好	底径広く厚手の器厚。体部下半に垂下沈線及び縦位条線下端を見る	中期後葉
82号土坑 +66	27	深鉢 底部	① - ② - ③ 7.6	①鈍い黄褐色②粗： 白色粒・石英・輝石 ③良好	体部下半は強く開く。器面磨滅	中期後葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
83号土坑+27	1	深鉢 口縁部	① 18.5 ② ③ -	①橙色②細：白色粒 ③良好	内湾する口縁部に横位沈線を設ける。体部は縦位密接条線を施す	中期後葉
83号土坑+26	2	深鉢 頸部	①-②-③-	①明褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文。側線は沈線。区画内は RL 充填施文。体部は斜位 RL	中期後葉
83号土坑+16	3	貝輪状土 製品	①-②-③-	①鈍い橙色②細：白色粒・輝石③やや軟質	楕円状の平面形ながら、やや歪みを見る。内面上端は削り。外面は無節 R を施し、白色付着物を塗布する	中期末葉 ～後期初頭
83号土坑+3	4	深鉢 底部	①-②-③ 9.8	①鈍い橙色②粗：白色粒・石英・雲母・輝石③良好	内湾気味に開く体部下半。無文	中期後葉
85号土坑 覆土	1	ミニチュ ア口縁～ 体部	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒・石英③やや軟質	器面磨滅。僅かに口縁部横位沈線を看取	中期後葉?
87号土坑+8	1	深鉢 口縁～体部	① 21.0 ② ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	3 単位波状口縁。隆線による口縁部半渦巻文と楕円状区画文構成。体部は 2 条沈線による懸垂文構成。RL 充填施文	中期後葉
87号土坑+8	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・雲母③良好	波状突起下に隆線渦巻状意匠を配し、LR を充填施文する。側線凹線	中期後葉
87号土坑+21	3	鉢 頸～体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	体部内湾。隆線による楕円状区画か。側線は凹線。縦位条線を充填する	中期後葉
87号土坑+19	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・輝石③良好	波状突起下の隆線渦巻状意匠か。凹線を側線とし LR 充填施文	中期後葉
98号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白色粒・石英③良好	体部内湾。縦位矢羽状短沈線を施す	中期後葉
98号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白色粒・石英多③良好	垂下沈線による施文部・磨消部の懸垂文構成。LR 縦位充填施文。内面器壁剥落	中期後葉
99号土坑+45	1	深鉢 口縁～体部 中位	① 19.8 ② ③ -	①黒褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	2 条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充填する。頸部隆線下端より 3 条の垂下沈線と波状沈線が懸垂する。地文は斜位・縦位 RL	中期後葉
99号土坑+49	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤黒色②粗：小礫・白色粒・石英・輝石③良好	2 条隆線による口縁部文様帯。斜位短沈線を充填。体部は縦位 RL	中期後葉
105号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②粗：白色粒・石英③良好	口唇部肥厚。口縁部楕円状区画か。凹線を側線、横位 RL を充填する	中期後葉
105号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	2 条隆線と縦位波状隆線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
106号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒多③良好	3 条の沈線による弧状意匠と垂下沈線による懸垂文構成。地文は横位 LR	中期後葉
107号土坑+37	1	深鉢 頸部	①-②-③-	①灰褐色②粗：白色粒③良好	隆線による口縁部楕円状区画文。区画内は横位 RL を充填する。区画接点下に凹線による小環状意匠を配す	中期後葉
107号土坑 覆土	2	深鉢 頸部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英③良好	口縁部多段楕円状区画文構成か。側線は沈線。縄文は縦位 LR	中期後葉
107号土坑+51	3	深鉢 口縁～体部 上半	① 50.4 ② ③ -	①明赤褐色②粗：小礫・白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。隆帯による口縁部楕円状区画文構成。頸部隆帯は明瞭ではない。体部は垂下沈線で画された施文部と磨消部の交互懸垂文構成・施文部は縦位密接条線を充填施文する	中期後葉
107号土坑+53	4	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・褐色粒③良好	横位隆線と凹線で画される。隆線による弧状意匠あるいは渦巻文を配す。横位 RL を充填する	中期後葉
107号土坑+44	5	深鉢 体部上半	①-②-③-	①灰褐色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	低位隆帯による体部弧状・逆 U 字状意匠。沈線を側線とする。縦位 RL 充填施文	中期後葉
107号土坑 覆土	6	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・雲母③良好	7 と同一個体。低位隆帯による体部区画文構成。蕨手状沈線文を配す。RL 充填施文	中期後葉
107号土坑+34	7a	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・雲母③良好	低位隆帯による体部区画文構成。蕨手状沈線文を配す。RL 充填施文	中期後葉
107号土坑+47	7b		①-②-③-			
107号土坑 覆土	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②細：白色粒③良好	口縁部横位沈線間に刻み目列を施す。縄文は横位 RL	中期後葉
107号土坑 覆土	9	深鉢 体部	①-②-③-	①浅黄褐色②細：白色粒③良好	2 条の垂下沈線と波状沈線による懸垂文構成か。地文は縦位 RL	中期後葉
107号土坑+48	10a	深鉢 体部下半 ～底部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒多・輝石③良好	2 条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。RL 縦位充填施文。底部丸みを帯びる	中期後葉
107号土坑+52	10b		①-②-③-			
107号土坑+45	11	深鉢 底部	①-②-③ 10.2	①橙色②粗：白色粒・雲母・輝石③良好	厚手の器厚。体部は無文で縦位研磨を施す	中期後葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
108号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆帯による口縁部楕円状区画文。沈線を側線とし縦位 LRL を施す	中期後葉
115号土坑 +14	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部楕円状区画。接点上下に円文。区画内は縦位 RL 充填。体部は沈線による懸垂文構成か	中期後葉
115号土坑 +7	2	鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・片岩粒③良好	口縁部内傾し。体部は強く内湾する。内湾部に2条の細隆線が巡り、小型の橋状把手を設ける。体部は低位隆帯による弧状意匠が配される	中期後葉
115号土坑 +6	3	深鉢 底部	①-②-③- 7.8	①淡黄色②粗：白色粒・石英・雲母少・輝石③良好	2・3条の垂下沈線による懸垂文構成。8単位か。LR 縦位充填施文	中期後葉
116号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	低位波状突起。波頂部に隆線による渦巻文を配し下端より2条隆線が縦位楕円状に派生する。口縁部は同隆線による区画文構成。側線を沈線とし、横位 LR を地文とする	中期後葉
116号土坑 覆土	2	深鉢 口頸部	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒多・輝石③やや軟質	2条の頸部隆線に渦巻状小突起を付す。口縁部は横位沈線群に交互刺突文が加わる	中期中葉末
118号土坑 覆土	1	深鉢 体部中位	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英③良好	2条隆線による剣先状意匠及び垂下隆線。側線は沈線。縄文は縦位 LR	中期後葉
118号土坑 +51	2a	浅鉢 口頸～体部 上半	①-②-③-	①明褐色②粗：白色粒・石英・片岩③良好	屈曲部に2条隆線を設け刻みを施す。口頸部文様帯は多段構成か？。隆線による渦巻文と剣先状意匠、逆U字状意匠を配す。区画内は側線沈線で、横位 LR を施す。区画中に短沈線による小意匠文を充てる	中期後葉
118号土坑 +52	2b	浅鉢 口頸～体部 上半	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・片岩③良好	屈曲部に2条隆線を設け刻みを施す。隆線による渦巻文を配し、2条隆線で繋ぐ。区画内は側線沈線で、横位 LR を施す。区画中に短沈線による小意匠文を充てる	
119号土坑 覆土	1	深鉢 頸部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒多・石英少・輝石③良好	頸部外反部に横位沈線を重ねる。地文は斜位 RL	中期後葉
119号土坑 覆土	2	深鉢 頸～体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英少・輝石・褐色粒③やや軟質	頸部外反部の横位沈線以下3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も中に配す。地文は縦位 RL か。器面磨滅	中期後葉
119号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒多・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻状突起と下位区画文構成。区画内は沈線を側線とし、縦位短沈線を充填する。	中期後葉
119号土坑 +30	4	深鉢 体部上半	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	横位沈線以下3条一組の沈線による渦巻状意匠や弧状意匠が配される。地文は RL 縦位施文	中期後葉
119号土坑 覆土	5	深鉢 体～底部	①-②-③- 6.8	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	器面凹凸あり。縦位 RL を施す	中期後葉
121号土坑 +10	1	深鉢 口縁～頸部	① 21.0 ②- ③-	①鈍い赤褐色②細：白色粒・輝石③良好	小型の深鉢。2条隆線による口縁部区画文と渦巻文。沈線を側線とする。縄文は縦位 RL。頸部は無文で2条隆線で画される。体部は隆線による懸垂文構成か。	中期後葉
121号土坑 +12	2	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細：白色粒・石英・輝石③良好	2条の横位隆線で体部を画す。下端より垂下隆線が派生する。地文横位 LR	中期後葉
121号土坑 +12	3	深鉢 口縁～頸部	① 27.0 ②- ③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文。頸部隆線は突出する。区画内は横位矢羽状短沈線と横位 RL が共存。側線は沈線。体部も2条隆線で画され、弧状隆線が派生する。地文は横位・斜位 RL	中期後葉
121号土坑 +6	4	深鉢 体～底部	①-②-③- 6.2	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石多③良好	小型の深鉢。体部中に湾曲を持たせる。2条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位・斜位 RL	中期後葉
121号土坑 +5	5	深鉢 体部中位 ～底部	①-②-③- 7.4	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母少③良好	3条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL。器面磨滅する	中期後葉
121号土坑 +15	6	深鉢 体部下半	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。側線は沈線。地文は縦位 RL	中期後葉
121号土坑 +13	7	深鉢 底部	①-②-③- 7.0	①黄褐色②細：白色粒・雲母・輝石③良好	体部下半は外反気味に立ち上がり、縦位密接条線を施す	中期後葉
121号土坑 +12	8	深鉢 底部	①-②-③- 11.8	①明赤褐色②粗：白色粒多・石英・輝石③良好	大型の深鉢。垂下沈線の下端部を見る。RL 縦位施文。底面に網代痕	中期後葉
121号土坑 +1	9	浅鉢 頸部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	屈曲部上端に縦位短沈線が連続する。沈線による楕円状意匠が配されるが規則性は看取されない	中期後葉
123号土坑 +13	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	突出する渦巻状突起。両側面より口唇部に沿って沈線を施す。縦位 LR を充填する	中期末葉
123号土坑 +10	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	波状縁。口縁部内折。沈線で画された施文部による渦巻状意匠が配される。LR 充填施文	後期初頭
123号土坑 +13	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	2と同一個体か。沈線で画された施文部による渦巻状意匠が配される。LR 充填施文	後期初頭
123号土坑 +27	4	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	沈線で画された施文部による弧状意匠。LR 充填施文	後期初頭

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
123号土坑+20	5	深鉢 体部	①-②-③-	①黄褐色②粗：白色粒・輝石③良好	沈線で画された施文部による弧状意匠。LR 充填施文	後期初頭
123号土坑覆土	6	深鉢 体部上半	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白色粒・石英③良好	2条の隆線による区画文構成か。斜位 LR 充填施文	中期後葉
123号土坑+27	7	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：石英・雲母③良好	低位隆帯で画された口縁部区画文。区画内は RL 充填施文	中期後葉
124号土坑+7	1	深鉢 口縁～体部	① 62.0 ②-③-	①褐色②粗：白色粒・雲母少③良好	キャリバー状を呈し、口縁部横位細隆線以下縦位 LR を施す	中期末葉
124号土坑+19	2	深鉢 体部上半	①-②-③-	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③やや軟質	両耳壺か。横位隆線に大型橋状把手を付す。体部は細沈線による弧状意匠が配される。あるいは渦巻状意匠か。細縄文縦位 LR を充填する。器面磨滅	中期末葉
124号土坑+12	3	深鉢 頸～体部上半	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・雲母③やや軟質	両耳壺か。口縁部は無文で、頸部隆線に大型橋状把手を設ける。体部は沈線による逆U字状懸垂文が配される。縄文は縦位 LR 充填施文。器面磨滅	中期末葉
124号土坑+11	4	深鉢 体～底部	①-②-③ 7.0	①橙色②粗：白色粒・雲母少・輝石③やや軟質	小型の深鉢。無文で器面磨滅する。上部部あるいは擬口縁か	中期末葉
124号土坑+7	5	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①明褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	僅かであるが隆線の貼付痕を見る。	中期後葉
124号土坑+15	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	波状縁。波頂部小突起を付す。横位隆線上位に沈線が沿い、体部は沈線で割した縦位対弧状意匠を配す。LR 充填施文	中期末葉
126号土坑±0	1	深鉢 口縁～底部	① 14.5 ② 23.5 ③ 7.0	①鈍い橙色②細：白色粒・石英・輝石③良好	僅かな波状縁を呈す台付深鉢。口縁部一部欠損。口縁部横位細隆線を設け、体部は沈線による横位波状文と分岐懸垂文の2帯構成。LR 充填施文。	中期末葉
126号土坑+1	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部突出する半渦巻状突起。橋状把手と接続する。横位細隆線以下体部は細沈線による対弧状意匠か。LR 充填施文	中期末葉
126号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	口縁部強く内傾。横位隆線による屈曲以下縦位密接条線を施す	中期末葉
126号土坑+54	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下横位 LR・縦位 LR による羽状縄文構成	中期末葉
126号土坑+1	5	深鉢 底部	①-②-③ 6.7	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・褐色粒・輝石③良好	底部突出し、体部下半は内湾気味に立ち上がる。縦位密接条線を施す	中期末葉
127号土坑覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。区画は二帯構成か。渦巻文は文様帯下位に設けられ、区画内は縦位短沈線を充填する	中期後葉
128号土坑+12	1	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	体部上位に膨らみを持つ。外面に僅かな赤彩痕跡	中期後葉
128号土坑+22	2	深鉢 体部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・石英③やや軟質	縦位波状沈線による懸垂文構成。地文斜位 LR	中期後葉
134号土坑+26	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：白色粒・石英・輝石③良好	口唇部に横位沈線。以下内湾部に2条沈線による横位S字状意匠。下半は連弧状の沈線文を繋ぐ。地文は横位・縦位 RL。器形・施文とも粗雑な印象を得る	中期後葉
134号土坑+48	2	深鉢 口縁～体部	① 21.8 ②-③-	①褐色②細：白色粒・輝石③良好	緩やかな波状縁。口唇部の2条沈線間を刻みが埋める。体部上半は沈線による大柄な波状文。下半は分岐懸垂文か。縄文は RL 横位・縦位充填施文	中期後葉
134号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②細：白色粒・石英③良好	2条細隆線による弧状意匠。あるいは渦巻状意匠か。側線は撫で。縦位 RL を充填する	中期後葉
134号土坑+14	4	深鉢 体部上半～底部	①-②-③ 7.4	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石・雲母③良好	小型深鉢。筒状の体部器形。器厚は薄手で丁寧な作り。隆線による逆U字状懸垂文が連続する。8単位を数える。縦位 RL の充填施文。	中期後葉
134号土坑+60	5	深鉢 口縁～体部 中位	① 26.2 ②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英多・輝石③良好	口縁～体部強く内湾する。あるいは鉢状の器形か。口縁部は無文で、横位隆線を強く突出させ突起状とし、2条隆線による大柄の渦巻文を派生させる。側線は撫で。LR 充填施文する。	中期後葉
134号土坑+29	6	深鉢 体部～底部	①-②-③ 6.4	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	沈線による逆U字状懸垂文構成。施文部と磨消部の交互配列を呈し、RL を充填する	中期後葉
134号土坑+35	7	深鉢 頸部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒多・石英・輝石③良好	口頸部を画す横位隆線を繋ぐ大型の橋状把手。区画文が配され、側線沈線で縦位 RL を充填する。体部は磨滅のため判然としないが、縦位密接条線を施す	中期後葉
134号土坑+3	8	深鉢 体～底部	①-②-③ 9.4	①鈍い橙色②細：白色粒・雲母③良好	垂下隆線下端を見る。垂下沈線も施され、懸垂文構成を呈する。一部縦位 RL が充填される	中期末葉
134号土坑+6	9	深鉢 底部	①-②-③ 9.8	①橙色②粗：白色粒・石英・雲母③良好	垂下沈線による磨消部懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期末葉
134号土坑覆土	10	ミニチュア 口縁～底部	① 4.8 ② 2.5 ③ 2.6	①灰白色②細：白色粒③やや軟質	体部は内湾し、口唇部尖る。内外器面に凹凸あり	中期後葉
135号土坑+41	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	強く内傾する口縁部。横位隆線以下沈線で割された磨消部による弧状意匠か。LR 充填施文	中期末葉・後期初頭

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
135号土坑 覆土	2	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗: 白色粒・雲母③良好	1本描き沈線による体部逆U字状意匠。縦位 LR 充填施文	中期末葉・ 後期初頭
138号土坑 +49	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・石英・輝石・ 雲母③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を施す	中期後葉
138号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗: 白色粒・石英多③良好	内屈する口唇部に深い刻み。沈線で劃された施文部による意匠文が配される。 LR 充填施文	後期初頭
138号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細: 白色粒・輝石③良好	口縁部横位沈線に交互刺突文を加え、沈線による連弧文を配す。地文縦位 RL	中期後葉
138号土坑 覆土	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②粗: 白色粒・石英③良好	口縁部隆線による区画文か。弧状短沈線を充填する	中期後葉
138号土坑 +59	5	深鉢 底部	①-②-③ 5.8	①明赤褐色②細: 白色粒・輝石③良好	破片上端部磨滅。擬口縁か。体部は無文	中期後葉
138号土坑 +28	6	深鉢 口縁~体部	① 26.8 ② ③-	①鈍い黄色②粗: 白色粒・石英・雲母③ 良好	口縁部横位細隆線以下隆線による大柄の渦巻状意匠を配す。側線に沈線を施 し、縦位・斜位 LR を充填する	中期後葉
139号土坑 +57	1	深鉢 口縁~体部	① 21.2 ② ③-	①鈍い赤褐色②細: 白色粒・石英・輝石 ③良好	緩やかな波状縁。口縁部と体部屈曲部に横位沈線と交互刺突文を加える。体 部二帯に沈線による連弧文を配す。地文は斜位・縦位 RL	中期後葉
139号土坑 +43	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①暗赤褐色②細: 白色粒・石英・輝石③ 良好	波頂部に渦巻状小突起を付す。直下に2条細隆線による渦巻文を配し、空白 部は短沈線を充填する	中期後葉
139号土坑 覆土	3	深鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗: 白色粒・輝石③良好	沈線による弧状意匠を配す。末端を渦巻状・剣先状とする。地文は縦位 RL	中期後葉
141号土坑 +21	1	鉢 口縁部	① 28.0 ② ③-	①明赤褐色②細: 白色粒・輝石③良好	口縁部は短く外傾し。体部は強く内湾する。屈曲部に2条の突出した横位隆 線を設け、斜位橋状把手と小型把手を付す。把手形状から双状と判断した。 体部は凹線による大型環状意匠が配される	中期末葉?
142号土坑 覆土	1	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い黄橙色②細: 白色粒・石英・輝石 ③良好	2条隆線による分帯。下端隆線が下位へV字状に懸架する。上位は楕円区画 文を画し斜位沈線を充填する	中期初頭?
144号土坑 +43	1	浅鉢 口頸部	①-②-③-	①暗赤褐色②粗: 白色粒多・石英多・片 岩③良好	頸部は強く屈曲し、2条隆線で画される。口頸部文様帯は隆線による渦巻文 と区画文が配される。区画内は沈線を側線とし、縦位 RL を施す。器面全体 に研磨が及ぶ	中期後葉
144号土坑 +41	2	深鉢 底部	①-②-③ 6.2	①明赤褐色②細: 白色粒・石英・輝石③ 良好	垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成に加え、横位沈線を下半に設ける	中期後葉
146号土坑 +98	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	口縁部横位波状隆線による三角形区画か。横位 LR を充填する	中期後葉
146号土坑 +92	2	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・石英・褐色粒 ③良好	口縁部内湾し、内外面とも丁寧な撫で調整を加える	中期後葉
146号土坑 +93	3	深鉢 体部	①-②-③-	①黄灰色②粗: 白色粒・石英・雲母③良 好	弧状隆線による楕円状意匠接続。側線は沈線。縦位波状沈線も看取する。縦 位 LR を施す	中期後葉
150号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・輝石③良好	隆線と内皮沈線による弧状意匠。三叉文と刺突文が加わる	中期中葉 末
152号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③ 良好	隆線による口縁部楕円状区画文と渦巻状意匠。側線は沈線、横位 LR を充填 する。体部は2条の垂下沈線による懸垂文と縦位条線密接施文	中期後葉
154号土坑 覆土	1	深鉢 底部	①-②-③ 5.6	①明赤褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③ 良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。空白部は斜位短沈線を埋める	中期後葉
157号土坑 覆土	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗: 繊維・白色粒・石英③ 良好	追加整形施文か。横位環付 LR・RL を多段に施文する	前期前葉
157号土坑 覆土	2	深鉢 底部	①-②-③-	①橙色②粗: 繊維・片岩・大粒石英③良 好	台付き深鉢脚部か。強く開く。体部下半は無文	前期前葉
158号土坑 +29	1	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①淡黄色②粗: 白色粒・石英・輝石③や や軟質	隆線による楕円状区画文。側線は沈線、縦位・斜位 LR を充填する	中期後葉
160号土坑 覆土	1	深鉢 口縁~体部	① 17.6 ② ③-	①黒色②粗: 白色粒多・石英③良好	歪みある平縁。口縁下に円形刺突文を横位に連ね、体部は3条の垂下沈線と 縦位波状沈線による懸垂文構成	中期後葉
160号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①鈍い黄色②粗: 白色粒多・石英③良好	波状突起下に、沈線による半渦巻状意匠を縦位に接続する。円形刺突文を加 える	中期後葉
162号土坑 +20	1	深鉢 口縁~体部	① 22.6 ② ③-	①鈍い褐色②細: 白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を施す。下半に縦位研磨が加わる	後期初頭
162号土坑 +36	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①黒褐色②粗: 白色粒・石英・輝石③良 好	口縁部横位細隆線以下 LR 縦位施文が覆う	後期初頭

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
162号土坑 覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・ 輝石③やや軟質	口縁部横位細隆線以下 LR 縦位施文が覆う	後期初頭
162号土坑 +60	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付す。以下 LR 縦位施文が覆う	後期初頭
162号土坑 +40	5	深鉢 口縁部	① 39.2 ② ③-	①明黄褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付し、体部は隆線による弧状・渦巻状意匠を配す。LR 充填施文	中期末葉
162号土坑 +8	6	深鉢 口縁～体部	①-②-③-	①灰黄褐色②細：石英・ 輝石多③良好	波状口縁。波頂部に半渦巻状小突起を付す。口縁部横位細隆線以下沈線で割された無文部と施文部渦巻文構成。LR 充填施文	後期初頭
162号土坑 覆土	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①灰黄褐色②細：石英・ 輝石③良好	波状口縁。口縁部横位細隆線以下沈線で割された無文部と施文部渦巻文構成。LR 充填施文	後期初頭
162号土坑 +66	8	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗： 白色粒・褐色粒・輝 石③良好	細隆線で画された弧状意匠か。LR 充填施文	中期末葉 ～後期初 頭
162号土坑 +84	9	深鉢 体部下半	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・ 石英・雲母・輝石③ 良好	押圧・刻みを加える垂下降線による懸垂文構成	中期末葉 ～後期初 頭
162号土坑 覆土	10	深鉢 口縁～頸部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白 色粒・石英・輝石③ 良好	2条の横位沈線で口縁部を画し、沈線による連弧文を配す。地文は縦位 LR	中期後葉
162号土坑 +4	11	深鉢 体～底部	①-②-③ 12.3	①浅黄褐色②粗：白 色粒・輝石③良好	厚手の底部。縦位 LR を施す	中期末葉 ～後期初 頭
162号土坑 +37	12	深鉢 体～底部	①-②-③ 11.0	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	厚手の底部。垂下降線による懸垂文構成下部	中期末葉 ～後期初 頭
163号土坑 覆土	1	深鉢 把手	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白 色粒・輝石③良好	体部上半に付せられる橋状把手か。縁辺が隆起し、無節 L が施される	中期後葉
164号土坑 ±0	1	深鉢 体～底部	①-②-③ 8.4	①橙色②粗：白色粒・ 石英・輝石③やや 軟質	縦位密接条線下端を見る。やや太い沈線は懸垂文下端か。器面磨滅する	中期後葉
164号土坑 +23	2	深鉢 体～底部	①-②-③ 7.8	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	撚糸 L の縦位施文	中期後葉
164号土坑 +16	3	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒多・輝石③良 好	体部コイル状小突起と環状突起。下端より弧状隆線が派生する。側線・充填線は半截竹管内皮施文による平行沈線。小区内に刺突文を充填する	中期中葉 末
164号土坑 +22	4	深鉢 底部	①-②-③ 11.0	①橙色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	体部下半強く開き、撚糸 L を縦位に施す。	中期後葉
166号土坑 覆土	1	深鉢 口縁～体部	①-②-③-	①浅黄褐色②粗：白 色粒・石英大粒・輝 石③良好	2条の横位隆線で口縁部を画し、横位連続刺突文と横位沈線を埋める。頸部は無文で、体部は隆線による弧状意匠が配される。縄文は LR 充填施文	中期末葉
166号土坑 覆土	2	深鉢 体～底部	①-②-③ 8.6	①鈍い黄褐色②粗： 白色粒・石英多③良 好	体部内湾部に横位橋状把手を設ける。単位は不明。あるいは2単位か。体部は L を縦位施文する	中期末葉
169号土坑 +58	1	深鉢 頸～体部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英③良好	頸部屈曲部に横位沈線。体部は蕨手状沈線による懸垂文構成。地文は縦位 RL	中期後葉
169号土坑 +3	2	深鉢 体～底部	①-②-③ 8.6	①明褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成。地文は横位 LR	中期後葉
170号土坑 +15	1	深鉢 口縁～体部	① 16.5 ② ③-	①黒褐色②粗：白色 粒・輝石③良好	小型の深鉢。口縁部は内湾し無文。頸部に横位沈線3条を設け、体部は沈線による弧状意匠・懸垂状意匠が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
170号土坑 +3	2	深鉢 口縁～底部	① 27.0 ② 39.0 ③ 8.1	①橙色②粗：白色粒・ 輝石③良好	口縁部波状突起を4単位付す。2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。区画内は沈線を側線とし、横位矢羽状短沈線を充填する。体部は横位沈線3条で画され、剣先状意匠や小渦巻文を連繋した懸垂状意匠3単位が配される。地文は縦位 RL	中期後葉
170号土坑 +12	3	深鉢 口縁～体 部上半	① 18.0 ② ③-	①鈍い赤褐色②粗： 白色粒・石英・輝石 多③良好	隆線による口縁部区画文構成。区画下端に環状突起を付す。区画内の側線は沈線で縦位短沈線を充填する。体部は横位沈線で画され、3条の垂下沈線と縦位波状沈線の懸垂文構成。縦位密接条線と縦位 RL を地文とする	中期後葉
170号土坑 +75	4	深鉢 口縁～頸部	① 46.2 ② ③-	①暗褐色②粗：小礫・ 白色粒・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部橋状把手を設ける。口縁部文様帯は2条隆線による楕円状区画文と渦巻状突起を配す。区画内は沈線を側線とし縦位短沈線を充填する。頸部は無文	中期後葉
170号土坑 +62	5	深鉢 口縁部	① 28.8 ② ③-	①鈍い褐色②粗：白 色粒・輝石③やや軟 質	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。渦巻文は文様帯下端に付される。区画内は側線沈線、斜位短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
170号土坑 +48	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白 色粒・石英・輝石多 ③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。渦巻文は下端に付せられ、区画内は側線を沈線とし縦位短沈線を充填する	中期後葉
170号土坑 +98	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白 色粒・石英・雲母③ やや軟質	口唇部の横位隆線以下2条隆線による口縁部渦巻文。下端より細隆線が数条垂下する。区画内は沈線を側線と縄文を施文する	中期後葉
170号土坑 +59	8	深鉢 頸～底部	①-②-③ 6.8	①明赤褐色②粗：白 色粒・石英・輝石多 ③良好	小型深鉢。頸部の横位蛇行隆線に刺突文を加える。下端に円形貼付文を付し、体部は2条垂下降線と縦位波状隆線による懸垂文構成。縦位 RL を地文とする	中期後葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
170号土坑 +102	9	深鉢 体底部	① - ② - ③ 7.8	①赤褐色②粗：白色粒・輝石多③良好	垂下沈線2条と縦位波状沈線による懸垂文構成。弧状沈線群が垂下沈線間を繋ぐ。地文は縦位RL	中期後葉
170号土坑 +8	10	深鉢 頸～底部	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	頸部屈曲部に横位沈線。体部沈線による連弧状意匠や剣先状意匠を配す懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
170号土坑 +21	11	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部に3条の横位沈線。以下弧状沈線が配される。地文は縦位RL	中期後葉
170号土坑 +61	12	深鉢 底部	① - ② - ③ 7.0	①橙色②粗：白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。5単位を数える。縦位波状沈線も配される。地文は縦位RL	中期後葉
170号土坑 +54	13	浅鉢 口縁～底部	① 32.0 ② - ③ -	①明褐色②細：白色粒・石英③良好	口縁部肥厚し突出する。上半に膨らみを持たせる。内外面に赤彩痕跡	中期後葉
170号土坑 +16	14	浅鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・輝石③やや軟質	口縁部は外反し体部は強く屈曲する。外器面磨滅	中期後葉
170号土坑 +3	15	浅鉢 口縁～体部	① 40.0 ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒・石英③良好	大型の浅鉢。口縁部は肥厚し直立気味。底部径は小さい。口縁部内外面赤彩痕有り	中期後葉
172号土坑 +91	1a	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英③良好	頸部屈曲部下に横位結節RLが器面を覆う。	前期末葉
172号土坑 +91	1b	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英③良好	結節縄文RLの横位施文	前期末葉
172号土坑 +83	2	深鉢 底部	① - ② - ③ 13.3	①褐色②粗：石英大粒多③やや軟質	底径広く、直立気味に立ち上がる。横位LR・RL結節羽状縄文が覆う。器面磨滅	前期末葉
172号土坑 +94	3	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①橙色②粗：片岩粒・石英多③良好	LRとRLの横位羽状縄文構成	前期末葉
173号土坑 +5	1	深鉢 体～底部	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	小型の深鉢底部。直立気味に立ち上がり、斜位LRを施す	中期後葉
174号土坑 +25	1	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻状意匠か。区画内は浅い縦位沈線を充填。	中期後葉
177号土坑 +11	1	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英③良好	隆線による楕円状区画文接点。区画内は横位矢羽状短沈線を充填	中期後葉
178号土坑 +40	1	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	頸部の横位沈線3条以下、体部は沈線による小渦巻文を基点とした弧線状意匠と懸垂文が配される。意匠単位は2A+B(a+b)か。地文は撚糸L縦位施文	中期後葉
178号土坑 +15	2	深鉢 口縁～体部 上半	① 37.0 ② - ③ -	①暗褐色②細：白色粒・輝石③良好	口縁部文様帯は、隆線による渦巻文と区画文構成。区画内は横位矢羽状短沈線を充填する。体部は垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位LR	中期後葉
178号土坑 +12	3	深鉢 口縁部	① 50.0 ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母・輝石③良好	大型の深鉢。2条隆線による口縁部横長区画文。体部は2・3条の垂下沈線による懸垂文と逆U字状意匠か。縄文は縦位RL充填施文	中期後葉
178号土坑 +19	4	深鉢 体部上半	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	擬口縁か。横位沈線と交互刺突文以下、体部は弧線状沈線を施す	中期後葉
178号土坑 +16	5	深鉢 頸部	① - ② - ③ -	①灰褐色②粗：白色粒・石英③良好	隆線による渦巻状意匠。体部は垂下沈線による懸垂文構成。横位・縦位RLを施す	中期後葉
180号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	① 21.0 ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・雲母③良好	口縁部に横位沈線。体部は幅広の平行沈線による懸垂文構成か。5・6条単位の縦位密接条線を施す	中期後葉
180号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英③良好	口縁部区画文か。凹線を側線とし横位LRを充填する	中期後葉
187号土坑 覆土	1	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗：白色粒・石英③良好	内皮沈線による大柄の渦巻文を配す。地文は縦位LR	中期後葉
189号土坑 +22	1	深鉢 口縁部	① 20.0 ② - ③ -	①暗褐色②細：白色粒・雲母③良好	キャリバー状で、双波状突起を付す。口縁部は無文で横位細隆線以下逆U字状意匠が配される。LR充填施文	中期末葉
189号土坑 覆土	2	深鉢 口縁部突起	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石③良好	突起先端が内面に強く内湾する。両脇に環状突起を配し、中央の小孔と貫孔する。横位LRを施し、破片下端に突起・把手の痕跡を見る	中期末葉
189号土坑 +16	3	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	1本描き沈線による弧状意匠。LR充填施文	後期初頭
189号土坑 覆土	4	深鉢 把手	① - ② - ③ -	①明褐色②細：白色粒・石英③良好	体部に付けられる小型の橋状把手か	中期後葉
192号土坑 覆土	1	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①褐色②細：白色粒・石英・雲母③良好	幅狭の口縁部文様帯。隆線による小渦巻文と区画文を配す。下端・区画内は刺突文を施す	中期後葉
193号土坑 +36	1	深鉢 口縁～体部	① 54.6 ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	大型の深鉢。口縁部横位細隆線以下斜位・縦位LRを充填する	中期末葉
193号土坑 覆土	2	深鉢 体部	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・雲母③良好	垂下沈線で画された磨消部・施文部の懸垂文構成。LR縦位充填施文	中期後葉
194号土坑 +1	1	深鉢 口縁～体部	① 15.4 ② - ③ -	①暗褐色②細：白色粒・輝石③良好	波状縁。体部は2帯構成か。上位は2条の沈線で劃された磨消部渦巻文構成。施文部はRL充填施文	後期初頭
194号土坑 +65	2	深鉢 底部	① - ② - ③ 7.4	①浅黄褐色②粗：白色粒・褐色粒・輝石③やや軟質	垂下細沈線による懸垂文構成。LR縦位施文。器面磨滅	中期末葉 ～後期初頭
197号土坑 覆土	1	深鉢 突起	① - ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・石英③やや軟質	口縁部突起。内外面とも細隆線による渦巻文が配される	中期中葉 末

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
205号土坑+3	1	深鉢 体部上半	①-②-③-	①暗褐色②粗：白色粒・石英多③良好	横位沈線以下斜位沈線と弧状沈線を充填する。内皮施文	中期後葉
206号土坑+23	1	深鉢 体部上半	①-②-③-	①褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	横位沈線と交互刺突文以下沈線による連弧状意匠と下半は蕨手状沈線による懸垂文構成。地文はRL縦位施文	中期後葉
209号土坑+6	1	深鉢 体部上半～中位	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・石英・雲母多③良好	体部上半の横位隆線と沈線で画される。3条の隆線による縦位腕骨状意匠と剣先状意匠が配される。下端より2条隆線が垂下する。空白部は横位短沈線を充填する	中期後葉
209号土坑+8	2	深鉢 頸部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・石英・褐色粒・輝石③良好	隆線による渦巻文と楕円状区画文。円形刺突文も加える。区画内は側線を沈線とし縦位LRを施す	中期後葉
211号土坑+19	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明黄褐色②細：白色粒・輝石③やや軟質	波状緑か。口縁部横位細隆線以下斜位・縦位RLを施す	中期末葉
218号土坑+27	1	深鉢 口縁～体部 中位	① 39.5 ②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒多・輝石③良好	隆帯による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。側線は沈線で横位矢羽状短沈線を充填する。体部は1・2条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。地文は縦位LR	中期後葉
219号土坑+34	1	深鉢 体部中位	①-②-③-	①明赤褐色②細：白色粒・石英・輝石③やや軟質	キャリパー状深鉢。細沈線で画された磨消部による紡錘状区画か。縦位LR充填施文	中期末葉
219号土坑+57	2	深鉢 口縁～体部	① 30.0 ②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。おそらく緩やかな波状か。体部は細沈線が弧状垂下する。分岐懸垂文か	中期末葉
219号土坑+36	3	深鉢 口縁部突起～体部	①-②-③-	①鈍い橙色②粗：白色粒・輝石・褐色粒③良好	縦位2連の孔を穿った中空状突起。上端裏面は双環状突起を見せる。突起下端に橋状把手を設け下端より隆線による弧状意匠が配される。斜位LR充填施文	中期末葉・後期初頭
222号土坑+13	1	深鉢 口縁～体部 中位	① 38.4 ②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒・石英③良好	あるいは双波状緑か。口唇部および頸部に刻みを付す2条の細隆線。口縁部文様帯には2条細隆線で縦位対弧状意匠を配し、擦糸圧痕L・Rによる渦巻文を描く。空白部は斜位短沈線を埋める。体部は環付LR・RLによる横位羽状縄文構成。渦巻文中位と頸部隆線に貼付文。口縁部に2箇所補修孔を穿つ	前期前葉
222号土坑+13	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒・石英③良好	波状緑。口唇部および頸部に刻みを付す2条の細隆線。口縁部は擦糸圧痕L・Rによる渦巻文を配し、空白部を短沈線で埋める。体部は環付LR・RLによる横位羽状縄文構成。渦巻文中位と頸部隆線に貼付文	前期前葉
222号土坑覆土	3	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	口唇部に刻みを付す2条の細隆線。貼付文を中核とした擦糸圧痕による渦巻文。空白部は刺切状短沈線を施す	前期前葉
222号土坑+13	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	口唇部の2条隆線に貼付文。口縁部は2条の細隆線や擦糸圧痕L・Rによる半円状意匠。中位に円形竹管状工具の刺突文。空白部は短沈線	前期前葉
222号土坑覆土	5	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	口唇部に刻みを付す2条の細隆線。以下L・Rの擦糸側面圧痕による半円状意匠を配す。短沈線も施される	前期前葉
222号土坑覆土	6	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	口唇部に2条の刻み目列。以下LとRの擦糸圧痕による弧状意匠。円形刺突文と短沈線も加わる	前期前葉
222号土坑覆土	7	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	口縁部下の刻みを付す2条の隆線に貼付文を設け。以下細隆線による半円状意匠の中位に円形竹管状工具の刺突文を施す。空白部は刺切状短沈線を施す	前期前葉
222号土坑覆土	8	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維③良好	刻みを付す2条の隆線に小貼付文。地文状に横位矢羽状短沈線を施し円形刺突文を加える	前期前葉
222号土坑覆土	9	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒・石英③良好	膨らみを持たせる体部器形。環付LR・RLによる横位多段の羽状縄文構成。	前期前葉
222号土坑覆土	10	深鉢 口縁部下	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：繊維・白色粒③良好	刻みを付す2条の隆線による半円状意匠と擦糸圧痕による渦巻文。円形刺突文や刺切状短沈線を埋める	前期前葉
222号土坑覆土	11	深鉢 体部	①-②-③-	①明黄褐色②粗：繊維・小礫③良好	環付RLを多段に施す。結束縄文	前期前葉
223号土坑+22	1	深鉢 体部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗：白色粒・輝石③良好	垂下沈線・縦位波状沈線による懸垂文構成。一部は剣先状意匠を配す。地文は上半が縦位、下半が斜位RL	中期後葉
223号土坑覆土	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①明赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	波頂部に設けられた幅広橋状把手。上端は渦巻文を配す。把手上・区画内は円形刺突文を充填する	中期後葉
223号土坑+17	3	深鉢 口縁～頸部	①-②-③-	①灰褐色②粗：白色粒・石英・輝石多③良好	波状緑。波頂部下の2条隆線による渦巻文。口縁部区画内は側線沈線で円形刺突文を充填する。頸部無文	中期後葉
223号土坑+35	4	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・石英・輝石③良好	口縁部の渦巻状小突起下に隆線による渦巻文と区画文が配される。側線は沈線で円形刺突文を充填する	中期後葉
223号土坑覆土	5	台付き深鉢 台部	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・輝石③良好	強く開く脚部。垂下沈線と縦位波状沈線の懸垂文構成。地文は縦位RL	中期後葉
223号土坑+19	6	浅鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細：白色粒・褐色粒・輝石③良好	口縁部肥厚外傾し、浅い内稜を持つ。体部上半に膨らみを持つ。内外面赤彩痕跡僅かに残る	中期後葉
232号土坑+3	1	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細：白色粒・輝石③良好	口唇部僅かに肥厚。口縁部横位沈線以下沈線による弧状意匠。LR縦位充填施文	中期後葉
243号土坑+26	1	深鉢 体～底部	①-②-③-	①橙色②粗：白色粒・石英③良好	垂下沈線による懸垂文構成。弧状意匠も配される。地文はRL斜位施文	中期後葉

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
245号土坑 +17	1	深鉢 体部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。欠損するが上半に隆帯区画文か。RL 縦位施文	中期後葉
245号土坑 +20	2	深鉢 底部	①-②-③ 8.0	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成。端部は収束する。地文は縦位 RL	中期後葉
245号土坑 +30	3	深鉢 台部	①-②-③ 5.4	①黒褐色②粗:白色粒・石英③良好	小型の台付き深鉢脚部か。四隅より隆線が派生し、表裏2単位の文様構成を示す。沈線と刺突文による弧状意匠が配される。二次加熱により、器面剥落著しい	中期後葉
245号土坑 +25	4	器台台部	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	脚部中位に径1.5cm程の孔を設ける。無文で内外面凹凸が著しい	中期後葉
251号土坑 ±0	1a	深鉢 口縁部	① 53.2 ②- ③-	①灰黄褐色②粗:白色粒多・石英・褐色粒③良好	大型の深鉢。口縁部隆帯による半渦巻文と区画文構成。凹線を側線とし、縦位・斜位 LR を充填する。頸部は無文で、体部は横位沈線で画され、低位隆帯による弧状意匠が配されるか	中期後葉
251号土坑 +3	1b	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・石英・褐色粒③良好	隆線による口縁部半渦巻状意匠。側線は撫で。縄文は RL 充填施文	中期後葉
251号土坑 +12	2	深鉢 把手	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石多③良好	両耳壺把手。大型で横位隆線に付す。上面は縦位 LR を充填する	中期後葉
251号土坑 +5	3	深鉢 体~底部	①-②-③ 6.8	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	垂下沈線2条に画された磨消部懸垂文構成。縄文は縦位 LR 充填施文	中期後葉
251号土坑 ±0	4	深鉢 体~底部	①-②-③ 8.2	①鈍い黄褐色②細:白色粒・石英・雲母③良好	2条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。縦位 RL 充填施文	中期後葉
251号土坑 +8	5	深鉢 体部中位	①-②-③-	①明黄褐色②粗:小礫・白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。体部上半は RL 縦位充填。下半は縦位密接条線を施す	中期後葉
251号土坑 +8	6	深鉢 口縁~体部 上半	① 29.6 ②- ③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付す。おそらく4単位。体部は無節 L を縦位充填施文する	後期初頭
251号土坑 +21	7	深鉢 口縁部	①-②-③-	①橙色②細:白色粒③良好	口縁部横位細隆線以下太い沈線による弧状意匠を配す。あるいは渦巻文か。無節 L 斜位施文	後期初頭
251号土坑 +21	8	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下垂下隆線による懸垂文構成。LR 縦位充填施文	後期初頭
251号土坑 +8	9	深鉢 体部中位	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石・雲母③良好	細沈線と細隆線で劃された磨消部渦巻文構成。渦巻文末端が肥厚する。縄文は LR 充填施文	後期初頭
251号土坑 +7	10	鉢 口縁部	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒多・石英・雲母③良好	あるいは壺状深鉢口縁部か。無文で、縦位撫で痕跡が顕著	後期初頭
251号土坑 覆土	11	器台 台部	上:14.0 下:19.0 高:6.2	①鈍い橙色②粗:白色粒・片岩・褐色粒③良好	脚部は内湾し、台部はやや凹む。脚部中位に大小の円孔を穿つ。4単位か	中期後葉?
251号土坑 +1	12	深鉢 体~底部	①-②-③ 9.0	①橙色②粗:白色粒・石英③良好	底部張り出す。体部下半に僅かな湾曲を持たせる。縄文のみの施文で縦位 LR を施す。一部間隔施文状の縦位撫でを見る	後期初頭

12区埋藏出土土器観察表(遺構:第1分冊 第336~337図、遺物:第2分冊 第296図・P.L.143)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
2号埋藏	1	深鉢 口縁~体 部中位	①-②-③-	①暗褐色②細:白色粒・輝石③良好	波状縁。波頂部・波底部に隆線による渦巻文を配し区画文で繋ぐ。体部は縦位隆線による懸垂文構成。区画内に縦位波状沈線を充てる。口縁部は横位、体部は縦位 RL を充填する	中期後葉
2号埋藏	2	深鉢 口縁部	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:石英・輝石③良好	隆線と沈線による口縁部渦巻文と多段区画文。区画内は横位 LR。体部は2条の垂下沈線による懸垂文構成。施文部は縦位条線を密に施す	中期後葉
2号埋藏	3	鉢 頸部	① 35.0 ②- ③-	①鈍い黄褐色②粗:褐色粒・石英・輝石③良好	口頸部隆帯による渦巻文構成。側線は凹線及び撫で。区画内は縦位 LR 充填施文	中期後葉
2号埋藏	4	鉢 体部	①-②-③-	①橙色②粗:褐色粒・石英・輝石③良好	頸部を画す2条隆帯。体部は無文	中期後葉
3号埋藏	1	深鉢 口縁~頸 部	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	口唇部意図的な欠損。2条隆線による口縁部区画文と渦巻状突起。渦巻状突起は上端に、区画下端にX字状突起を付す。区画内は沈線を側線とし、横位矢羽状短沈線を充填する。体部上半に横位沈線を3条設け、図示し得なかったが、垂下沈線の上端を見る。地文は縦位 RL。口縁部器面磨滅が著しく、炉体土器の可能性を見る	中期後葉
4号埋藏	1	深鉢 頸~体部 中位	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	頸部屈曲し、体部上半に強い湾曲を持たせる。頸部での意図的な欠損か。屈曲部に横位沈線に交互刺突文を加える。体部は3条の垂下沈線による懸垂文構成。地文は縦位 LR。頸部周辺の器面が磨滅することから、炉体土器の可能性もある	中期後葉
5号埋藏	1	深鉢 底部	①-②-③ 5.0	①橙色②粗:白色粒③良好	突出気味の底部でやや不安定。体部は無文。底部端部は磨滅する	中期後葉

出土土器観察表

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
6号埋甕	1	深鉢 口縁～体 部上半	① 22.8 ② - ③ -	①褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。体部は逆U字状沈線文による懸垂文構成。縄文は口縁部は横位、体部は縦位・斜位 RL 充填施文。器面磨減	中期後葉
6号埋甕	2	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①明褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石③良好	2条隆線による渦巻状意匠。側線は沈線。地文は燃糸L。	中期中葉末
6号埋甕	3	深鉢 底部	① - ② - ③ 8.6	①褐色②粗：白色粒・ 石英③良好	直立気味に立ち上がる体部下。縦位燃糸Lを施す	中期中葉末
7号埋甕	1	深鉢 底部	① - ② - ③ 5.0	①鈍い褐色②粗：白色粒③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。6単位を数える。斜位・縦位 LR を施す	中期後葉

12区配石出土土器観察表 (遺構：第1分冊 第338図、遺物：第2分冊 第297図・P.L.144)

遺構名 出土位置	番号	器種・残存	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
3号配石 (3住内)	1	深鉢 口縁～体 部中位	① 21.4 ② - ③ -	①明黄褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	体部中位に異形の把手を付す。隆帯を横位に繋ぎ四方より貫孔する中空状把手である。口縁部横位隆線には剥落痕跡から小型の橋状把手を想定した。縄文はLR充填施文。器形と共に異系統の要素が強い。	後期初頭
3号配石 (3住内)	2	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗：白色粒・ 輝石③良好	口縁部横位細隆線に小型の橋状把手を付す。LR 充填施文	後期初頭
3号配石 (3住内)	3	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗：白色粒・ 褐色粒③やや軟質	口縁部横位隆線を付す。体部は縄文施文か。器面磨減	後期初頭
3号配石 (3住内)	4	深鉢 口縁部	① - ② - ③ -	①淡黄色②粗：白色粒・ 褐色粒③良好	口縁部横位隆線を付し、体部は縦位 LR を施す	後期初頭
3号配石 (3住内)	5	鉢 底部	① - ② - ③ 6.8	①鈍い黄褐色②細：白色粒・ 石英③良好	無文で体部下が強く開く。あるいは注口土器か。内底面に棒状工具による調整痕が集中する	後期初頭?

12区遺構外出土土器観察表 (遺物：第2分冊 第298～305図・P.L.145～150)

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
1	深鉢 口縁部	Cs-106 (162号土坑)	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗：大粒の 石英多③やや軟質	口唇部は肥厚し丸頭状を呈す。無文で補修孔を穿つ。外器面剥落多い。	早期
2	深鉢 底部	Cr-106 (44号住居内)	① - ② - ③ -	①赤褐色②粗：白色粒・ 石英・輝石多③良好	縦位沈線群の下端部を見る	早期
3	深鉢 底部	Ct-109	① - ② - ③ -	①明赤褐色②細：白色粒③良好	尖底深鉢。底部突出し、端部にまで燃糸Lを施す	早期
4	深鉢 口縁部	Db-114	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：繊維・ 白色粒③良好	口唇部と直下の横位細隆線に刻みを付す。燃糸LとRによる矢羽状圧痕が弧状に配される。空白部には縦位短沈線を施す。内面研磨	前期初頭
5	深鉢 体部	Cr-103	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②粗：繊維・ 白色粒③良好	横位環付 RL の多段施文	前期前葉
6	深鉢 底部	Cr-103	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②細：繊維・ 白色粒③良好	底面に環付 RL を同心円状に施す	前期前葉
7	深鉢 口縁部	Da-110	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細：繊維・ 白色粒③良好	口唇部欠損。直下に横位梯子状沈線が配され、以下は同沈線による三角形の意匠文が配される。円形刺突文、小貼付文も付される	前期中葉
8	深鉢 口縁部下	Db-127	① - ② - ③ -	①黒褐色②細：繊維・ 白色粒・輝石③良好	半截状工具外皮連続押圧突による口縁部菱形状構成か	前期中葉
9	深鉢 体部下	Db-127	① - ② - ③ -	①鈍い褐色②細：繊維・ 白色粒・輝石③良好	正反の合燃りによる菱形文構成。L < RL・LR と R < RL・LR	前期中葉
10	深鉢 体部	Db-127	① - ② - ③ -	①褐色②細：繊維・ 白色粒③良好	正反の合燃りによる菱形文構成。L < RL・LR と R < RL・LR	前期中葉
11	深鉢 体部上半	Ct-116	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・ 片岩粒少③良好	刻みを付す横位隆線を多段に配し、側線には内皮連続刺突文を施す。	前期後葉
12	深鉢 口縁～体部	Ct-117	① - ② - ③ -	①明褐色②細：白色粒・ 輝石③良好	口唇部角頭状をなす。口唇部に横位 LR を見るが、口縁～体部は縦位 LR が覆う。内面研磨により平滑	前期後葉
13	深鉢 口縁部	Dc-127	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・ 輝石③良好	薄手の器厚で、口縁部強く外反する。横位 RL が器面を覆う	前期後葉
14	深鉢 口縁部	Dd-130	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗：石英・ 雲母多③良好	頸部屈曲。小型の内皮平行沈線で画された幅狭の口縁部文様帯を斜格子文が充填し、斜位沈線を加える。	前期末葉
15	深鉢 口縁部	Dd-130	① - ② - ③ -	①暗褐色②粗：石英・ 雲母多③良好	口縁部非対後期初頭な波状突起より、斜位短沈線を施す隆線が垂下する	前期末葉
16	深鉢 頸部	Dd-130	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：石英・ 雲母多③良好	内皮平行沈線による横位沈線で画された頸部を縦位沈線が埋める。地文は横位 LR	中期初頭
17	深鉢 口縁部	Ct-119	① - ② - ③ -	①鈍い赤褐色②粗：白色粒・ 石英③良好	筒状の器形か。口唇部と口縁部下に三角連続刺突文を横位に施す。以下内皮平行沈線と縦位平行沈線が連続する。口縁部縄文は横位 RL	中期初頭
18	深鉢 体部中位	Cs-110	① - ② - ③ -	①橙色②粗：白色粒・ 石英大多③良好	懸垂文構成。隆線による縦位波状文を小円状貼付文を配した横位隆線が繋ぐ。空白部は横位刻み目列を施す	中期中葉
19	深鉢 体部上半	Ct-121	① - ② - ③ -	①明赤褐色②粗：白色粒・ 石英多・雲母多③良好	横位隆線に付せられた突起より1条の隆線が懸垂する。横位隆線上位側線は単列の結節沈線。体部はヒダ状圧痕が横位に連続する	中期中葉
20	深鉢 体部	Ct-110	① - ② - ③ -	①鈍い黄褐色②粗：白色粒・ 石英・雲母・輝石③良好	垂下隆線による懸垂文構成。あるいは波状隆線か。横位刻み目列を多段に配す	中期中葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
21	深鉢 口縁部	Db-118	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	太い隆帯による口縁部分帯。渦巻文を付す。区画内の側線は沈線。地文は斜位撚糸L	中期後葉
22	深鉢 口縁部	Cs-107	①-②-③-	①灰赤色②粗:白色粒・片岩③良好	口縁部渦巻状突起を中核に2条隆線による区画文が配される。沈線を側線とし、地文は横位撚糸Lを施す	中期後葉
23	深鉢 口縁部	Ct-117	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口唇部に2条の沈線が沿い、上位2条に斜位交互刺突文が重なる。以下沈線による渦巻文が配される。地文は撚糸L	中期後葉
24	深鉢 口縁部	Ct-117	①-②-③-	①暗赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文構成。区画内の側線は沈線、斜位短沈線を充填する	中期後葉
25	深鉢 口縁部	Ct-117	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部2帯構成。おそらく区画文構成。沈線を側線とし縦位短沈線を充填する	中期後葉
26	深鉢 口縁部	Cr-104	①-②-③-	①暗褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による渦巻文構成。文様帯下端に配される。区画側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する。頸部は無文	中期後葉
27	深鉢 口縁部	Cs-100	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石多③良好	口唇部端面を持ち、突出する。隆線による渦巻文と区画文構成。区画内の側線は沈線、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
28	深鉢 口縁部	Cr-101	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文。区画側線は沈線、斜位短沈線を充填する。区画接点下位に沈線による小渦巻文を配す	中期後葉
29	深鉢 口縁部	Dd-118	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒多・輝石多③やや軟質	2条隆線による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。隆線接点と渦巻文下端が瘤状に突出する。区画内は沈線を側線とし、横位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
30	深鉢 口縁部	Cr-100	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:小礫・白色粒・輝石③良好	口縁部内湾、横位沈線が口唇部に沿い、横位矢羽状短沈線を充填する区画文構成	中期後葉
31	深鉢 口縁部	Cq-102	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部区画文と渦巻文構成。渦巻文内縁には円形刺突文、区画内は沈線を側線とし、横位RLを充填する。頸部無文	中期後葉
32	深鉢 口縁部	Cs-100	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。側線は沈線。地文は撚糸L	中期後葉
33	深鉢 口縁部	Cp-98	①-②-③-	①鈍い赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による口縁部渦巻文。空白部は斜位短沈線を充填する。側線は沈線	中期後葉
34	深鉢 口縁部	Ct-117	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による口縁部弧状意匠。あるいは渦巻状意匠か。空白部には隆線による対向する剣先状の小意匠が配される。地文は斜位条線か	中期後葉
35	深鉢 口縁部	Dc-119	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条の横位隆線で画された口縁部文様帯。おそらく区画文構成。斜位沈線と斜位刺突文による横位矢羽状短沈線を充填する。頸部無文	中期後葉
36	深鉢 口縁～体部	Cq-105	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	口縁部区画文構成。沈線を側線とし横位LRを充填する。体部は垂下沈線2条に画された磨消部懸垂文構成。縦位LR充填施文	中期後葉
37	深鉢 口縁部	Cs-113	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部渦巻文と区画文構成。頸部は2条隆線。渦巻文下に縦位短沈線。区画内は沈線側線で縦位短沈線を埋める。体部は縦位波状沈線と地文縦位RLを施す	中期後葉
38	深鉢 口縁部	Cs-101	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は沈線、横位RLを充填する。体部は2条の垂下沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。口縁部に補修孔を見る	中期後葉
39	深鉢 口縁部	Cq-103	①-②-③-	①灰褐色②細:白色粒・雲母・輝石③良好	2条隆線による口縁部弧状区画。区画内は無文で側線は沈線。体部は2条の垂下沈線による懸垂文構成。LR縦位充填施文	中期後葉
40	深鉢 口縁部	Cq-102	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による口縁部区画文と渦巻状意匠。区画内の側線は沈線、縄文は横位LR。体部は垂下沈線による懸垂文構成か。縦位波状沈線も加わる。縦位LRを施す	中期後葉
41	深鉢 口縁部	Cs-101	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	口縁部に1条の横位沈線を設ける。以下隆線による渦巻文と区画文構成。区画側線は沈線、縦位短沈線を充填する。	中期後葉
42	深鉢 口縁部	Cp-102	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	口縁部直立し体部強く張る。2条の横位隆線が付せられる。突起剥落痕を見るが形状は不明	中期後葉
43	深鉢 口縁部	Ct-117	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部下に2条の横位沈線を配し、垂下沈線が懸垂する。地文は斜位撚糸L	中期後葉
44	深鉢 口縁部	Cr-107	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	小型の波状突起が突出する。突起頂部は凹む。口縁部に横位沈線2条が沿い、縦位RLを地文とする	中期後葉
45	深鉢 口縁部	Cr-100	① 20.0 ②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部外傾し、浅い沈線による横位波状文を配す。頸部2条の沈線間を円形刺突文が連続する。体部は沈線上端を見るが判然としない	中期後葉
46	深鉢 口縁部	Cr-107	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石③良好	波状縁。口縁部に沿って、交互刺突文を配す。波底部には縦位弧状短沈線を施す。頸部隆線側線は沈線。地文は縦位LR	中期後葉
47	深鉢 口縁部	Cs-108	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部内湾し無文。体部は縦位RLを施す	中期後葉
48	深鉢 口縁突起	Cs-104	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒多・輝石③良好	波状突起。口唇部端面に面を持ち、沈線を重ねる。突起部は肥厚し、沈線による渦巻文を配す。直下に大柄の円孔を設ける	中期後葉
49	深鉢 体部	Cs-104	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の横位沈線による分帯。上位は横位波状沈線下位は縦位波状沈線が配される。地文は縦位RL	中期後葉
50	深鉢 体部上半	Cs-113	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の横位沈線を頸部に配し、体部は沈線による渦巻文を中核とした3条の沈線群が懸垂する。縦位波状沈線1条も加わる。地文は縦位RL	中期後葉
51	深鉢 頸～体部	Dc-120	①-②-③-	①褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	頸部隆線剥落。体部は3条の沈線による弧状あるいは渦巻状意匠。内縁に斜位沈線を施す。地文は縦位RL	中期後葉
52	深鉢 体部	Ct-109	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	内皮平行沈線による弧状意匠、あるいは渦巻状意匠か。地文は縦位RL	中期後葉

出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
53	深鉢 頸～底部	Cs-113	①-②-③ 9.4	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	施文は内皮平行沈線。頸部は3条の横位沈線。体部は4・5条の垂下沈線による懸垂文構成。上端に小渦巻文を配す。地文は縦位RL	中期後葉
54	深鉢 体部	Cs-101	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成か。空白部は3条の沈線による弧状意匠が配され、末端に小渦巻状・剣先状意匠を接続する。地文は縦位擦糸L	中期後葉
55	深鉢 体部	Ct-118	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部内湾部。隆線による弧状意匠か。側線沈線。地文は縦位LR。あるいは土製円盤か	中期後葉
56	深鉢 体部	Cs-107	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・片岩粒多③良好	2条隆線による弧状意匠。下端より垂下隆線が派生する懸垂文構成か。側線は沈線。地文は縦位擦糸L	中期後葉
57	深鉢 体部中位	Ct-117	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条沈線による懸垂文構成。空白部に沈線3条でクランク状意匠を配す。地文は縦位RL	中期後葉新
58	深鉢 体部	Da-109	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	縦位波状隆線及び垂下沈線3条による懸垂文構成。隆線側線は沈線。地文は縦位RL	中期後葉
59	深鉢 体部中位	Cq-105・ p 105	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・褐色粒③良好	小型の深鉢か。縦位波状隆線による懸垂文構成。LRLを斜位施文する	中期後葉
60	深鉢 体部中位	Cs-102	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	2条隆線による縦位楕円状連接による懸垂文構成。縦位波状隆線も加わる。側線は沈線。地文は斜位細沈線及び横位・縦位RLが施される	中期後葉
61	深鉢 体部	Cs-107	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	ソーメン状隆線を縦位に貼付する。地文は無節L横位施文	中期後葉
62	深鉢 体部	Cs-101	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	体部中位と下半に2条の沈線による弧線文が配され、同沈線による懸垂文が派生する。地文は縦位擦糸L	中期後葉
63	深鉢 体部下半	Cr-100	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成か。破片上端には横位弧状沈線を見る。空白部は乱雑な波状意匠を施す	中期後葉
64	深鉢 体部	Ct-116	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	幅広の沈線2条による横位弧状意匠、あるいは連弧文か。地文は平行沈線密接施文による縦位矢羽状文	中期後葉
65	深鉢 体部	Cs-102	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成か。沈線上端に半小渦巻状意匠を配す。大柄の弧状沈線も配される。地文は縦位波状密接条線	中期後葉
66	深鉢 体部中位	Dc-128	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	横位沈線で画された幅狭の文様帯内を3条の沈線による連弧文が配される。円形刺突文も加える。地文は縦位密接条線	中期後葉
67	深鉢 体部中位	Cq-106	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・輝石③良好	体部中位に横位沈線と弧状短沈線による楕円状意匠を配す。以下横位波状文を施す。地文は縦位擦糸L	中期後葉
68	深鉢 体部上半	Cs-107	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	体部上半を2条の横位沈線で画し、体部は2条沈線による連弧文が配される。空白部は横位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
69	深鉢 体部	Cq-102	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・輝石③良好	縦位矢羽状短沈線が覆う	中期後葉
70	深鉢 体部	Cs-105	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	垂下する2条の沈線による懸垂文構成。空白部は浅い斜位短沈線を施す	中期後葉
71	深鉢 体部	Cr-100	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	垂下沈線による懸垂文構成と2条沈線による磨消部弧状意匠。空白部は縦位矢羽状短沈線を埋める	中期後葉
72	深鉢 体部	Cq-99	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	3条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位矢羽状短沈線を充填する	中期後葉
73	深鉢 体部上半	Cr-100	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	隆線による口縁部区画文構成か。側線は沈線、区画内は斜位沈線下端を見る。体部は横位矢羽状短沈線を充てる	中期後葉
74	深鉢 体部下半	Ct-117	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	垂下隆線1条による懸垂文構成。側線は沈線。空白部は斜位沈線を埋める。内面炭化物付着	中期後葉
75	深鉢 体部上半	Cs-106	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2条隆線による弧状意匠。あるいは口縁部区画文か。下端より垂下隆線2条が派生する懸垂文構成か。側線は沈線。空白部は縦位矢羽状沈線を施す	中期後葉
76	深鉢 体部	Cs-106	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条の垂下隆線による懸垂文構成か。空白部は内皮平行沈線による弧線文や、沈線三叉文による半肉彫手法で蛇行文や円文を描出する	中期後葉
77	深鉢 体部	Cs-105	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	2条隆線による弧状意匠が接続する。あるいは渦巻状意匠か。側線は沈線。刺突文を充填する	中期後葉
78	深鉢 体部上半	Ct-108	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒多・石英・雲母③やや軟質	強く内湾する体部。2条隆線による弧状意匠と小渦巻文を主幹とし、細隆線2条の半渦巻文や縦位波状隆線が貼付される。弧状意匠内縁は沈線と刺突文が沿う。空白部は短沈線を充填する	中期後葉
79	深鉢 体部中位	Cs-102	①-②-③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	隆線による渦巻状意匠。側線は沈線。空白部は斜位短沈線が埋める	中期後葉
80	深鉢 体部上半	Cq-105・ Cp-105・ Cq-106	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	頸部外反部を横位隆線と沈線で画す。体部は2条隆線による渦巻文と懸垂文。空白部は横位沈線による多段区画文構成。弧状沈線も配される。地文は縦位擦糸L	中期後葉
81	深鉢 体部下半	Cq-101	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・雲母③やや軟質	2条沈線と縦位波状沈線による懸垂文構成。縦位RLを施す。器面磨滅	中期後葉
82	深鉢 底部	Cs-113	①-②-③ 12.8	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・輝石多③良好	2・3条の垂下沈線による懸垂文構成下端部。縦位波状沈線も配される。地文は縦位RL。底面に棒状圧痕を見る	中期後葉
83	深鉢 体～底部	Cs-113	①-②-③ 8.1	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	4条の垂下沈線による懸垂文構成。縦位波状沈線も配される。垂下隆線下端部の可能性もある。地文は縦位擦糸L	中期後葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
84	深鉢 体～底部	Ct-117	①-②-③ 7.5	①赤褐色②粗:白色粒・ 石英・輝石③良好	2条の垂下沈線による懸垂文構成。斜位沈線は縦位波状沈線の下端部か。僅かに縦位 RL を見る	中期後葉
85	深鉢 底部	Cs-105	①-②-③ 10.0	①明赤褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	縦位 RL を施す。内面に油煙状の炭化物が付着	中期後葉
86	深鉢 口縁～体部 上半	Cq-103	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③やや 軟質	隆線による渦巻文と楕円状区画文構成。沈線を側線とし、横位 RL を 充填する。体部は垂下沈線と蕨手状沈線による懸垂文構成。縦位 RL を見る	中期後葉
87	深鉢 口縁～体部 上半	Cq-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③やや 軟質	隆線による口縁部渦巻文と楕円状区画文構成。渦巻状突起は5単位を 数える。幅広い沈線を側線とし、横位 RL を充填する。体部は沈線に よる大柄の弧状意匠と逆U字状懸垂文と蕨手状懸垂文が配される。突 起上端は意図的な欠損であり、口縁部周辺の加熱痕跡から、埋葬炉等 の施設に供された例と考えられる	中期後葉
88	深鉢 口縁～体部 上半	Ct-120・ Da-120	① 42.0 ② ③-	①鈍い黄褐色②細:白色 粒・石英・輝石③良 好	低位隆帯による口縁部楕円状区画文と渦巻状意匠。側線は沈線。体部 は2条隆線による区画文構成か。LRL 充填施文。隆帯・無文部に研磨 を加える。油煙状の黒色付着物が顕著	中期後葉
89	深鉢 口縁～体部 上半	Cp-100	① 40.0 ② ③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	隆線による口縁部半渦巻文と区画文構成。区画内の側線は凹線、横位 RL を充填する。体部は2条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。 縦位波状沈線も配される。縦位 RL 充填施文	中期後葉
90	深鉢 口縁部	Cr-103	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	波状突起を付し、隆線による口縁部楕円状区画文を配す。側線は凹線、 RL 充填施文	中期後葉
91	深鉢 口縁部	Cs-102	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③やや 軟質	隆線による口縁部楕円状区画文構成。側線は沈線、RL 充填施文	中期後葉
92	深鉢 口縁部	Cq-102	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色 粒多・石英・雲母少 ③良好	隆帯による口縁部楕円状区画文構成。側線は撫で、横位 RL を充填す る	中期後葉
93	深鉢 口縁部	Cs-108	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	波状突起を付す。口縁部隆線による渦巻文と区画文構成。体部は垂下 沈線による懸垂文構成か。縄文は口縁部斜位・体部縦位 RL	中期後葉
94	深鉢 口頸部	Cp-101	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒・ 輝石③良好	口唇部欠損。隆帯による口縁部区画文構成。側線は凹線。区画内は無 文か。体部は縦位密接条線を施す	中期後葉
95	深鉢 口縁部	V 層中	①-②-③-	①明灰黄色②細:白色 粒・石英・角暗③良好	波頂部に設けられる大型の橋状把手。口唇部に沈線が沿い下端に連続 刺突文が重なる。縄文は RL 充填施文	中期後葉
96	深鉢 口縁部	Cr-100	①-②-③-	①淡黄色②粗:白色粒・ 石英・雲母・輝石③良 好	波頂部に付せられた橋状把手。体部は RL を充填する	中期後葉
97	深鉢 頸部	Cr-103・ Cs-103	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒③やや軟質	頸部隆線に付せられる大型の橋状把手。器面磨滅。内面凹凸多い	中期末葉
98	深鉢 口縁部	Cp-103	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	波状突起下に隆線による渦巻文を配す。区画側線は凹線、横位 RL を 充填する	中期後葉
99	深鉢 口縁部	Cq-100	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	波状突起を付す。波頂下に隆線による渦巻文を配す。側線は凹線、RL 充填施文。突起脇に円文を施す	中期後葉
100	深鉢 口縁部	Cq-102	①-②-③-	①褐色②細:白色粒・ 輝石③良好	波状突起下に隆線による渦巻文を配す。強い凹線が沿い、隆線上に横 位 RL が及ぶ。突起内面は沈線による横位渦巻文が施される	中期後葉
101	深鉢 口縁部	Cq-101	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒・石英③良好	外反気味に突出する波状突起下に隆線による渦巻文を配す。側線は撫 で、RL を充填施文する	中期後葉
102	深鉢 口縁部	Cq-99	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良 好	口縁部外反し無文。口頸部は隆線による円形区画と楕円状区画が配さ れる。区画内は縦位・斜位 RL を充填する。体部は縦位密接条線が覆 う	中期後葉
103	深鉢 口頸部	Cp-101	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色 粒多・石英③良好	隆線による口縁部多段区画文構成。区画内の側線は撫で、縄文は横位 RL 充填施文	中期後葉
104	深鉢 口縁部	Cp-99	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色 粒③良好	口縁部内湾する。沈線による逆U字状意匠と蕨手状懸垂文か。縄文は LRL 縦位充填施文	中期後葉
105	深鉢 口縁部	Cp-99・ Cp-98	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色 粒③良好	口縁部内湾する。沈線による逆U字状意匠と蕨手状懸垂文か。縄文は LRL 縦位充填施文	中期後葉
106	深鉢 体部中位	Cr-107	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・ 石英③良好	2条の沈線による縦位楕円状意匠か。中位に蕨手状沈線あるいは縦位 S字状沈線を充てる。縦位 RL を施す	中期後葉
107	深鉢 体部上半	Cp-99	①-②-③-	①浅黄褐色②粗:白色 粒多・石英③良好	押圧状の横位刺突文列以下、細隆線による逆U字状意匠。側線は凹線、 RL 縦位充填施文	中期後葉
108	深鉢 体部上半	Co-100	①-②-③-	①浅黄褐色②細:白色 粒③良好	頸部隆線以下、隆線による不整区画文構成か。側線は撫で、RL 縦位充 填施文	中期後葉
109	深鉢 体部上半	Cq-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・石英・雲母③良 好	細隆線による逆U字状懸垂文か。縦位 LR 充填施文	中期後葉
110	深鉢 頸部～体部	Cr-102	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色 粒・石英・輝石③良好	外反する体部上半。横位細隆線に凹線が沿う。以下体部は2条沈線に 画された磨消部懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
111	深鉢 体部中位	Cp-99	①-②-③-	①明黄褐色②細:白色 粒・石英少③良好	2条の垂下沈線に画された磨消部懸垂文構成。RL 縦位充填施文	中期後葉
112	深鉢 体部中位	Cp-99	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色 粒・雲母③良好	3条の垂下沈線による磨消部懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期後葉
113	深鉢 体～底部	Cs-99	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色 粒・輝石③良好	3条の垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。縄文は縦位 RL 充填施 文	中期後葉

出土土器観察表

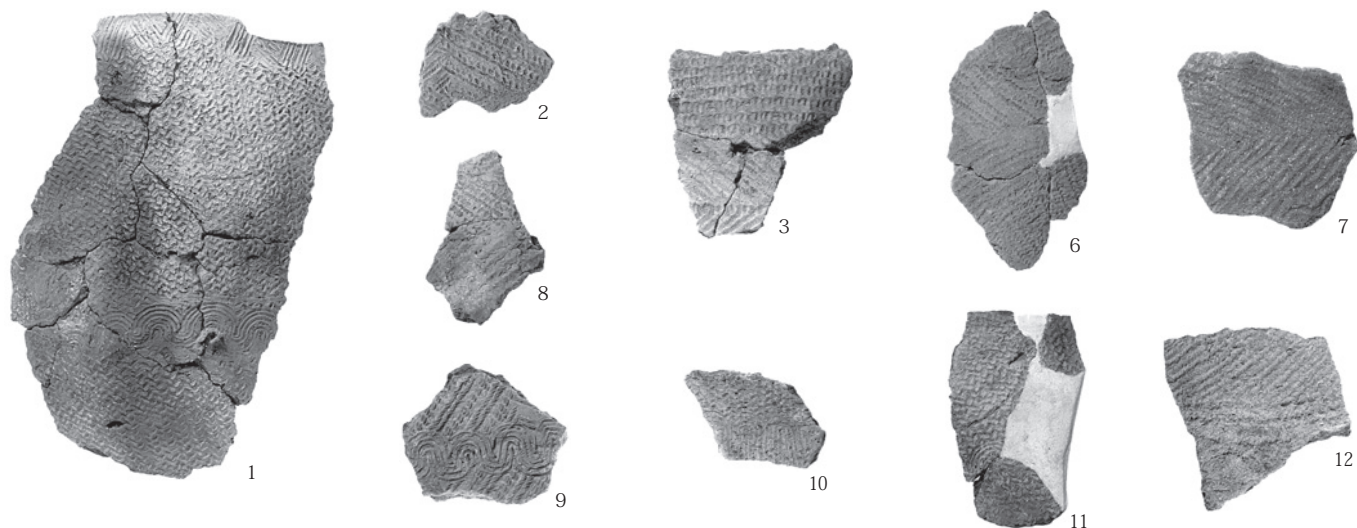
番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
114	深鉢 体部	Cr-103	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒多・輝石③良好	垂下沈線3条による懸垂文構成。下半は縦位波状密接条線が埋める。縦位 LR 充填施文	中期後葉
115	深鉢 体部	Cr-103	①-②-③-	①鈍い黄橙色②粗:白色粒多・石英多・雲母③やや軟質	垂下沈線2条による懸垂文構成。付加条 LR + L を縦位充填施文する	中期後葉
116	深鉢 底部	Cs-105	①-②-③ 6.2	①橙色②細:白色粒・石英少・輝石③良好	2条の垂下沈線に画された磨消部懸垂文構成。縦位 LR を充填する	中期後葉
117	深鉢 底部	Cs-105	①-②-③ 6.2	①橙色②粗:白色粒多・輝石・雲母少③良好	器面磨滅。2・3条の垂下沈線下端部を見る。	中期後葉
118	深鉢 台部	Cr-105	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒③良好	小型の台付き深鉢か。脚部は細身で縦位撫でを入念に施す。無文	中期後葉?
119	深鉢 底部	Cp-102	① 6.4 ②- ③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	台付き深鉢脚部。比較的強く開く。体部は縦位沈線下端部を見る。内面、炭化物付着	中期後葉
120	深鉢 底部	Cs-110	①-②-③ 5.0	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	台付き深鉢脚部。短く開く。底部器厚手。外面は無文	中期後葉
121	深鉢 体~底部	Cs-106	①-②-③ 6.6	①明褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	強く開く体部下。縦位密接条線が覆う	中期後葉
122	鉢 口縁部~体 部上半	Cp-99	① 32.0 ②- ③-	①黒褐色②細:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部は無文。頸部に2条の突出した横位隆線を設け、小型の橋状把手を付す。体部は幅広の沈線による弧状・円形意匠か。内外面とも研磨により平滑に仕上げる	中期後葉
123	鉢 口縁部	Cq-100	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	強く内傾する口縁~体部。口縁部下に横位細隆線を付し、小型の橋状把手を設ける。把手下端より細隆線が分岐派生する	中期末葉?
124	深鉢 口縁部	Ct-110	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	波状縁。波頂部に半渦巻状突起を配し両下端より口縁部横位細隆線が派生する。突起上には LR を施す。突起内面は隆線を弧状に付す	後期初頭
125	深鉢 口縁部	Cr-111	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母少③良好	波頂部に設けられた橋状把手。両下端より口縁部横位細隆線が派生する。体部は細沈線で劃された施文部・磨消部の渦巻状意匠が配される。LR を充填する	中期末葉
126	深鉢 口縁部突起	Cr-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	内湾気味に突出する。両側面に凹文と沈線を施す。外面は縦位 LR を充填し、下端に横位隆線を巻く。内面器壁剥落	中期末葉?
127	深鉢 口縁部突起	Cr-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	8字状突起。口縁部に沿う円形刺突文	後期初頭
128	深鉢 口縁部	Cq-100	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	波頂部に大型の半渦巻状突起を付す。口縁部横位細隆線が派生し、体部は LR を充填する。突起内面は中位に凹文を配す。	後期初頭
129	深鉢 口縁部突起	Co-99	①-②-③-	①明黄褐色②粗:白色粒・石英多③良好	大柄の8字状突起。口縁部横位沈線、刺突文を施す。突起内面中位刺突文と弧状沈線を配す	後期初頭
130	深鉢 体部~底部	Dc-115	①-②-③ 7.3	①橙色②粗:白色粒・石英・褐色粒③やや軟質	体部上半に大型の橋状把手を設ける。単位は不明。無節 L を縦位施文するが、器面磨滅のため判然としない	中期末葉
131	深鉢 口縁部	Cr-100	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・輝石③やや軟質	あるいは波状縁か。口縁部は無文で直立気味に外反する。横位細隆線以下細縄文 LR を縦位に施す	後期初頭?
132	深鉢 口縁部	Cr-110	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・褐色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線は比較的整った貼付。体部は横位 LR を施す。	中期末葉
133	深鉢 口縁部	Co-100	①-②-③-	①鈍い褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下、縦位 LR が覆う	中期末葉・ 後期初頭
134	深鉢 口縁部	Cp-102	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	口縁部横位細隆線以下垂下沈線で画された磨消部懸垂文構成。LR 縦位充填施文	中期末葉
135	深鉢 口縁部	Cq-100	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部横位細隆線に小突起が付され、垂下隆線が派生する。縦位 LR 充填施文	中期末葉?
136	深鉢 口縁部	Ct-106	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	波状縁か。口縁部横位細隆線以下 LR を充填施文する	中期末葉
137	深鉢 口縁部	Co-99	①-②-③-	①明黄褐色②粗:小礫・石英③良好	口唇部やや歪む。口縁部横位細隆線以下、縦位 LR を施す	中期末葉・ 後期初頭
138	深鉢 口縁部	Co-100	①-②-③-	①明褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付す。体部は縦位 LR を充填する	中期末葉・ 後期初頭
139	深鉢 口縁部	Da-110	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線以下縦位 LR を充填施文する。破片左端に横位隆線に突起を付す兆しを見る	中期末葉
140	深鉢 口縁部	Cr-105	①-②-③-	①赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線を設ける。体部は無文	中期末葉?
141	深鉢 口縁部	Cs-110	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・石英・雲母少③良好	口縁部横位細隆線に小突起を付し、両下端より2条の弧状隆線が分岐懸垂する。縄文は縦位 LR 充填施文	中期末葉
142	深鉢 口縁部	Cs-109・ 110	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英多③良好	刻みを施す口縁部横位細隆線に円形貼付文を付す。下端より垂下隆線が派生する体部懸垂文構成。空白部に幅広の横位刺突列を埋める	中期末葉? 後期初頭?
143	深鉢 口縁部下	Cp-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒多・石英③良好	口縁部突起より横位弧状の頸部隆線が派生する。体部は1条の垂下沈線による懸垂文構成か。無節 L 縦位施文	中期末葉
144	深鉢 口縁部	Cr-100	①-②-③-	①浅黄色②粗:白色粒・石英・雲母③良好	内湾する口縁部に横位隆線を付し沈線を側線とする。以下縦位 RL を充填する	中期末葉
145	深鉢 体部上半	Cq-104	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・石英多・雲母少③良好	弧状隆帯。楕円状区画文か。以下体部は RL を不定方向に施文する	中期末葉?
146	深鉢 口縁部	Cq-101	①-②-③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	口縁部横位細隆線下端に横位 LR を施す以下沈線で劃された弧状意匠あるいは渦巻状意匠を配す。LR 充填施文	中期末葉

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
147	深鉢 口縁部	Ct-112	①-②-③-	①鈍い黄橙色②細:白色粒・輝石③良好	沈線で劃された施文部・無文部の渦巻状意匠か。施文部は無節L縦位充填施文。破片左端に貼付文の痕跡を見るが判然としない	後期初頭
148	深鉢 口縁部	Cq-101	①-②-③-	①浅黄色②細:白色粒・輝石・雲母少③良好	波状縁。口縁部内湾し、沈線で劃された磨消部弧状意匠あるいは渦巻状意匠を配す。RL 充填施文	中期末葉
149	深鉢 体部	Cp-101	①-②-③-	①鈍い黄橙色②細:白色粒・輝石③良好	沈線で劃された磨消部弧状意匠か。あるいは渦巻状意匠。LR 斜位充填施文	後期初頭
150	深鉢 体部中位	Cs-103	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・輝石③良好	2条の細沈線で画された磨消部弧状意匠か。縄文は RL 充填施文	中期末葉・ 後期初頭
151	深鉢 体部中位	Co-100	①-②-③-	①橙色②細:白色粒・輝石③良好	沈線で劃されたU字状区画が懸架する。区画内は縦位・斜位 LR 充填施文	中期末葉・ 後期初頭
152	深鉢 口縁部	表採	①-②-③-	①鈍い黄橙色②細:白色粒・石英③良好	波状縁。波頂部下に沈線で劃されたU字状意匠と逆U字状意匠が配される。LR 充填施文	中期後葉
153	深鉢 体部上半	Co-100	①-②-③-	①灰赤色②細:白色粒・輝石③良好	沈線を劃線とした施文部と磨消部の交互配列。紡錘状の区画意匠か。細縄文 LR を充填する	後期初頭
154	浅鉢 口縁~体部	Cs-105	① 28.4 ② ③-	①明赤褐色②粗:白色粒・石英・輝石③良好	口縁部に幅広の凹線が巡る。内外面とも丁寧な研磨を施す。	中期後葉
155	深鉢 底部	Da-110	①-②-③ 9.8	①明赤褐色②粗:白色粒・石英良好	大型の深鉢か。厚手の器厚を呈し、体部下半は外反気味に開く。内外面とも丁寧な調整	中期後葉?
156	深鉢 底部	Da-110	①-②-③ 7.0	①黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	厚手の器厚で量感ある印象を得る。体部下半は外反気味に開く。縦位 LR を施すか、判然としない	中期後葉?
157	深鉢 体~底部	Da-110	①-②-③ 9.0	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石・褐色粒③良好	体部中位で僅かに屈曲する器形を見せる。底部は突出し、外反気味に立ち上がる。無文	中期後葉?
158	浅鉢 底部	Ct-117	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒多・石英大③良好	外反気味に開く体部下半。内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉
159	浅鉢 底部	Ct-117	①-②-③ 8.5	①黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	強く開く体部下半。無文で内外面とも丁寧な研磨を施す。外器面磨滅	中期後葉
160	浅鉢 口縁~体部	Da-118	①-②-③-	①鈍い赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	口縁部強く屈曲し上端に施文面を持つ。沈線による渦巻文が配される。内外面とも丁寧な研磨を施す	中期後葉
161	器台 台部~脚部	Da-110	上径 14.0 下径 16.5 高 12.6	①明赤褐色②粗:白色粒・石英③良好	台部極めて厚手。脚部は外反気味で、中位に径 1.8cm の円孔を 4 単位配す。脚端部は平坦	中期後葉
162	器台 台部~脚部	Da-116	①-②-③-	①鈍い橙色②粗:白色粒・輝石③良好	脚部上半に 4 単位の孔を設ける。径は 1.5cm 程度か。台部上面は平滑	中期後葉
163	深鉢 口縁部	Dc-129	①-②-③-	①鈍い橙色②細:白色粒・輝石③良好	口縁部下に横位沈線を劃し、横位 LR を充填する。器厚薄手	後期中葉?
164	深鉢 底部	Cp-100	①-②-③-	①明赤褐色②粗:白色粒・片岩③良好	直立気味に外反する体部下半。無文で、底面に網代痕を残す	後期前葉?
165	ミニチュア 土器	Cs-112	①-②-③ 2.5	①褐色②粗:白色粒・石英③良好	深鉢底部のミニチュアか。縦位密接条線の下端部を見る	中期後葉
166	土製円盤 体部	Cr-100	①-幅:3.7 ③-	①明赤褐色②細:白色粒・石英③やや軟質	体部破片を利用。周縁を丁寧に調整し、円形に仕上げる。縦位 RL か。器面磨滅	中期後葉
167	耳栓	Ct-118	①-②-③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒③良好	滑車状を呈し、上下面とも平滑に仕上げる。上面に微量の赤彩痕を見る	中期後葉
168	耳栓上部	Dr-99	上径:2.9	①鈍い赤褐色②細:白色粒・石英③良好	鼓状で上面に沈線による弧線文を配す	中期後葉?
169	耳栓	Ct-115	上径:1.8 下径:2.0	①鈍い褐色②細:白色粒・輝石③良好	小型の滑車状をなす。ほぼ中央に径 7mm 程の孔を丁寧に設ける。上下面はやや磨滅するが、側面は平滑	中期後葉?
170	貝輪状土製 品	Co-99	①-厚:1.2 ③-	①鈍い黄褐色②細:白色粒・輝石③良好	やや幅広く凹凸ある仕上げ。無節Lを施す	中期後葉?
171	貝輪状土製 品	不明	①-厚:0.9 ③-	①橙色②細:白色粒・輝石③やや軟質	上下端部丸みを帯びる。LR を施す。磨滅著しい	中期後葉?
172	貝輪状土製 品	Cq-100	①-厚:0.8 ③-	①橙色②粗:白色粒・輝石③良好	細片のため傾斜角度は不明瞭。下端を強く調整する。LR を施す	中期後葉?
173	貝輪状土製 品	Cp-100	①-厚:1.0 ③-	①橙色②粗:白色粒・石英・輝石・雲母③良好	細片のため傾斜角度は不明瞭。上端は内削ぎ状に調整。無節Lを施す	中期後葉?
174	貝輪状土製 品	不明	①-厚:0.9 ③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・褐色粒③やや軟質	細身で、器厚もやや薄手。無節Lか?施文箇所白色付着物が残る	中期後葉?
175	貝輪状土製 品	Cp-99	①-厚:0.9 ③-	①明黄褐色②粗:白色粒・石英・輝石③やや軟質	やや幅広く強い湾曲を示す。外面磨滅	中期後葉?
176	貝輪状土製 品	Da-115	①-厚:0.7 ③-	①鈍い橙色②細:白色粒・褐色粒③良好	あるいはミニチュア土器か。強く湾曲し、LR を施す	中期後葉?
177	深鉢 口縁部突起	Cq-101	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・雲母・輝石③良好	鳥頭状突起か。内面は嘴状に突出する。両側面とも円形刺突文を施す。赤彩が残る	中期末葉?
178	深鉢 口縁部突起	Dc-115	①-②-③-	①鈍い黄褐色②粗:白色粒・輝石③良好	鳥頭状突起か。両端に小双環状突起を配し、右側面は嘴表現をなす。上面に縦位 LR、外面には円形刺突文を施す	中期末葉?
179	頸 頸~体部	Dc-129	①-②-③-	①橙色②微細:白色粒・石英・輝石③良好	頸部は沈線で劃された LR 施文部と磨消部による方形区画意匠を横位に繋げる。体部は LR 縦位・斜位施文	弥生中期

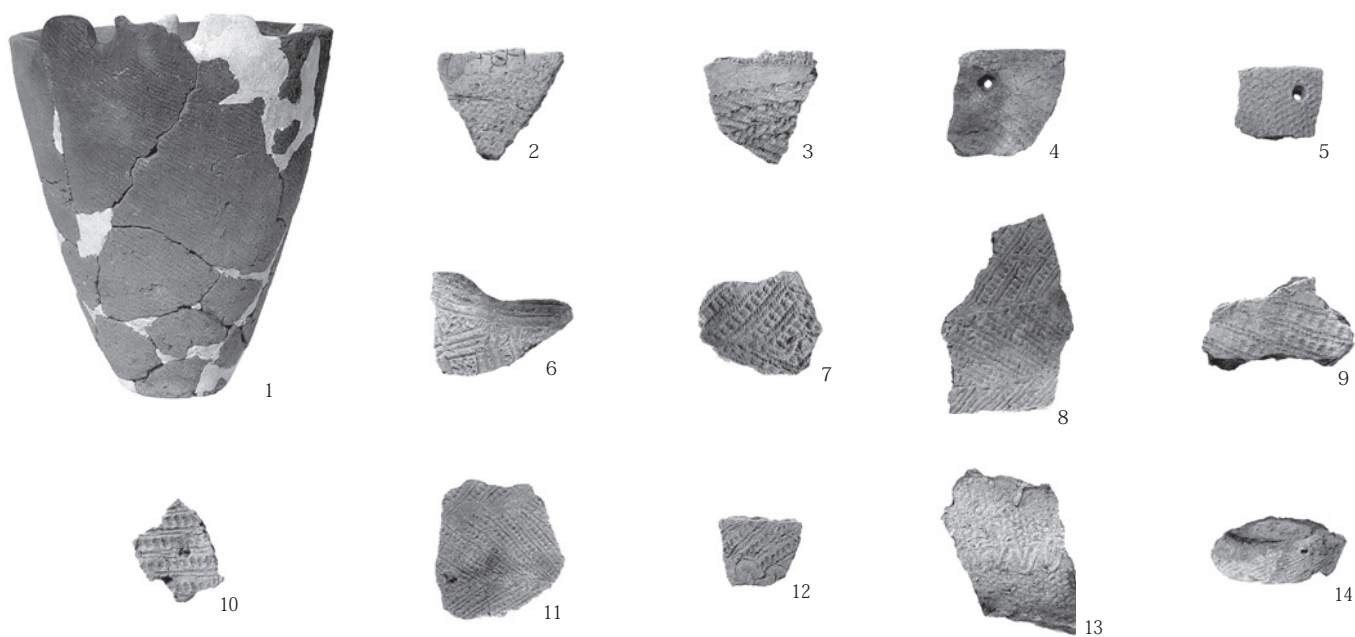
出土土器観察表

番号	器種・残存	出土位置	計測値 (cm)	①色調②胎土③焼成	文様の特徴	時期・特徴
180	甕 体部上半	Cs-108	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②微細：白色粒③堅緻	肩部に櫛描き波状文を横位に施す。体部外面は縦位研磨。内面は横位寛撫で	弥生後期
181	甕 体部	Cr-108・ Cs-109	① - ② - ③ -	①明黄褐色②微細：白色粒③堅緻	緩やかな内湾を呈す。無文で粗い縦位研磨を施す。内面は横位寛撫で	弥生後期
182	甕 体部	Cr-108・ Cr-109	① - ② - ③ -	①橙色②微細：白色粒・輝石③堅緻	無文。上半は横位削りか。下半は粗い縦位研磨。内面は横位寛撫で	弥生後期
183	甕 口縁部	Db-114	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②微細：白色粒③良好	口唇部に横位の櫛描き波状文。頸部屈曲部に簾状文を施す	弥生後期
184	甕 口縁部	Da-114	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②微細：白色粒・輝石③良好	口唇部に櫛描き波状文を横位に配し。頸部屈曲部に簾状文を施す	弥生後期
185	甕 頸部	Da-114	① - ② - ③ -	①鈍い黄橙色②微細：白色粒・輝石③良好	横位簾状文以下に櫛描き波状文を横位に施す	弥生後期
186	甕 体部上半	Cq-105	① - ② - ③ -	①鈍い橙色②微細：白色粒③良好	櫛描き波状文を横位多段に施す	弥生後期
187	甕 体部～底部	Db-120 IV層上部	① - ② - ③ -	①橙色②細：白色粒③良好	体部中位が強く膨らむ。外面は撫で後縦位研磨。内面横位撫で	弥生

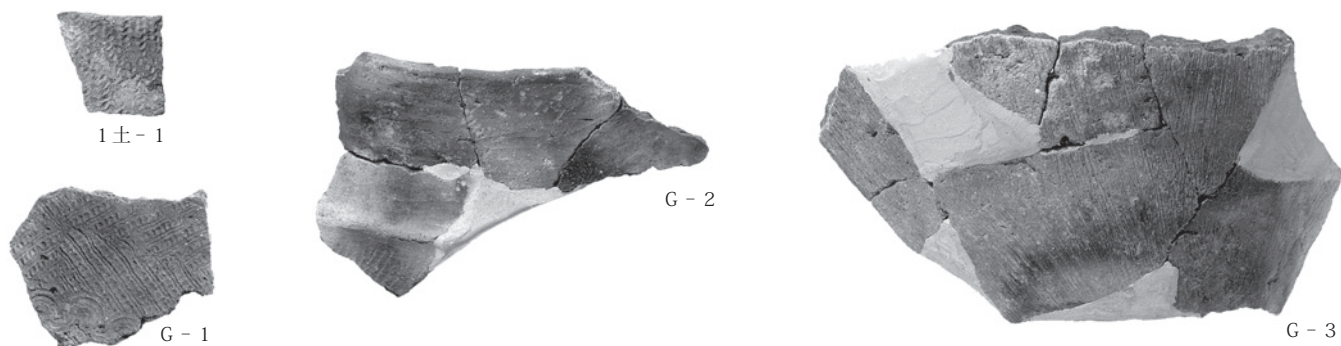
写 真 图 版



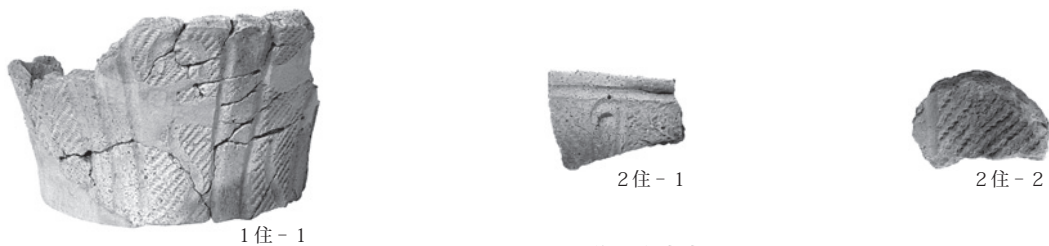
2区 1号住居出土土器



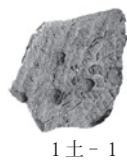
3区 1号住居出土土器



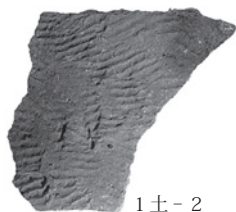
3区 出土土器



4区 1号・2号住居出土土器



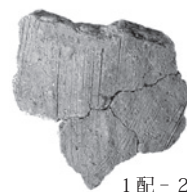
1土-1



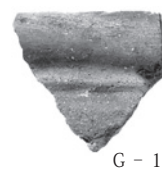
1土-2



1配-1



1配-2



G-1



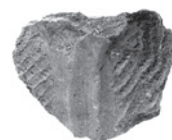
G-2



G-3



G-4



G-5



G-6

7区 出土土器



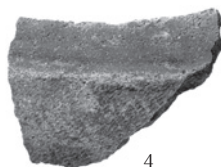
1



2 (上)



3



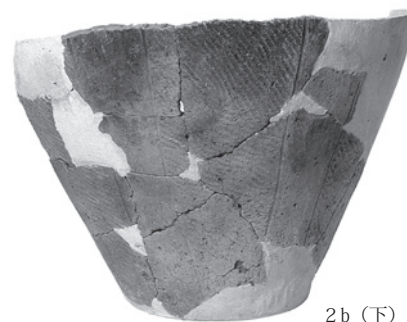
4



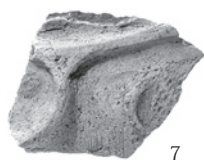
5



6



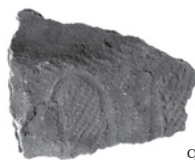
2b (下)



7

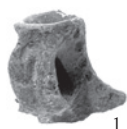


8



9

8区 1号住居出土土器



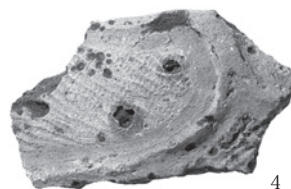
1



2



3

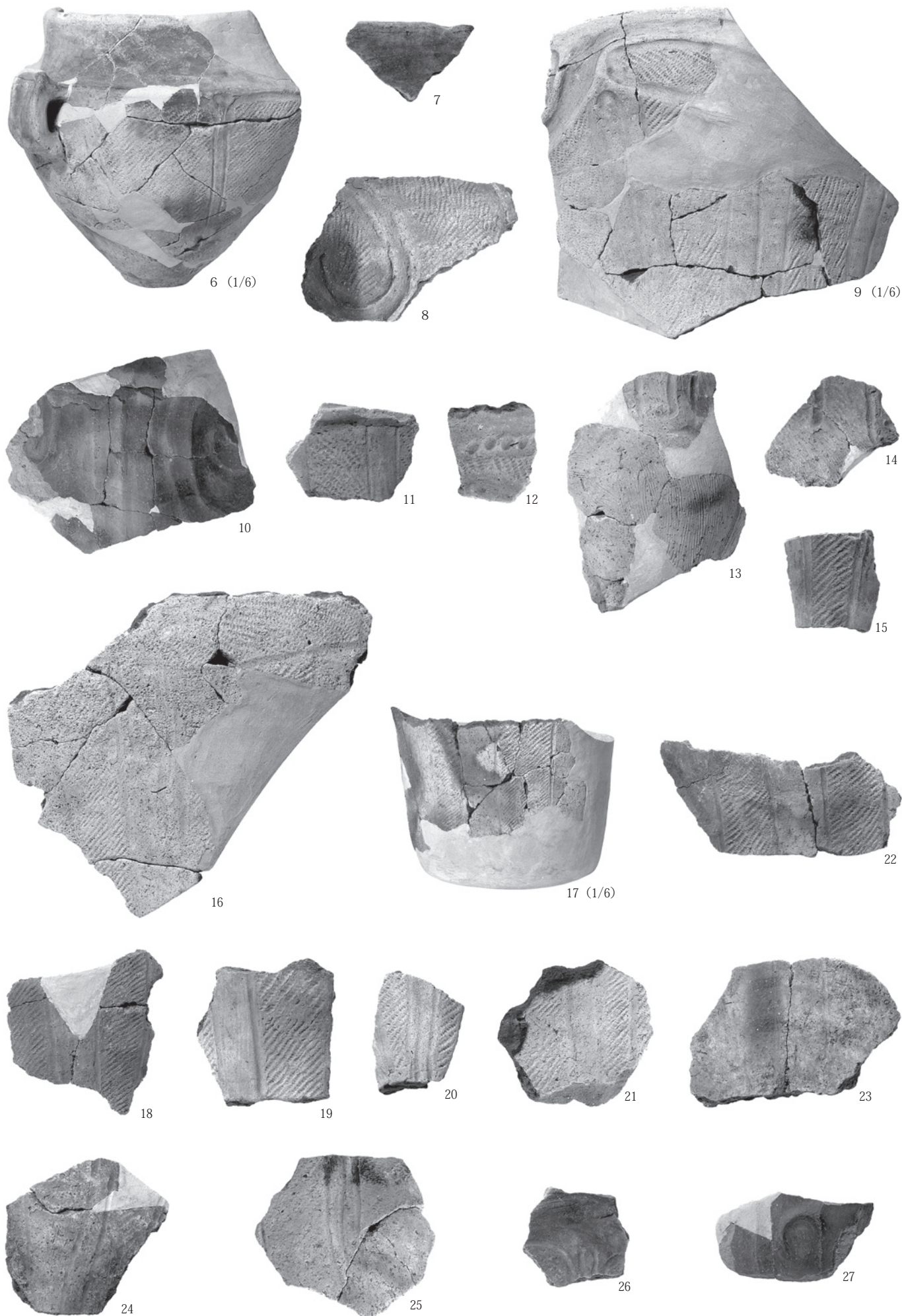


4



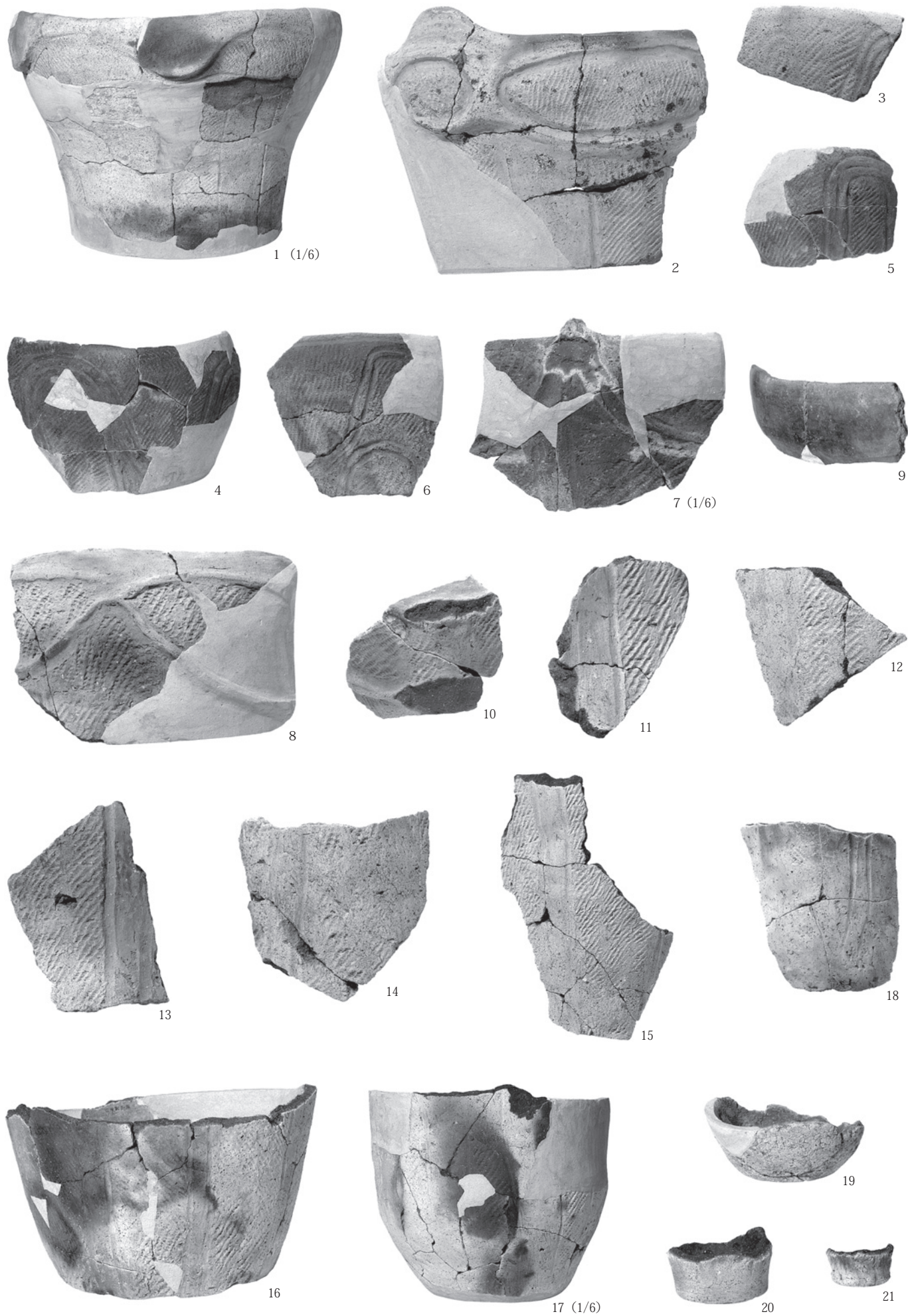
5

8区 2号住居出土土器 (1)

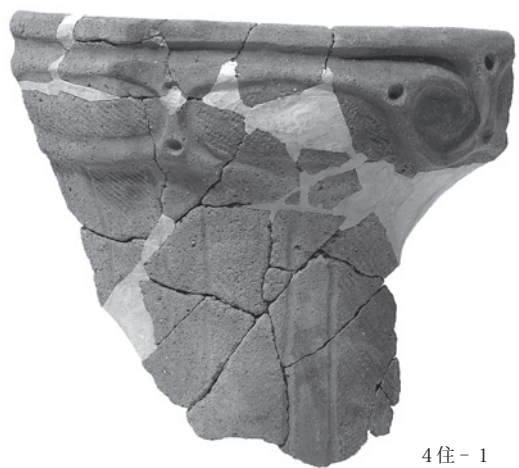


8区 2号住居出土土器(2)

PL.4



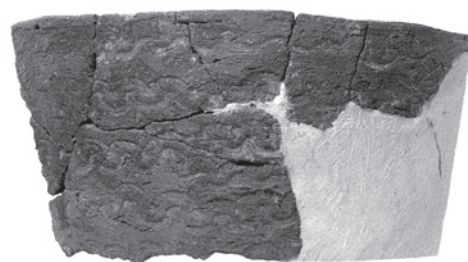
8区 3号住居出土土器



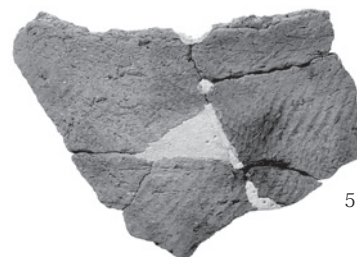
4住-1



1 (1/6)



3 (1/6)



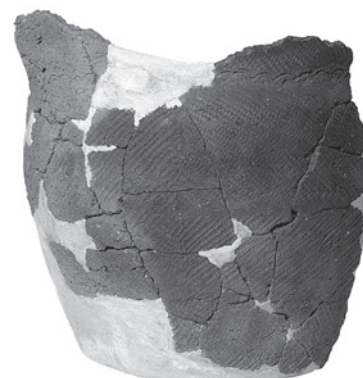
5



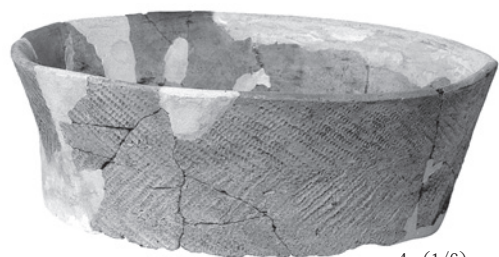
2 (1/6)



6



7 (1/6)



4 (1/6)



9



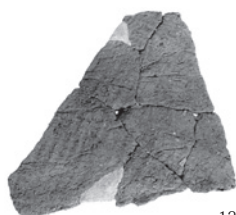
11 (1/6)



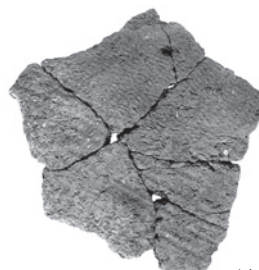
12



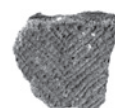
10 (1/6)



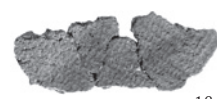
13



14



15



16

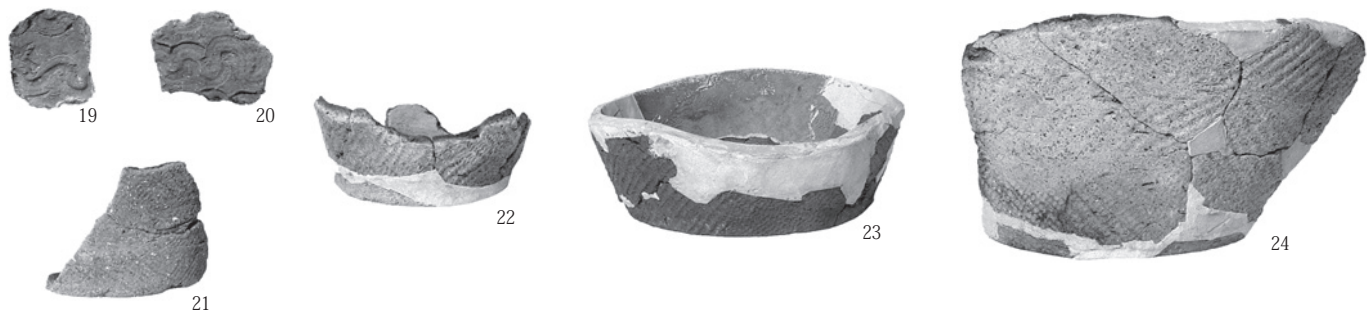


17

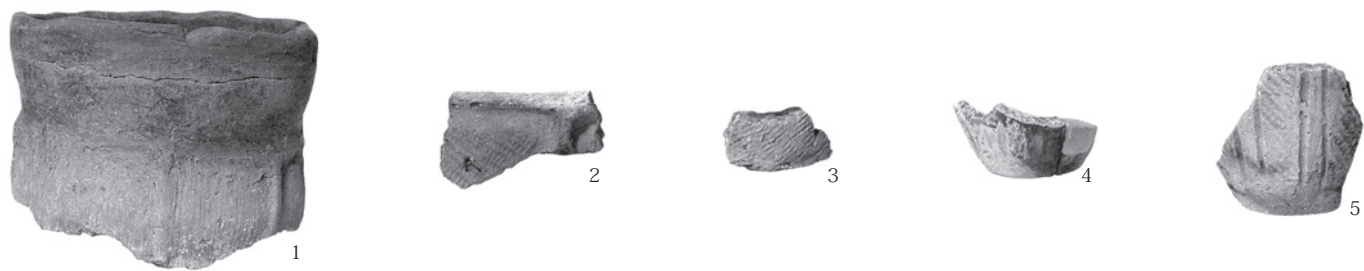


18

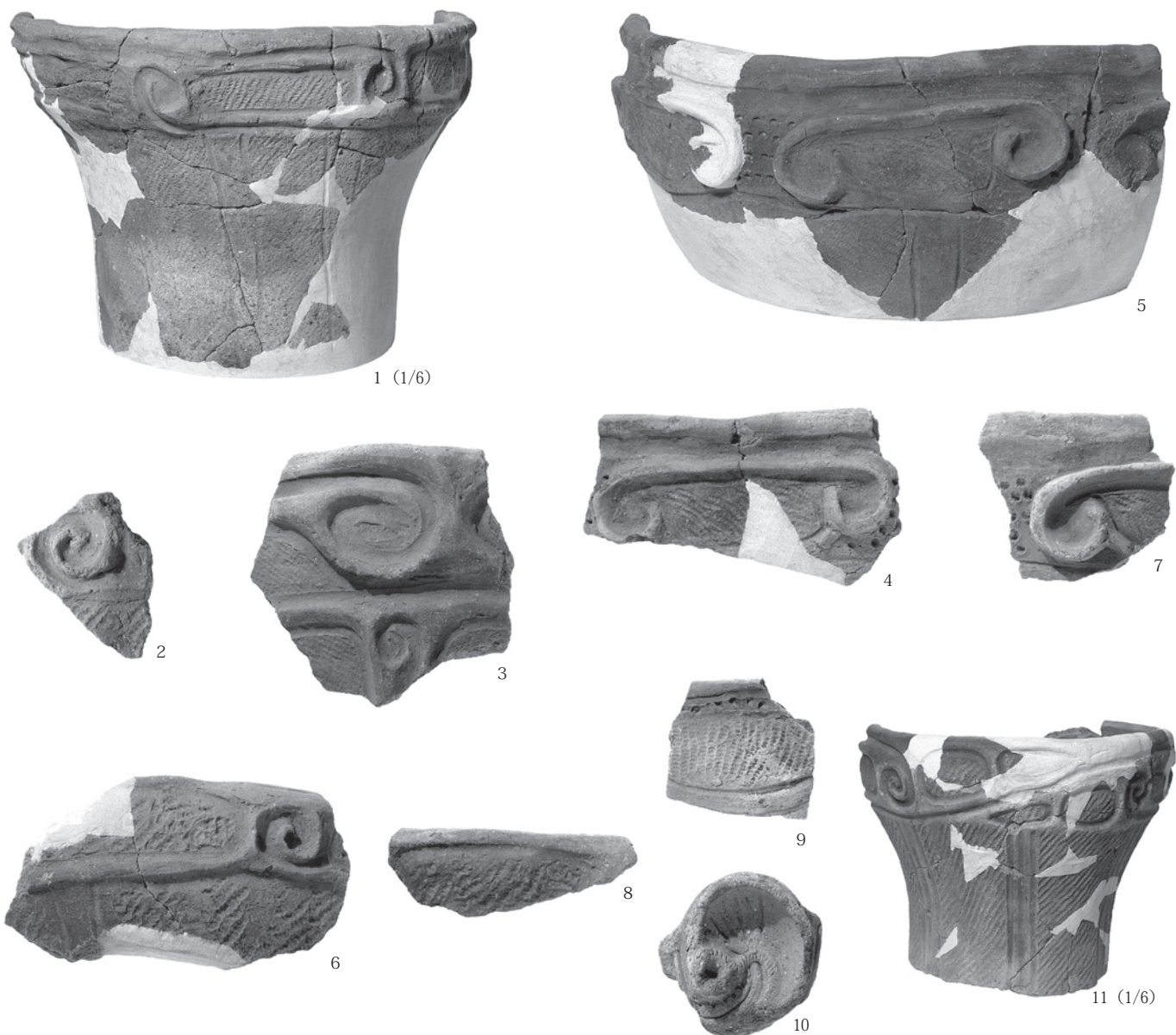
PL.6



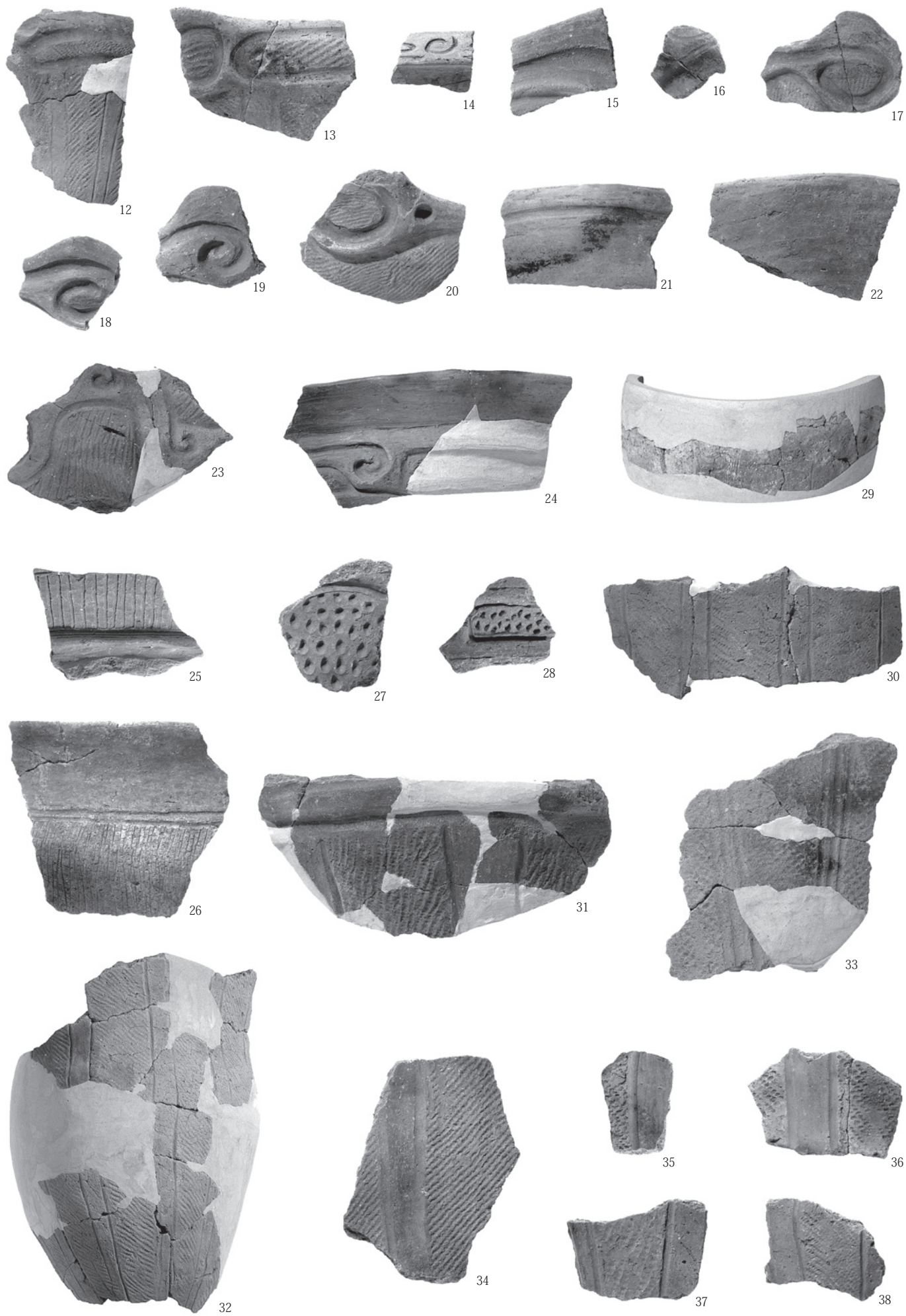
8区 5号住居出土土器 (2)



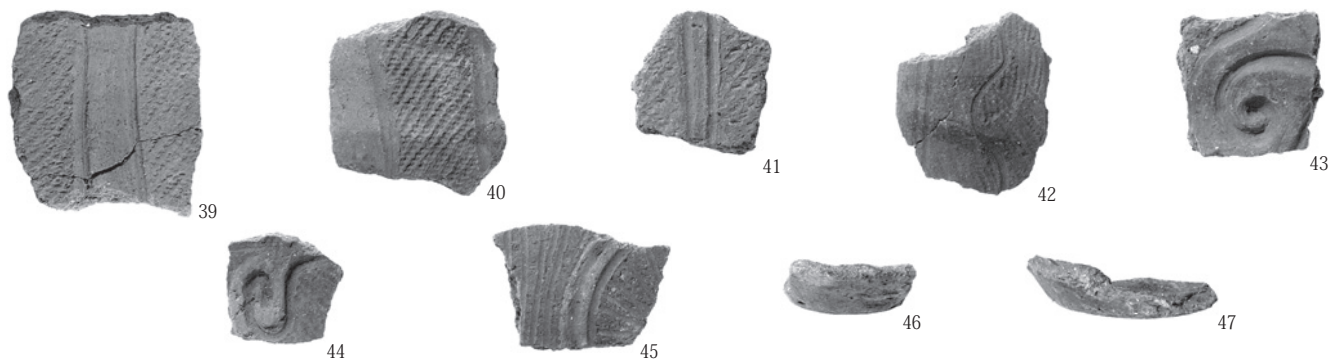
8区 6号住居出土土器



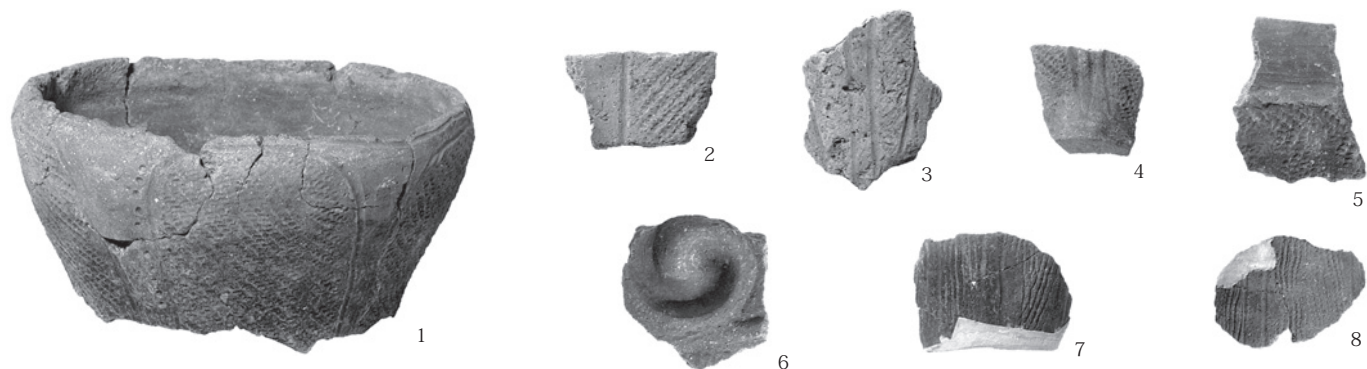
8区 7号住居出土土器 (1)



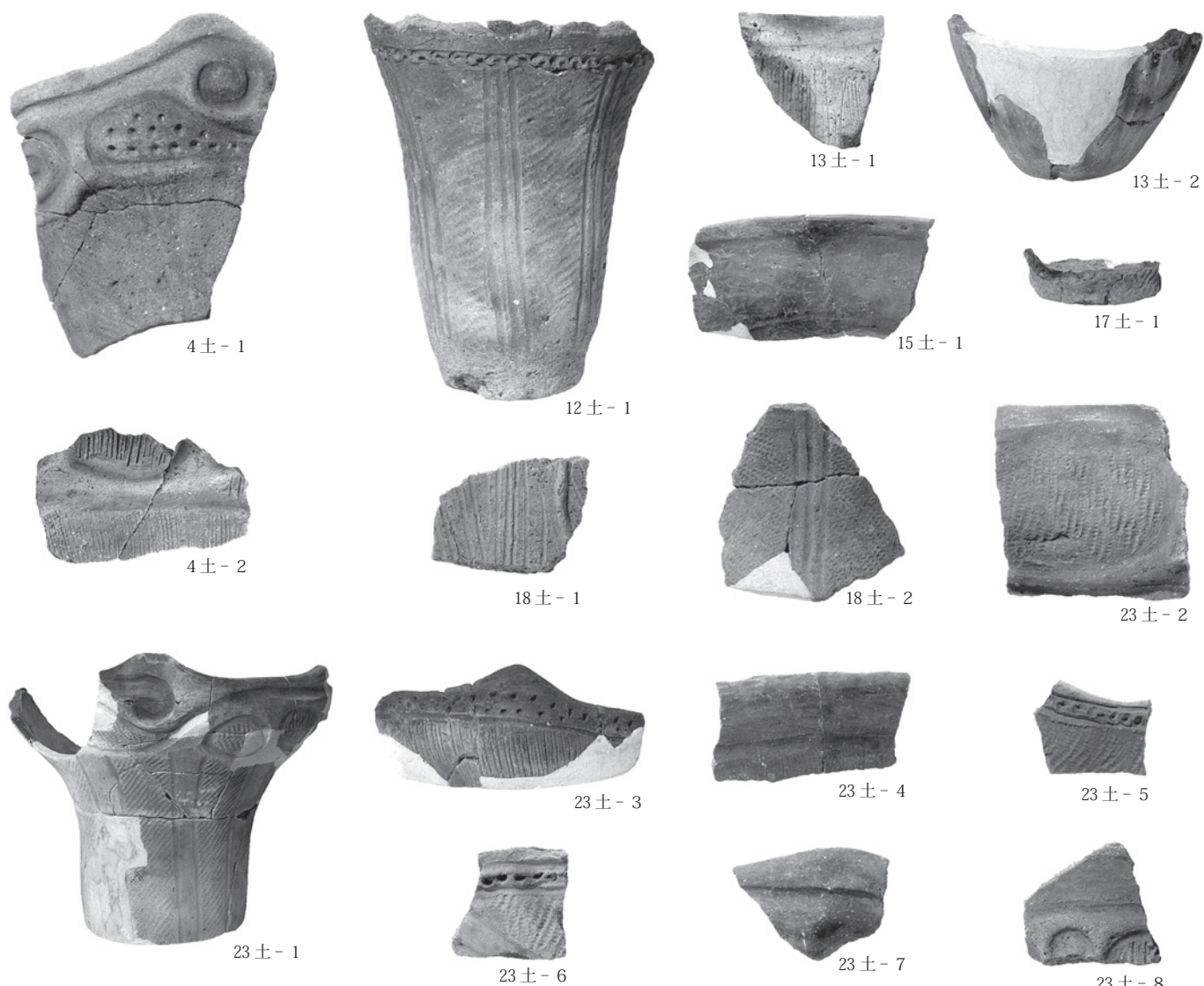
8区 7号住居出土土器 (2)



8区 7号住居出土土器 (3)



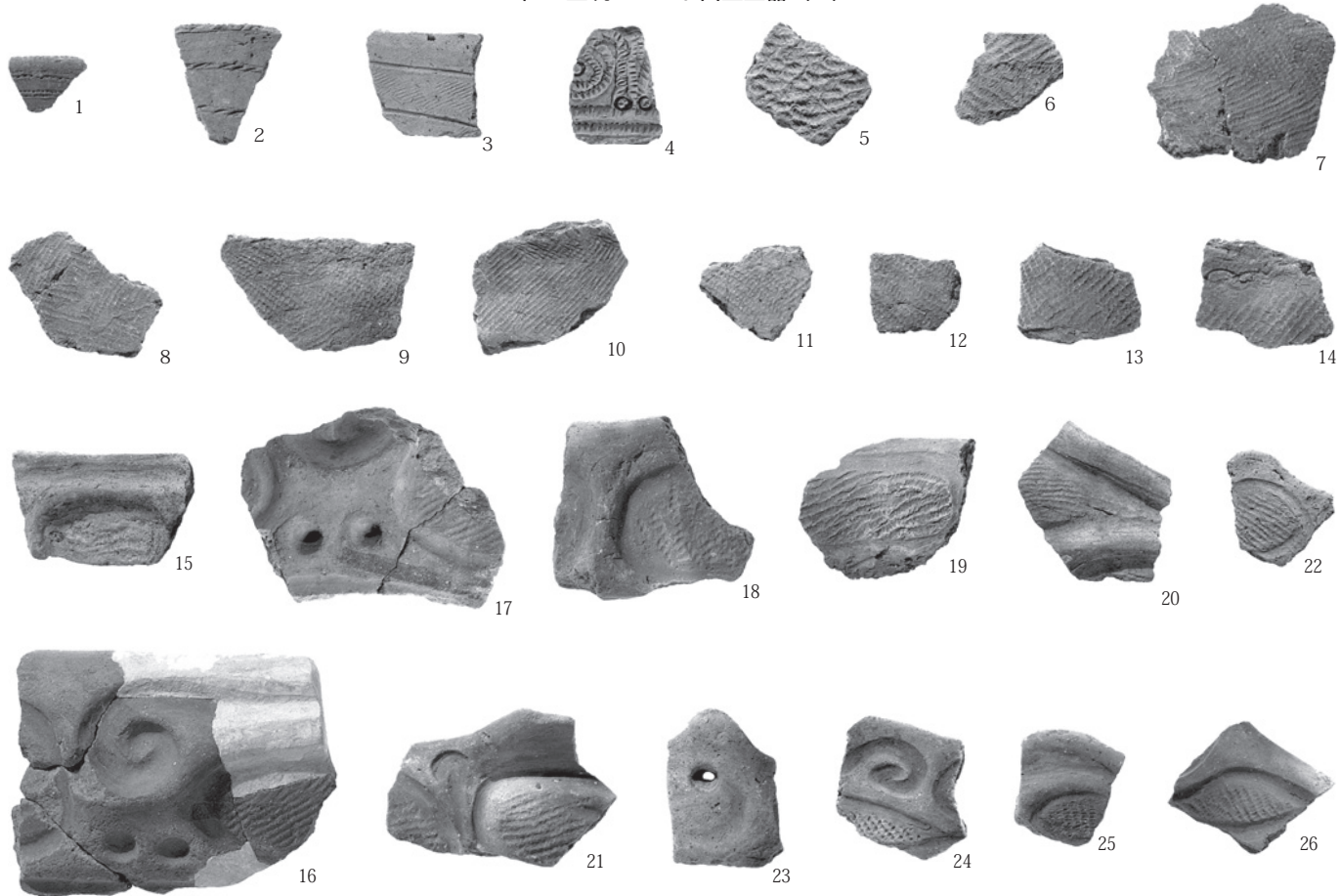
8区 8号住居出土土器



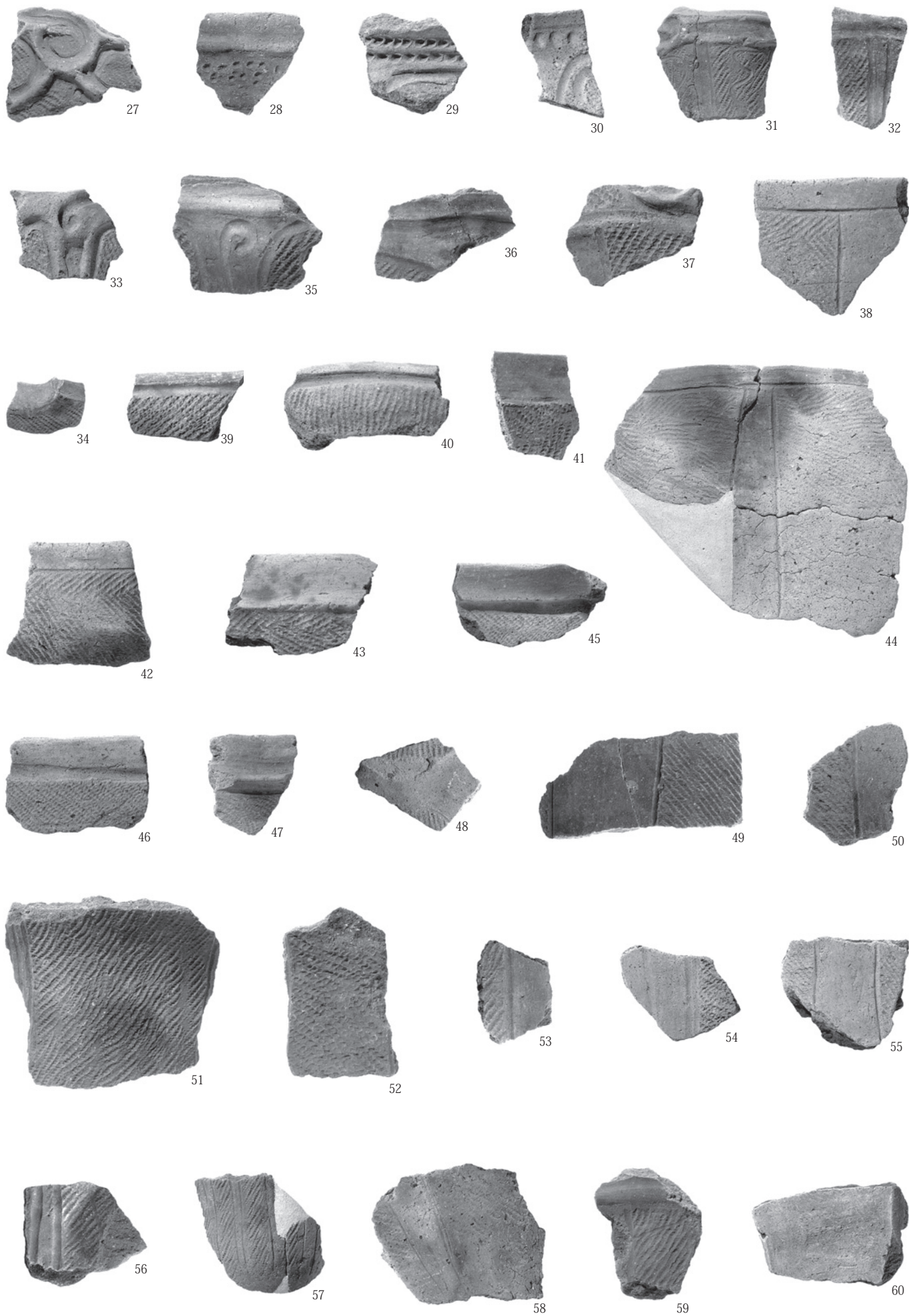
8区 土坑出土土器 (1)



8区 土坑・ピット出土土器 (2)

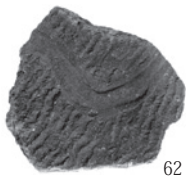


8区 遺構外出土土器 (1)

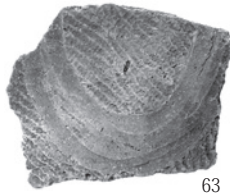




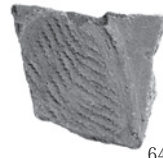
61



62



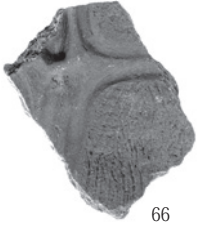
63



64



65



66



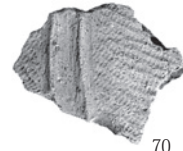
67



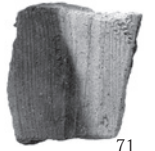
68



69



70



71



72



73



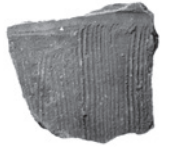
74



75



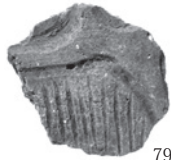
76



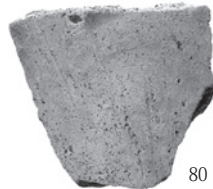
77



78



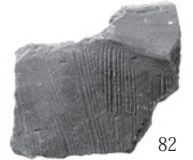
79



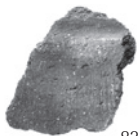
80



81



82



83



84



85



86



87



88



89



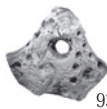
90



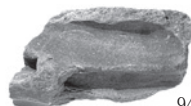
91



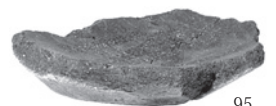
92



93



94



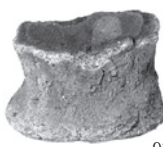
95



96



98



97



99



100

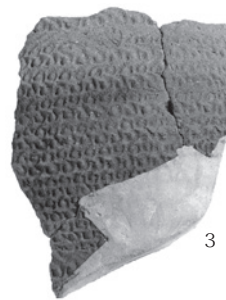
8区 遺構外出土土器 (3)



1

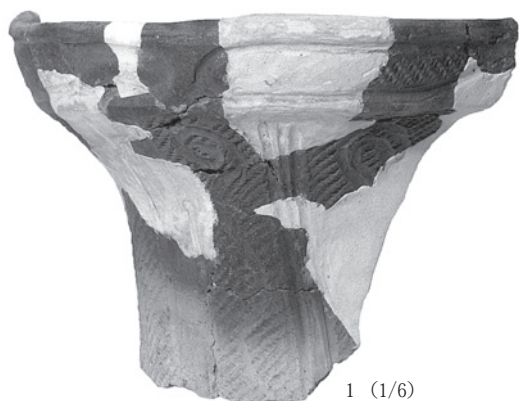


2



3

9区 1号住居出土土器



1 (1/6)



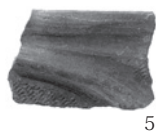
2



3



4



5



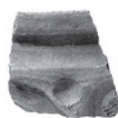
6



7



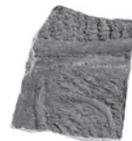
8



9



10



11



12



13



14



16

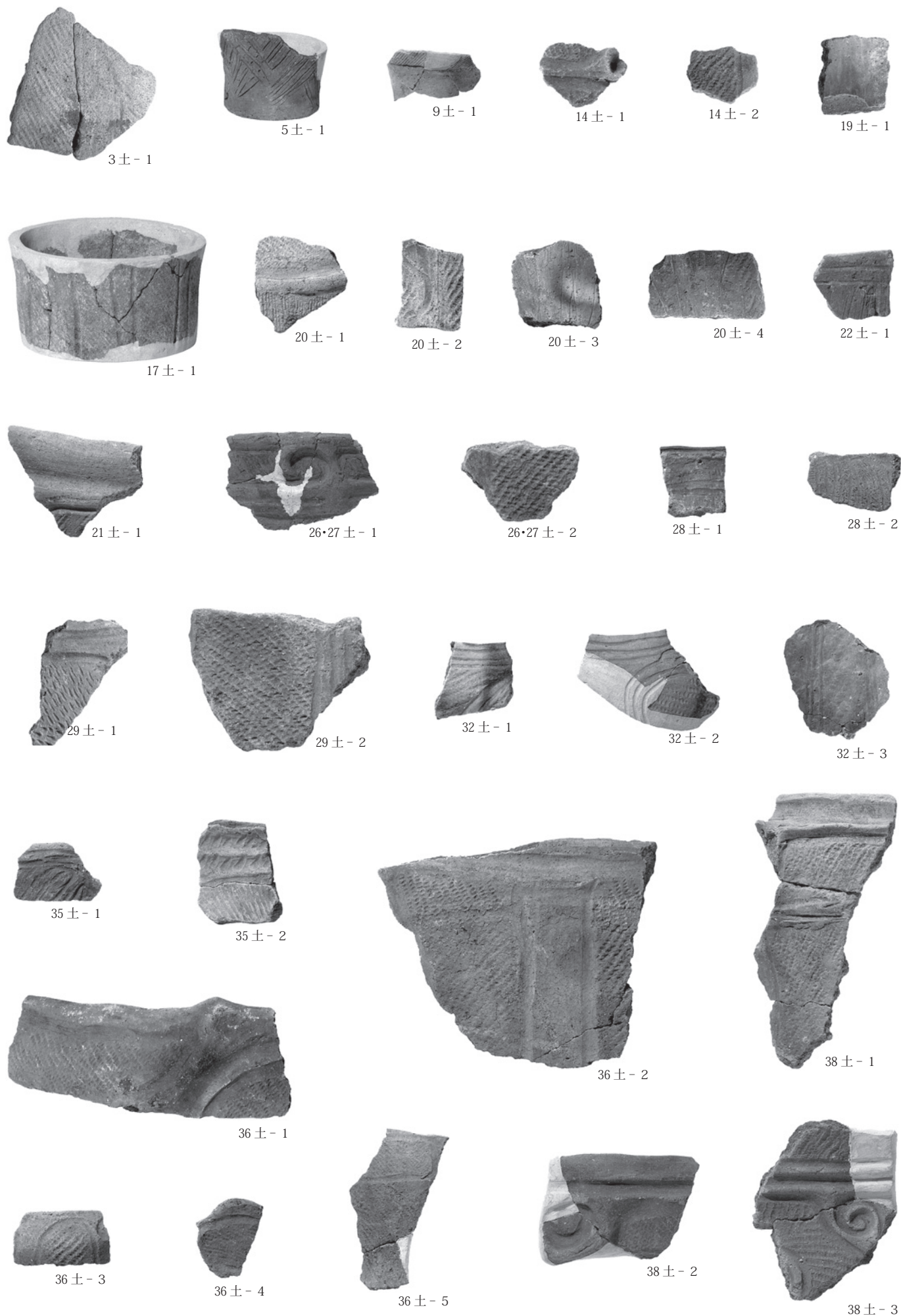


15

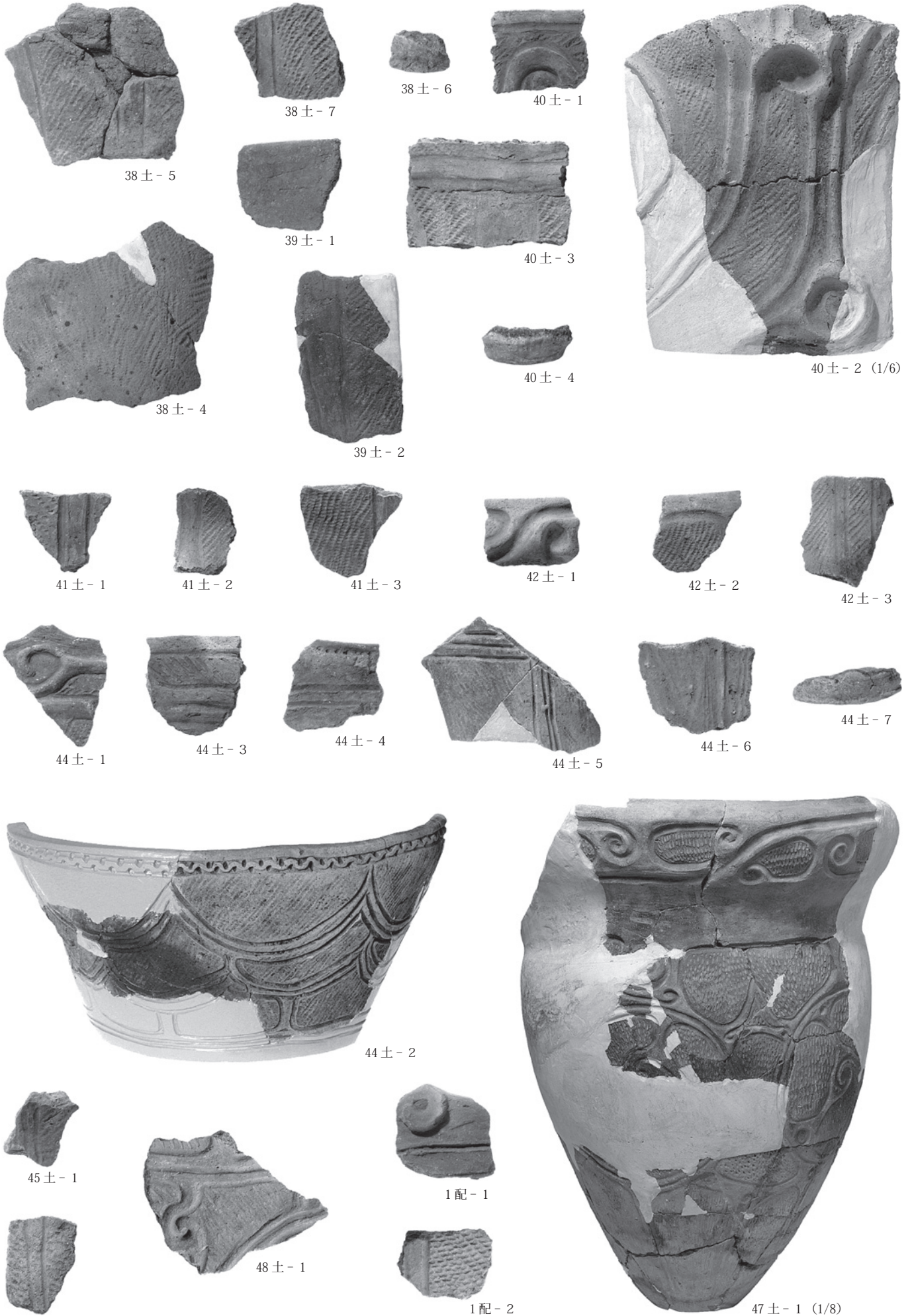


17

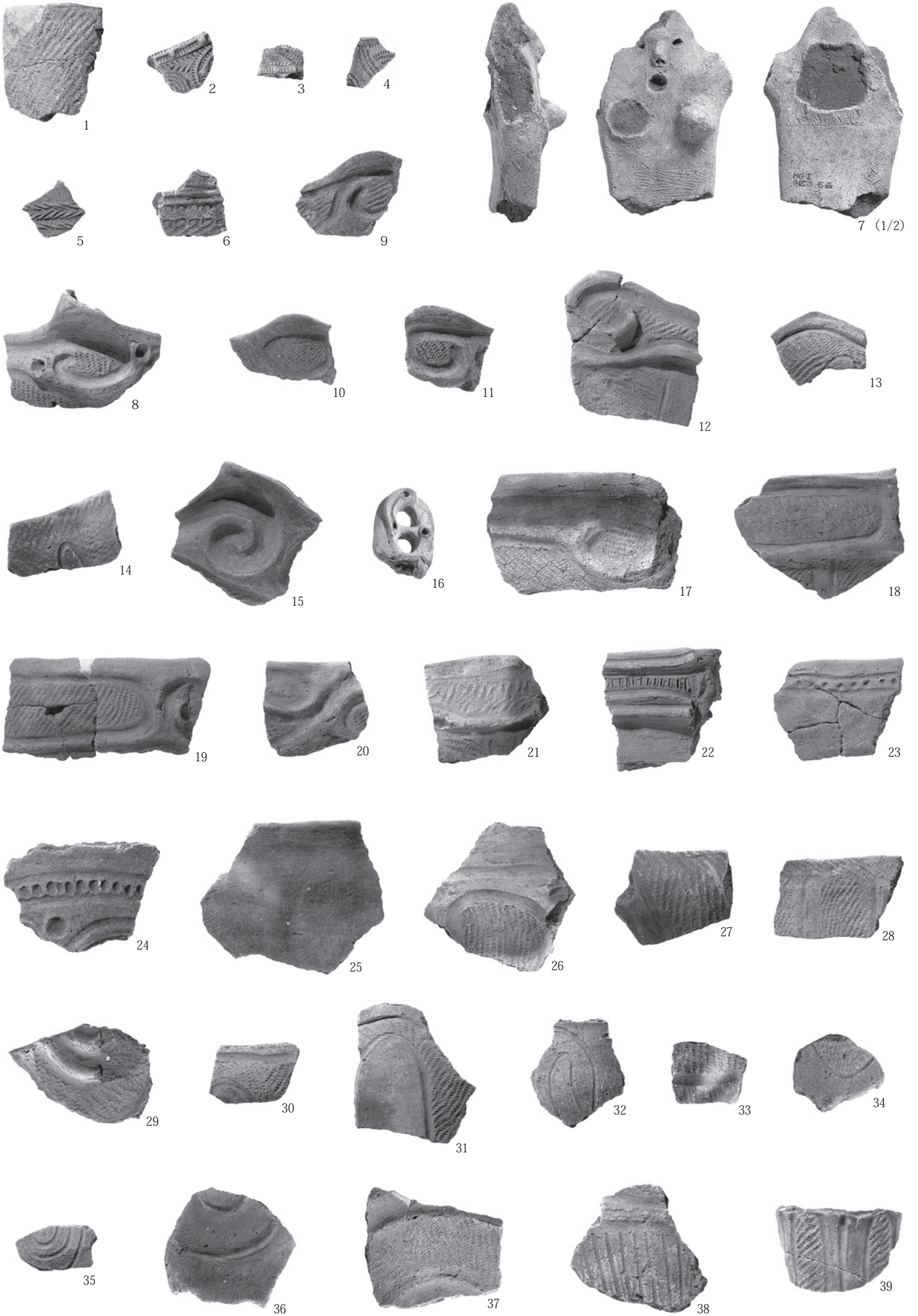
9区 2号住居出土土器



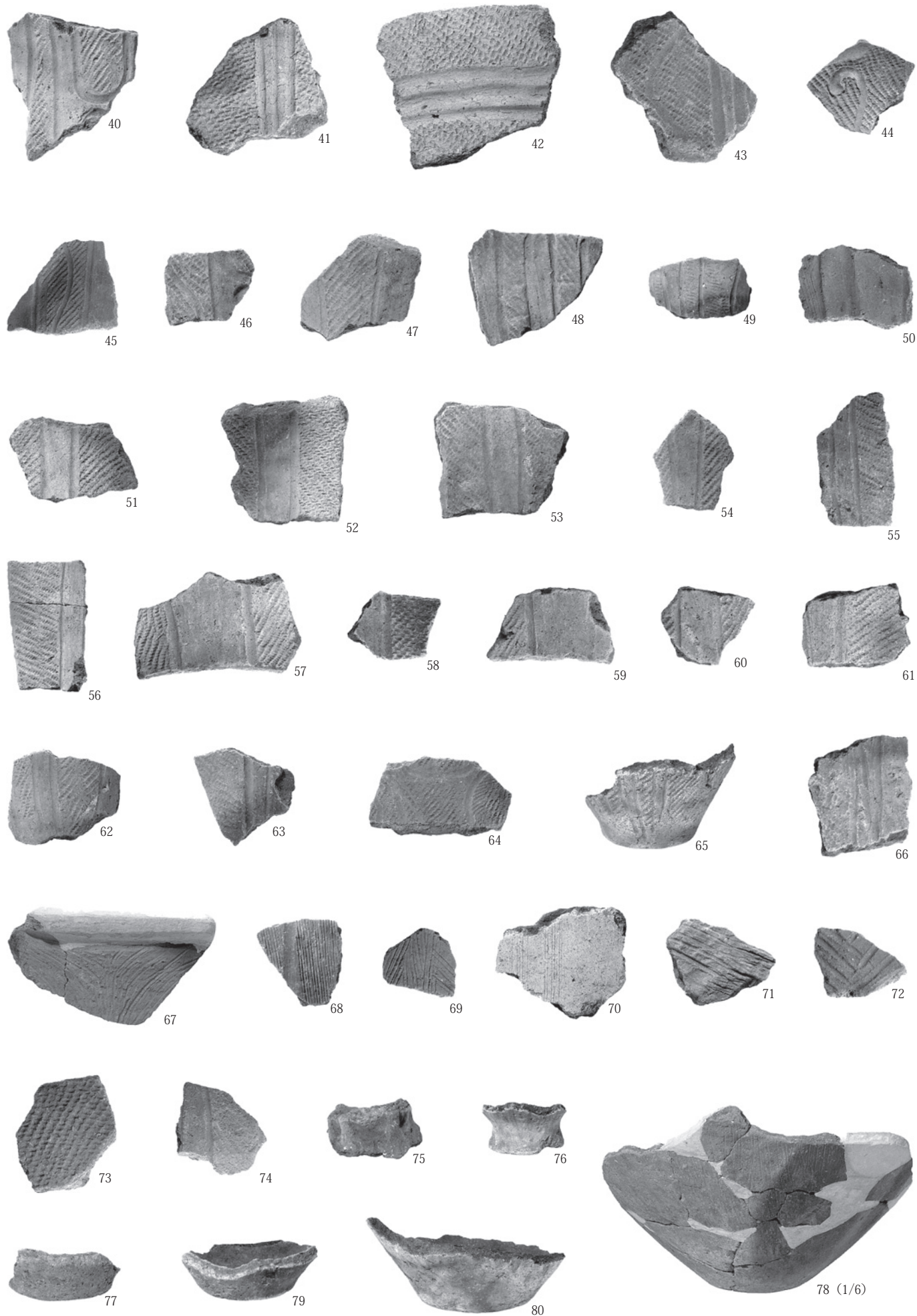
9区 土坑出土土器 (1)



9区 土坑 (2)・配石出土土器



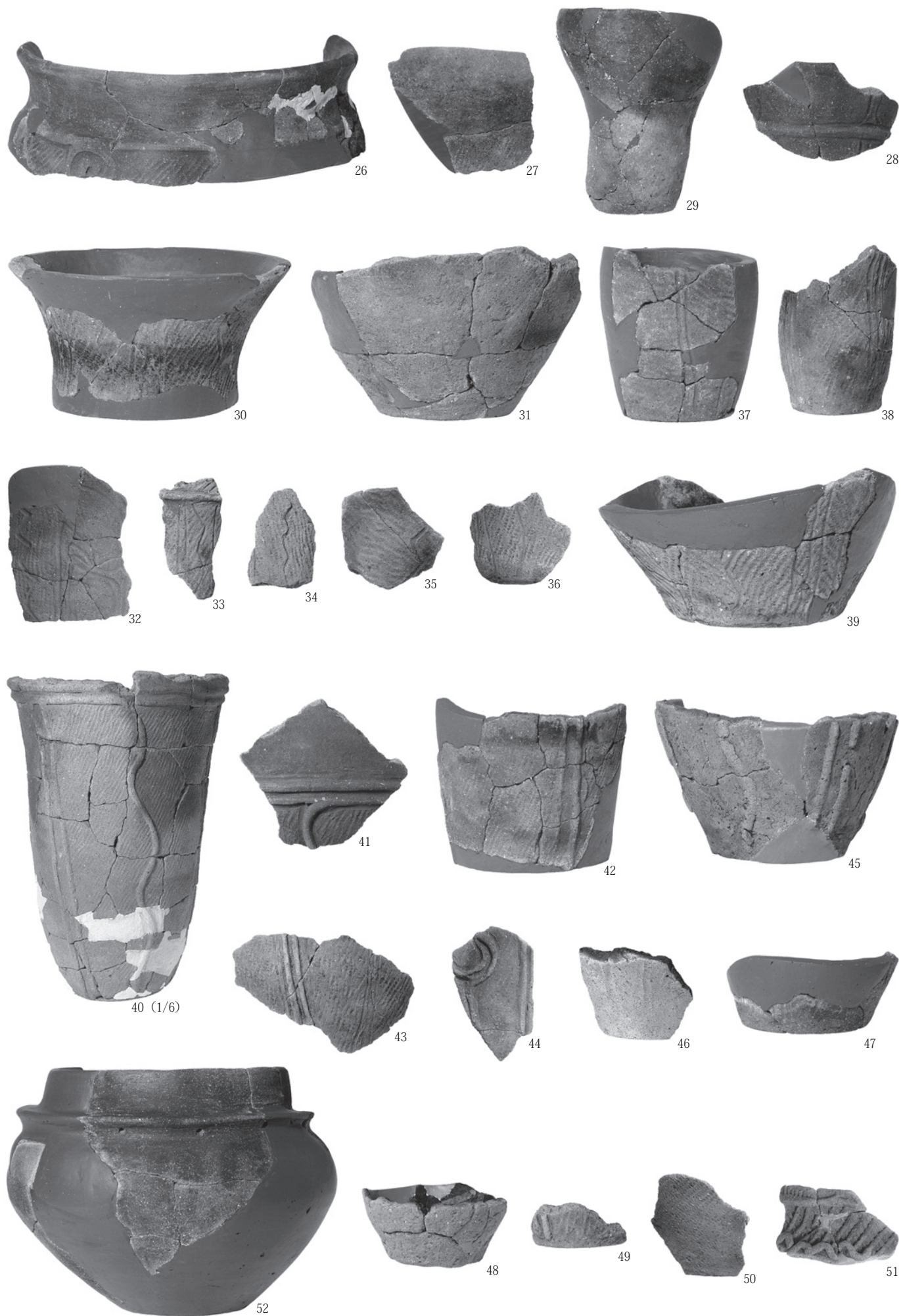
9区 遺構外出土土器 (1)



9区 遺構外出土土器 (2)



11区 1号住居出土土器(1)



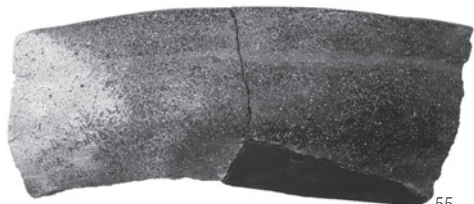
11区 1号住居出土土器(2)



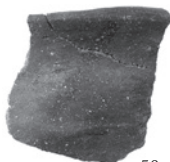
53



54



55



56



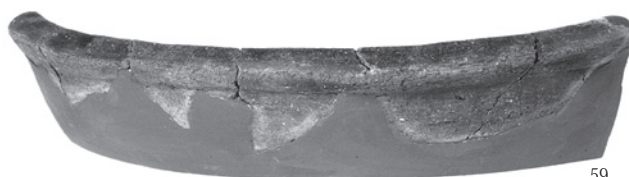
57



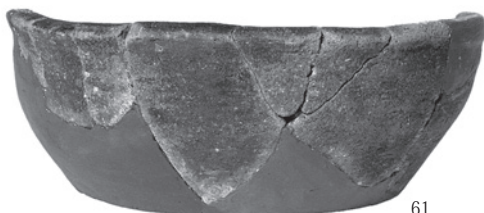
60



58



59



61



65



62



64



63

11区 1号住居出土土器 (3)



1 (1/6)



2

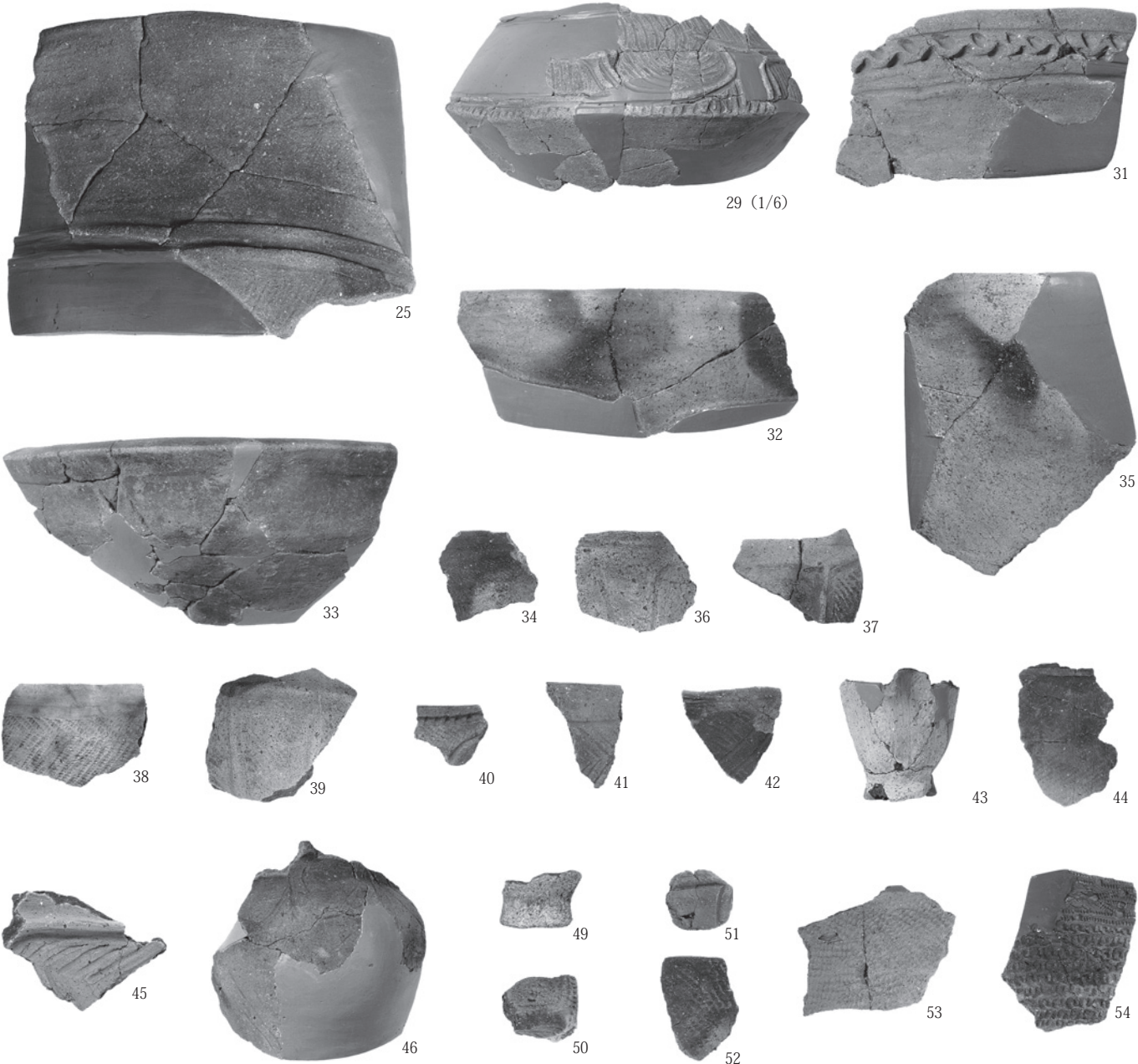


3 (1/6)

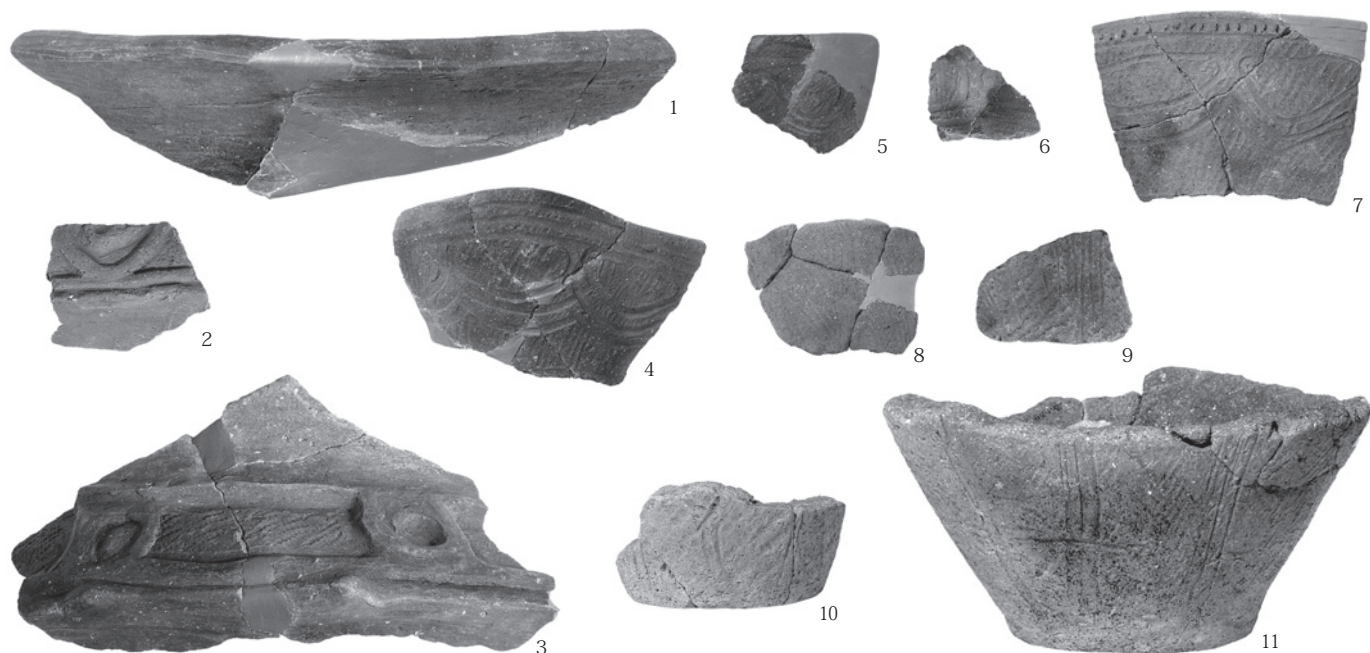
11区 2号住居出土土器 (1)



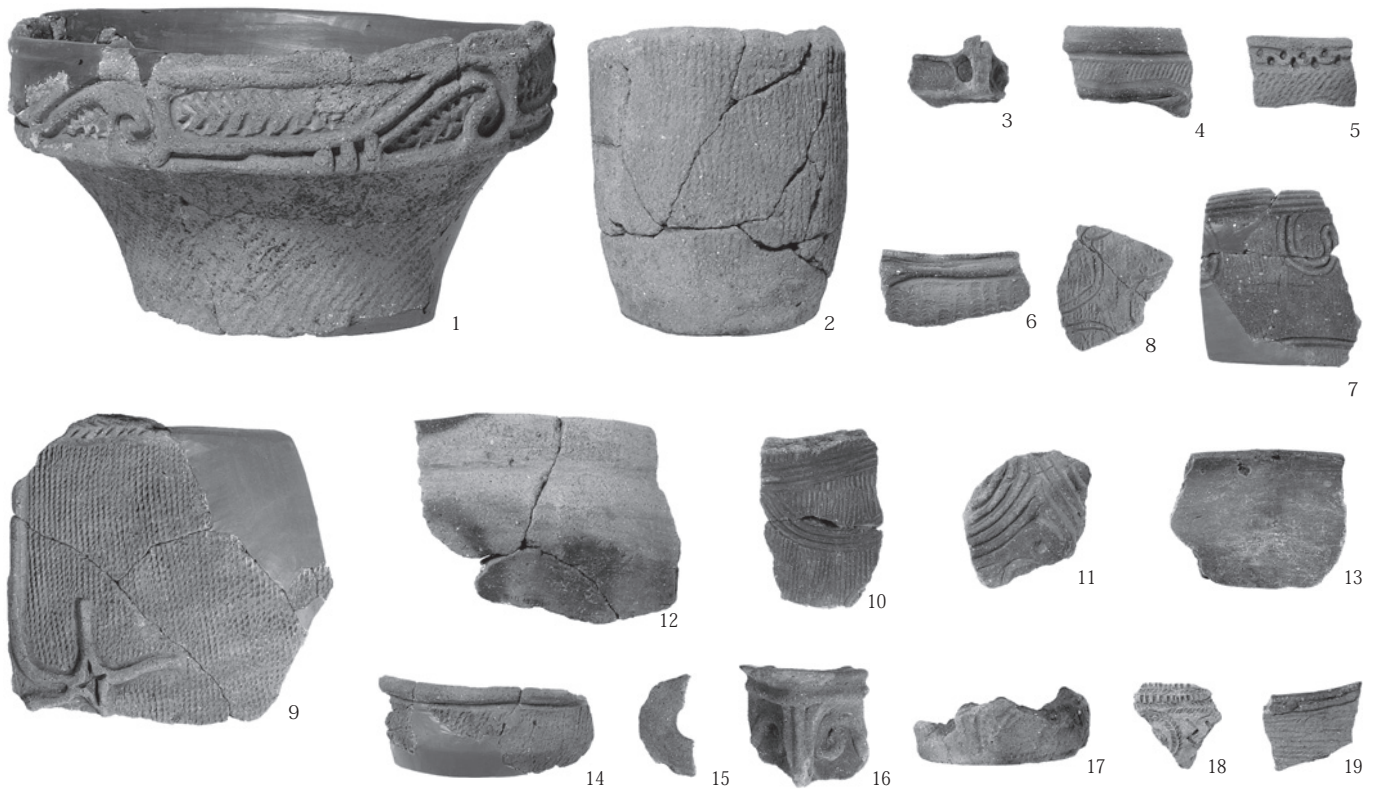
11区 2号住居出土土器(2)



11区 2号住居出土土器 (3)



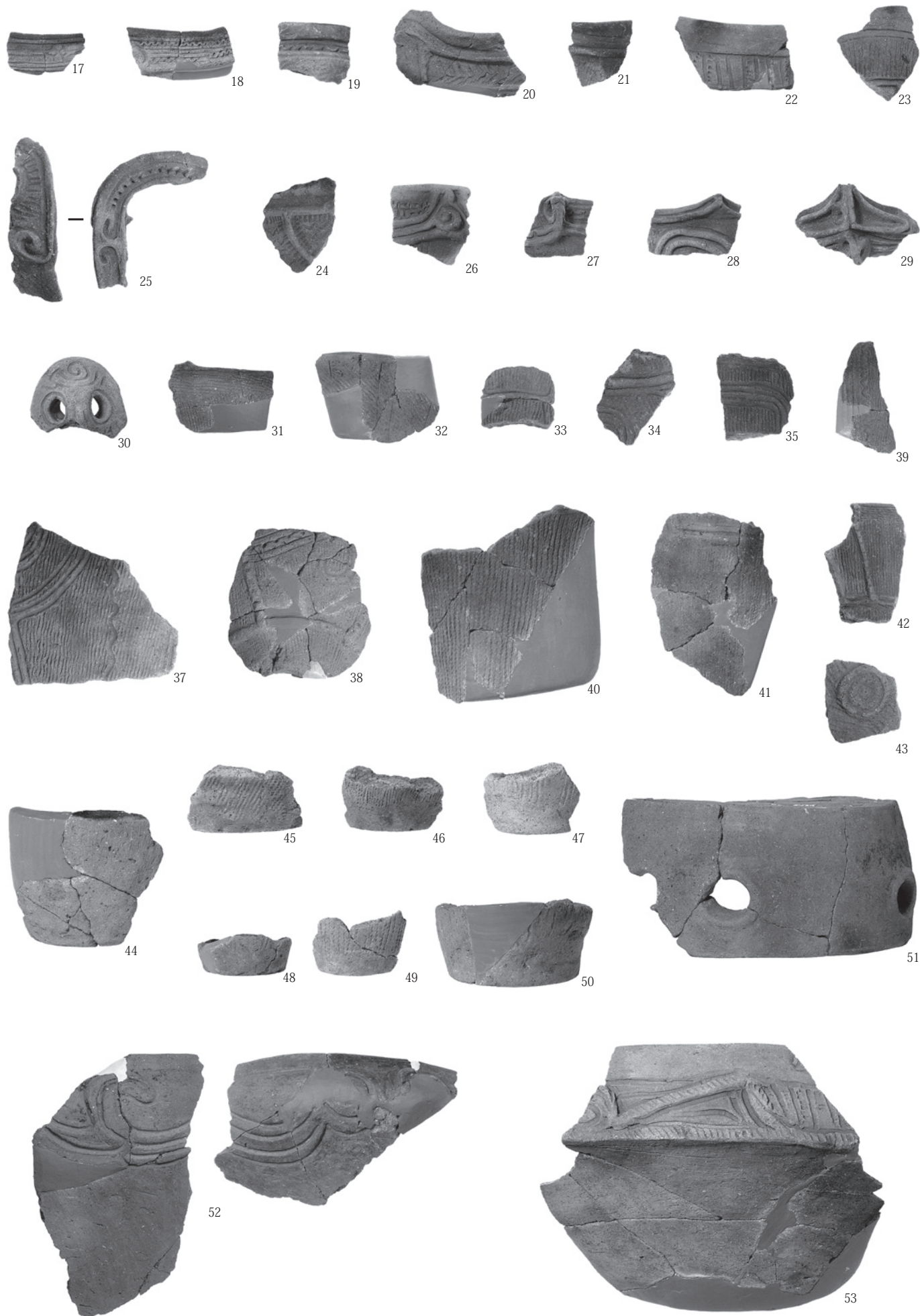
11区 3号住居出土土器



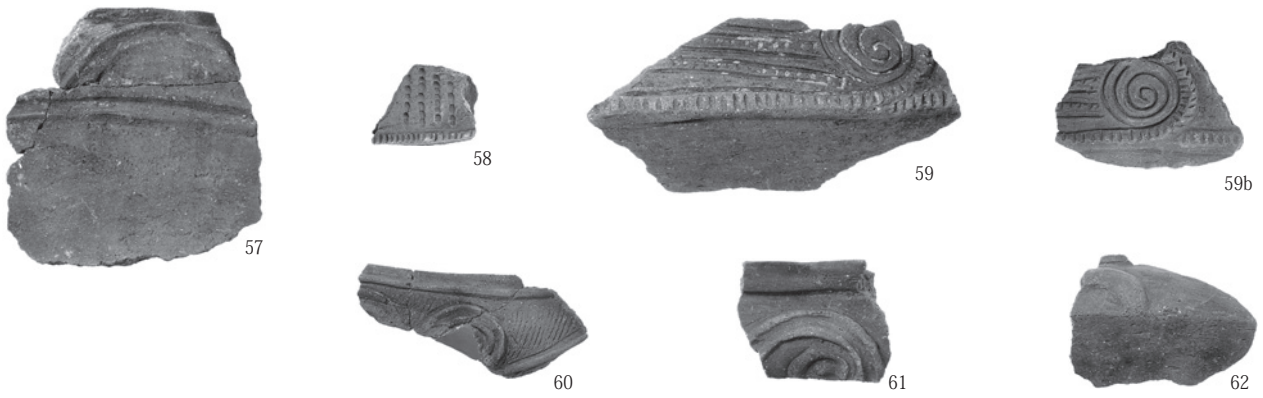
11区 4号住居出土土器



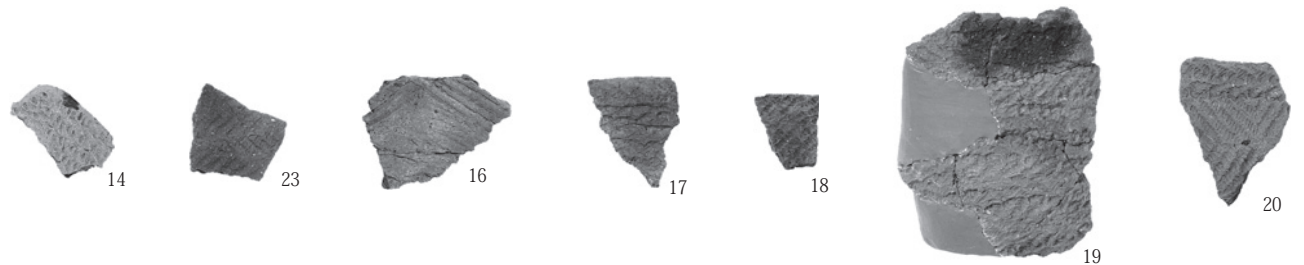
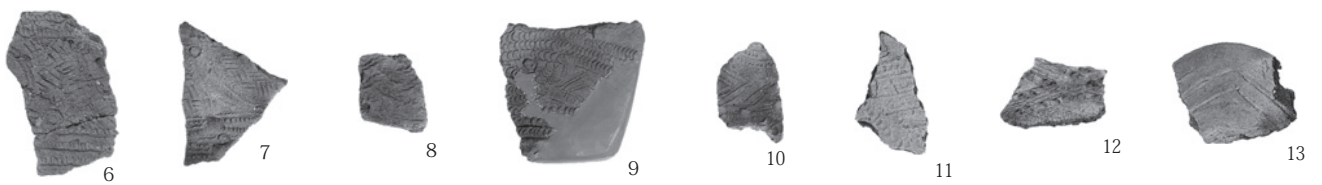
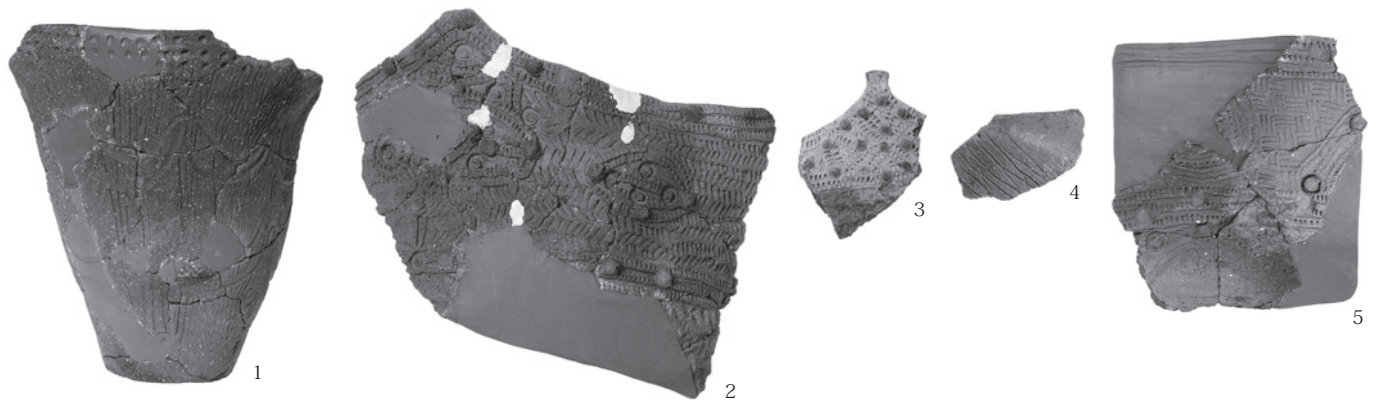
11区 5号住居出土土器 (1)



11区 5号住居出土土器(2)



11区 5号住居出土土器 (3)



11区 6号住居出土土器



1 (1/6)



1b (1/6)



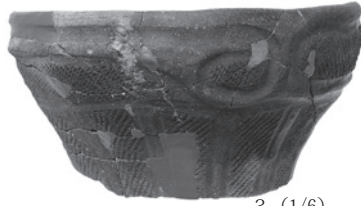
2 (1/6)



4



7



3 (1/6)



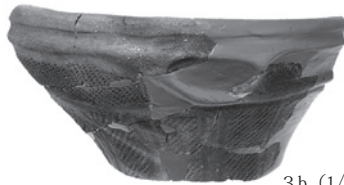
5



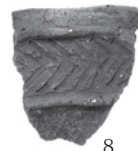
6



10



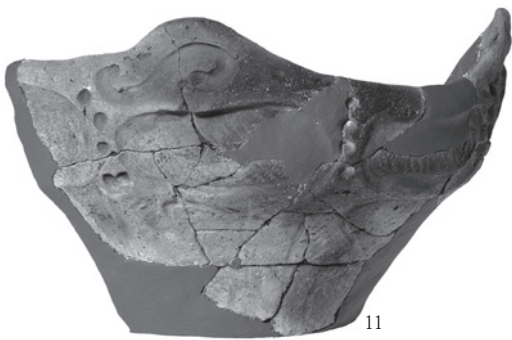
3b (1/6)



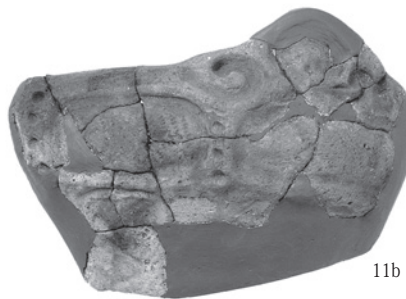
8



9



11



11b



12



14



15



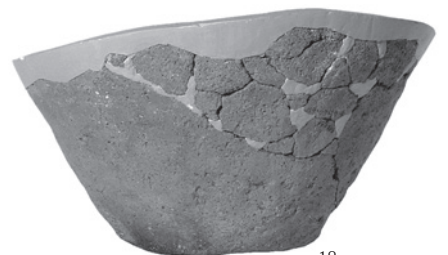
13



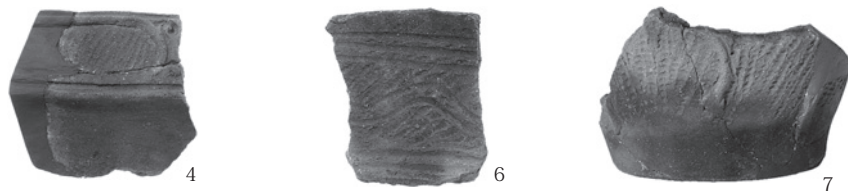
16



17



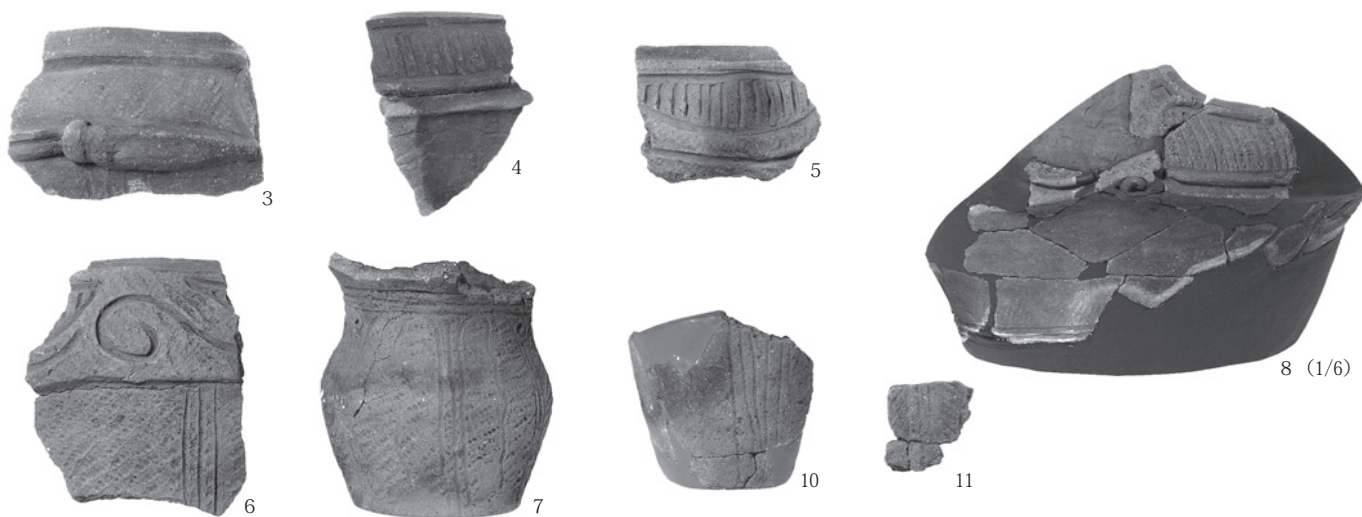
18



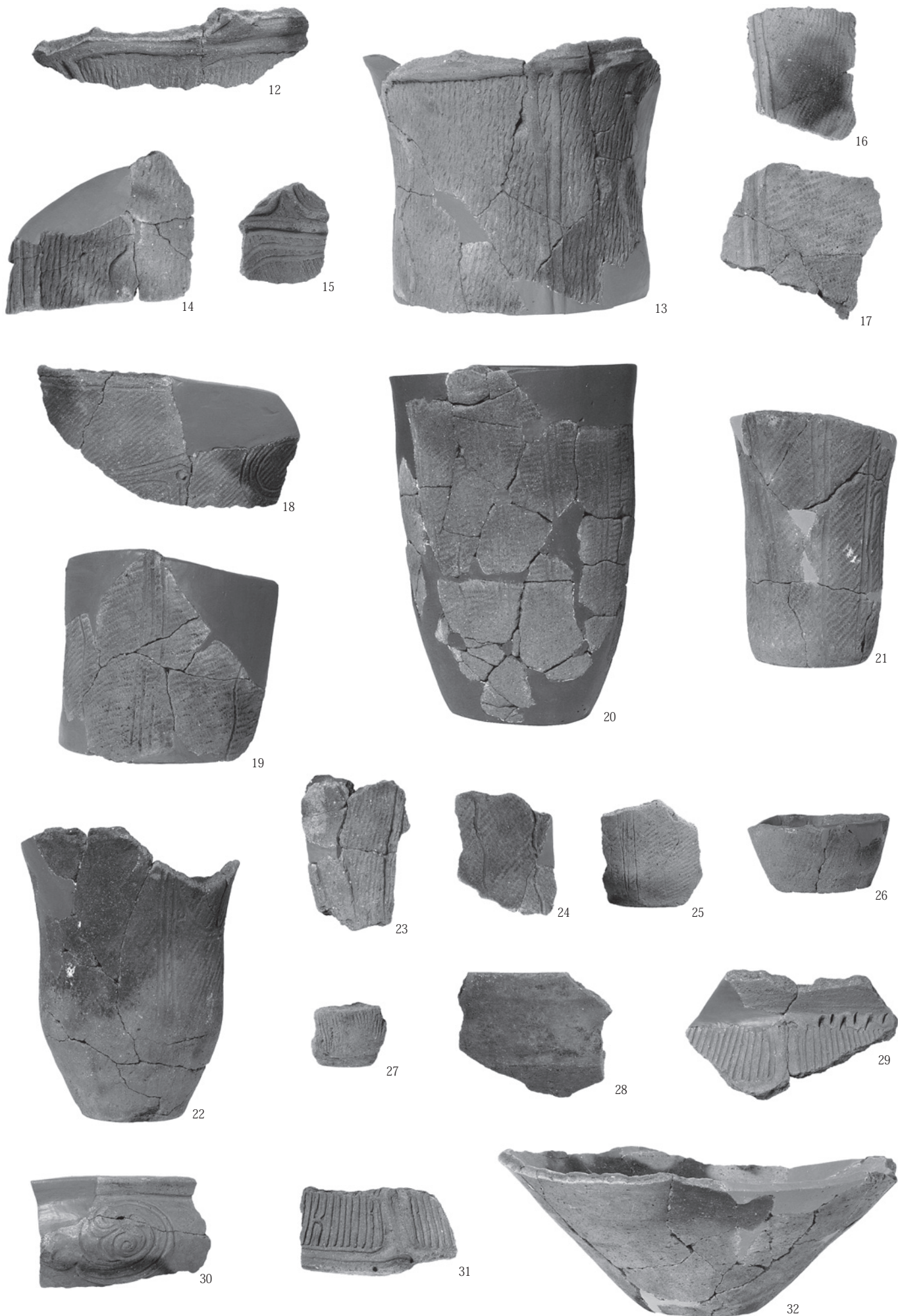
11区 8号住居出土土器



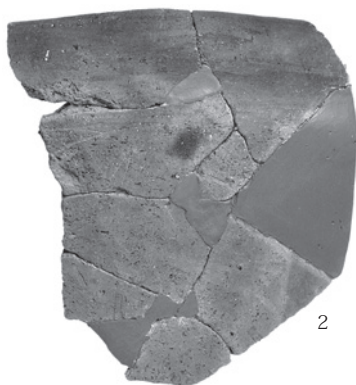
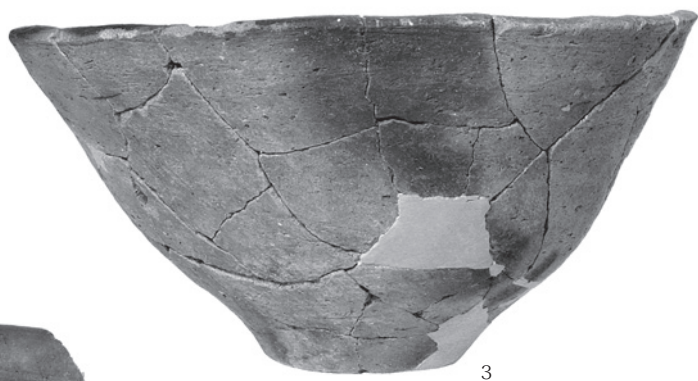
11区 9号住居出土土器



11区 10号住居出土土器 (1)



11区 10号住居出土土器(2)

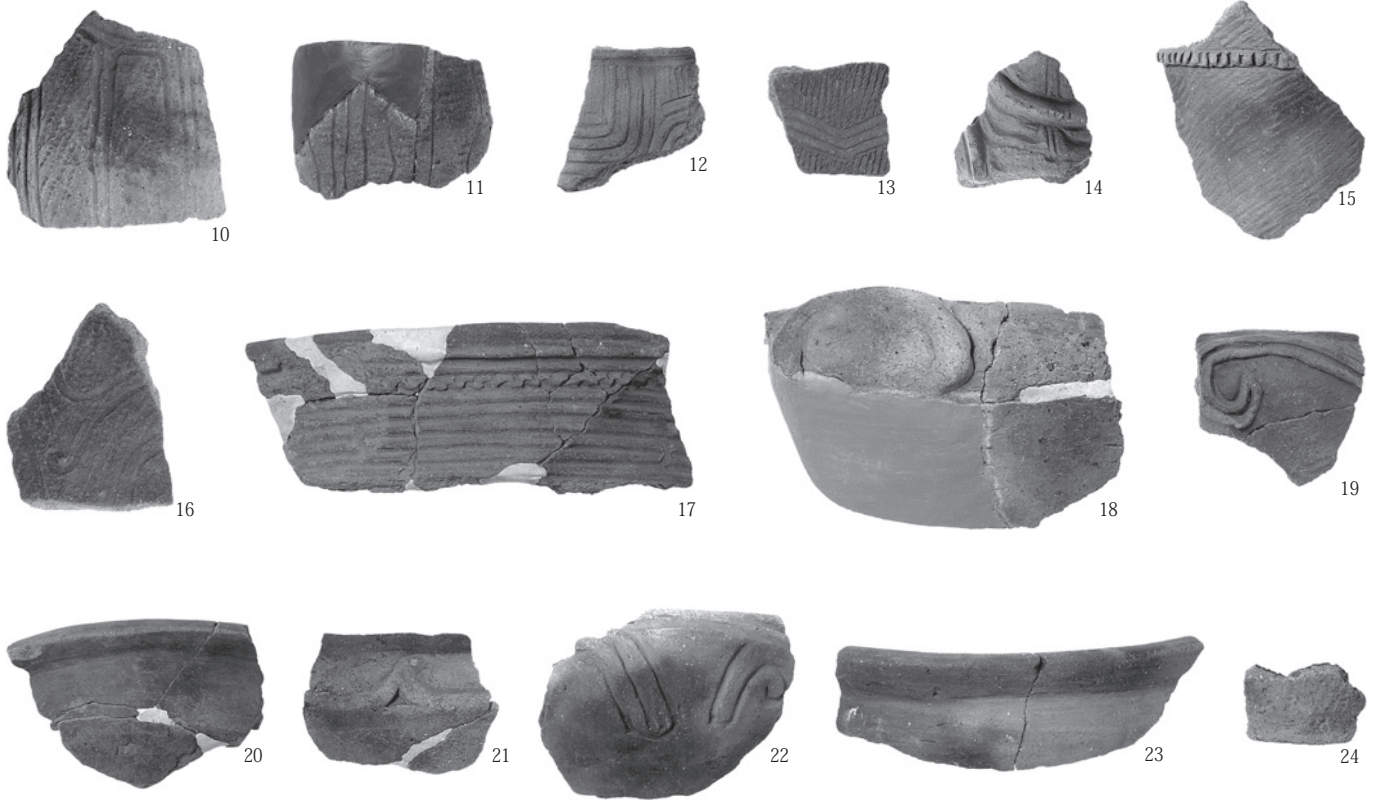




11区 11号住居出土土器(2)



11区 12号住居出土土器(1)



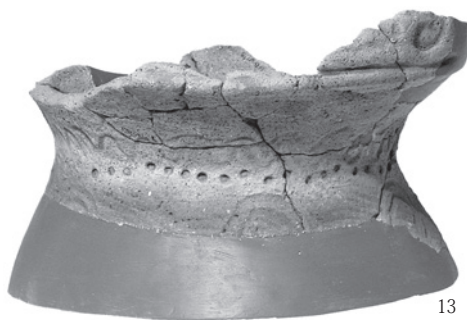
11区 12号住居出土土器(2)



11区 13号住居出土土器(1)



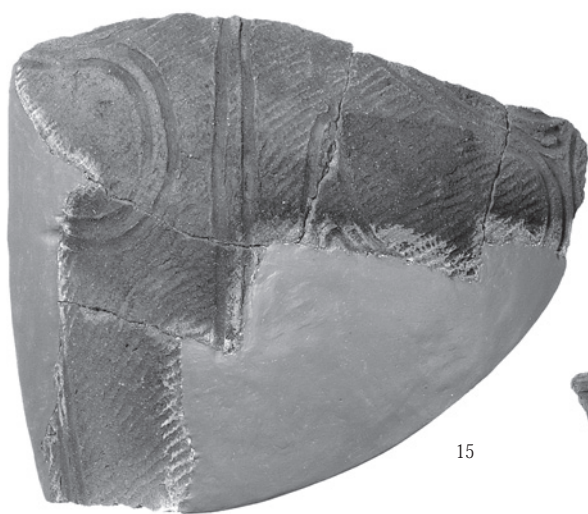
12



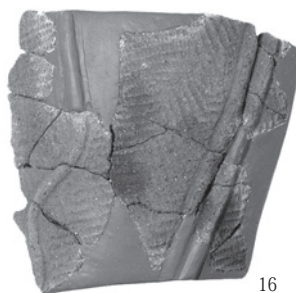
13



14



15



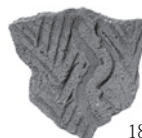
16



20



17



18



19



21



22



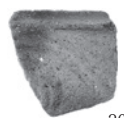
23



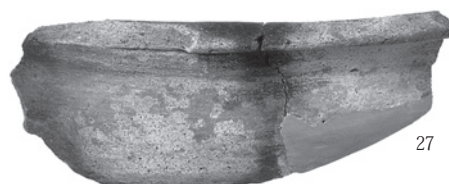
24



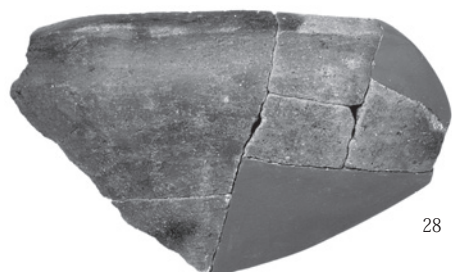
25



26



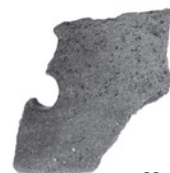
27



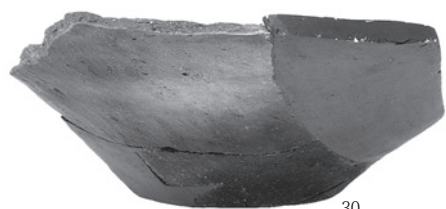
28



29



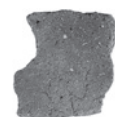
32



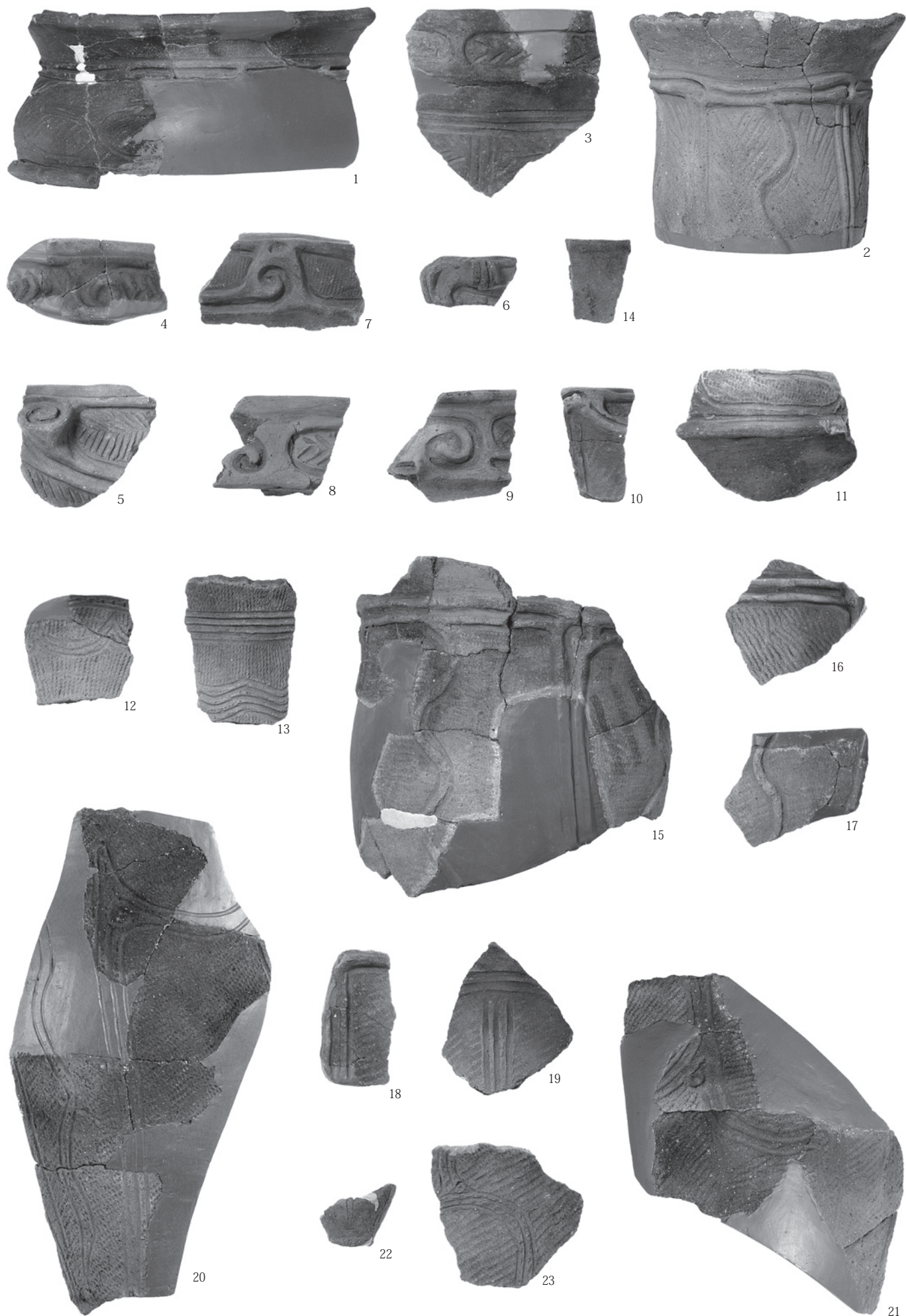
30



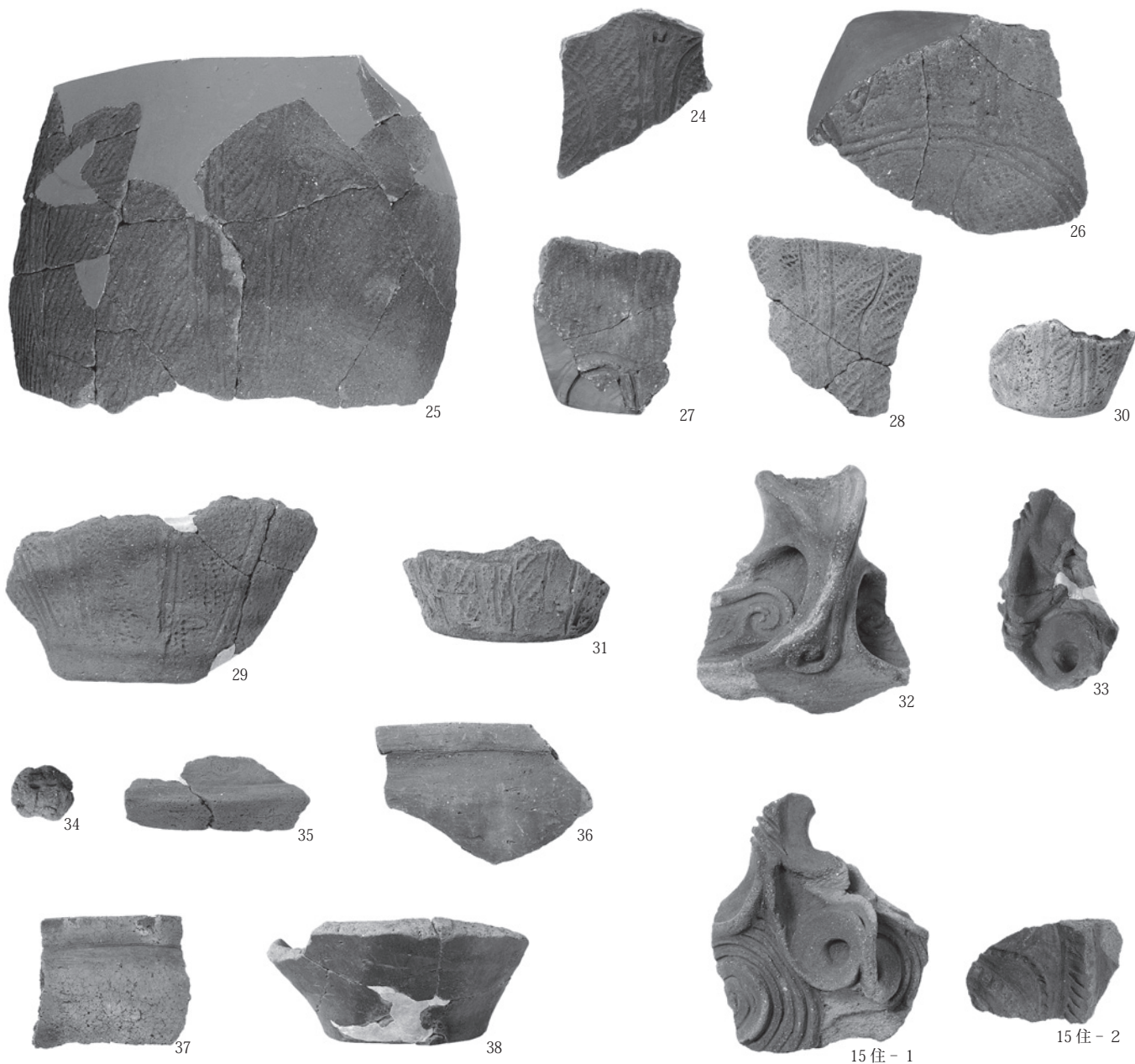
31



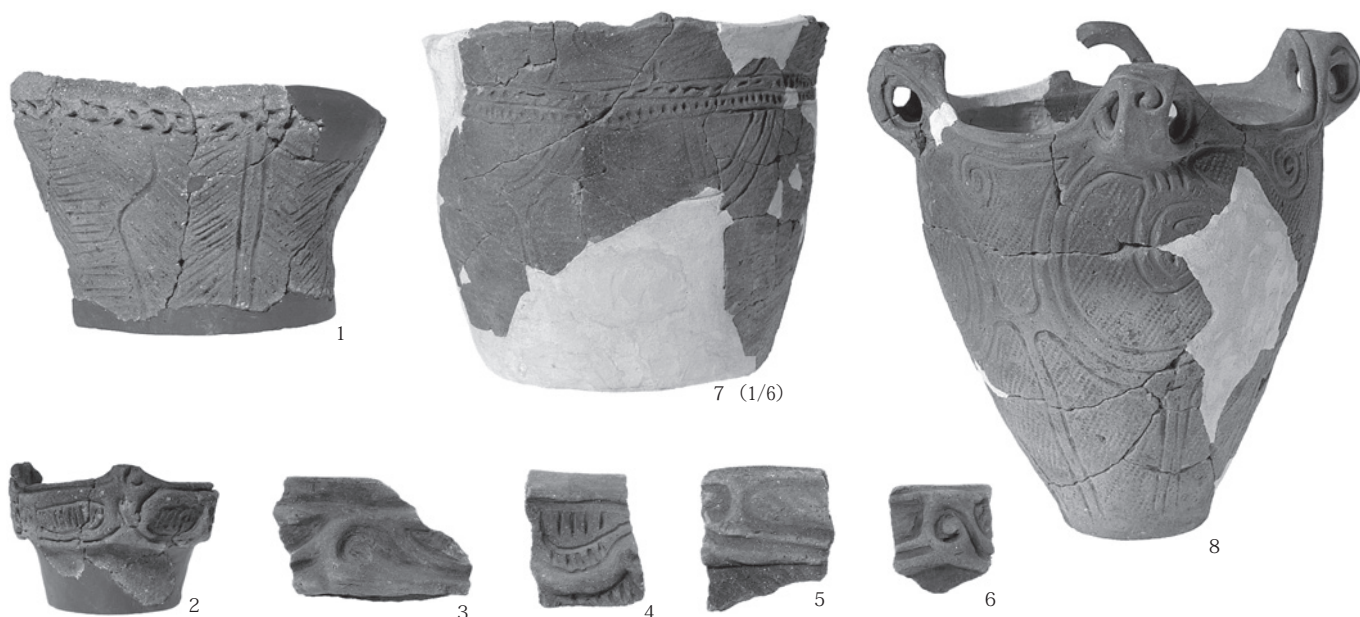
33



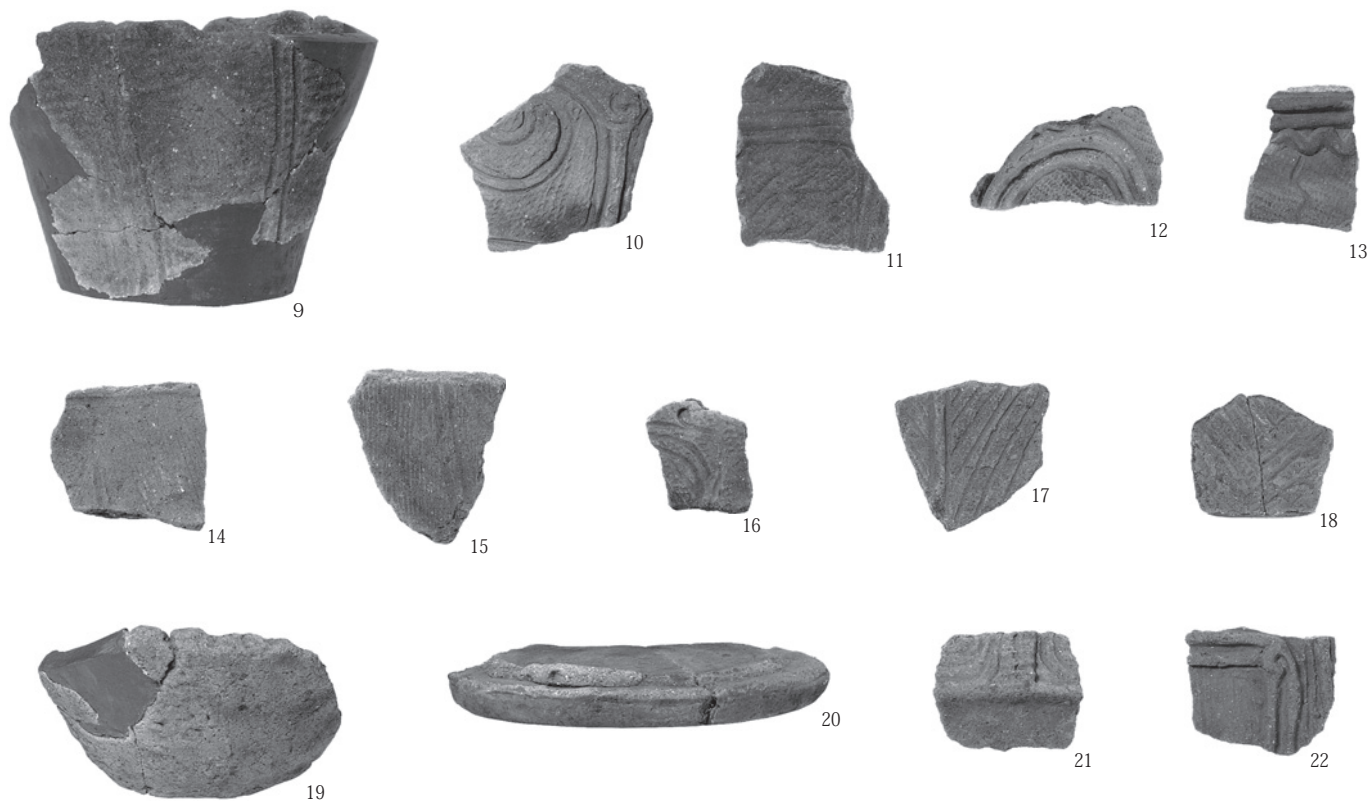
11区 14号住居出土土器(1)



11区 14号 (2)・15号住居出土土器



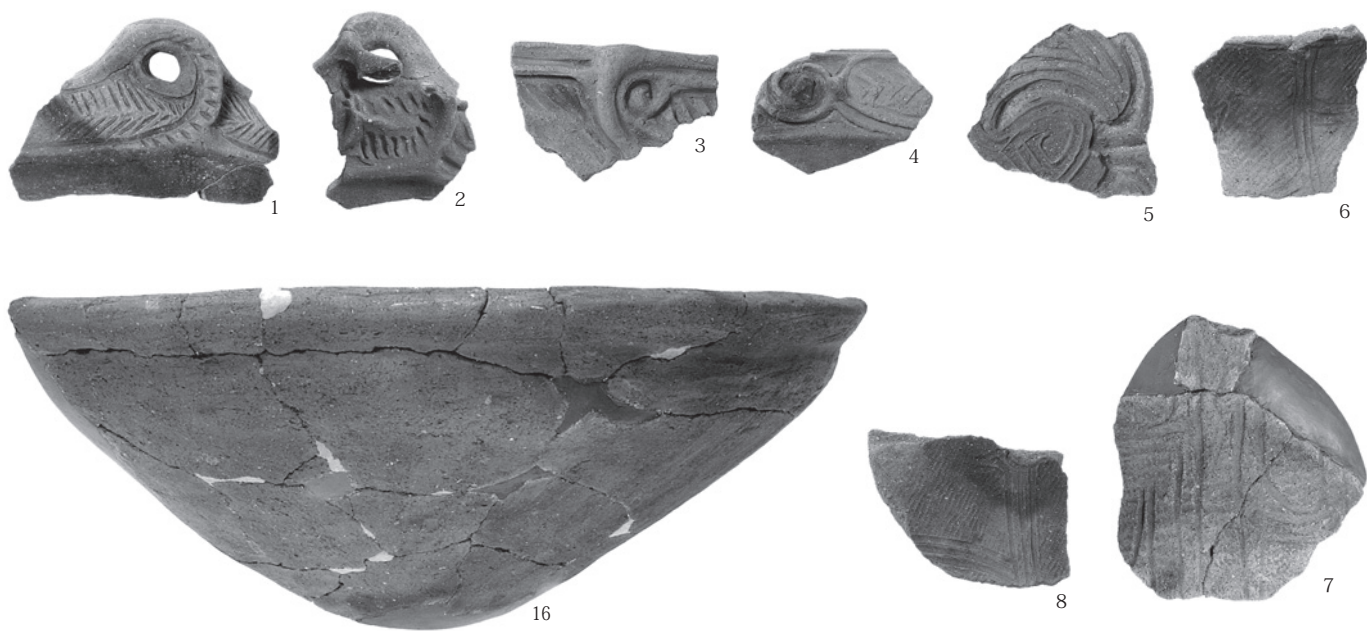
11区 16号住居出土土器 (1)



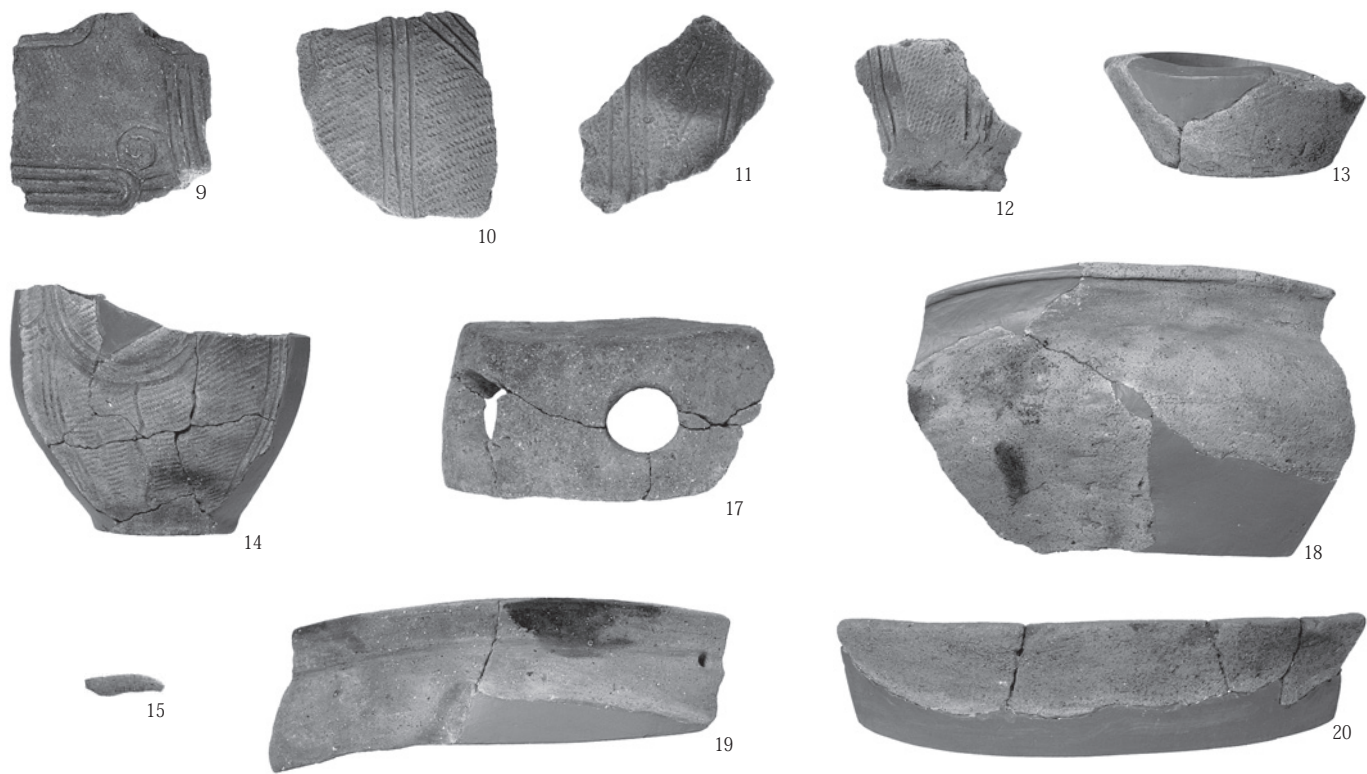
11区 16号住居出土土器 (2)



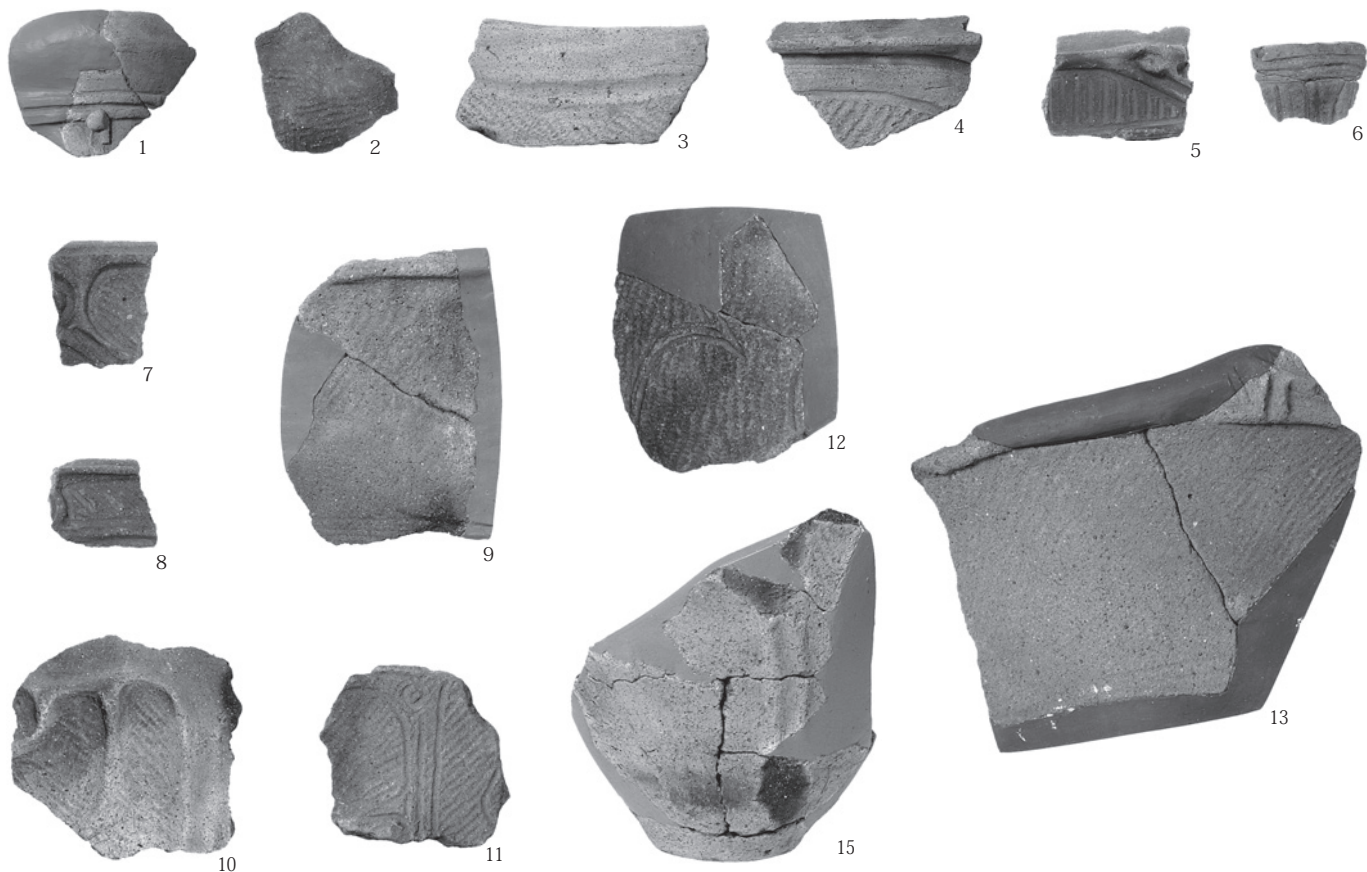
11区 18号住居出土土器



11区 19号住居出土土器 (1)



11区 19号住居出土土器(2)



11区 21号住居出土土器(1)



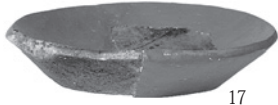
14



18



16



17



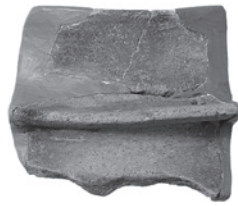
19



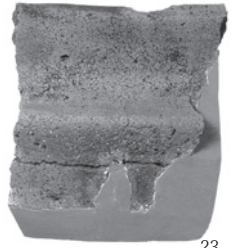
21



20

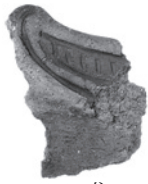


22



23

11区 21号住居出土土器(2)



22住-1



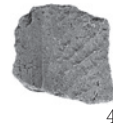
1



2



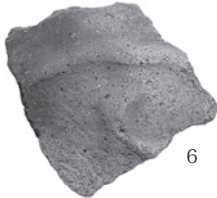
3



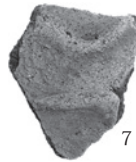
4



5



6



7



8



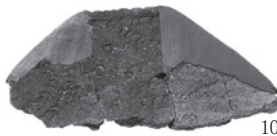
22住-2



9



11



10



12



13



14



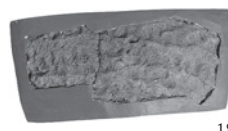
15



16



17



18



19

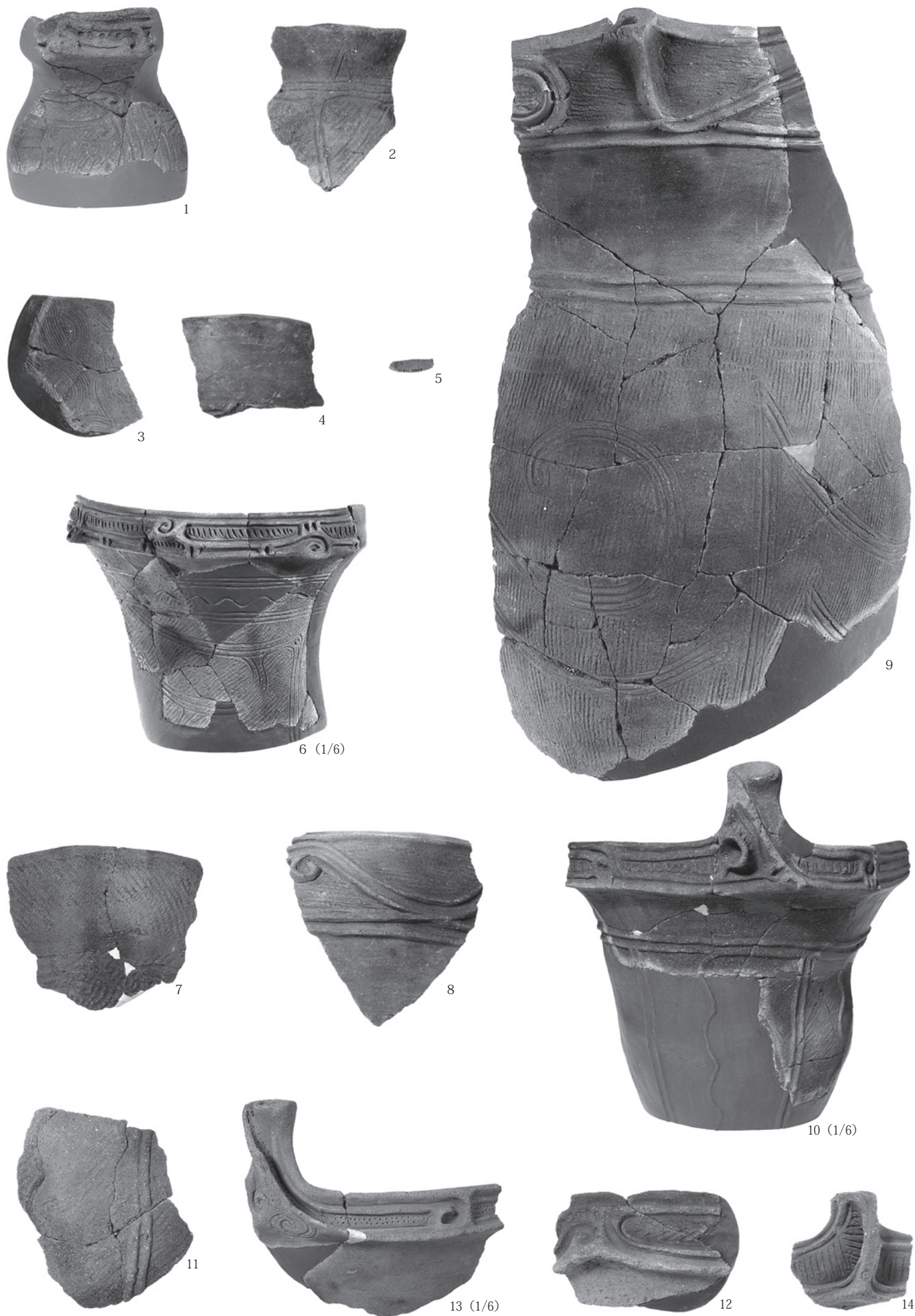


20



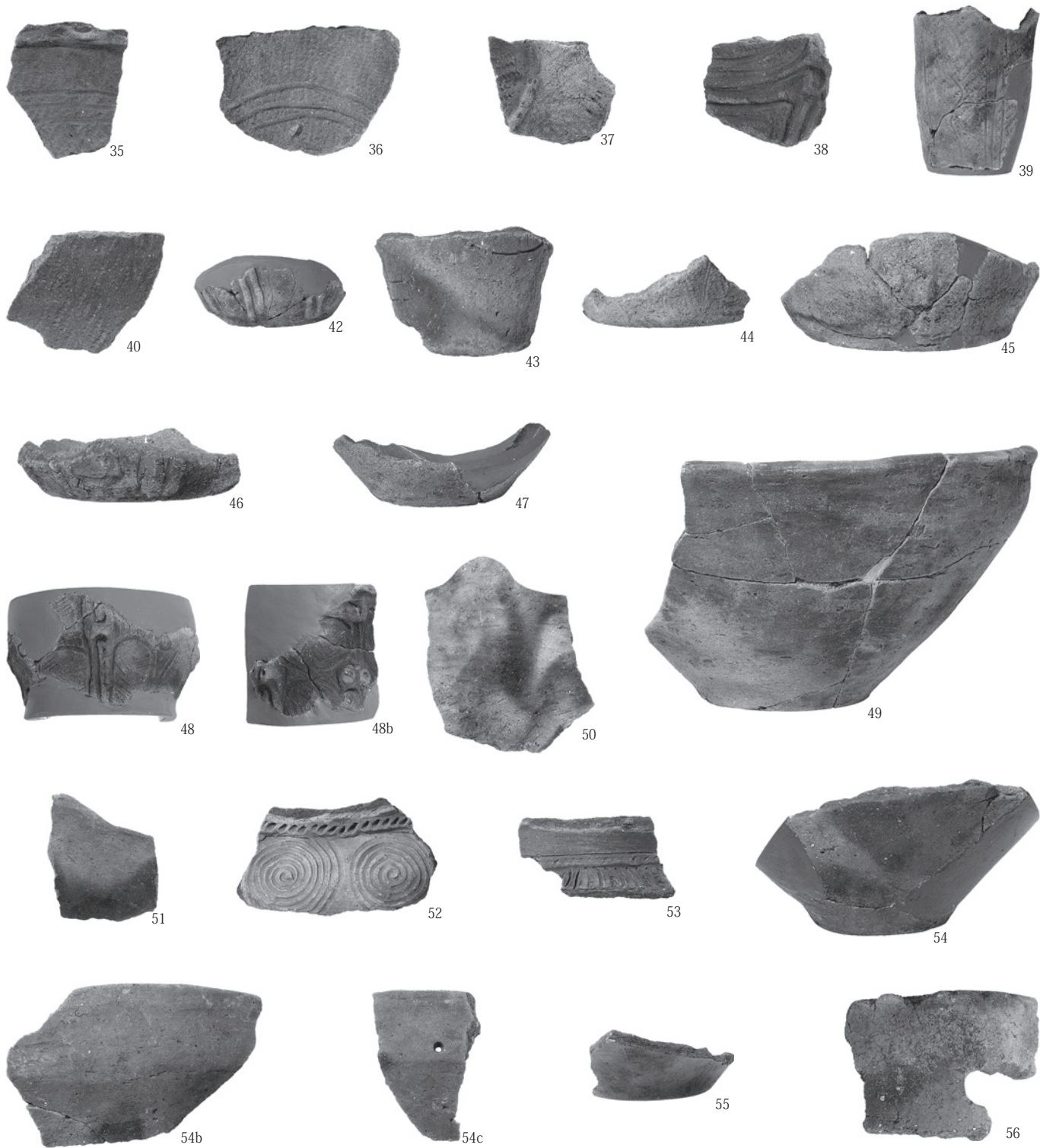
21

11区 22号・23号住居出土土器

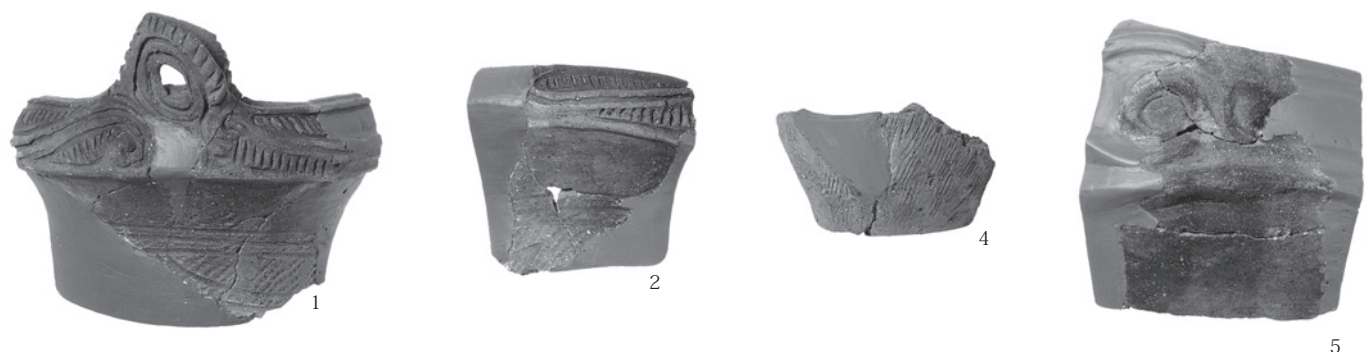


11区 24号住居出土土器(1)

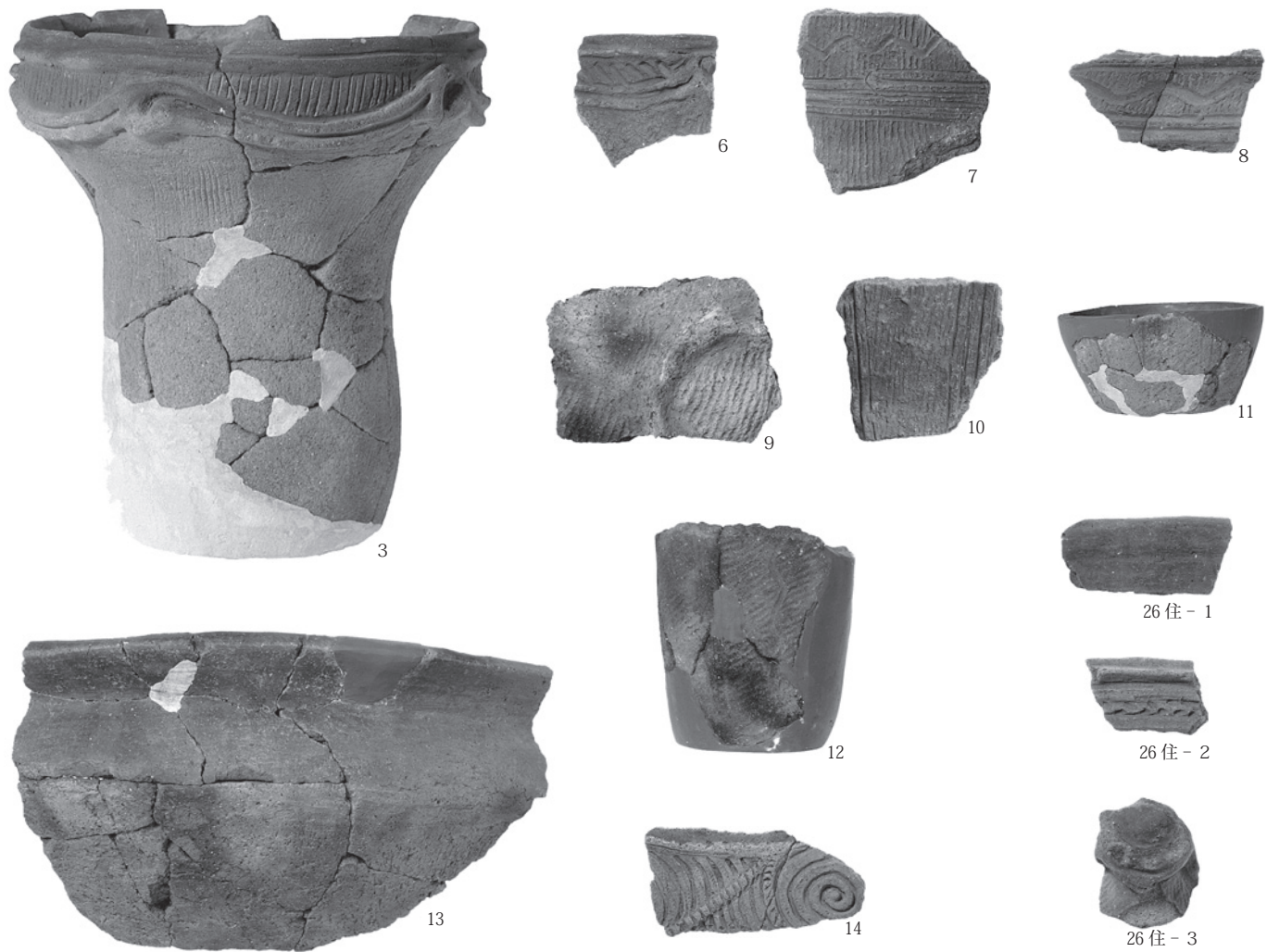




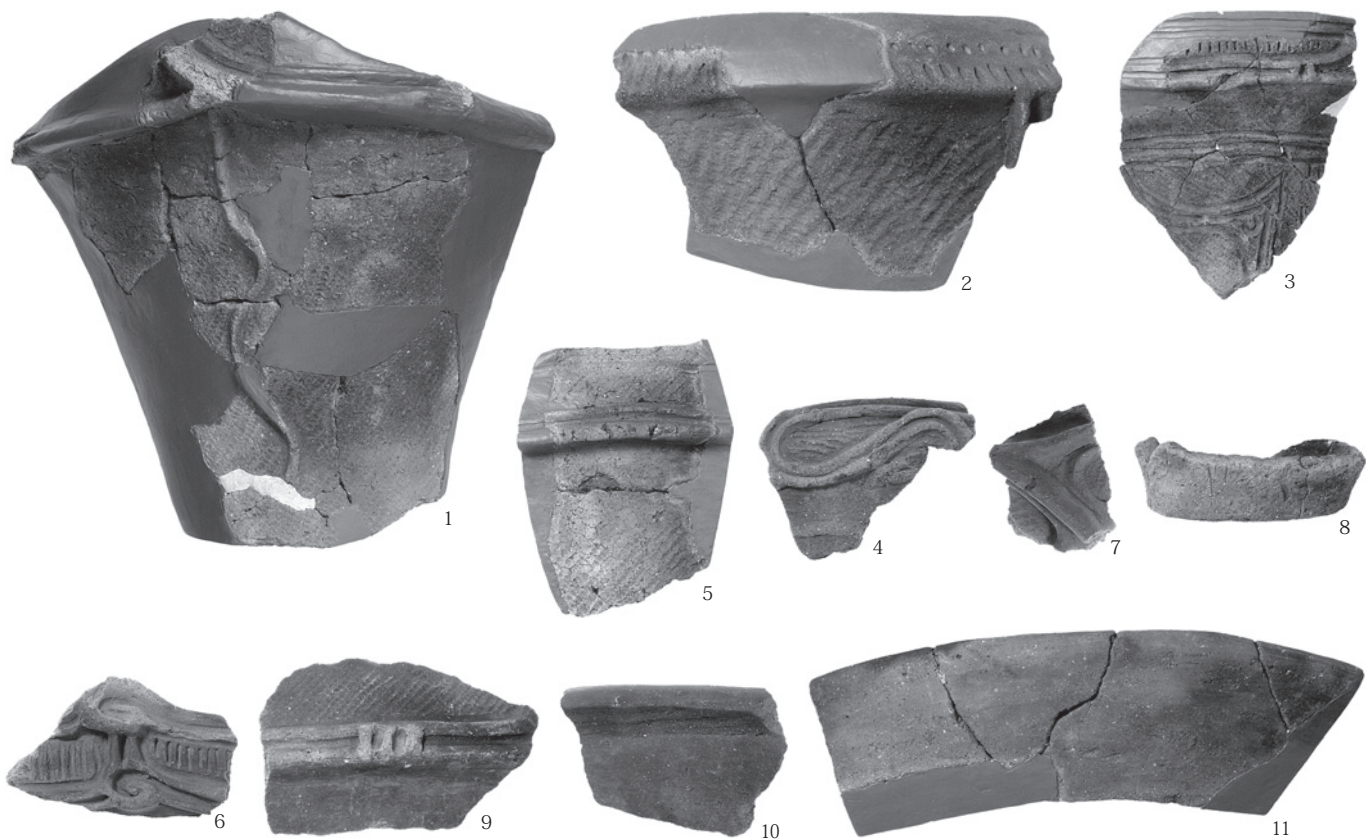
11区 24号住居出土土器 (3)



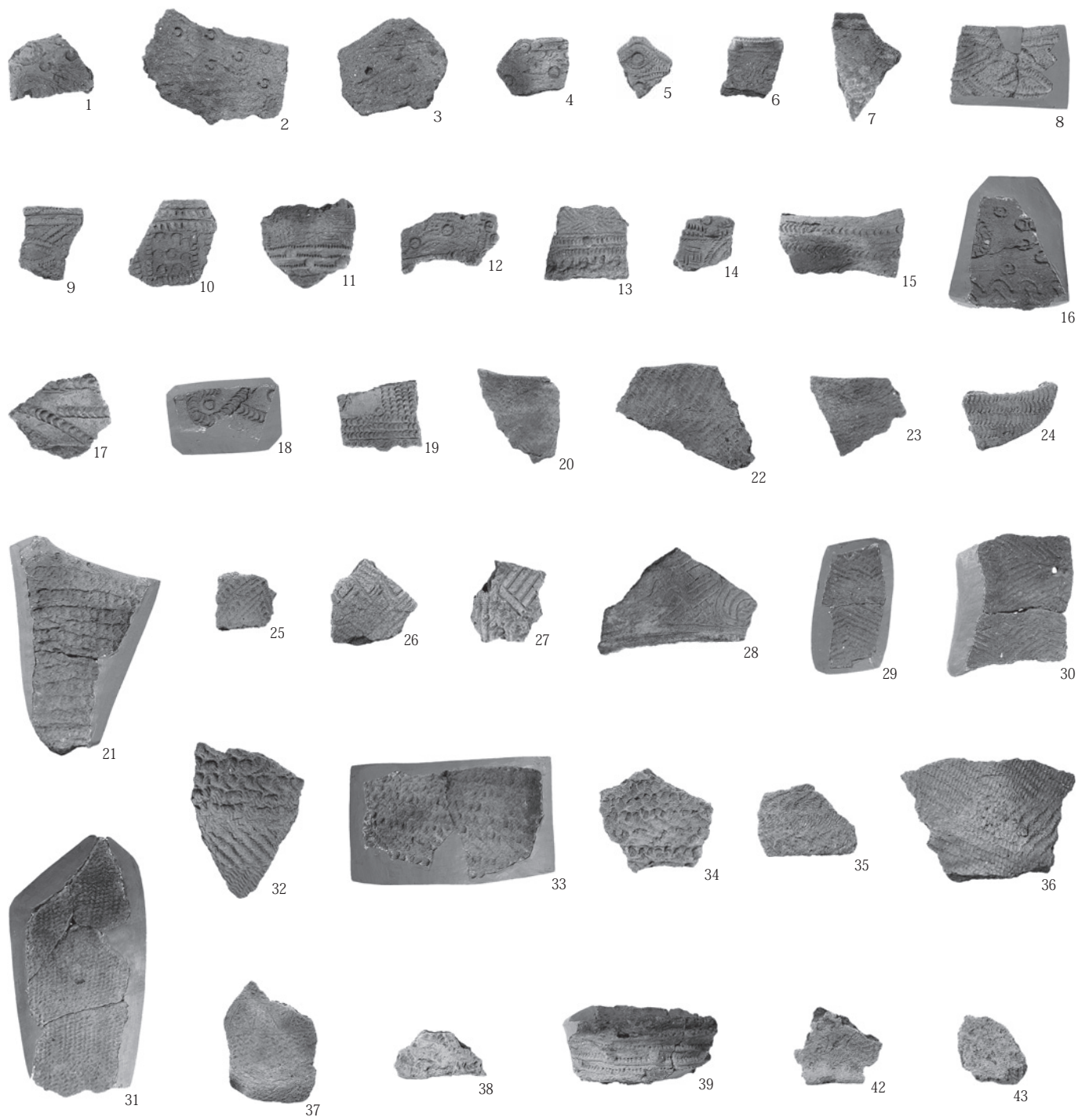
11区 25号住居出土土器 (1)



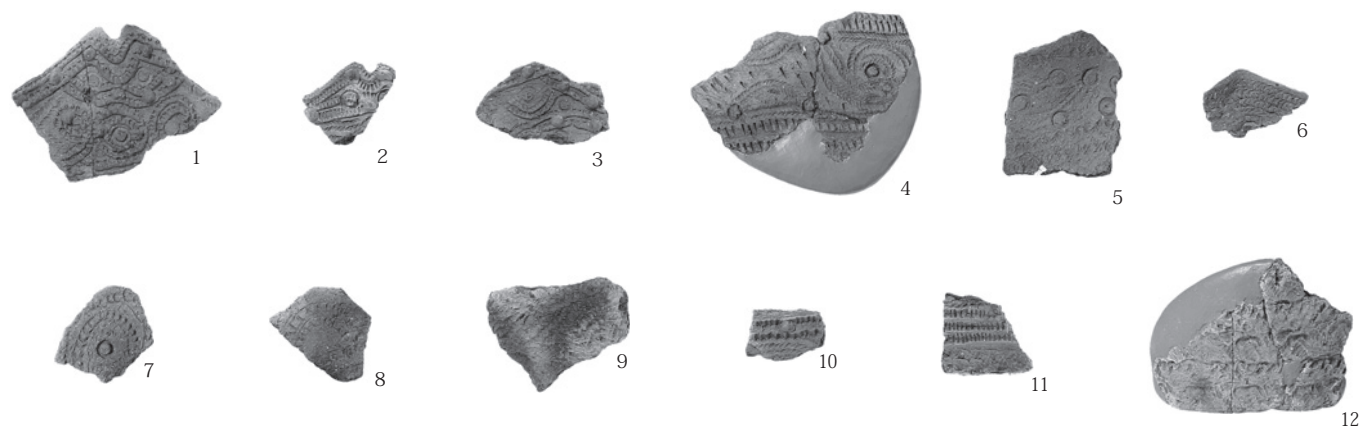
11区 25号(2)・26号住居出土土器



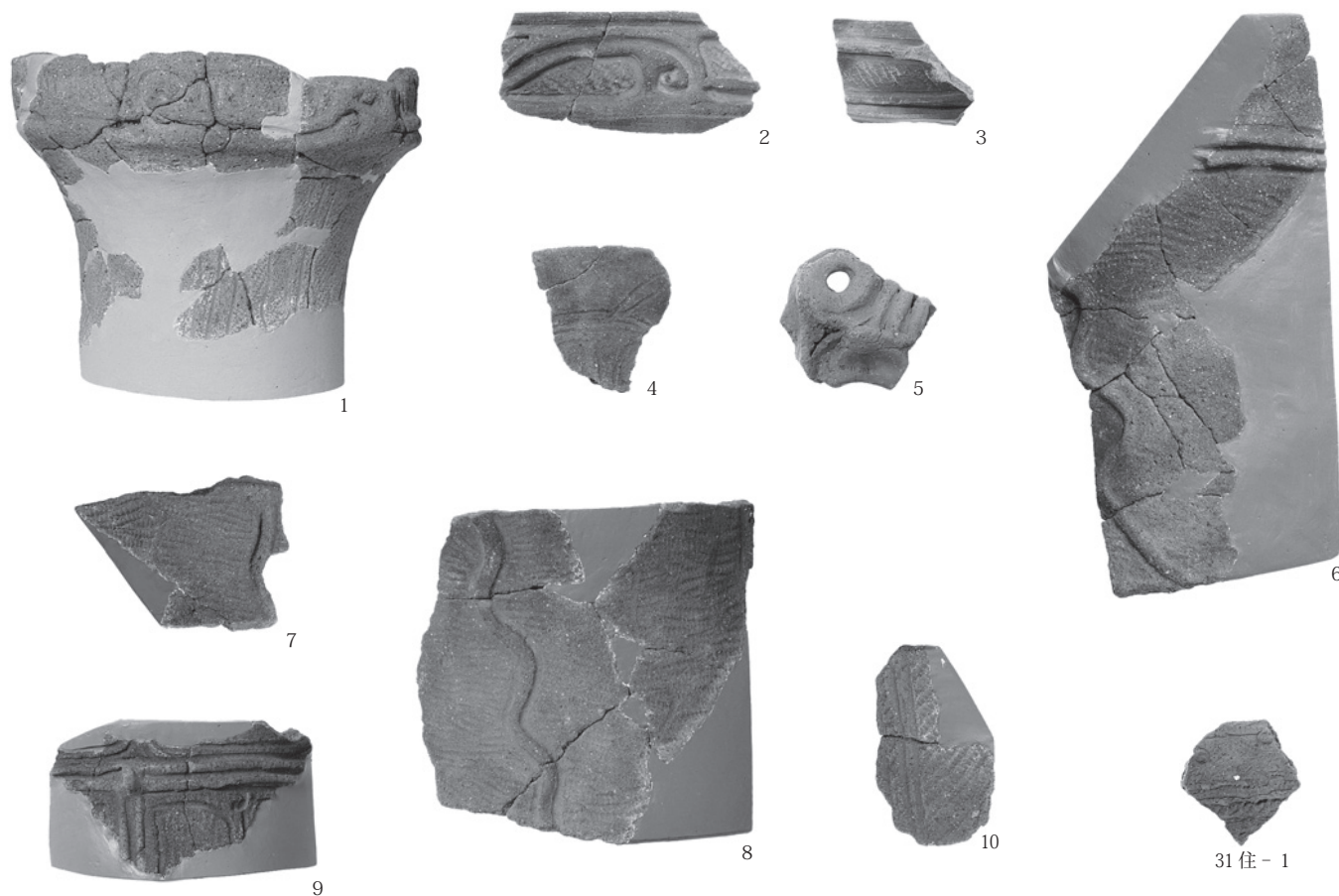
11区 27号住居出土土器



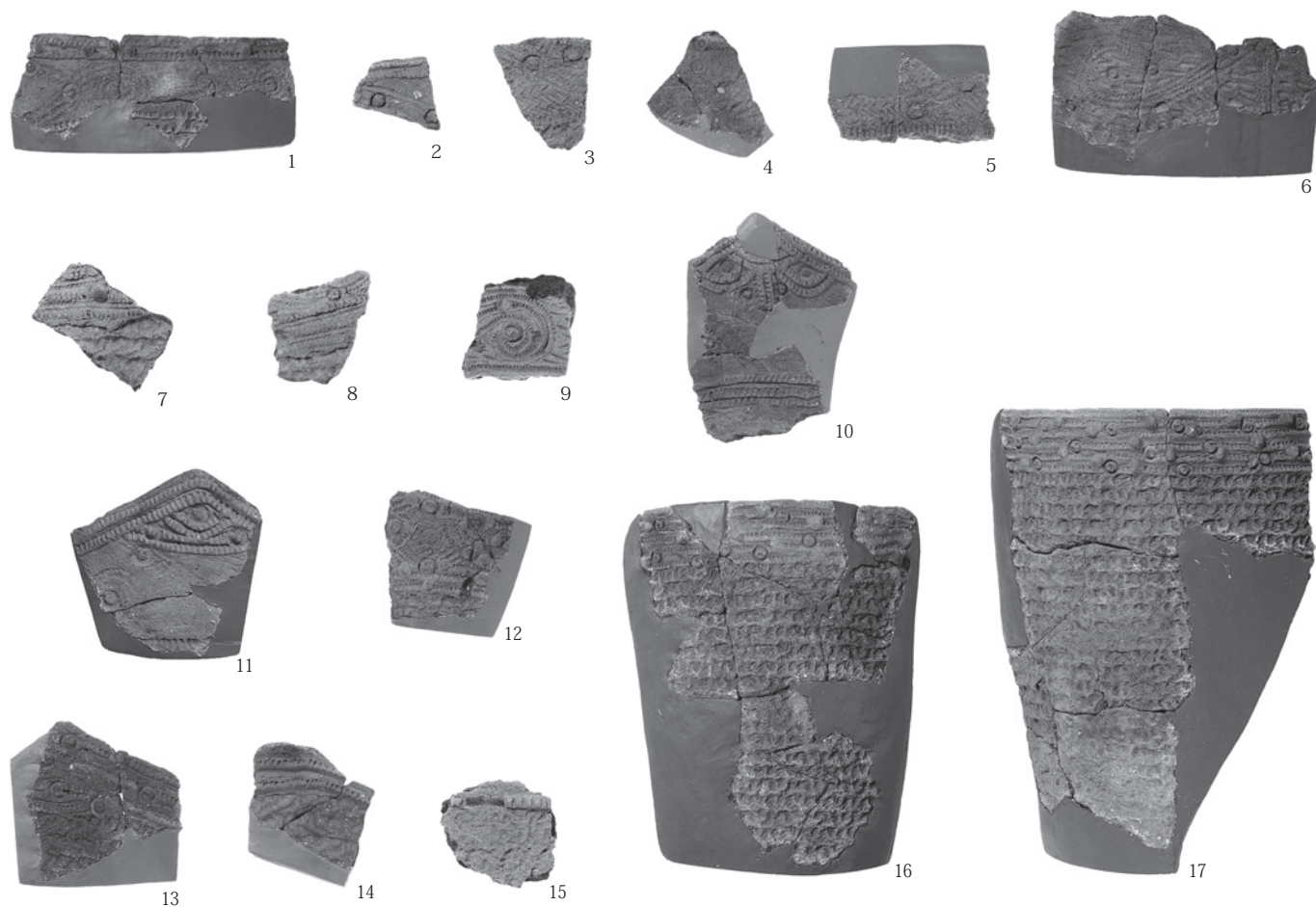
11区 28号住居出土土器



11区 29号住居出土土器



11区 30号・31号住居出土土器



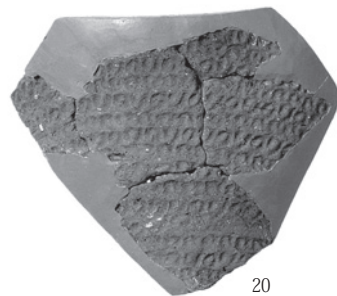
11区 32号住居出土土器 (1)



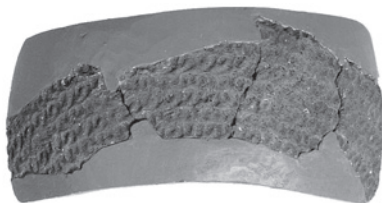
18



19



20



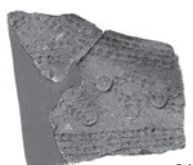
21



22



23



24



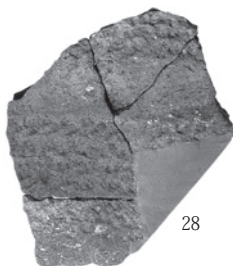
25



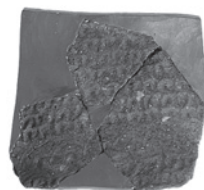
26



27



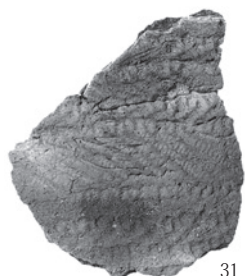
28



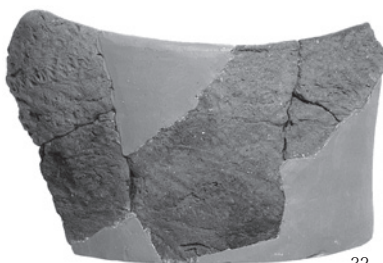
29



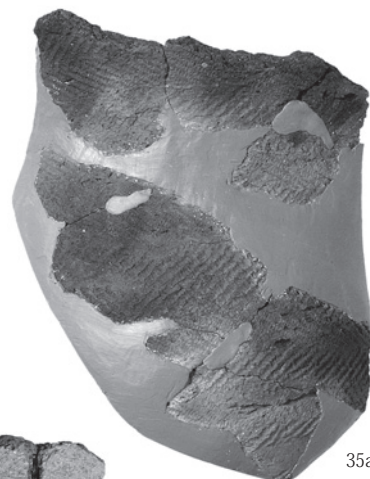
30



31



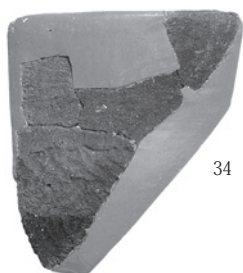
32



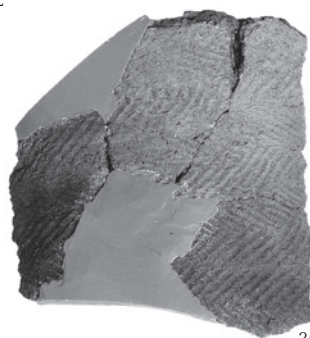
35a



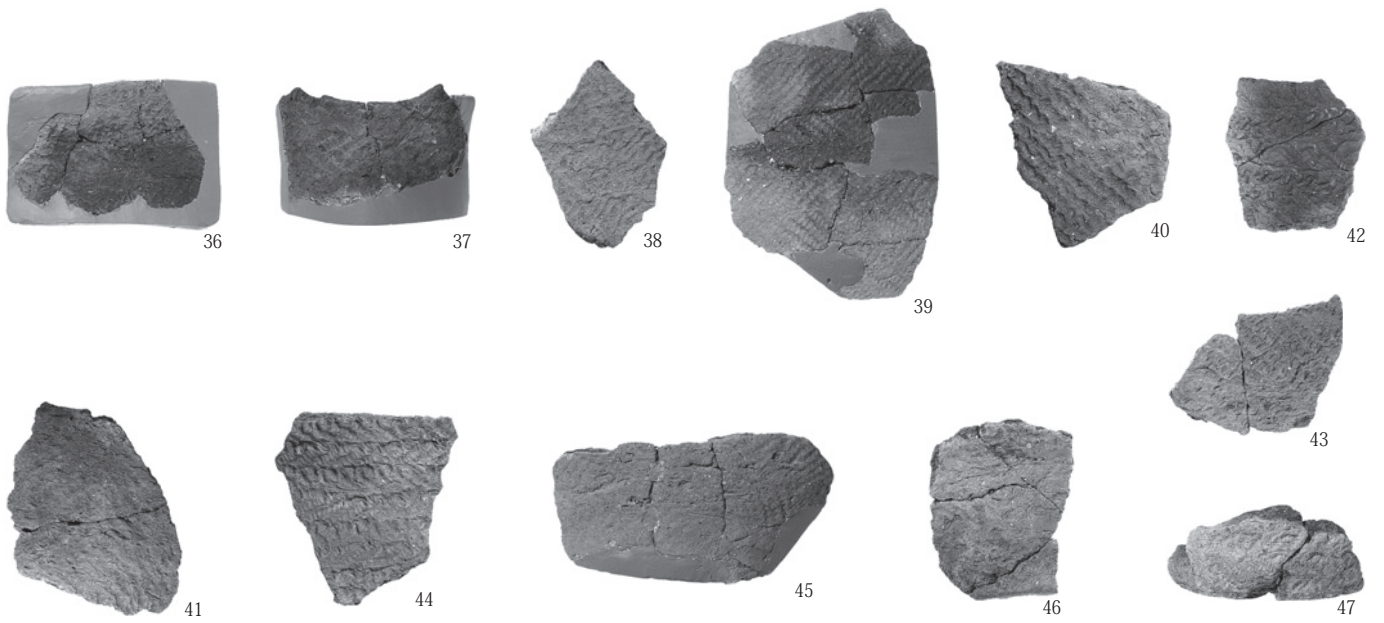
33



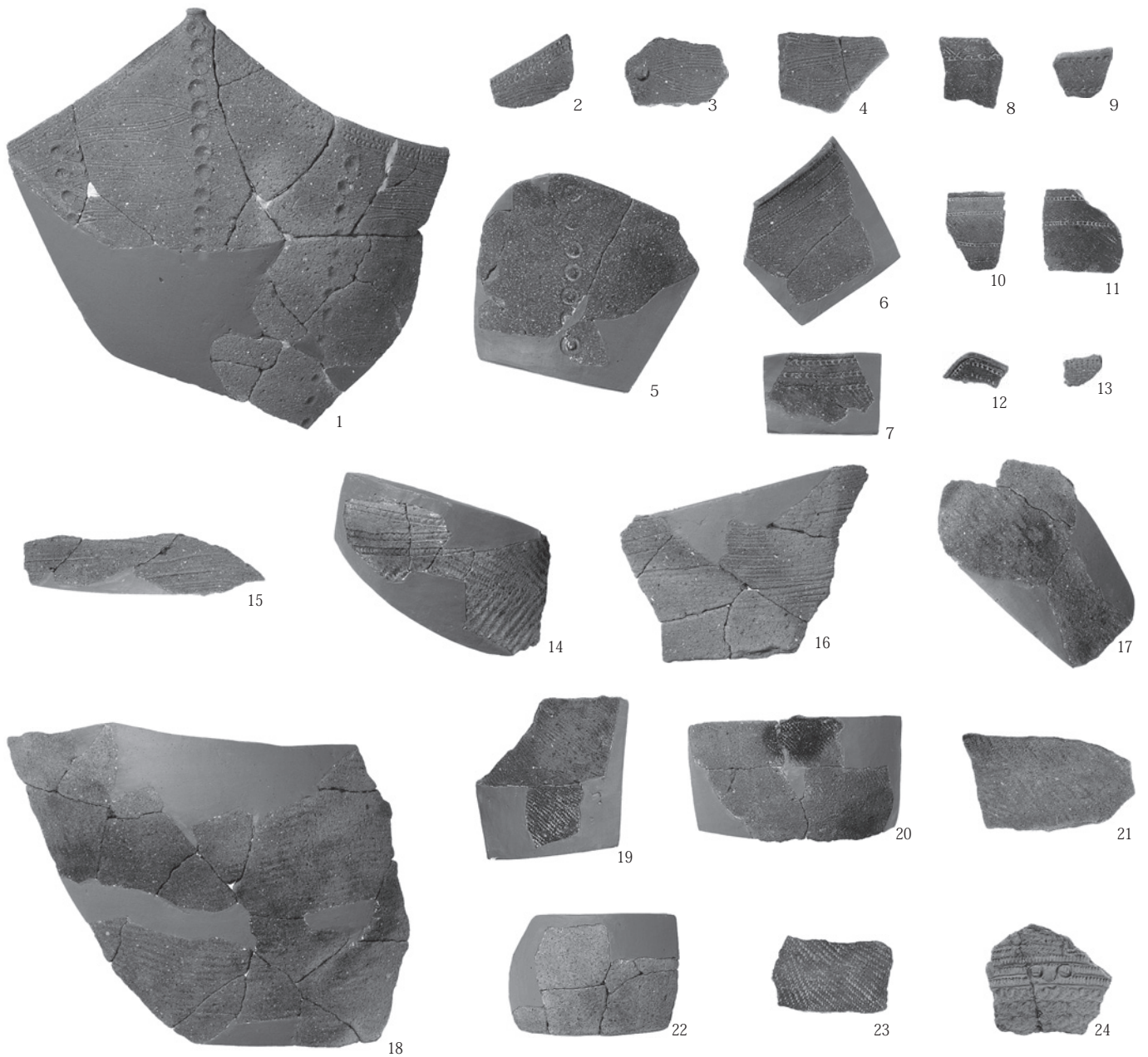
34



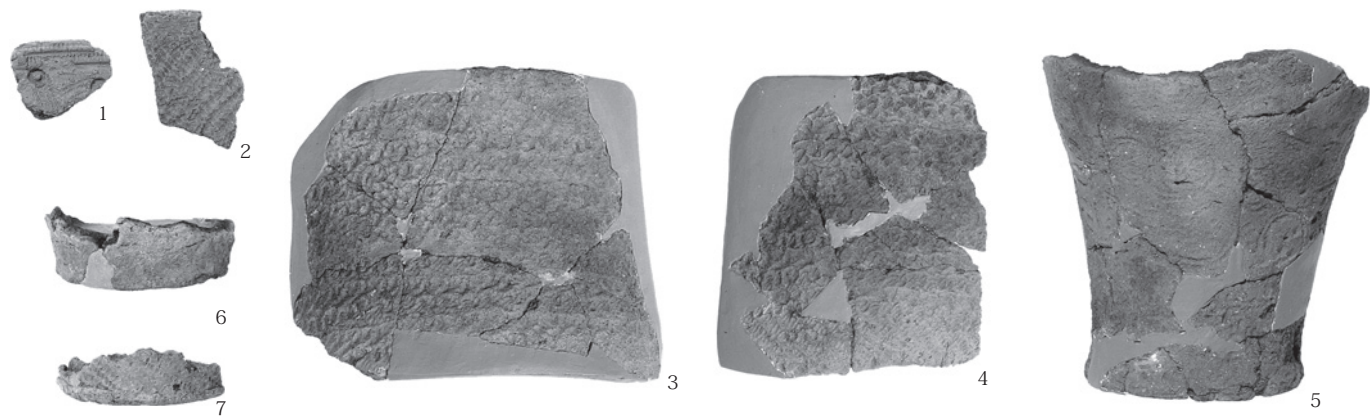
35b



11区 32号住居出土土器(3)



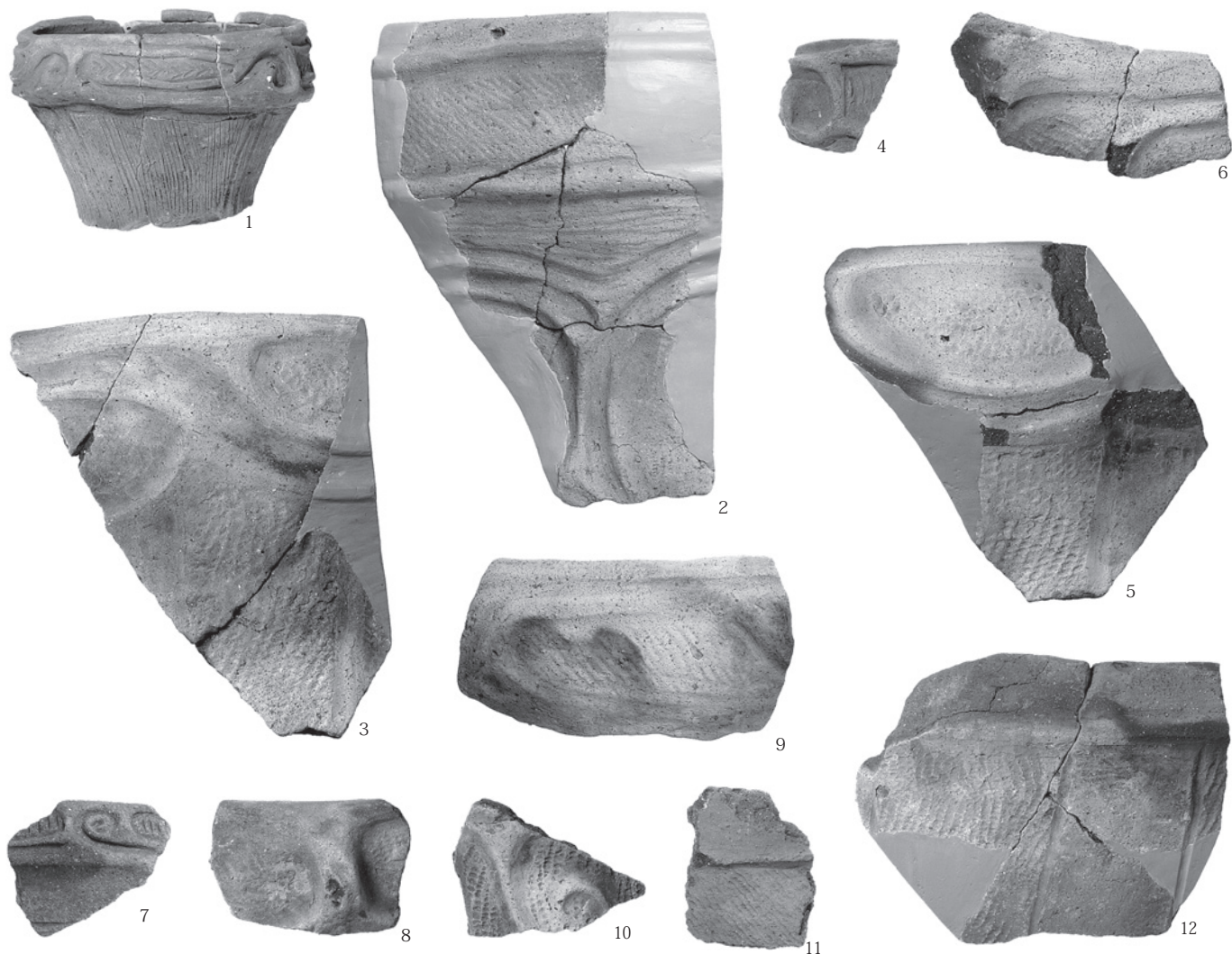
11区 33号住居出土土器



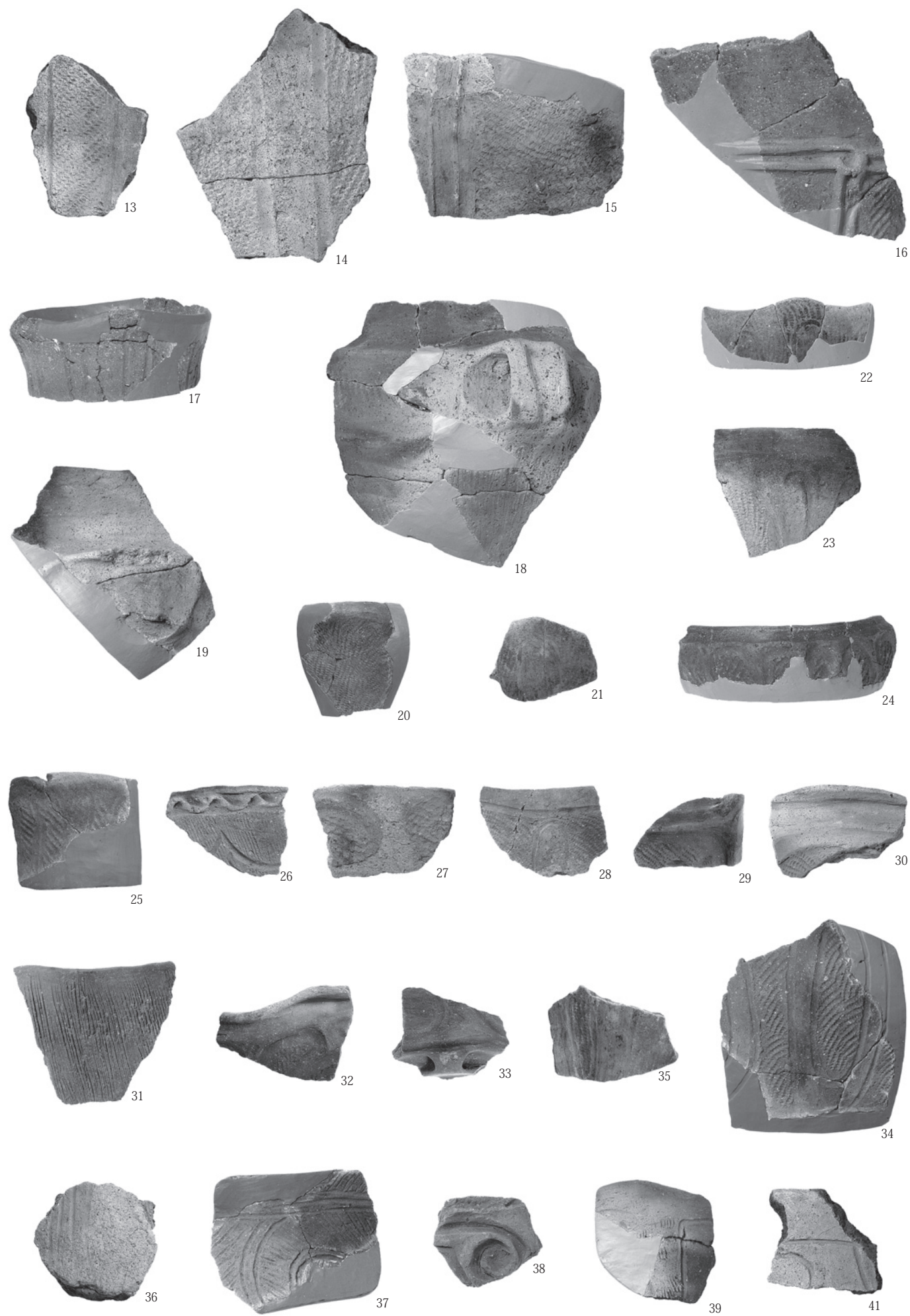
11区 35号住居出土土器



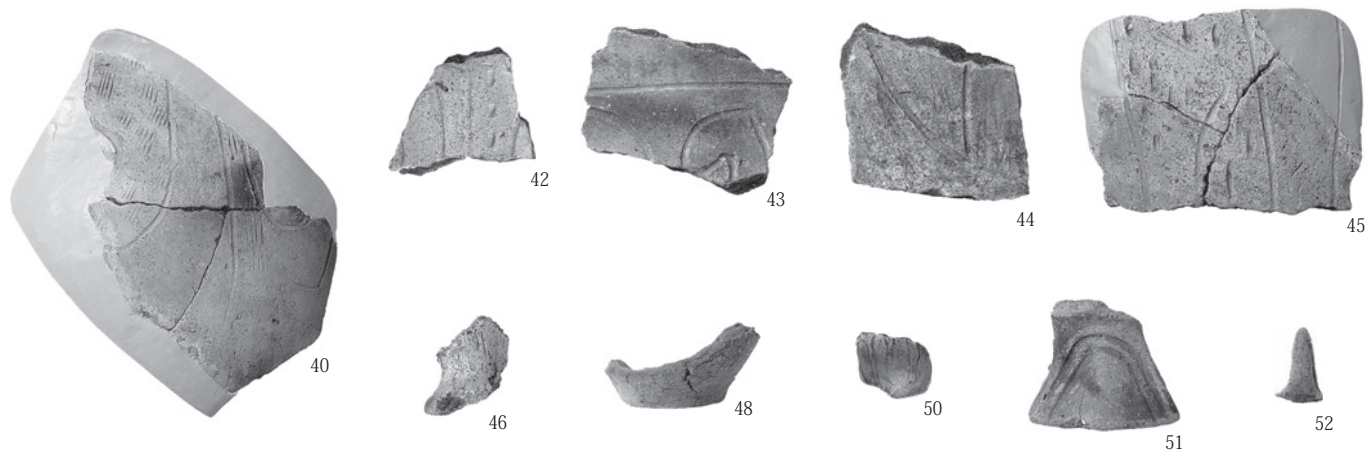
11区 36号住居出土土器



11区 37号住居出土土器 (1)



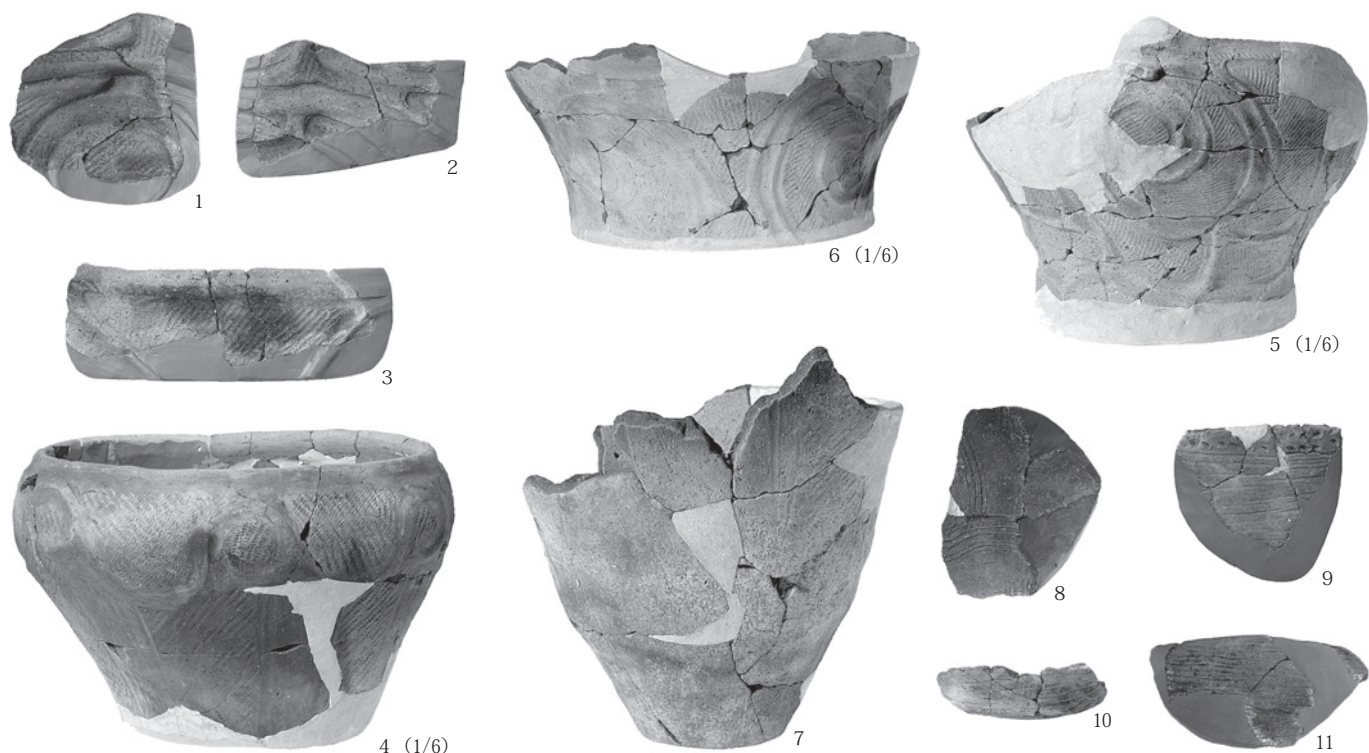
11区 37号住居出土土器(2)



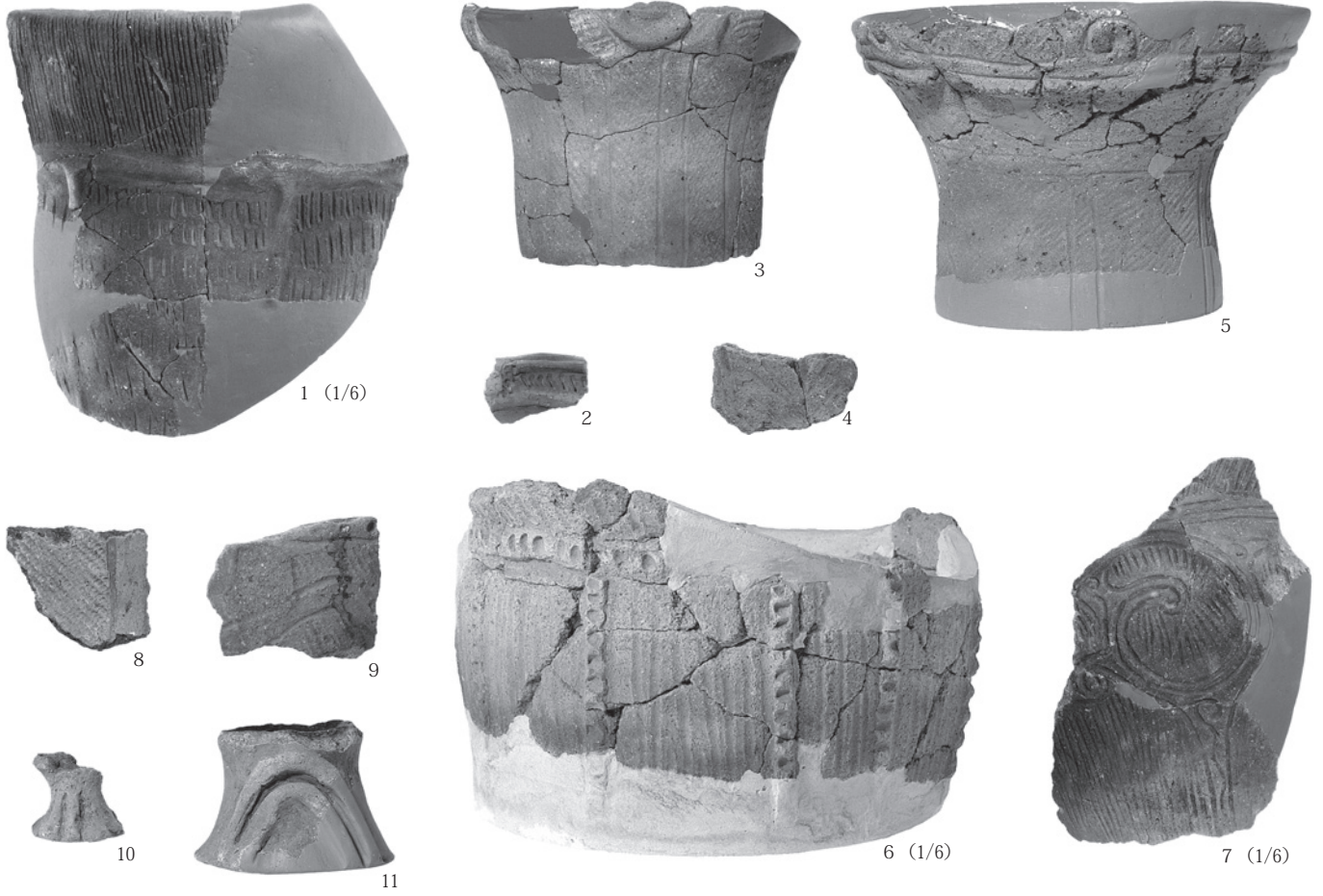
11区 37号住居出土土器 (3)



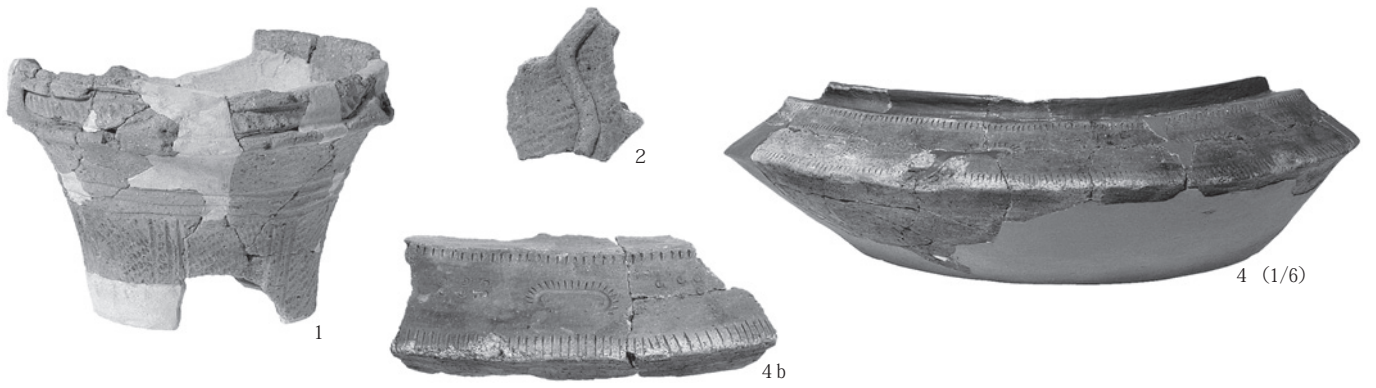
11区 38号住居出土土器



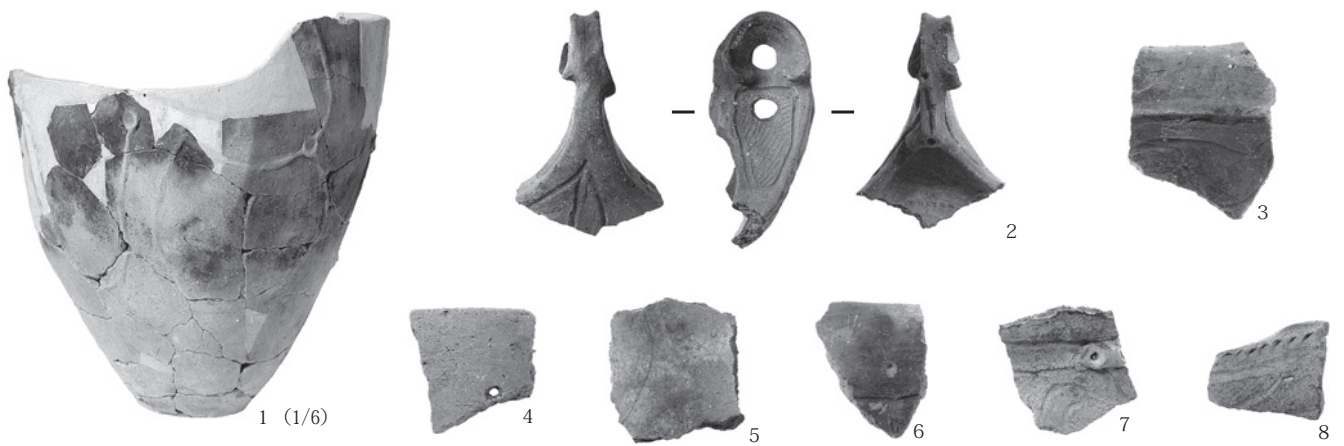
11区 39号住居出土土器



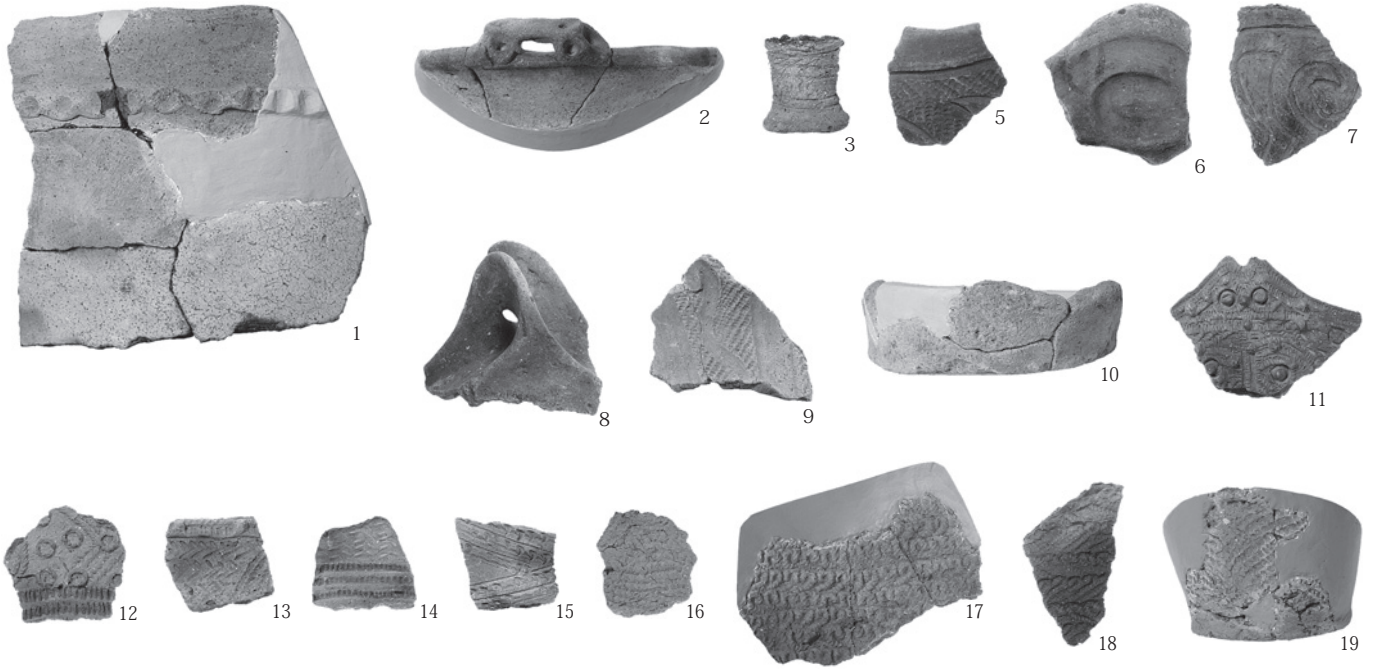
11区 40号住居出土土器



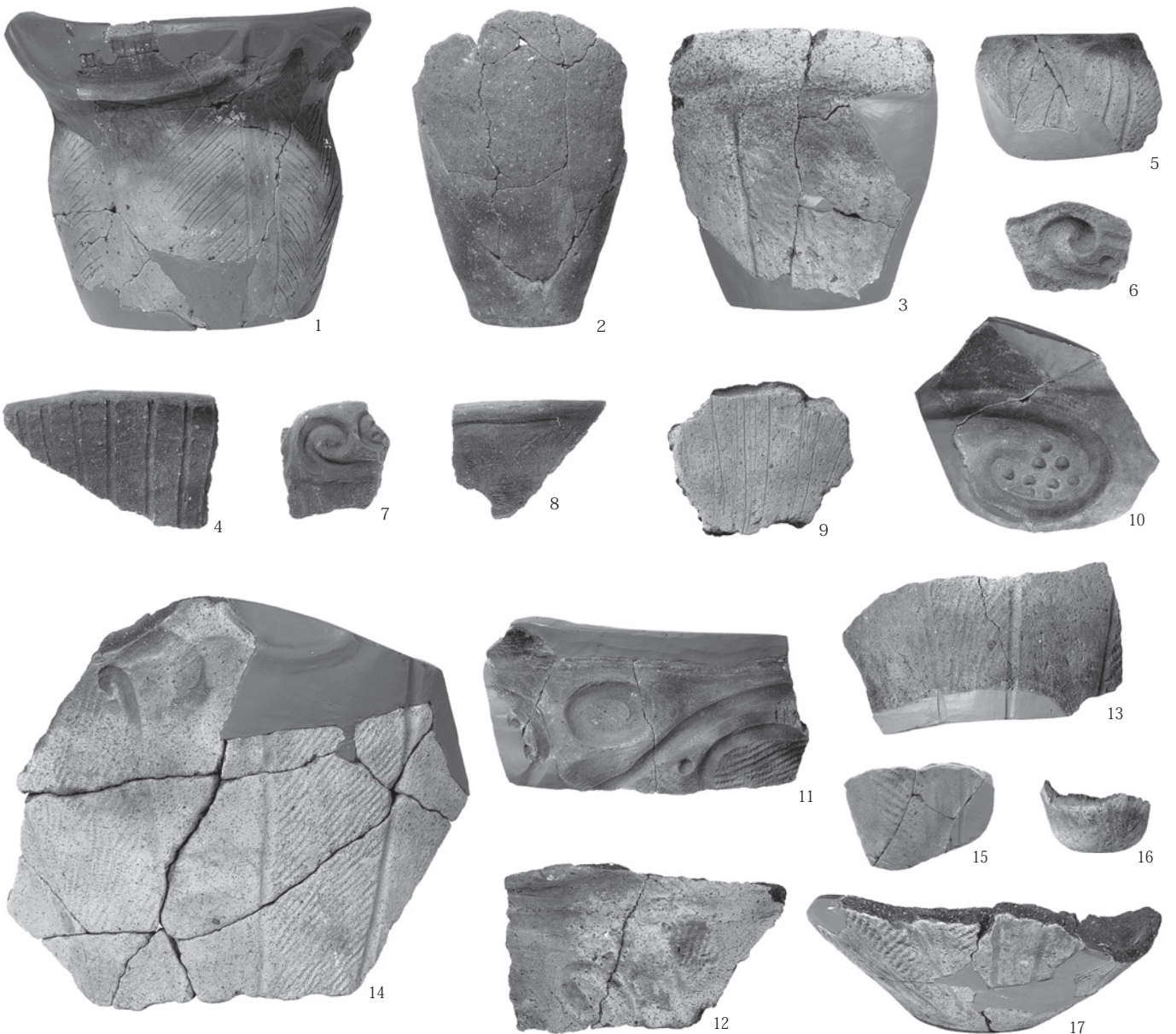
11区 41号住居出土土器



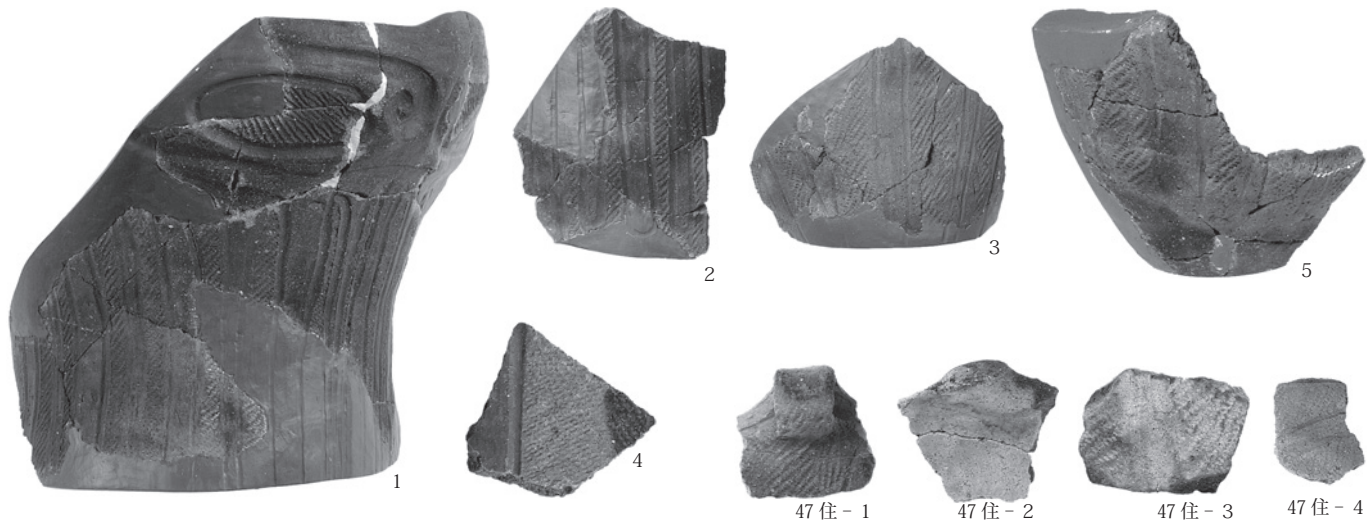
11区 42号住居出土土器



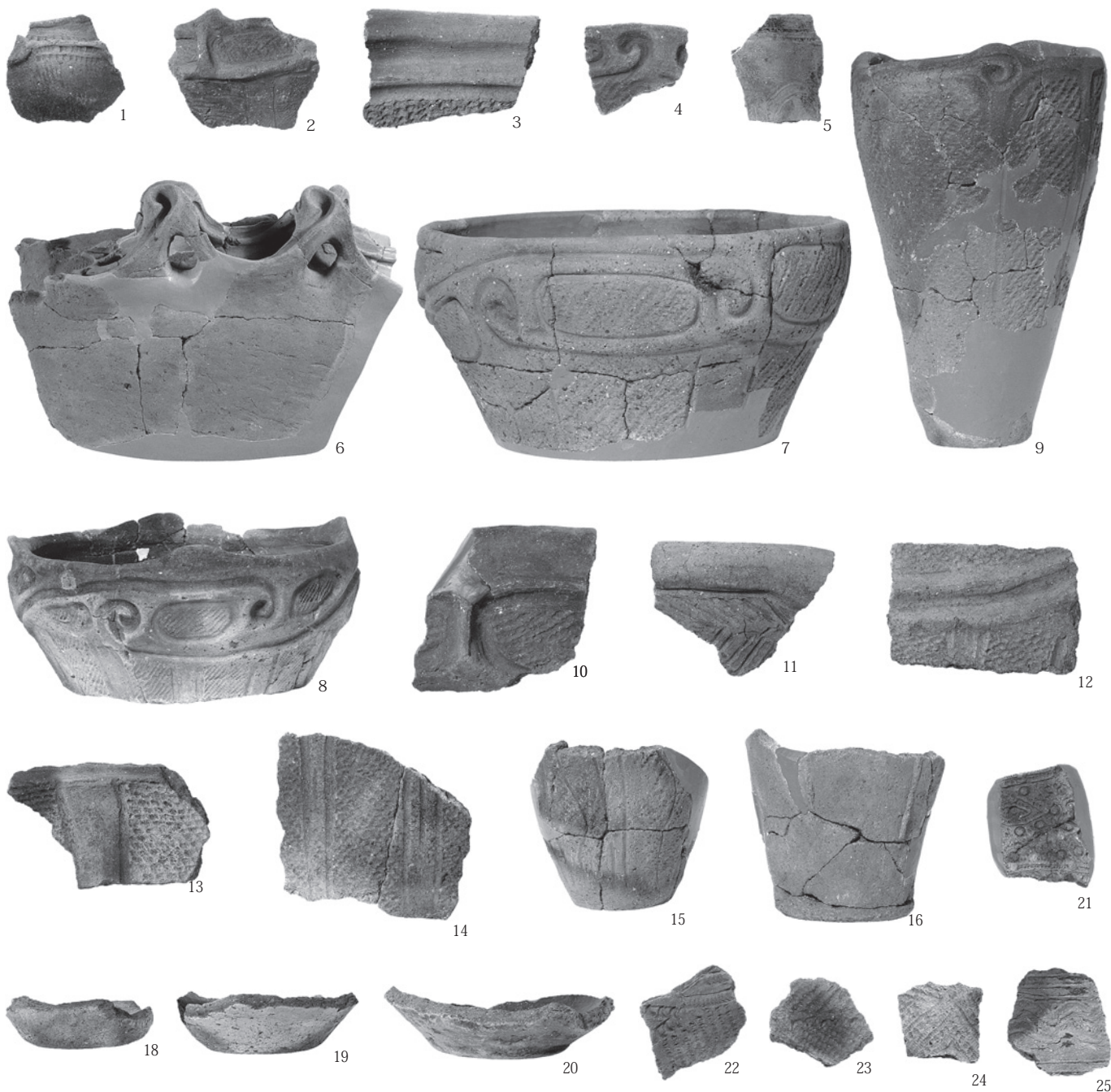
11区 43号住居出土土器



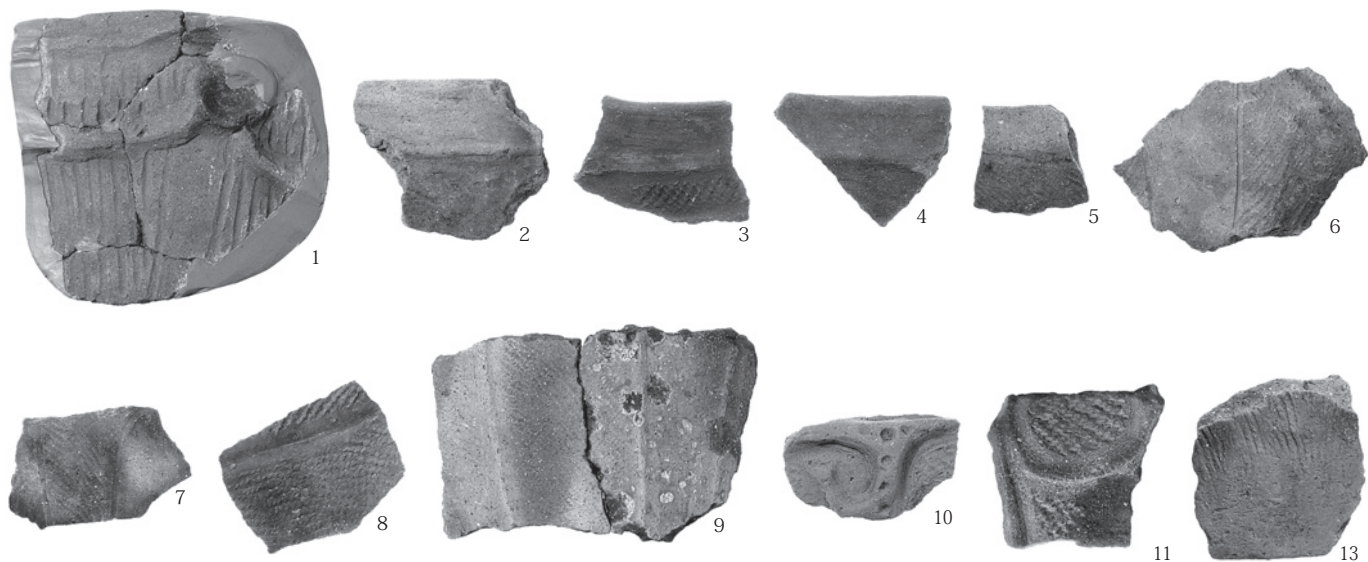
11区 45号住居出土土器



11区 46号・47号住居出土土器



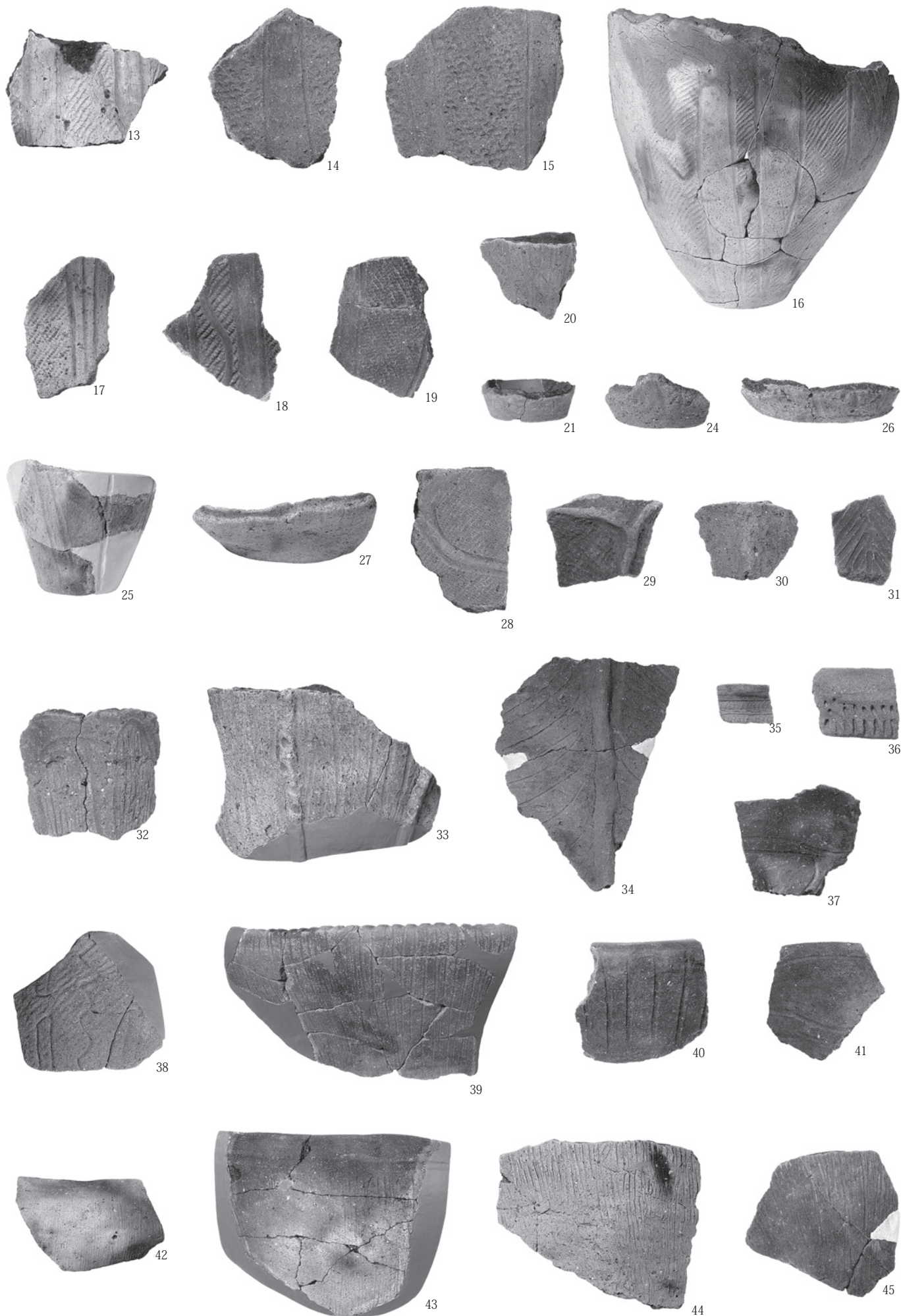
11区 49号住居出土土器



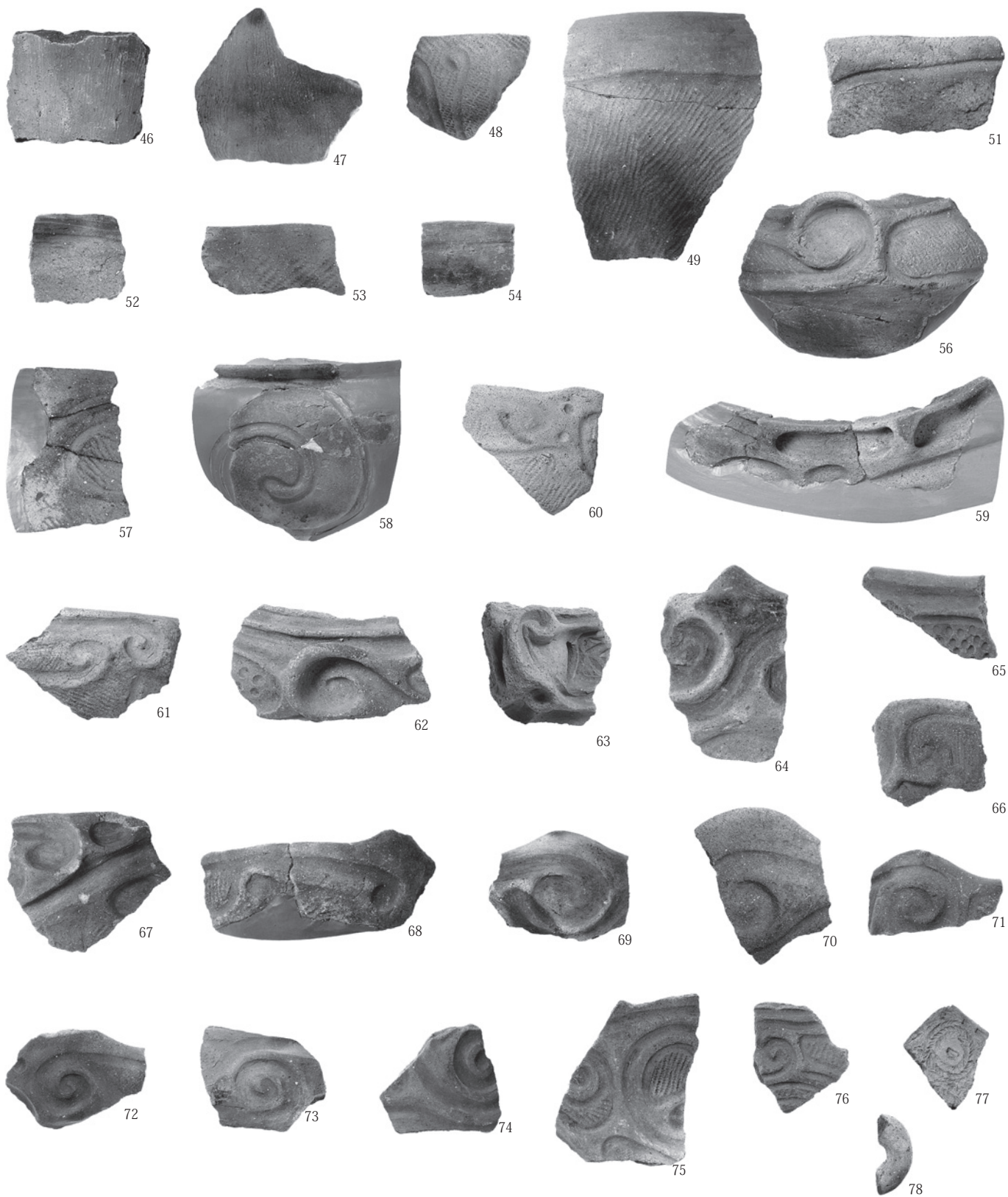
11区 50号住居出土土器



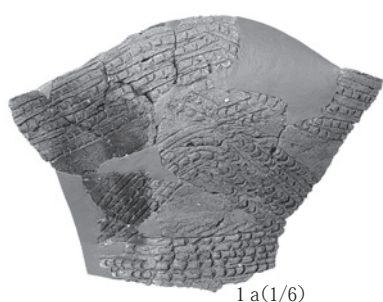
11区 51号住居出土土器 (1)



11区 51号住居出土土器(2)



11区 51号住居出土土器 (3)

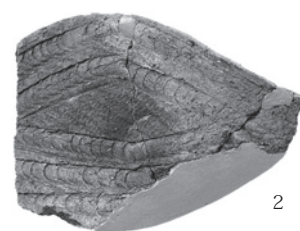


1 a(1/6)



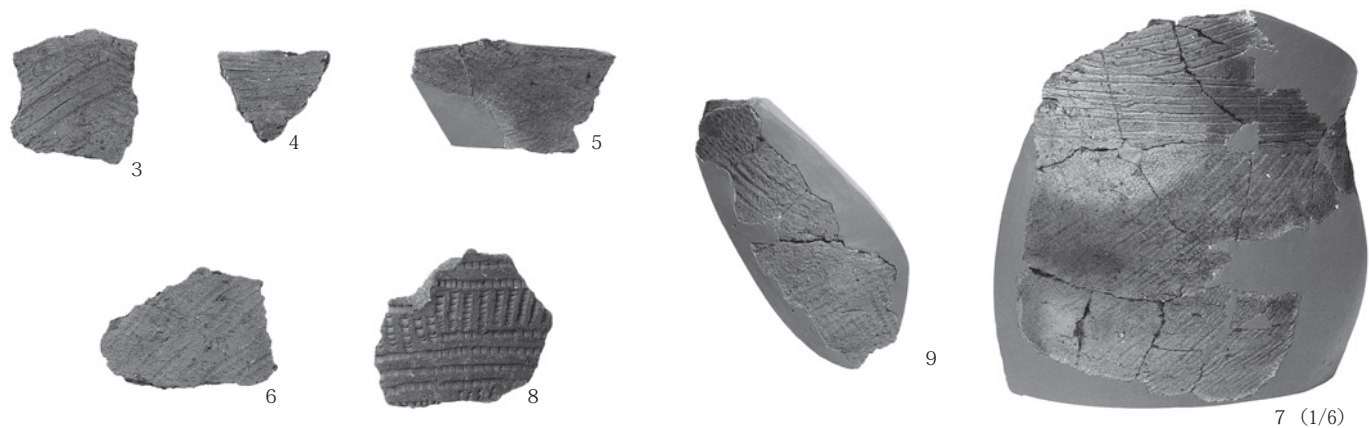
1 b(1/6)

11区 52号住居出土土器 (1)

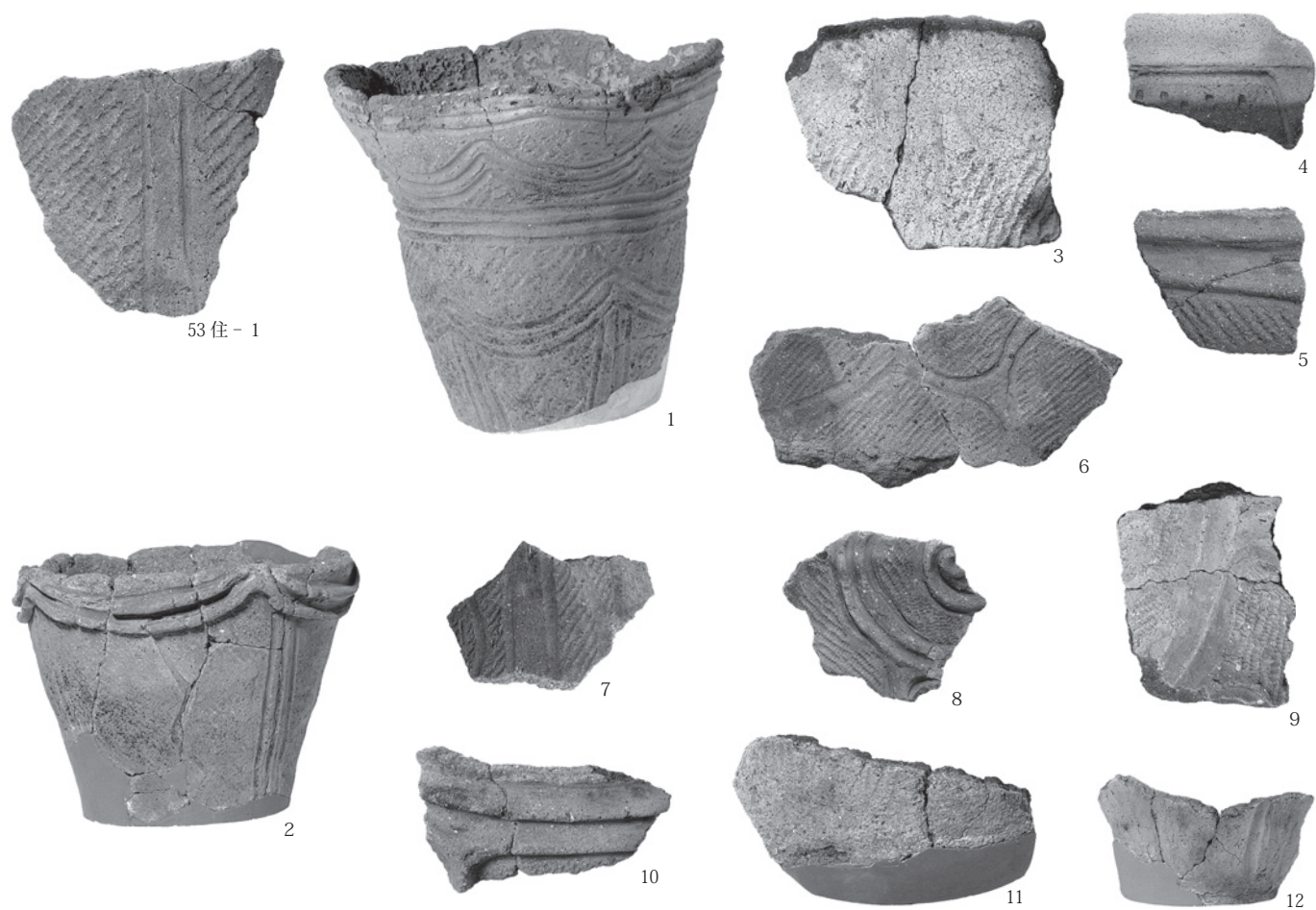


2

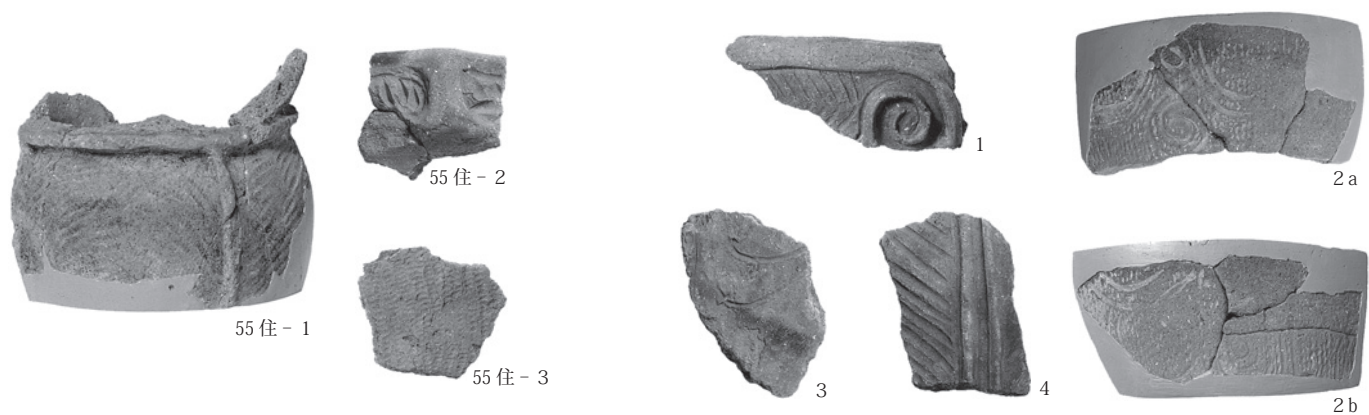
PL.54



11区 52号住居出土土器 (2)



11区 53号・54号住居出土土器



11区 55号・56号住居出土土器

土坑



1±-1 (1/6)



2±-1



2±-2



5±-1



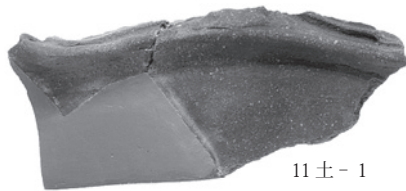
9±-1



10±-1



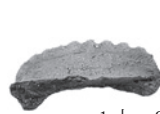
10±-2



11±-1



11±-2



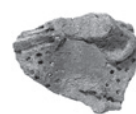
1±-2



1±-3



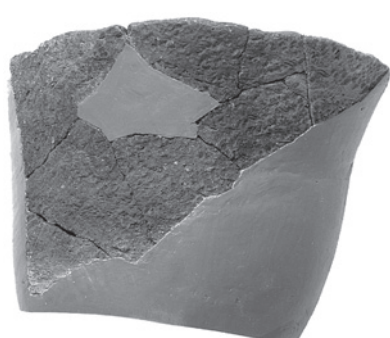
18±-1



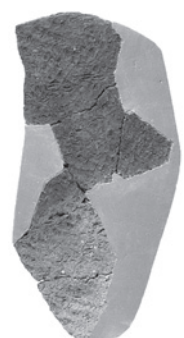
18±-2



18±-3



16±-1



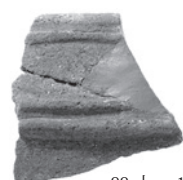
16±-2



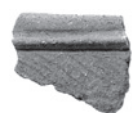
16±-3



16±-4



23±-1



23±-2



23±-3



23±-4



17±-1



17±-2



20·21±-1



20·21±-2



20·21±-3



20·21±-4



26±-1



31±-1



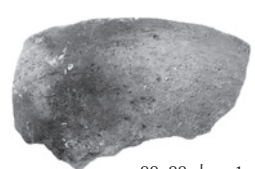
24±-1



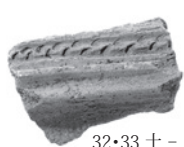
24±-3



24±-5



32·33±-1



32·33±-2



32·33±-5



24±-2



24±-6



24±-4



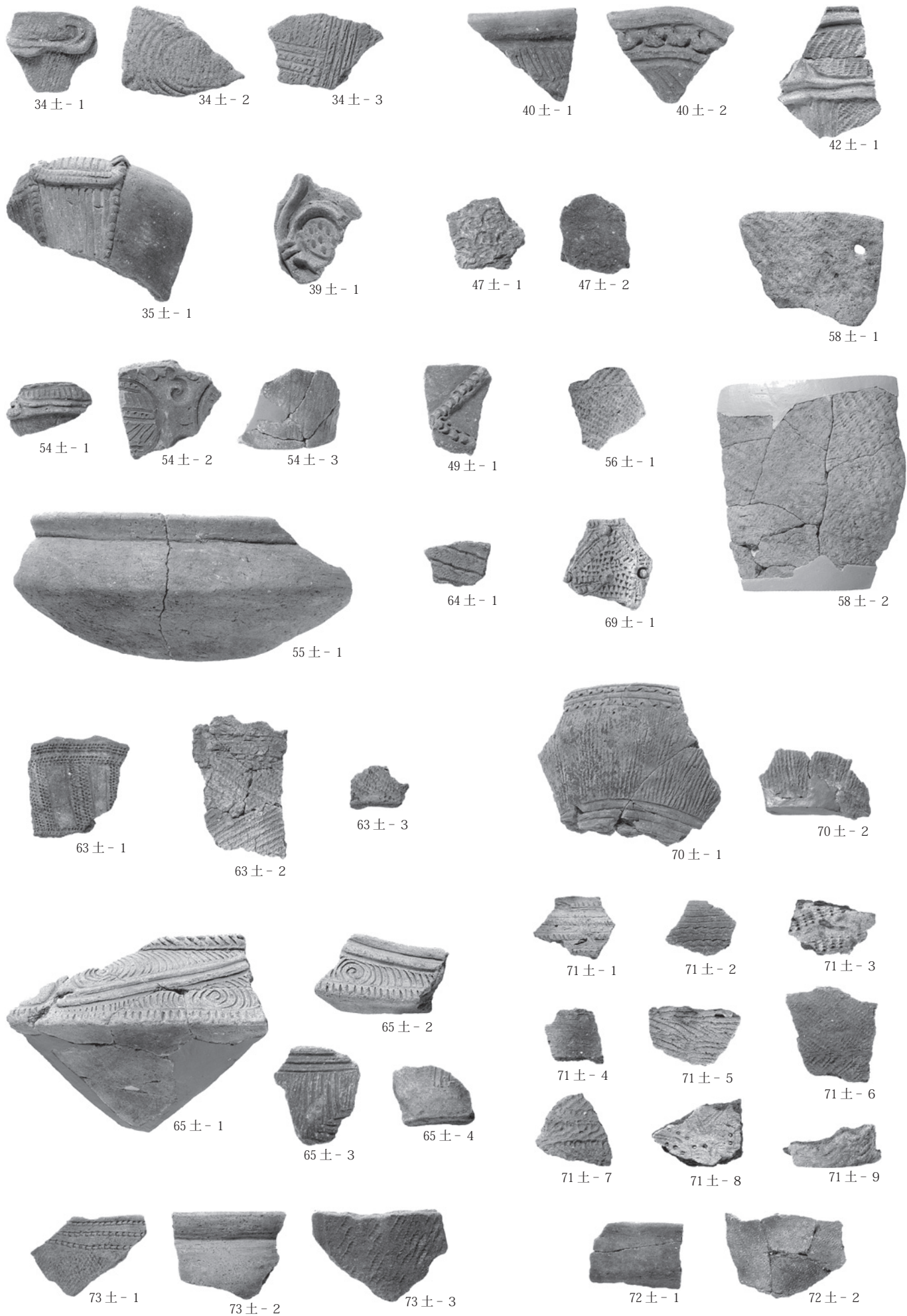
32·33±-3



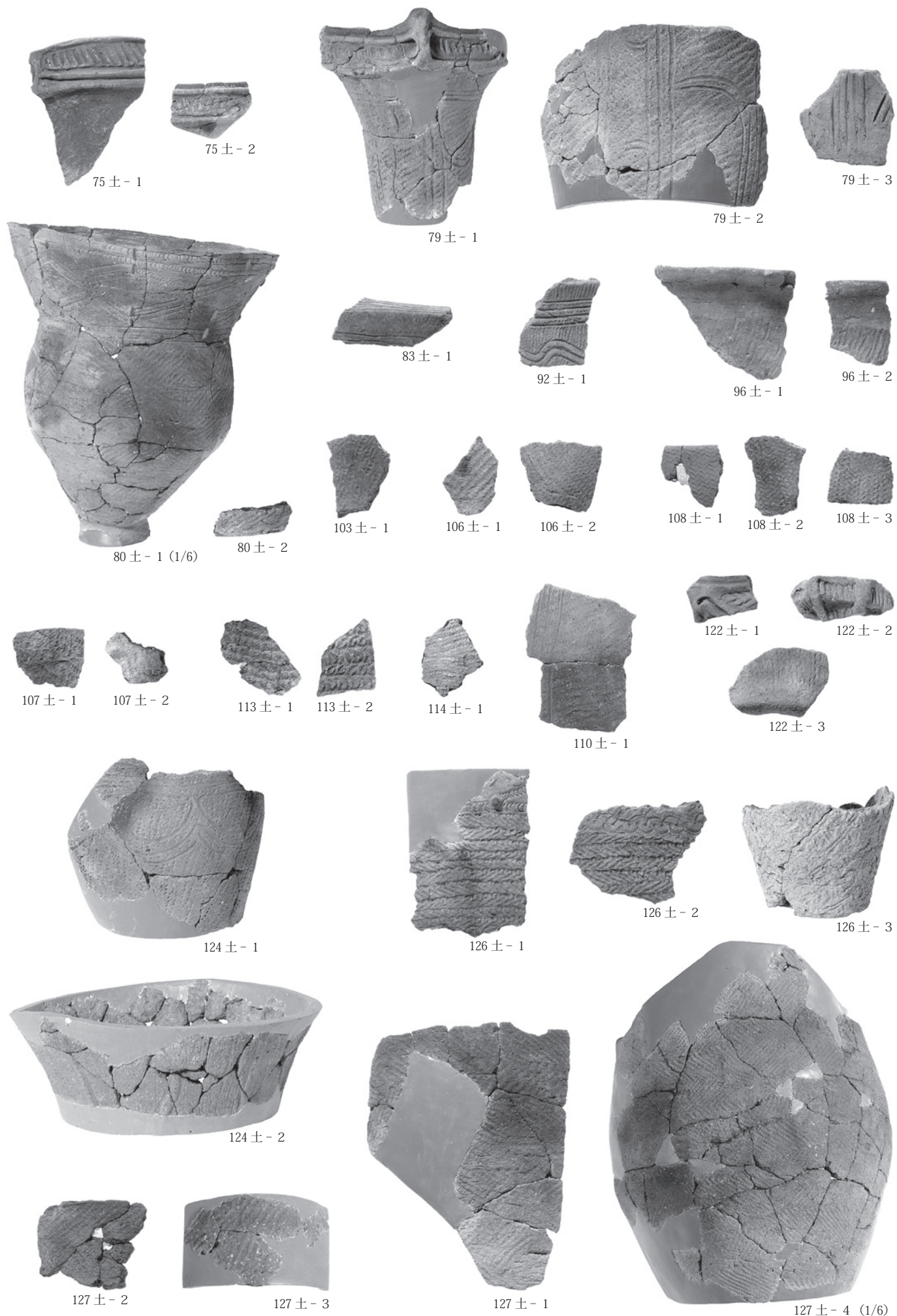
32·33±-4

11区 土坑出土土器 (1)

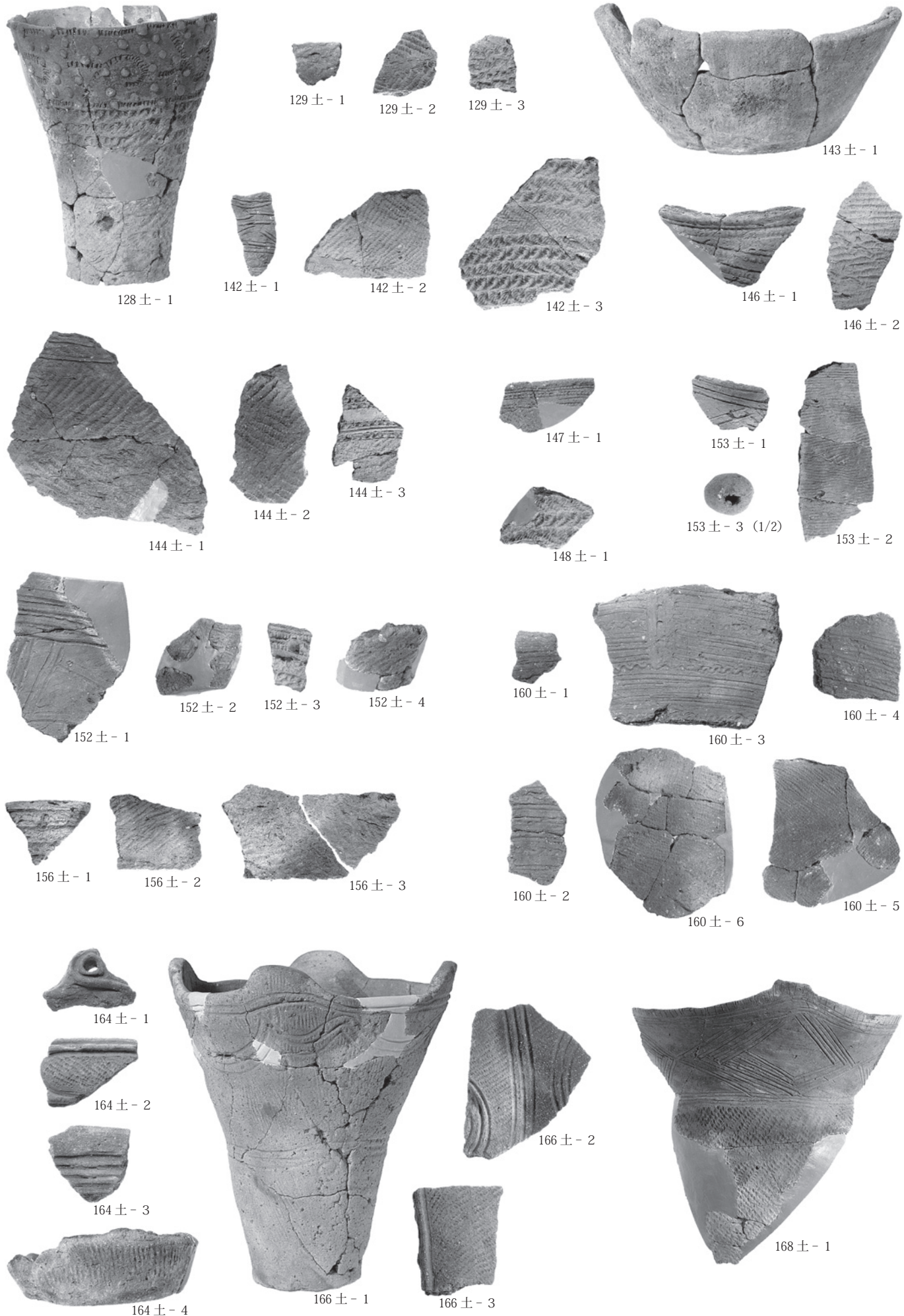
PL.56



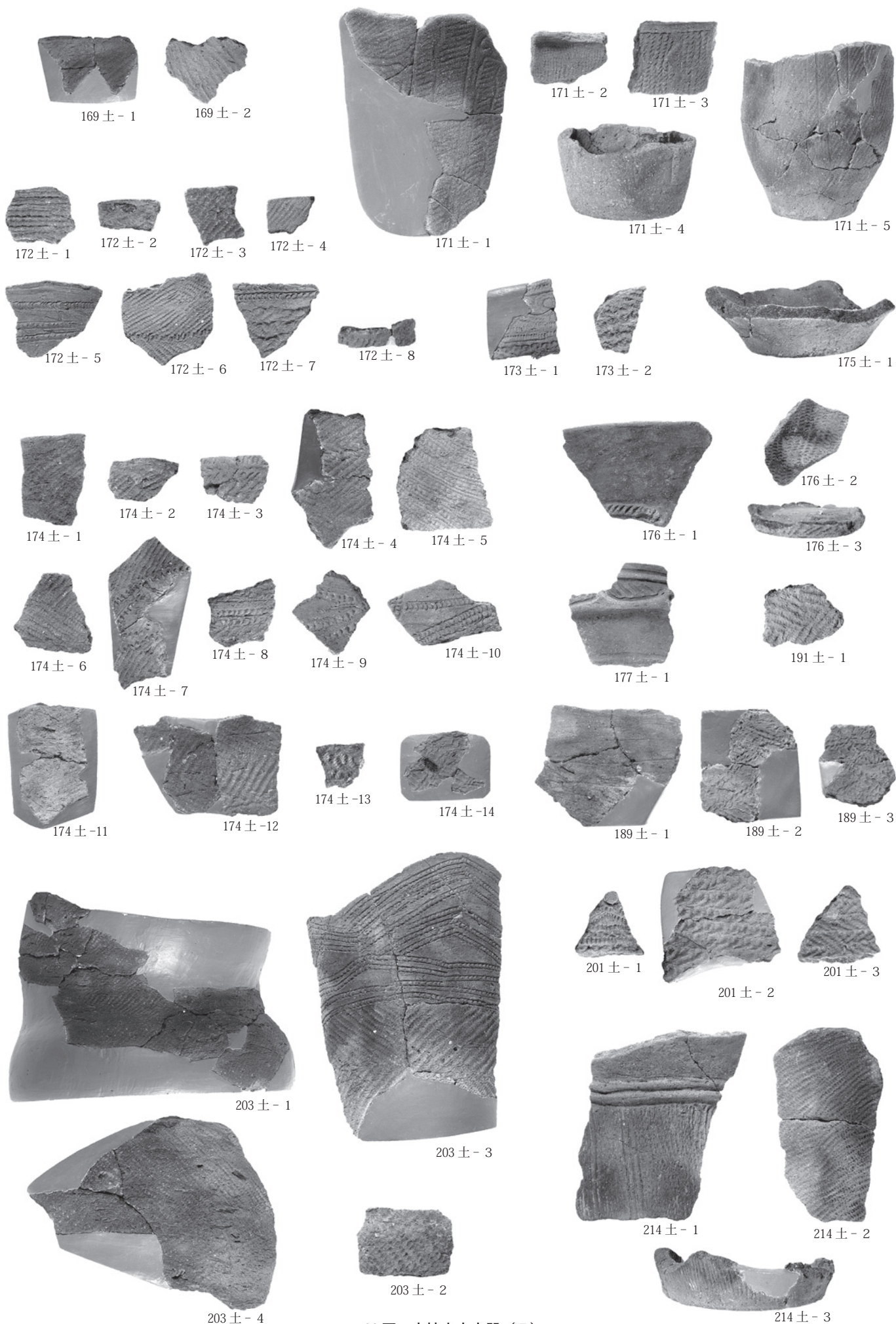
11区 土坑出土土器(2)



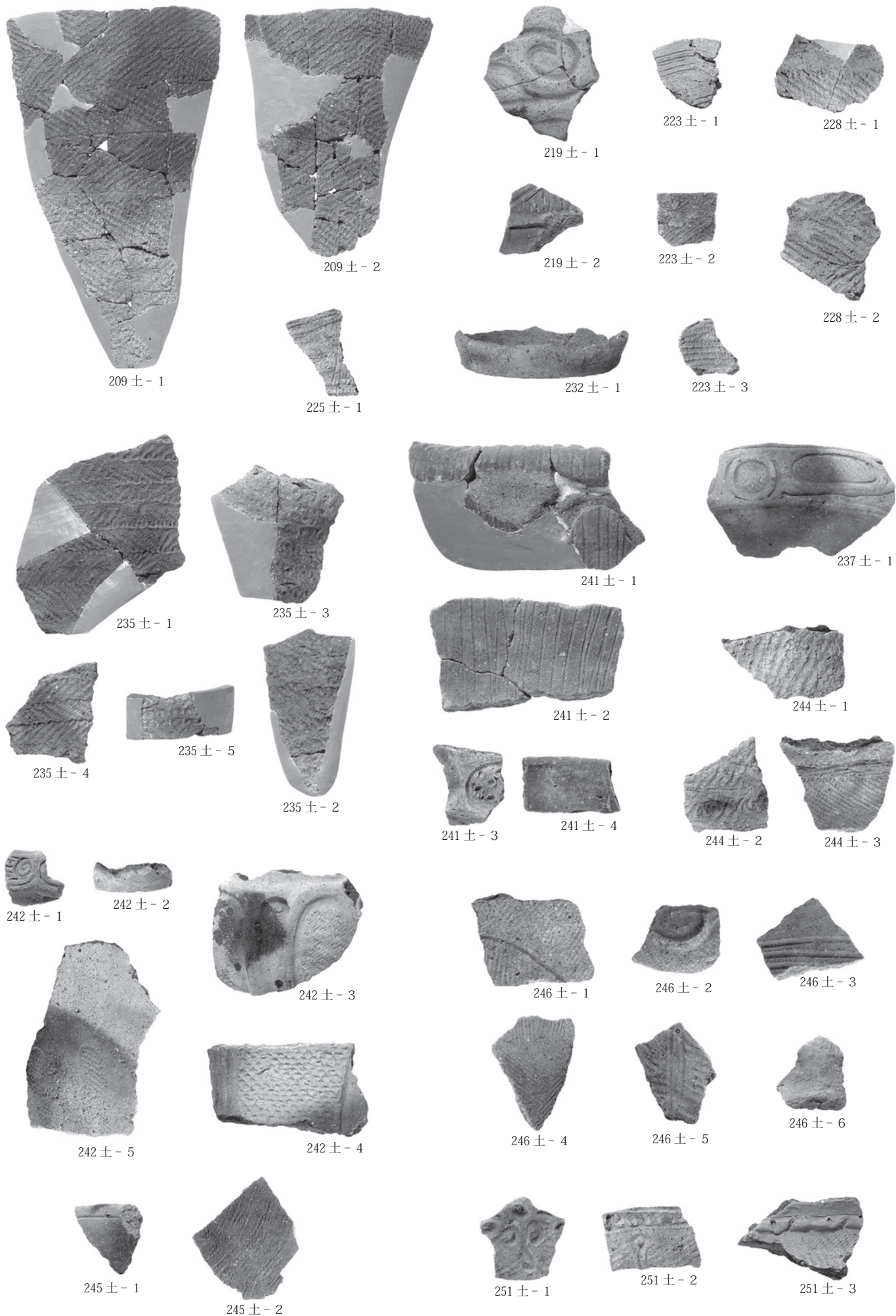
11区 土坑出土土器 (3)



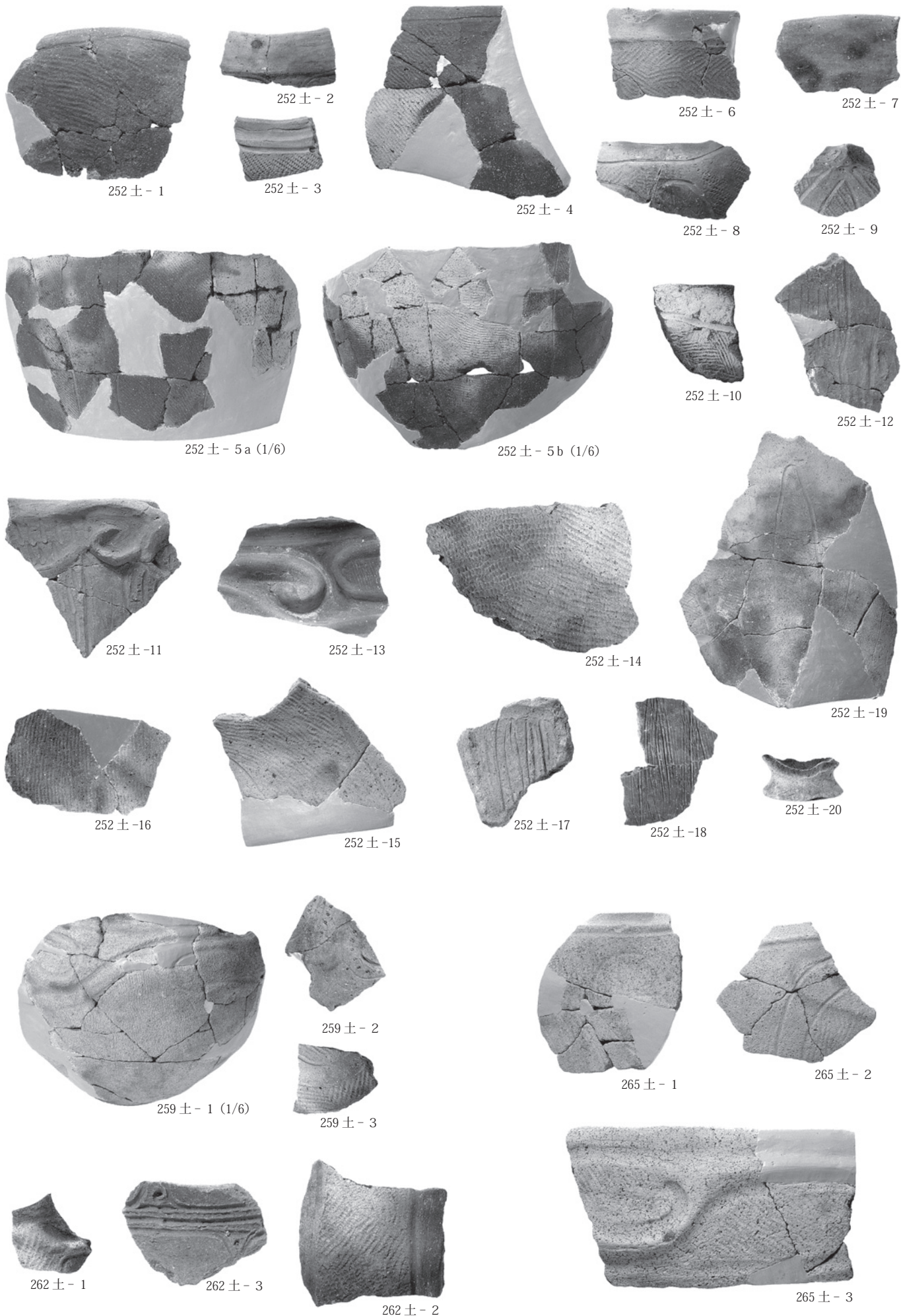
11区 土坑出土土器 (4)



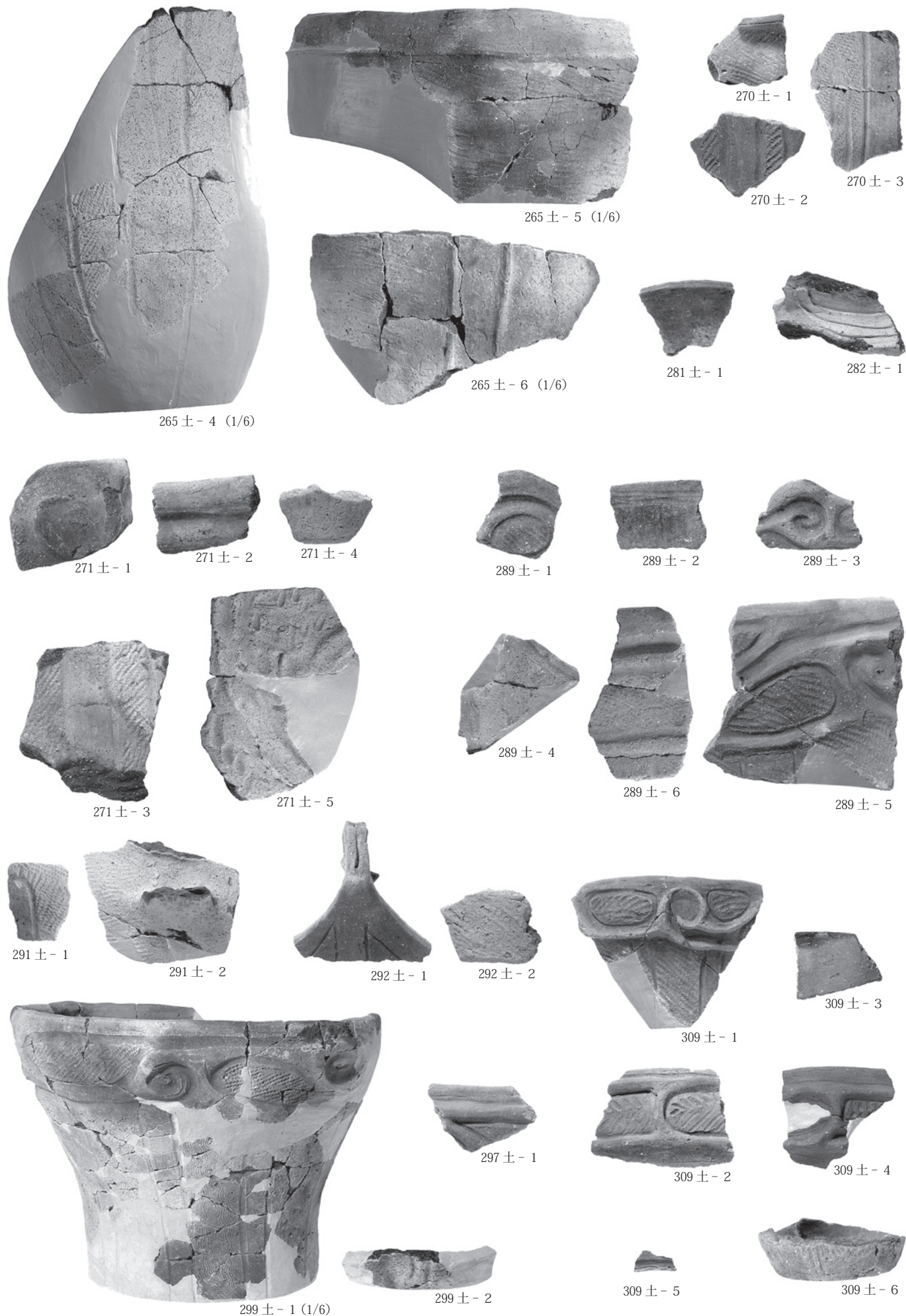
11区 土坑出土土器 (5)



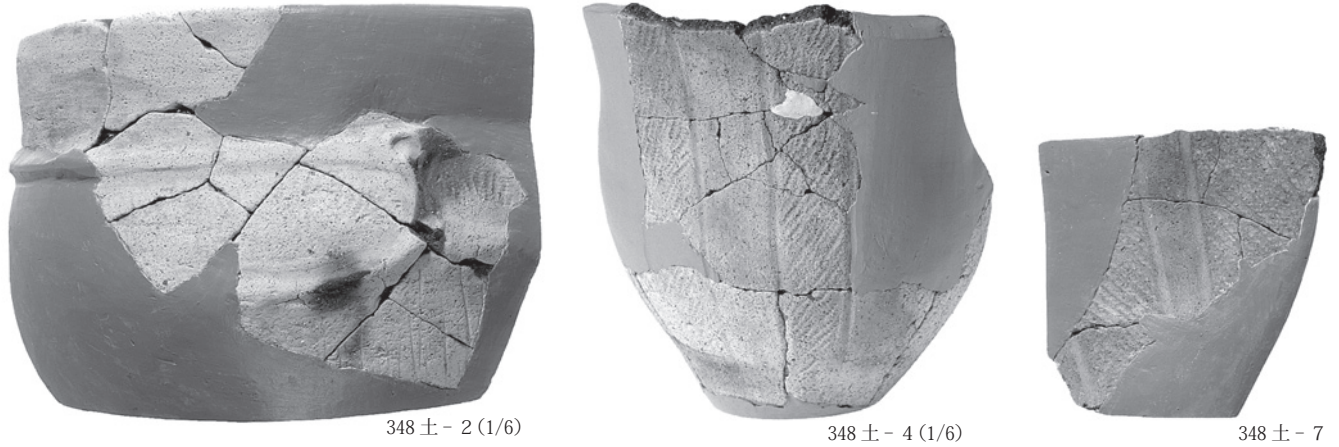
11区 土坑出土土器(6)



11区 土坑出土土器 (7)



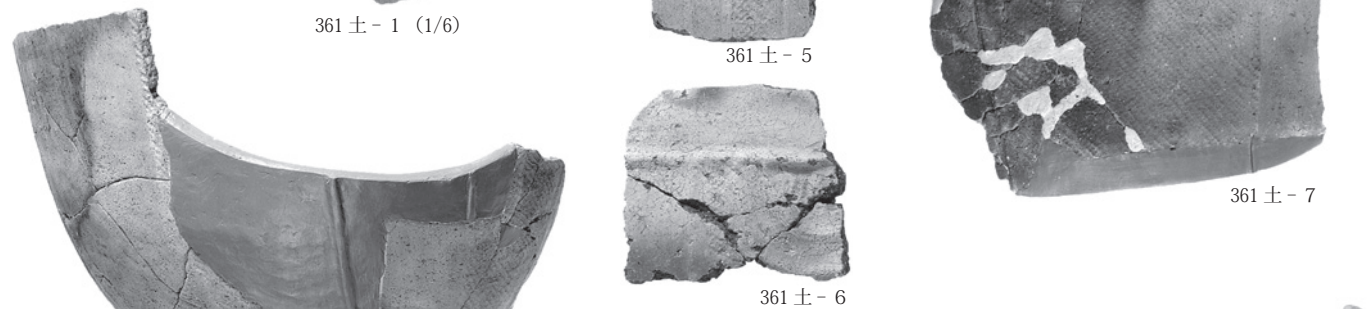
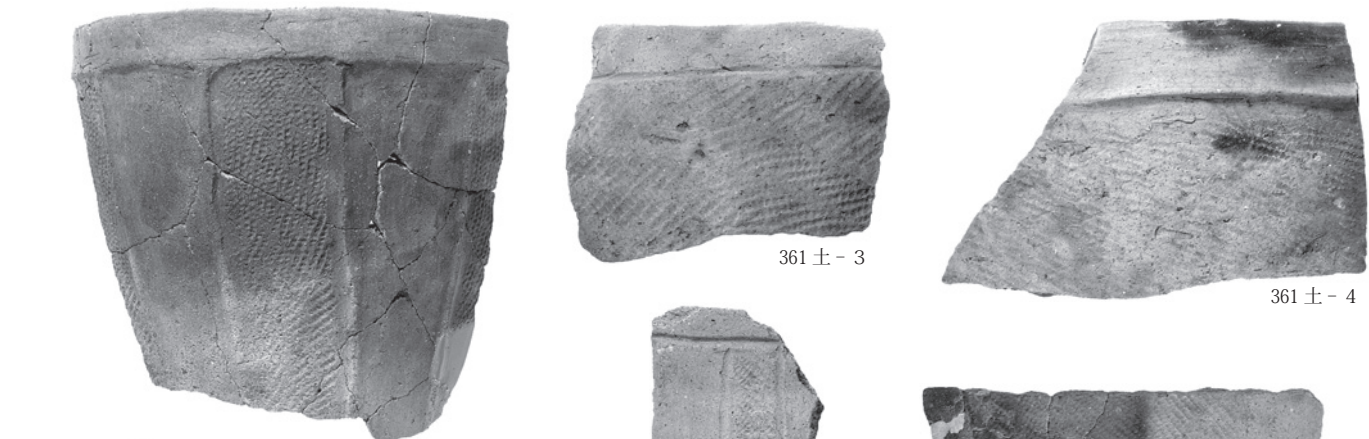
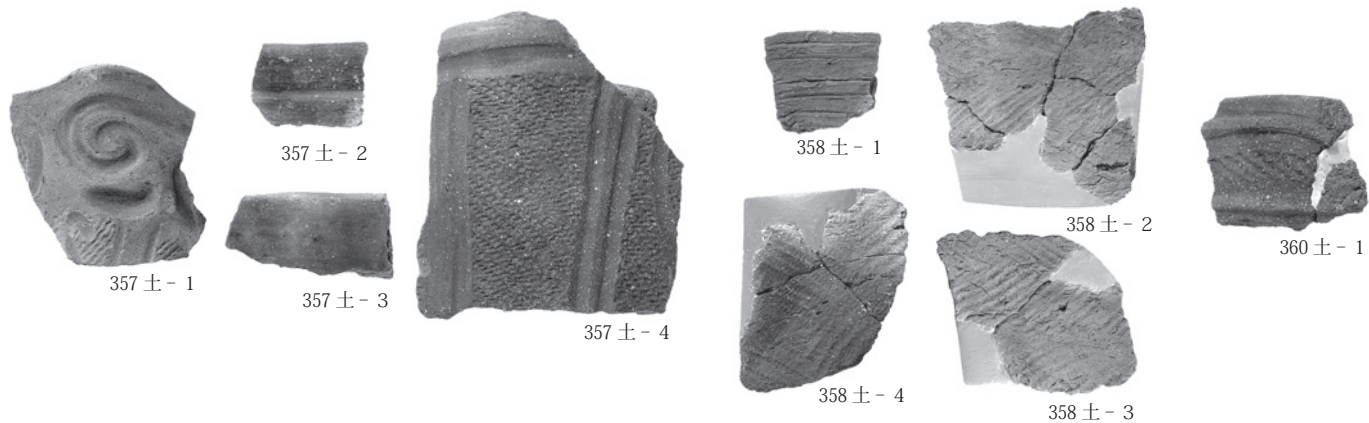
11区 土坑出土土器 (8)



11区 土坑出土土器(9)

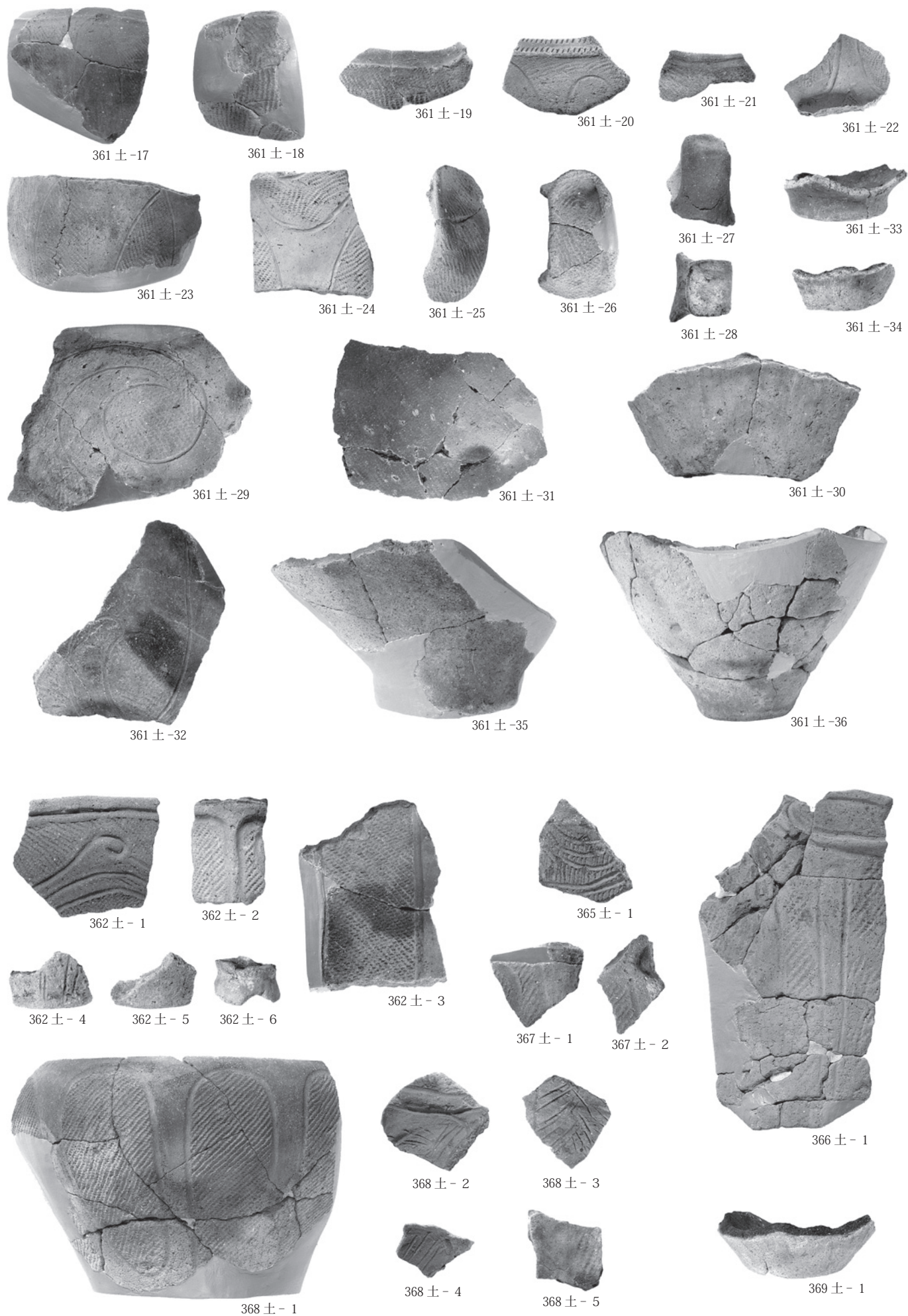


11区 土坑出土土器 (10)

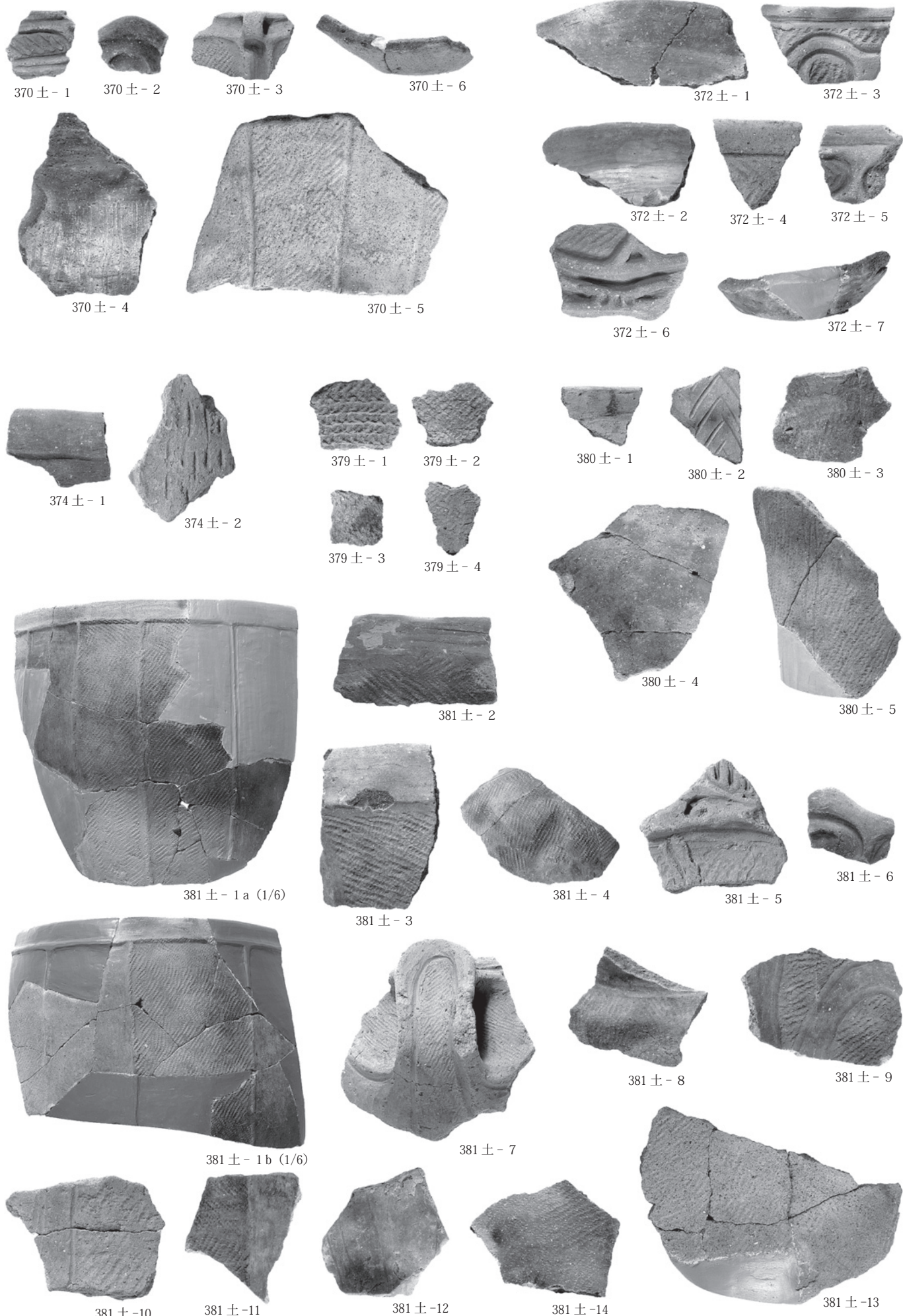


11 区 土坑出土土器 (11)

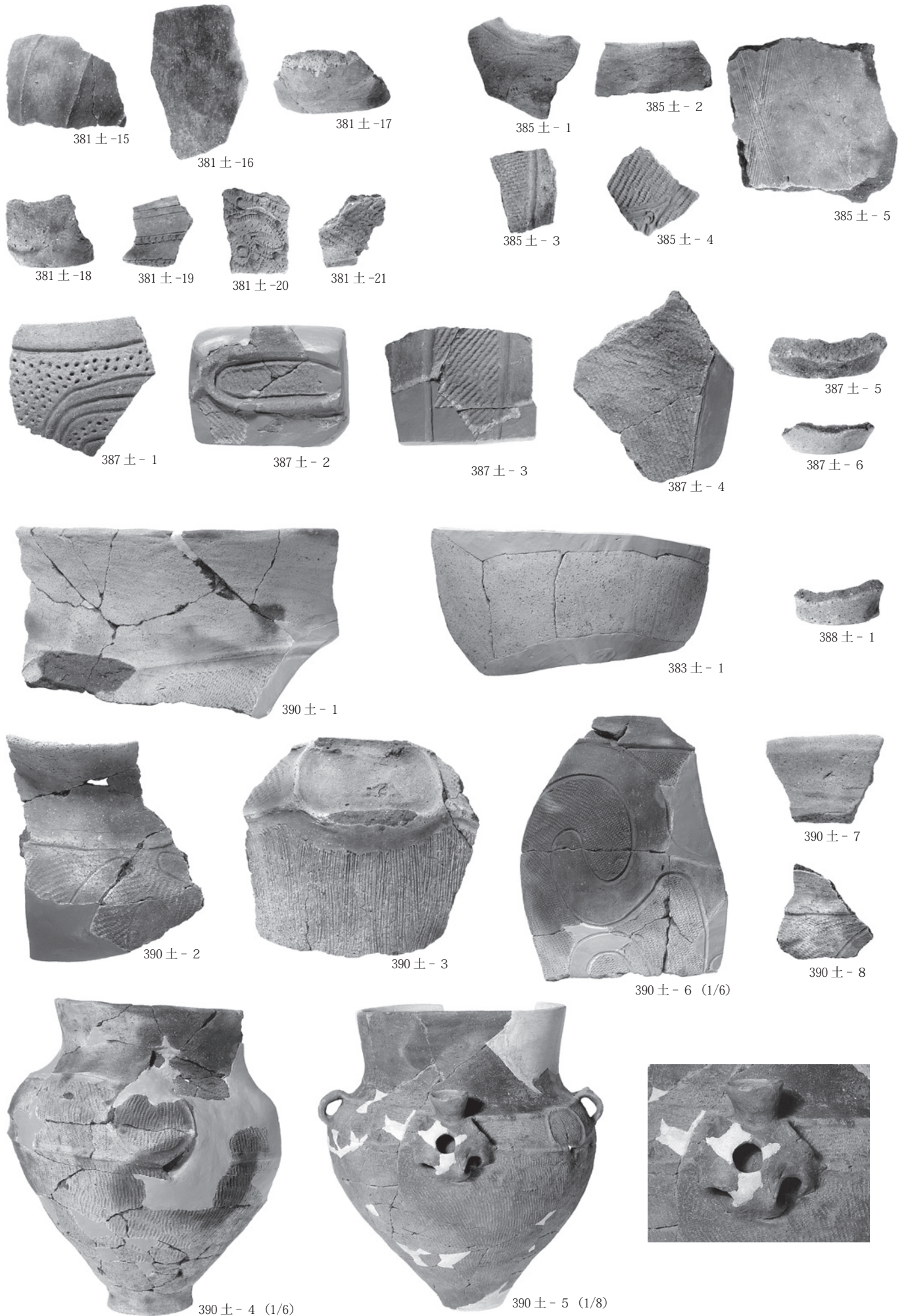
PL.66



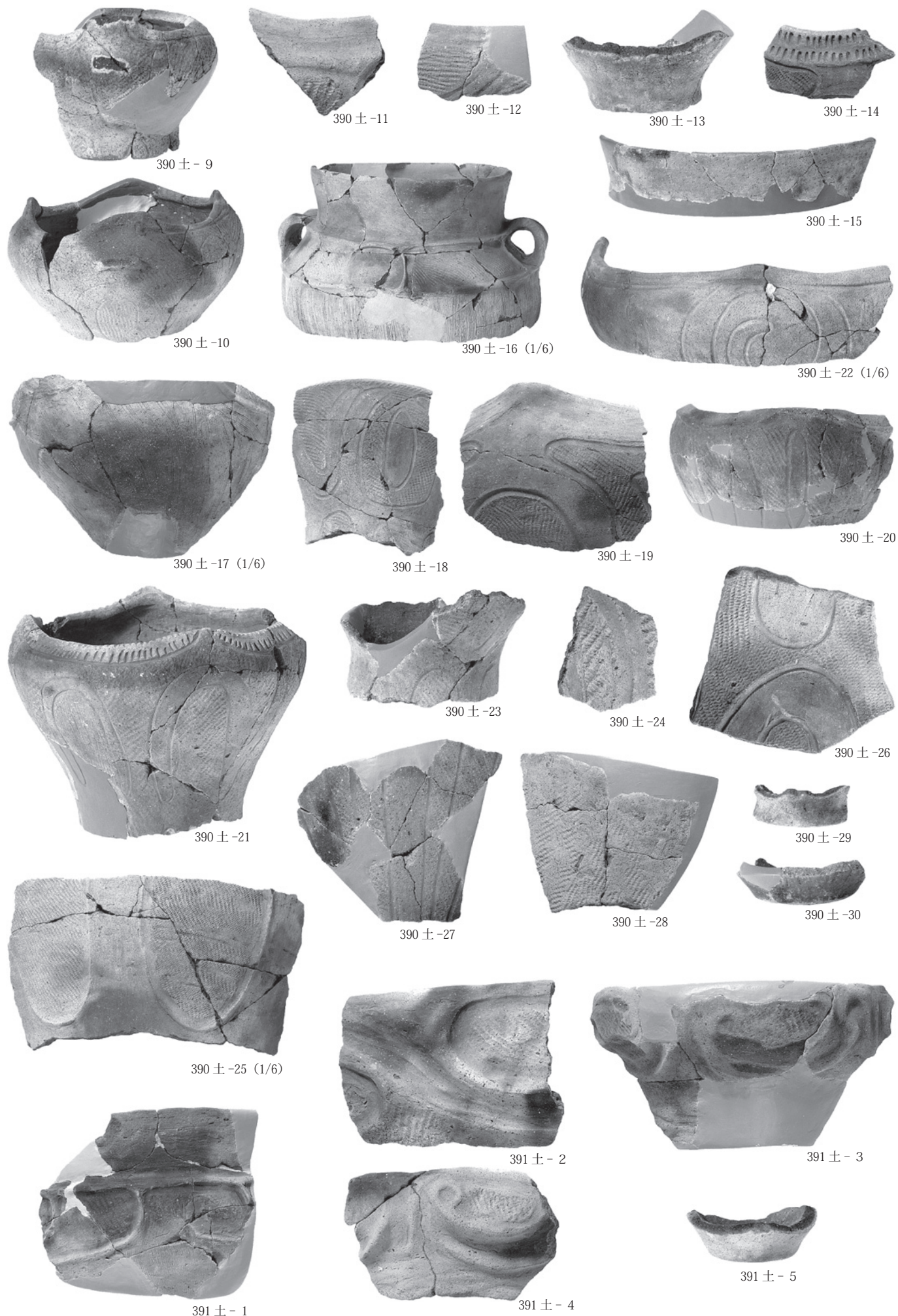
11区 土坑出土土器 (12)



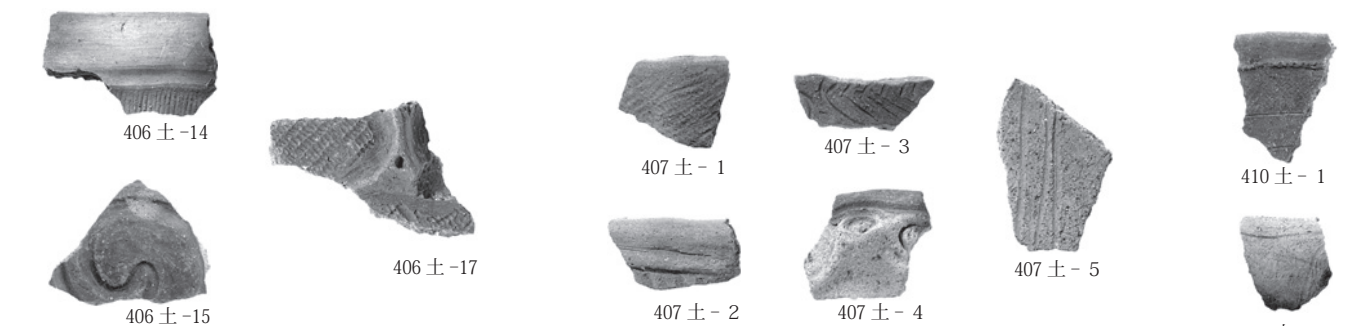
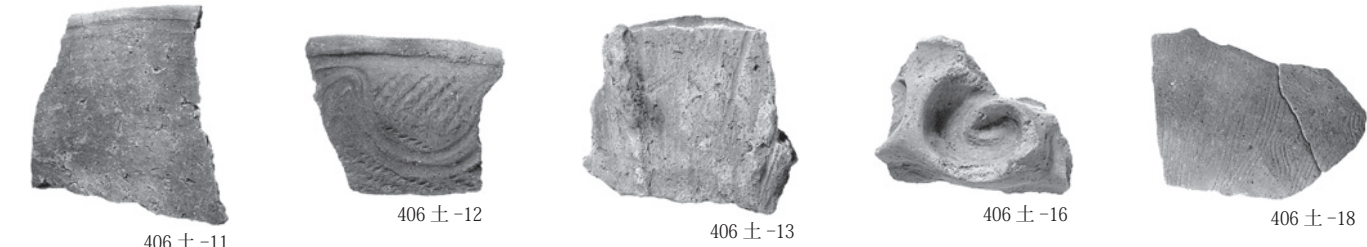
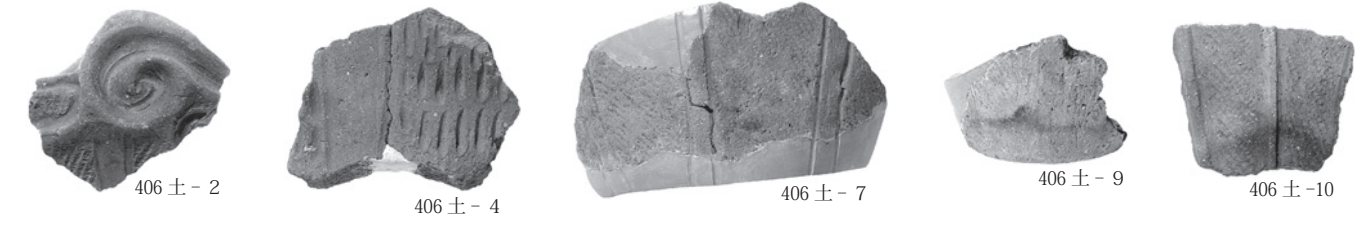
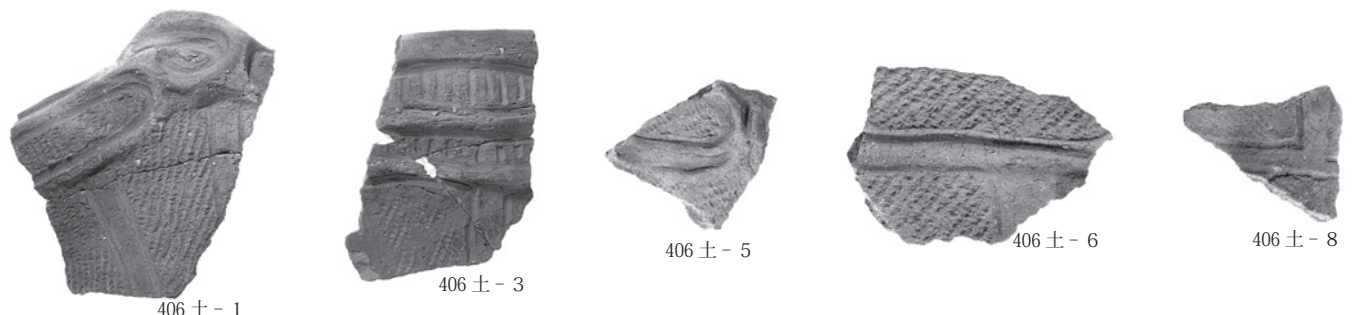
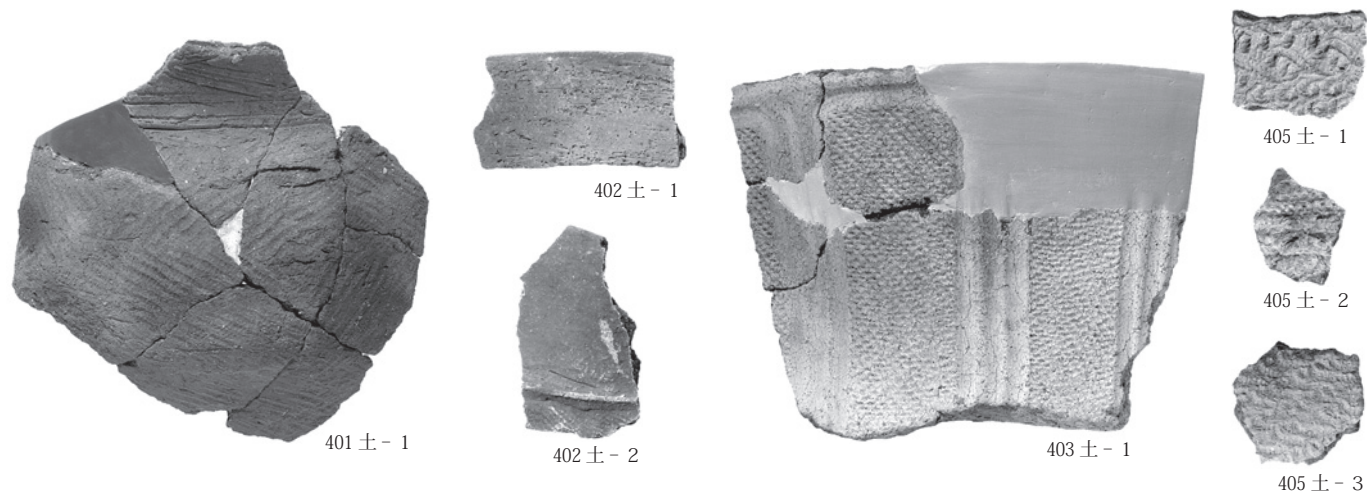
11 区 土坑出土土器 (13)



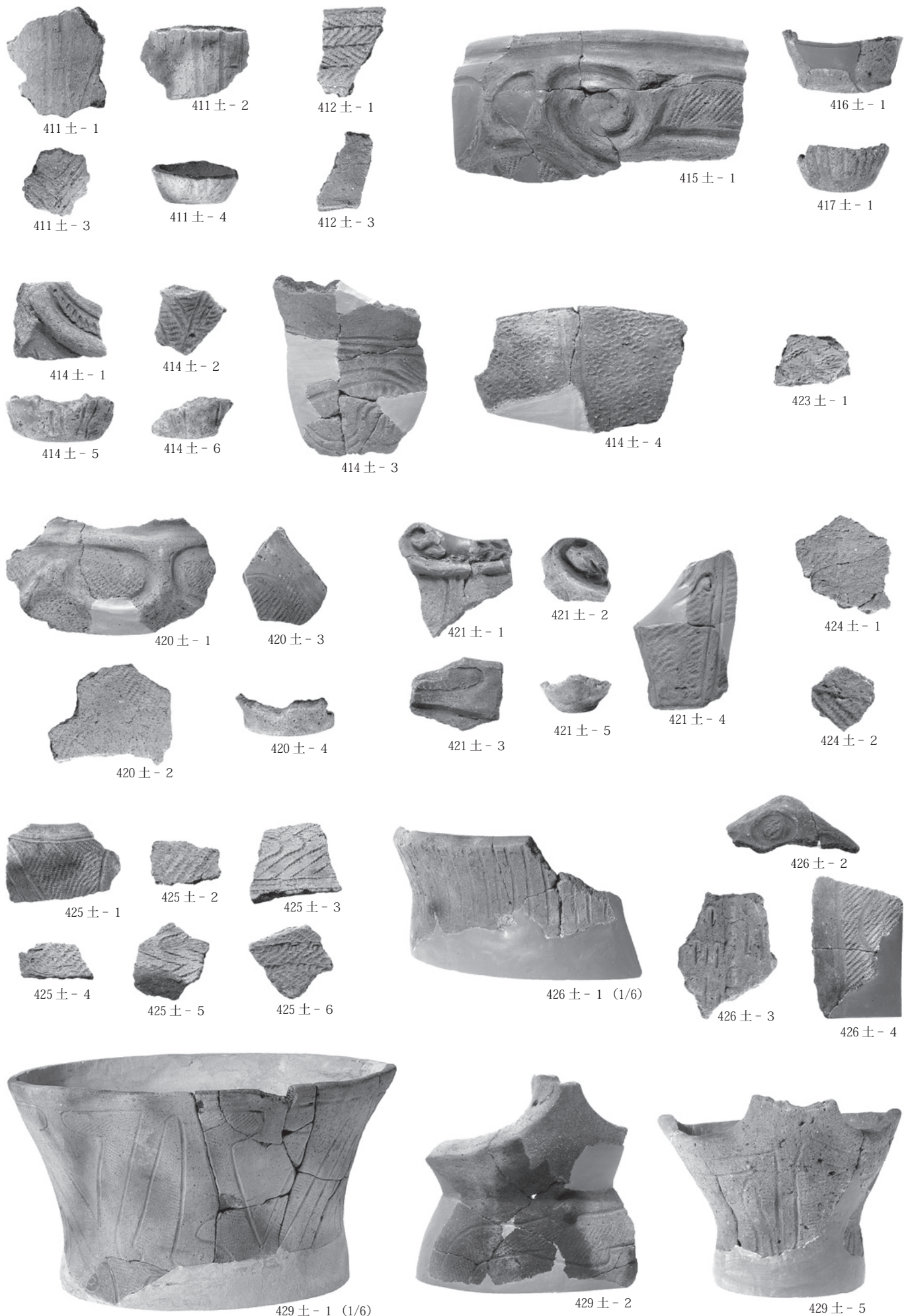
11 区 土坑出土土器 (14)



11区 土坑出土土器 (15)



11 区 土坑出土土器 (16)



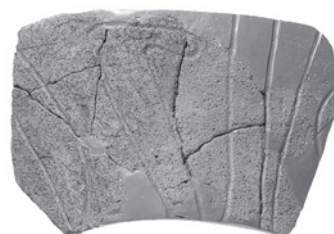
11区 土坑出土土器 (17)



429 土 - 3 (1/6)



429 土 - 4 (1/6)



429 土 - 6



429 土 - 7



429 土 - 8



429 土 - 9 (1/6)



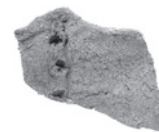
429 土 - 10



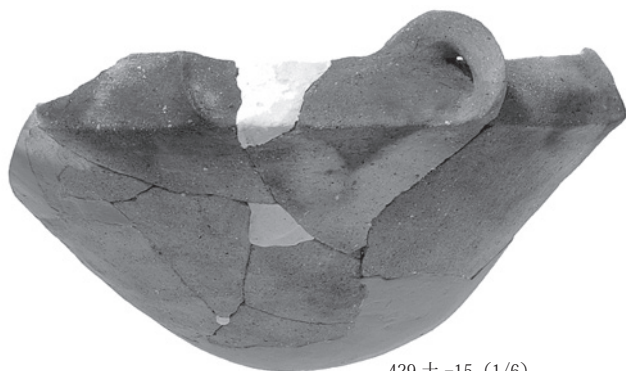
429 土 - 12



429 土 - 11



429 土 - 13



429 土 - 15 (1/6)



429 土 - 14



429 土 - 16



429 土 - 17



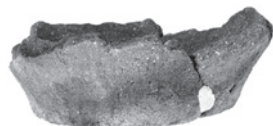
429 土 - 18



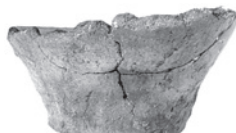
429 土 - 19



429 土 - 22



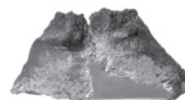
429 土 - 20



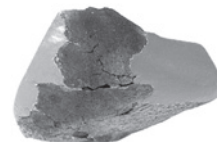
429 土 - 21



429 土 - 23



429 土 - 24



429 土 - 25



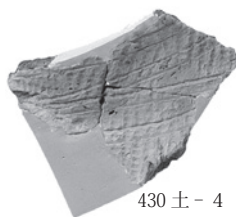
430 土 - 1



430 土 - 2



430 土 - 3



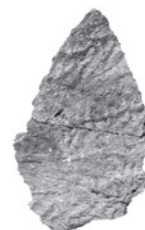
430 土 - 4



430 土 - 5

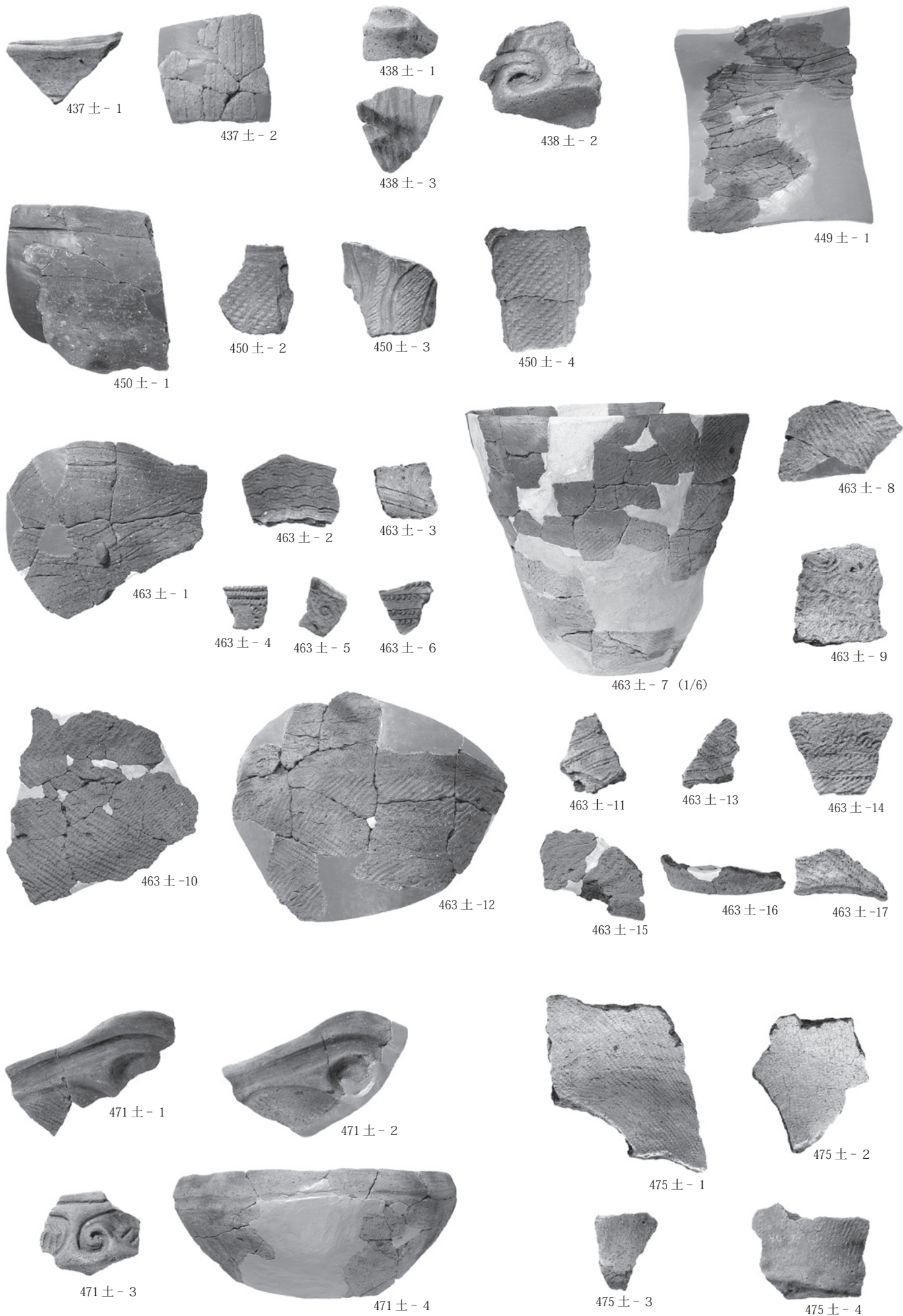


430 土 - 7



430 土 - 6

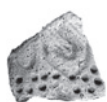
11 区 土坑出土土器 (18)



11区 土坑出土土器 (19)



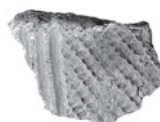
480 土 - 1



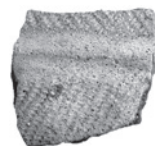
488 土 - 1



491 土 - 1



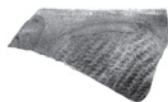
503 土 - 1



507 土 - 1



488 土 - 2



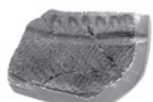
499 土 - 1



506 土 - 1



507 土 - 2



508 土 - 1



508 土 - 2



510 土 - 1



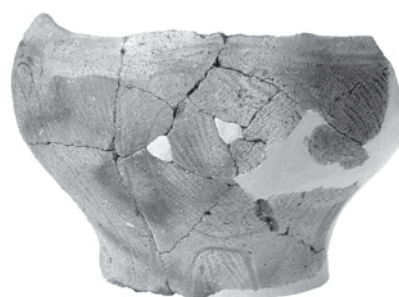
512 土 - 1



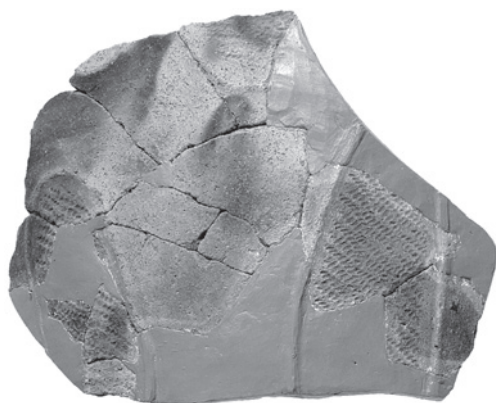
508 土 - 3



508 土 - 4



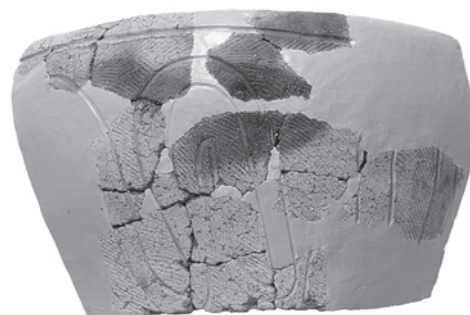
512 土 - 2



512 土 - 4a (1/6)



512 土 - 4b (1/6)



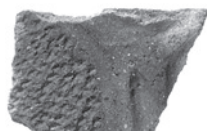
512 土 - 3 (1/6)



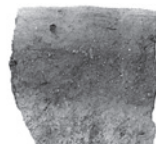
517 土 - 1



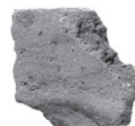
518 土 - 1



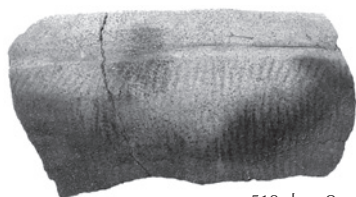
520 土 - 1



521 土 - 1



526 土 - 1



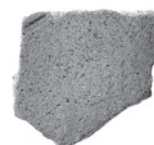
518 土 - 2



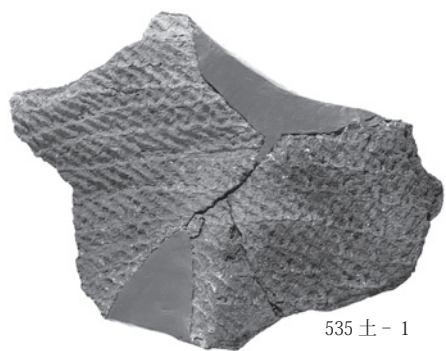
527 土 - 1



528 土 - 1



529 土 - 1



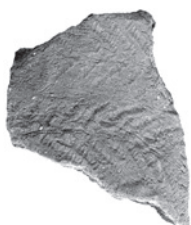
535 土 - 1



535 土 - 2 (1/6)



540 土 - 1



535 土 - 3



535 土 - 4



546 土 - 1



546 土 - 2



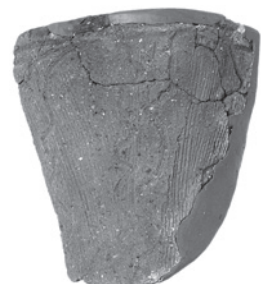
541 土 - 1



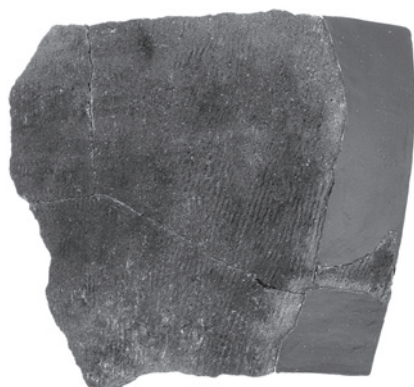
541 土 - 2



547 土 - 1



547 土 - 2



541 土 - 3



547 土 - 3



548 土 - 1



548 土 - 2



548 土 - 3



548 土 - 5



548 土 - 4



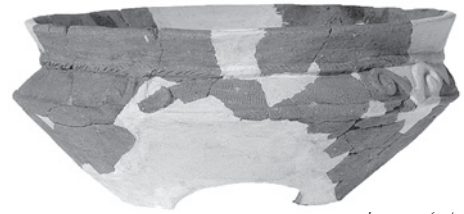
548 土 - 6



551 土 - 1



551 土 - 2



601 土 - 1 (1/6)



551 土 - 3



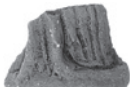
602 土 - 1



551 土 - 4



551 土 - 5



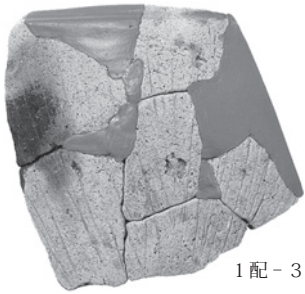
551 土 - 6

11 区 土坑出土土器 (22)

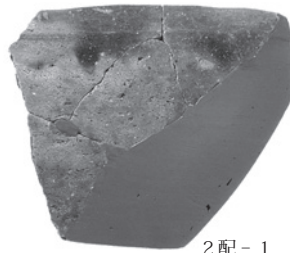
配石



1 配 - 1



1 配 - 3



2 配 - 1



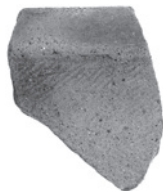
2 配 - 2 (1/6)



1 配 - 2



3 配 - 1



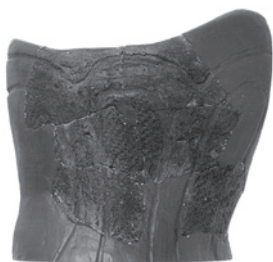
3 配 - 3



3 配 - 6



3 配 - 4 (1/6)



3 配 - 2



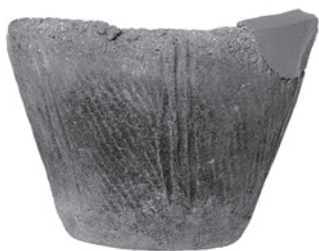
3 配 - 5

11 区 配石出土土器

屋外炉



1 屋外炉 - 1



1 屋外炉 - 2

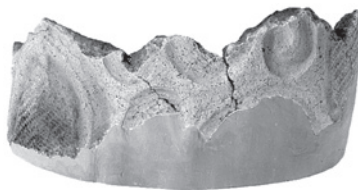
埋甕



1 埋 - 1 (1/8)



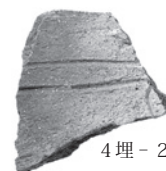
2 埋 - 1



3 埋 - 3



3 埋 - 4



4 埋 - 2



3 埋 - 1



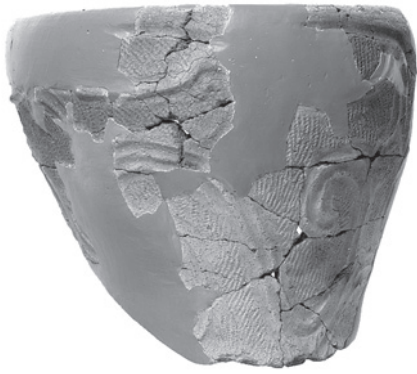
3 埋 - 2 (1/6)



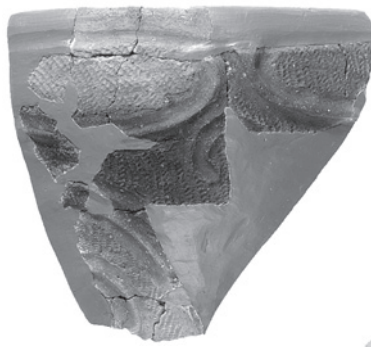
4 埋 - 1 (1/8)



5 埋 - 1 (1/6)



5埋-3a (1/8)



5埋-3b (1/8)



5埋-2 (1/8)



8埋-1 (1/8)



6埋-1



6埋-2



6埋-3



10埋-1a (1/6)



9埋-1 (1/6)



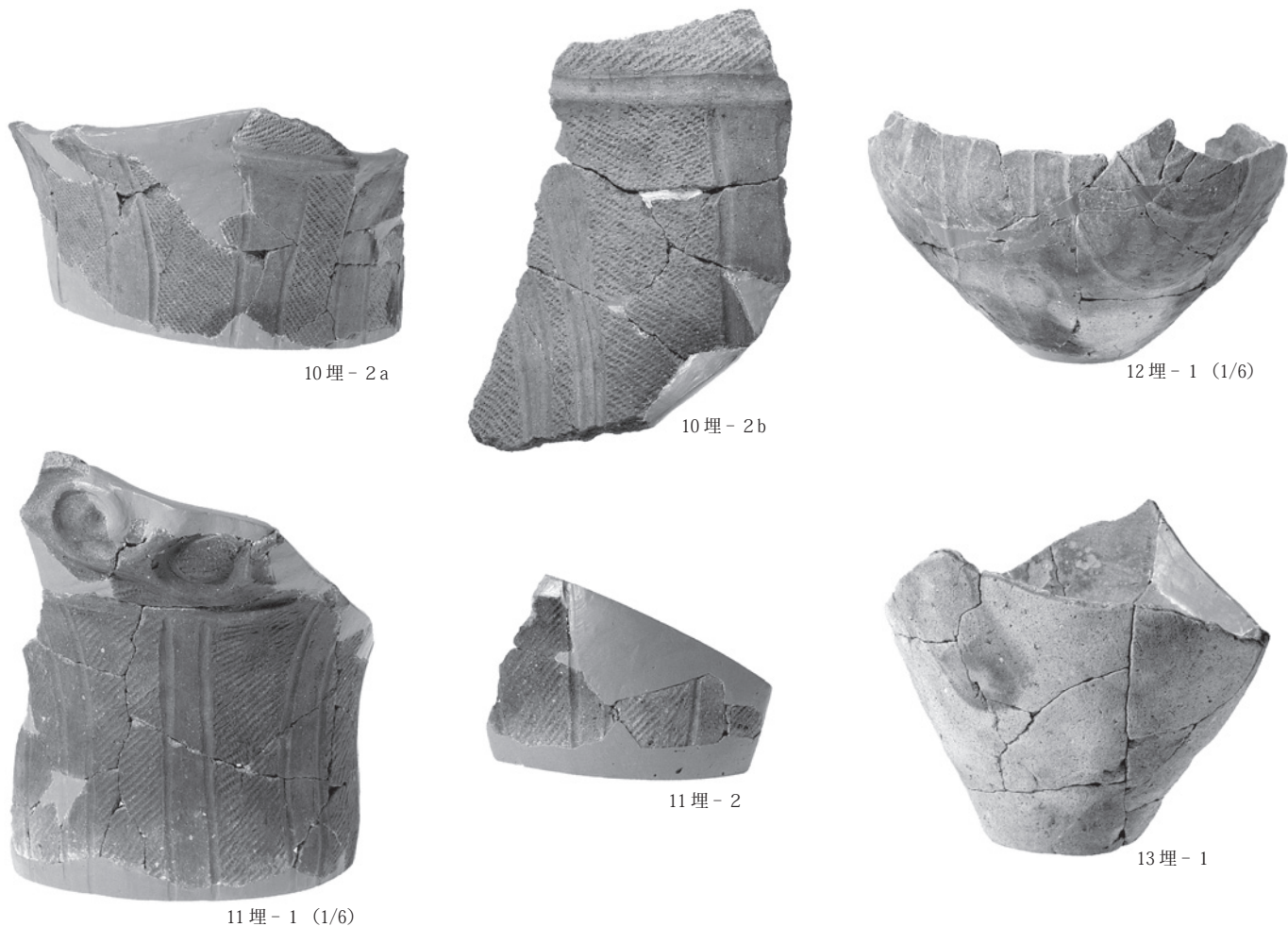
9埋-2



9埋-3

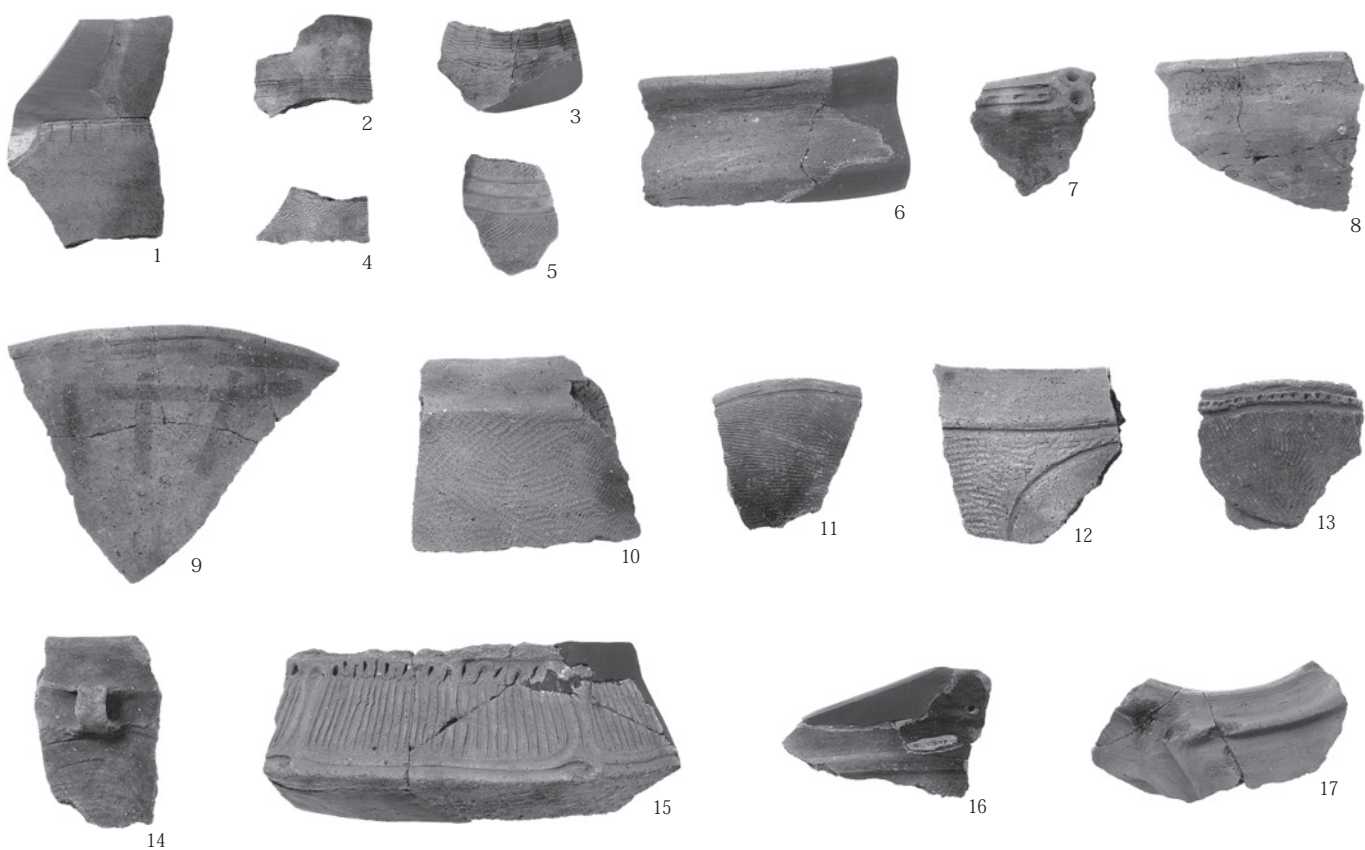


10埋-1b (1/6)

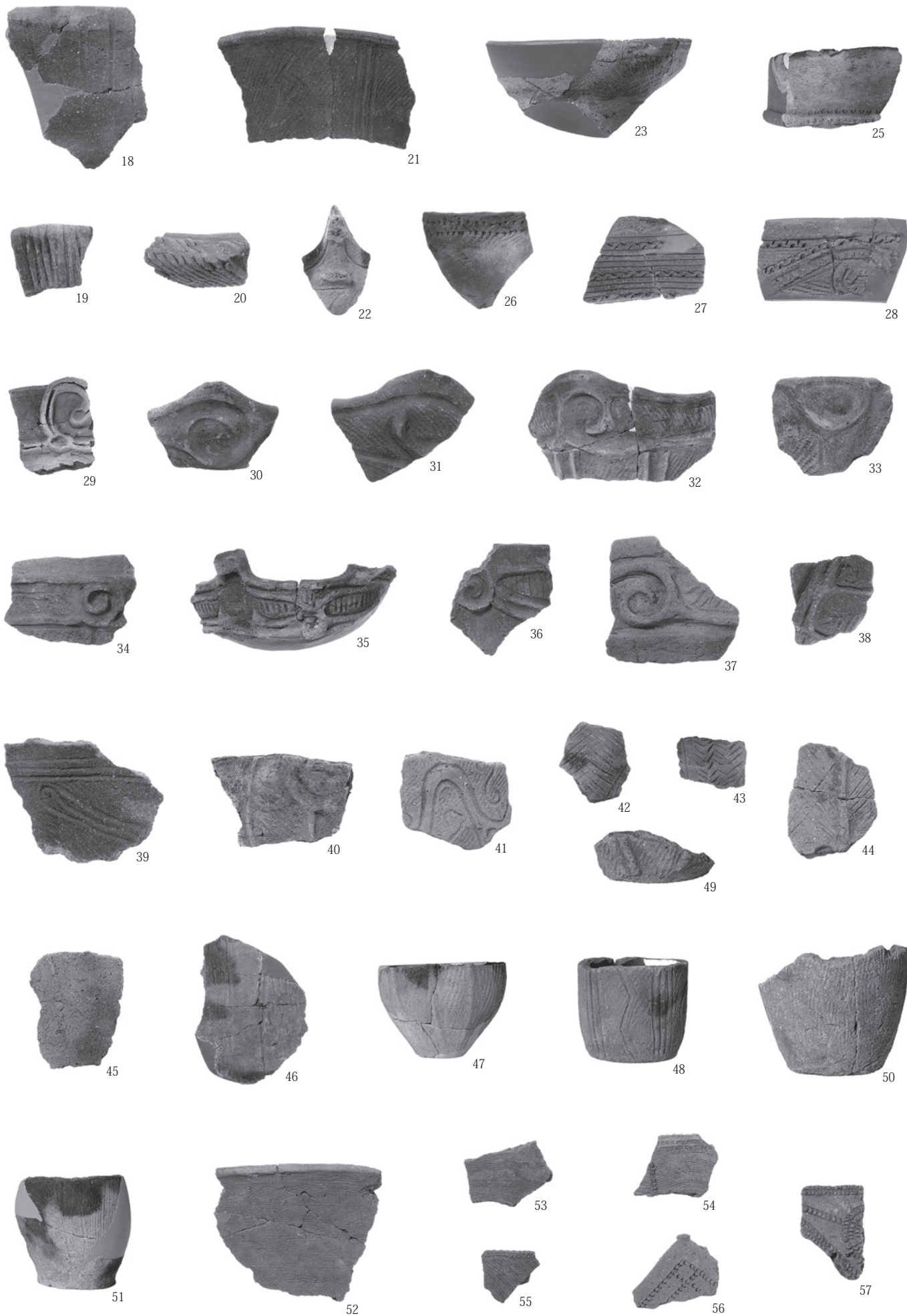


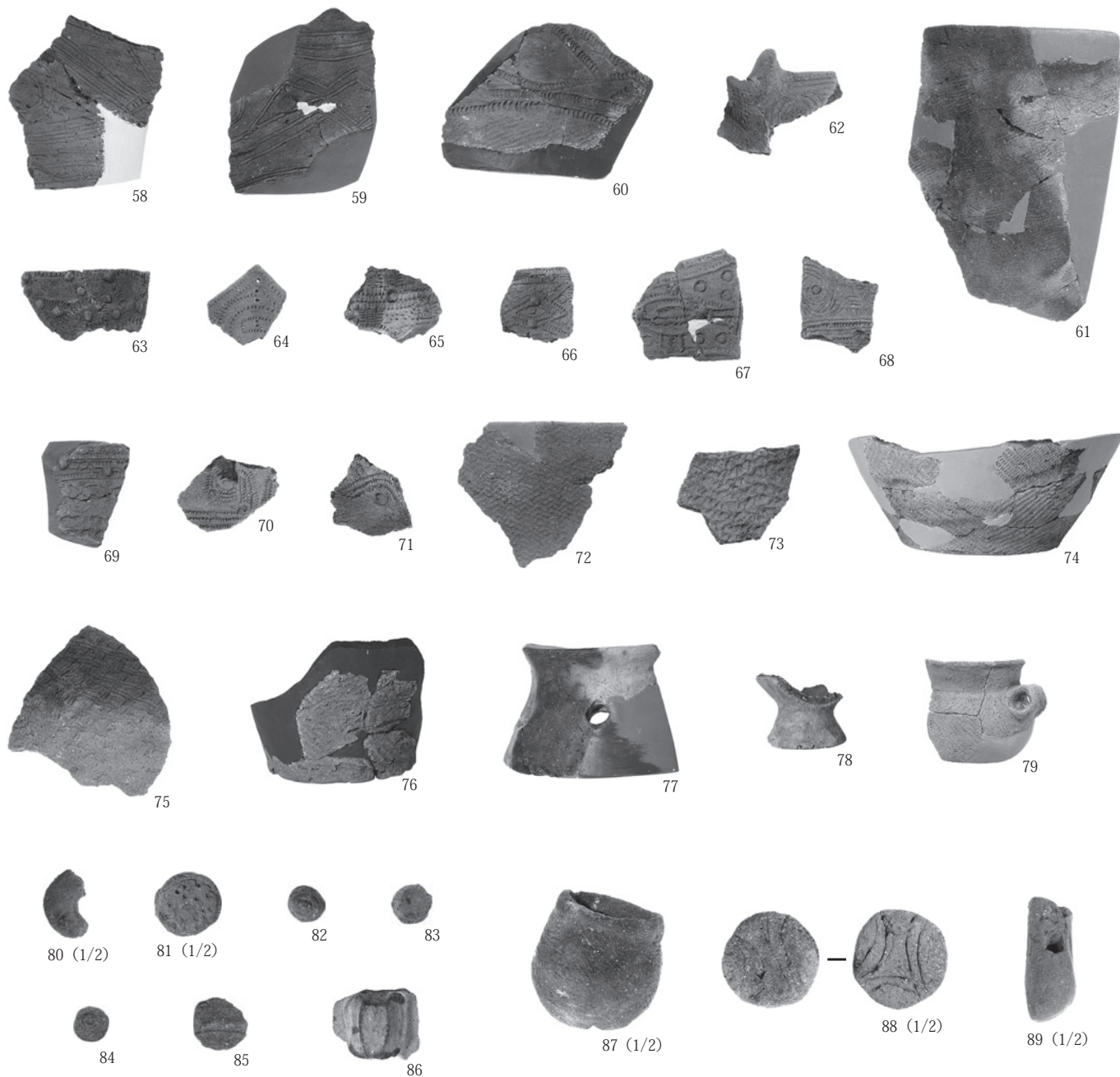
11区 埋甕出土土器 (3)

遺構外



11区 遺構外出土土器 (1)

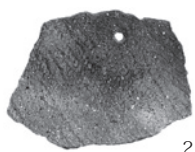




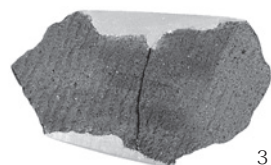
11区 遺構外出土土器(3)



1



2



3

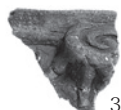
12区 1号住居出土土器



1



2



3



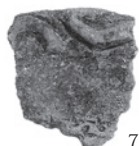
4



5



6



7



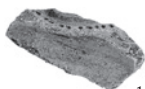
8



9



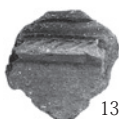
10



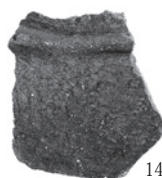
11



12



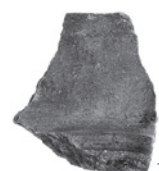
13



14



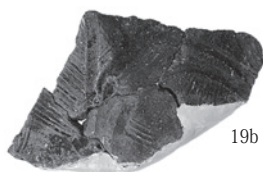
15



16



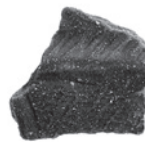
19a



19b



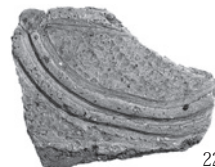
19c



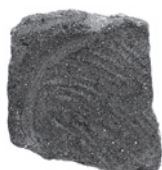
20



21



22



23



24



25



26

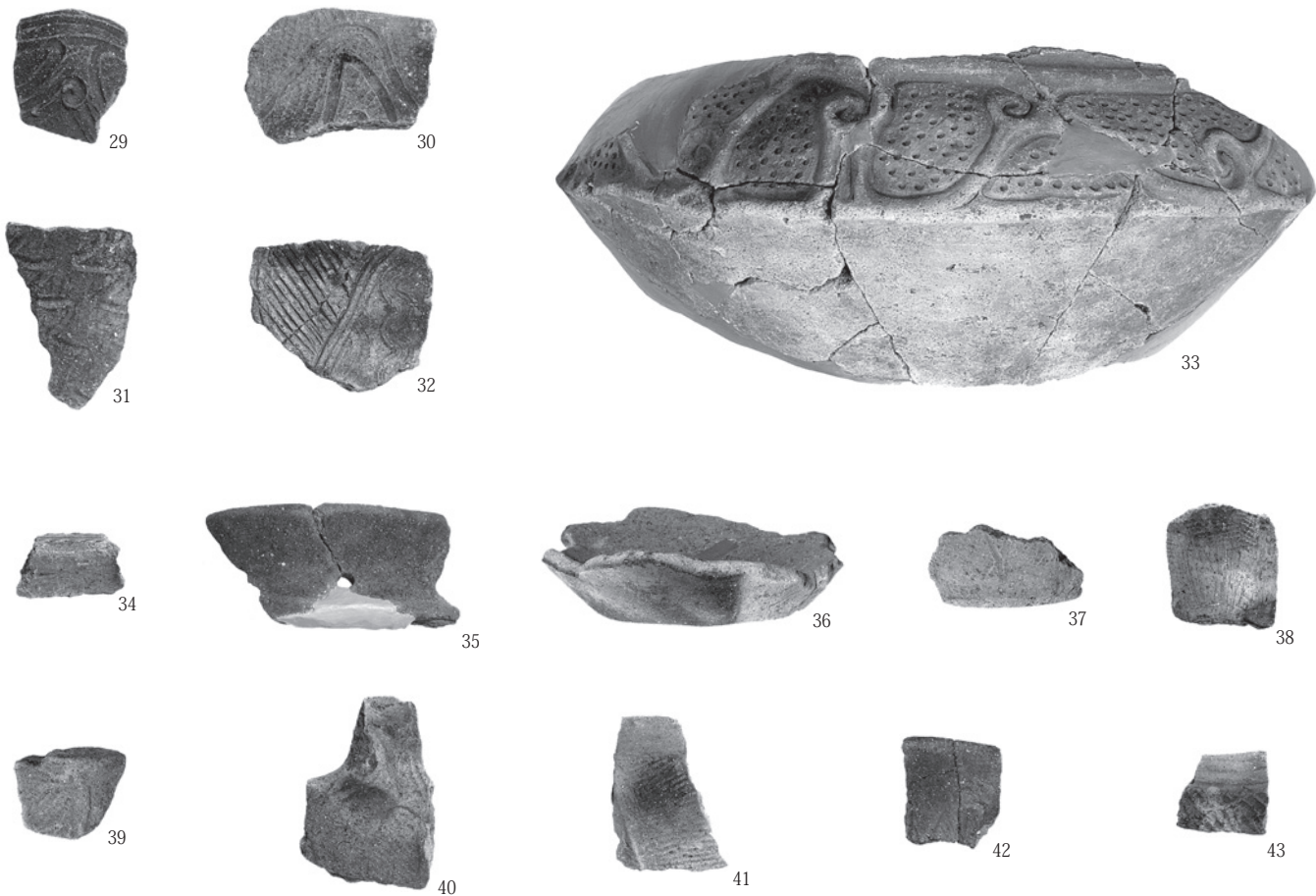


27

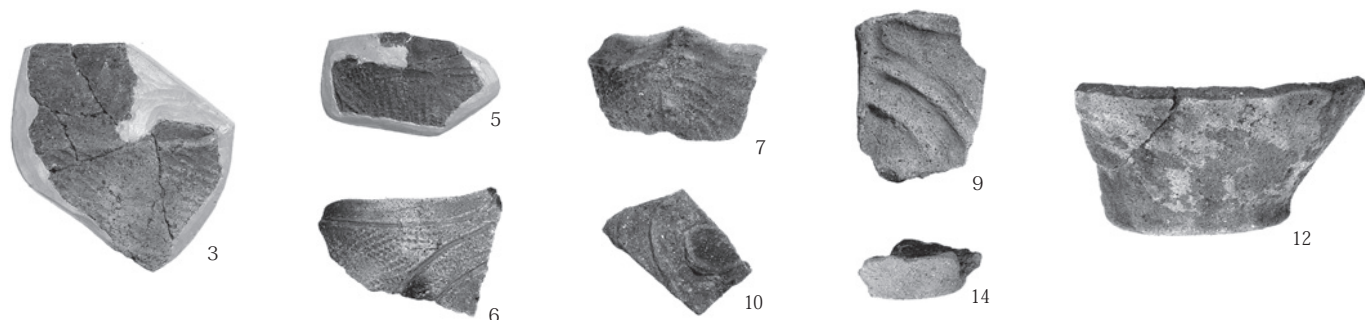
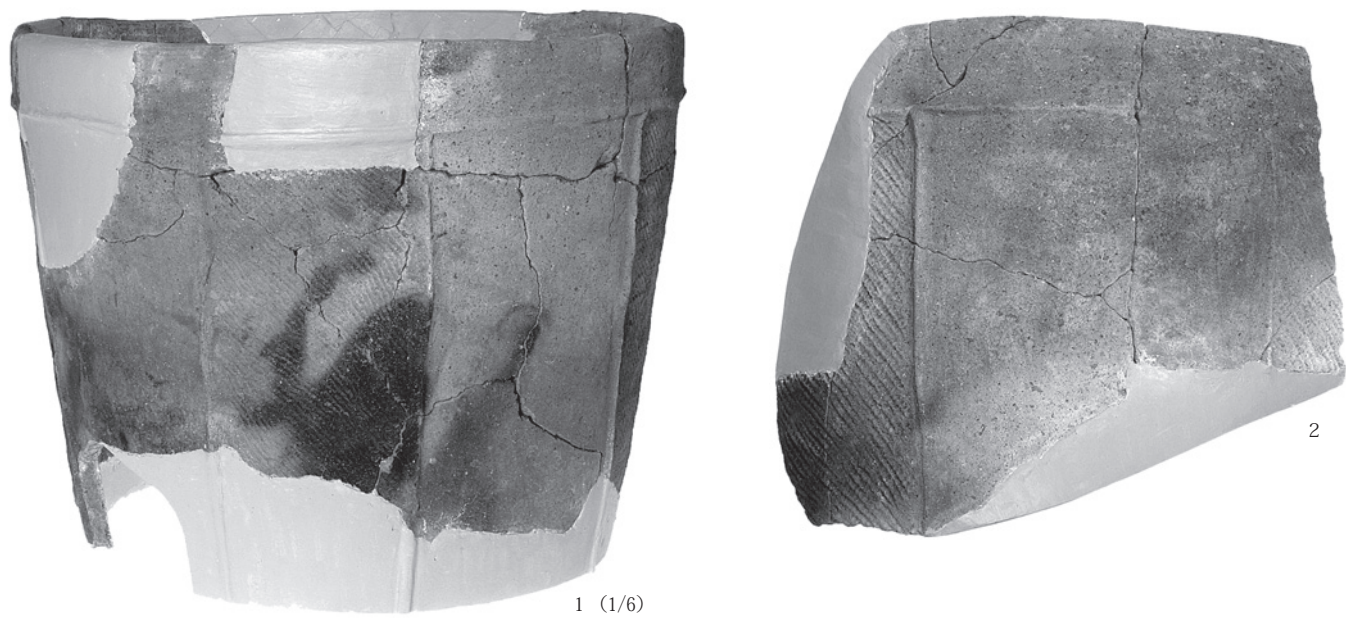


28

12区 2号住居出土土器 (1)



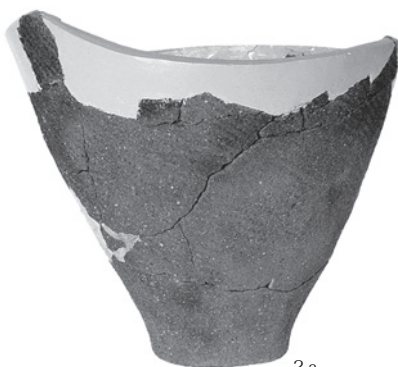
12区 2号住居出土土器 (2)



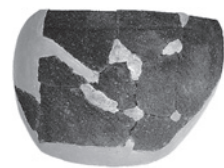
12区 3号住居出土土器



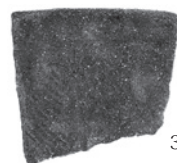
1 (1/6)



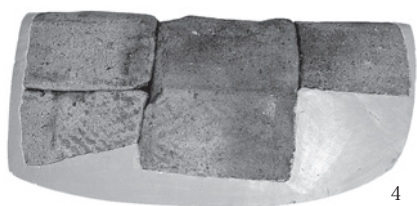
2a



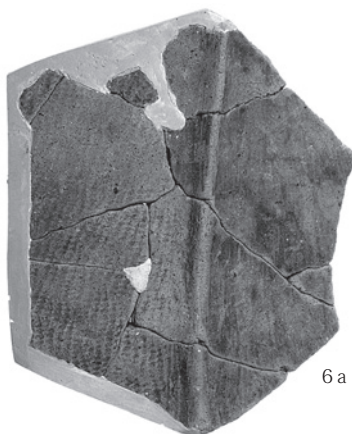
2b (1/6)



3



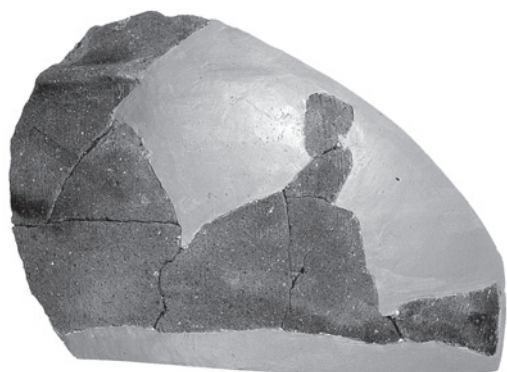
4



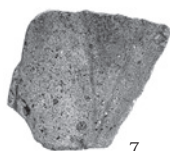
6a



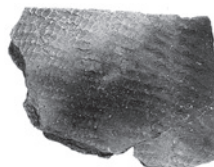
6b



5



7



9



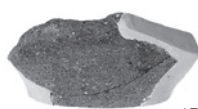
14



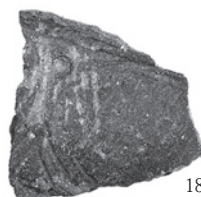
15



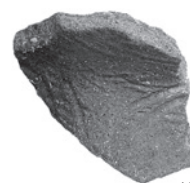
16



17

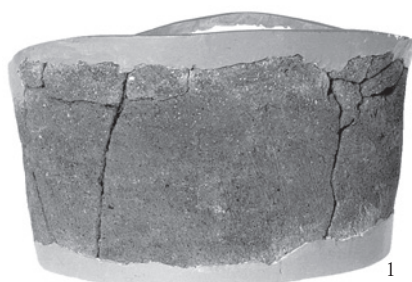


18



19

12区 4号住居出土土器



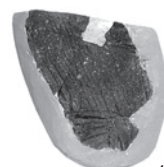
1



2



3

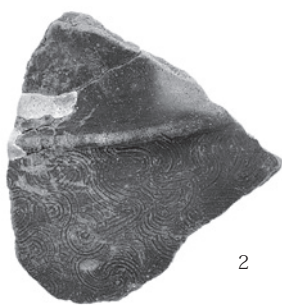


4

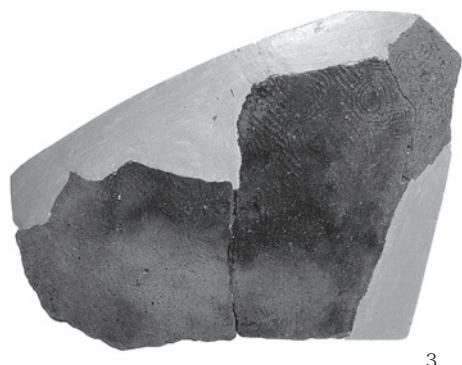
12区 5号住居出土土器



1 (1/6)



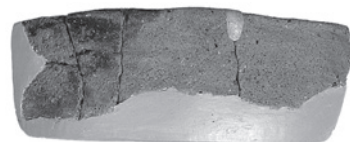
2



3



5



7



4



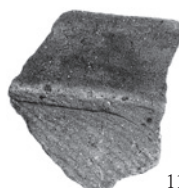
6



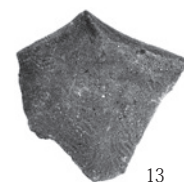
8



9



11



13



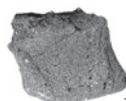
15



16



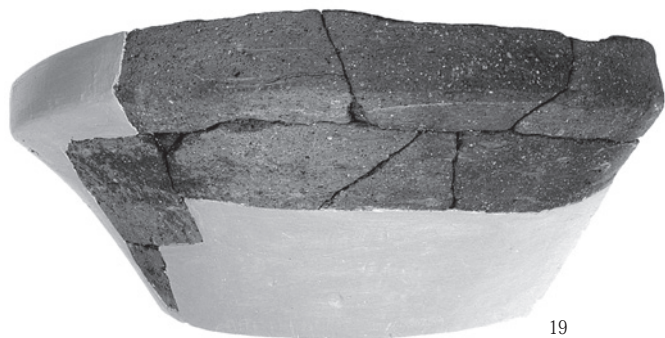
17



18



20



19



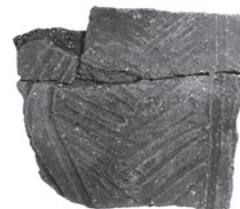
21



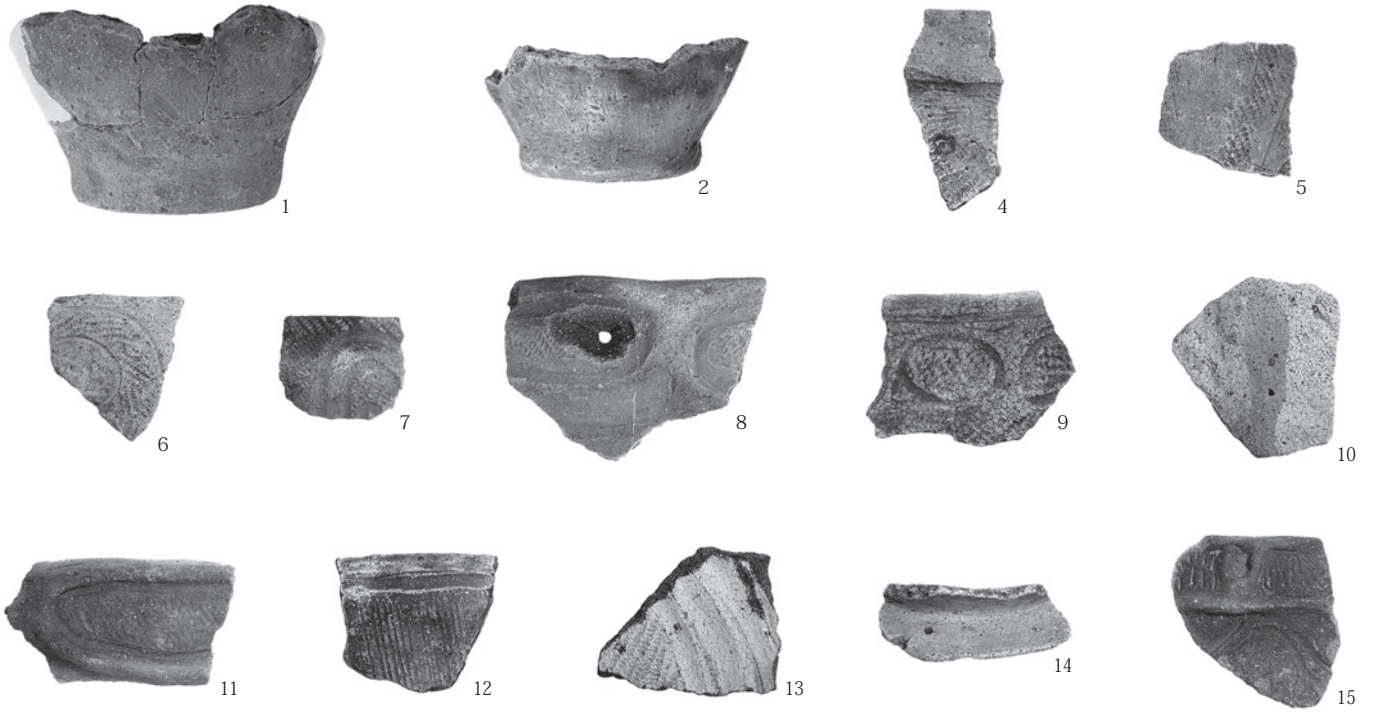
22



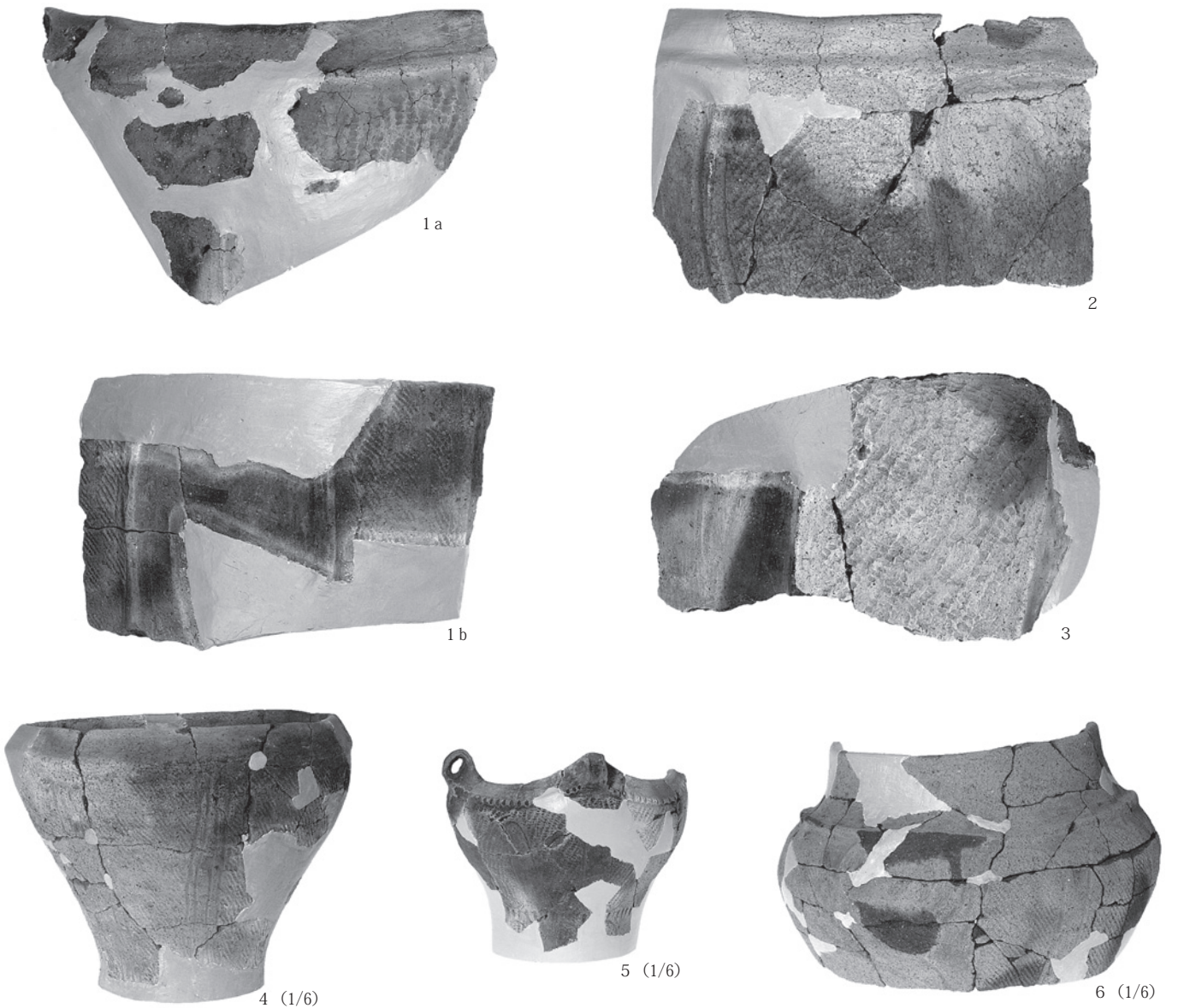
23



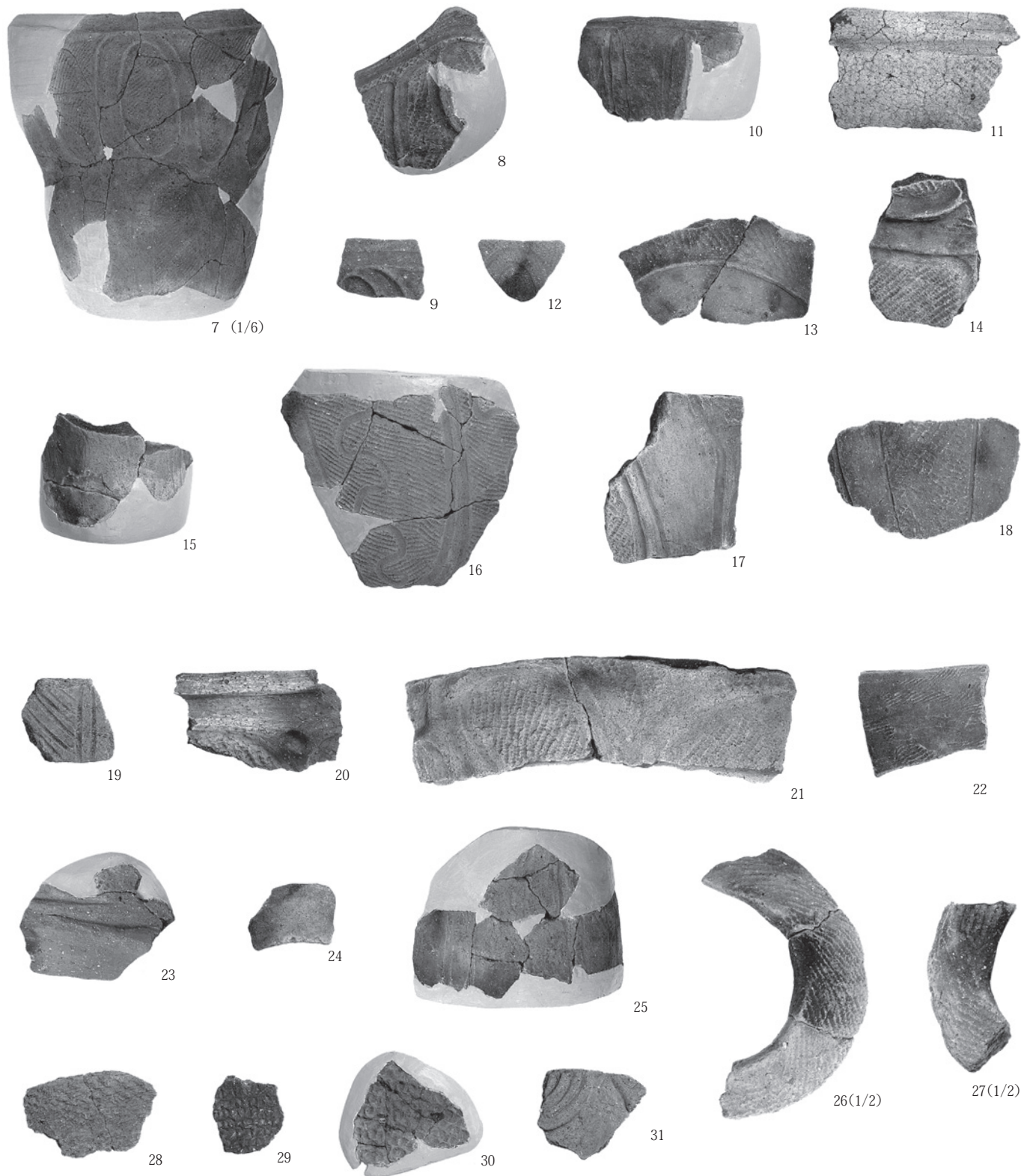
24



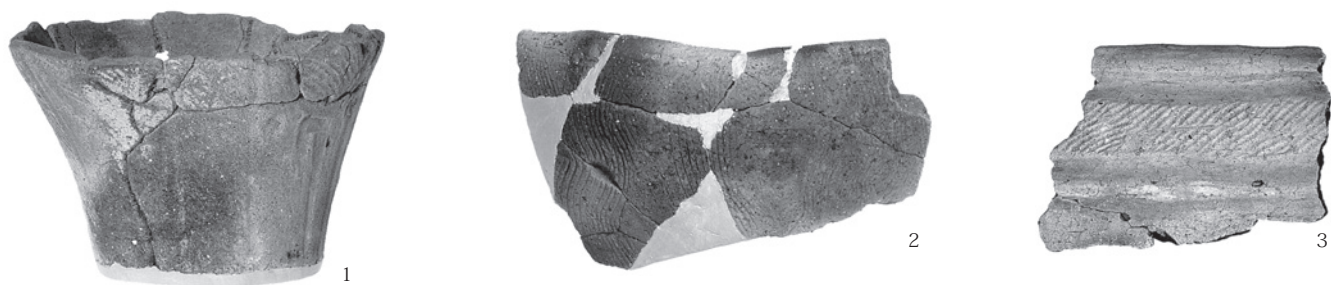
12区 7号住居出土土器



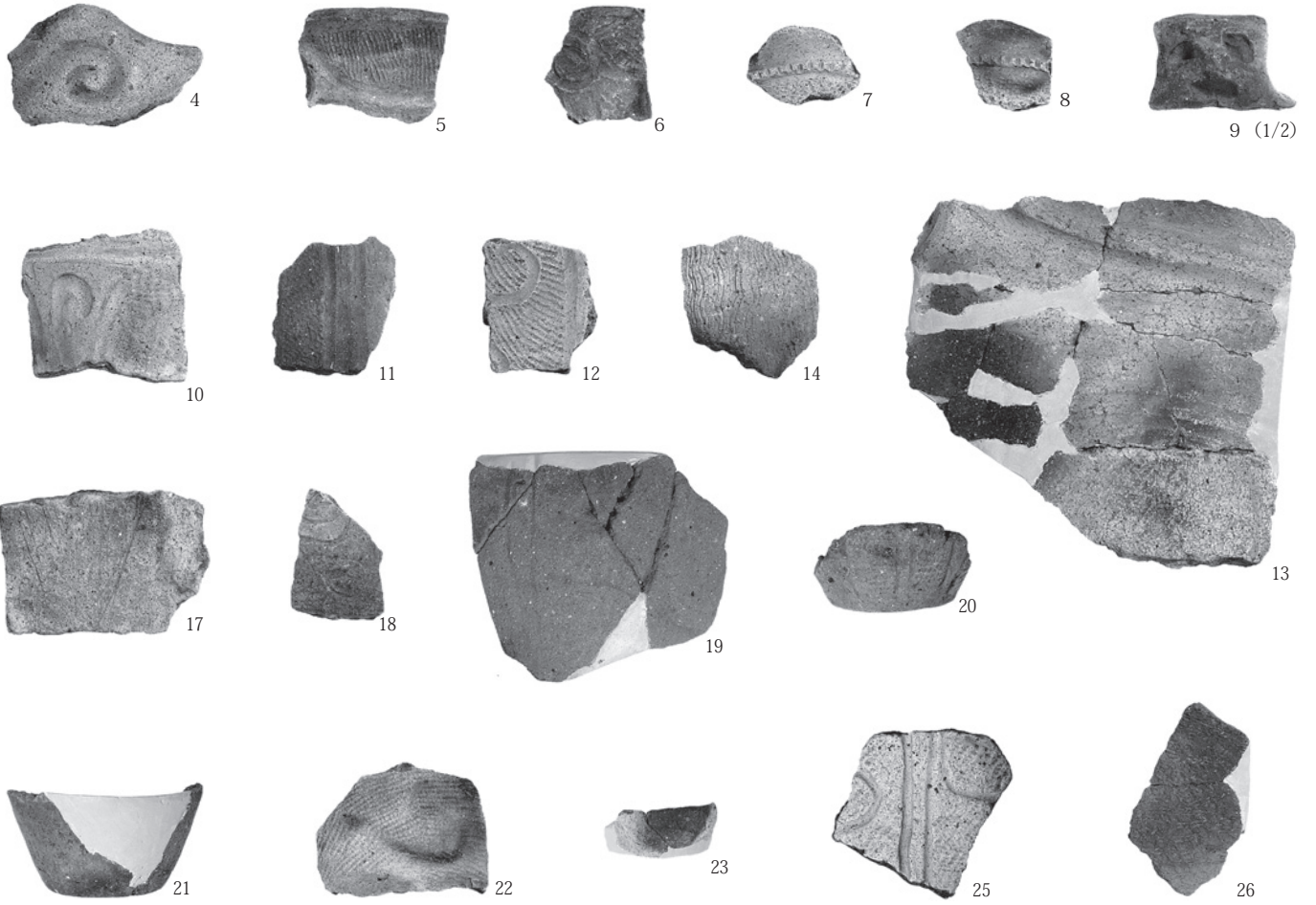
12区 8号住居出土土器 (1)



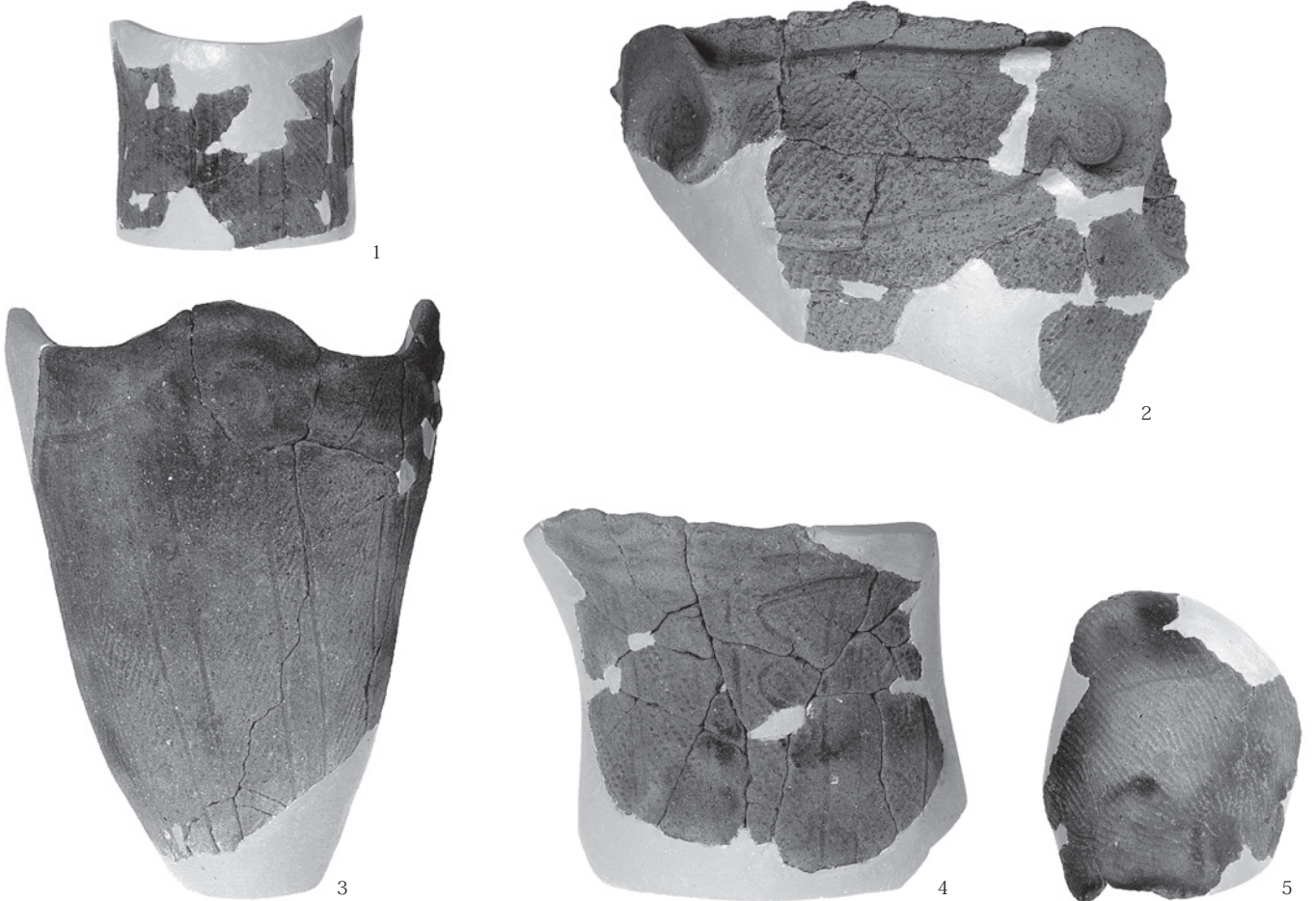
12区 8号住居出土土器(2)



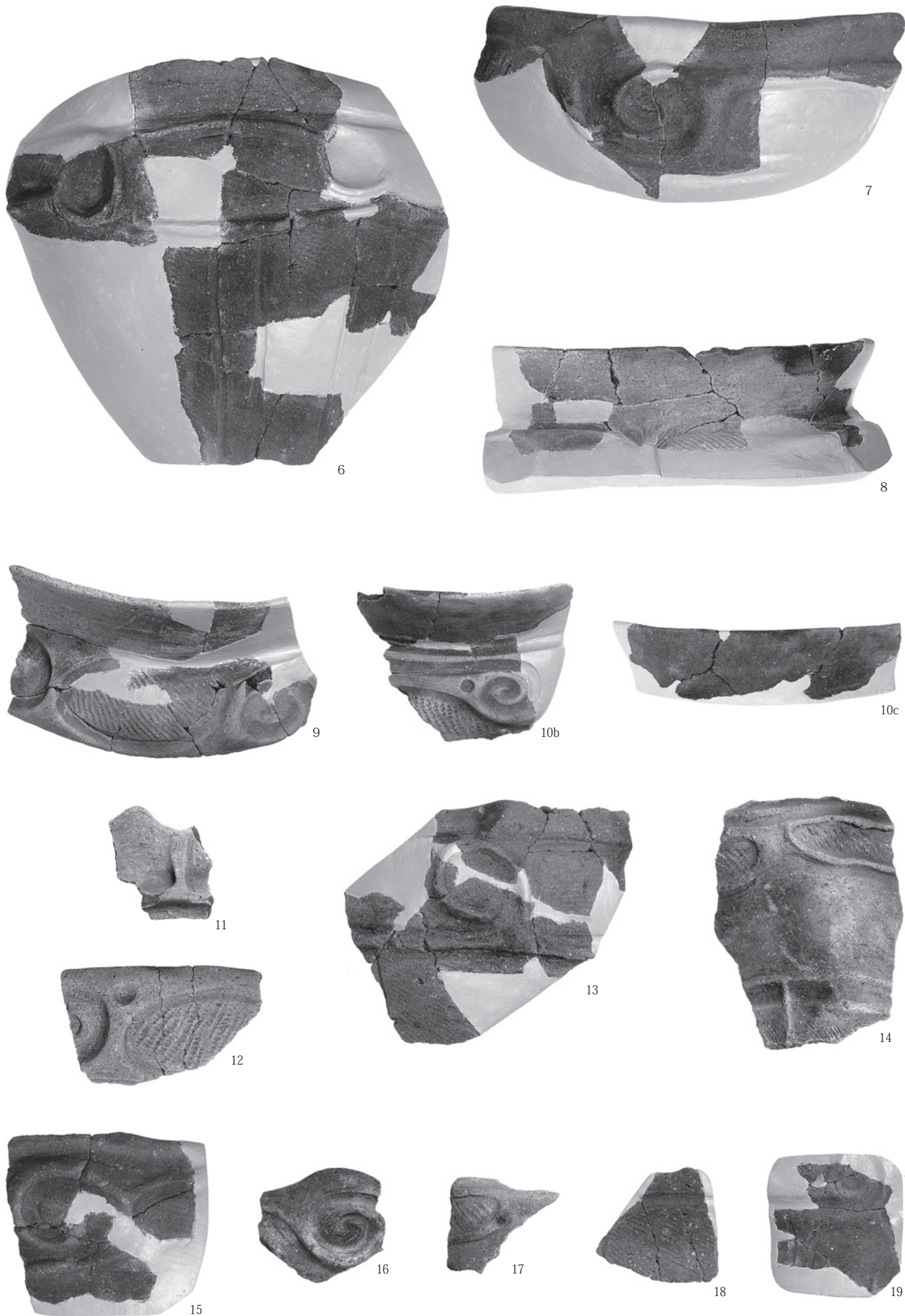
12区 9号住居出土土器(1)



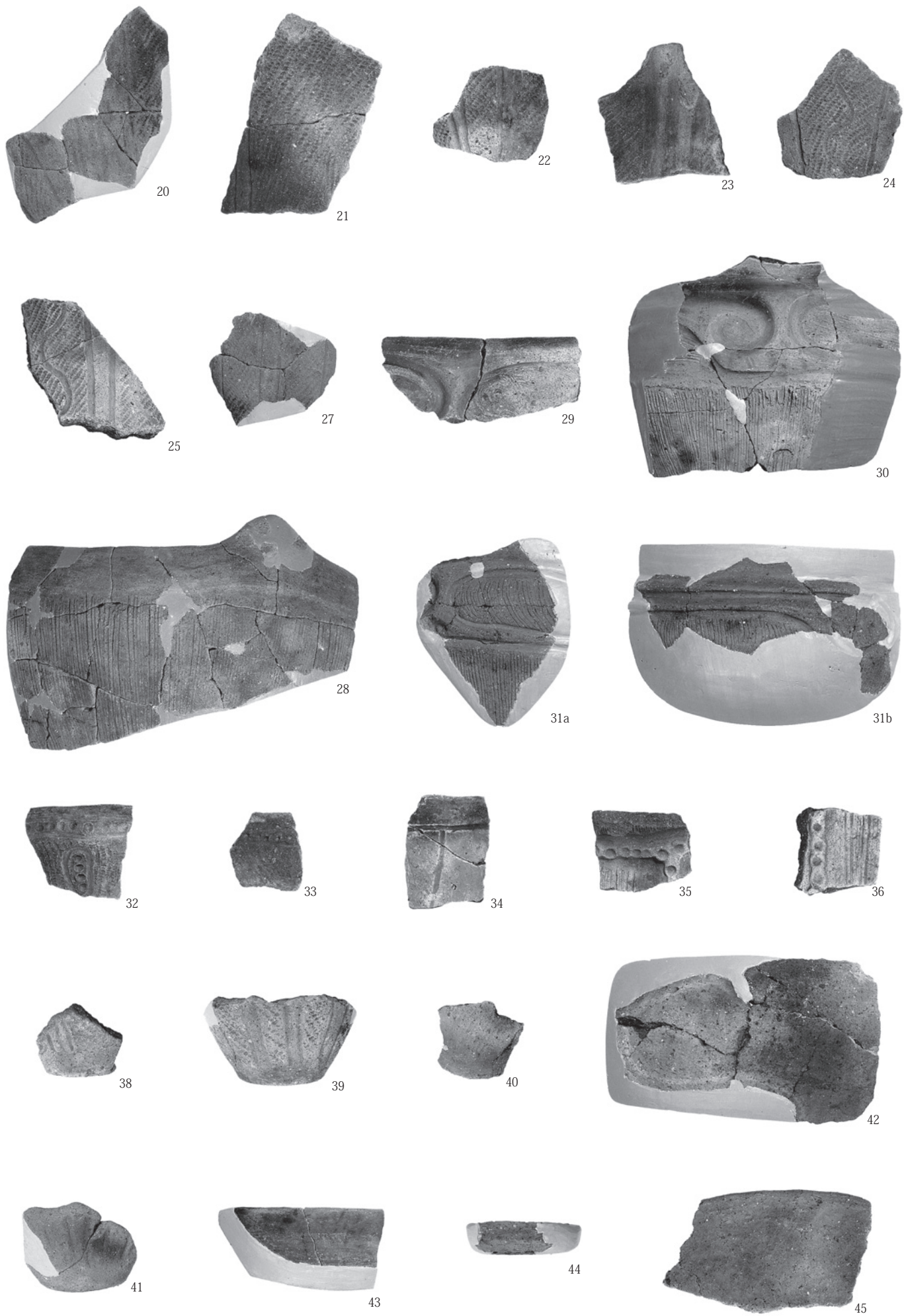
12区 9号住居出土土器(2)

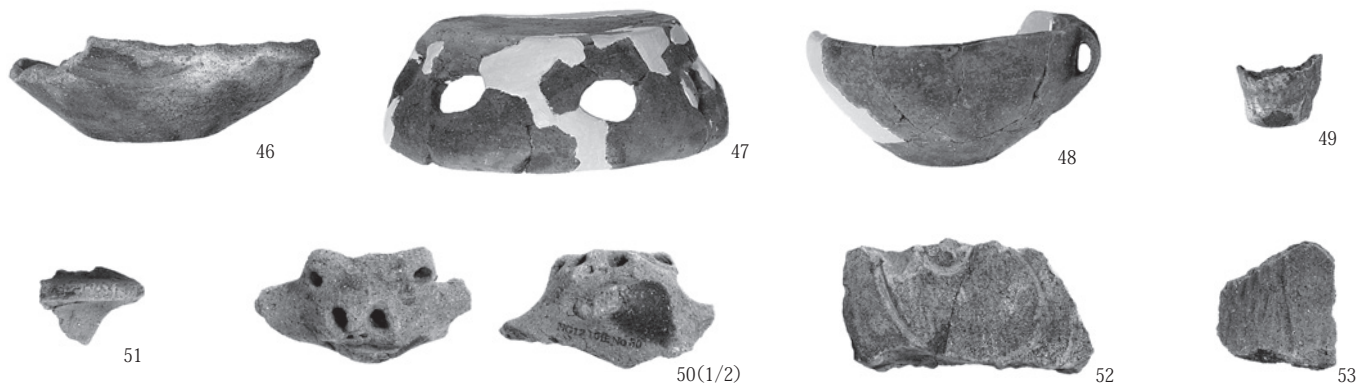


12区 10号住居出土土器(1)

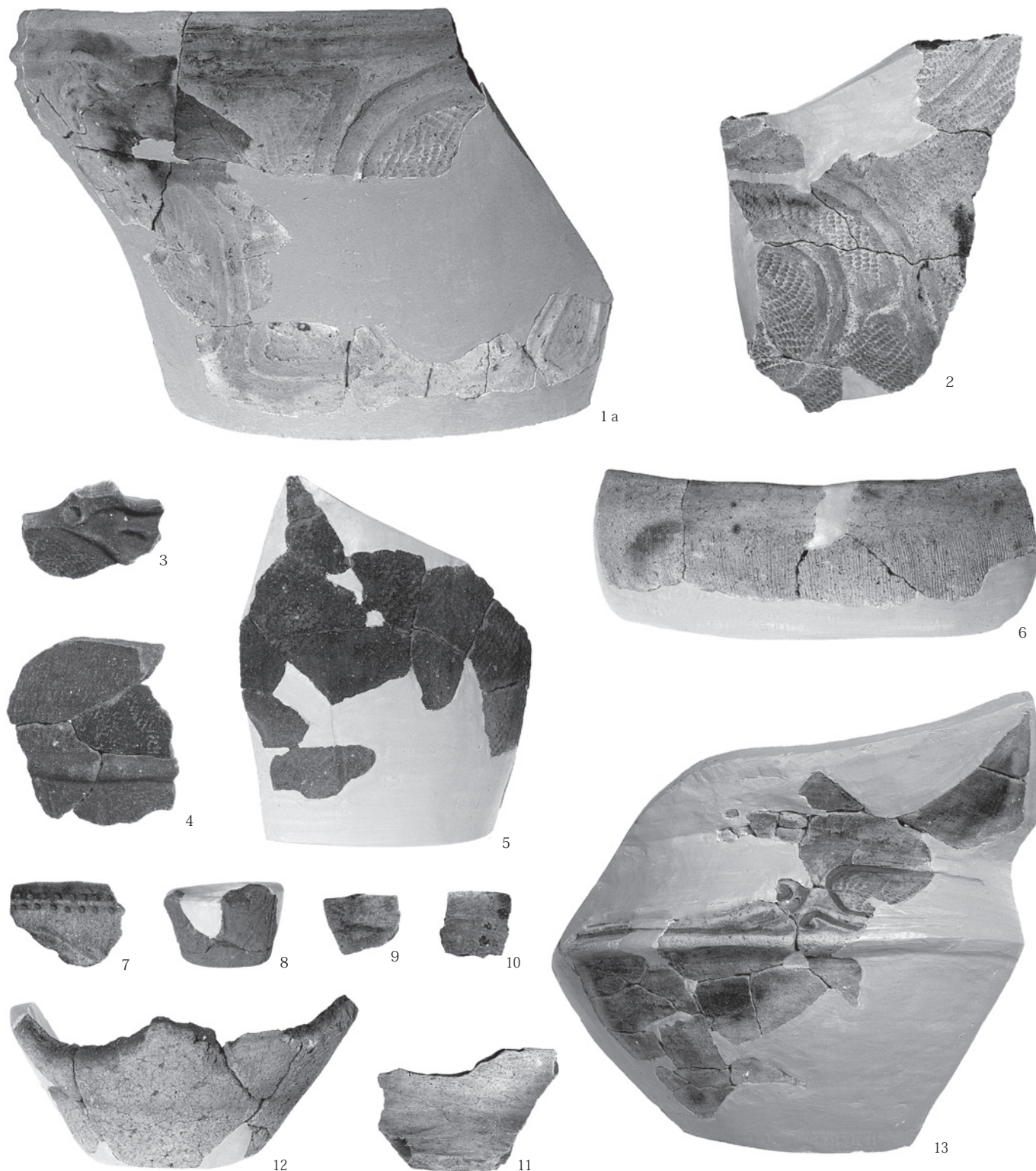


12区 10号住居出土土器(2)

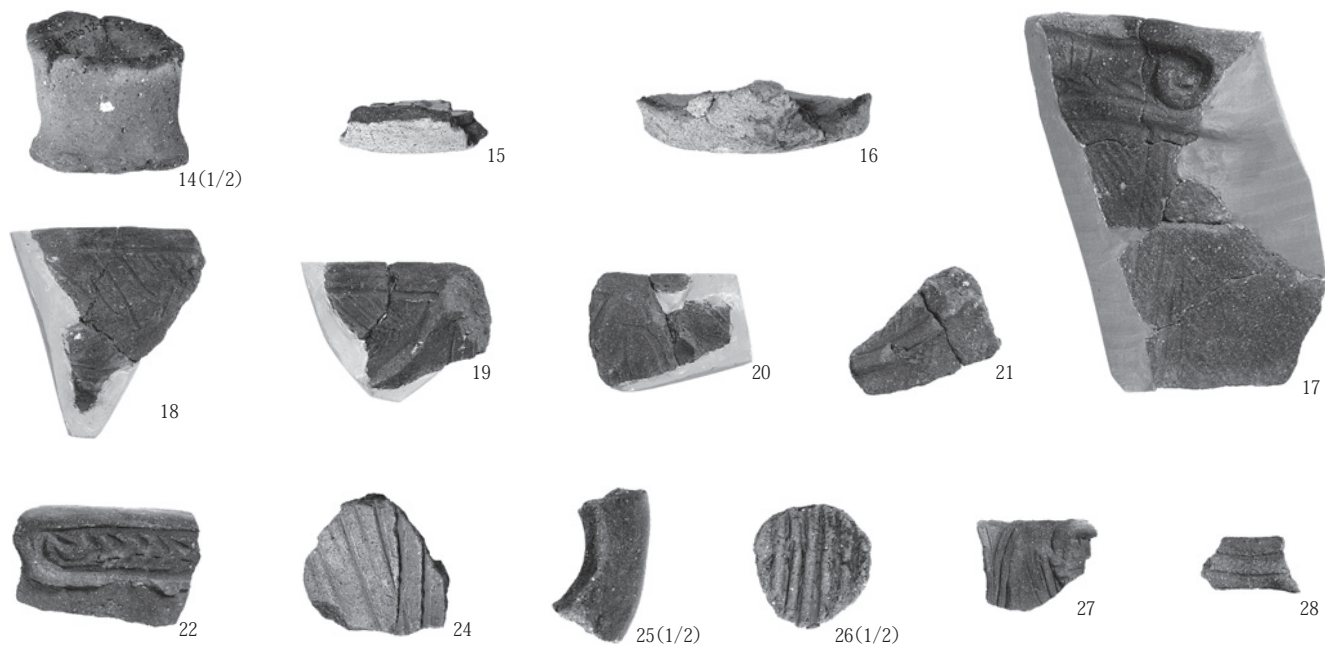




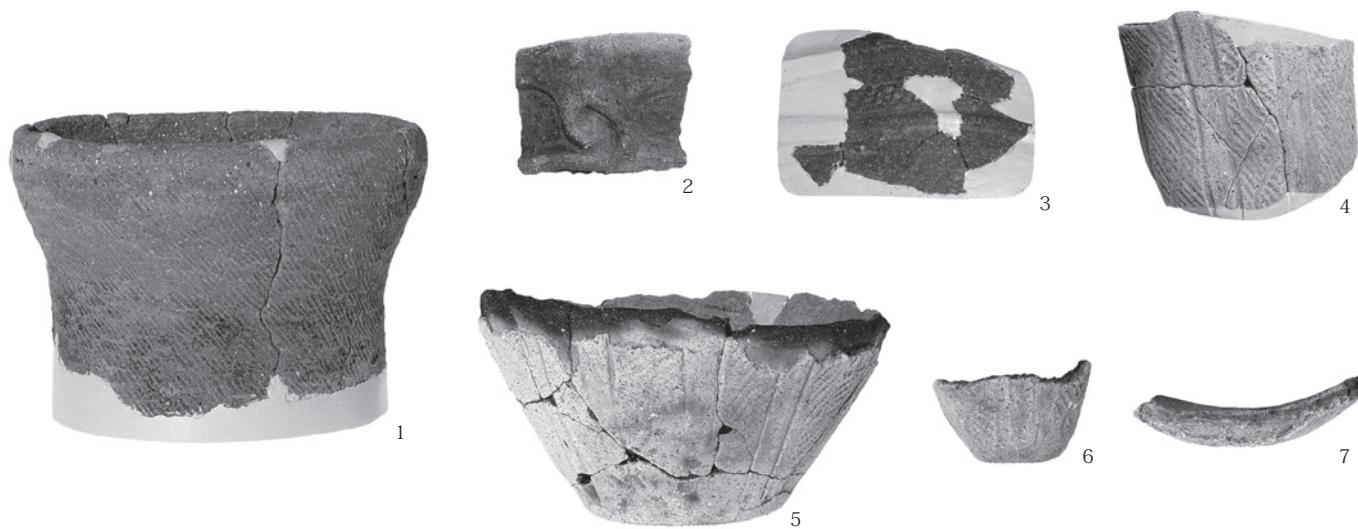
12区 10号住居出土土器 (4)



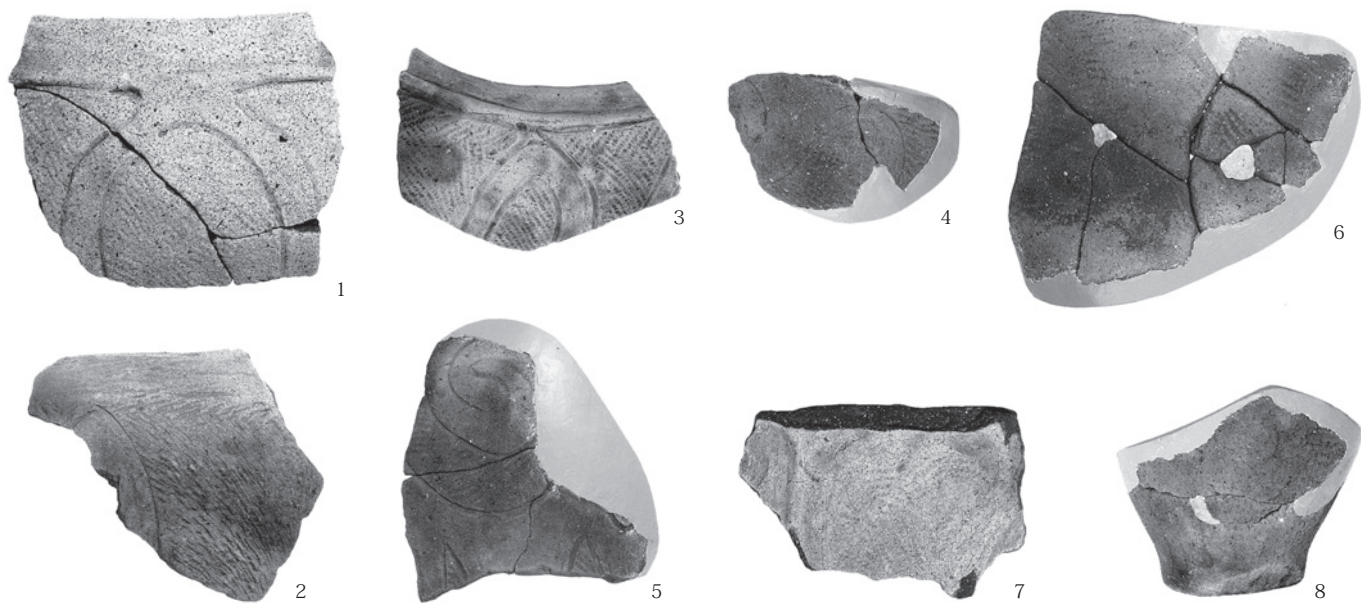
12区 11号住居出土土器 (1)



12区 11号住居出土土器 (2)



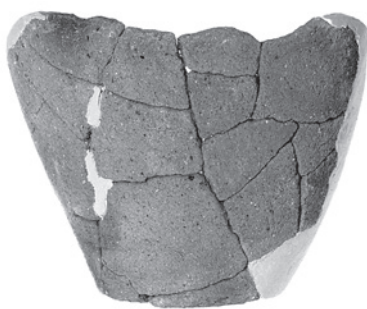
12区 13号住居出土土器



12区 14号住居出土土器



1



2



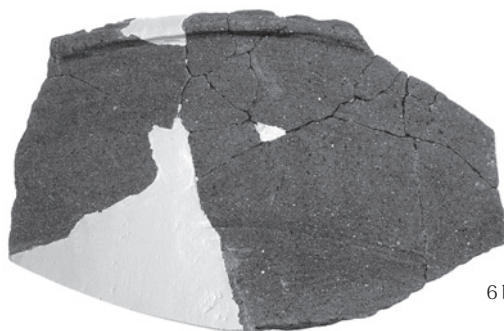
6a



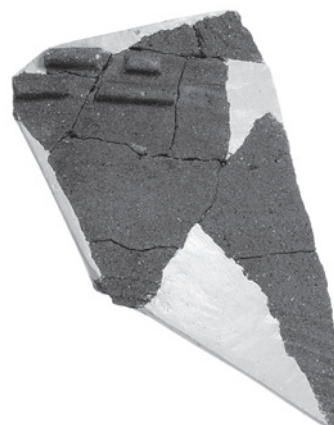
3



4



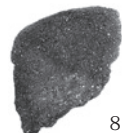
6b



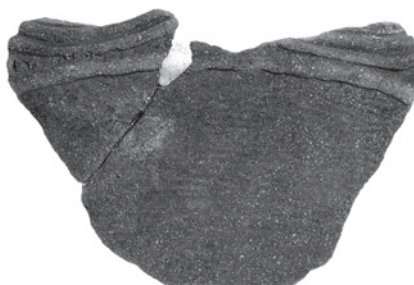
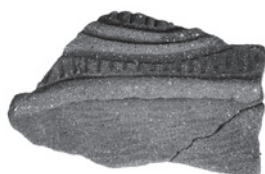
6c



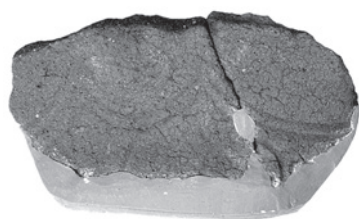
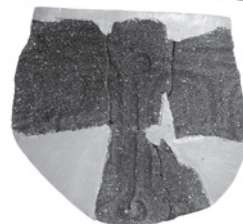
7



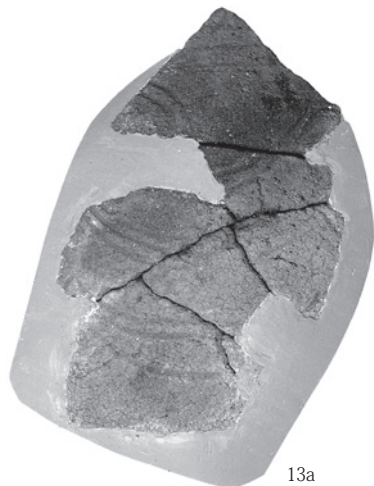
8



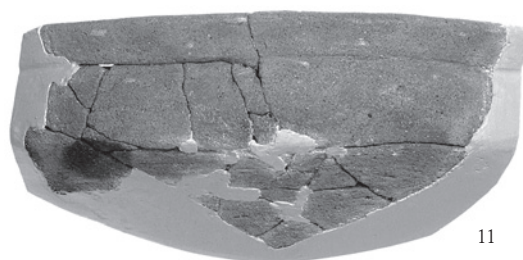
9



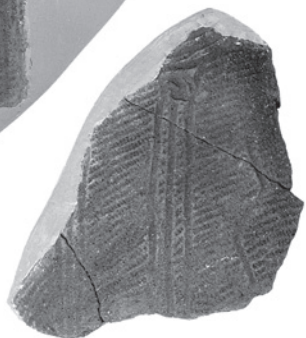
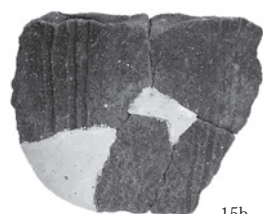
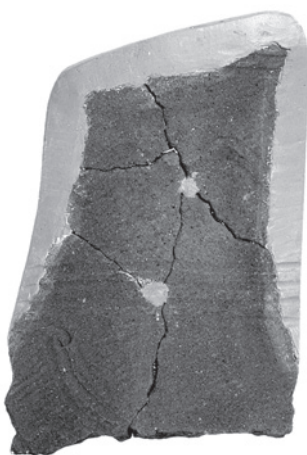
13a



13b



11



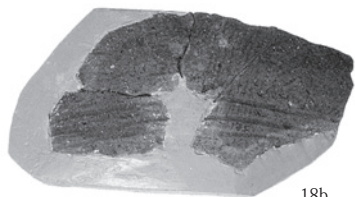
12



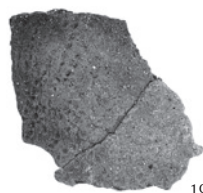
16



18a



18b



19



21



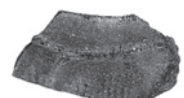
22



23



24



25

12区 15号住居出土土器(2)



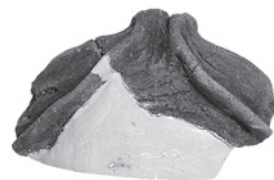
1



2



3

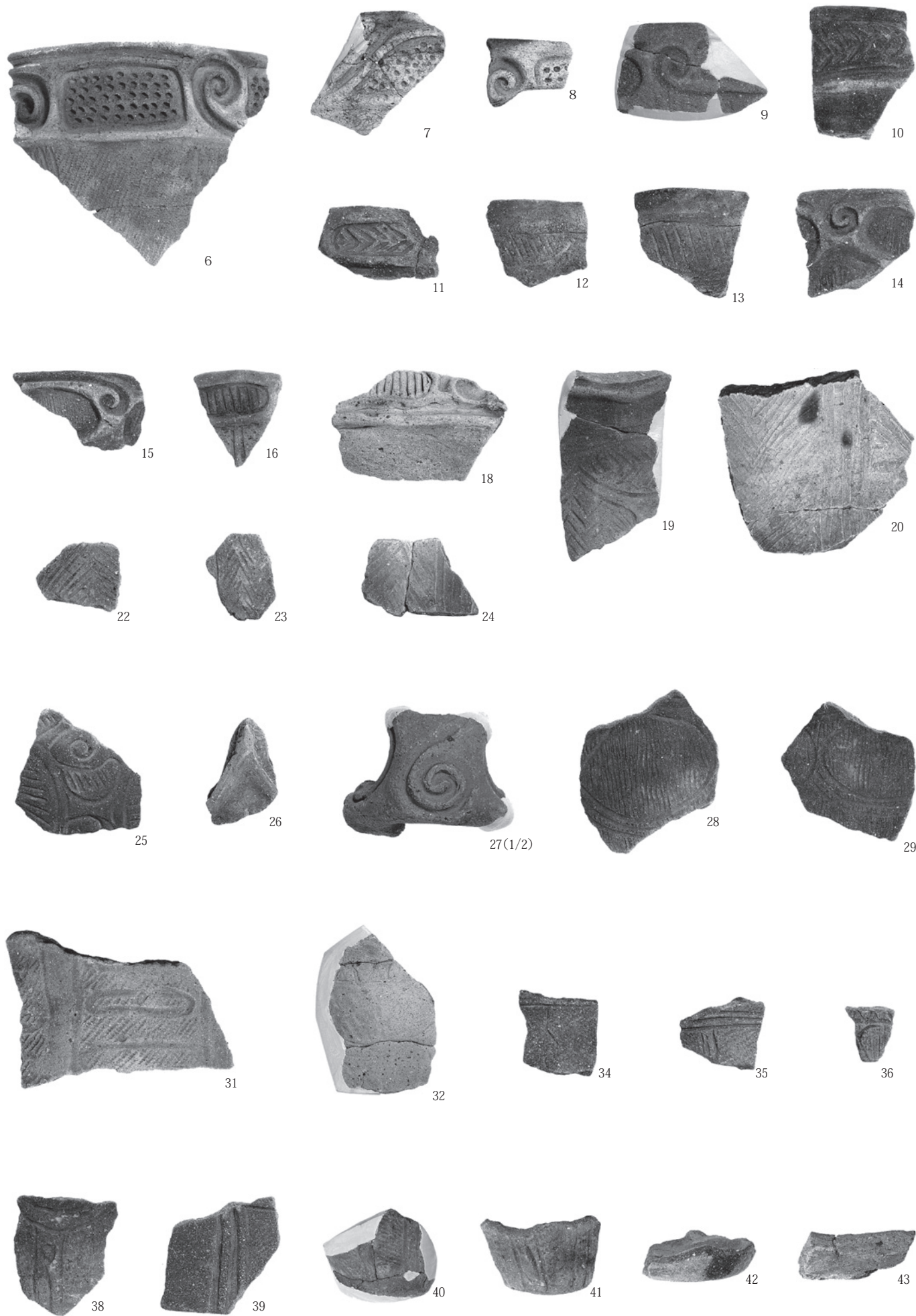


4

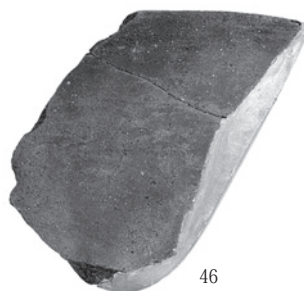
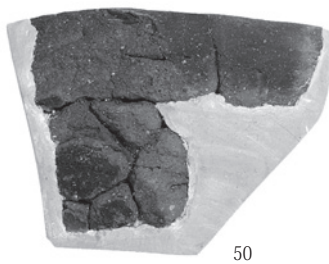
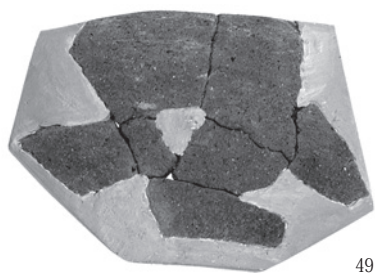
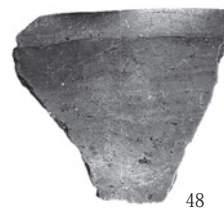
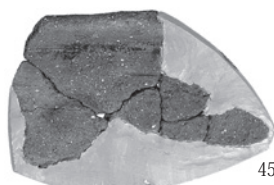
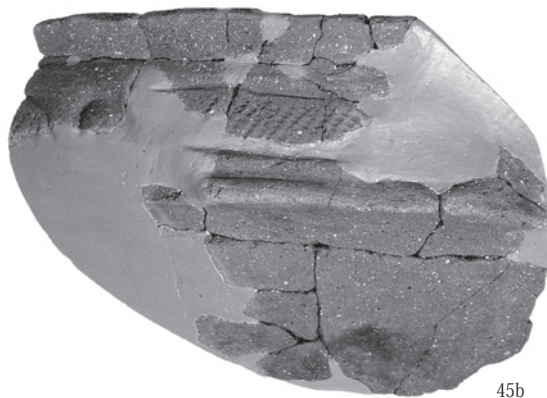
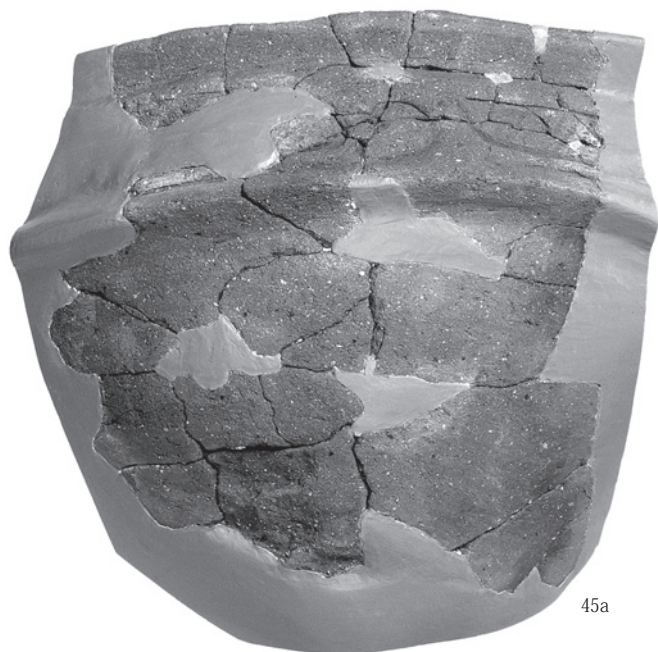


5

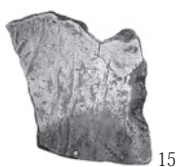
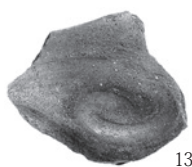
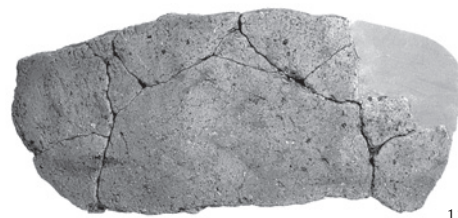
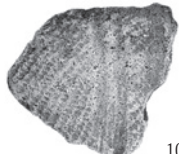
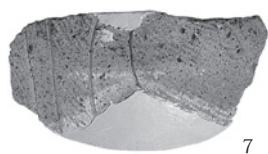
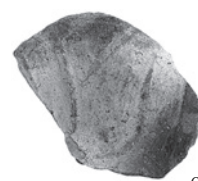
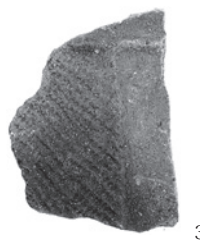
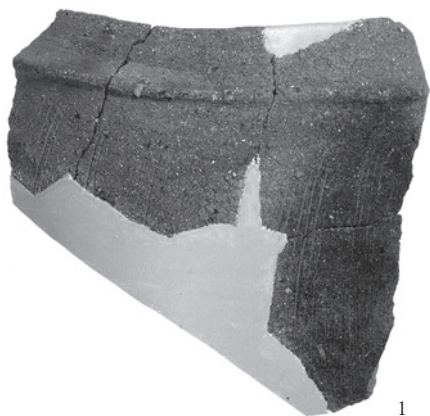
12区 16号住居出土土器(1)



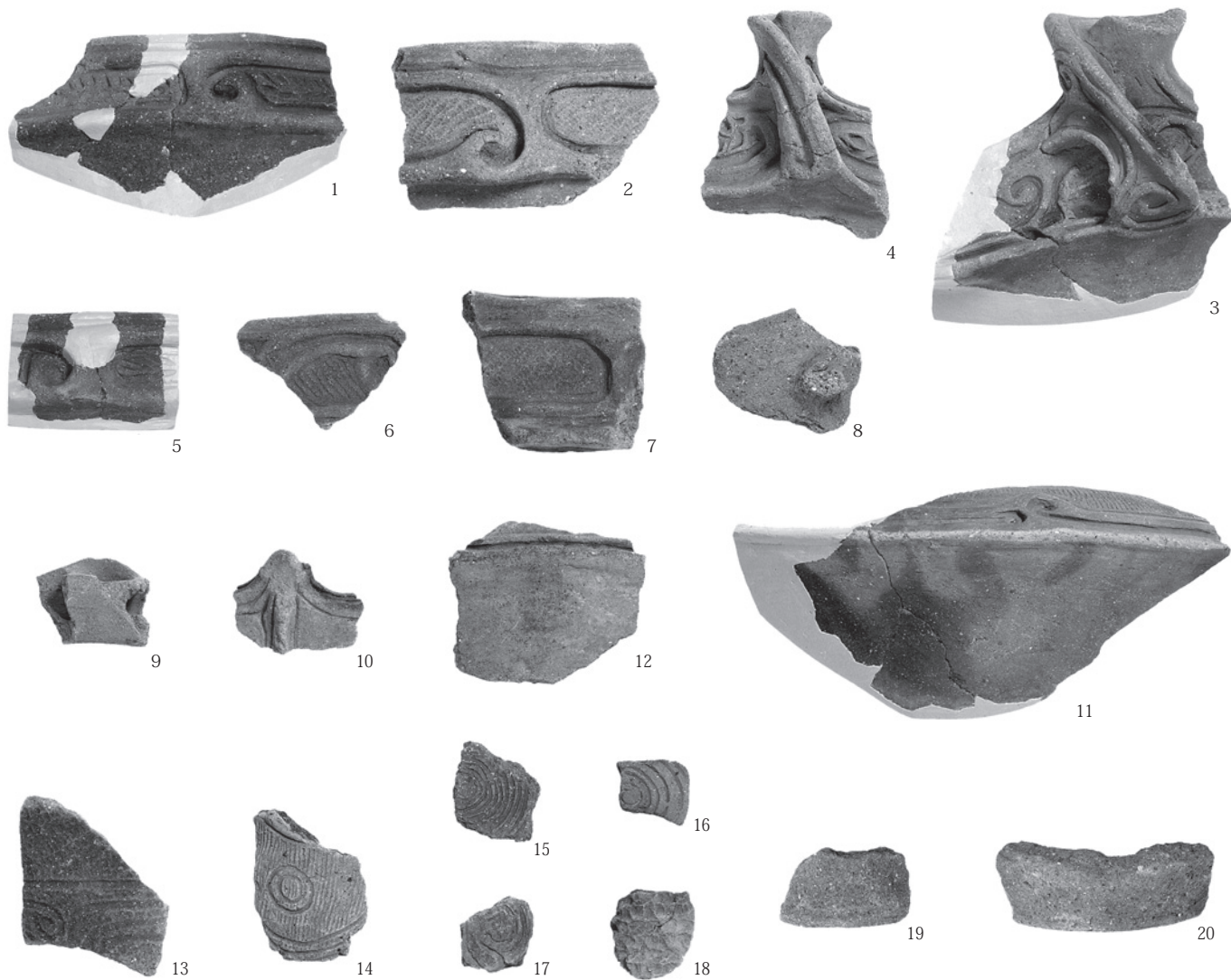
12区 16号住居出土土器(2)



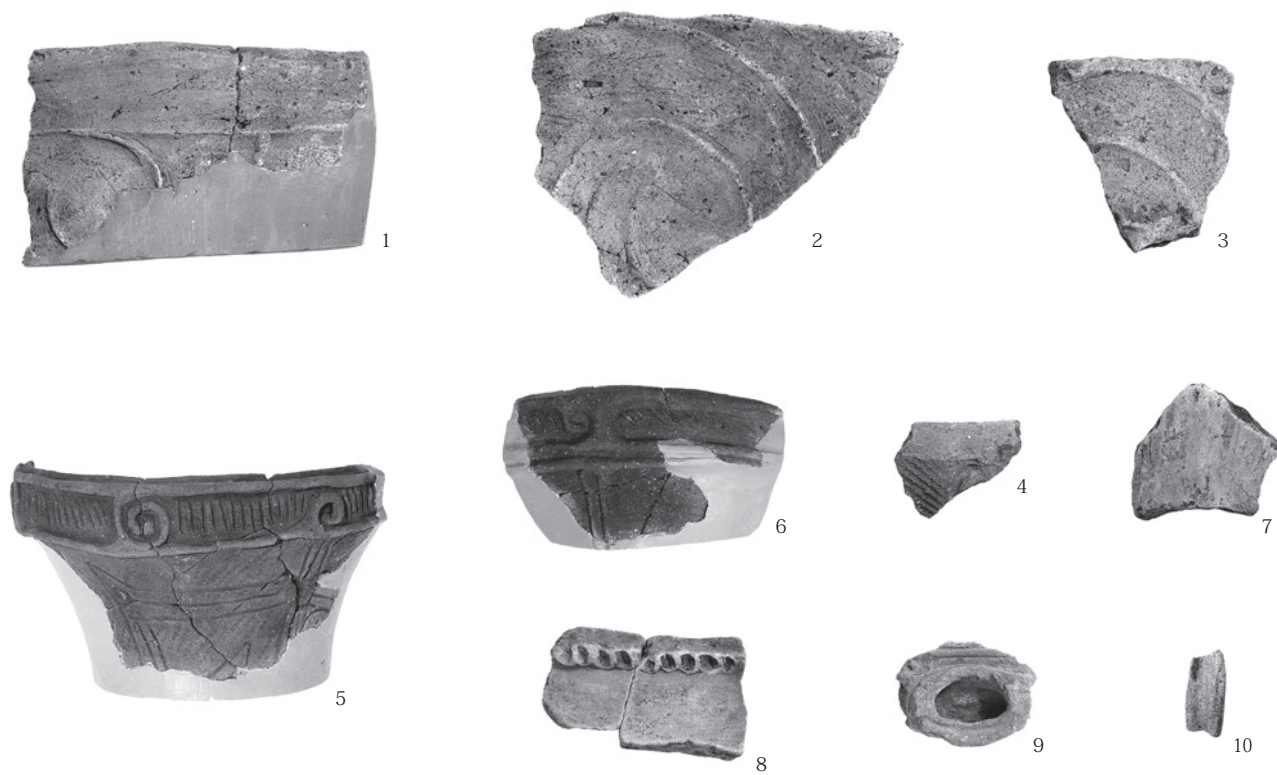
12区 16号住居出土土器(3)



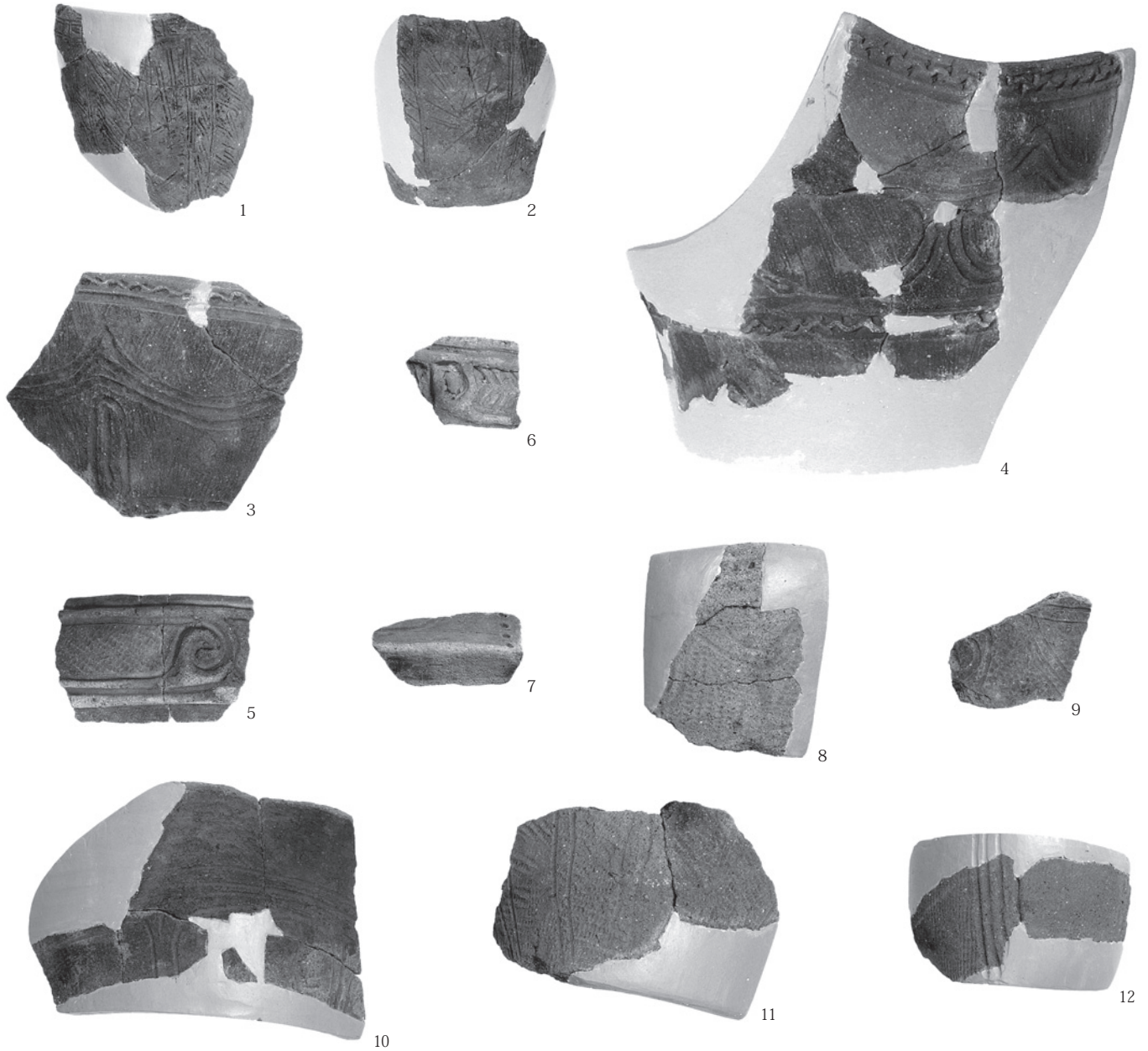
12区 18号住居出土土器



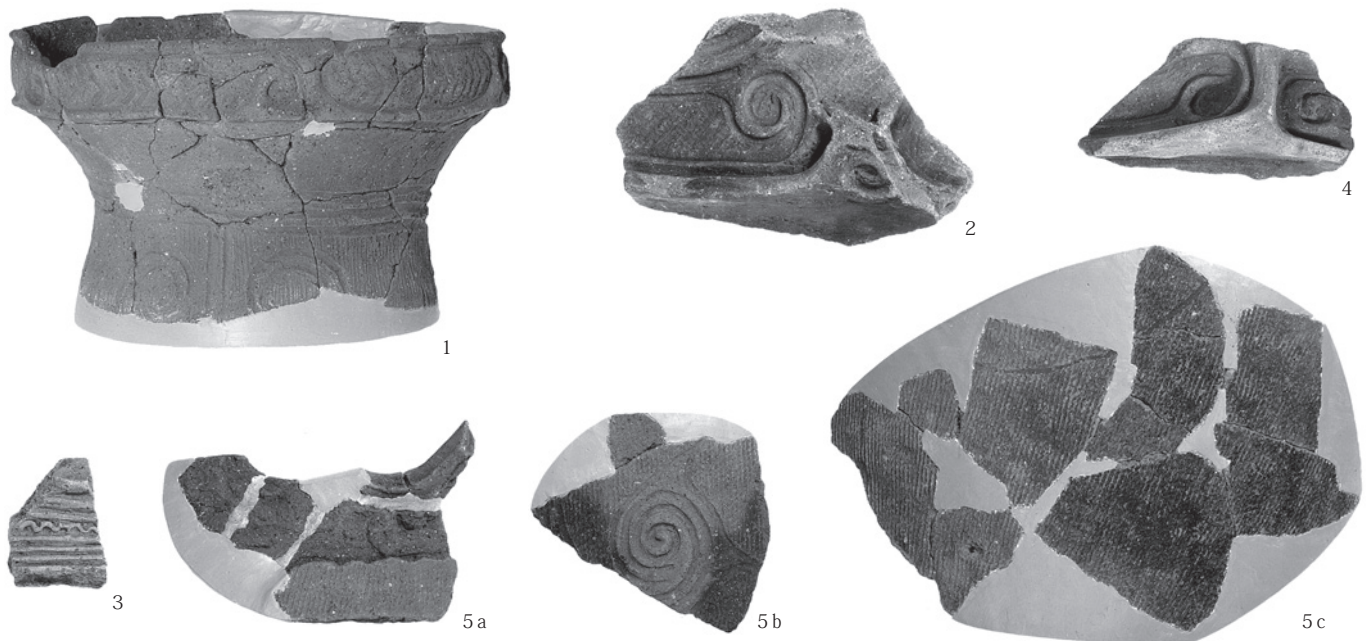
12区 20号住居出土土器



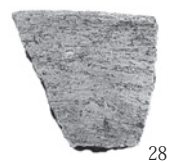
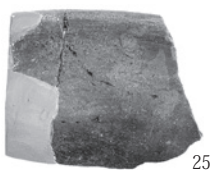
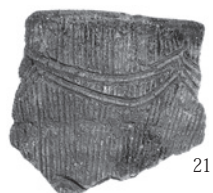
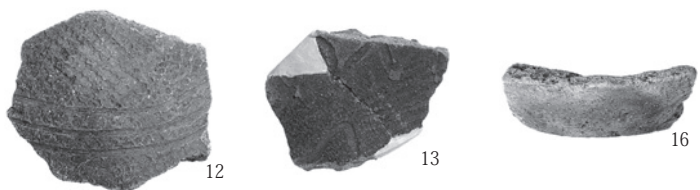
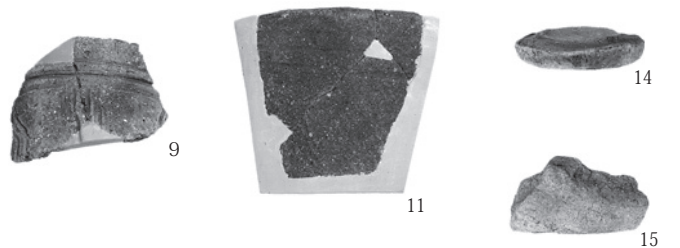
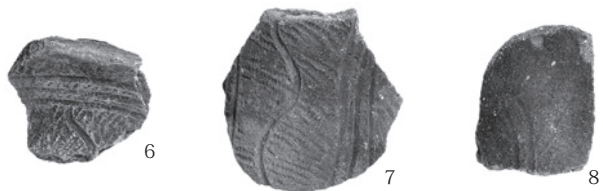
12区 21号住居出土土器

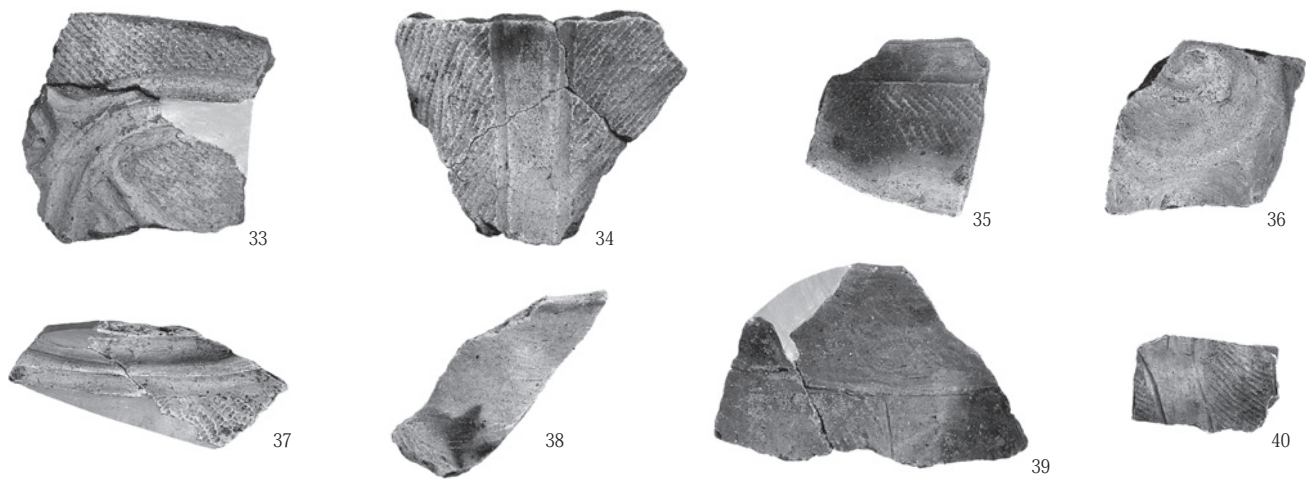


12区 22号住居出土土器

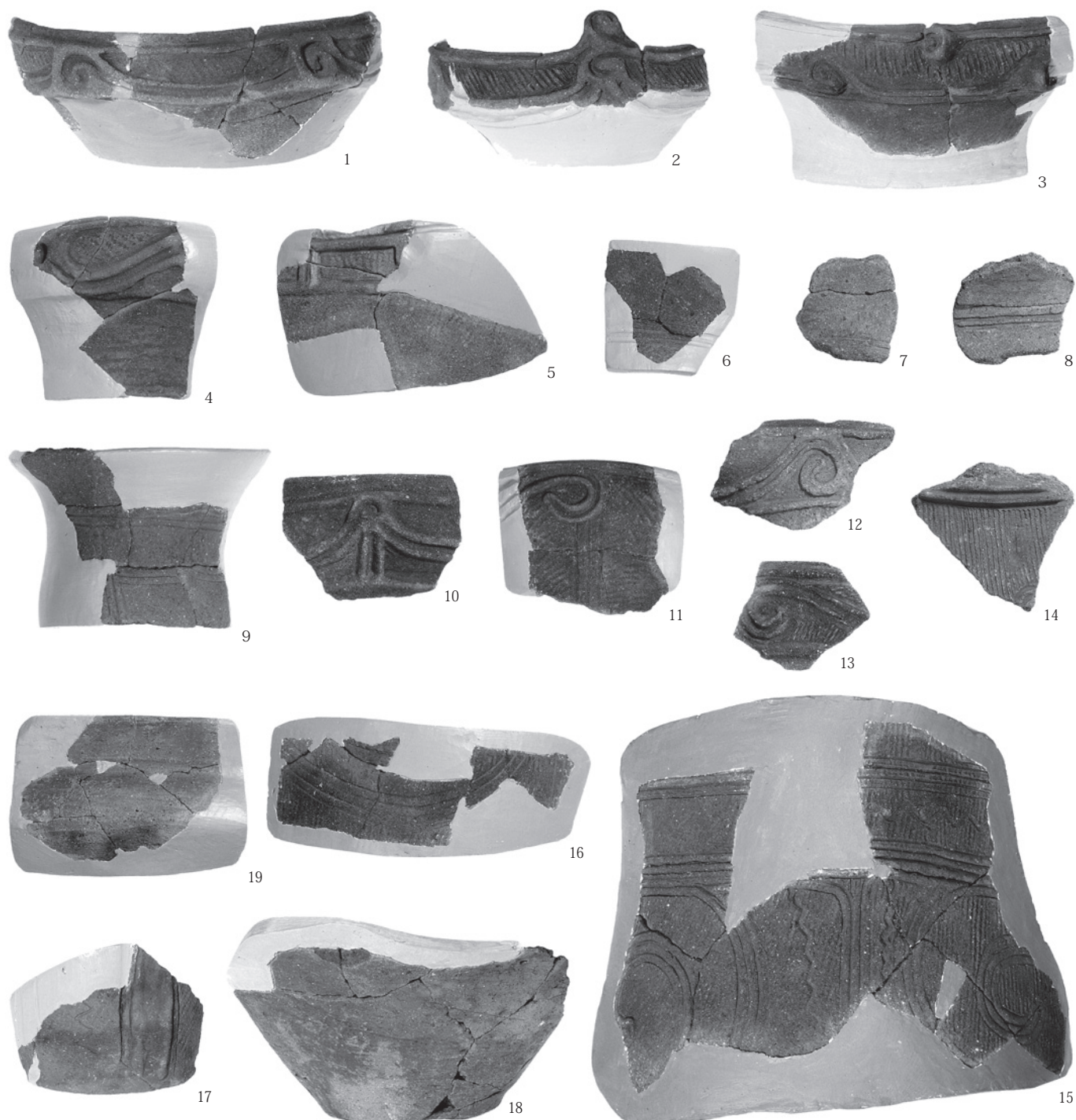


12区 23号住居出土土器 (1)

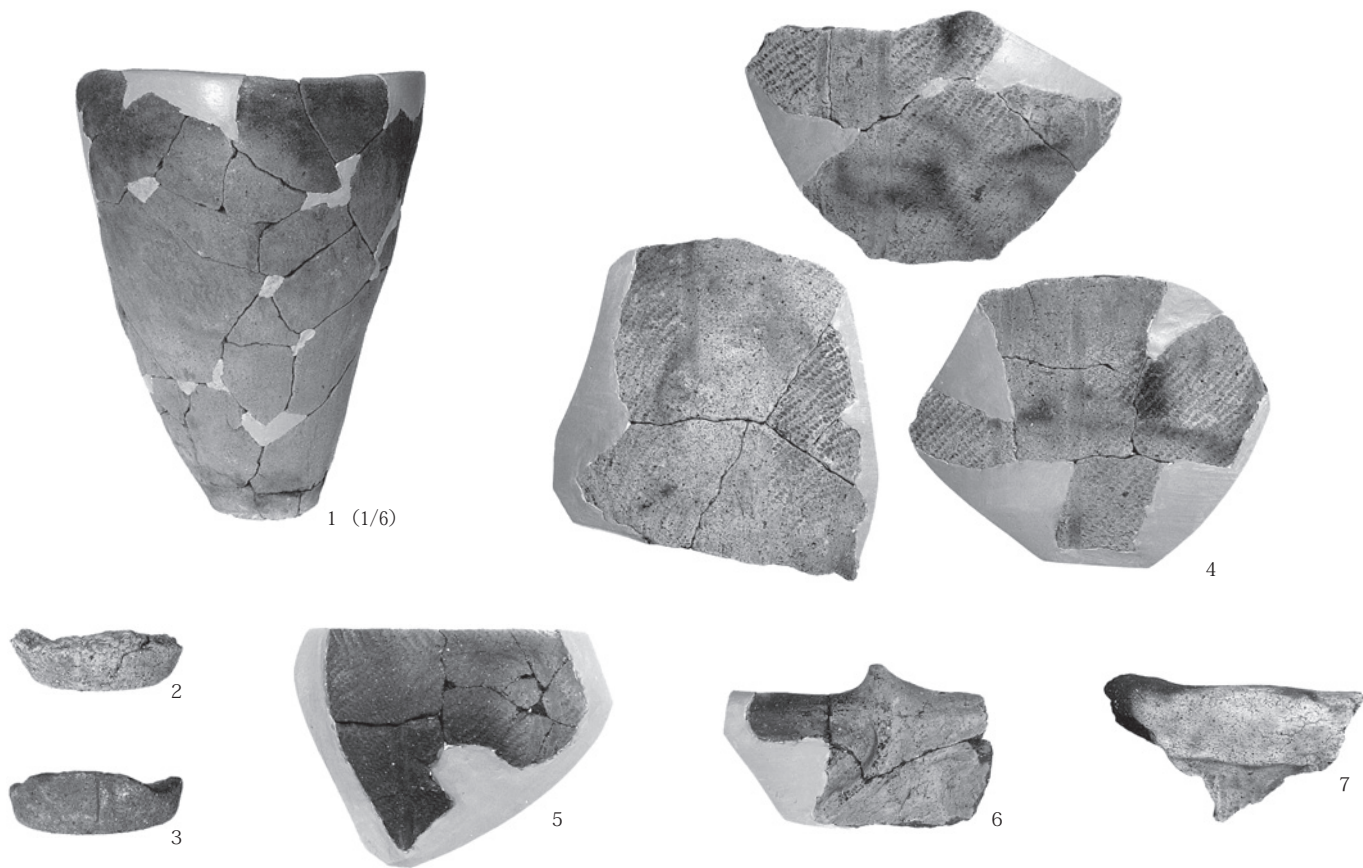




12区 23号住居出土土器(3)



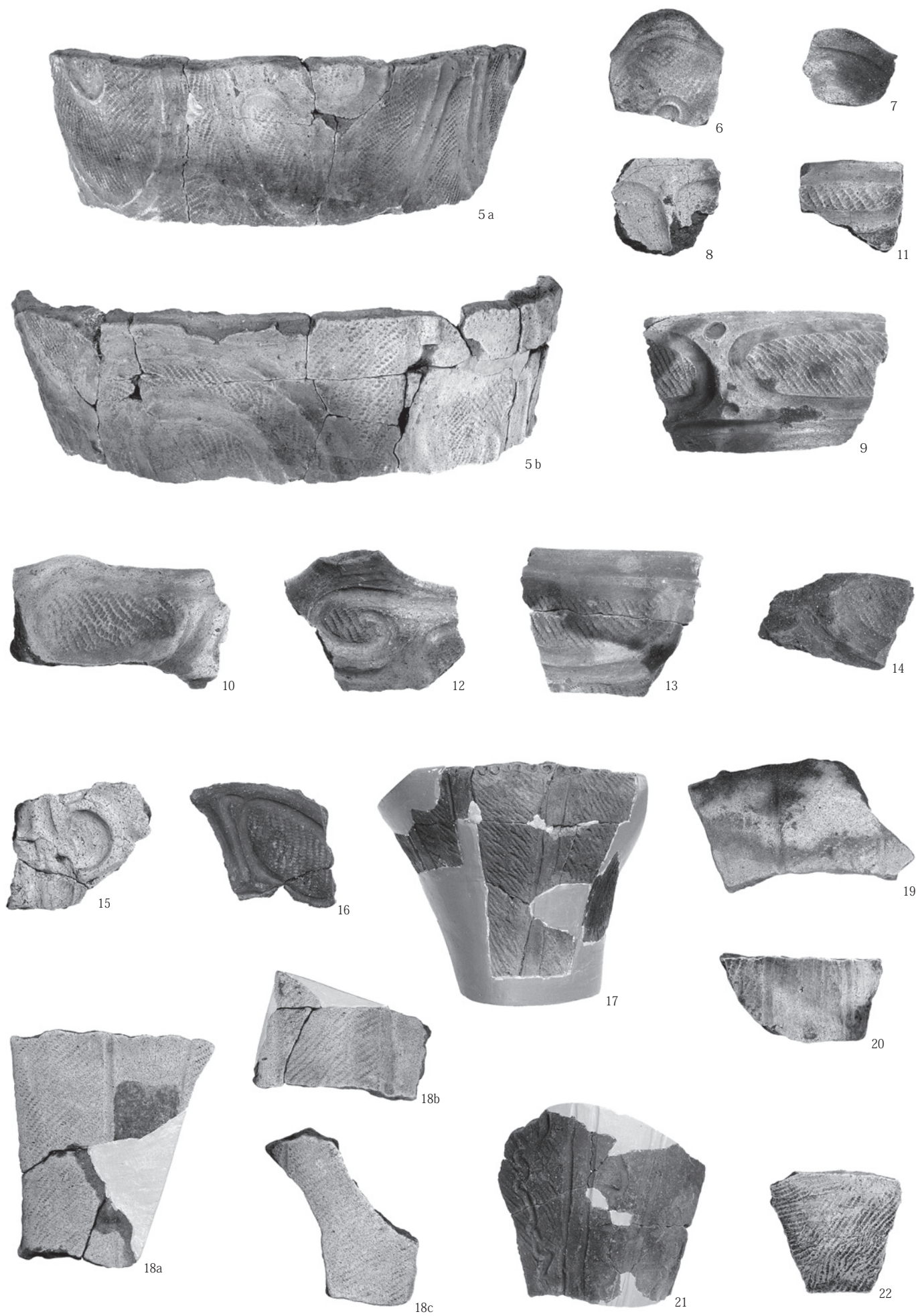
12区 24号住居出土土器

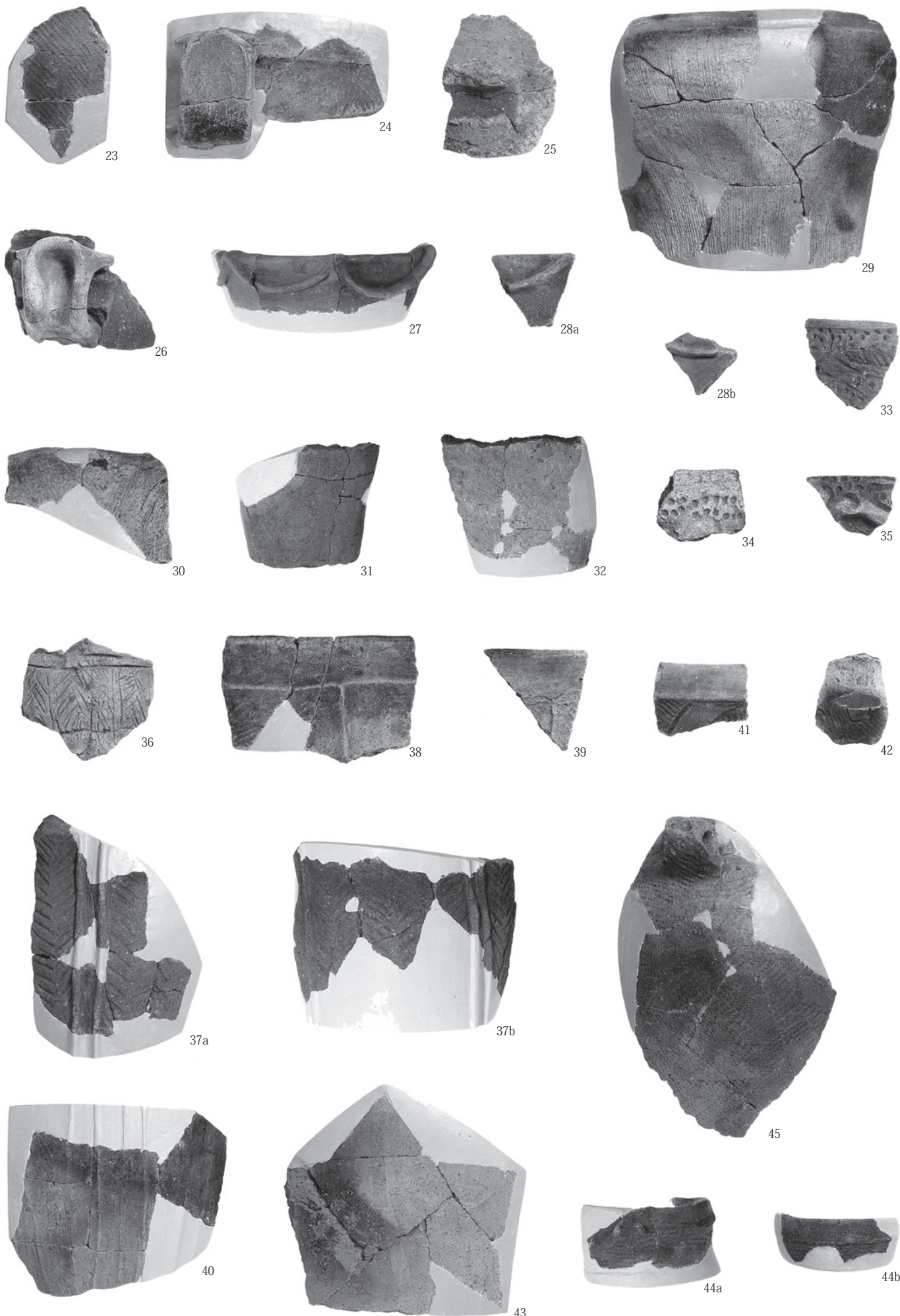


12区 25号住居出土土器

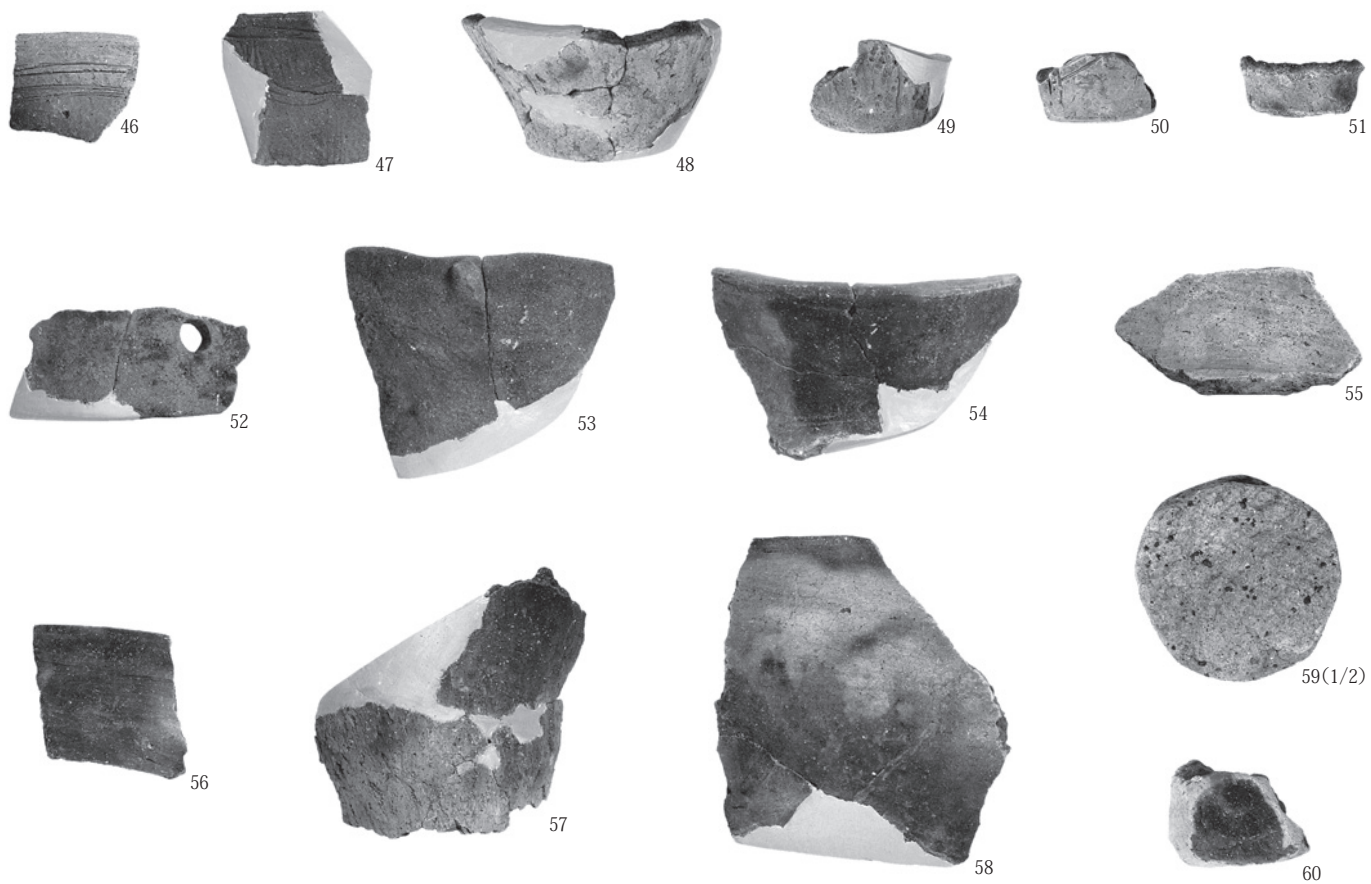


12区 26号住居出土土器 (1)





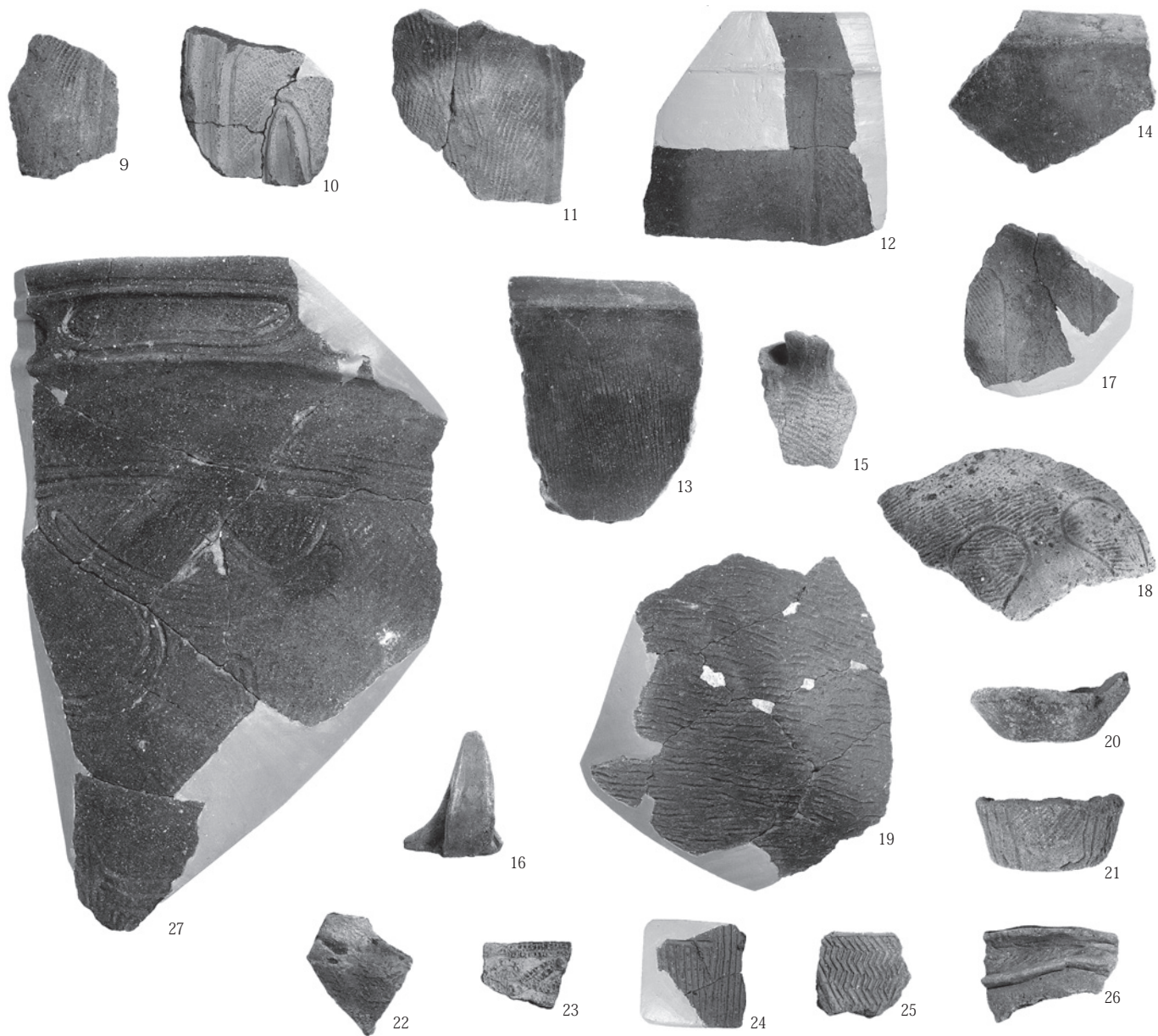
12区 26号住居出土土器(3)



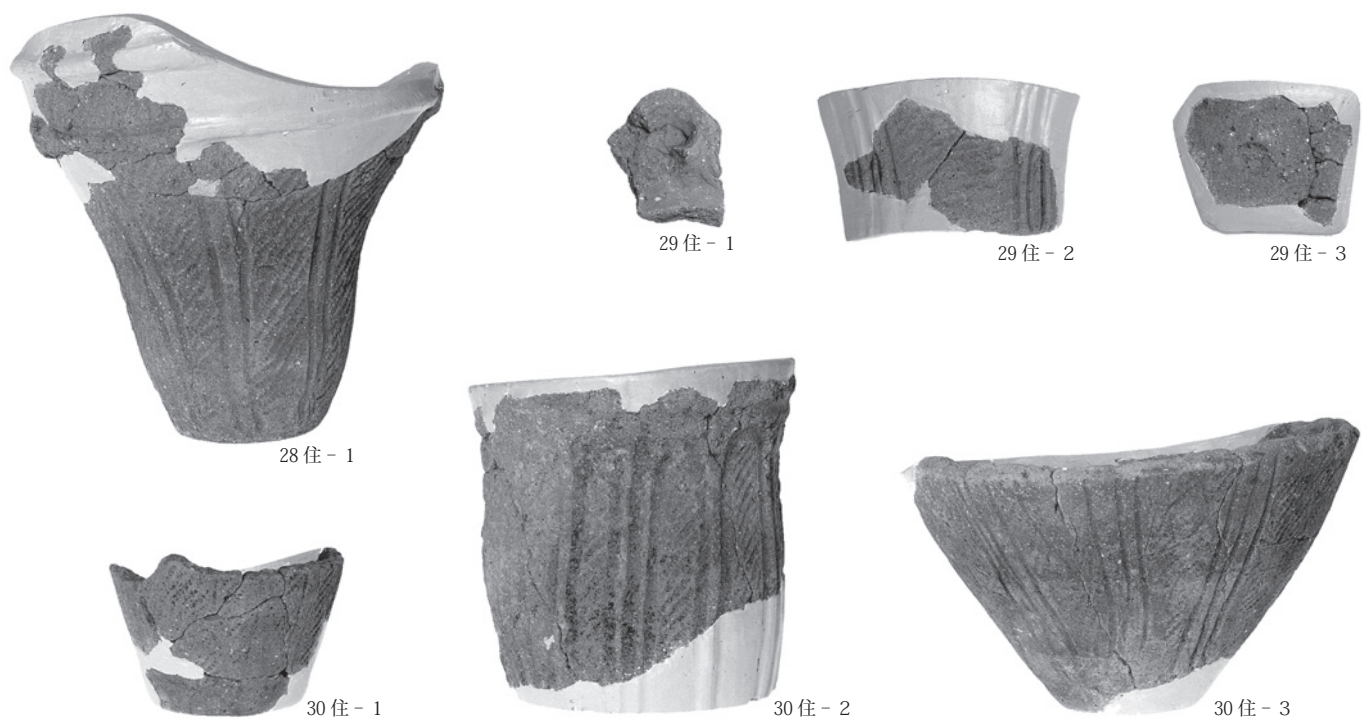
12区 26号住居出土土器(4)



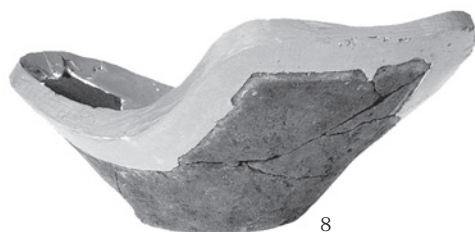
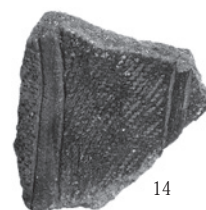
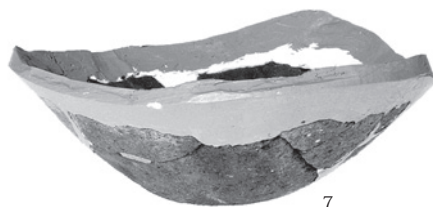
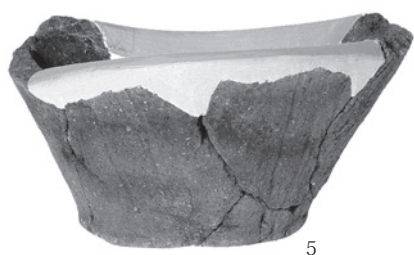
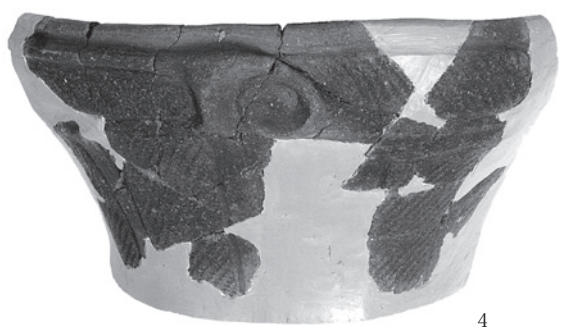
12区 27号住居出土土器(1)



12区 27号住居出土土器(2)

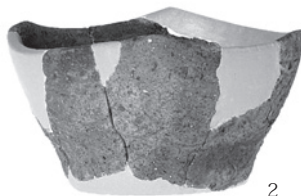


12区 28号~30号住居出土土器

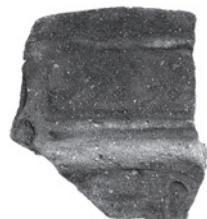




1



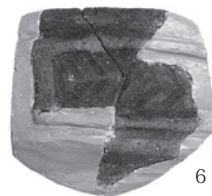
2



5



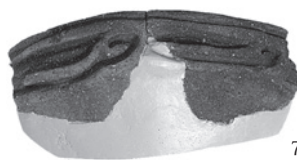
3



6



4 (1/6)



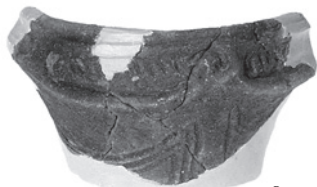
7



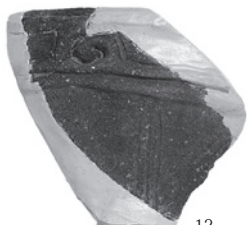
8



10



9



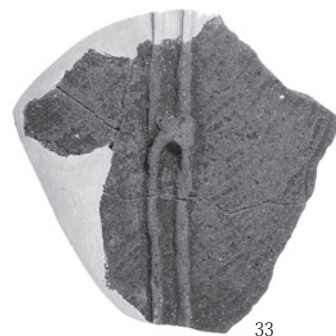
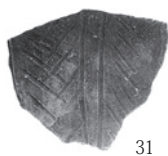
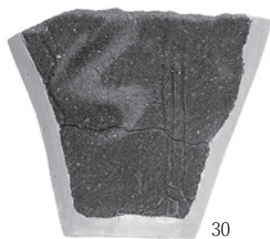
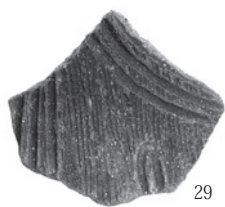
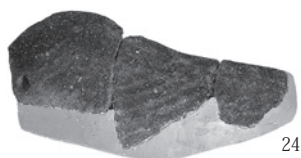
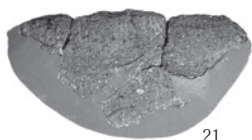
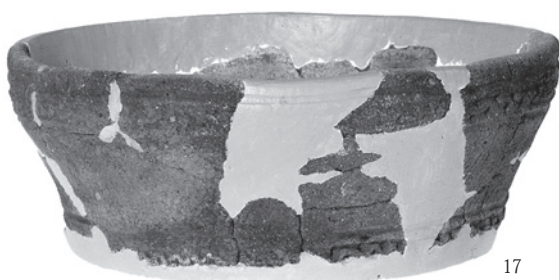
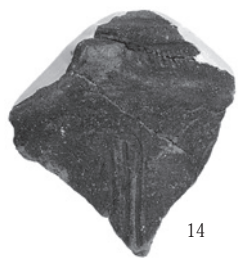
12

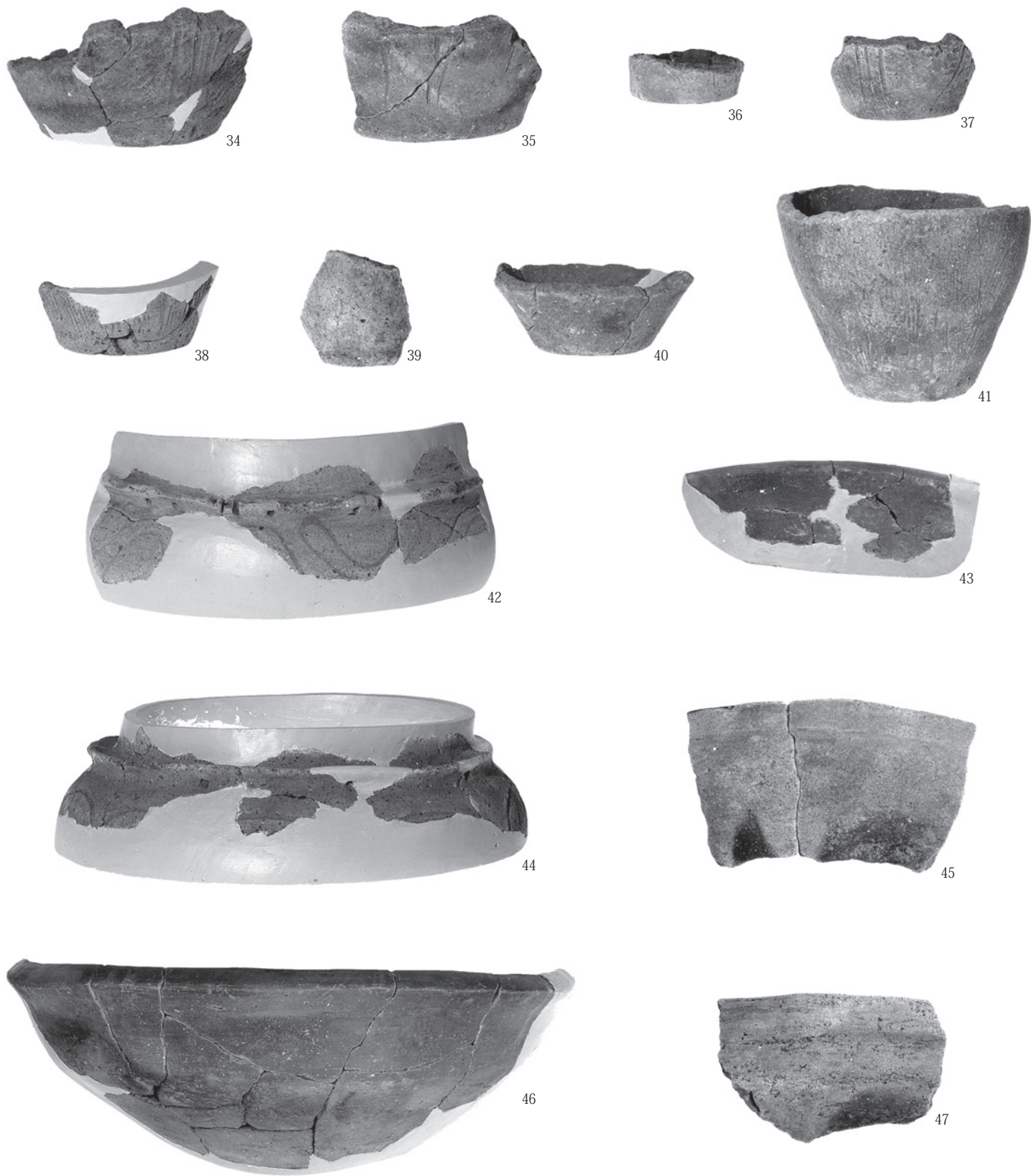


13

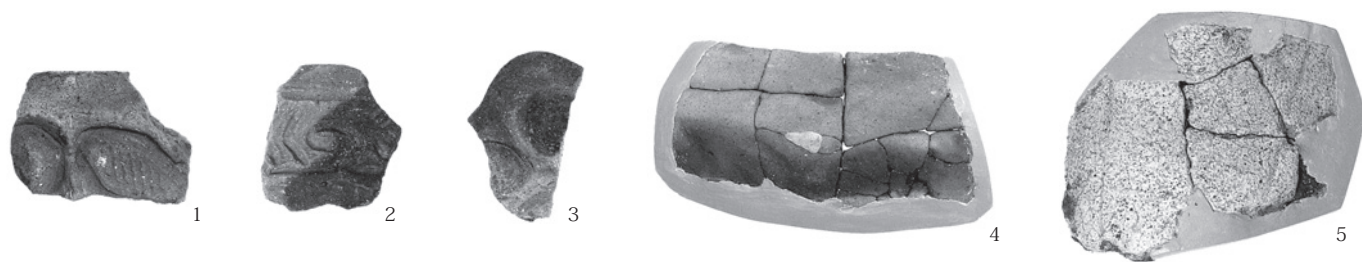


11(1/6)

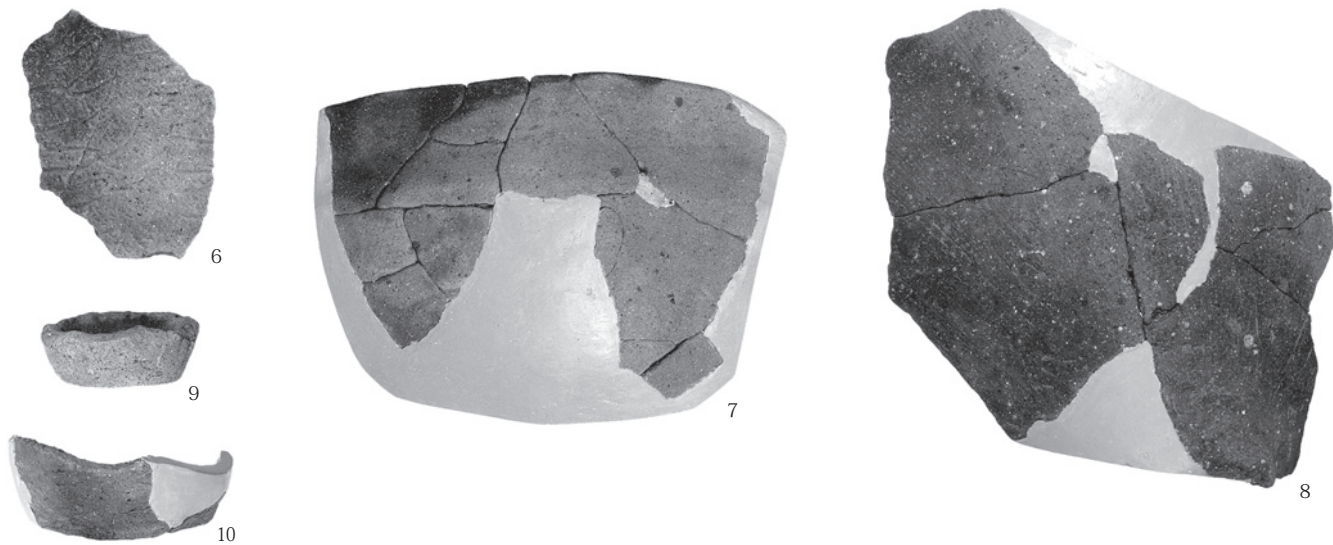




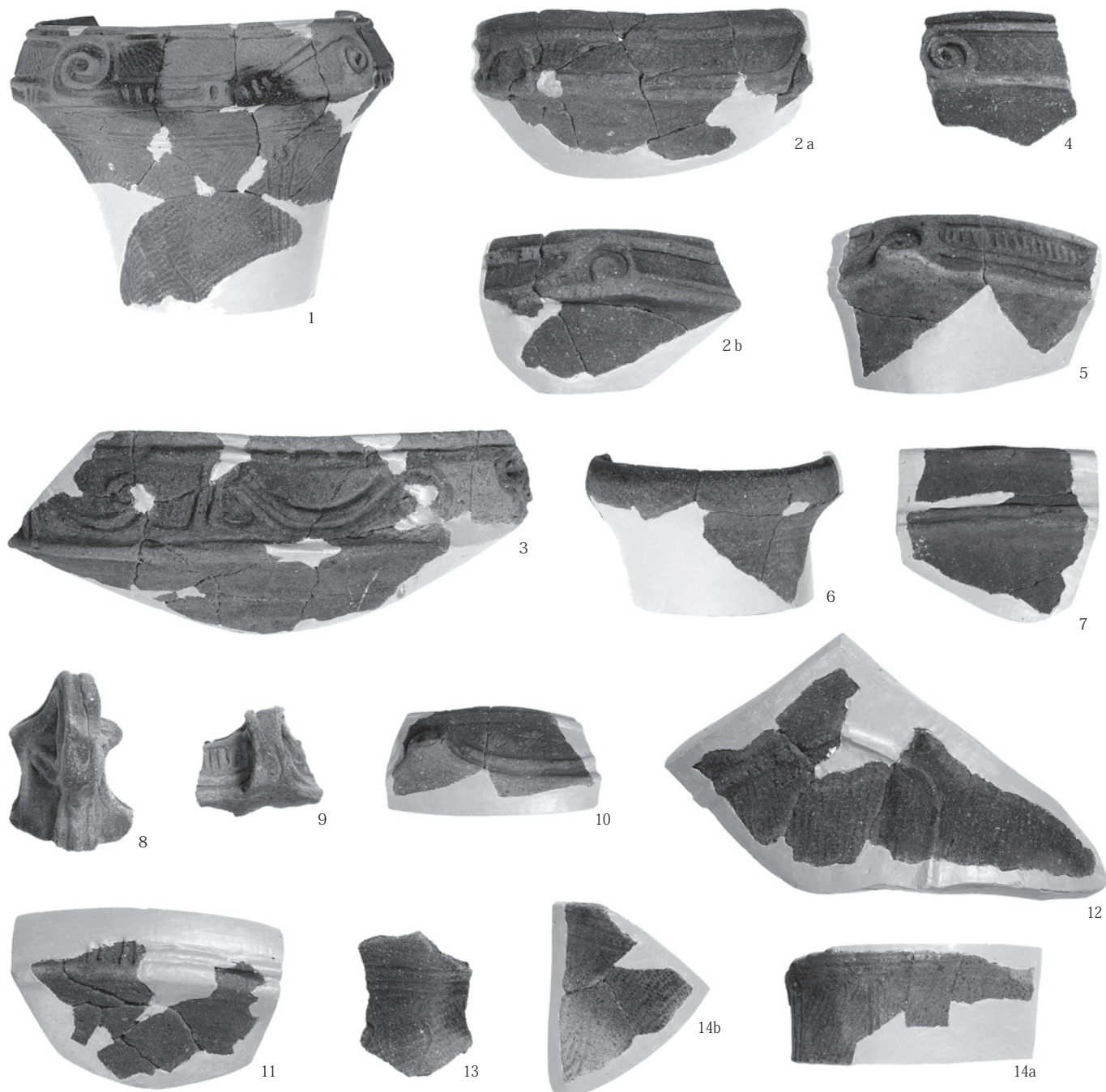
12区 32号住居出土土器(3)



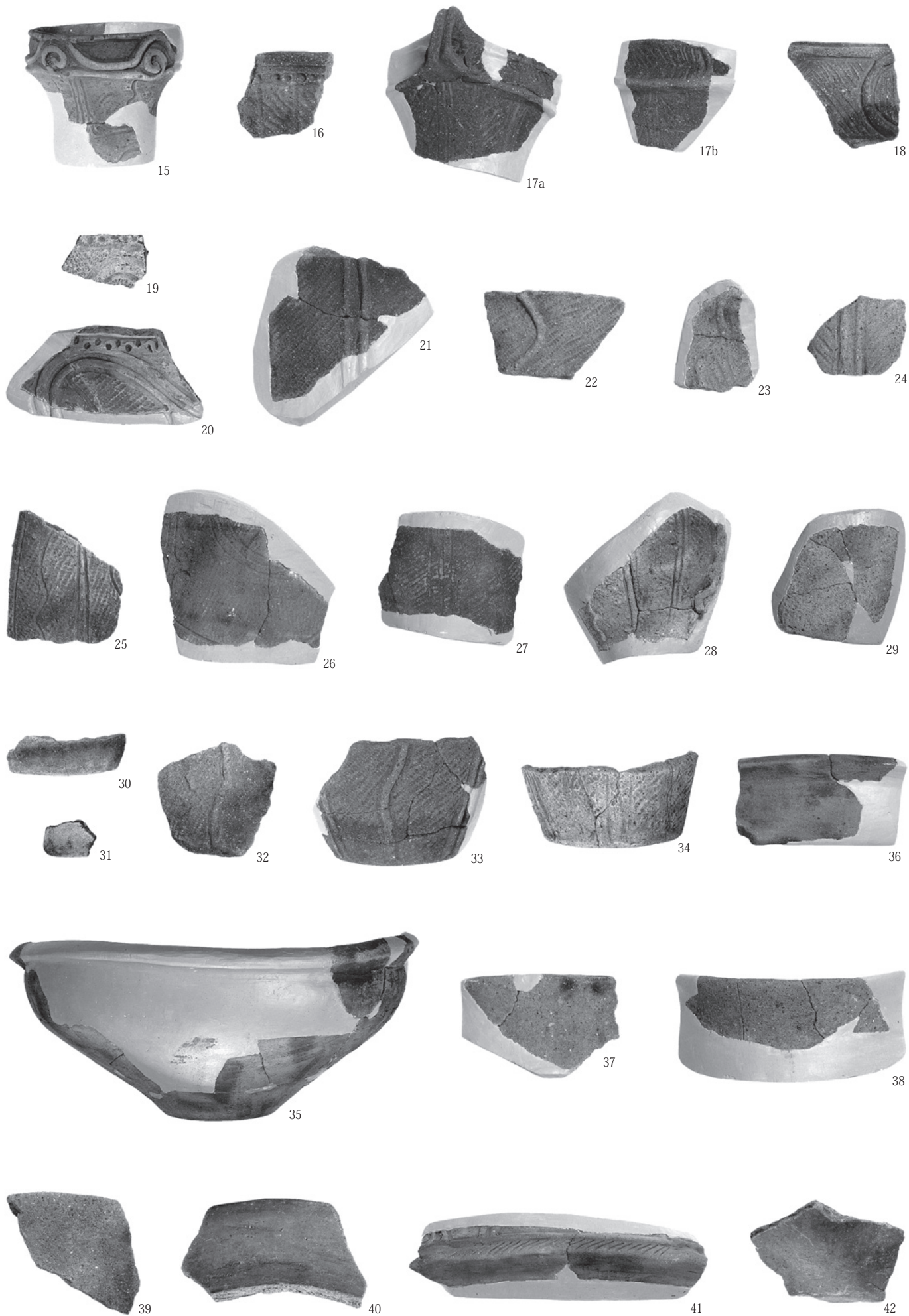
12区 33号住居出土土器(1)



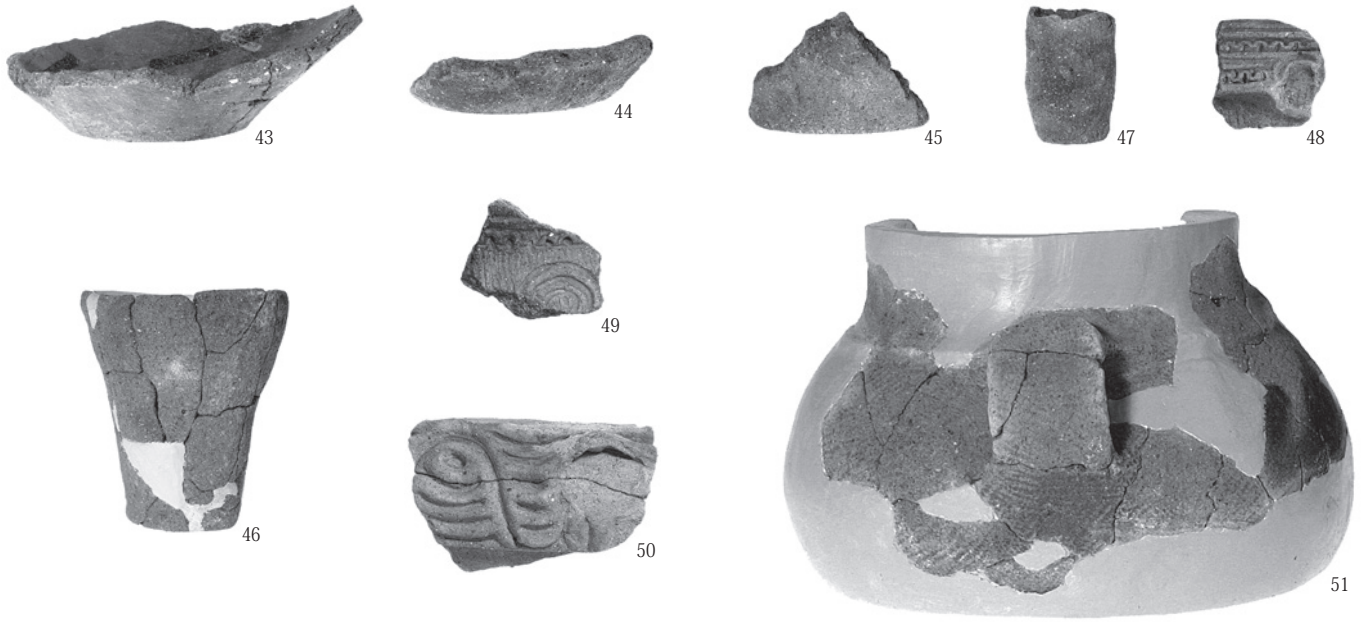
12区 33号住居出土土器(2)



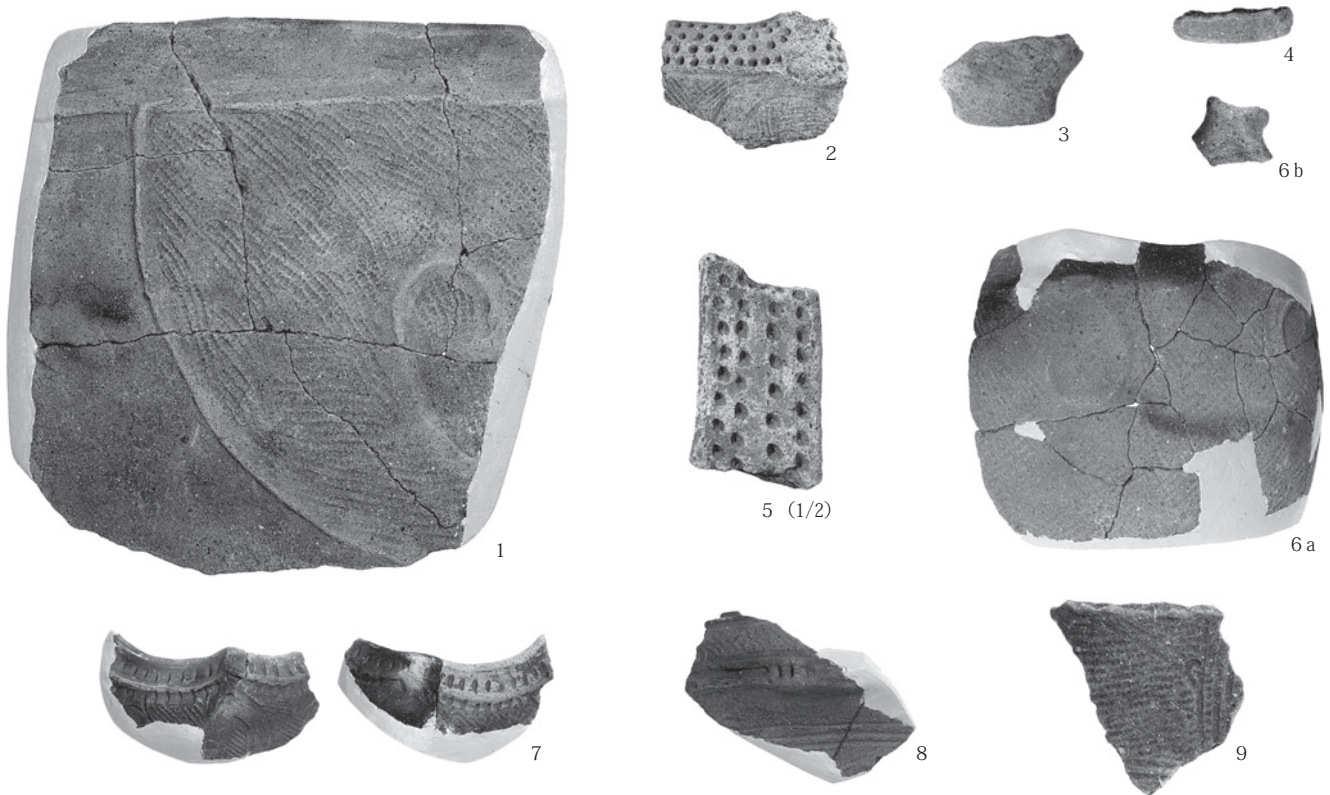
12区 34号住居出土土器(1)



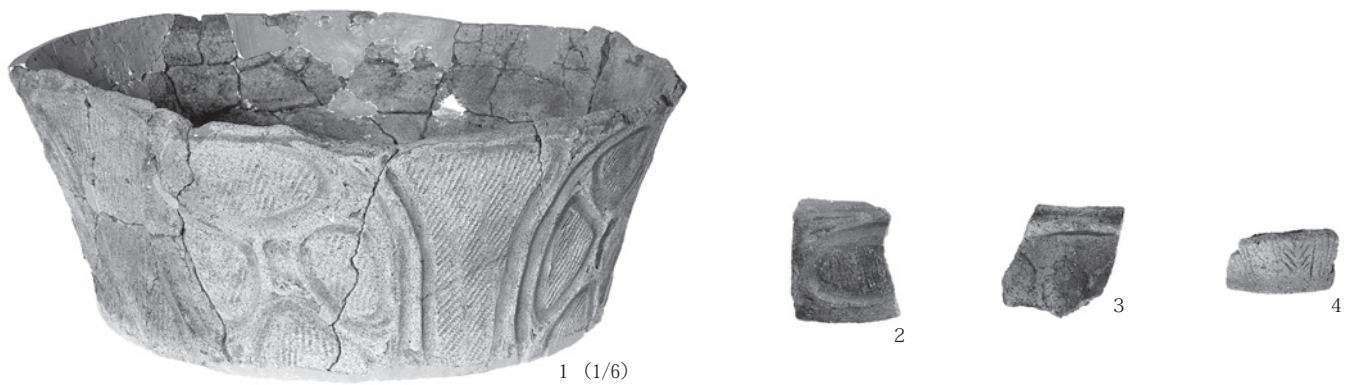
12区 34号住居出土土器(2)



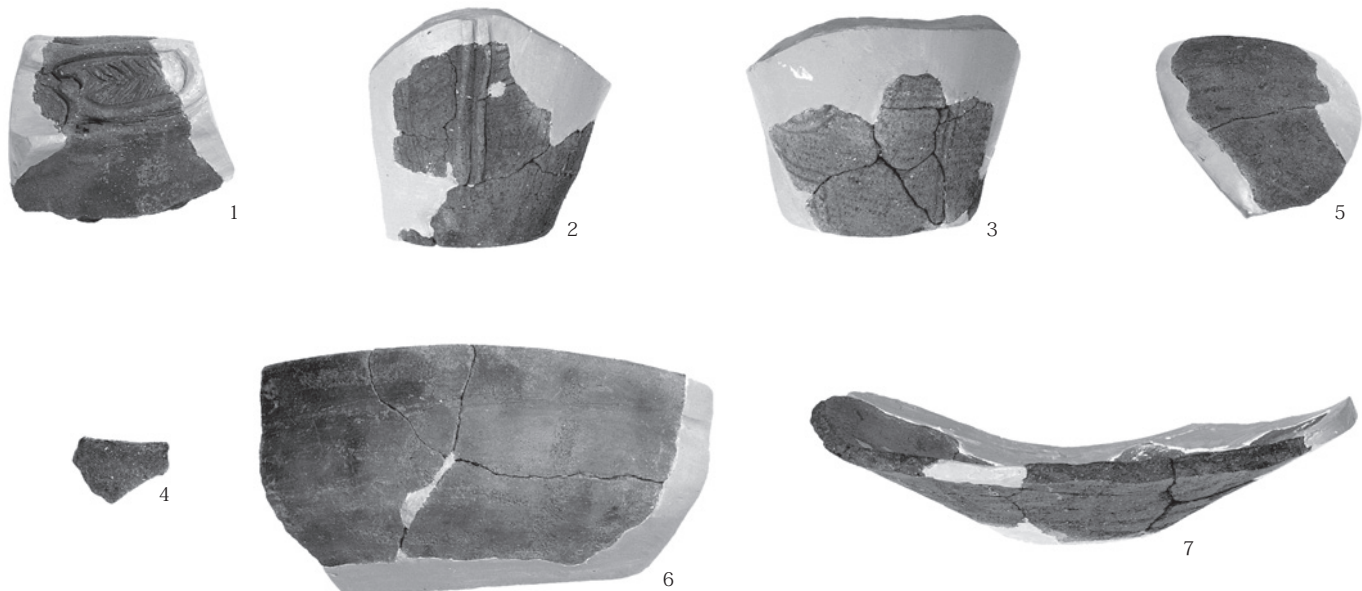
12区 34号住居出土土器 (3)



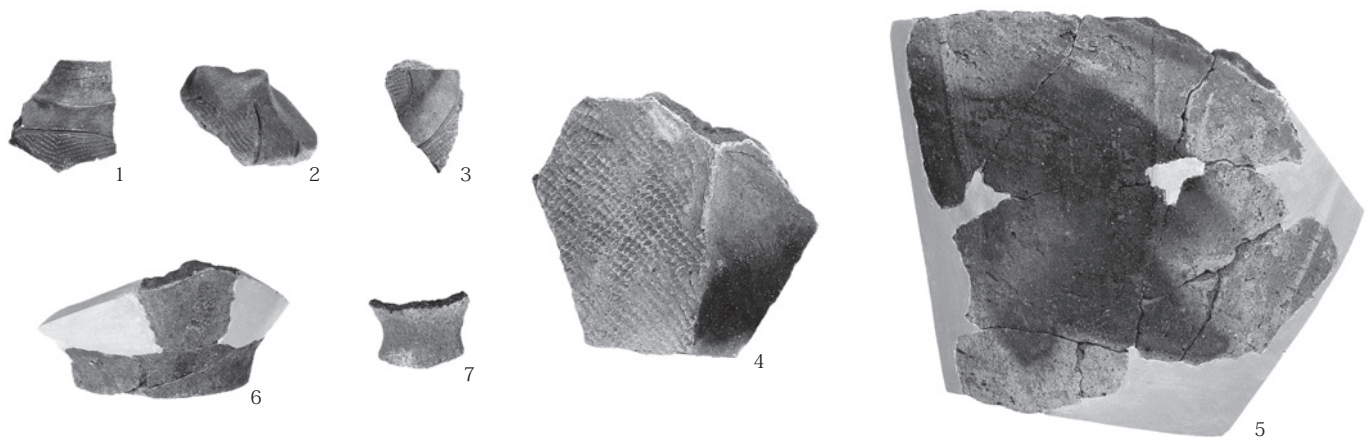
12区 35号住居出土土器



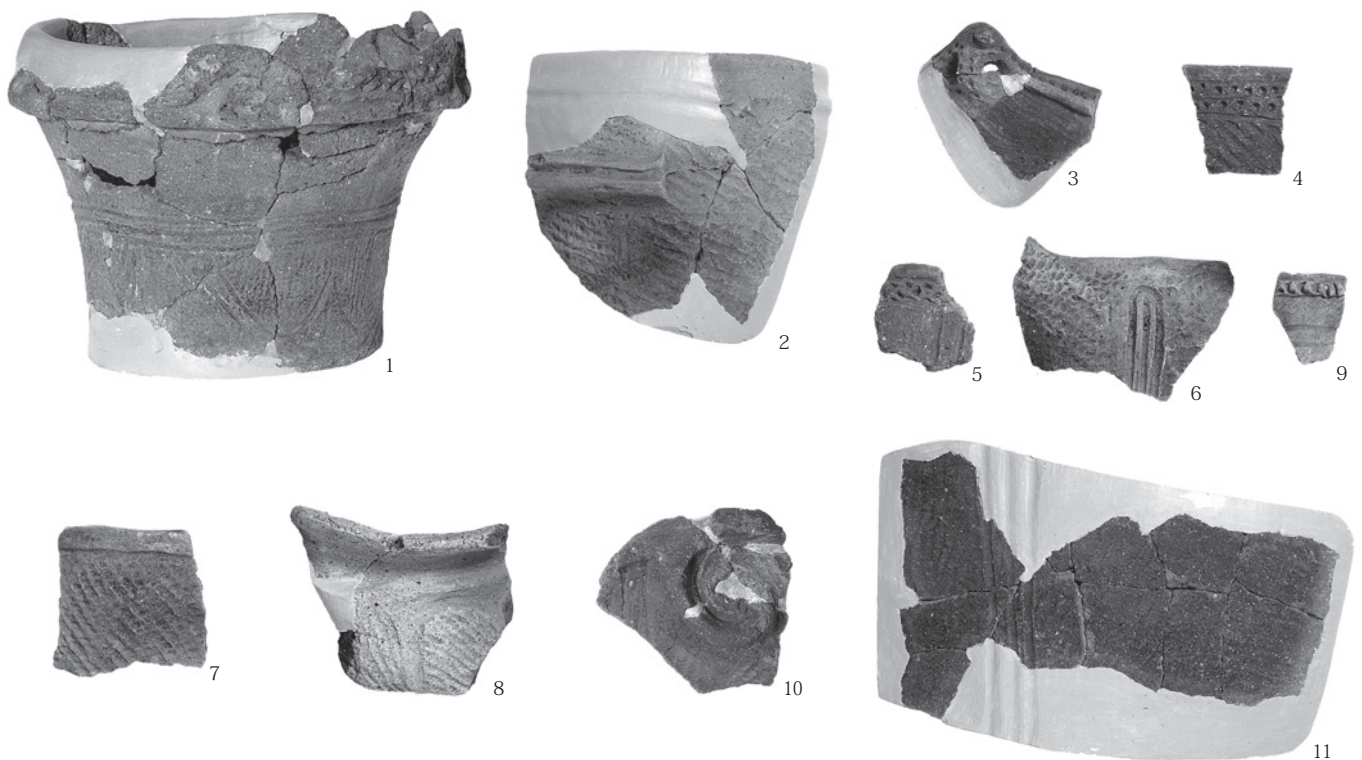
12区 36号住居出土土器



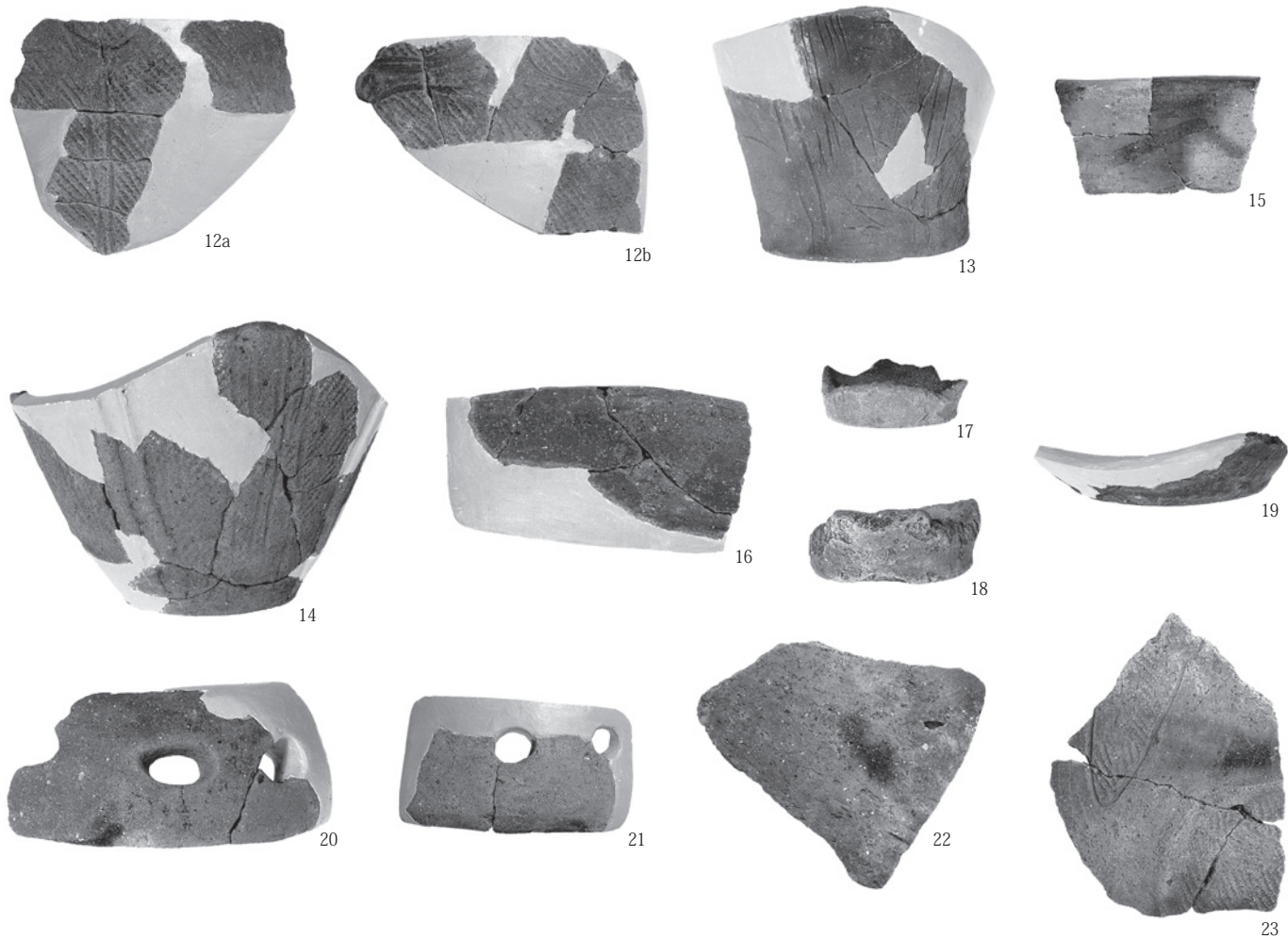
12区 37号住居出土土器



12区 38号住居出土土器



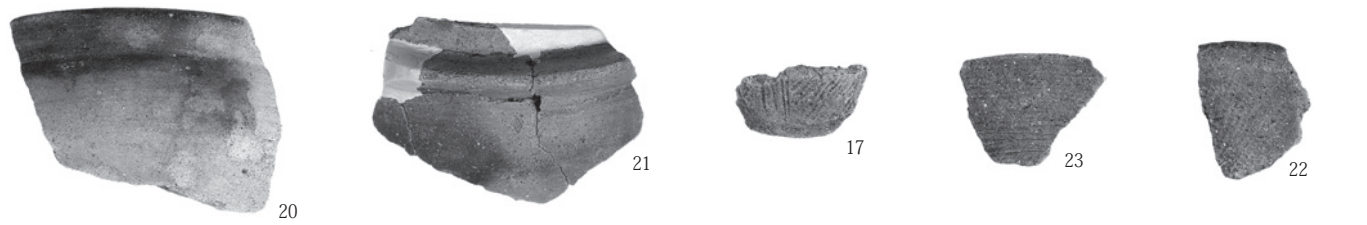
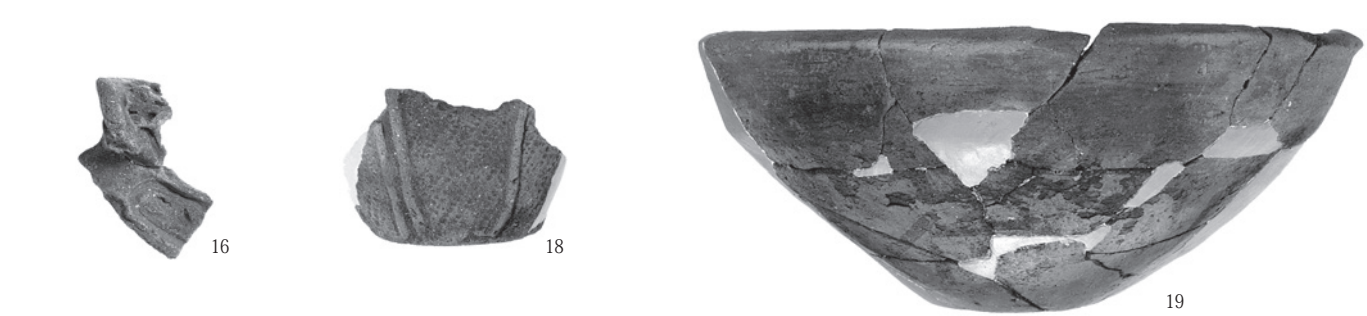
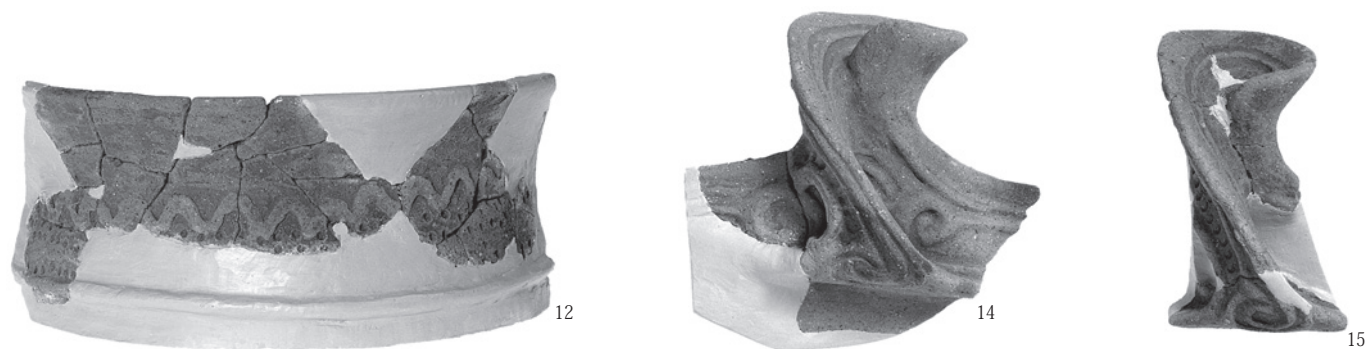
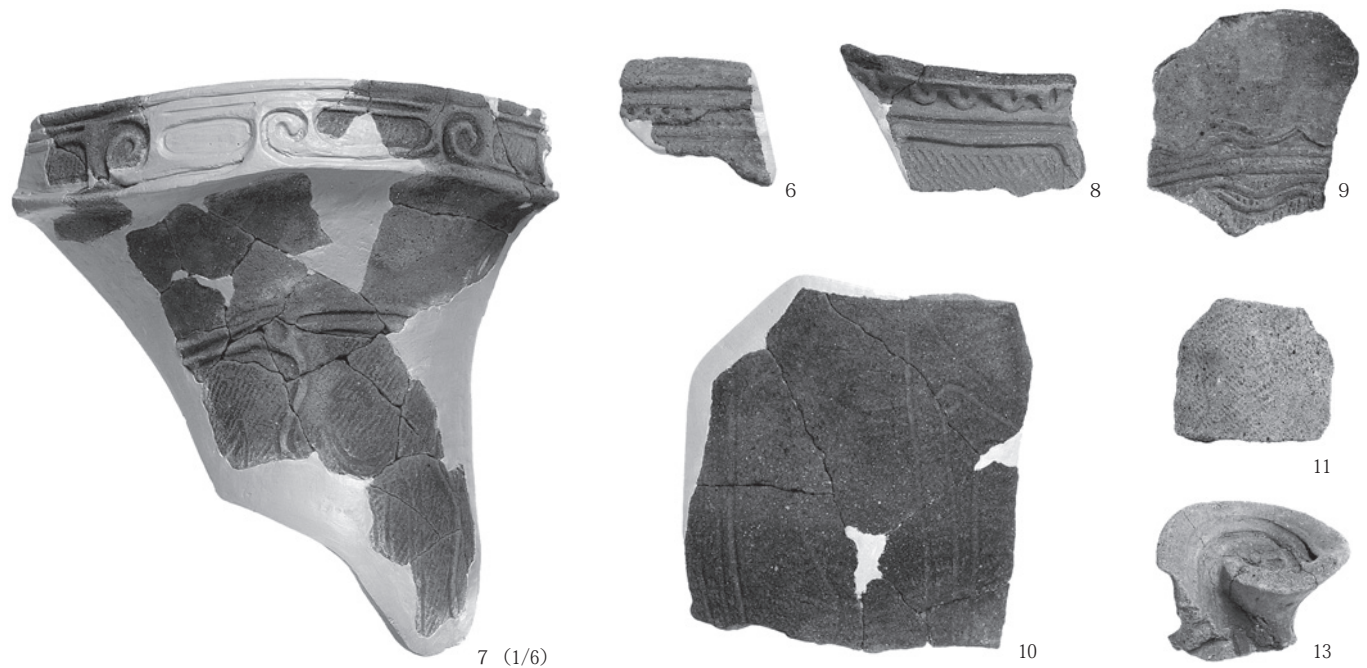
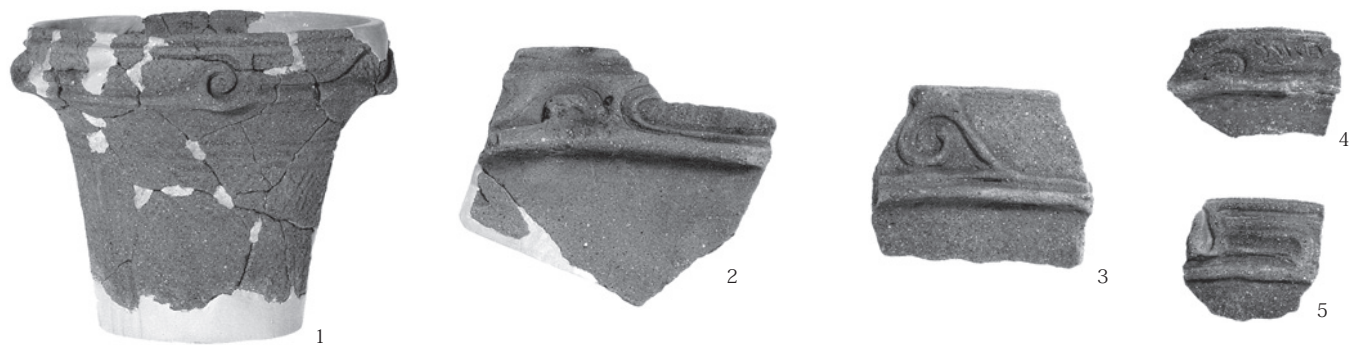
12区 39号住居出土土器 (1)



12区 39号住居出土土器(2)



12区 40号住居出土土器



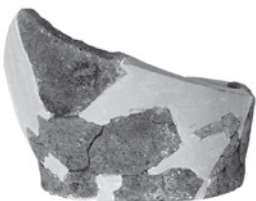
12区 41号住居出土土器



1



2



3



4



5



6



8



9



10



7 (1/6)



15



11



12



13



14



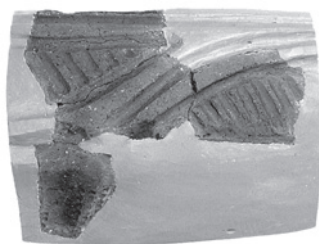
16



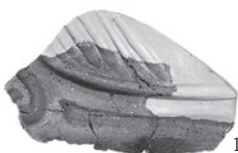
17



18a



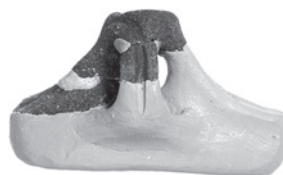
18b



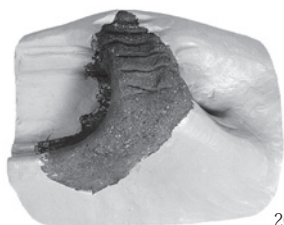
18c



18d



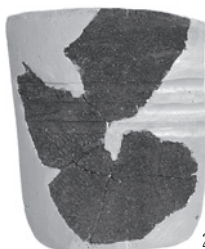
19



20



21



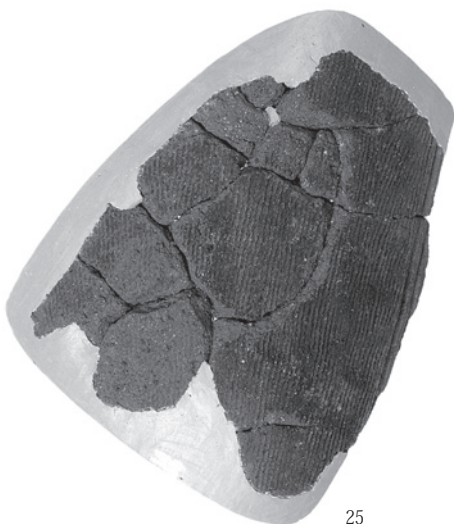
22



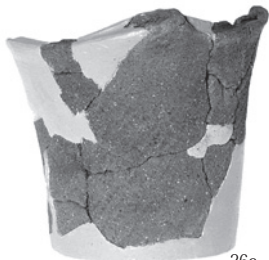
23



24



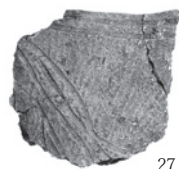
25



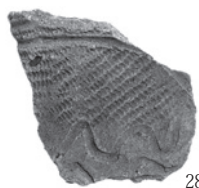
26a



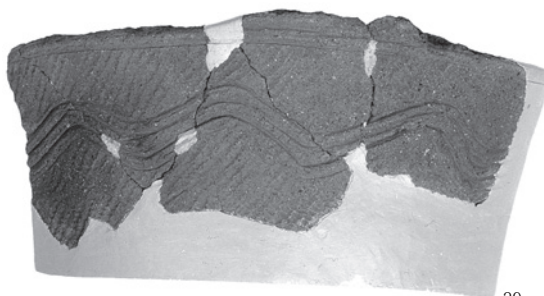
26b



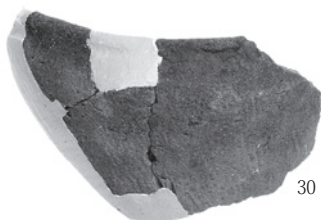
27



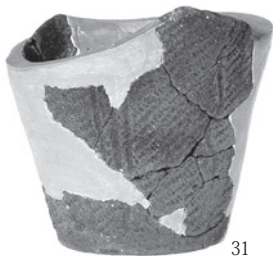
28



29



30



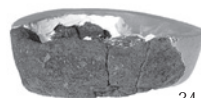
31



32



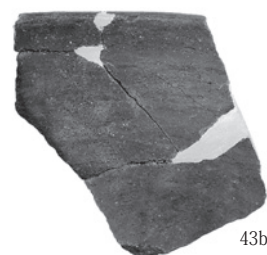
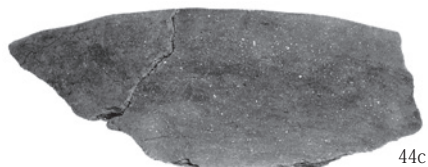
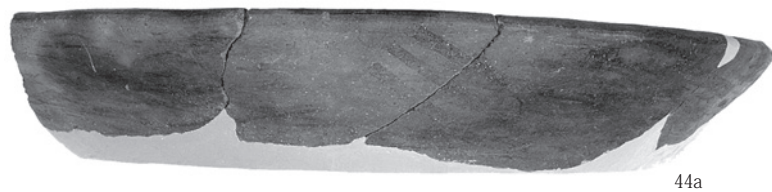
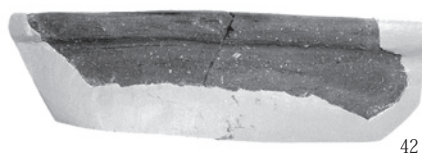
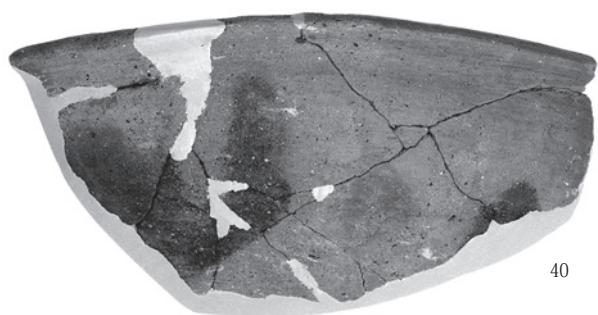
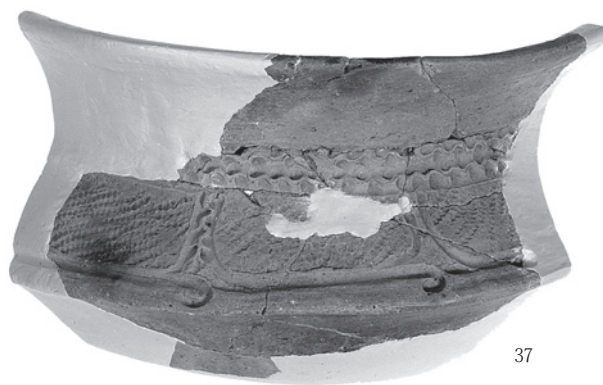
33

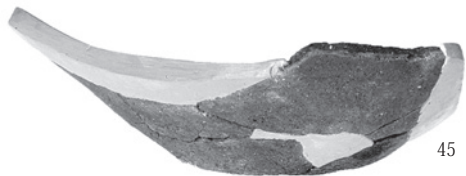


34

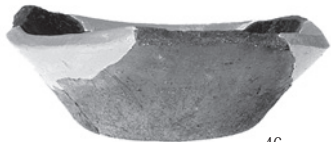


35

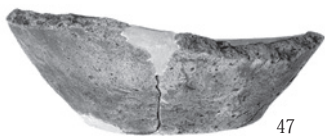




45



46



47



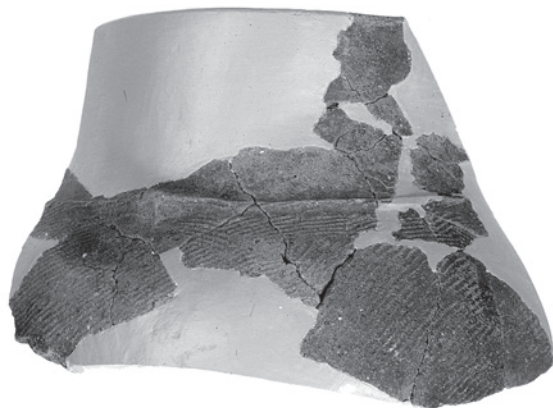
48



49



50(1/2)

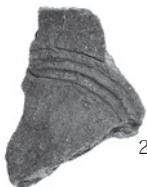


51

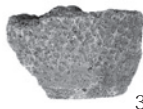
12区 42号住居出土土器(4)



1



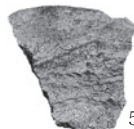
2



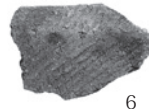
3



4



5



6



7

12区 43号住居出土土器



1



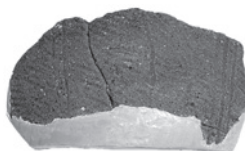
2



3



4



5



6

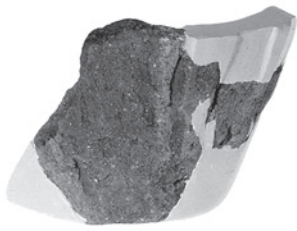
12区 44号住居出土土器



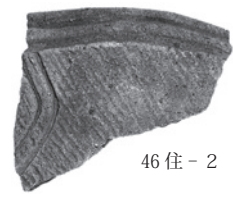
45住-1



46住-1

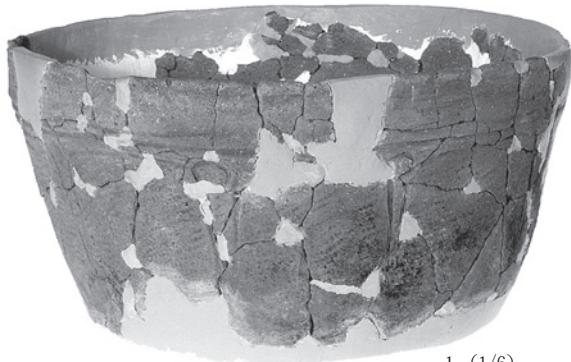


45住-2

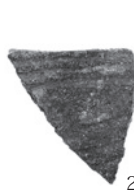


46住-2

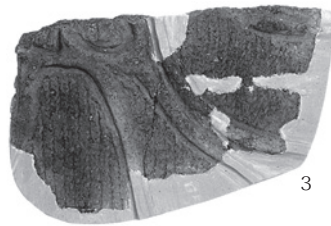
12区 45号・46号住居出土土器



1 (1/6)



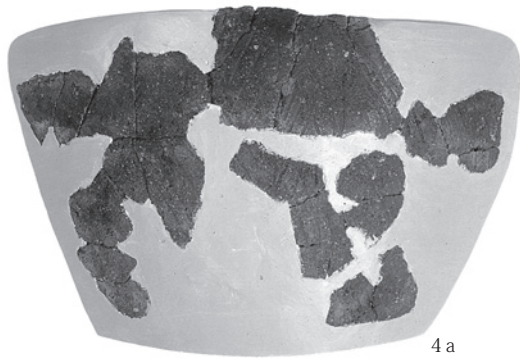
2



3



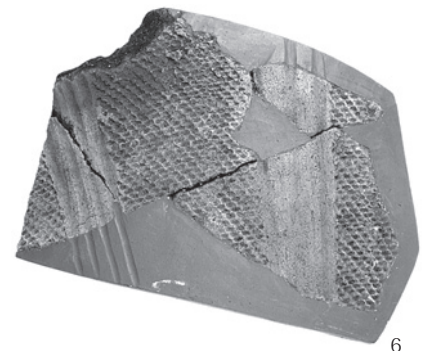
5



4a



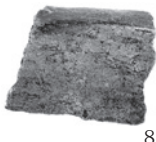
4b



6



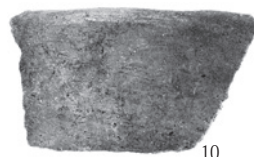
7



8



9



10

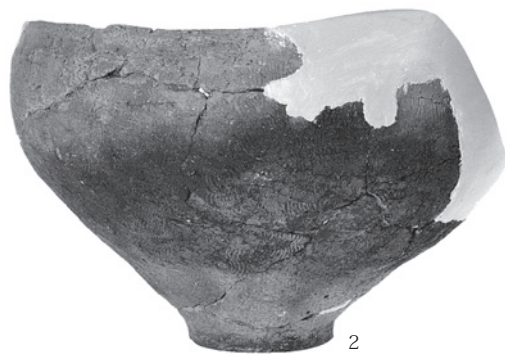


11

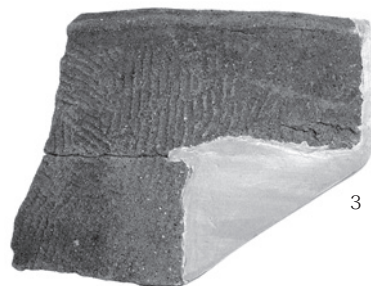
12区 47号住居出土土器



1 (1/6)



2



3

12区 49号住居出土土器



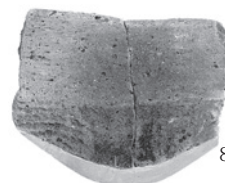
1



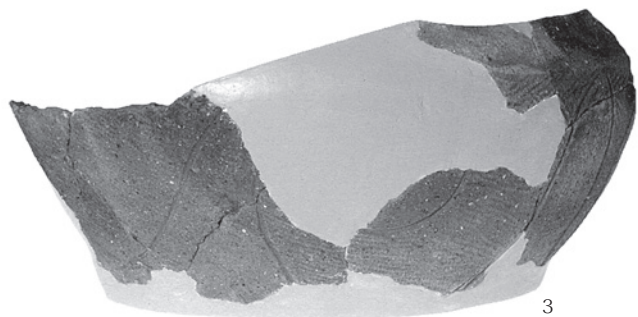
2



5



8



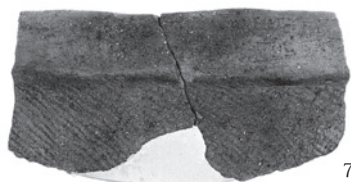
3



4



6

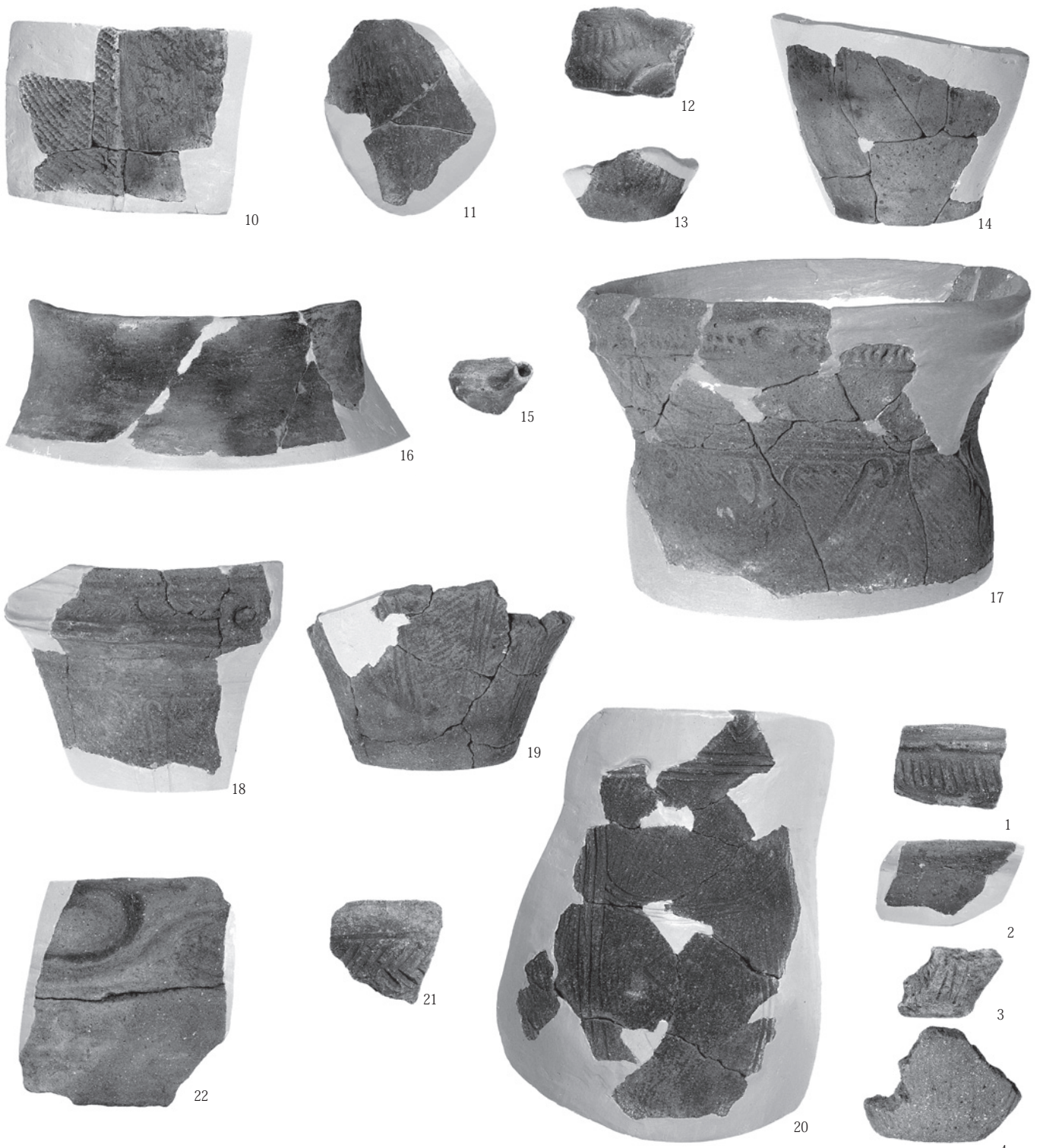


7



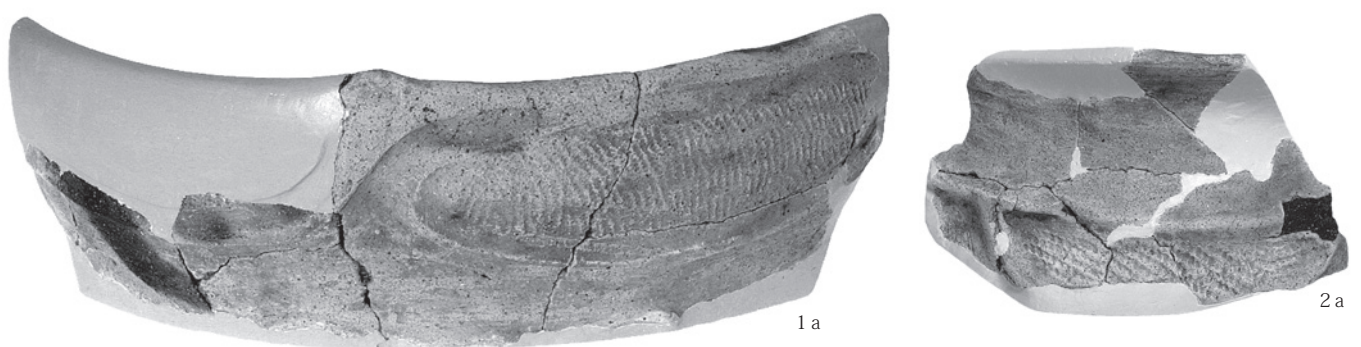
9

12区 50号・55号住居出土土器 (1)

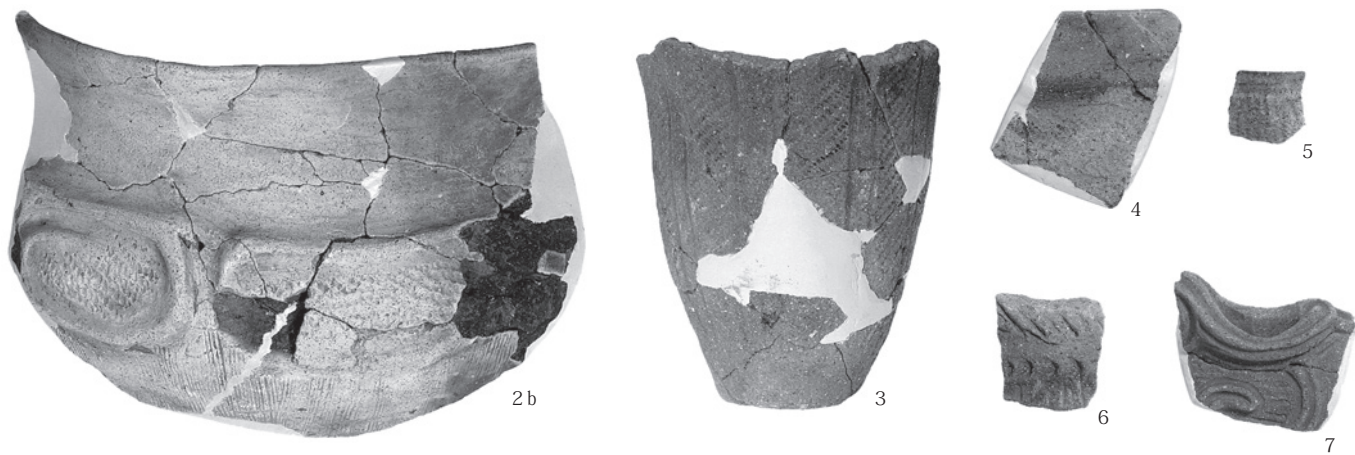


12区 50号・55号住居出土土器 (2)

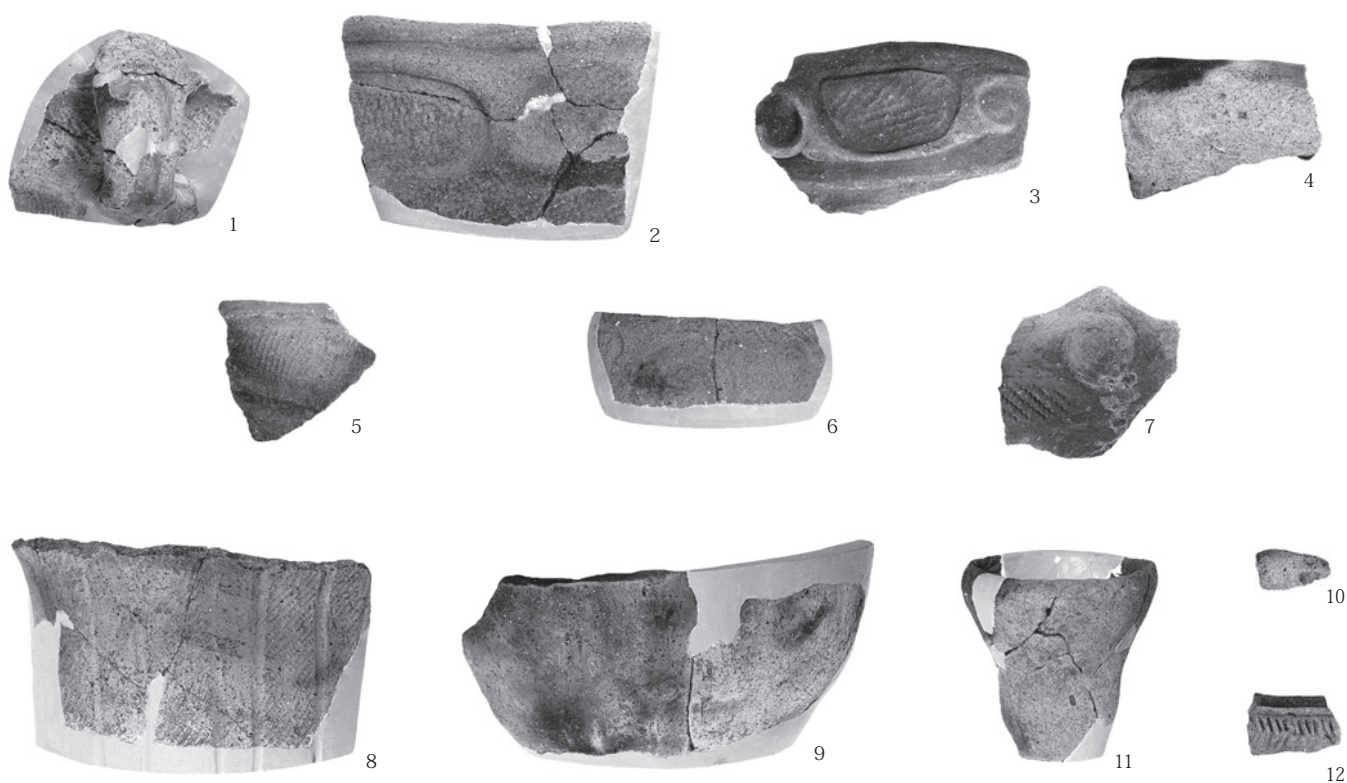
12区 51号住居出土土器



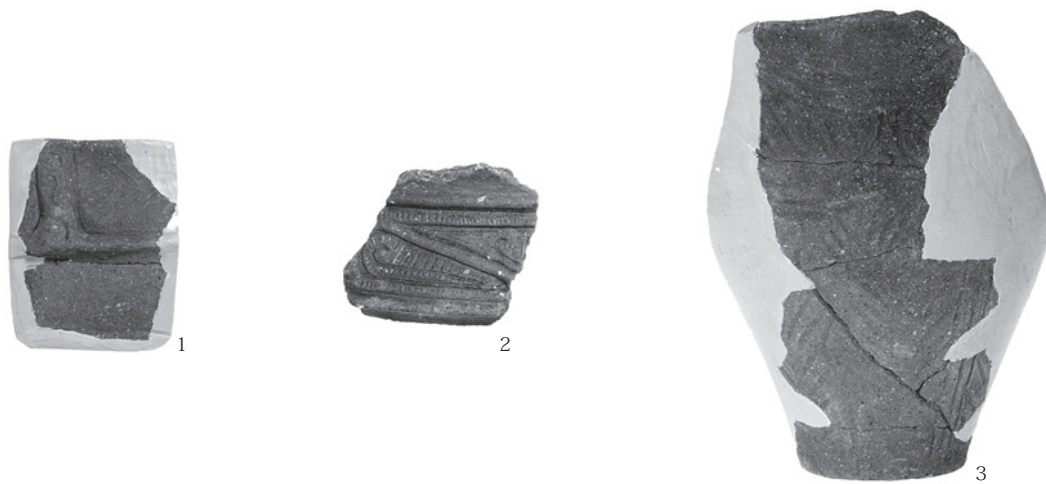
12区 52号住居出土土器 (1)



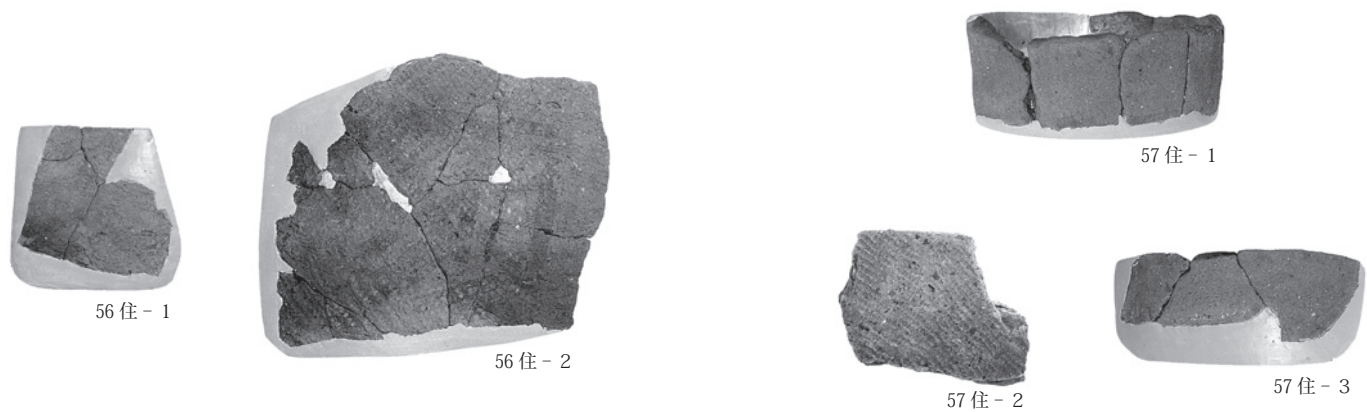
12区 52号住居出土土器(2)



12区 53号住居出土土器

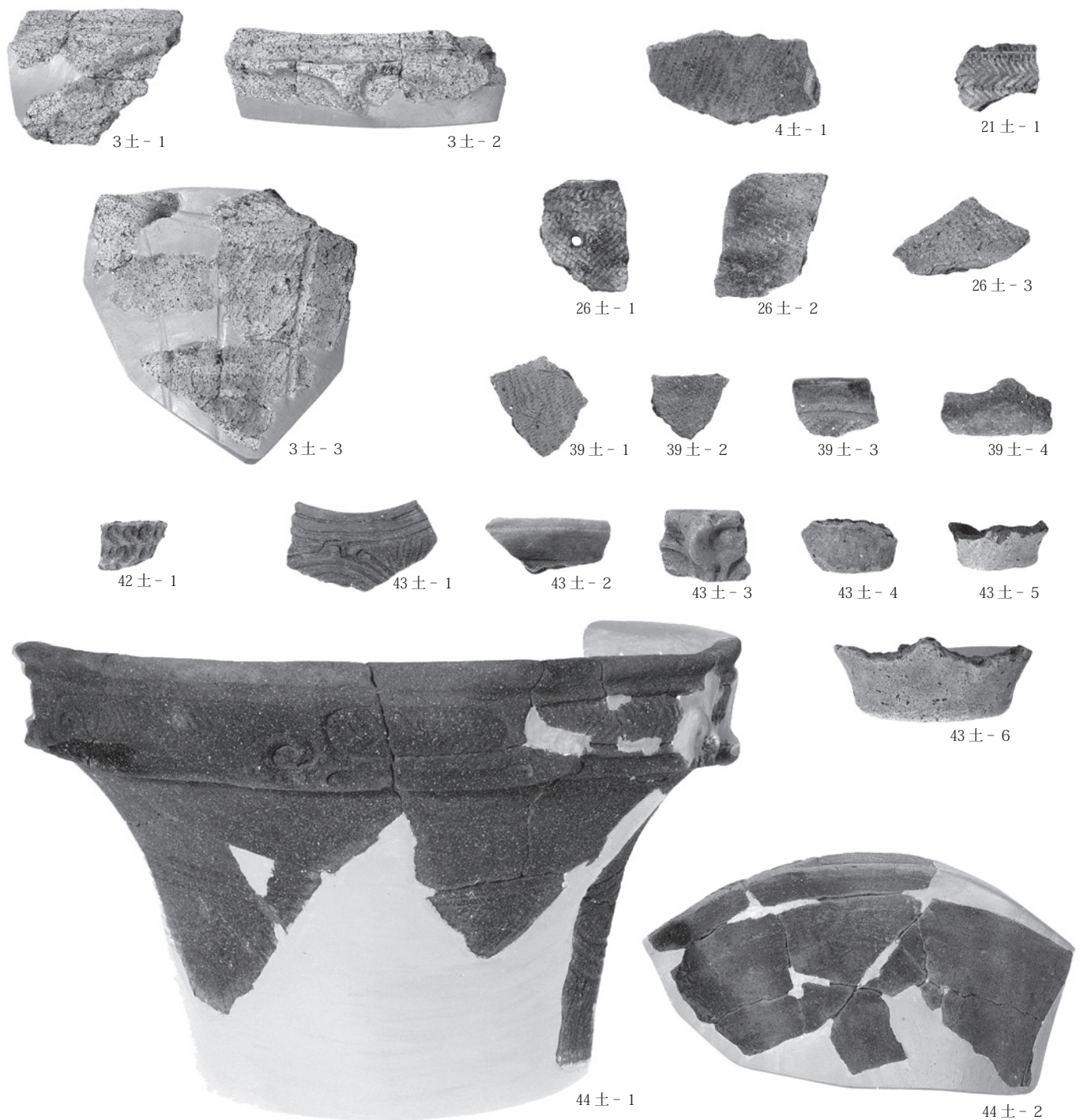


12区 54号住居出土土器

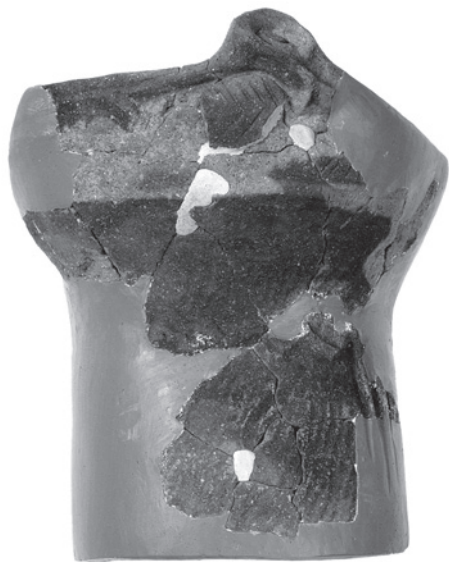


12区 56号・57号住居出土土器

土坑



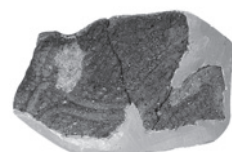
12区 土坑出土土器 (1)



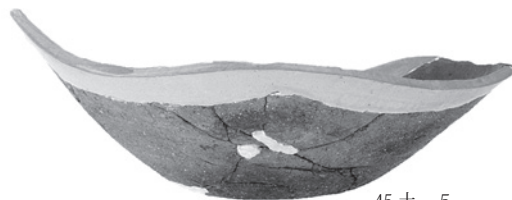
45 土 - 1 a



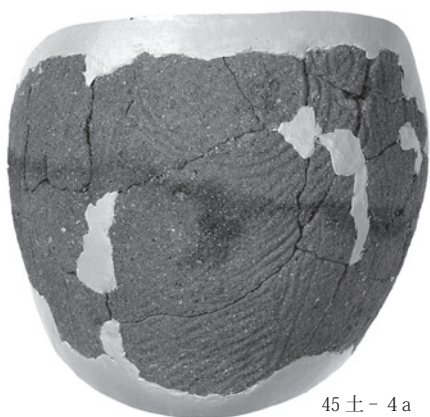
45 土 - 1 c



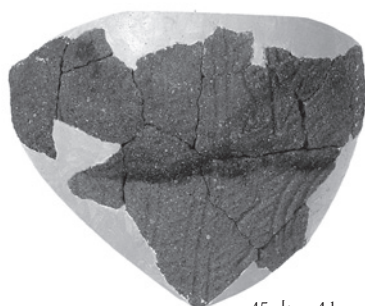
45 土 - 2



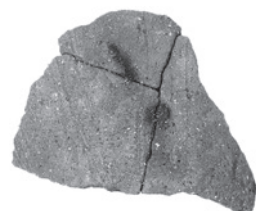
45 土 - 5



45 土 - 4 a



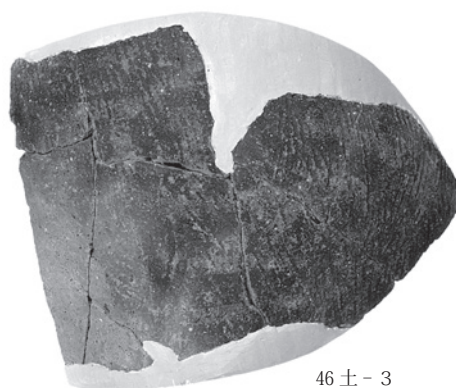
45 土 - 4 b



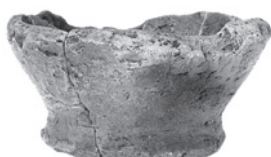
45 土 - 3 b



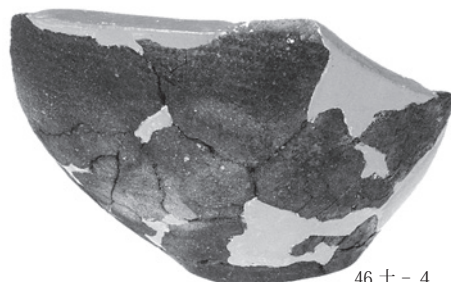
46 土 - 1



46 土 - 3



46 土 - 2



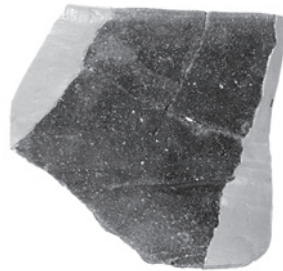
46 土 - 4



49±-1



55±-1



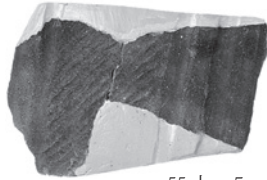
55±-2



55±-3



55±-4



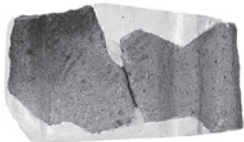
55±-5



55±-6



55±-8a



55±-7



55±-8b



55±-9



55±-10



57±-1



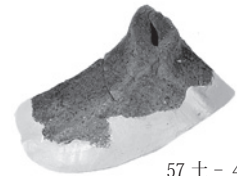
57±-2



57±-3



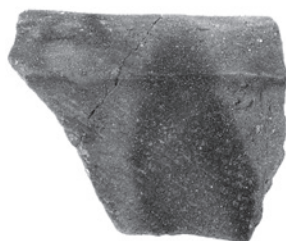
57±-5



57±-4



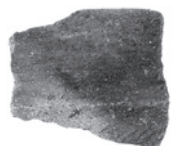
57±-7



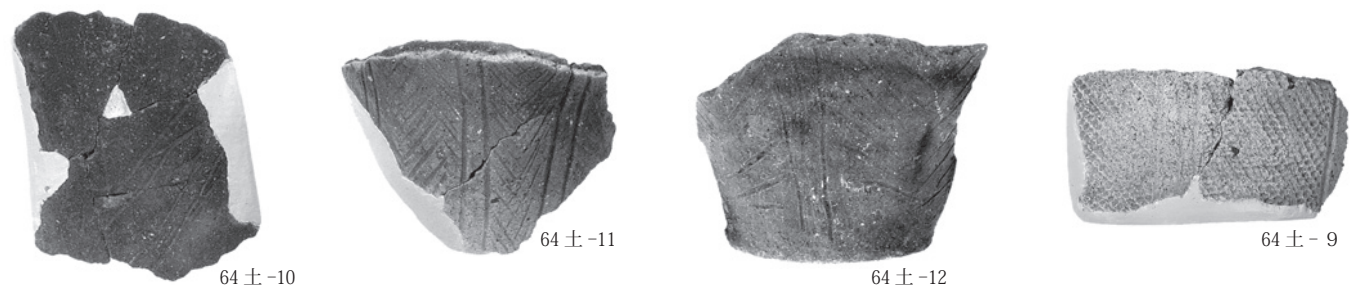
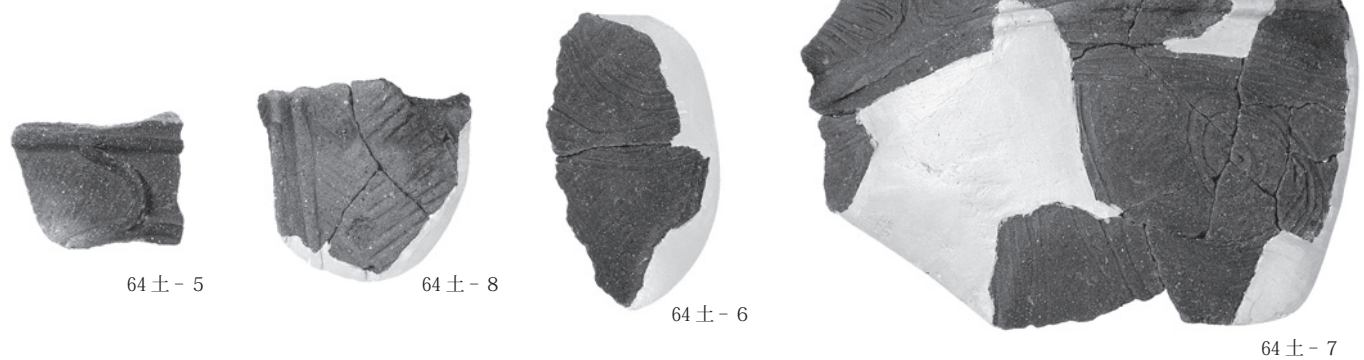
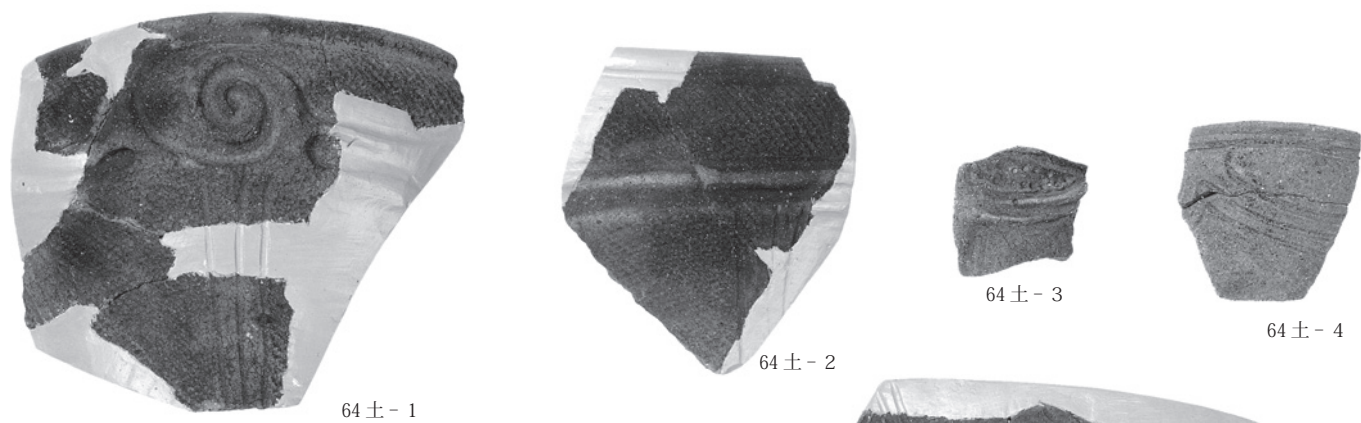
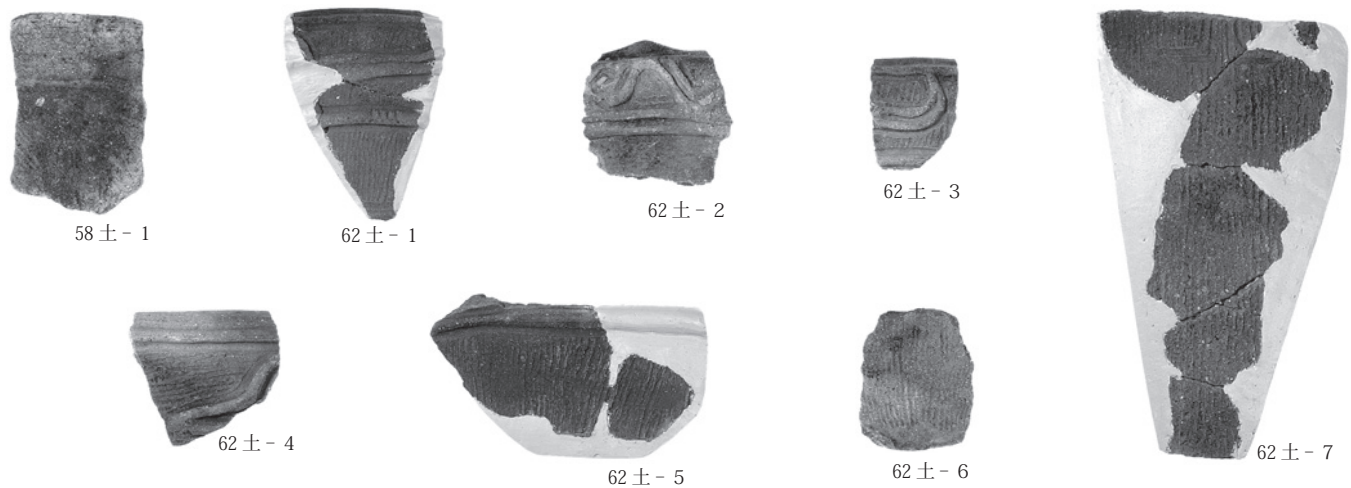
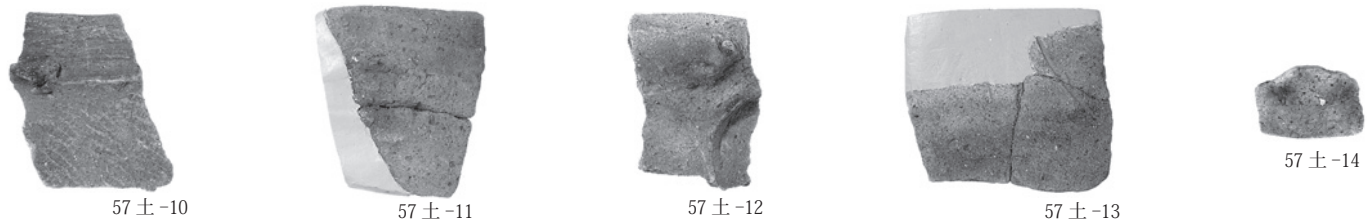
57±-8



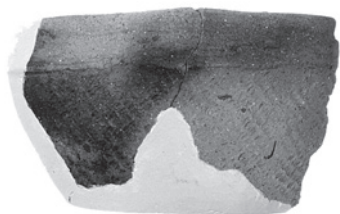
57±-6



57±-9



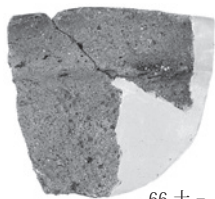
12 区 土坑出土土器 (4)



66 ± - 1



66 ± - 2



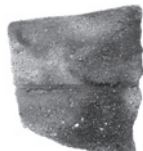
66 ± - 3



66 ± - 4



66 ± - 5



67 ± - 1



69 ± - 1 (1/2)



70 ± - 1



68 ± - 1



68 ± - 2



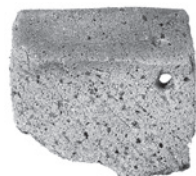
68 ± - 4



68 ± - 3



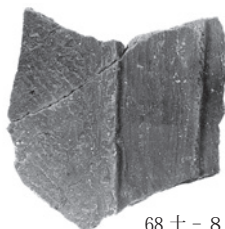
68 ± - 5



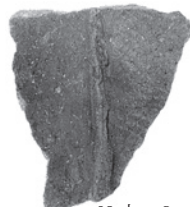
68 ± - 7



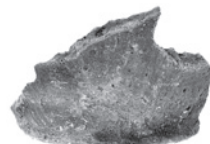
68 ± - 6



68 ± - 8



68 ± - 9



68 ± - 10



68 ± - 11



68 ± - 12(1/2)



68 ± - 13(1/2)



68 ± - 14(1/2)



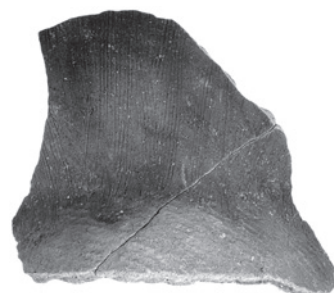
71 ± - 1



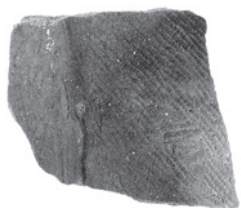
75 ± - 1



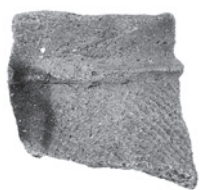
73 ± - 1



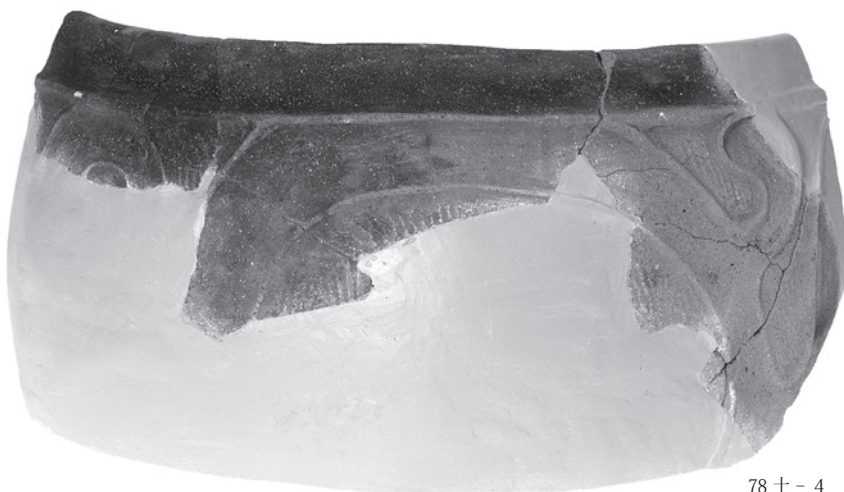
73 ± - 2



76±-1



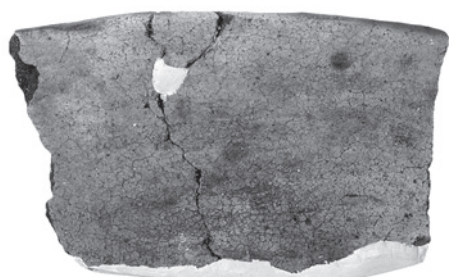
77±-1



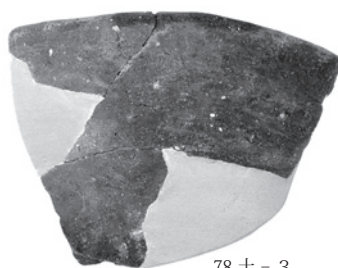
78±-4



78±-1



78±-2



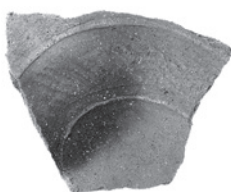
78±-3



78±-5



78±-6



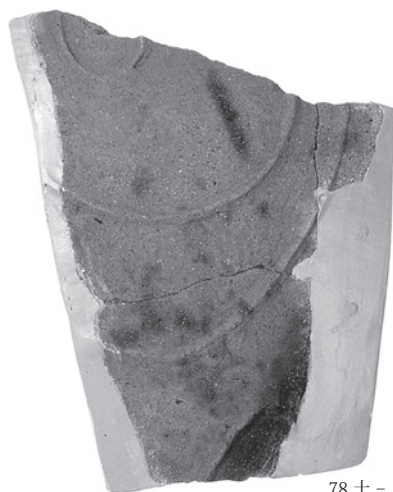
78±-7



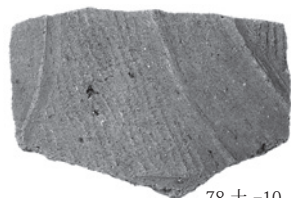
78±-11



78±-8



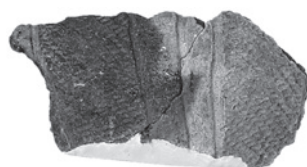
78±-9



78±-10



78±-12



78±-13



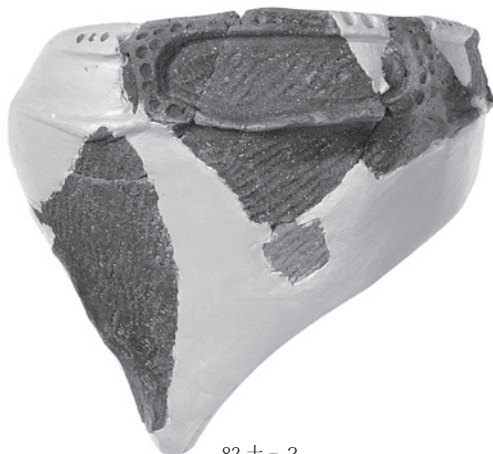
78±-14



78±-15



82 土 - 1



82 土 - 2



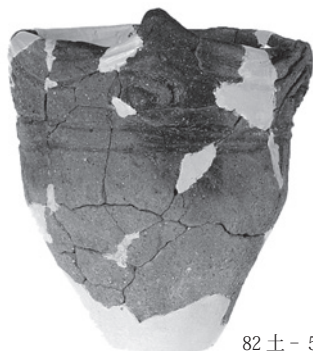
82 土 - 3



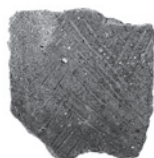
82 土 - 4



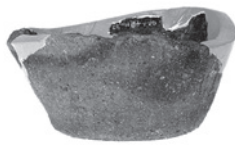
82 土 - 6



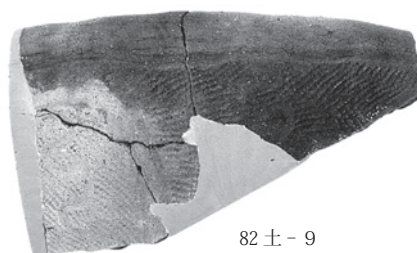
82 土 - 5



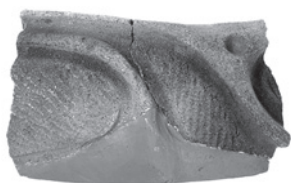
82 土 - 7



82 土 - 8



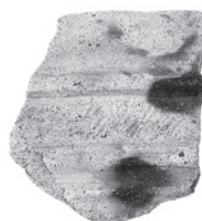
82 土 - 9



82 土 - 10



82 土 - 11



82 土 - 12



82 土 - 13



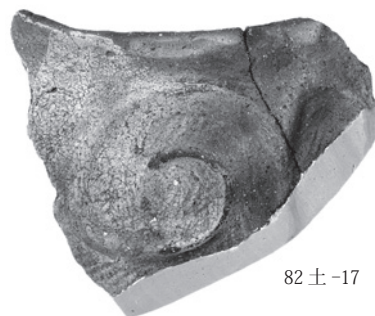
82 土 - 14



82 土 - 15



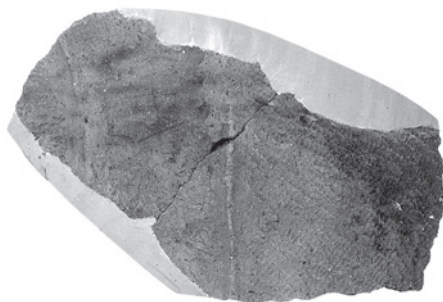
82 土 - 16



82 土 - 17



82 ± -23



82 ± -18



82 ± -19



82 ± -20



82 ± -21



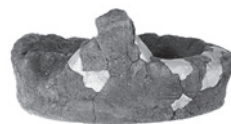
82 ± -22



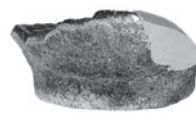
82 ± -24



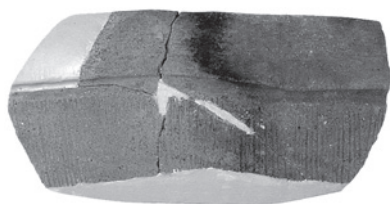
82 ± -25



82 ± -26



82 ± -27



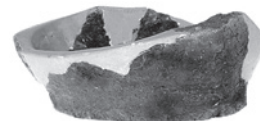
83 ± -1



83 ± -2



83 ± -3 (1/2)



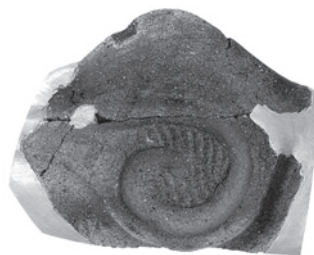
83 ± -4



85 ± -1



87 ± -1



87 ± -2



99 ± -1



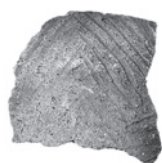
87 ± -3



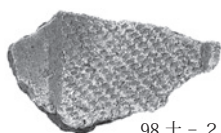
87 ± -4



99 ± -2



98 ± -1



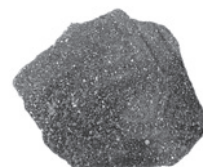
98 ± -2



105 ± -1

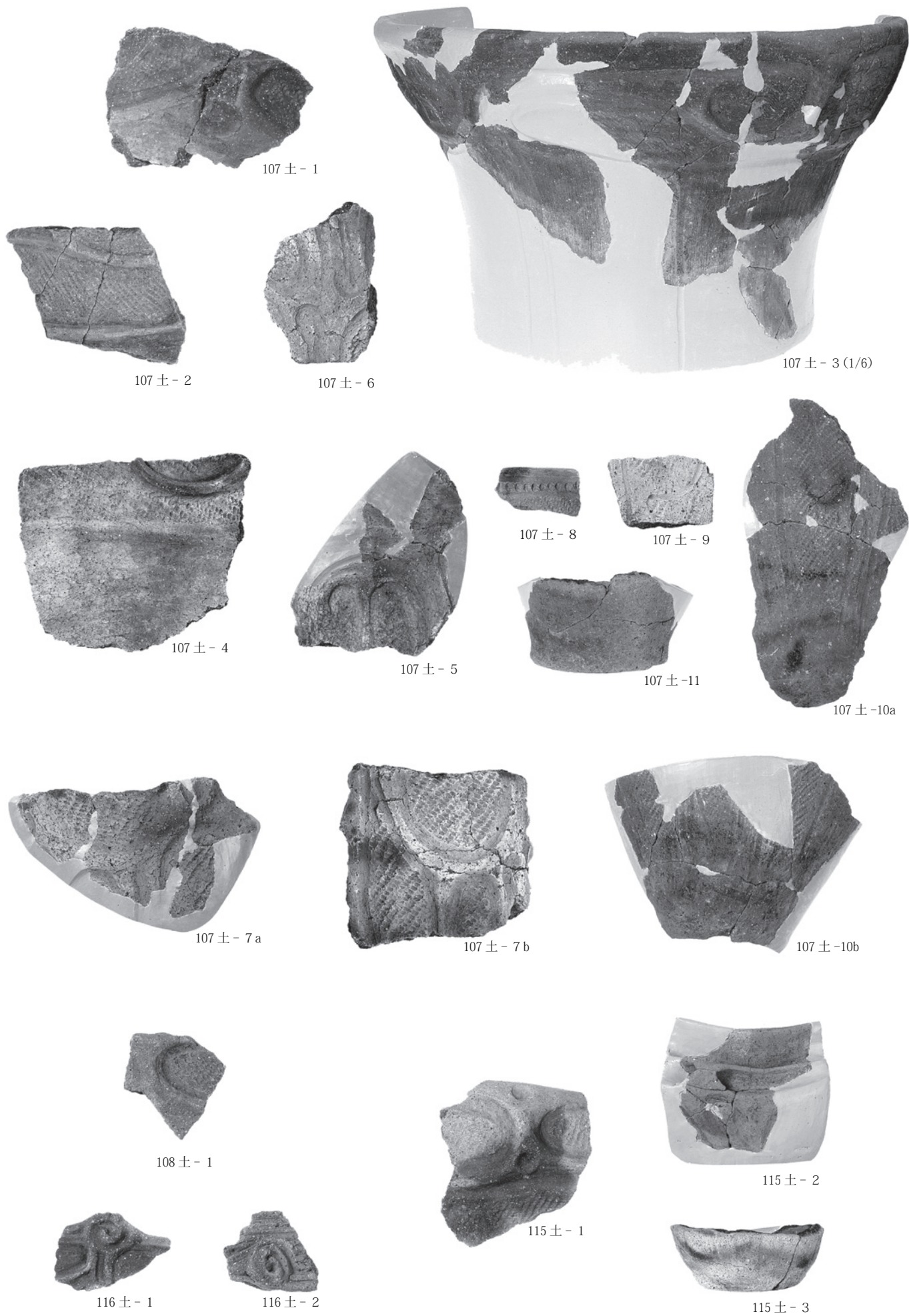


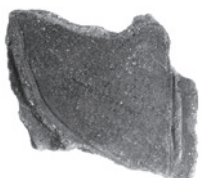
105 ± -2



106 ± -1

12区 土坑出土土器(8)

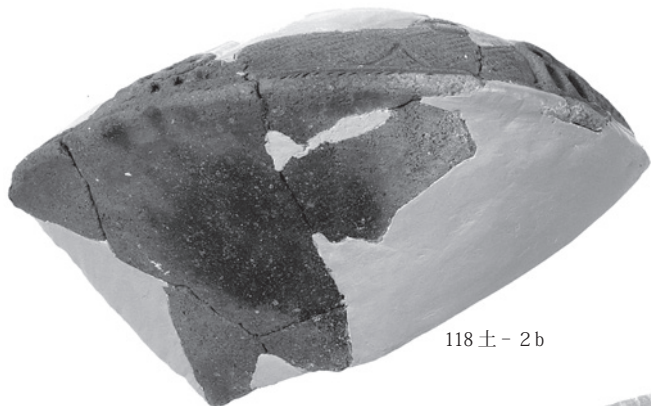




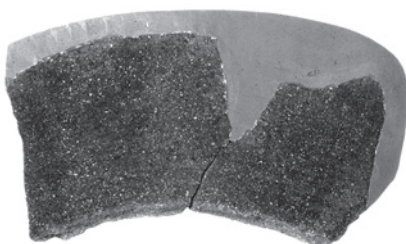
118 土 - 1



118 土 - 2a



118 土 - 2b



119 土 - 1



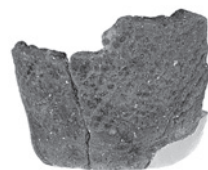
119 土 - 3



119 土 - 2



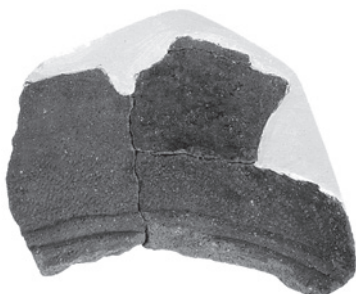
119 土 - 4



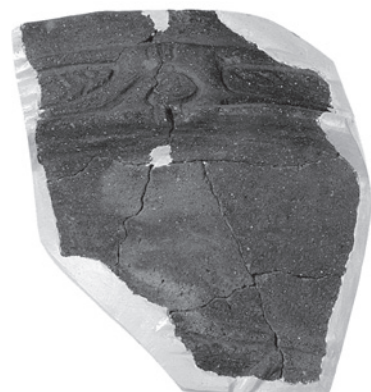
119 土 - 5



121 土 - 1



121 土 - 2



121 土 - 3



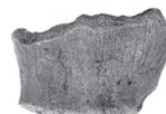
121 土 - 4



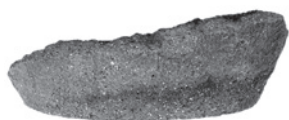
121 土 - 5



121 土 - 6



121 土 - 7



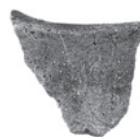
121 土 - 8



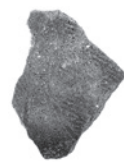
123 土 - 1



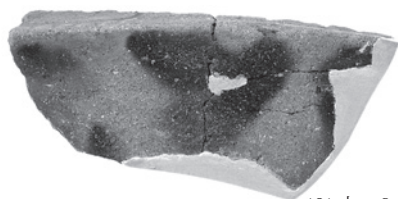
123 土 - 2



123 土 - 3



123 土 - 4



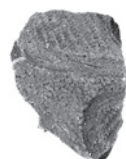
121 土 - 9



123 土 - 5



123 土 - 6



123 土 - 7



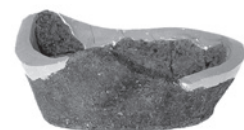
124 土 - 1



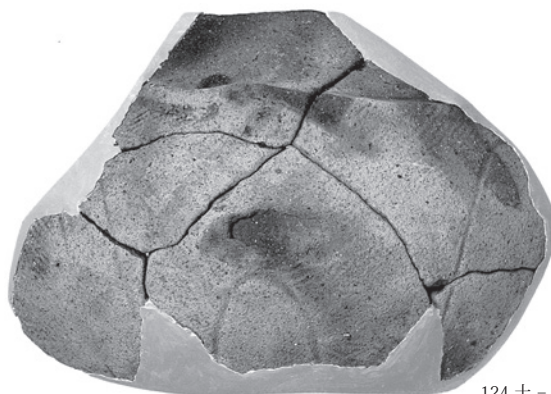
124 土 - 2



124 土 - 4



124 土 - 5



124 土 - 3



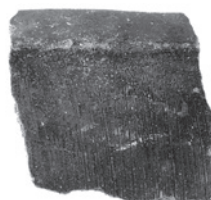
124 土 - 6



126 土 - 1



126 土 - 2



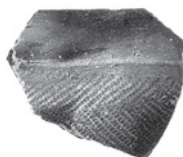
126 土 - 3



127 土 - 1



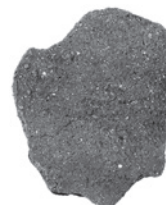
128 土 - 1



126 土 - 4



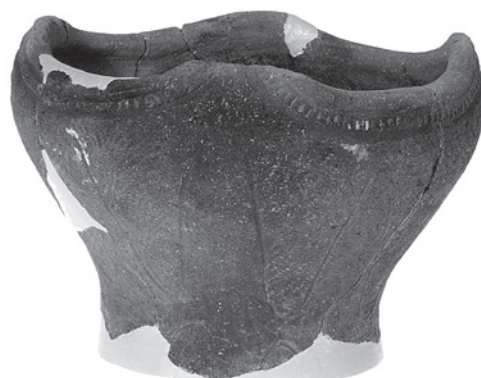
126 土 - 5



128 土 - 2



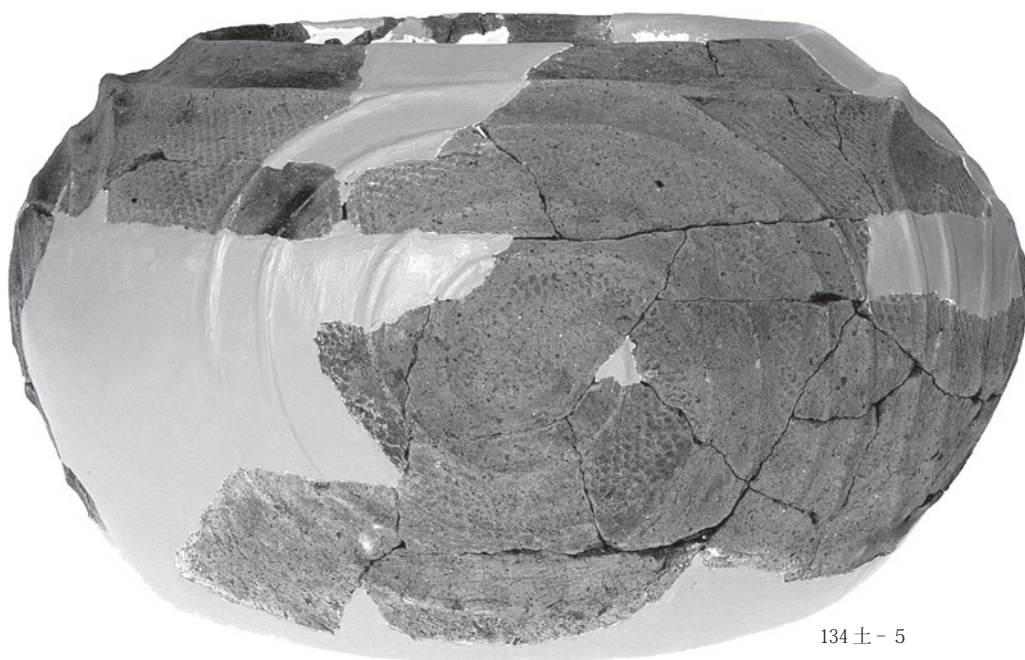
134 土 - 1



134 土 - 2



134 土 - 3



134 土 - 5



134 土 - 4



134 土 - 6



134 土 - 7



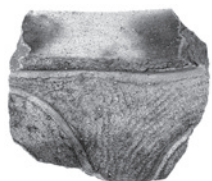
134 土 - 8



134 土 - 9



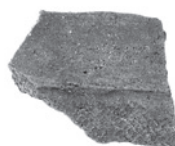
134 土 - 10



135 土 - 1



135 土 - 2



138 土 - 1



138 土 - 2



138 土 - 3



138 土 - 4



138 土 - 5



138 土 - 6



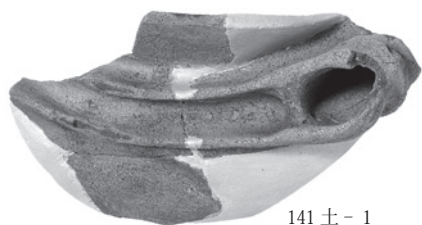
139 土 - 1



139 土 - 2



139 土 - 3



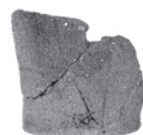
141 土 - 1



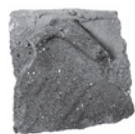
142 土 - 1



144 土 - 1



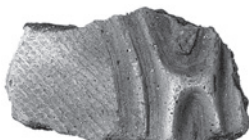
144 土 - 2



146 土 - 1



146 土 - 2



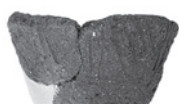
146 土 - 3



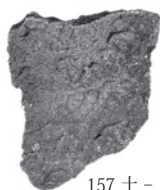
150 土 - 1



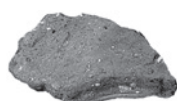
152 土 - 1



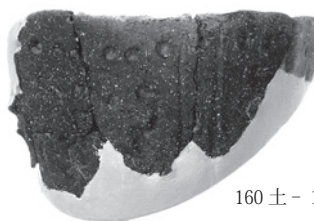
154 土 - 1



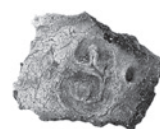
157 土 - 1



157 土 - 2



160 土 - 1



160 土 - 2



158 土 - 1



162 土 - 1



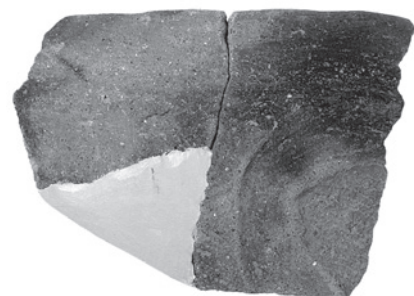
162 土 - 2



162 土 - 3



162 土 - 4



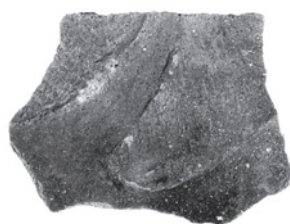
162 土 - 5



162 土 - 6



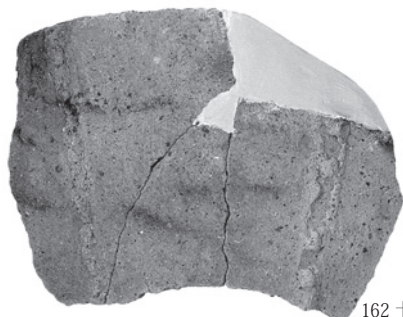
162 土 - 7



162 土 - 8



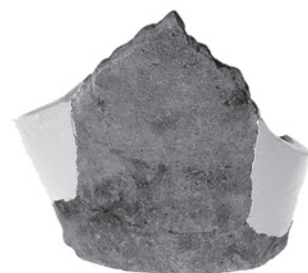
162 土 - 10



162 土 - 9



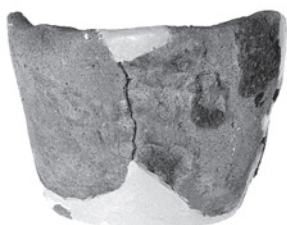
162 土 - 11



162 土 - 12



163 土 - 1



164 土 - 1



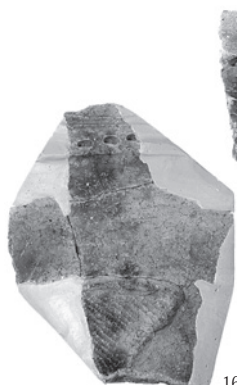
164 土 - 2



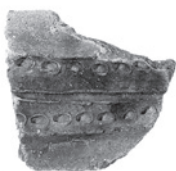
164 土 - 3



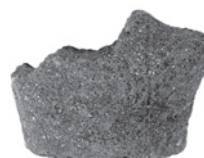
164 土 - 4



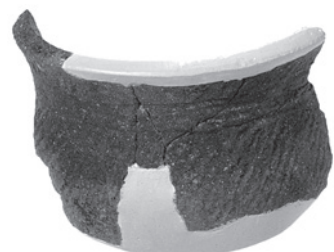
166 土 - 1



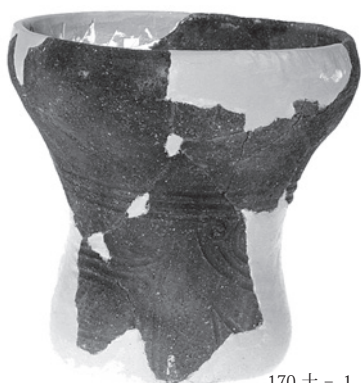
166 土 - 2



169 土 - 2



169 土 - 1



170 土 - 1



170 土 - 3



170 土 - 5



170 土 - 2 (1/6)



170 土 - 4



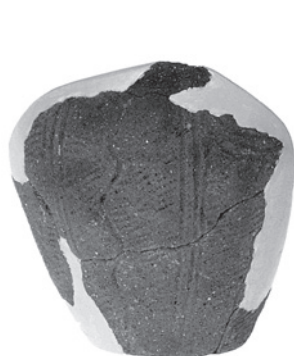
170 土 - 6



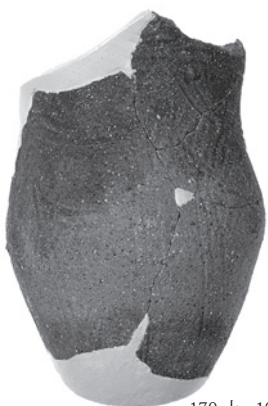
170 土 - 8



170 土 - 7



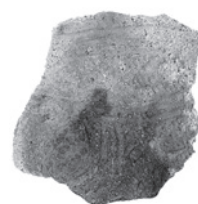
170 土 - 9



170 土 - 10



170 土 - 13



170 土 - 11



170 土 - 12



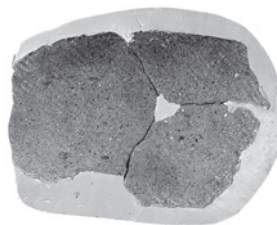
170 土 - 15



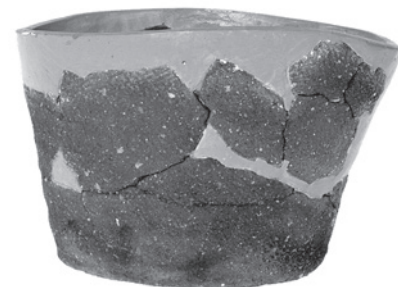
170 土 - 14



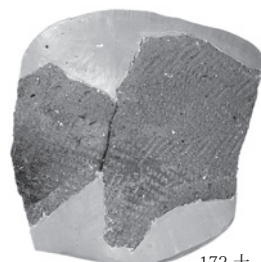
172 土 - 1 a



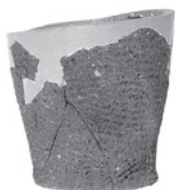
172 土 - 1 b



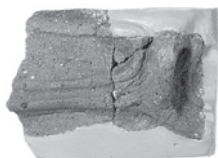
172 土 - 2



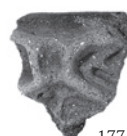
172 土 - 3



173 ± 1



174 ± 1



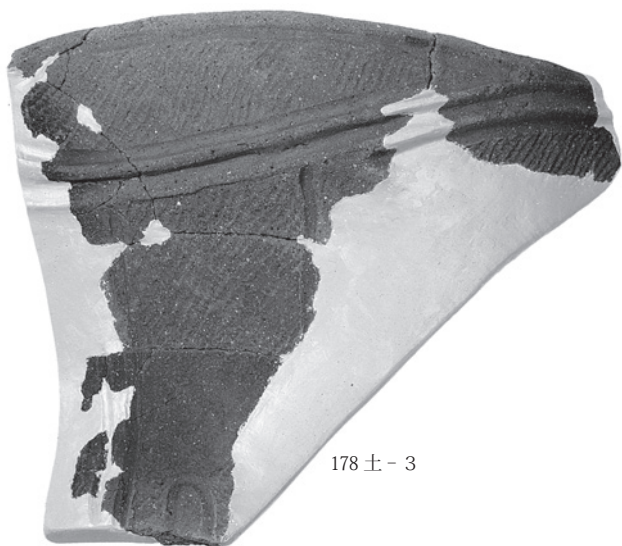
177 ± 1



178 ± 1



178 ± 2



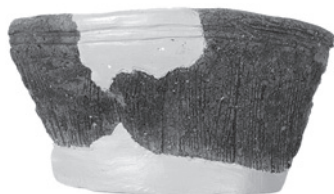
178 ± 3



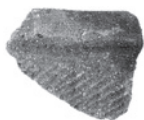
178 ± 4



178 ± 5



180 ± 1



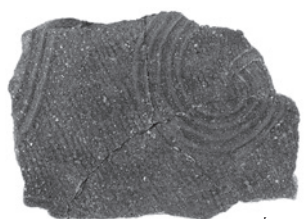
180 ± 2



189 ± 1



189 ± 2



187 ± 1



192 ± 1



189 ± 3



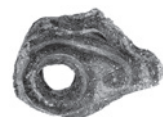
189 ± 4 (1/2)



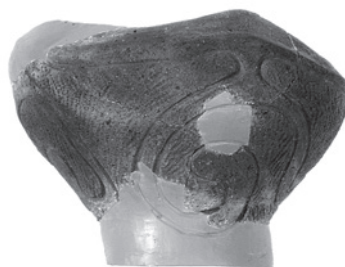
193 土 - 1



193 土 - 2



197 土 - 1



194 土 - 1



194 土 - 2



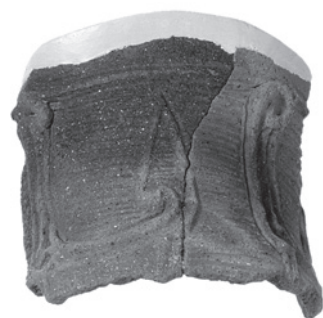
205 土 - 1



206 土 - 1



211 土 - 1



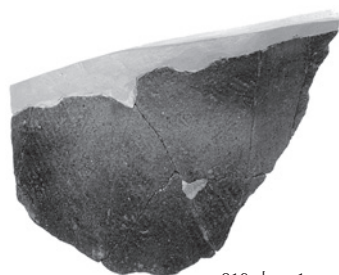
209 土 - 1



209 土 - 2



218 土 - 1



219 土 - 1



219 土 - 2



219 土 - 3



222 土 - 1



222 土 - 2



222 土 - 3



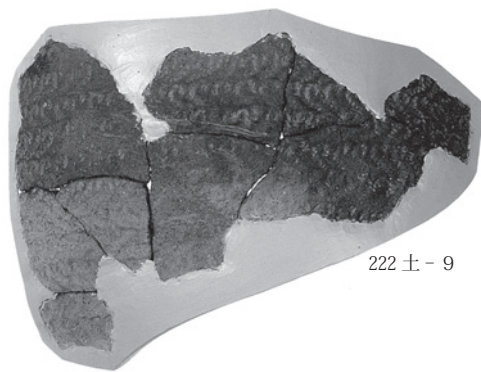
222 土 - 4



222 土 - 5



222 土 - 6



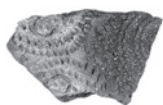
222 土 - 9



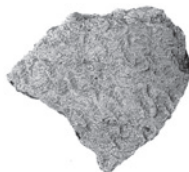
222 土 - 7



222 土 - 8



222 土 - 10



222 土 - 11



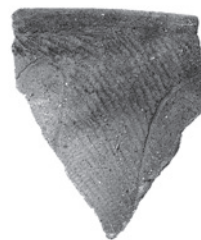
223 土 - 1



223 土 - 2



223 土 - 3



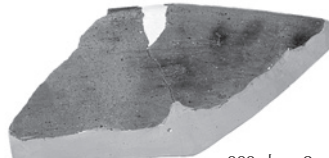
232 土 - 1



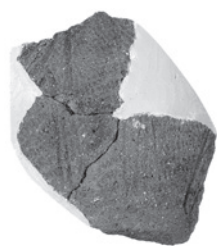
223 土 - 4



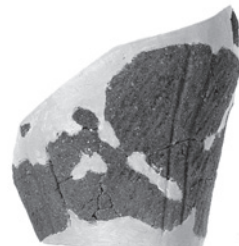
223 土 - 5



223 土 - 6



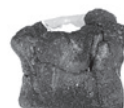
243 土 - 1



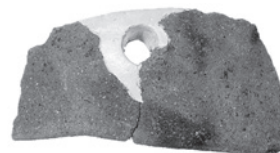
245 土 - 1



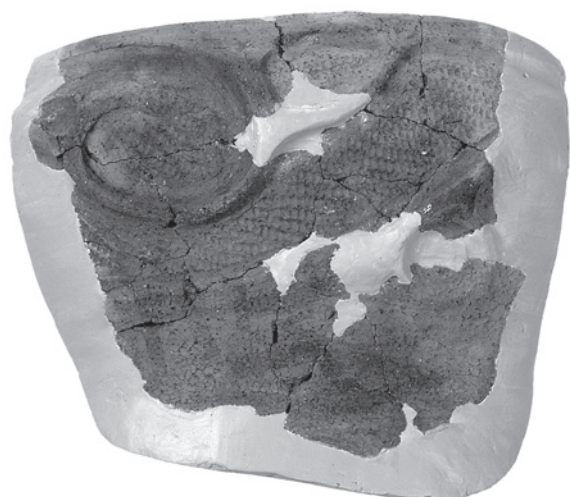
245 土 - 2



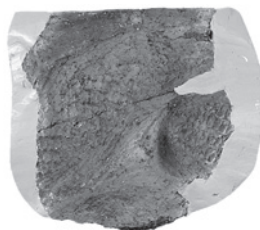
245 土 - 3



245 土 - 4



251 土 - 1 a



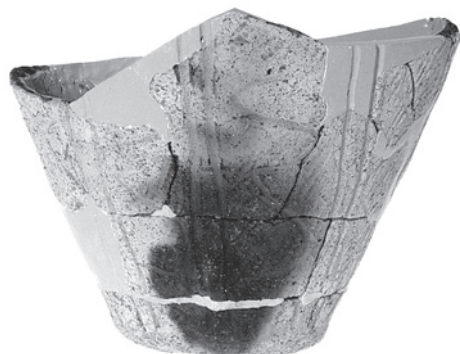
251 土 - 1 b



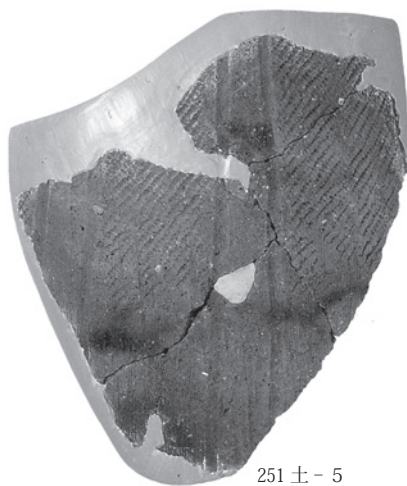
251 土 - 2



251 土 - 3



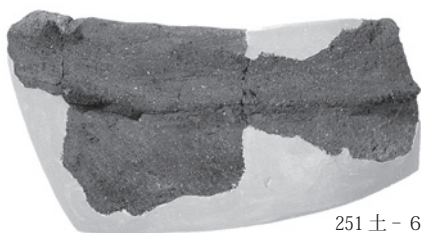
251 土 - 4



251 土 - 5



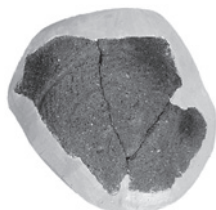
251 土 - 7



251 土 - 6



251 土 - 8



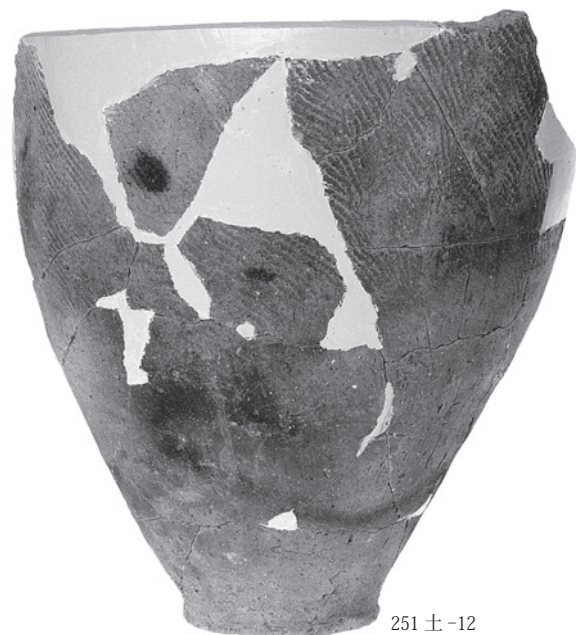
251 土 - 9



251 土 - 10

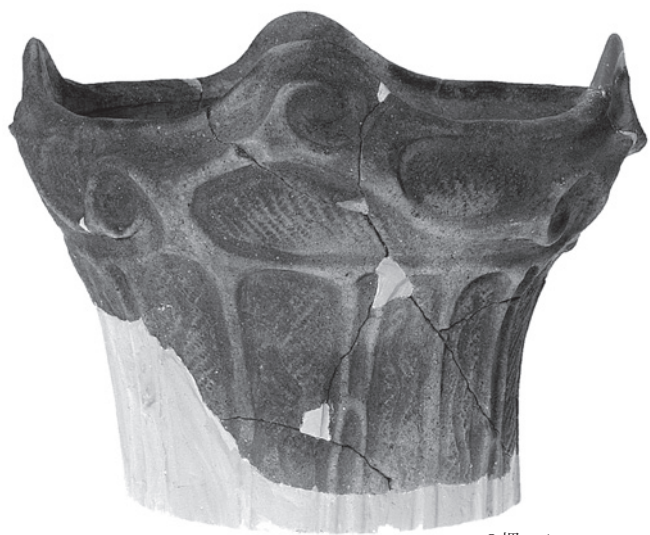


251 土 - 11



251 土 - 12

埋甕



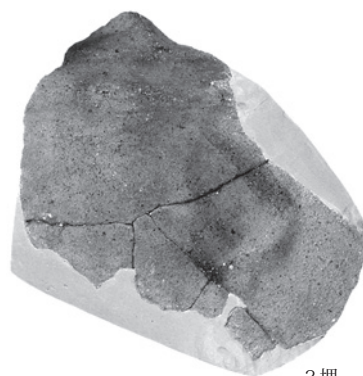
2埋-1



2埋-2



2埋-3



2埋-4



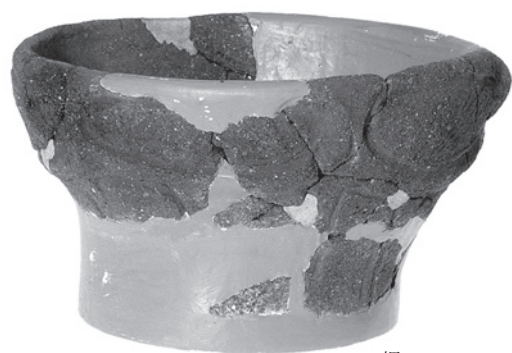
3埋-1



4埋-1



5埋-1



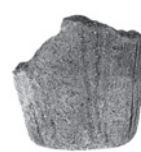
6埋-1



6埋-2



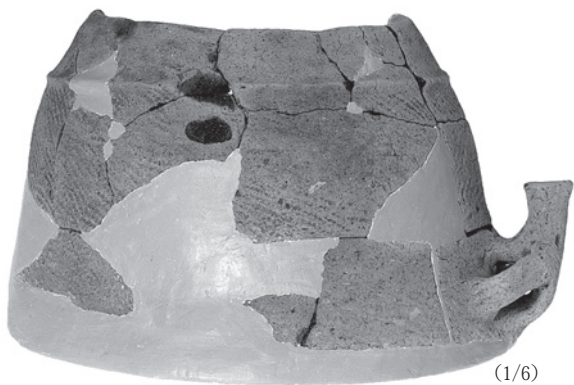
6埋-3



7埋-1

PL.144

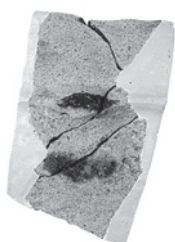
配石



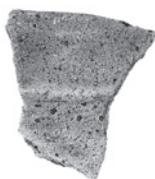
(1/6)



3配-1 (3住)
(1/3)



3配-2 (3住)



3配-3 (3住)

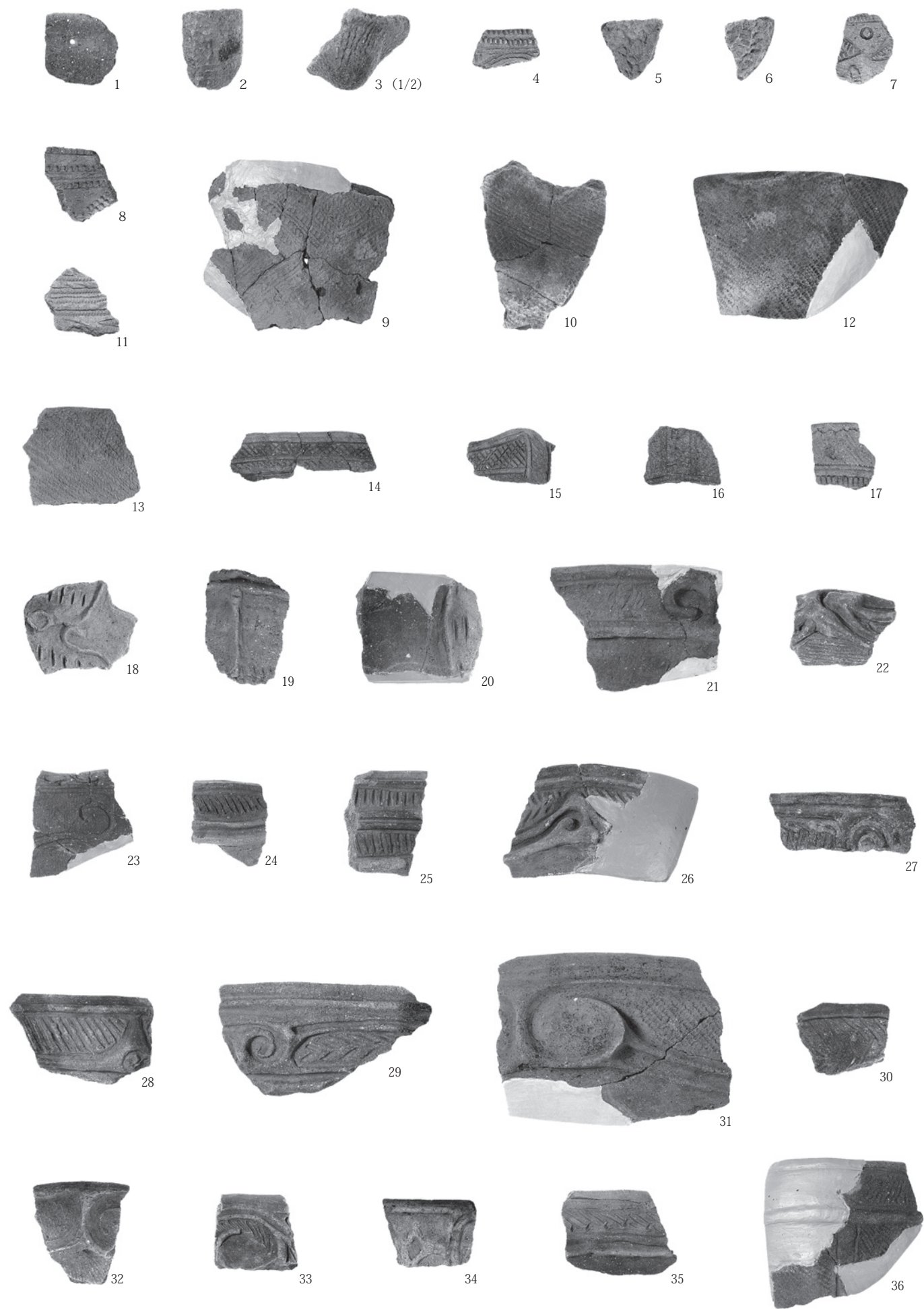


3配-4 (3住)

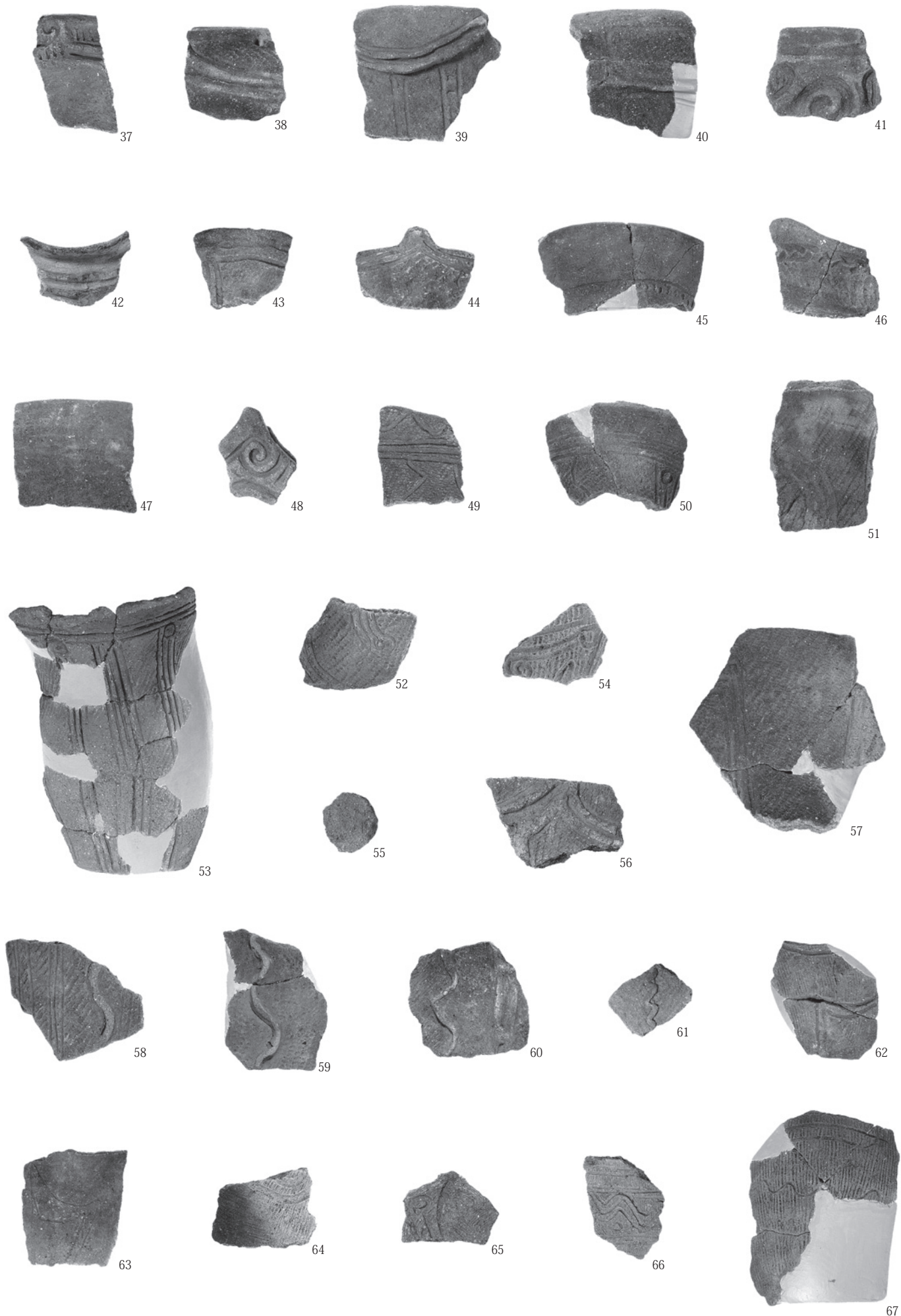


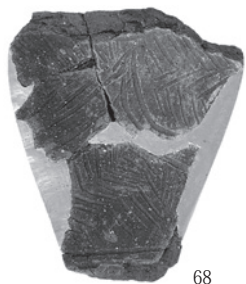
3配-5 (3住)

遺構外



12区 遺構外出土器(1)

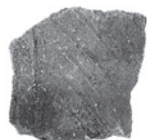




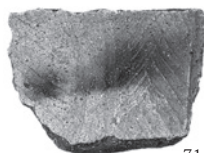
68



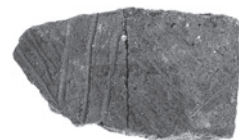
69



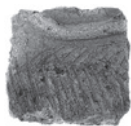
70



71



72



73



74



75



76



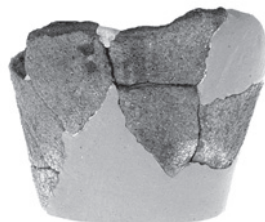
77



78



80



81



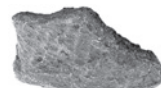
84



79



82



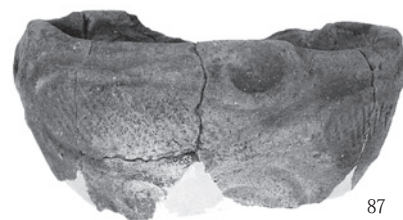
85



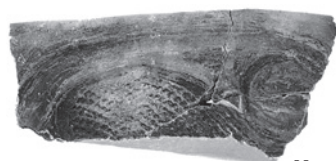
83



86



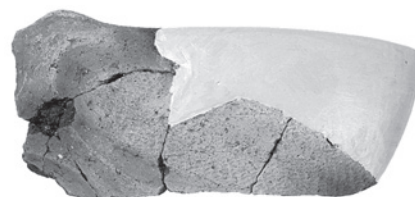
87



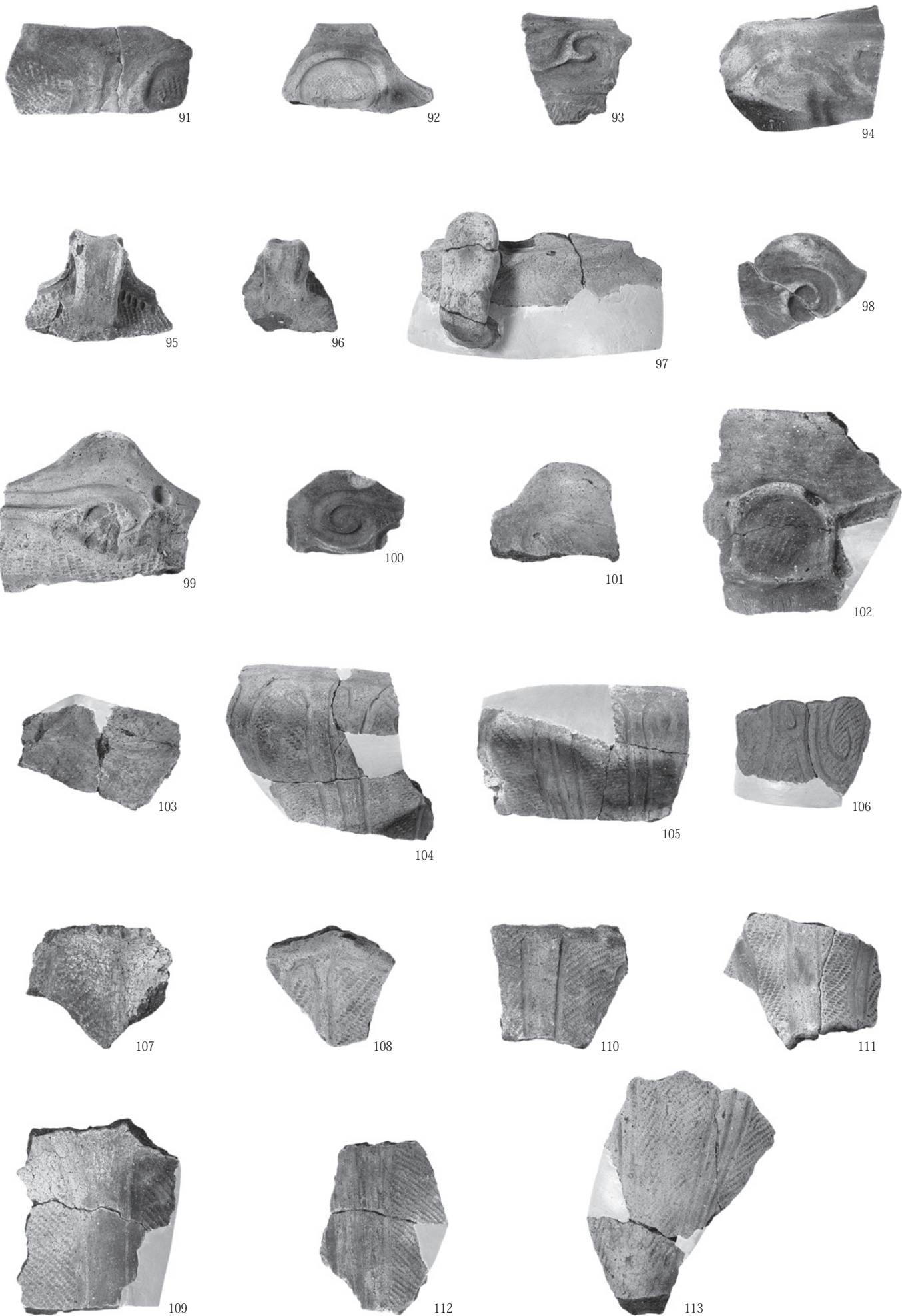
88

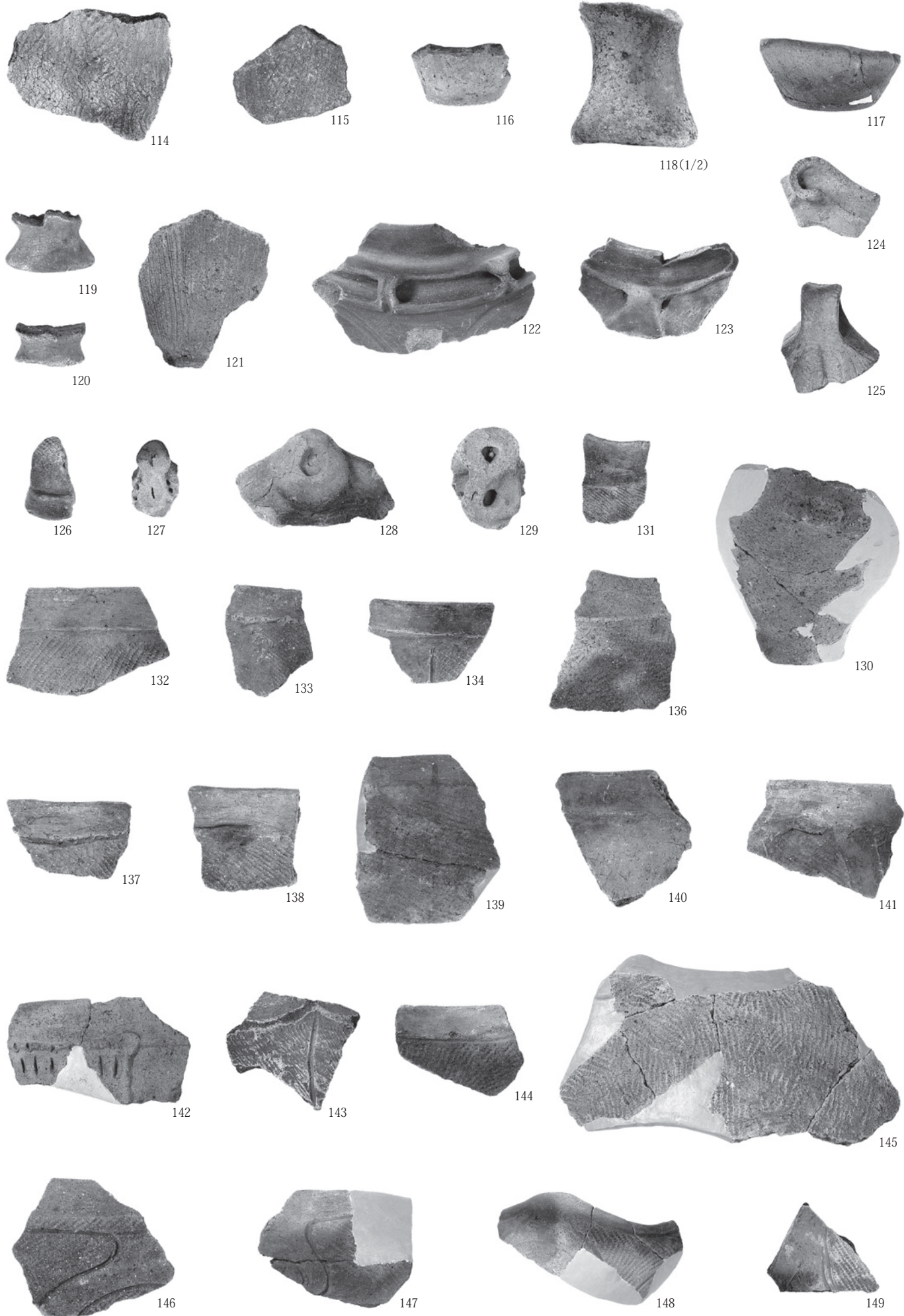


89

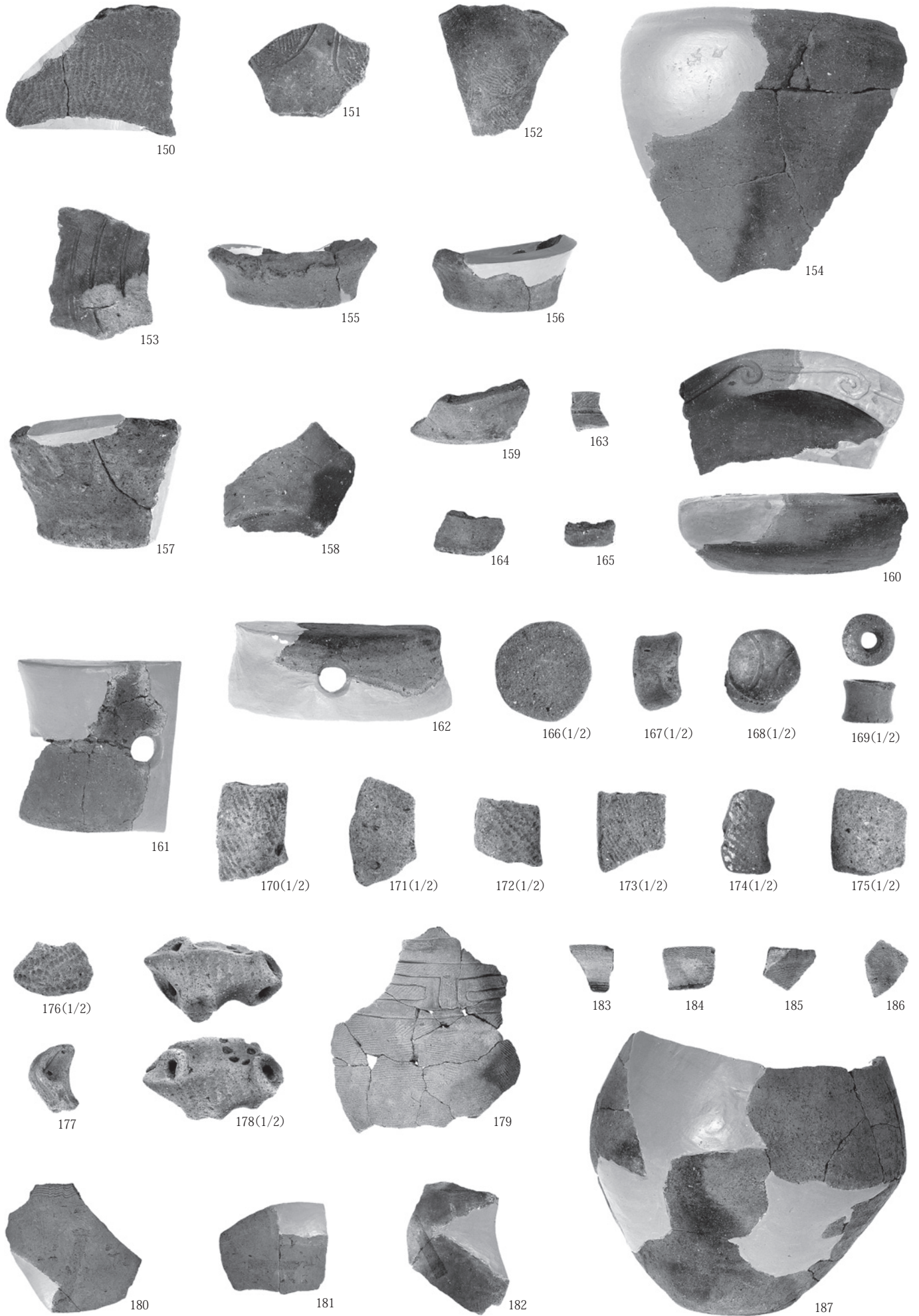


90





12区 遺構外出土土器(5)



財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 第482集

中郷遺跡 (2) ー旧石器・縄文時代編ー

第2分冊 土器編

一般国道17号(鯉沢バイパス)改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査(その2)報告書 第8集

平成22年(2010)3月5日 印刷

平成22年(2010)3月19日 発行

編集・発行/財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県渋川市北橘町下箱田784番地2

電話(0279)52-2511(代表)

ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷/朝日印刷工業株式会社
